検証試験結果

きず幅の影響　試験記録

きず幅の影響

試験条件

チーム名	A 社		試験者	熟練者	
年月日	2025年10月29日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP1、2，3		材質	SM400A,SS400 ,SPV490Q
	形状	平板			
探傷条件	周波数	5 k Hz			
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―
	位相（°）	Bx	―	Bz	―
	探傷感度	―			
リフトオフ	0　mm				

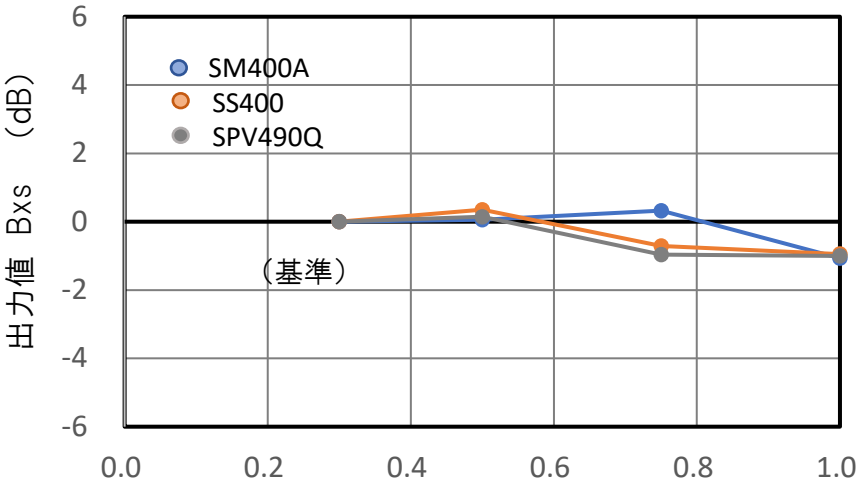
試験結果

きず(スリット)					断面積	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bxs(dB)			Bzs(dB)		
		長さ	深さ	幅	(mm^2)	SM400A	SS400	SPV490Q	SM400A	SS400	SPV490Q
S50	矩形	4.0	1.5	0.30	6	0.0	―	―	0.0	―	―
S51	矩形	4.0	1.5	0.5	6	0.1	―	―	1.8	―	―
S52	矩形	4.0	1.5	0.75	6	0.3	―	―	1.1	―	―
S53	矩形	4.0	1.5	1.0	6	-1.1	―	―	0.6	―	―
S55	矩形	4.0	1.5	0.30	6	―	0.0	―	―	0.0	―
S56	矩形	4.0	1.5	0.5	6	―	0.4	―	―	0.4	―
S57	矩形	4.0	1.5	0.75	6	―	-0.7	―	―	-0.3	―
S58	矩形	4.0	1.5	1.0	6	―	-0.9	―	―	0.0	―
S59	矩形	4.0	1.5	0.30	6	―	―	0.0	―	―	0.0
S60	矩形	4.0	1.5	0.5	6	―	―	0.1	―	―	0.4
S61	矩形	4.0	1.5	0.75	6	―	―	-1.0	―	―	-0.7
S62	矩形	4.0	1.5	1.0	6	―	―	-1.0	―	―	-0.9

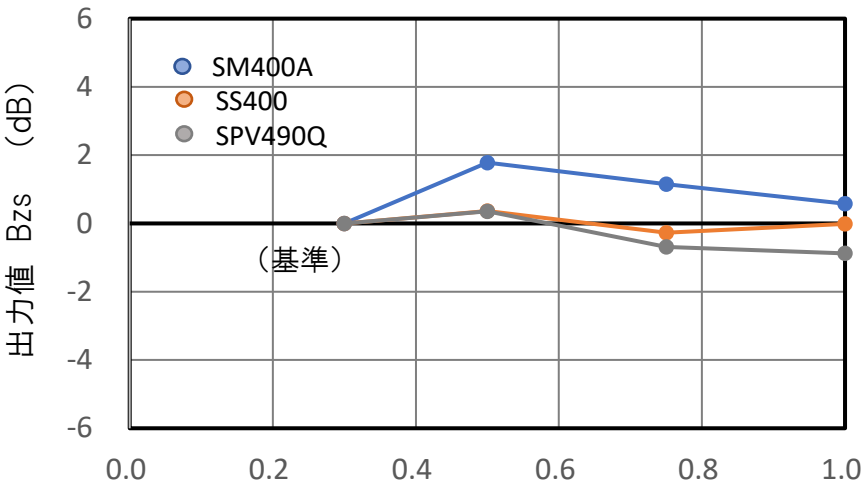
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S50、S55、S59(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、幅0.3mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)



きずの幅の影響 （Bxs



きずの幅の影響 （V_V）

きず幅の影響

試験条件

チーム名	B　社			試験者	熟練者	
年月日	2025年12月2日、2026年３月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP1、2，3		材質	SM400A,SS400 ,SPV490Q	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

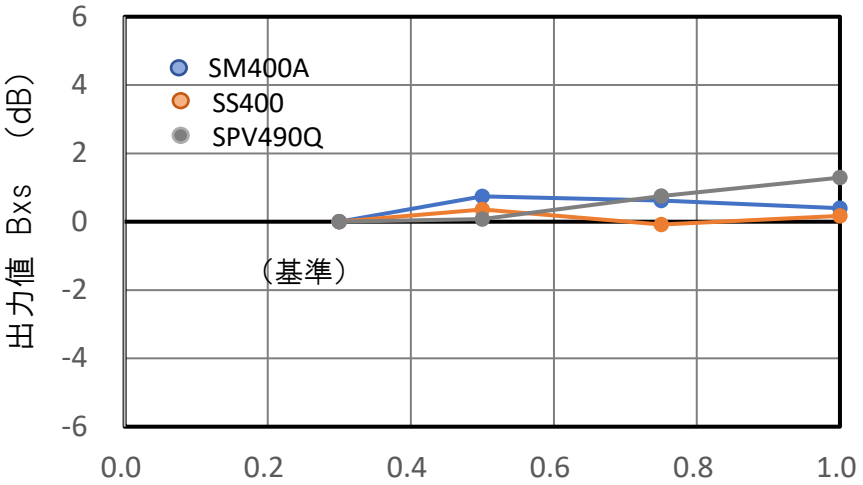
試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bxs(dB)			Bzs(dB)		
		長さ	深さ	幅	(mm^2)	SM400A	SS400	SPV490Q	SM400A	SS400	SPV490Q
S50	矩形	4.0	1.5	0.30	6	0.0	―	―	0.0	―	―
S51	矩形	4.0	1.5	0.5	6	0.7	―	―	0.3	―	―
S52	矩形	4.0	1.5	0.75	6	0.6	―	―	-1.1	―	―
S53	矩形	4.0	1.5	1.0	6	0.4	―	―	-0.2	―	―
S55	矩形	4.0	1.5	0.30	6	―	0.0	―	―	0.0	―
S56	矩形	4.0	1.5	0.5	6	―	0.4	―	―	0.2	―
S57	矩形	4.0	1.5	0.75	6	―	-0.1	―	―	-0.2	―
S58	矩形	4.0	1.5	1.0	6	―	0.2	―	―	-0.7	―
S59	矩形	4.0	1.5	0.30	6	―	―	0.0	―	―	0.0
S60	矩形	4.0	1.5	0.5	6	―	―	0.1	―	―	0.6
S61	矩形	4.0	1.5	0.75	6	―	―	0.8	―	―	0.1
S62	矩形	4.0	1.5	1.0	6	―	―	1.3	―	―	0.6

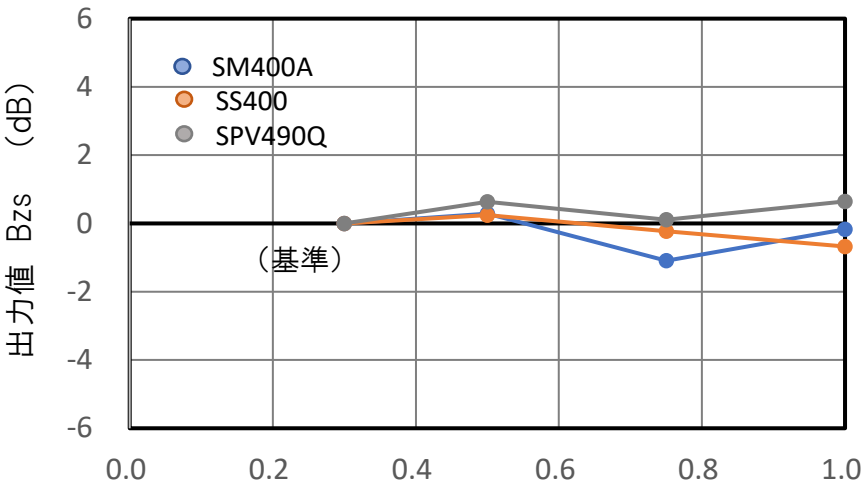
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S50、S55、S59（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、幅0.3mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

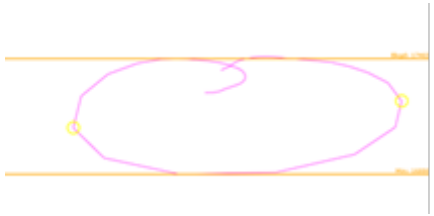


きずの幅の影響 （Bxs）



きずの幅の影響 （Bzs）

表　バタフライプロット出力表示例（8chマルチ）　（表示：not scale）

スリット幅 (mm)	0.25	0.5	0.75	1.0
SM400A				
SS400				
SPV490Q				

添付資料２

きず形状の影響　試験記録

きず形状の影響

試験条件

チーム名	A 社		試験者	熟練者		
年月日	2025年10月29日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP1			材質	SM400A
	形状	平板				
探傷条件	周波数	5 k Hz				
	感度（ｄB）	Bx	―		Bz	―
	位相（°）	Bx	―		Bz	―
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

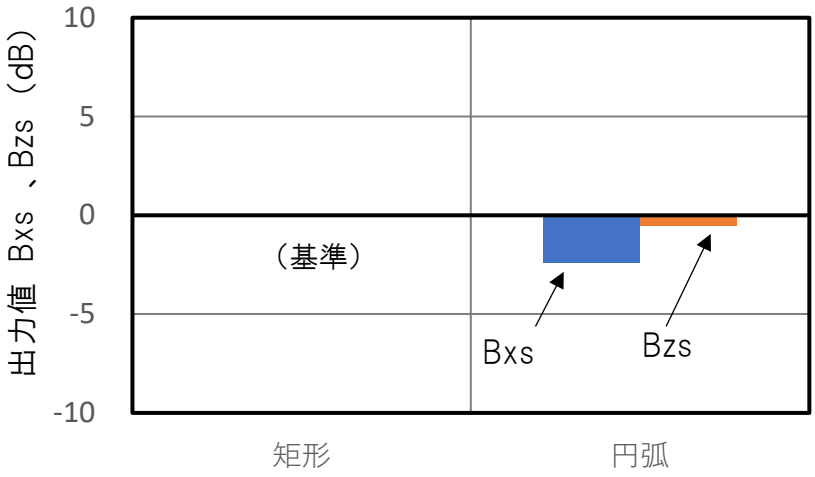
試験結果

きず(スリット)					断面積	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bx			Bz		
		長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx（ー）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S50	矩形	4.0	1.5	0.30	6	579	0.0	8.8	808	0.0	25.5
S54	円弧	4.0	1.5	0.30	6	438	-2.4	6.3	761	-0.5	25.0
ノイズ N（ー）						211	―	―	43	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S50(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、矩形スリットの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)



きず形状の影響

きず形状の影響

試験条件

チーム名	B　社			試験者	熟練者
年月日	2026年3月2日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP 1		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	50 k Hz			
	感度（d B)	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度	―			
リフトオフ	0　mm				

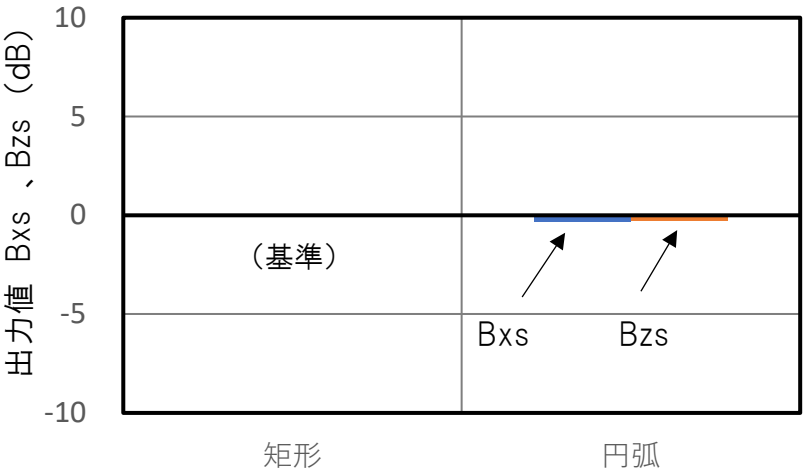
試験結果

きず(スリット)					断面積	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bx			Bz		
		長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx (V)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S50	矩形	4.0	1.5	0.30	6	4.040	0.0	22.6	8.040	0.0	28.6
S54	円弧	4.0	1.5	0.30	6	3.880	−0.4	22.2	7.770	−0.3	28.3
ノイズ N (V)						0.300	―	―	0.300	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S50(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、矩形スリットの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx (又はBz) / N)



きず形状の影響

添付資料３

材質の影響　試験記録

材質の影響

試験条件

チーム名	A 社		試験者	熟練者		
年月日	2025年10月29日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP1、2，3			材質	SM400A,SS400 ,SPV490Q
	形状	平板				
探傷条件	周波数	5 k Hz				
	感度（ｄB）	Bx	―		Bz	―
	位相（°）	Bx	―		Bz	―
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

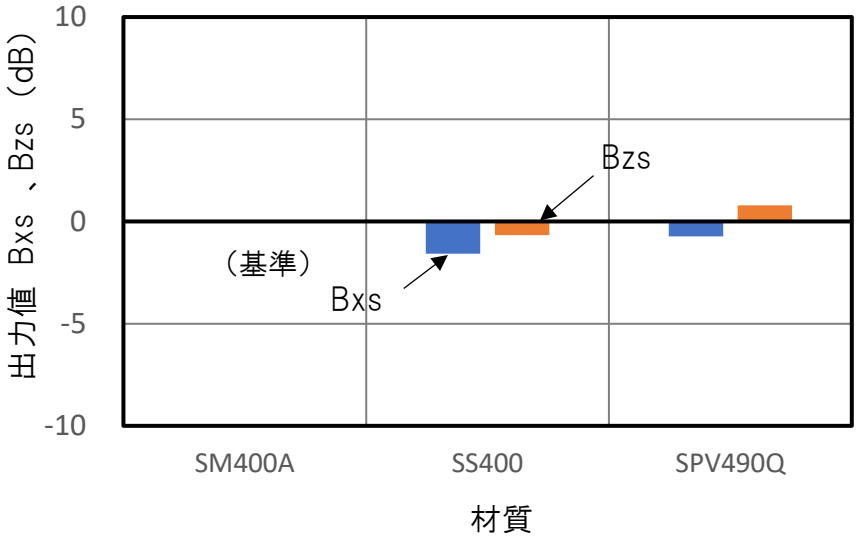
試験結果

きず(スリット)					材質	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bx			Bz		
		長さ	深さ	幅		Bx (―)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S50	矩形	4.0	1.5	0.30	SM400A	579	0.0	8.8	808	0.0	25.5
S55	矩形	4.0	1.5	0.30	SS400	483	-1.6	16.8	748	-0.7	15.8
S59	矩形	4.0	1.5	0.30	SPV490Q	532	-0.7	27.7	885	0.8	49.4
ノイズ N（SM400A）（―）						211	―	―	43	―	―
ノイズ N（SS400）（―）						70	―	―	122	―	―
ノイズ N（SPV490Q）（―）						22	―	―	3	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S50(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、SM400Aの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)



材質の影響、8chマルチ

材質の影響

試験条件

チーム名	B　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年12月2日、2026年３月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP1、2、３		材質	SM400A、SS400、SPV490Q	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

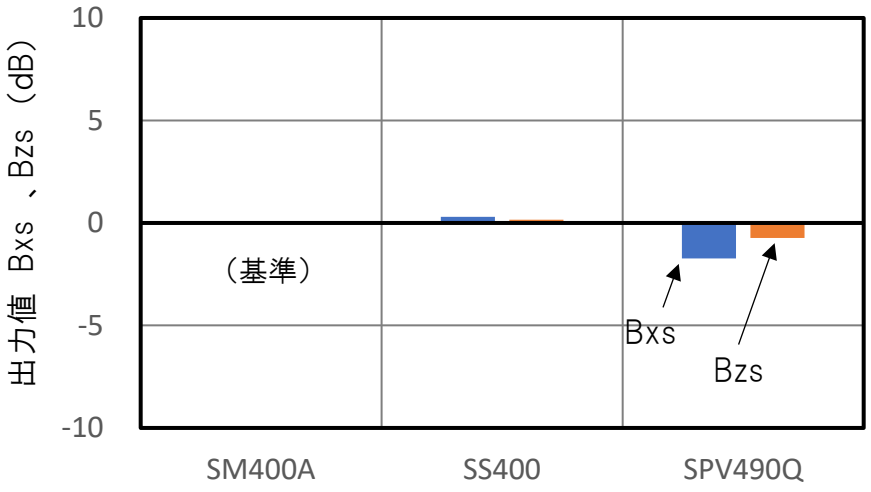
きず（スリット）					材質	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅		Bx（V）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S50	矩形	4.0	1.5	0.30	SM400A	4.040	0.0	22.6	8.040	0.0	28.6
S55	矩形	4.0	1.5	0.30	SS400	4.181	0.3	22.9	8.195	0.2	28.7
S59	矩形	4.0	1.5	0.30	SPV490Q	3.310	-1.7	24.4	7.390	-0.7	31.4
ノイズ N（SM400A）（V）						0.300	―	―	0.300	―	―
ノイズ N（SS400）（V）						0.300	―	―	0.300	―	―
ノイズ N（SPV490Q）（V）						0.200	―	―	0.200	―	―

ー：未実施/対象外、※：未実施のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S50（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、SM400Aの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)



材質の影響、16chマルチ

添付資料４

角度感度特性　試験記録

角度感度特性

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年11月11日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP1		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0　mm				

試験結果

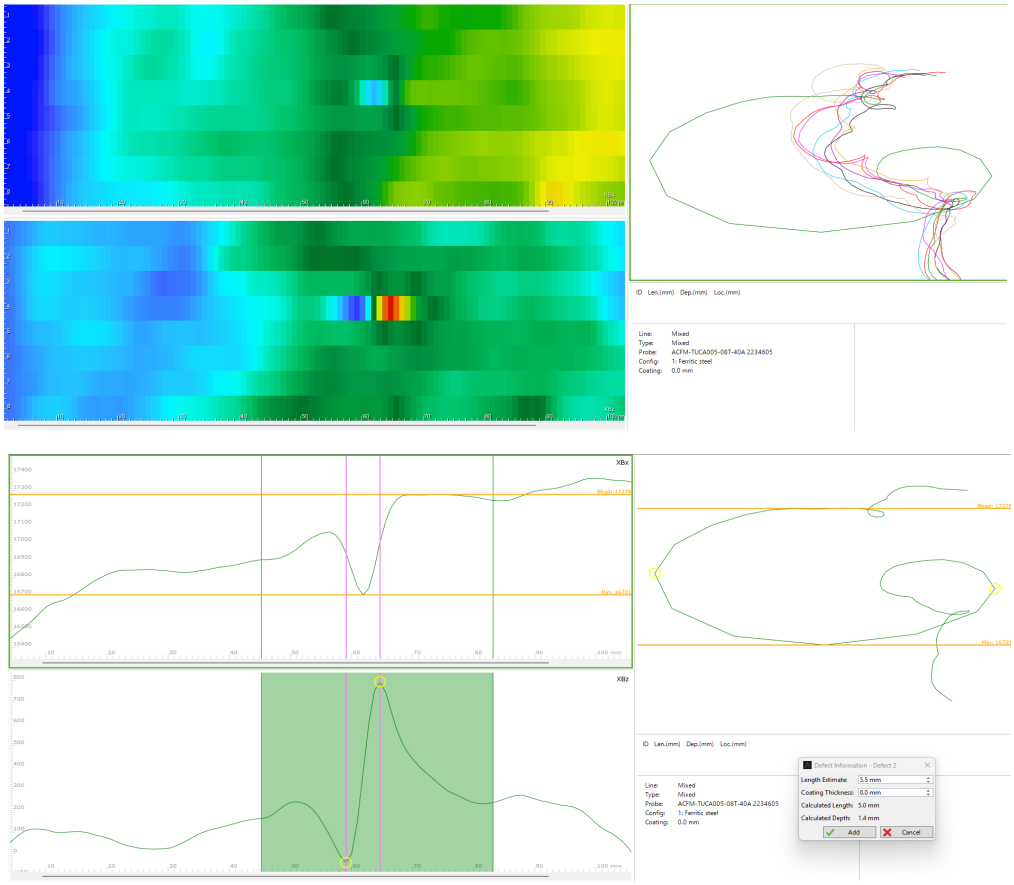
きず（スリット）					角度	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	（°）	Bx（ー）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S50	矩形	4.0	1.5	0.25	0	575	0.0	7.2	835	0.0	25.8
S50	矩形	4.0	1.5	0.25	30	286	−6.1	1.2	268	−9.9	15.9
S50	矩形	4.0	1.5	0.25	45	288	−6.0	1.2	341	−7.8	18.0
S50	矩形	4.0	1.5	0.25	60	299	−5.7	1.6	319	−8.4	17.4
S50	矩形	4.0	1.5	0.25	90	275	−6.4	0.8	213	−11.9	13.9
ノイズ　N（ー）						250			43		

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

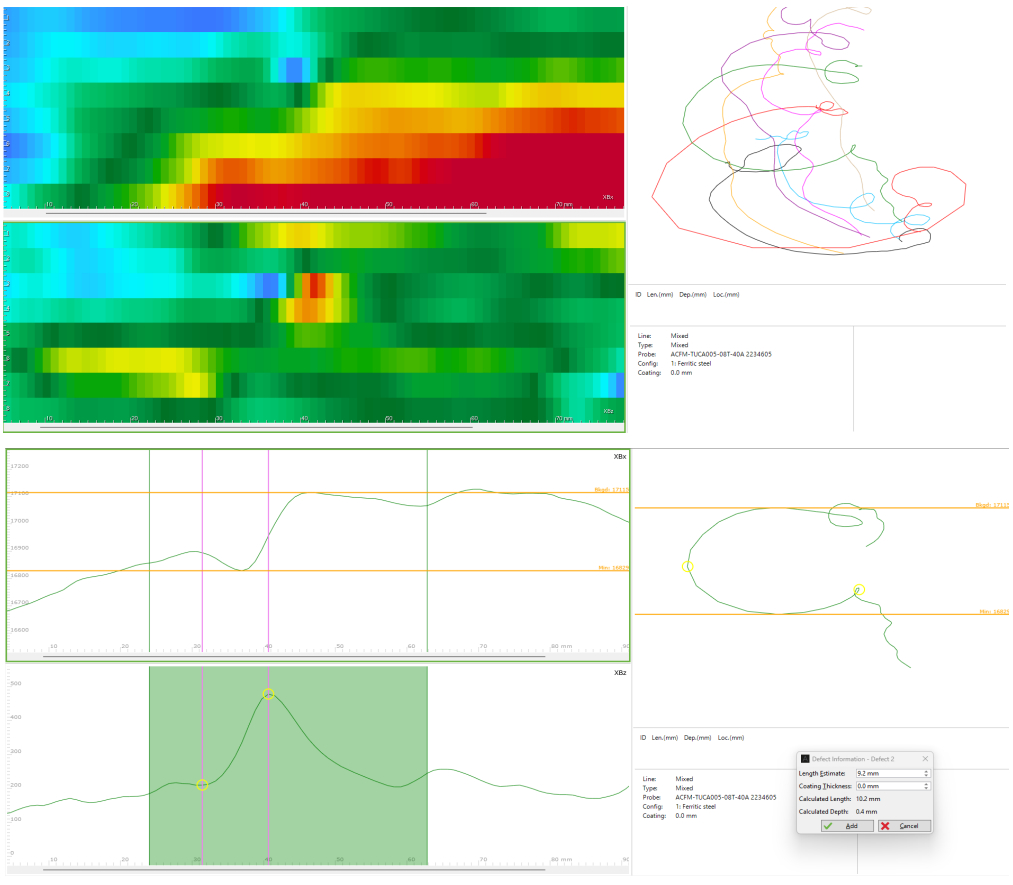
Bxs 、Bzs ： S50（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、角度0°の出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

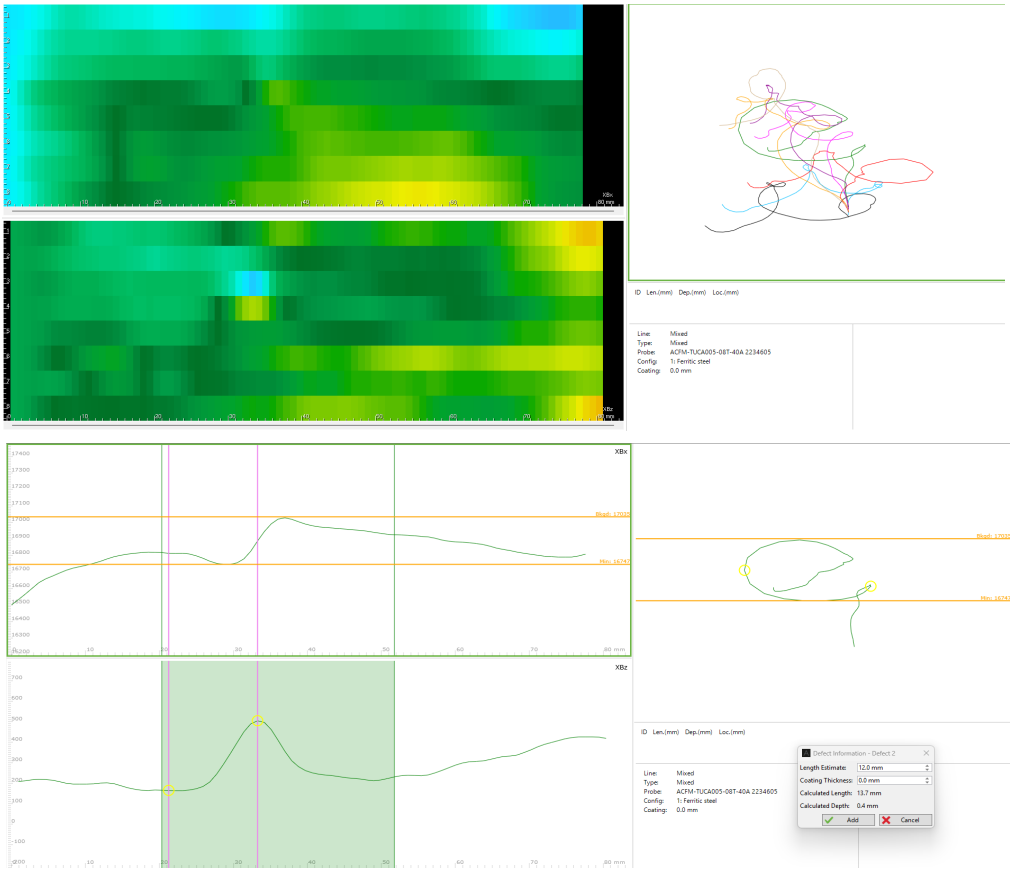
0°



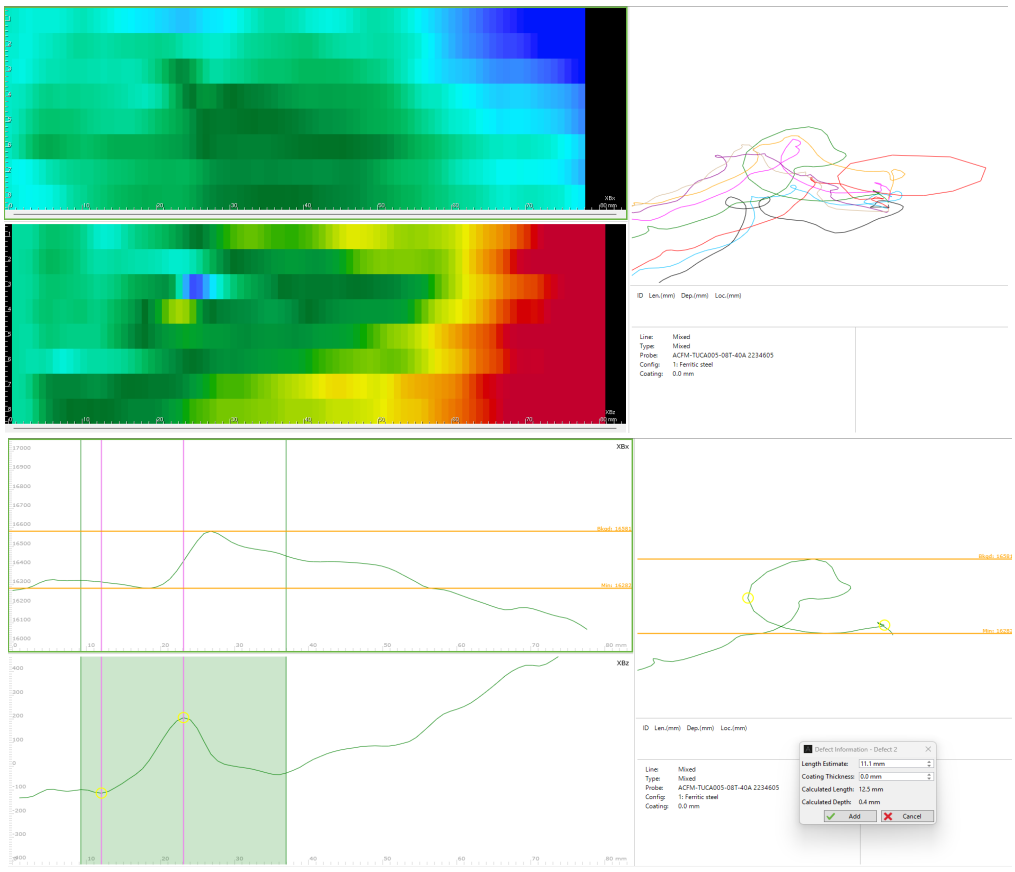
30°



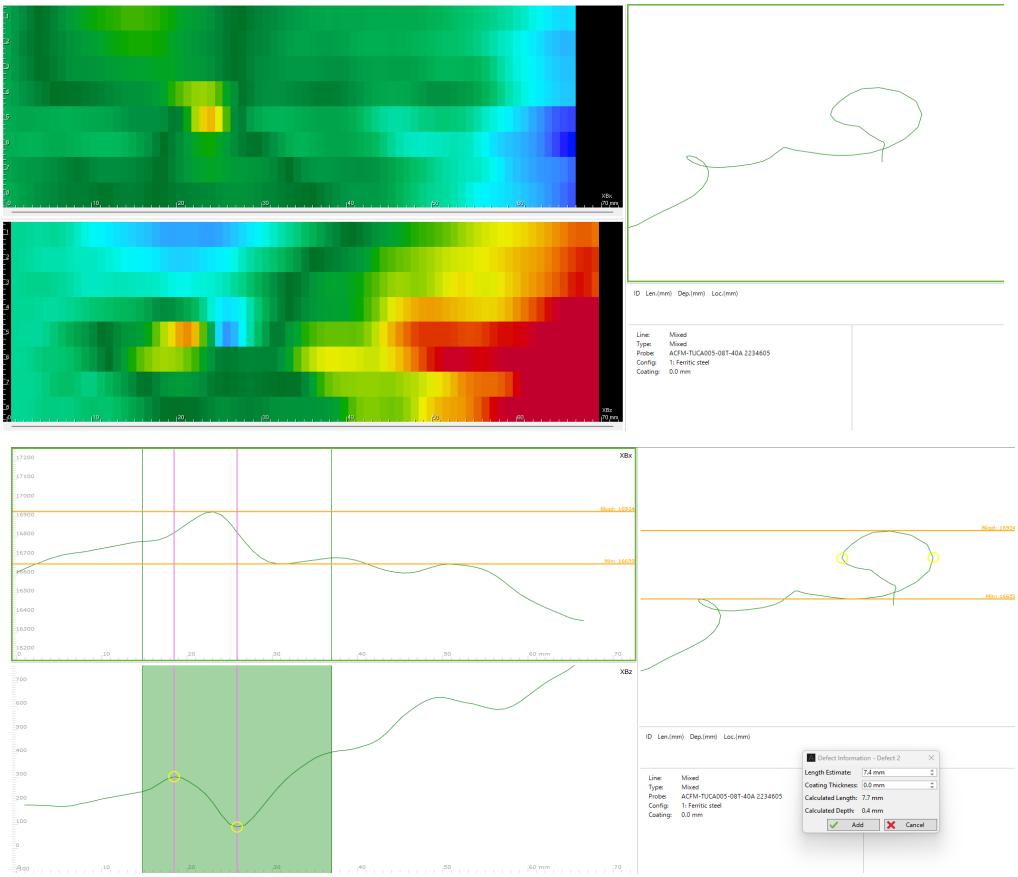
45°

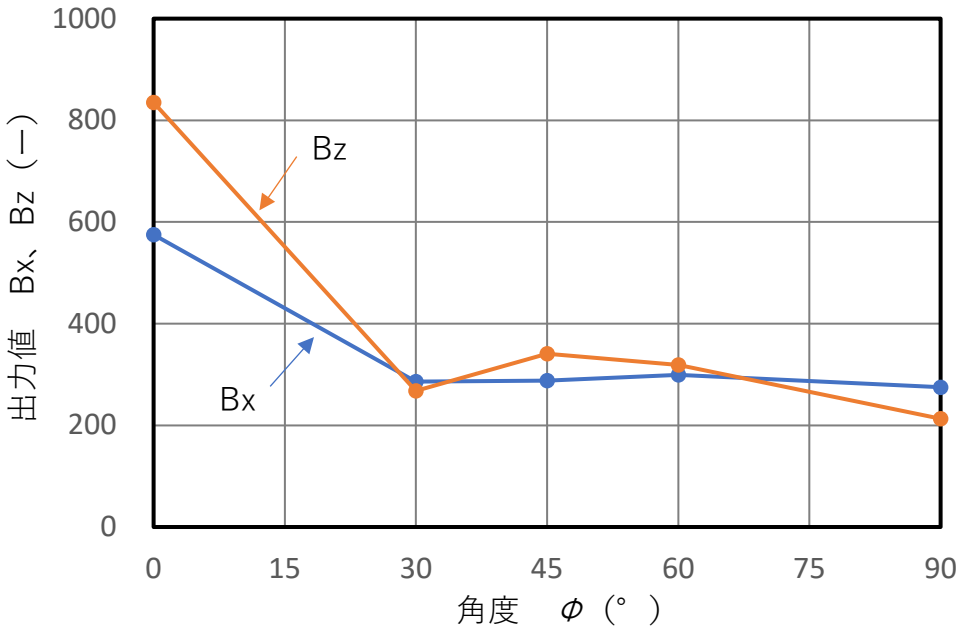

XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 2
Length Estimate: 12.0 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 13.7 mm
Calculated Depth: 0.4 mm
Add
Cancel

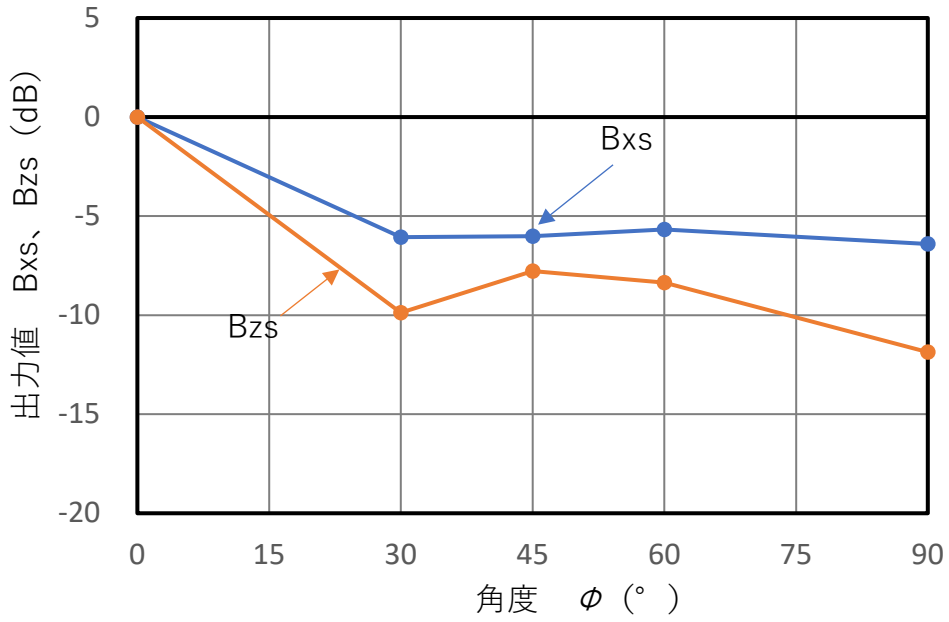
60°


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 2
Length Estimate: 11.1 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 12.5 mm
Calculated Depth: 0.4 mm
Add
Cancel

90°


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 2
Length Estimate: 7.4 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 7.7 mm
Calculated Depth: 0.4 mm
Add
Cancel


1000
800
600
400
200
0
出力値　Bx、Bz（—）
Bz
Bx
0
15
30
45
60
75
90
角度　Φ（°）


5
0
-5
-10
-15
-20
出力値　Bxs、Bzs（dB）
Bxs
Bzs
0
15
30
45
60
75
90
角度　Φ（°）

角度感度特性

試験条件

チーム名	B　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年12月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP1		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

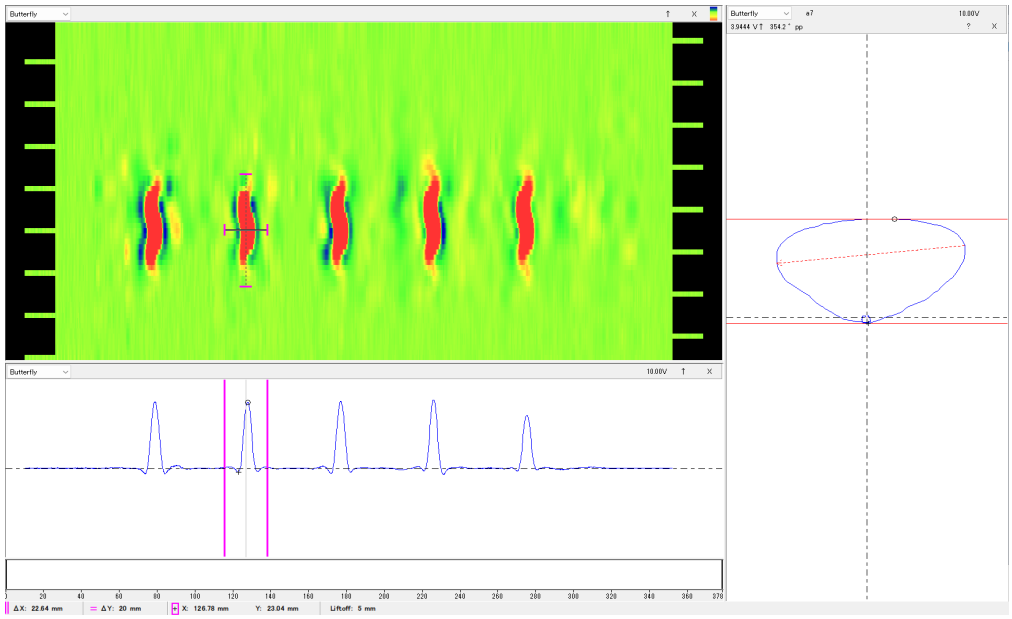
きず（スリット）					角度	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	（°）	Bx（V）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	0	4.026	0.0	22.6	8.032	0.0	28.6
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	15	3.714	−0.7	21.9	7.300	−0.8	27.7
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	30	2.594	−3.8	18.7	5.262	−3.7	24.9
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	45	1.598	−8.0	14.5	3.414	−7.4	21.1
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	60	1.310	−9.8	12.8	2.545	−10.0	18.6
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	75	1.149	−10.9	11.7	2.137	−11.5	17.1
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	90	1.354	−9.5	13.1	2.711	−9.4	19.1
ノイズ　N　（V）						0.300	―	―	0.300	―	―

Bx、Bz　：　探傷器の出力値

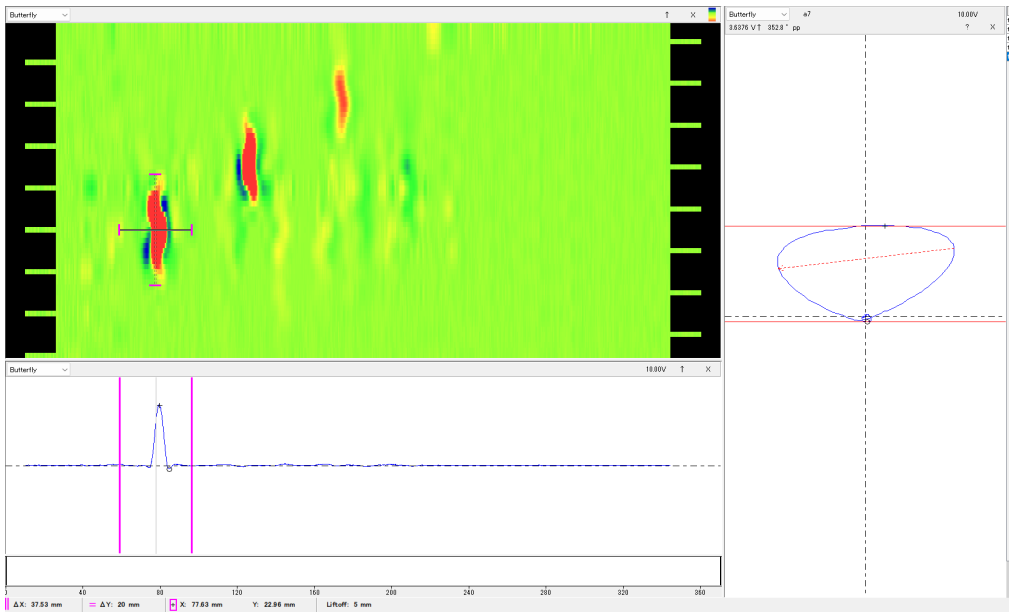
Bxs　、Bzs　：　S50（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、角度0°の出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N　：　出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

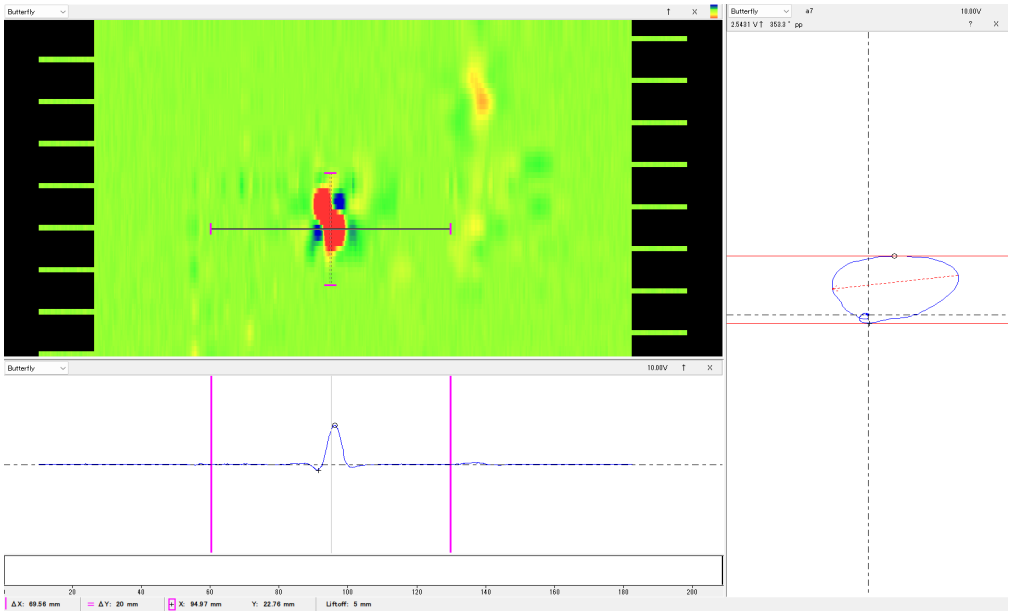
0°



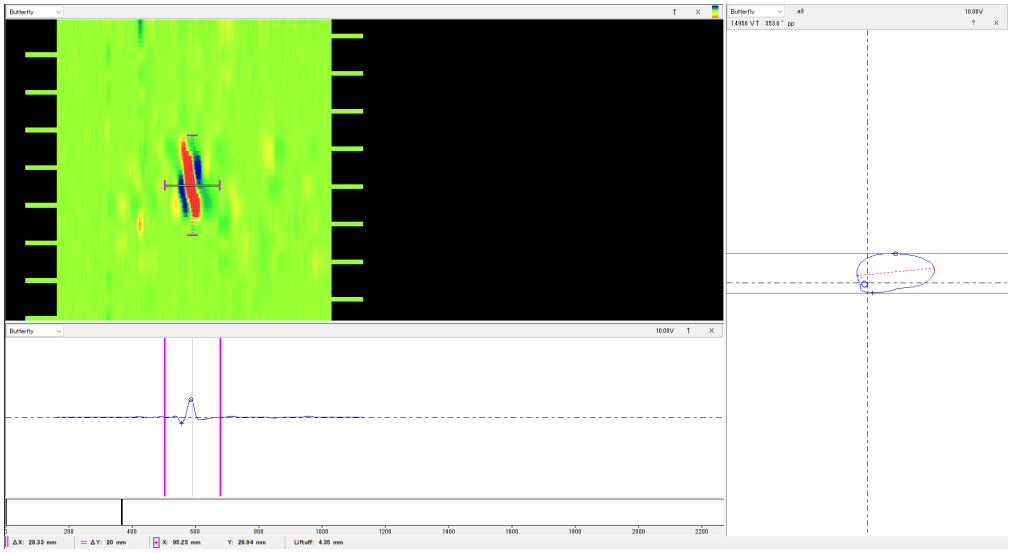
15°



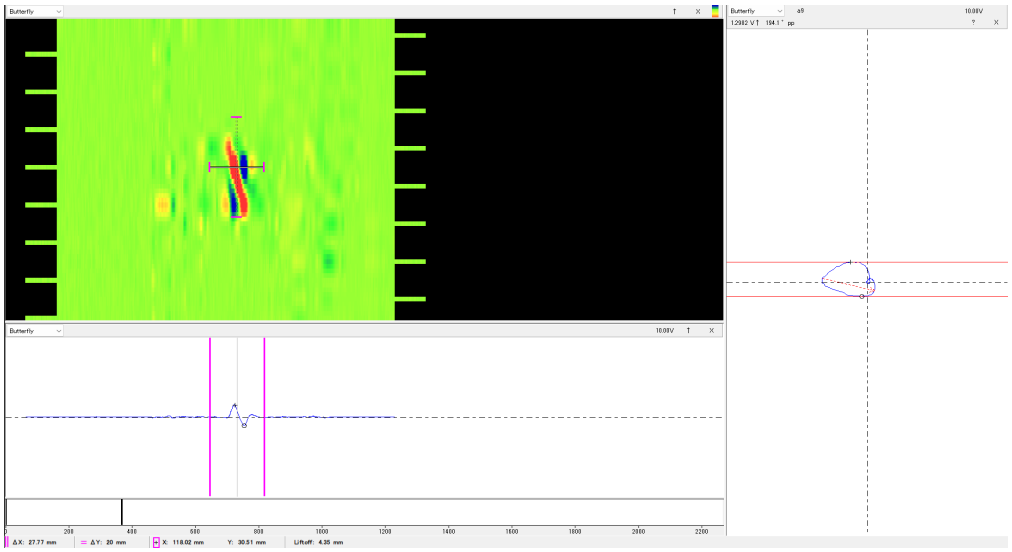
30°



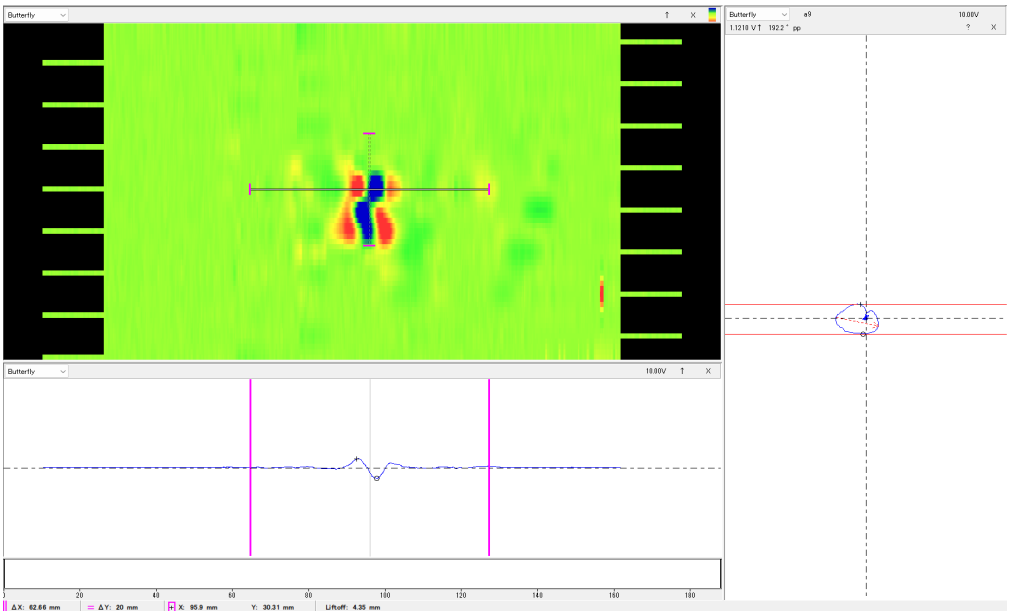
45°



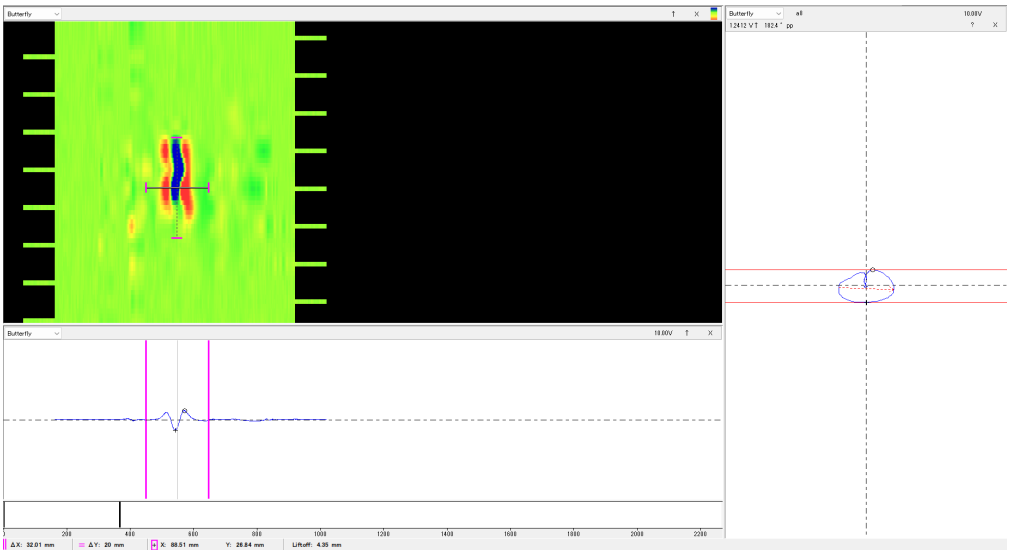
60°

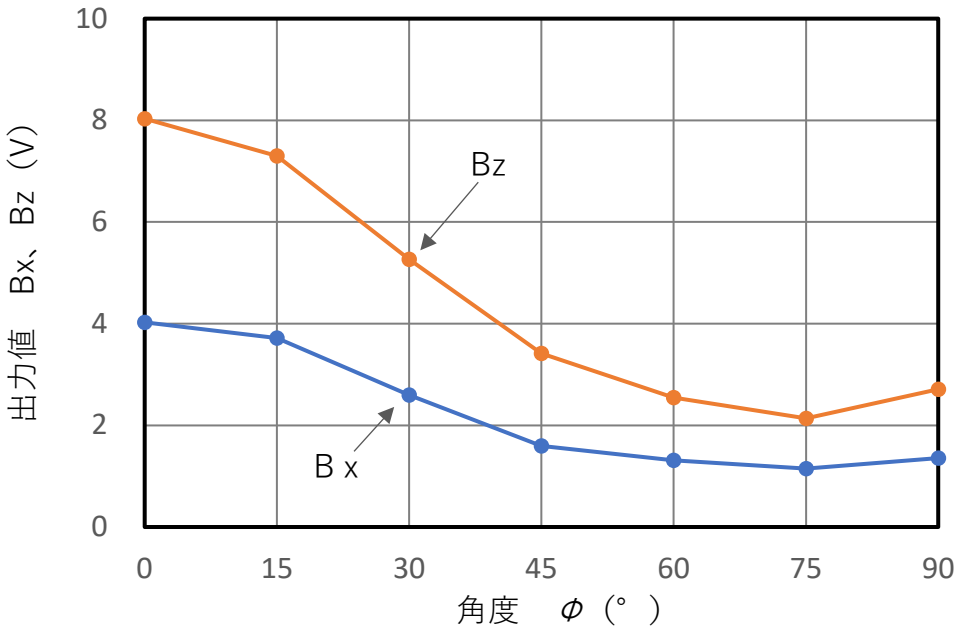


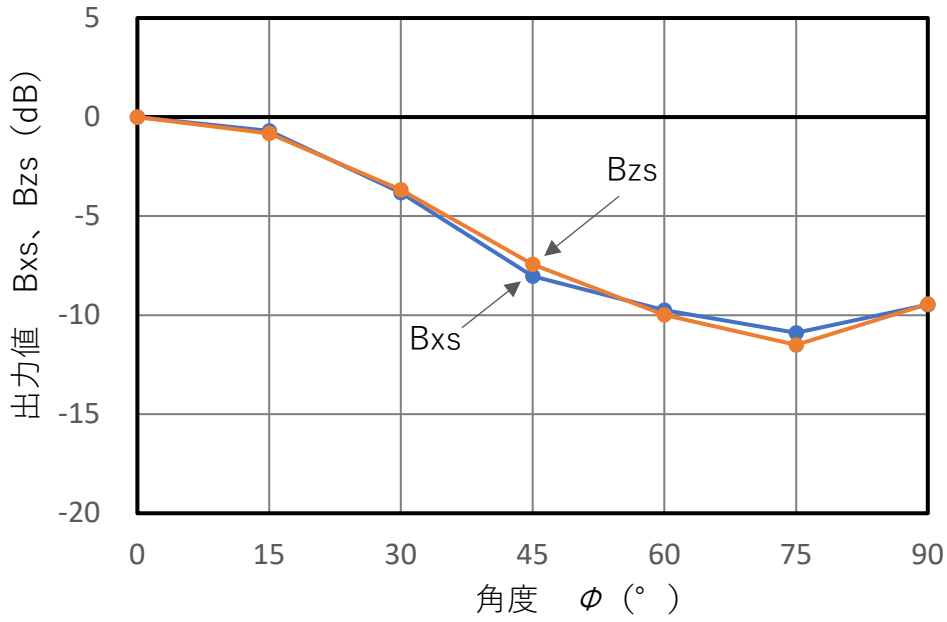
75°



90°


Butterfly
Butterfly
Butterfly
200
400
600
800
1000
1200
1400
1600
1800
2000
2200


10
8
6
4
2
0
出力値　Bx、Bz（V）
Bz
B x
0
15
30
45
60
75
90
角度　Φ（°）


5
0
-5
-10
-15
-20
出力値　Bxs、Bzs（dB）
Bzs
Bxs
0
15
30
45
60
75
90
角度　Φ（°）

添付資料５

オフセット特性　試験記録

オフセット特性

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年11月11日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP1		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

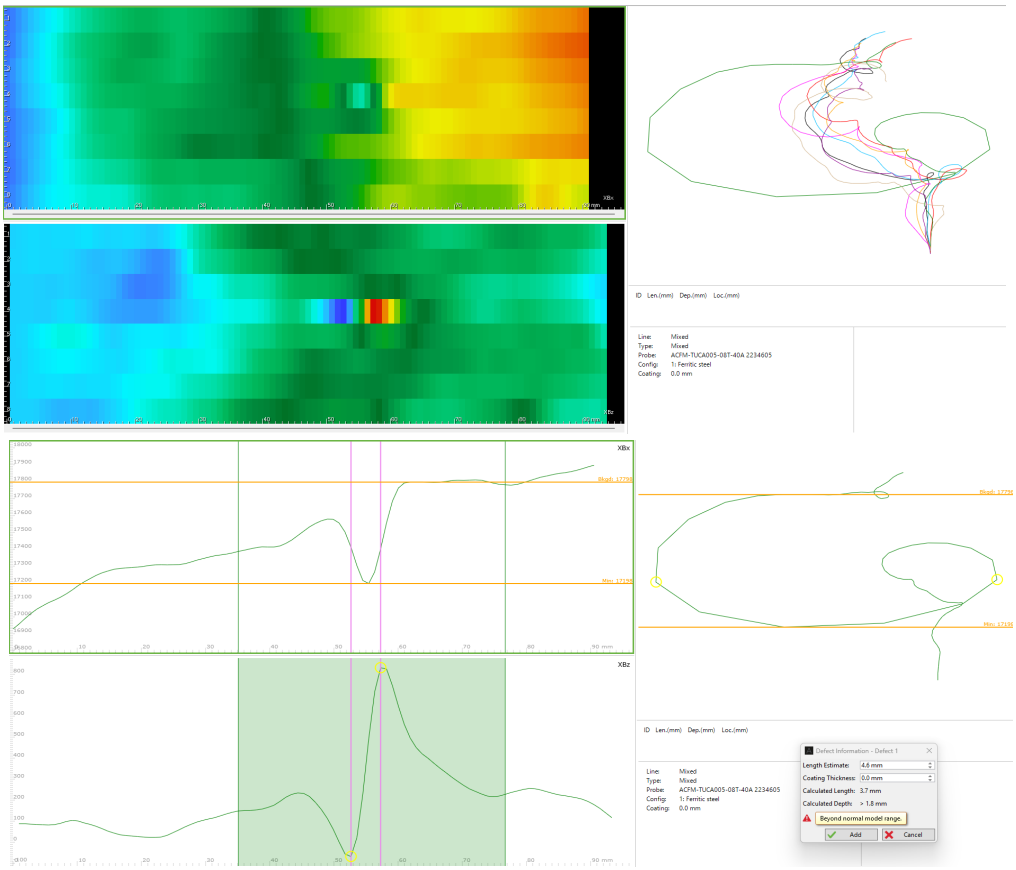
きず（スリット）					オフセット	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm)	Bx（ー）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S50	矩形	4.0	1.5	0.25	0	600	0.0	7.6	899	0.0	26.4
S50	矩形	4.0	1.5	0.25	1	557	-0.6	7.0	694	-2.2	24.2
S50	矩形	4.0	1.5	0.25	2	526	-1.1	6.5	605	-3.4	23.0
S50	矩形	4.0	1.5	0.25	3	436	-2.8	4.8	415	-6.7	19.7
ノイズ N（ー）						250	ー	ー	43	ー	ー

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

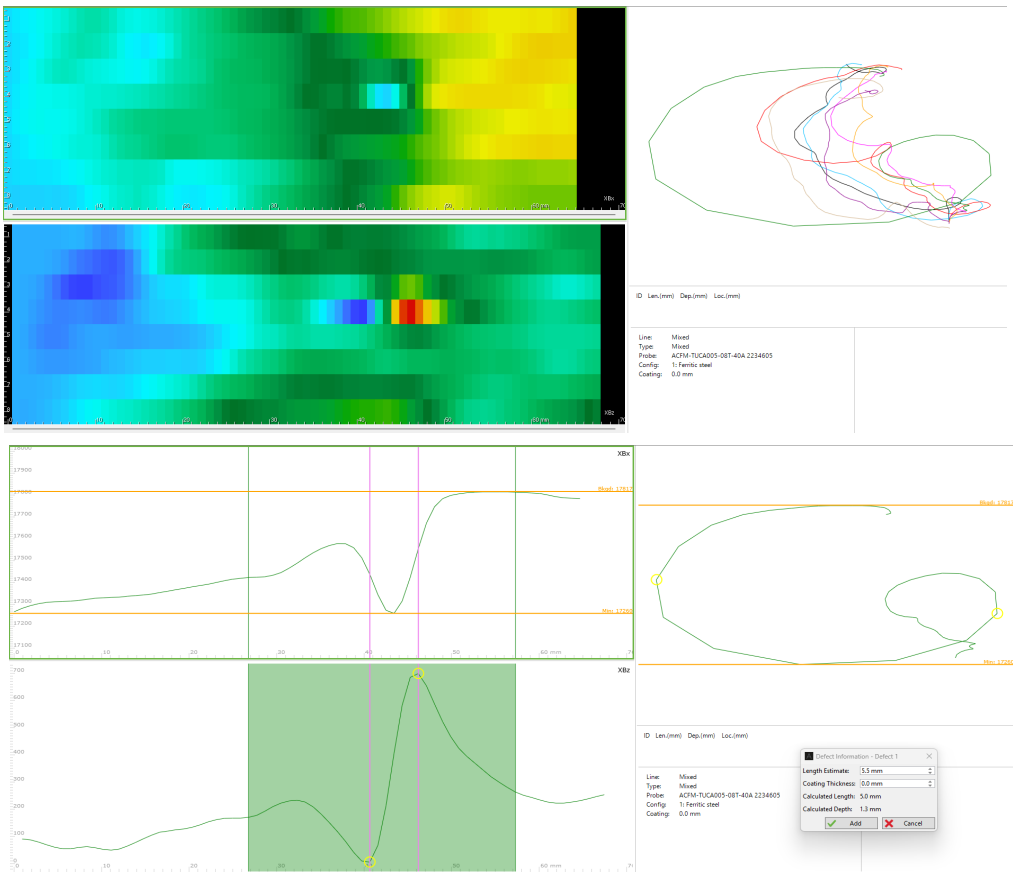
Bxs 、Bzs ： S50（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、オフセット0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

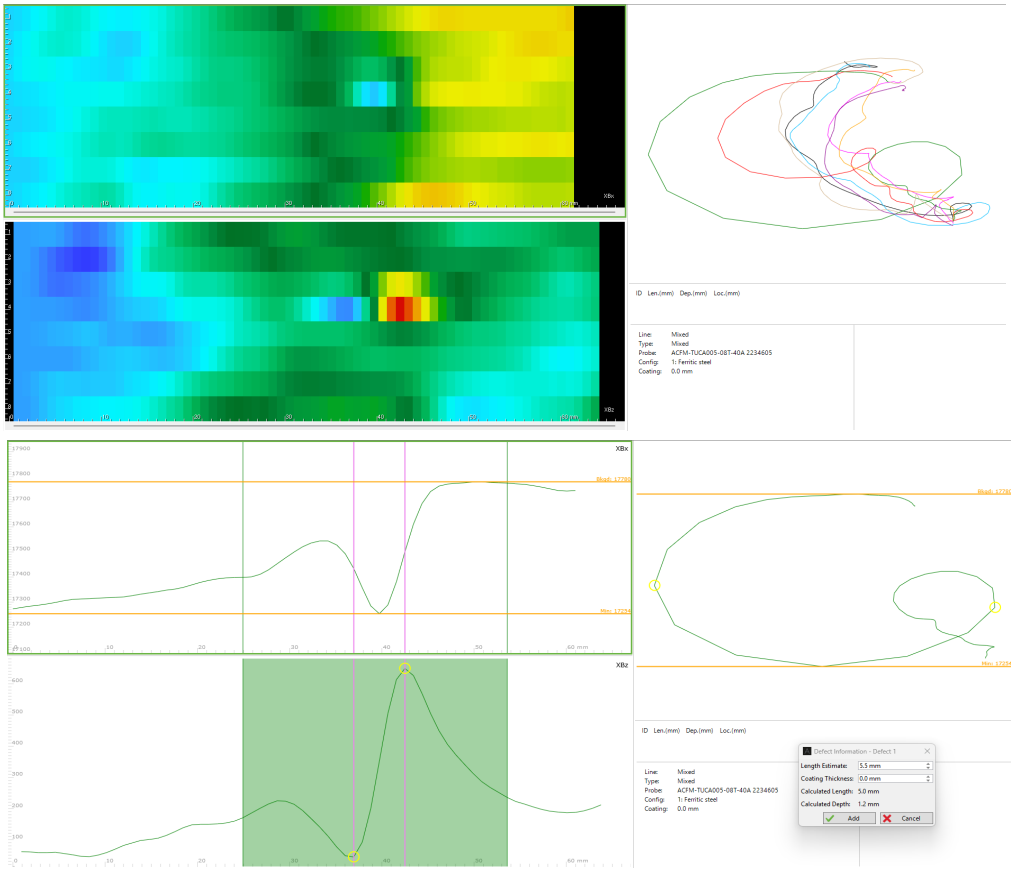
0mm



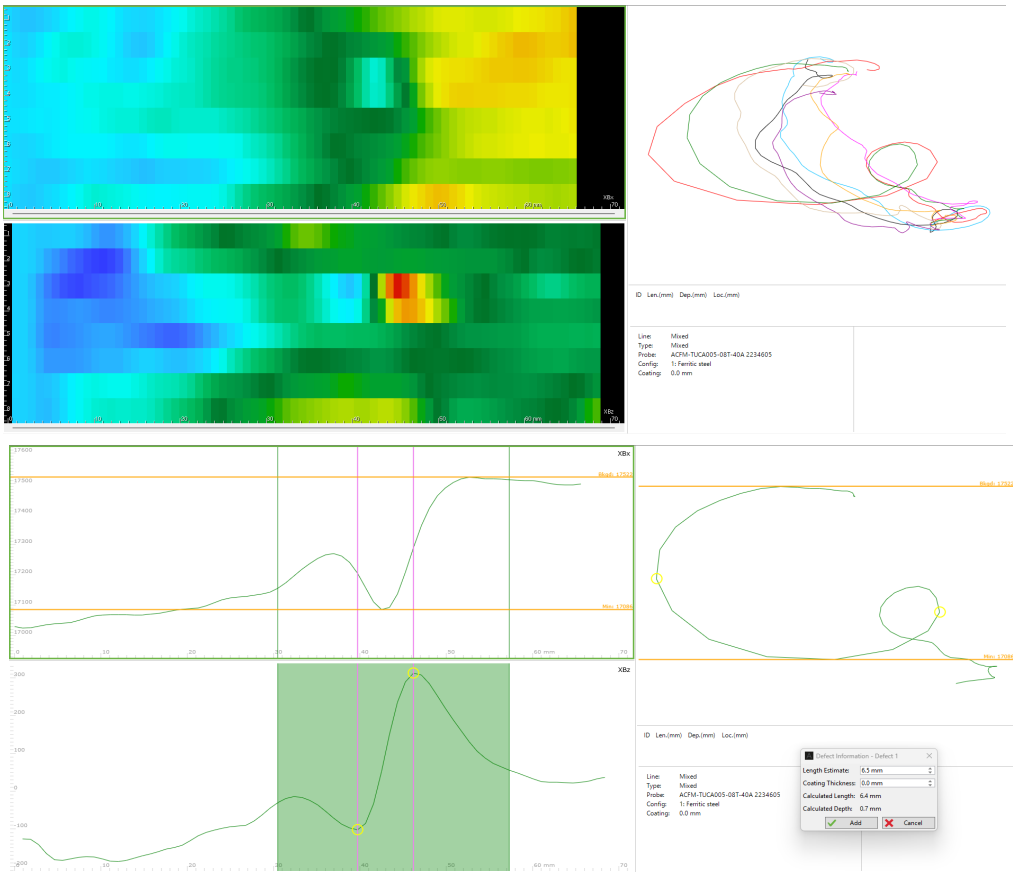
1mm

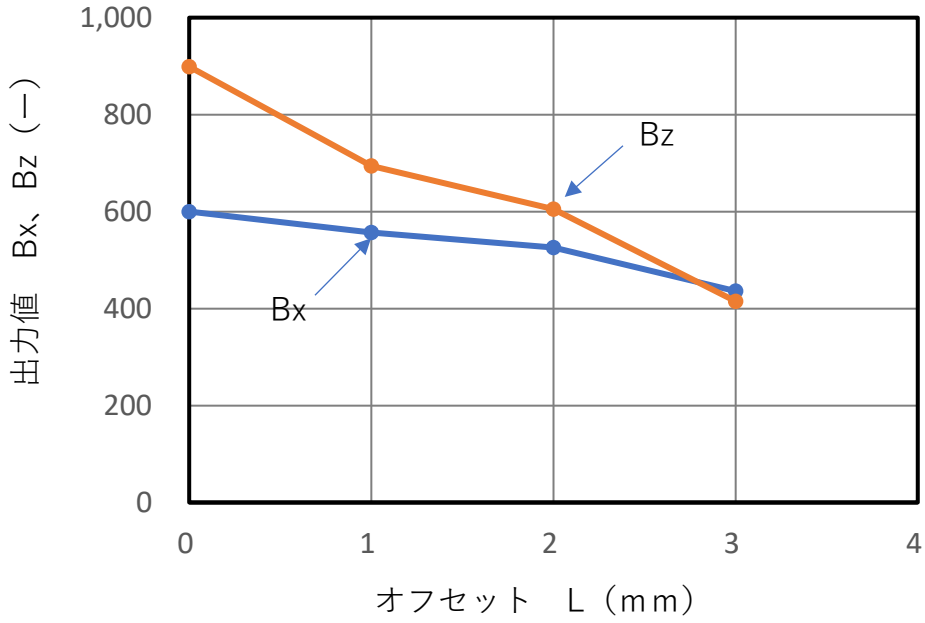


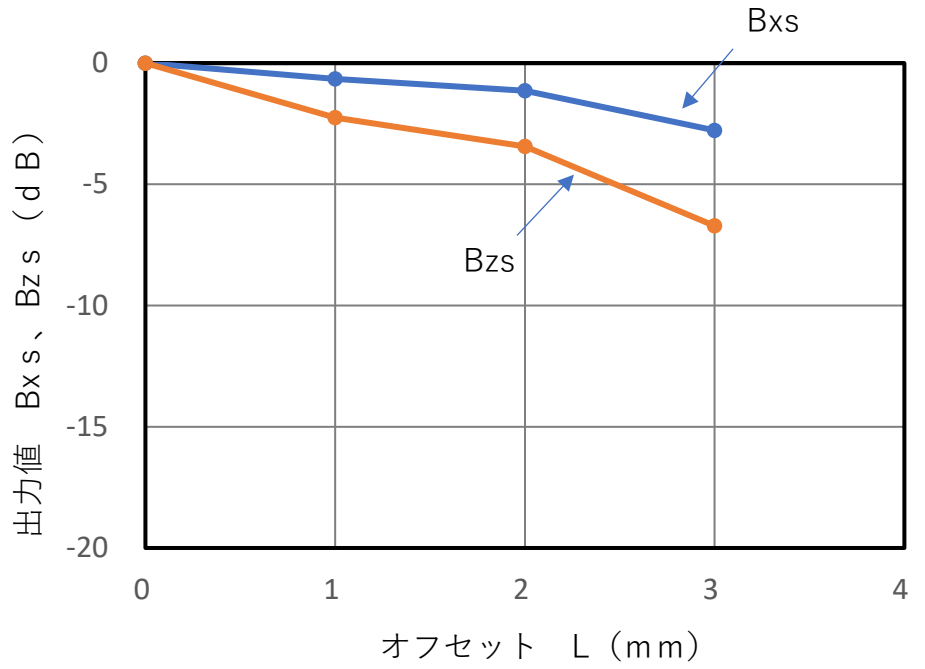
2mm



3mm




1,000
800
600
400
200
0
出力値　Bx、Bz（—）
Bz
Bx
0
1
2
3
4
オフセット　L（mm）


Bxs
0
-5
-10
-15
-20
出力値　Bxs、Bzs（dB）
Bzs
0
1
2
3
4
オフセット　L（mm）

オフセット特性

試験条件

チーム名	B　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年12月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP1		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50 k Hz				
	感度（dB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

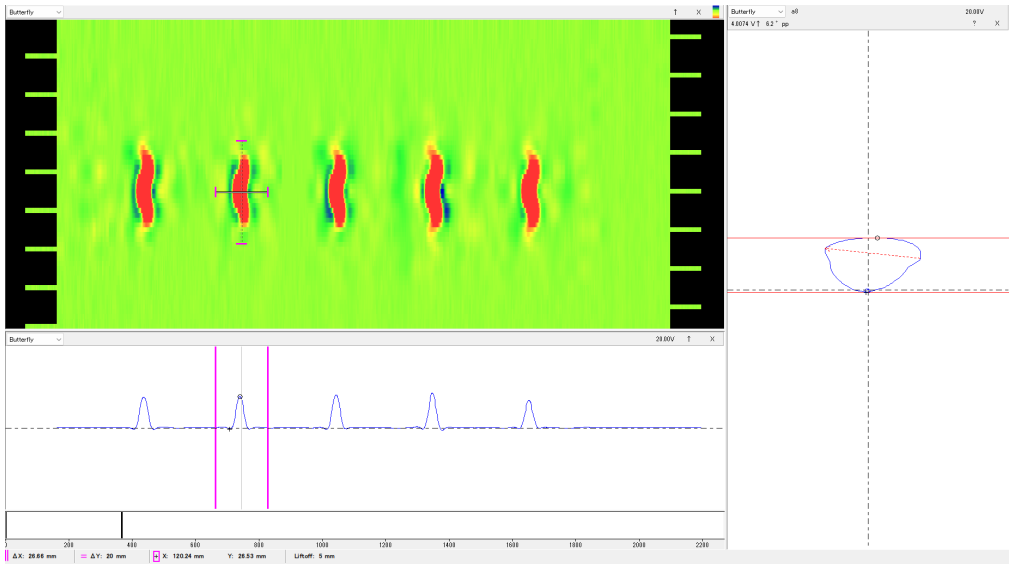
きず(スリット)					オフセット	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm)	Bx (V)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	0	4.079	0.0	22.7	8.052	0.0	28.6
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	1	3.188	−2.1	20.5	5.324	−3.6	25.0
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	2	2.082	−5.8	16.8	2.882	−8.9	19.7
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	3	1.454	−9.0	13.7	1.600	−14.0	14.5
ノイズ N (V)						0.300	―	―	0.300	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

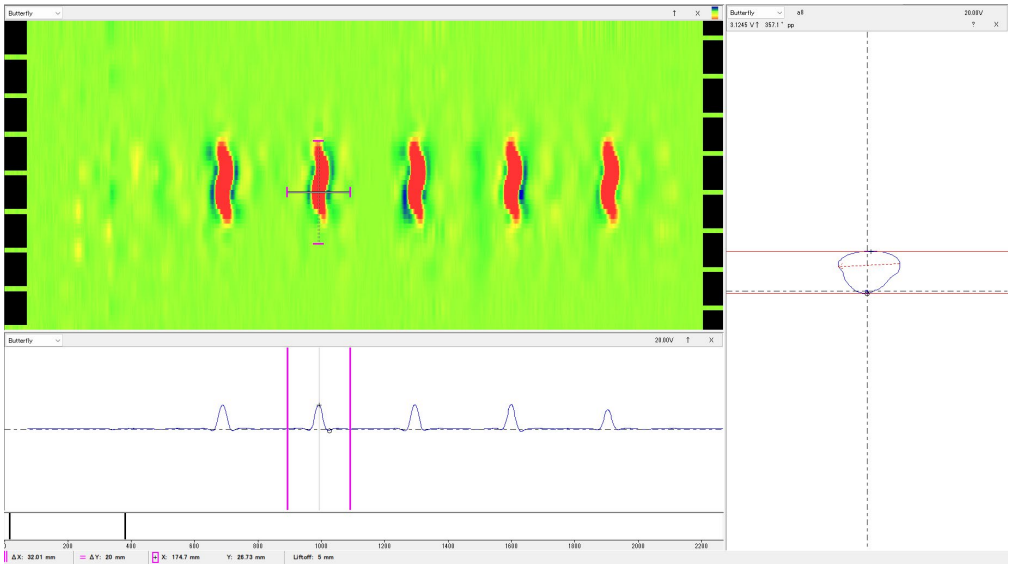
Bxs 、Bzs ： S50(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、オフセット0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx (又はBz) / N)

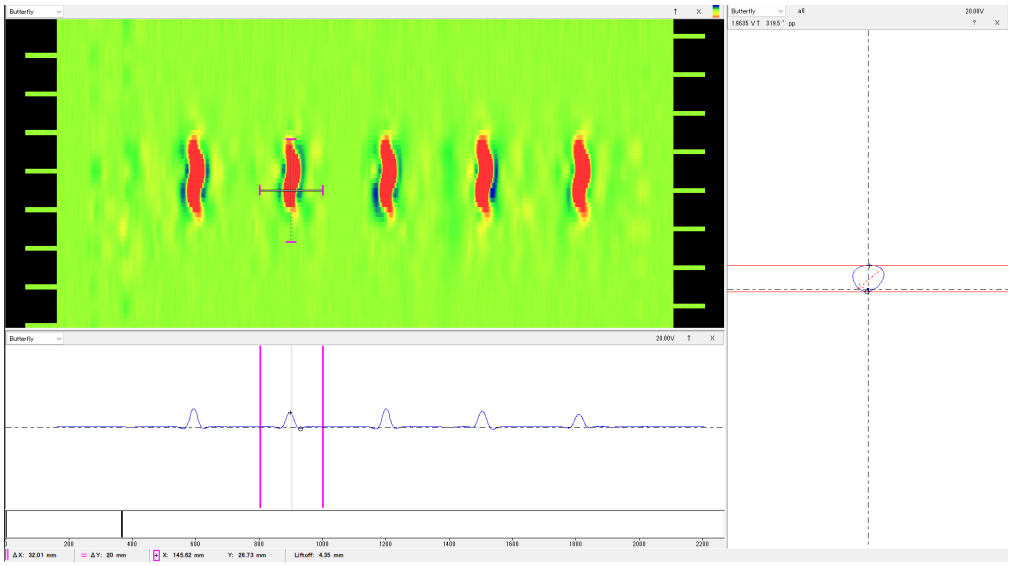
0mm



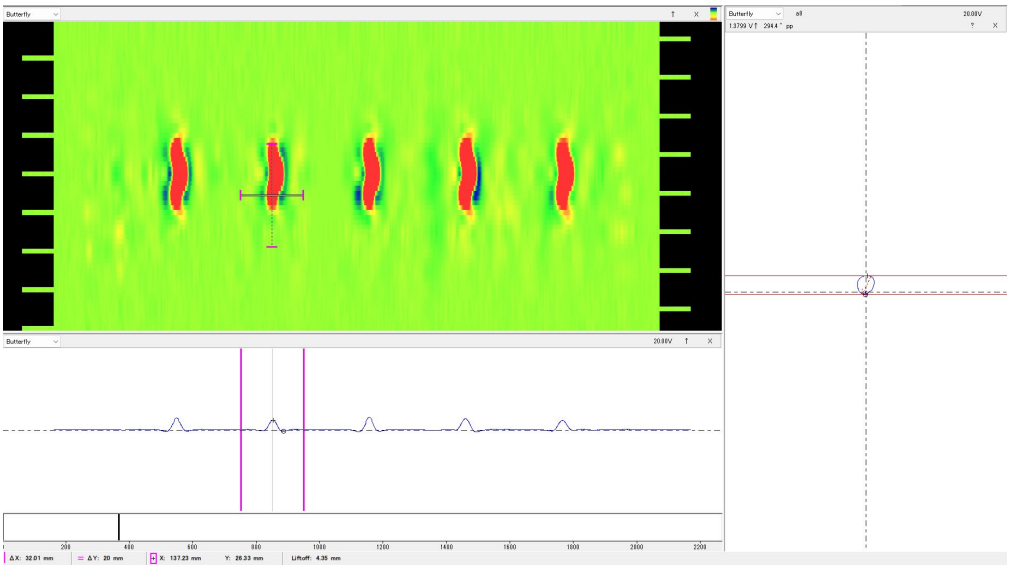
1mm

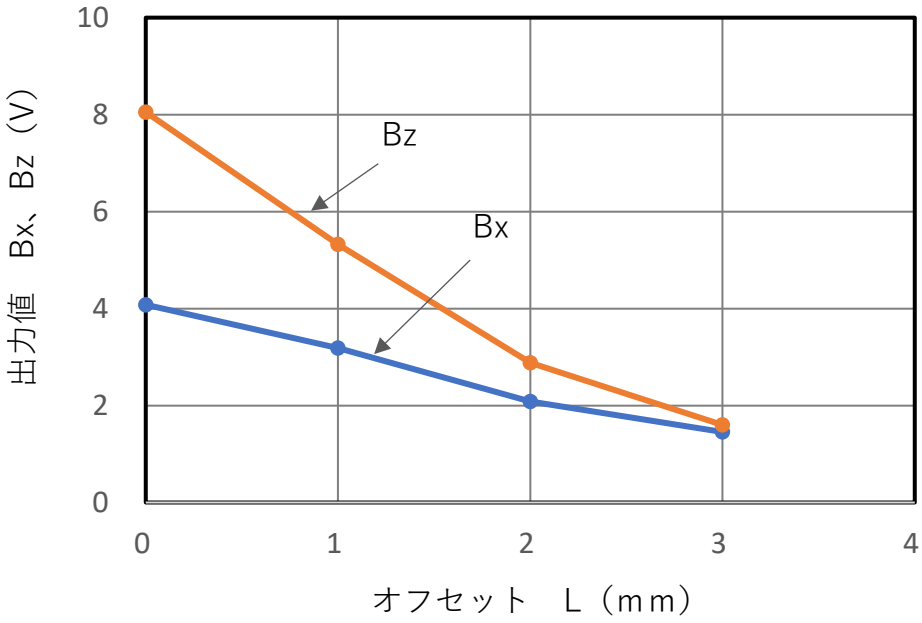


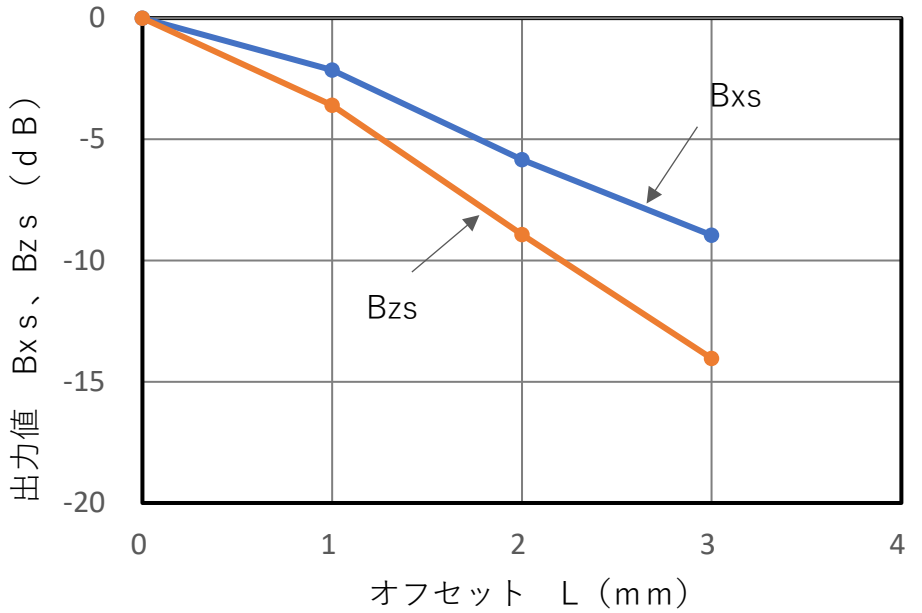
2mm



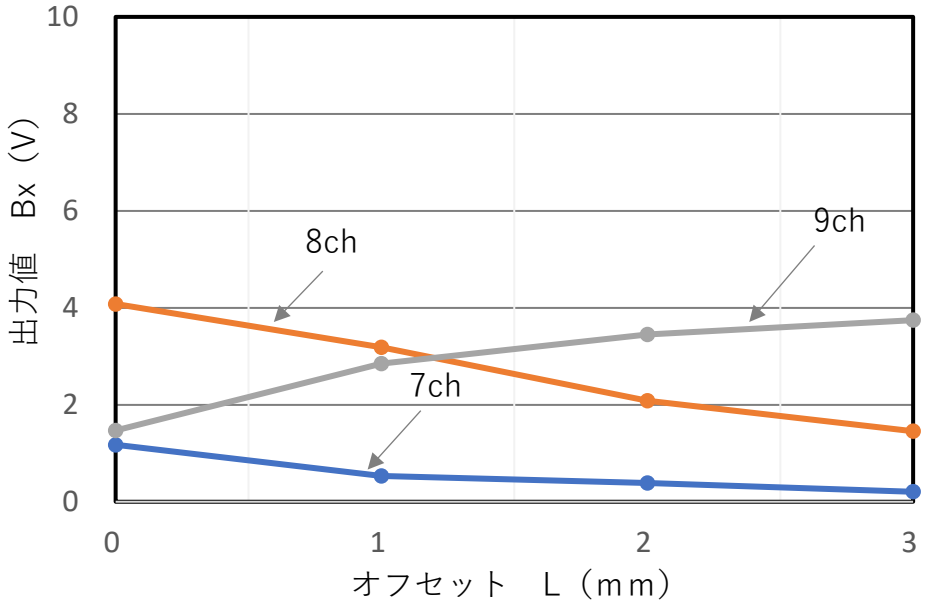
3mm

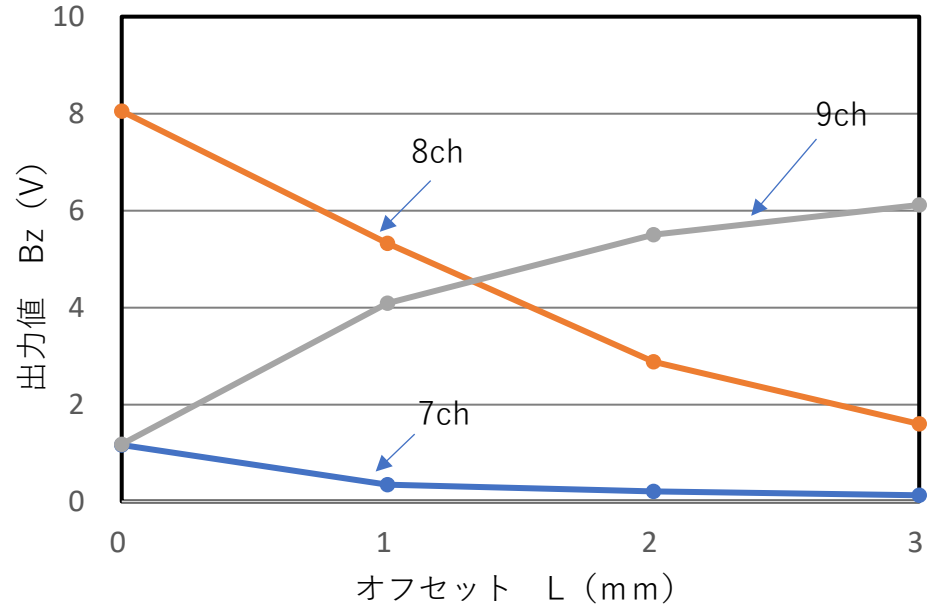

Butterfly
Butterfly
Butterfly
200
400
600
800
1000
1200
1400
1600
1800
2000
2200
ΔX: 32.01 mm
ΔY: 20 mm
X: 137.23 mm
Y: 26.33 mm
Liftoff: 4.35 mm


10
8
6
4
2
0
0
1
2
3
4
Bz
Bx
出力値　Bx、Bz（V）
オフセット　L（mm）


0
-5
-10
-15
-20
0
1
2
3
4
Bxs
Bzs
出力値　Bxs、Bzs（dB）
オフセット　L（mm）

オフセット（mm）	7ch		8ch		9ch	
	7-Bx	7-Bz	8-Bx	8-Bz	9-Bx	9-Bz
0	1.175	1.166	4.079	8.052	1.470	1.181
1	0.529	0.349	3.188	5.324	2.852	4.090
2	0.383	0.211	2.082	2.882	3.450	5.502
3	0.206	0.128	1.454	1.600	3.745	6.116





添付資料６

きずの大きさによる影響　試験記録

きずの大きさによる影響（R7-TP４、8chマルチ、リフトオフ0ｍｍ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年11月12日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP4		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

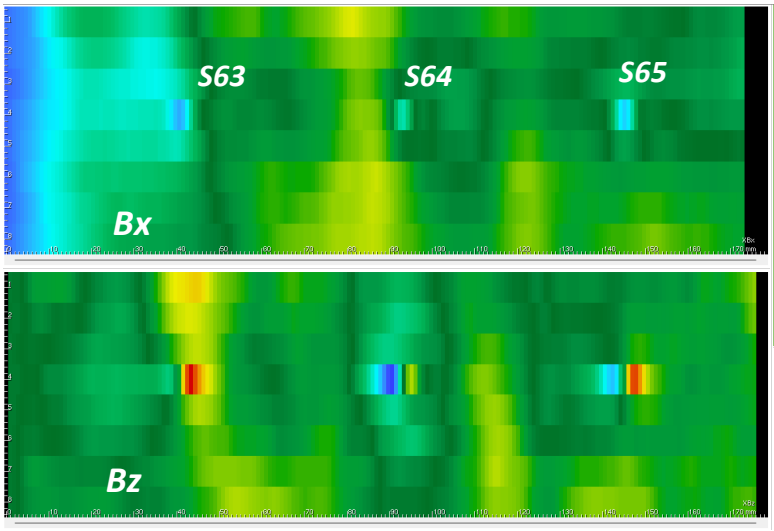
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx（ー）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S63	矩形	3.0	0.9	0.30	2.7	374	−4.9	2.3	538	−5.2	10.6
S64		3.0	1.4		4.2	425	−3.8	3.4	588	−4.4	11.4
S65		3.0	1.8		5.4	452	−3.3	3.9	656	−3.5	12.4
S66		4.0	0.9		3.6	443	−3.4	3.8	761	−2.2	13.7
S67		4.0	1.4		5.6	658	0.0	7.2	977	0.0	15.8
S68		4.0	1.8		7.2	705	0.6	7.8	1089	0.9	16.8
S69		5.0	0.9		4.5	508	−2.2	5.0	828	−1.4	14.4
S70		5.0	1.4		7.0	623	−0.5	6.7	1231	2.0	17.8
S71		5.0	1.8		9.0	725	0.8	8.0	1291	2.4	18.2
S72		4.5	1.6		7.2	734	0.9	8.2	1244	2.1	17.9
S73		3.5	1.1		3.8	379	−4.8	2.4	568	−4.7	11.1
ノイズ　N						287			158		

Bx、Bz　：　探傷器の出力値

Bxs　、Bzs　：　S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N　：　出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

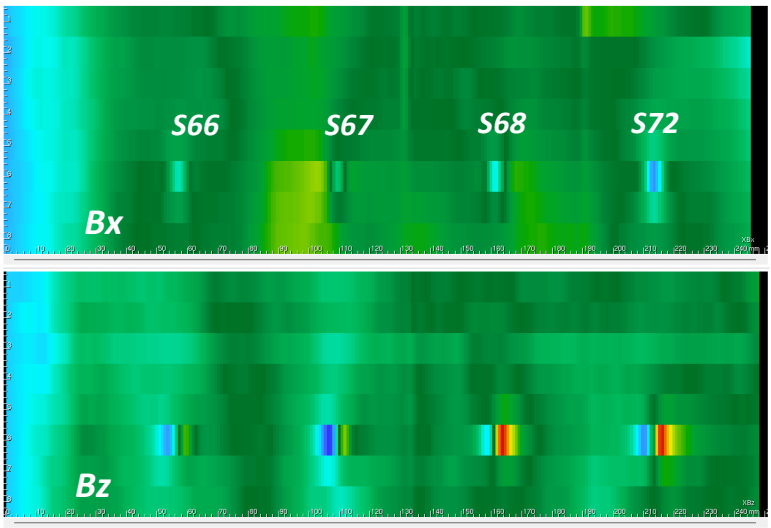
S63～S65





バタフライプロット

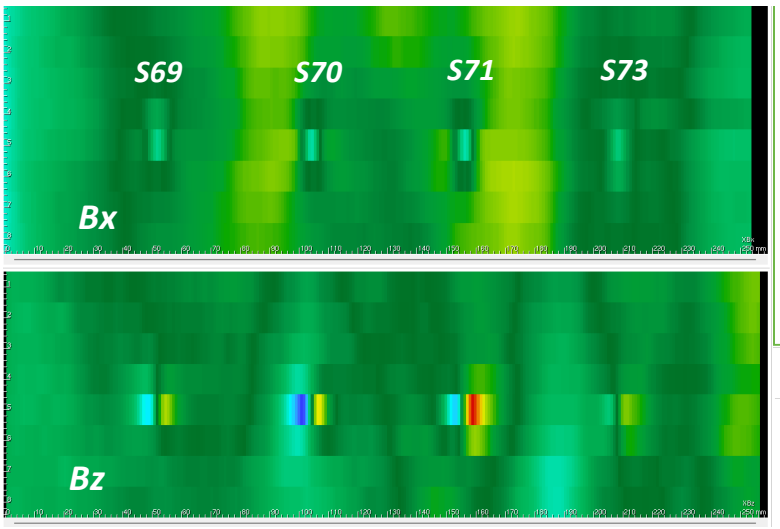
S66～S68、S72





バタフライプロット

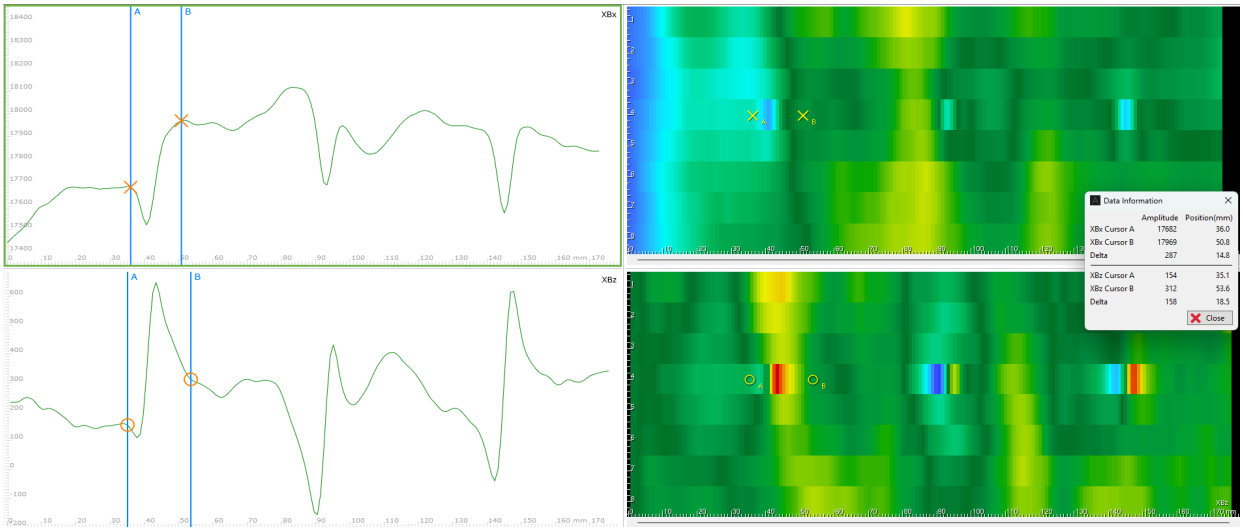
S69～S71、S73

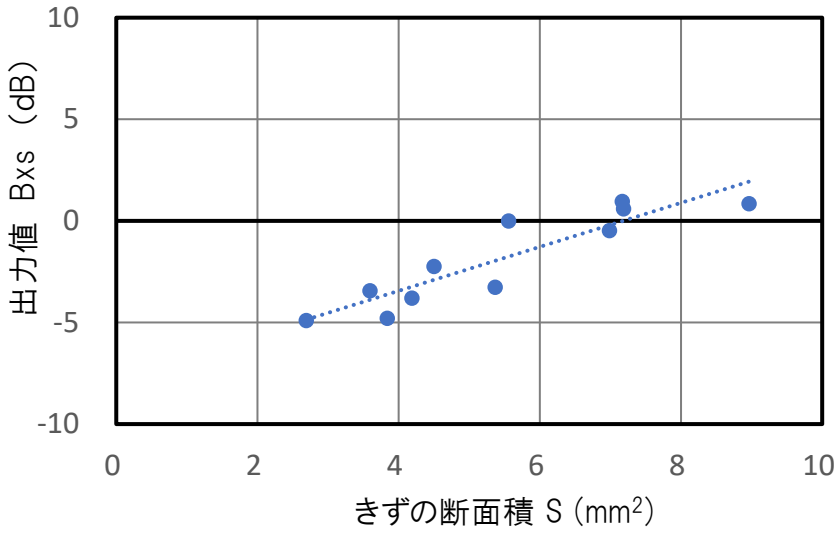




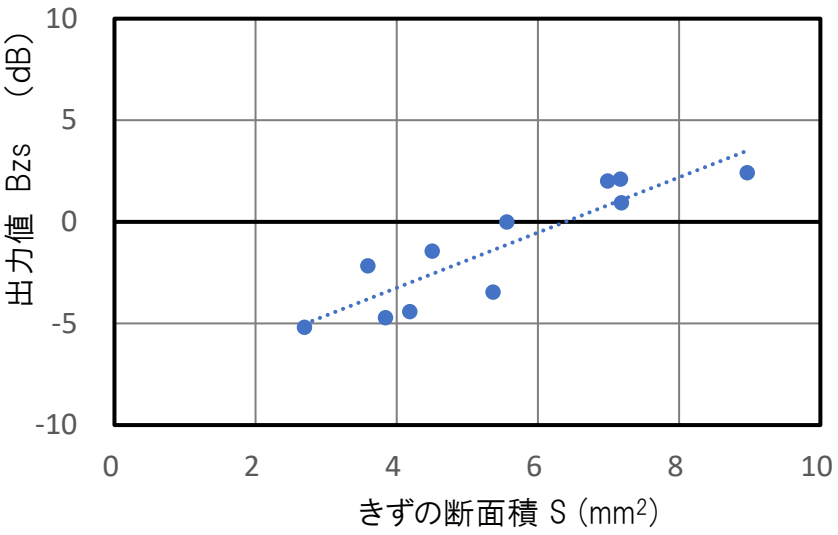
バタフライプロット

ノイズレベル





きずの大きさによる影響　8chマルチ方式 （Bxs）



きずの大きさによる影響　8chマルチ方式 （Bzs）

きずの大きさによる影響（R7-TP４、16chマルチ、リフトオフ0ｍｍ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年12月2日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB)	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度	―			
リフトオフ	0　mm				

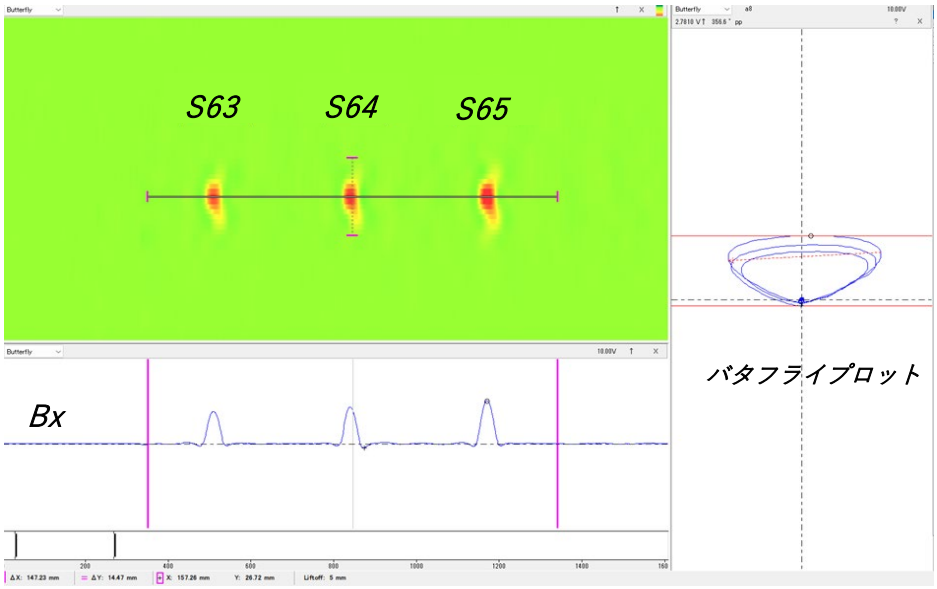
試験結果

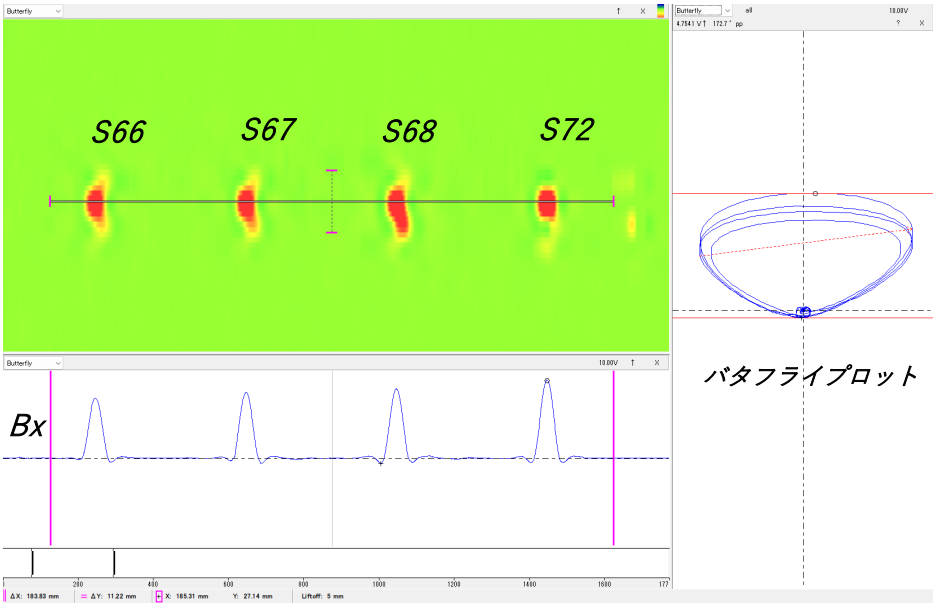
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx (V)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S63	矩形	3.0	0.9	0.30	2.7	2.15	−5.5	32.7	4.79	−4.6	41.6
S64		3.0	1.4		4.2	2.53	−4.1	34.1	5.49	−3.4	42.7
S65		3.0	1.8		5.4	2.82	−3.1	35.0	5.78	−3.0	43.2
S66		4.0	0.9		3.6	3.66	−0.9	37.3	7.25	−1.0	45.2
S67		4.0	1.4		5.6	4.06	0.0	38.2	8.15	0.0	46.2
S68		4.0	1.8		7.2	4.26	0.4	38.6	8.06	−0.1	46.1
S69		5.0	0.9		4.5	4.92	1.7	39.9	8.80	0.7	46.8
S70		5.0	1.4		7.0	5.73	3.0	41.2	10.80	2.5	48.6
S71		5.0	1.8		9.0	6.53	4.1	42.3	12.00	3.4	49.5
S72		4.5	1.6		7.2	4.73	1.3	39.5	8.12	0.0	46.2
S73		3.5	1.1		3.9	3.24	−2.0	36.2	7.19	−1.1	45.1
ノイズ　N						0.05	−38.2	0.0	0.04	−46.2	0.0

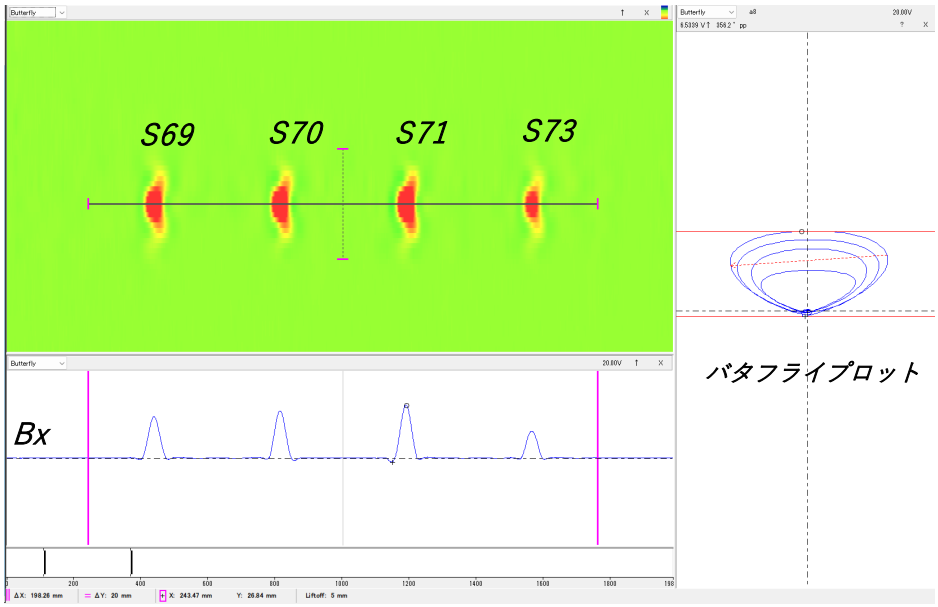
Bx、Bz　：　探傷器の出力値

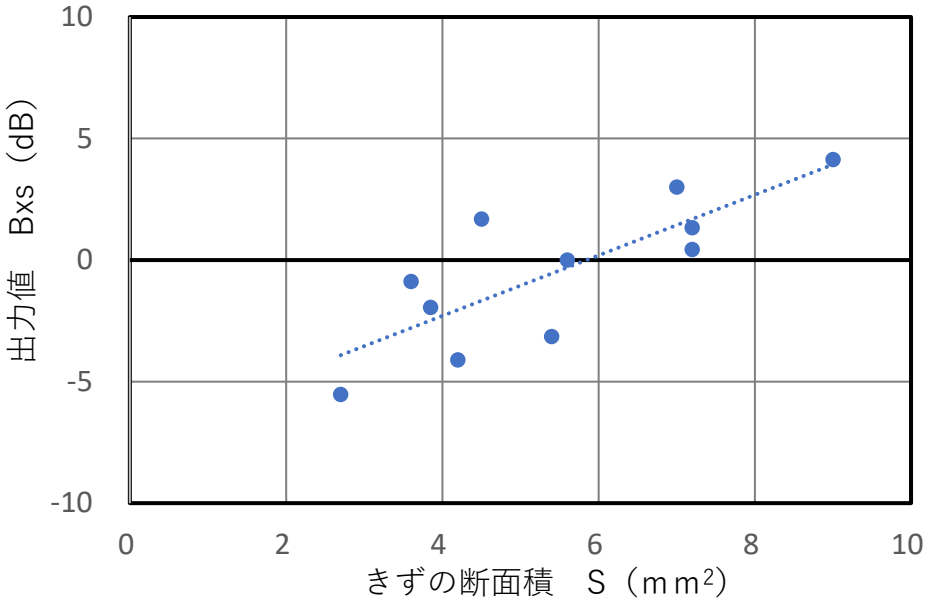
Bxs　、Bzs　：　S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB)にした時の出力

S/N　：　出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

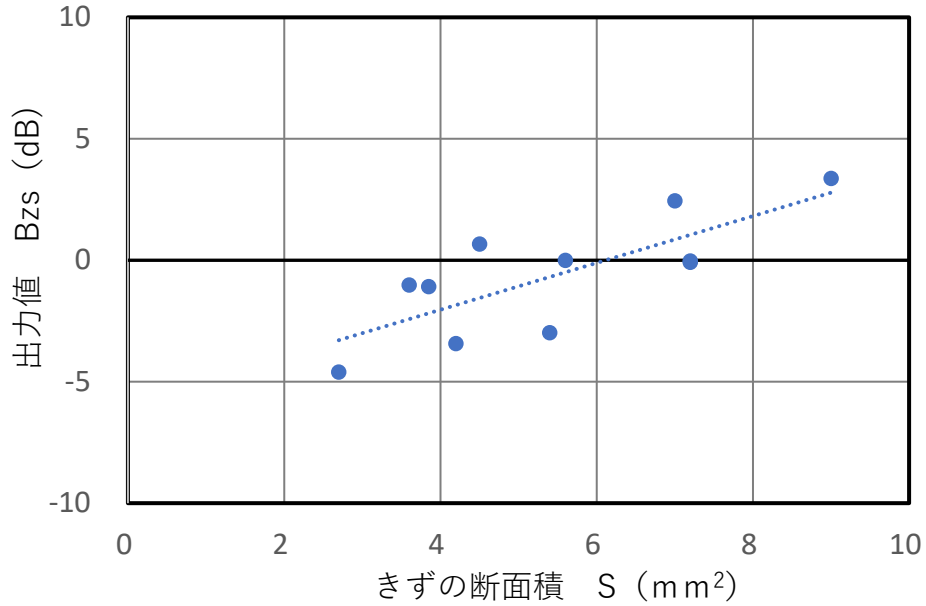

S63
S64
S65
Bx
バタフライプロット


S66
S67
S68
S72
Bx
バタフライプロット


S69
S70
S71
S73
Bx
バタフライプロット



きずの大きさによる影響　16chマルチ方式（Bxs）



きずの大きさによる影響　16chマルチ方式（Bzs）

きずの大きさによる影響（R7-TP４、シングルC、リフトオフ0ｍｍ）

チーム名	C　社	試験者	熟練者
年月日	2025年10月23日		
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）	
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）	
試験片	番号	R7-TP４	材質 SM400A
	形状	平板	
探傷条件	周波数	50ｋHz	
	感度（ｄB）	Bx 50.3	Bz 54.0
	位相（°）	Bx 330	Bz 235
	探傷感度	ー	
リフトオフ	0　mm		

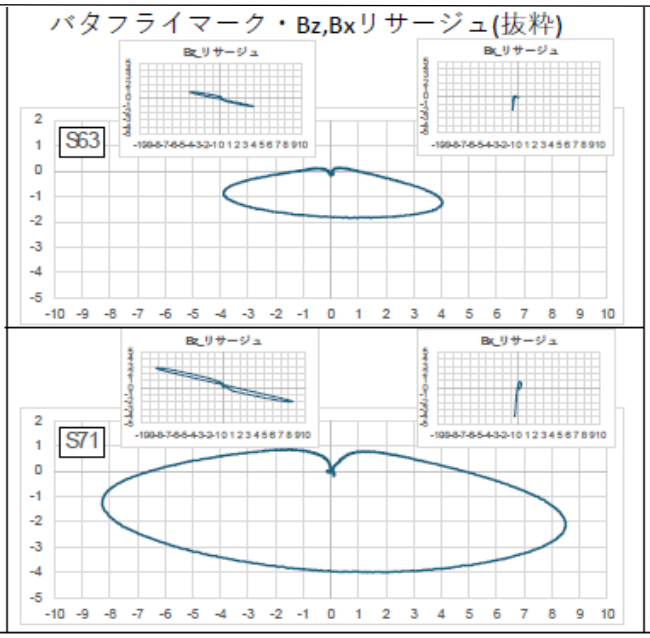
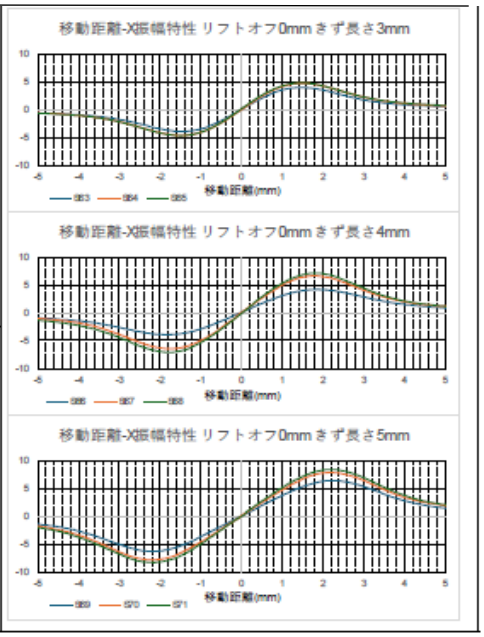
試験結果

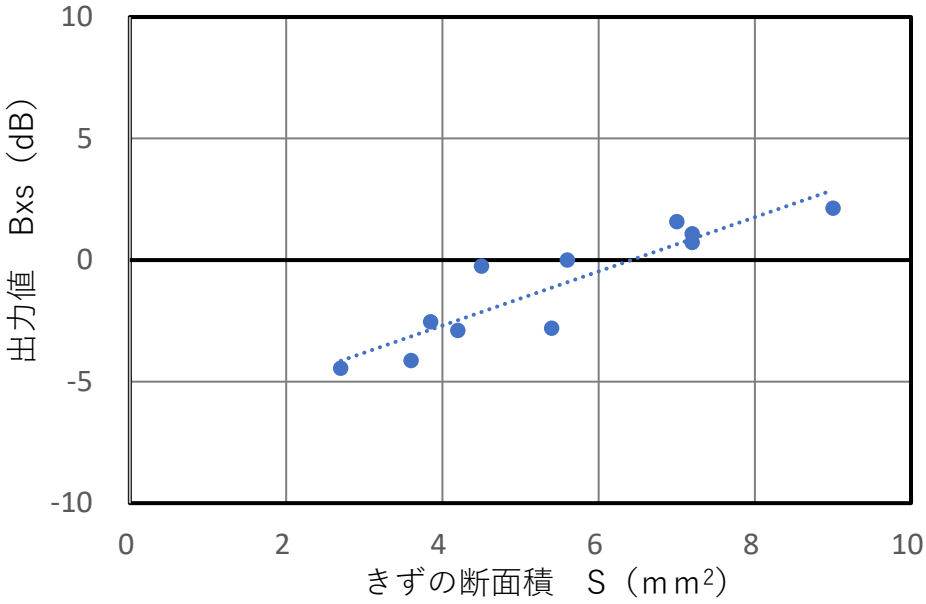
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx (V)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S63	矩形	3.0	0.9	0.30	2.7	7.87	−4.5	30.7	1.99	−4.8	18.0
S64		3.0	1.4		4.2	9.42	−2.9	32.2	2.43	−3.1	19.8
S65		3.0	1.8		5.4	9.51	−2.8	32.3	2.51	−2.8	20.0
S66		4.0	0.9		3.6	8.17	−4.1	31.0	2.77	−2.0	20.9
S67		4.0	1.4		5.6	13.14	0.0	35.1	3.47	0.0	22.8
S68		4.0	1.8		7.2	14.28	0.7	35.9	3.86	0.9	23.8
S69		5.0	0.9		4.5	12.77	−0.2	34.9	3.62	0.4	23.2
S70		5.0	1.4		7.0	15.77	1.6	36.7	4.49	2.2	25.1
S71		5.0	1.8		9.0	16.79	2.1	37.3	4.87	2.9	25.8
S72		4.5	1.6		7.2	14.89	1.1	36.2	4.23	1.7	24.6
S73		3.5	1.1		3.9	9.81	−2.5	32.6	2.67	−2.3	20.6
ノイズ N						0.23	−35.1	0.0	0.25	−22.8	0.0

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

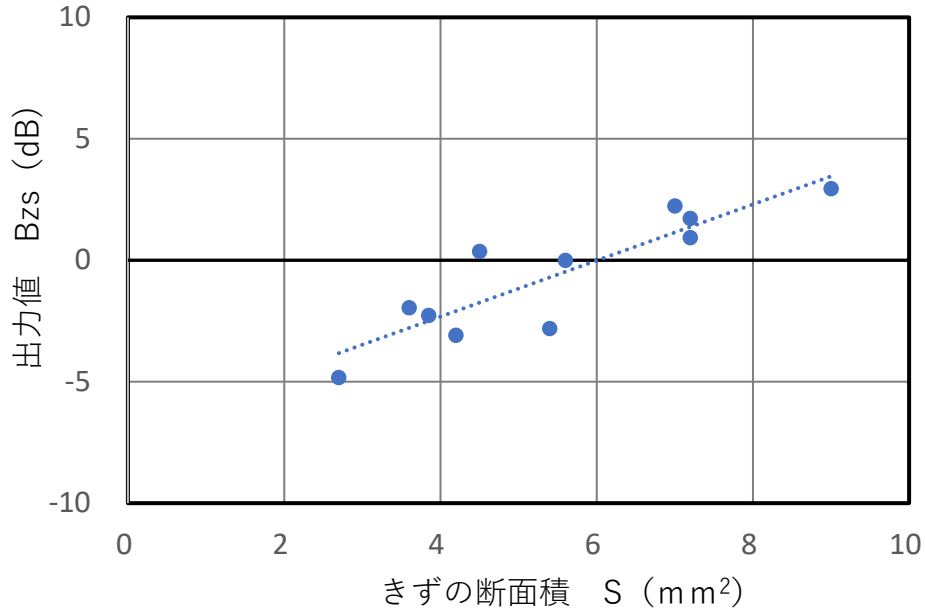
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

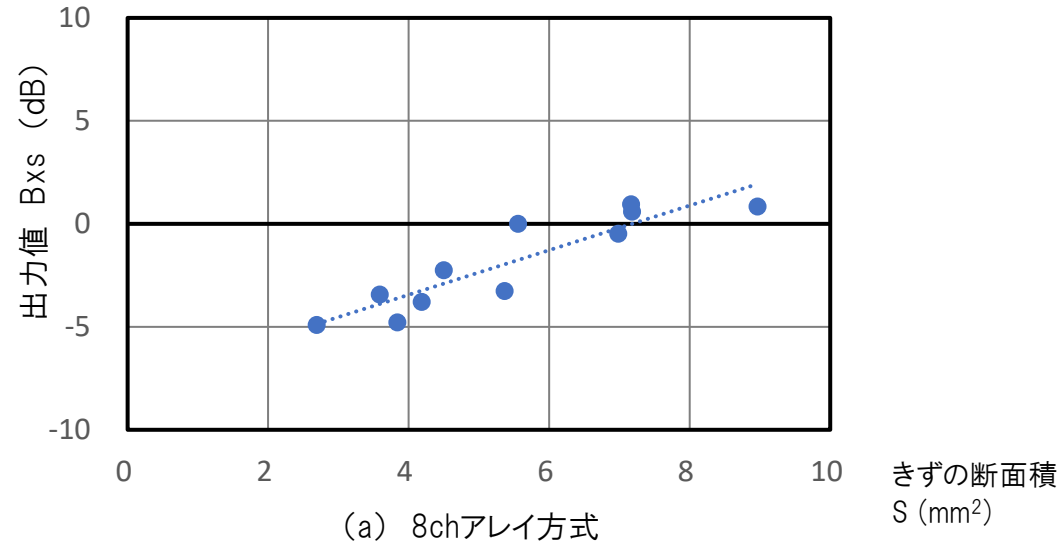
Cスコープ &バタフラ イマーク等		
	バタフライプロット	*Bz*



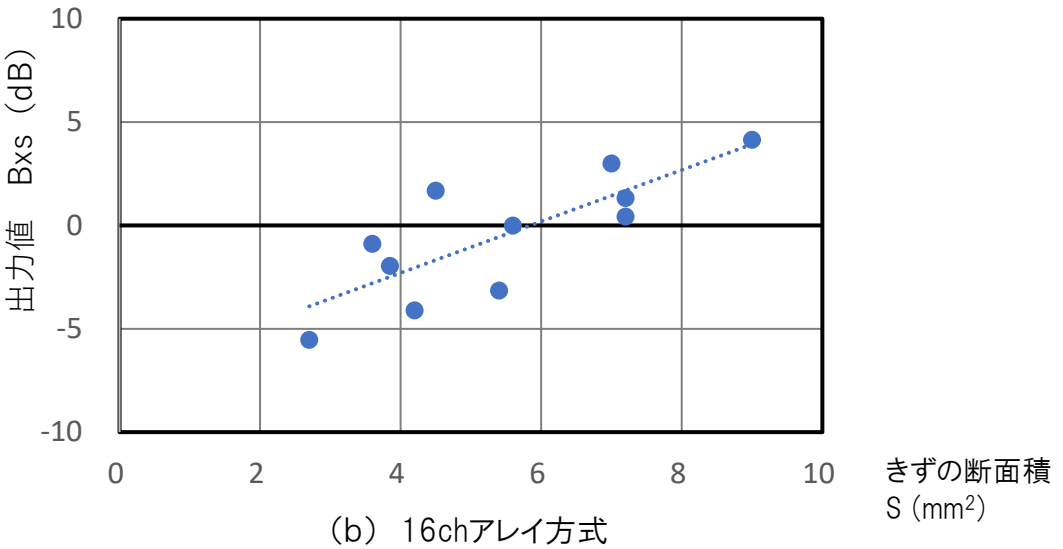
きずの大きさによる影響　シングルC方式　（Bxs）



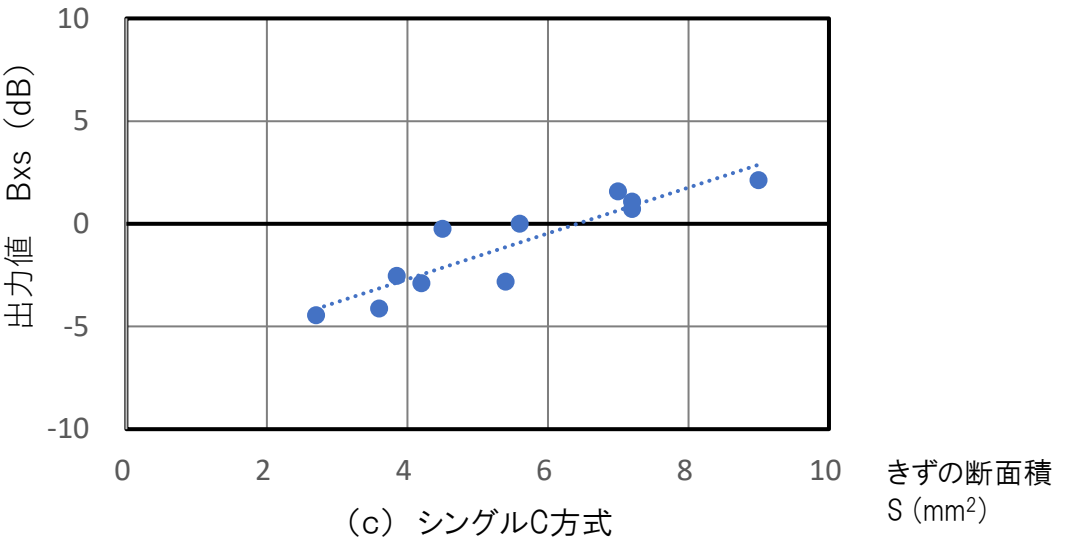
きずの大きさによる影響　シングルC方式　（Bzs）



（a） 8chアレイ方式

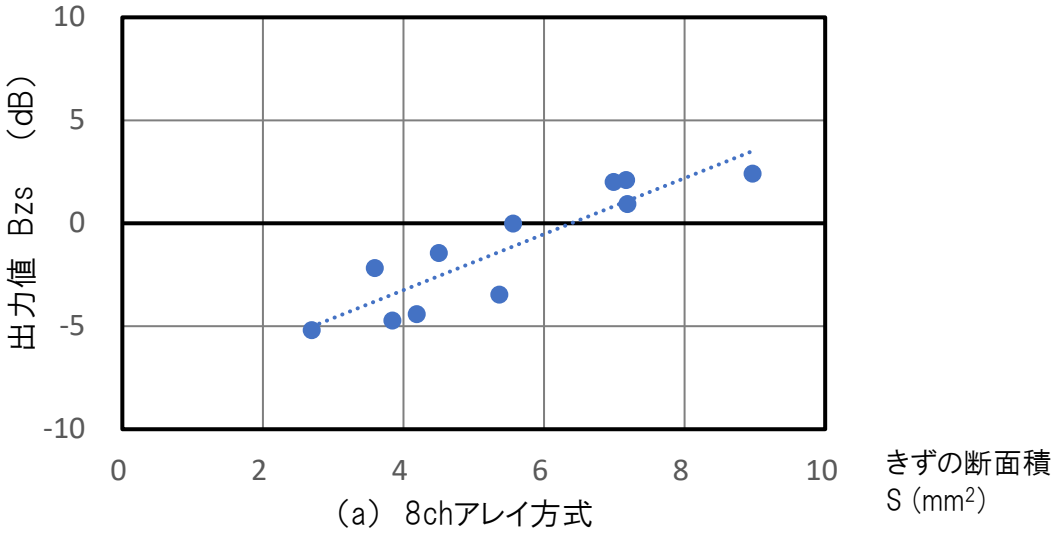


（b） 16chアレイ方式

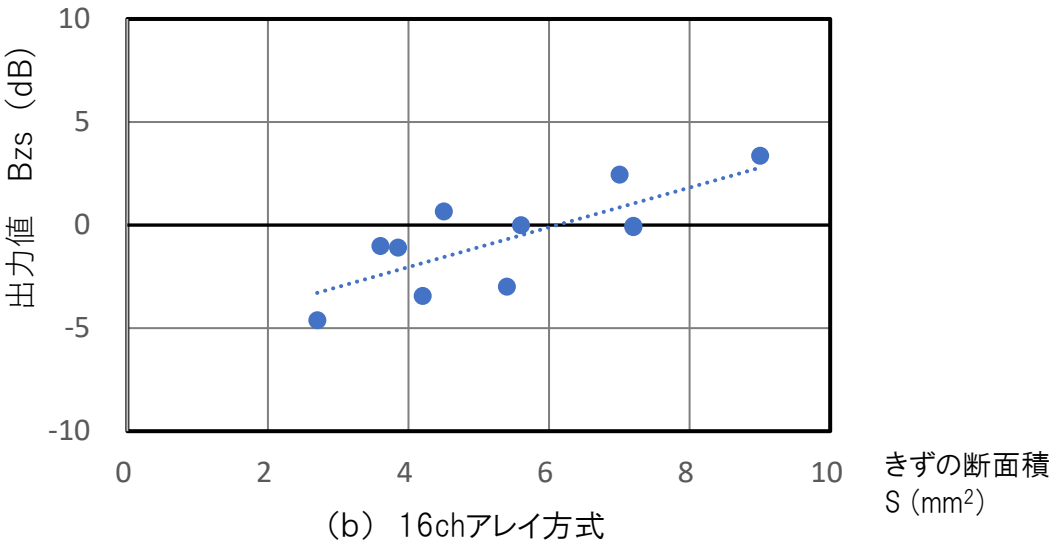


（c） シングルC方式

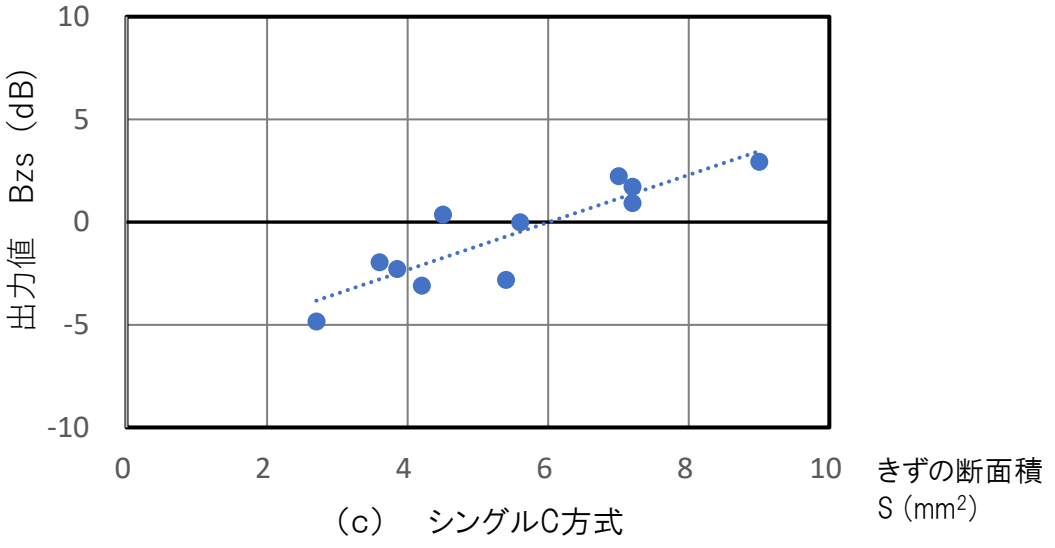
図　きずの大きさによる影響（Bxs）



（a） 8chアレイ方式



（b） 16chアレイ方式

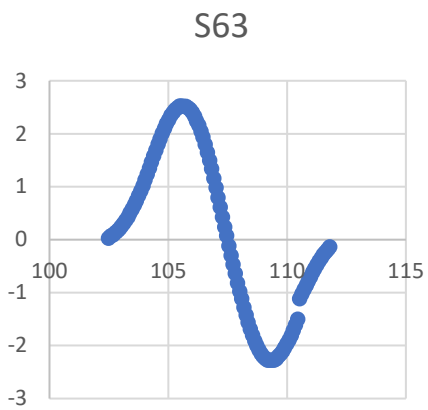


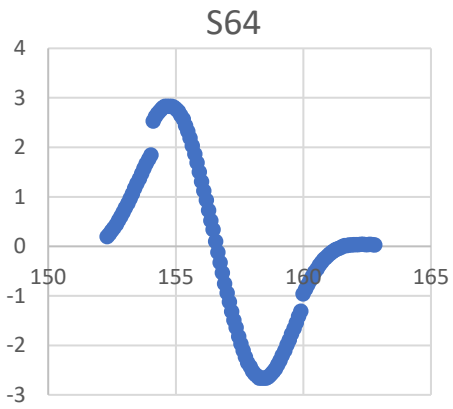
（c） シングルC方式

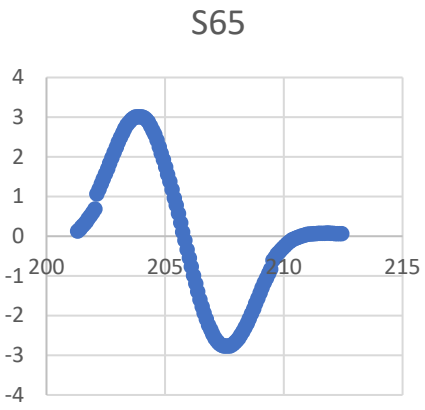
図　きずの大きさによる影響（Bzs）

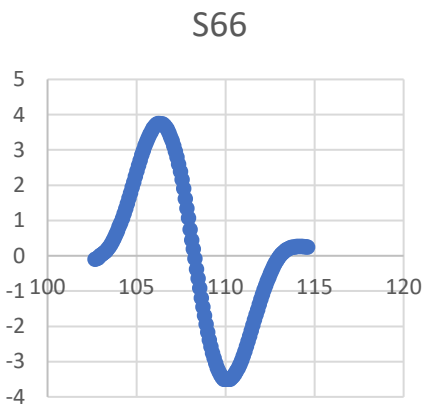
表　　きず長さとBz p-p長さ（リフトオフ０ｍｍ）

試験片No.	スリット			Bz_1		Bz_2		Bz p-p長さ(mm)	Bz p-p出力値(V)
	No.	寸法(mm)		位置(mm)	出力(V)	位置(mm)	出力(V)		
		長さ	深さ	L_1	Bz_1	L_2	Bz_2		
TP-4	S63	3.0	1.0	105.4702	2.5206	109.358	-2.2733	3.9	4.8
	S64	3.0	1.5	154.6564	2.8258	158.4539	-2.6625	3.8	5.5
	S65	3.0	2.0	203.8427	3.0115	207.7306	-2.7664	3.9	5.8
	S66	4.0	1.0	106.2839	3.7441	110.0814	-3.5025	3.8	7.2
	S67	4.0	1.5	155.5606	4.1871	159.358	-3.959	3.8	8.1
	S68	4.0	2.0	204.566	4.1494	208.4539	-3.9141	3.9	8.1
	S69	5.0	1.0	168.1284	4.5688	172.1067	-4.2271	4.0	8.8
	S70	5.0	1.5	217.1338	5.5087	221.1121	-5.2927	4.0	10.8
	S71	5.0	2.0	266.0488	6.1704	270.1175	-5.8334	4.1	12.0
	S72	4.5	1.7	253.6618	4.1872	257.6401	-3.9341	4.0	8.1
	S73	3.5	1.2	315.2351	3.7126	319.123	-3.4778	3.9	7.2

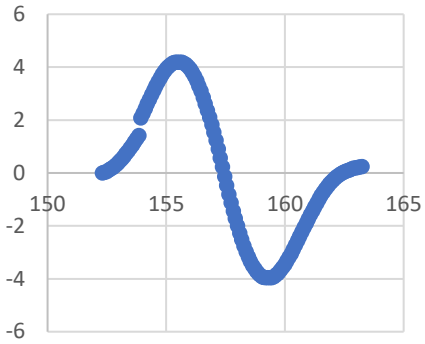




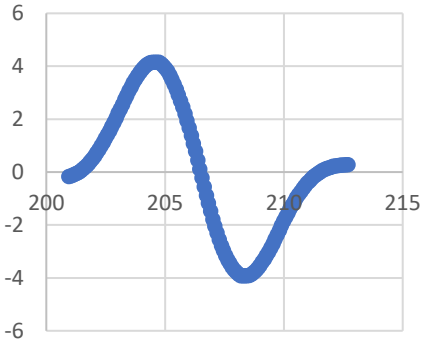




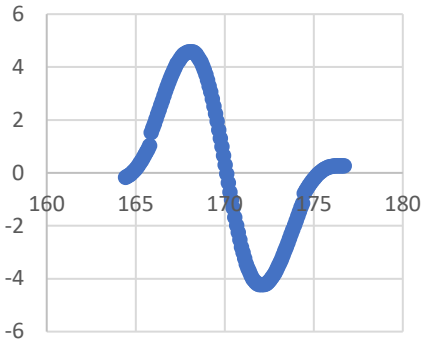
S67



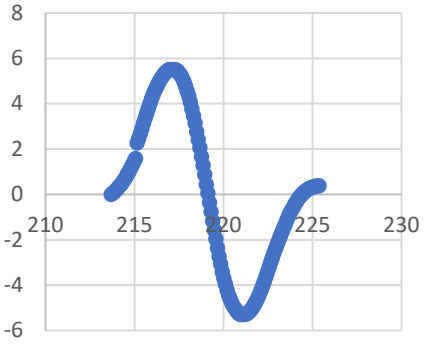
S68



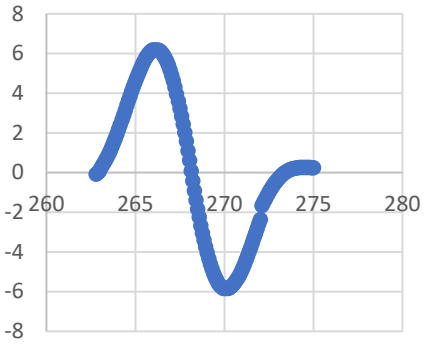
S69



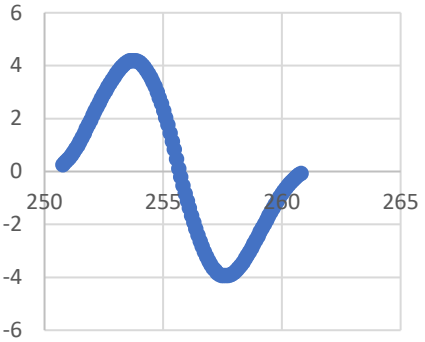
S70



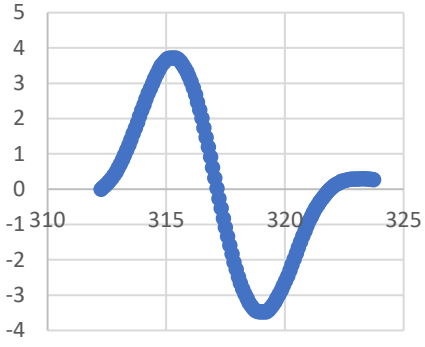
S71



S72



S73



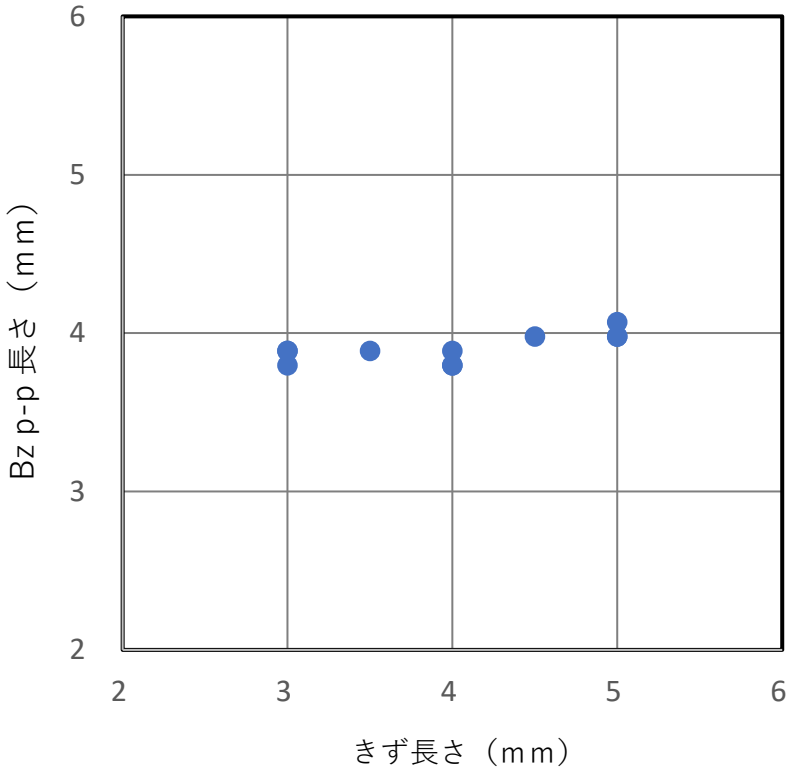


図　きず長さと Bz p-p長さ（リフトオフ 0 mm）

添付資料 7

コーティングの厚さによる影響　試験記録

コーティングの厚さによる影響（8chマルチ、出力値）

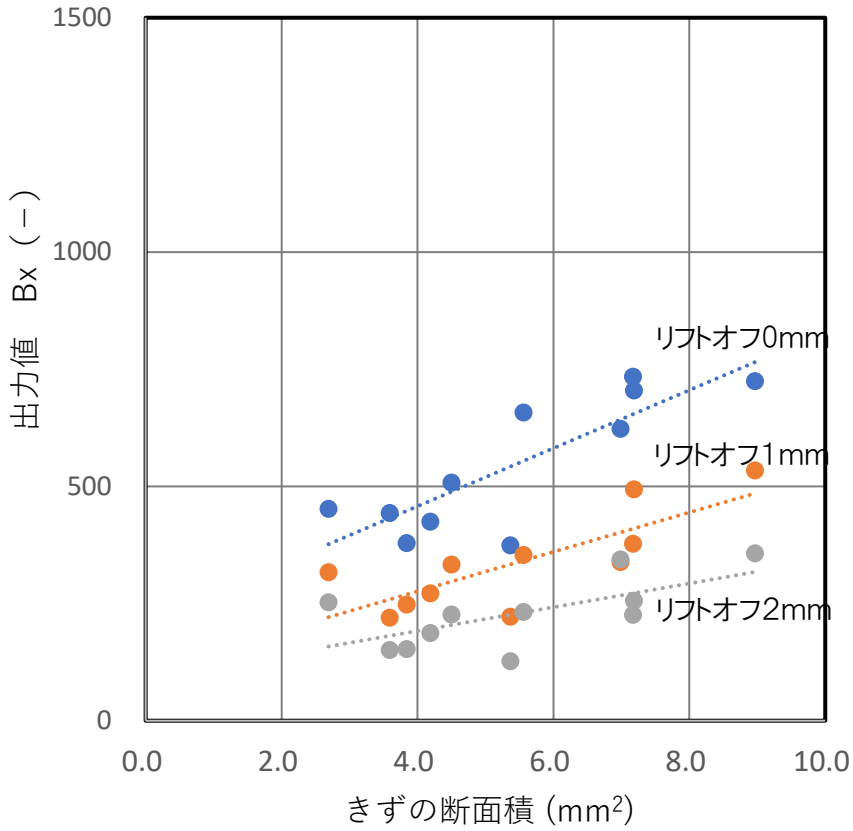
試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年11月12日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP4		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

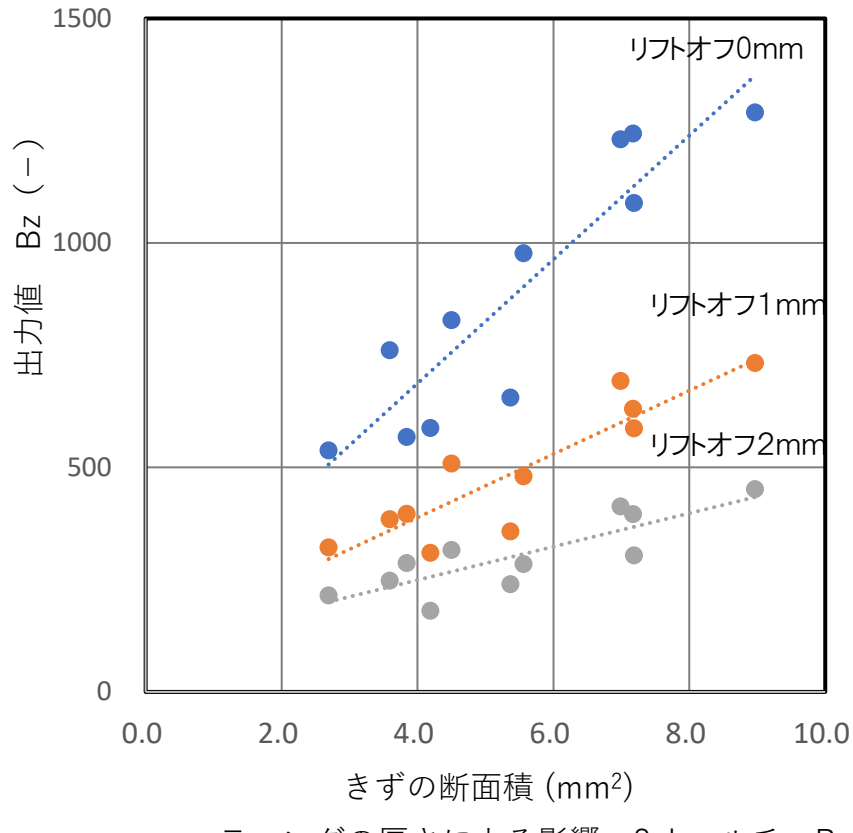
試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx(ー)			Bz(ー)		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)
S63	矩形	3.0	0.9	0.30	2.7	452	317	253	538	322	215
S64		3.0	1.4		4.2	425	272	187	588	310	181
S65		3.0	1.8		5.4	374	222	127	656	358	240
S66		4.0	0.9		3.6	443	220	151	761	385	248
S67		4.0	1.4		5.6	658	354	232	977	480	285
S68		4.0	1.8		7.2	705	494	256	1089	587	304
S69		5.0	0.9		4.5	508	333	227	828	509	316
S70		5.0	1.4		7.0	623	339	344	1231	693	413
S71		5.0	1.8		9.0	725	534	357	1291	733	452
S72		4.5	1.6		7.2	734	378	226	1244	631	396
S73		3.5	1.1		3.8	379	248	153	568	397	287

Bx、Bz ： 探傷器の出力値



コーティングの厚さによる影響、8chマルチ、Bx



コーティングの厚さによる影響、8chマルチ、Bz

コーティングの厚さによる影響（8chマルチ、基準化）

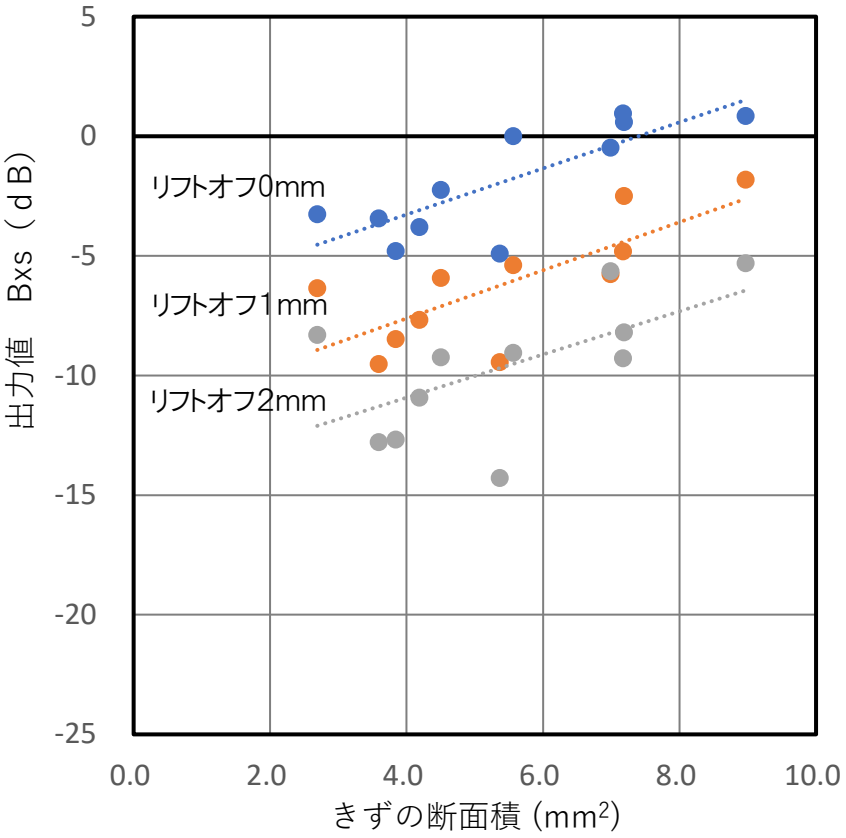
試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年11月12日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

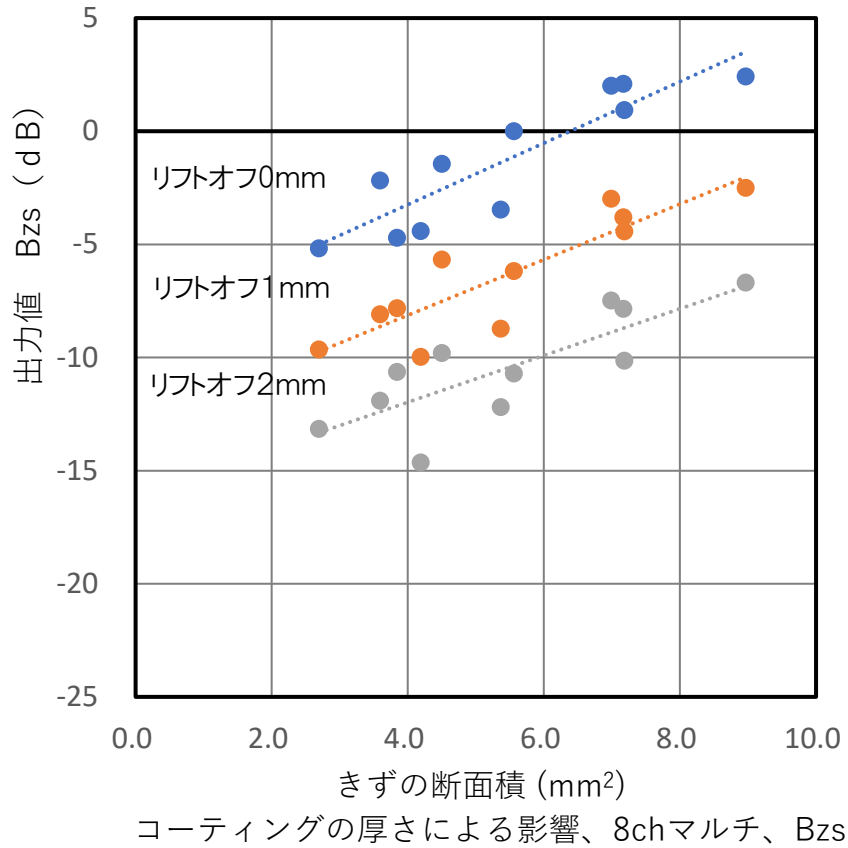
試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bxs (dB)			Bzs (dB)		
		長さ	深さ	幅	(mm^2)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)
S63	矩形	3.0	0.9	0.30	2.7	-3.3	-6.3	-8.3	-5.2	-9.6	-13.1
S64		3.0	1.4		4.2	-3.8	-7.7	-10.9	-4.4	-10.0	-14.6
S65		3.0	1.8		5.4	-4.9	-9.4	-14.3	-3.5	-8.7	-12.2
S66		4.0	0.9		3.6	-3.4	-9.5	-12.8	-2.2	-8.1	-11.9
S67		4.0	1.4		5.6	0.0	-5.4	-9.1	0.0	-6.2	-10.7
S68		4.0	1.8		7.2	0.6	-2.5	-8.2	0.9	-4.4	-10.1
S69		5.0	0.9		4.5	-2.2	-5.9	-9.2	-1.4	-5.7	-9.8
S70		5.0	1.4		7.0	-0.5	-5.8	-5.6	2.0	-3.0	-7.5
S71		5.0	1.8		9.0	0.8	-1.8	-5.3	2.4	-2.5	-6.7
S72		4.5	1.6		7.2	0.9	-4.8	-9.3	2.1	-3.8	-7.8
S73		3.5	1.1		3.8	-4.8	-8.5	-12.7	-4.7	-7.8	-10.6

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



コーティングの厚さによる影響、8chマルチ、Bxs



コーティングの厚さによる影響、8chマルチ、Bzs

コーティングの厚さによる影響（16chマルチ、出力値）

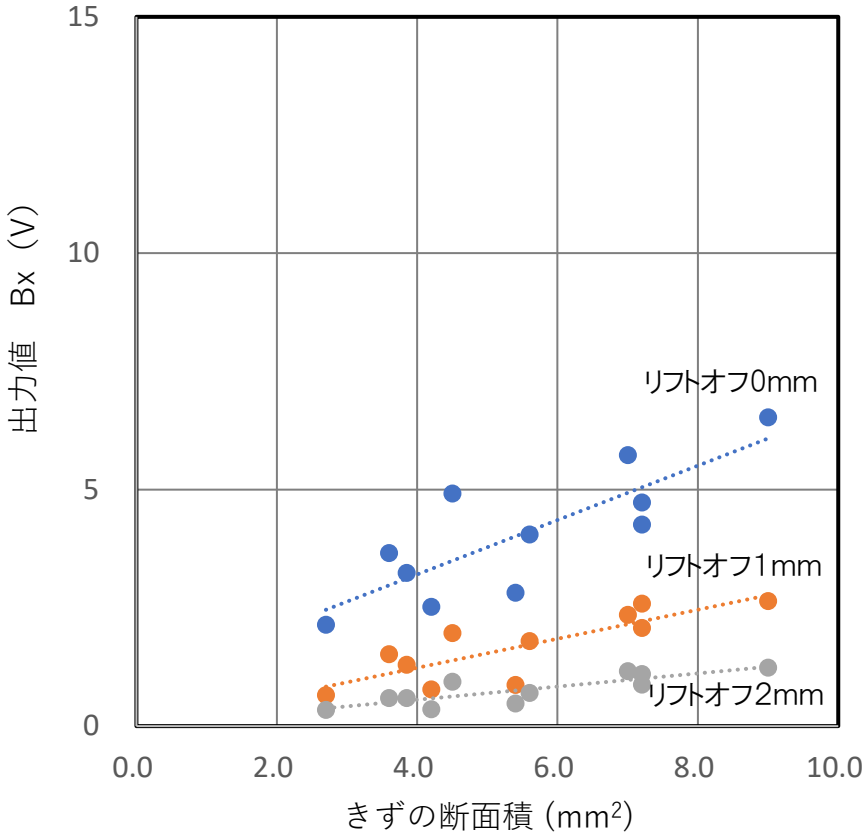
試験条件

チーム名	B　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年12月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB)	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度	―				
リフトオフ	０ｍｍ、１ｍｍ、２ｍｍ					

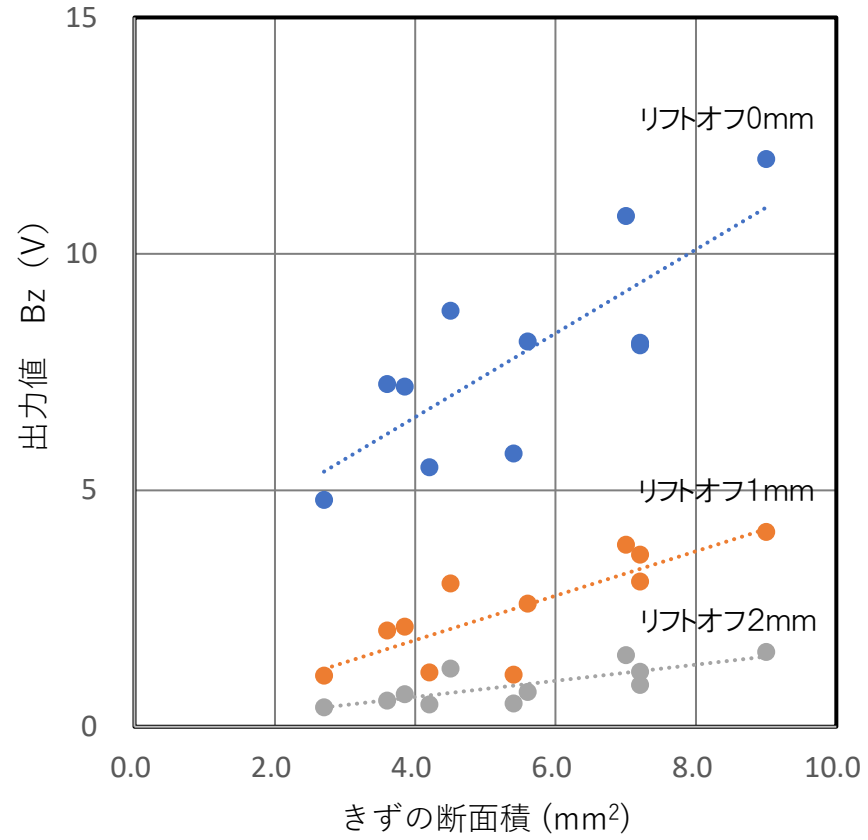
試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx (V)			Bz (V))		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)
S63	矩形	3.0	0.9	0.30	2.7	2.15	0.65	0.35	4.79	1.08	0.41
S64		3.0	1.4		4.2	2.53	0.78	0.36	5.49	1.15	0.47
S65		3.0	1.8		5.4	2.82	0.87	0.48	5.78	1.10	0.49
S66		4.0	0.9		3.6	3.66	1.52	0.60	7.25	2.04	0.55
S67		4.0	1.4		5.6	4.06	1.80	0.70	8.15	2.60	0.73
S68		4.0	1.8		7.2	4.26	2.08	0.88	8.06	3.07	0.88
S69		5.0	0.9		4.5	4.92	1.97	0.94	8.80	3.03	1.23
S70		5.0	1.4		7.0	5.73	2.36	1.16	10.80	3.84	1.51
S71		5.0	1.8		9.0	6.53	2.64	1.24	12.00	4.12	1.58
S72		4.5	1.6		7.2	4.73	2.59	1.11	8.12	3.64	1.16
S73		3.5	1.1		3.9	3.24	1.30	0.60	7.19	2.12	0.69

Bx、Bz ： 探傷器の出力値



コーティングの厚さによる影響、16chマルチ、Bx



コーティングの厚さによる影響、16chマルチ、Bz

コーティングの厚さによる影響（16chマルチ、基準化）

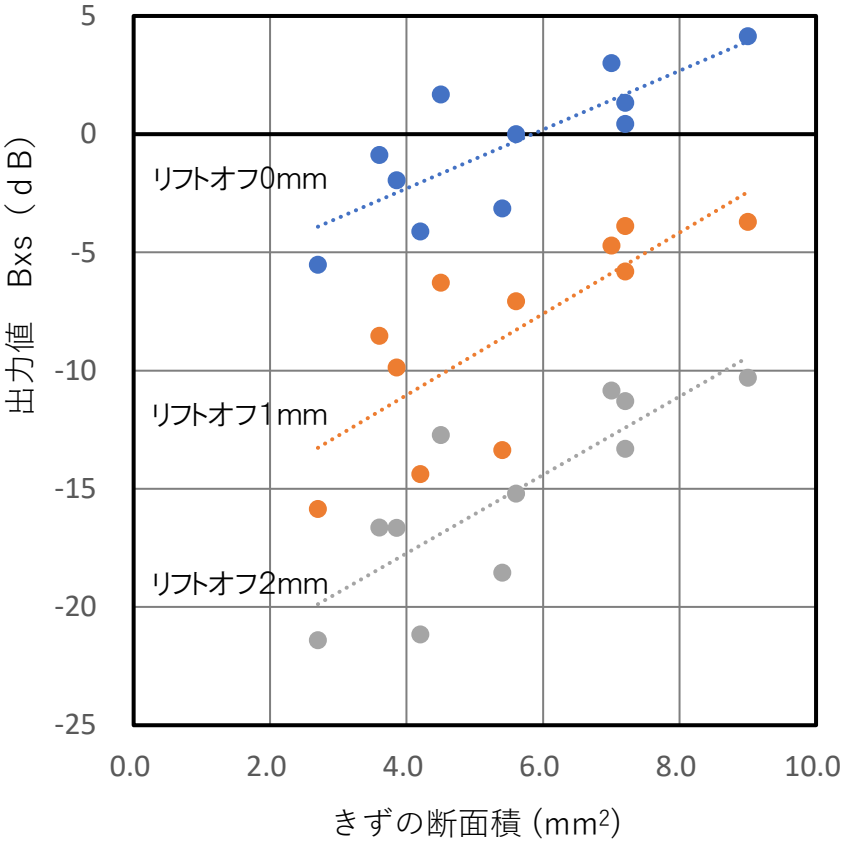
試験条件

チーム名	B　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年12月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB)	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０ｍｍ、１ｍｍ、２ｍｍ					

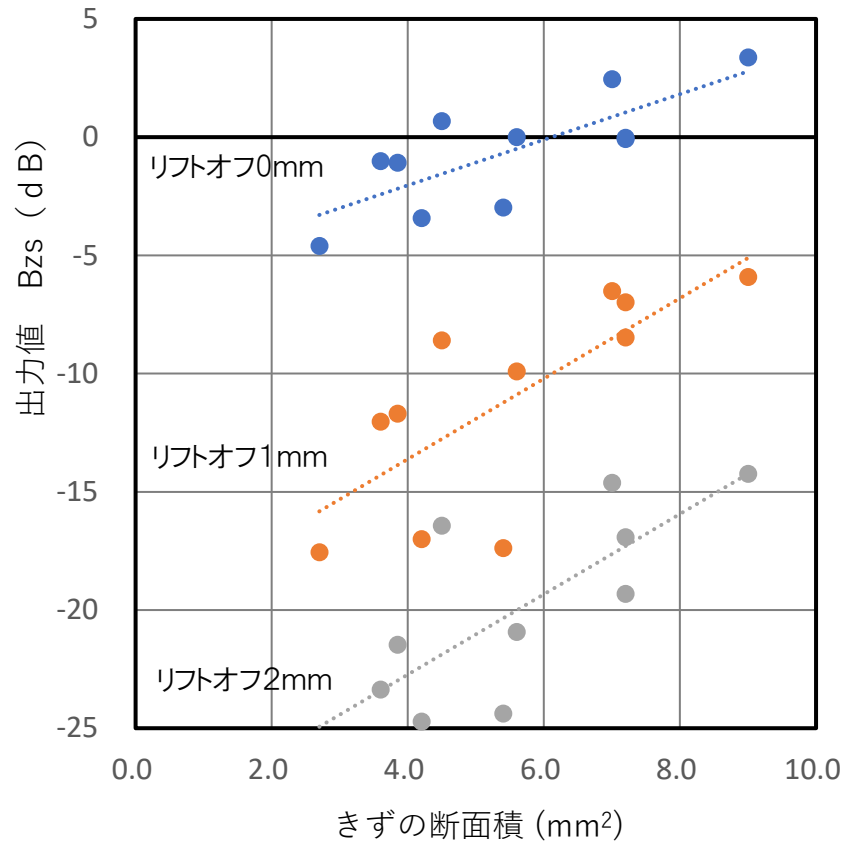
試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bxs（dB）			Bzs（dB）		
		長さ	深さ	幅	(mm^2)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)
S63	矩形	3.0	0.9	0.30	2.7	-5.5	-15.9	-21.4	-4.6	-17.6	-26.0
S64		3.0	1.4		4.2	-4.1	-14.4	-21.2	-3.4	-17.0	-24.7
S65		3.0	1.8		5.4	-3.1	-13.4	-18.5	-3.0	-17.4	-24.4
S66		4.0	0.9		3.6	-0.9	-8.5	-16.6	-1.0	-12.0	-23.4
S67		4.0	1.4		5.6	0.0	-7.1	-15.2	0.0	-9.9	-20.9
S68		4.0	1.8		7.2	0.4	-5.8	-13.3	-0.1	-8.5	-19.3
S69		5.0	0.9		4.5	1.7	-6.3	-12.7	0.7	-8.6	-16.4
S70		5.0	1.4		7.0	3.0	-4.7	-10.8	2.5	-6.5	-14.6
S71		5.0	1.8		9.0	4.1	-3.7	-10.3	3.4	-5.9	-14.2
S72		4.5	1.6		7.2	1.3	-3.9	-11.3	0.0	-7.0	-16.9
S73		3.5	1.1		3.9	-2.0	-9.9	-16.7	-1.1	-11.7	-21.5

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB)にした時の出力



コーティングの厚さによる影響、16chマルチ、Bxs



コーティングの厚さによる影響、16chマルチ、Bzs

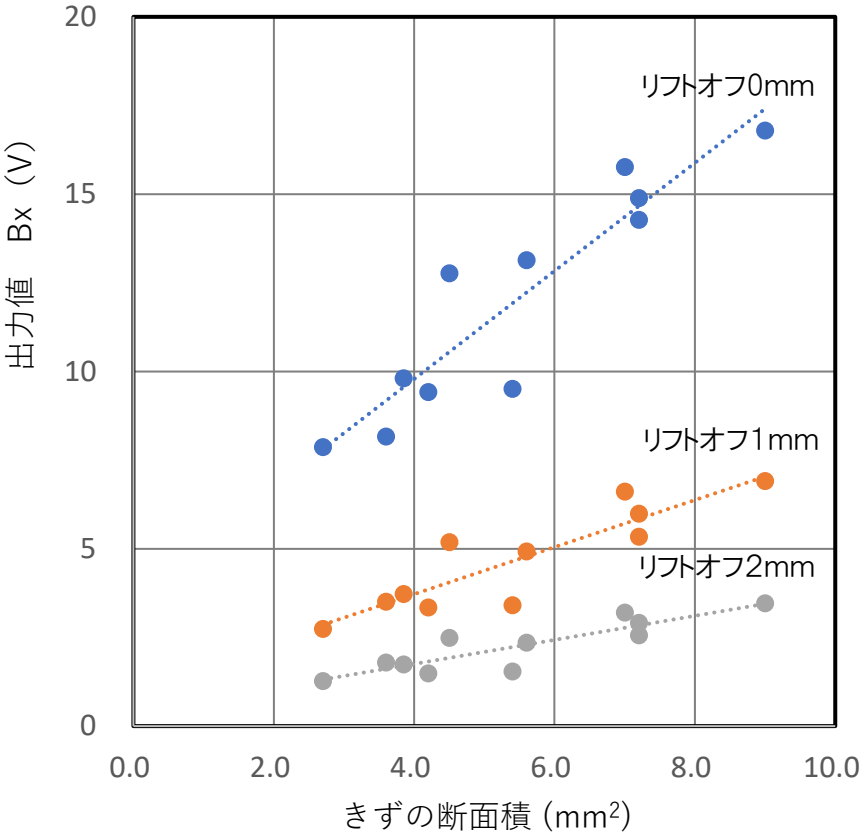
コーティングの厚さによる影響（シングルC、出力値）

チーム名	C　社	試験者	熟練者		
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB)	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

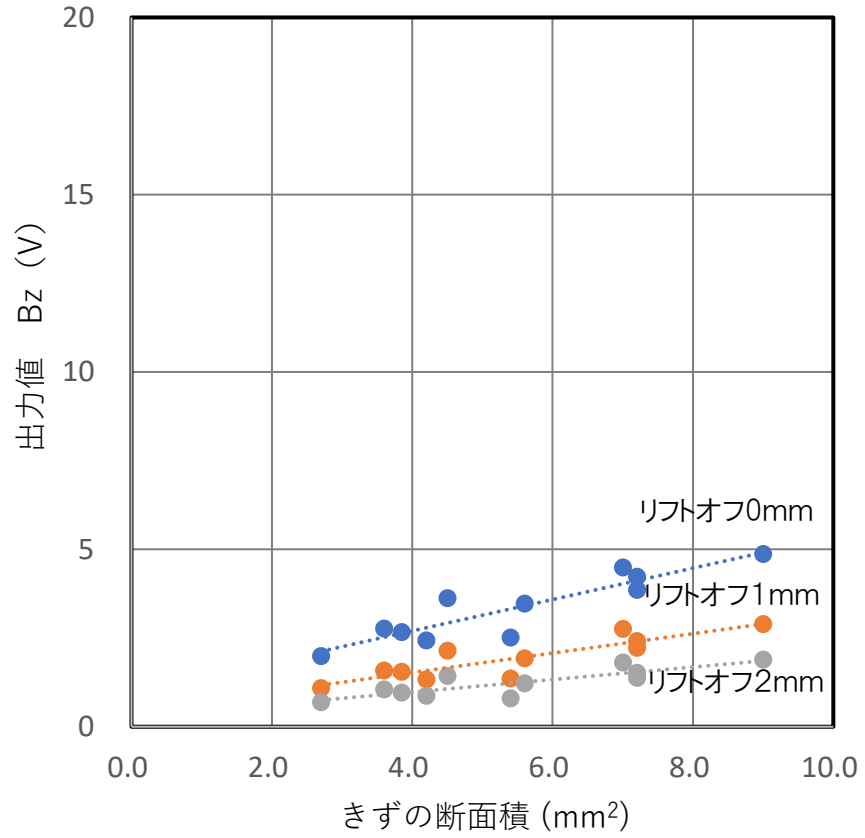
試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx（V）			Bz（V)）		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)
S63	矩形	3.0	0.9	0.30	2.7	7.87	2.74	1.27	1.99	1.09	0.69
S64		3.0	1.4		4.2	9.42	3.35	1.49	2.43	1.33	0.87
S65		3.0	1.8		5.4	9.51	3.41	1.54	2.51	1.36	0.80
S66		4.0	0.9		3.6	8.17	3.51	1.79	2.77	1.58	1.05
S67		4.0	1.4		5.6	13.14	4.93	2.35	3.47	1.93	1.22
S68		4.0	1.8		7.2	14.28	5.34	2.56	3.86	2.22	1.38
S69		5.0	0.9		4.5	12.77	5.19	2.49	3.62	2.14	1.43
S70		5.0	1.4		7.0	15.77	6.61	3.20	4.49	2.76	1.81
S71		5.0	1.8		9.0	16.79	6.91	3.46	4.87	2.89	1.89
S72		4.5	1.6		7.2	14.89	5.99	2.91	4.23	2.41	1.52
S73		3.5	1.1		3.9	9.81	3.73	1.74	2.67	1.55	0.96

Bx、Bz ： 探傷器の出力値



コーティングの厚さによる影響、シングルC、Bx



コーティングの厚さによる影響、シングルC、Bz

コーティングの厚さによる影響（シングルC、基準化）

試験条件

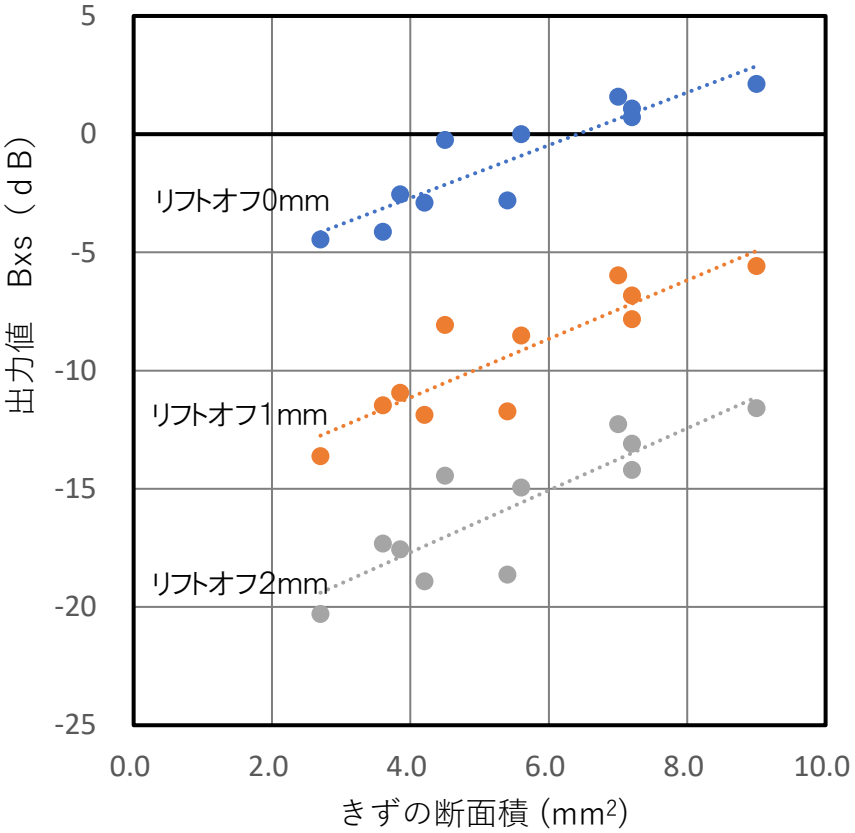
チーム名	C　社	試験者	熟練者		
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果　　1mm

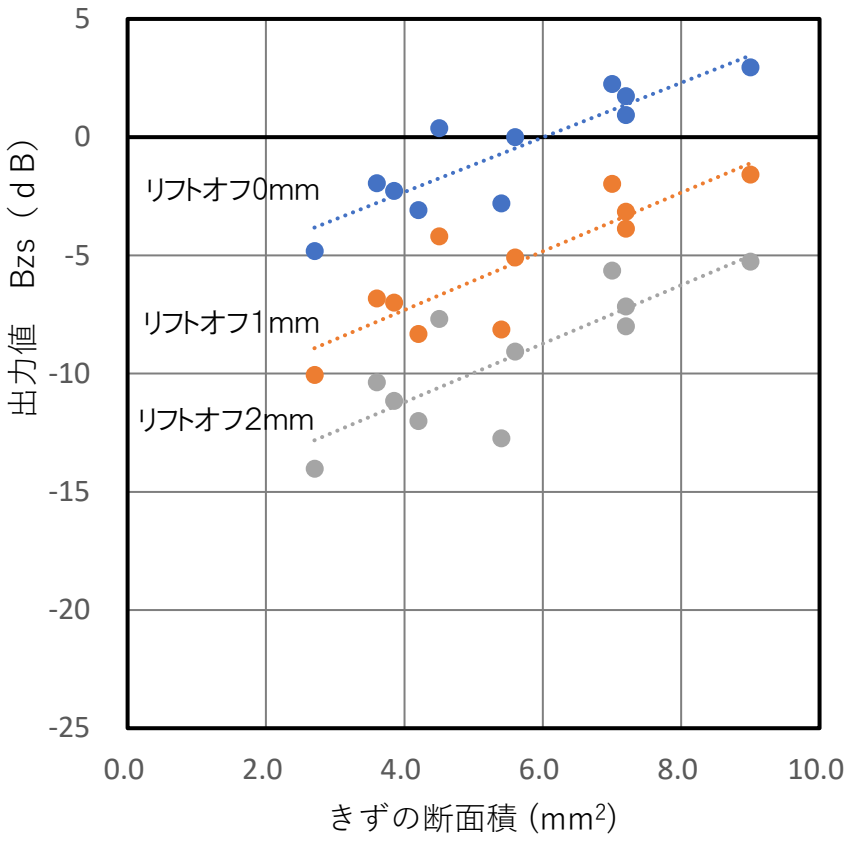
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bxs（dB）			Bzs（dB）		
No.	形状	長さ	mm	幅	(mm^2)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)
S63	矩形	3.0	0.9	0.30	2.7	-4.5	-13.6	-20.3	-4.8	-10.1	-14.0
S64		3.0	1.4		4.2	-2.9	-11.9	-18.9	-3.1	-8.3	-12.0
S65		3.0	1.8		5.4	-2.8	-11.7	-18.6	-2.8	-8.1	-12.7
S66		4.0	0.9		3.6	-4.1	-11.5	-17.3	-2.0	-6.8	-10.4
S67		4.0	1.4		5.6	0.0	-8.5	-15.0	0.0	-5.1	-9.1
S68		4.0	1.8		7.2	0.7	-7.8	-14.2	0.9	-3.9	-8.0
S69		5.0	0.9		4.5	-0.2	-8.1	-14.4	0.4	-4.2	-7.7
S70		5.0	1.4		7.0	1.6	-6.0	-12.3	2.2	-2.0	-5.7
S71		5.0	1.8		9.0	2.1	-5.6	-11.6	2.9	-1.6	-5.3
S72		4.5	1.6		7.2	1.1	-6.8	-13.1	1.7	-3.2	-7.2
S73		3.5	1.1		3.9	-2.5	-10.9	-17.6	-2.3	-7.0	-11.2

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm×h場0.25mm）を基準（0dB）にした時の出力値

0、1、2（mm）： リフトオフの値



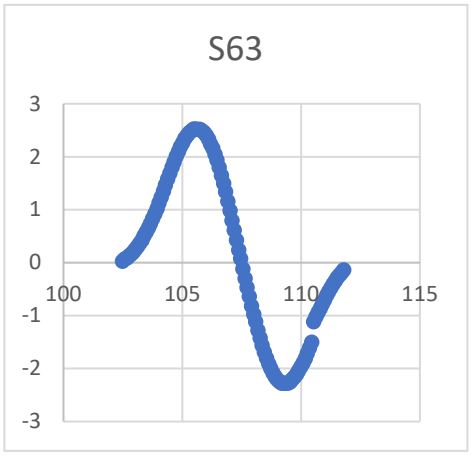
コーティングの厚さによる影響、シングルC、Bxs

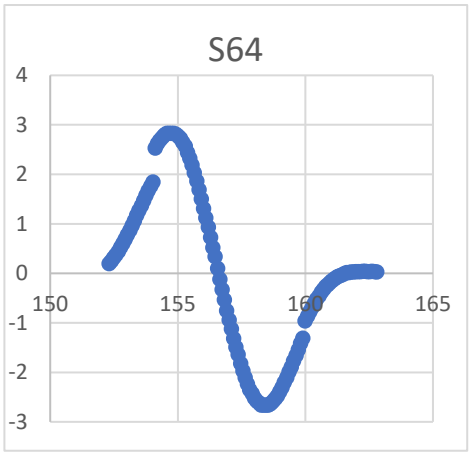


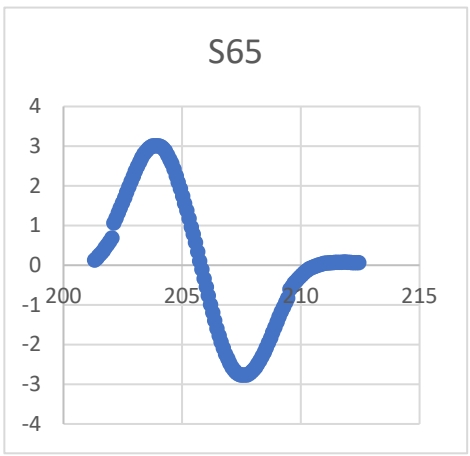
コーティングの厚さによる影響、シングルC、Bzs

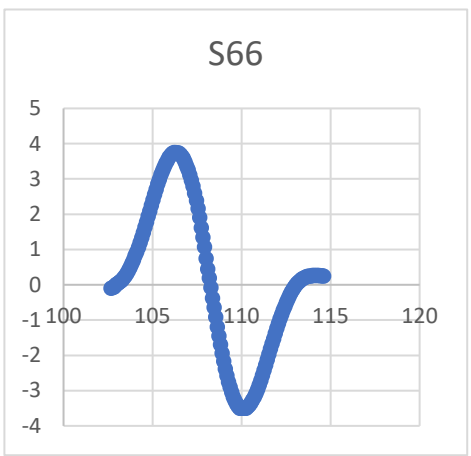
表　　きず長さとBz p-p長さ（リフトオフ０ｍｍ）

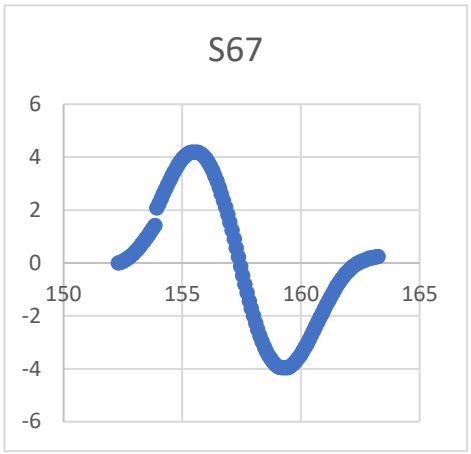
試験片No.	スリット			Bz_1		Bz_2		Bz p-p長さ(mm)	Bz p-p出力値(V)
	No.	寸法(mm)		位置(mm)	出力(V)	位置(mm)	出力(V)		
		長さ	深さ	L_1	Bz_1	L_2	Bz_2		
TP-4	S63	3.0	1.0	105.4702	2.5206	109.358	-2.2733	3.9	4.8
	S64	3.0	1.5	154.6564	2.8258	158.4539	-2.6625	3.8	5.5
	S65	3.0	2.0	203.8427	3.0115	207.7306	-2.7664	3.9	5.8
	S66	4.0	1.0	106.2839	3.7441	110.0814	-3.5025	3.8	7.2
	S67	4.0	1.5	155.5606	4.1871	159.358	-3.959	3.8	8.1
	S68	4.0	2.0	204.566	4.1494	208.4539	-3.9141	3.9	8.1
	S69	5.0	1.0	168.1284	4.5688	172.1067	-4.2271	4.0	8.8
	S70	5.0	1.5	217.1338	5.5087	221.1121	-5.2927	4.0	10.8
	S71	5.0	2.0	266.0488	6.1704	270.1175	-5.8334	4.1	12.0
	S72	4.5	1.7	253.6618	4.1872	257.6401	-3.9341	4.0	8.1
	S73	3.5	1.2	315.2351	3.7126	319.123	-3.4778	3.9	7.2

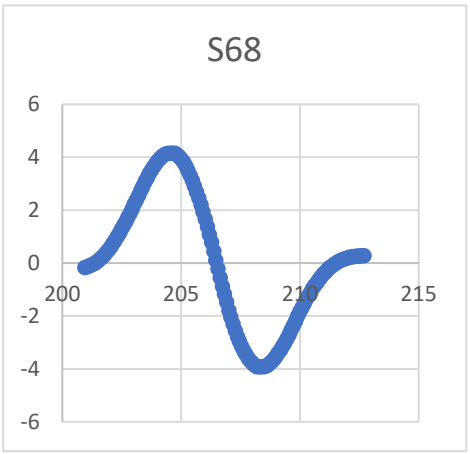


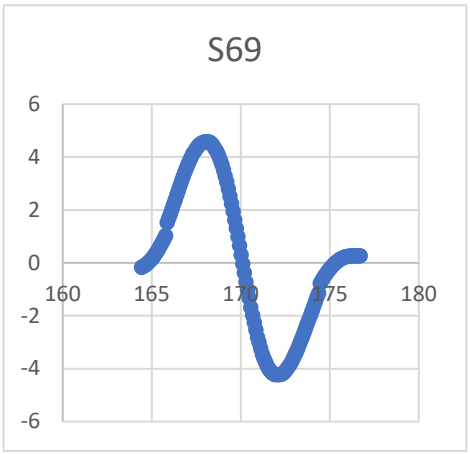


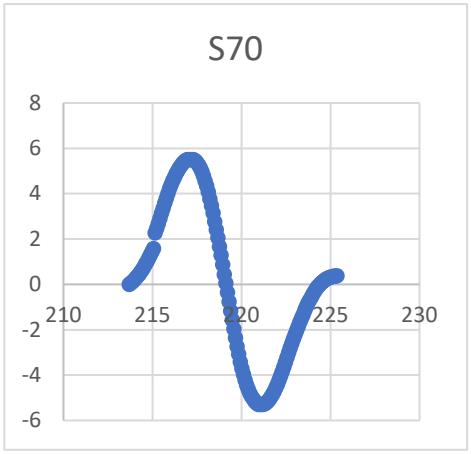


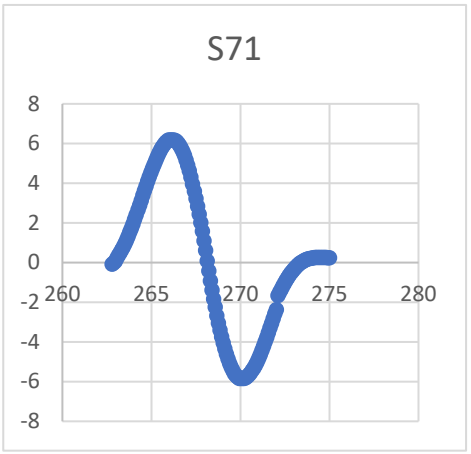


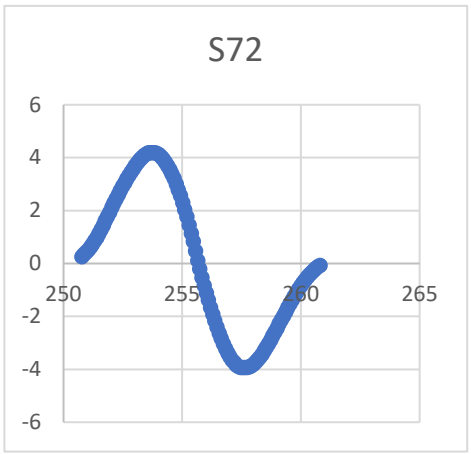

S67
6
4
2
0
-2
-4
-6
150
155
160
165

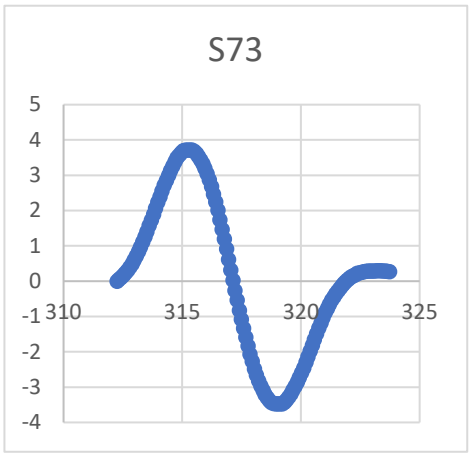

S68
6
4
2
0
-2
-4
-6
200
205
210
215


S69
6
4
2
0
-2
-4
-6
160
165
170
175
180


S70
8
6
4
2
0
-2
-4
-6
210
215
220
225
230


S71
8
6
4
2
0
-2
-4
-6
-8
260
265
270
275
280


S72
6
4
2
0
-2
-4
-6
250
255
260
265


S73
5
4
3
2
1
0
-1
-2
-3
-4
310
315
320
325

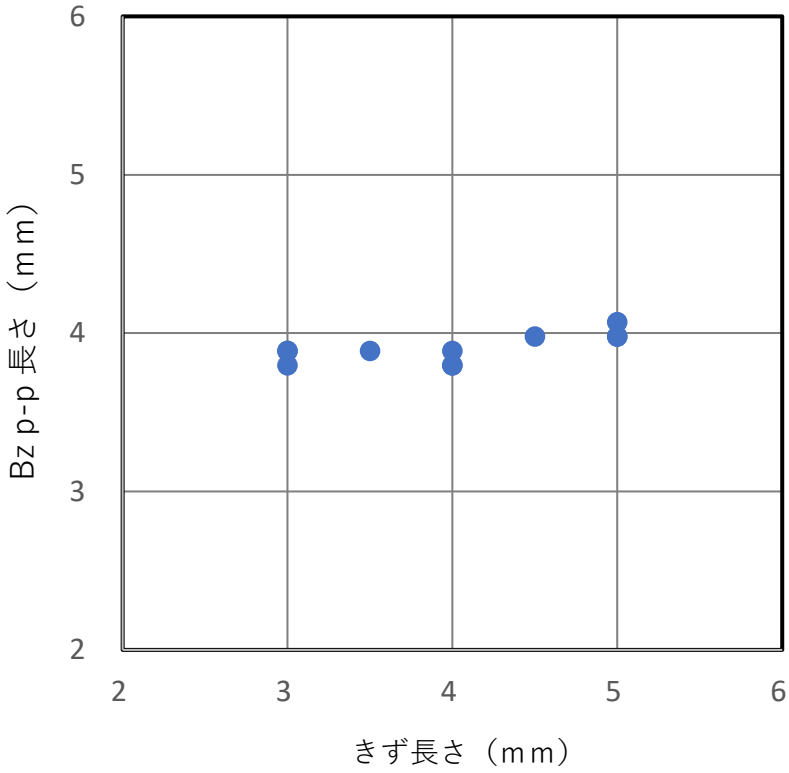
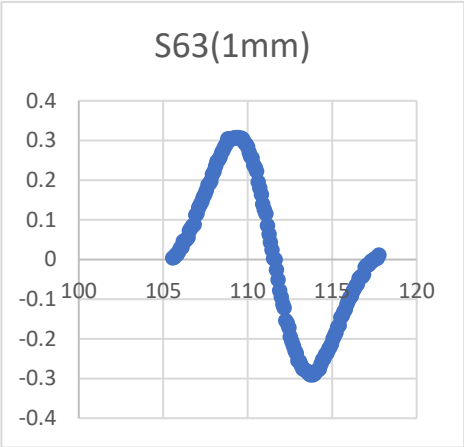
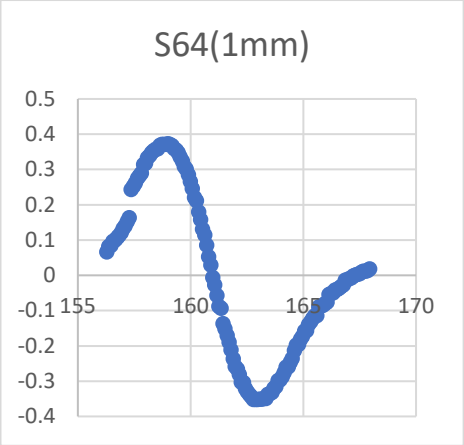


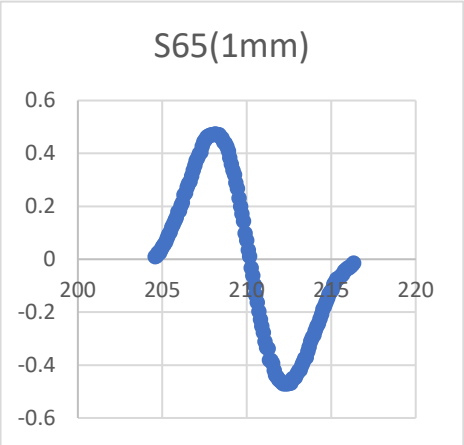
図　きず長さと Bz p-p長さ（リフトオフ０mm）

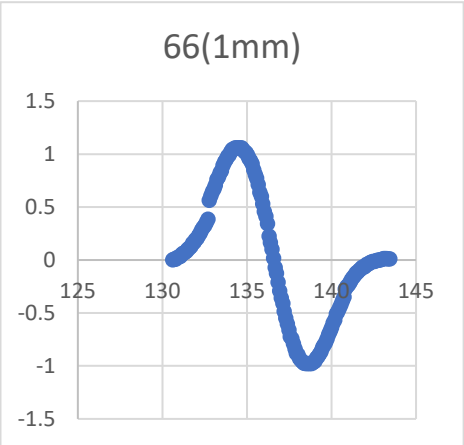
表　　きず長さとBz p-p長さ（リフトオフ１ｍｍ）

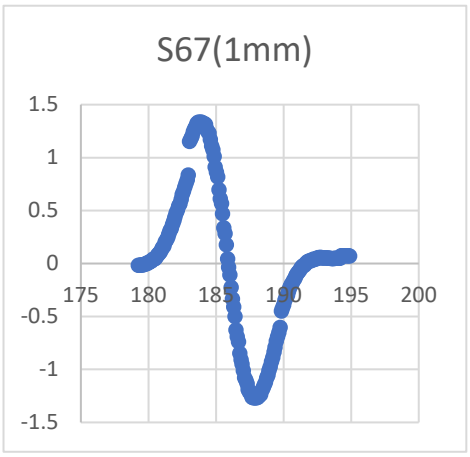
試験片No.	スリット			Bz_1		Bz_2		Bz p-p長さ(mm)	Bz p-p出力値(V)
	No.	寸法(mm)		位置(mm)	出力(V)	位置(mm)	出力(V)		
		長さ	深さ	L_1	Bz_1	L_2	Bz_2		
TP-4	S63	3.0	1.0	109.4485	0.3071	113.7884	-0.2901	4.3	0.6
	S64	3.0	1.5	158.7251	0.3714	162.8843	-0.3523	4.2	0.7
	S65	3.0	2.0	208.0922	0.4735	212.3418	-0.4708	4.2	0.9
	S66	4.0	1.0	134.4033	1.0587	138.6528	-0.9784	4.2	2.0
	S67	4.0	1.5	183.8608	1.3341	187.8391	-1.267	4.0	2.6
	S68	4.0	2.0	232.8662	1.5941	237.0253	-1.4722	4.2	3.1
	S69	5.0	1.0	123.3725	1.2784	127.9837	-1.1953	4.6	2.5
	S70	5.0	1.5	172.4684	1.6271	176.9892	-1.5446	4.5	3.2
	S71	5.0	2.0	221.8354	1.7619	226.3562	-1.6242	4.5	3.4
	S72	4.5	1.7	281.962	1.892	286.2116	-1.7476	4.2	3.6
	S73	3.5	1.2	271.0217	0.9136	275.3617	-0.8295	4.3	1.7

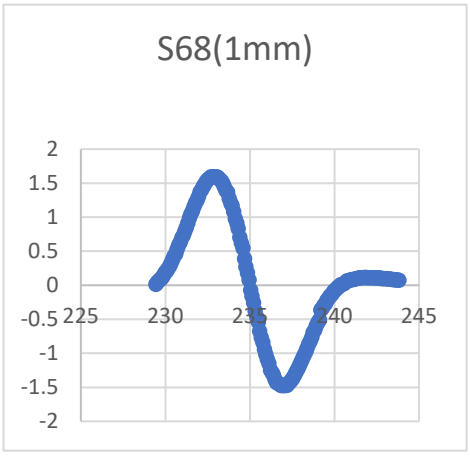


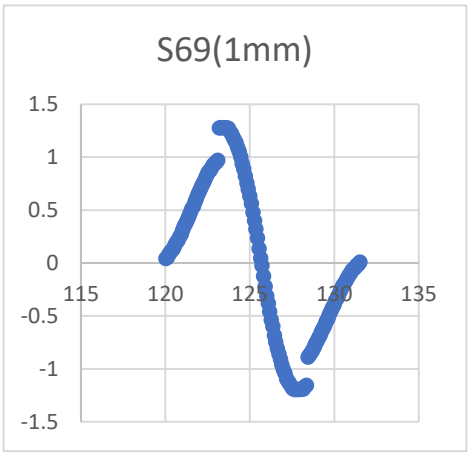


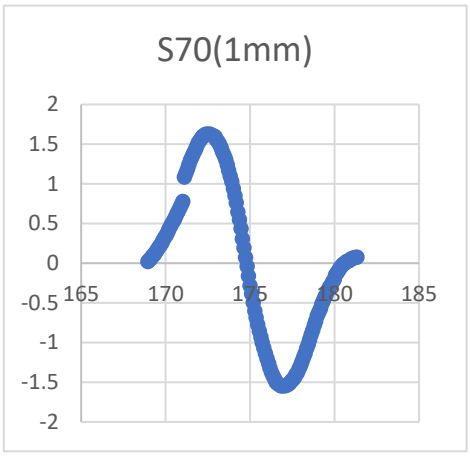


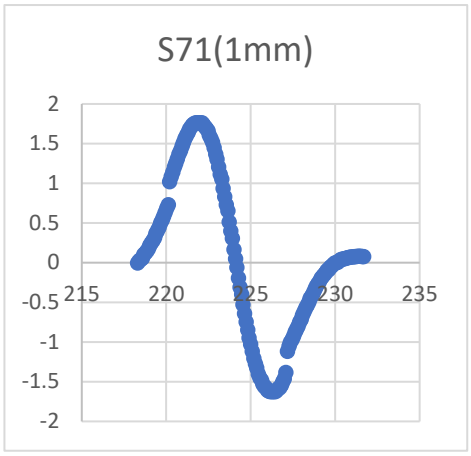


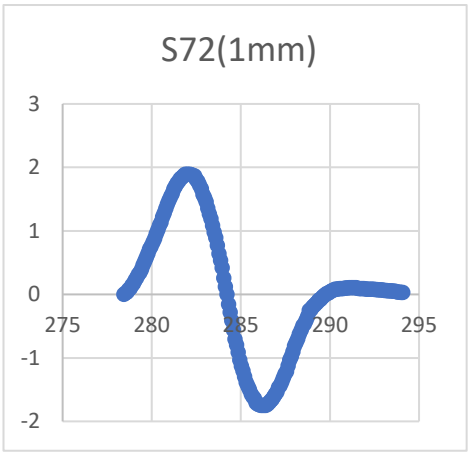

S67(1mm)
1.5
1
0.5
0
-0.5
-1
-1.5
175
180
185
190
195
200

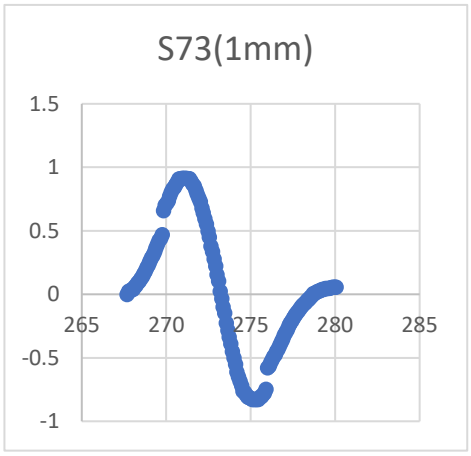

S68(1mm)
2
1.5
1
0.5
0
-0.5
-1
-1.5
-2
225
230
235
240
245


S69(1mm)
1.5
1
0.5
0
-0.5
-1
-1.5
115
120
125
130
135


S70(1mm)
2
1.5
1
0.5
0
-0.5
-1
-1.5
-2
165
170
175
180
185


S71(1mm)
2
1.5
1
0.5
0
-0.5
-1
-1.5
-2
215
220
225
230
235


S72(1mm)
3
2
1
0
-1
-2
275
280
285
290
295


S73(1mm)
1.5
1
0.5
0
-0.5
-1
265
270
275
280
285

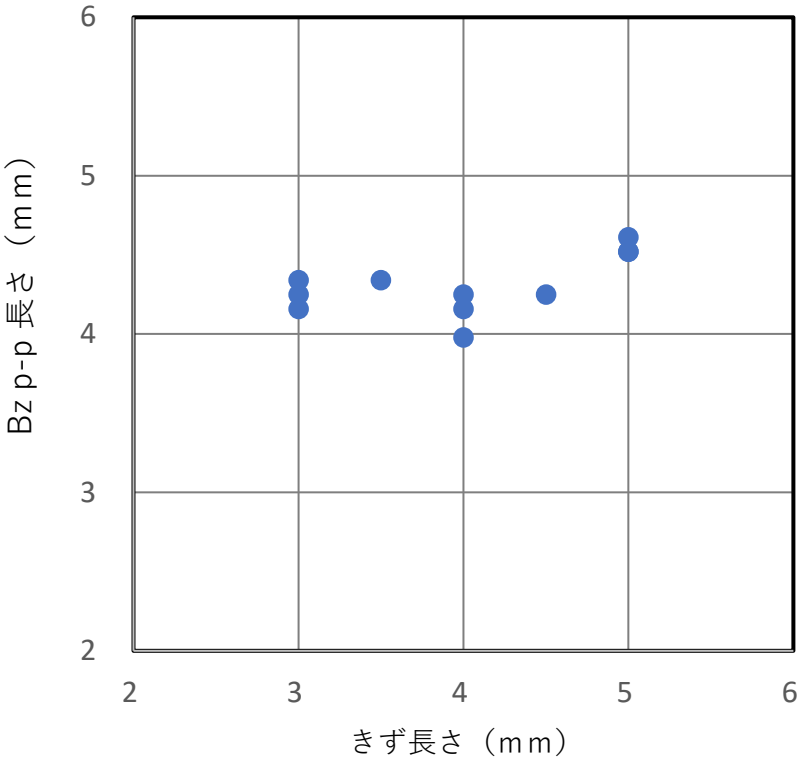
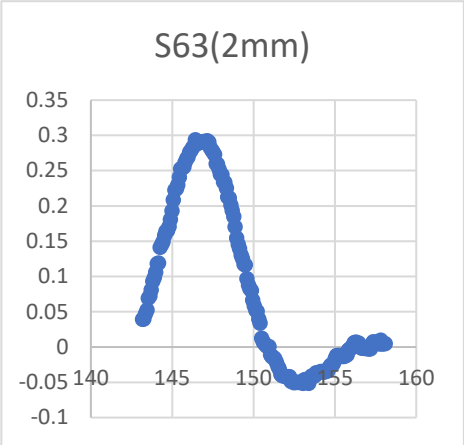
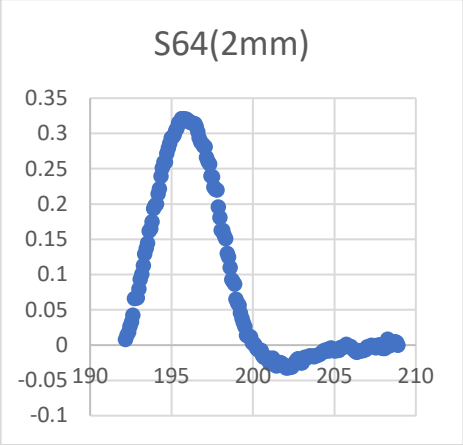


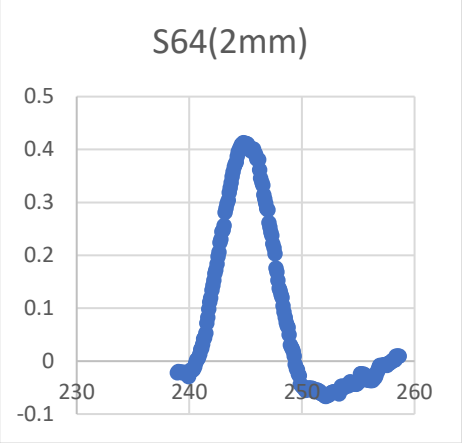
図　きず長さと Bz p-p長さ（リフトオフ１mm）

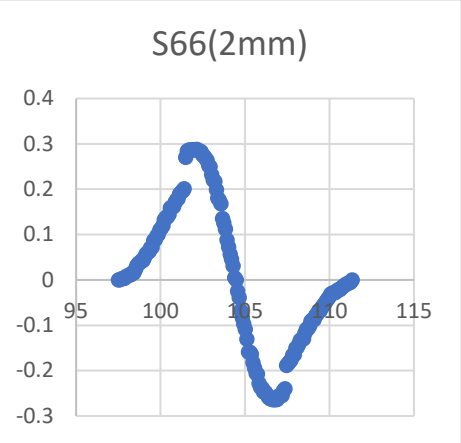
表　　きず長さとBz p-p長さ（リフトオフ１ｍｍ）

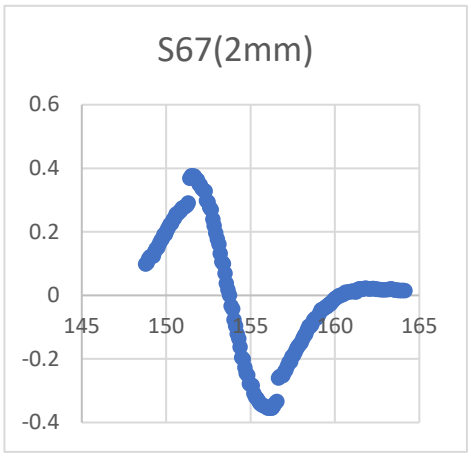
試験片No.	スリット			Bz_1		Bz_2		Bz p-p長さ(mm)	Bz p-p出力値(V)
	No.	寸法(mm)		位置(mm)	出力(V)	位置(mm)	出力(V)		
		長さ	深さ	L_1	Bz_1	L_2	Bz_2		
TP-4	S63	3.0	1.0	146.9711	0.2914	153.3906	-0.0516	6.4	0.3
	S64	3.0	1.5	195.6148	0.3209	202.0344	-0.0325	6.4	0.4
	S65	3.0	2.0	244.8915	0.4117	252.1248	-0.0667	7.2	0.5
	S66	4.0	1.0	102.1248	0.2881	106.8264	-0.2643	4.7	0.6
	S67	4.0	1.5	151.4919	0.3764	156.1935	-0.3552	4.7	0.7
	S68	4.0	2.0	200.7685	0.4632	205.1989	-0.4178	4.4	0.9
	S69	5.0	1.0	108.3635	0.2347	113.5172	-0.2099	5.2	0.4
	S70	5.0	1.5	157.0976	0.3337	162.2514	-0.3405	5.2	0.7
	S71	5.0	2.0	206.5552	0.4534	211.4376	-0.4357	4.9	0.9
	S72	4.5	1.7	249.8644	0.6022	254.2043	-0.5586	4.3	1.2
	S73	3.5	1.2	256.3743	0.2832	260.8951	-0.2763	4.5	0.6

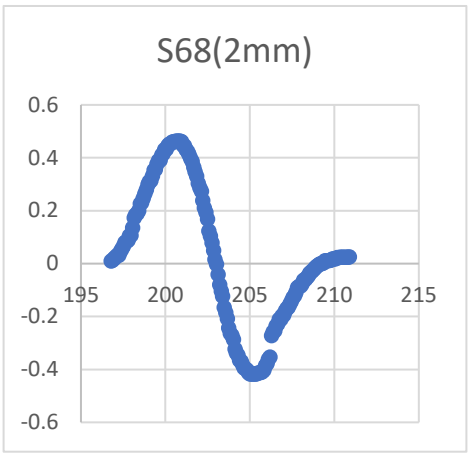


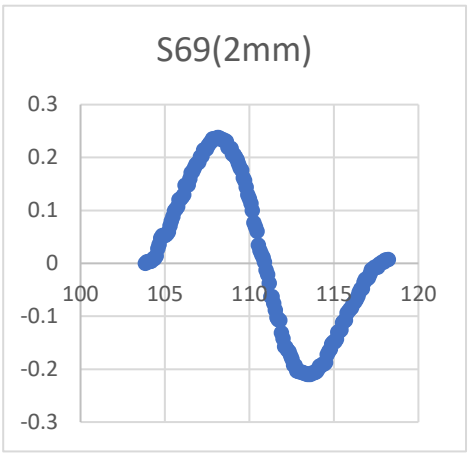


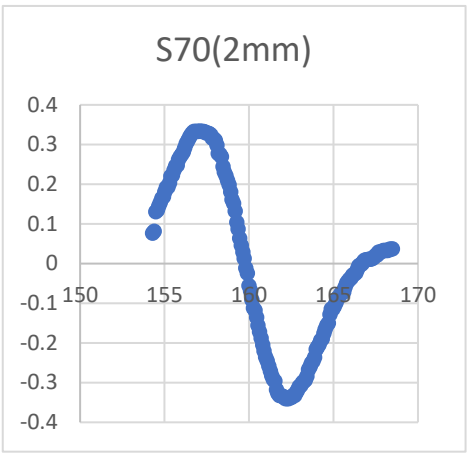


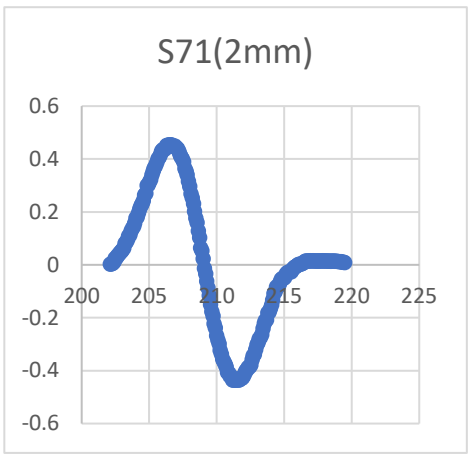


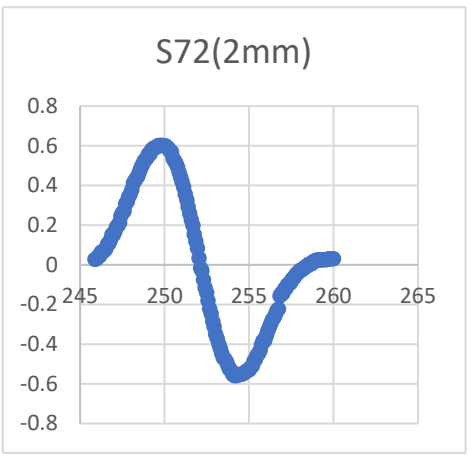

S67(2mm)
0.6
0.4
0.2
0
-0.2
-0.4
145
150
155
160
165

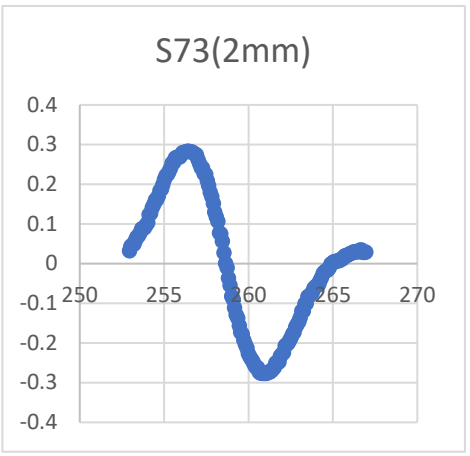

S68(2mm)
0.6
0.4
0.2
0
-0.2
-0.4
-0.6
195
200
205
210
215


S69(2mm)
0.3
0.2
0.1
0
-0.1
-0.2
-0.3
100
105
110
115
120


S70(2mm)
0.4
0.3
0.2
0.1
0
-0.1
-0.2
-0.3
-0.4
150
155
160
165
170


S71(2mm)
0.6
0.4
0.2
0
-0.2
-0.4
-0.6
200
205
210
215
220
225


S72(2mm)
0.8
0.6
0.4
0.2
0
-0.2
-0.4
-0.6
-0.8
245
250
255
260
265


S73(2mm)
0.4
0.3
0.2
0.1
0
-0.1
-0.2
-0.3
-0.4
250
255
260
265
270

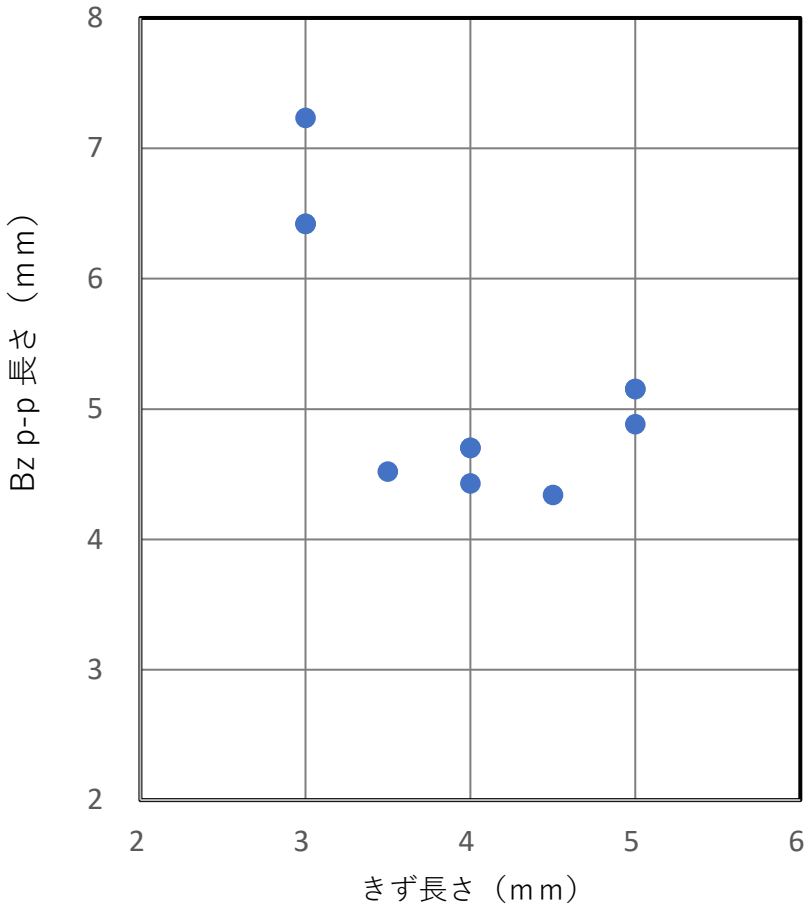
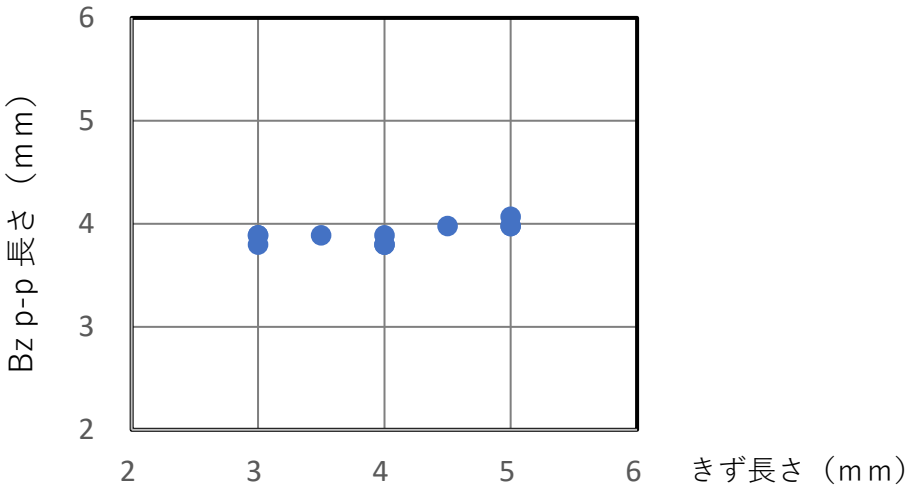
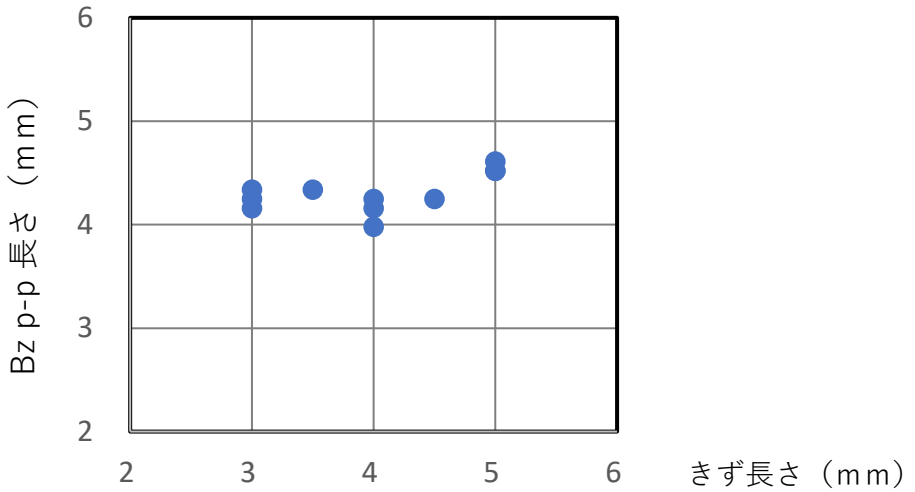


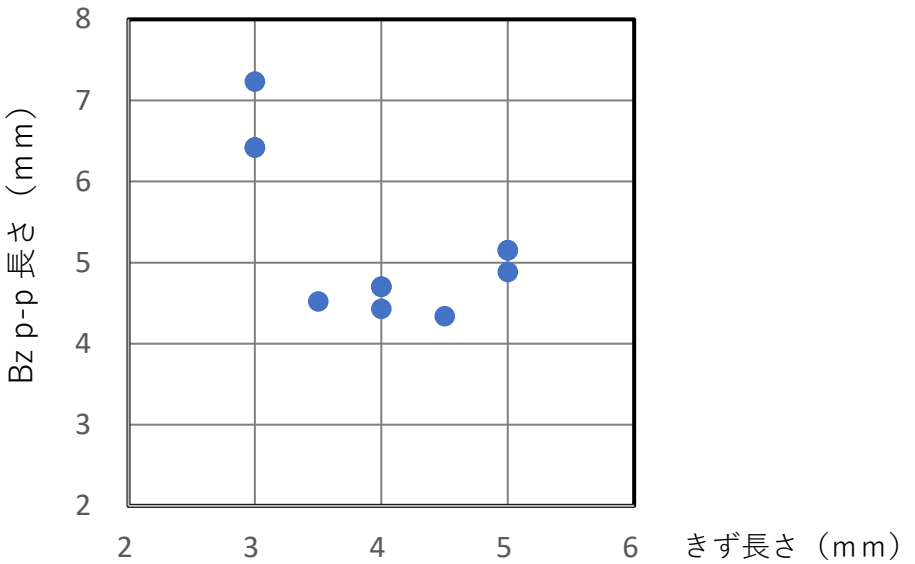
図　きず長さと Bz p-p長さ（リフトオフ２mm）



（a）リフトオフ 0 mm



（b）リフトオフ 1 mm



（c）リフトオフ 2 mm

図　きず長さと Bz p-p長さ

添付資料８

溶接部の表面形状による影響　試験記録

表　溶接部の表面形状による影響（TP-5、綺麗な手動）

出力値		Bxs出力値(dB)					Bzs出力値(dB)					
方法		ACFM					ACFM					ET
方式		シングルA		3ｃｈマルチ	8ｃｈマルチ	16ｃｈマルチ	シングルA		3ｃｈマルチ	8ｃｈマルチ	16ｃｈマルチ	ETアレイ
TP5	上止端	0.9	-9.8	―	3.0	−5.2	−0.3	-4.6	―	-1.2	−9.4	-10.5
	余盛中央	2.7	-15.3	4.5	-3.0	−3.5	1.1	-7.6	−2.6	-4.6	−12.3	-8.0
	下止端	2.4	-31.6	3.2	-3.3	−8.3	0.4	-24.2	0.9	-4.6	−16.1	-11.1
	余盛横	0.3	-22.7	2.7	-1.7	−6.5	−1.0	-13.0	−1.0	-4.0	−12.5	-5.7
	余盛斜	−1.3	-20.1	1.3	-6.5	−2.3	−5.0	-8.7	−5.0	-14.8	−15.0	-7.5

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。

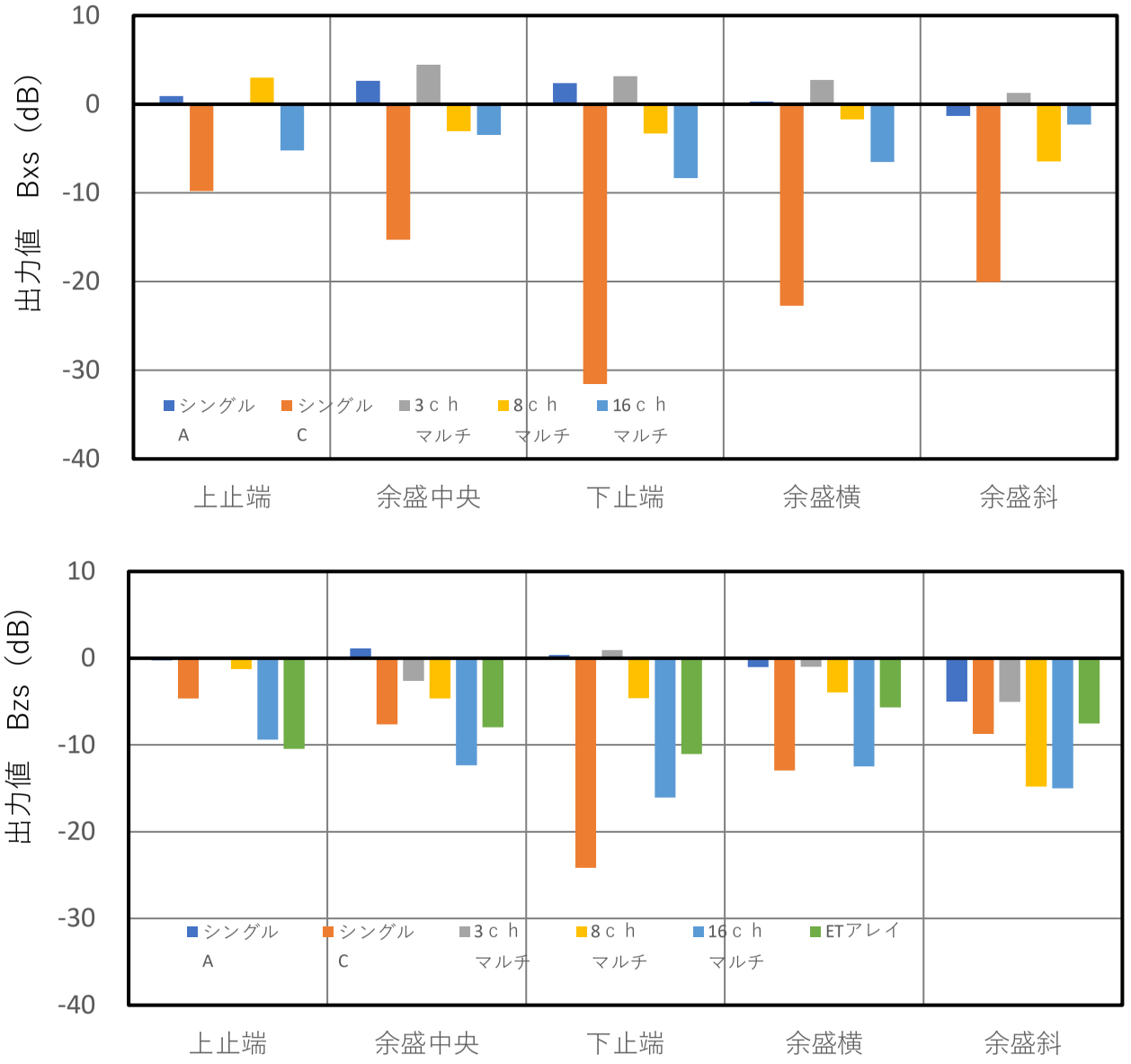


図　溶接部の表面形状による影響（TP-5、綺麗な手動、部位別）

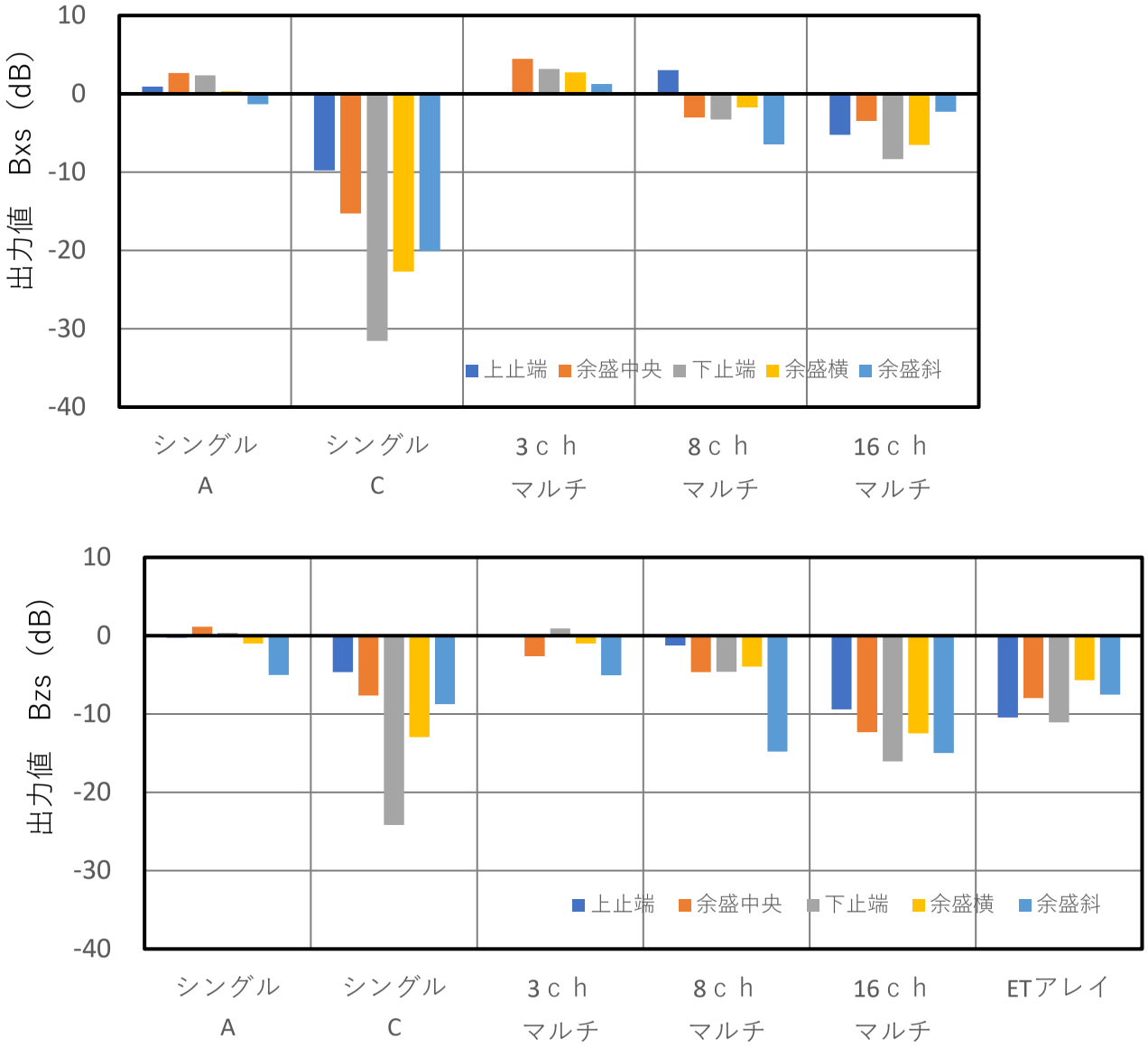


図　溶接部の表面形状による影響（TP-5、綺麗な手動、方式別）

表　溶接部の表面形状による影響（TP-6、荒れた手動）

出力値		Bxs出力値(dB)					Bzs出力値(dB)					
方法		ACFM					ACFM					ET
方式		シングルA		3ｃｈマルチ	8ｃｈマルチ	16ｃｈマルチ	シングルA		3ｃｈマルチ	8ｃｈマルチ	16ｃｈマルチ	ETアレイ
TP6	上止端	0.5	-5.2	―	-1.8	-2.4	0.8	-2.7	―	-1.5	-6.1	-9.9
	余盛中央	2.4	-10.0	4.4	×	×	1.9	-1.4	-2.2	×	×	-1.9
	下止端	3.5	-25.8	1.5	-10.0	×	2.3	-13.3	1.2	-4.6	×	-11.7
	余盛横	-2.7	-22.7	-3.1	×	×	-2.0	-6.2	-7.8	×	×	-0.5
	余盛斜	-3.8	-20.7	1.1	-3.5	×	-2.2	-10.0	-4.4	-2.5	×	-3.3

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。

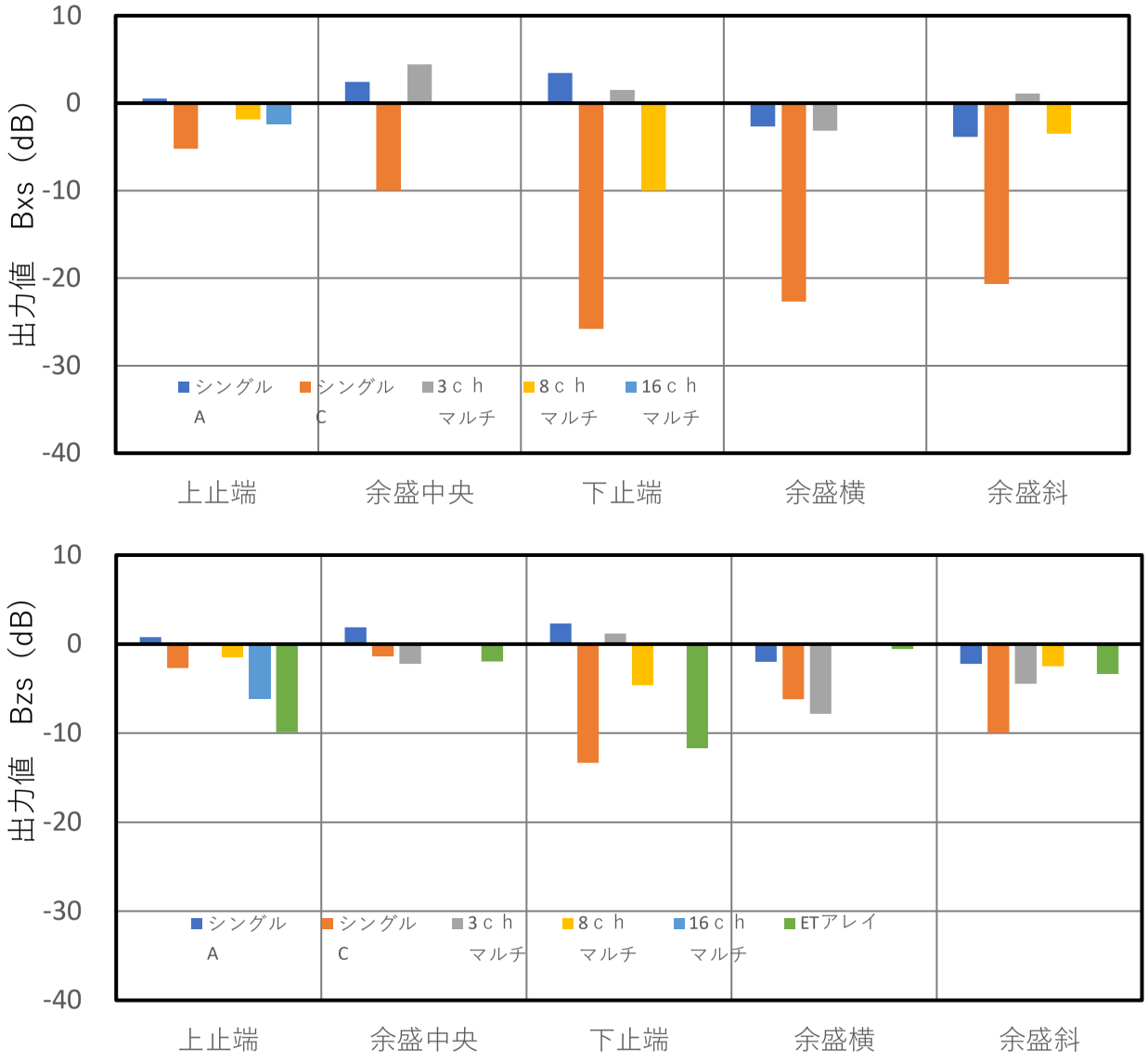
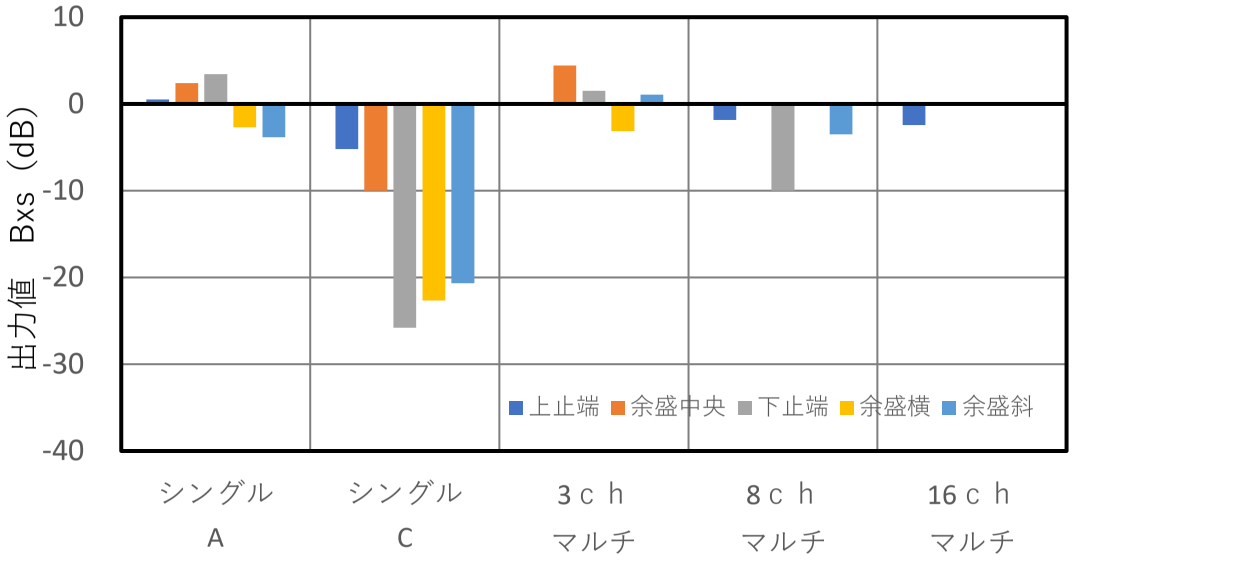


図　溶接部の表面形状による影響（TP-６、荒れた手動、部位別）



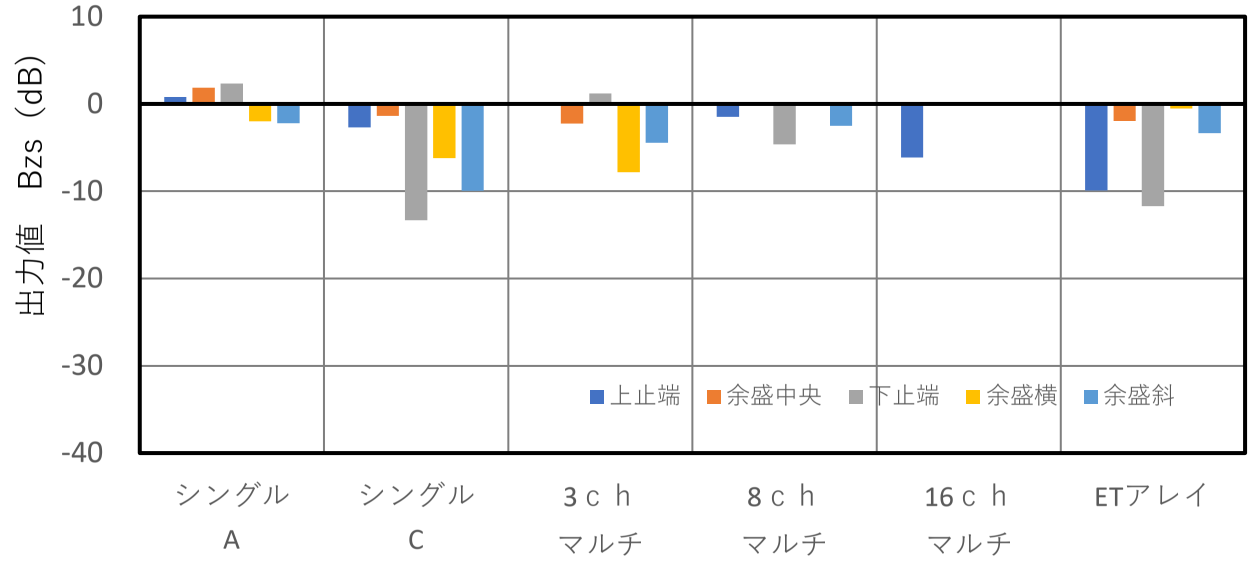


図　溶接部の表面形状による影響（TP-６、荒れた手動、方式別）

表　溶接部の表面形状による影響（TP-7、サブマージ自動）

出力値		Bxs出力値(dB)					Bzs出力値(dB)					
方法		ACFM					ACFM					ET
方式		シングルA		3ｃｈマルチ	8ｃｈマルチ	16ｃｈマルチ	シングルA		3ｃｈマルチ	8ｃｈマルチ	16ｃｈマルチ	ETアレイ
TP7	上止端	-1.0	-5.6	―	4.4	-6.9	-1.2	-4.0	―	-2.6	-7.3	-3.1
	余盛中央	0.0	-8.3	-1.3	0.3	-0.8	0.5	-2.0	-4.7	-3.9	-2.1	-0.4
	下止端	2.5	-21.3	3.4	-2.6	-12.2	0.1	-11.6	2.2	-3.8	-17.1	-12.4
	余盛横	-2.9	-5.5	-1.3	-1.7	-6.6	-3.7	-5.4	-4.7	-3.4	-11.0	1.1
	余盛斜	-7.3	-9.9	-0.4	-5.5	-7.1	-12.6	-8.8	-4.9	-6.0	-8.1	-4.7

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。

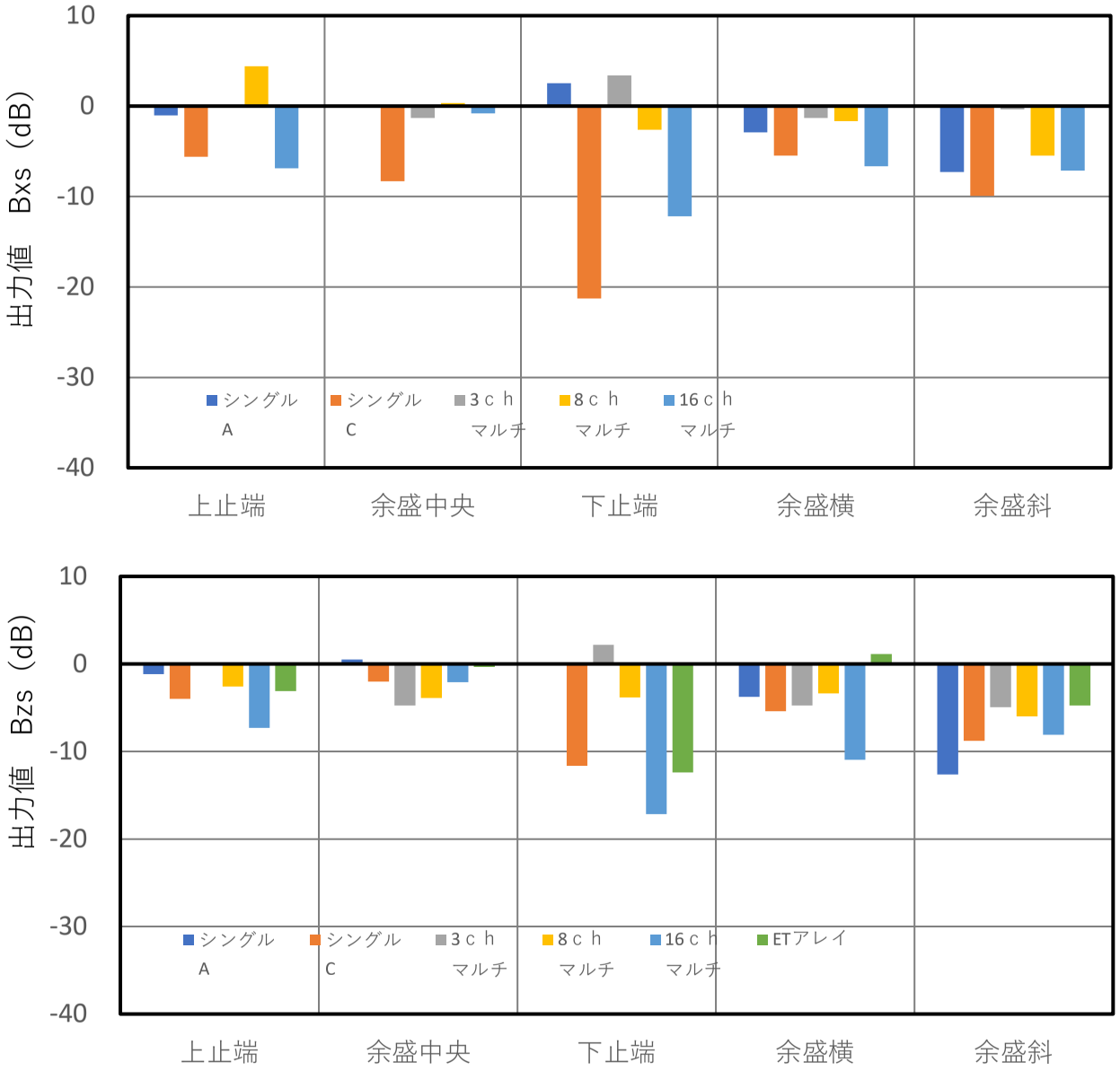
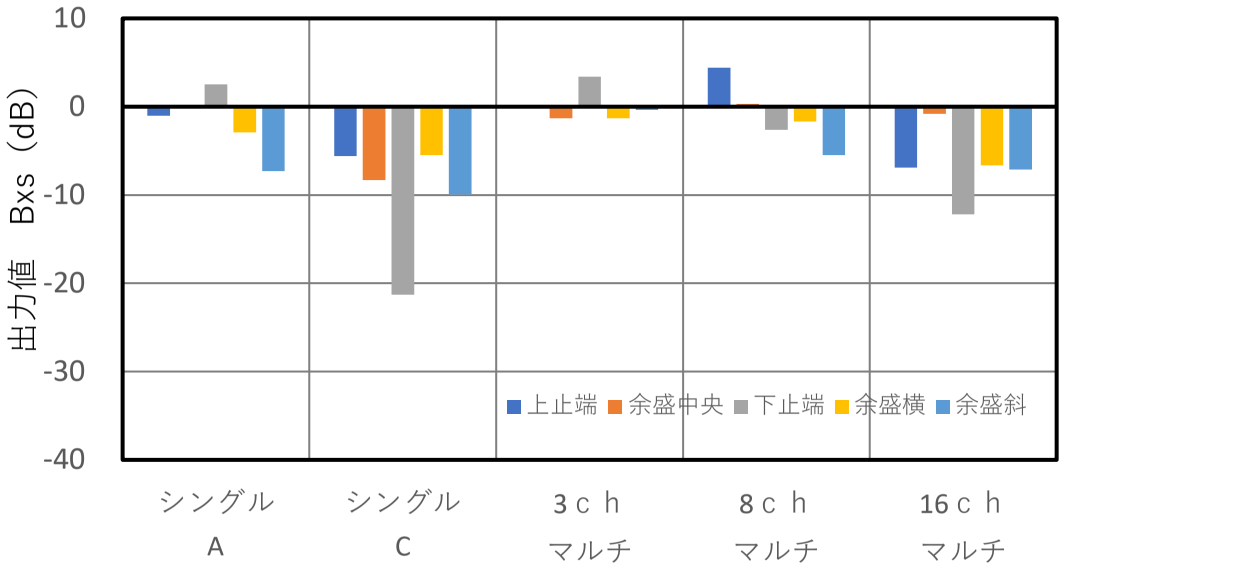


図　溶接部の表面形状による影響（TP-７、サブマージ自動、部位別）



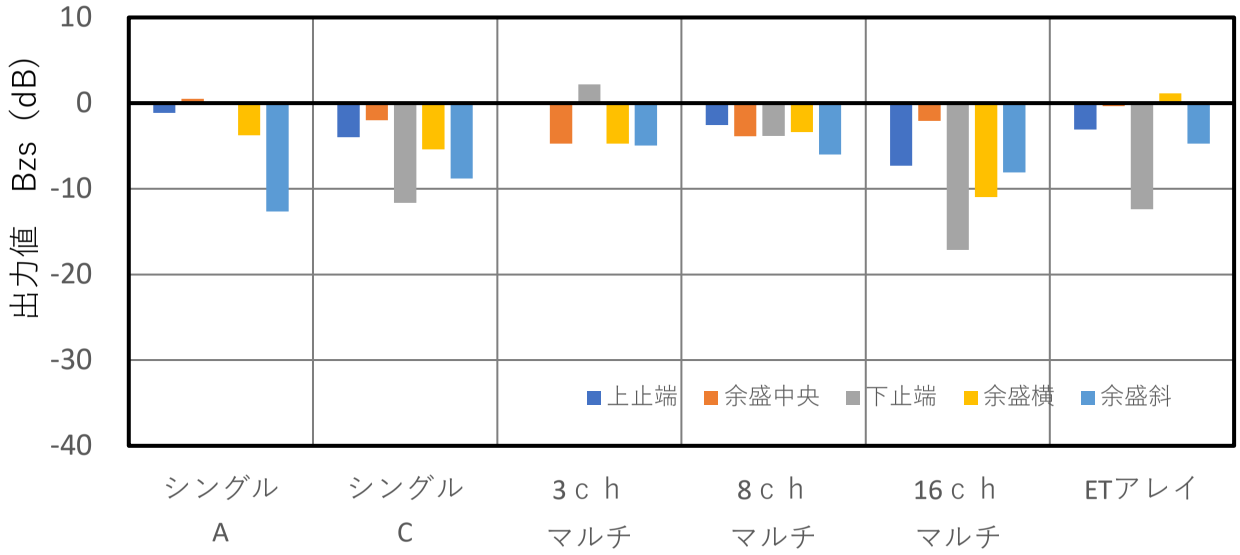


図　溶接部の表面形状による影響（TP-７、サブマージ自動、方式別）

添付資料９

溶接部のコーティング厚さによる影響　試験記録

表　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-5、Bxs）

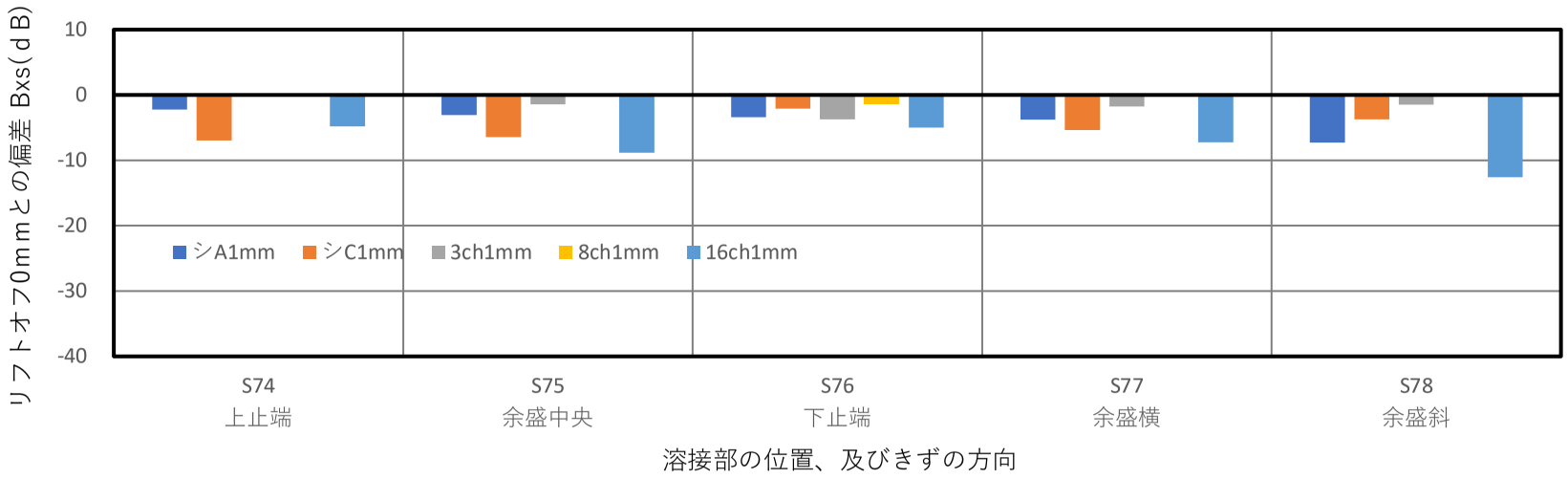
きずNo.	出力値　Bxs（ｄB）														
	シングルA			シングルC			3 chマルチ			8chマルチ			16chマルチ		
	シA0mm	シA1mm	シA2mm	シC0mm	シC1mm	シC2mm	3ch0mm	3ch1mm	3ch2mm	8ch0mm	8ch1mm	8ch2mm	16ch0mm	16ch1mm	16ch2mm
S74上止端	0.9	-1.3	-5.4	-9.8	-16.8	-21.9	―	―	―	3.0	3.0	-4.3	-5.2	-10.0	-17.2
S75余盛中央	2.7	-0.4	-4.2	-15.3	-21.8	-25.2	4.5	3.0	-6.0	-3.0	×	-5.0	-3.5	-12.3	-17.3
S76下止端	2.4	-1.0	-7.7	-31.6	-33.6	-33.5	3.2	-0.6	-5.2	-3.3	-4.7	×	-8.3	-13.3	-22.6
S77余盛横	0.3	-3.4	-6.7	-22.7	-28.1	-31.1	2.7	1.0	-5.3	-1.7	×	×	-6.5	-13.8	-20.6
S78余盛斜	-1.3	-8.6	-12.4	-20.1	-23.8	-27.0	1.3	-0.2	-6.1	-6.5	×	×	-2.3	-14.8	-20.7

表　溶接部のコーティング厚さによる影響（リフトオフ0ｍｍとの偏差、TP-5、Bxs）

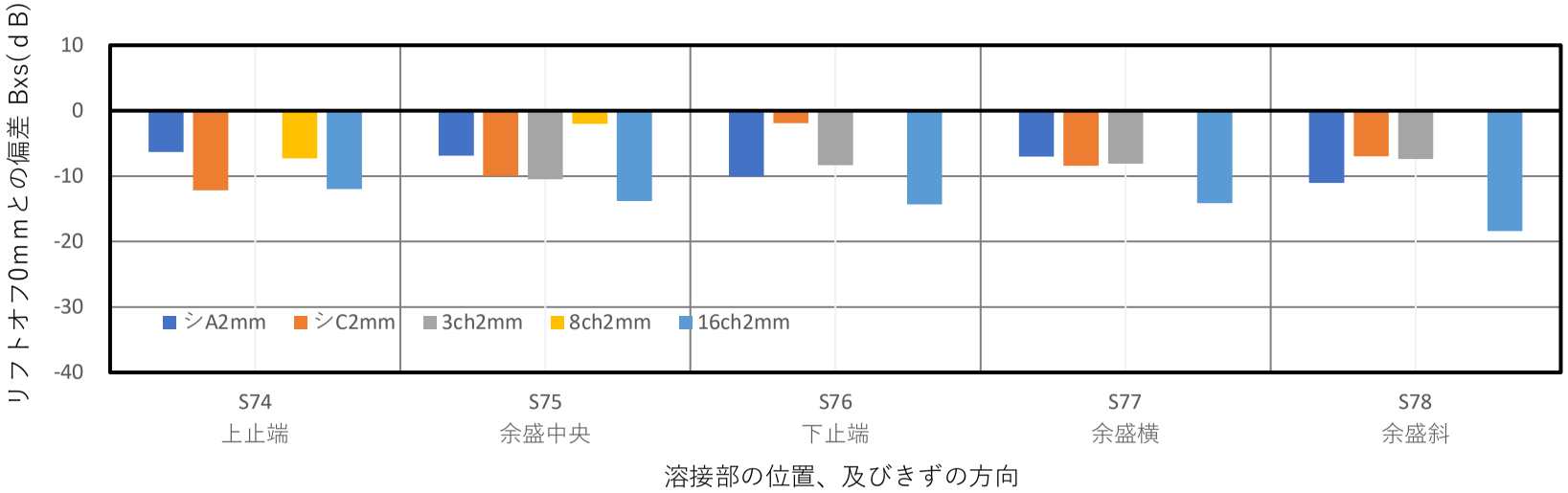
きずNo.	リフトオフ0mmとの偏差　Bxs（ｄB）									
	シングルA		シングルC		3 chマルチ		8chマルチ		16chマルチ	
	シA1mm	シA2mm	シC1mm	シC2mm	3ch1mm	3ch2mm	8ch1mm	8ch2mm	16ch1mm	16ch2mm
S74上止端	-2.2	-6.3	-7.0	-12.2	―	―	0.0	-7.3	-4.8	-12.0
S75余盛中央	-3.1	-6.8	-6.5	-10.0	-1.4	-10.5	※	-2.0	-8.8	-13.8
S76下止端	-3.4	-10.0	-2.1	-1.9	-3.8	-8.3	-1.4	※	-5.0	-14.3
S77余盛横	-3.8	-7.0	-5.4	-8.4	-1.7	-8.1	※	※	-7.2	-14.1
S78余盛斜	-7.3	-11.0	-3.7	-6.9	-1.5	-7.4	※	※	-12.6	-18.4

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。



（a）リフトオフ１ｍｍ



（ｂ）リフトオフ２ｍｍ

図　溶接部のコーティング厚さによる影響（リフトオフ0ｍｍとの偏差、TP-5、Bxs）

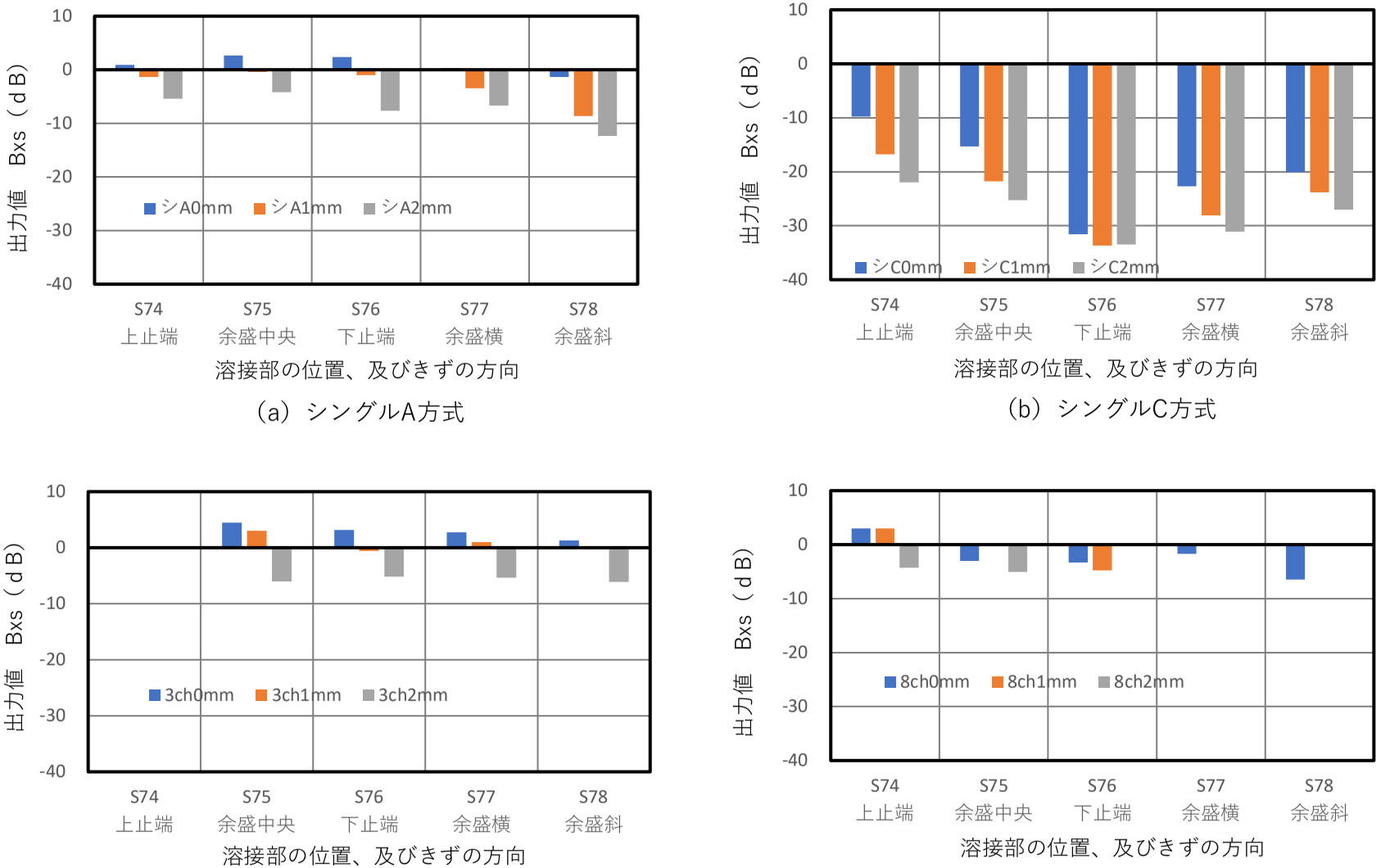
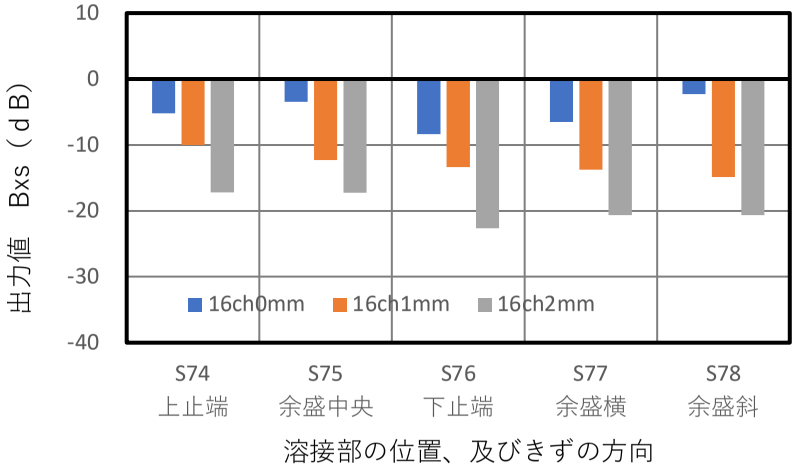


図　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-5、Bxs）1/2



（e）16chマルチ方式

図　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-5、Bxs）2/2

表　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-5、Bzs）

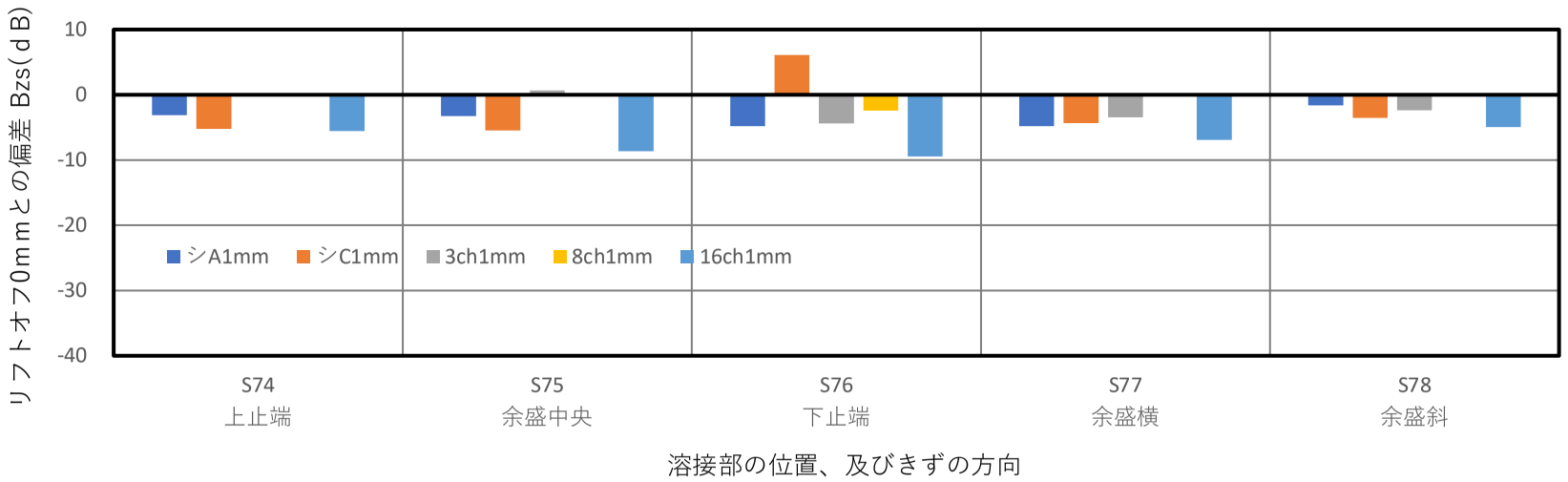
きずNo.	出力値　Bzs（ｄB）														
	シングルA			シングルC			3 chマルチ			8chマルチ			16chマルチ		
	シA0mm	シA1mm	シA2mm	シC0mm	シC1mm	シC2mm	3ch0mm	3ch1mm	3ch2mm	8ch0mm	8ch1mm	8ch2mm	16ch0mm	16ch1mm	16ch2mm
S74上止端	-0.3	-3.4	-7.2	-4.6	-9.9	-14.5	―	―	―	-1.2	-1.3	-6.2	-9.4	-14.9	-24.0
S75余盛中央	1.1	-2.1	-5.6	-7.6	-13.1	-15.4	-2.6	-1.9	-8.1	-4.6	×	-9.4	-12.3	-21.0	-27.7
S76下止端	0.4	-4.5	-8.8	-24.2	-18.1	-20.4	0.9	-3.4	-8.0	-4.6	-7.0	×	-16.1	-25.5	-31.0
S77余盛横	-1.0	-5.8	-9.3	-13.0	-17.3	-23.6	-1.0	-4.4	-7.8	-4.0	×	×	-12.5	-19.4	-27.5
S78余盛斜	-5.0	-6.6	-11.9	-8.7	-12.3	-15.4	-5.0	-7.4	-9.4	-14.8	×	×	-15.0	-19.9	-26.8

表　溶接部のコーティング厚さによる影響（リフトオフ0ｍｍとの偏差、TP-5、Bzs）

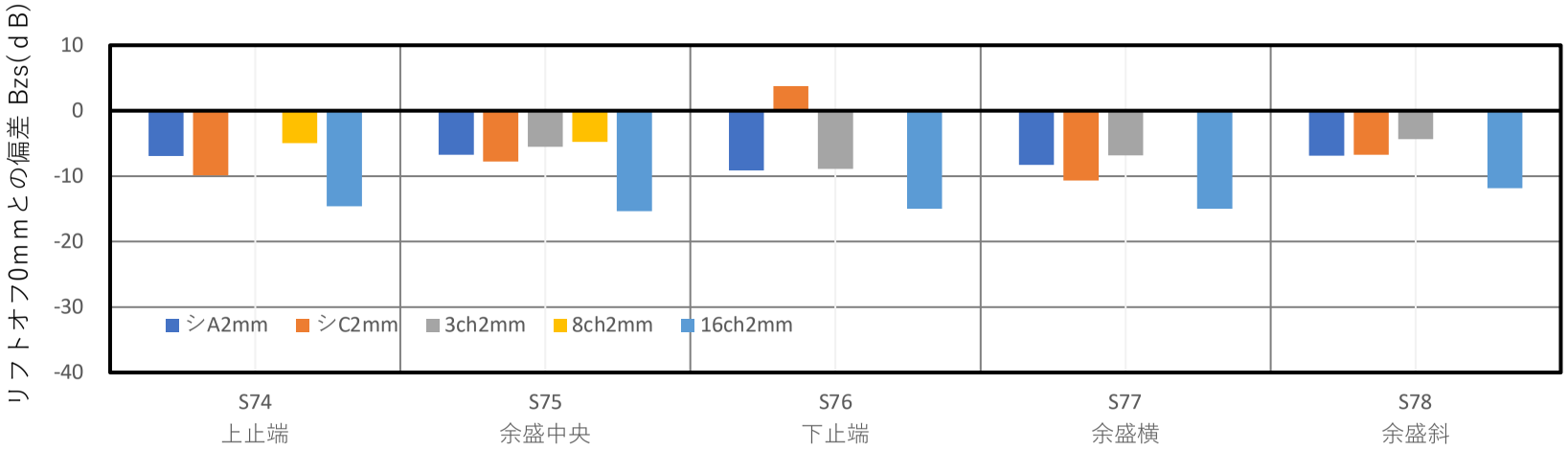
きずNo.	リフトオフ0mmとの偏差　Bzs（ｄB）									
	シングルA		シングルC		3 chマルチ		8chマルチ		16chマルチ	
	シA1mm	シA2mm	シC1mm	シC2mm	3ch1mm	3ch2mm	8ch1mm	8ch2mm	16ch1mm	16ch2mm
S74上止端	-3.1	-6.9	-5.2	-9.9	―	―	0.0	-4.9	-5.5	-14.6
S75余盛中央	-3.3	-6.7	-5.5	-7.7	0.7	-5.5	※	-4.8	-8.6	-15.3
S76下止端	-4.8	-9.1	6.1	3.8	-4.4	-8.9	-2.4	※	-9.4	-15.0
S77余盛横	-4.8	-8.3	-4.3	-10.7	-3.5	-6.8	※	※	-6.9	-15.0
S78余盛斜	-1.6	-6.8	-3.5	-6.7	-2.4	-4.3	※	※	-5.0	-11.8

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。

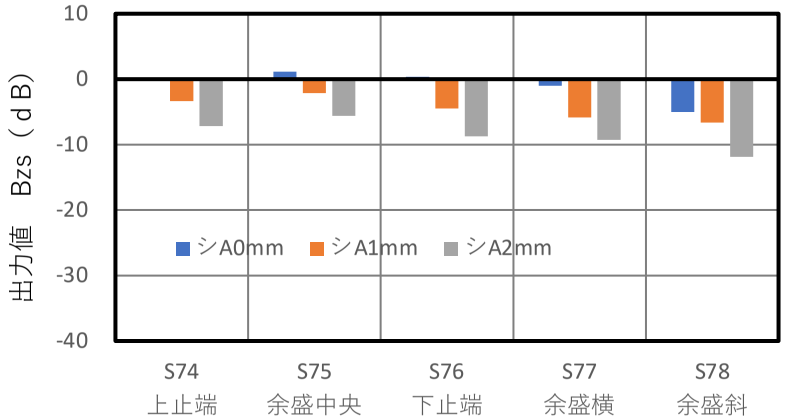


（a）リフトオフ１ｍｍ

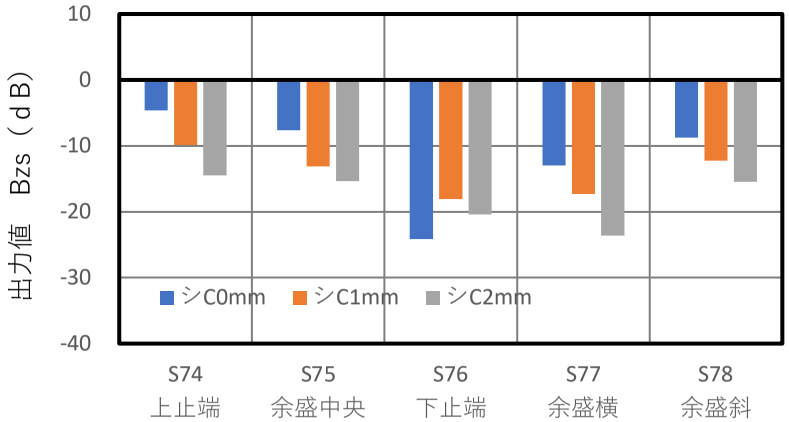


（ｂ）リフトオフ２ｍｍ

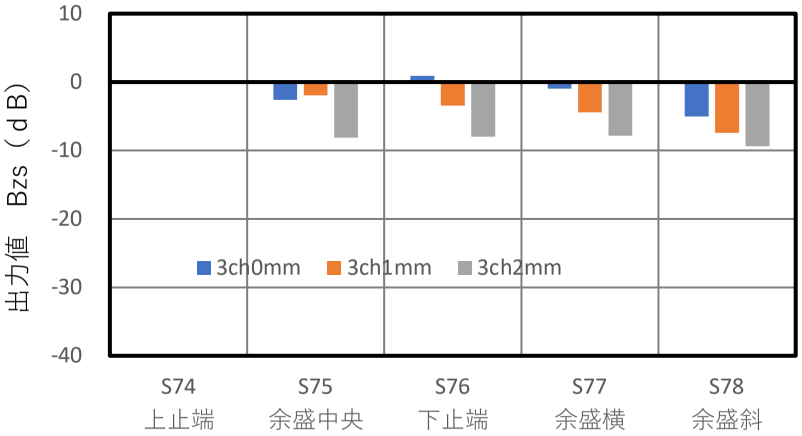
図　溶接部のコーティング厚さによる影響（リフトオフ0ｍｍとの偏差、TP-5、Bzs）



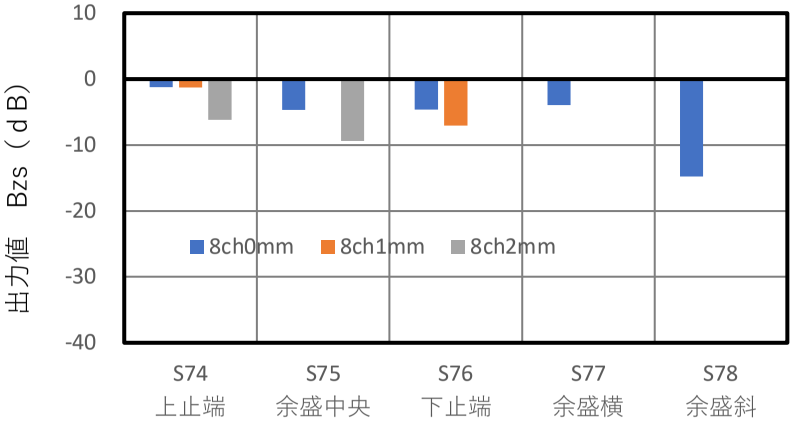
（a）シングルA方式



（b）シングルC方式

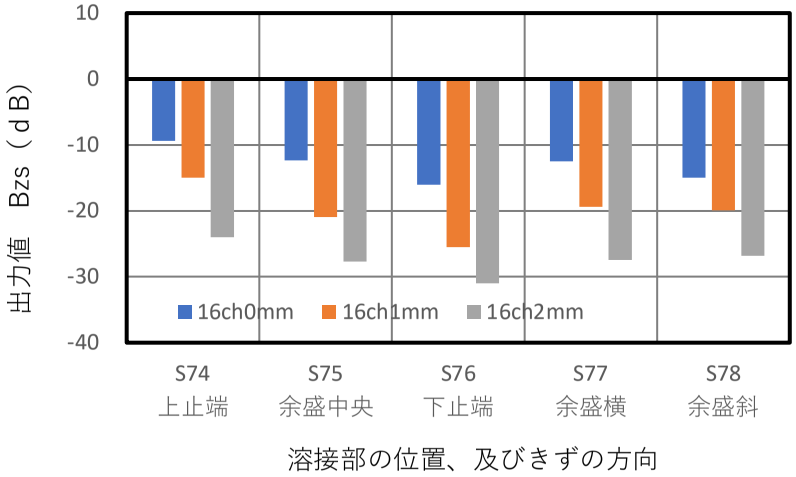


（ｃ）3chマルチ方式



（ｄ）8chマルチ方式

図　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-5、Bzs）1/2



（e）16chマルチ方式

図　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-5、Bzs）2/2

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP５、シングルA、基準化）

試験条件

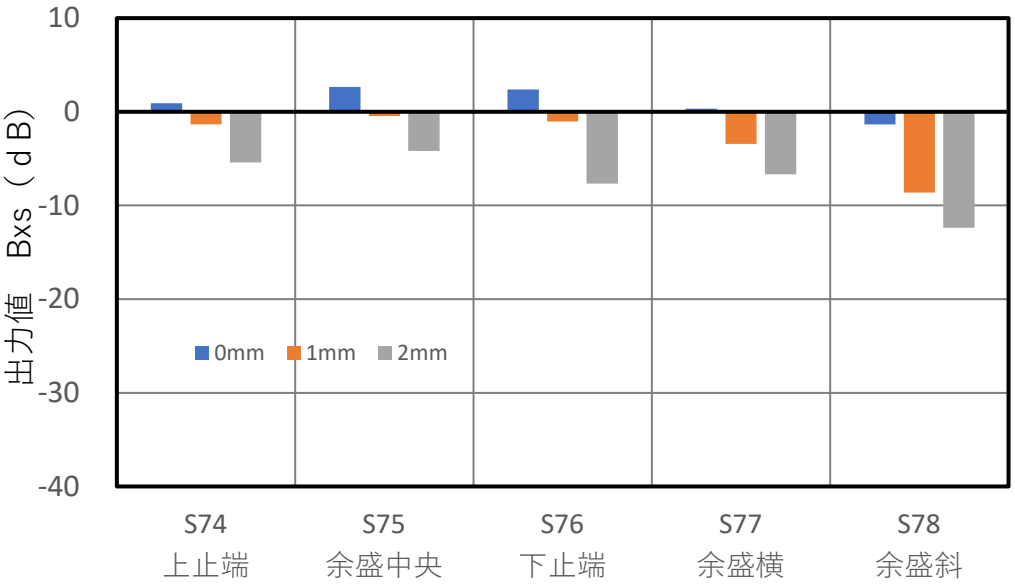
チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

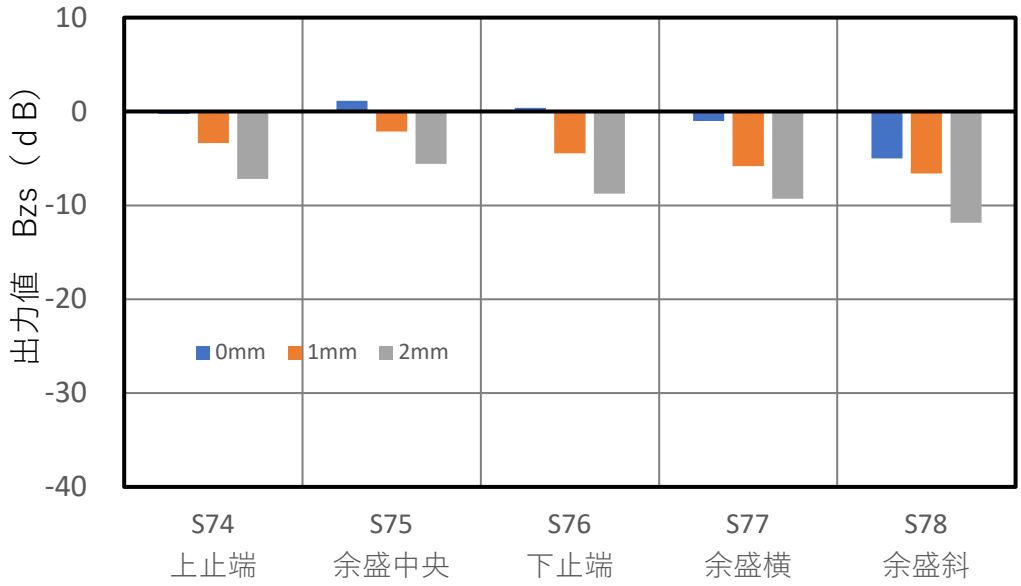
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	0.9	-1.3	-5.4		-0.3	-3.4	-7.2	
S75 余盛中央		2.7	-0.4	-4.2		1.1	-2.1	-5.6	
S76 下止端		2.4	-1.0	-7.7		0.4	-4.5	-8.8	
S77 余盛横		0.3	-3.4	-6.7		-1.0	-5.8	-9.3	
S78 余盛斜		-1.3	-8.6	-12.4		-5.0	-6.6	-11.9	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-5、シングルA　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-5、シングルA　（Bzs）

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP５、シングルC、基準化）

試験条件

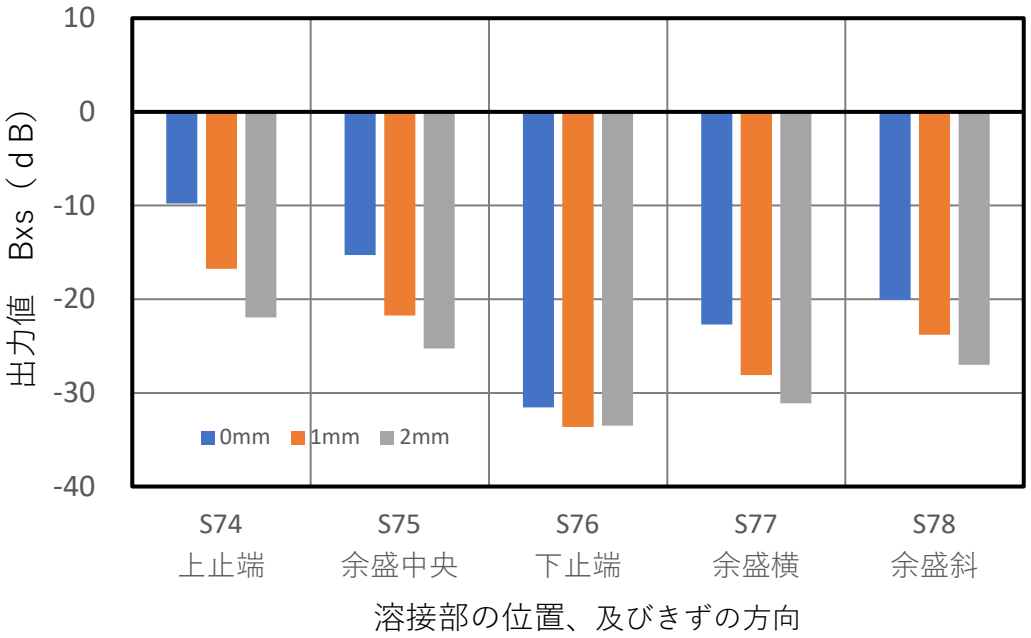
チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

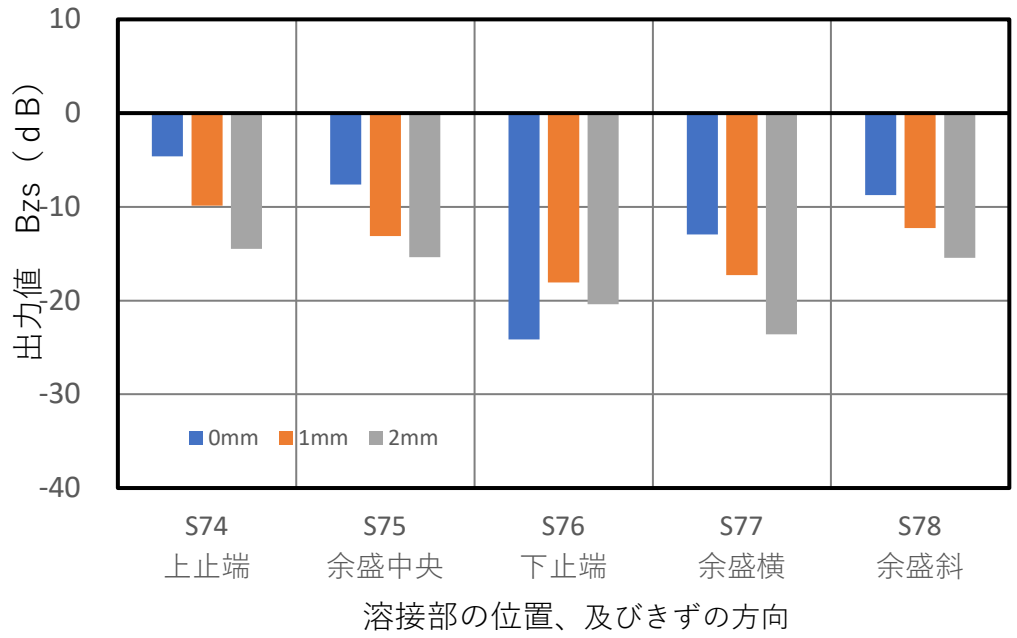
きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	-9.8	-16.8	-21.9		-4.6	-9.9	-14.5	
S75 余盛中央		-15.3	-21.8	-25.2		-7.6	-13.1	-15.4	
S76 下止端		-31.6	-33.6	-33.5		-24.2	-18.1	-20.4	
S77 余盛横		-22.7	-28.1	-31.1		-13.0	-17.3	-23.6	
S78 余盛斜		-20.1	-23.8	-27.0		-8.7	-12.3	-15.4	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-5、シングルC　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-5、シングルC　（Bzs）

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP５、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

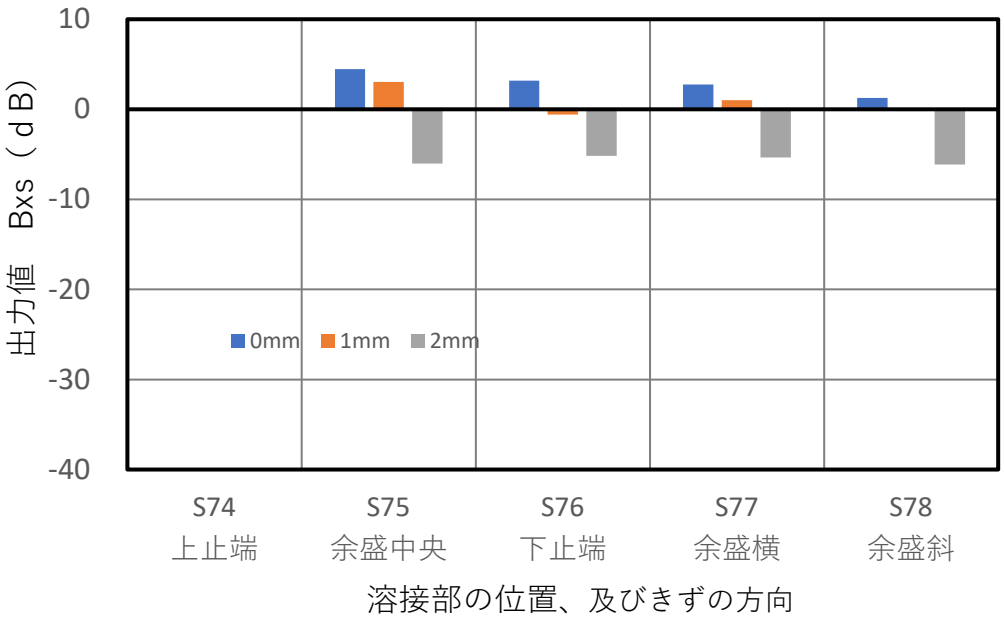
試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		4.5	3.0	-6.0		-2.6	-1.9	-8.1	
S76 下止端		3.2	-0.6	-5.2		0.9	-3.4	-8.0	
S77 余盛横		2.7	1.0	-5.3		-1.0	-4.4	-7.8	
S78 余盛斜		1.3	-0.2	-6.1		-5.0	-7.4	-9.4	

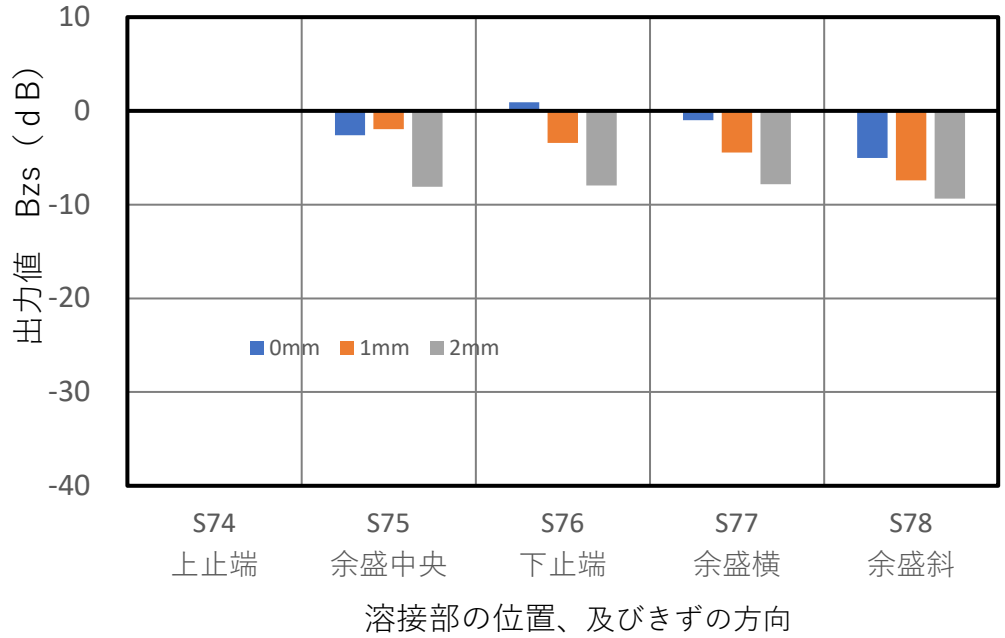
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（－）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-5、3chマルチ　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-5、3chマルチ　（Bzs）

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP５、8chマルチ、基準化）

試験条件

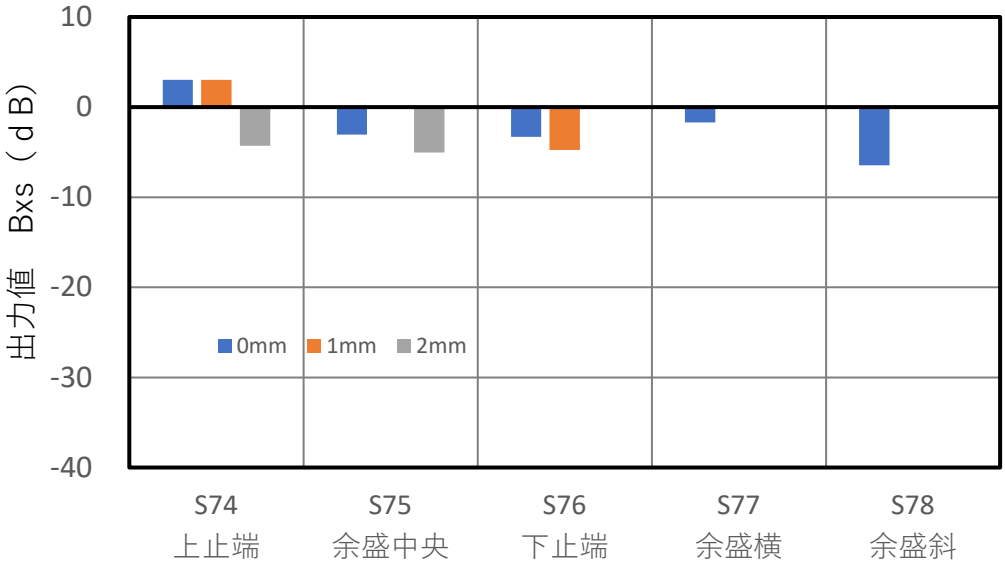
チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

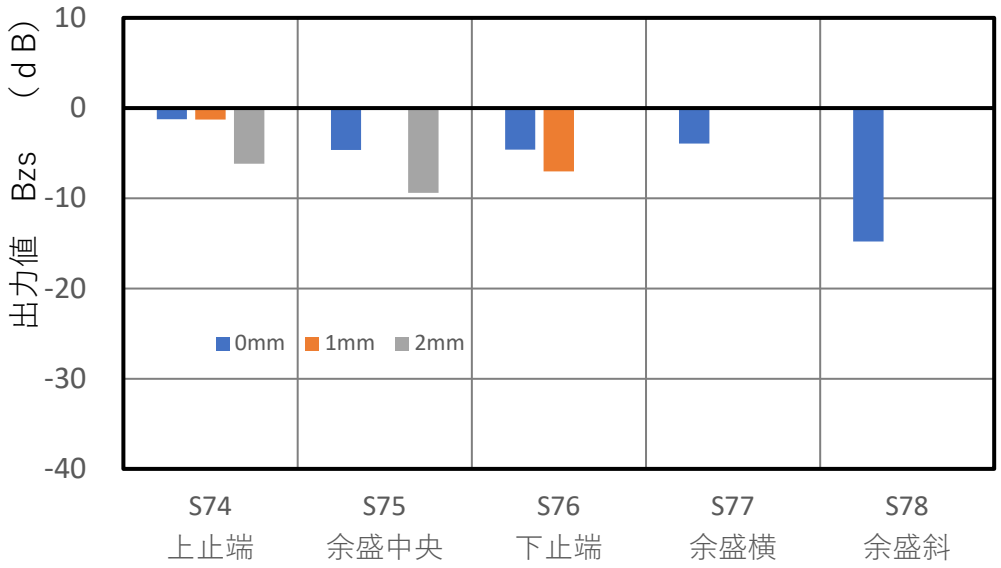
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	3.0	3.0	-4.3		-1.2	-1.3	-6.2	
S75 余盛中央		-3.0	×	-5.0		-4.6	×	-9.4	
S76 下止端		-3.3	-4.7	×		-4.6	-7.0	×	
S77 余盛横		-1.7	×	×		-4.0	×	×	
S78 余盛斜		-6.5	×	×		-14.8	×	×	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-5、8chマルチ　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-5、8chマルチ　（Bzs）

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP５、16chマルチ、基準化）

試験条件

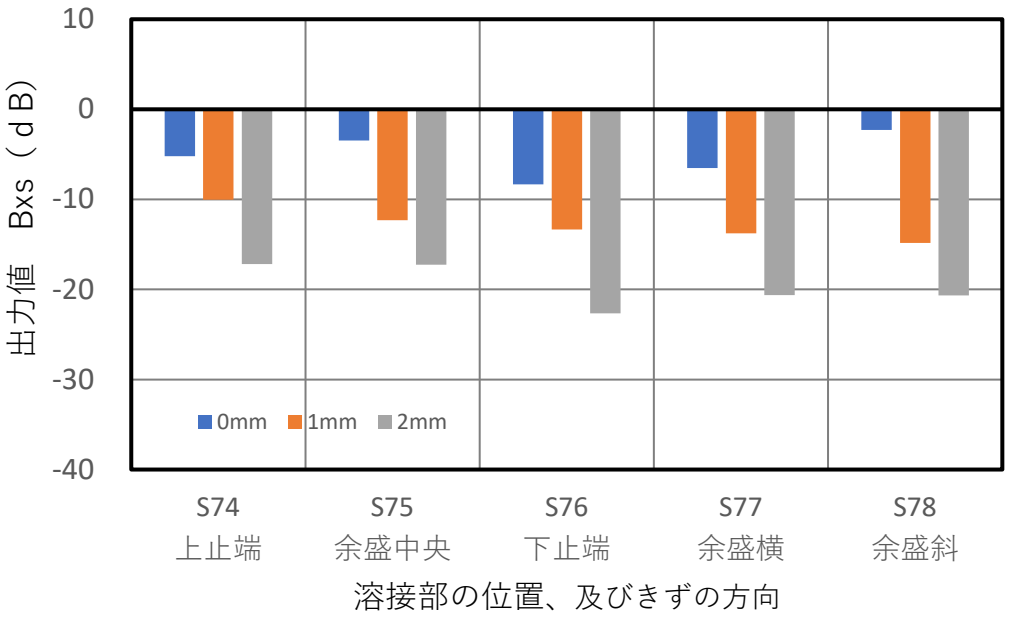
チーム名	B　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月22日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

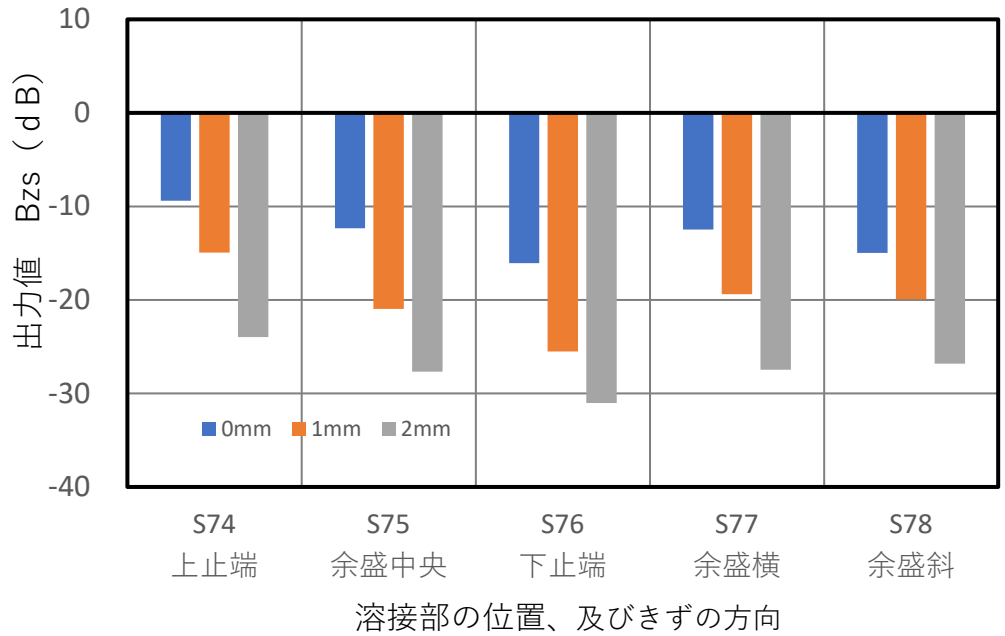
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	-5.2	-10.0	-17.2		-9.4	-14.9	-24.0	
S75 余盛中央		-3.5	-12.3	-17.3		-12.3	-21.0	-27.7	
S76 下止端		-8.3	-13.3	-22.6		-16.1	-25.5	-31.0	
S77 余盛横		-6.5	-13.8	-20.6		-12.5	-19.4	-27.5	
S78 余盛斜		-2.3	-14.8	-20.7		-15.0	-19.9	-26.8	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-5, 1 6 chマルチ　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-5、16chマルチ　（Bzs）

表　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-6、Bxs）

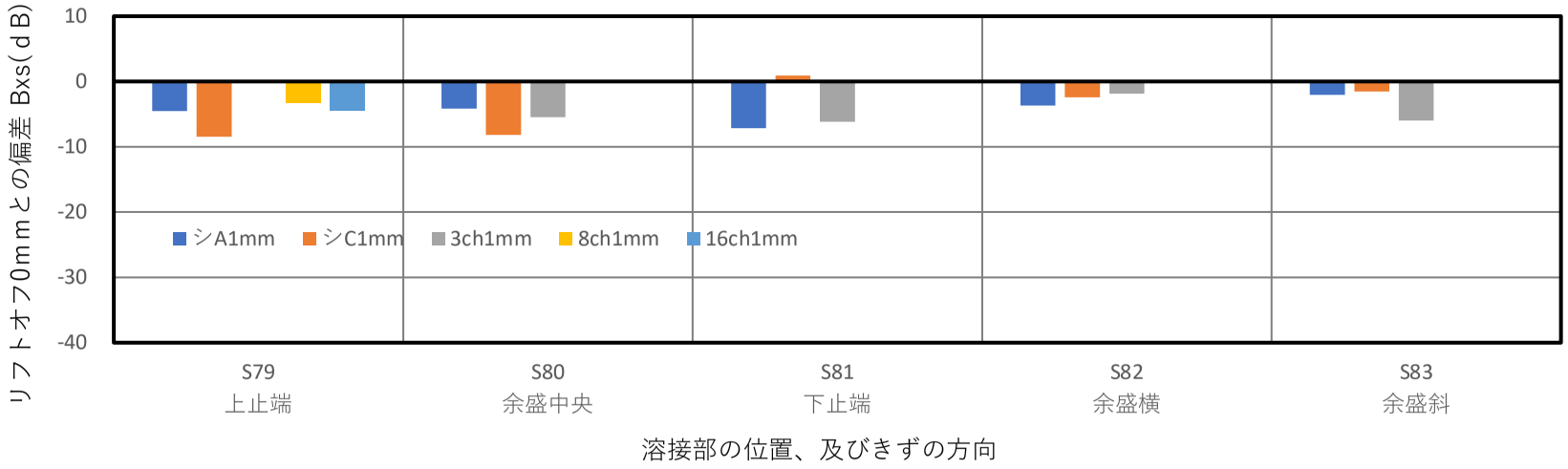
きずNo.	出力値　Bxs（ｄB）														
	シングルA			シングルC			3 chマルチ			8chマルチ			16chマルチ		
	シA0mm	シA1mm	シA2mm	シC0mm	シC1mm	シC2mm	3ch0mm	3ch1mm	3ch2mm	8ch0mm	8ch1mm	8ch2mm	16ch0mm	16ch1mm	16ch2mm
S79上止端	0.5	-4.0	-6.3	-5.2	-13.7	-18.5	ー	ー	ー	-1.8	-5.1	-7.6	-2.4	-6.8	-15.5
S80余盛中央	2.4	-1.7	-3.6	-10.0	-18.1	-21.9	4.4	-1.0	-5.5	×	×	-6.9	×	×	×
S81下止端	3.5	-3.7	-8.8	-25.8	-24.9	-30.4	1.5	-4.6	-7.6	-10.0	×	-9.4	×	×	×
S82余盛横	-2.7	-6.3	-7.3	-22.7	-25.1	-33.6	-3.1	-5.0	-7.7	×	×	-5.7	×	×	×
S83余盛斜	-3.8	-5.9	-9.4	-20.7	-22.2	-29.6	1.1	-4.9	-8.3	-3.5	×	×	×	×	×

表　溶接部のコーティング厚さによる影響（リフトオフ0ｍｍとの偏差、TP-6、Bxs）

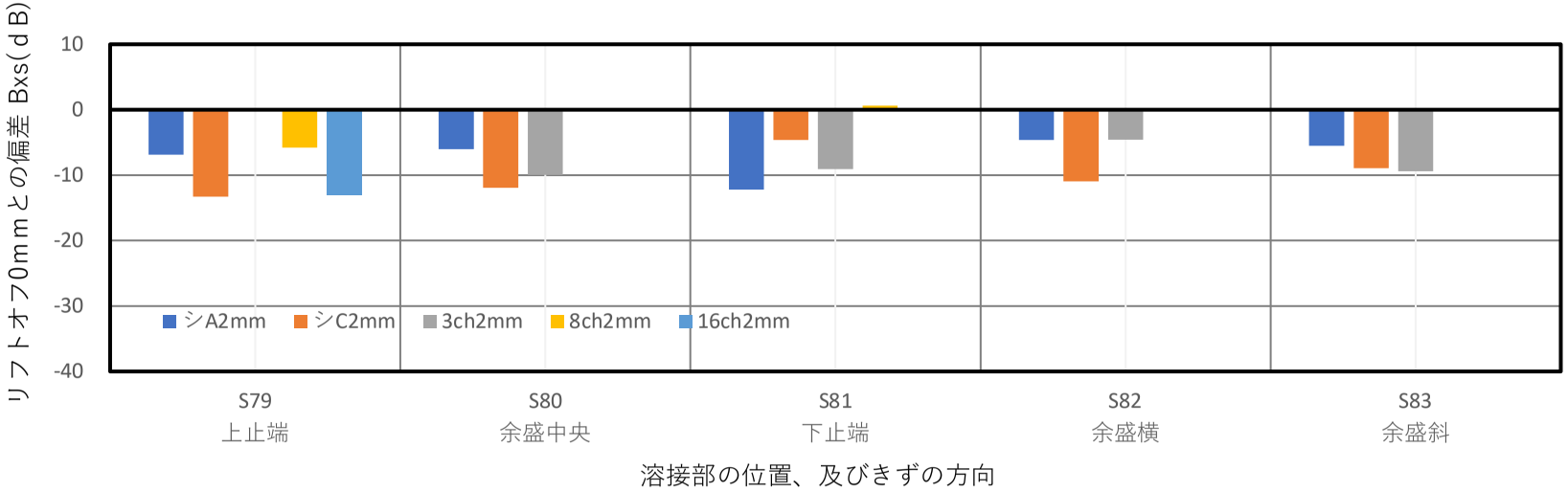
きずNo.	リフトオフ0mmとの偏差　Bxs（ｄB）									
	シングルA		シングルC		3 chマルチ		8chマルチ		16chマルチ	
	シA1mm	シA2mm	シC1mm	シC2mm	3ch1mm	3ch2mm	8ch1mm	8ch2mm	16ch1mm	16ch2mm
S79上止端	-4.5	-6.9	-8.5	-13.3	ー	ー	-3.2	-5.8	-4.4	-13.1
S80余盛中央	-4.1	-6.0	-8.2	-11.9	-5.5	-10.0	※	※	※	※
S81下止端	-7.1	-12.2	0.9	-4.6	-6.1	-9.1	※	0.6	※	※
S82余盛横	-3.7	-4.6	-2.4	-10.9	-1.8	-4.6	※	※	※	※
S83余盛斜	-2.1	-5.5	-1.5	-8.9	-6.0	-9.4	※	※	※	※

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。



（a）リフトオフ１ｍｍ



（ｂ）リフトオフ２ｍｍ

図　溶接部のコーティング厚さによる影響（リフトオフ0ｍｍとの偏差、TP-6、Bxs）

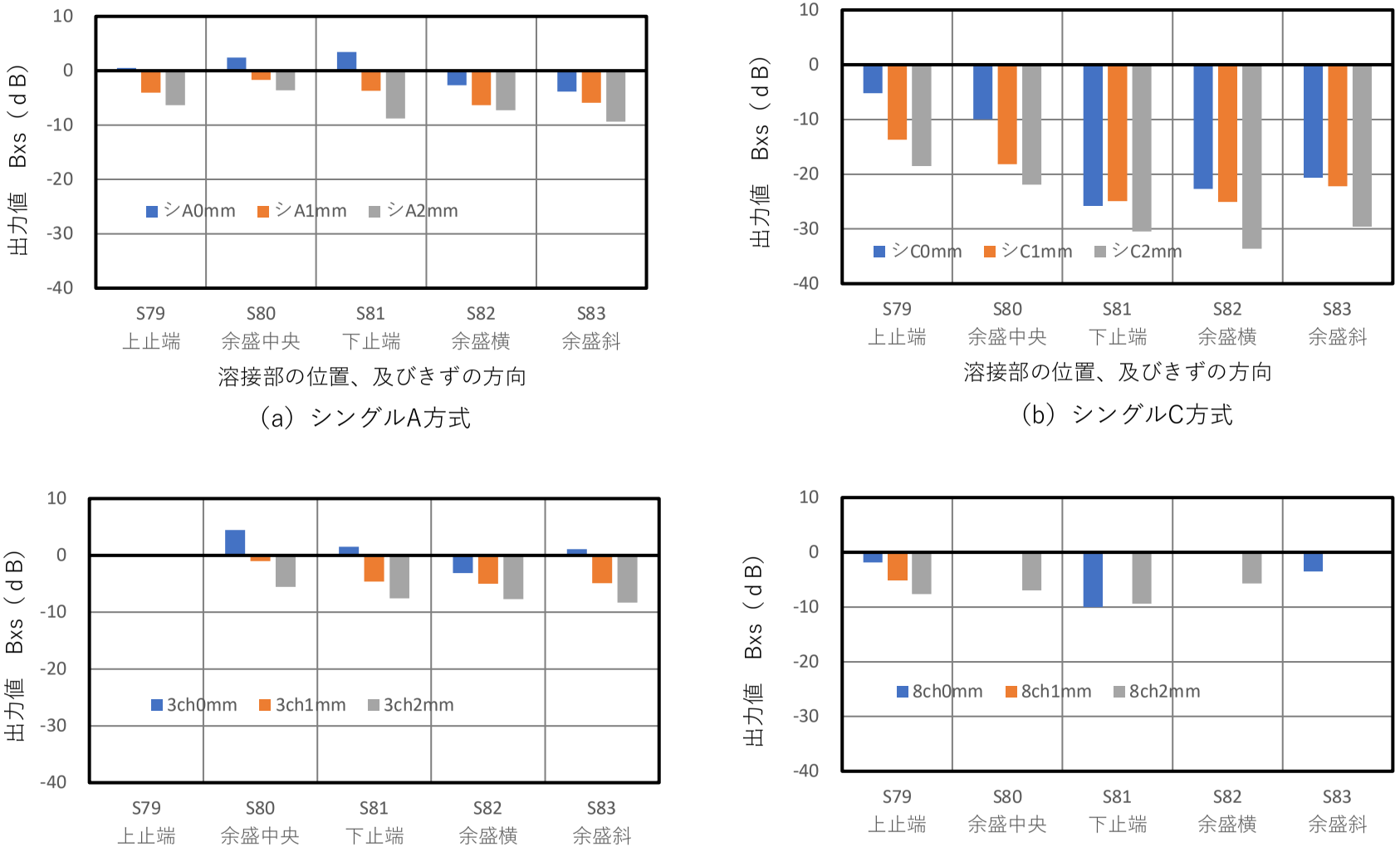
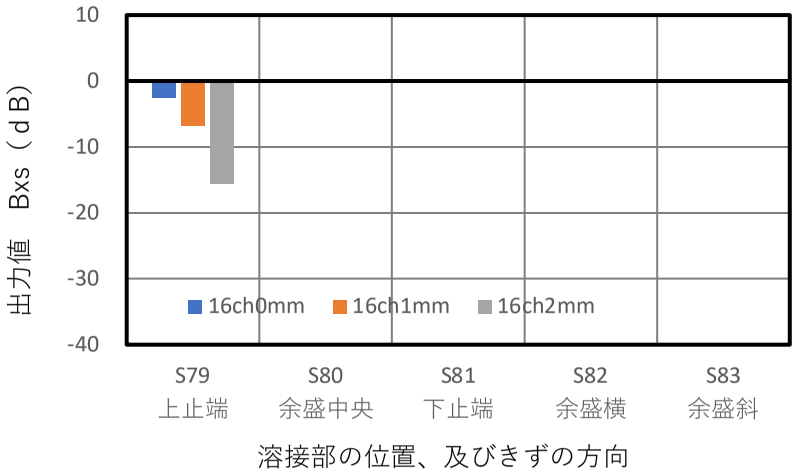


図　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-6、Bxs）1/2



（e）16chマルチ方式

図　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-6、Bxs）2/2

表　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-6、Bzs）

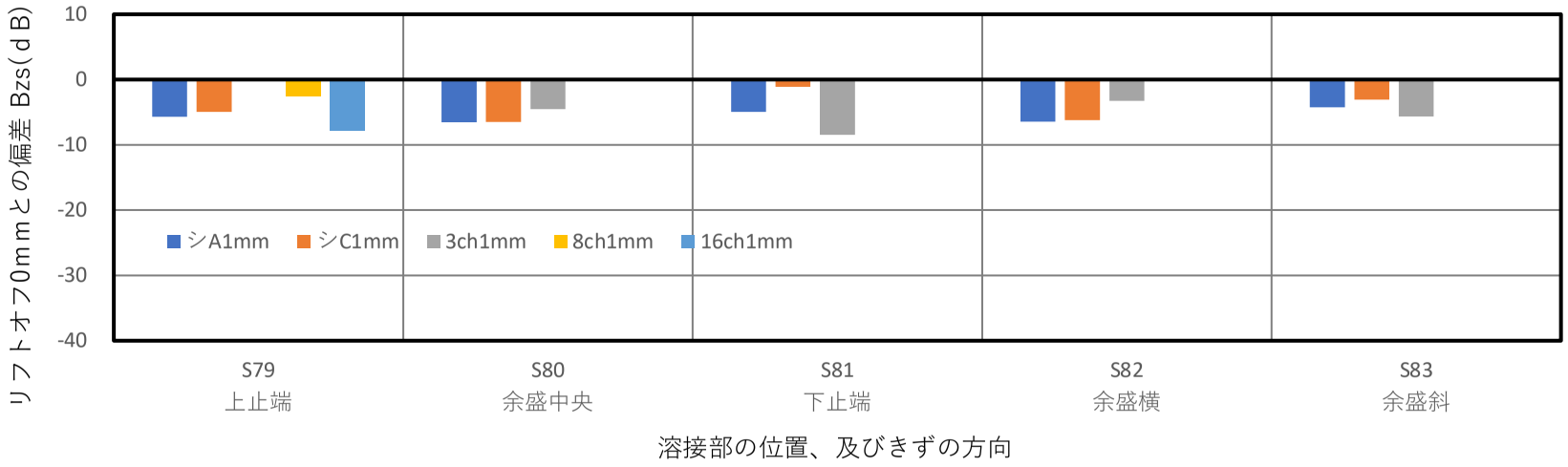
きずNo.	出力値　Bzs（ｄB）														
	シングルA			シングルC			3 chマルチ			8chマルチ			16chマルチ		
	シA0mm	シA1mm	シA2mm	シC0mm	シC1mm	シC2mm	3ch0mm	3ch1mm	3ch2mm	8ch0mm	8ch1mm	8ch2mm	16ch0mm	16ch1mm	16ch2mm
S79上止端	0.8	-4.9	-8.1	-2.7	-7.6	-11.1	―	―	―	-1.5	-4.0	-7.9	-6.1	-13.9	-21.4
S80余盛中央	1.9	-4.7	-4.8	-1.4	-7.8	-10.8	-2.2	-6.7	-7.5	×	×	-11.8	×	×	×
S81下止端	2.3	-2.6	-5.7	-13.3	-14.4	-18.0	1.2	-7.3	-7.5	-4.6	×	-11.5	×	×	×
S82余盛横	-2.0	-8.4	-12.9	-6.2	-12.4	-18.7	-7.8	-11.1	-11.7	×	×	-13.0	×	×	×
S83余盛斜	-2.2	-6.5	-13.2	-10.0	-13.1	-17.6	-4.4	-10.1	-12.2	-2.5	×	×	×	×	×

表　溶接部のコーティング厚さによる影響（リフトオフ0ｍｍとの偏差、TP-6、Bzs）

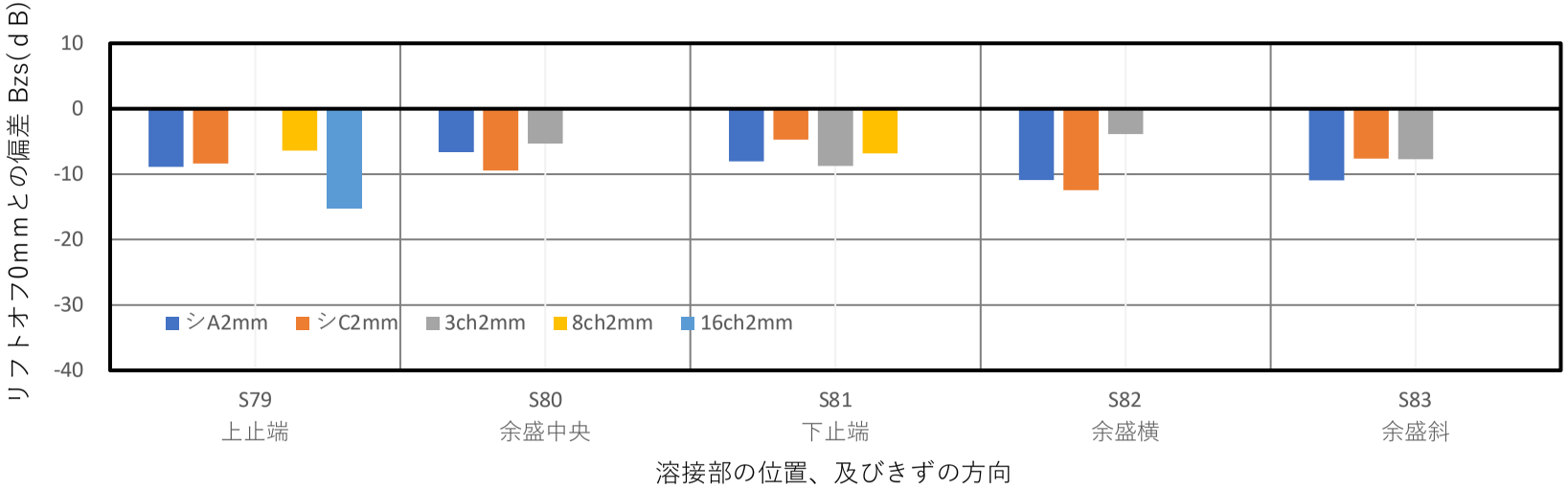
きずNo.	リフトオフ0mmとの偏差　Bzs（ｄB）									
	シングルA		シングルC		3 chマルチ		8chマルチ		16chマルチ	
	シA1mm	シA2mm	シC1mm	シC2mm	3ch1mm	3ch2mm	8ch1mm	8ch2mm	16ch1mm	16ch2mm
S79上止端	-5.7	-8.9	-4.9	-8.4	―	―	-2.5	-6.4	-7.8	-15.2
S80余盛中央	-6.5	-6.7	-6.5	-9.4	-4.5	-5.3	※	※	※	※
S81下止端	-5.0	-8.0	-1.1	-4.7	-8.5	-8.7	※	-6.8	※	※
S82余盛横	-6.4	-10.9	-6.2	-12.5	-3.2	-3.9	※	※	※	※
S83余盛斜	-4.2	-11.0	-3.1	-7.6	-5.6	-7.7	※	※	※	※

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。

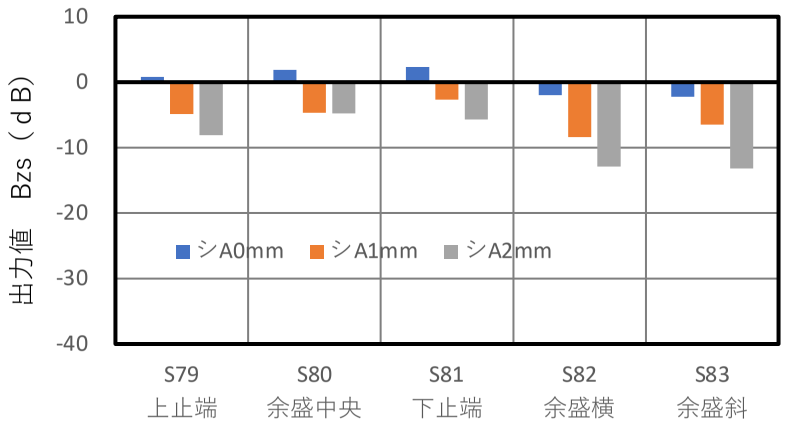


（a）リフトオフ１ｍｍ

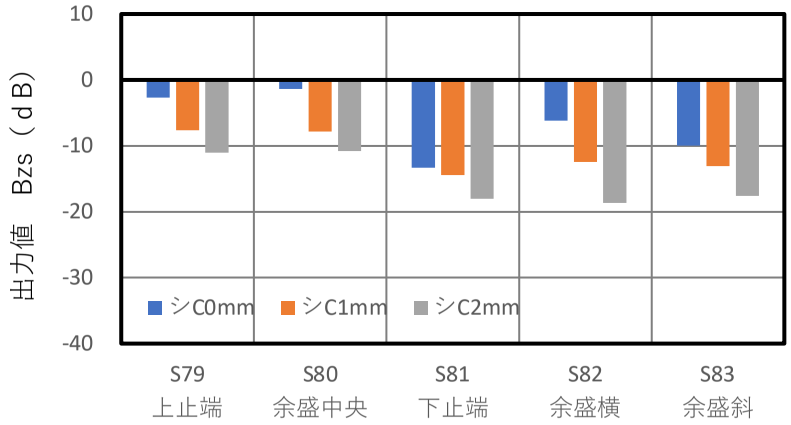


（ｂ）リフトオフ２ｍｍ

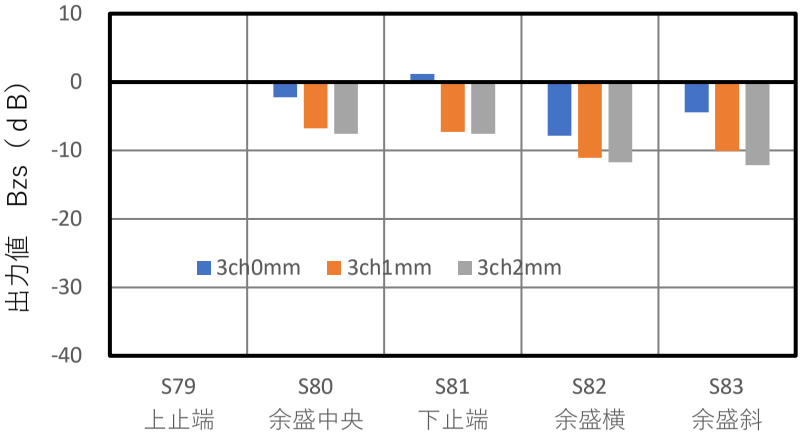
図　溶接部のコーティング厚さによる影響（リフトオフ0ｍｍとの偏差、TP-6、Bzs）



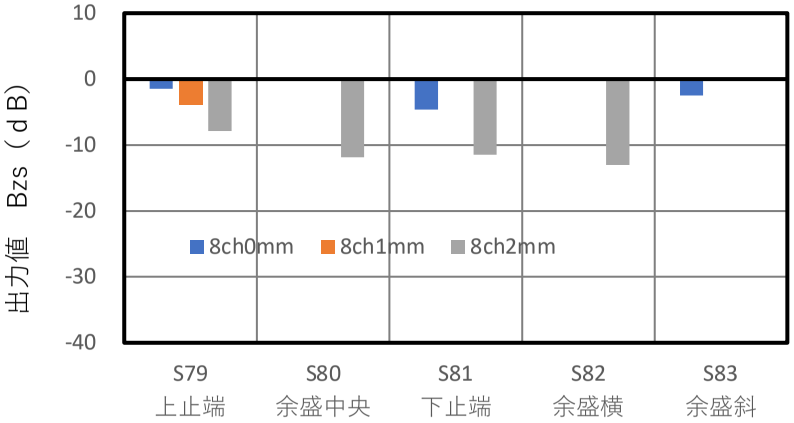
（a）シングルA方式



（b）シングルC方式

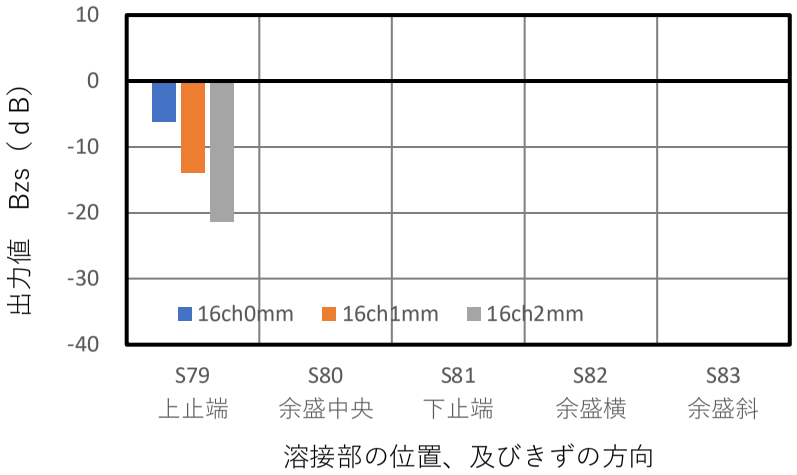


（ｃ）3chマルチ方式



（ｄ）8chマルチ方式

図　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-6、Bzs）1/2



（e）16chマルチ方式

図　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-6、Bzs）2/2

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP6、シングルA、基準化）

試験条件

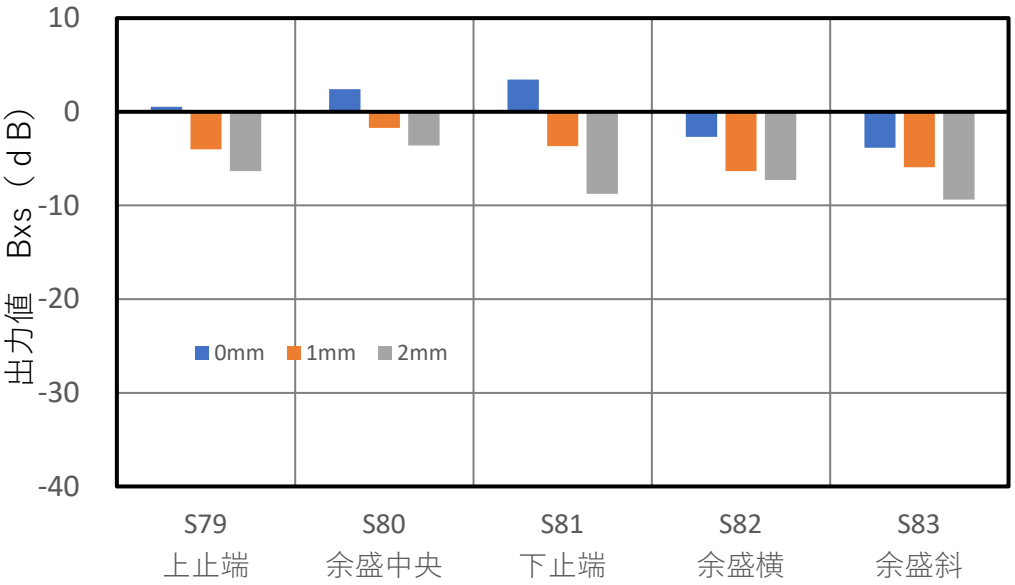
チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A			
試験片	番号	R7-TP 6		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	5 k Hz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

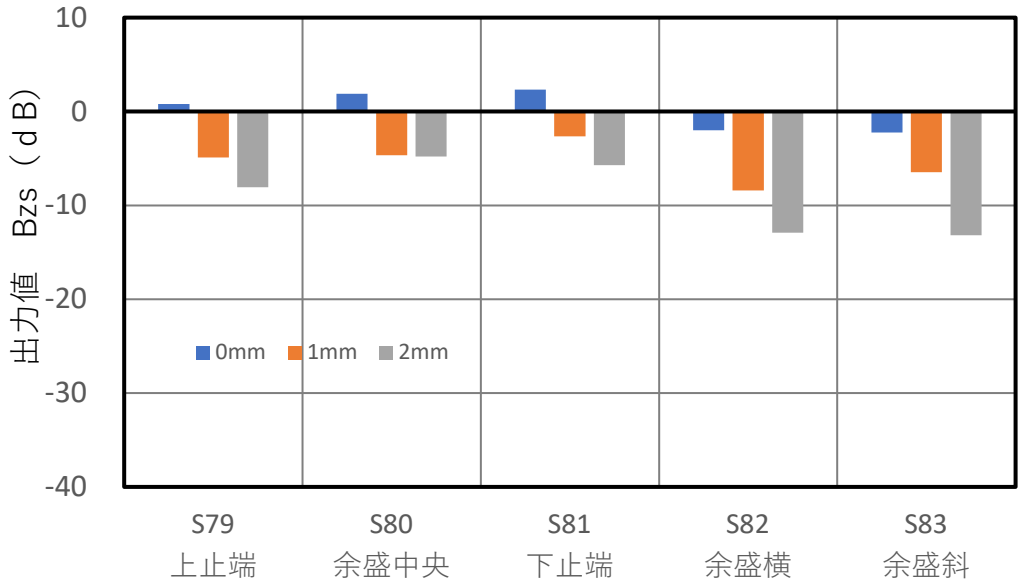
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	0.5	-4.0	-6.3		0.8	-4.9	-8.1	
S80 余盛中央		2.4	-1.7	-3.6		1.9	-4.7	-4.8	
S81 下止端		3.5	-3.7	-8.8		2.3	-2.6	-5.7	
S82 余盛横		-2.7	-6.3	-7.3		-2.0	-8.4	-12.9	
S83 余盛斜		-3.8	-5.9	-9.4		-2.2	-6.5	-13.2	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-6、シングルA　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-6、シングルA　（Bzs）

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP6、シングルC、基準化）

試験条件

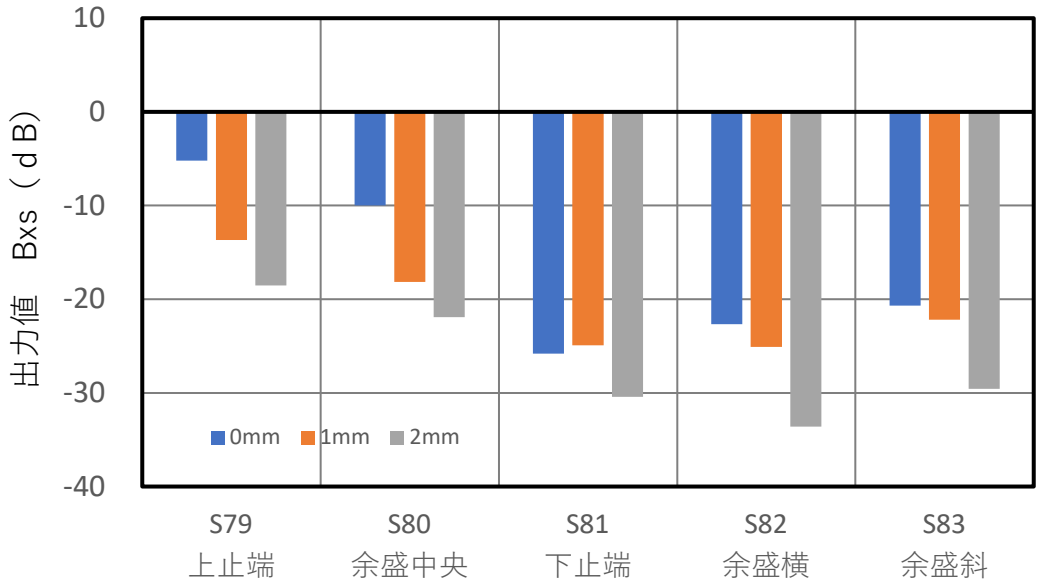
チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP 6		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	50 k Hz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

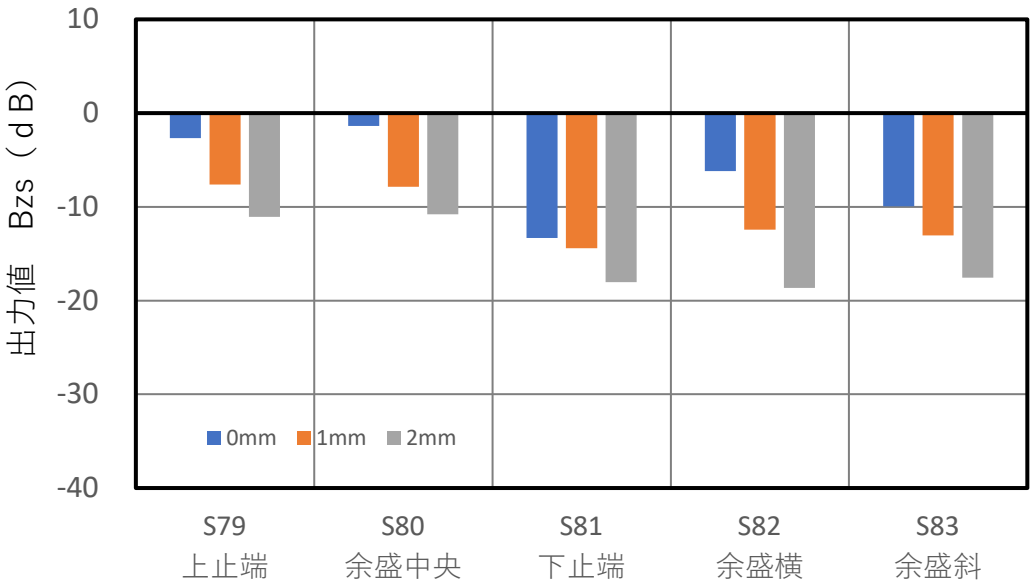
きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	-5.2	-13.7	-18.5		-2.7	-7.6	-11.1	
S80 余盛中央		-10.0	-18.1	-21.9		-1.4	-7.8	-10.8	
S81 下止端		-25.8	-24.9	-30.4		-13.3	-14.4	-18.0	
S82 余盛横		-22.7	-25.1	-33.6		-6.2	-12.4	-18.7	
S83 余盛斜		-20.7	-22.2	-29.6		-10.0	-13.1	-17.6	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-6、シングルC　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-6、シングルC　（Bzs）

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP6、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP 6		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	5 k Hz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

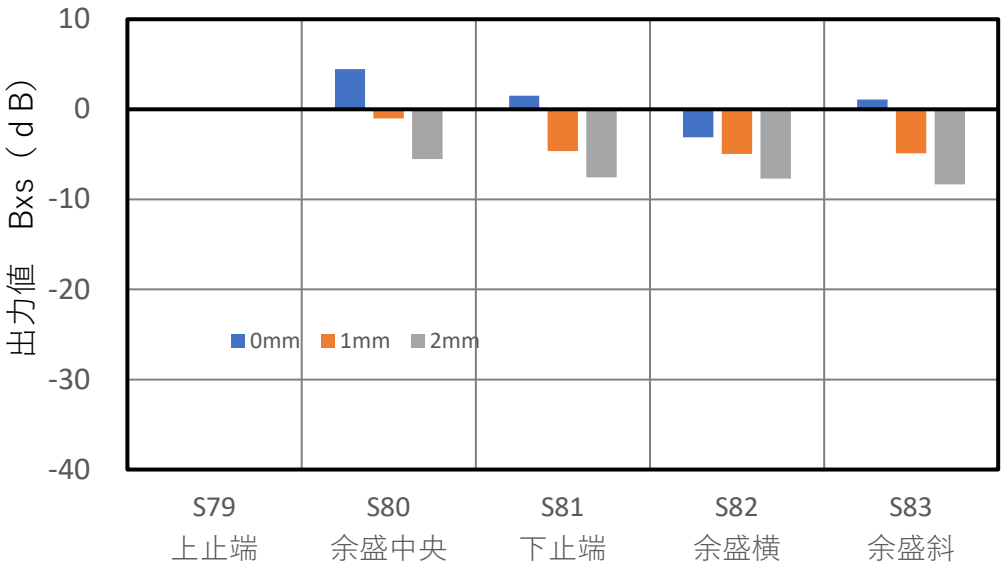
試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		4.4	-1.0	-5.5		-2.2	-6.7	-7.5	
S81 下止端		1.5	-4.6	-7.6		1.2	-7.3	-7.5	
S82 余盛横		-3.1	-5.0	-7.7		-7.8	-11.1	-11.7	
S83 余盛斜		1.1	-4.9	-8.3		-4.4	-10.1	-12.2	

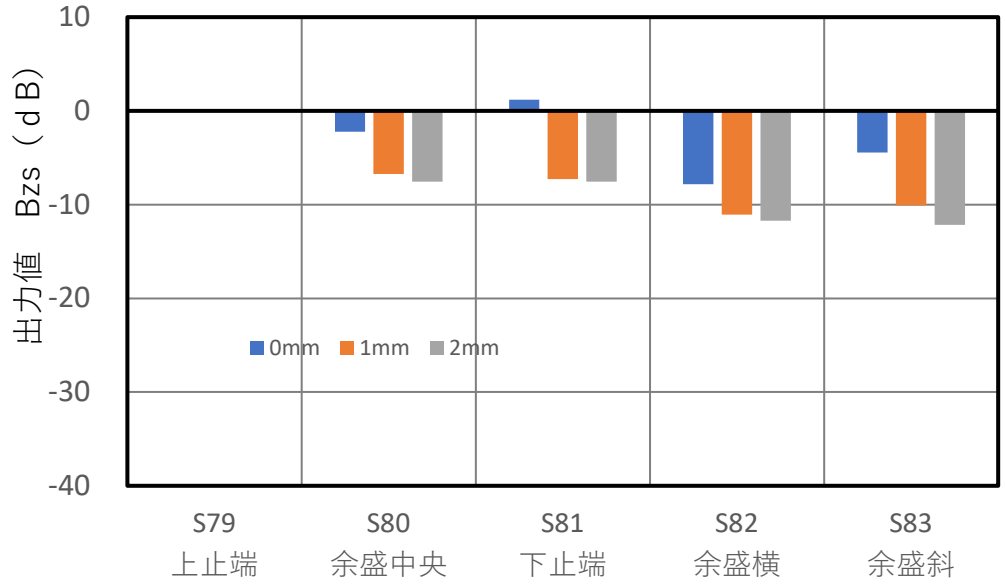
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（－）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-6、3chマルチ　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-6、3chマルチ　（Bzs）

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP6、8chマルチ、基準化）

試験条件

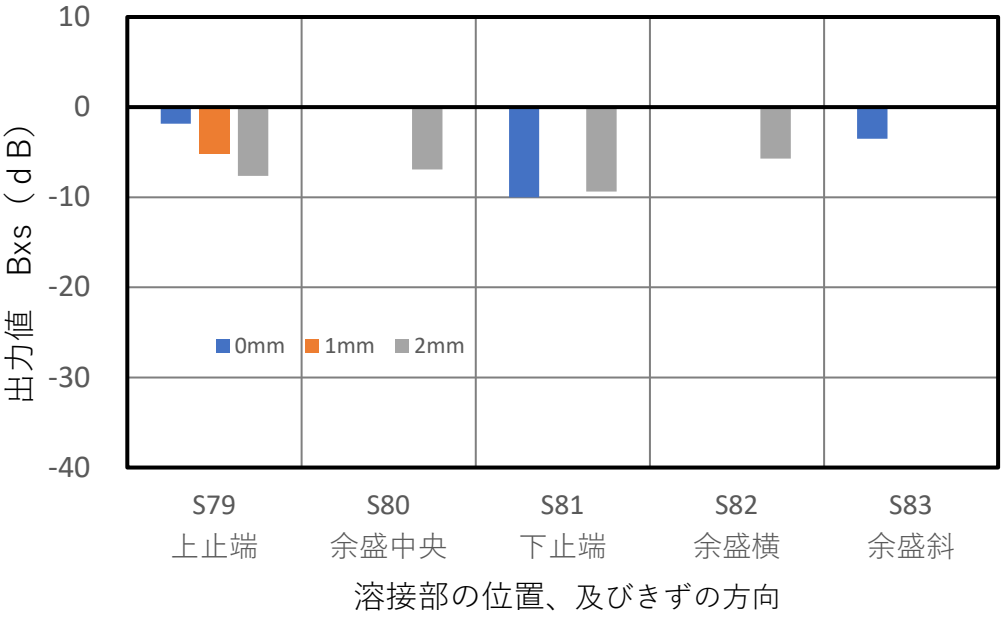
チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP 6		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	5 k Hz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

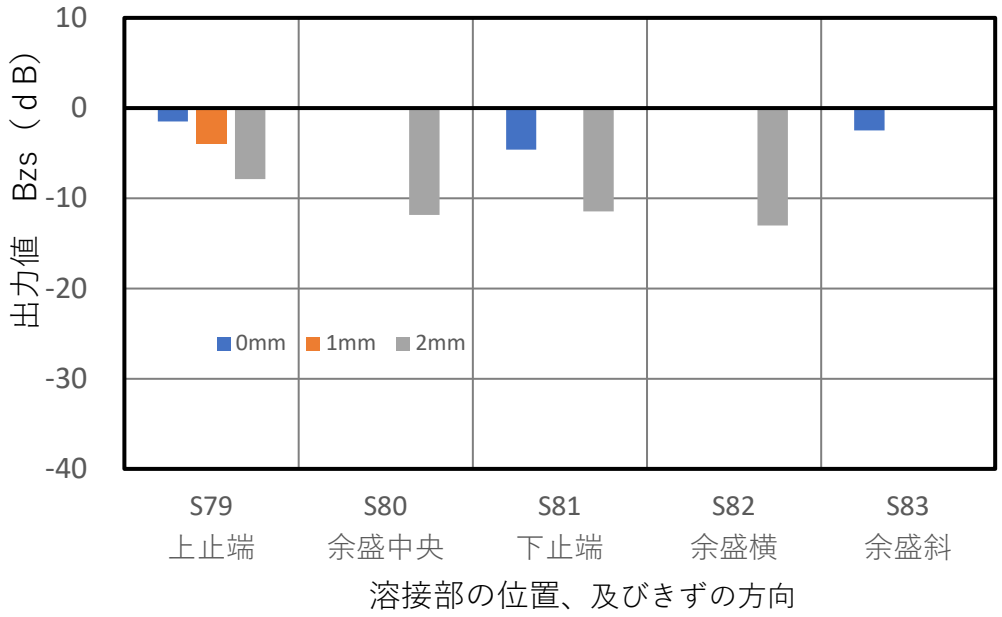
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	-1.8	-5.1	-7.6		-1.5	-4.0	-7.9	
S80 余盛中央		×	×	-6.9		×	×	-11.8	
S81 下止端		-10.0	×	-9.4		-4.6	×	-11.5	
S82 余盛横		×	×	-5.7		×	×	-13.0	
S83 余盛斜		-3.5	×	×		-2.5	×	×	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-6、8chマルチ　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-6、8chマルチ　（Bzs）

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP6、16chマルチ、基準化）

試験条件

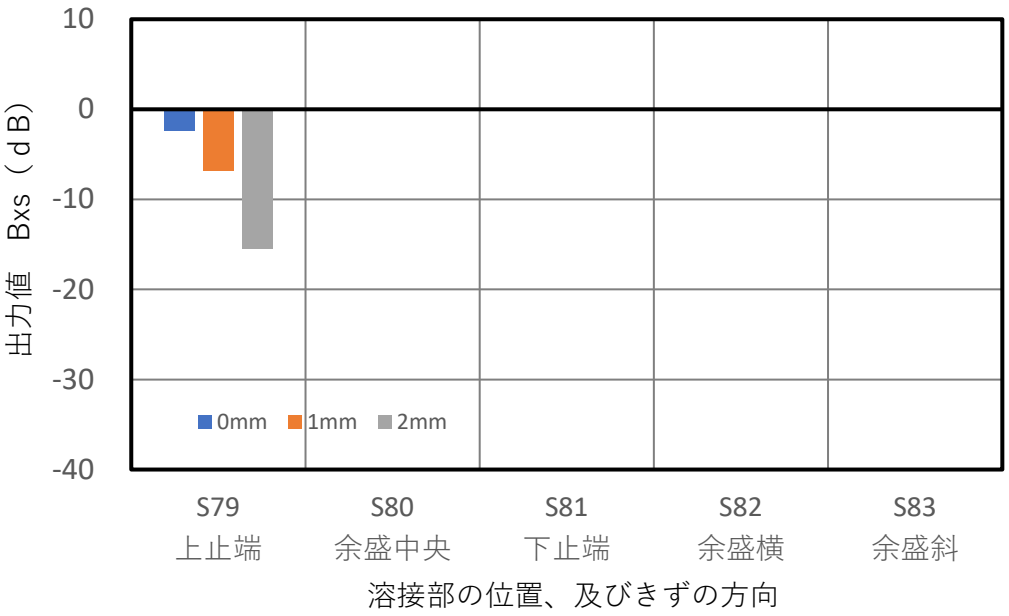
チーム名	B　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月22日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP6		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	50 k Hz			
	感度（ｄB)	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度				
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

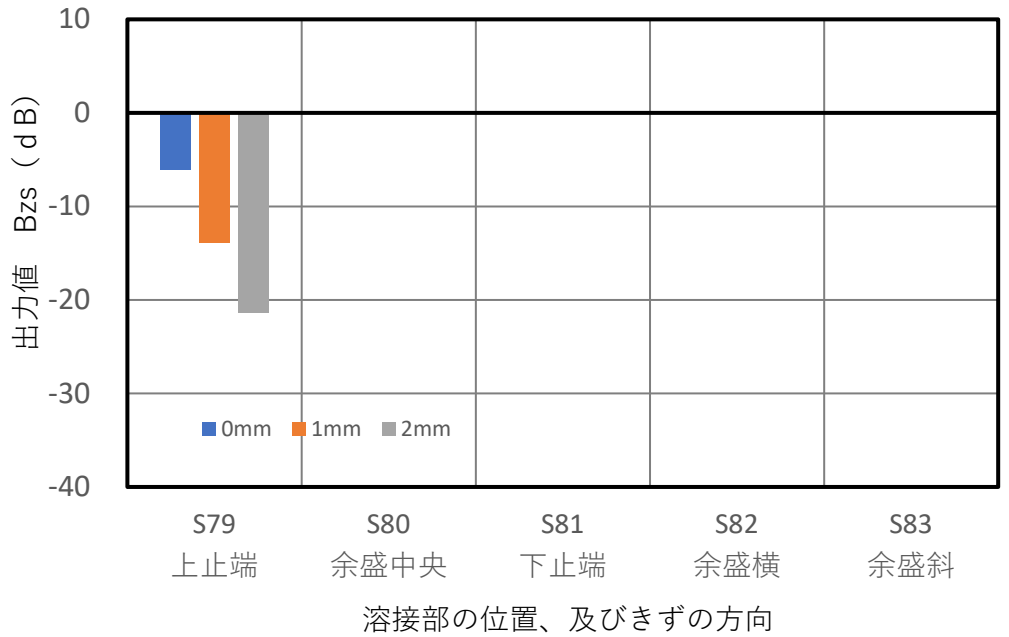
きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	-2.4	-6.8	-15.5		-6.1	-13.9	-21.4	
S80 余盛中央		×	×	×		×	×	×	
S81 下止端		×	×	×		×	×	×	
S82 余盛横		×	×	×		×	×	×	
S83 余盛斜		×	×	×		×	×	×	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-6,１６chマルチ　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-6、16chマルチ　（Bzs）

表　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-7、Bxs）

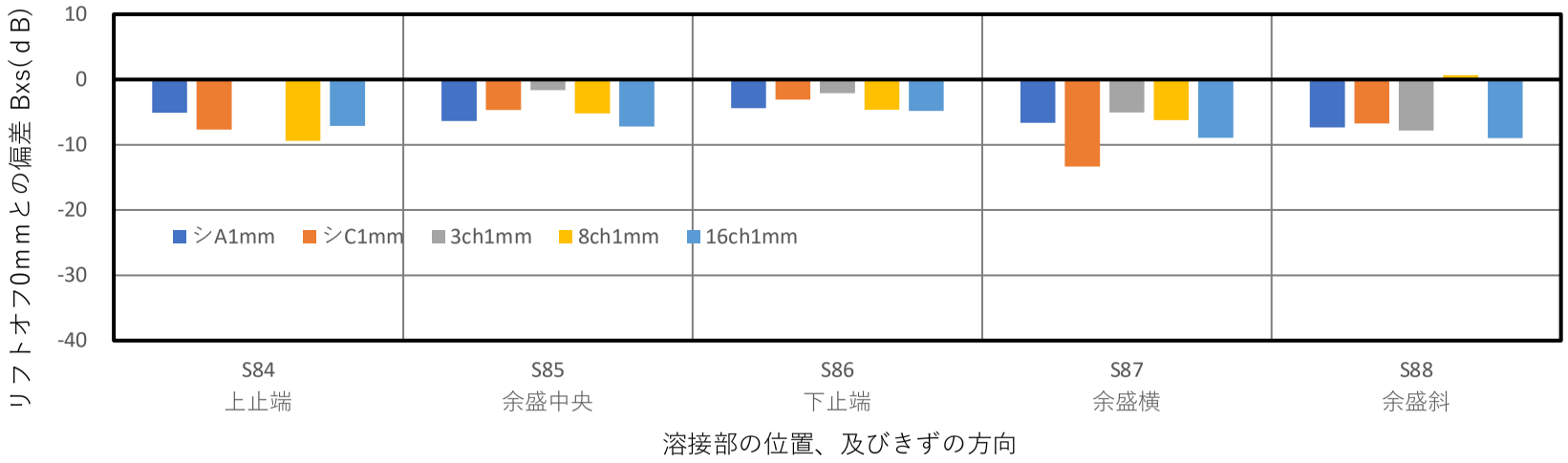
きずNo.	出力値　Bxs（ｄB）														
	シングルA			シングルC			3 chマルチ			8chマルチ			16chマルチ		
	シA0mm	シA1mm	シA2mm	シC0mm	シC1mm	シC2mm	3ch0mm	3ch1mm	3ch2mm	8ch0mm	8ch1mm	8ch2mm	16ch0mm	16ch1mm	16ch2mm
S84上止端	-1.0	-6.1	-9.5	-5.6	-13.3	-19.7	ー	ー	ー	4.4	-5.0	-6.2	-6.9	-14.0	-19.2
S85余盛中央	0.0	-6.3	-10.2	-8.3	-13.0	-19.4	-1.3	-2.9	-9.9	0.3	-4.9	-6.7	-0.8	-8.0	-17.2
S86下止端	2.5	-1.8	-6.3	-21.3	-24.4	-27.1	3.4	1.3	-3.8	-2.6	-7.2	-11.8	-12.2	-17.0	-23.9
S87余盛横	-2.9	-9.5	-10.2	-5.5	-18.8	-22.7	-1.3	-6.3	-11.6	-1.7	-7.9	-9.8	-6.6	-15.6	-19.2
S88余盛斜	-7.3	-14.6	-13.8	-9.9	-16.7	-28.6	-0.4	-8.2	-14.6	-5.5	-4.8	-8.1	-7.1	-16.1	-25.1

表　溶接部のコーティング厚さによる影響（リフトオフ0ｍｍとの偏差、TP-7、Bxs）

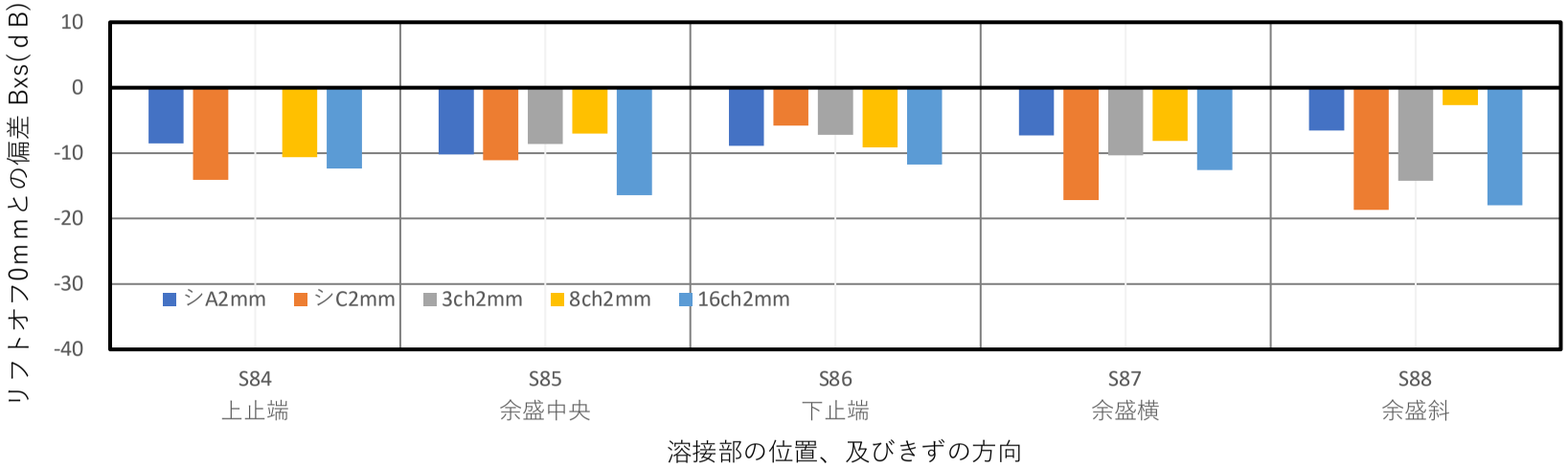
きずNo.	リフトオフ0mmとの偏差　Bxs（ｄB）									
	シングルA		シングルC		3 chマルチ		8chマルチ		16chマルチ	
	シA1mm	シA2mm	シC1mm	シC2mm	3ch1mm	3ch2mm	8ch1mm	8ch2mm	16ch1mm	16ch2mm
S84上止端	-5.1	-8.5	-7.6	-14.1	ー	ー	-9.4	-10.6	-7.1	-12.3
S85余盛中央	-6.3	-10.2	-4.7	-11.1	-1.6	-8.6	-5.2	-7.0	-7.2	-16.4
S86下止端	-4.4	-8.9	-3.1	-5.8	-2.1	-7.2	-4.6	-9.1	-4.8	-11.7
S87余盛横	-6.6	-7.3	-13.3	-17.2	-5.0	-10.3	-6.2	-8.1	-8.9	-12.6
S88余盛斜	-7.4	-6.5	-6.7	-18.7	-7.8	-14.2	0.7	-2.6	-9.0	-18.0

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。

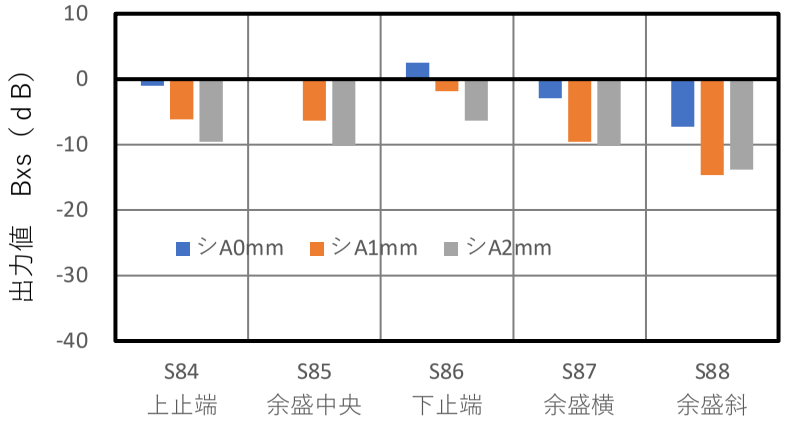


（a）リフトオフ１ｍｍ

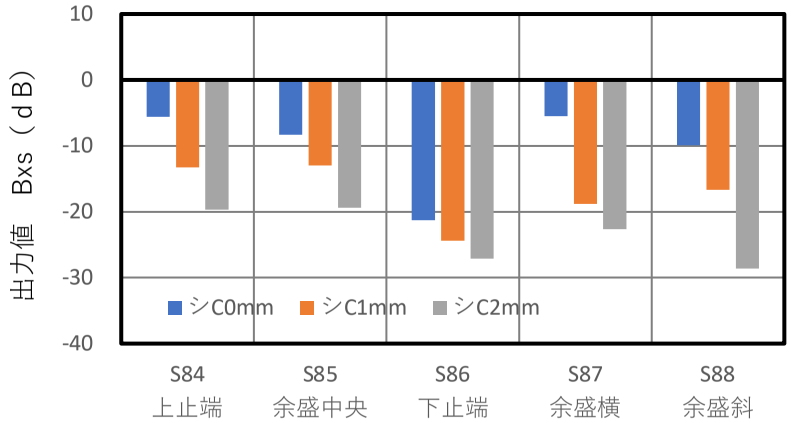


（ｂ）リフトオフ２ｍｍ

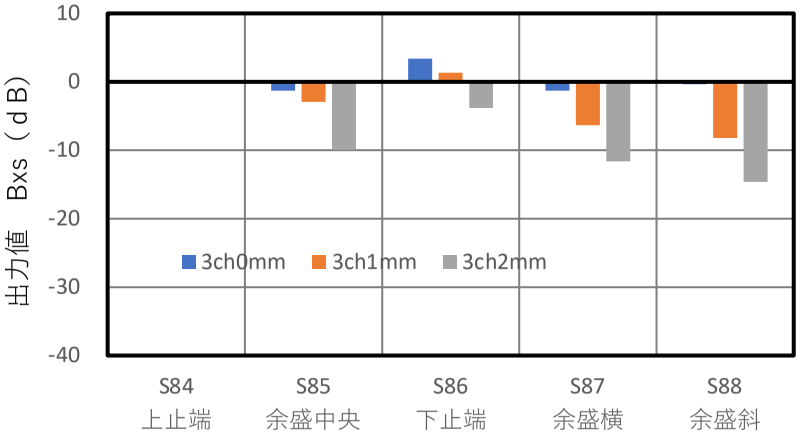
図　溶接部のコーティング厚さによる影響（リフトオフ0ｍｍとの偏差、TP-7、Bxs）



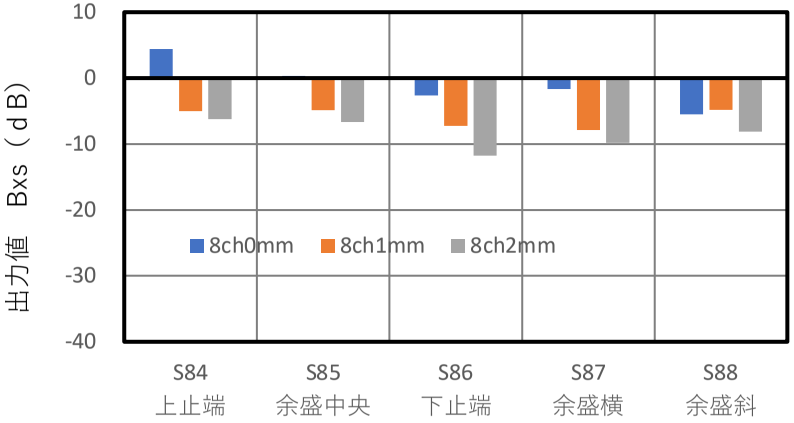
（a）シングルA方式



（b）シングルC方式

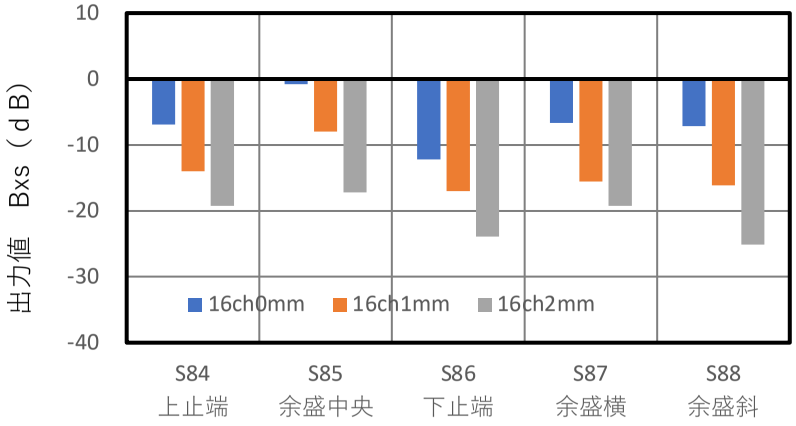


（c）3chマルチ方式



（d）8chマルチ方式

図　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-7、Bxs）1/2



（e）16chマルチ方式

図　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-7、Bxs）2/2

表　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-7、Bzs）

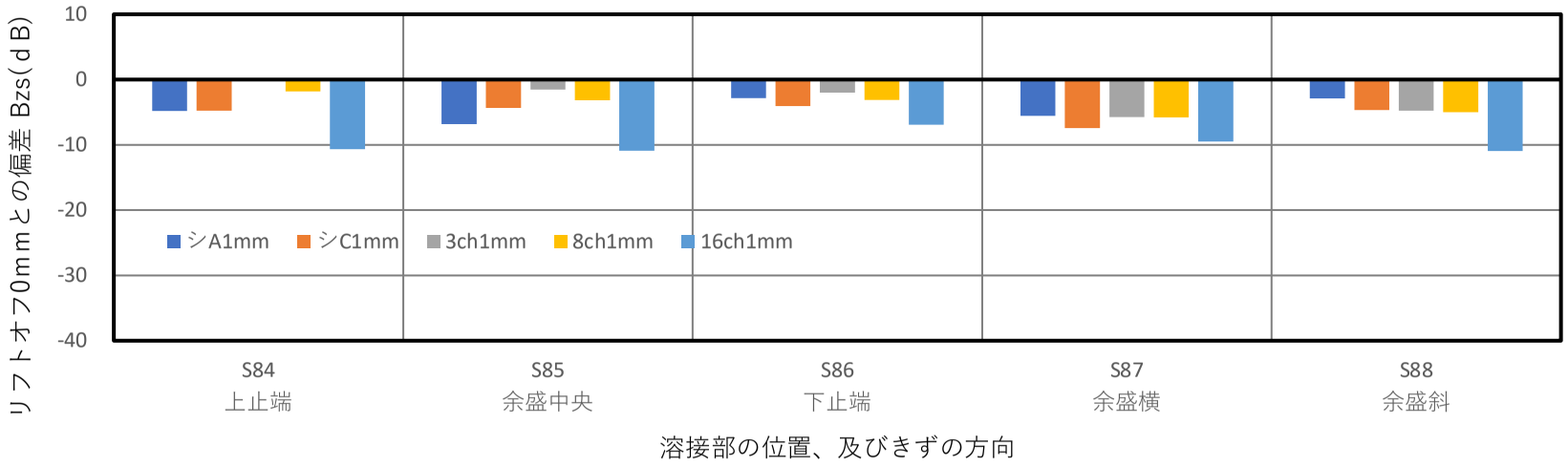
きずNo.	出力値　Bzs（ｄB）														
	シングルA			シングルC			3 chマルチ			8chマルチ			16chマルチ		
	シA0mm	シA1mm	シA2mm	シC0mm	シC1mm	シC2mm	3ch0mm	3ch1mm	3ch2mm	8ch0mm	8ch1mm	8ch2mm	16ch0mm	16ch1mm	16ch2mm
S84上止端	-1.2	-6.0	-9.7	-4.0	-8.7	-12.8	―	―	―	-2.6	-4.4	-8.4	-7.3	-18.0	-26.2
S85余盛中央	0.5	-6.3	-11.9	-2.0	-6.4	-10.5	-4.7	-6.3	-12.9	-3.9	-7.0	-12.3	-2.1	-13.0	-23.9
S86下止端	0.1	-2.7	-6.7	-11.6	-15.7	-16.0	2.2	0.2	-3.6	-3.8	-6.9	-15.1	-17.1	-24.0	-34.0
S87余盛横	-3.7	-9.3	-12.6	-5.4	-12.8	-14.9	-4.7	-10.5	-14.9	-3.4	-9.2	-19.7	-11.0	-20.4	-27.4
S88余盛斜	-12.6	-15.5	-12.9	-8.8	-13.4	-19.7	-4.9	-9.7	-16.7	-6.0	-11.0	-14.0	-8.1	-19.1	-27.7

表　溶接部のコーティング厚さによる影響（リフトオフ0ｍｍとの偏差、TP-7、Bzs）

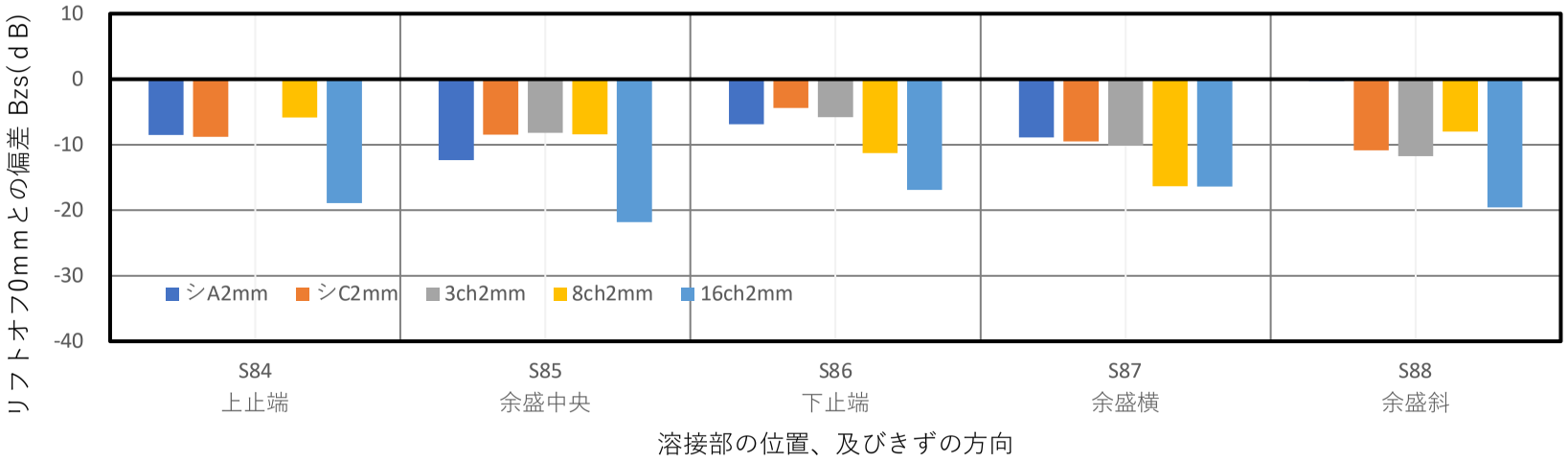
きずNo.	リフトオフ0mmとの偏差　Bzs（ｄB）									
	シングルA		シングルC		3 chマルチ		8chマルチ		16chマルチ	
	シA1mm	シA2mm	シC1mm	シC2mm	3ch1mm	3ch2mm	8ch1mm	8ch2mm	16ch1mm	16ch2mm
S84上止端	-4.8	-8.5	-4.8	-8.8	―	―	-1.8	-5.8	-10.6	-18.9
S85余盛中央	-6.8	-12.3	-4.3	-8.5	-1.5	-8.2	-3.1	-8.4	-10.9	-21.8
S86下止端	-2.9	-6.9	-4.0	-4.4	-2.0	-5.8	-3.1	-11.3	-6.9	-16.9
S87余盛横	-5.5	-8.9	-7.5	-9.5	-5.7	-10.2	-5.8	-16.3	-9.5	-16.4
S88余盛斜	-2.9	-0.3	-4.6	-10.9	-4.8	-11.7	-5.0	-8.0	-11.0	-19.6

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。

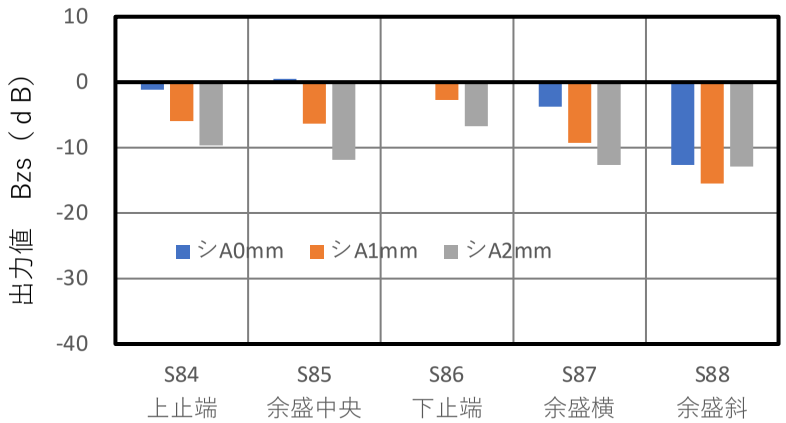


（a）リフトオフ１ｍｍ

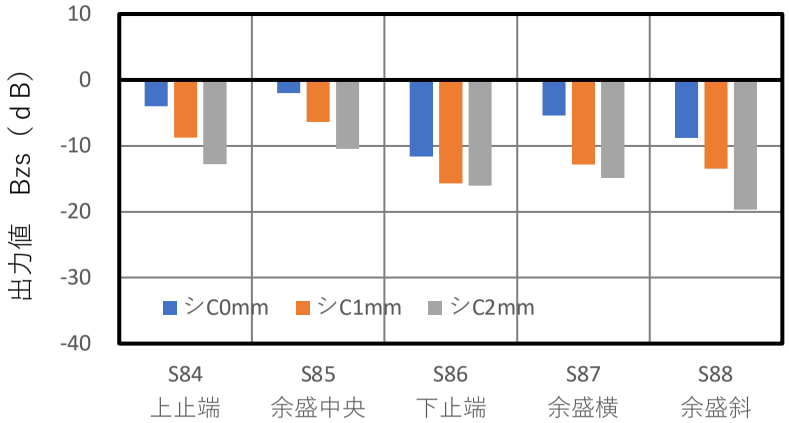


（ｂ）リフトオフ２ｍｍ

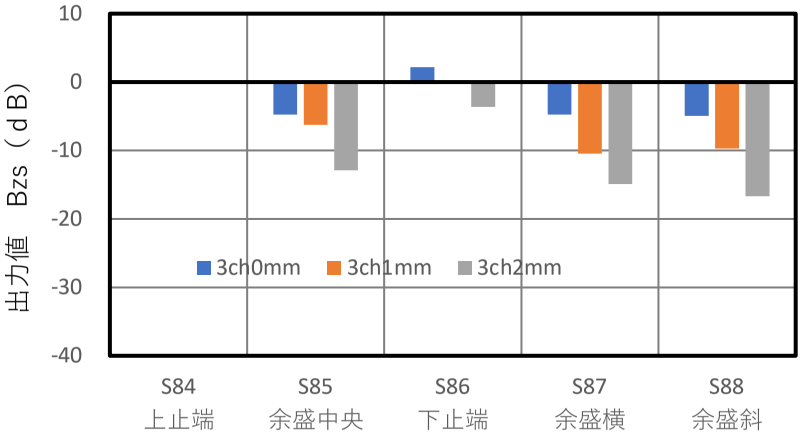
図　溶接部のコーティング厚さによる影響（リフトオフ0ｍｍとの偏差、TP-7、Bzs）



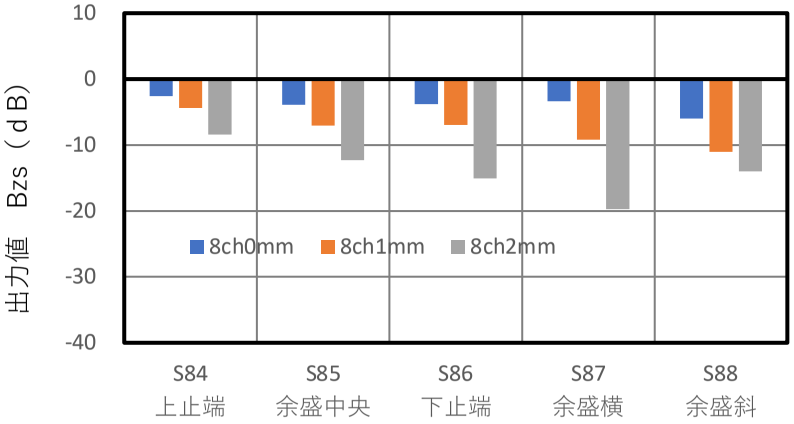
（a）シングルA方式



（b）シングルC方式

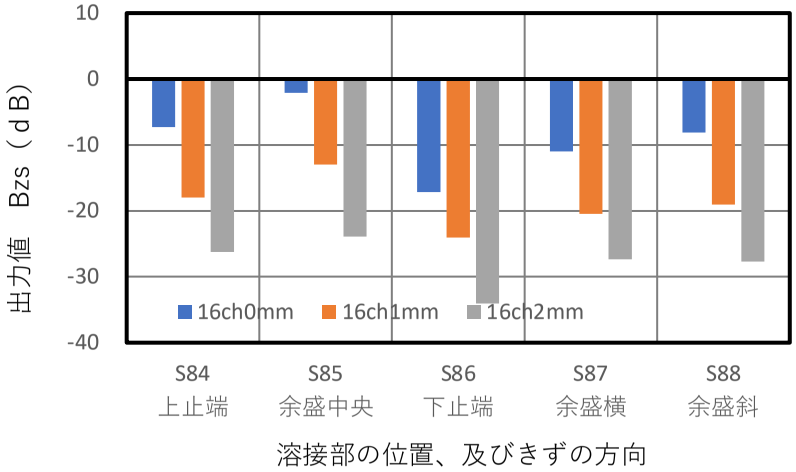


（c）3chマルチ方式



（d）8chマルチ方式

図　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-7、Bzs）1/2



（e）16chマルチ方式

図　溶接部のコーティング厚さによる影響（出力値、TP-7、Bzs）2/2

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP7、シングルA、基準化）

試験条件

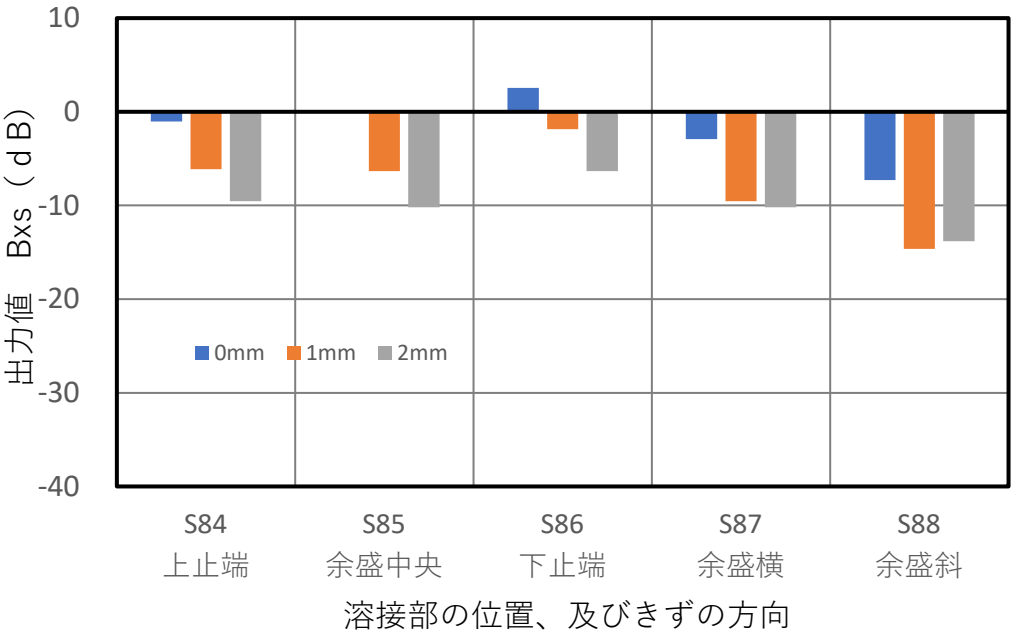
チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月28日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

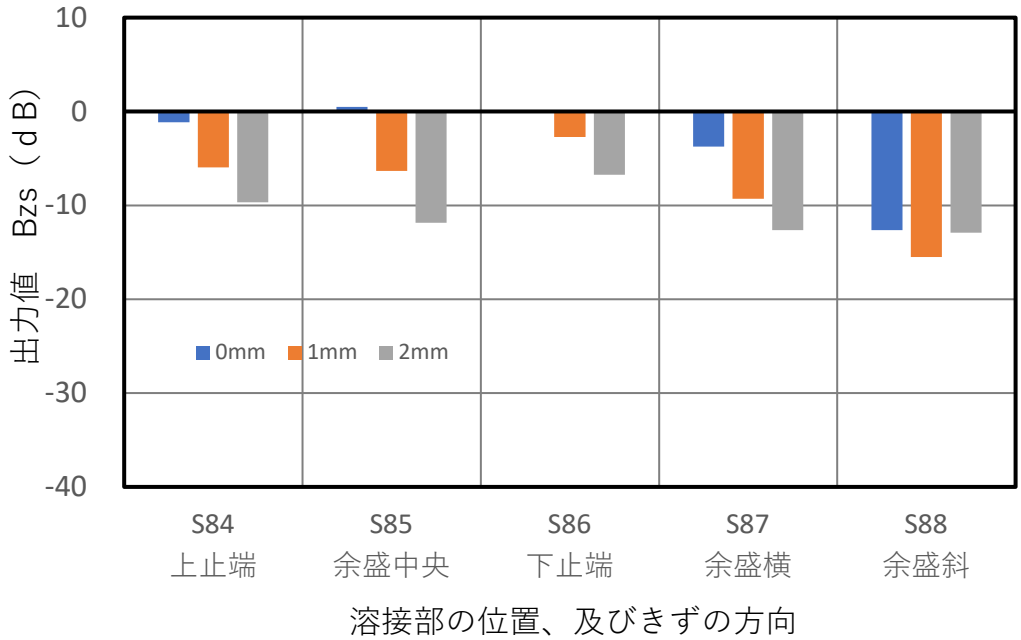
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	-1.0	-6.1	-9.5		-1.2	-6.0	-9.7	
S85 余盛中央		0.0	-6.3	-10.2		0.5	-6.3	-11.9	
S86 下止端		2.5	-1.8	-6.3		0.1	-2.7	-6.7	
S87 余盛横		-2.9	-9.5	-10.2		-3.7	-9.3	-12.6	
S88 余盛斜		-7.3	-14.6	-13.8		-12.6	-15.5	-12.9	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-7、シングルA　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-7、シングルA　（Bzs）

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP7、シングルC、基準化）

試験条件

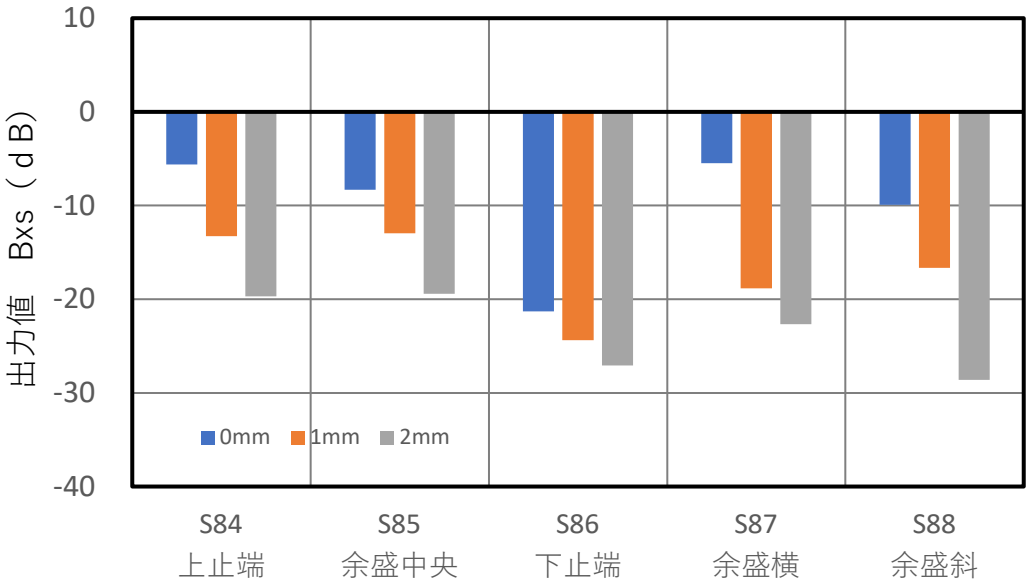
チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP 7		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	50 k Hz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

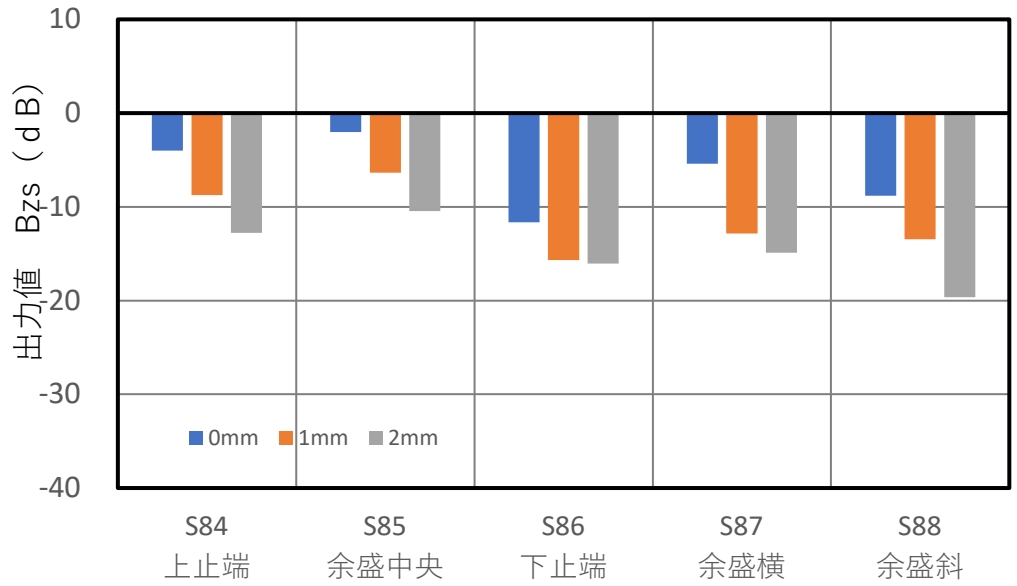
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	-5.6	-13.3	-19.7		-4.0	-8.7	-12.8	
S85 余盛中央		-8.3	-13.0	-19.4		-2.0	-6.4	-10.5	
S86 下止端		-21.3	-24.4	-27.1		-11.6	-15.7	-16.0	
S87 余盛横		-5.5	-18.8	-22.7		-5.4	-12.8	-14.9	
S88 余盛斜		-9.9	-16.7	-28.6		-8.8	-13.4	-19.7	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-7、シングルC　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-7、シングルC　（Bzs）

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP7、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月28日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

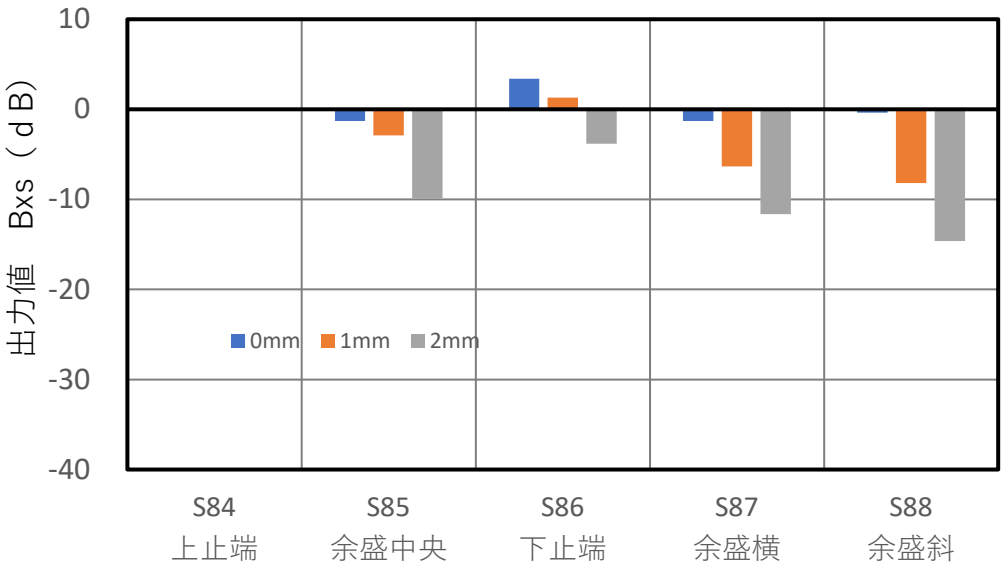
試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		-1.3	-2.9	-9.9		-4.7	-6.3	-12.9	
S86 下止端		3.4	1.3	-3.8		2.2	0.2	-3.6	
S87 余盛横		-1.3	-6.3	-11.6		-4.7	-10.5	-14.9	
S88 余盛斜		-0.4	-8.2	-14.6		-4.9	-9.7	-16.7	

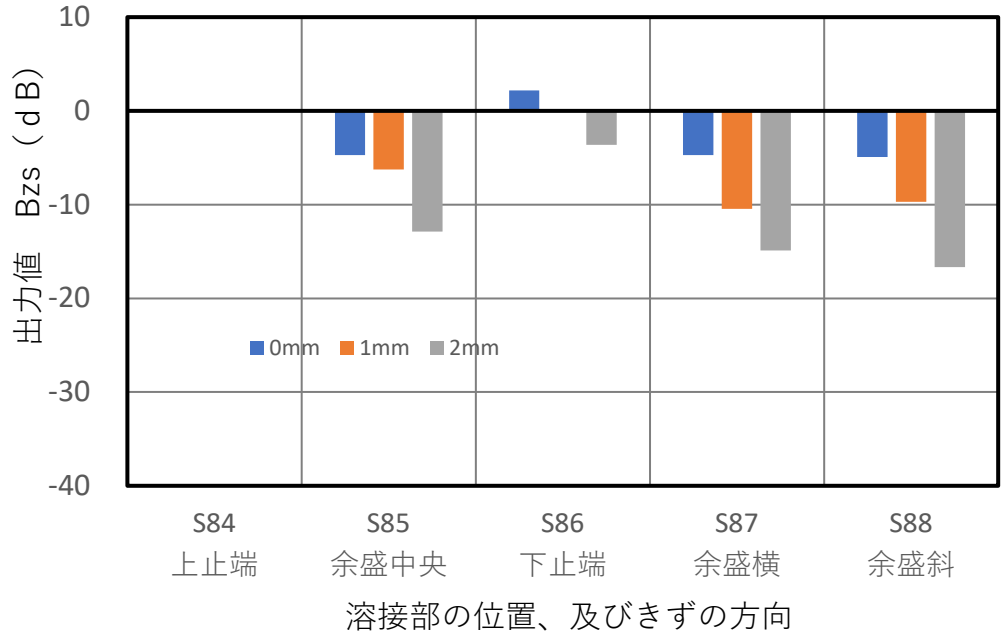
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（－）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-7、3chマルチ　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-7、3chマルチ　（Bzs）

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP7、8chマルチ、基準化）

試験条件

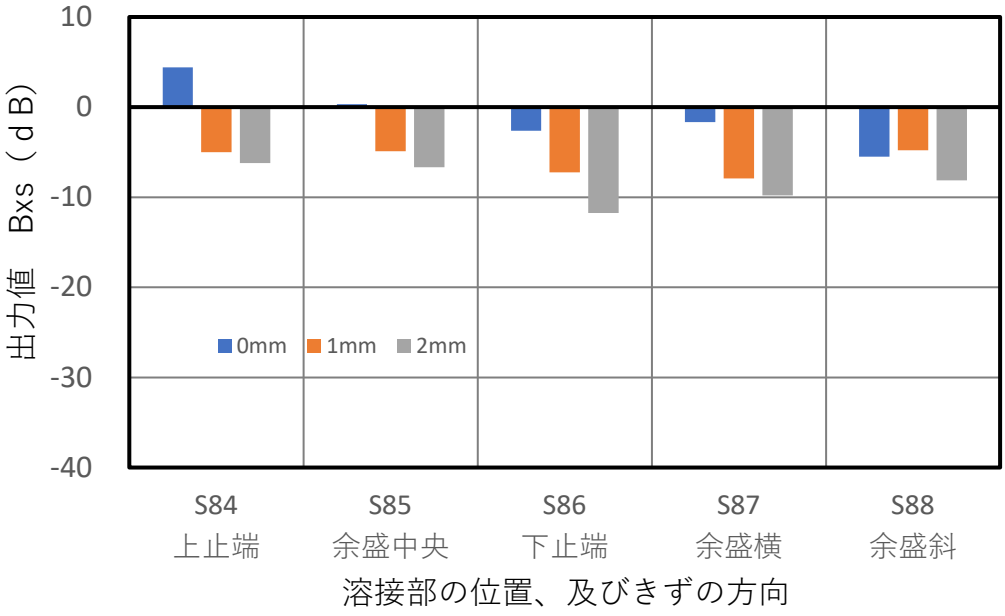
チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP 7		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	5 k Hz			
	感度（ｄB)	Bx	ー	Bz	ー
	位相（° ）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

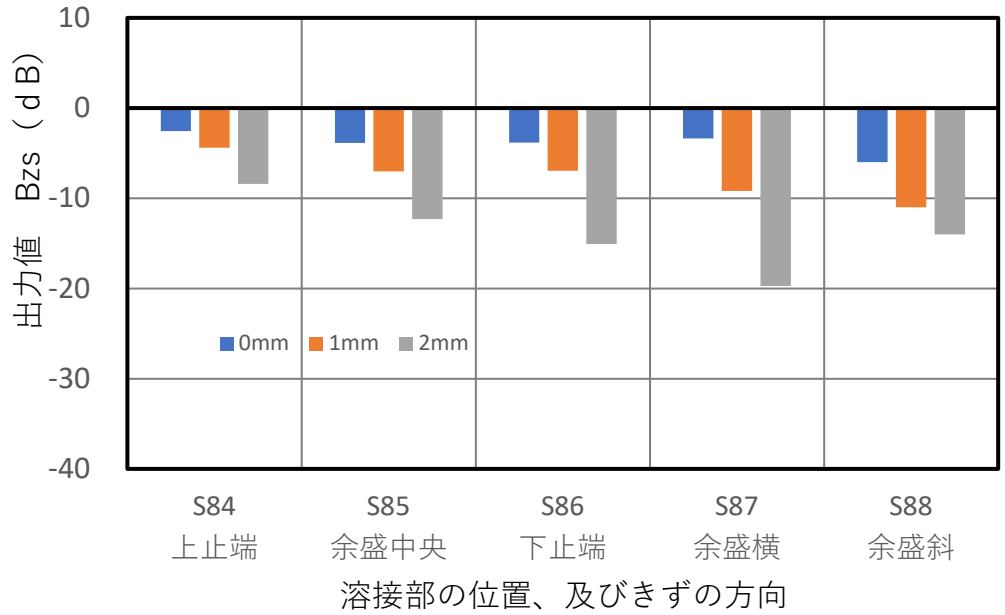
きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	4.4	-5.0	-6.2		-2.6	-4.4	-8.4	
S85 余盛中央		0.3	-4.9	-6.7		-3.9	-7.0	-12.3	
S86 下止端		-2.6	-7.2	-11.8		-3.8	-6.9	-15.1	
S87 余盛横		-1.7	-7.9	-9.8		-3.4	-9.2	-19.7	
S88 余盛斜		-5.5	-4.8	-8.1		-6.0	-11.0	-14.0	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-7、8chマルチ　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-7、8chマルチ　（Bzs）

溶接部のコーティング厚さによる影響（R7-TP7、16chマルチ、基準化）

試験条件

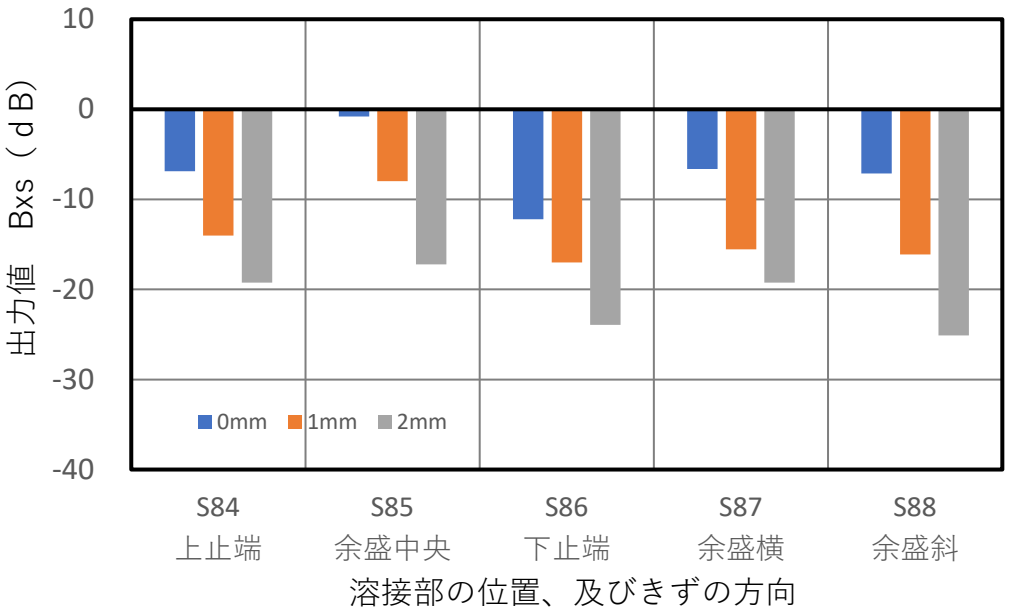
チーム名	B　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月22日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	50 k Hz			
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

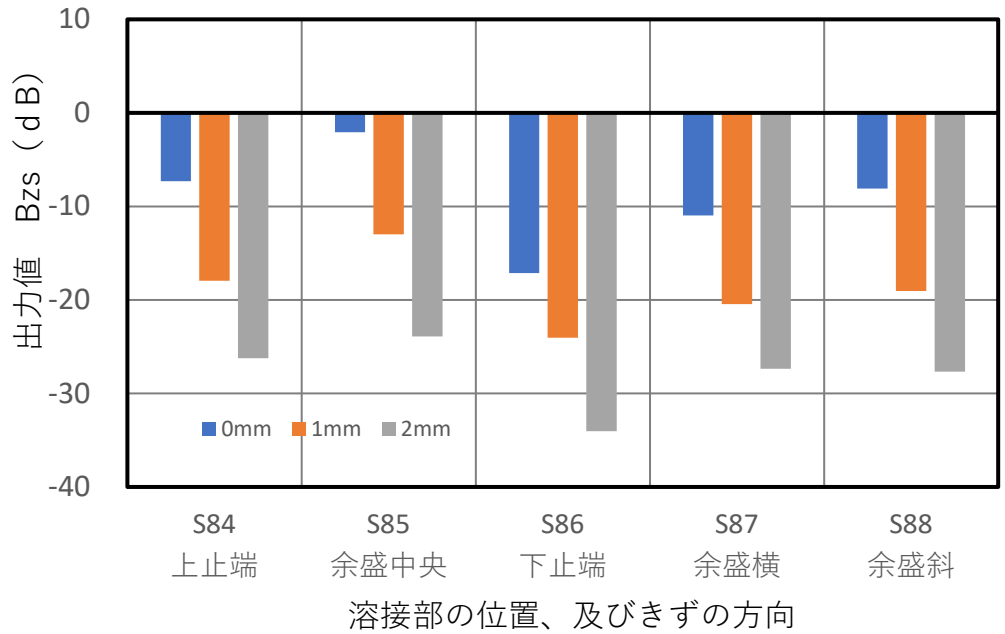
きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	-6.9	-14.0	-19.2		-7.3	-18.0	-26.2	
S85 余盛中央		-0.8	-8.0	-17.2		-2.1	-13.0	-23.9	
S86 下止端		-12.2	-17.0	-23.9		-17.1	-24.0	-34.0	
S87 余盛横		-6.6	-15.6	-19.2		-11.0	-20.4	-27.4	
S88 余盛斜		-7.1	-16.1	-25.1		-8.1	-19.1	-27.7	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-7、１６chマルチ　（Bxs）



溶接部のコーティング厚さによる影響　TP-7、16chマルチ　（Bzs）

添付資料１０

自然きずの検出性　試験記録

表　自然きずの検出性

きず（スリット）		方式	出力値					
No.	形状		Bx s （d B）			Bz s （d B）		
			0mm	1mm	2mm	0mm	1mm	2mm
S89 止端	自然割れ	シングルA	7.4					
		シングルC	-23.9	-26.7	-29.3	-16.9	-17.3	-12.8
		3chマルチ	8.9	5.4	3.3	4.4	2.6	-3.0
		8 chマルチ	-1.0					
		16chマルチ	0.7	-27.6	-34.1	-4.0	-31.4	-37.4
		ECT	―	―	―	-1.3	―	―

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

注１：ECTは、ACFMとの比較のためにリフトオフ０ｍｍのみ試験を実施したので、
リフトオフ1ｍｍと2ｍｍは対象外（ー）とした。また、ECT出力信号はACFMの
Bzsに相当するので、表中のBxsは対象外（ー）としている。

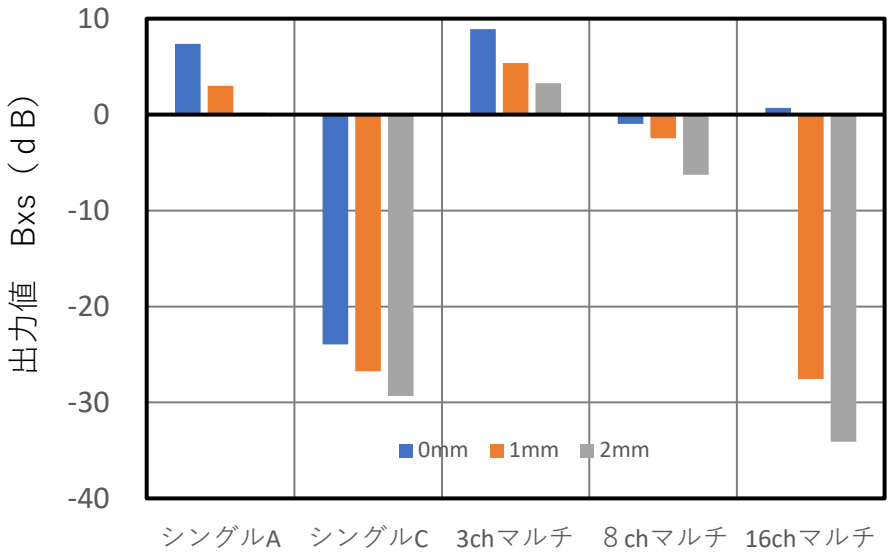


図　自然きずの検出性　Bxs

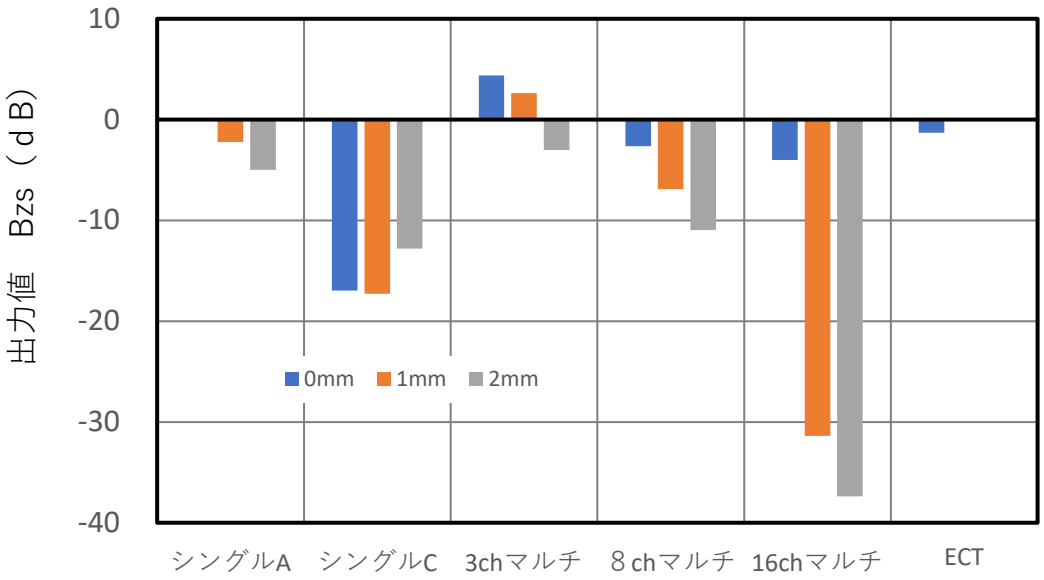


図　自然きずの検出性　Bzs

添付資料１１

ECT 技術者による検出性　試験記録

表　技術者による影響（TP５、シングルA）

レベル	回	スリットNo. 部位	出力値							
			Bxs(dB)				Bzs(dB)			
			0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
レベル2	第１回	S74上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S75余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S76下止端	0.9	-3.5	-10.0		-1.5	-6.1	-12.0	
		S77余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S78余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
	第２回	S74上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S75余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S76下止端	1.0	-3.4	-9.5		-1.9	-5.9	-12.0	
		S77余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S78余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
	第３回	S74上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S75余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S76下止端	0.2	-4.7	-9.2		-1.5	-6.8	-12.0	
		S77余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S78余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
レベル3	第１回	S74上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S75余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S76下止端	2.5	-1.1	-7.5		0.1	-5.2	-10.1	
		S77余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S78余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
	第２回	S74上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S75余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S76下止端	2.5	0.4	-7.7		0.1	-4.8	-10.3	
		S77余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S78余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
	第３回	S74上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S75余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S76下止端	2.6	-0.9	-6.7		0.3	-5.3	-11.0	
		S77余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S78余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は試験対象外（ー）とした。

表　技術者による影響（TP６、シングルA）

レベル	回	スリットNo. 部位	出力値							
			Bxs(dB)				Bzs(dB)			
			0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
レベル2	第１回	S79上止端	ー							
		S80余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S81下止端	3.0	-3.6	-9.8		0.2	-3.2	-7.0	
		S82余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S83余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
	第２回	S79上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S80余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S81下止端	3.8	-2.8	-8.9		0.8	-2.7	-6.5	
		S82余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S83余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
	第３回	S79上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S80余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S81下止端	3.7	-3.4	-9.6		0.8	-2.6	-6.3	
		S82余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S83余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
レベル3	第１回	S79上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S80余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S81下止端	1.3	-1.9	-7.5		2.0	-2.2	-6.9	
		S82余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S83余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
	第２回	S79上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S80余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S81下止端	1.9	-2.4	-8.3		2.6	-2.3	-6.5	
		S82余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S83余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
	第３回	S79上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S80余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S81下止端	1.0	-3.0	-8.3		2.0	-2.2	-6.6	
		S82余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S83余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は試験対象外（ー）とした。

表　技術者による影響（TP７、シングルA）

レベル	回	スリットNo. 部位	出力値							
			Bxs(dB)				Bzs(dB)			
			0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
レベル2	第１回	S84上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S85余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S86下止端	1.3	-3.2	-10.9		-0.6	-5.3	-12.8	
		S87余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S88余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
	第２回	S84上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S85余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S86下止端	1.7	-3.0	-10.5		-1.1	-4.0	-12.0	
		S87余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S88余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
	第３回	S84上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S85余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S86下止端	1.5	-2.6	-9.8		-1.0	-4.6	-12.5	
		S87余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S88余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
レベル3	第１回	S84上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S85余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S86下止端	2.4	-5.1	-11.4		0.2	-8.5	-15.5	
		S87余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S88余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
	第２回	S84上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S85余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S86下止端	0.7	-5.0	-11.4		-1.2	-7.9	-15.5	
		S87余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S88余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
	第３回	S84上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S85余盛中央	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S86下止端	0.7	-5.4	-11.4		-1.9	-7.7	-14.7	
		S87余盛横	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S88余盛斜	ー	ー	ー		ー	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は試験対象外（ー）とした。

表　技術者による影響（TP８、シングルA）

レベル	回	スリットNo. 部位	出力値							
			Bxs(dB)				Bzs(dB)			
			0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
レベル2	第１回	S89止端	4.9	3.5	-2.4		1.3	-2.8	-8.4	
	第２回	S89止端	5.4	3.1	0.8		-0.1	-2.4	-5.8	
	第３回	S89止端	5.7	3.5	1.4		-0.2	-2.9	-6.0	
レベル3	第１回	S89止端	3.7	3.6	-3.5		-1.1	-1.4	-6.9	
	第２回	S89止端	6.3	3.7	-3.5		-0.4	-1.5	-6.8	
	第３回	S89止端	5.5	4.0	-3.6		1.7	-1.5	-7.2	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

表　技術者レベル毎の検出性（下止端部、シングルA、Bxs）

リフトオフ(mm)	きず（スリット）No.	出力値　Bxs (dB)												平均値偏差			
		レベル２技術者					レベル３技術者					平均/偏差					
		L2-1	L2-2	L2-3	L2平均値	L2平均偏差	L3-1	L3-2	L3-3	L3平均値	L3平均偏差	L23平均値	平均偏差	熟練者	L2-L3	L2－熟練者	L3－熟練者	L23－熟練者
0	TP-5	0.9	1.0	0.2	0.7	0.3	2.5	2.5	2.6	2.6	0.0	1.6	0.9	2.4	-1.9	-1.7	0.2	-0.8
	TP-6	3.0	3.8	3.7	3.5	0.3	1.3	1.9	1.0	1.4	0.3	2.5	1.0	3.5	2.1	0.0	-2.1	-1.0
	TP-7	1.3	1.7	1.5	1.5	0.1	2.4	0.7	0.7	1.3	0.7	1.4	0.5	2.5	0.3	-1.0	-1.3	-1.1
	TP-8	4.9	5.4	5.7	5.3	0.3	3.7	6.3	5.5	5.2	1.0	5.3	0.7	7.4	0.2	-2.1	-2.2	-2.1
1	TP-5	-3.5	-3.4	-4.7	-3.9	0.6	-1.1	0.4	-0.9	-0.5	0.6	-2.2	1.7	-1.0	-3.4	-2.9	0.5	-1.2
	TP-6	-3.6	-2.8	-3.4	-3.3	0.3	-1.9	-2.4	-3.0	-2.4	0.4	-2.8	0.5	-3.7	-0.9	0.4	1.3	0.9
	TP-7	-3.2	-3.0	-2.6	-2.9	0.2	-5.1	-5.0	-5.4	-5.1	0.2	-4.0	1.1	-1.8	2.2	-1.1	-3.3	-2.2
	TP-8	3.5	3.1	3.5	3.4	0.2	3.6	3.7	4.0	3.8	0.1	3.6	0.2	3.0	-0.4	0.4	0.8	0.6
2	TP-5	-10.0	-9.5	-9.2	-9.5	0.3	-7.5	-7.7	-6.7	-7.3	0.4	-8.4	1.1	-7.7	-2.2	-1.8	0.4	-0.7
	TP-6	-9.8	-8.9	-9.6	-9.4	0.4	-7.5	-8.3	-8.3	-8.0	0.4	-8.7	0.7	-8.8	-1.4	-0.6	0.8	0.1
	TP-7	-10.9	-10.5	-9.8	-10.4	0.4	-11.4	-11.4	-11.4	-11.4	0.0	-10.9	0.5	-6.3	1.0	-4.0	-5.0	-4.5
	TP-8	-2.4	0.8	1.4	-0.1	1.6	-3.5	-3.5	-3.6	-3.5	0.0	-1.8	1.9	0.2	3.5	-0.3	-3.7	-2.0

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

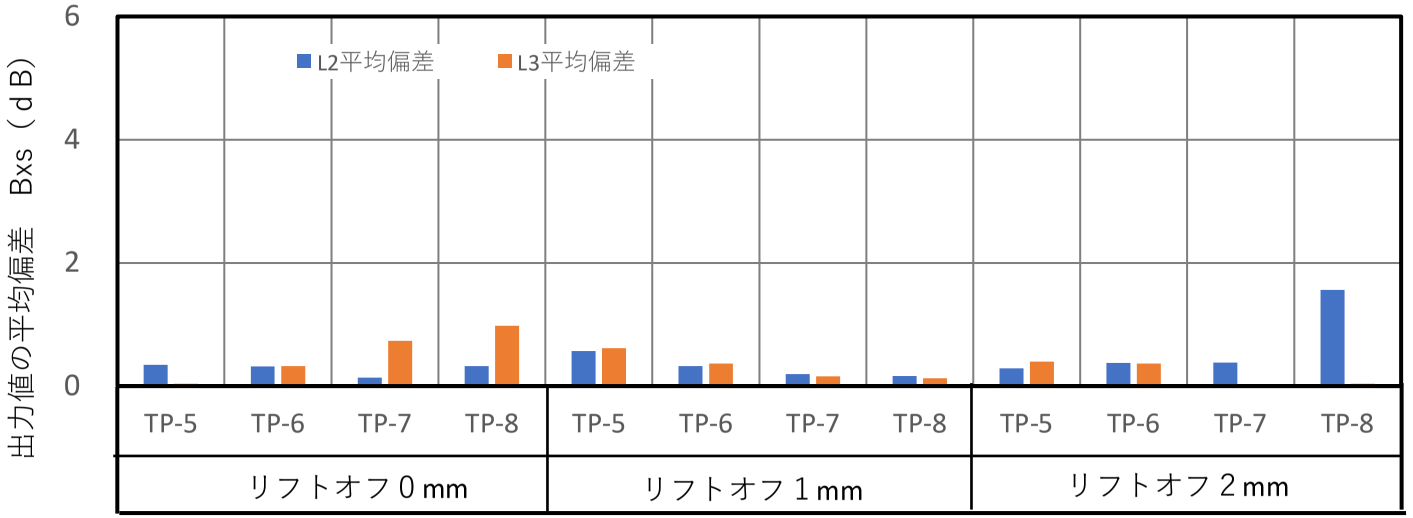


図　ECT技術者毎の平均偏差、シングルA方式、Bxs

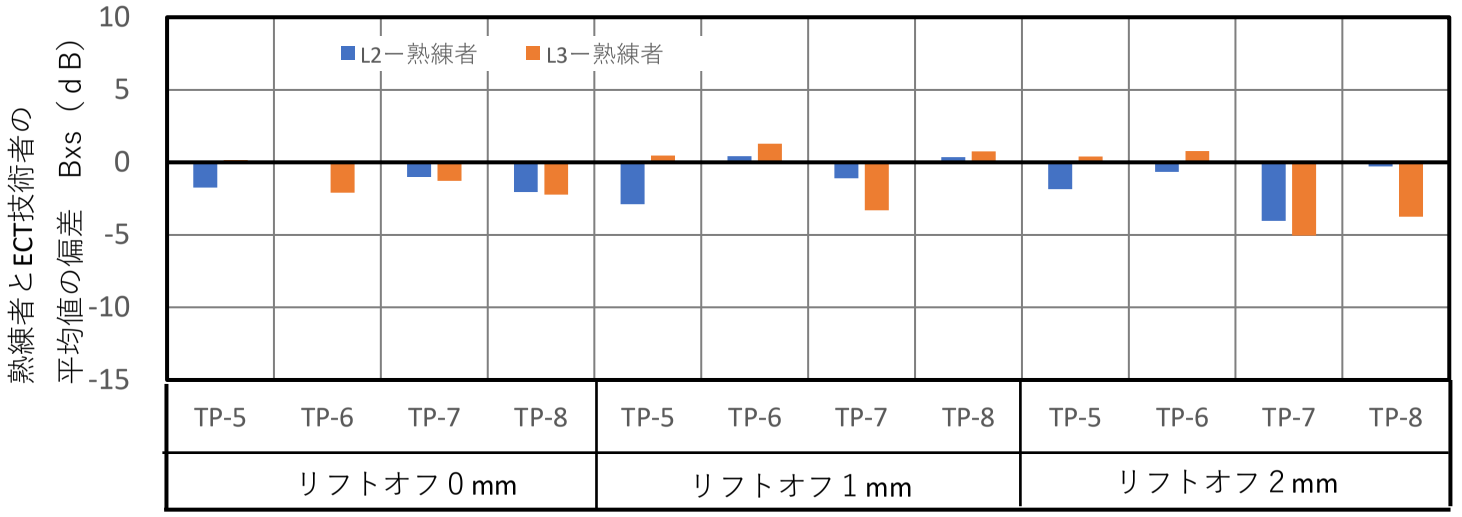


図　熟練者とECT技術者の平均値の偏差、シングルA方式、Bxs

表　技術者レベル毎の検出性（下止端部、シングルA、Bzs）

リフトオフ(mm)	きず（スリット）No.	出力値　Bzs (dB)												平均値偏差			
		レベル２技術者					レベル３技術者					平均/偏差					
		L2-1	L2-2	L2-3	L2平均値	L2平均偏差	L3-1	L3-2	L3-3	L3平均値	L3平均偏差	L23平均値	平均偏差	熟練者	L2-L3	L2ー熟練者	L3ー熟練者	L23ー熟練者
0	TP-5	-1.5	-1.9	-1.5	-1.6	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2	0.1	-0.7	0.9	0.4	-1.8	-2.0	-0.2	-1.1
	TP-6	0.2	0.8	0.8	0.6	0.2	2.0	2.6	2.0	2.2	0.2	1.4	0.8	2.3	-1.6	-1.7	-0.1	-0.9
	TP-7	-0.6	-1.1	-1.0	-0.9	0.2	0.2	-1.2	-1.9	-1.0	0.8	-0.9	0.5	0.1	0.1	-1.0	-1.1	-1.1
	TP-8	1.3	-0.1	-0.2	0.3	0.7	-1.1	-0.4	1.7	0.1	1.1	0.2	0.9	0.1	0.3	0.2	0.0	0.1
1	TP-5	-6.1	-5.9	-6.8	-6.3	0.3	-5.2	-4.8	-5.3	-5.1	0.2	-5.7	0.6	-4.5	-1.2	-1.8	-0.6	-1.2
	TP-6	-3.2	-2.7	-2.6	-2.8	0.2	-2.2	-2.3	-2.2	-2.2	0.1	-2.5	0.3	-2.6	-0.6	-0.2	0.4	0.1
	TP-7	-5.3	-4.0	-4.6	-4.6	0.5	-8.5	-7.9	-7.7	-8.0	0.3	-6.3	1.7	-2.7	3.4	-1.9	-5.3	-3.6
	TP-8	-2.8	-2.4	-2.9	-2.7	0.2	-1.4	-1.5	-1.5	-1.5	0.0	-2.1	0.6	-2.2	-1.2	-0.5	0.7	0.1
2	TP-5	-12.0	-12.0	-12.0	-12.0	0.0	-10.1	-10.3	-11.0	-10.5	0.3	-11.2	0.8	-7.2	-1.6	-4.8	-3.3	-4.0
	TP-6	-7.0	-6.5	-6.3	-6.6	0.3	-6.9	-6.5	-6.6	-6.7	0.2	-6.6	0.2	-5.7	0.1	-0.9	-1.0	-0.9
	TP-7	-12.8	-12.0	-12.5	-12.5	0.3	-15.5	-15.5	-14.7	-15.2	0.3	-13.9	1.4	-6.7	2.8	-5.7	-8.5	-7.1
	TP-8	-8.4	-5.8	-6.0	-6.7	1.1	-6.9	-6.8	-7.2	-7.0	0.2	-6.9	0.7	-5.0	0.3	-1.7	-2.0	-1.9

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

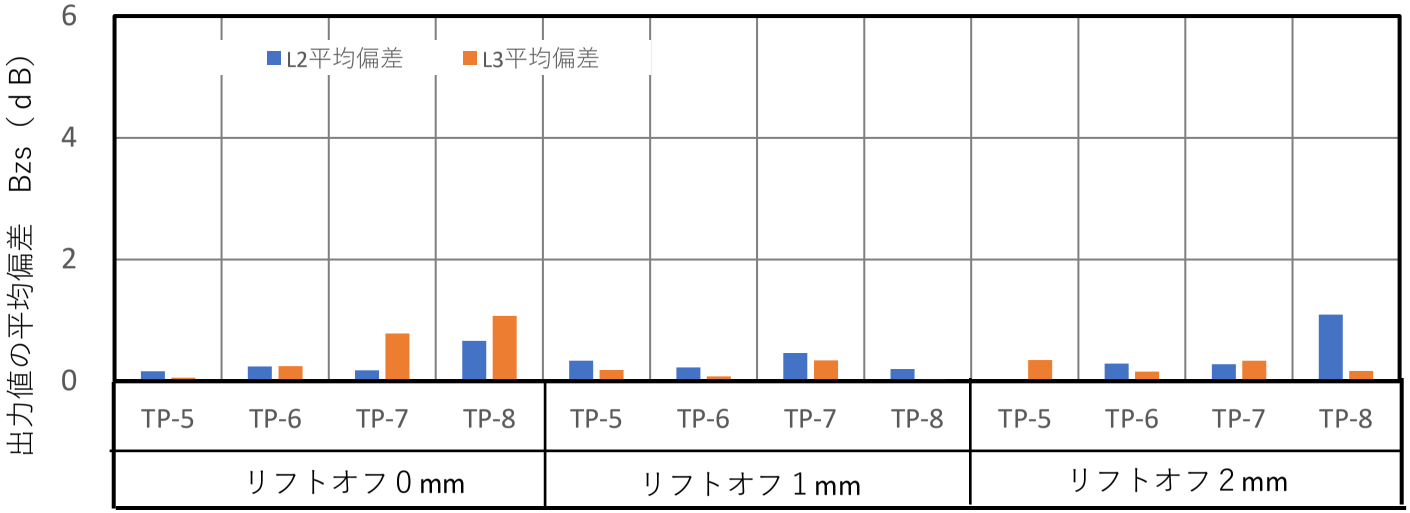


図　ECT技術者毎の平均偏差、シングルA方式、Bzs

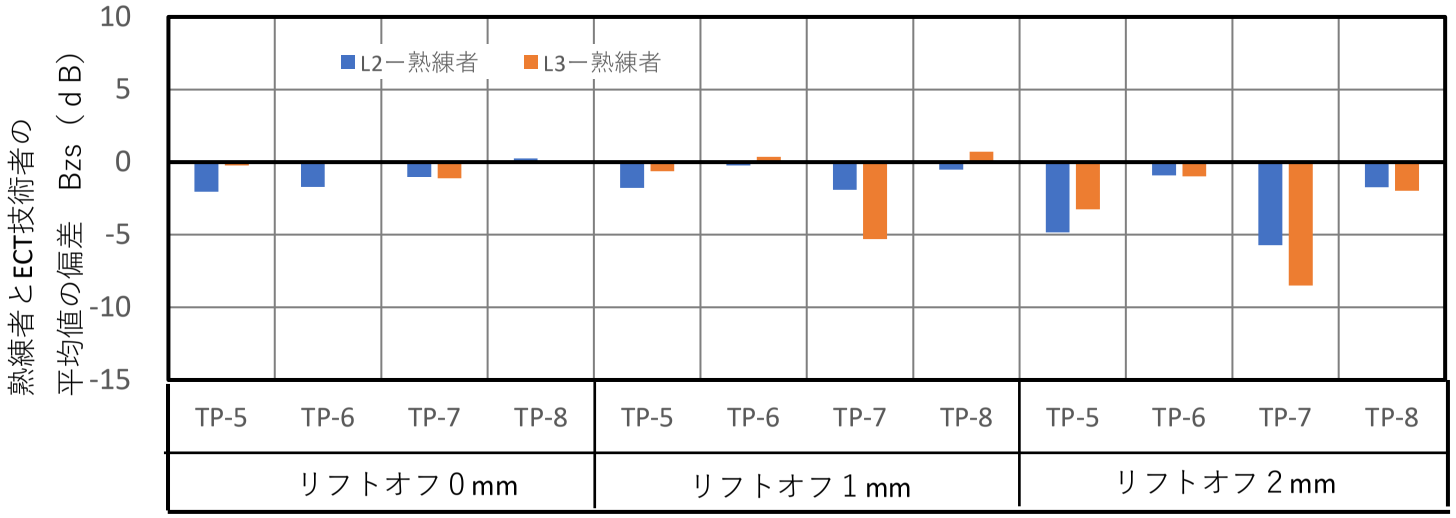


図　熟練者とECT技術者の平均値の偏差、シングルA方式、Bzs

表　技術者による影響（TP5、3chマルチ）

レベル	回	スリットNo. 部位	出力値							
			Bxs（dB）				Bzs（dB）			
			0mm							
レベル2	第１回	S74上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S75余盛中央	1.4	-1.2	-4.7		-2.8	-6.4	-10.0	
		S76下止端	-1.3	-5.0	-10.1		-4.6	-8.5	-13.5	
		S77余盛横	1.5	-3.6	-8.8		-8.4	-6.5	-14.7	
		S78余盛斜	×	×	-6.6		×	×	-13.7	
	第２回	S74上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S75余盛中央	×	-1.1	-4.8		×	-7.1	-10.2	
		S76下止端	-1.3	-4.2	-9.7		-4.3	-8.0	-14.3	
		S77余盛横	0.3	-3.3	-10.0		-4.2	-8.4	-16.0	
		S78余盛斜	×	×	-7.3		×	×	-13.5	
	第３回	S74上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S75余盛中央	×	-0.2	-4.1		×	-6.1	-10.5	
		S76下止端	0.0	-4.4	-8.8		-4.6	-9.5	-12.5	
		S77余盛横	0.5	-3.8	-9.6		-4.7	-8.0	-14.3	
		S78余盛斜	-1.0	-0.8	-8.2		-5.1	-8.2	-12.9	
レベル3	第１回	S74上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S75余盛中央	1.9	-0.5	×		-3.7	-5.5	×	
		S76下止端	-0.5	-4.8	-10.0		-3.9	-8.0	-14.9	
		S77余盛横	1.4	-4.0	-9.6		-4.5	-10.1	-16.5	
		S78余盛斜	×	-4.6	×		×	-10.0	×	
	第２回	S74上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S75余盛中央	2.2	-1.7	-4.3		-5.3	-6.9	-11.3	
		S76下止端	-0.9	-5.3	-11.0		-3.0	-8.8	-15.2	
		S77余盛横	0.5	-2.7	-6.0		-4.5	-9.7	-15.4	
		S78余盛斜	×	×	-10.5		×	×	-14.7	
	第３回	S74上止端	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
		S75余盛中央	2.8	-0.1	-3.6		-4.4	-5.9	-10.5	
		S76下止端	-0.8	-4.1	-10.6		-4.4	-8.0	-15.0	
		S77余盛横	1.5	-3.2	-7.3		-5.6	-8.3	-15.6	
		S78余盛斜	×	-1.8	×		×	-6.2	×	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

注１：３ｃｈマルチA方式は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、上止端部を対象外（ー）とした。

表　技術者による影響（TP６、3chマルチ）

レベル	回	スリットNo. 部位	出力値							
			Bxs（dB）				Bzs（dB）			
			0mm							
レベル2	第１回	S79上止端	―	―	―		―	―	―	
		S80余盛中央	1.8	-2.5	-5.4		-1.9	-3.8	-11.6	
		S81下止端	-2.3	-5.2	-9.6		-4.1	-9.9	-12.5	
		S82余盛横	-7.7	-5.2	-11.0		-9.8	-11.6	-15.4	
		S83余盛斜	-1.3	×	-13.6		-8.0	×	-17.7	
	第２回	S79上止端	―	―	―		―	―	―	
		S80余盛中央	2.0	×	-4.8		-1.6	×	-11.3	
		S81下止端	-2.4	-6.0	-10.4		-4.5	-10.6	-12.9	
		S82余盛横	-5.8	-6.4	-11.0		-7.8	-10.3	-14.5	
		S83余盛斜	-1.9	×	×		-6.1	×	×	
	第３回	S79上止端	―	―	―		―	―	―	
		S80余盛中央	3.2	-10.4	-5.4		-1.1	-12.2	-10.5	
		S81下止端	-2.3	-6.2	-11.6		-4.5	-9.5	-13.0	
		S82余盛横	-4.9	×	-12.8		-8.0	×	-14.1	
		S83余盛斜	-1.3	-10.3	-13.6		-5.7	-16.9	-15.4	
レベル3	第１回	S79上止端	―	―	―		―	―	―	
		S80余盛中央	1.6	-3.7	-6.2		-0.9	-6.7	-12.2	
		S81下止端	-1.7	-6.5	-11.0		-4.3	-9.6	-14.5	
		S82余盛横	0.8	-6.2	-13.9		-5.6	-9.5	-14.5	
		S83余盛斜	-0.9	×	×		-5.3	×	×	
	第２回	S79上止端	―	―	―		―	―	―	
		S80余盛中央	3.5	×	×		-0.7	×	×	
		S81下止端	-1.6	-6.0	-11.1		-4.4	-11.5	-14.5	
		S82余盛横	-3.4	-5.2	×		-6.4	-9.0	×	
		S83余盛斜	-1.0	×	×		-4.5	×	×	
	第３回	S79上止端	―	―	―		―	―	―	
		S80余盛中央	3.4	-2.0	-4.9		-0.4	-6.4	-12.3	
		S81下止端	-1.5	-5.3	-9.6		-4.3	-11.2	-13.5	
		S82余盛横	-3.0	-7.5	-10.9		-6.5	-11.8	-14.5	
		S83余盛斜	-0.4	×	×		-4.8	×	×	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

注１：３ｃｈマルチA方式は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、上止端部を対象外（ー）とした。

表　技術者による影響（TP７、3chマルチ）

レベル	回	スリットNo. 部位	出力値							
			Bxs（dB）				Bzs（dB）			
			0mm							
レベル2	第１回	S84上止端	―	―	―		―	―	―	
		S85余盛中央	-0.8	-5.8	-10.1		-5.3	-10.0	-13.7	
		S86下止端	-1.5	-8.1	-8.7		-5.4	-12.5	-10.9	
		S87余盛横	-5.1	-5.5	-11.6		-8.3	-14.1	-17.9	
		S88余盛斜	-5.8	-11.1	-18.1		-6.9	-16.5	-21.5	
	第２回	S84上止端	―	―	―		―	―	―	
		S85余盛中央	-1.6	-6.9	-9.6		-5.8	-12.0	-12.2	
		S86下止端	-1.2	-5.3	-8.1		-4.8	-9.0	-9.4	
		S87余盛横	-6.4	-12.0	-16.9		-10.7	-14.0	-21.1	
		S88余盛斜	-6.5	-10.1	-17.1		-8.8	-12.0	-21.1	
	第３回	S84上止端	―	―	―		―	―	―	
		S85余盛中央	×	-5.6	-12.4		×	-10.3	-13.3	
		S86下止端	0.0	-6.9	-8.1		-3.2	-10.7	-10.0	
		S87余盛横	-4.2	-8.6	-10.8		-12.9	-16.3	-17.4	
		S88余盛斜	-6.7	-11.1	-17.9		-8.0	-15.0	-23.7	
レベル3	第１回	S84上止端	―	―	―		―	―	―	
		S85余盛中央	-1.5	-6.7	-10.3		-6.6	-13.3	-15.0	
		S86下止端	-2.8	-5.4	-9.4		-6.9	-9.3	-14.0	
		S87余盛横	-2.6	-7.3	-12.6		-9.2	-16.5	-19.1	
		S88余盛斜	-3.9	-12.0	-15.8		-8.7	-18.8	-23.2	
	第２回	S84上止端	―	―	―		―	―	―	
		S85余盛中央	-1.8	-5.8	-9.0		-9.4	-12.6	-15.6	
		S86下止端	-1.3	-7.4	-10.8		-4.6	-11.6	-16.0	
		S87余盛横	-3.6	-9.5	-15.4		-13.0	-14.1	-19.4	
		S88余盛斜	-5.0	-11.6	-15.2		-8.7	-14.3	-23.7	
	第３回	S84上止端	―	―	―		―	―	―	
		S85余盛中央	-1.5	-5.9	-7.9		-8.0	-11.6	-13.8	
		S86下止端	-1.9	-6.7	-10.0		-5.2	-10.2	-14.0	
		S87余盛横	-4.4	-9.1	-15.6		-13.0	-16.0	-19.7	
		S88余盛斜	-5.2	-9.4	-17.7		-12.0	-16.9	-24.8	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

注１：3ｃｈマルチA方式は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、上止端部を対象外（ー）とした。

表　技術者レベル毎の平均偏差（３chマルチ、Bxs、リフトオフ０ｍｍ）

TP	きずNo.	出力値　Bxs (dB)												平均値偏差			
		レベル２技術者					レベル３技術者					平均/偏差		熟練者				
		L2-1	L2-2	L2-3	L2平均値	L2平均偏差	L3-1	L3-2	L3-3	L3平均値	L3平均偏差	L23平均値	平均偏差		L2-L3	L2－熟練者	L3－熟練者	L23－熟練者
TP-5	S74上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S75余盛中央	1.4	×	×	1.4	0.0	1.9	2.2	2.8	2.3	0.3	2.1	0.5	4.5	-0.9	-3.1	-2.2	-2.4
	S76下止端	-1.3	-1.3	0.0	-0.9	0.6	-0.5	-0.9	-0.8	-0.7	0.1	-0.7	0.5	3.2	-0.1	-4.1	-3.9	-3.8
	S77余盛横	1.5	0.3	0.5	0.7	0.5	1.4	0.5	1.5	1.1	0.4	0.9	0.4	2.7	-0.4	-2.0	-1.6	-1.9
	S78余盛斜	×	×	-1.0	-1.0	※	×	×	×	※	※	※	※	1.3	※	-2.3	※	※
TP-6	S79上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S80余盛中央	1.8	2.0	3.2	2.3	0.6	1.6	3.5	3.4	2.8	0.8	2.6	0.8	4.4	-0.5	-2.1	-1.6	-1.9
	S81下止端	-2.3	-2.4	-2.3	-2.3	0.1	-1.7	-1.6	-1.5	-1.6	0.1	-2.0	0.4	1.5	-0.8	-3.9	-3.1	-3.5
	S82余盛横	-7.7	-5.8	-4.9	-6.1	1.1	0.8	-3.4	-3.0	-1.9	1.8	-4.0	2.1	-3.1	-4.3	-3.0	1.3	-0.9
	S83余盛斜	-1.3	-1.9	-1.3	-1.5	0.3	-0.9	-1.0	-0.4	-0.8	0.2	-1.1	0.4	1.1	-0.7	-2.6	-1.9	-2.2
TP-7	S84上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S85余盛中央	-0.8	-1.6	×	-1.2	0.4	-1.5	-1.8	-1.5	-1.6	0.1	-1.4	0.2	-1.3	0.3	0.1	-0.3	-0.1
	S86下止端	-1.5	-1.2	0.0	-0.9	0.6	-2.8	-1.3	-1.9	-2.0	0.5	-1.5	0.6	3.4	1.1	-4.3	-5.4	-4.8
	S87余盛横	-5.1	-6.4	-4.2	-5.2	0.8	-2.6	-3.6	-4.4	-3.5	0.6	-4.4	0.9	-1.3	-1.7	-3.9	-2.2	-3.1
	S88余盛斜	-5.8	-6.5	-6.7	-6.3	0.4	-3.9	-5.0	-5.2	-4.7	0.5	-5.5	0.8	-0.4	-1.6	-6.0	-4.3	-5.2

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。

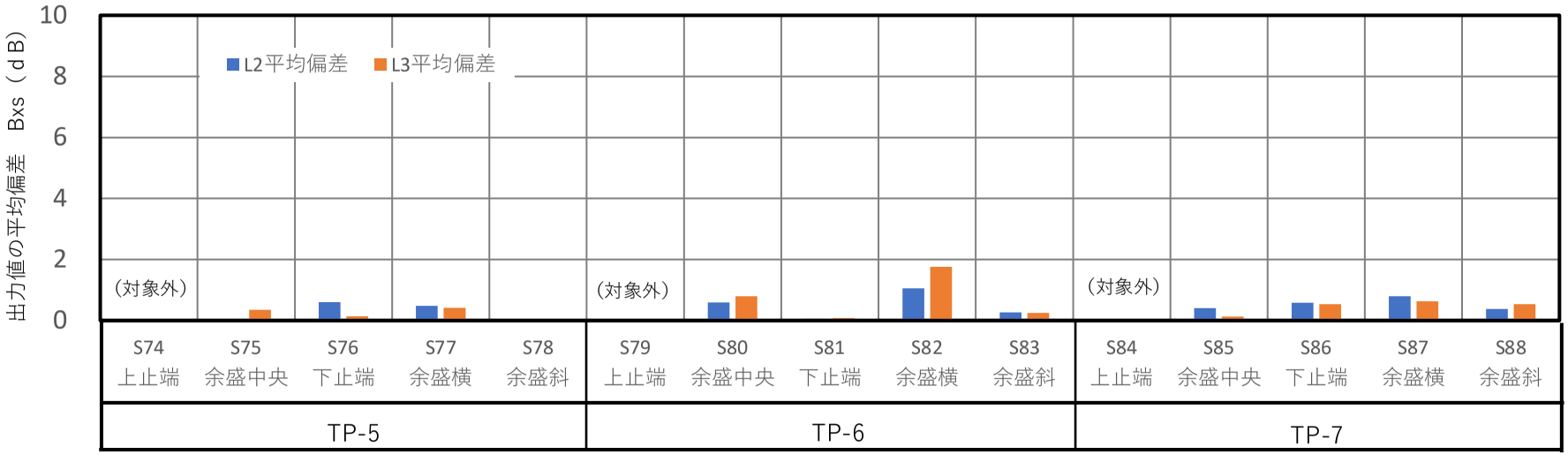


図　ECT技術者毎の平均偏差、3chマルチ方式、リフトオフ0ｍｍ、Bxs

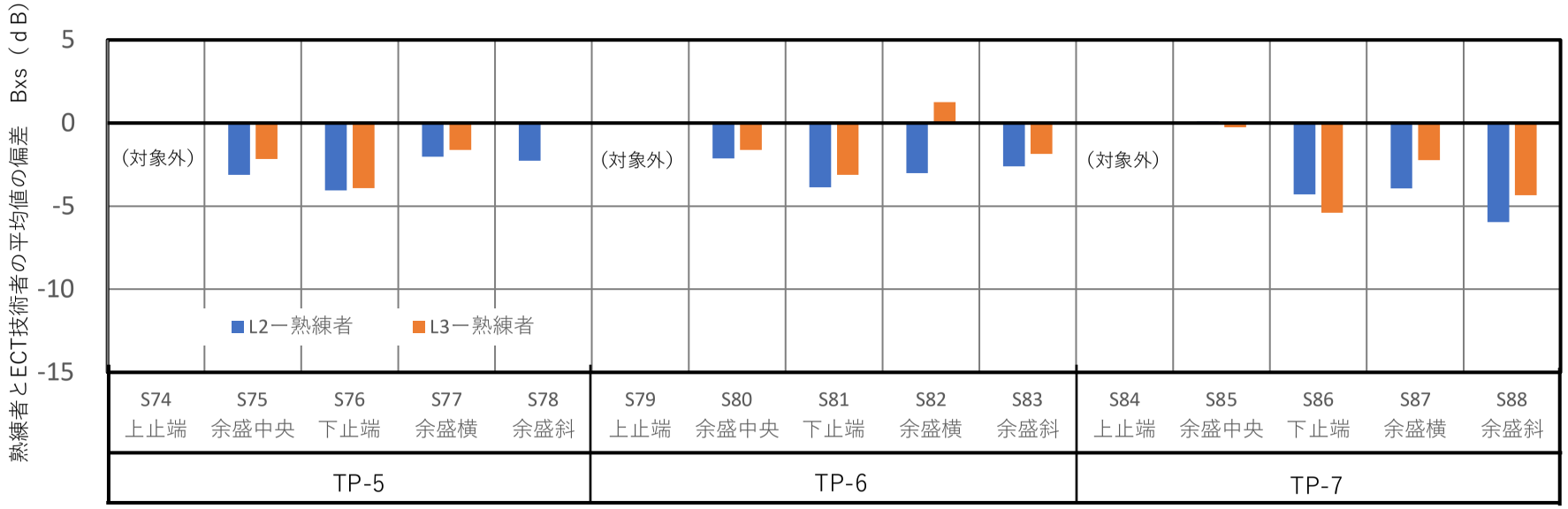


図　熟練者とECT技術者の平均値の偏差、3chマルチ方式、リフトオフ0ｍｍ、Bxs

表　技術者レベル毎の平均偏差（３chマルチ、Bzs、リフトオフ０ｍｍ）

TP	きずNo.	出力値　Bzs (dB)												平均値偏差			
		レベル２技術者					レベル３技術者					平均/偏差		熟練者				
		L2-1	L2-2	L2-3	L2平均値	L2平均偏差	L3-1	L3-2	L3-3	L3平均値	L3平均偏差	L23平均値	平均偏差		L2-L3	L2－熟練者	L3－熟練者	L23－熟練者
TP-5	S74上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S75余盛中央	-2.8	×	×	-2.8	※	-3.7	-5.3	-4.4	-4.5	0.6	-4.1	0.8	-2.6	1.7	-0.2	-1.9	-1.4
	S76下止端	-4.6	-4.3	-4.6	-4.5	0.1	-3.9	-3.0	-4.4	-3.8	0.5	-4.1	0.5	0.9	-0.7	-5.4	-4.7	-5.1
	S77余盛横	-8.4	-4.2	-4.7	-5.8	1.8	-4.5	-4.5	-5.6	-4.9	0.5	-5.3	1.1	-1.0	-0.9	-4.8	-3.9	-4.3
	S78余盛斜	×	×	-5.1	-5.1	※	×	×	×	※	※	※	※	-5.0	※	-0.1	※	※
TP-6	S79上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S80余盛中央	-1.9	-1.6	-1.1	-1.5	0.3	-0.9	-0.7	-0.4	-0.7	0.2	-1.1	0.4	-2.2	-0.8	0.7	1.6	1.2
	S81下止端	-4.1	-4.5	-4.5	-4.3	0.2	-4.3	-4.4	-4.3	-4.3	0.1	-4.3	0.1	1.2	0.0	-5.5	-5.5	-5.5
	S82余盛横	-9.8	-7.8	-8.0	-8.5	0.8	-5.6	-6.4	-6.5	-6.2	0.4	-7.4	1.2	-7.8	-2.4	-0.7	1.6	0.4
	S83余盛斜	-8.0	-6.1	-5.7	-6.6	1.0	-5.3	-4.5	-4.8	-4.9	0.3	-5.8	0.9	-6.8	-1.7	0.2	1.9	1.1
TP-7	S84上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S85余盛中央	-5.3	-5.8	×	-5.5	0.3	-6.6	-9.4	-8.0	-8.0	1.0	-7.0	1.4	-4.7	2.5	-0.8	-3.2	-2.3
	S86下止端	-5.4	-4.8	-3.2	-4.4	0.8	-6.9	-4.6	-5.2	-5.6	0.9	-5.0	0.8	2.2	1.1	-6.6	-7.8	-7.2
	S87余盛横	-8.3	-10.7	-12.9	-10.6	1.5	-9.2	-13.0	-13.0	-11.8	1.7	-11.2	1.8	-4.7	1.1	-5.9	-7.0	-6.5
	S88余盛斜	-6.9	-8.8	-8.0	-7.9	0.7	-8.7	-8.7	-12.0	-9.8	1.5	-8.9	1.1	-4.9	1.9	-3.0	-4.9	-3.9

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。

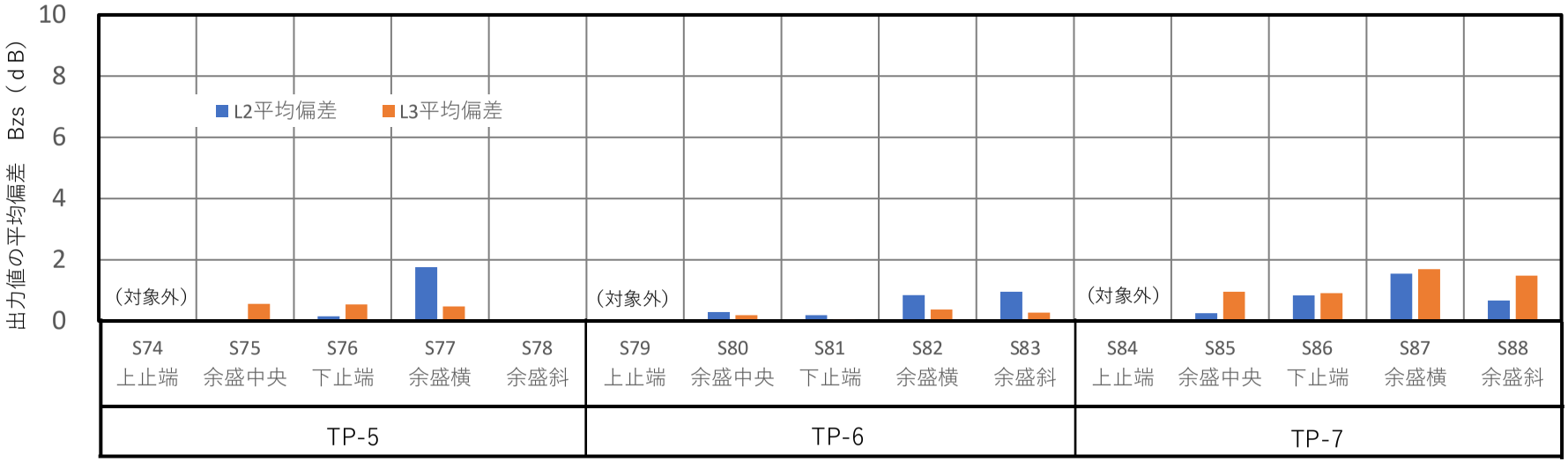


図　ECT技術者毎の平均偏差、3chマルチ方式、リフトオフ0ｍｍ、Bzs

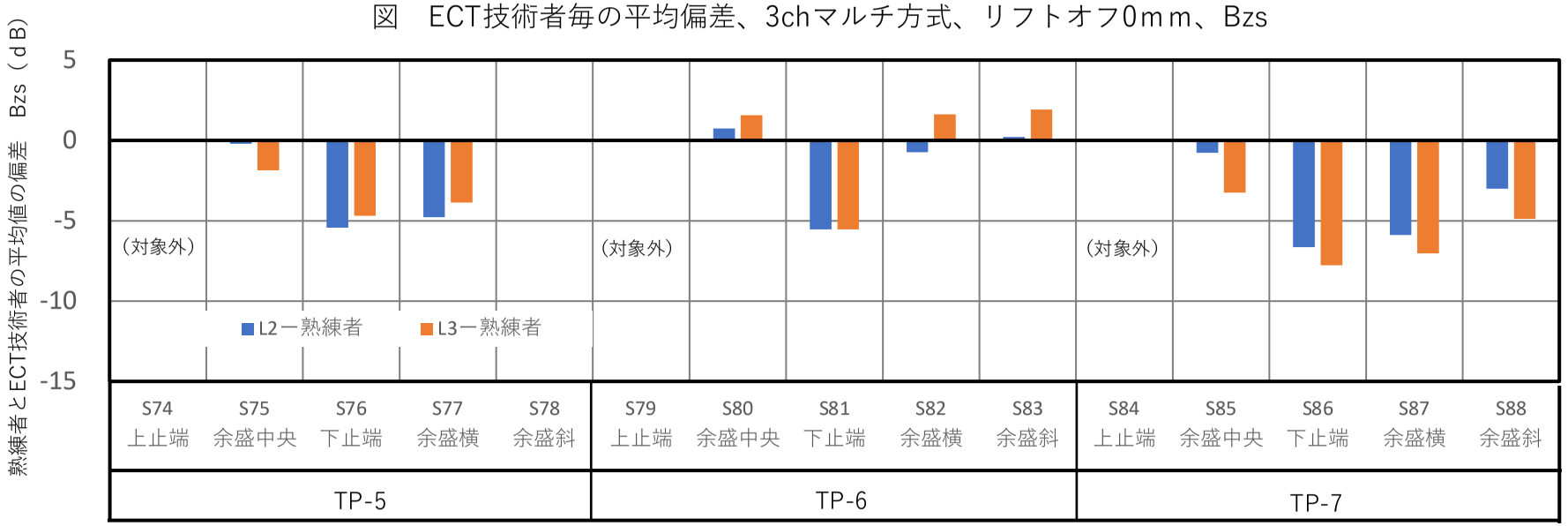


図　熟練者とECT技術者の平均値の偏差、3chマルチ方式、リフトオフ0ｍｍ、Bzs

表　技術者レベル毎の平均偏差（３chマルチ、Bxs、リフトオフ１ｍｍ）

TP	きずNo.	出力値　Bxs (dB)													平均値偏差			
		レベル２技術者					レベル３技術者					平均/偏差		熟練者				
		L2-1	L2-2	L2-3	L2平均値	L2平均偏差	L3-1	L3-2	L3-3	L3平均値	L3平均偏差	L23平均値	平均偏差		L2-L3	L2－熟練者	L3－熟練者	L23－熟練者
TP-5	S74上止端	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	S75余盛中央	-1.2	-1.1	-0.2	-0.8	0.4	-0.5	-1.7	-0.1	-0.8	0.6	-0.8	0.5	3.0	-0.1	-3.9	-3.8	-3.8
	S76下止端	-5.0	-4.2	-4.4	-4.5	0.3	-4.8	-5.3	-4.1	-4.7	0.4	-4.6	0.4	-0.6	0.2	-4.0	-4.2	-4.1
	S77余盛横	-3.6	-3.3	-3.8	-3.6	0.2	-4.0	-2.7	-3.2	-3.3	0.5	-3.4	0.4	1.0	-0.3	-4.6	-4.3	-4.4
	S78余盛斜	×	×	-0.8	-0.8	※	-4.6	×	-1.8	-3.2	1.4	-2.4	1.5	-0.2	2.4	-0.6	-3.0	-2.2
TP-6	S79上止端	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	S80余盛中央	-2.5	×	-10.4	-6.4	4.0	-3.7	×	-2.0	-2.8	0.8	-4.6	2.9	-1.0	-3.6	-5.4	-1.8	-3.6
	S81下止端	-5.2	-6.0	-6.2	-5.8	0.4	-6.5	-6.0	-5.3	-5.9	0.4	-5.9	0.4	-4.6	0.1	-1.2	-1.3	-1.2
	S82余盛横	-5.2	-6.4	×	-5.8	0.6	-6.2	-5.2	-7.5	-6.3	0.8	-6.1	0.7	-5.0	0.5	-0.9	-1.3	-1.1
	S83余盛斜	×	×	-10.3	-10.3	※	×	×	×	※	※	※	※	-4.9	※	※	※	※
TP-7	S84上止端	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	S85余盛中央	-5.8	-6.9	-5.6	-6.1	0.6	-6.7	-5.8	-5.9	-6.1	0.4	-6.1	0.5	-2.9	0.0	-3.2	-3.2	-3.2
	S86下止端	-8.1	-5.3	-6.9	-6.7	1.0	-5.4	-7.4	-6.7	-6.5	0.7	-6.6	0.8	1.3	-0.2	-8.1	-7.8	-7.9
	S87余盛横	-5.5	-12.0	-8.6	-8.7	2.2	-7.3	-9.5	-9.1	-8.7	0.9	-8.7	1.5	-6.3	0.0	-2.4	-2.3	-2.3
	S88余盛斜	-11.1	-10.1	-11.1	-10.7	0.5	-12.0	-11.6	-9.4	-11.0	1.1	-10.9	0.8	-8.2	0.3	-2.6	-2.9	-2.7

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。

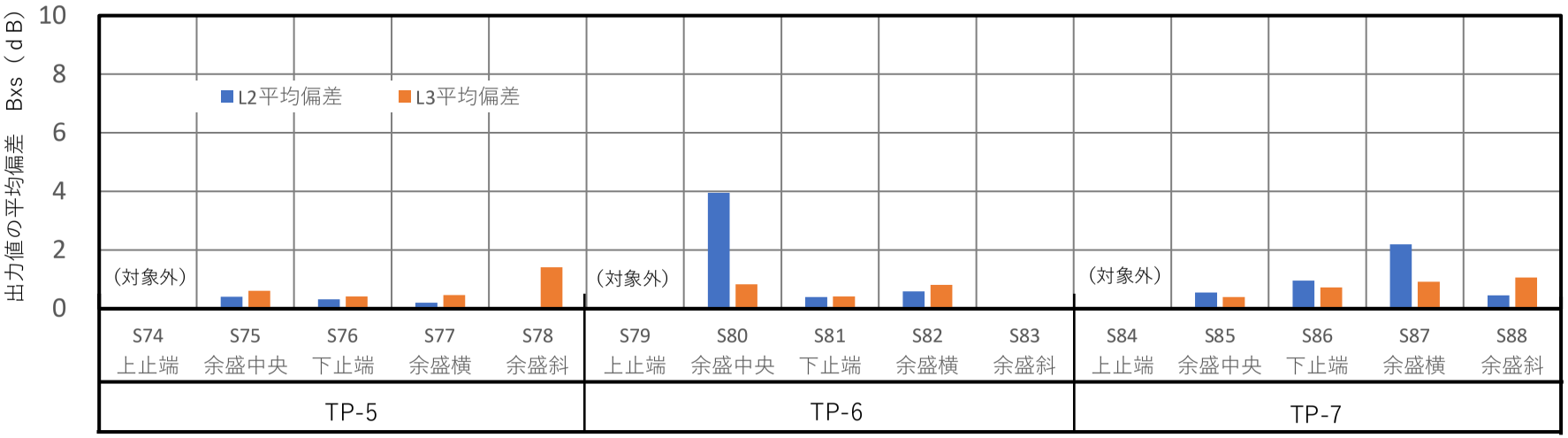


図　ECT技術者毎の平均偏差、3chマルチ方式、リフトオフ1ｍｍ、Bxs

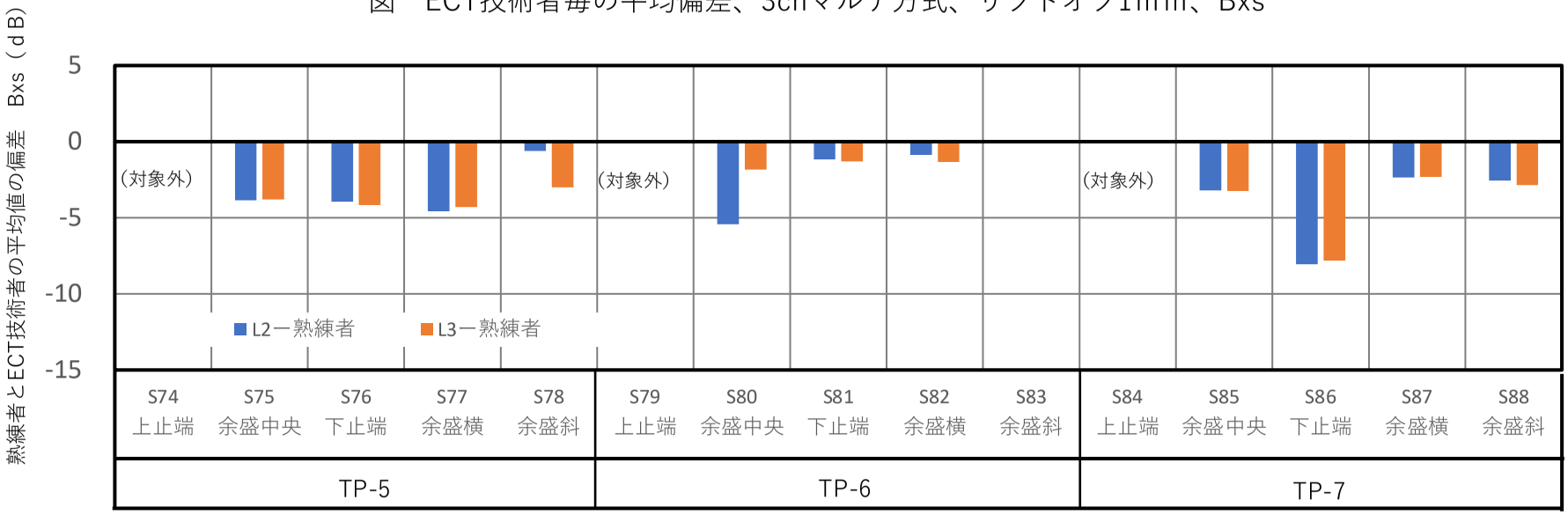


図　熟練者とECT技術者の平均値の偏差、3chマルチ方式、リフトオフ1ｍｍ、Bxs

表　技術者レベル毎の平均偏差（３chマルチ、Bzs、リフトオフ１ｍｍ）

TP	きずNo.	出力値　Bzs (dB)												平均値偏差			
		レベル２技術者					レベル３技術者					平均/偏差		熟練者				
		L2-1	L2-2	L2-3	L2平均値	L2平均偏差	L3-1	L3-2	L3-3	L3平均値	L3平均偏差	L23平均値	平均偏差		L2-L3	L2－熟練者	L3－熟練者	L23－熟練者
TP-5	S74上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S75余盛中央	-6.4	-7.1	-6.1	-6.5	0.4	-5.5	-6.9	-5.9	-6.1	0.5	-6.3	0.5	-1.9	-0.4	-4.6	-4.1	-4.4
	S76下止端	-8.5	-8.0	-9.5	-8.7	0.6	-8.0	-8.8	-8.0	-8.3	0.4	-8.5	0.5	-3.4	-0.4	-5.2	-4.9	-5.1
	S77余盛横	-6.5	-8.4	-8.0	-7.6	0.7	-10.1	-9.7	-8.3	-9.4	0.7	-8.5	0.9	-4.4	1.8	-3.2	-4.9	-4.1
	S78余盛斜	×	×	-8.2	-8.2	※	-10.0	×	-6.2	-8.1	1.9	-8.1	1.3	-7.4	-0.1	-0.8	-0.7	-0.7
TP-6	S79上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S80余盛中央	-3.8	×	-12.2	-8.0	4.2	-6.7	×	-6.4	-6.5	0.2	-7.3	2.5	-6.7	-1.5	-1.3	0.2	-0.5
	S81下止端	-9.9	-10.6	-9.5	-10.0	0.4	-9.6	-11.5	-11.2	-10.8	0.8	-10.4	0.7	-7.3	0.8	-2.7	-3.5	-3.1
	S82余盛横	-11.6	-10.3	×	-11.0	0.7	-9.5	-9.0	-11.8	-10.1	1.1	-10.5	1.0	-11.1	-0.9	0.1	1.0	0.6
	S83余盛斜	×	×	-16.9	-16.9	※	×	×	×	※	※	※	※	-10.1	※	※	※	※
TP-7	S84上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S85余盛中央	-5.8	-12.0	-10.3	-9.4	2.4	-13.3	-12.6	-11.6	-12.5	0.6	-11.0	1.9	-6.3	3.1	-3.1	-6.3	-4.7
	S86下止端	-8.1	-9.0	-10.7	-9.3	1.0	-9.3	-11.6	-10.2	-10.4	0.8	-9.8	1.0	0.2	1.1	-9.4	-10.6	-10.0
	S87余盛横	-5.5	-14.0	-16.3	-11.9	4.3	-16.5	-14.1	-16.0	-15.6	0.9	-13.7	2.7	-10.5	3.6	-1.5	-5.1	-3.3
	S88余盛斜	-11.1	-12.0	-15.0	-12.7	1.5	-18.8	-14.3	-16.9	-16.7	1.6	-14.7	2.2	-9.7	3.9	-3.0	-7.0	-5.0

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。

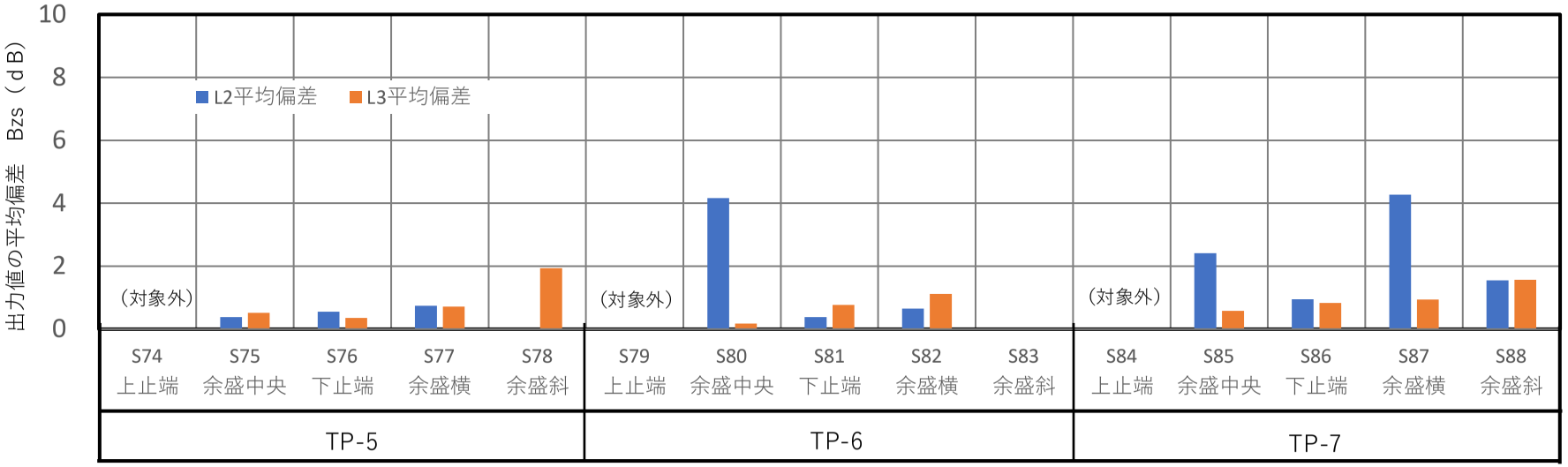


図　ECT技術者毎の平均偏差、3chマルチ方式、リフトオフ1ｍｍ、Bzs

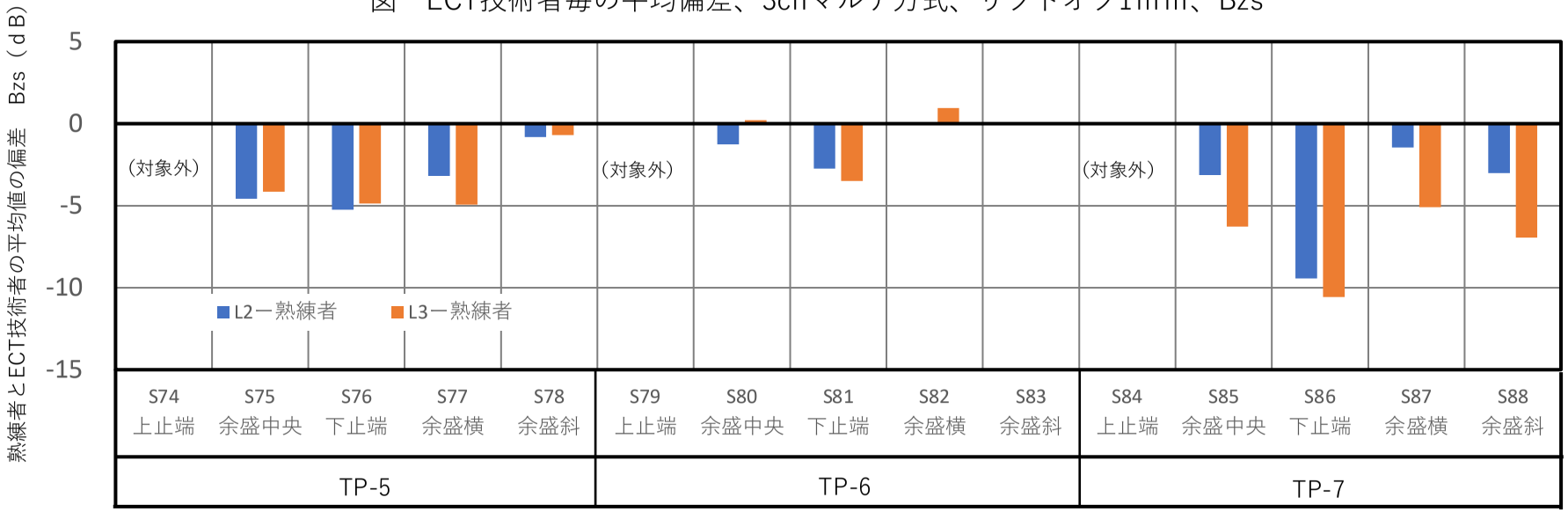


図　熟練者とECT技術者の平均値の偏差、3chマルチ方式、リフトオフ1ｍｍ、Bzs

表　技術者レベル毎の平均偏差（3 chマルチ、Bxs、リフトオフ 2 mm）

TP	きずNo.	出力値　Bxs (dB)												平均値偏差			
		レベル 2 技術者					レベル 3 技術者					平均/偏差		熟練者				
		L2-1	L2-2	L2-3	L2平均値	L2平均偏差	L3-1	L3-2	L3-3	L3平均値	L3平均偏差	L23平均値	平均偏差		L2-L3	L2－熟練者	L3－熟練者	L23－熟練者
TP-5	S74上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S75余盛中央	-4.7	-4.8	-4.1	-4.5	0.3	×	-4.3	-3.6	-4.0	0.3	-4.3	0.3	-6.0	-0.6	1.5	2.1	1.7
	S76下止端	-10.1	-9.7	-8.8	-9.5	0.5	-10.0	-11.0	-10.6	-10.5	0.4	-10.0	0.5	-5.2	1.0	-4.4	-5.4	-4.9
	S77余盛横	-8.8	-10.0	-9.6	-9.5	0.5	-9.6	-6.0	-7.3	-7.6	1.3	-8.6	1.3	-5.3	-1.8	-4.1	-2.3	-3.2
	S78余盛斜	-6.6	-7.3	-8.2	-7.4	0.6	×	-10.5	×	-10.5	※	-8.2	1.2	-6.1	3.1	-1.3	-4.4	-2.1
TP-6	S79上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S80余盛中央	-5.4	-4.8	-5.4	-5.2	0.3	-6.2	×	-4.9	-5.5	0.6	-5.3	0.4	-5.5	0.3	0.3	0.0	0.2
	S81下止端	-9.6	-10.4	-11.6	-10.5	0.7	-11.0	-11.1	-9.6	-10.6	0.6	-10.6	0.7	-7.6	0.1	-3.0	-3.0	-3.0
	S82余盛横	-11.0	-11.0	-12.8	-11.6	0.8	-13.9	×	-10.9	-12.4	1.5	-11.9	1.2	-7.7	0.8	-3.9	-4.7	-4.2
	S83余盛斜	-13.6	×	-13.6	-13.6	0.0	×	×	×	※	※	※	※	-8.3	※	-5.3	※	※
TP-7	S84上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S85余盛中央	-10.1	-9.6	-12.4	-10.7	1.1	-10.3	-9.0	-7.9	-9.1	0.8	-9.9	1.0	-9.9	-1.6	-0.8	0.8	0.0
	S86下止端	-8.7	-8.1	-8.1	-8.3	0.3	-9.4	-10.8	-10.0	-10.1	0.5	-9.2	0.9	-3.8	1.8	-4.5	-6.3	-5.4
	S87余盛横	-11.6	-16.9	-10.8	-13.1	2.5	-12.6	-15.4	-15.6	-14.5	1.3	-13.8	2.1	-11.6	1.4	-1.5	-2.9	-2.2
	S88余盛斜	-18.1	-17.1	-17.9	-17.7	0.4	-15.8	-15.2	-17.7	-16.2	1.0	-16.9	1.0	-14.6	-1.5	-3.1	-1.6	-2.3

－：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。

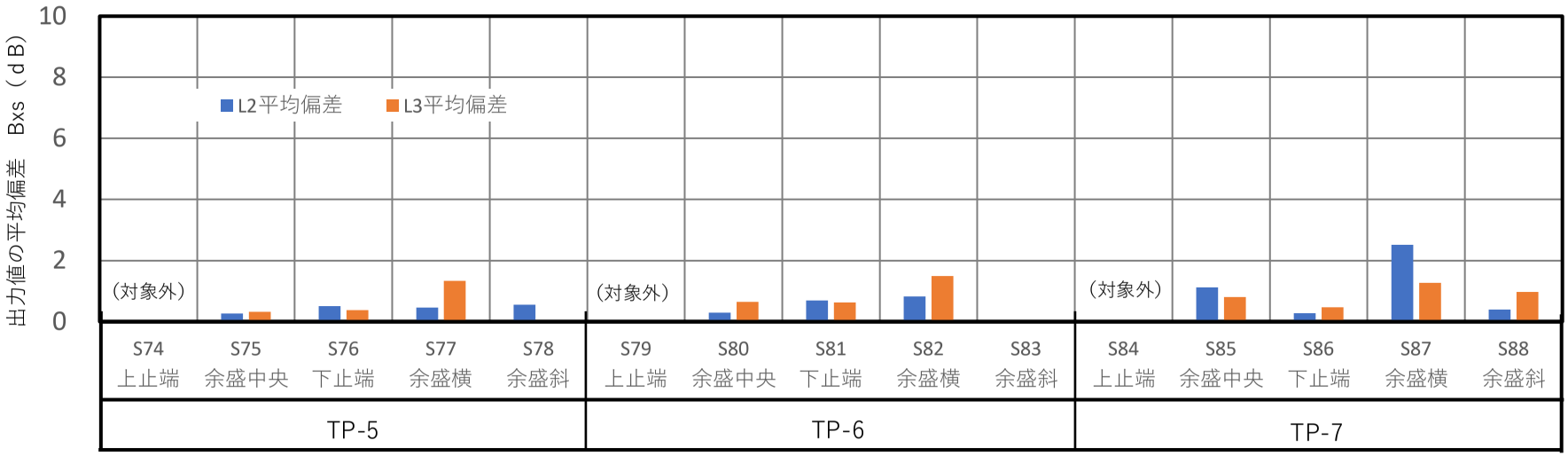


図　ECT技術者毎の平均偏差、3chマルチ方式、リフトオフ２ｍｍ、Bxs

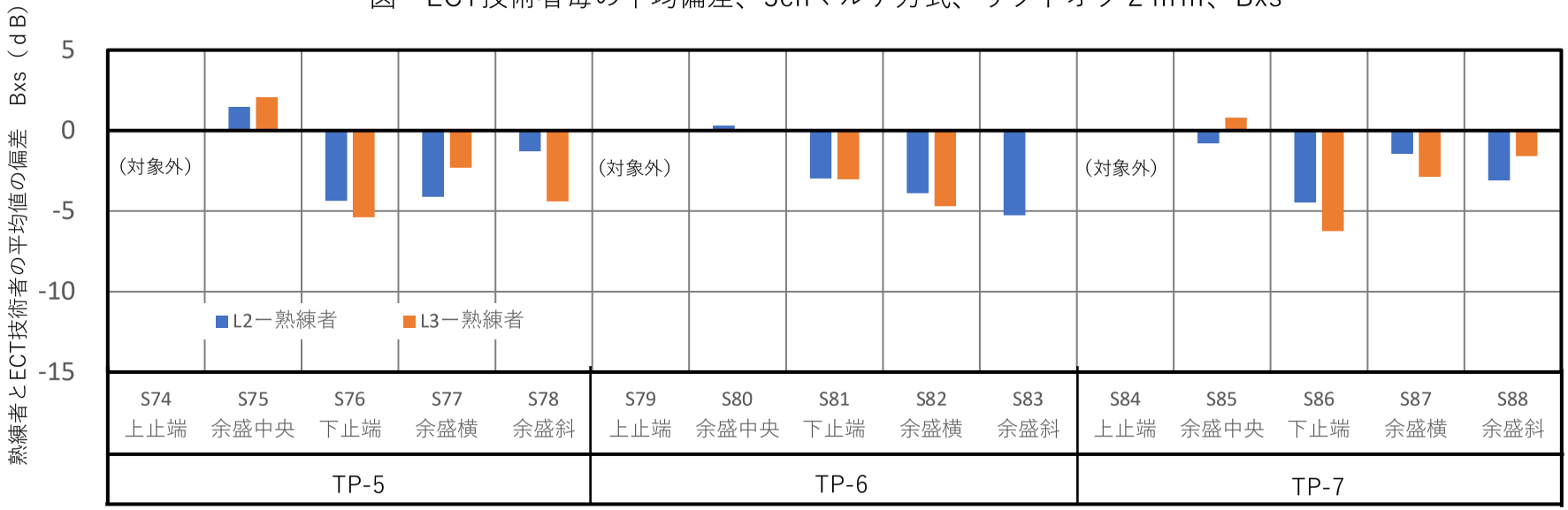


図　熟練者とECT技術者の平均値の偏差、3chマルチ方式、リフトオフ２ｍｍ、Bxs

表　技術者レベル毎の平均偏差（３chマルチ、Bzs、リフトオフ２ｍｍ）

TP	きずNo.	出力値　Bzs (dB)													平均値偏差			
		レベル２技術者					レベル３技術者					平均/偏差		熟練者				
		L2-1	L2-2	L2-3	L2平均値	L2平均偏差	L3-1	L3-2	L3-3	L3平均値	L3平均偏差	L23平均値	平均偏差		L2-L3	L2－熟練者	L3－熟練者	L23－熟練者
TP-5	S74上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S75余盛中央	-10.0	-10.2	-10.5	-10.2	0.1	×	-11.3	-10.5	-10.9	0.4	-10.5	0.3	-8.1	0.6	-2.1	-2.8	-2.4
	S76下止端	-13.5	-14.3	-12.5	-13.4	0.6	-14.9	-15.2	-15.0	-15.0	0.1	-14.2	0.8	-8.0	1.6	-5.5	-7.1	-6.3
	S77余盛横	-14.7	-16.0	-14.3	-15.0	0.7	-16.5	-15.4	-15.6	-15.8	0.4	-15.4	0.6	-7.8	0.8	-7.2	-8.0	-7.6
	S78余盛斜	-13.7	-13.5	-12.9	-13.3	0.3	×	-14.7	×	-14.7	※	-13.7	0.5	-9.4	1.3	-4.0	-5.3	-4.3
TP-6	S79上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S80余盛中央	-11.6	-11.3	-10.5	-11.1	0.4	-12.2	×	-12.3	-12.2	0.1	-11.6	0.6	-7.5	1.1	-3.6	-4.7	-4.0
	S81下止端	-12.5	-12.9	-13.0	-12.8	0.2	-14.5	-14.5	-13.5	-14.2	0.4	-13.5	0.7	-7.5	1.4	-5.3	-6.6	-5.9
	S82余盛横	-15.4	-14.5	-14.1	-14.7	0.5	-14.5	×	-14.5	-14.5	0.0	-14.6	0.3	-11.7	-0.2	-3.0	-2.8	-2.9
	S83余盛斜	-17.7	×	-15.4	-16.6	1.1	×	×	×	※	※	※	※	-12.2	※	-4.4	※	※
TP-7	S84上止端	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	S85余盛中央	-13.7	-12.2	-13.3	-13.1	0.6	-15.0	-15.6	-13.8	-14.8	0.7	-13.9	0.9	-12.9	1.8	-0.2	-1.9	-1.0
	S86下止端	-10.9	-9.4	-10.0	-10.1	0.5	-14.0	-16.0	-14.0	-14.7	0.9	-12.4	2.3	-3.6	4.6	-6.5	-11.1	-8.8
	S87余盛横	-17.9	-21.1	-17.4	-18.8	1.5	-19.1	-19.4	-19.7	-19.4	0.2	-19.1	0.9	-14.9	0.6	-3.9	-4.5	-4.2
	S88余盛斜	-21.5	-21.1	-23.7	-22.1	1.1	-23.2	-23.7	-24.8	-23.9	0.6	-23.0	1.1	-16.7	1.8	-5.4	-7.2	-6.3

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。

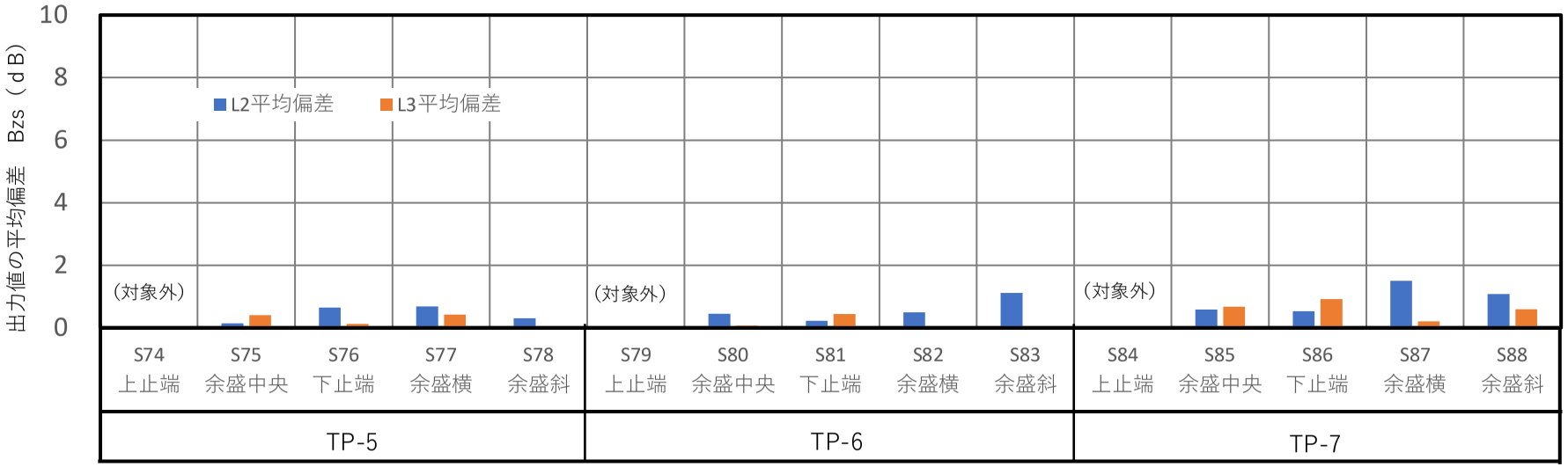


図　ECT技術者毎の平均偏差、3chマルチ方式、リフトオフ２ｍｍ、Bzs

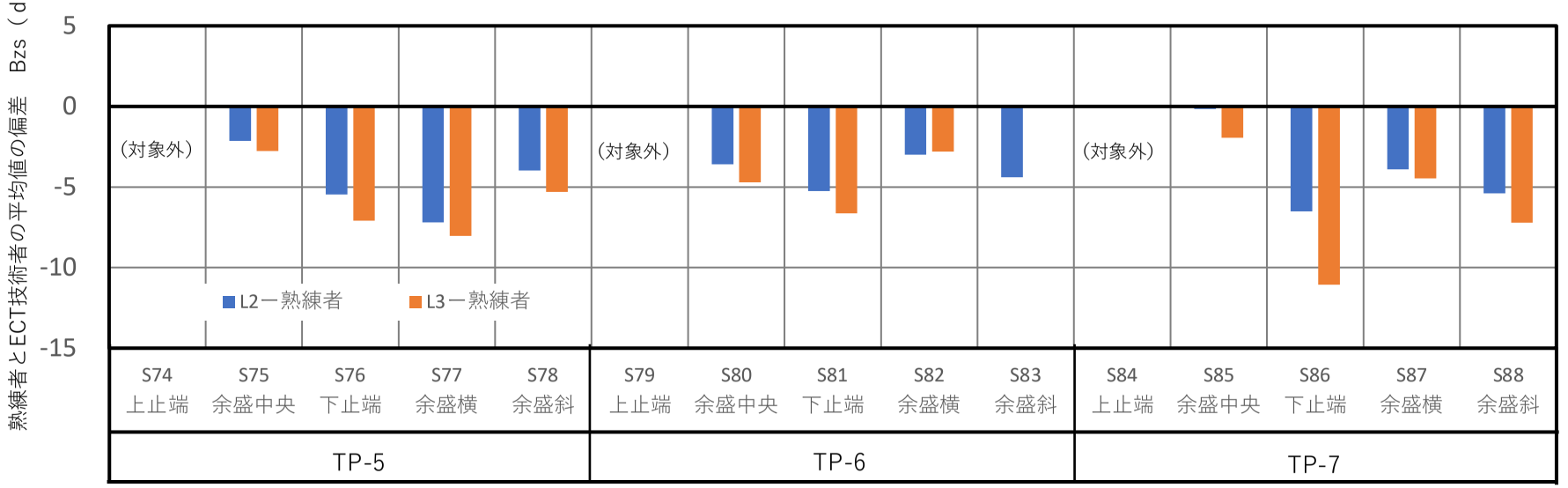


図　熟練者とECT技術者の平均値の偏差、3chマルチ方式、リフトオフ２ｍｍ、Bzs

表　技術者による影響（TP７、８chマルチ）

レベル	回	スリットNo. 部位	出力値							
			Bxs（dB）				Bzs（dB）			
			0mm							
レベル2	第１回	S84上止端	1.6	0.5	-2.8		1.4	-3.0	-11.8	
		S85余盛中央	4.0	-0.7	-5.2		-5.5	-8.1	-13.9	
		S86下止端	-3.5	-6.9	-5.6		-4.9	-8.0	-9.7	
		S87余盛横	-3.0	-4.5	-4.5		-8.3	-11.0	-11.1	
		S88余盛斜	-11.7	-15.1	-10.1		-9.9	-16.9	-17.2	
	第２回	S84上止端	3.5	-2.0	-10.5		2.2	-2.7	-9.5	
		S85余盛中央	0.4	-1.8	-9.5		-7.1	-7.8	-13.0	
		S86下止端	-0.5	-6.5	-6.2		-3.8	-8.5	-10.0	
		S87余盛横	-0.5	-2.4	×		-8.2	-9.7	×	
		S88余盛斜	-5.2	-16.4	×		-8.2	-12.3	×	
	第３回	S84上止端	2.5	-0.2	-3.5		1.4	-2.3	-5.8	
		S85余盛中央	1.8	-2.4	-5.0		-7.3	-10.1	-13.3	
		S86下止端	-0.8	-5.8	-5.6		-4.2	-9.2	-9.4	
		S87余盛横	-0.4	-3.7	-12.1		-9.1	-10.6	-17.7	
		S88余盛斜	-6.7	-8.1	-12.3		-8.0	-14.5	-17.7	
レベル3	第１回	S84上止端	1.4	-1.5	-5.4		-0.1	-2.4	-9.5	
		S85余盛中央	1.2	-3.2	-8.6		-1.2	-4.7	-11.3	
		S86下止端	-4.3	-3.3	-8.3		-0.4	-8.0	-11.2	
		S87余盛横	-4.6	-4.2	-9.7		-4.4	-6.9	-11.8	
		S88余盛斜	-2.2	-9.0	-11.5		-9.1	-11.1	-16.6	
	第２回	S84上止端	-0.6	-5.4	-5.2		0.7	-6.6	-6.7	
		S85余盛中央	-1.9	-4.2	-10.6		-4.6	-5.8	-16.2	
		S86下止端	-1.4	-4.2	-8.9		-2.4	-7.6	-10.4	
		S87余盛横	-4.6	-3.5	-7.5		-10.6	-5.7	-12.6	
		S88余盛斜	-8.2	-11.3	×		-6.6	-14.0	×	
	第３回	S84上止端	1.0	-3.5	-9.1		-0.5	-6.9	-6.9	
		S85余盛中央	1.2	-4.1	-8.4		-2.1	-5.1	-16.8	
		S86下止端	-4.1	-6.7	-8.0		-6.7	-9.7	-10.4	
		S87余盛横	1.0	-5.3	-5.8		-7.0	-12.9	-12.1	
		S88余盛斜	-8.8	×	×		-7.1	×	×	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

表　技術者レベル毎の検出性（TP7、８ｃｈマルチ、Bxs）

リフトオフ(mm)	きず（スリット）No.	出力値　Bxs (dB)													平均値偏差			
		レベル２技術者					レベル３技術者					平均/偏差						
		L2-1	L2-2	L2-3	L2平均値	L2平均偏差	L3-1	L3-2	L3-3	L3平均値	L3平均偏差	L23平均値	平均偏差	熟練者	L2-L3	L2ー熟練者	L3ー熟練者	L23ー熟練者
0	S84上止端	1.6	3.5	2.5	2.6	0.7	1.4	-0.6	1.0	0.6	0.8	1.6	1.0	4.4	2.0	-1.8	-3.8	-2.8
	S85余盛中央	4.0	0.4	1.8	3.3	1.0	1.2	-1.9	1.2	0.2	1.4	1.7	1.6	0.3	3.1	3.0	-0.2	1.4
	S86下止端	-3.5	-0.5	-0.8	-2.6	1.2	-4.3	-1.4	-4.1	-3.3	1.3	-2.9	1.2	-2.6	0.6	0.0	-0.6	-0.3
	S87余盛横	-3.0	-0.5	-0.4	-2.1	1.2	-4.6	-4.6	1.0	-2.7	2.5	-2.4	1.8	-1.7	0.6	-0.4	-1.1	-0.8
	S88余盛斜	-11.7	-5.2	-6.7	-10.1	2.2	-2.2	-8.2	-8.8	-6.4	2.8	-8.2	2.5	-5.5	-3.7	-4.6	-0.9	-2.7
1	S84上止端	0.5	-2.0	-0.2	0.3	0.3	-1.5	-5.4	-3.5	-3.5	1.3	-1.6	1.9	0.4	3.7	-0.1	-3.8	-2.0
	S85余盛中央	-0.7	-1.8	-2.4	-1.3	0.7	-3.2	-4.2	-4.1	-3.8	0.4	-2.6	1.3	0.5	2.6	-1.8	-4.3	-3.1
	S86下止端	-6.9	-6.5	-5.8	-6.6	0.5	-3.3	-4.2	-6.7	-4.7	1.3	-5.6	1.3	-1.9	-1.8	-4.7	-2.9	-3.8
	S87余盛横	-4.5	-2.4	-3.7	-4.2	0.3	-4.2	-3.5	-5.3	-4.3	0.7	-4.3	0.5	-2.5	0.1	-1.7	-1.8	-1.8
	S88余盛斜	-15.1	-16.4	-8.1	-12.8	3.1	-9.0	-11.3	×	-10.2	1.2	-11.7	2.7	0.6	-2.6	-13.4	-10.8	-12.3
2	S84上止端	-2.8	-10.5	-3.5	-5.6	3.3	-5.4	-5.2	-9.1	-6.6	1.7	-6.1	2.5	2.8	1.0	-8.4	-9.4	-8.9
	S85余盛中央	-5.2	-9.5	-5.0	-6.6	2.0	-8.6	-10.6	-8.4	-9.2	0.9	-7.9	1.9	2.4	2.6	-8.9	-11.6	-10.3
	S86下止端	-5.6	-6.2	-5.6	-5.8	0.3	-8.3	-8.9	-8.0	-8.4	0.3	-7.1	1.3	-2.7	2.6	-3.1	-5.7	-4.4
	S87余盛横	-4.5	×	-12.1	-8.3	3.8	-9.7	-7.5	-5.8	-7.6	1.3	-7.9	2.4	-0.7	-0.7	-7.6	-6.9	-7.2
	S88余盛斜	-10.1	×	-12.3	-11.2	1.1	-11.5	×	×	-11.5	※	-11.3	0.8	0.9	0.3	-12.1	-12.4	-12.2

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

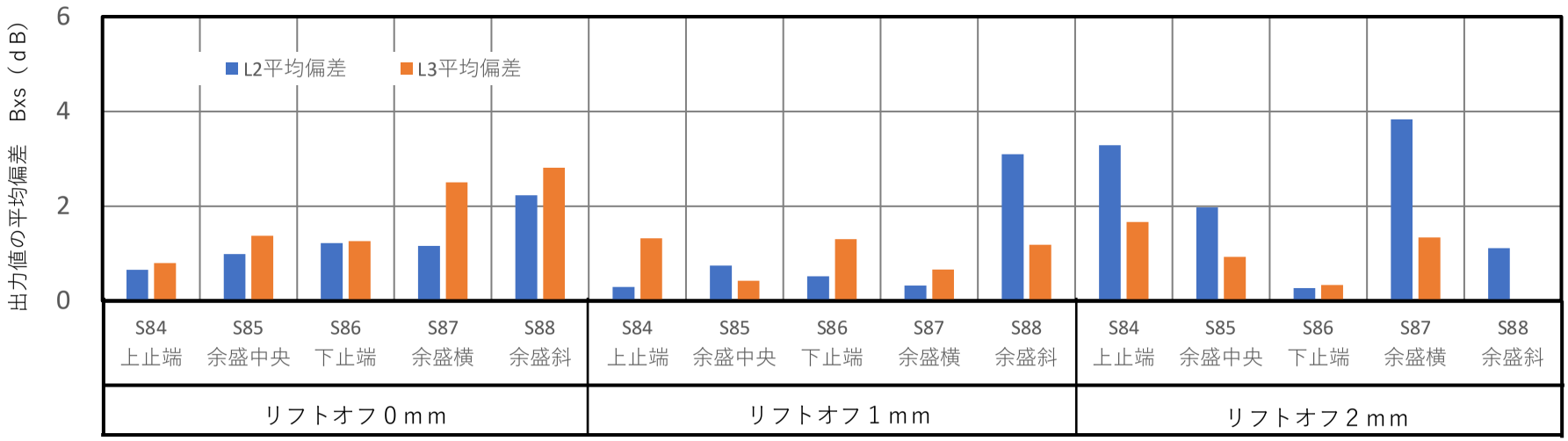


図　ECT技術者毎の平均偏差、8chマルチ方式、Bxs

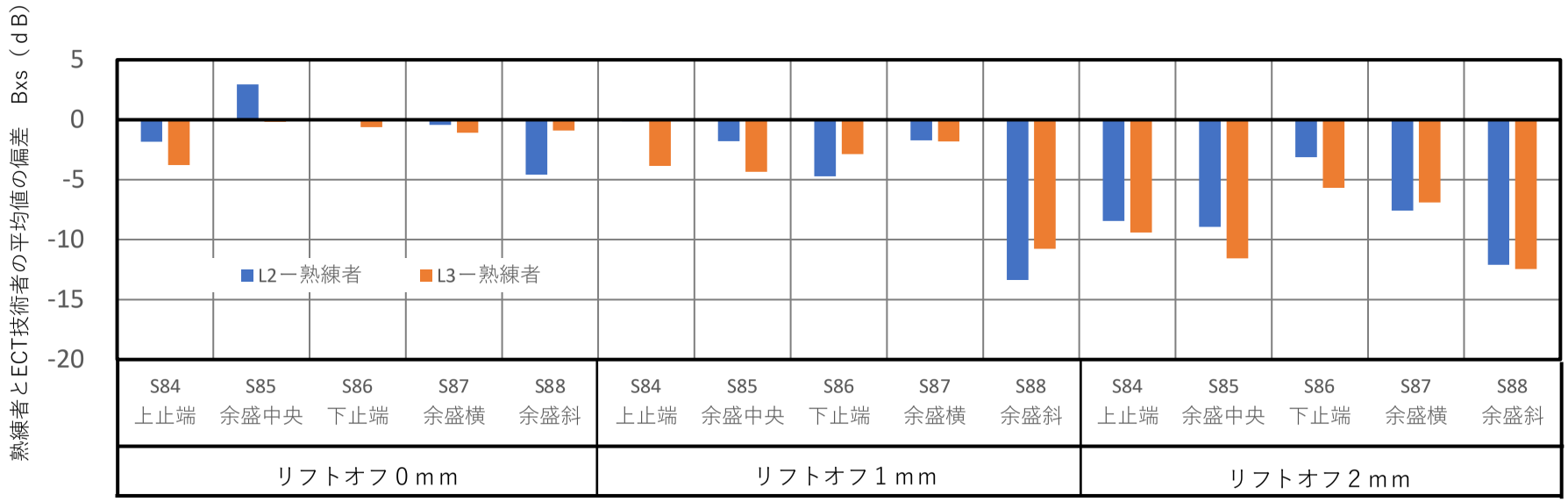


図　熟練者とECT技術者の平均値の偏差、8chマルチ方式、Bxs

表　技術者レベル毎の検出性（TP7、８ｃｈマルチ、Bzs）

リフトオフ(mm)	きず（スリット）No.	出力値　Bzs (dB)													平均値偏差			
		レベル２技術者					レベル３技術者					平均/偏差						
		L2-1	L2-2	L2-3	L2平均値	L2平均偏差	L3-1	L3-2	L3-3	L3平均値	L3平均偏差	L23平均値	平均偏差	熟練者	L2-L3	L2ー熟練者	L3ー熟練者	L23ー熟練者
0	S84上止端	1.4	2.2	1.4	1.6	0.4	-0.1	0.7	-0.5	0.0	0.4	0.8	0.8	-2.6	1.6	4.2	2.6	3.4
	S85余盛中央	-5.5	-7.1	-7.3	-6.6	0.8	-1.2	-4.6	-2.1	-2.6	1.3	-4.6	2.0	-3.9	-4.0	-2.7	1.2	-0.7
	S86下止端	-4.9	-3.8	-4.2	-4.3	0.4	-0.4	-2.4	-6.7	-3.1	2.3	-3.7	1.6	-3.8	-1.2	-0.5	0.7	0.1
	S87余盛横	-8.3	-8.2	-9.1	-8.5	0.4	-4.4	-10.6	-7.0	-7.3	2.2	-7.9	1.5	-3.4	-1.2	-5.2	-3.9	-4.6
	S88余盛斜	-9.9	-8.2	-8.0	-8.7	0.8	-9.1	-6.6	-7.1	-7.6	1.0	-8.1	0.9	-6.0	-1.1	-2.7	-1.6	-2.2
1	S84上止端	-3.0	-2.7	-2.3	-2.7	0.3	-2.4	-6.6	-6.9	-5.3	2.0	-4.0	1.8	1.8	2.6	-4.5	-7.1	-5.8
	S85余盛中央	-8.1	-7.8	-10.1	-8.8	0.9	-4.7	-5.8	-5.1	-5.2	0.4	-7.0	1.8	-0.9	-3.6	-7.9	-4.3	-6.1
	S86下止端	-8.0	-8.5	-9.2	-8.4	0.5	-8.0	-7.6	-9.7	-8.4	0.9	-8.4	0.7	-0.8	0.0	-7.6	-7.6	-7.6
	S87余盛横	-11.0	-9.7	-10.6	-10.8	0.2	-6.9	-5.7	-12.9	-8.5	2.9	-9.7	2.2	-3.0	-2.4	-7.8	-5.5	-6.7
	S88余盛斜	-16.9	-12.3	-14.5	-16.1	1.1	-11.1	-14.0	×	-12.6	1.4	-14.7	1.8	-4.8	-3.5	-11.2	-7.7	-9.8
2	S84上止端	-11.8	-9.5	-5.8	-9.0	2.2	-9.5	-6.7	-6.9	-7.7	1.2	-8.4	1.9	2.3	-1.3	-11.3	-10.0	-10.7
	S85余盛中央	-13.9	-13.0	-13.3	-13.4	0.4	-11.3	-16.2	-16.8	-14.7	2.3	-14.1	1.6	-1.6	1.4	-11.8	-13.1	-12.5
	S86下止端	-9.7	-10.0	-9.4	-9.7	0.2	-11.2	-10.4	-10.4	-10.7	0.3	-10.2	0.5	-4.4	1.0	-5.3	-6.3	-5.8
	S87余盛横	-11.1	×	-17.7	-14.4	3.3	-11.8	-12.6	-12.1	-12.1	0.3	-13.0	1.9	-9.0	-2.2	-5.4	-3.1	-4.0
	S88余盛斜	-17.2	×	-17.7	-17.5	0.3	-16.6	×	×	-16.6	※	-17.2	0.4	-3.3	-0.8	-14.2	-13.3	-13.9

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、※：検出困難のため算出不可

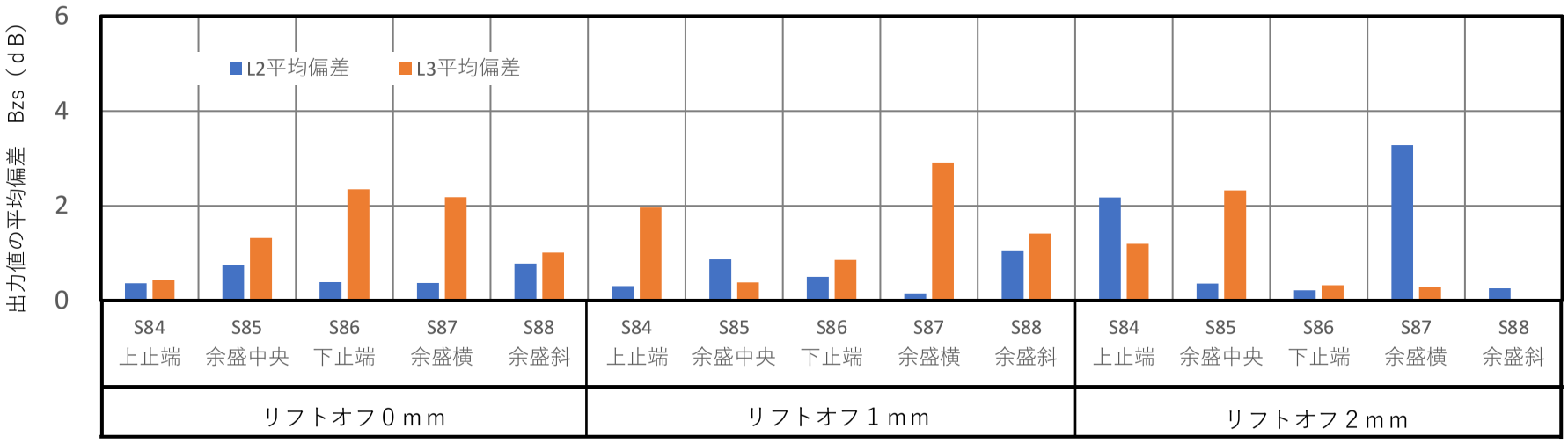


図　ECT技術者毎の平均偏差、8chマルチ方式、Bzs

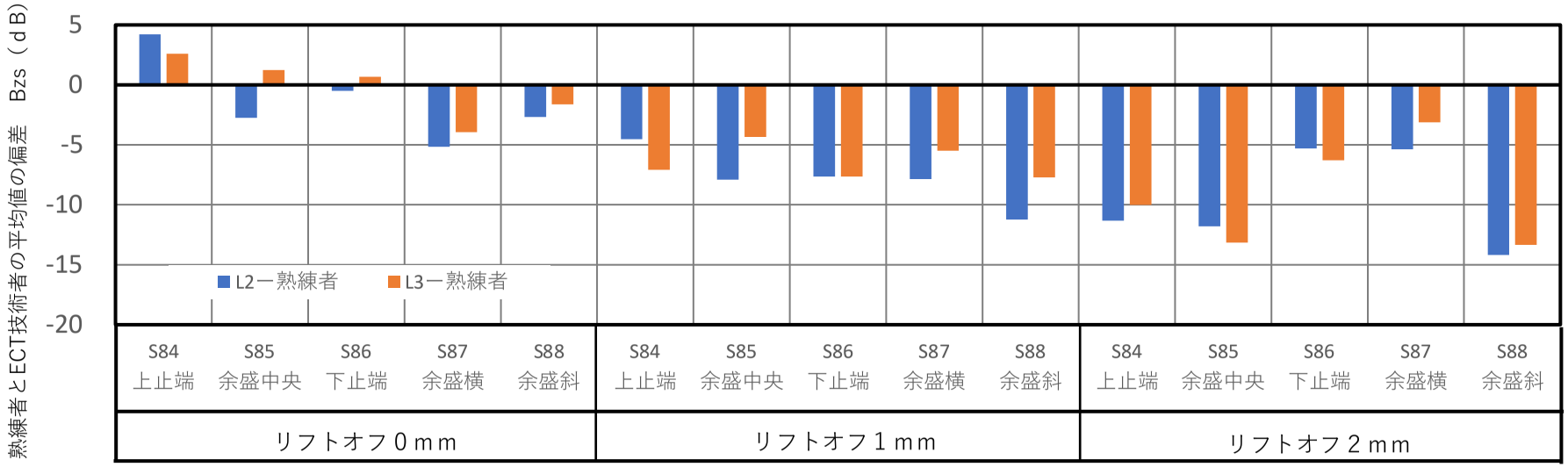


図　熟練者とECT技術者の平均値の偏差、8chマルチ方式、Bzs

添付資料１２

各社試験記録

添付資料１２－１

A 社　試験記録

きず幅の影響およびきず形状の影響（R7-TP1）

試験条件

チーム名	A 社		試験者	熟練者		
年月日	2025年10月29日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP1			材質	SM400A
	形状	平板				
探傷条件	周波数	5 k Hz				
	感度（ｄB）	Bx	―		Bz	―
	位相（°）	Bx	―		Bz	―
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

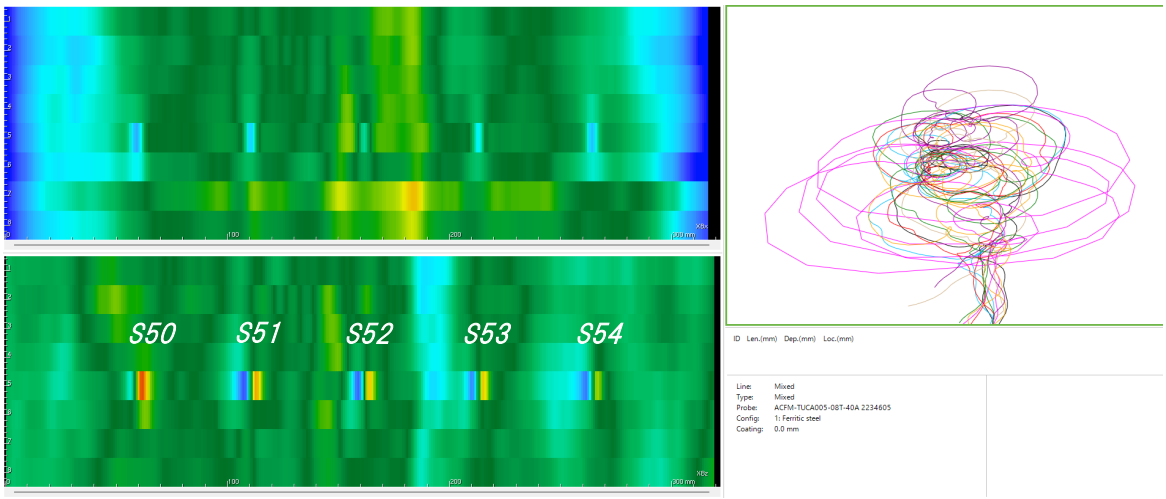
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx（―）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	6	579	0.0	8.8	808	0.0	25.5
S51	矩形	4.0	1.5	0.5	6	583	0.1	8.8	992	1.8	27.3
S52	矩形	4.0	1.5	0.75	6	601	0.3	9.1	922	1.1	26.6
S53	矩形	4.0	1.5	1.0	6	512	-1.1	7.7	864	0.6	26.1
S54	円弧	4.0	1.5	0.3	6	438	-2.4	6.3	761	-0.5	25.0
ノイズ N（―）						211	―	―	43	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

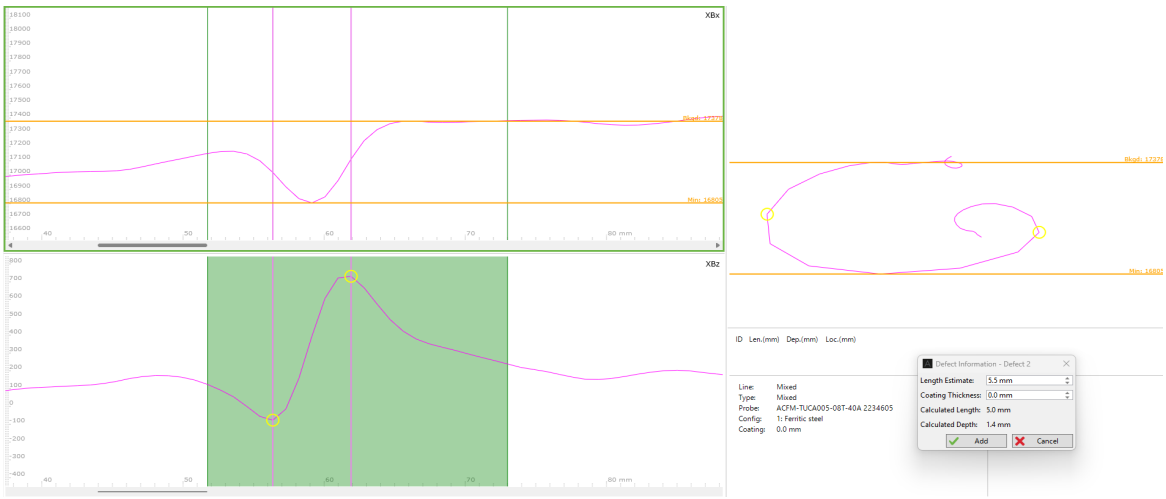
Bxs 、Bzs ： S50（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

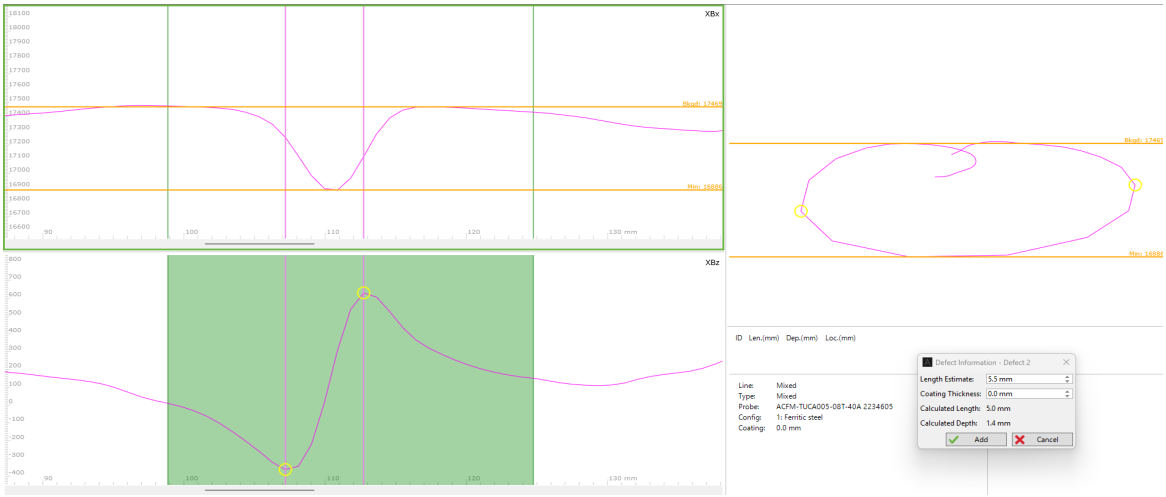
TP-1


S50
S51
S52
S53
S54
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm

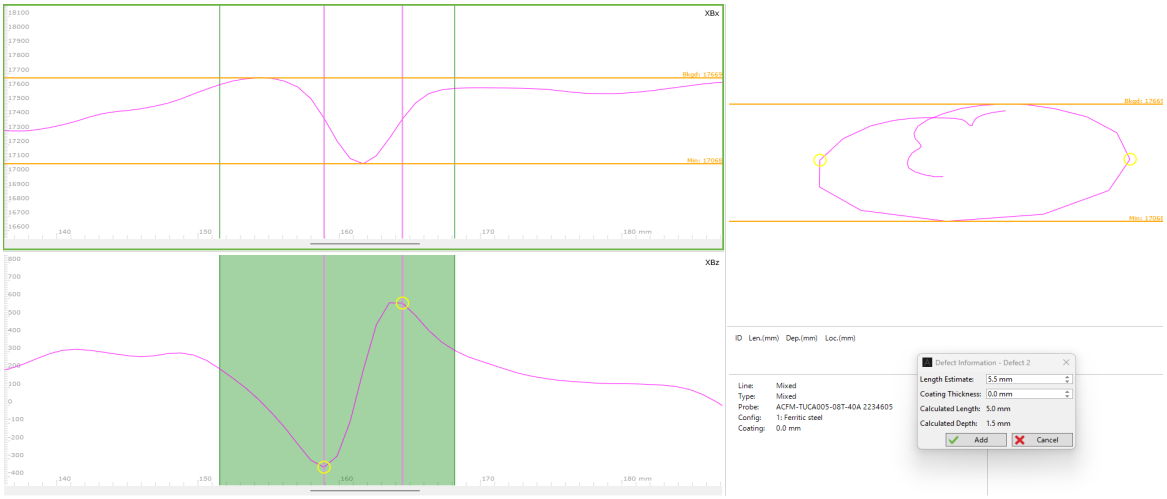
S50


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 2
Length Estimate: 5.5 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 5.0 mm
Calculated Depth: 1.4 mm
Add
Cancel

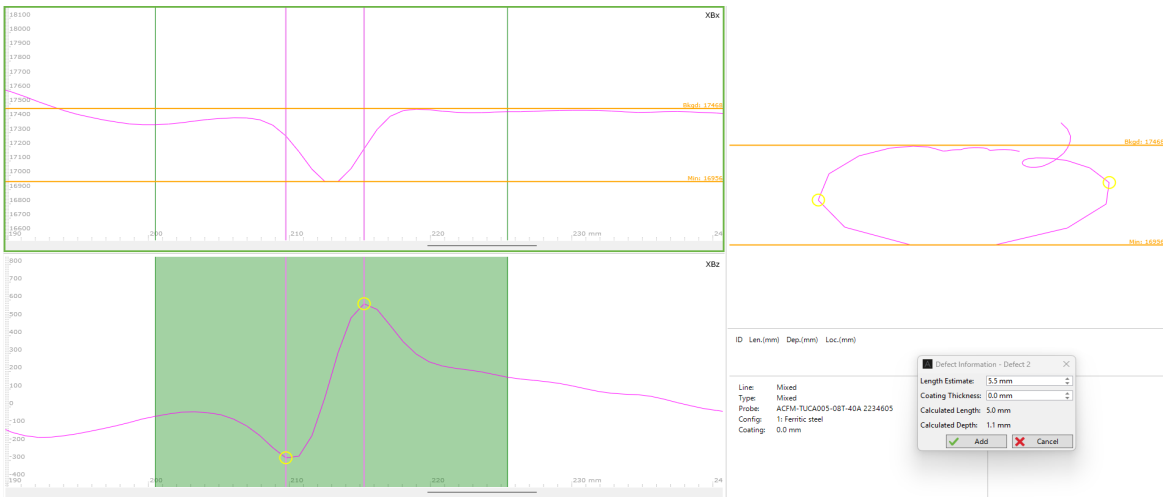
S51


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 2
Length Estimate: 5.5 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 5.0 mm
Calculated Depth: 1.4 mm
Add
Cancel

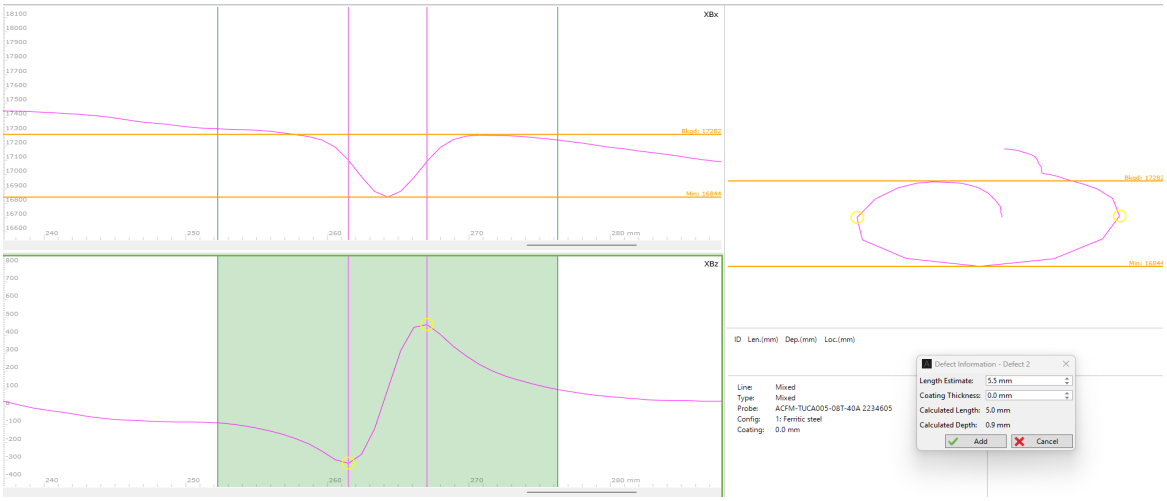
S52


XBx
XBz
Defect Information - Defect 2
Length Estimate: 5.5 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 5.0 mm
Calculated Depth: 1.5 mm
Add
Cancel

S53


XBx
XBz
Defect Information - Defect 2
Length Estimate: 5.5 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 5.0 mm
Calculated Depth: 1.1 mm
Add
Cancel

S54


XBx
XBz
Defect Information - Defect 2
Length Estimate: 5.5 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 5.0 mm
Calculated Depth: 0.9 mm
Add
Cancel

材質の影響（R7-TP2）

試験条件

チーム名	A 社		試験者	熟練者		
年月日	2025年10月29日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP2		材質	SS400	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	5 k Hz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bx			Bz		
		長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx（ー）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S55	矩形	4.0	1.5	0.3	6	483	0.0	16.8	748	0.0	15.8
S56	矩形	4.0	1.5	0.5	6	503	0.4	17.1	780	0.4	16.1
S57	矩形	4.0	1.5	0.75	6	445	-0.7	16.1	725	-0.3	15.5
S58	矩形	4.0	1.5	1.0	6	433	-0.9	15.8	747	0.0	15.7
ノイズ N（ー）						70	ー	ー	122	ー	ー

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

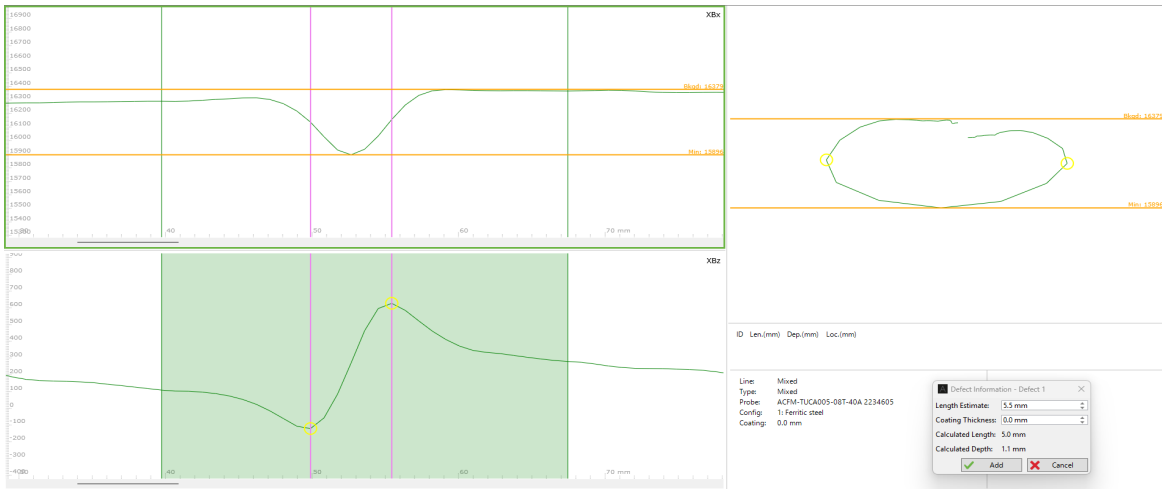
Bxs 、Bzs ： S55（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

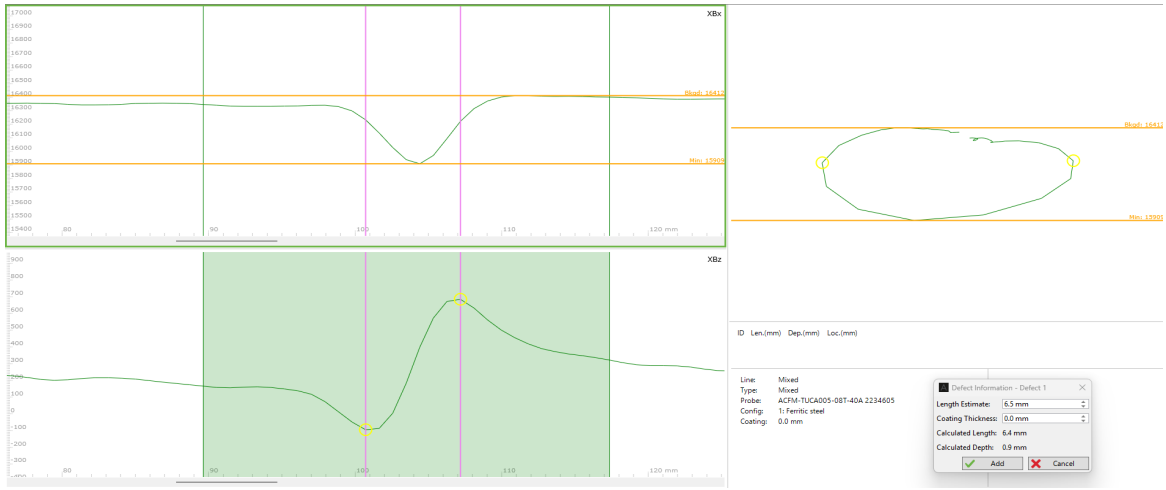
TP-2


XBx
XBz
S55
S56
S57
S58
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm

S55


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 5.5 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 5.0 mm
Calculated Depth: 1.1 mm
Add
Cancel

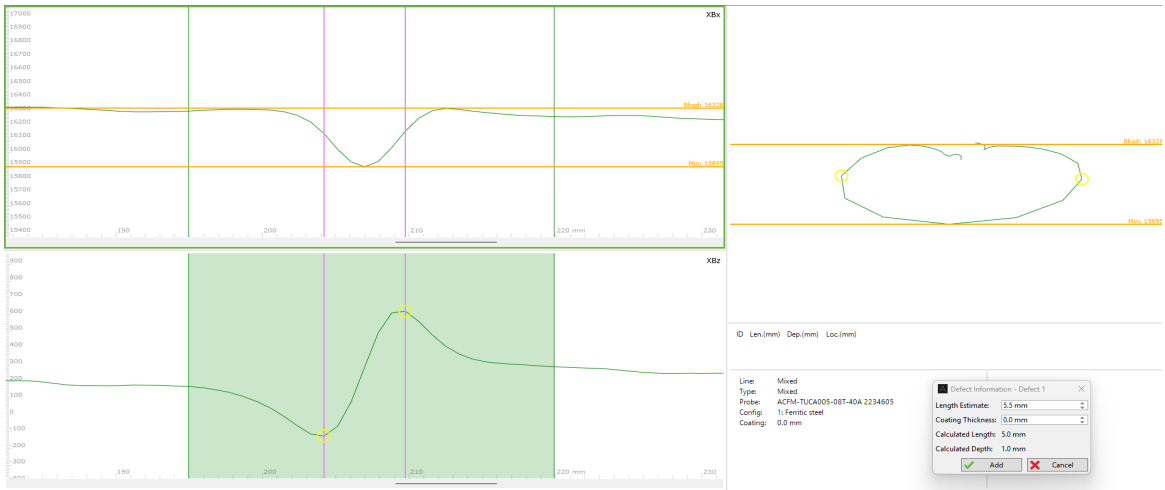
S56


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 6.5 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 6.4 mm
Calculated Depth: 0.9 mm
Add
Cancel

S57


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 5.5 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 5.0 mm
Calculated Depth: 1.0 mm
Add
Cancel

S58


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 5.5 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 5.0 mm
Calculated Depth: 1.0 mm
Add
Cancel

材質の影響（R7-TP３）

試験条件

チーム名	A　社	試験者	熟練者		
年月日	2025年12月18日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP3		材質	SPV490Q
	形状	平板			
探傷条件	周波数	5 k Hz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0　mm				

試験結果

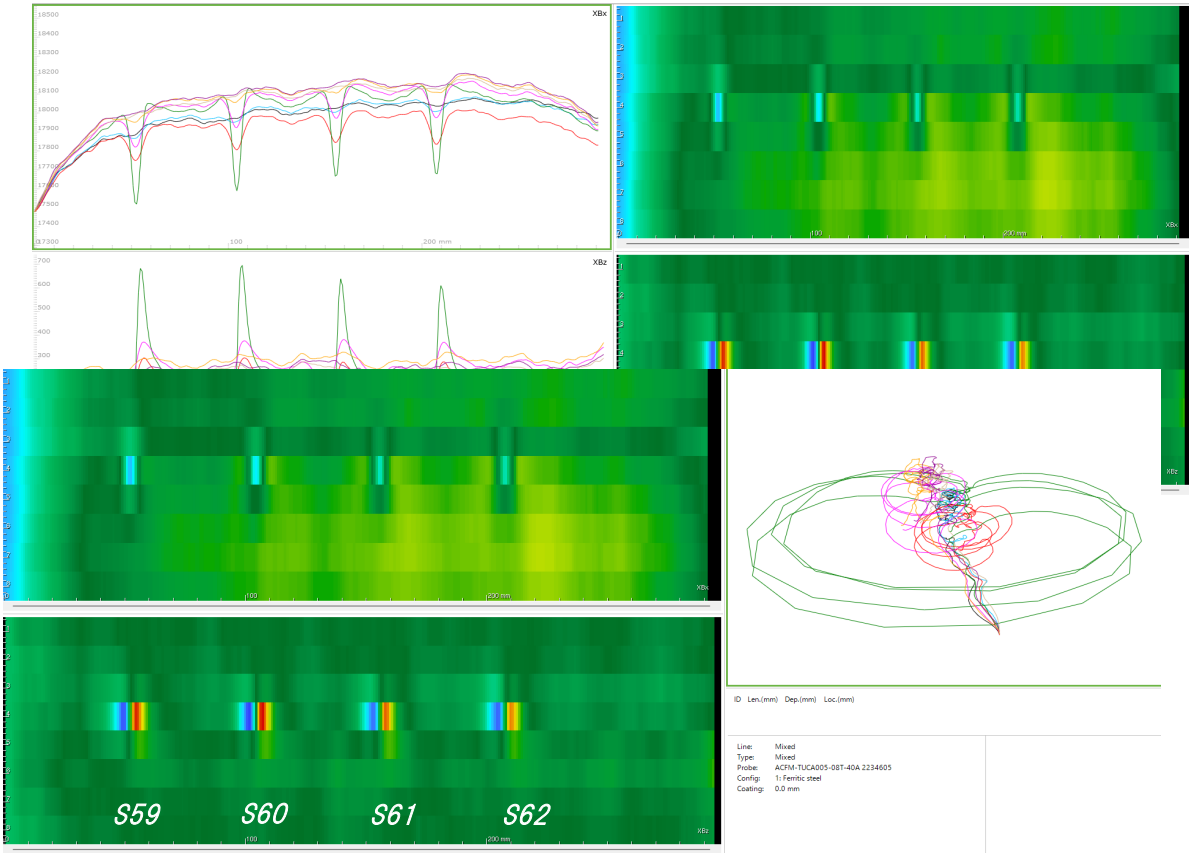
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx（ー）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S59	矩形	4.0	1.5	0.3	6	532	0.0	27.7	885	0.0	49.4
S60	矩形	4.0	1.5	0.5	6	541	0.1	27.8	922	0.4	49.8
S61	矩形	4.0	1.5	0.75	6	476	-1.0	26.7	818	-0.7	48.7
S62	矩形	4.0	1.5	1.0	6	474	-1.0	26.7	800	-0.9	48.5
ノイズ N（ー）						22	ー	ー	3	ー	ー

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

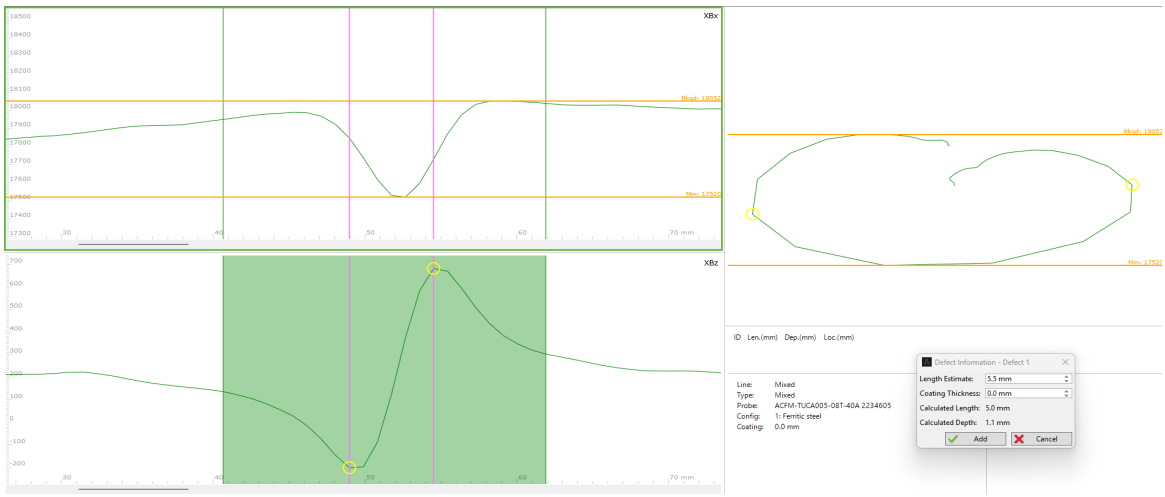
Bxs 、Bzs ： S59（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

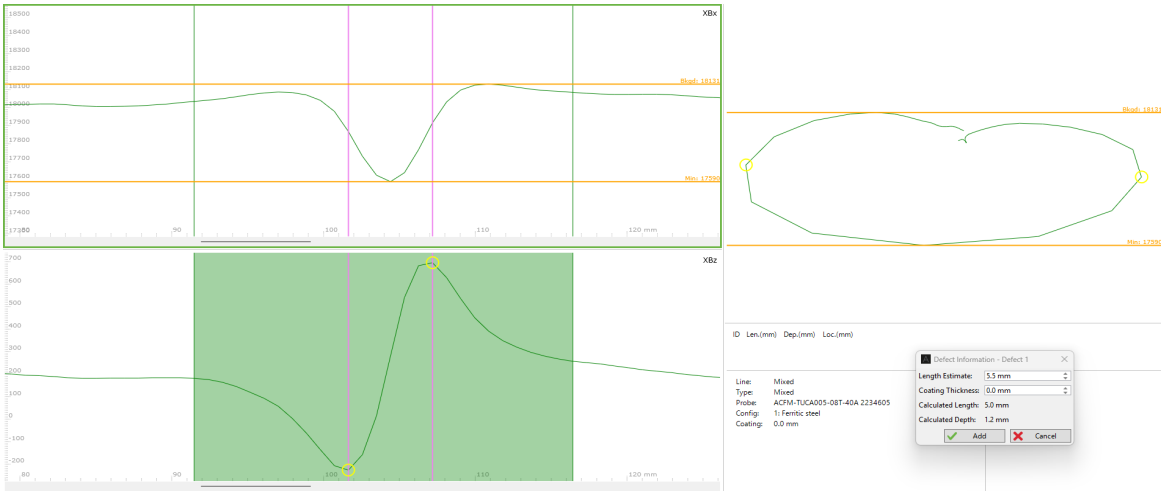
S59～S62


XBx
XBz
S59
S60
S61
S62
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm

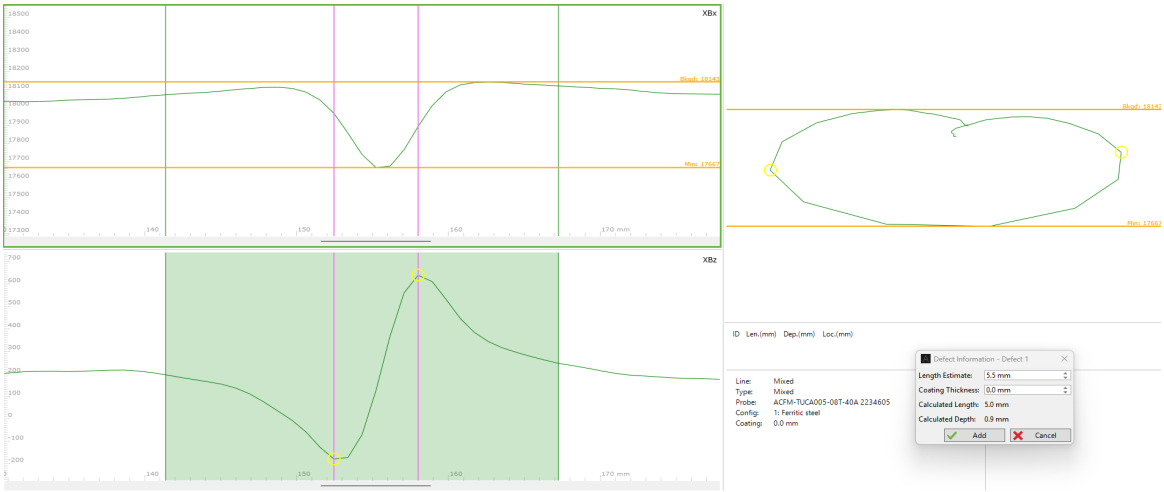
S59


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 5.5 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 5.0 mm
Calculated Depth: 1.1 mm
Add
Cancel

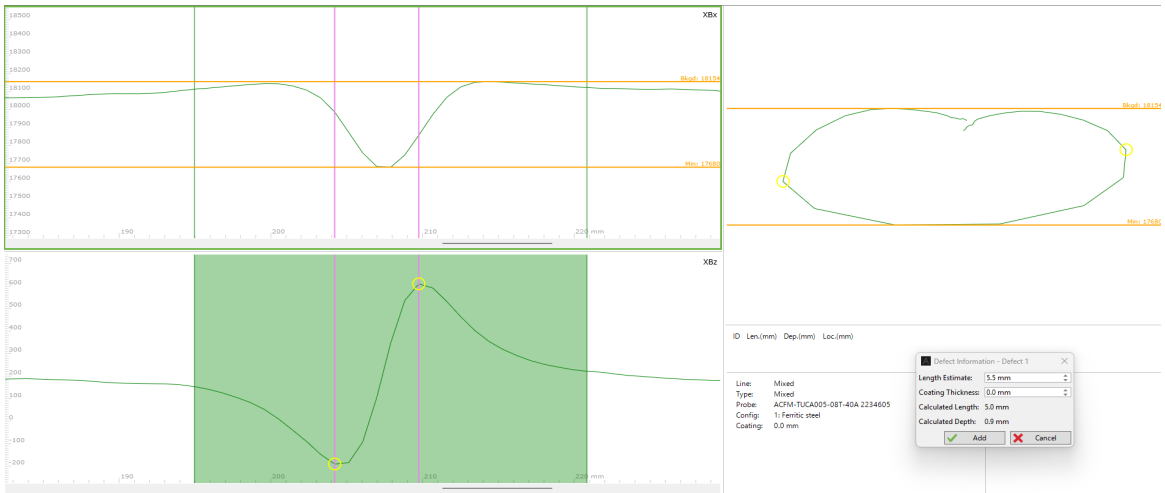
S60


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 5.5 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 5.0 mm
Calculated Depth: 1.2 mm
Add
Cancel
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm

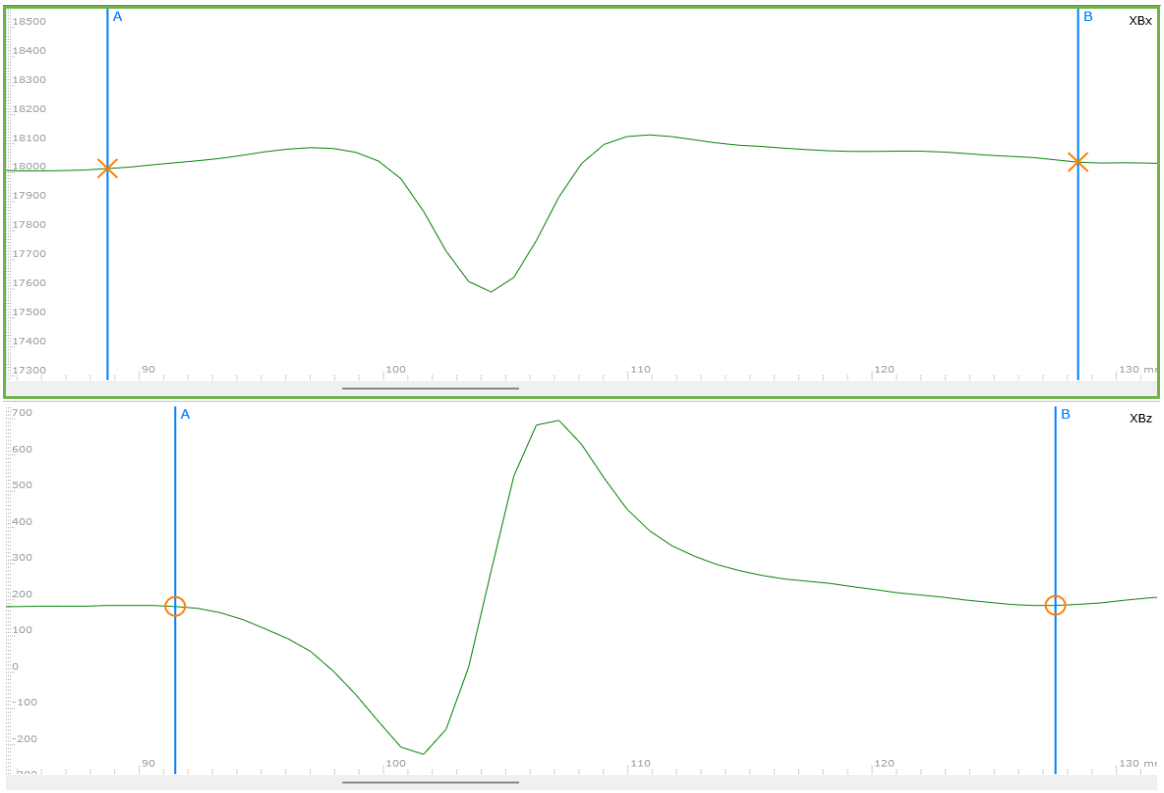
S61


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 5.5 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 5.0 mm
Calculated Depth: 0.9 mm
Add
Cancel
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm

S62


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 5.5 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 5.0 mm
Calculated Depth: 0.9 mm
Add
Cancel
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm

ノイズ


A
B
XBx
18500
18400
18300
18200
18100
18000
17900
17800
17700
17600
17500
17400
17300
90
100
110
120
130 m
A
B
XBz
700
600
500
400
300
200
100
0
-100
-200
90
100
110
120
130 m

きず幅の影響

試験条件

チーム名	A 社		試験者	熟練者		
年月日	2025年10月29日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP1、2，3		材質	SM400A,SS400 ,SPV490Q	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	5 k Hz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

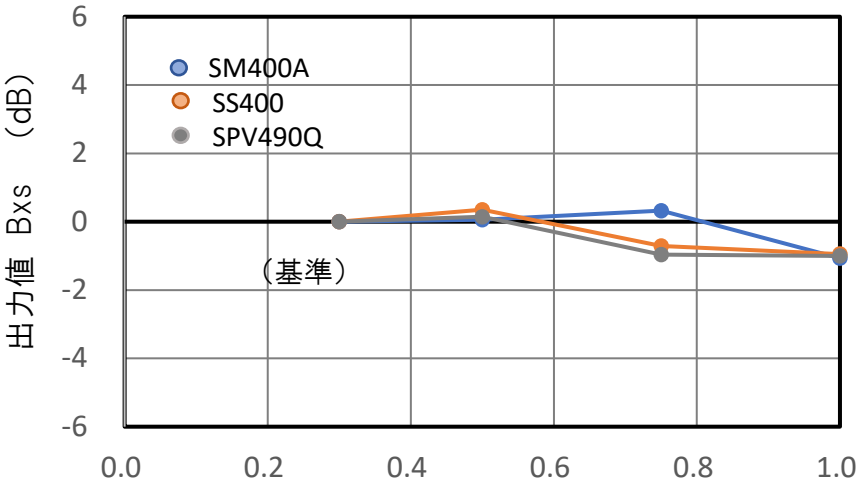
試験結果

きず(スリット)					断面積	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bxs(dB)			Bzs(dB)		
		長さ	深さ	幅	(mm^2)	SM400A	SS400	SPV490Q	SM400A	SS400	SPV490Q
S50	矩形	4.0	1.5	0.30	6	0.0	―	―	0.0	―	―
S51	矩形	4.0	1.5	0.5	6	0.1	―	―	1.8	―	―
S52	矩形	4.0	1.5	0.75	6	0.3	―	―	1.1	―	―
S53	矩形	4.0	1.5	1.0	6	-1.1	―	―	0.6	―	―
S55	矩形	4.0	1.5	0.30	6	―	0.0	―	―	0.0	―
S56	矩形	4.0	1.5	0.5	6	―	0.4	―	―	0.4	―
S57	矩形	4.0	1.5	0.75	6	―	-0.7	―	―	-0.3	―
S58	矩形	4.0	1.5	1.0	6	―	-0.9	―	―	0.0	―
S59	矩形	4.0	1.5	0.30	6	―	―	0.0	―	―	0.0
S60	矩形	4.0	1.5	0.5	6	―	―	0.1	―	―	0.4
S61	矩形	4.0	1.5	0.75	6	―	―	-1.0	―	―	-0.7
S62	矩形	4.0	1.5	1.0	6	―	―	-1.0	―	―	-0.9

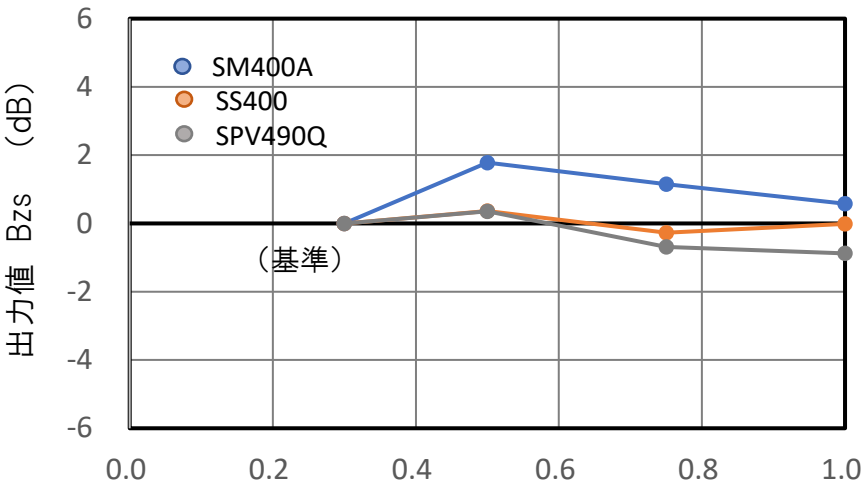
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S50、S55、S59(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、幅0.3mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)



きずの幅の影響 （Bxs



きずの幅の影響 （V_V）

きず形状の影響

試験条件

チーム名	A 社		試験者	熟練者		
年月日	2025年10月29日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP1			材質	SM400A
	形状	平板				
探傷条件	周波数	5 k Hz				
	感度（ｄB）	Bx	―		Bz	―
	位相（°）	Bx	―		Bz	―
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

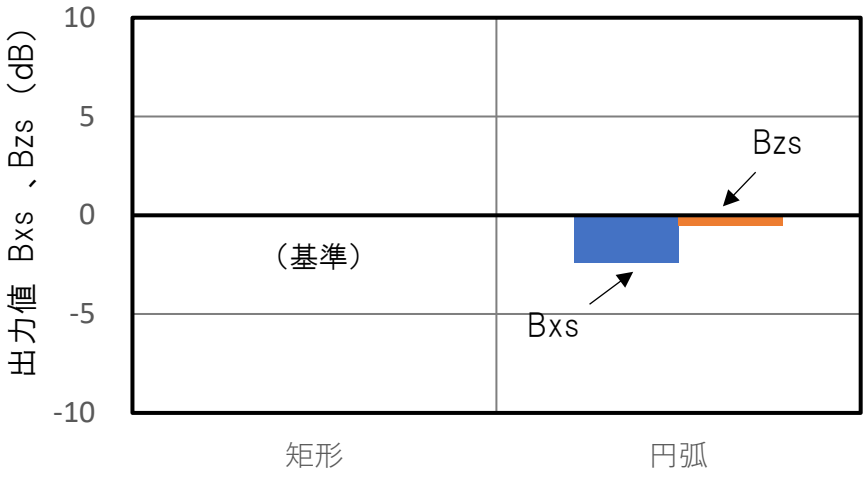
試験結果

きず(スリット)					断面積	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bx			Bz		
		長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx（ー）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S50	矩形	4.0	1.5	0.30	6	579	0.0	8.8	808	0.0	25.5
S54	円弧	4.0	1.5	0.30	6	438	-2.4	6.3	761	-0.5	25.0
ノイズ N（ー）						211	―	―	43	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S50(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、矩形スリットの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)



きず形状の影響

材質の影響

試験条件

チーム名	A 社		試験者	熟練者		
年月日	2025年10月29日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP1、2，3		材質	SM400A,SS400,SPV490Q	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	5 k Hz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

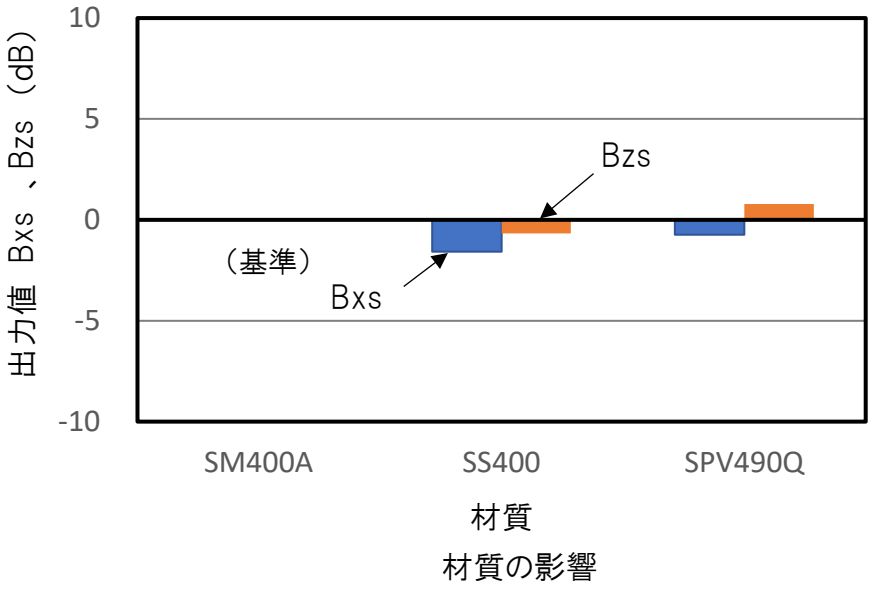
試験結果

きず（スリット）					材質	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅		Bx（―）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S50	矩形	4.0	1.5	0.30	SM400A	579	0.0	8.8	808	0.0	25.5
S55	矩形	4.0	1.5	0.30	SS400	483	-1.6	16.8	748	-0.7	15.8
S59	矩形	4.0	1.5	0.30	SPV490Q	532	-0.7	27.7	885	0.8	49.4
ノイズ N（SM400A）（―）						211	―	―	43	―	―
ノイズ N（SS400）（―）						70	―	―	122	―	―
ノイズ N（SPV490Q）（―）						22	―	―	3	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S50（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、SM400Aの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)



材質の影響

角度感度特性

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年11月11日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP1		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

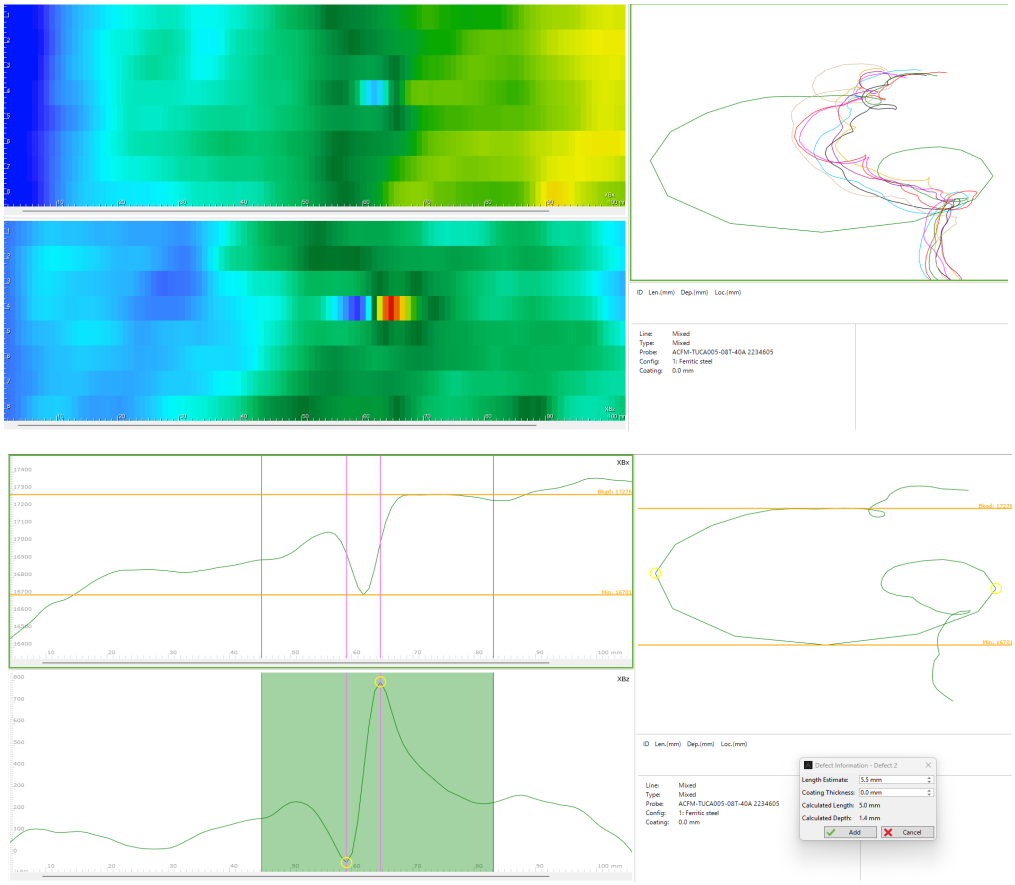
きず（スリット）					角度	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	（°）	Bx（ー）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	0	575	0.0	7.2	835	0.0	25.8
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	30	286	-6.1	1.2	268	-9.9	15.9
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	45	288	-6.0	1.2	341	-7.8	18.0
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	60	299	-5.7	1.6	319	-8.4	17.4
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	90	275	-6.4	0.8	213	-11.9	13.9
ノイズ　N（ー）						250	ー	ー	43	ー	ー

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

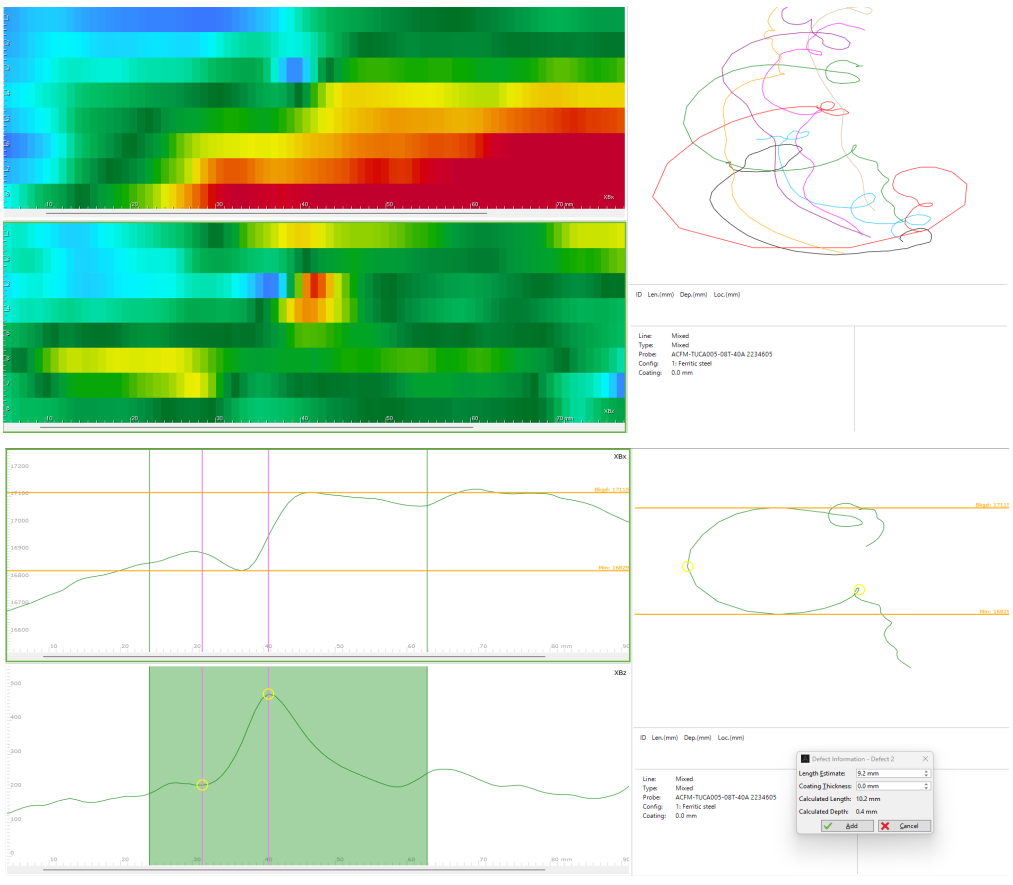
Bxs 、Bzs ： S50（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、角度0°の出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

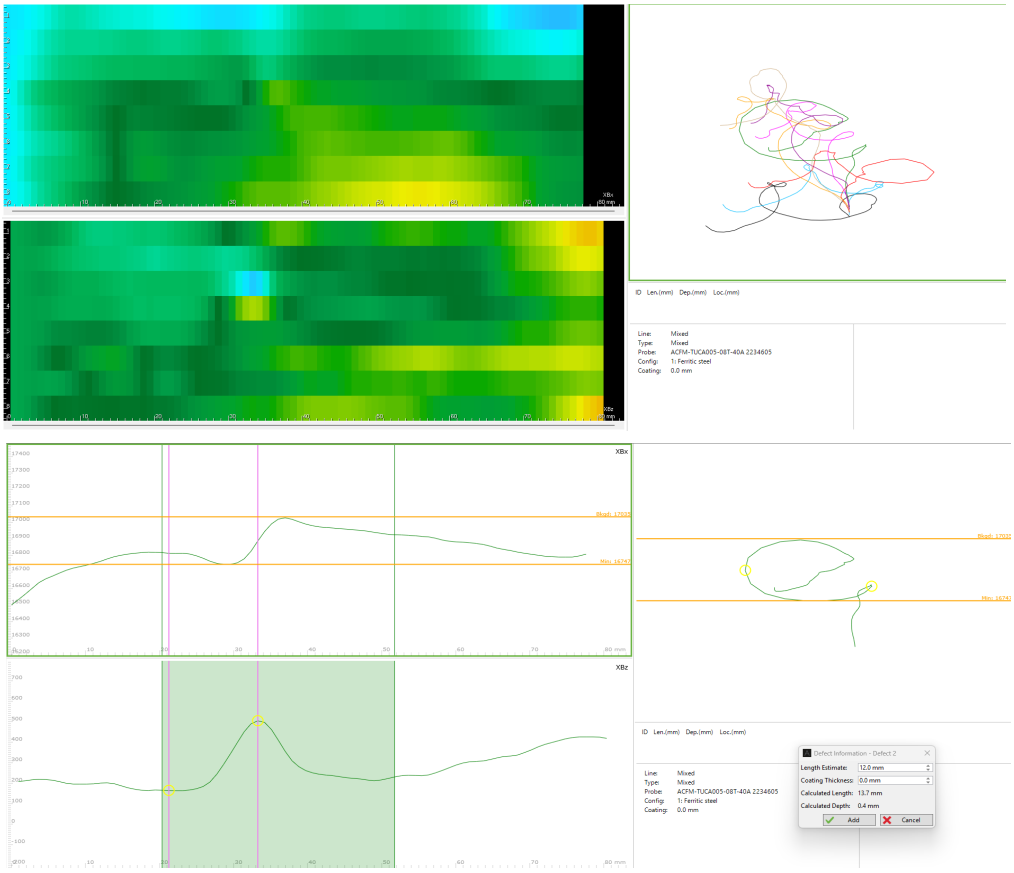
0°


ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
XBx
XBz
Defect Information - Defect 2
Length Estimate: 5.5 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 5.0 mm
Calculated Depth: 1.4 mm
Add
Cancel

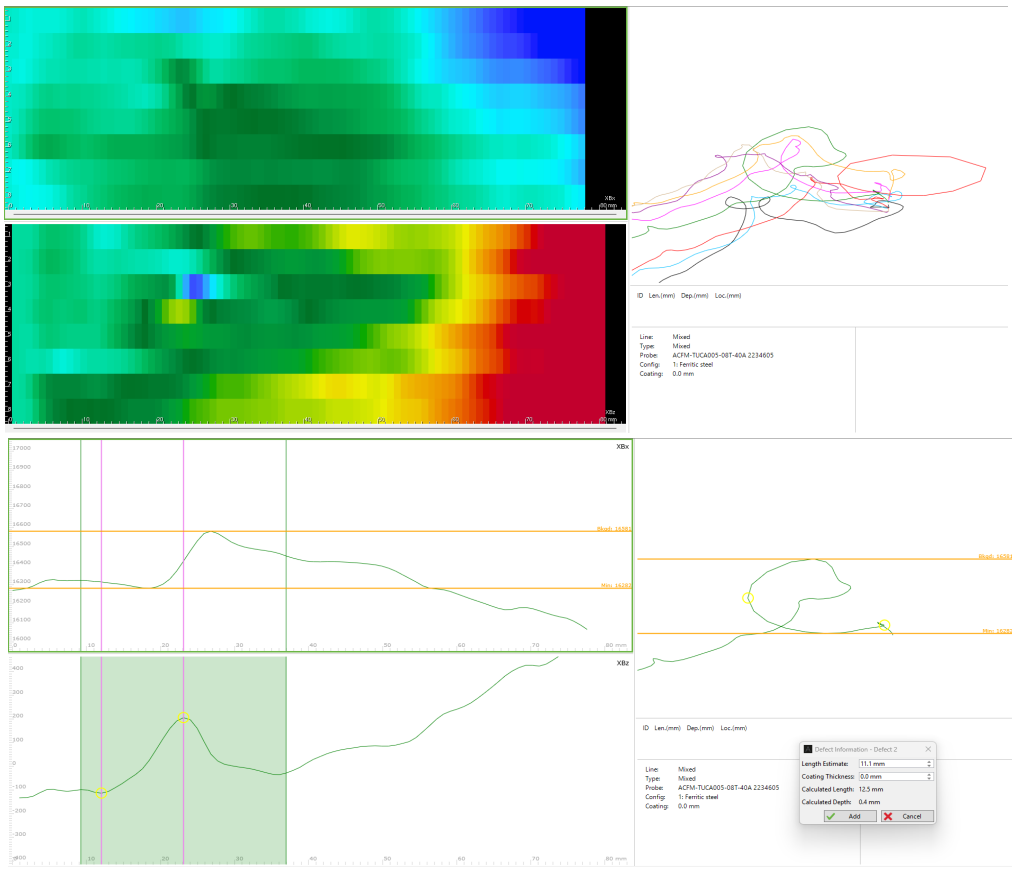
30°


ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
XBx
XBz
Defect Information - Defect 2
Length Estimate: 9.2 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 10.2 mm
Calculated Depth: 0.4 mm
Add
Cancel

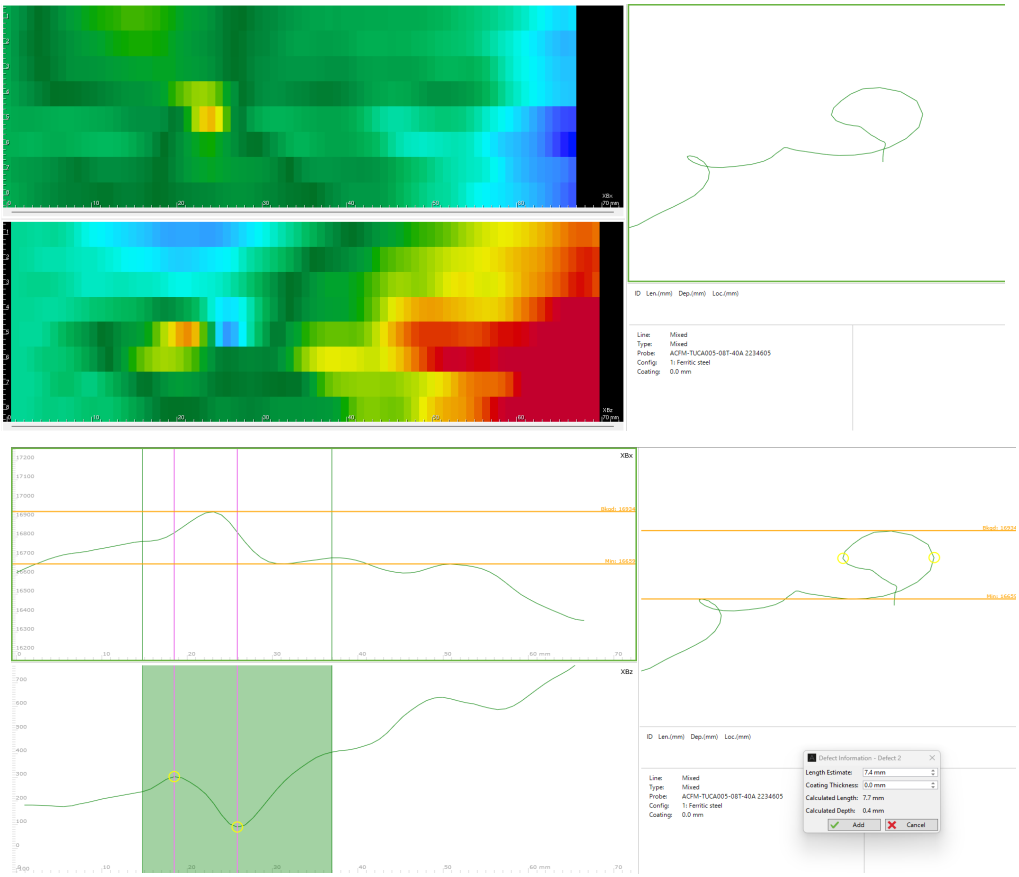
45°

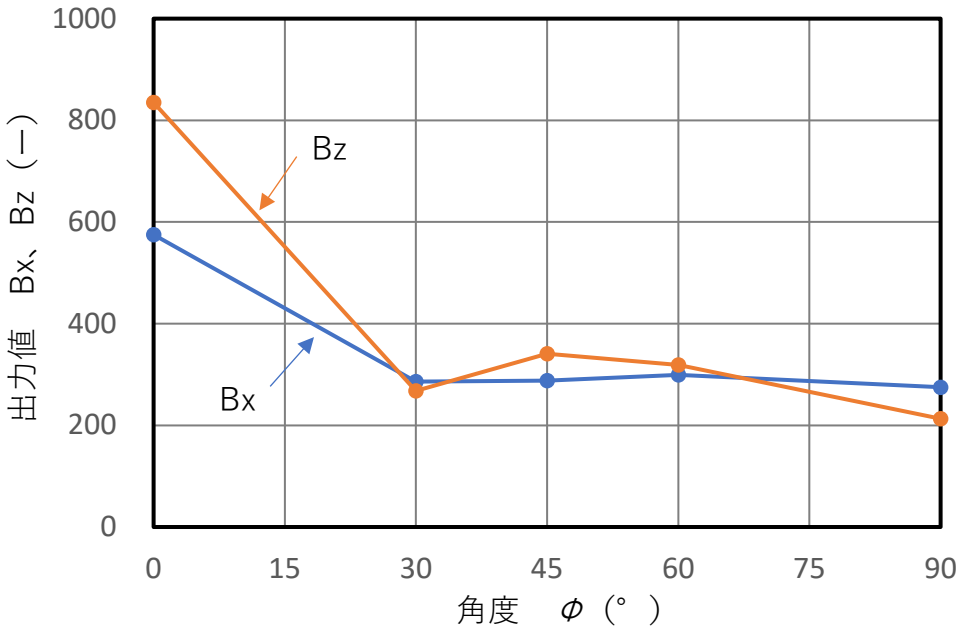

XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 2
Length Estimate: 12.0 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 13.7 mm
Calculated Depth: 0.4 mm
Add
Cancel

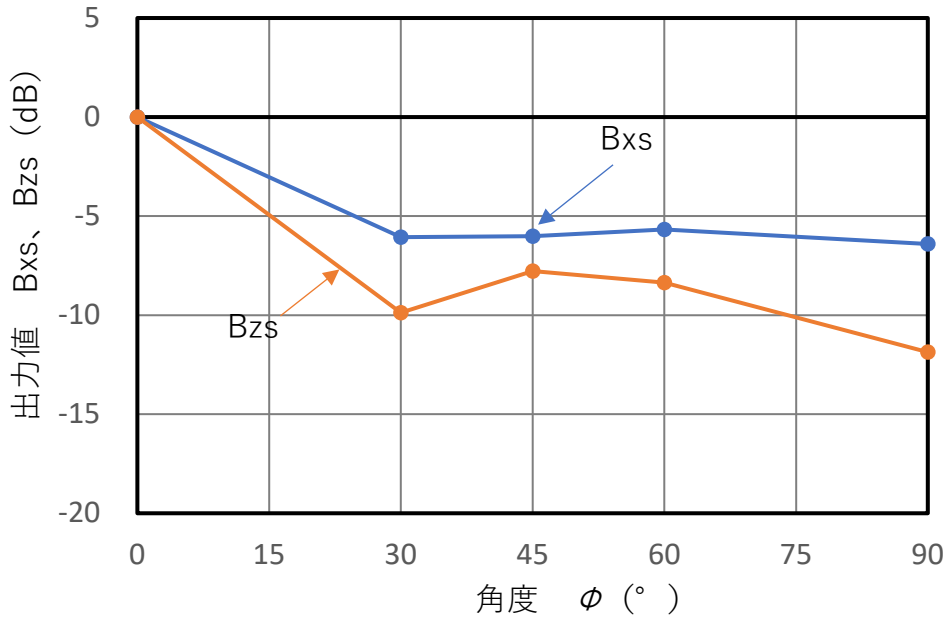
60°


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 2
Length Estimate: 11.1 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 12.5 mm
Calculated Depth: 0.4 mm
Add
Cancel

90°


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(mm)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TUCA005-08T-40A 2234605
Config: 1: Ferritic steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 2
Length Estimate: 7.4 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length: 7.7 mm
Calculated Depth: 0.4 mm
Add
Cancel


1000
800
600
400
200
0
出力値　Bx、Bz（—）
Bz
Bx
0
15
30
45
60
75
90
角度　Φ（°）


5
0
-5
-10
-15
-20
出力値　Bxs、Bzs（dB）
Bxs
Bzs
0
15
30
45
60
75
90
角度　Φ（°）

オフセット特性

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年11月11日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP1		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

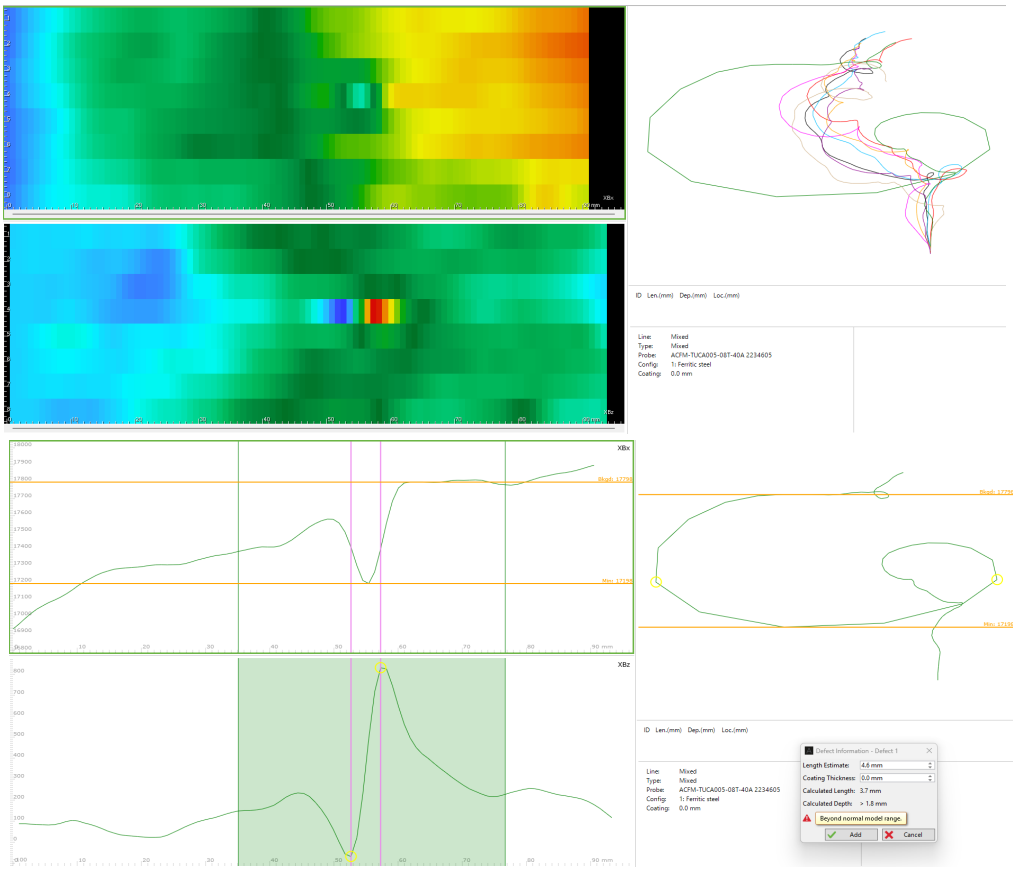
きず（スリット）					オフセット	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm)	Bx（ー）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	0	600	0.0	7.6	899	0.0	26.4
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	1	557	-0.6	7.0	694	-2.2	24.2
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	2	526	-1.1	6.5	605	-3.4	23.0
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	3	436	-2.8	4.8	415	-6.7	19.7
ノイズ N（ー）						250	ー	ー	43	ー	ー

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

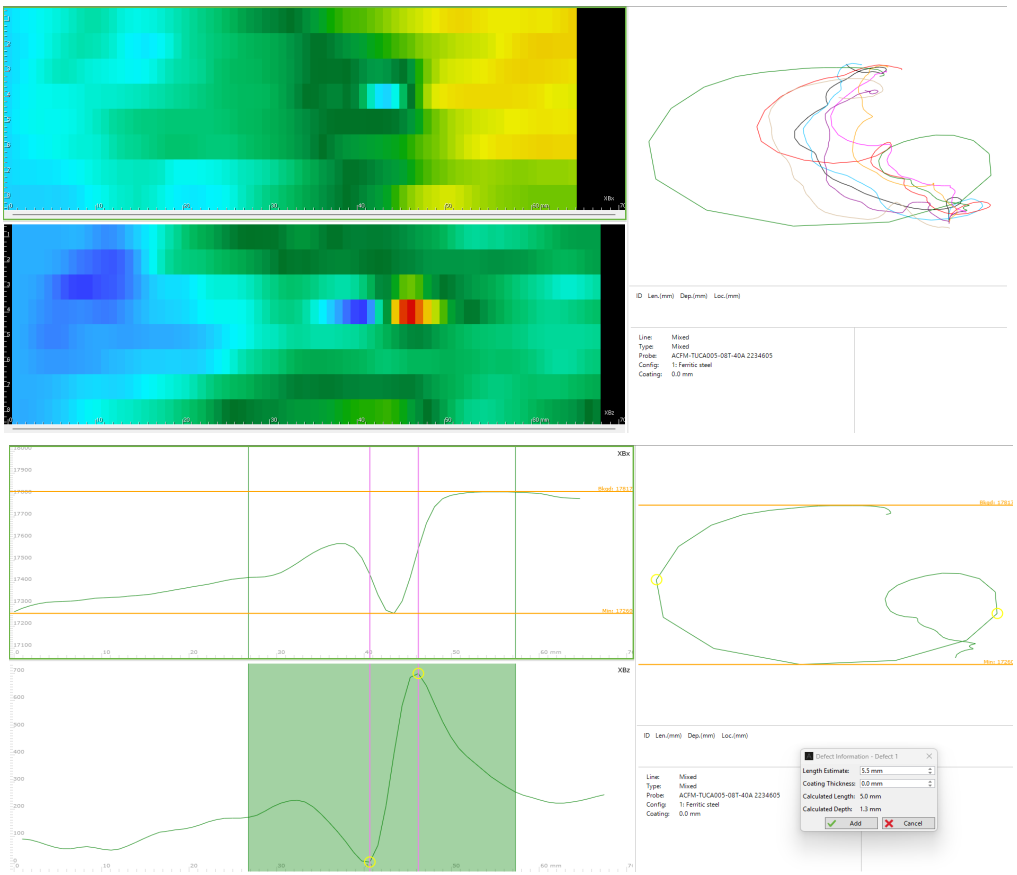
Bxs 、Bzs ： S50（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、オフセット0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

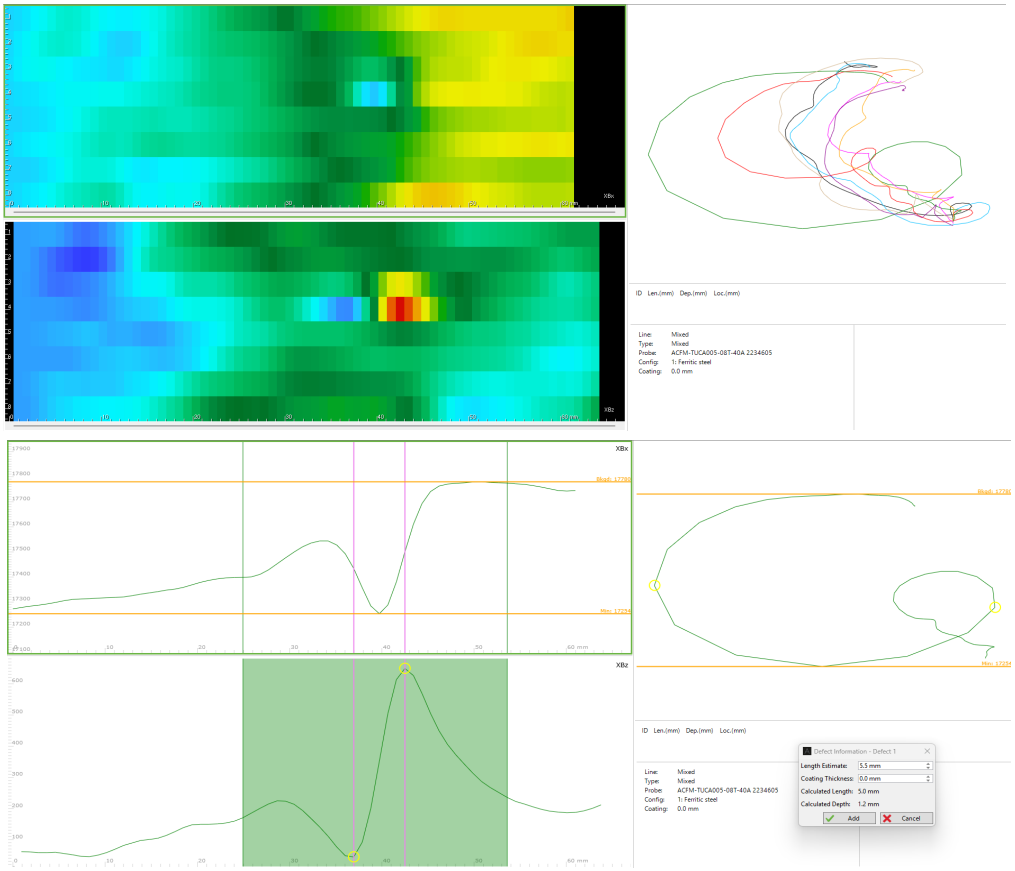
0mm



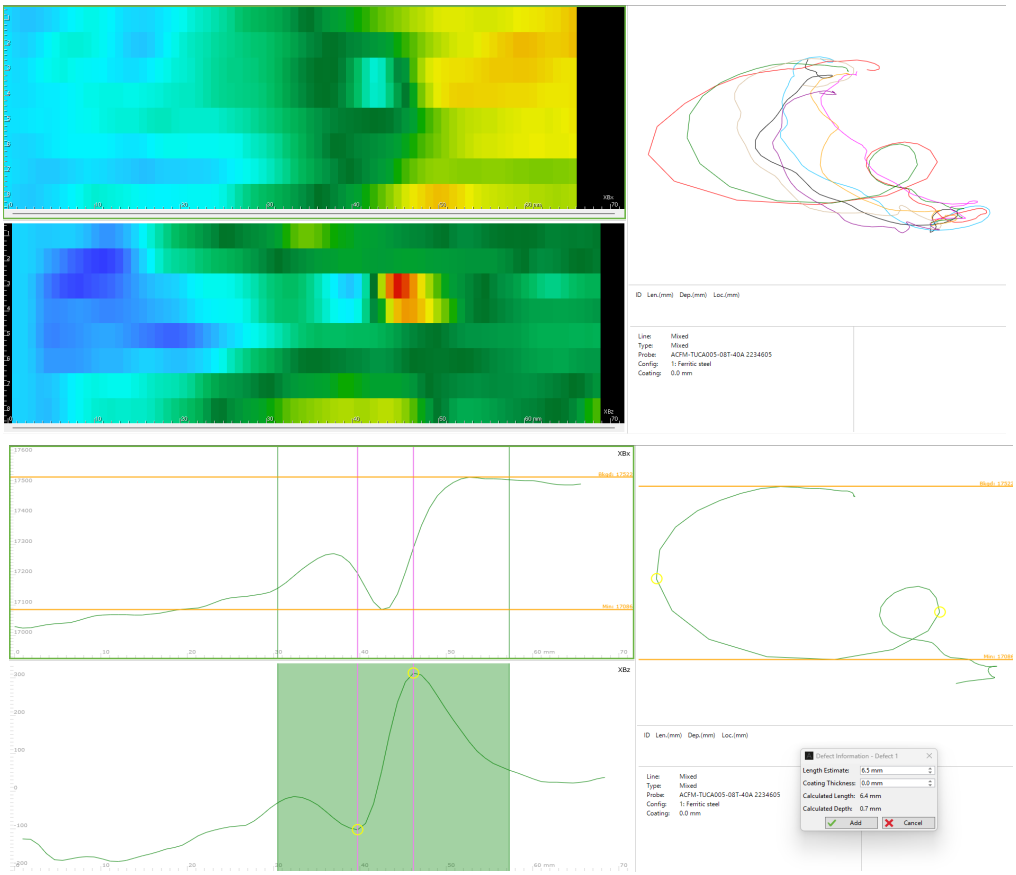
1mm

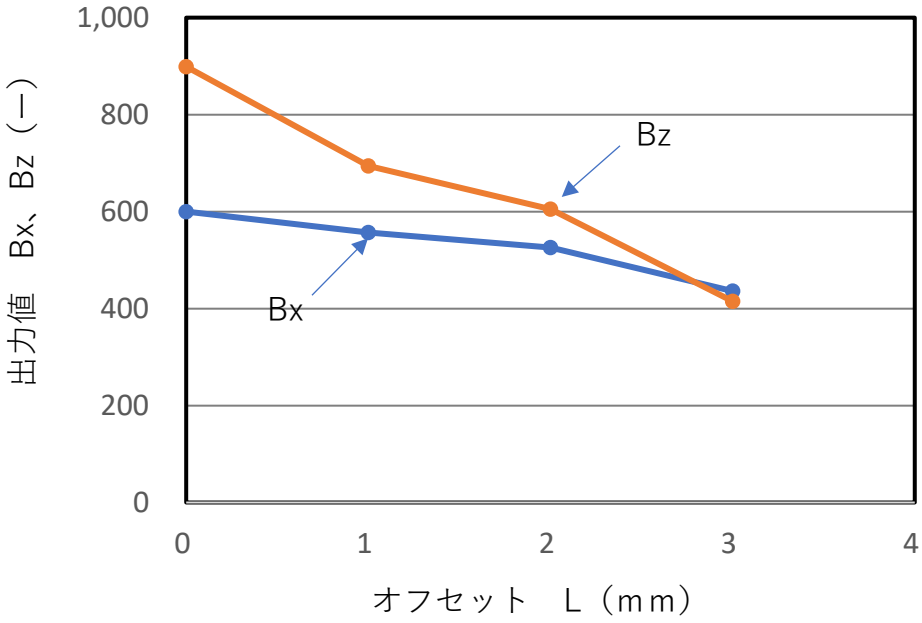


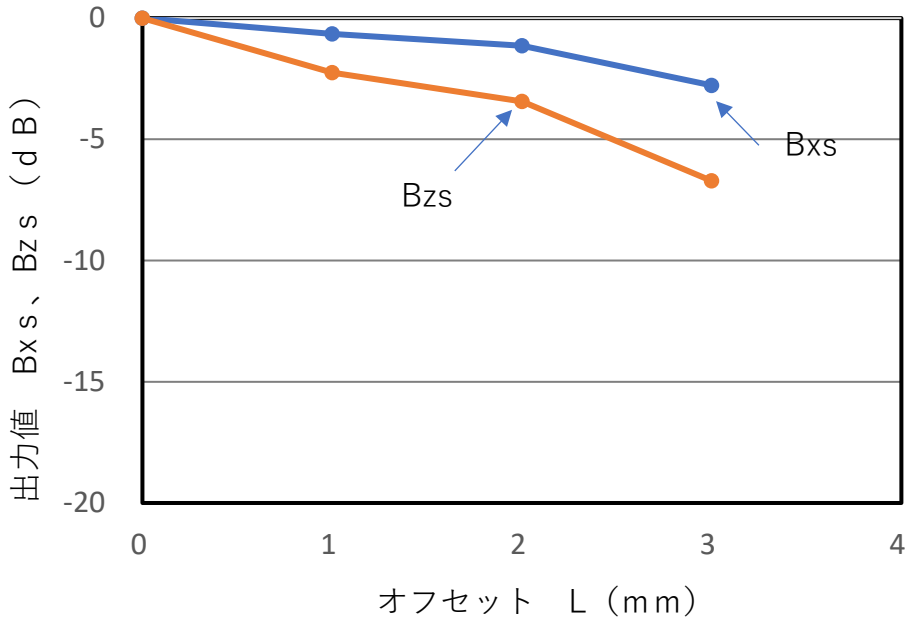
2mm



3mm




1,000
800
600
400
200
0
出力値　Bx、Bz（—）
Bz
Bx
0
1
2
3
4
オフセット　L（mm）


0
-5
-10
-15
-20
出力値　Bxs、Bzs（dB）
Bxs
Bzs
0
1
2
3
4
オフセット　L（mm）

きずの大きさの影響（R7-TP４、リフトオフ0ｍｍ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年11月12日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0　mm				

試験結果

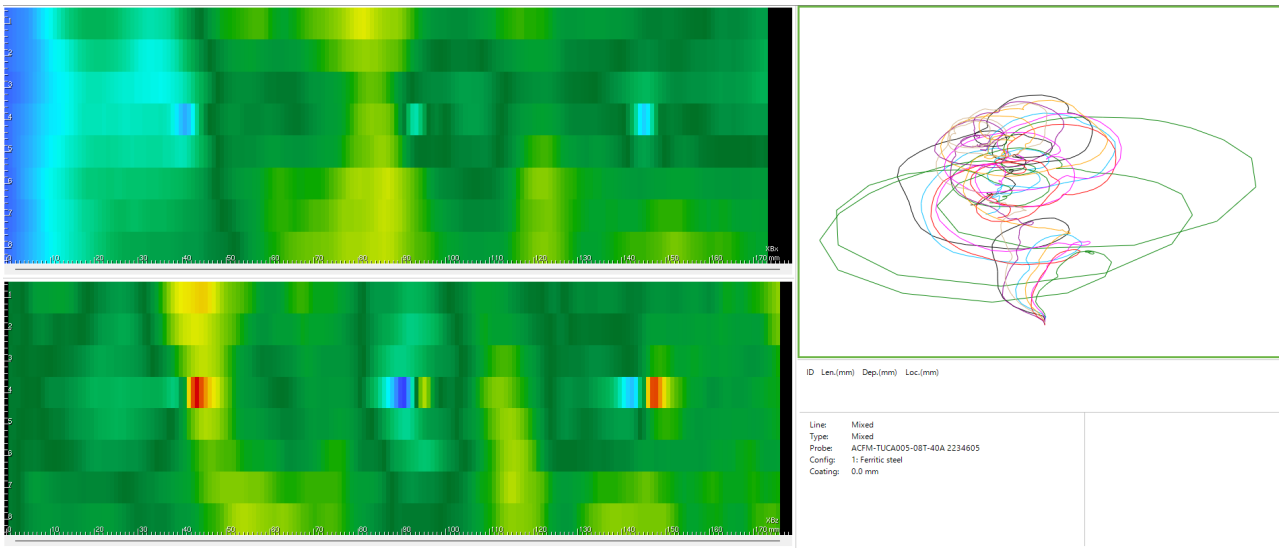
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx（ー）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	374	−4.9	2.3	538	−5.2	10.6
S64		3.0	1.4		4.2	425	−3.8	3.4	588	−4.4	11.4
S65		3.0	1.8		5.4	452	−3.3	3.9	656	−3.5	12.4
S66		4.0	0.9		3.6	443	−3.4	3.8	761	−2.2	13.7
S67		4.0	1.4		5.6	658	0.0	7.2	977	0.0	15.8
S68		4.0	1.8		7.2	705	0.6	7.8	1089	0.9	16.8
S69		5.0	0.9		4.5	508	−2.2	5.0	828	−1.4	14.4
S70		5.0	1.4		7.0	623	−0.5	6.7	1231	2.0	17.8
S71		5.0	1.8		9.0	725	0.8	8.0	1291	2.4	18.2
S72		4.5	1.6		7.2	734	0.9	8.2	1244	2.1	17.9
S73		3.5	1.1		3.8	379	−4.8	2.4	568	−4.7	11.1
ノイズ　N（ー）						287	—	—	158	—	—

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

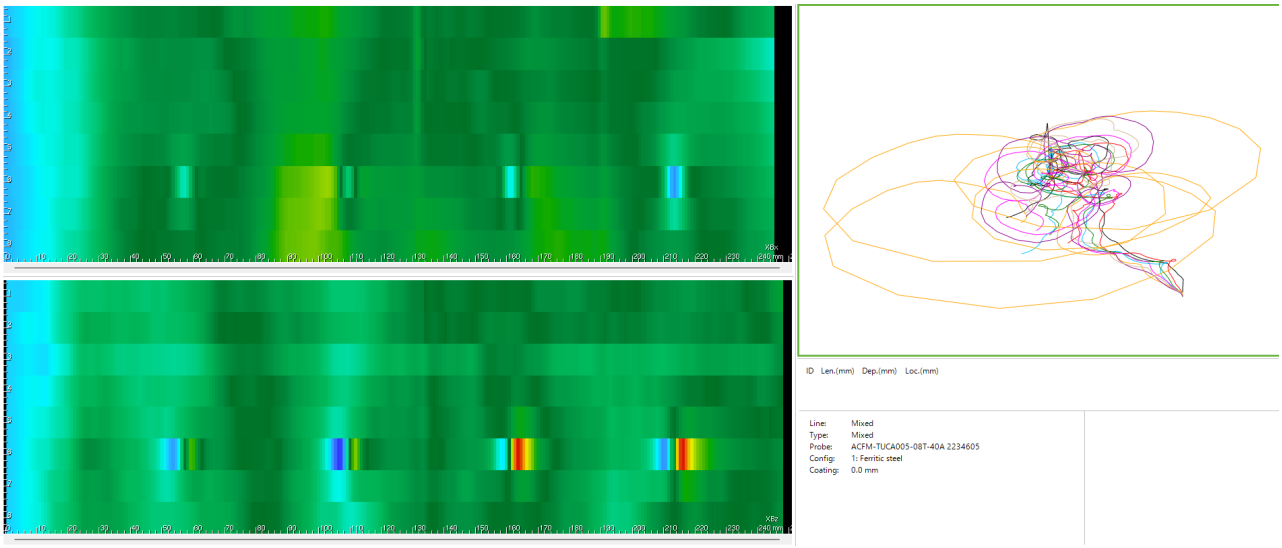
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

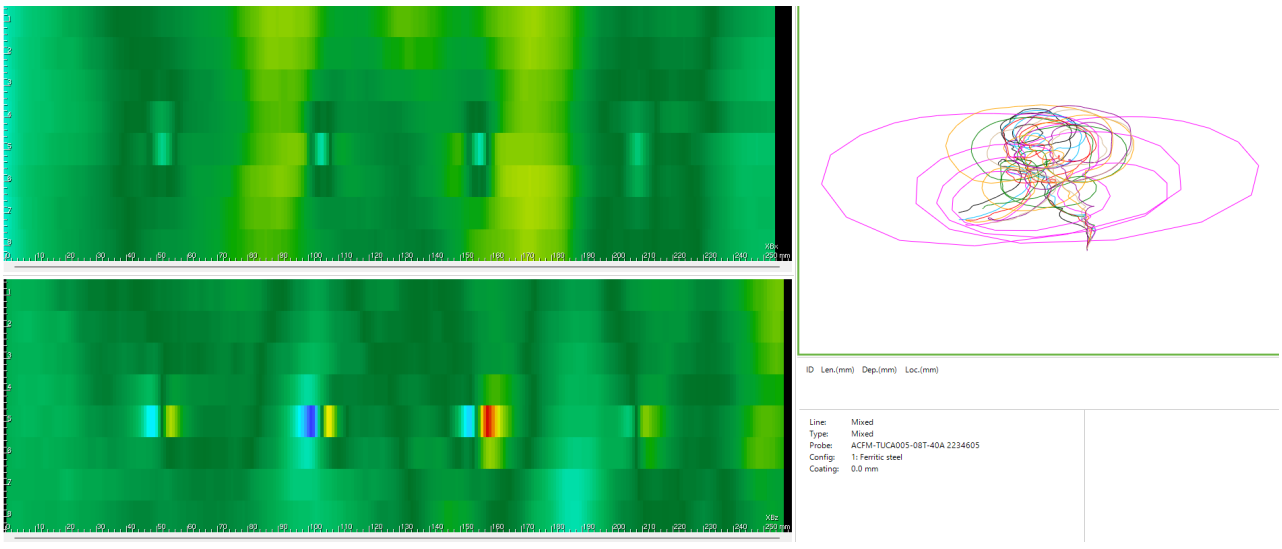
S63～S65



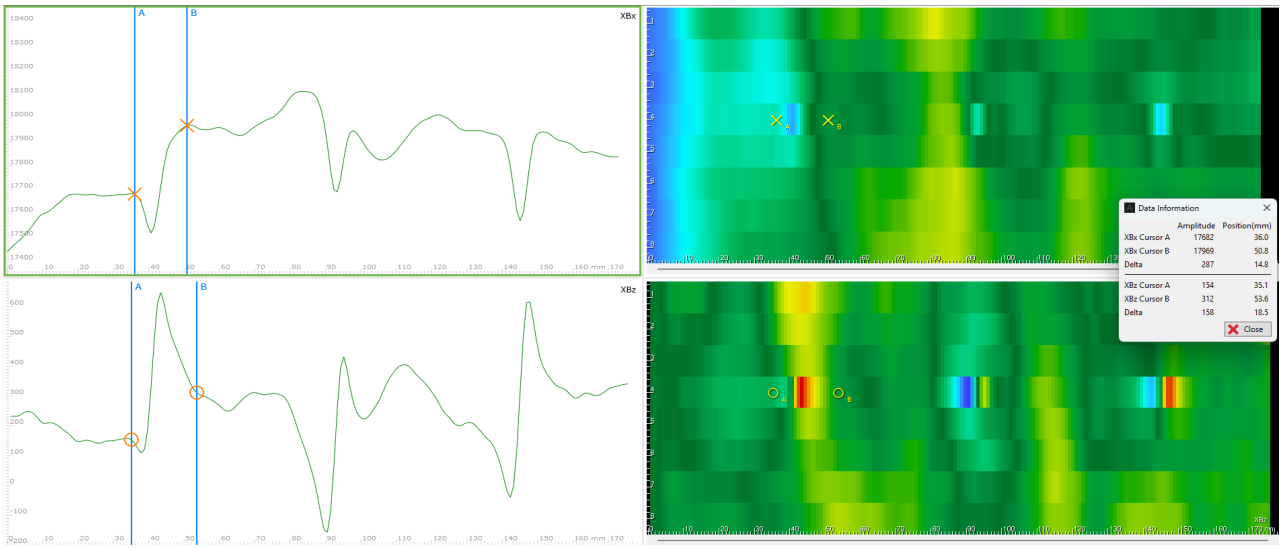
S66～S68、S72

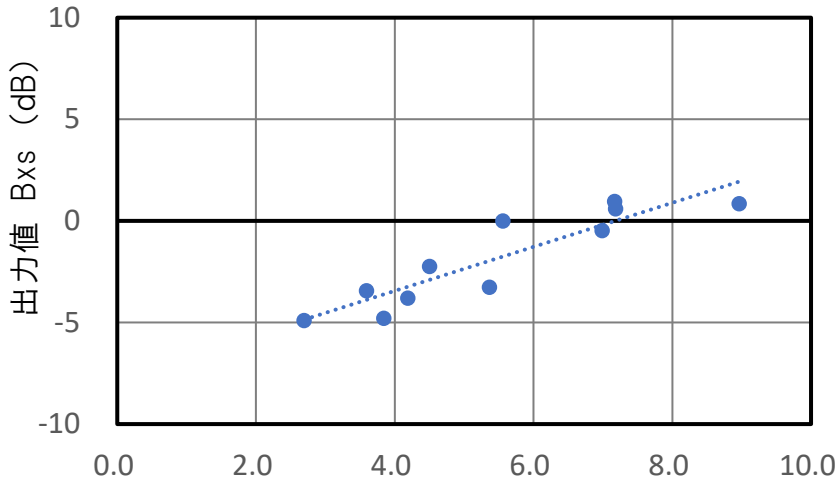


S69～S71、S73

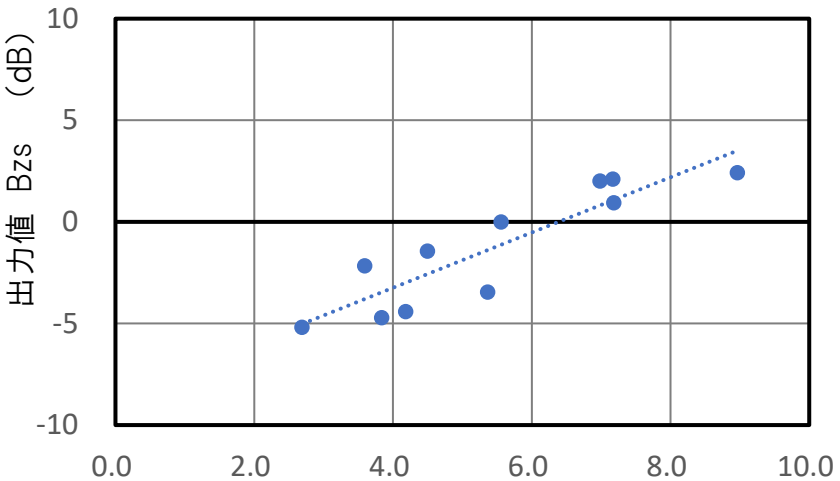


ノイズレベル


A
B
XBx
XBz
Data Information
Amplitude Position(mm)
XBx Cursor A 17682 36.0
XBx Cursor B 17969 50.8
Delta 287 14.8
XBz Cursor A 154 35.1
XBz Cursor B 312 53.6
Delta 158 18.5
Close



きずの大きさの影響 （Bxs）



きずの大きさの影響 （Bzs）

きずの大きさの影響（R7-TP４、リフトオフ１ｍｍ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年11月12日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	1　mm				

試験結果

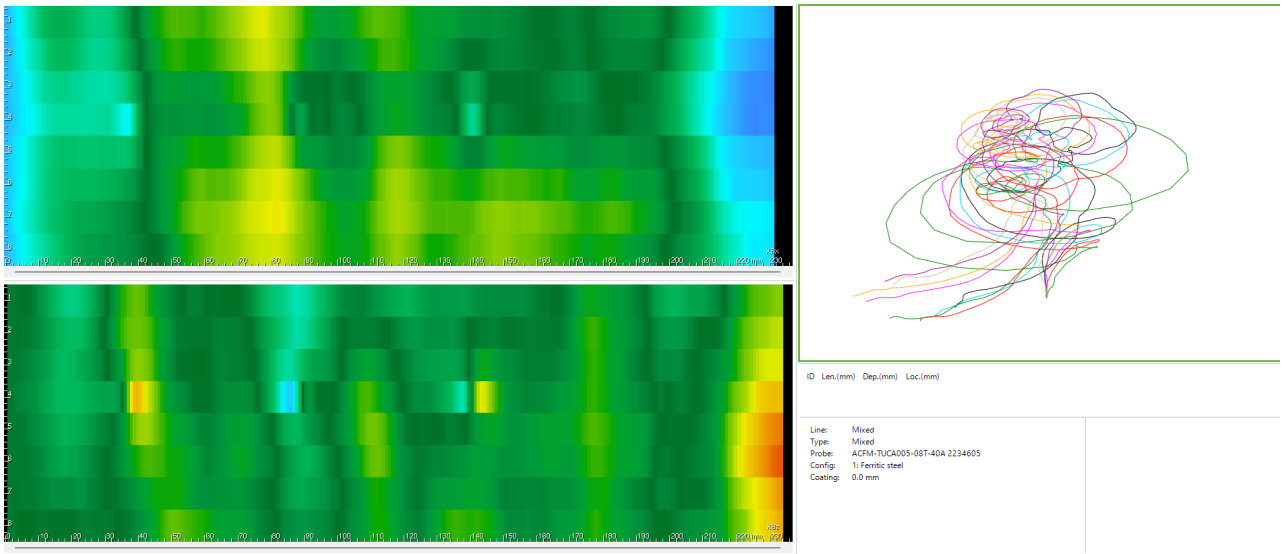
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx（ー）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	317	−1.0	4.5	322	−3.5	8.2
S64		3.0	1.4		4.2	272	−2.3	3.2	310	−3.8	7.9
S65		3.0	1.8		5.4	222	−4.1	1.4	358	−2.5	9.1
S66		4.0	0.9		3.6	220	−4.1	1.3	385	−1.9	9.8
S67		4.0	1.4		5.6	354	0.0	5.5	480	0.0	11.7
S68		4.0	1.8		7.2	494	2.9	8.3	587	1.7	13.4
S69		5.0	0.9		4.5	333	−0.5	4.9	509	0.5	12.2
S70		5.0	1.4		7.0	339	−0.4	5.1	693	3.2	14.9
S71		5.0	1.8		9.0	534	3.6	9.0	733	3.7	15.4
S72		4.5	1.6		7.2	378	0.6	6.0	631	2.4	14.1
S73		3.5	1.1		3.8	248	−3.1	2.4	397	−1.6	10.0
ノイズ　N（ー）						189	—	—	125	—	—

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

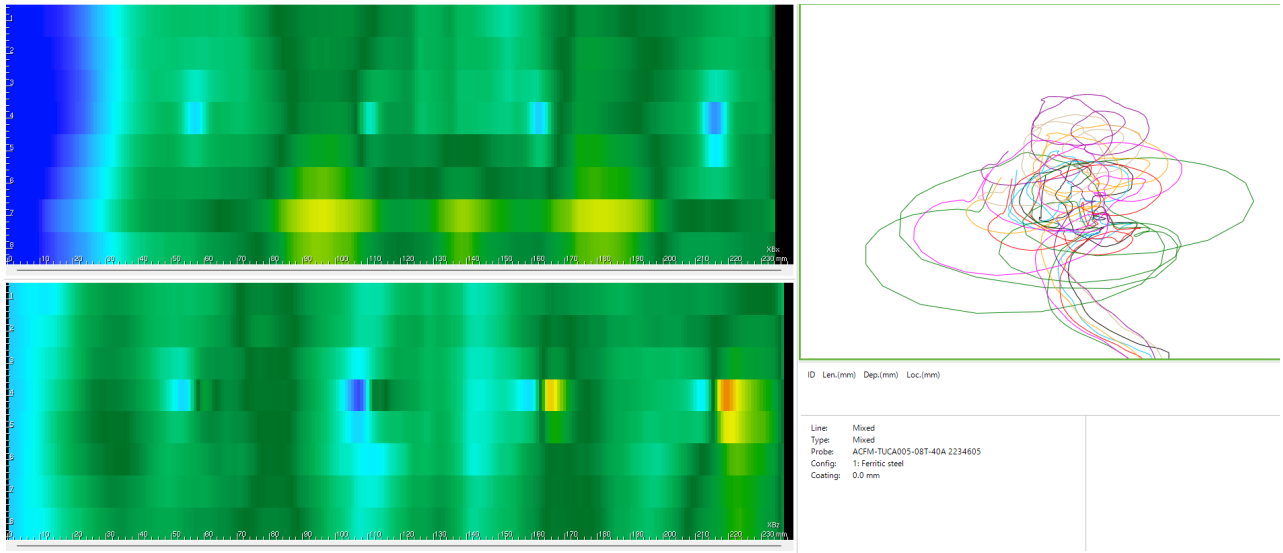
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

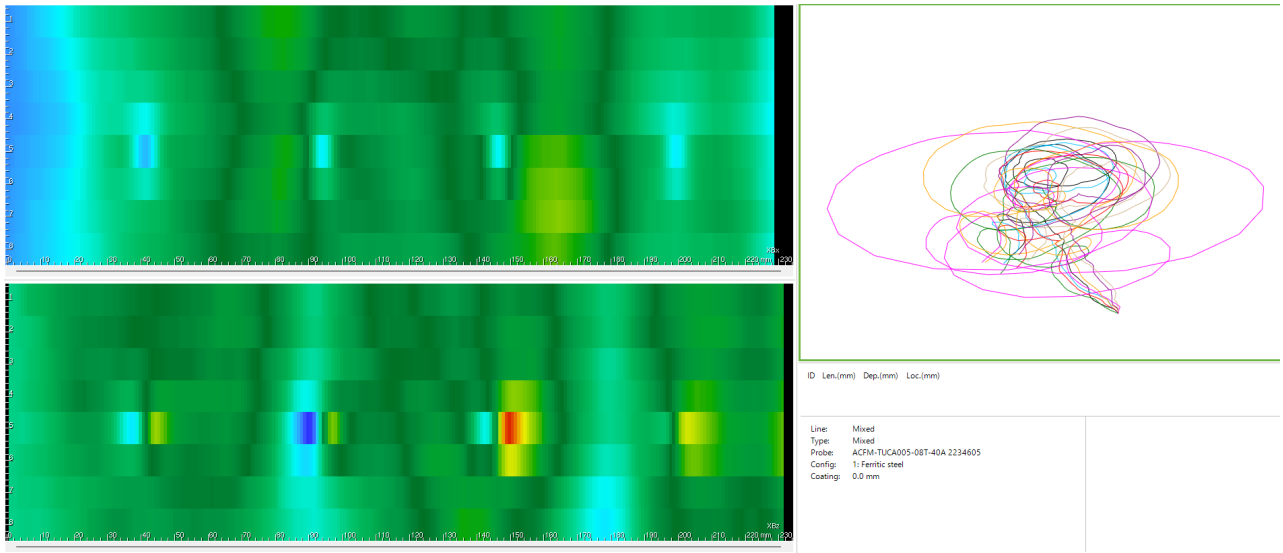
S63～S65



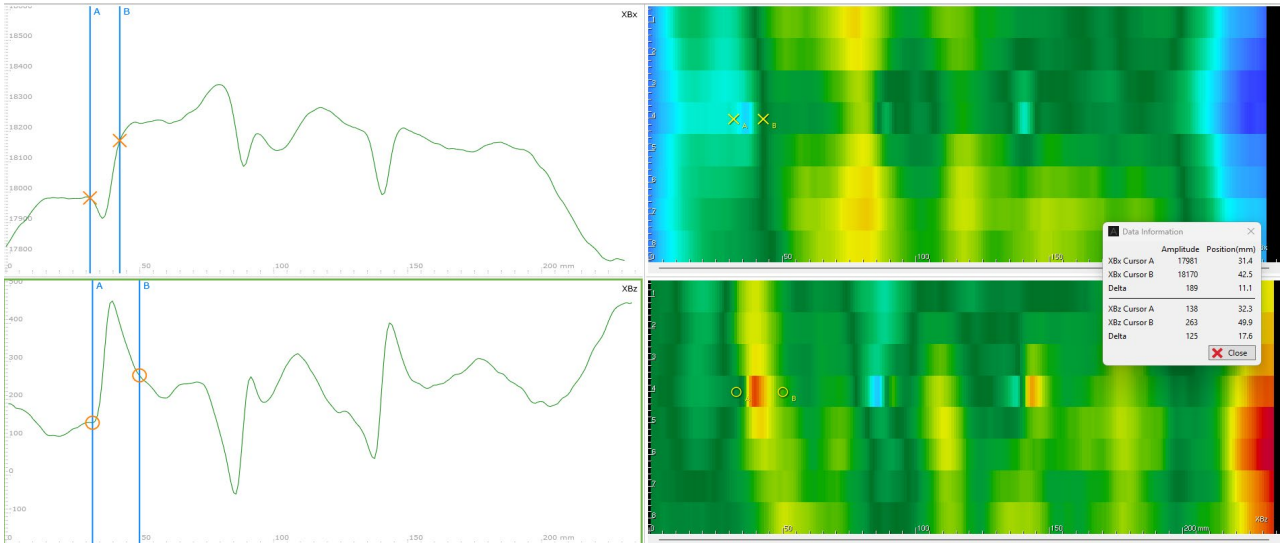
S66～S68、S72

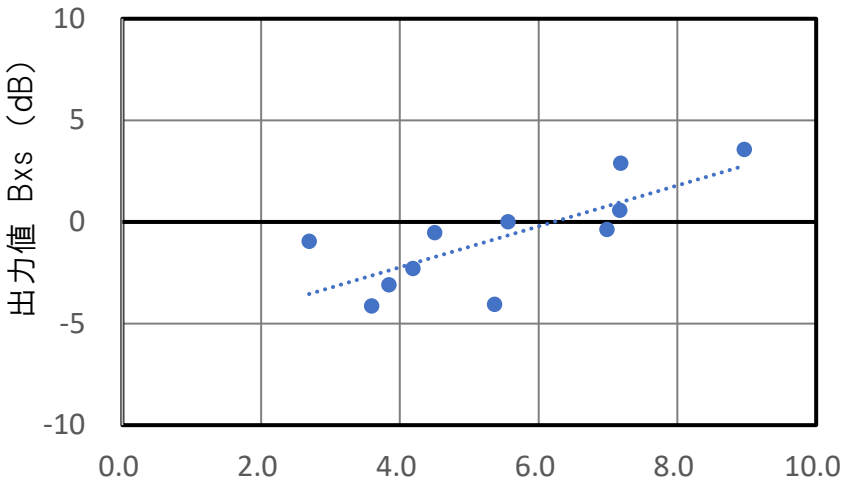


S69～S71、S73

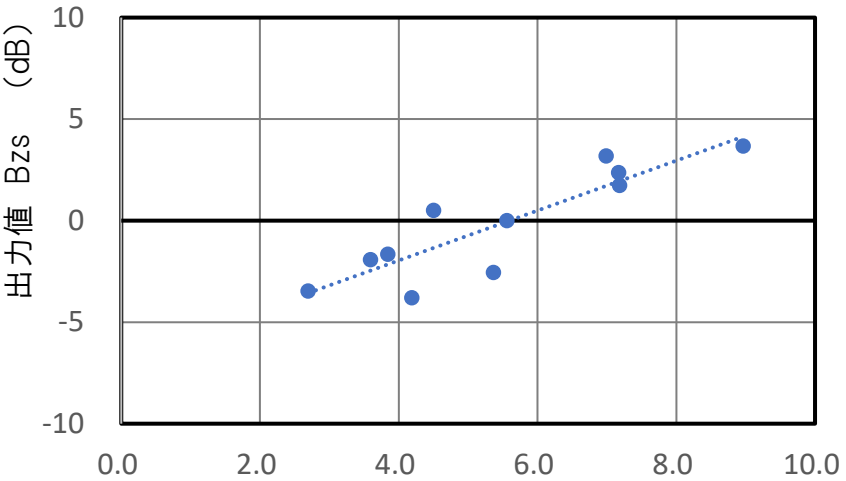


ノイズレベル


A
B
XBx
XBz
Data Information
Amplitude
Position(mm)
XBx Cursor A 17981 31.4
XBx Cursor B 18170 42.5
Delta 189 11.1
XBz Cursor A 138 32.3
XBz Cursor B 263 49.9
Delta 125 17.6
Close



きずの大きさの影響 （Bxs）



きずの大きさの影響 （Bzs）

きずの大きさの影響（R7-TP４、リフトオフ２ｍｍ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年11月12日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

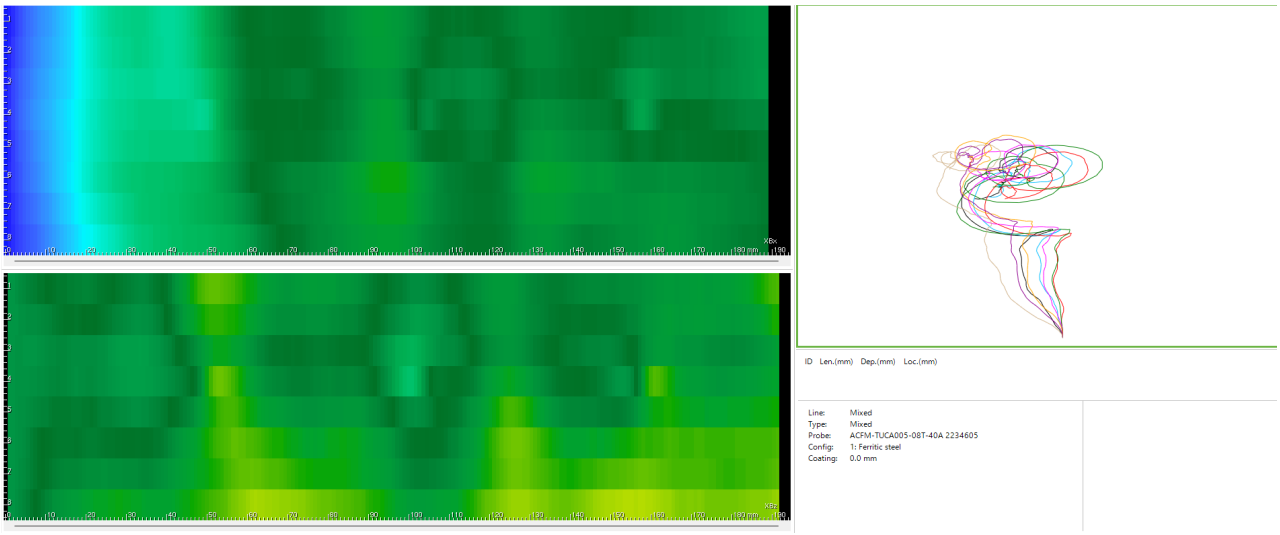
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx（ー）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	253	0.8	8.9	215	-2.4	8.5
S64		3.0	1.4		4.2	187	-1.9	6.3	181	-3.9	7.0
S65		3.0	1.8		5.4	127	-5.2	2.9	240	-1.5	9.4
S66		4.0	0.9		3.6	151	-3.7	4.4	248	-1.2	9.7
S67		4.0	1.4		5.6	232	0.0	8.1	285	0.0	10.9
S68		4.0	1.8		7.2	256	0.9	9.0	304	0.6	11.5
S69		5.0	0.9		4.5	227	-0.2	7.9	316	0.9	11.8
S70		5.0	1.4		7.0	344	3.4	11.6	413	3.2	14.1
S71		5.0	1.8		9.0	357	3.7	11.9	452	4.0	14.9
S72		4.5	1.6		7.2	226	-0.2	7.9	396	2.9	13.8
S73		3.5	1.1		3.8	153	-3.6	4.5	287	0.1	11.0
ノイズ　N（ー）						91	—	—	81	—	—

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

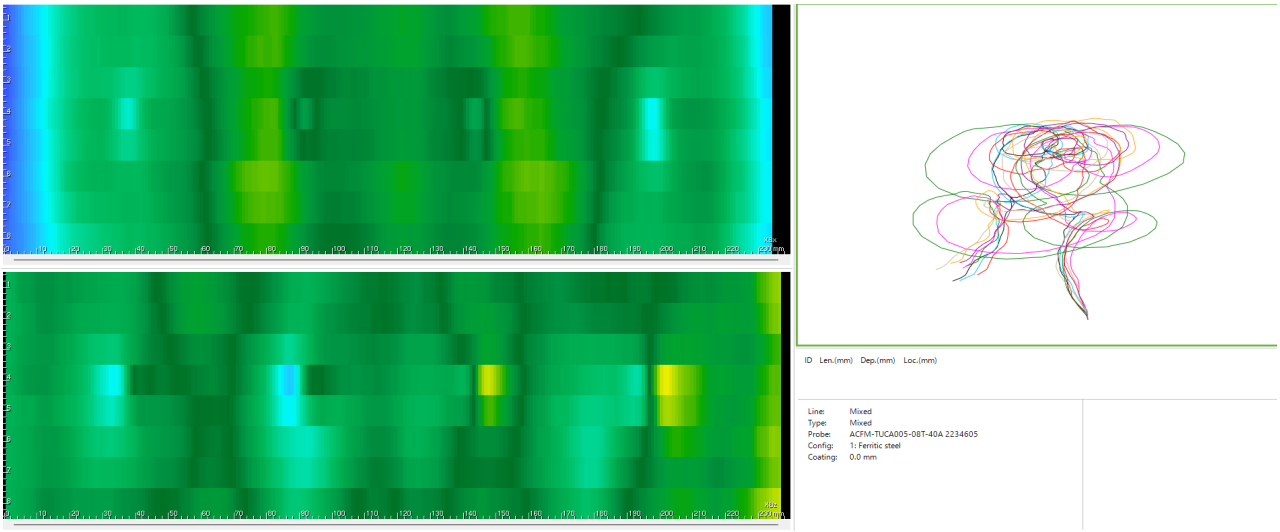
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

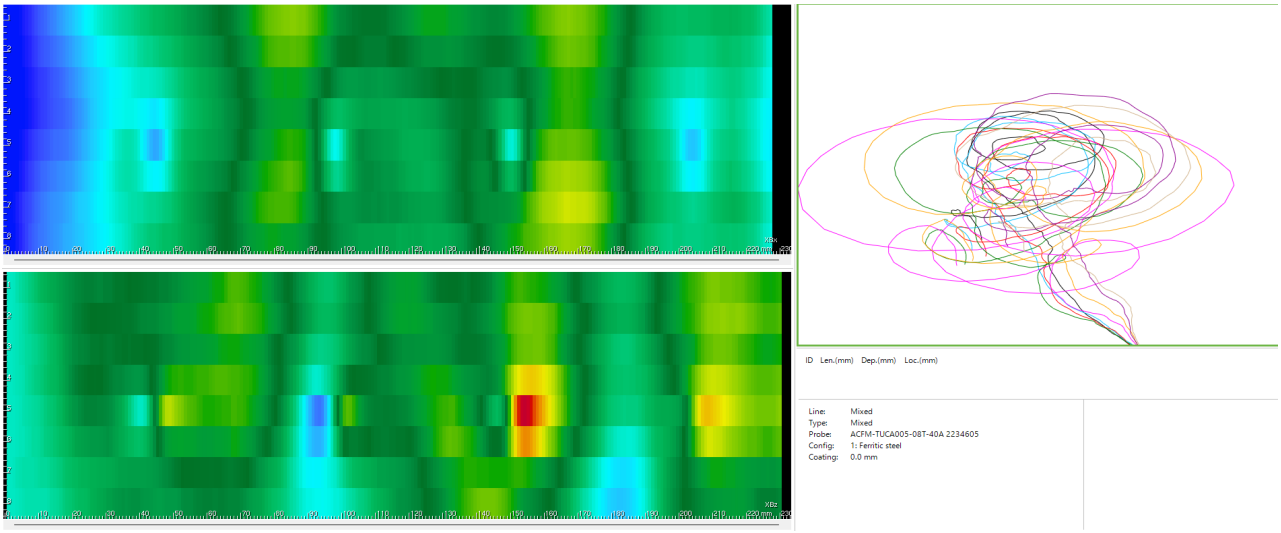
S63～S65



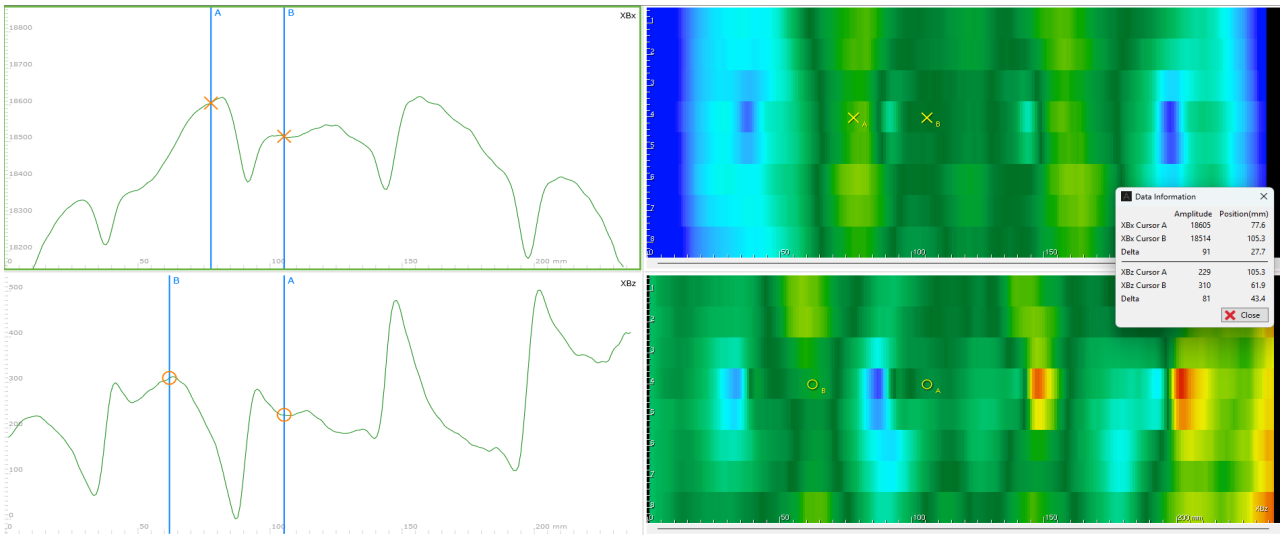
S66～S68、S72

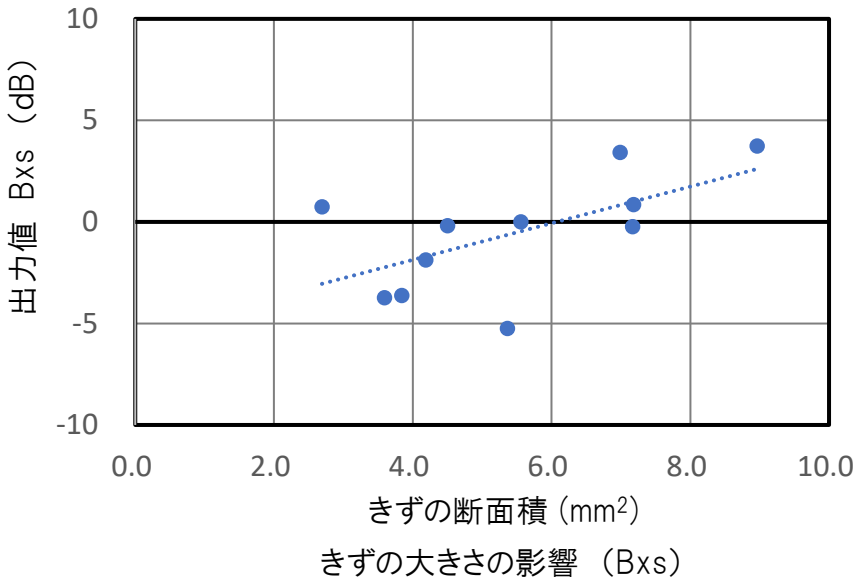


S69～S71、S73

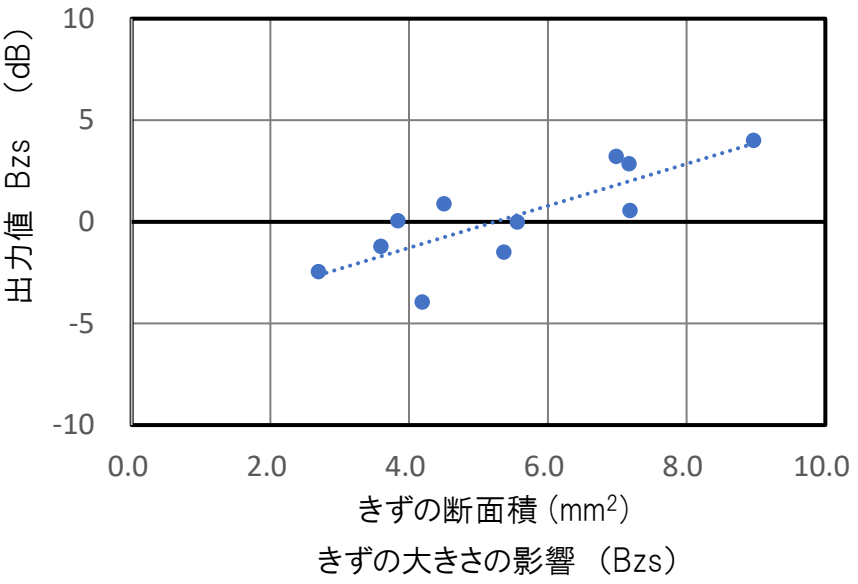


ノイズレベル


A
B
XBx
18800
18700
18600
18500
18400
18300
18200
0
50
100
150
200 mm
B
A
XBz
500
400
300
200
100
0
50
100
150
200 mm
Data Information
Amplitude
Position(mm)
XBx Cursor A
18605
77.6
XBx Cursor B
18514
105.3
Delta
91
27.7
XBz Cursor A
229
105.3
XBz Cursor B
310
61.9
Delta
81
43.4
Close
50
100
150
200 mm



きずの大きさの影響 （Bxs）



きずの大きさの影響 （Bzs）

きずの大きさの影響（R7-TP４、出力値）

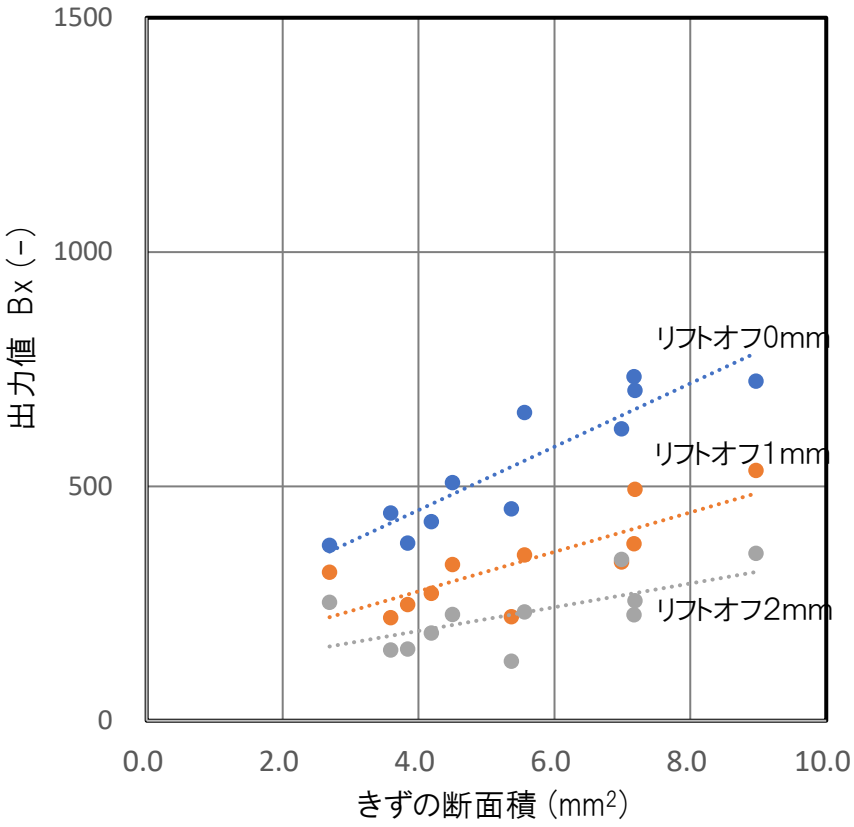
試験条件

チーム名	A　社			試験者	熟練者	
年月日	2025年11月12日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

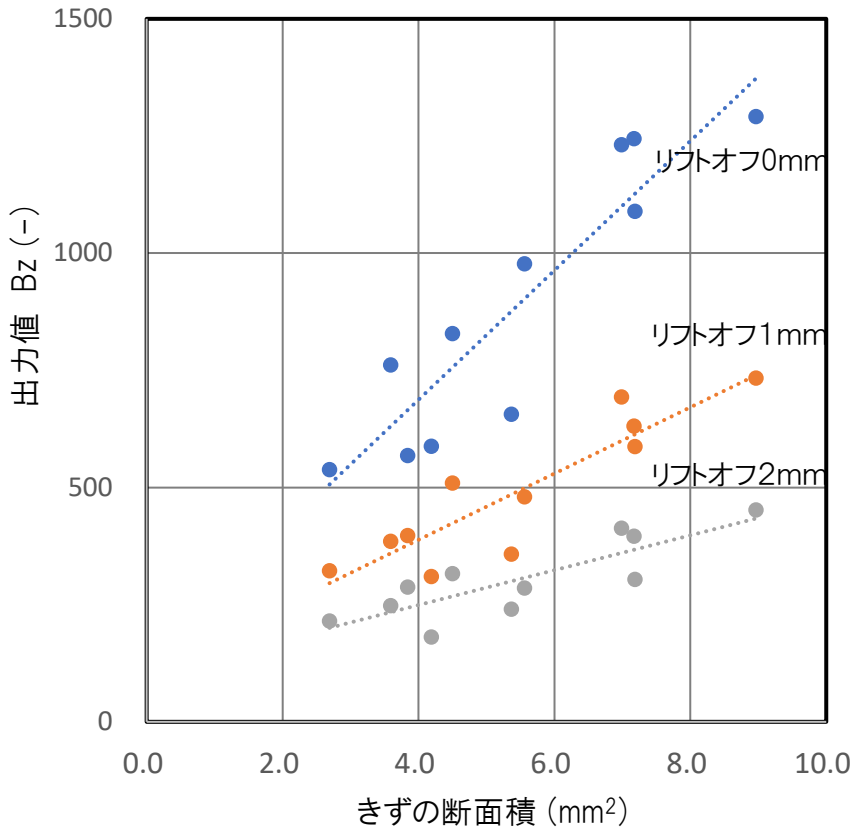
試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx(ー)			Bz(ー)		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	374	317	253	538	322	215
S64		3.0	1.4		4.2	425	272	187	588	310	181
S65		3.0	1.8		5.4	452	222	127	656	358	240
S66		4.0	0.9		3.6	443	220	151	761	385	248
S67		4.0	1.4		5.6	658	354	232	977	480	285
S68		4.0	1.8		7.2	705	494	256	1089	587	304
S69		5.0	0.9		4.5	508	333	227	828	509	316
S70		5.0	1.4		7.0	623	339	344	1231	693	413
S71		5.0	1.8		9.0	725	534	357	1291	733	452
S72		4.5	1.6		7.2	734	378	226	1244	631	396
S73		3.5	1.1		3.8	379	248	153	568	397	287

Bx、Bz ： 探傷器の出力値



きずの大きさの影響 （Bx）



きずの大きさの影響 （Bz）

きずの大きさの影響（R7-TP４、基準化）

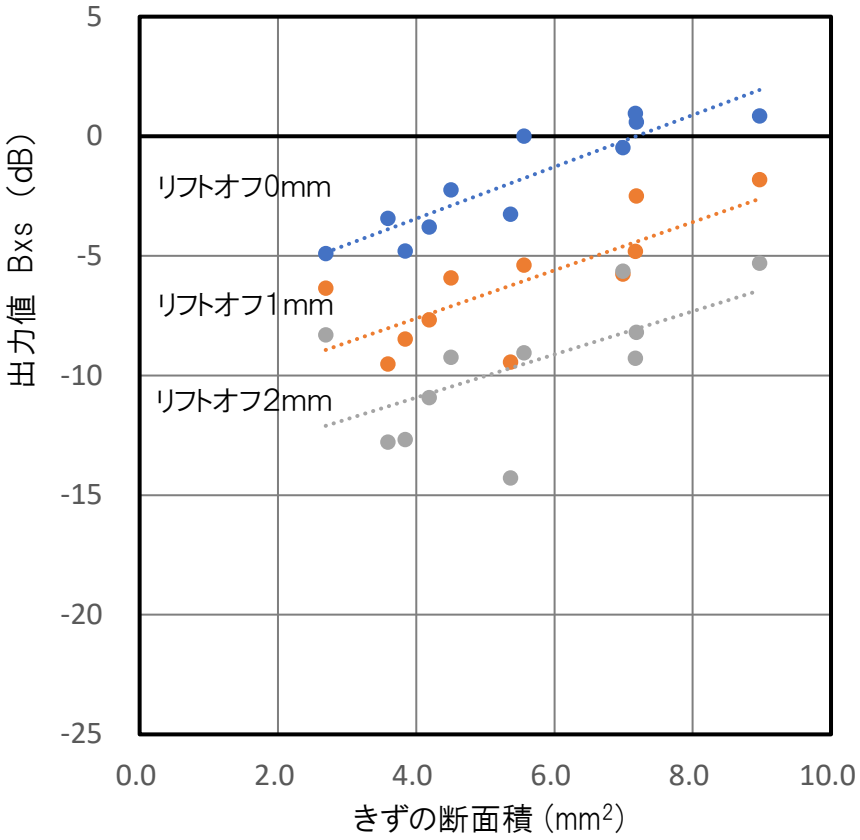
試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年11月12日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

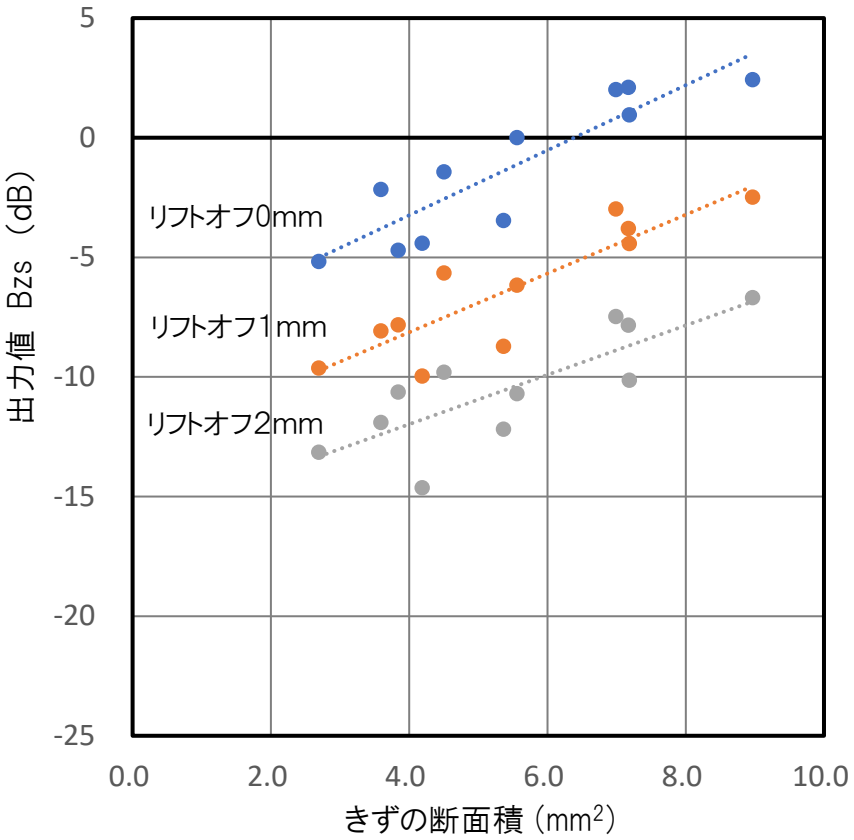
試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bxs (dB)			Bzs (dB)		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	-4.9	-6.3	-8.3	-5.2	-9.6	-13.1
S64		3.0	1.4		4.2	-3.8	-7.7	-10.9	-4.4	-10.0	-14.6
S65		3.0	1.8		5.4	-3.3	-9.4	-14.3	-3.5	-8.7	-12.2
S66		4.0	0.9		3.6	-3.4	-9.5	-12.8	-2.2	-8.1	-11.9
S67		4.0	1.4		5.6	0.0	-5.4	-9.1	0.0	-6.2	-10.7
S68		4.0	1.8		7.2	0.6	-2.5	-8.2	0.9	-4.4	-10.1
S69		5.0	0.9		4.5	-2.2	-5.9	-9.2	-1.4	-5.7	-9.8
S70		5.0	1.4		7.0	-0.5	-5.8	-5.6	2.0	-3.0	-7.5
S71		5.0	1.8		9.0	0.8	-1.8	-5.3	2.4	-2.5	-6.7
S72		4.5	1.6		7.2	0.9	-4.8	-9.3	2.1	-3.8	-7.8
S73		3.5	1.1		3.8	-4.8	-8.5	-12.7	-4.7	-7.8	-10.6

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



きずの大きさの影響 （Bxs）



きずの大きさの影響 （Bzs）

きずの大きさの影響（R7-TP４、リフトオフ２ｍｍ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年11月12日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

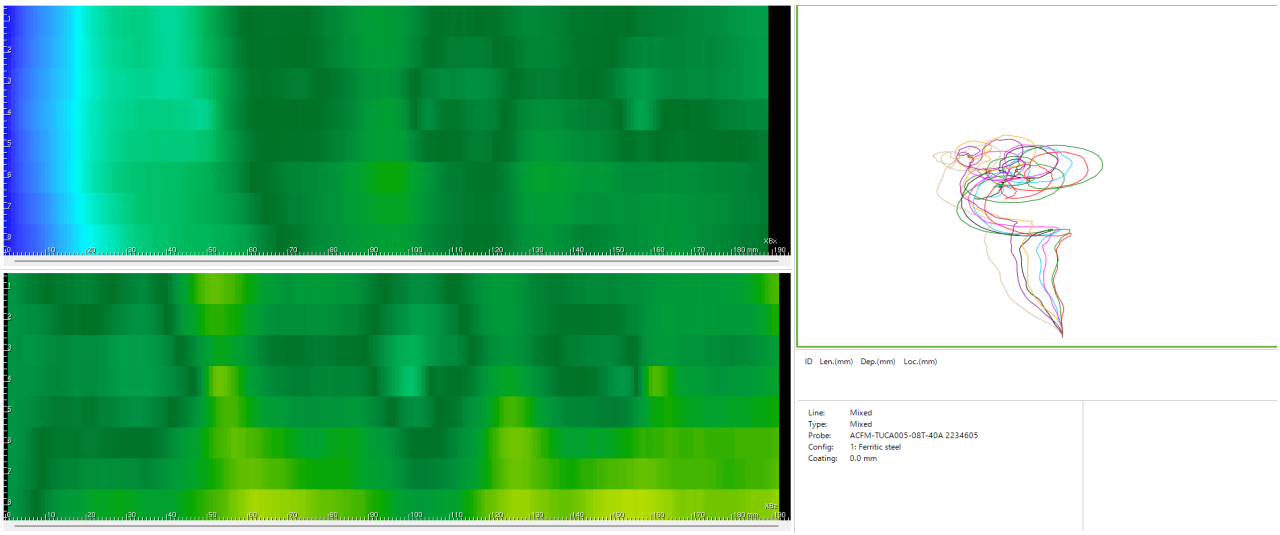
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx（ー）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	253	0.8	8.9	215	-2.4	8.5
S64		3.0	1.4		4.2	187	-1.9	6.3	181	-3.9	7.0
S65		3.0	1.8		5.4	127	-5.2	2.9	240	-1.5	9.4
S66		4.0	0.9		3.6	151	-3.7	4.4	248	-1.2	9.7
S67		4.0	1.4		5.6	232	0.0	8.1	285	0.0	10.9
S68		4.0	1.8		7.2	256	0.9	9.0	304	0.6	11.5
S69		5.0	0.9		4.5	227	-0.2	7.9	316	0.9	11.8
S70		5.0	1.4		7.0	344	3.4	11.6	413	3.2	14.1
S71		5.0	1.8		9.0	357	3.7	11.9	452	4.0	14.9
S72		4.5	1.6		7.2	226	-0.2	7.9	396	2.9	13.8
S73		3.5	1.1		3.8	153	-3.6	4.5	287	0.1	11.0
ノイズ　N（ー）						91	—	—	81	—	—

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

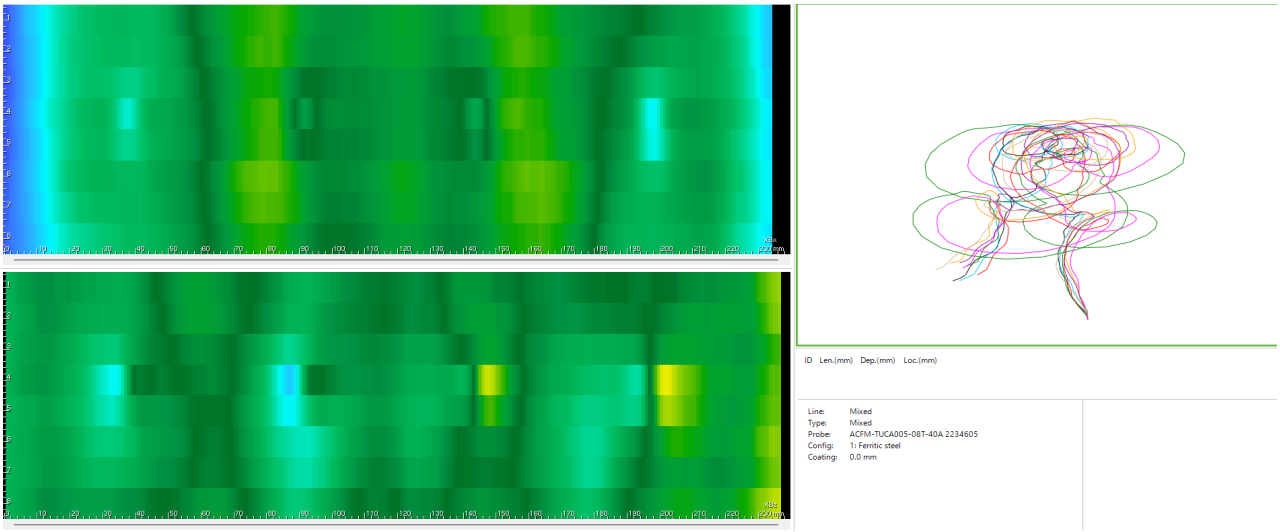
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

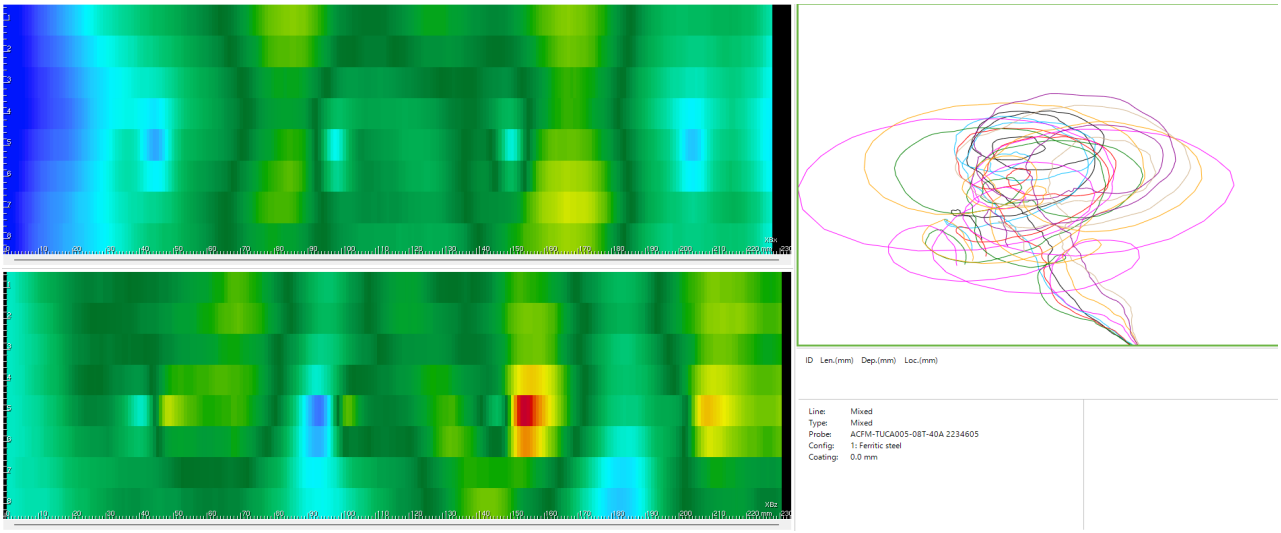
S63～S65



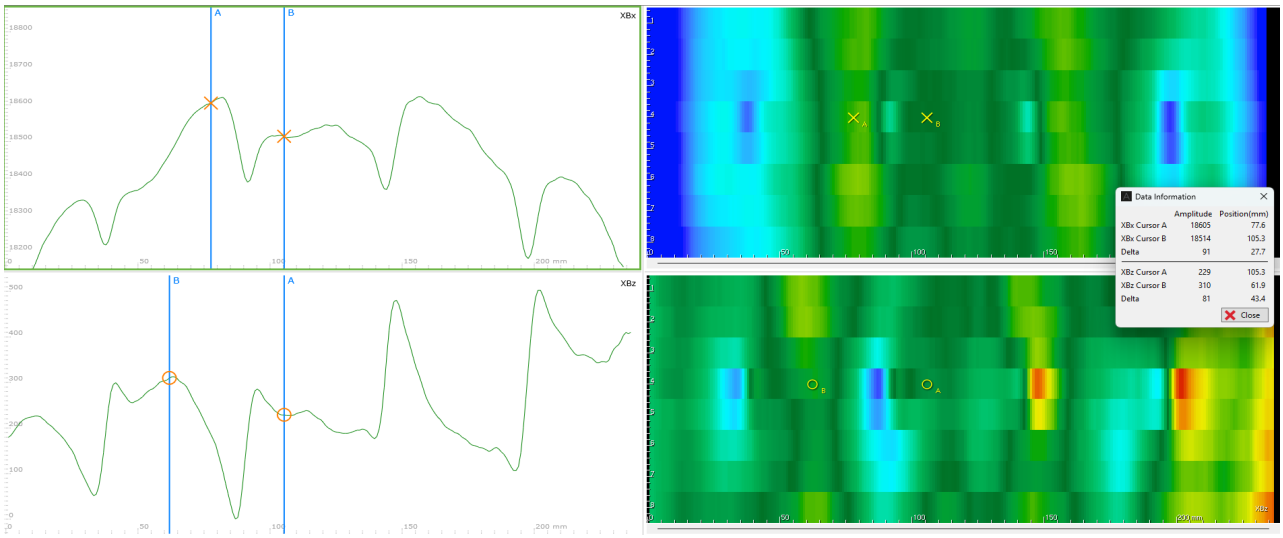
S66～S68、S72

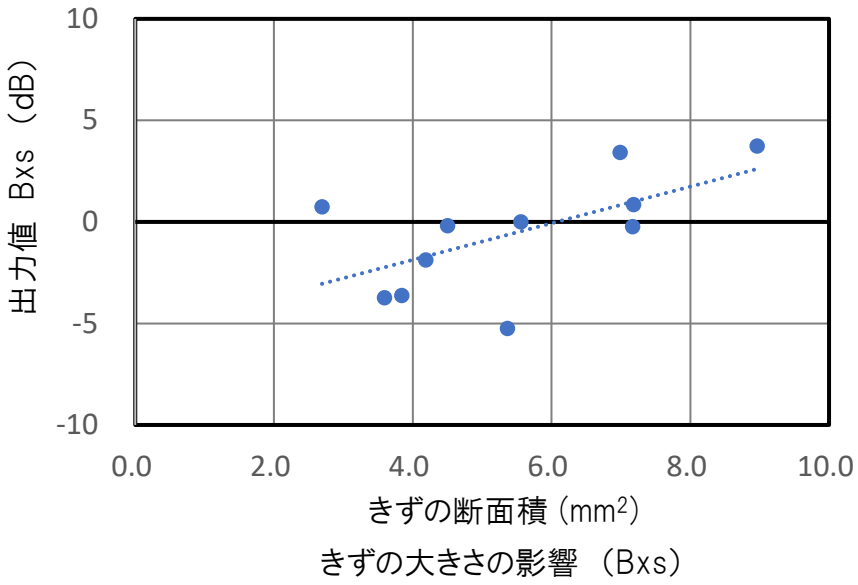


S69～S71、S73

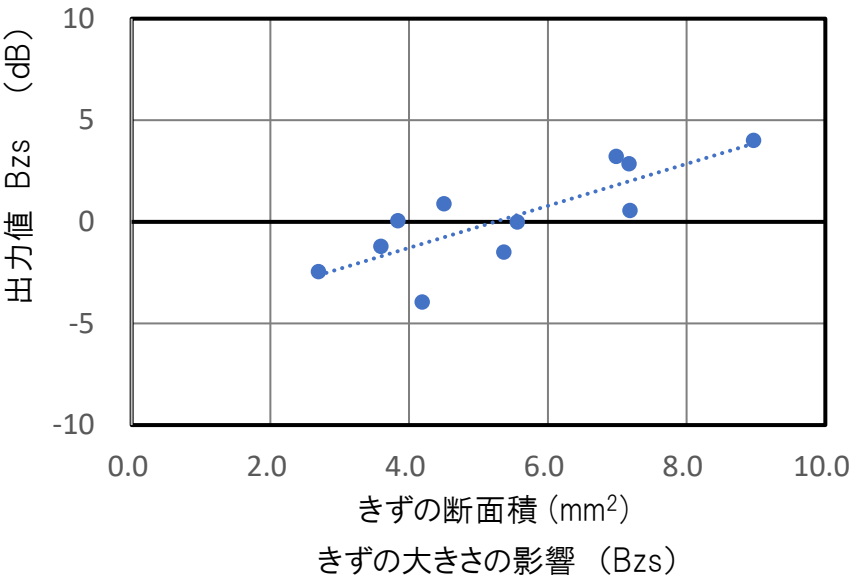


ノイズレベル


A
B
XBx
18800
18700
18600
18500
18400
18300
18200
0
50
100
150
200 mm
B
A
XBz
500
400
300
200
100
0
50
100
150
200 mm
Data Information
Amplitude
Position(mm)
XBx Cursor A
18605
77.6
XBx Cursor B
18514
105.3
Delta
91
27.7
XBz Cursor A
229
105.3
XBz Cursor B
310
61.9
Delta
81
43.4
Close



きずの大きさの影響 （Bxs）



きずの大きさの影響 （Bzs）

きずの大きさの影響（R7-TP４、出力値）

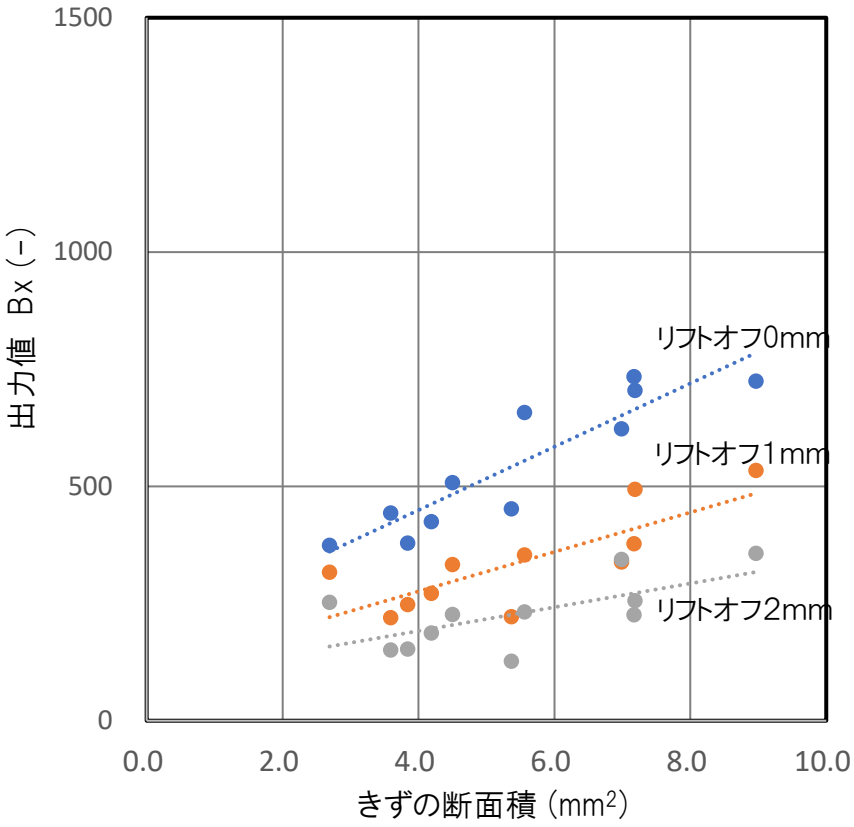
試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年11月12日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

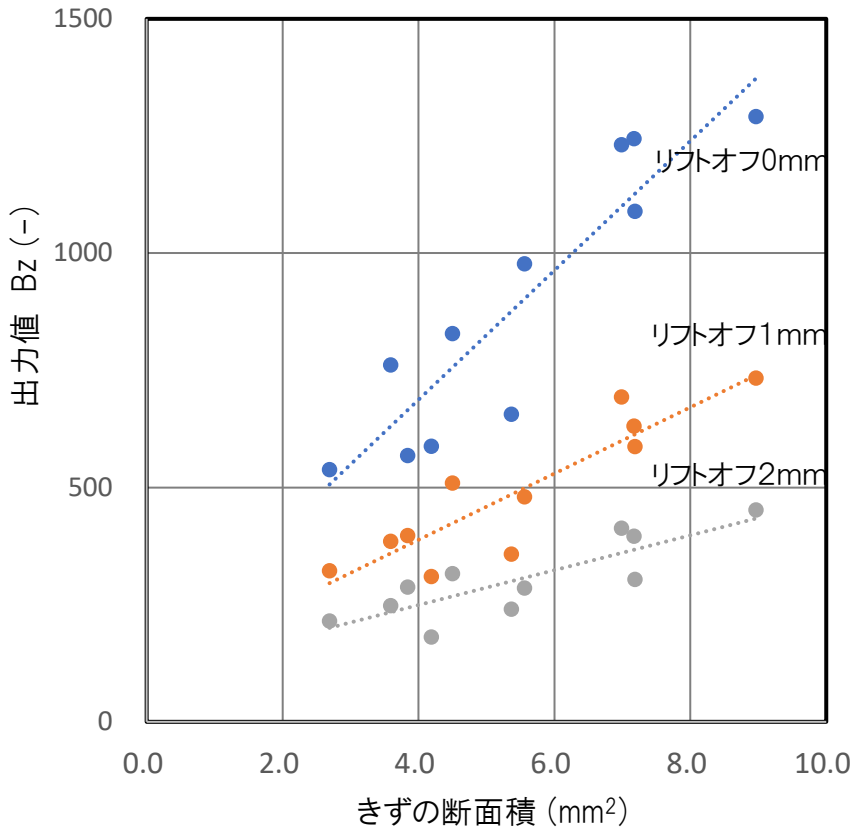
試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx(ー)			Bz(ー)		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	374	317	253	538	322	215
S64		3.0	1.4		4.2	425	272	187	588	310	181
S65		3.0	1.8		5.4	452	222	127	656	358	240
S66		4.0	0.9		3.6	443	220	151	761	385	248
S67		4.0	1.4		5.6	658	354	232	977	480	285
S68		4.0	1.8		7.2	705	494	256	1089	587	304
S69		5.0	0.9		4.5	508	333	227	828	509	316
S70		5.0	1.4		7.0	623	339	344	1231	693	413
S71		5.0	1.8		9.0	725	534	357	1291	733	452
S72		4.5	1.6		7.2	734	378	226	1244	631	396
S73		3.5	1.1		3.8	379	248	153	568	397	287

Bx、Bz ： 探傷器の出力値



きずの大きさの影響 （Bx）



きずの大きさの影響 （Bz）

きずの大きさの影響（R7-TP４、基準化）

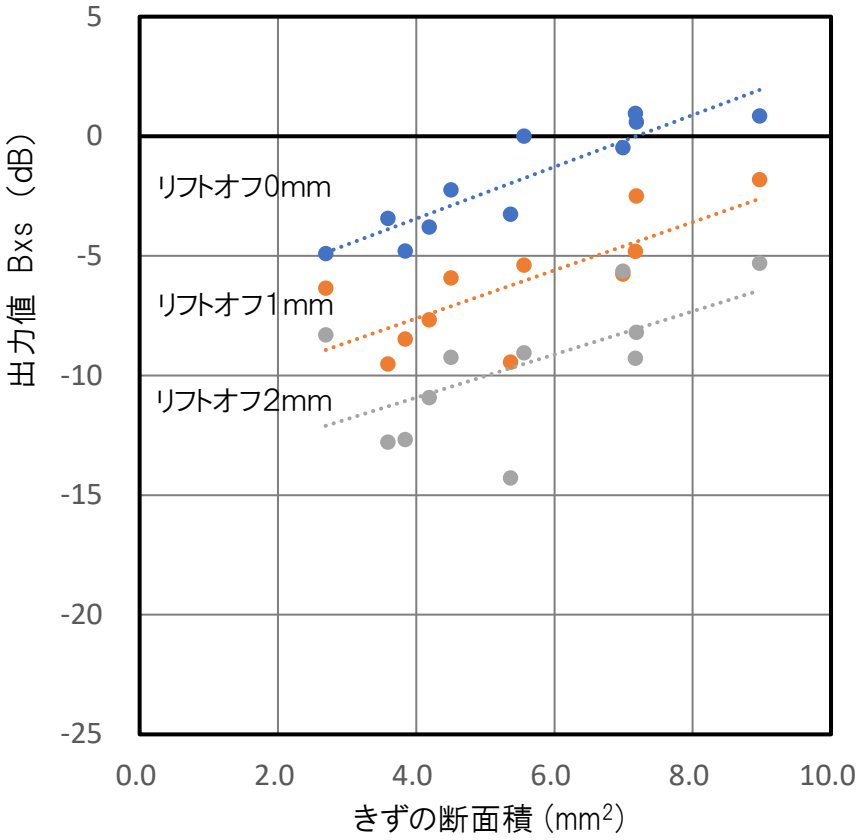
試験条件

チーム名	A　社	試験者	熟練者		
年月日	2025年11月12日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式：TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

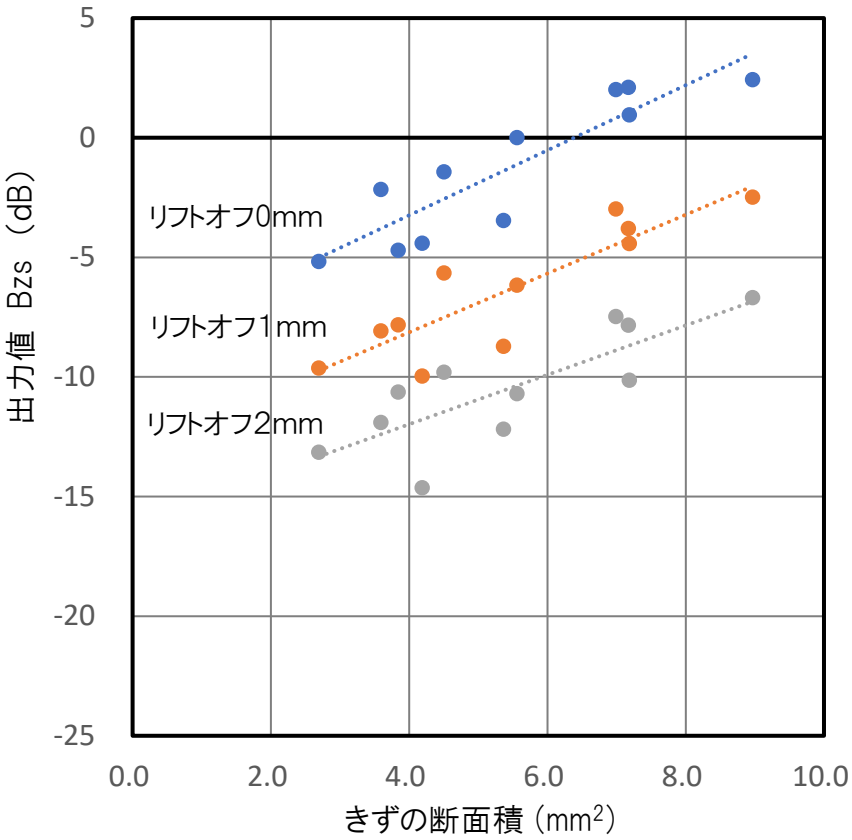
試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bxs (dB)			Bzs (dB)		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	-4.9	-6.3	-8.3	-5.2	-9.6	-13.1
S64		3.0	1.4		4.2	-3.8	-7.7	-10.9	-4.4	-10.0	-14.6
S65		3.0	1.8		5.4	-3.3	-9.4	-14.3	-3.5	-8.7	-12.2
S66		4.0	0.9		3.6	-3.4	-9.5	-12.8	-2.2	-8.1	-11.9
S67		4.0	1.4		5.6	0.0	-5.4	-9.1	0.0	-6.2	-10.7
S68		4.0	1.8		7.2	0.6	-2.5	-8.2	0.9	-4.4	-10.1
S69		5.0	0.9		4.5	-2.2	-5.9	-9.2	-1.4	-5.7	-9.8
S70		5.0	1.4		7.0	-0.5	-5.8	-5.6	2.0	-3.0	-7.5
S71		5.0	1.8		9.0	0.8	-1.8	-5.3	2.4	-2.5	-6.7
S72		4.5	1.6		7.2	0.9	-4.8	-9.3	2.1	-3.8	-7.8
S73		3.5	1.1		3.8	-4.8	-8.5	-12.7	-4.7	-7.8	-10.6

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



きずの大きさの影響 （Bxs）



きずの大きさの影響 （Bzs）

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、0ｍｍ、シングルA）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2026年2月7日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

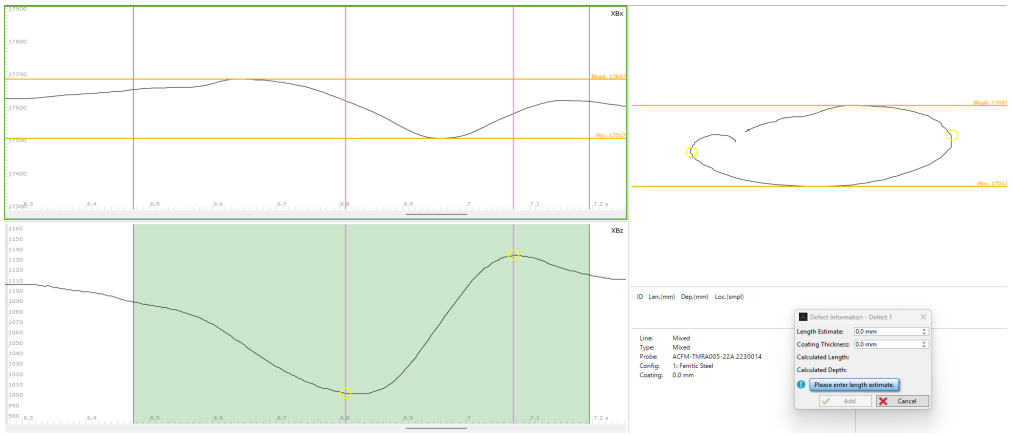
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	180	0.9	25	17.1	133	-0.3	14	19.6
S75 余盛中央		220	2.7	40	14.8	156	1.1	12	22.3
S76 下止端		213	2.4	62	10.7	143	0.4	39	11.3
S77 余盛横		168	0.3	8	26.4	122	-1.0	39	9.9
S78 余盛斜		139	-1.3	46	9.6	77	-5.0	8	19.7
S67 平板基準		162	ー	ー	ー	137	ー	ー	ー

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

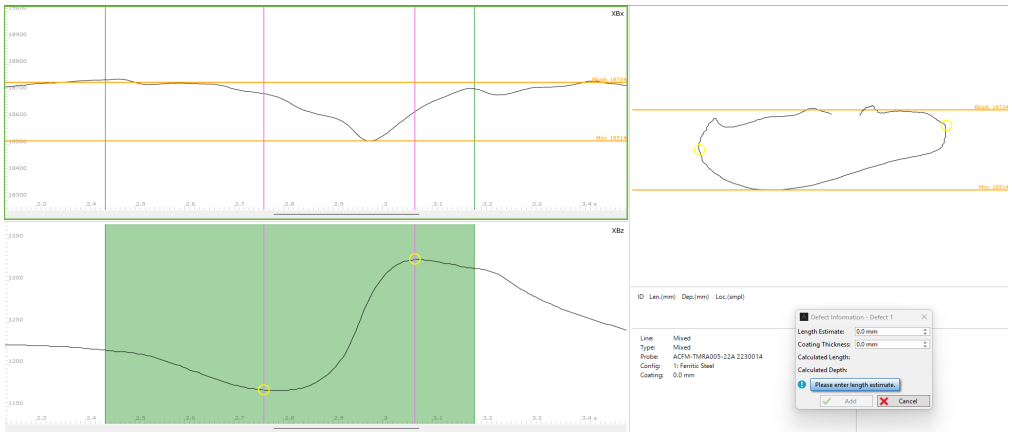
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

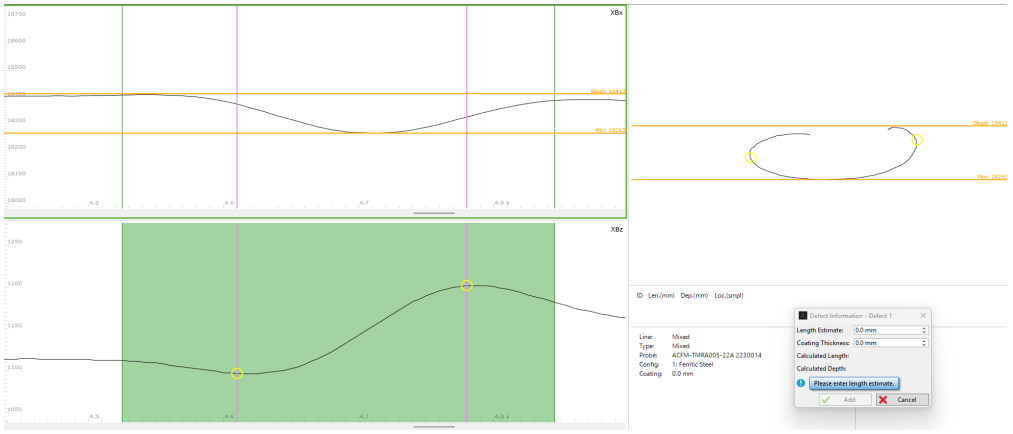
S74
上止端



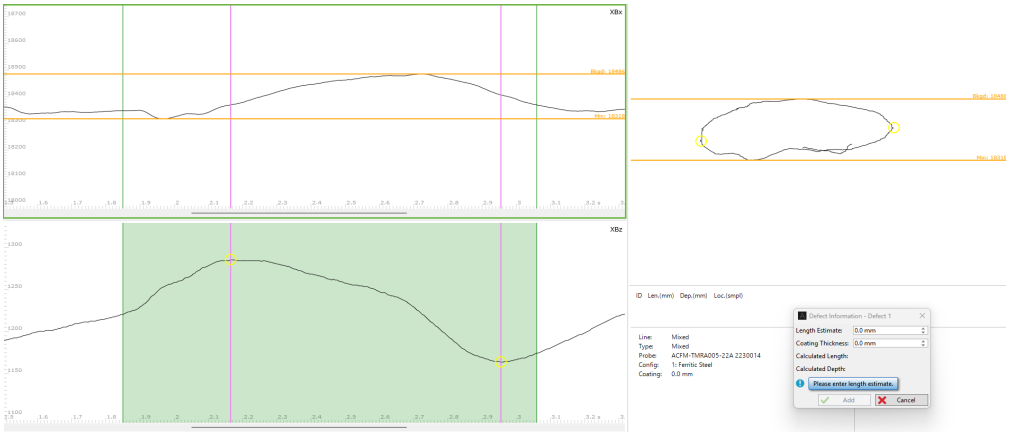
S75
余盛中央



S76
下止端

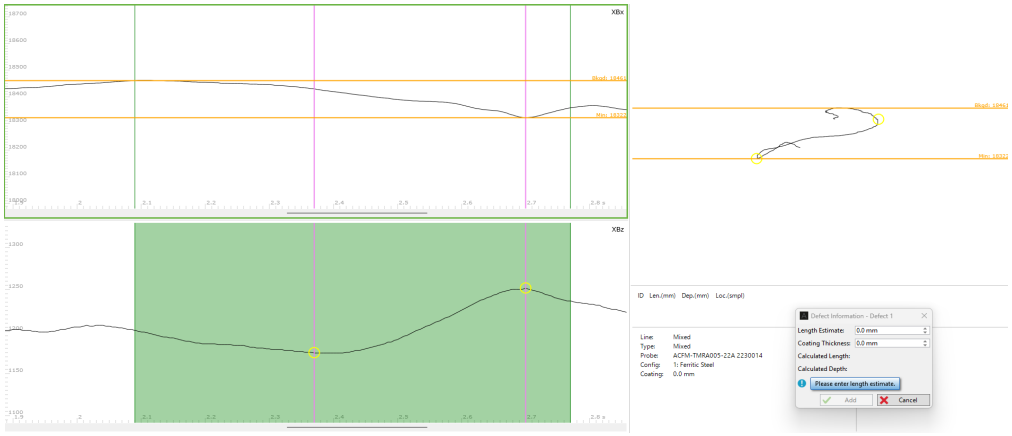


S77
余盛(横)



S78

余盛(斜)


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 0.0 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、１ｍｍ、シングルA）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2026年2月7日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	139	2.3	8	24.8	93	0.2	12	17.8
S75 余盛中央		154	3.2	29	14.5	107	1.4	2	34.6
S76 下止端		144	2.6	26	14.9	82	-0.9	22	11.4
S77 余盛横		109	0.2	50	6.8	70	-2.3	29	7.7
S78 余盛斜		60	-5.0	63	-0.4	64	-3.1	16	12.0
S67 平板基準		107	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

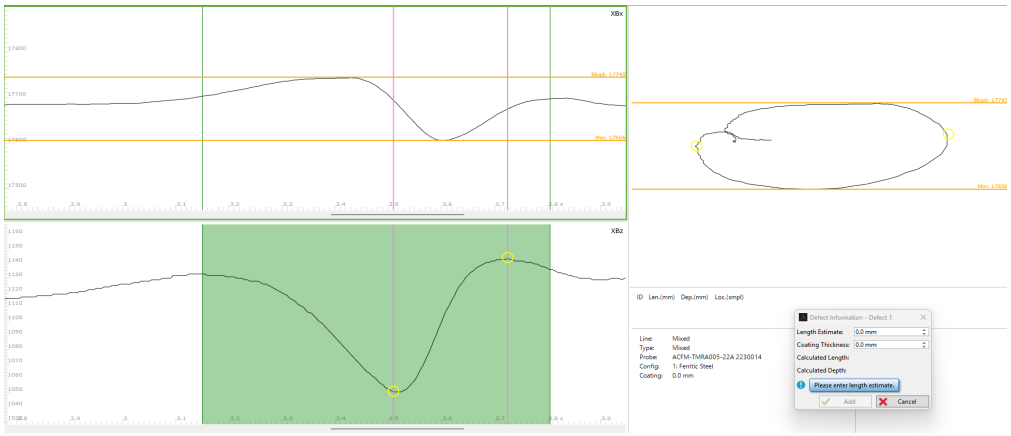
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

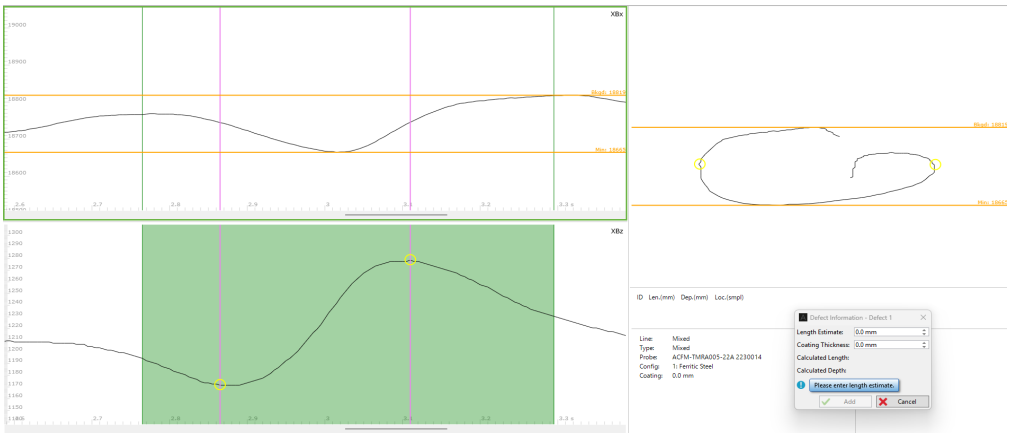
S74

上止端



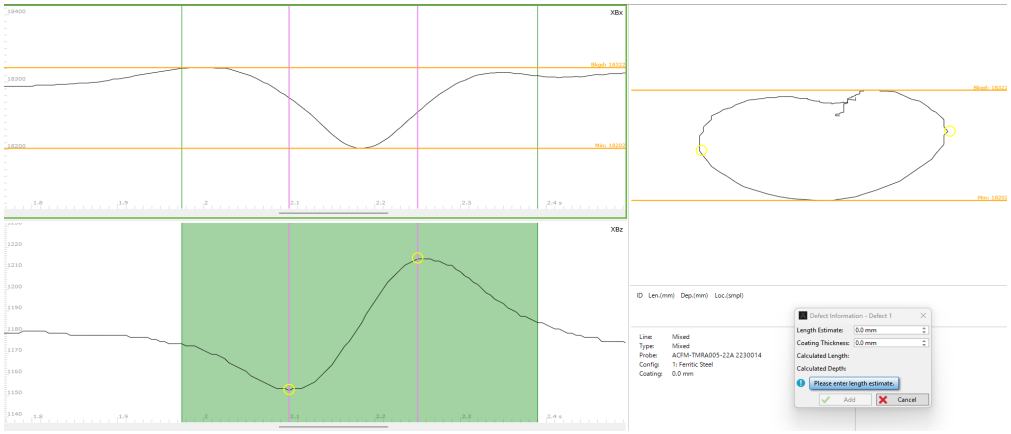
S75

余盛中央



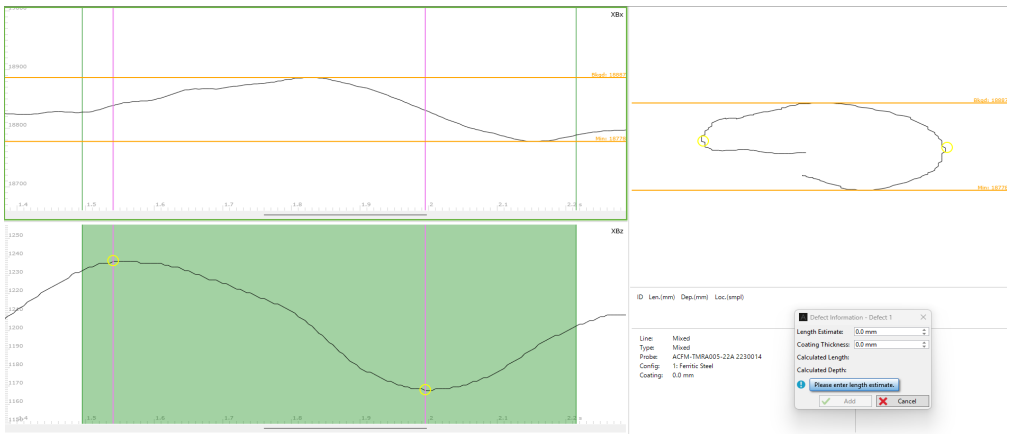
S76

下止端



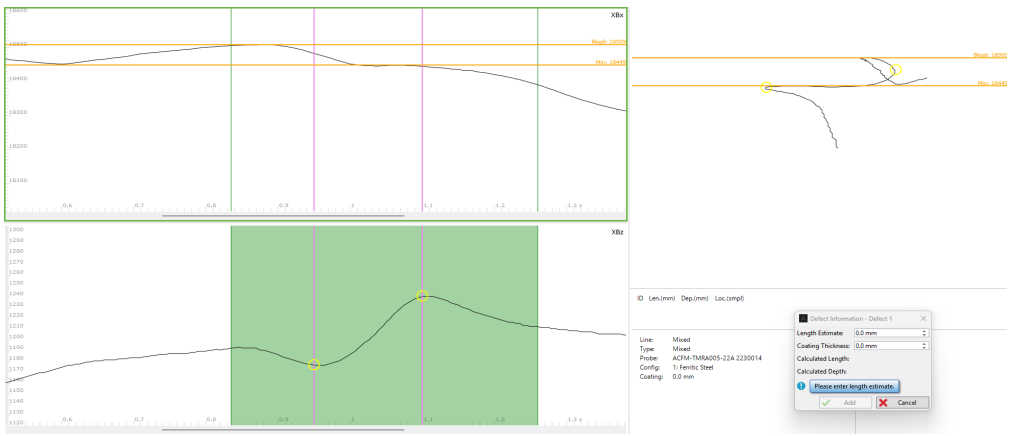
S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、２ｍｍ、シングルA）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2026年2月7日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	87	2.8	33	8.4	60	0.9	22	8.7
S75 余盛中央		100	4.0	4	28.0	72	2.5	7	20.2
S76 下止端		67	0.5	29	7.3	50	-0.7	13	11.7
S77 余盛横		75	1.5	5	23.5	47	-1.2	16	9.4
S78 余盛斜		39	-4.2	75	-5.7	35	-3.8	18	5.8
S67 平板基準		63	ー	ー	ー	54	ー	ー	ー

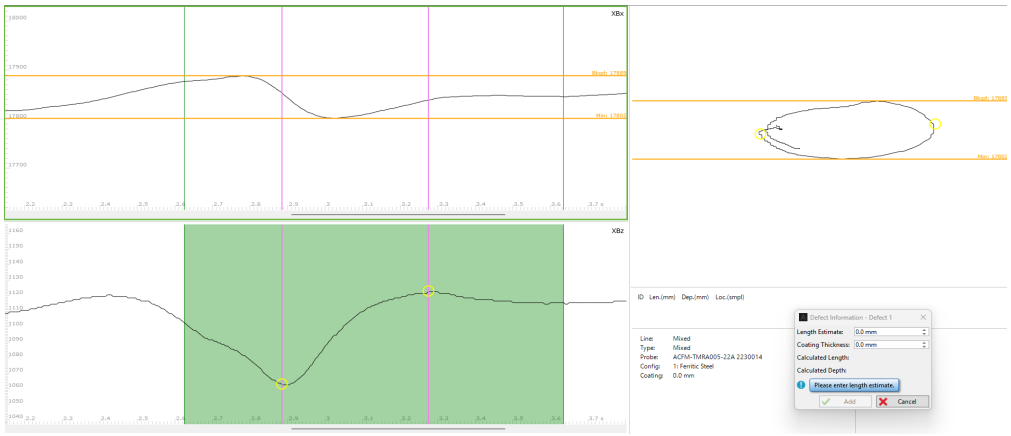
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

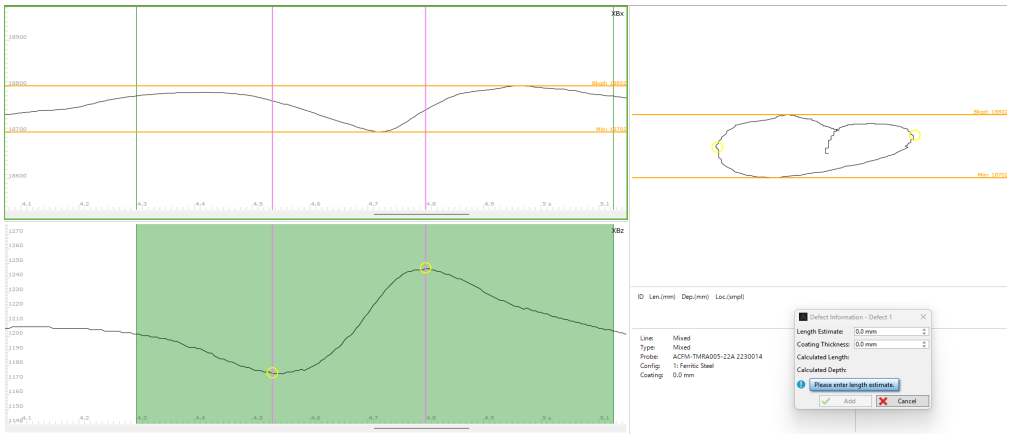
S74

上止端



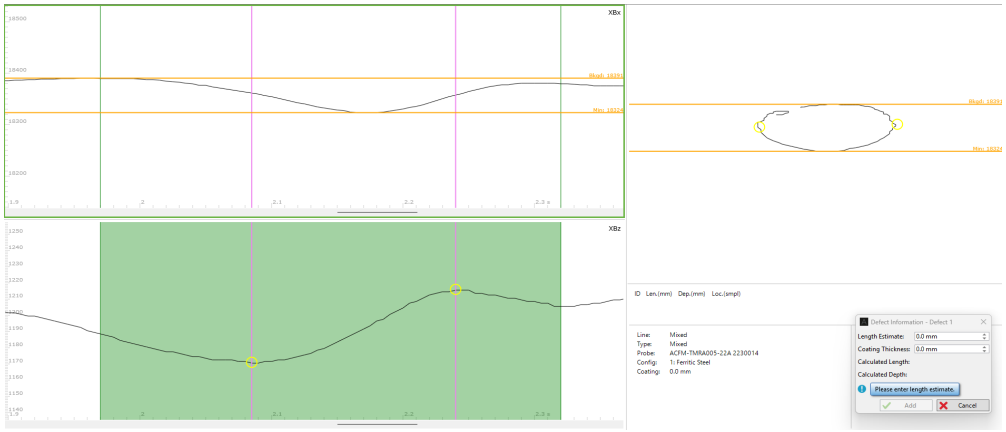
S75

余盛中央



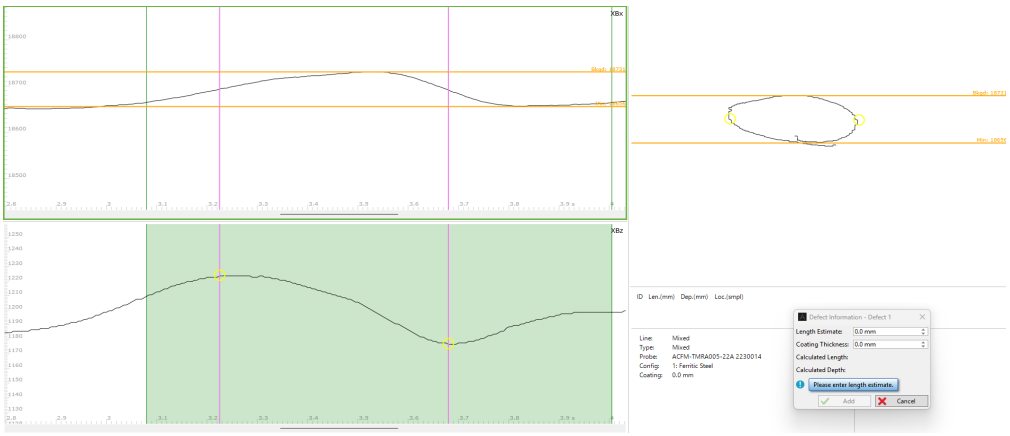
S76

下止端



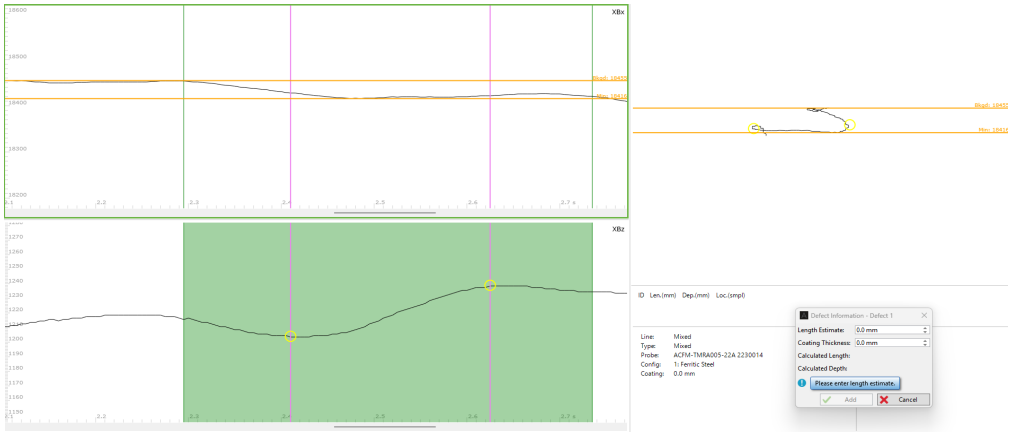
S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(smpl)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TMRA005-22A 2230014
Config: 1: Ferritic Steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 0.0 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者	
年月日	2026年2月7日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	180	139	87		133	93	60	
S75 余盛中央		220	154	100		156	107	72	
S76 下止端		213	144	67		143	82	50	
S77 余盛横		168	109	75		122	70	47	
S78 余盛斜		139	60	39		77	64	35	
S67 平板基準		162	ー	ー		137	ー	ー	

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、シングルA、基準化）

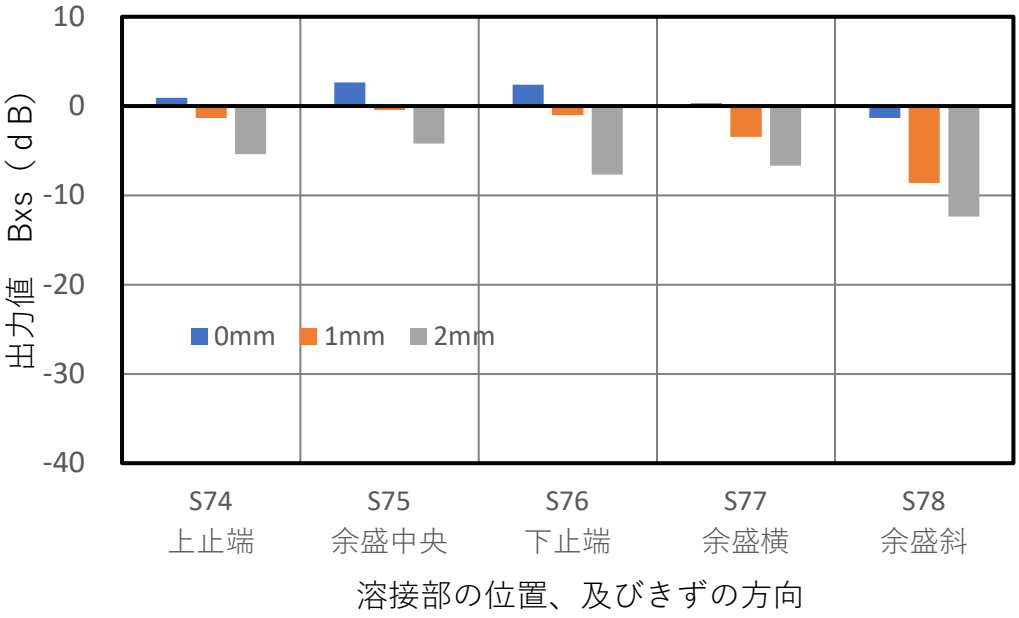
試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2026年2月7日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

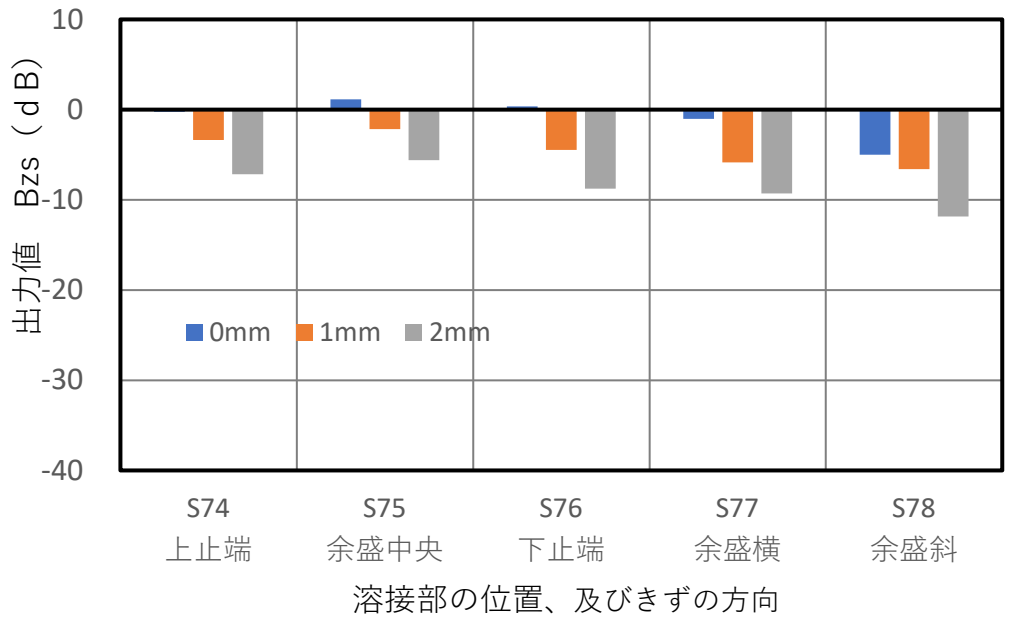
試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	0.9	-1.3	-5.4		-0.3	-3.4	-7.2	
S75 余盛中央		2.7	-0.4	-4.2		1.1	-2.1	-5.6	
S76 下止端		2.4	-1.0	-7.7		0.4	-4.5	-8.8	
S77 余盛横		0.3	-3.4	-6.7		-1.0	-5.8	-9.3	
S78 余盛斜		-1.3	-8.6	-12.4		-5.0	-6.6	-11.9	

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部の形状による影響　TP-5、シングルA、Bxs



溶接部の形状による影響　TP-5、シングルA、Bzs

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、0ｍｍ、3chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		288	4.5	240	1.6	111	-2.6	85	2.3
S76 下止端		248	3.2	63	11.9	167	0.9	13	22.2
S77 余盛横		236	2.7	76	9.8	134	-1.0	34	11.9
S78 余盛斜		199	1.3	85	7.4	84	-5.0	29	9.2
S67 平板基準		172	ー	ー	ー	150	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（−）とした。

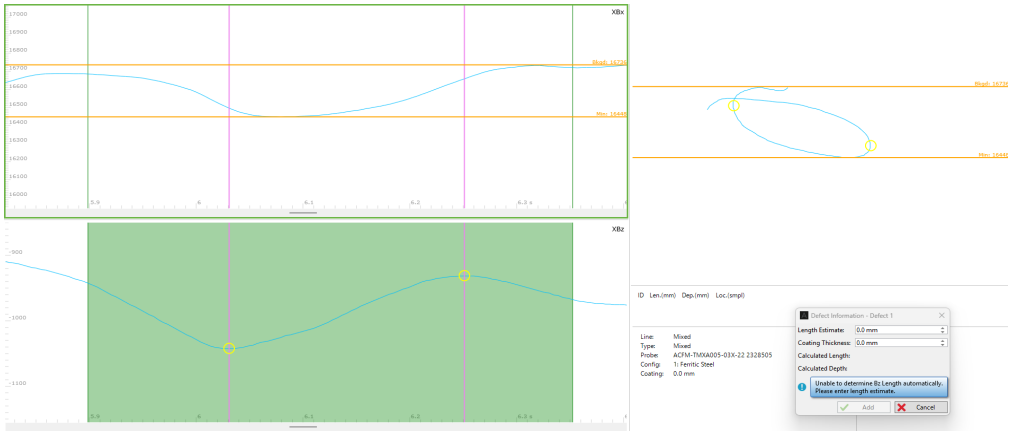
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

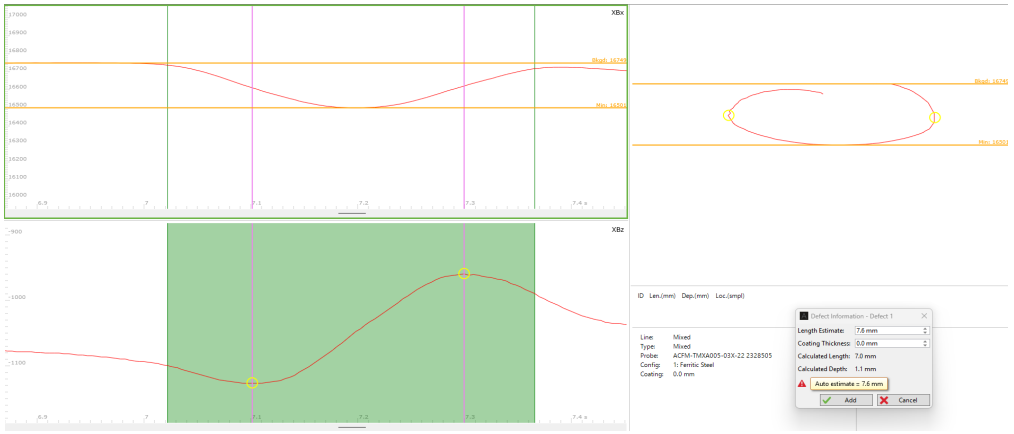
S75

余盛中央



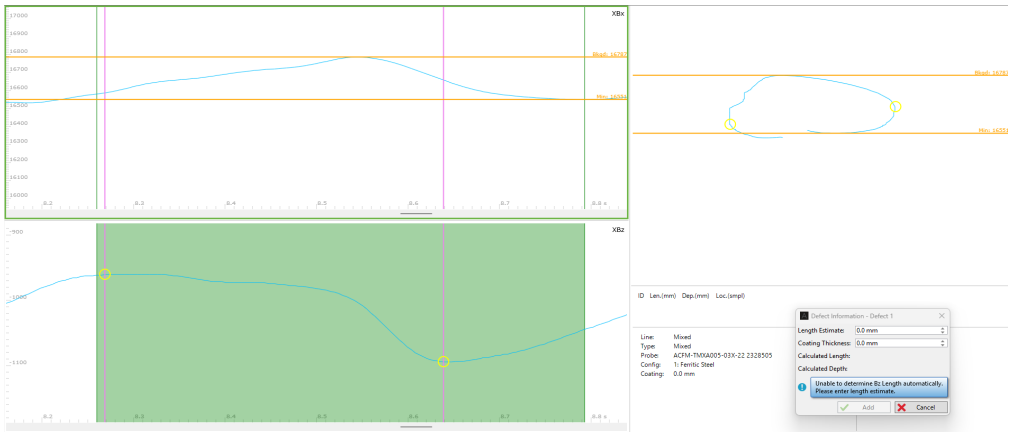
S76

下止端



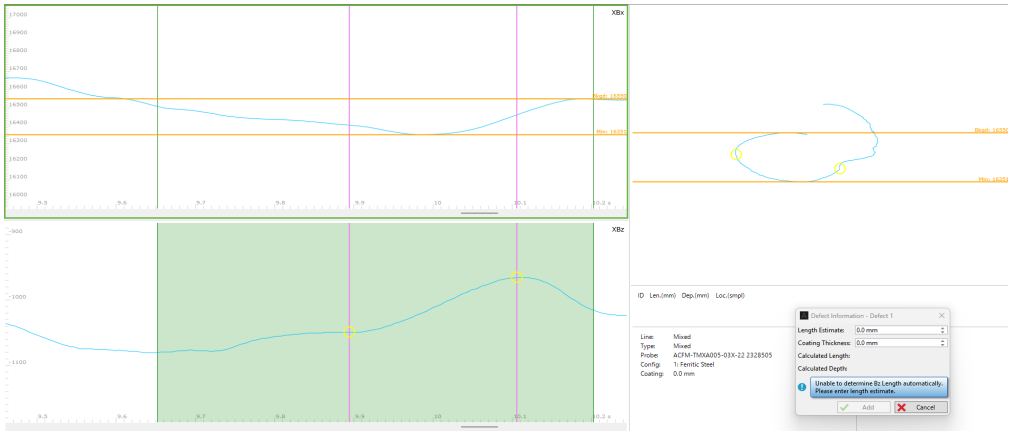
S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)



溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、１ｍｍ、3chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	1　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		244	5.5	31	17.9	120	-0.5	3	32.0
S76 下止端		161	1.9	48	10.5	101	-2.0	2	34.1
S77 余盛横		193	3.5	41	13.5	90	-3.0	8	21.0
S78 余盛斜		168	2.3	111	3.6	64	-6.0	18	11.0
S67 平板基準		129	ー	ー	ー	127	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（－）とした。

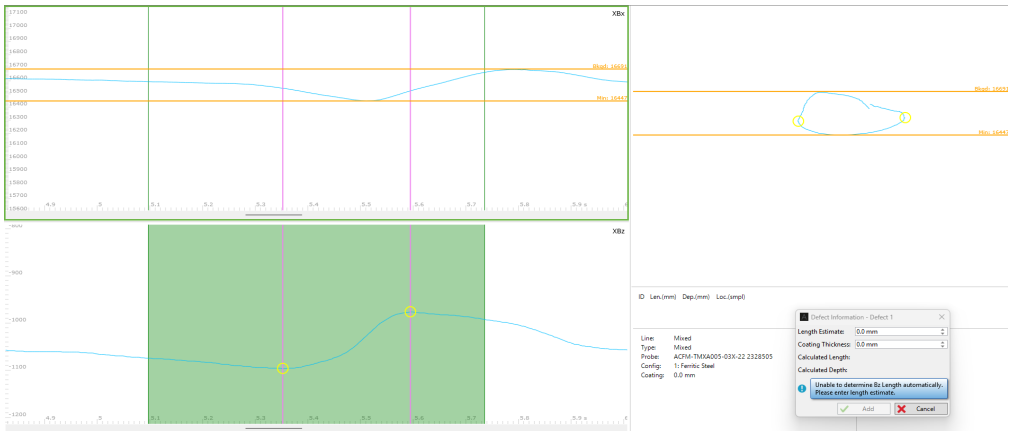
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

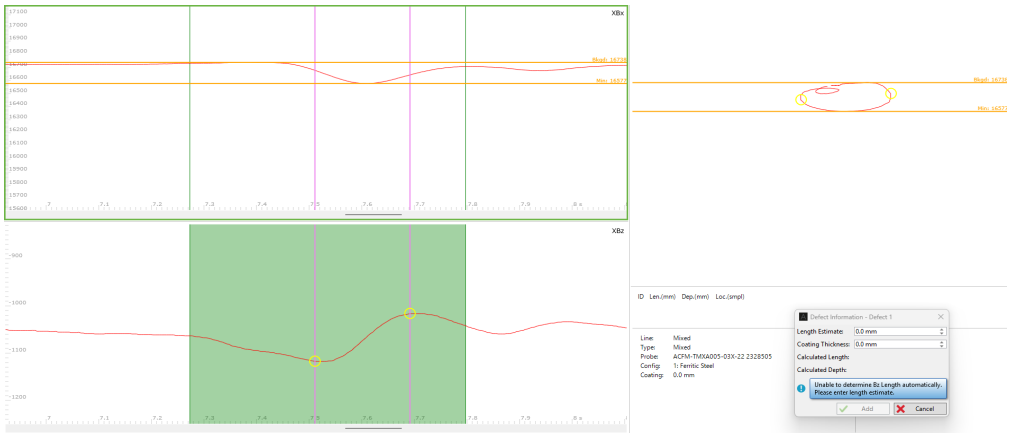
S75

余盛中央



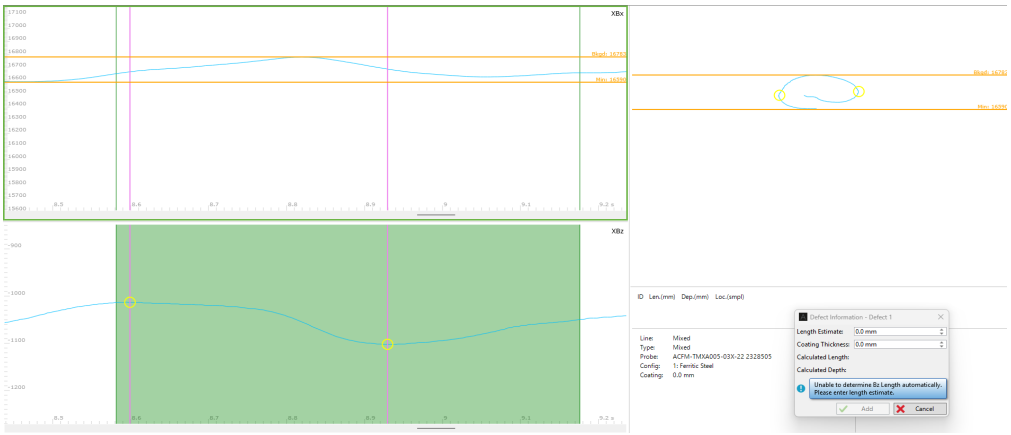
S76

下止端



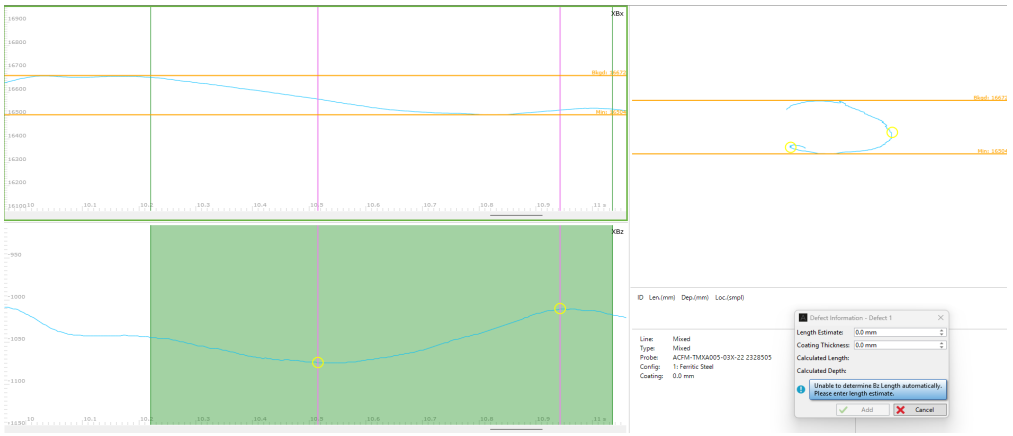
S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)



溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、２ｍｍ、3chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		86	0.1	79	0.7	59	-1.1	4	23.4
S76 下止端		95	1.0	24	12.0	60	-1.0	8	17.5
S77 余盛横		93	0.8	62	3.5	61	-0.8	17	11.1
S78 余盛斜		85	0.0	70	1.7	51	-2.4	10	14.2
S67 平板基準		85	ー	ー	ー	67	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（－）とした。

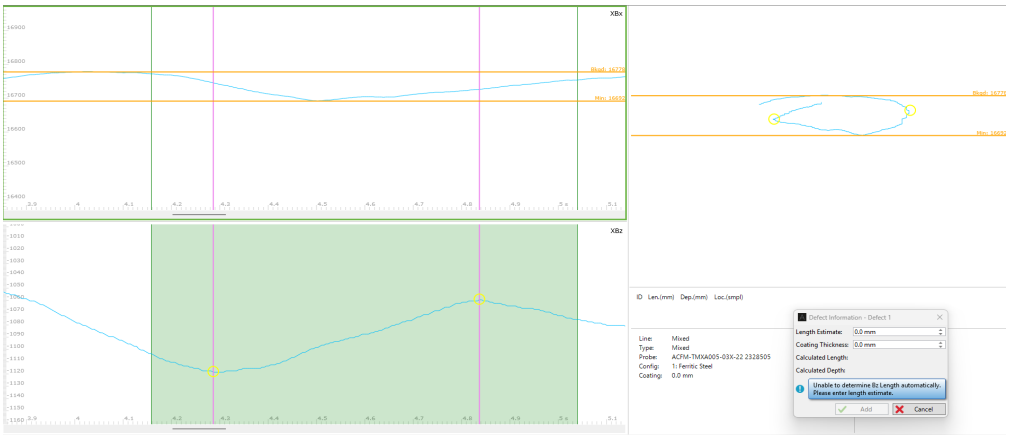
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

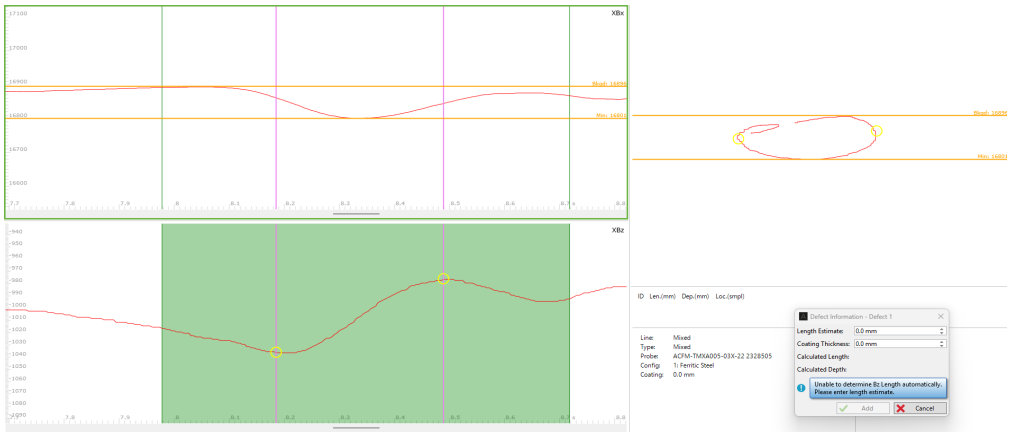
S75

余盛中央



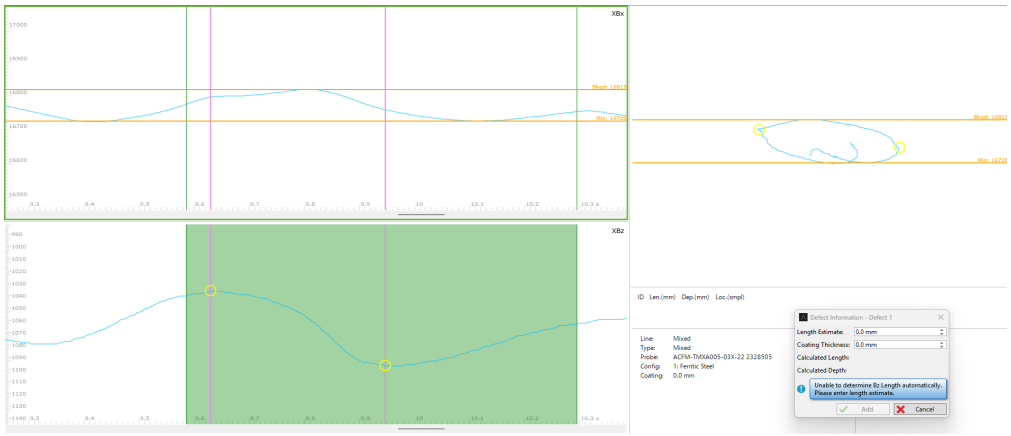
S76

下止端



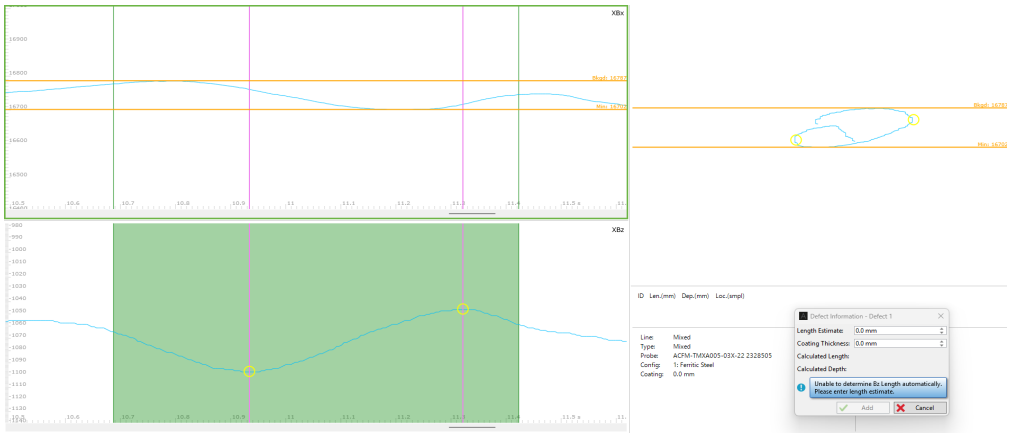
S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)



溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		288	244	86		111	120	59	
S76 下止端		248	161	95		167	101	60	
S77 余盛横		236	193	93		134	90	61	
S78 余盛斜		199	168	85		84	64	51	
S67 平板基準		172	ー	ー		150	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

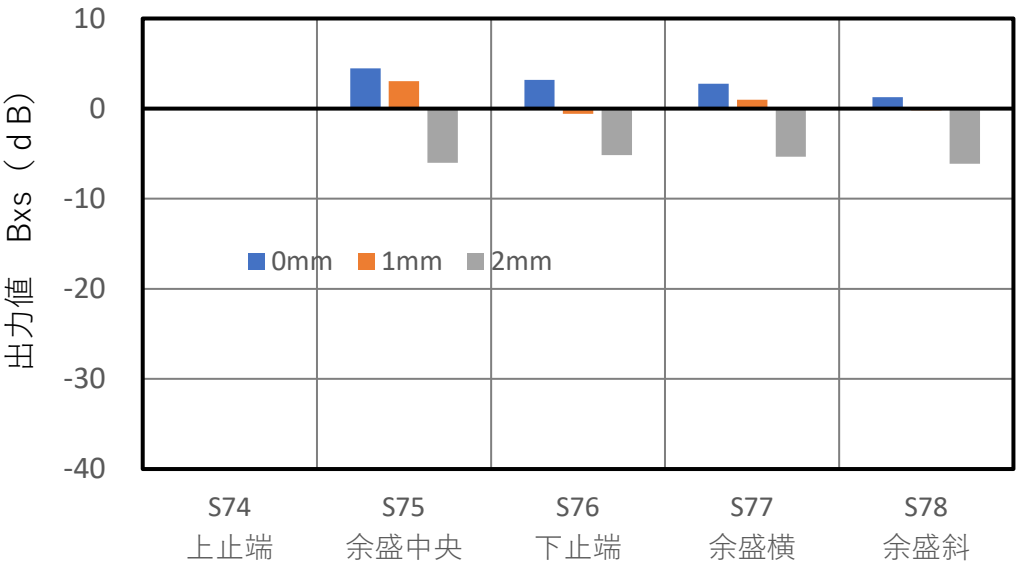
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		4.5	3.0	-6.0		-2.6	-1.9	-8.1	
S76 下止端		3.2	-0.6	-5.2		0.9	-3.4	-8.0	
S77 余盛横		2.7	1.0	-5.3		-1.0	-4.4	-7.8	
S78 余盛斜		1.3	-0.2	-6.1		-5.0	-7.4	-9.4	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

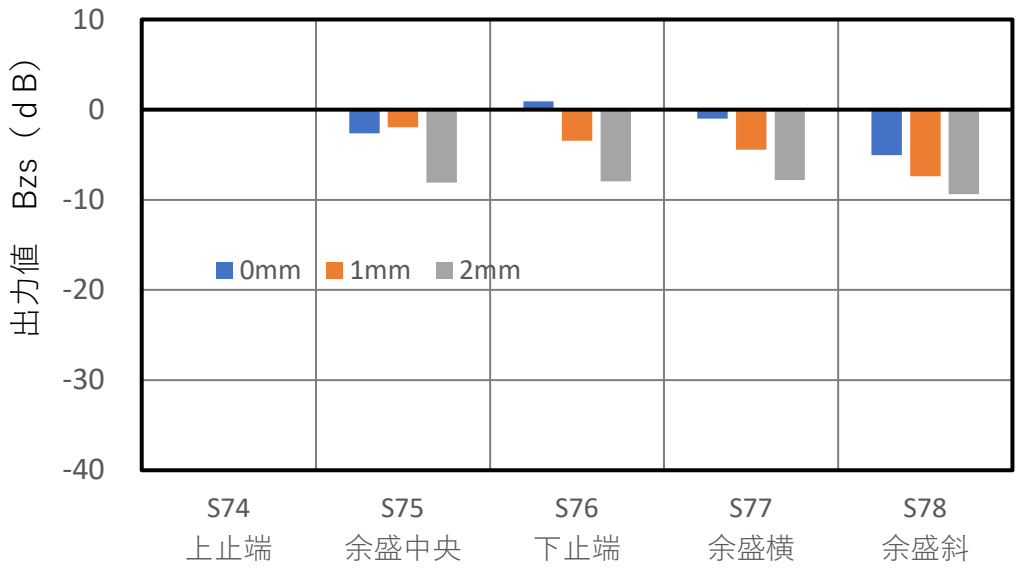
※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（－）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部の形状による影響　TP-5、3chマルチ、Bxs



溶接部の形状による影響　TP-5、3chマルチ、Bzs

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、0ｍｍ、8chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	931	3.0	270	10.8	847	-1.2	66	22.2
S75 余盛中央		464	-3.0	148	9.9	572	-4.6	11	34.3
S76 下止端		450	-3.3	224	6.1	574	-4.6	59	19.8
S77 余盛横		540	-1.7	349	3.8	620	-4.0	146	12.6
S78 余盛斜		313	-6.5	270	1.3	178	-14.8	33	14.6
S67 平板基準		658	ー	ー	ー	977	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

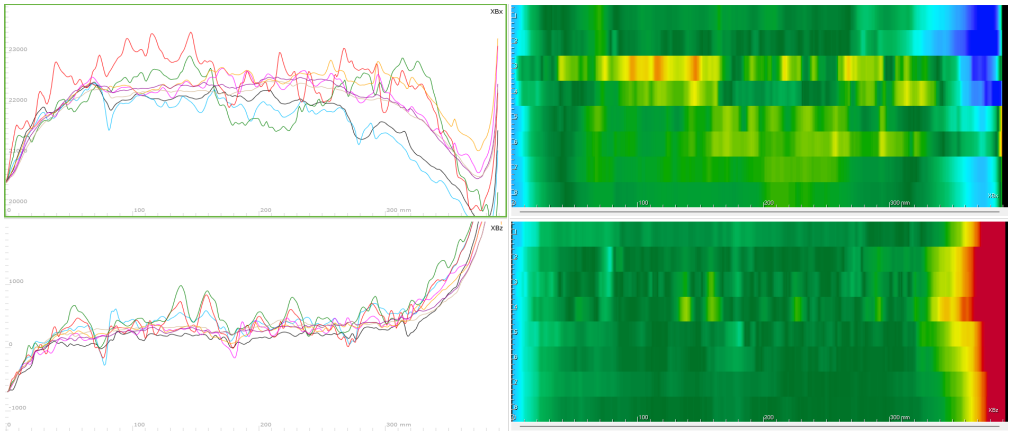
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

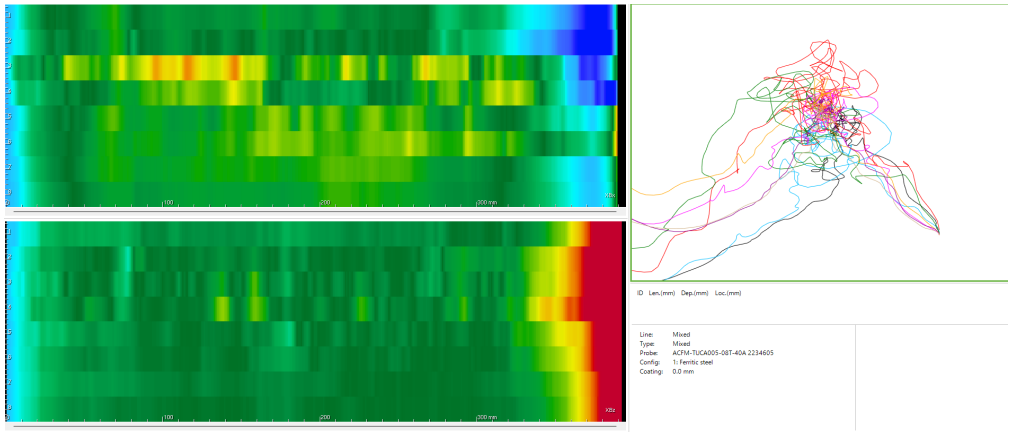
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

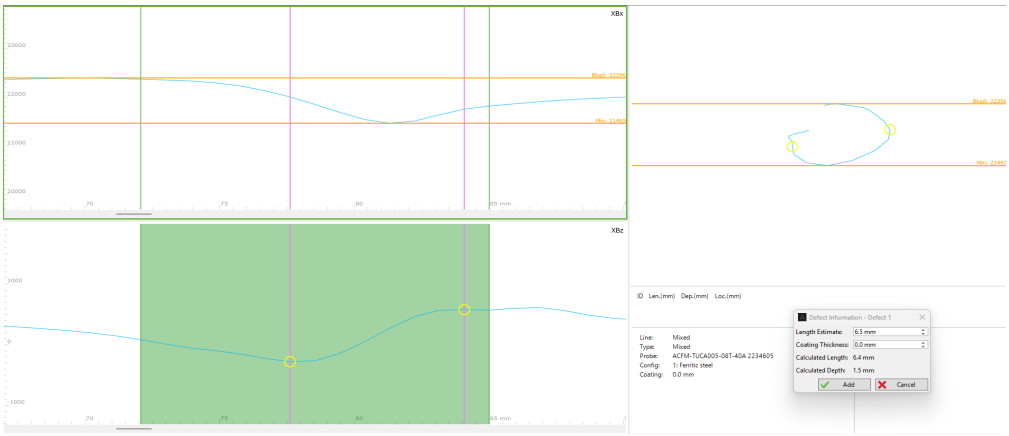
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット



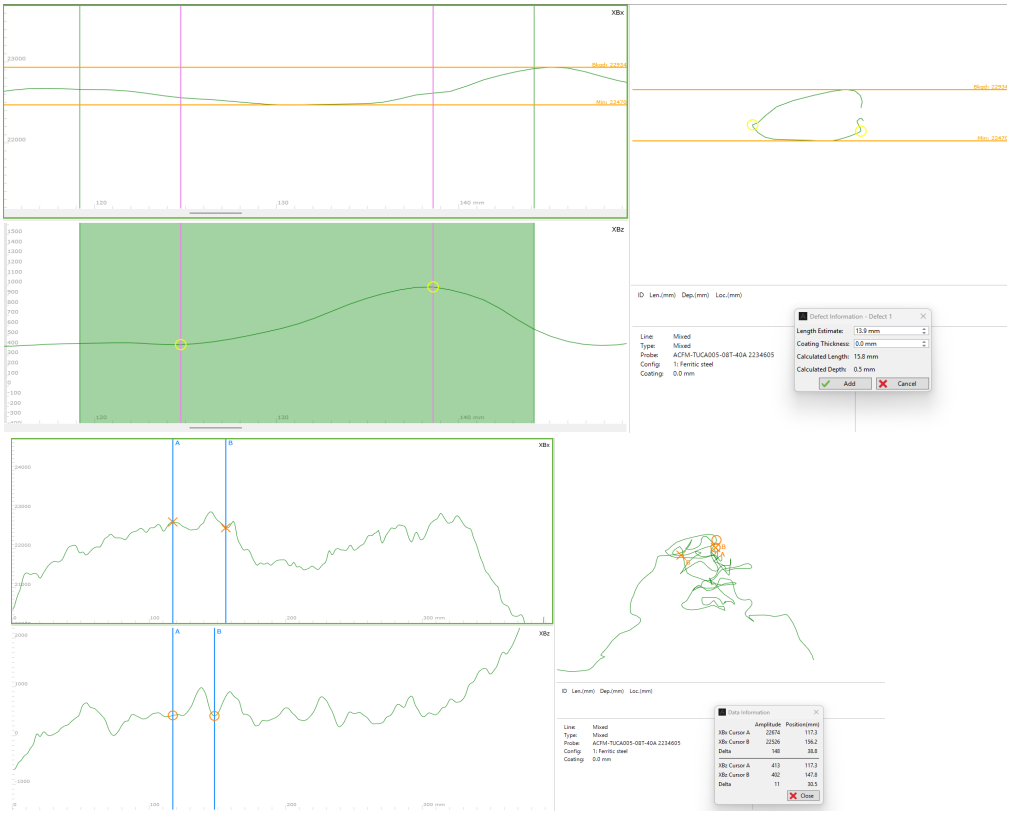
S74
上止端





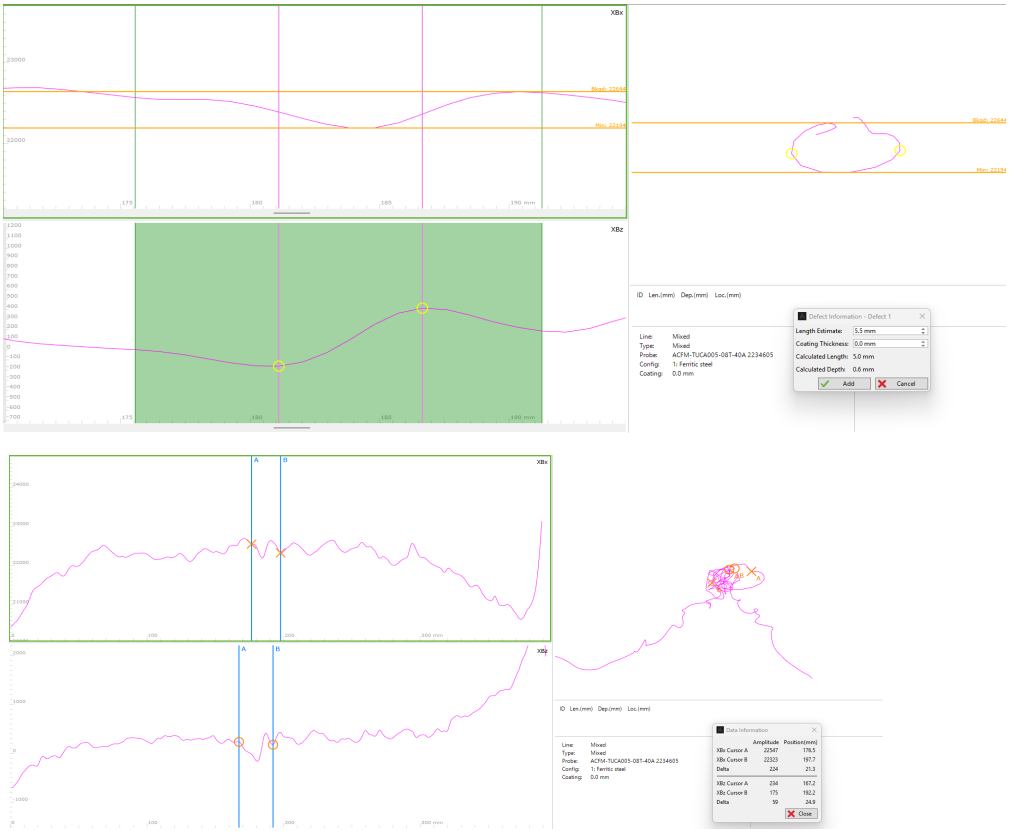
S75

余盛中央



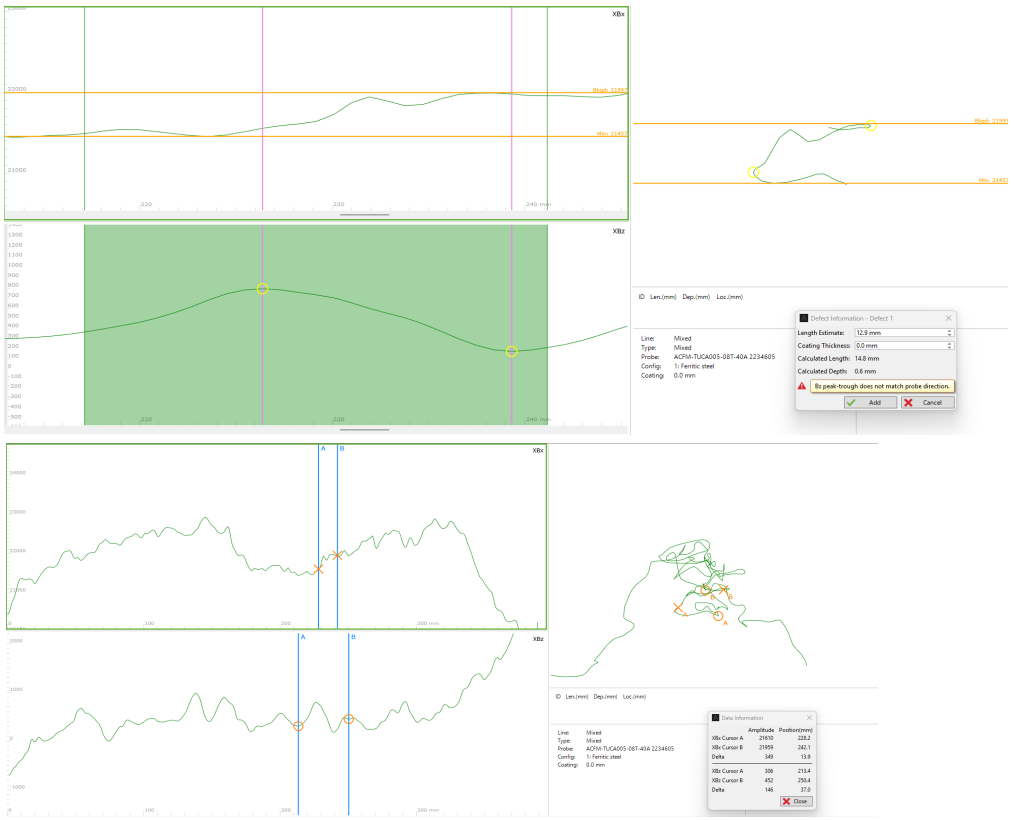
S76

下止端



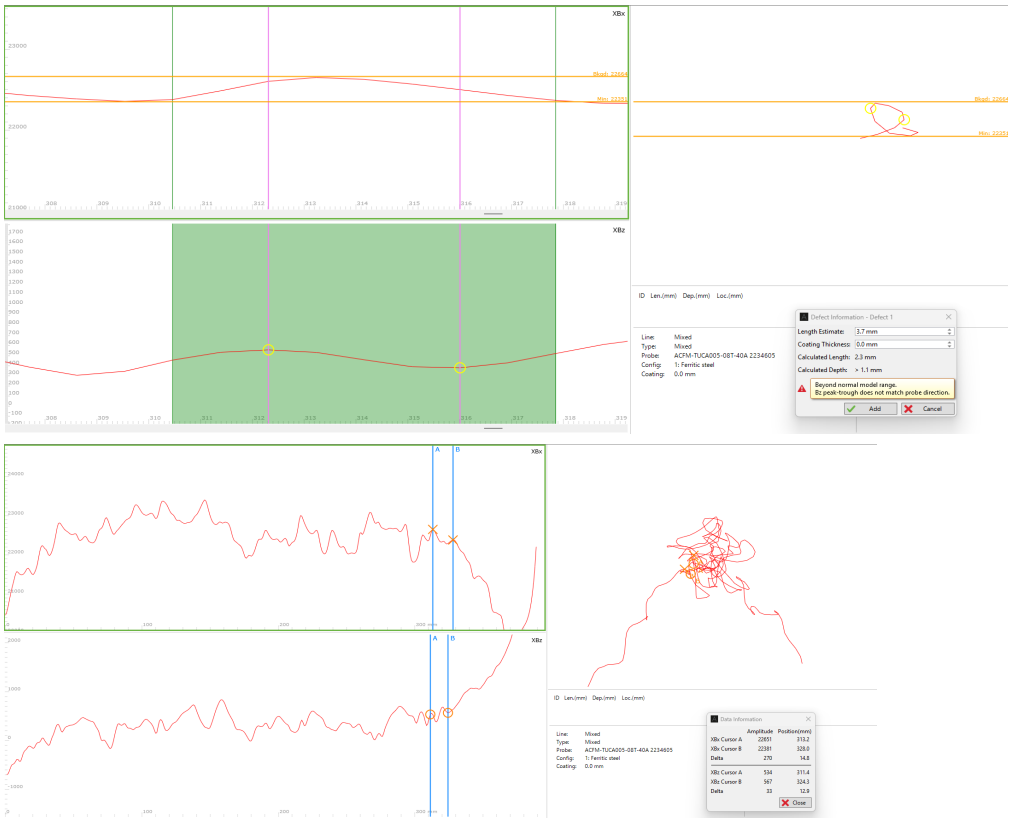
S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)



溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、１ｍｍ、8chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	1　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S74 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	931	8.4	33	29.0	845	4.9	68	21.9
S75 余盛中央		×	※	×	※	×	※	×	※
S76 下止端		381	0.6	170	7.0	435	-0.9	27	24.1
S77 余盛横		×	※	×	※	×	※	×	※
S78 余盛斜		×	※	※	※	×	※	※	※
S67 平板基準		354	ー	ー	ー	480	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

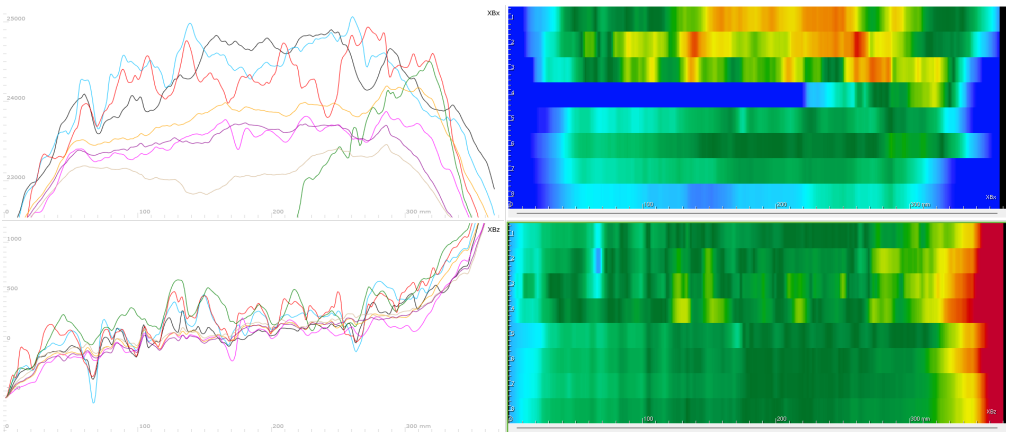
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

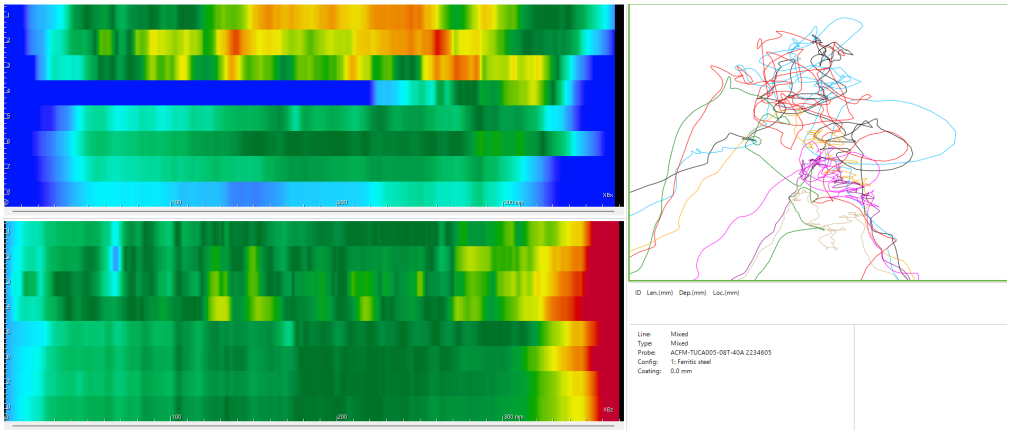
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

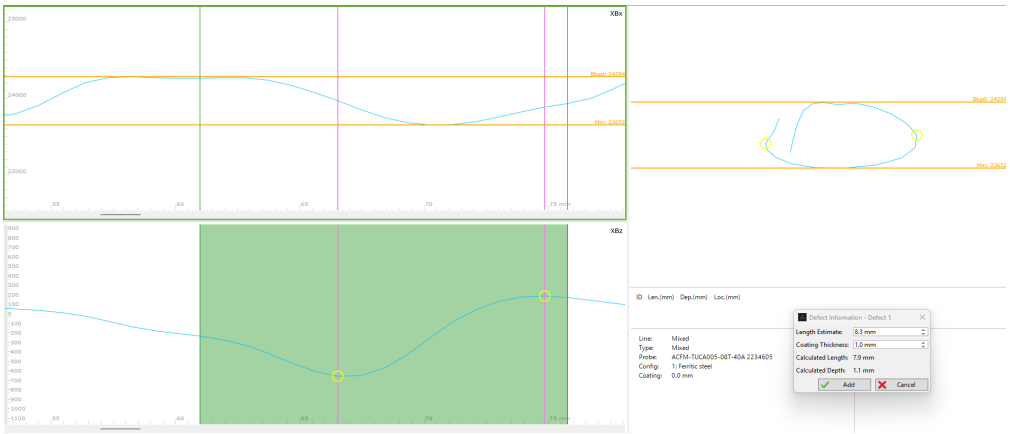
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット



S74
上止端



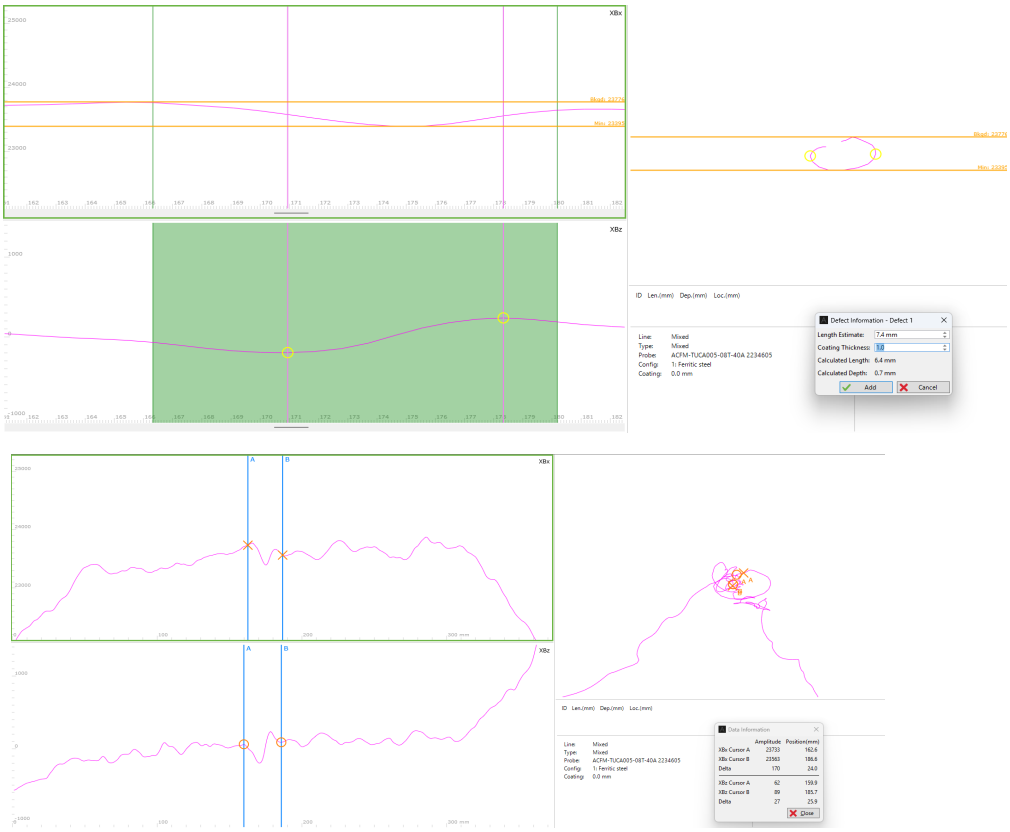


S75

余盛中央

S76

下止端



S77

余盛(横)

S78

余盛(斜)

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、２ｍｍ、8chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S74 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	402	4.8	72	14.9	480	4.5	178	8.6
S75 余盛中央		368	4.0	132	8.9	331	1.3	131	8.1
S76 下止端		×	※	×	※	×	※	×	※
S77 余盛横		×	※	×	※	×	※	×	※
S78 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		232	ー	ー	ー	285	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

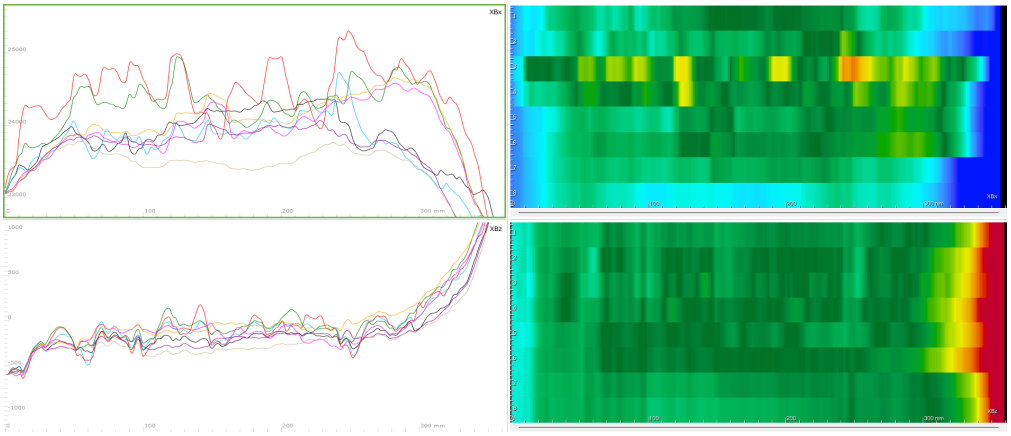
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

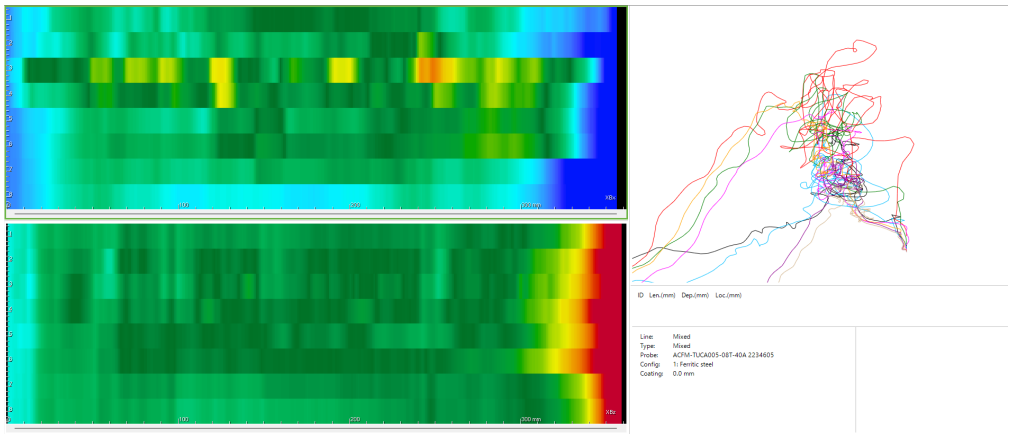
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

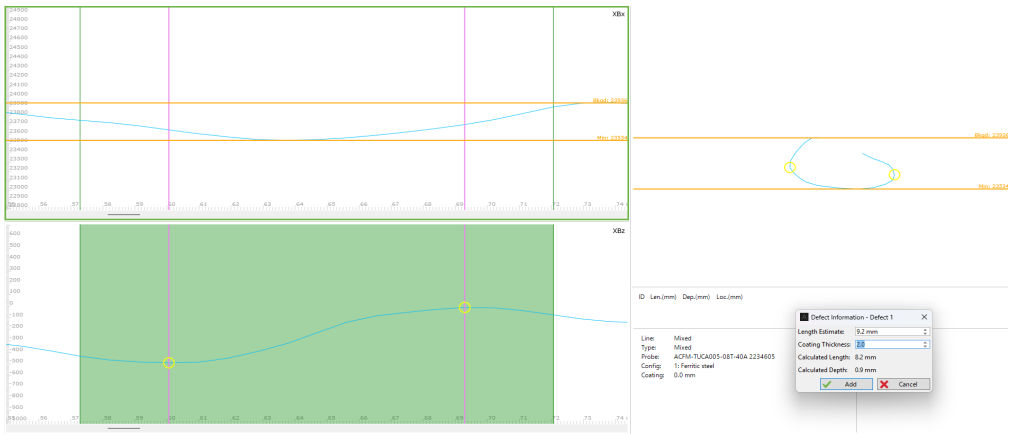
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット



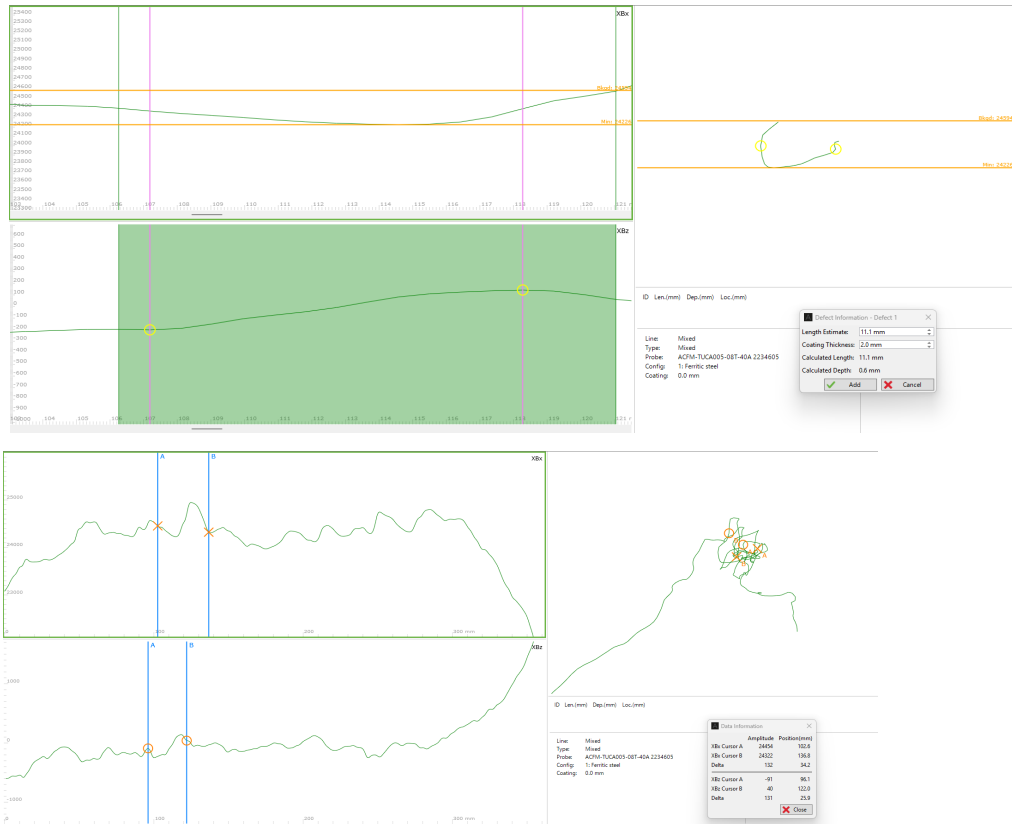
S74
上止端





S75

余盛中央



S76

下止端

S77

余盛(横)

S78

余盛(斜)

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、8chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	931	931	402		847	845	480	
S75 余盛中央		464	×	368		572	×	331	
S76 下止端		450	381	×		574	435	×	
S77 余盛横		540	×	×		620	×	×	
S78 余盛斜		313	×	×		178	×	×	
S67 平板基準		658	ー	ー		977	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、8chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

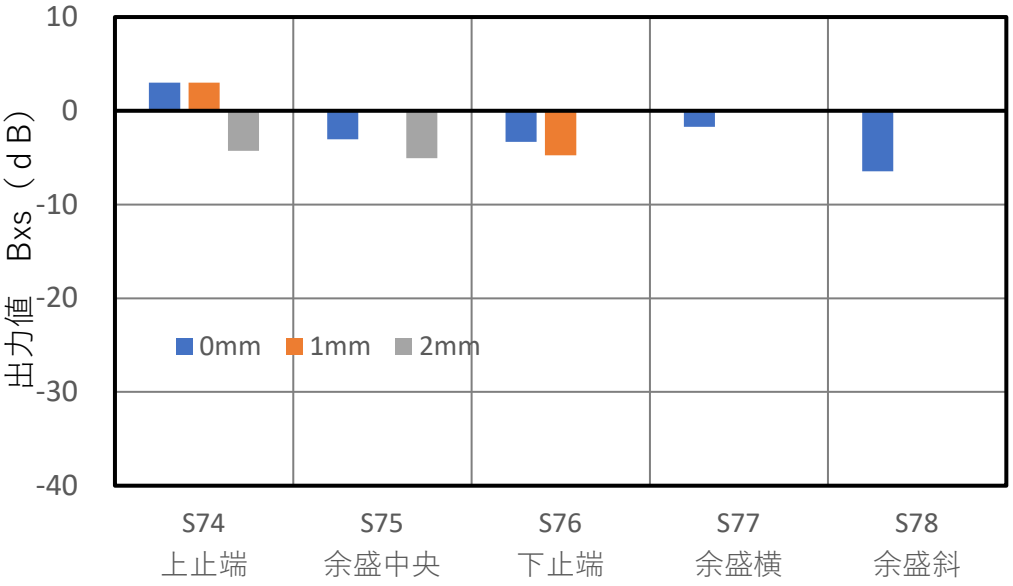
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	3.0	3.0	-4.3		-1.2	-1.3	-6.2	
S75 余盛中央		-3.0	×	-5.0		-4.6	×	-9.4	
S76 下止端		-3.3	-4.7	×		-4.6	-7.0	×	
S77 余盛横		-1.7	×	×		-4.0	×	×	
S78 余盛斜		-6.5	×	×		-14.8	×	×	

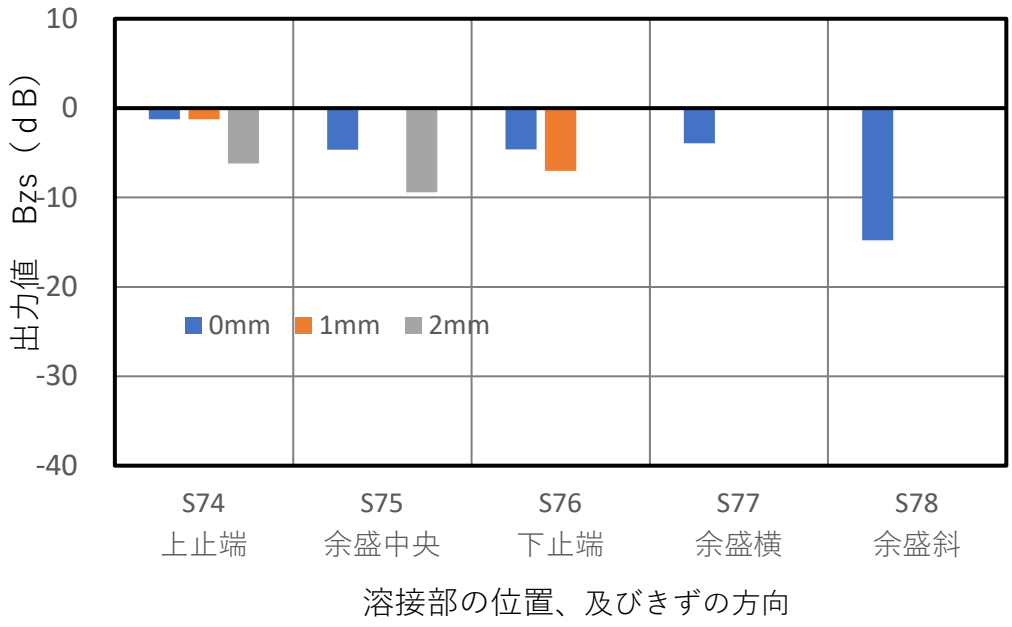
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部の形状による影響　TP-5、8chマルチ、Bxs



溶接部の形状による影響　TP-5、8chマルチ、Bzs

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、0ｍｍ、シングルA）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2026年2月7日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（—）	Bxs（dB）	ノイズ（—）	S/N（dB）	Bz（—）	Bzs（dB）	ノイズ（—）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	172	0.5	4	32.7	150	0.8	7	26.6
S80 余盛中央		214	2.4	36	15.5	170	1.9	96	5.0
S81 下止端		241	3.5	129	5.4	179	2.3	78	7.2
S82 余盛横		119	-2.7	14	18.6	109	-2.0	7	23.8
S83 余盛斜		104	-3.8	66	3.9	106	-2.2	21	14.1
S67 平板基準		162	—	—	—	137	—	—	—

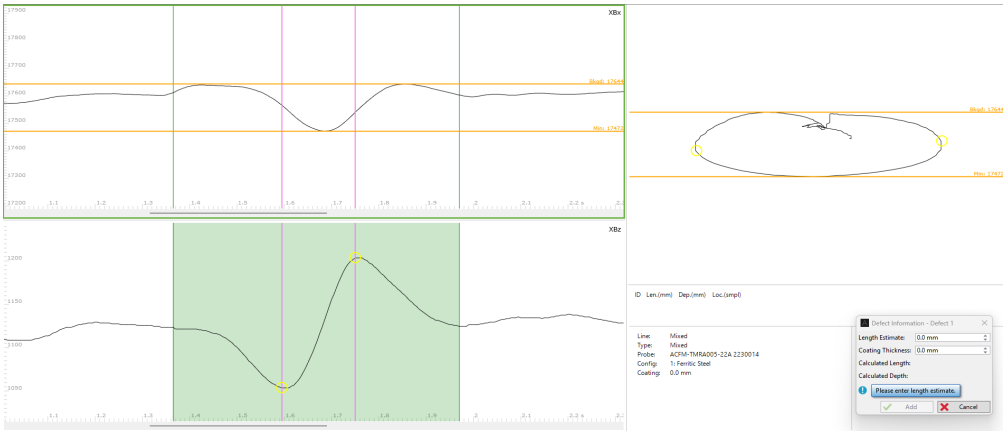
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

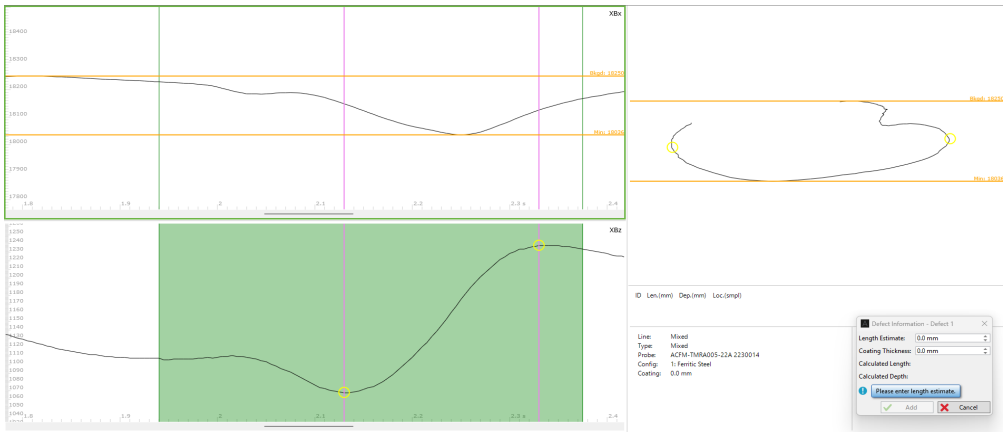
S79

上止端



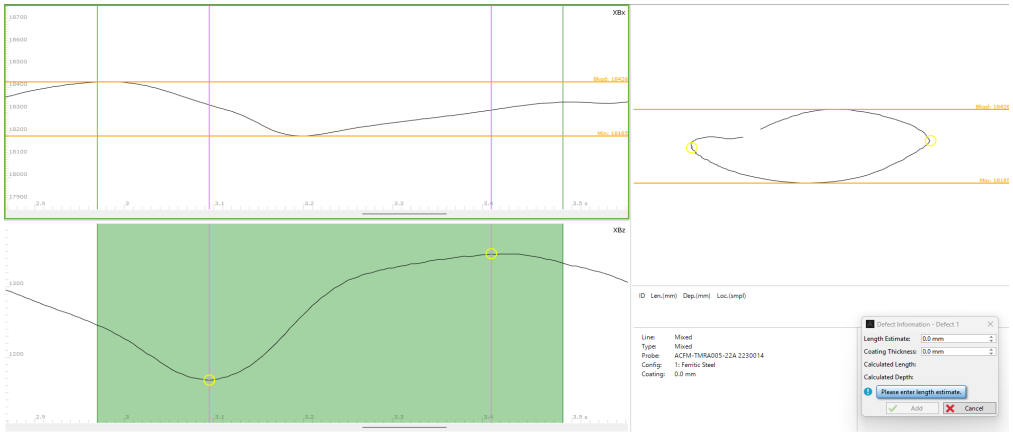
S80

余盛中央



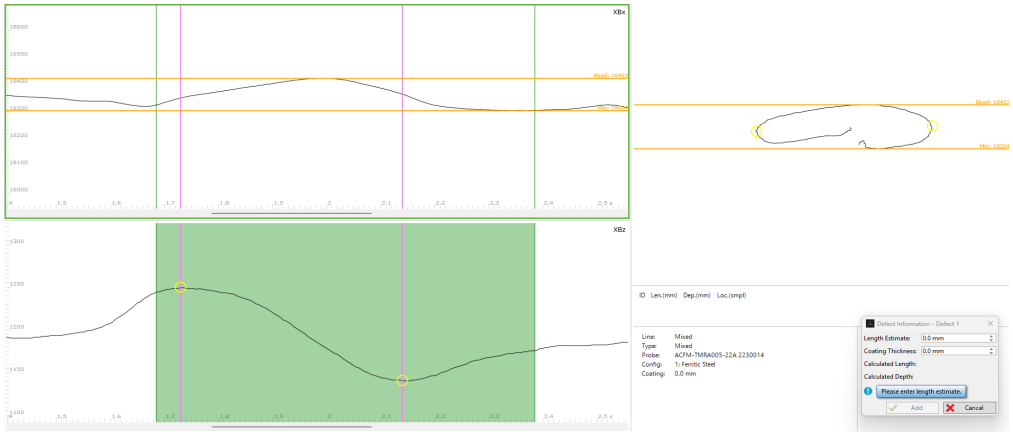
S81

下止端



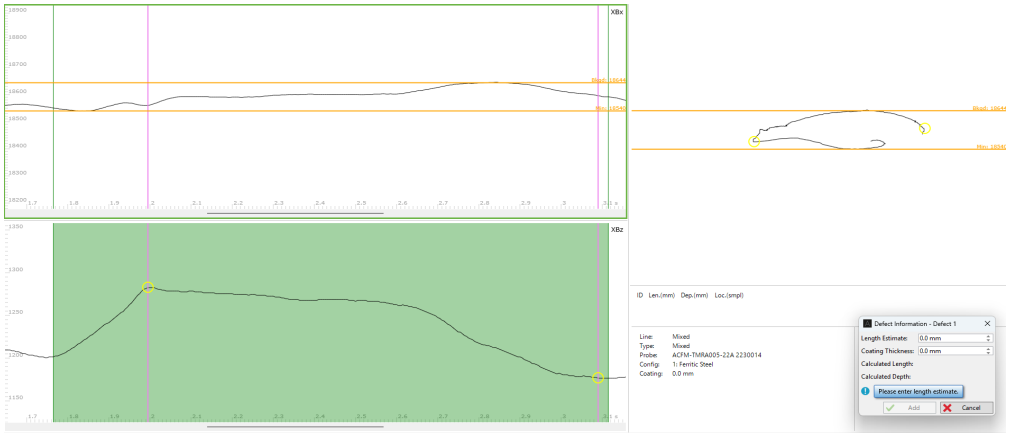
S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(smpl)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TMRA005-22A 2230014
Config: 1: Ferritic Steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 0.0 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、１ｍｍ、シングルA）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2026年2月7日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (—)	Bxs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)	Bz (—)	Bzs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	102	-0.4	67	3.7	78	-1.3	6	22.3
S80 余盛中央		133	1.9	108	1.8	80	-1.1	12	16.5
S81 下止端		106	-0.1	69	3.7	101	0.9	39	8.3
S82 余盛横		78	-2.7	66	1.5	52	-4.9	7	17.4
S83 余盛斜		82	-2.3	48	4.7	65	-2.9	35	5.4
S67 平板基準		107	—	—	—	91	—	—	—

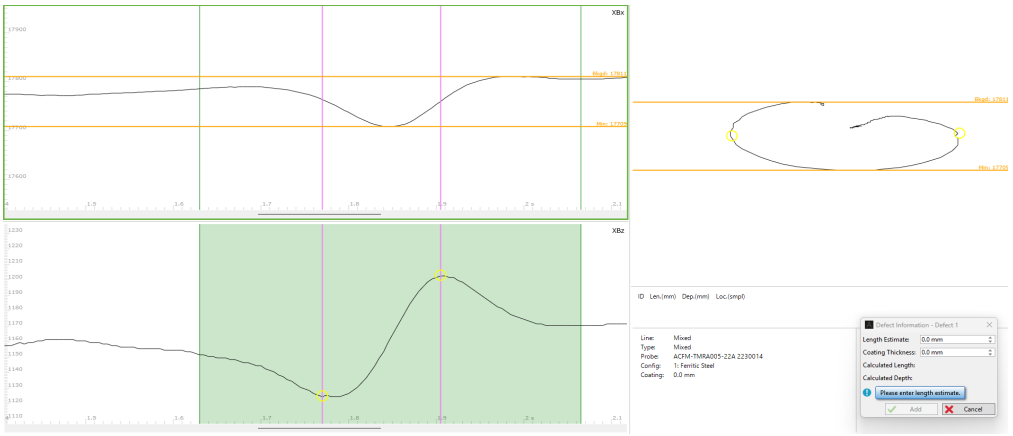
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

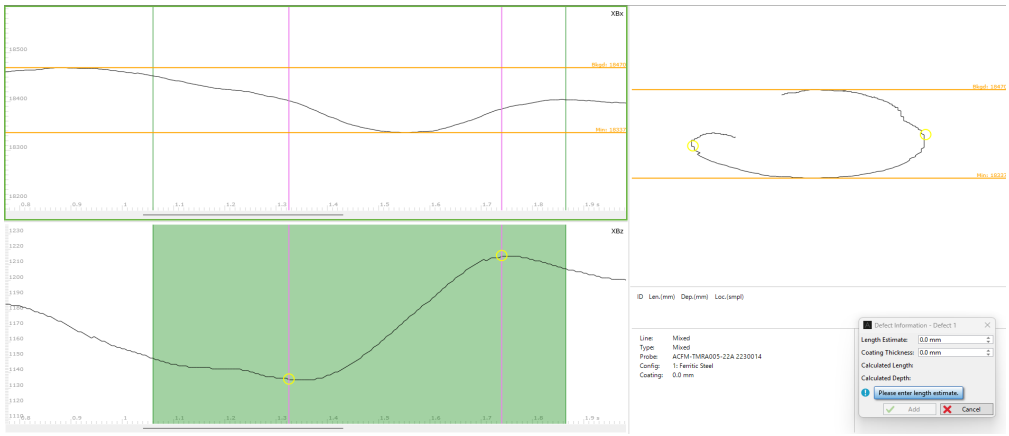
S79

上止端



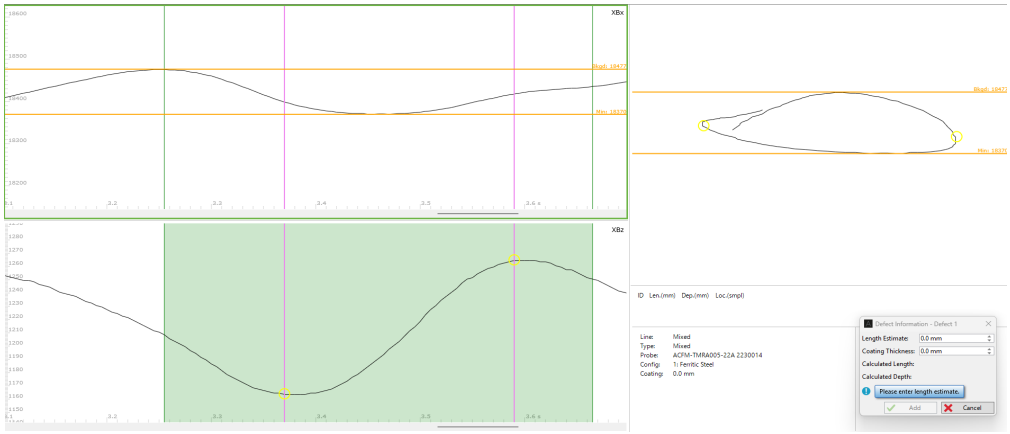
S80

余盛中央



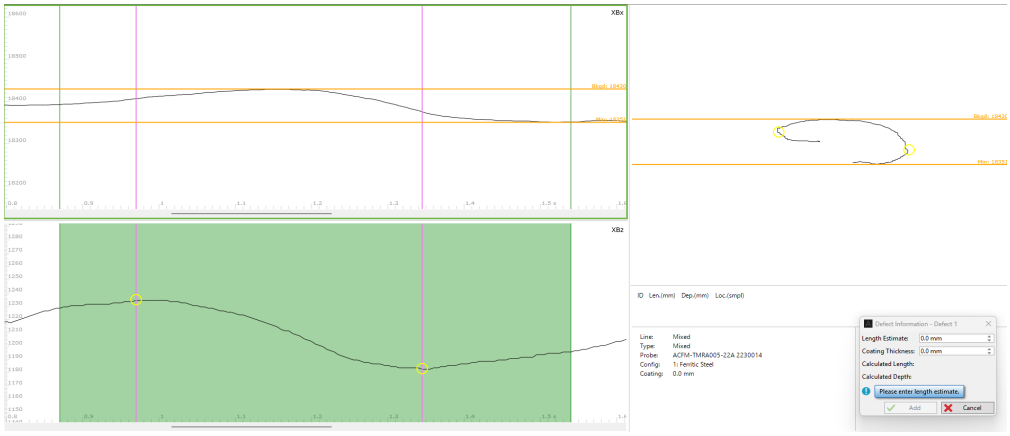
S81

下止端



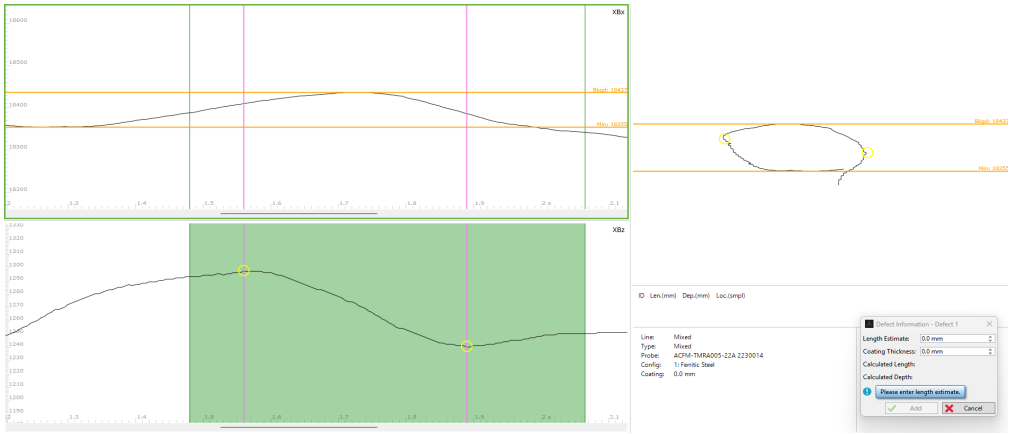
S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)


XBx
XBz
Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(smpl)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACPM-TMRA005-22A 2230014
Config: 1: Ferritic Steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 0.0 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、２ｍｍ、シングルA）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2026年2月7日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（—）	Bxs（dB）	ノイズ（—）	S/N（dB）	Bz（—）	Bzs（dB）	ノイズ（—）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	78	1.9	11	17.0	54	0.0	2	28.6
S80 余盛中央		107	4.6	27	12.0	79	3.3	11	17.1
S81 下止端		59	-0.6	15	11.9	71	2.4	31	7.2
S82 余盛横		70	0.9	41	4.6	31	-4.8	2	23.8
S83 余盛斜		55	-1.2	38	3.2	30	-5.1	18	4.4
S67 平板基準		63	—	—	—	54	—	—	—

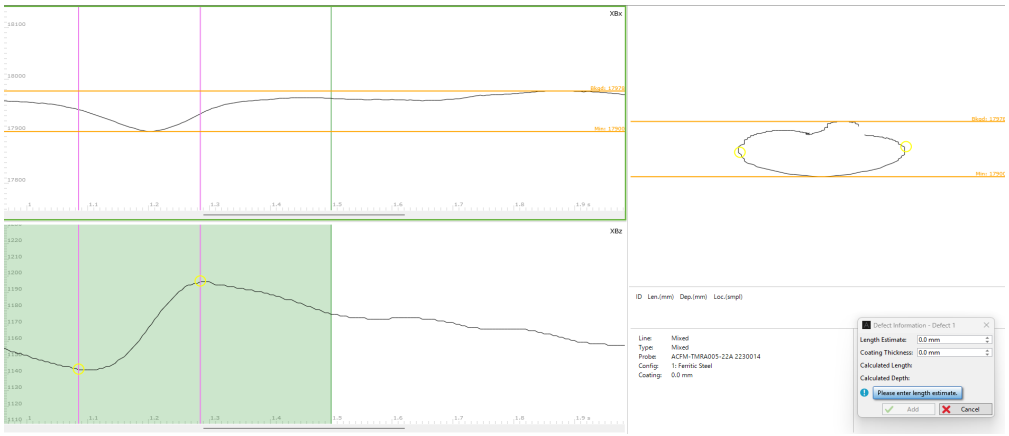
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

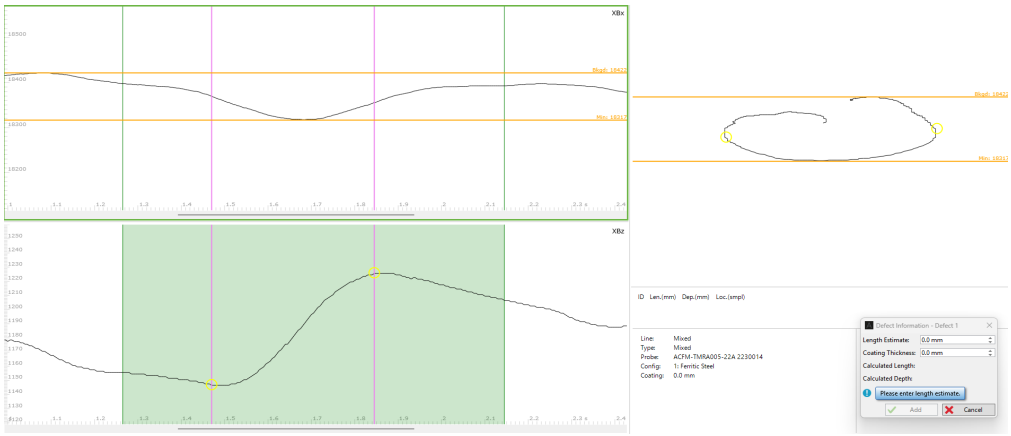
S79

上止端



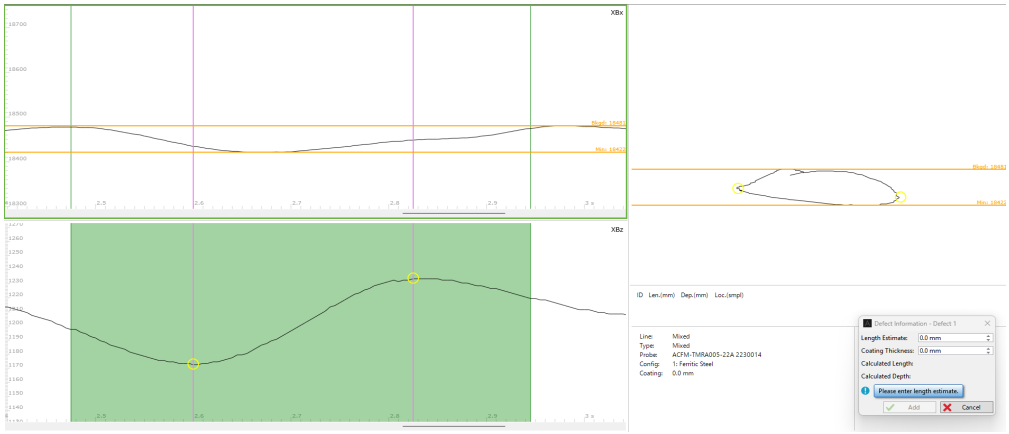
S80

余盛中央



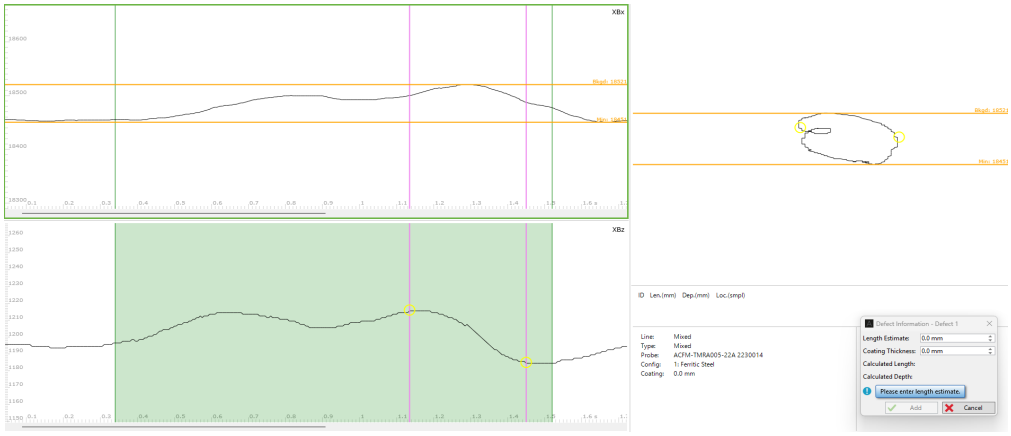
S81

下止端



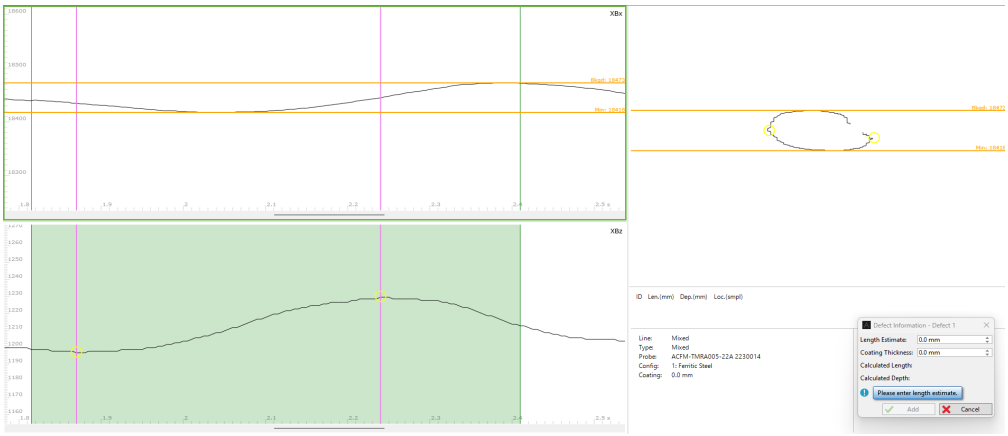
S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(smpl)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TMRA005-22A 2230014
Config: 1: Ferritic Steel
Coating: 0.0 mm
Length Estimate: 0.0 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者	
年月日	2026年2月7日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A			
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	172	102	78		150	78	54	
S80 余盛中央		214	133	107		170	80	79	
S81 下止端		241	106	59		179	101	71	
S82 余盛横		119	78	70		109	52	31	
S83 余盛斜		104	82	55		106	65	30	
S67 平板基準		162	ー	ー		137	ー	ー	

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、シングルA、基準化）

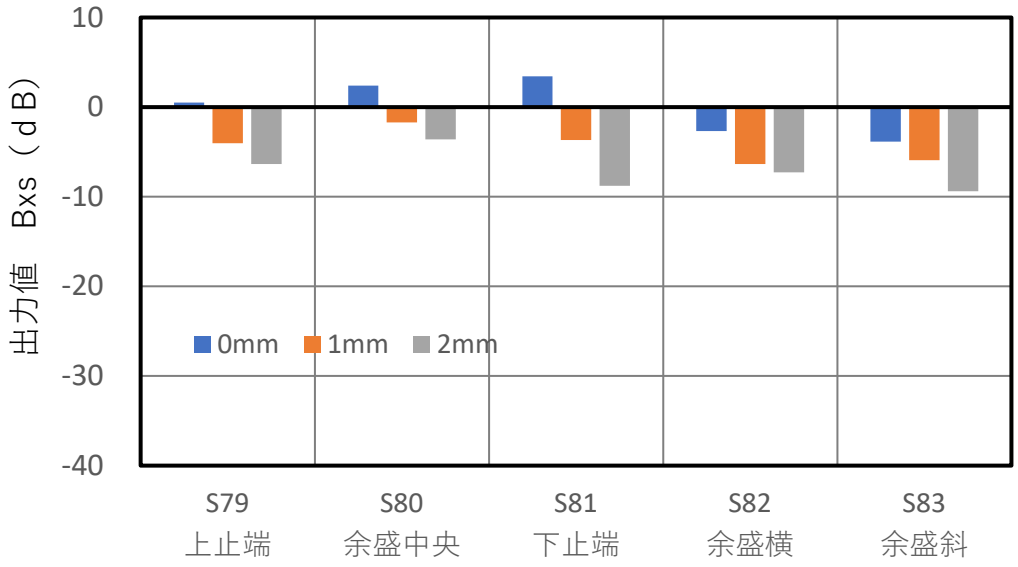
試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2026年2月7日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

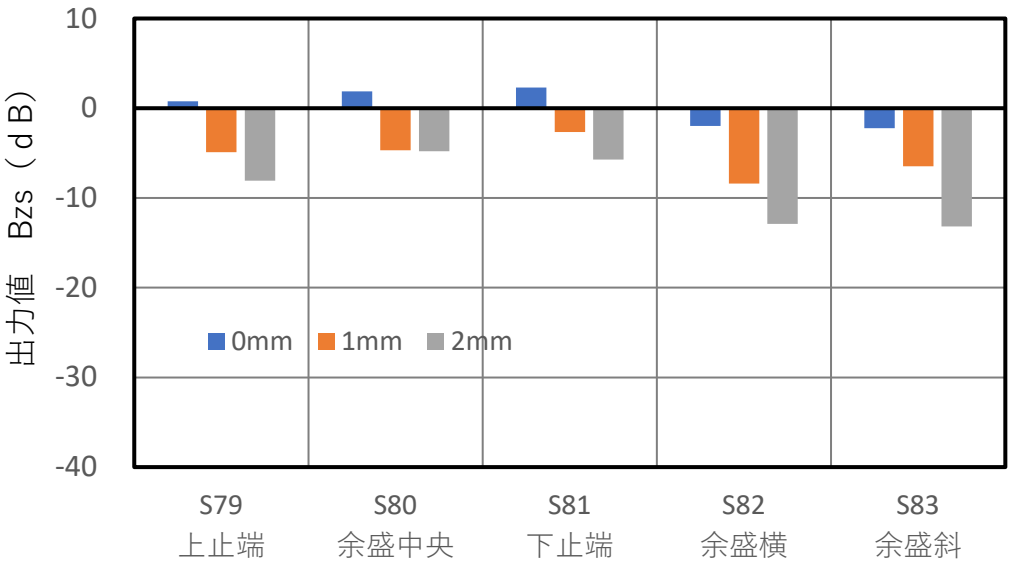
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	0.5	-4.0	-6.3		0.8	-4.9	-8.1	
S80 余盛中央		2.4	-1.7	-3.6		1.9	-4.7	-4.8	
S81 下止端		3.5	-3.7	-8.8		2.3	-2.6	-5.7	
S82 余盛横		-2.7	-6.3	-7.3		-2.0	-8.4	-12.9	
S83 余盛斜		-3.8	-5.9	-9.4		-2.2	-6.5	-13.2	

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部の形状による影響　TP-６、シングルA、Bxs



溶接部の形状による影響　TP-６、シングルA、Bzs

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、0ｍｍ、3chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (—)	Bxs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)	Bz (—)	Bzs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		287	4.4	170	4.5	116	-2.2	33	10.9
S81 下止端		205	1.5	63	10.2	172	1.2	43	12.0
S82 余盛横		120	-3.1	65	5.3	61	-7.8	42	3.2
S83 余盛斜		195	1.1	68	9.2	90	-4.4	45	6.0
S67 平板基準		172	ー	ー	ー	150	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（－）とした。

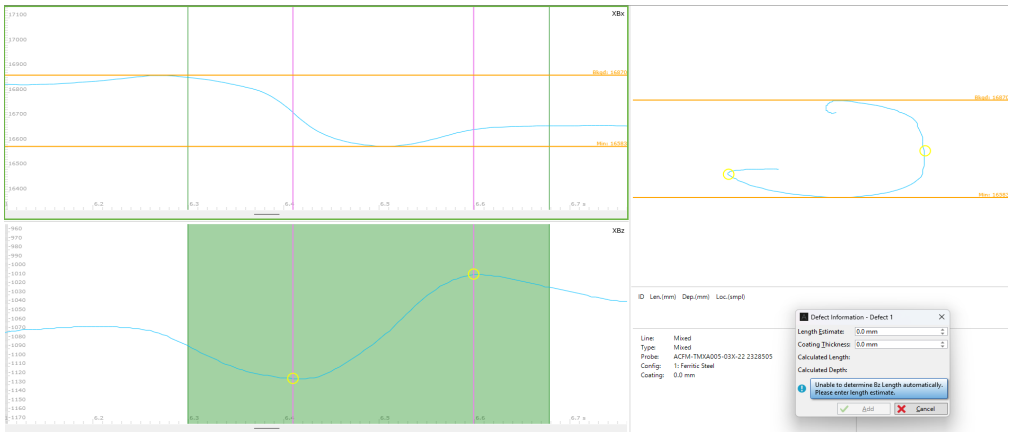
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

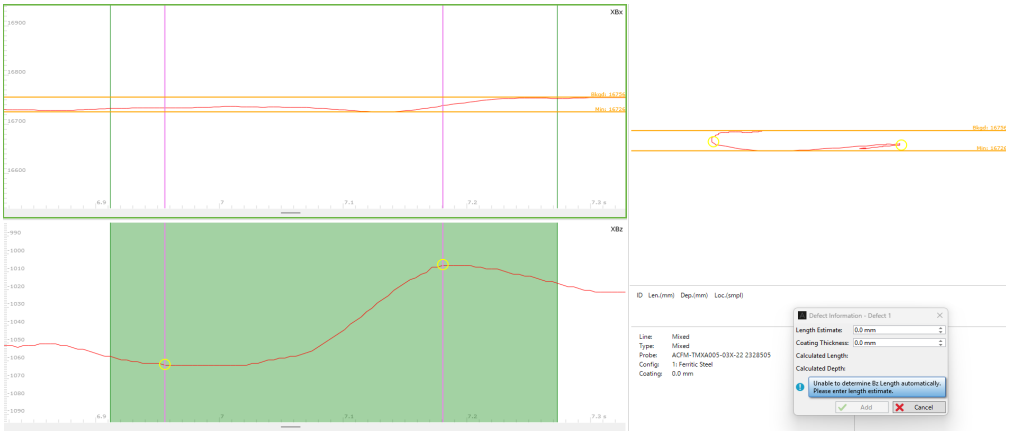
S80

余盛中央



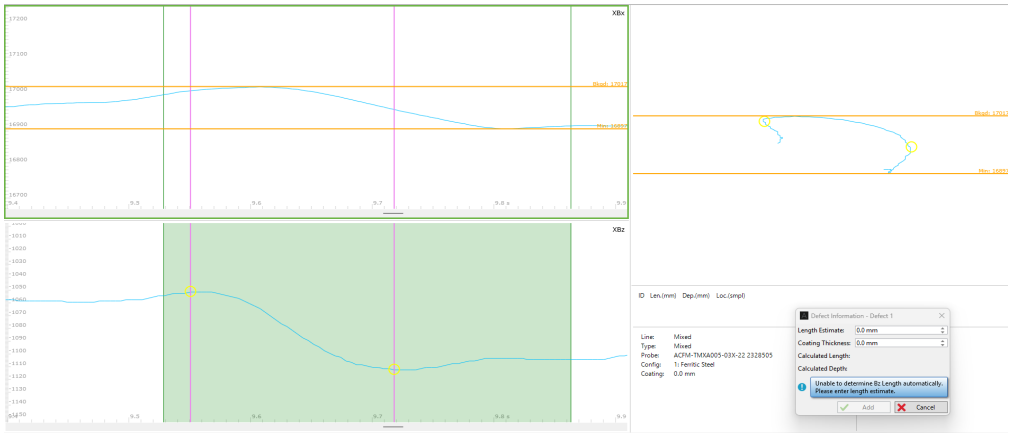
S81

下止端



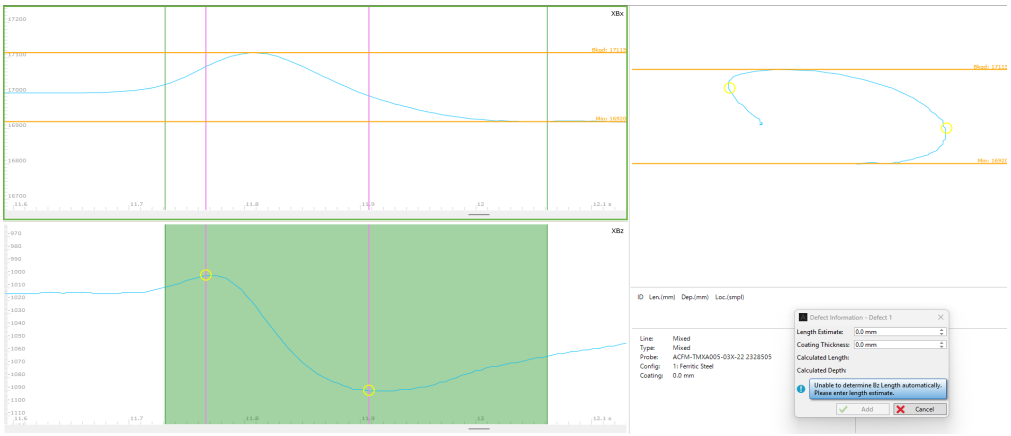
S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)



溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、１ｍｍ、3chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (—)	Bxs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)	Bz (—)	Bzs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		153	1.5	2	37.7	69	-5.3	32	6.7
S81 下止端		101	-2.1	28	11.1	65	-5.8	20	10.2
S82 余盛横		97	-2.5	21	13.3	42	-9.6	22	5.6
S83 余盛斜		98	-2.4	16	15.7	47	-8.6	22	6.6
S67 平板基準		129	ー	ー	ー	127	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（－）とした。

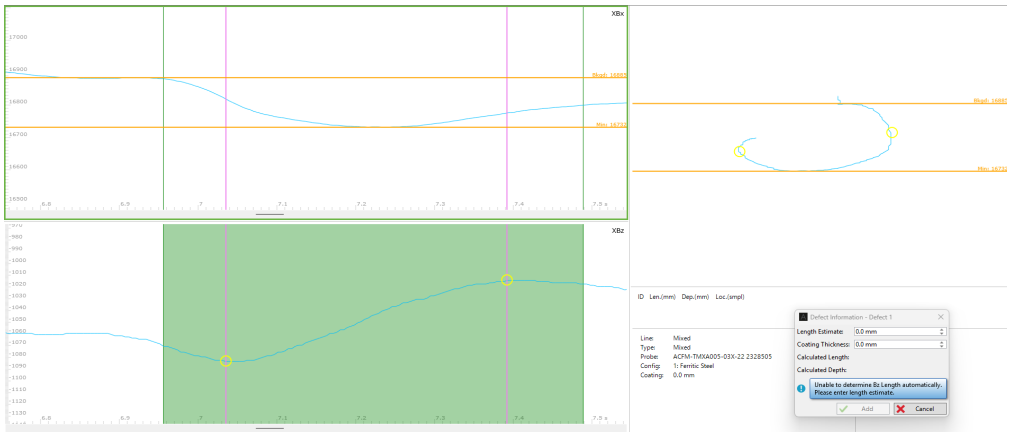
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

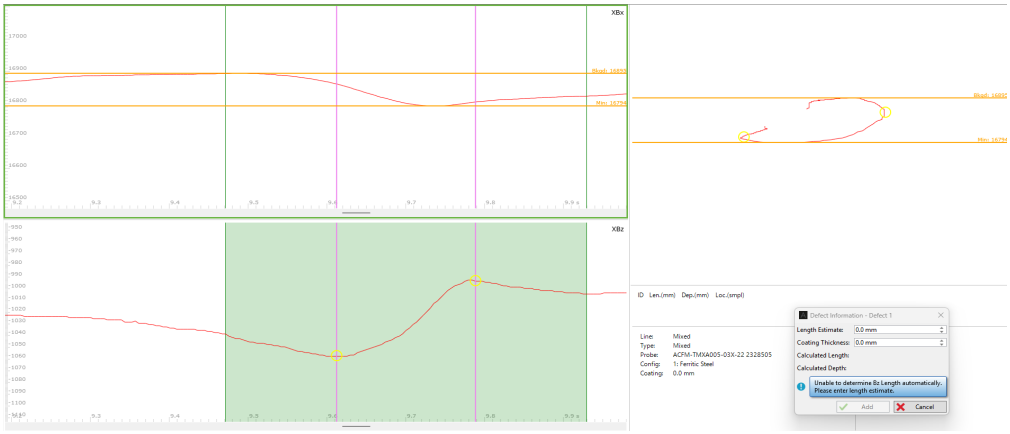
S80

余盛中央



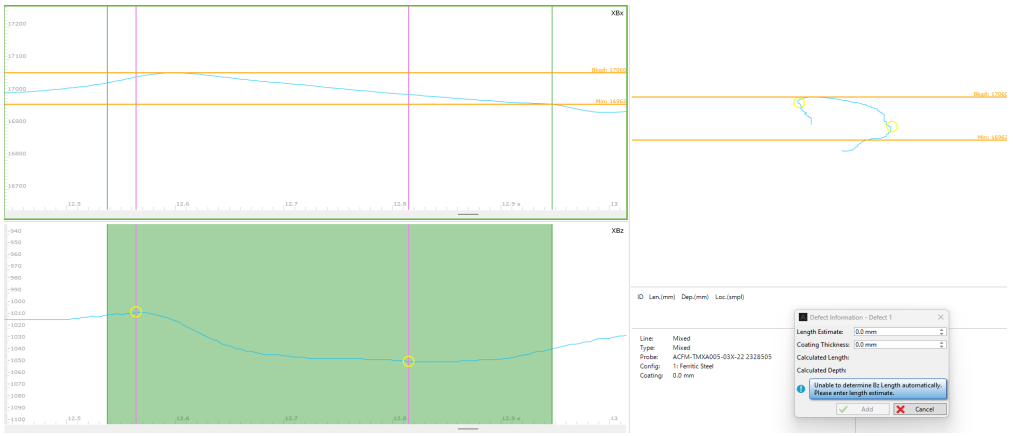
S81

下止端



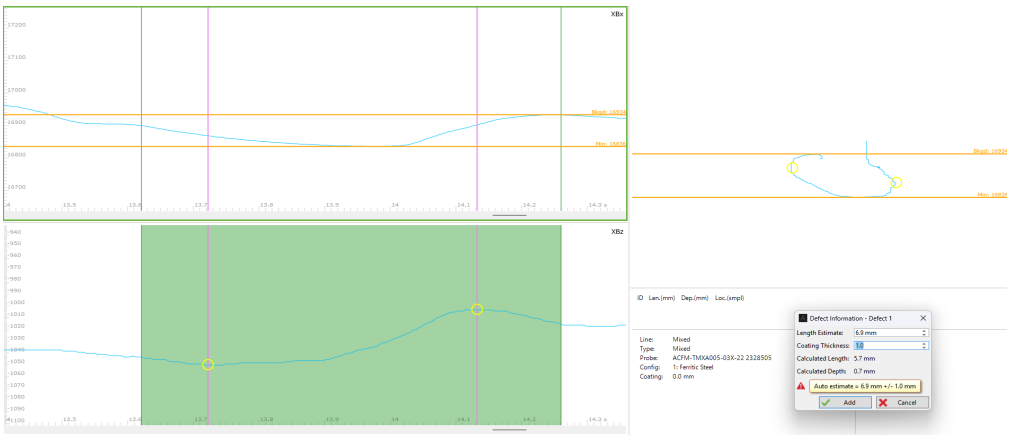
S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)



溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、２ｍｍ、3chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（—）	Bxs（dB）	ノイズ（—）	S/N（dB）	Bz（—）	Bzs（dB）	ノイズ（—）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		91	0.6	44	6.3	63	-0.5	25	8.0
S81 下止端		72	-1.4	6	21.6	63	-0.5	1	36.0
S82 余盛横		71	-1.6	8	19.0	39	-4.7	7	14.9
S83 余盛斜		66	-2.2	69	-0.4	37	-5.2	11	10.5
S67 平板基準		85	ー	ー	ー	67	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（－）とした。

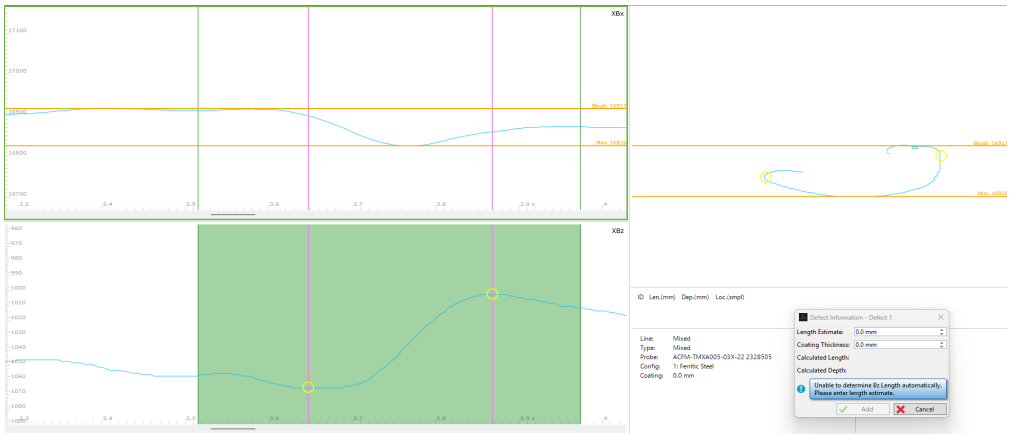
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

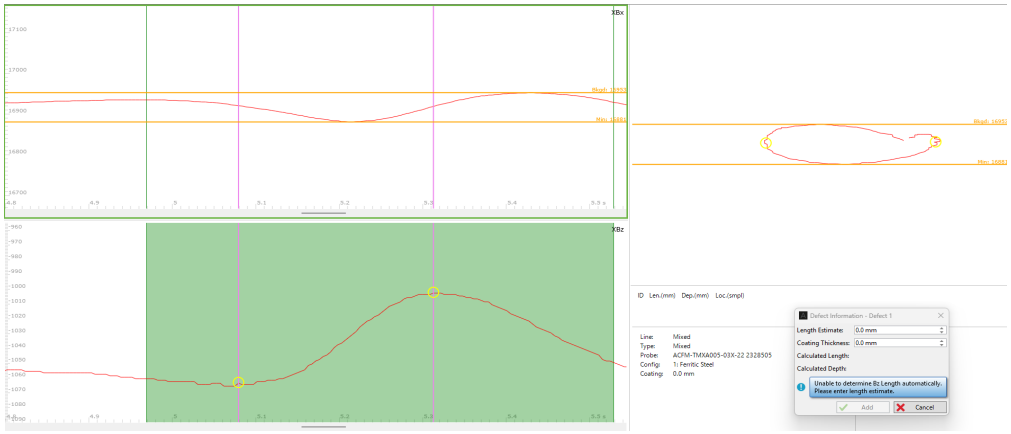
S80

余盛中央



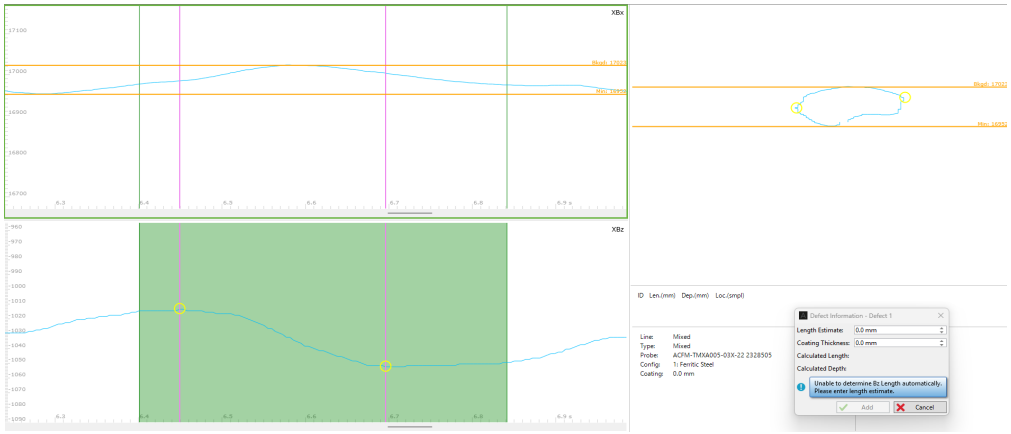
S81

下止端



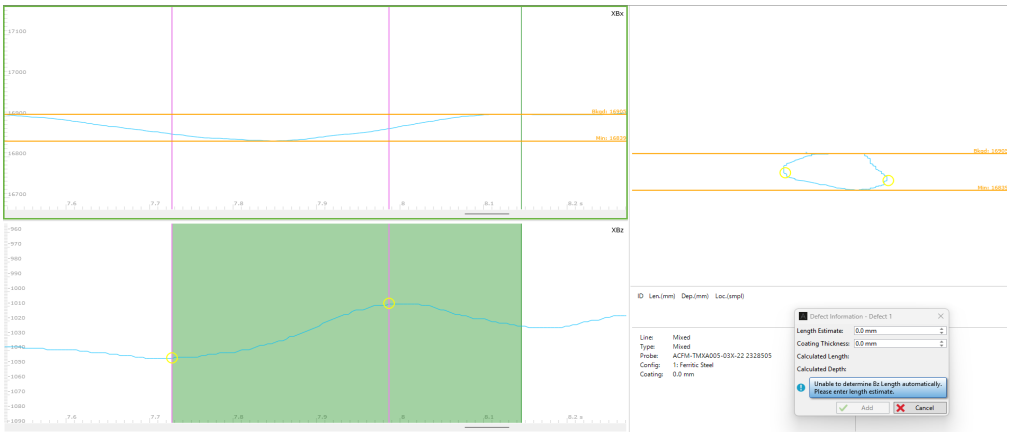
S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)



溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		287	153	91		116	69	63	
S81 下止端		205	101	72		172	65	63	
S82 余盛横		120	97	71		61	42	39	
S83 余盛斜		195	98	66		90	47	37	
S67 平板基準		172	ー	ー		150	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

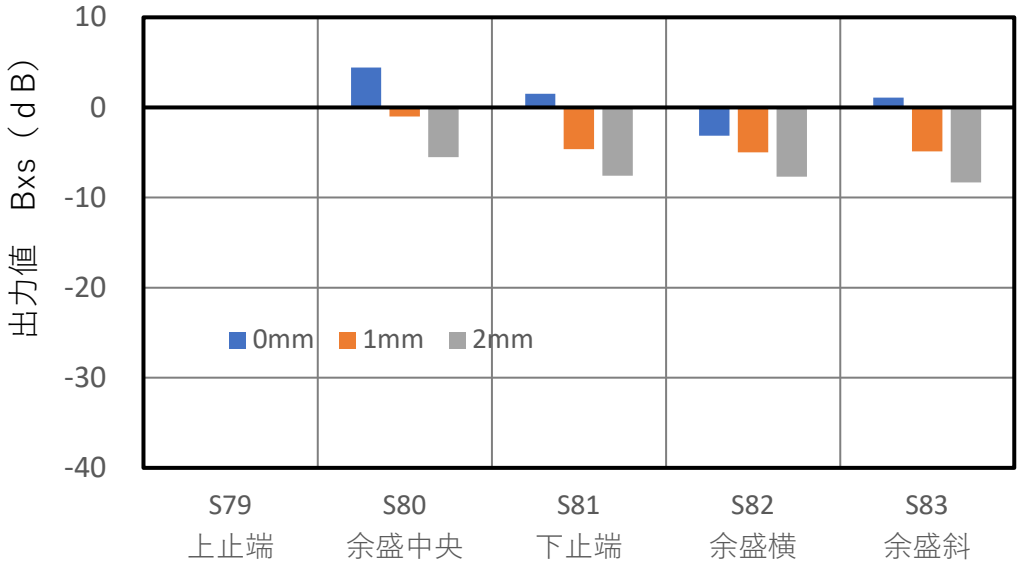
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		4.4	-1.0	-5.5		-2.2	-6.7	-7.5	
S81 下止端		1.5	-4.6	-7.6		1.2	-7.3	-7.5	
S82 余盛横		-3.1	-5.0	-7.7		-7.8	-11.1	-11.7	
S83 余盛斜		1.1	-4.9	-8.3		-4.4	-10.1	-12.2	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

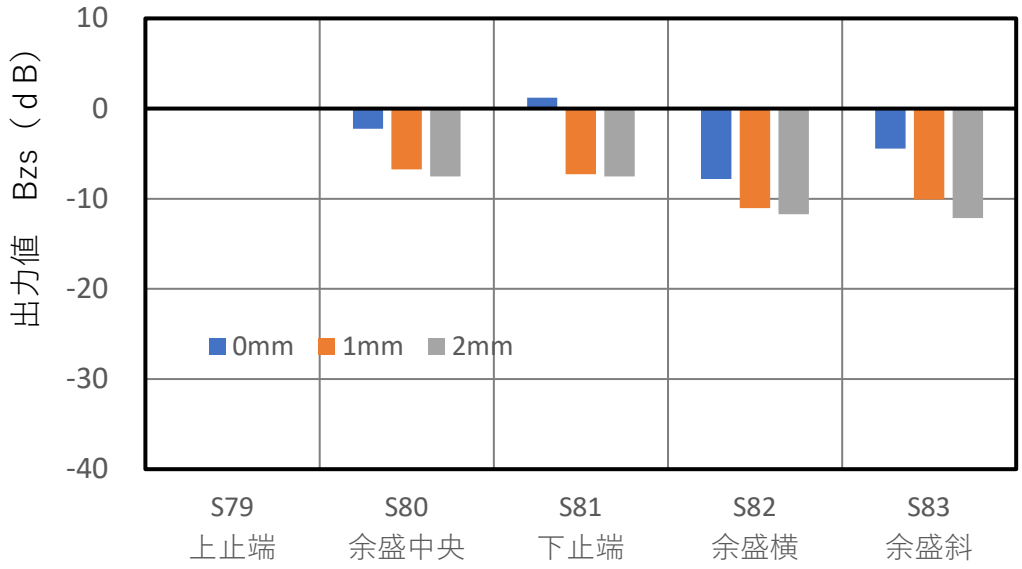
※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（－）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部の形状による影響　TP-6、3chマルチ、Bxs



溶接部の形状による影響　TP-6、3chマルチ、Bzs

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、0ｍｍ、8chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (—)	Bxs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)	Bz (—)	Bzs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	532	-1.8	140	11.6	825	-1.5	96	18.7
S80 余盛中央		×	※	×	※	×	※	×	※
S81 下止端		208	-10.0	62	10.5	574	-4.6	253	7.1
S82 余盛横		×	※	×	※	×	※	×	※
S83 余盛斜		440	-3.5	233	5.5	733	-2.5	103	17.0
S67 平板基準		658	—	—	—	977	—	—	—

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

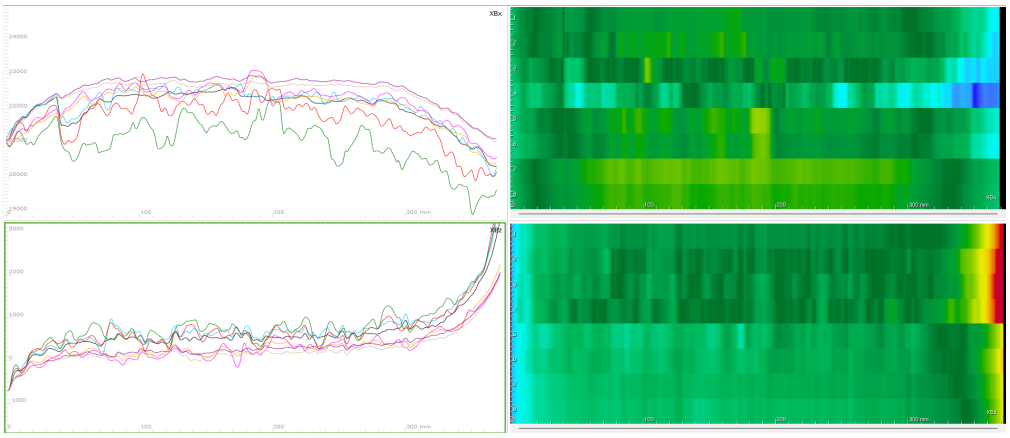
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

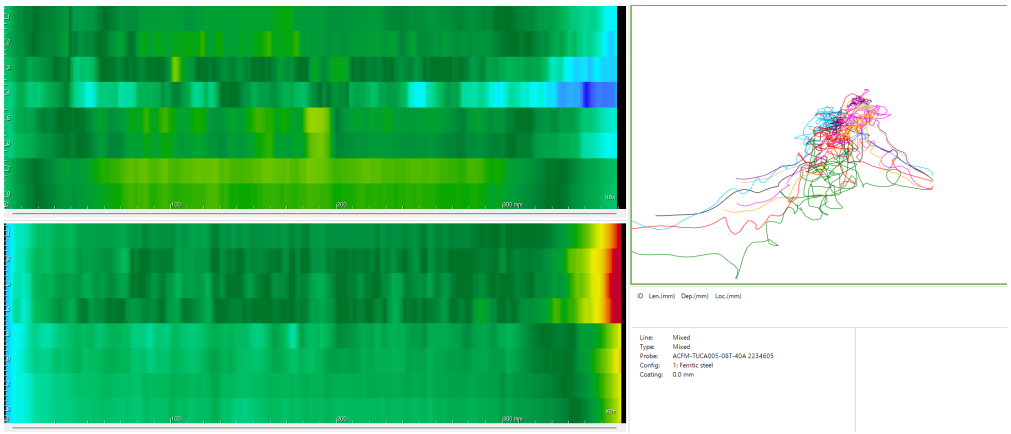
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

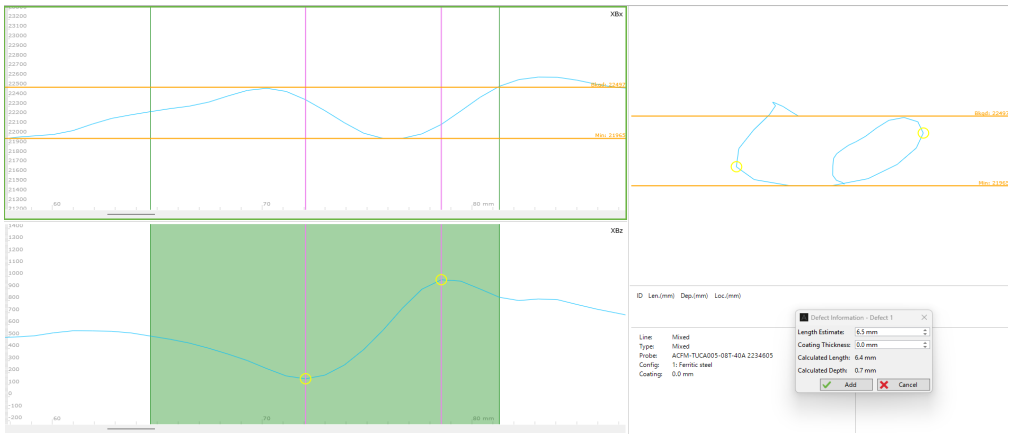
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット



S79
上止端



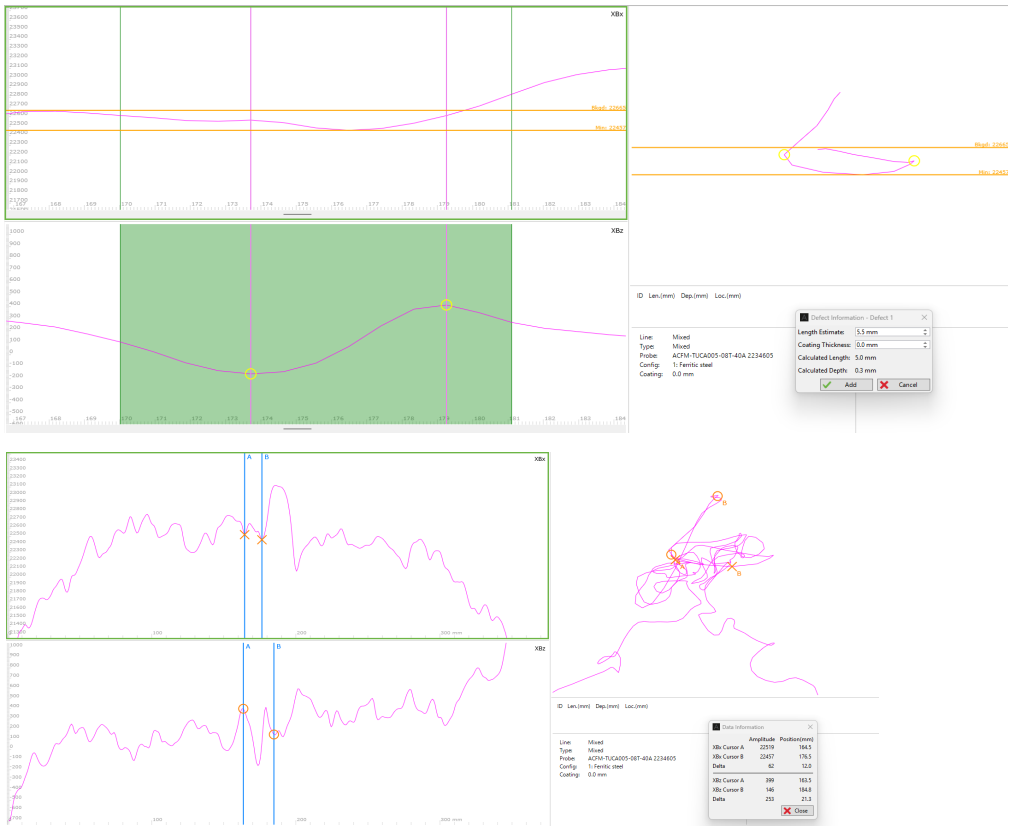


S80

余盛中央

S81

下止端

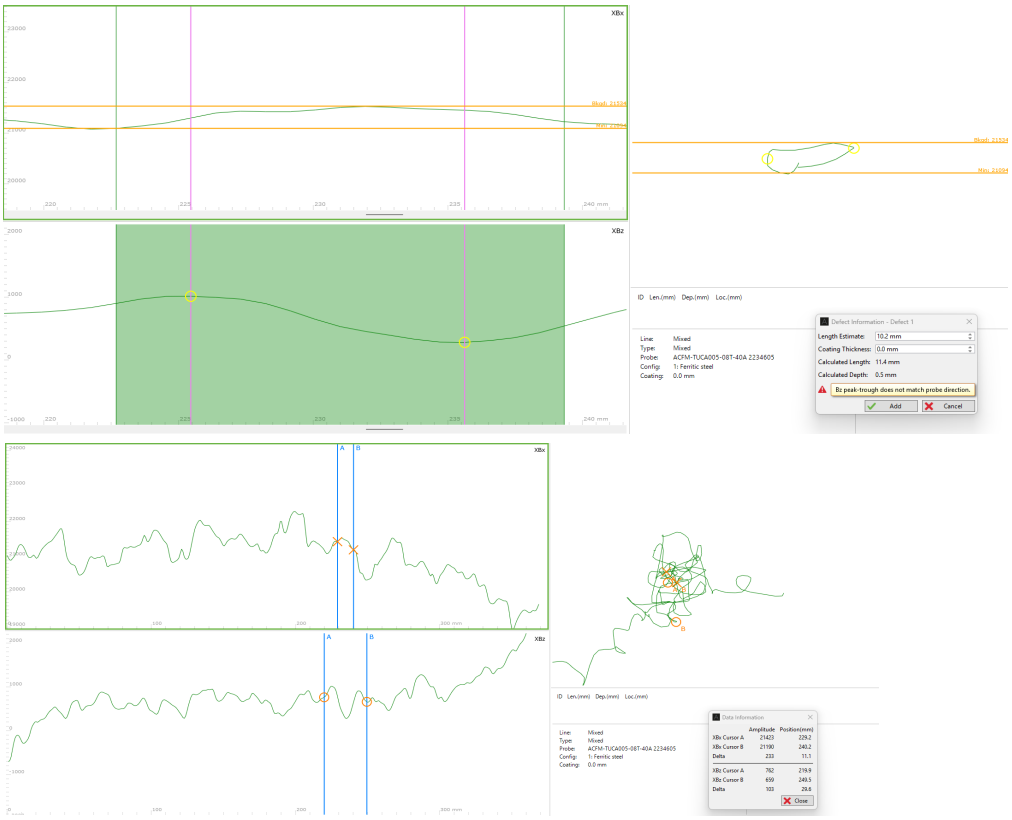


S82

余盛(横)

S83

余盛(斜)



溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、１ｍｍ、8chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	1　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (—)	Bxs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)	Bz (—)	Bzs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	366	0.3	45	18.2	619	2.2	234	8.4
S80 余盛中央		×	※	×	※	×	※	×	※
S81 下止端		×	※	×	※	×	※	×	※
S82 余盛横		×	※	×	※	×	※	×	※
S83 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		354	ー	ー	ー	480	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

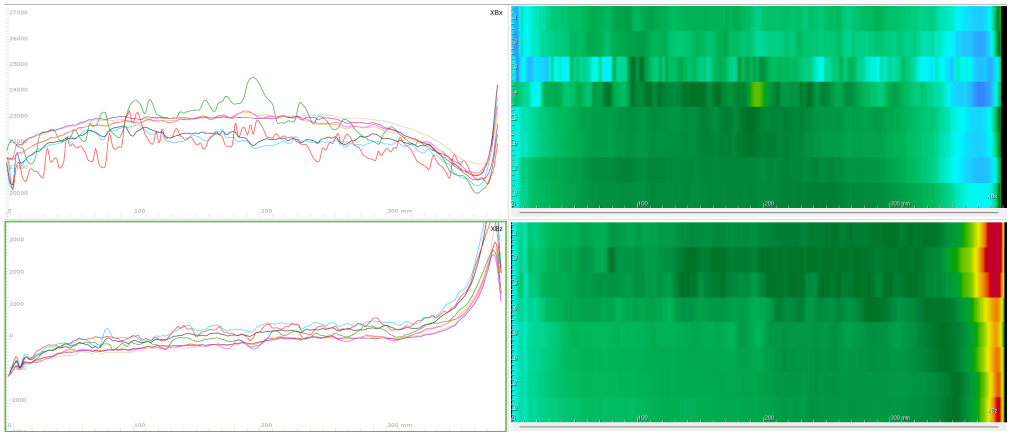
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

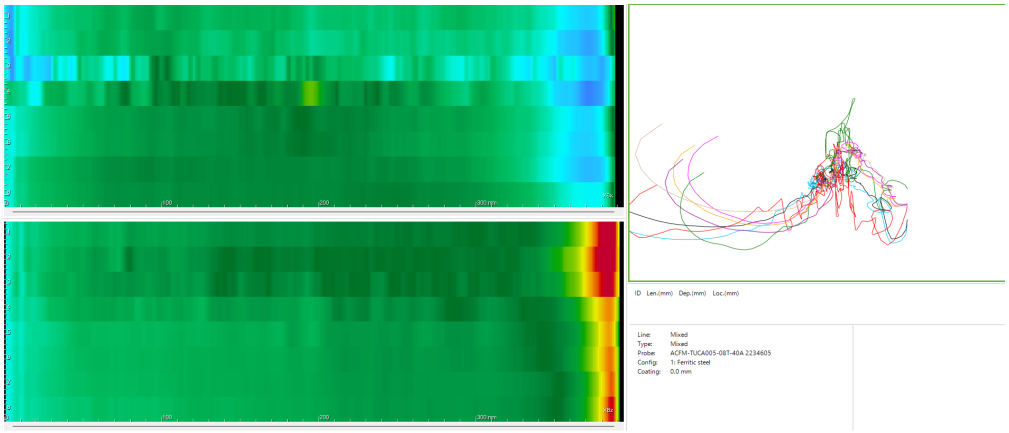
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

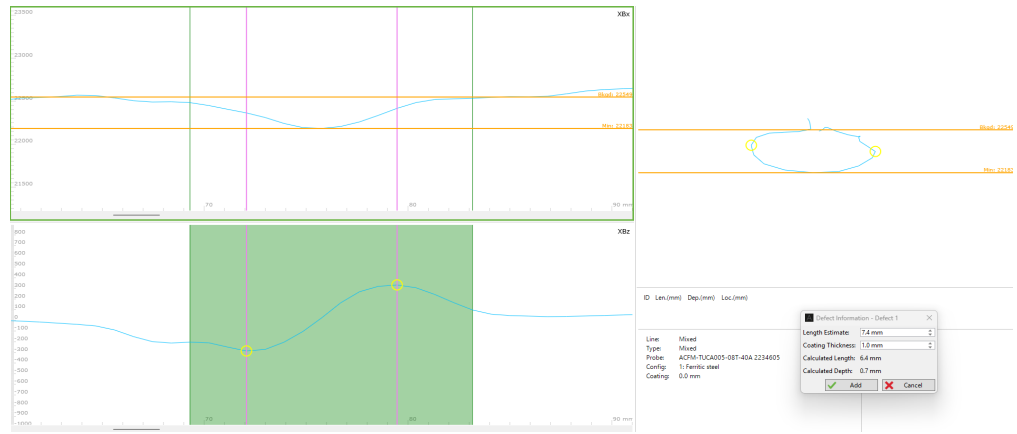
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット



S79
上止端





S80

余盛中央

S81

下止端

S82

余盛(横)

S83

余盛(斜)

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、２ｍｍ、8chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (—)	Bxs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)	Bz (—)	Bzs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	273	1.4	10	28.7	394	2.8	29	22.7
S80 余盛中央		296	2.1	128	7.3	250	-1.1	91	8.8
S81 下止端		224	-0.3	11	26.2	261	-0.8	102	8.2
S82 余盛横		341	3.3	294	1.3	218	-2.3	45	13.7
S83 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		232	ー	ー	ー	285	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

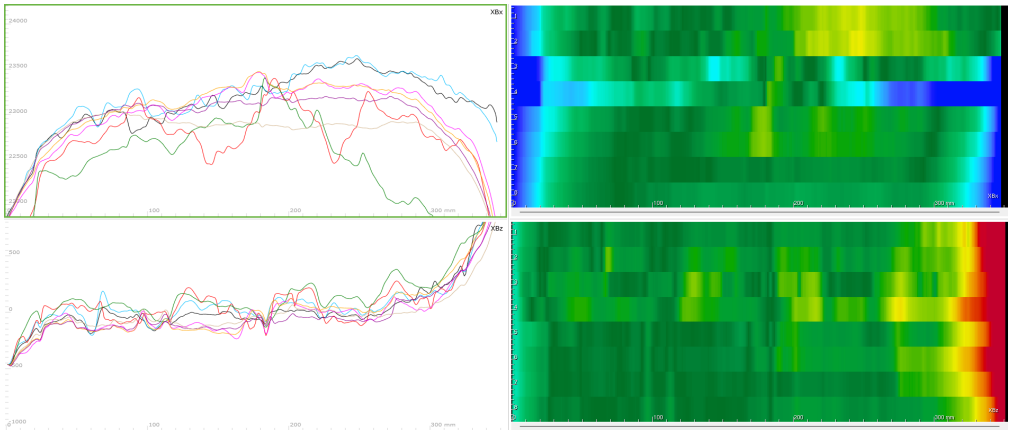
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

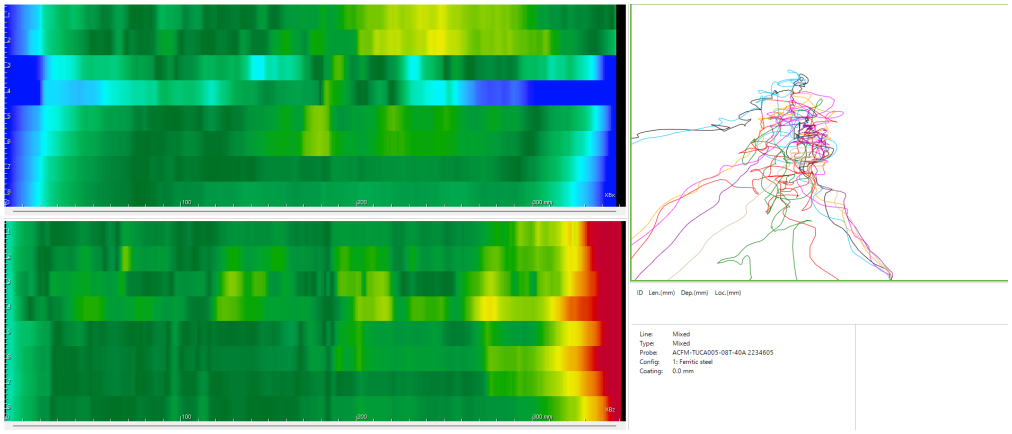
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

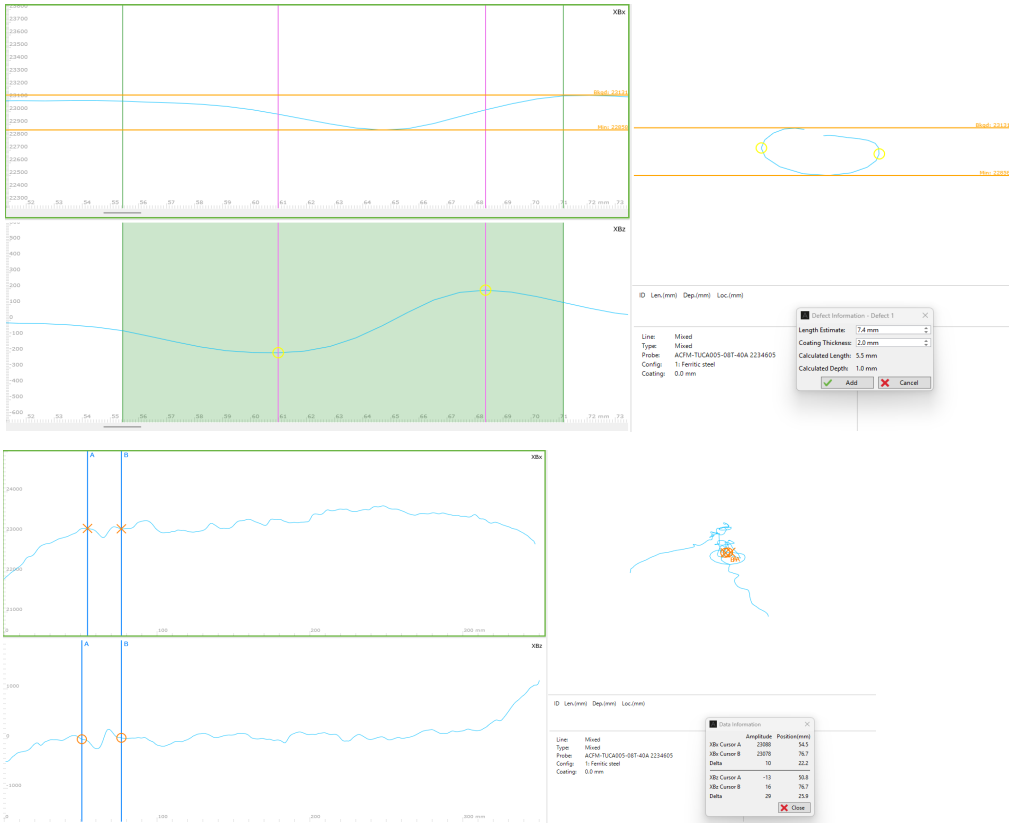
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

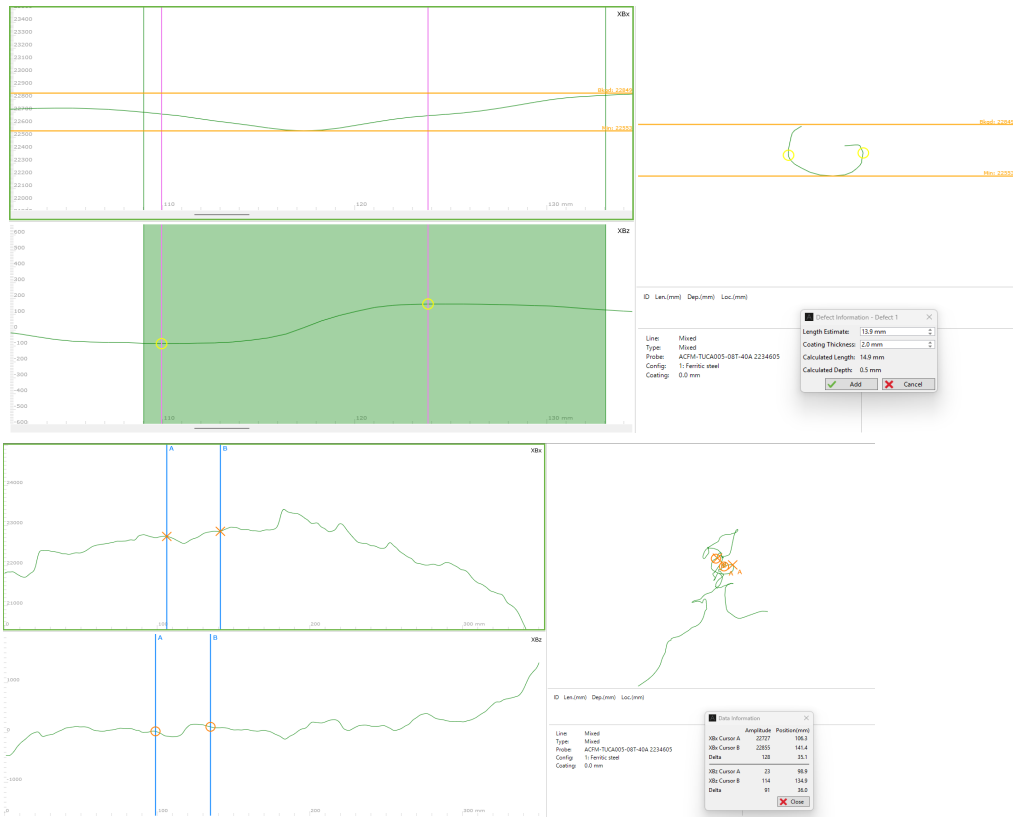


S79
上止端



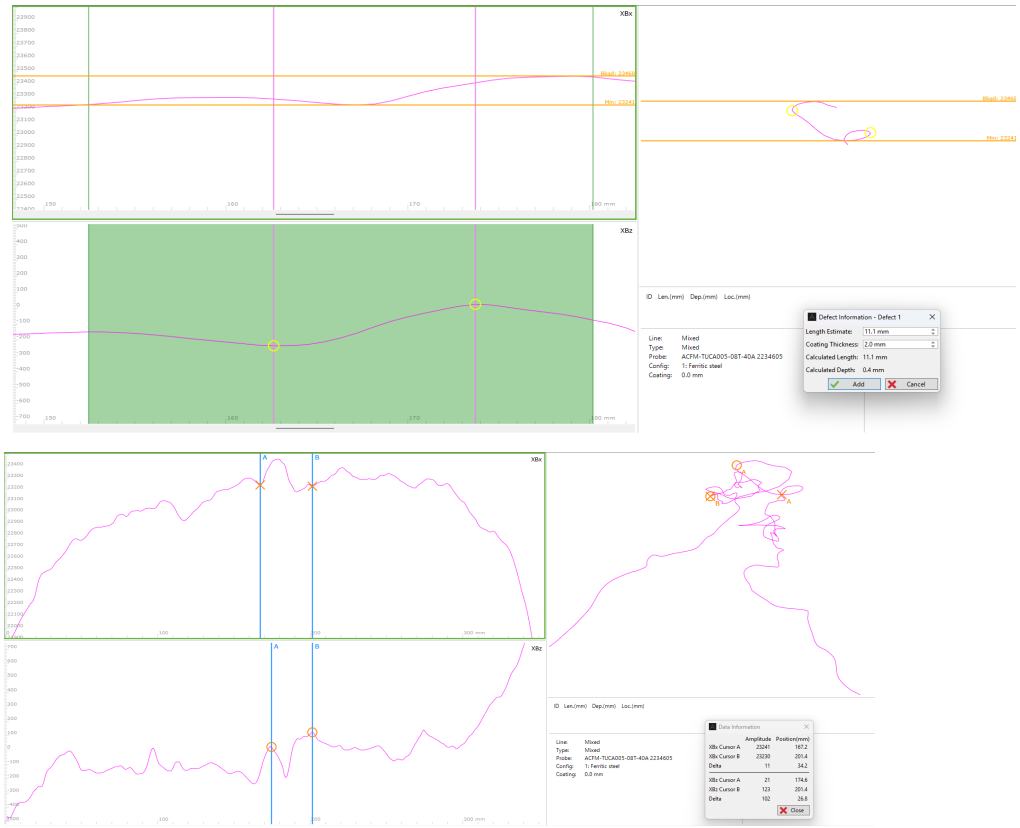
S80

余盛中央



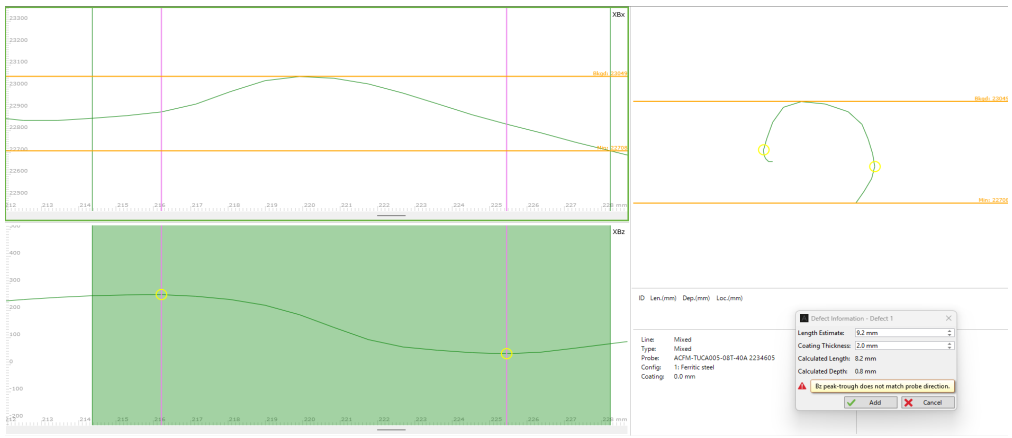
S81

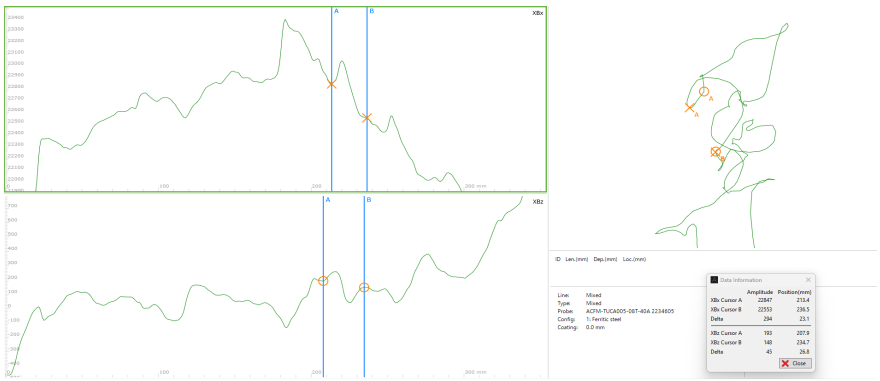
下止端



S82

余盛(横)





S83

余盛(斜)

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、8chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	532	366	273		825	619	394	
S80 余盛中央		×	×	296		×	×	250	
S81 下止端		208	×	224		574	×	261	
S82 余盛横		×	×	341		×	×	218	
S83 余盛斜		440	×	×		733	×	×	
S67 平板基準		658	ー	ー		977	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、8chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

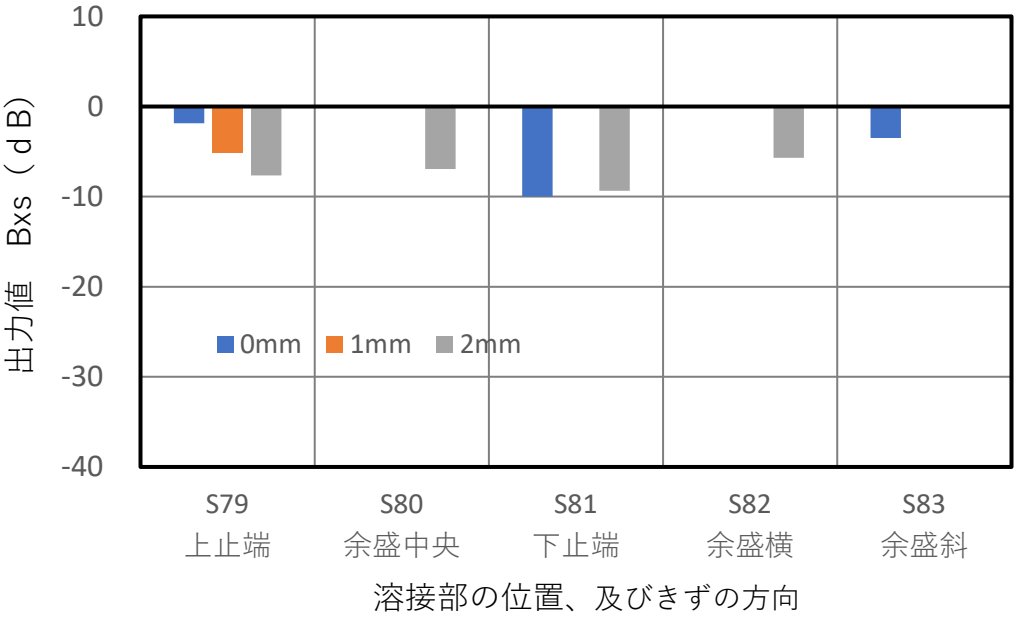
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	-1.8	-5.1	-7.6		-1.5	-4.0	-7.9	
S80 余盛中央		×	×	-6.9		×	×	-11.8	
S81 下止端		-10.0	×	-9.4		-4.6	×	-11.5	
S82 余盛横		×	×	-5.7		×	×	-13.0	
S83 余盛斜		-3.5	×	×		-2.5	×	×	

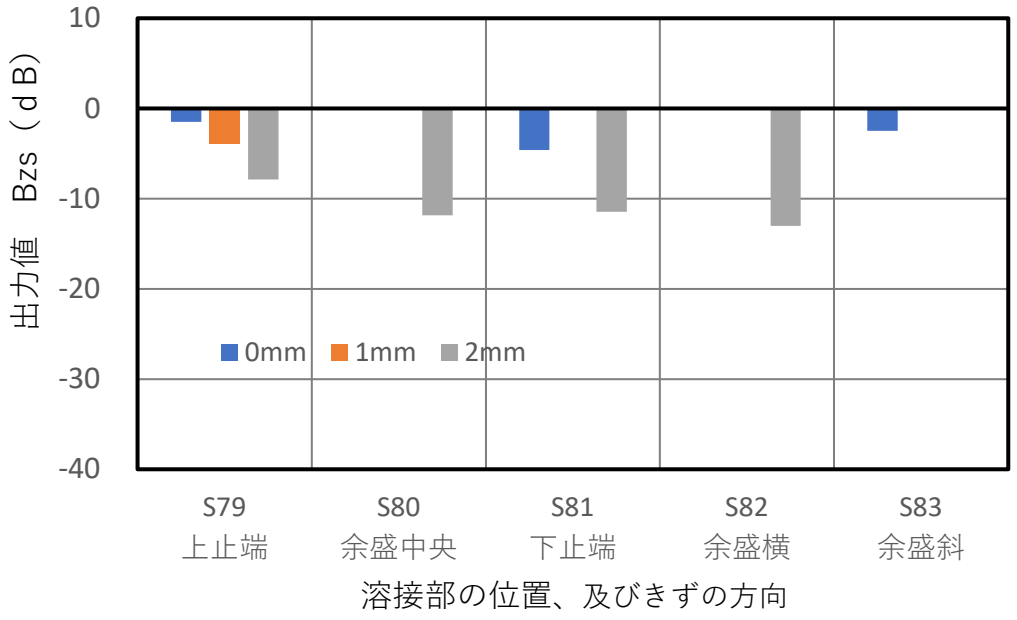
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部の形状による影響　TP-6、8chマルチ、Bxs



溶接部の形状による影響　TP-6、8chマルチ、Bzs

溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、0ｍｍ、シングルA）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2026年2月7日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	144	-1.0	32	13.1	120	-1.2	10	21.6
S85 余盛中央		162	0.0	29	14.9	145	0.5	3	33.7
S86 下止端		217	2.5	50	12.7	139	0.1	2	36.8
S87 余盛横		116	-2.9	12	19.7	89	-3.7	16	14.9
S88 余盛斜		70	-7.3	64	0.8	32	-12.6	8	12.0
S67 平板基準		162	―	―	―	137	―	―	―

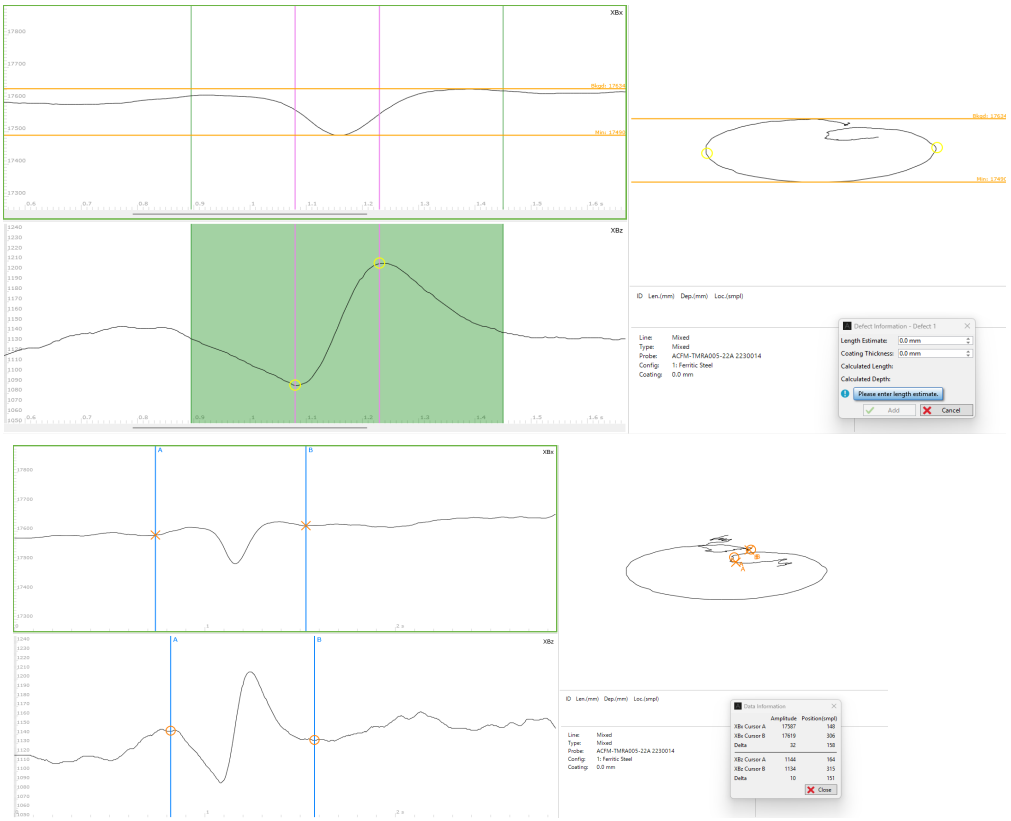
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

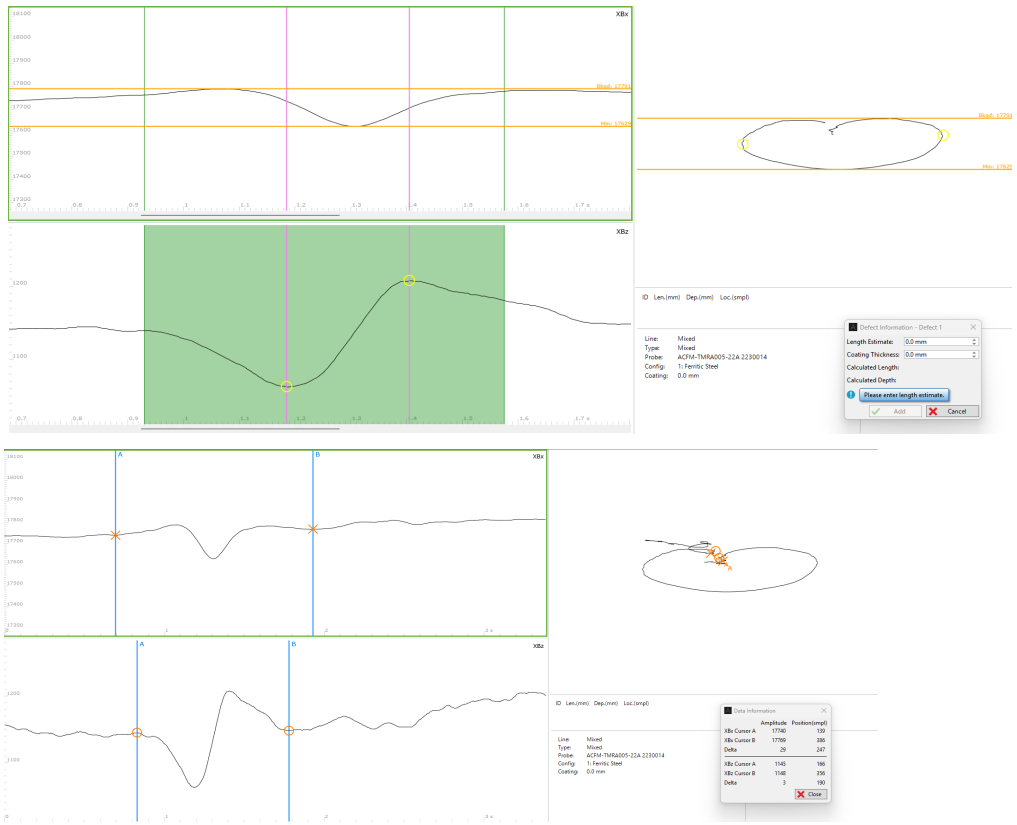
S84

上止端



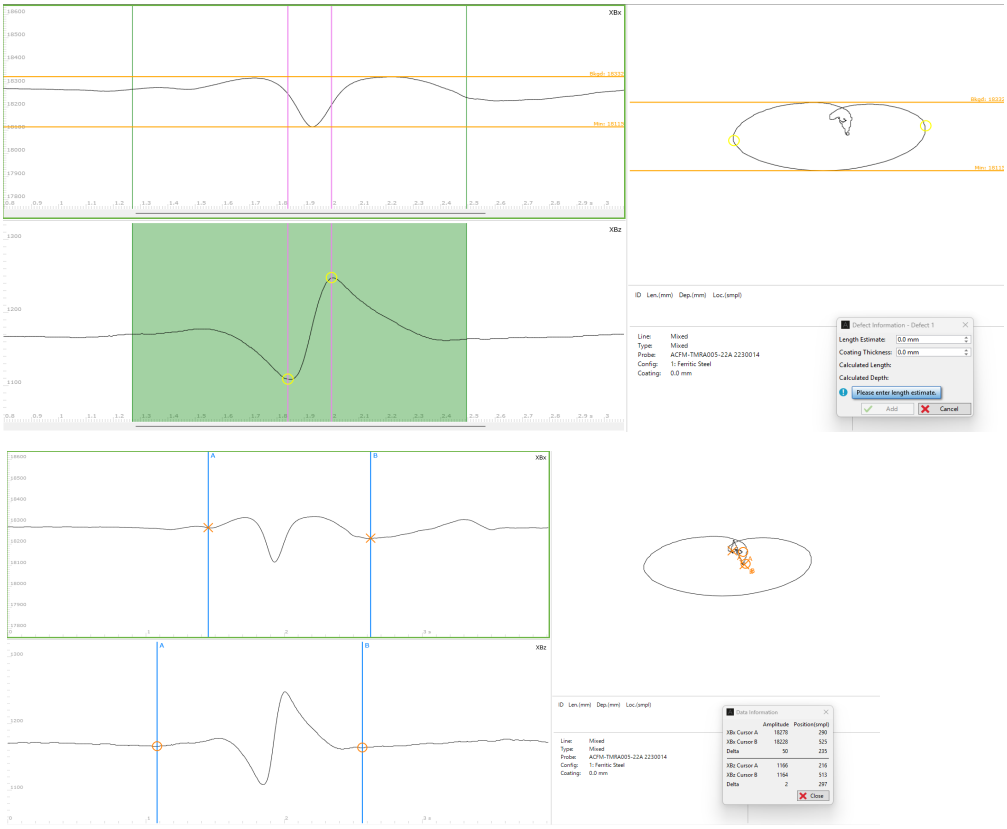
S85

余盛中央



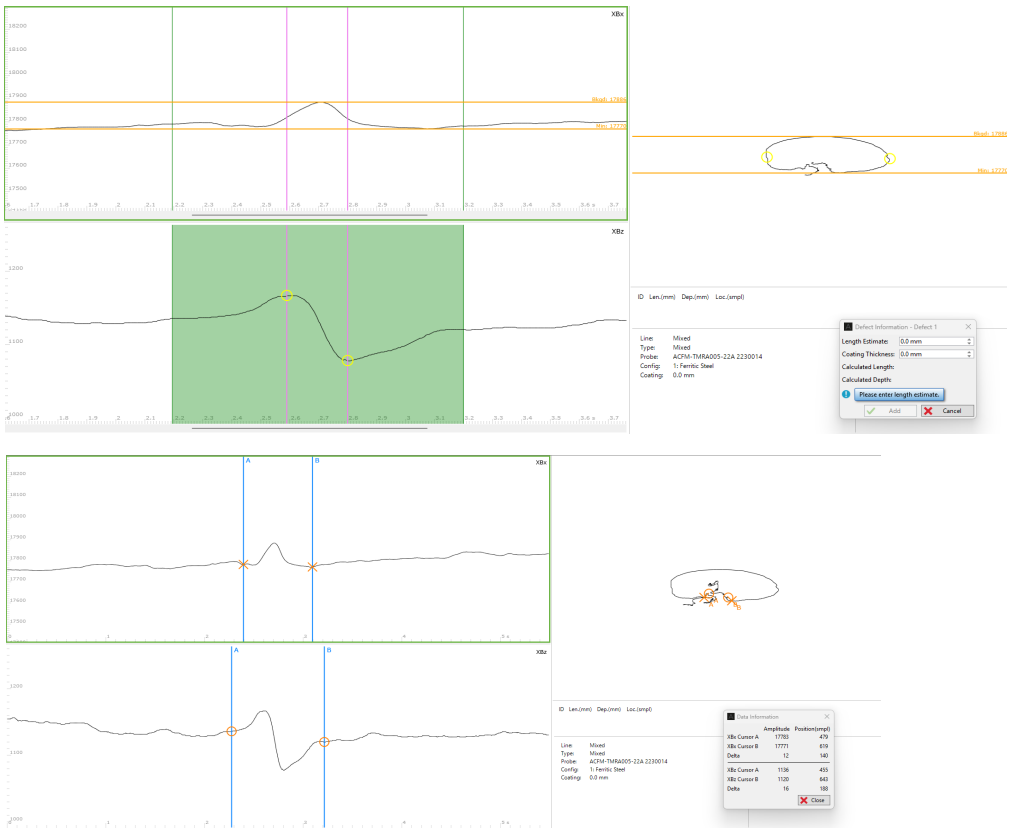
S86

下止端



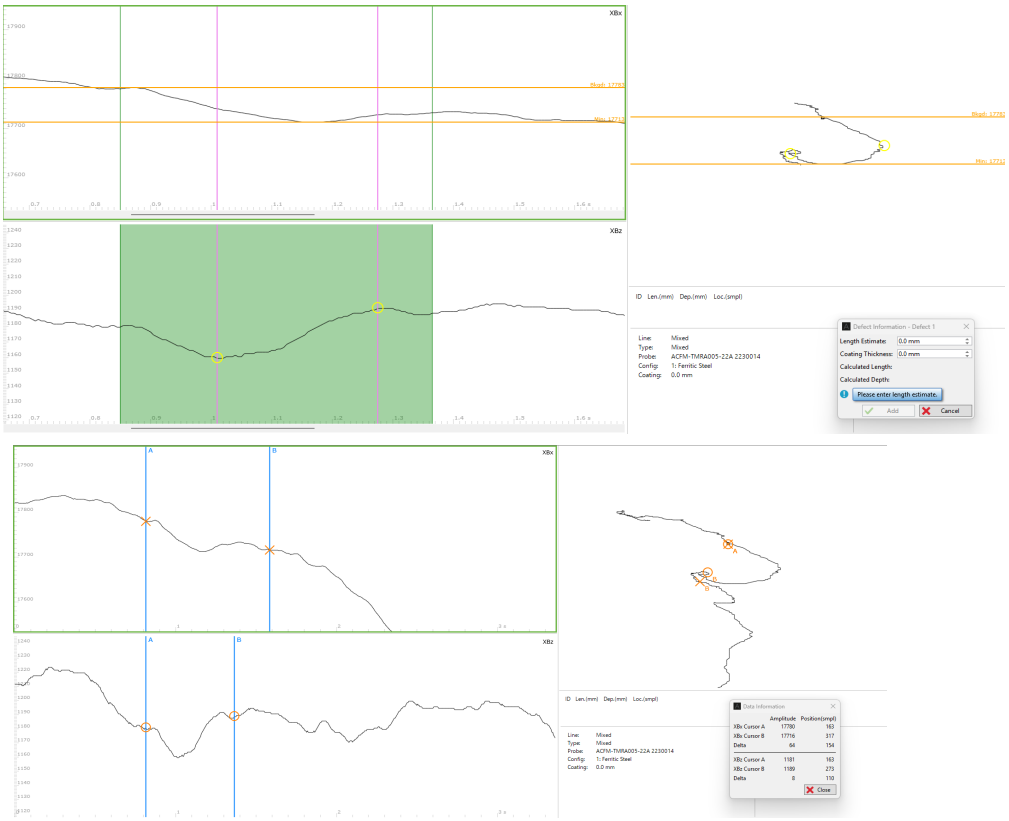
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)


XBx
XBz
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(smpl)
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel
A
B
Data Information
Amplitude Position(smpl)
XBx Cursor A 17730 163
XBx Cursor B 17716 317
Delta 64 154
XBz Cursor A 1181 163
XBz Cursor B 1189 273
Delta 8 110
Close

溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、１ｍｍ、シングルA）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2026年2月7日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	80	−2.5	1	38.1	69	−2.4	8	18.7
S85 余盛中央		78	−2.7	34	7.2	66	−2.8	1	36.4
S86 下止端		131	1.8	3	32.8	100	0.8	5	26.0
S87 余盛横		54	−5.9	6	19.1	47	−5.7	6	17.9
S88 余盛斜		30	−11.0	15	6.0	23	−11.9	6	11.7
S67 平板基準		107	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

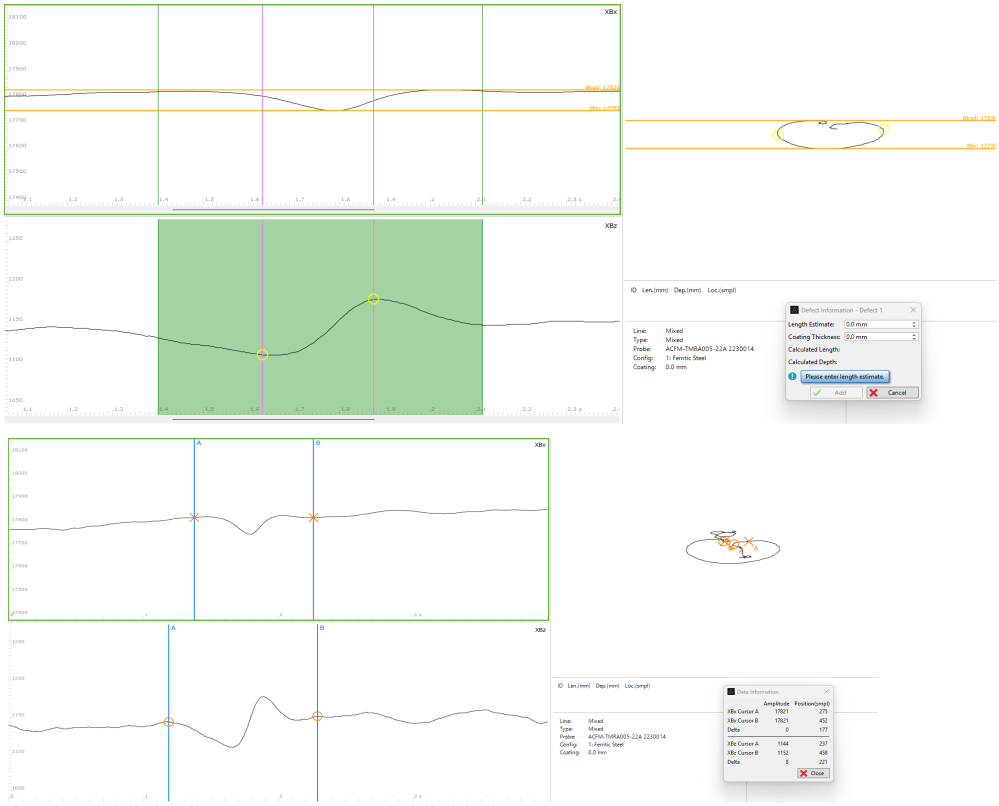
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

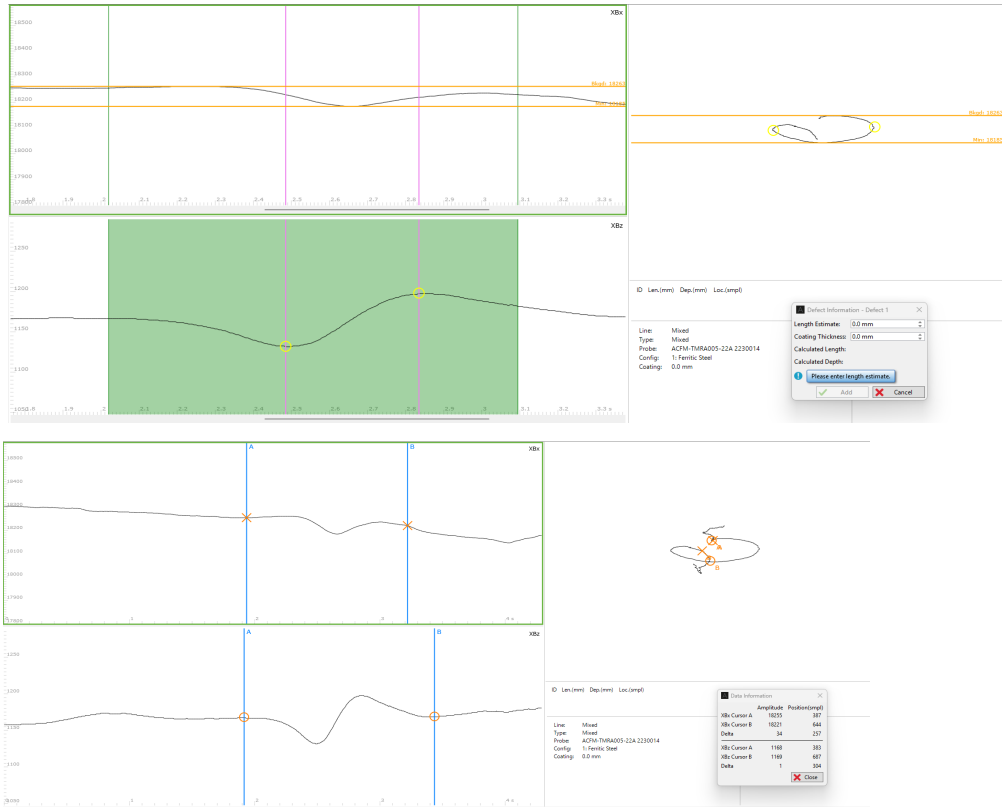
S84

上止端



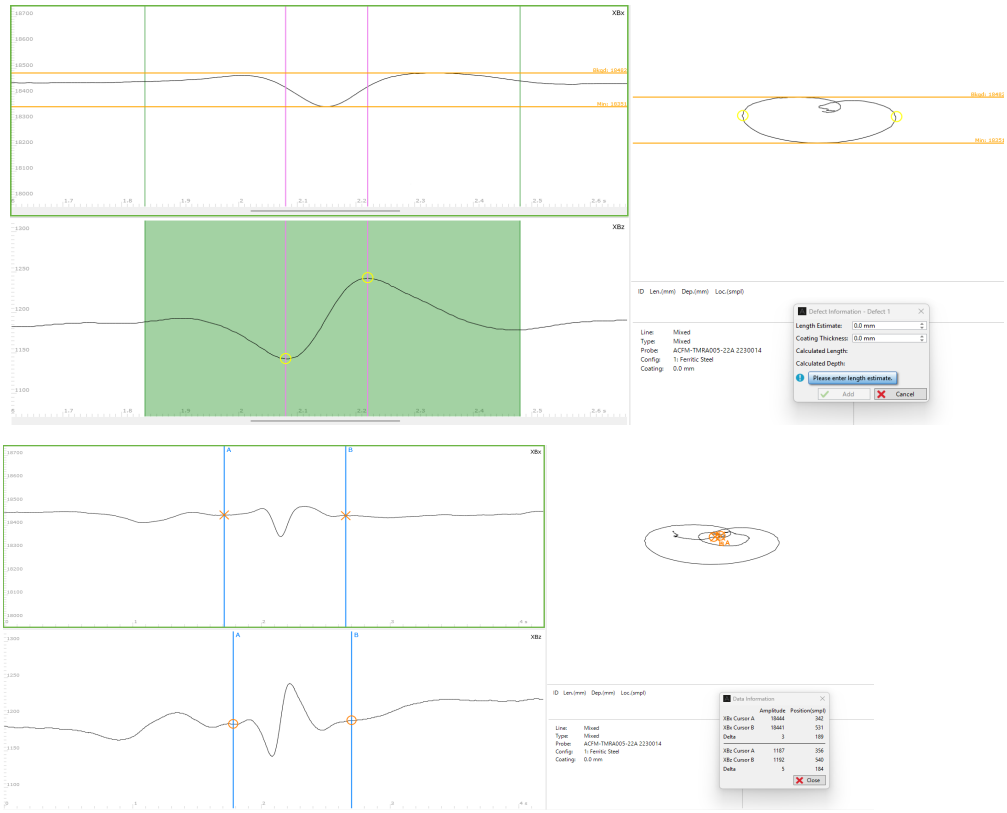
S85

余盛中央



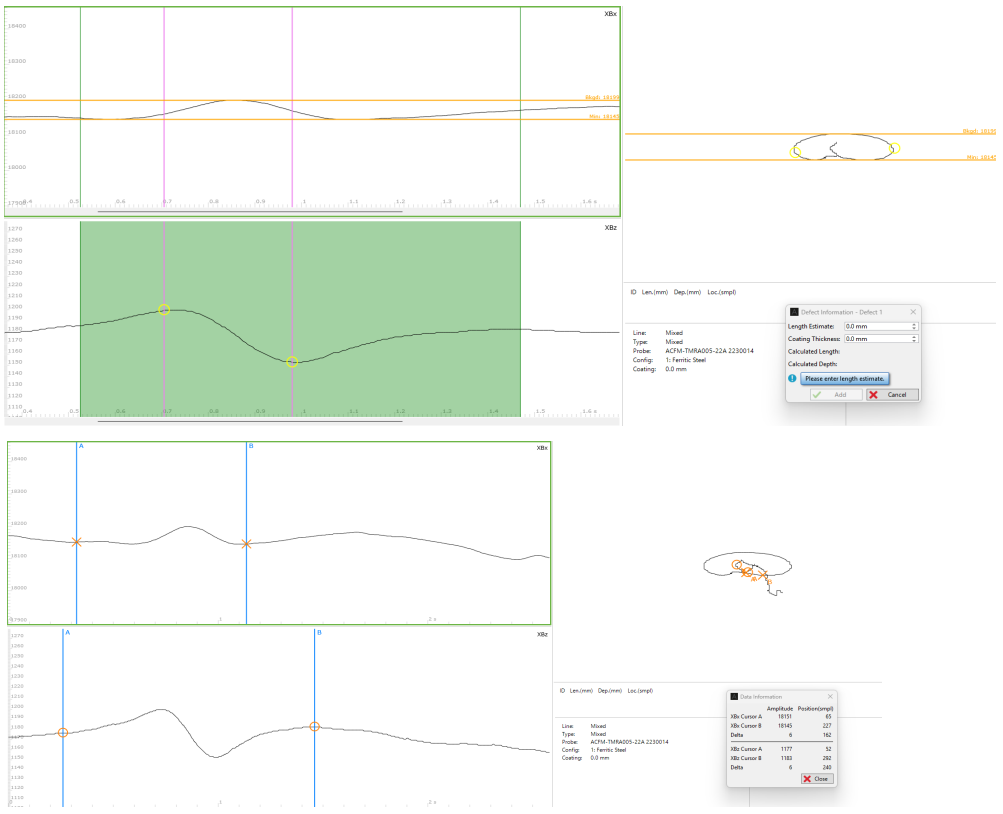
S86

下止端



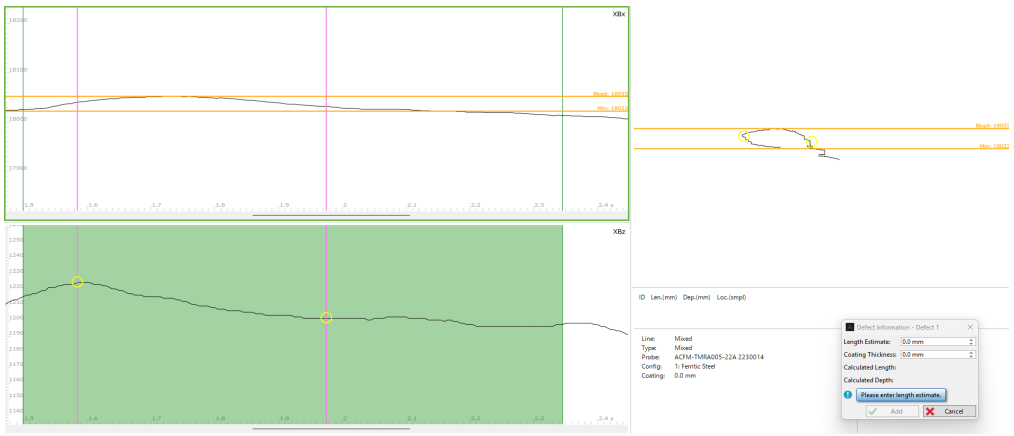
S87

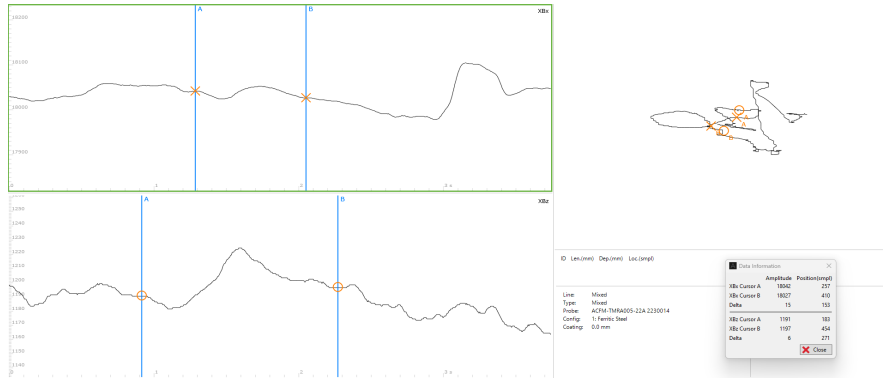
余盛(横)



S88

余盛(斜)


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel


A
B
XBx
XBz
Data Information
Amplitude
Position(smpl)
XBx Cursor A
XBx Cursor B
Delta
XBz Cursor A
XBz Cursor B
Delta
Close

溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、２ｍｍ、シングルA）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2026年2月7日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	54	-1.3	5	20.7	45	-1.6	8	15.0
S85 余盛中央		50	-2.0	13	11.7	35	-3.8	7	14.0
S86 下止端		78	1.9	6	22.3	63	1.3	4	23.9
S87 余盛横		50	-2.0	6	18.4	32	-4.5	3	20.6
S88 余盛斜		33	-5.6	50	-3.6	31	-4.8	10	9.8
S67 平板基準		63	―	―	―	54	―	―	―

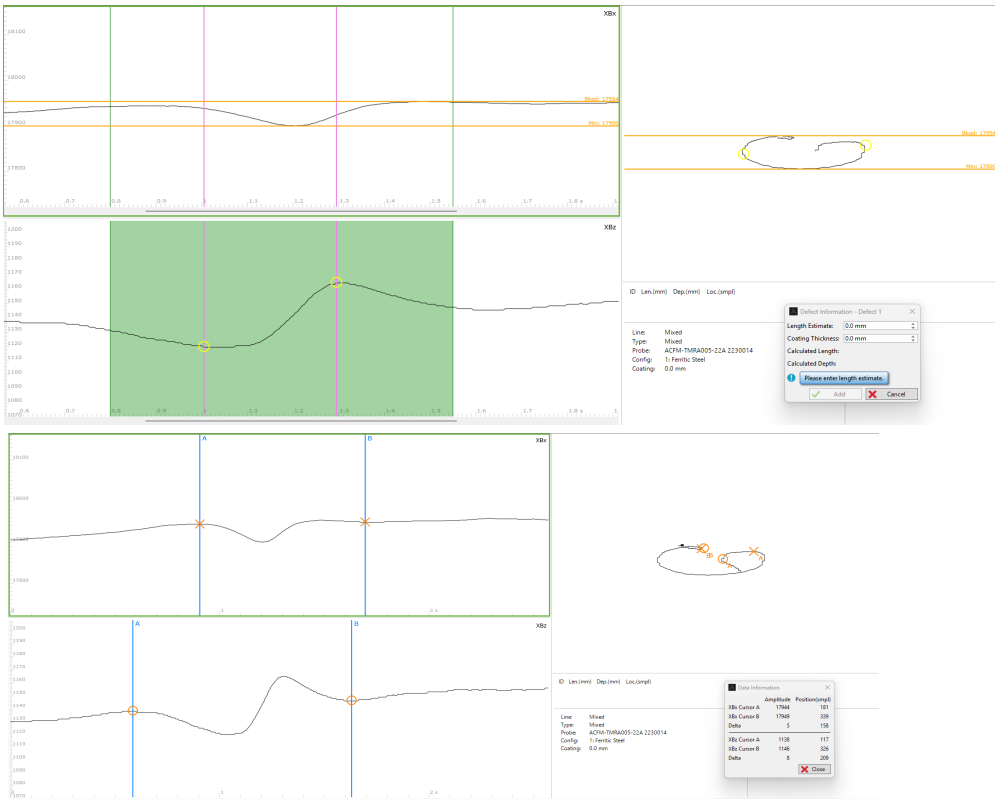
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

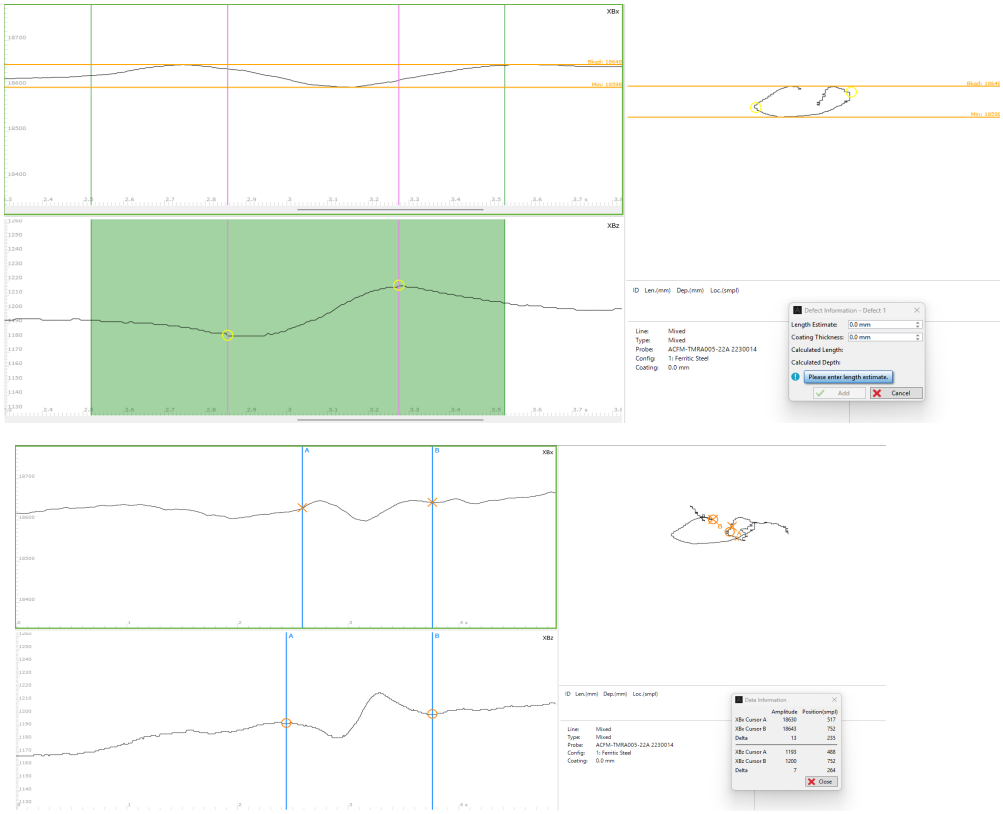
S84

上止端



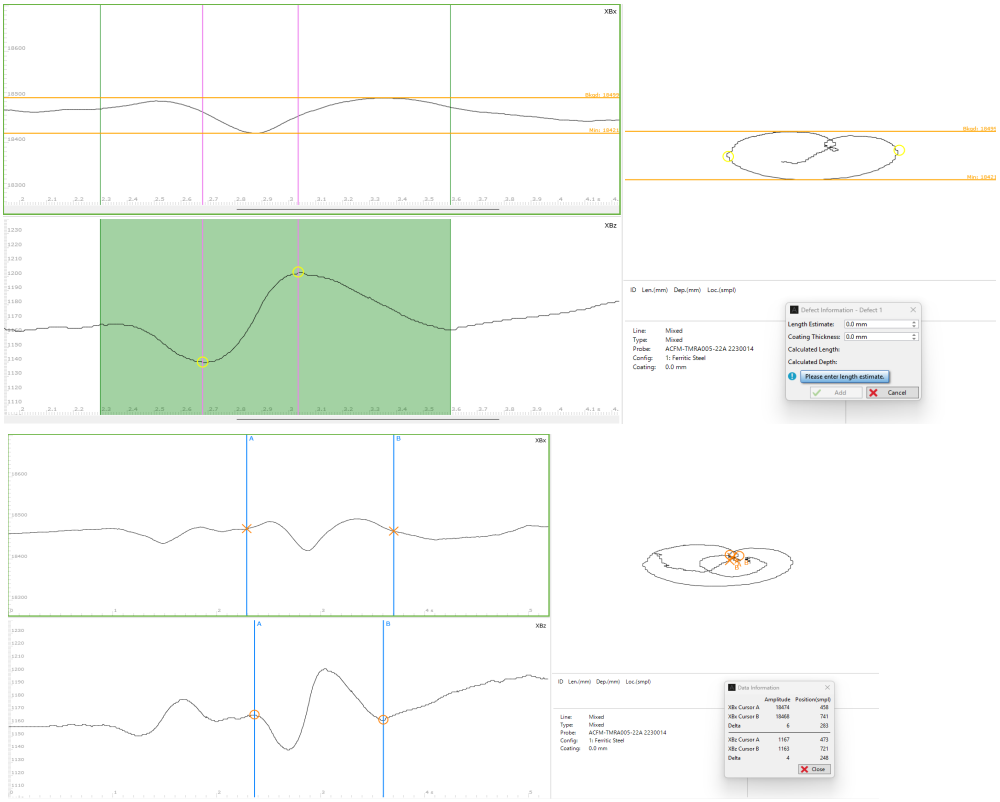
S85

余盛中央



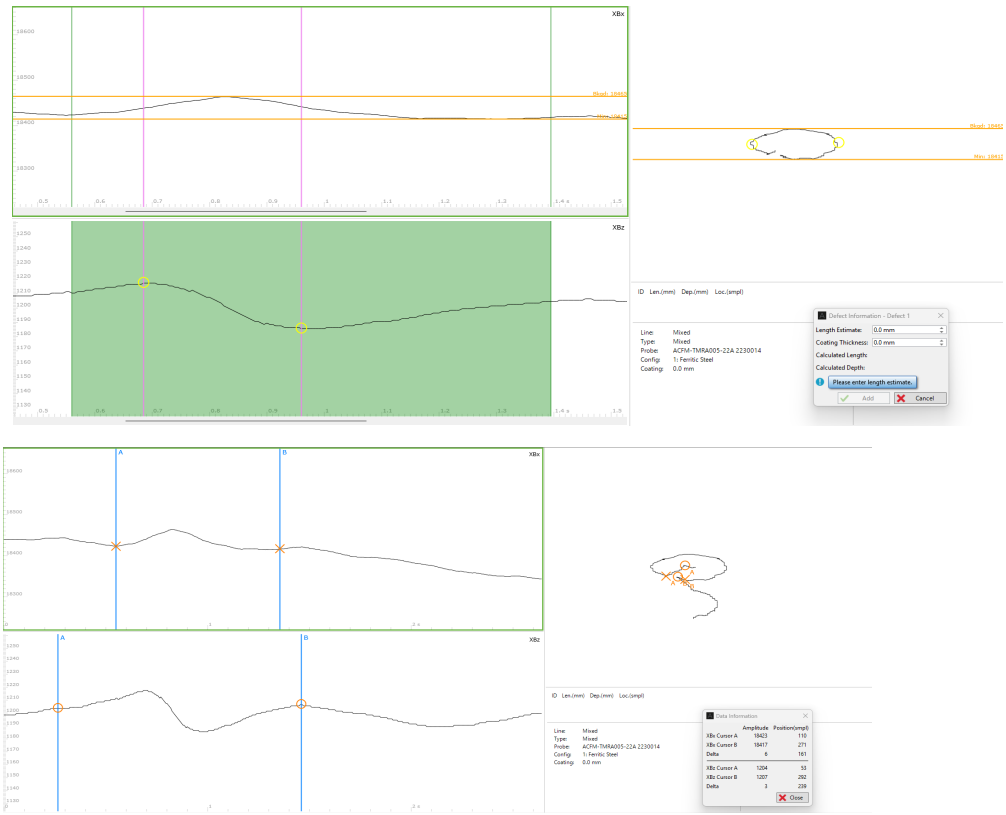
S86

下止端



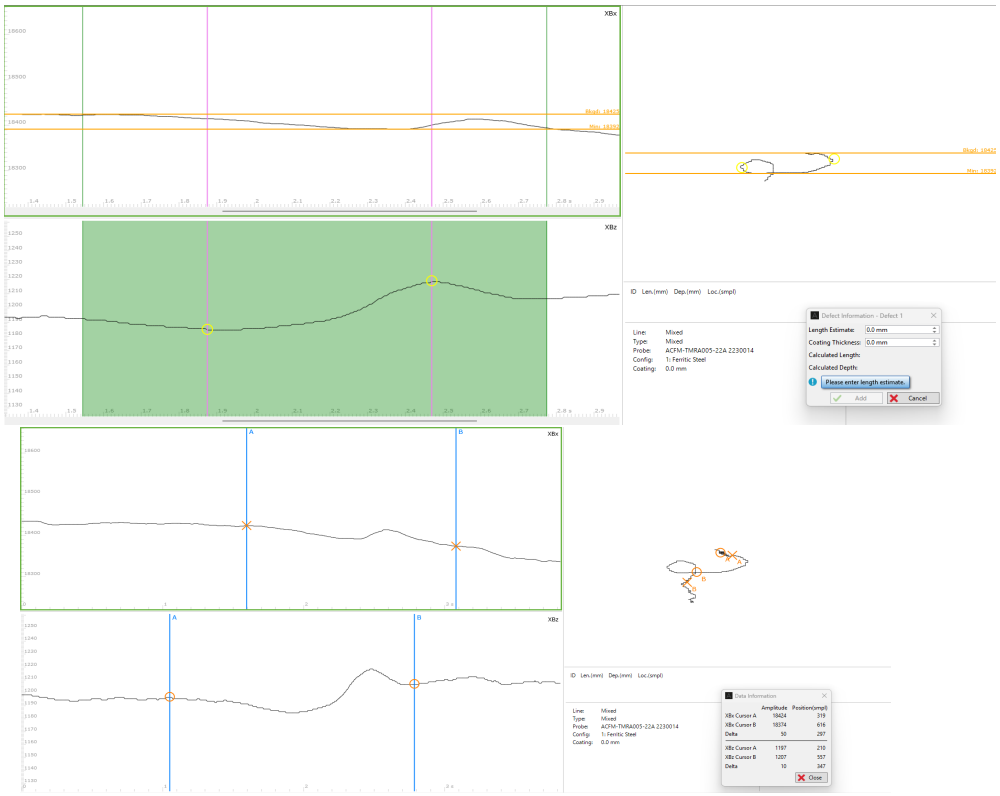
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TMRA005-22A 2230014
Config: 1: Ferritic Steel
Coating: 0.0 mm

A
B
XBx
XBz
Data Information
Amplitude
Position(smpl)
XBx Cursor A 18424 319
XBx Cursor B 18374 616
Delta 50 297
XBz Cursor A 1197 210
XBz Cursor B 1207 557
Delta 10 347
Close

溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2026年2月7日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	144	80	54		120	69	45	
S85 余盛中央		162	78	50		145	66	35	
S86 下止端		217	131	78		139	100	63	
S87 余盛横		116	54	50		89	47	32	
S88 余盛斜		70	30	33		32	23	31	
S67 平板基準		162	ー	ー		137	ー	ー	

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、シングルA、基準化）

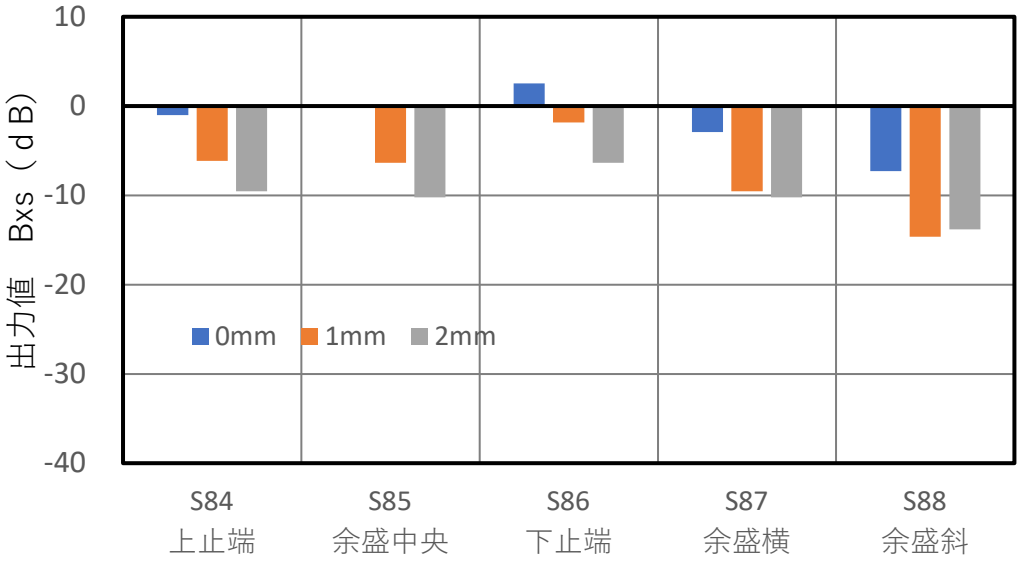
試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2026年2月7日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A			
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

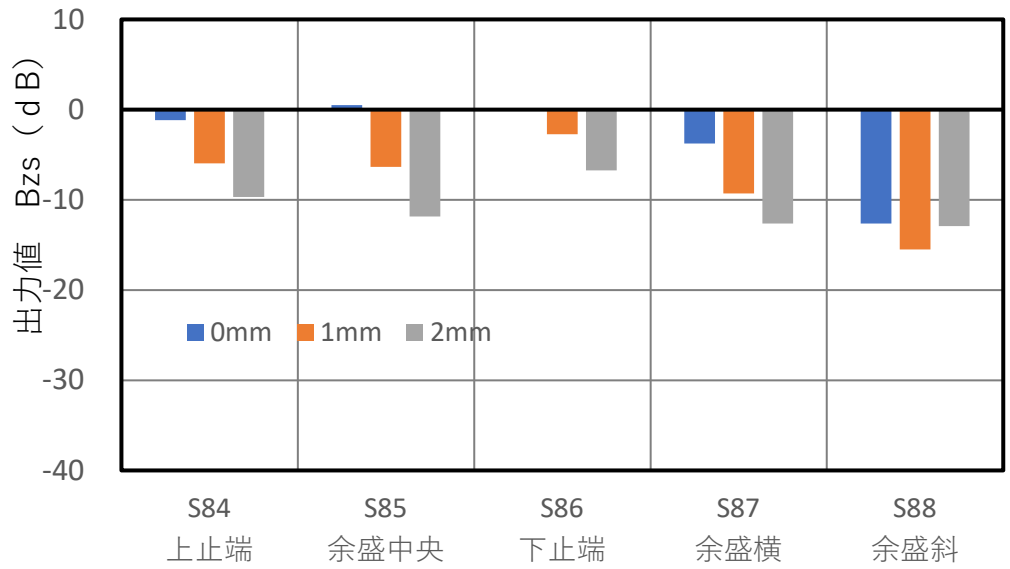
試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	-1.0	-6.1	-9.5		-1.2	-6.0	-9.7	
S85 余盛中央		0.0	-6.3	-10.2		0.5	-6.3	-11.9	
S86 下止端		2.5	-1.8	-6.3		0.1	-2.7	-6.7	
S87 余盛横		-2.9	-9.5	-10.2		-3.7	-9.3	-12.6	
S88 余盛斜		-7.3	-14.6	-13.8		-12.6	-15.5	-12.9	

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部の形状による影響　TP-７、シングルA、Bxs



溶接部の形状による影響　TP-７、シングルA、Bzs

溶接部の表面形状による影響（R7-TP7、0ｍｍ、3chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP 7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		148	-1.3	9	24.3	87	-4.7	16	14.7
S86 下止端		254	3.4	11	27.3	193	2.2	15	22.2
S87 余盛横		148	-1.3	19	17.8	87	-4.7	8	20.7
S88 余盛斜		165	-0.4	15	20.8	85	-4.9	27	10.0
S67 平板基準		172	―	―	―	150	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（－）とした。

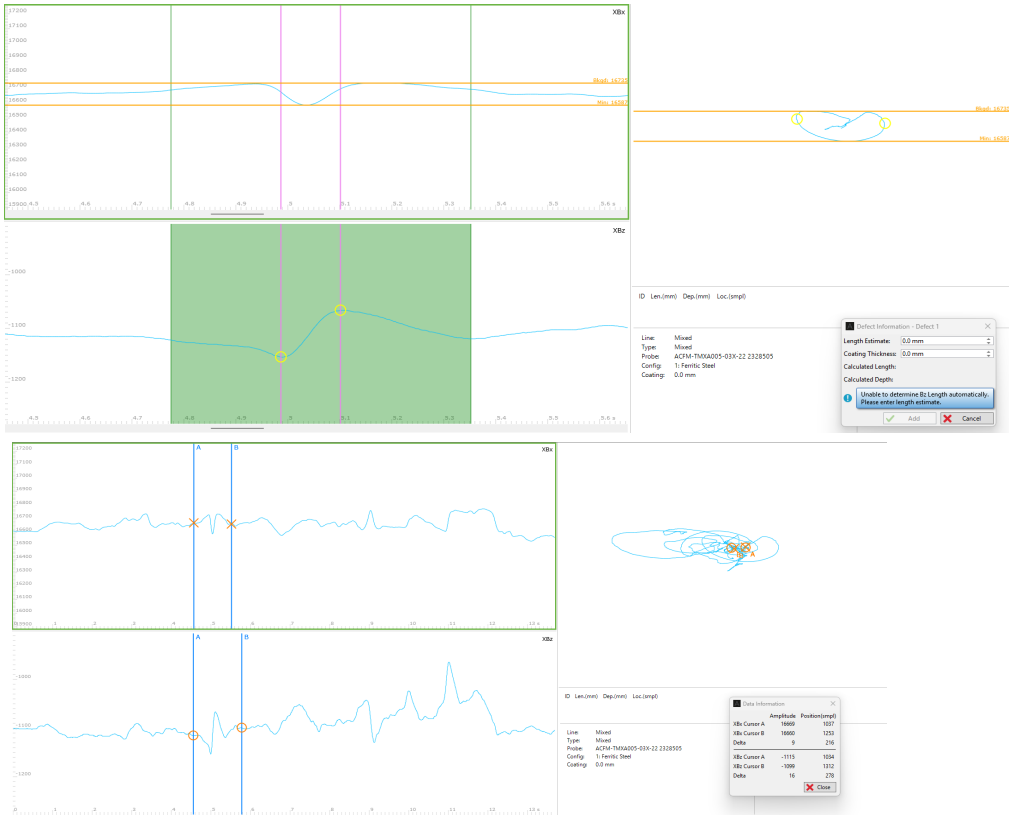
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

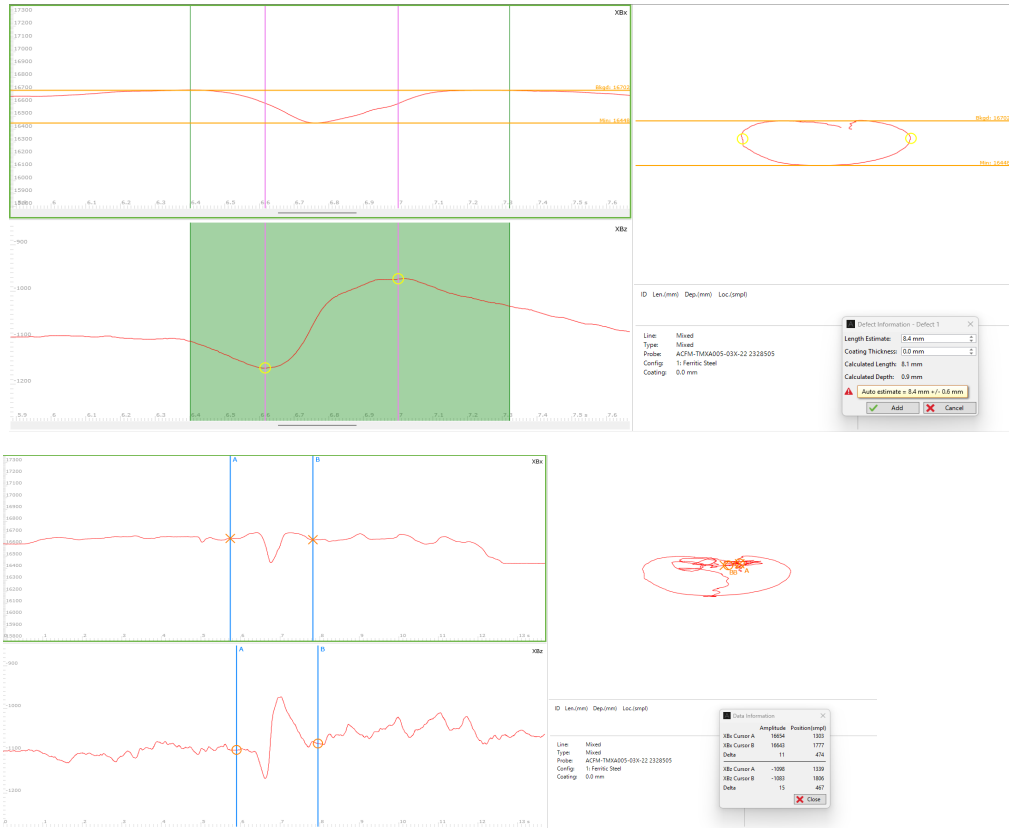
S85

余盛中央



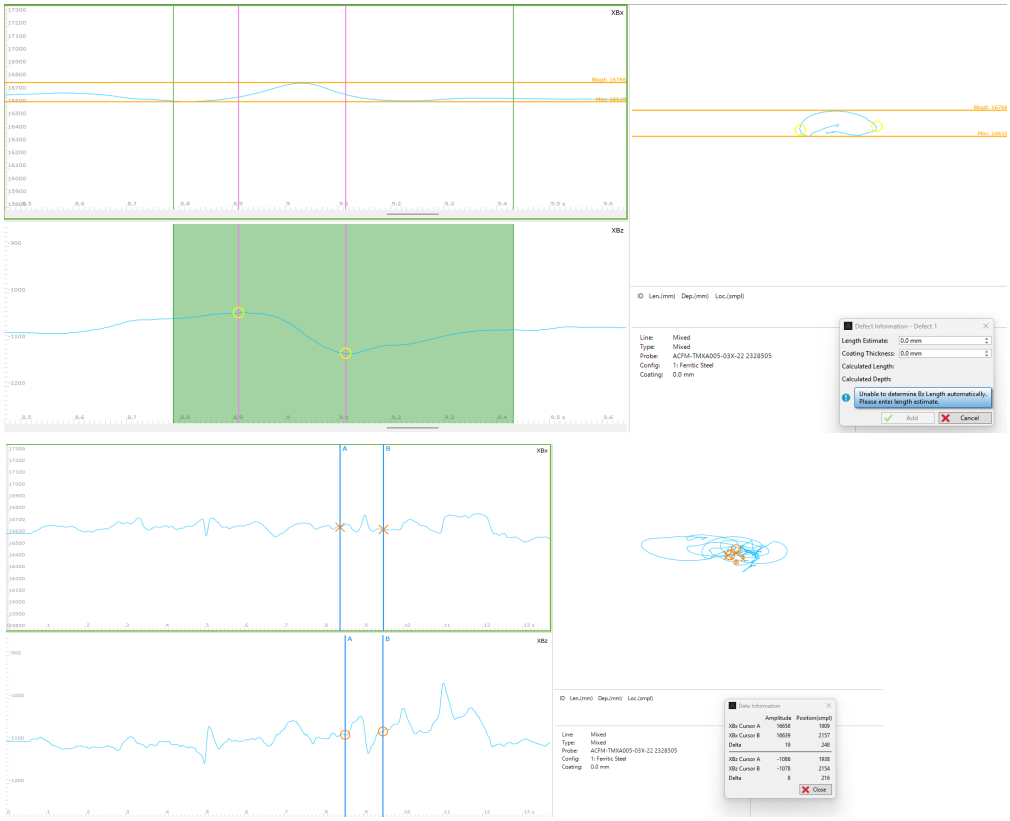
S86

下止端



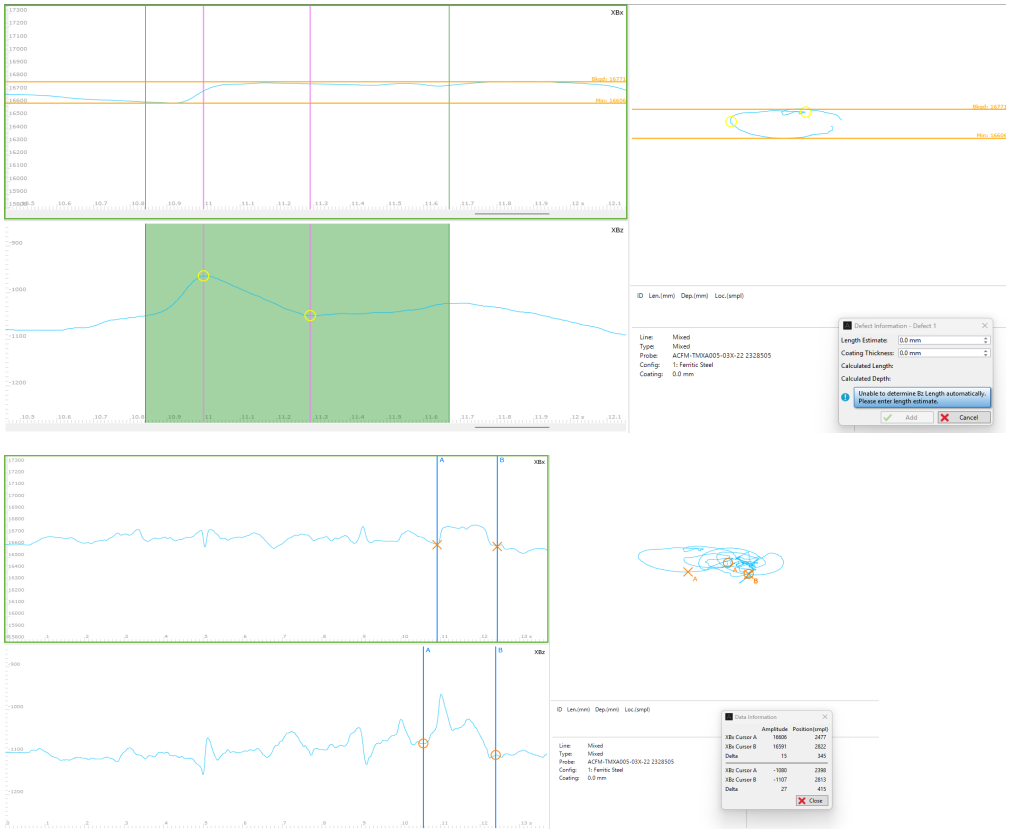
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、１ｍｍ、3chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		123	-0.4	37	10.4	73	-4.8	3	27.7
S86 下止端		200	3.8	11	25.2	153	1.6	29	14.4
S87 余盛横		83	-3.8	16	14.3	45	-9.0	10	13.1
S88 余盛斜		67	-5.7	33	6.2	49	-8.3	8	15.7
S67 平板基準		129	―	―	―	127	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（－）とした。

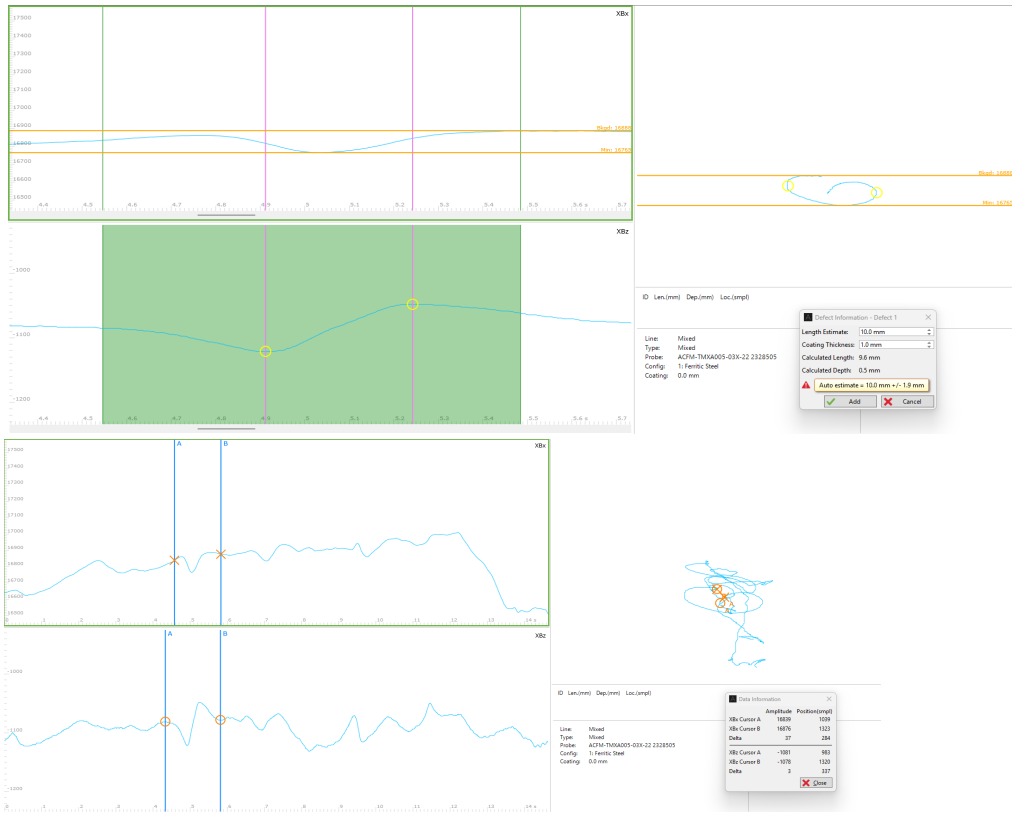
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ1mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

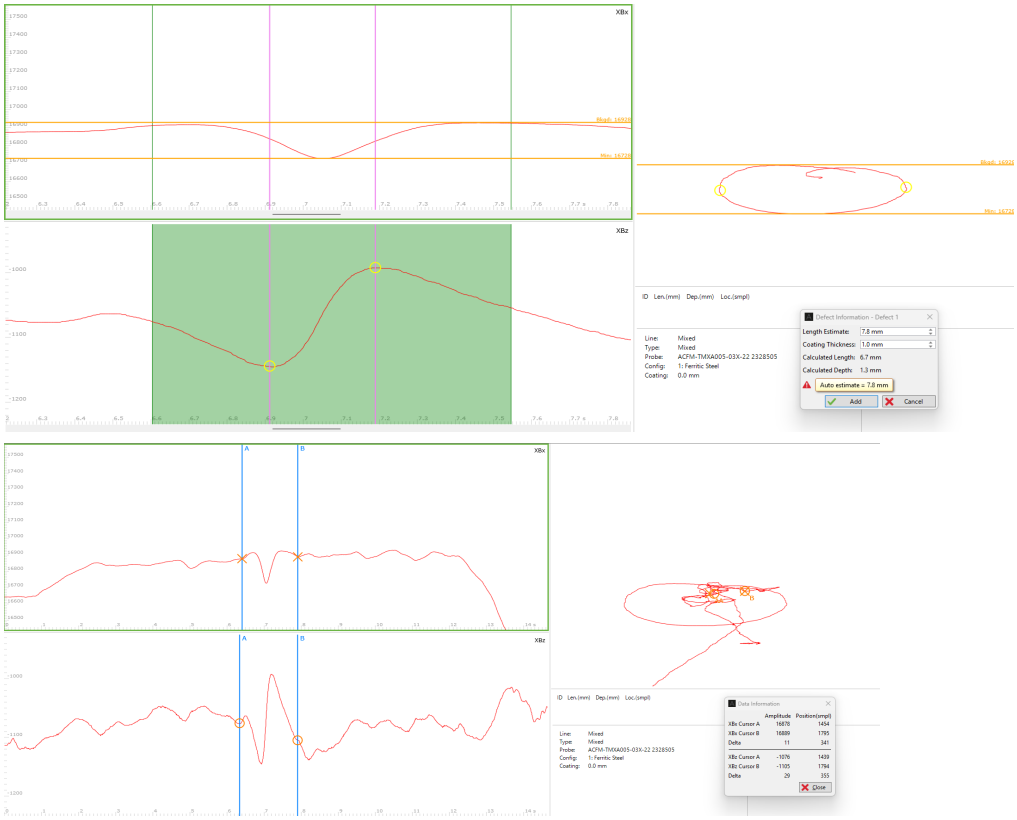
S85

余盛中央



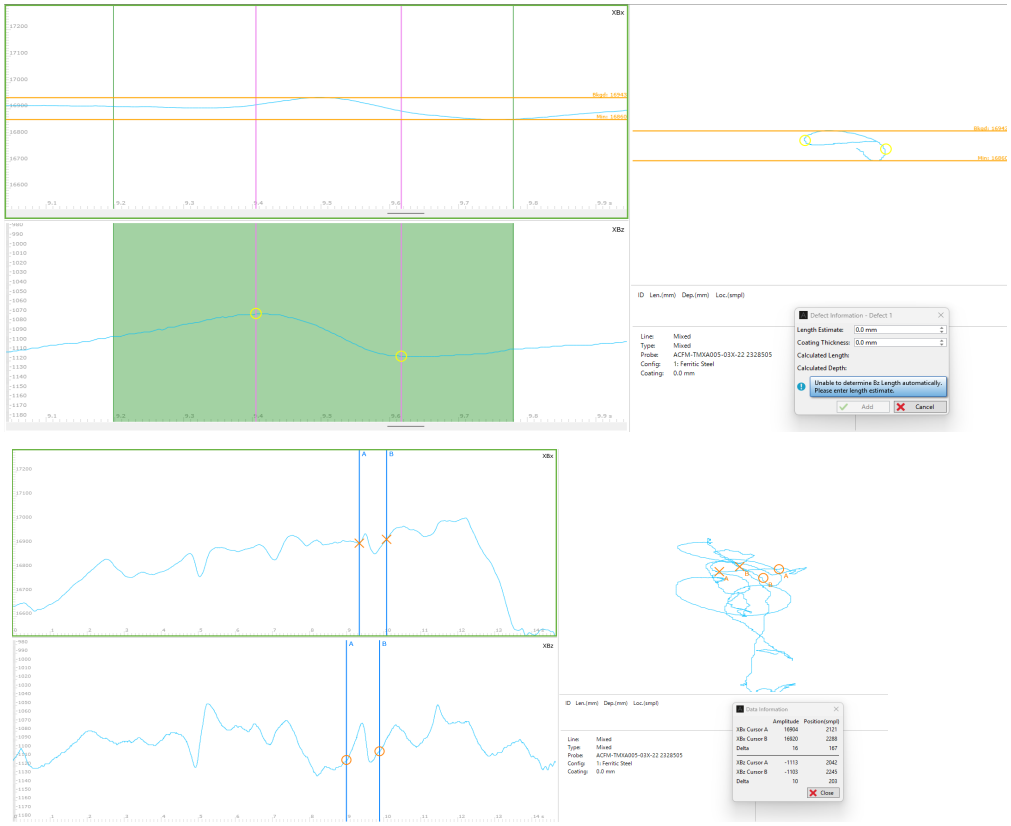
S86

下止端



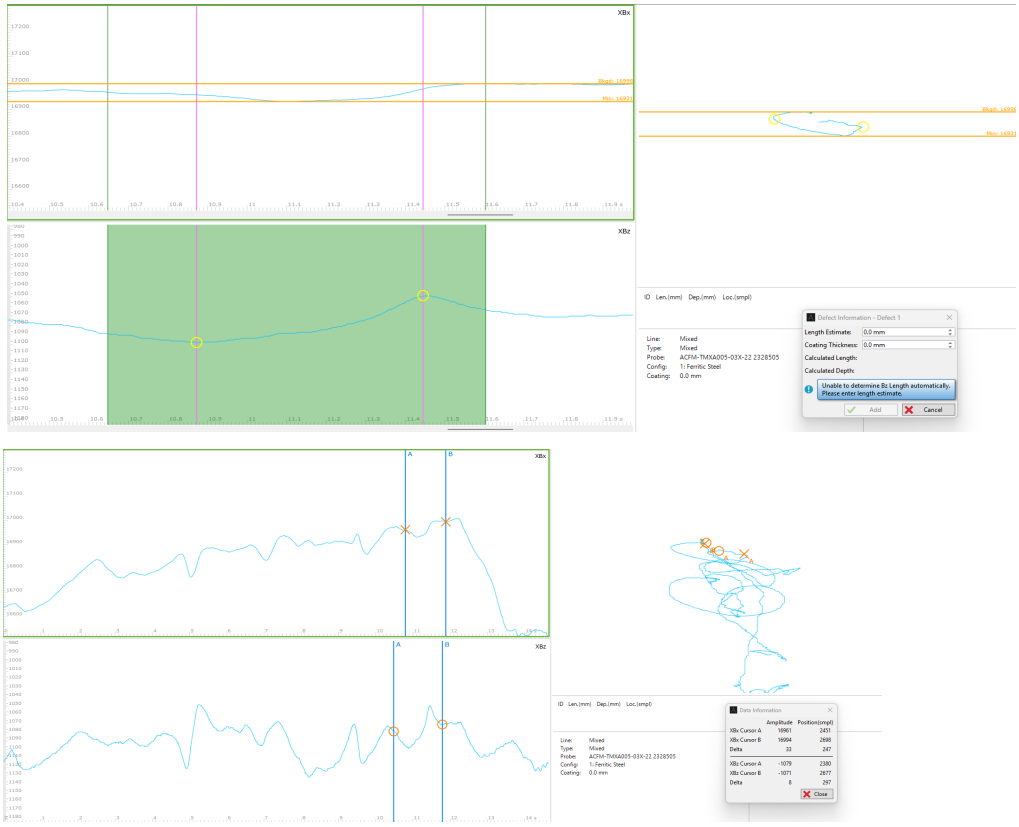
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、２ｍｍ、3chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S85 余盛中央		55	-3.8	5	20.8	34	-5.9	9	11.5
S86 下止端		111	2.3	4	28.9	99	3.4	1	39.9
S87 余盛横		45	-5.5	8	15.0	27	-7.9	2	22.6
S88 余盛斜		32	-8.5	3	20.6	22	-9.7	2	20.8
S67 平板基準		85	ー	ー	ー	67	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（－）とした。

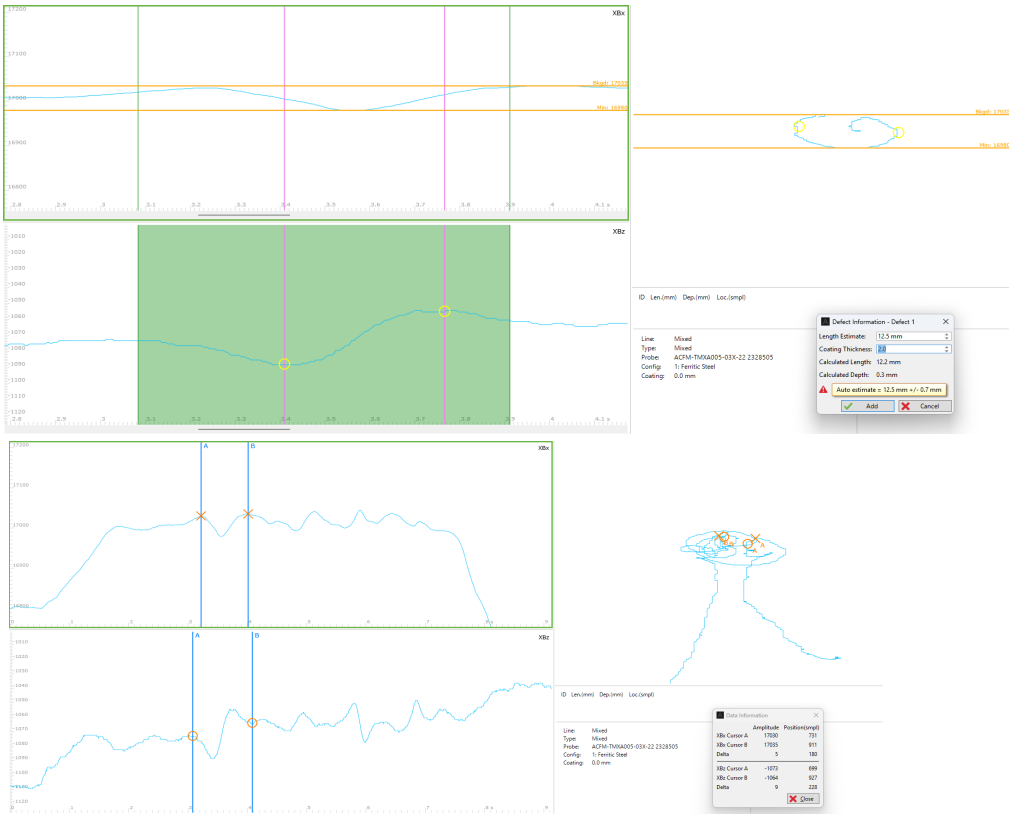
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ2mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

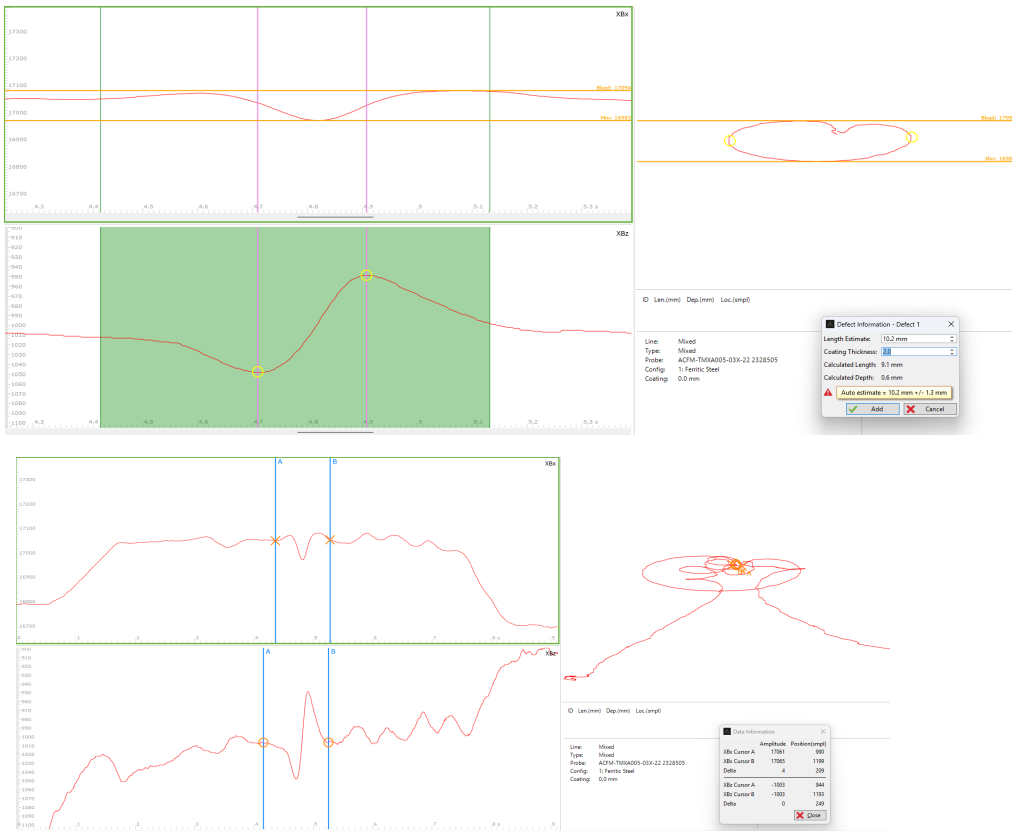
S85

余盛中央



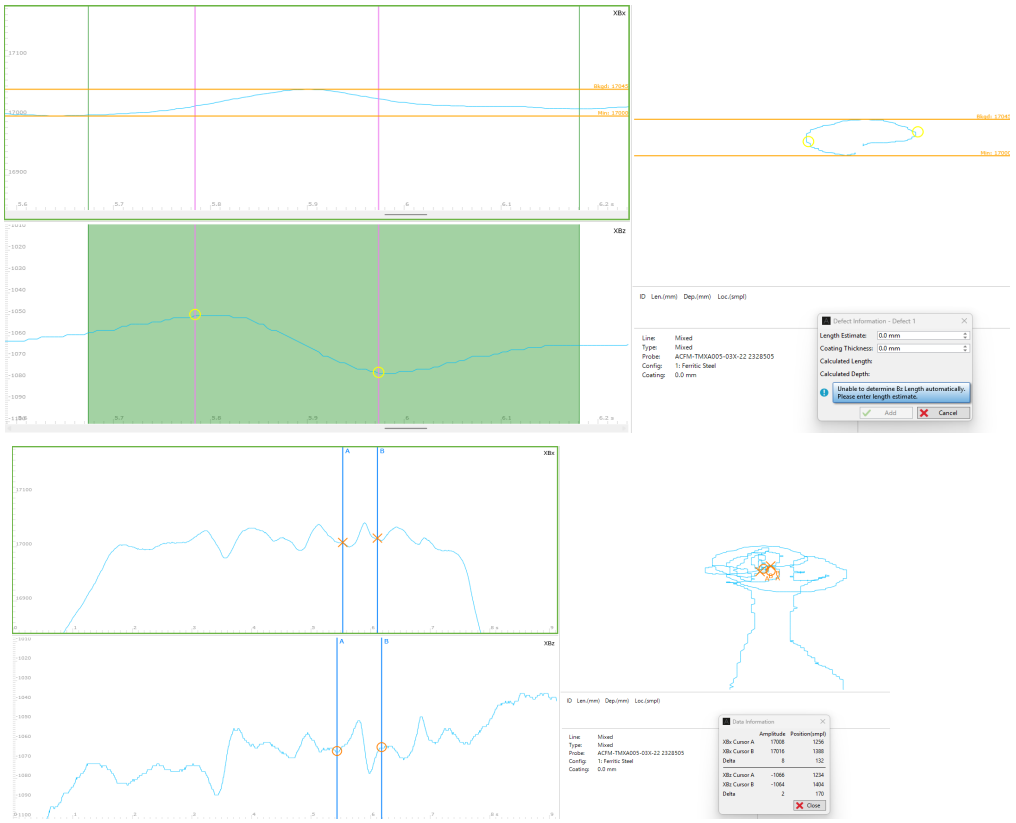
S86

下止端



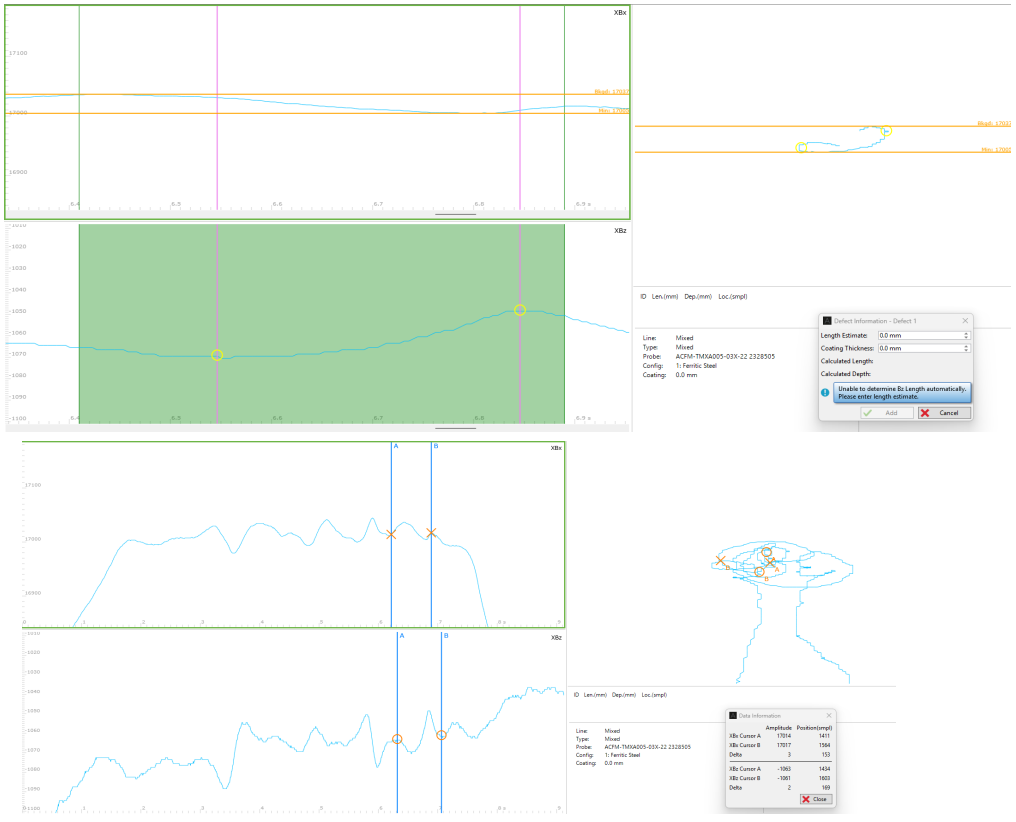
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		148	123	55		87	73	34	
S86 下止端		254	200	111		193	153	99	
S87 余盛横		148	83	45		87	45	27	
S88 余盛斜		165	67	32		85	49	22	
S67 平板基準		172	ー	ー		150	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP7、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP 7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5 k Hz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

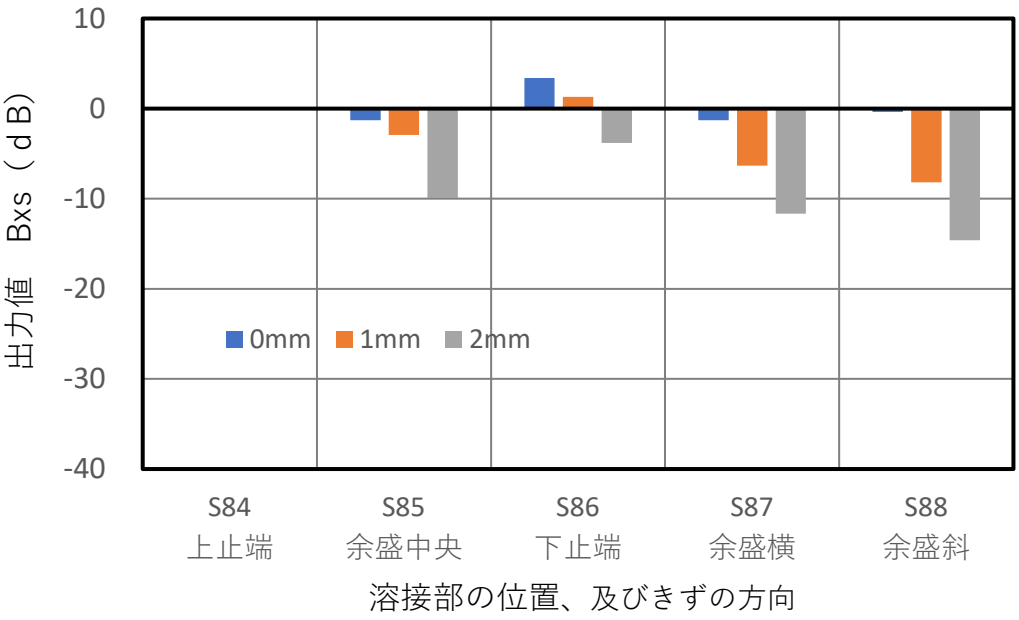
きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		-1.3	-2.9	-9.9		-4.7	-6.3	-12.9	
S86 下止端		3.4	1.3	-3.8		2.2	0.2	-3.6	
S87 余盛横		-1.3	-6.3	-11.6		-4.7	-10.5	-14.9	
S88 余盛斜		-0.4	-8.2	-14.6		-4.9	-9.7	-16.7	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

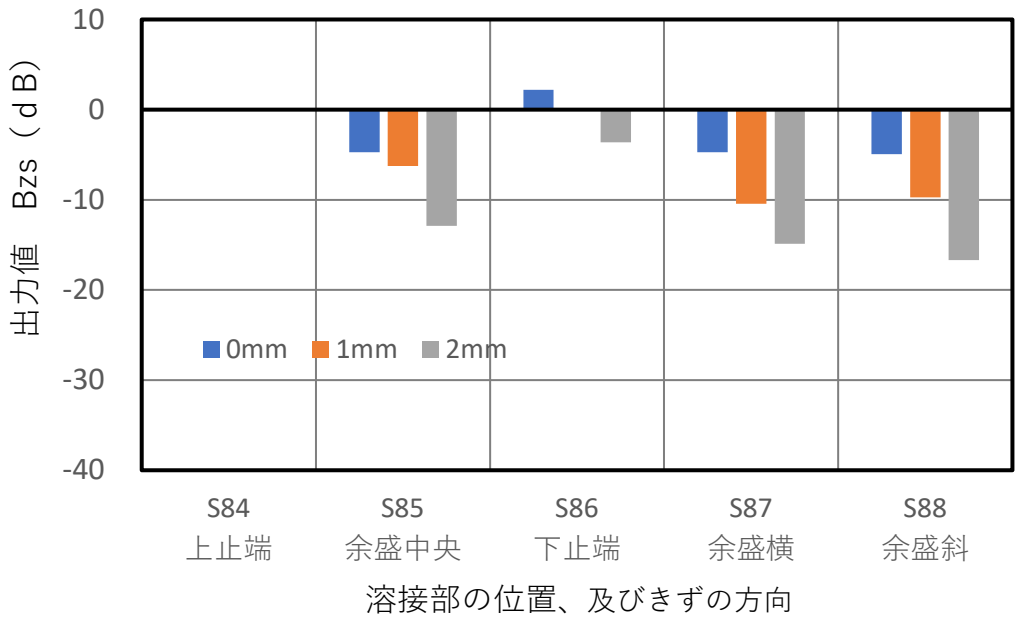
※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は一回の走査では探傷範囲に含まれないために、
対象外（－）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部の形状による影響　TP-７、3chマルチ、Bxs



溶接部の形状による影響　TP-７、3chマルチ、Bzs

溶接部の表面形状による影響（R7-TP7、0ｍｍ、8chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP 7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

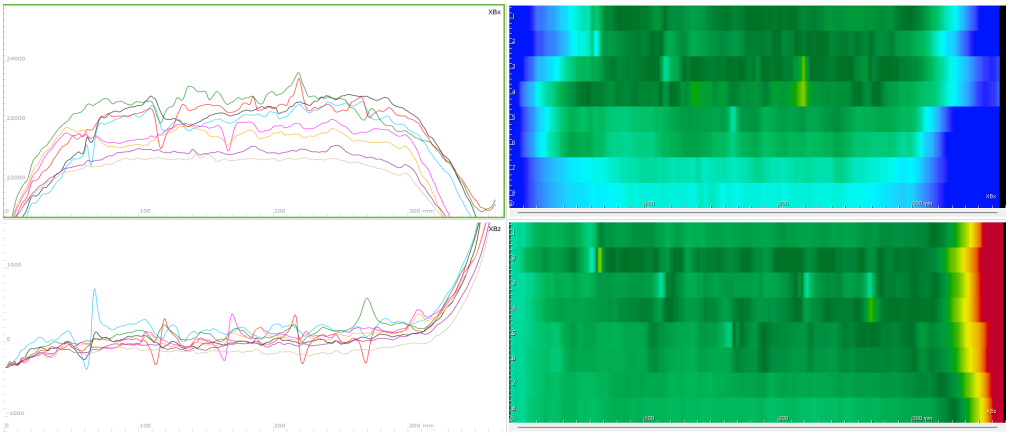
きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	1092	4.4	566	5.7	727	-2.6	11	36.4
S85 余盛中央		683	0.3	25	28.7	625	-3.9	82	17.6
S86 下止端		486	-2.6	94	14.3	630	-3.8	15	32.5
S87 余盛横		543	-1.7	89	15.7	663	-3.4	43	23.8
S88 余盛斜		350	-5.5	167	6.4	490	-6.0	151	10.2
S67 平板基準		658	ー	ー	ー	977	ー	ー	ー

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

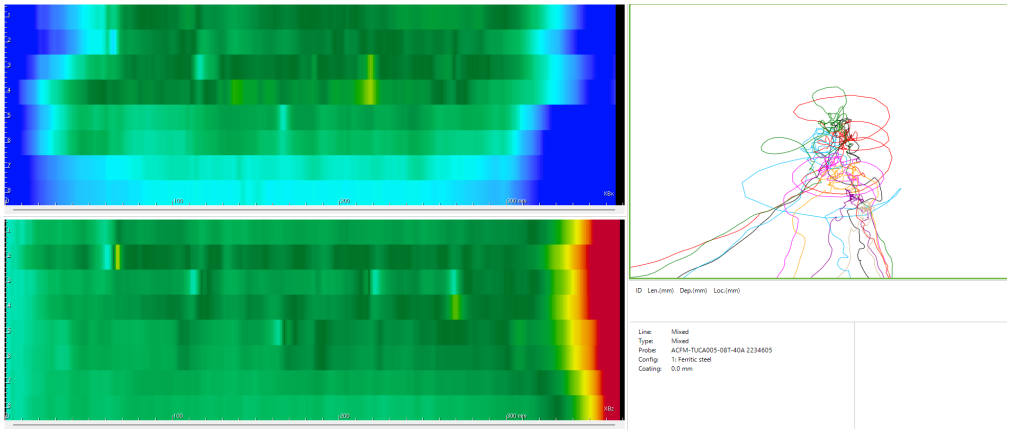
Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

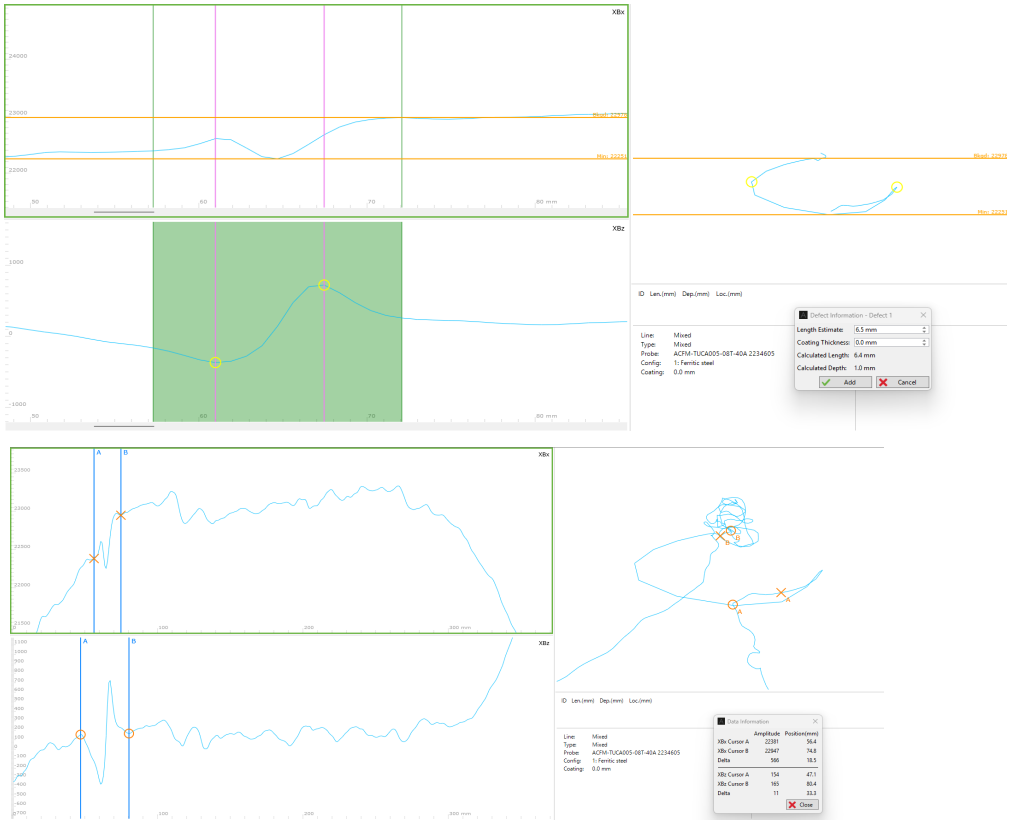
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

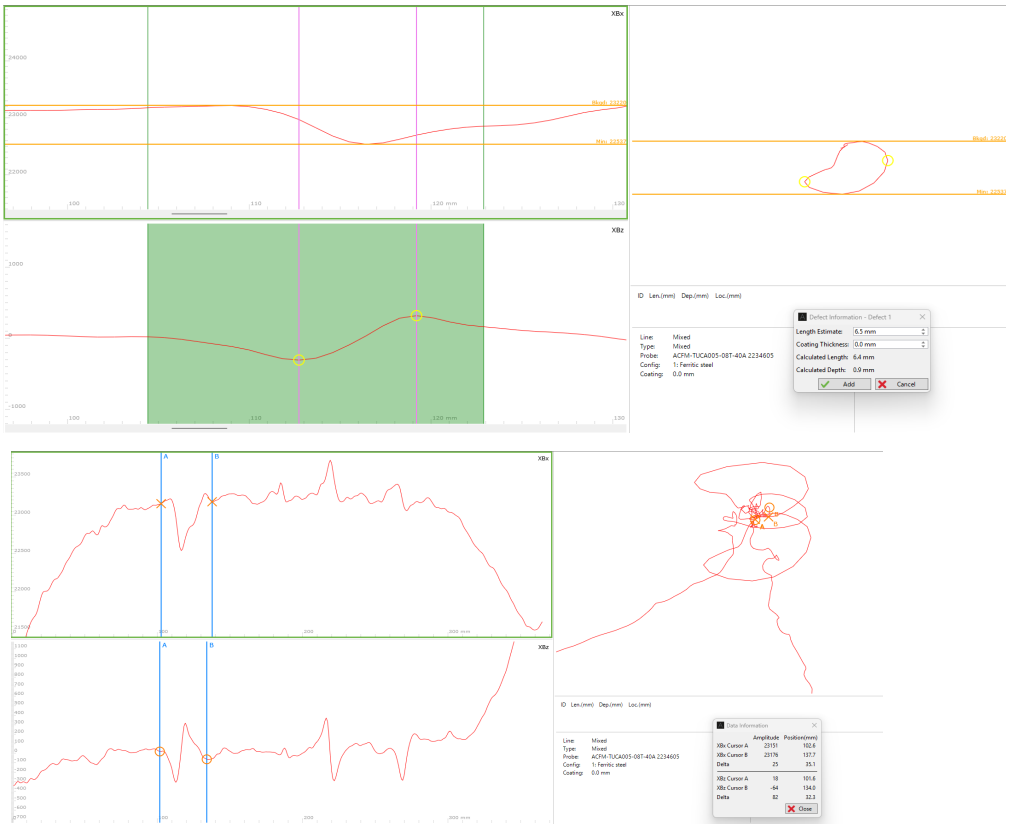


S84
上止端



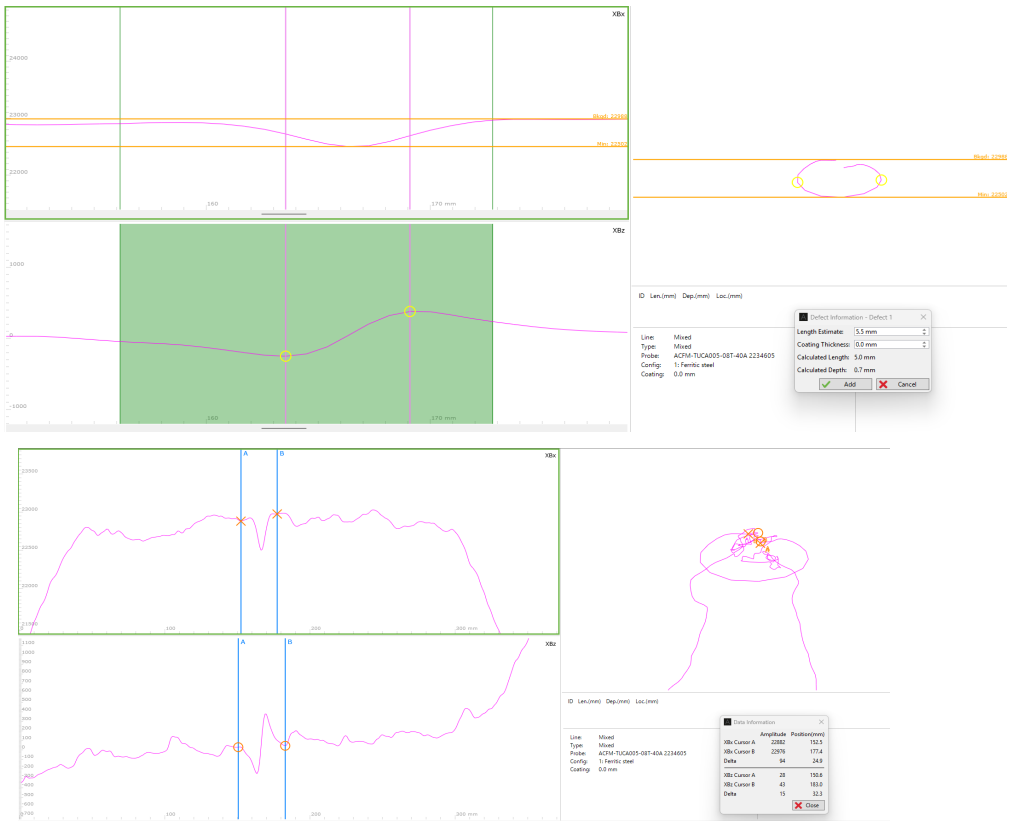
S85

余盛中央



S86

下止端



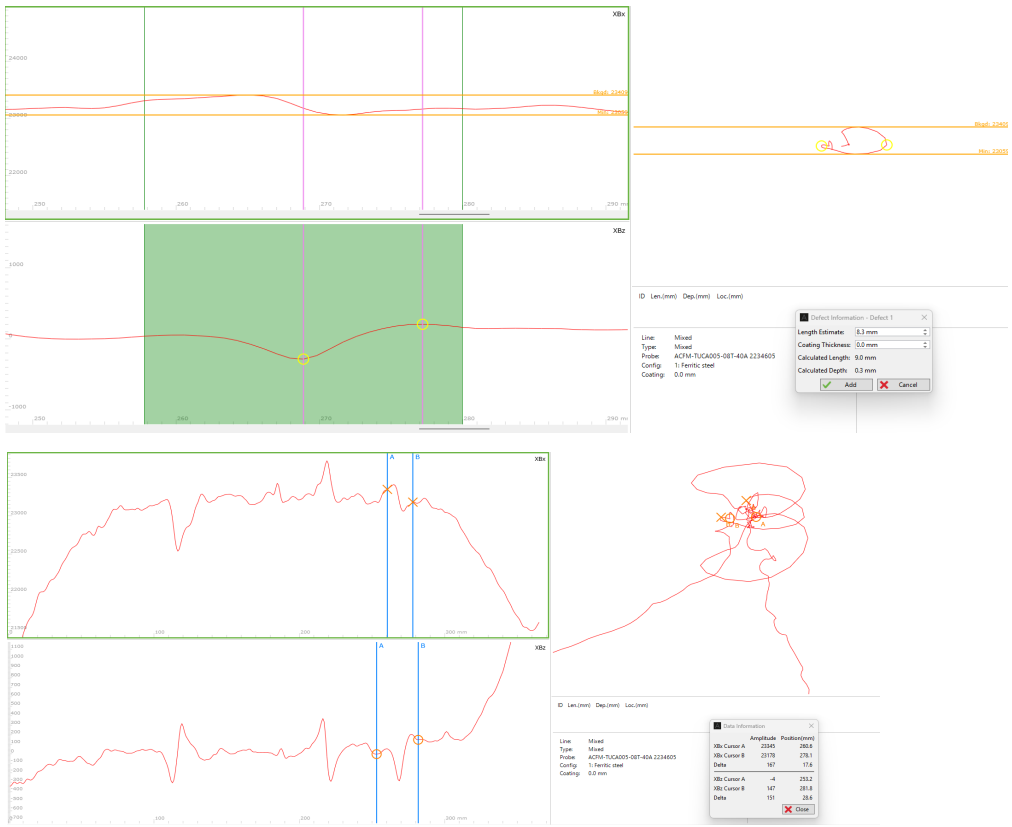
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、１ｍｍ、8chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	1　mm				

試験結果

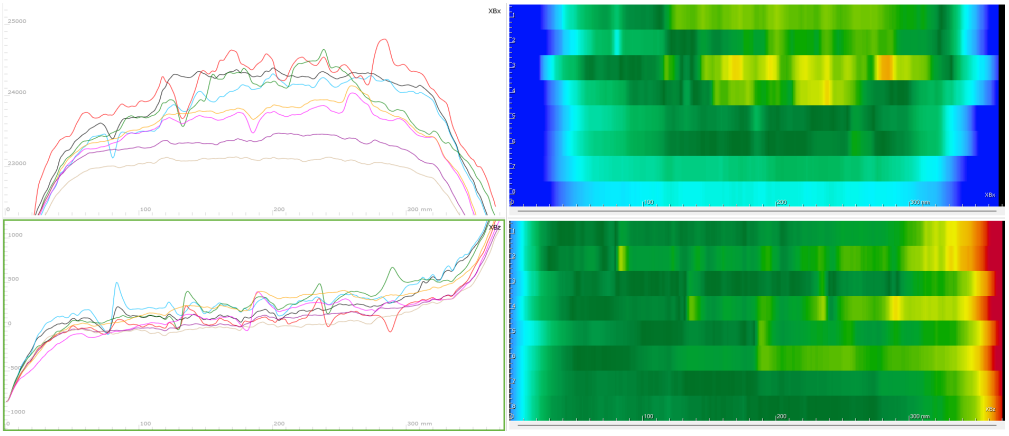
きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	370	0.4	23	24.1	589	1.8	8	37.3
S85 余盛中央		375	0.5	18	26.4	435	-0.9	87	14.0
S86 下止端		286	−1.9	59	13.7	439	−0.8	58	17.6
S87 余盛横		265	-2.5	82	10.2	340	-3.0	1	50.6
S88 余盛斜		379	0.6	269	3.0	275	-4.8	150	5.3
S67 平板基準		354	―	―	―	480	―	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

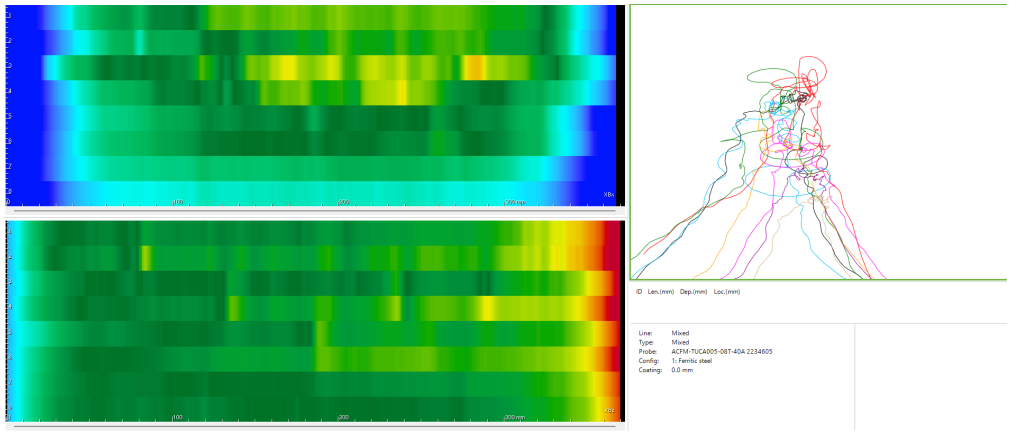
Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ1mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

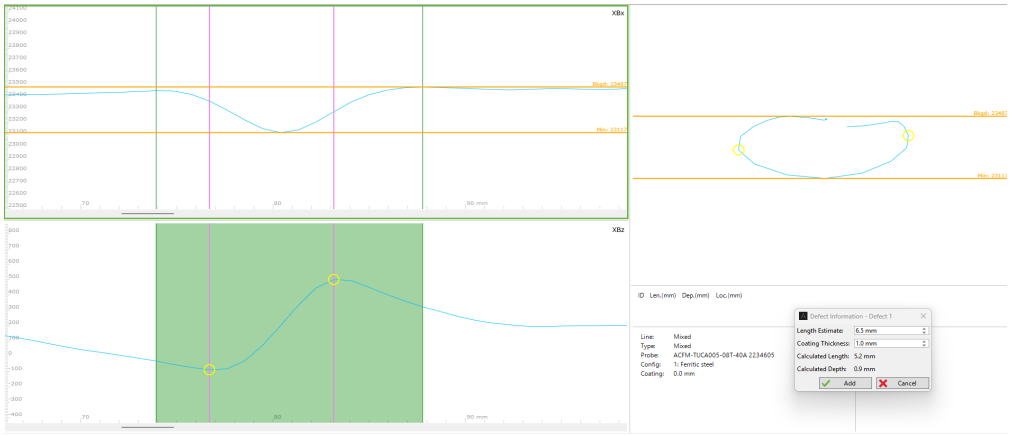
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット



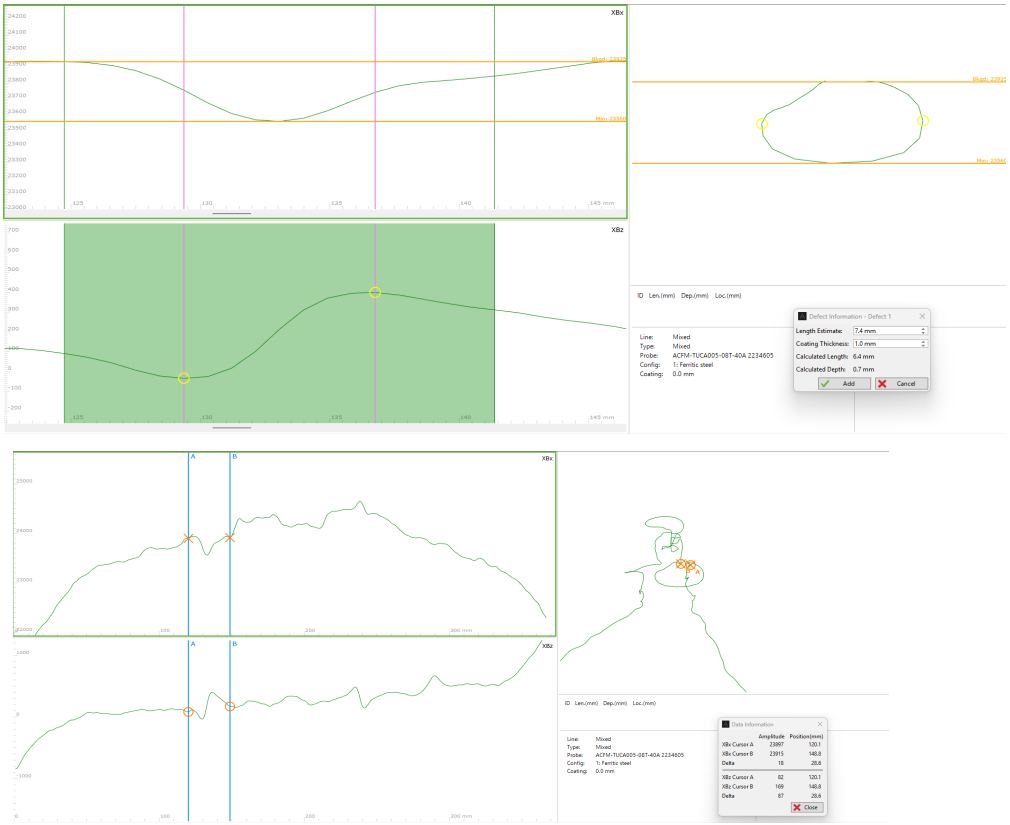
S84
上止端





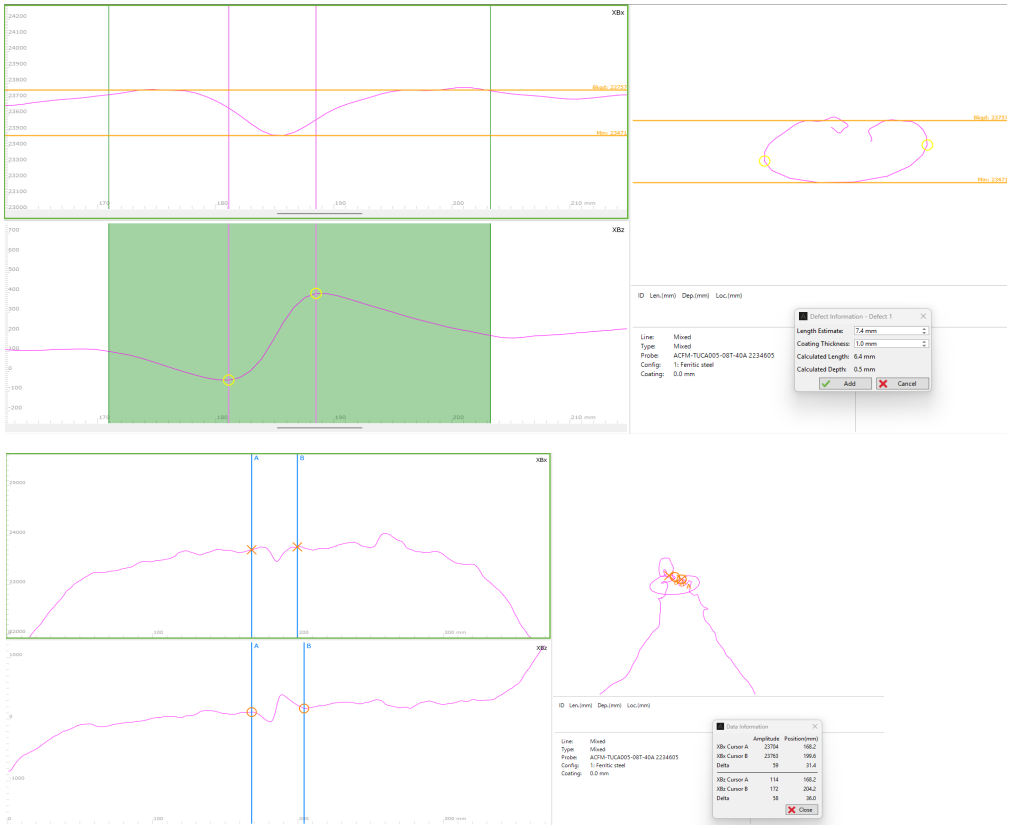
S85

余盛中央



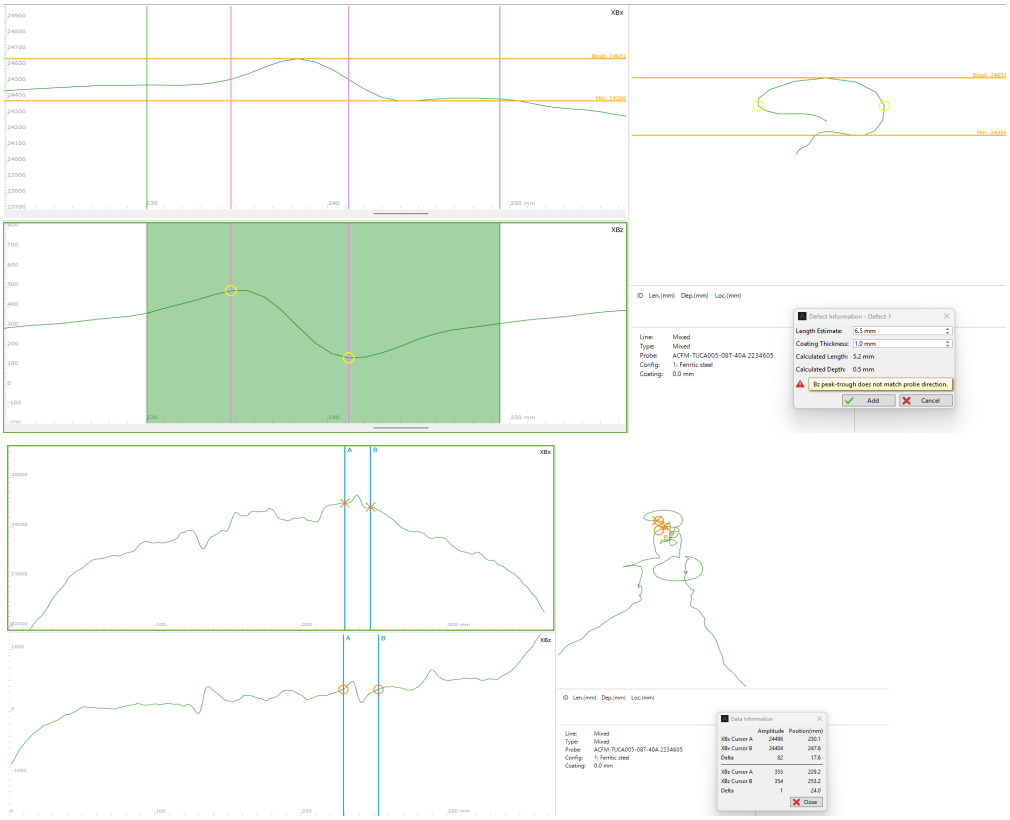
S86

下止端



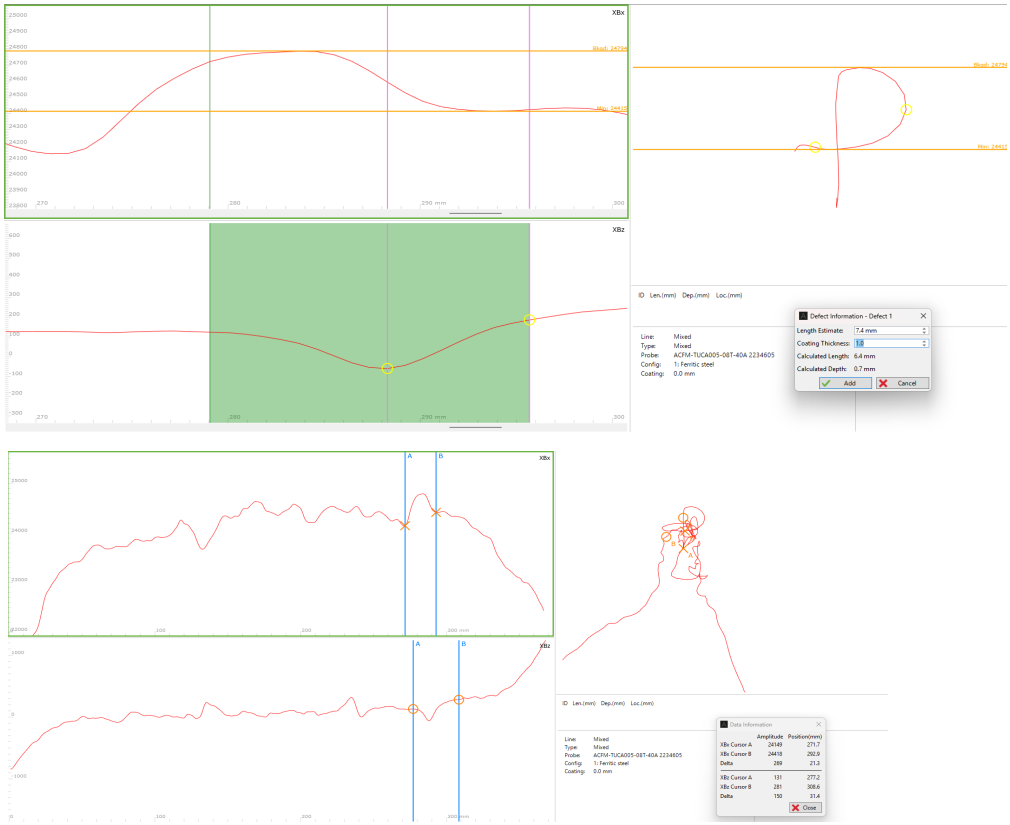
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、２ｍｍ、8chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

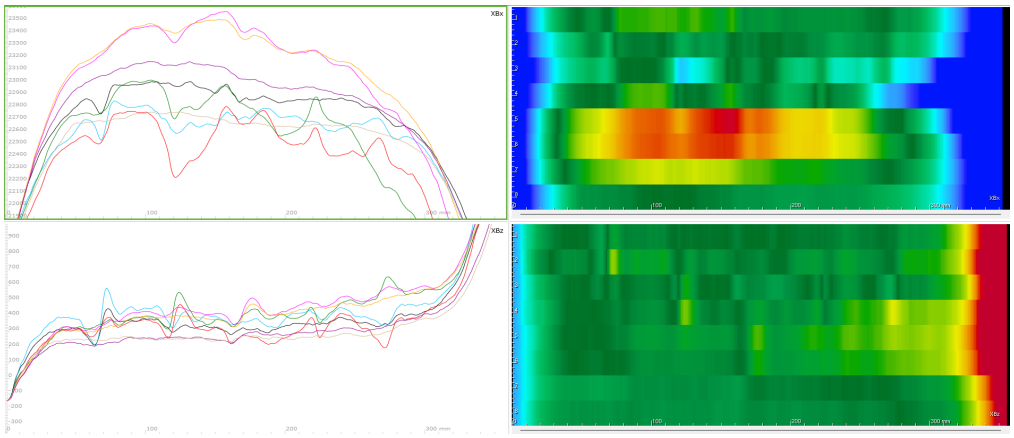
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	322	2.8	108	9.5	371	2.3	33	21.0
S85 余盛中央		305	2.4	207	3.4	237	-1.6	22	20.6
S86 下止端		170	-2.7	134	2.1	172	-4.4	8	26.6
S87 余盛横		213	-0.7	106	6.1	101	-9.0	14	17.2
S88 余盛斜		258	0.9	145	5.0	195	-3.3	58	10.5
S67 平板基準		232	ー	ー	ー	285	ー	ー	ー

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

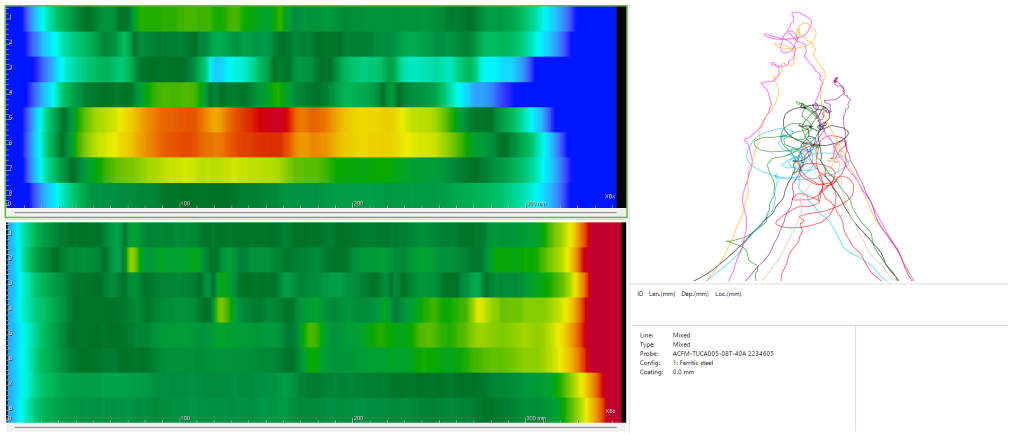
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

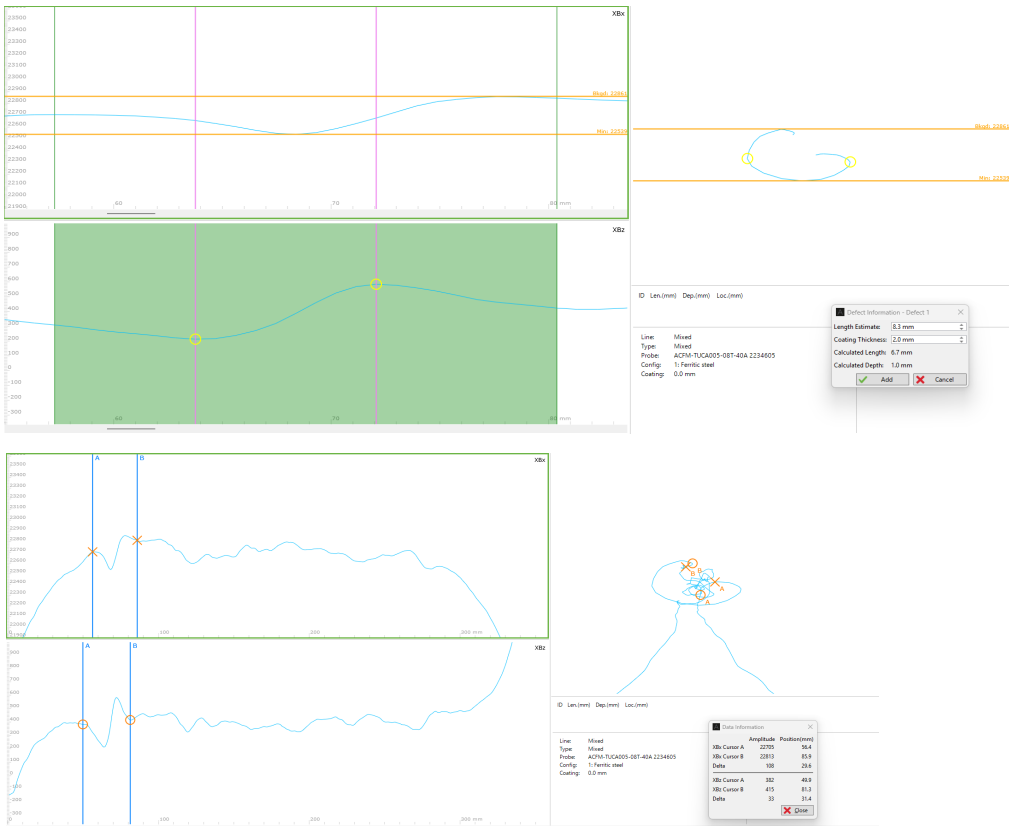
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

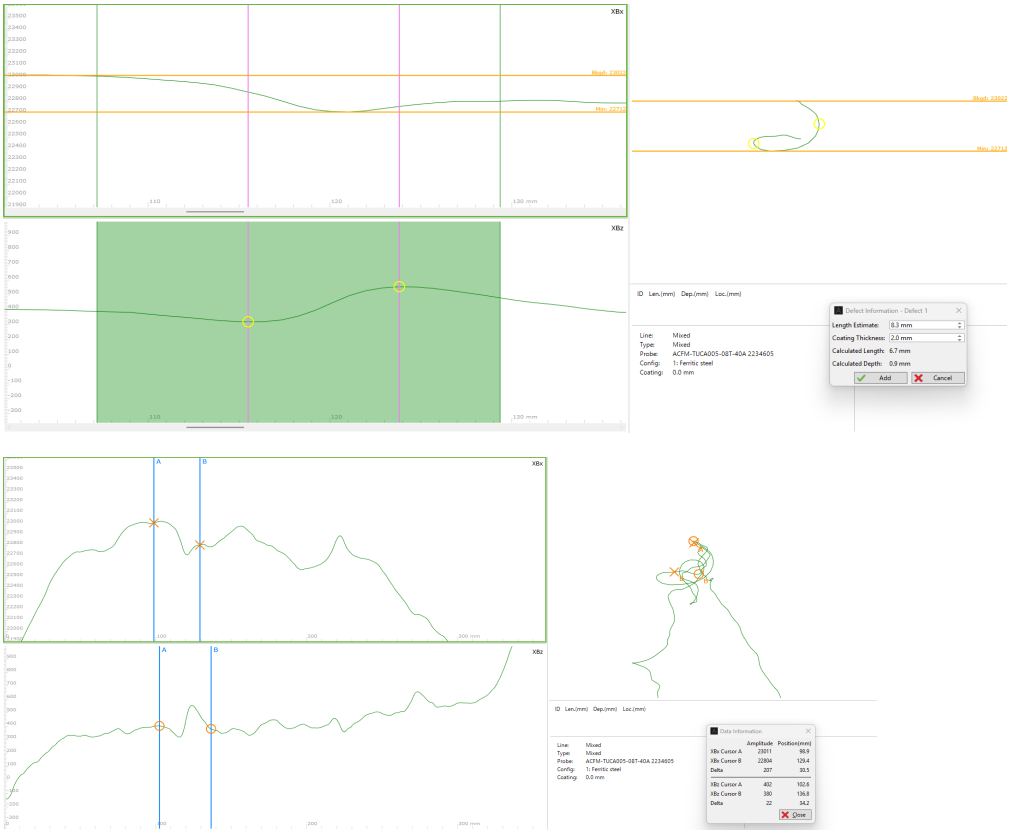


S84
上止端



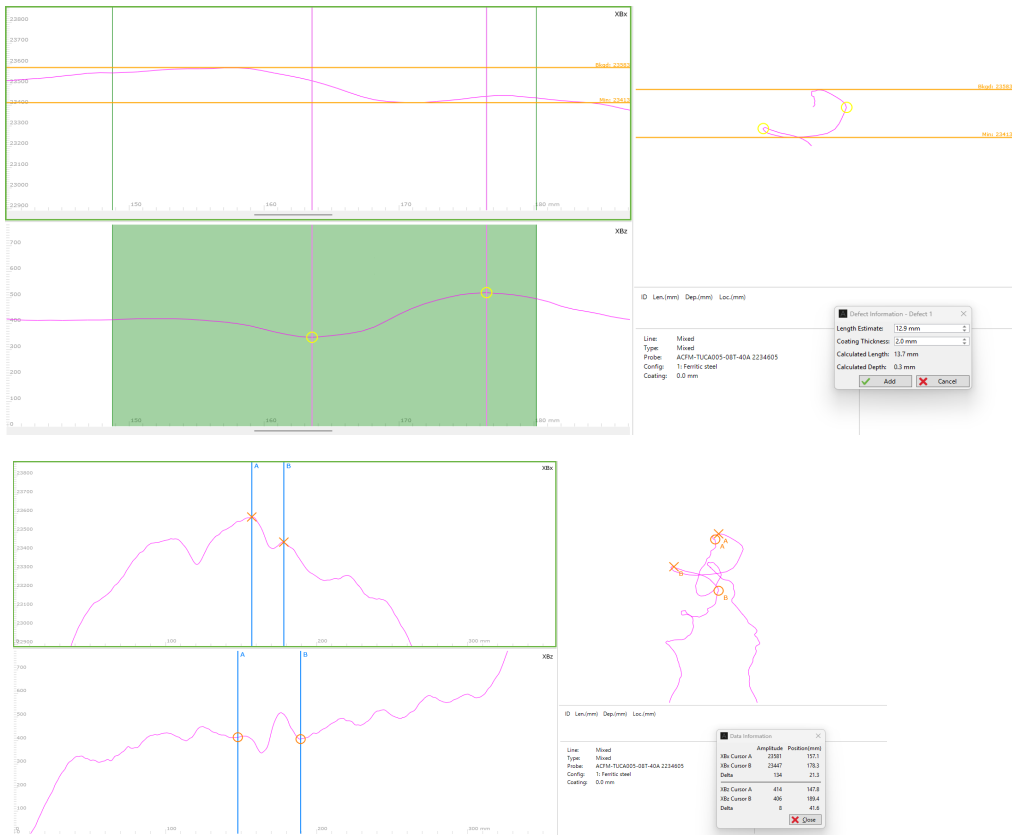
S85

余盛中央



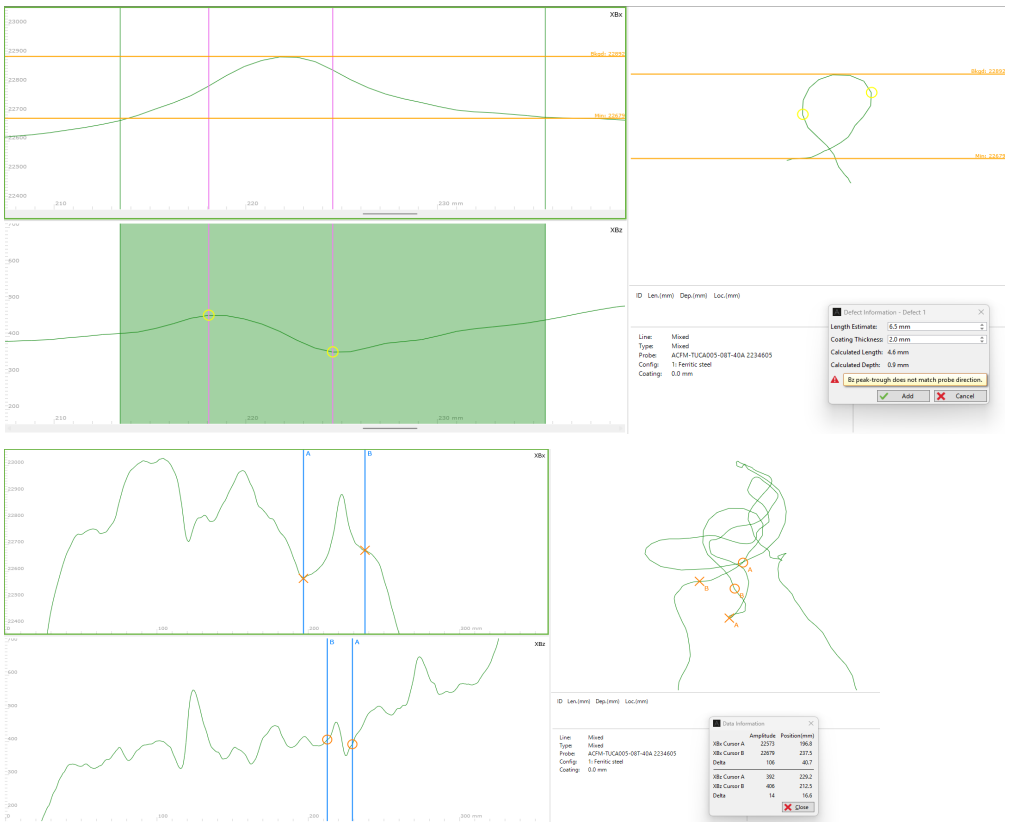
S86

下止端



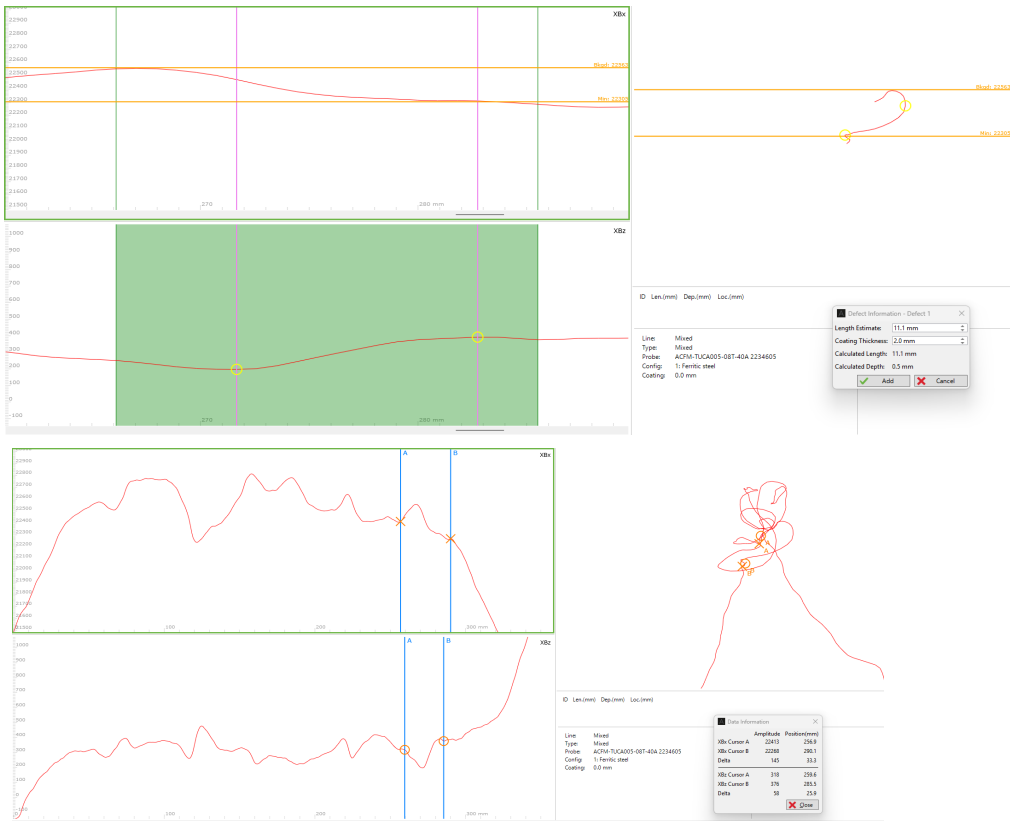
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、8chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	1092	370	322		727	589	371	
S85 余盛中央		683	375	305		625	435	237	
S86 下止端		486	286	170		630	439	172	
S87 余盛横		543	265	213		663	340	101	
S88 余盛斜		350	379	258		490	275	195	
S67 平板基準		658	ー	ー		977	ー	ー	

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、8chマルチ、基準化）

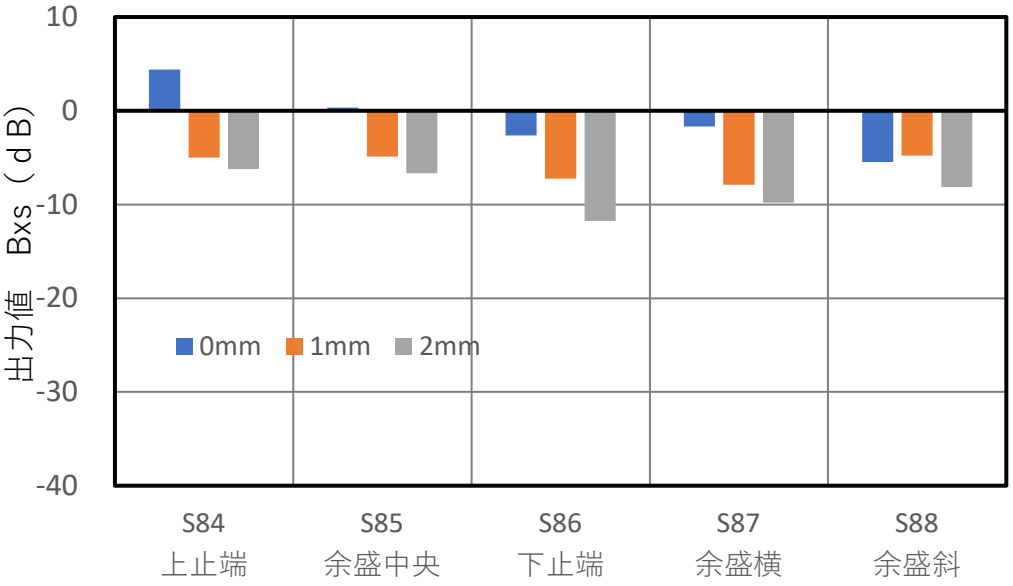
試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

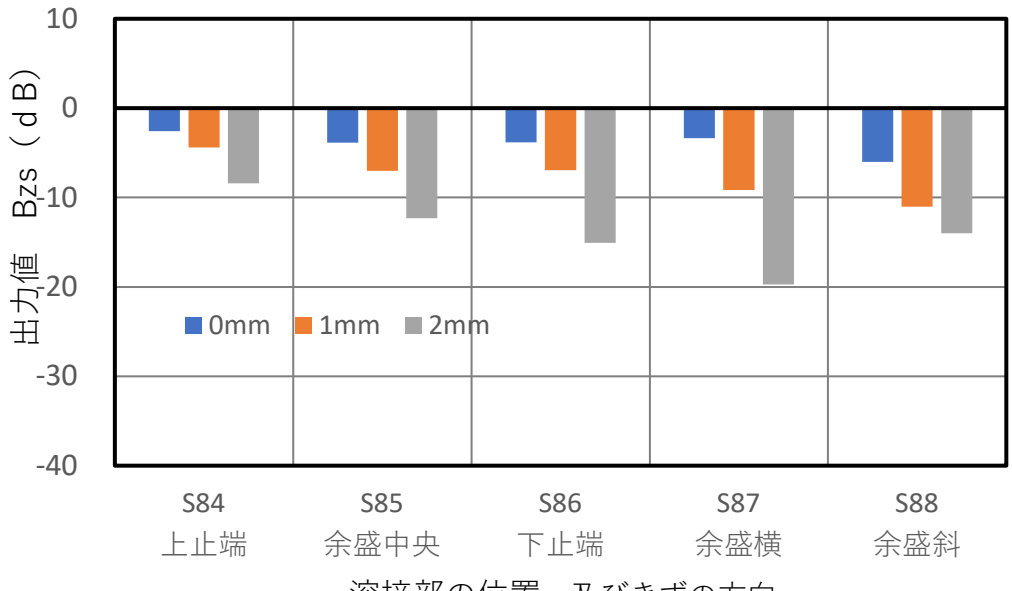
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	4.4	-5.0	-6.2		-2.6	-4.4	-8.4	
S85 余盛中央		0.3	-4.9	-6.7		-3.9	-7.0	-12.3	
S86 下止端		-2.6	-7.2	-11.8		-3.8	-6.9	-15.1	
S87 余盛横		-1.7	-7.9	-9.8		-3.4	-9.2	-19.7	
S88 余盛斜		-5.5	-4.8	-8.1		-6.0	-11.0	-14.0	

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部の形状による影響　TP-７、8chマルチ、Bxs



溶接部の形状による影響　TP-７、8chマルチ、Bzs

自然きずの検出性（R7-TP８、0ｍｍ、シングルA）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (—)	Bxs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)	Bz (—)	Bzs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	378	7.4	52	17.2	138	0.1	25	14.8
S67 平板基準	矩形	162	ー	ー	ー	137	ー	ー	ー

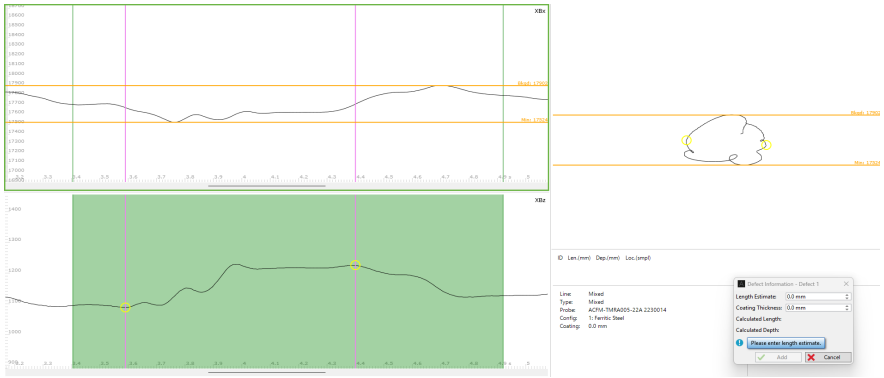
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

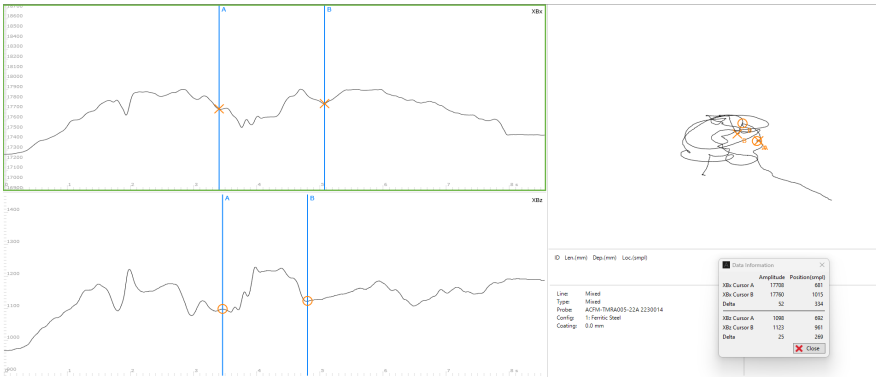
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端部





自然きずの検出性（R7-TP８、１ｍｍ、シングルA）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (—)	Bxs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)	Bz (—)	Bzs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	229	6.6	58	11.9	106	1.3	17	15.9
S67 平板基準	矩形	107	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

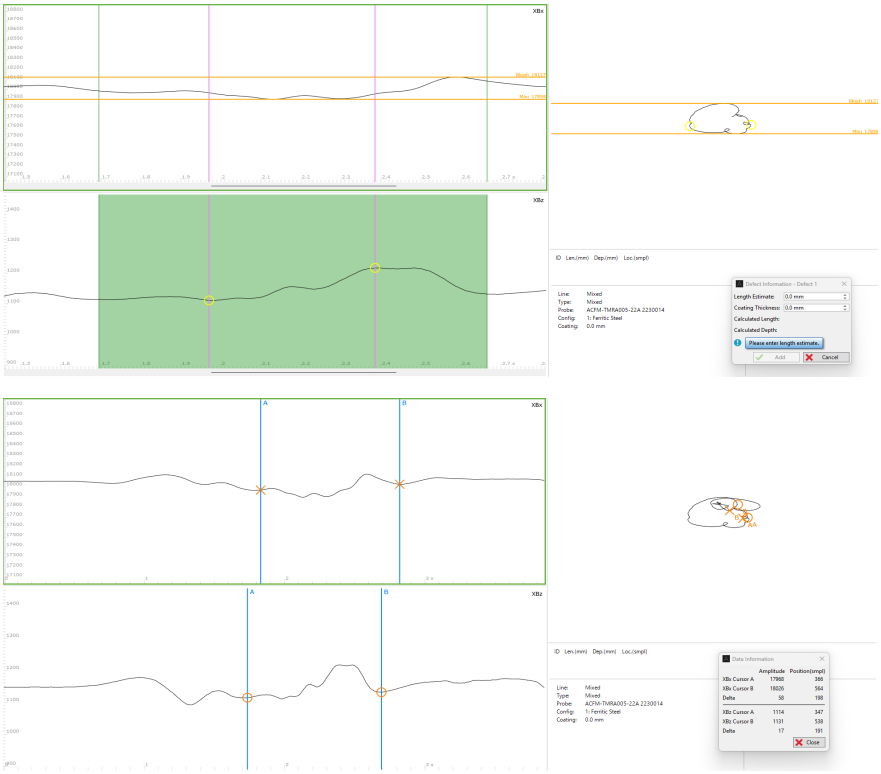
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端部



自然きずの検出性（R7-TP８、２ｍｍ、シングルA）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (—)	Bxs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)	Bz (—)	Bzs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	166	8.4	93	5.0	77	3.1	48	4.1
S67 平板基準	矩形	63	ー	ー	ー	54	ー	ー	ー

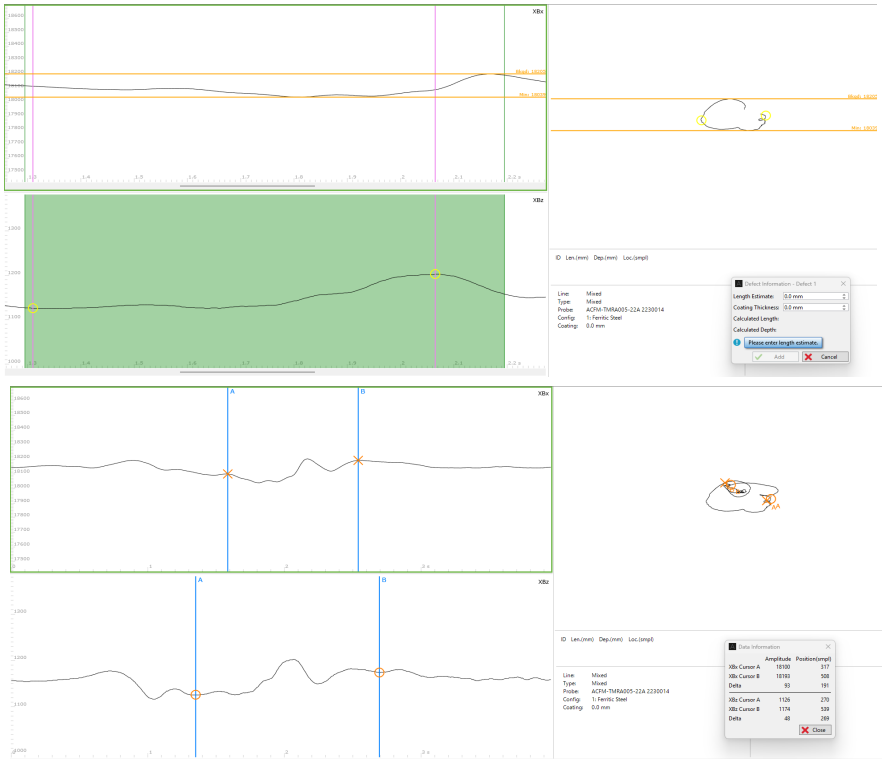
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端部



自然きずの検出性（R7-TP８、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	378	229	166		138	106	77	
S67 平板基準 （0mm）	矩形	162	ー	ー		137	ー	ー	

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

自然きずの検出性（R7-TP８、シングルA、基準化）

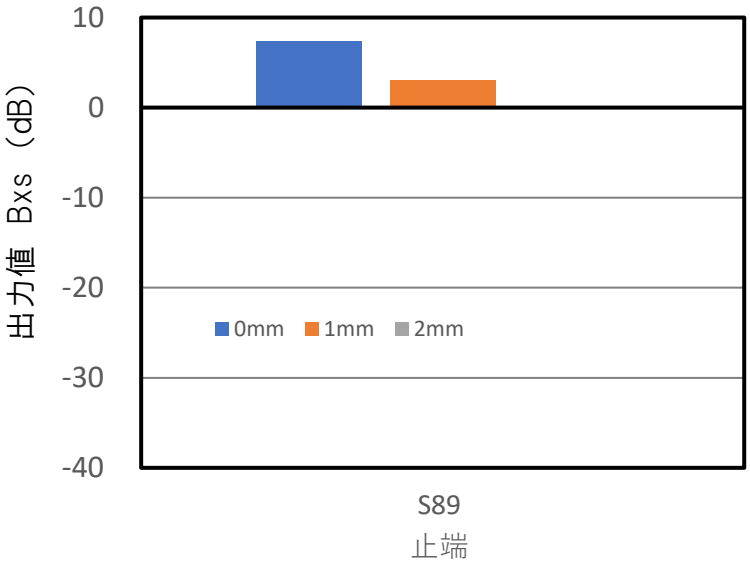
試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

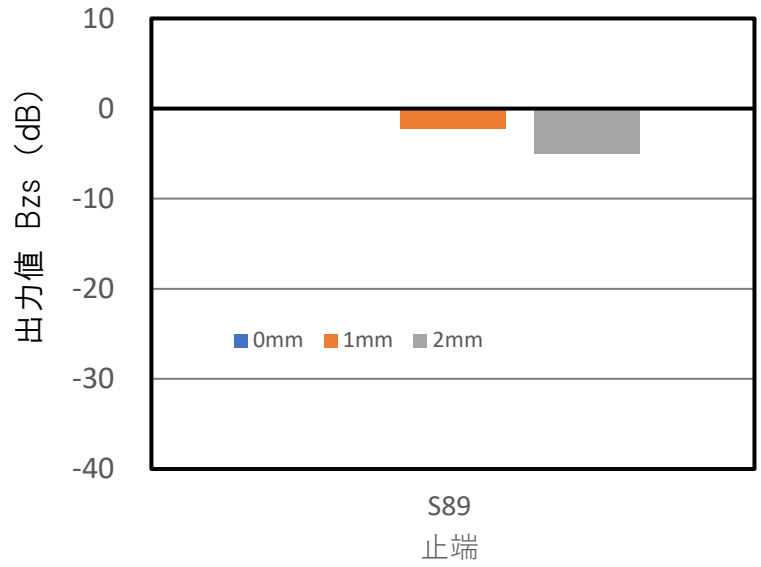
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	7.4	3.0	0.2		0.1	-2.2	-5.0	

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



自然きずの検出性　TP-8、シングルA方式　（Bxs）



自然きずの検出性　TP-8、シングルA方式　（Bzs）

自然きずの検出性（R7-TP８、0ｍｍ、3chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (—)	Bxs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)	Bz (—)	Bzs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	480	8.9	226	6.5	248	4.4	86	9.2
S67 平板基準	矩形	172	ー	ー	ー	150	ー	ー	ー

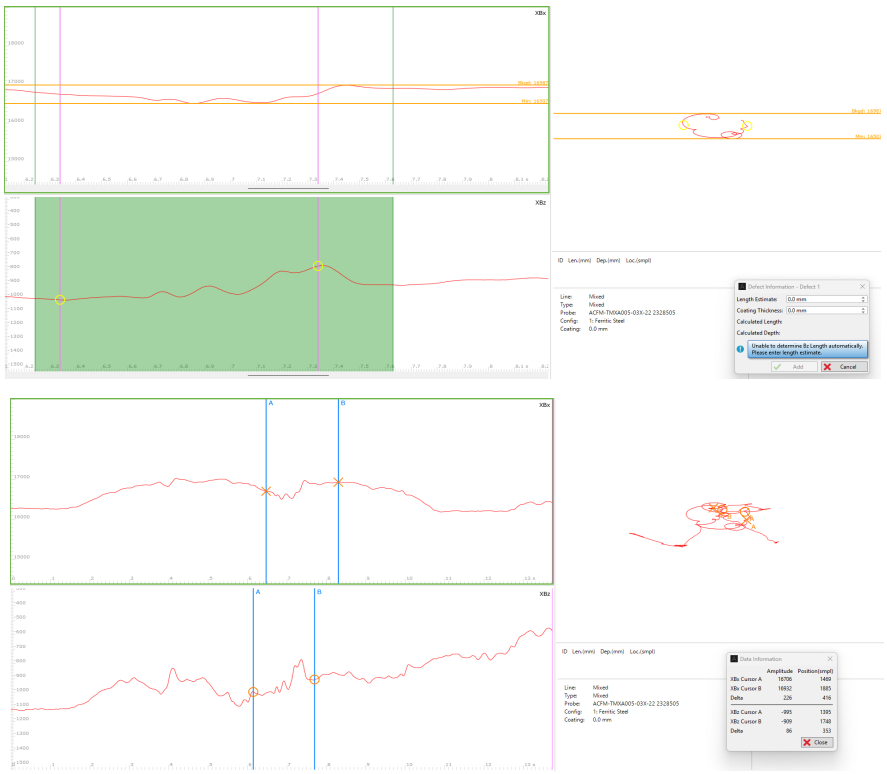
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端部


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate
Coating Thickness
Calculated Length
Calculated Depth
Unable to determine Bz Length automatically. Please enter length estimate.
Add
Cancel
A
B
Data Information
Amplitude
Position(smpl)
XBx Cursor A
XBx Cursor B
Delta
XBz Cursor A
XBz Cursor B
Close

自然きずの検出性（R7-TP８、1ｍｍ、3chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月28日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (—)	Bxs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)	Bz (—)	Bzs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	319	7.9	184	4.8	203	4.1	144	3.0
S67 平板基準	矩形	129	ー	ー	ー	127	ー	ー	ー

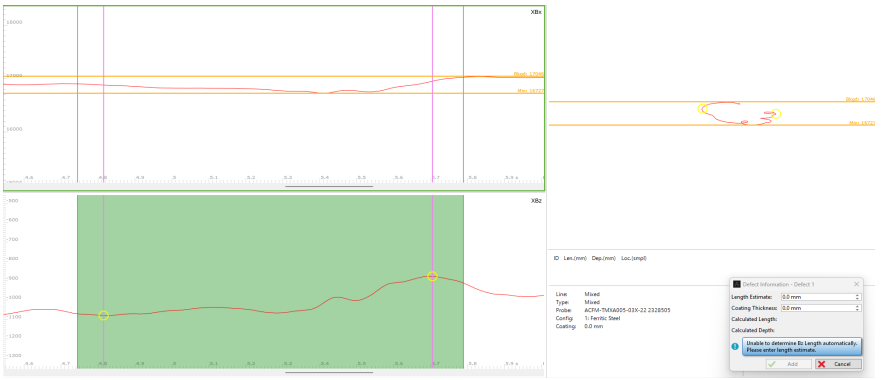
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

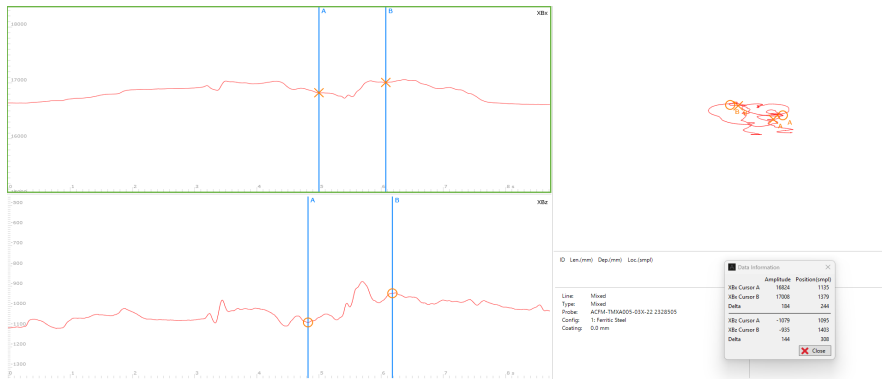
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端部





自然きずの検出性（R7-TP８、2ｍｍ、3chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月28日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (—)	Bxs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)	Bz (—)	Bzs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	251	9.4	94	8.5	106	4.0	20	14.5
S67 平板基準	矩形	85	ー	ー	ー	67	ー	ー	ー

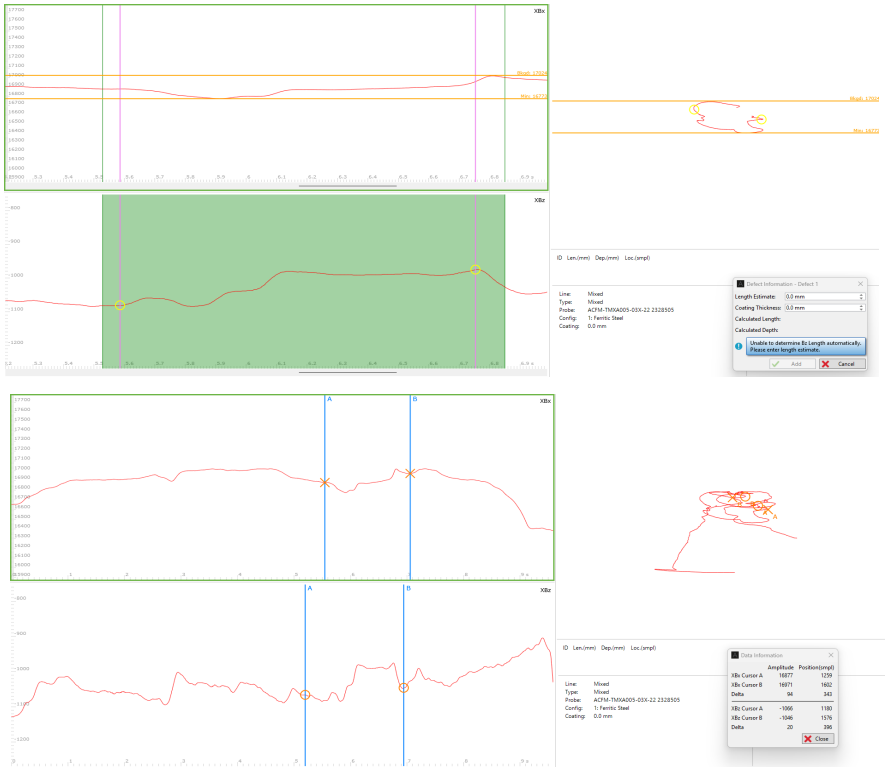
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端部



自然きずの検出性（R7-TP８、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	480	319	251		248	203	106	
S67 平板基準 （0mm）	矩形	172	ー	ー		150	ー	ー	

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

自然きずの検出性（R7-TP８、3chマルチ、基準化）

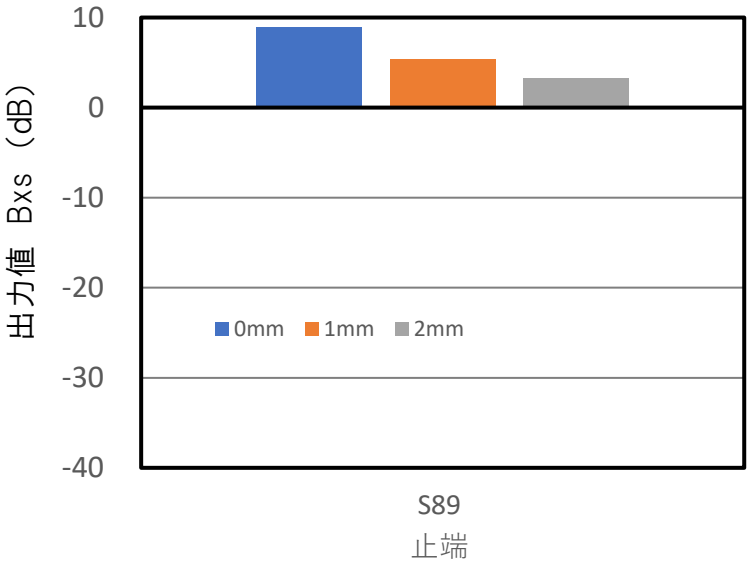
試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

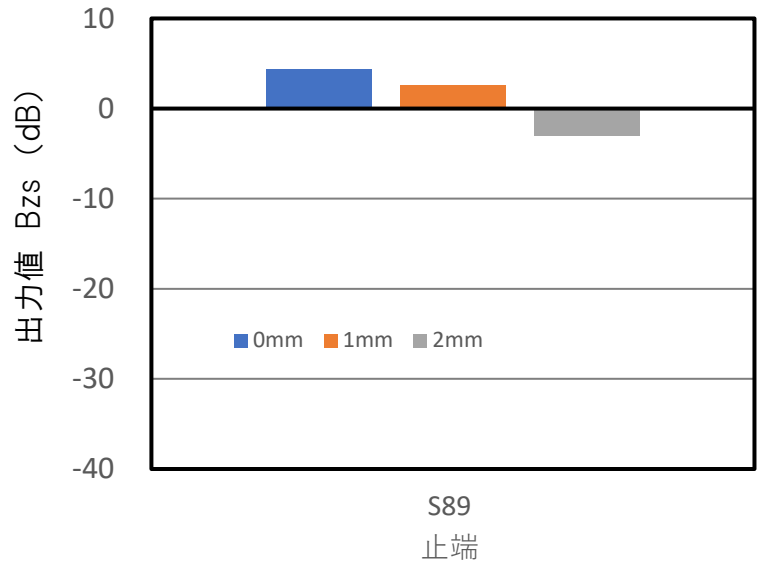
試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	8.9	5.4	3.3		4.4	2.6	-3.0	

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



自然きずの検出性　TP-8、3chマルチ方式 （Bxs）



自然きずの検出性　TP-8、3chマルチ方式 （Bzs）

自然きずの検出性（R7-TP８、0ｍｍ、8chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2026年2月21日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (—)	Bxs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)	Bz (—)	Bzs (dB)	ノイズ (—)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	588	-1.0	117	14.0	721	-2.6	51	23.0
S67 平板基準	矩形	658	ー	ー	ー	977	ー	ー	ー

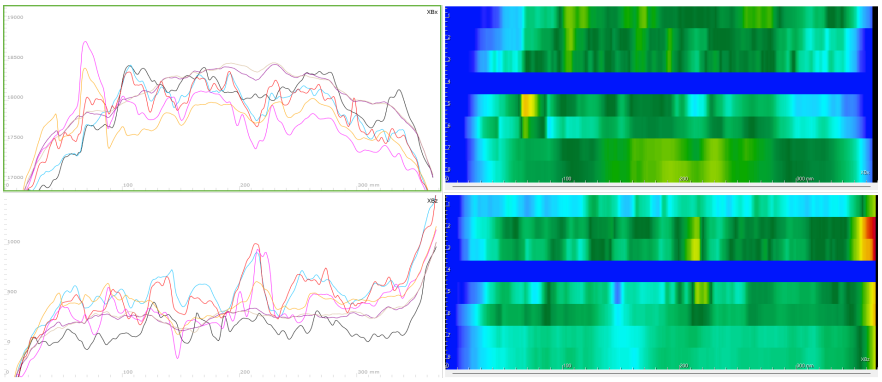
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

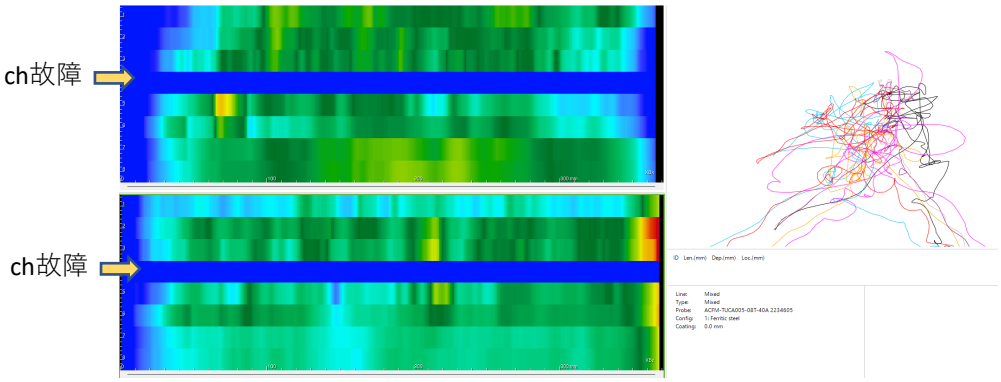
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

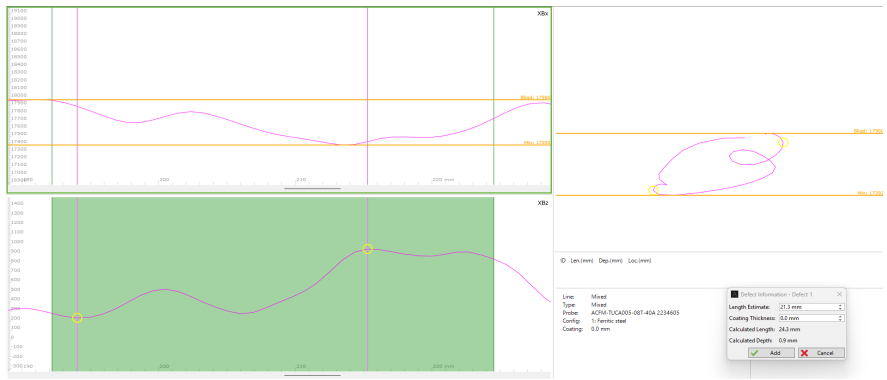
S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

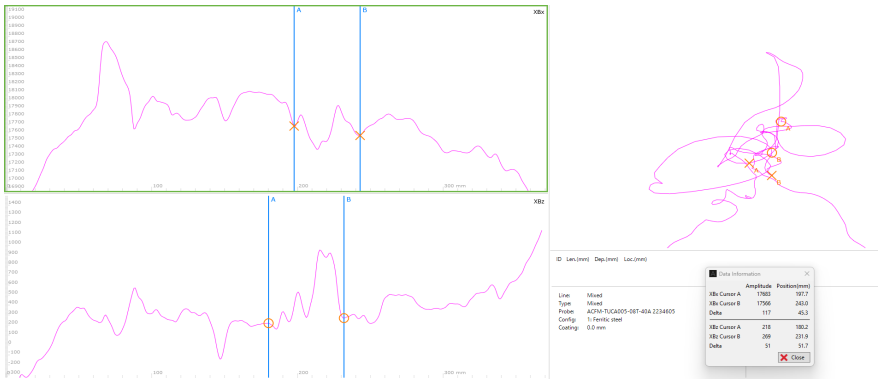
S89

止端部

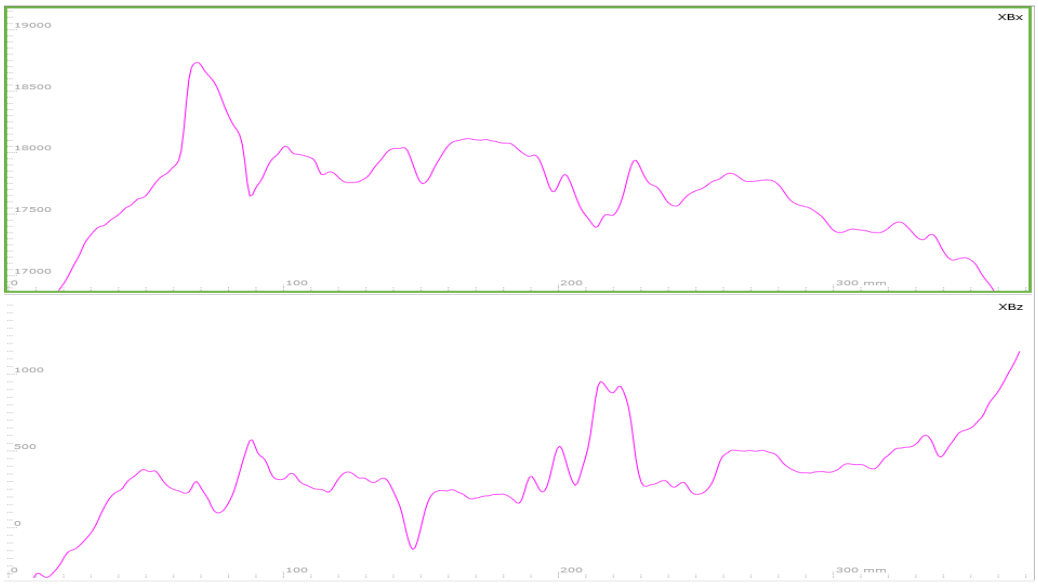




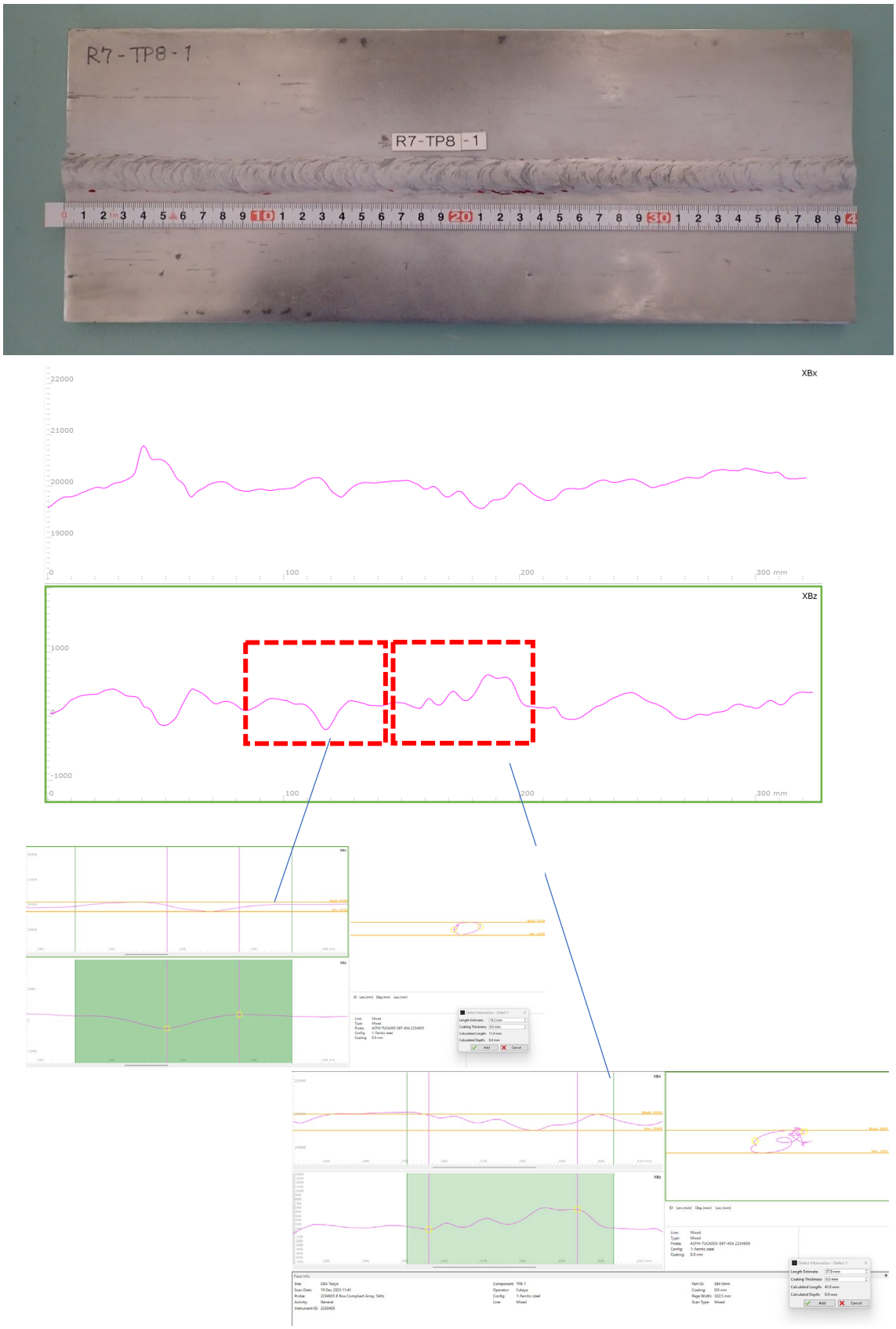





R7-TP8-1
R7-TP8-1

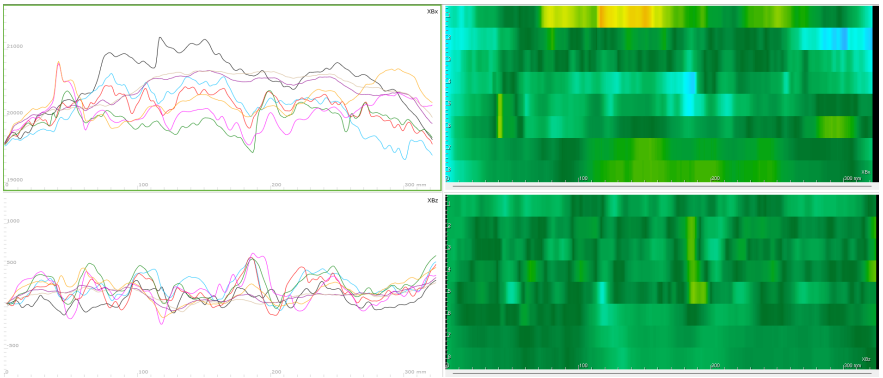

XBx
19000
18500
18000
17500
17000
0
100
200
300 mm
XBz
1000
500
0
0
100
200
300 mm

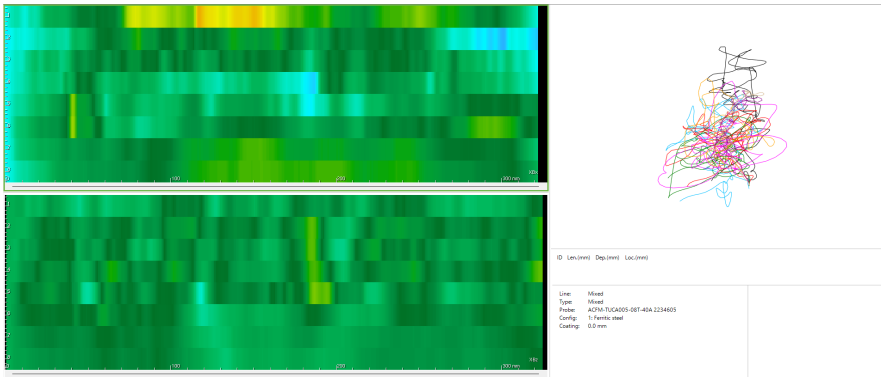
TP-8出力例、8chマルチ、リフトオフ0ｍｍ

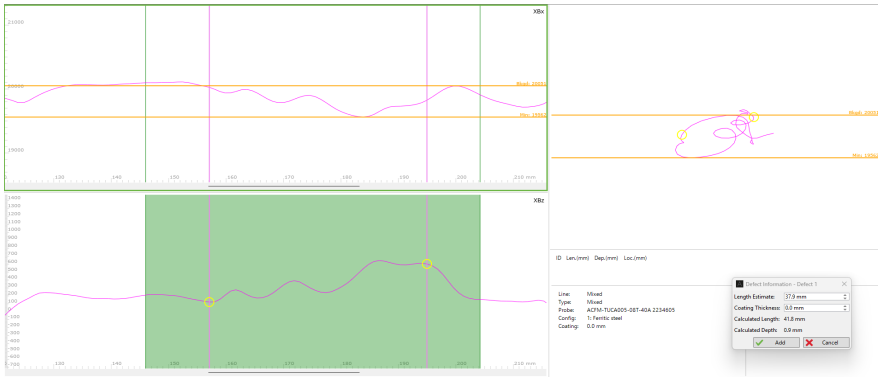


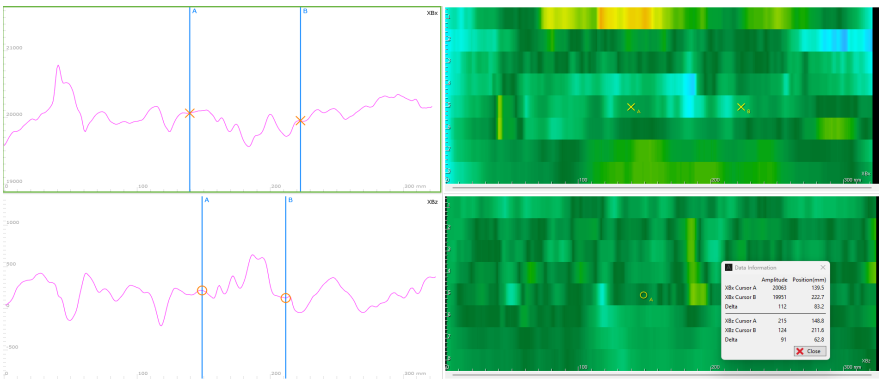
S89

止端部









自然きずの検出性（R7-TP８、１ｍｍ、8chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2026年2月21日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	1　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（—）	Bxs（dB）	ノイズ（—）	S/N（dB）	Bz（—）	Bzs（dB）	ノイズ（—）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	496	2.9	292	4.6	441	-0.7	90	13.8
S67 平板基準	矩形	354	ー	ー	ー	480	ー	ー	ー

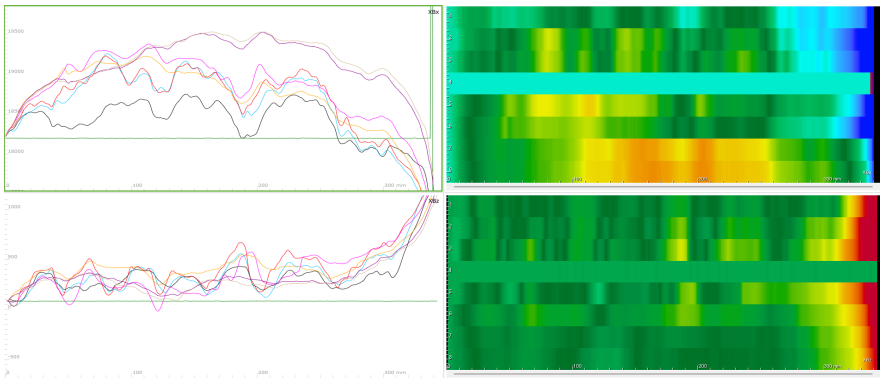
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

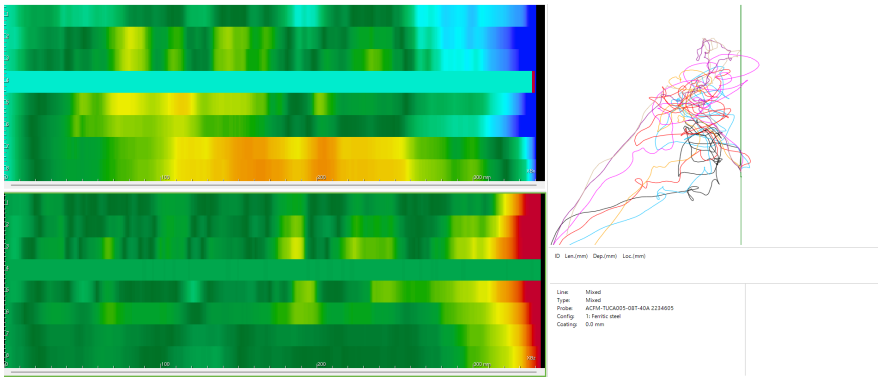
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

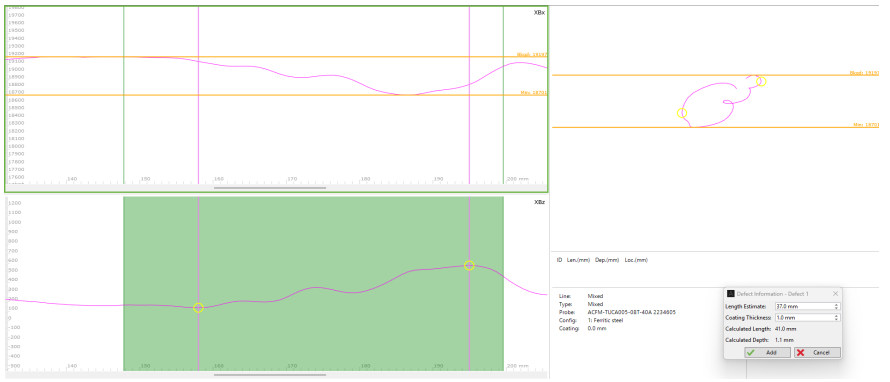
S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

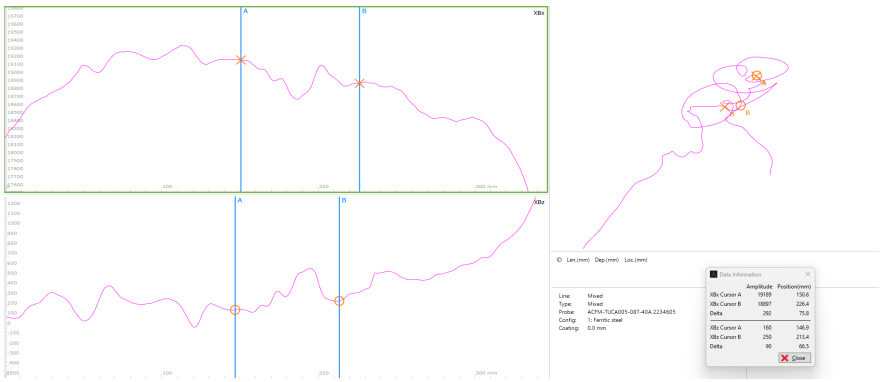
S89

止端部

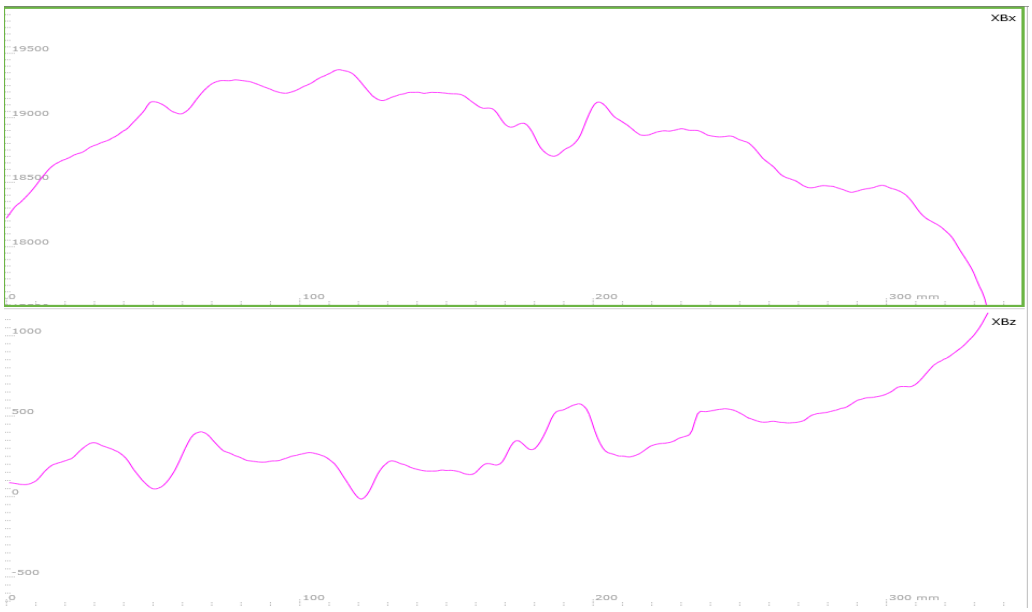









R7-TP8-1
R7-TP8-1


XBx
19500
19000
18500
18000
0
100
200
300 mm
XBz
1000
500
0
-500
0
100
200
300 mm

自然きずの検出性（R7-TP８、２ｍｍ、8chマルチ）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者
年月日	2026年2月21日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（—）	Bxs（dB）	ノイズ（—）	S/N（dB）	Bz（—）	Bzs（dB）	ノイズ（—）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	320	2.8	75.0	12.6	277	-0.2	59.0	13.4
S67 平板基準	矩形	232	ー	ー	ー	285	ー	ー	ー

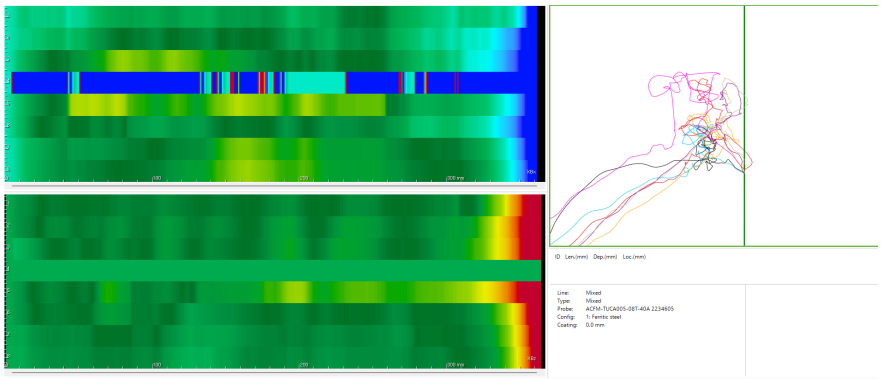
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

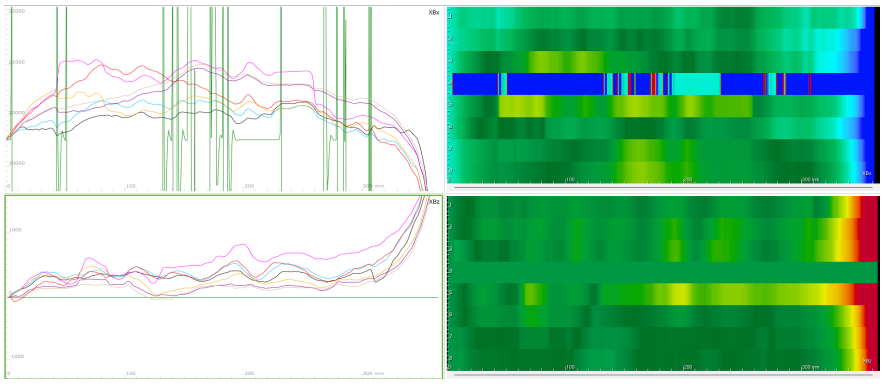
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

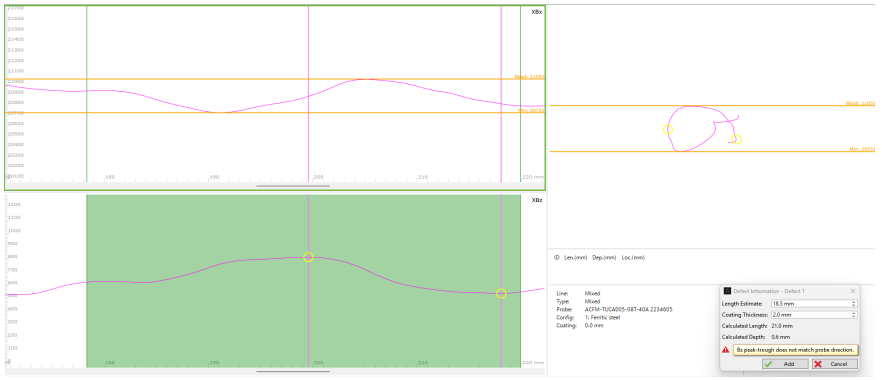
S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

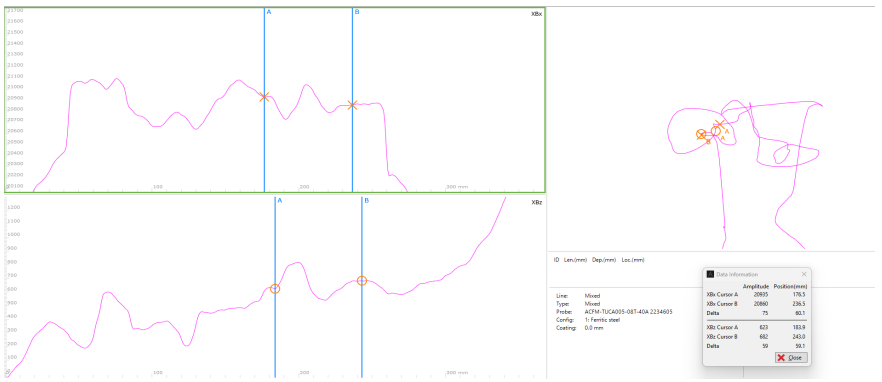
S89

止端部










R7-TP8-1
R7-TP8 -1


XBx
22000
21000
20000
19000
0
100
200
300 mm
XBz
1000
0
-1000
0
100
200
300 mm

自然きずの検出性（R7-TP８、8chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2026年2月21日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	588	496	320		721	441	277	
S67 平板基準 （0mm）	矩形	658	ー	ー		977	ー	ー	

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

自然きずの検出性（R7-TP８、8chマルチ、基準化）

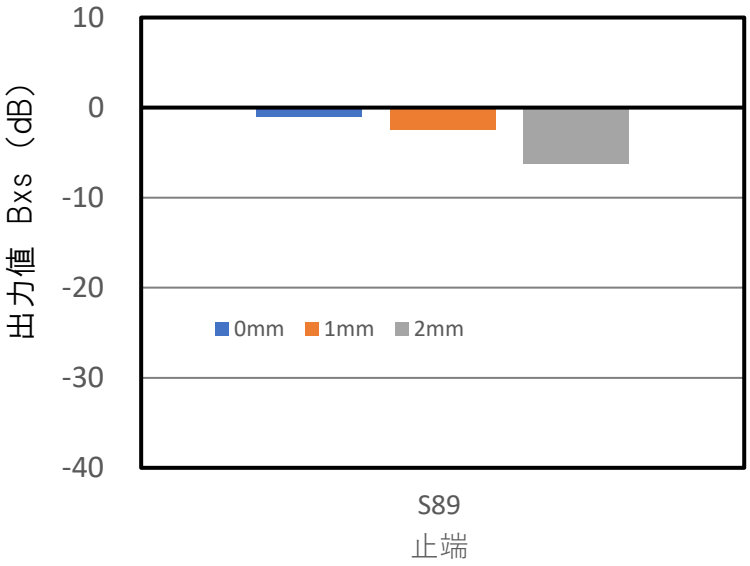
試験条件

チーム名	A　社		試験者		熟練者	
年月日	2026年2月21日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

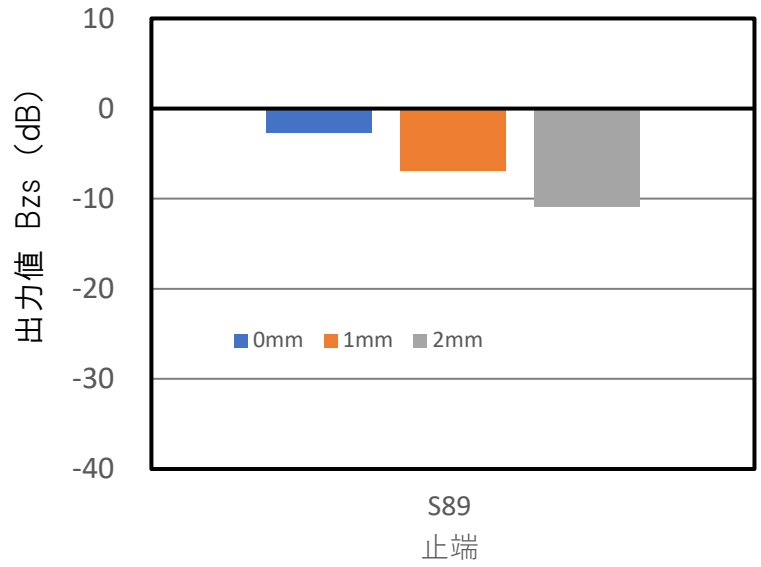
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	-1.0	-2.5	-6.3		-2.6	-6.9	-10.9	

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



自然きずの検出性　TP-8、8chマルチ方式　（Bxs）



自然きずの検出性　TP-8、8chマルチ方式　（Bzs）

添付資料１２－２

B 社　試験記録

きず幅の影響およびきず形状の影響（R7-TP1）

試験条件

チーム名	B　社			試験者	熟練者	
年月日	2026年3月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP1			材質	SM400A
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB)	Bx	9.2		Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300		Bz	270
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

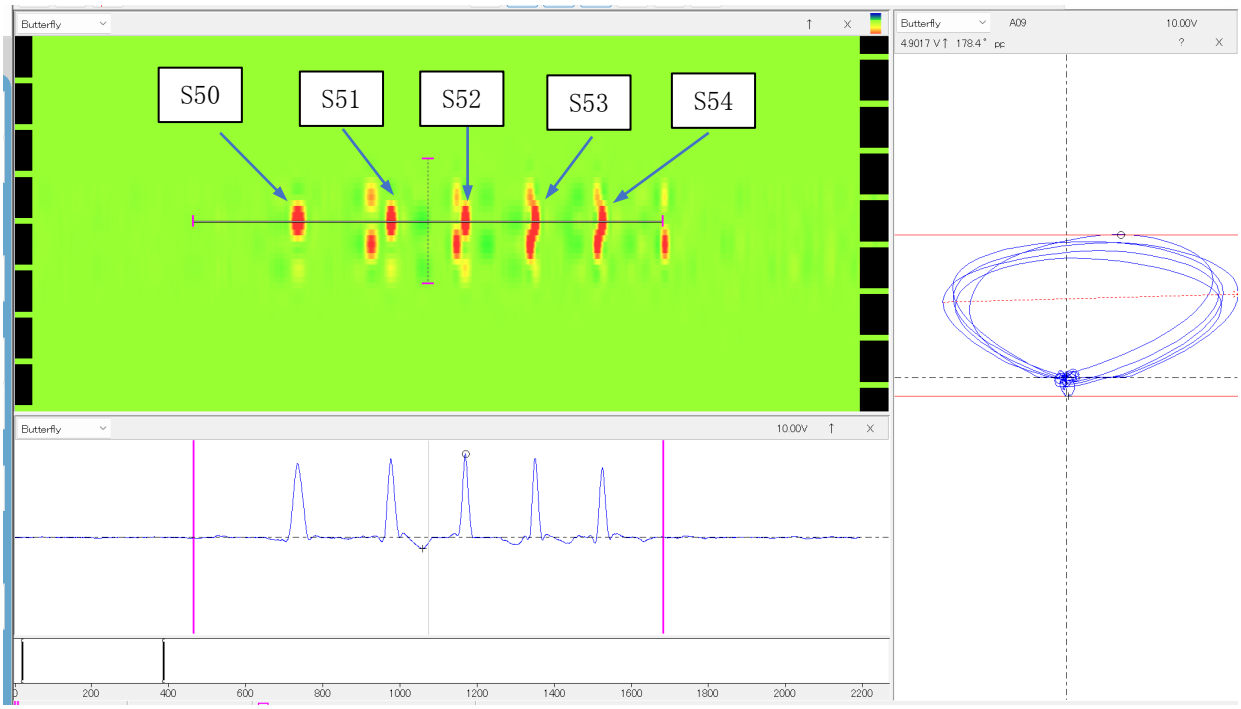
試験結果

きず(スリット)					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx (V)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	6	4.040	0.0	22.6	8.040	0.0	28.6
S51	矩形	4.0	1.5	0.5	6	4.400	0.7	23.3	8.310	0.3	28.8
S52	矩形	4.0	1.5	0.75	6	4.340	0.6	23.2	7.090	−1.1	27.5
S53	矩形	4.0	1.5	1.0	6	4.230	0.4	23.0	7.880	−0.2	28.4
S54	円弧	4.0	1.5	0.3	6	3.880	−0.4	22.2	7.770	−0.3	28.3
ノイズ N（V）						0.300	―	―	0.300	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S50（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)


Butterfly
S50
S51
S52
S53
S54
Butterfly
10.00V
Butterfly
A09
10.00V
4.9017 V
178.4 °
pc
0
200
400
600
800
1000
1200
1400
1600
1800
2000
2200

きず幅の影響およびきず形状の影響（R7-TP2）

試験条件

チーム名	B　社			試験者	熟練者	
年月日	2025年12月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP2		材質	SS400	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

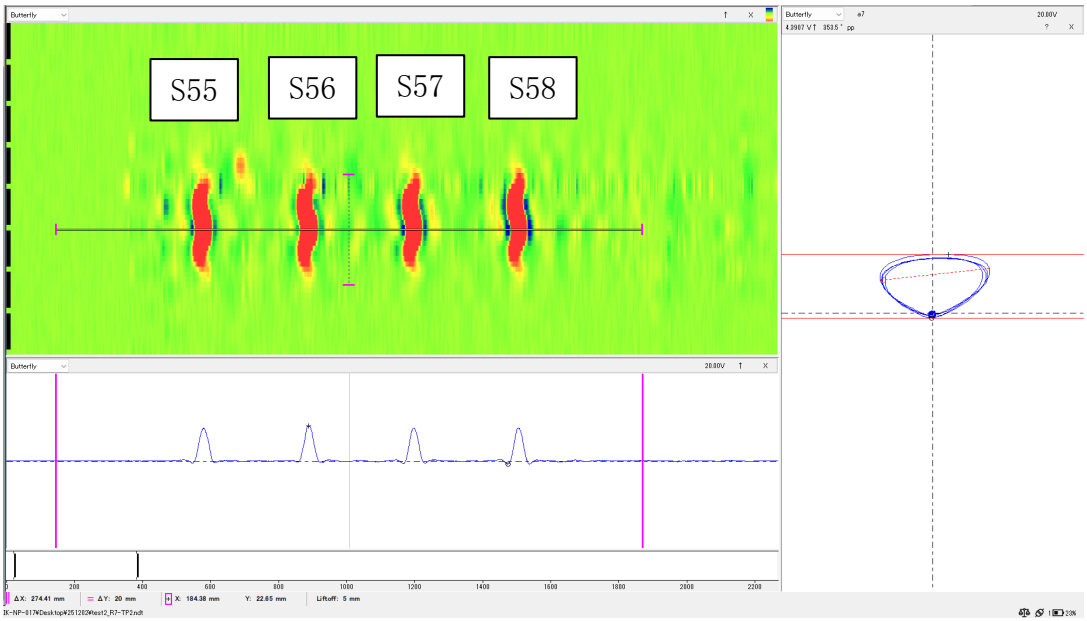
試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bx			Bz		
		長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx (V)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S55	矩形	4.0	1.5	0.3	6	4.181	0.0	22.9	8.195	0.0	28.7
S56	矩形	4.0	1.5	0.5	6	4.356	0.4	23.2	8.428	0.2	29.0
S57	矩形	4.0	1.5	0.75	6	4.141	−0.1	22.8	7.980	−0.2	28.5
S58	矩形	4.0	1.5	1.0	6	4.262	0.2	23.0	7.582	−0.7	28.1
ノイズ N（V）						0.300	―	―	0.300	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S55（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)


S55
S56
S57
S58

材質の影響（R7-TP３）

試験条件

チーム名	B　社			試験者	熟練者	
年月日	2026年3月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP3		材質	SPV490Q	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bx			Bz		
		長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx（V）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S59	矩形	4.0	1.5	0.3	6	3.310	0.0	24.4	7.390	0.0	31.4
S60	矩形	4.0	1.5	0.5	6	3.340	0.1	24.5	7.950	0.6	32.0
S61	矩形	4.0	1.5	0.75	6	3.610	0.8	25.1	7.480	0.1	31.5
S62	矩形	4.0	1.5	1.0	6	3.840	1.3	25.7	7.960	0.6	32.0
ノイズ　N（ー）						0.200	―	―	0.200	―	―

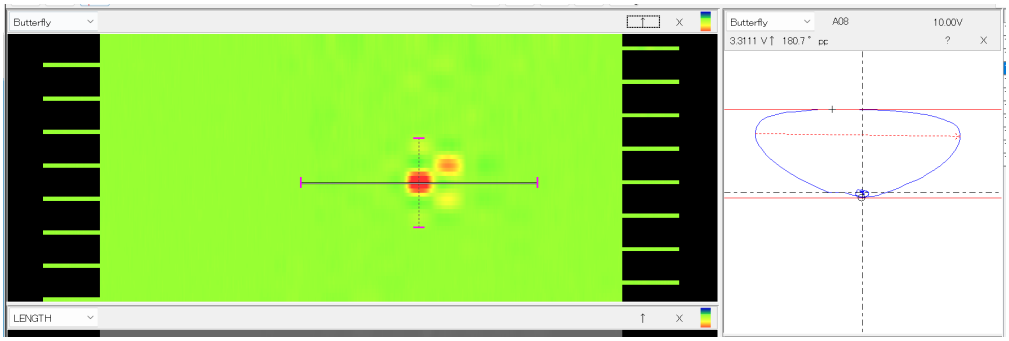
ー：未実施/対象外、※：未実施のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

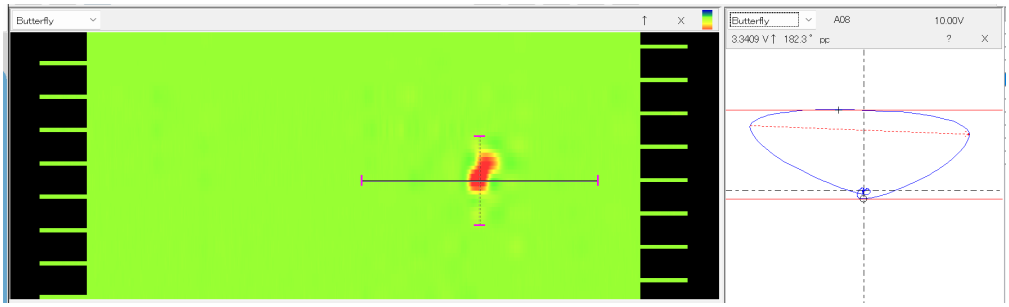
Bxs 、Bzs ： S59（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

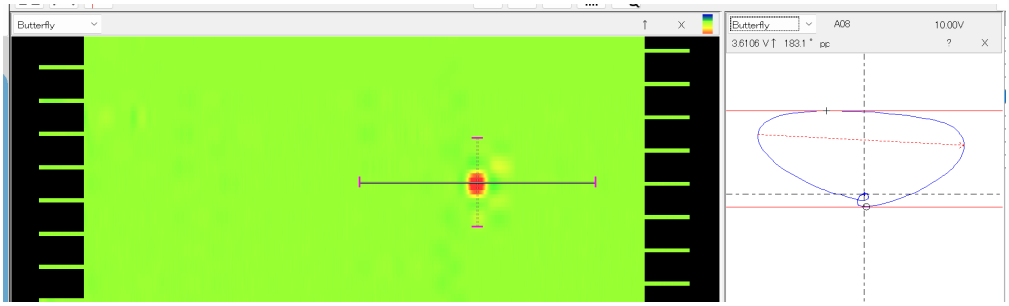
S59



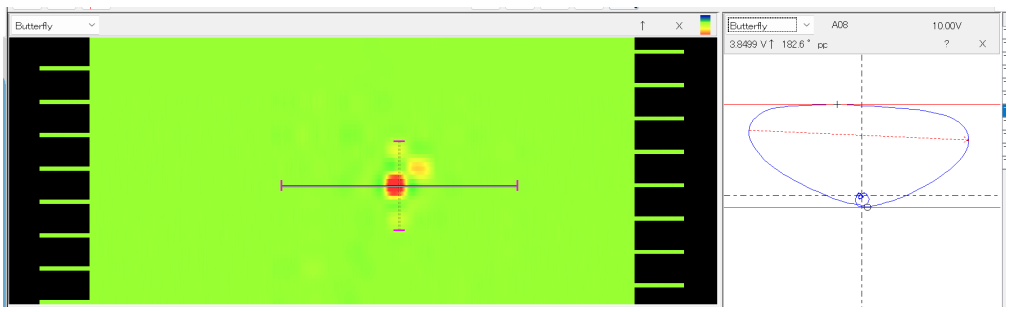
S60



S61



S62



きず幅の影響

試験条件

チーム名	B　社			試験者	熟練者	
年月日	2025年12月2日、2026年３月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP1、2，3		材質	SM400A,SS400,SPV490Q	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

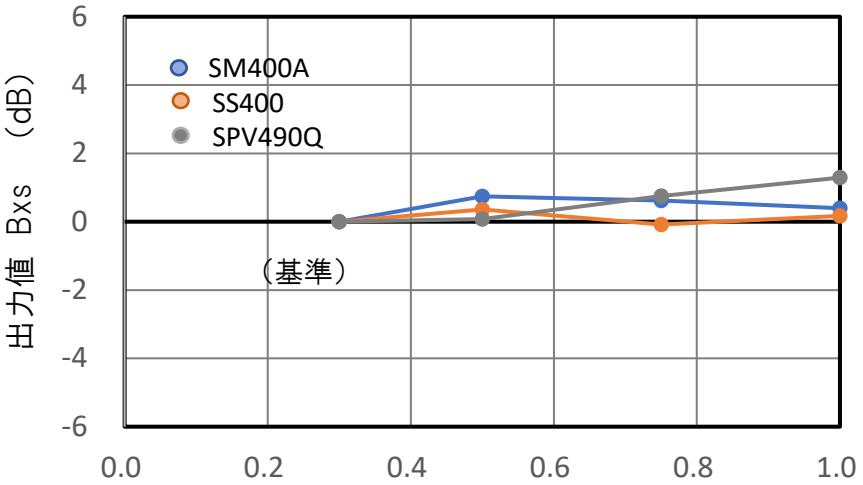
試験結果

きず(スリット)					断面積	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bxs(dB)			Bzs(dB)		
		長さ	深さ	幅	(mm^2)	SM400A	SS400	SPV490Q	SM400A	SS400	SPV490Q
S50	矩形	4.0	1.5	0.30	6	0.0	―	―	0.0	―	―
S51	矩形	4.0	1.5	0.5	6	0.7	―	―	0.3	―	―
S52	矩形	4.0	1.5	0.75	6	0.6	―	―	-1.1	―	―
S53	矩形	4.0	1.5	1.0	6	0.4	―	―	-0.2	―	―
S55	矩形	4.0	1.5	0.30	6	―	0.0	―	―	0.0	―
S56	矩形	4.0	1.5	0.5	6	―	0.4	―	―	0.2	―
S57	矩形	4.0	1.5	0.75	6	―	-0.1	―	―	-0.2	―
S58	矩形	4.0	1.5	1.0	6	―	0.2	―	―	-0.7	―
S59	矩形	4.0	1.5	0.30	6	―	―	0.0	―	―	0.0
S60	矩形	4.0	1.5	0.5	6	―	―	0.1	―	―	0.6
S61	矩形	4.0	1.5	0.75	6	―	―	0.8	―	―	0.1
S62	矩形	4.0	1.5	1.0	6	―	―	1.3	―	―	0.6

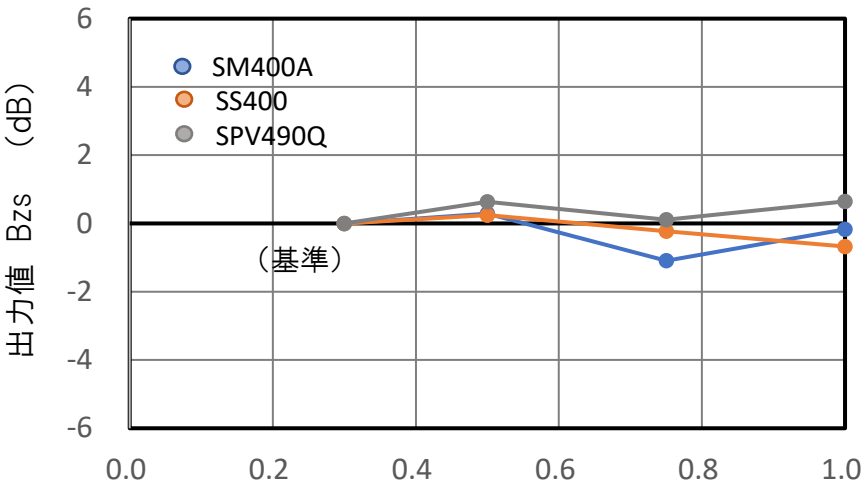
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S50、S55、S59(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、幅0.3mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)



きずの幅の影響 （Bxs



きずの幅の影響 （V_V）

きず形状の影響

試験条件

チーム名	B　社		試験者	熟練者	
年月日	2026年3月2日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP 1		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	50 k Hz			
	感度（d B)	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度	―			
リフトオフ	0　mm				

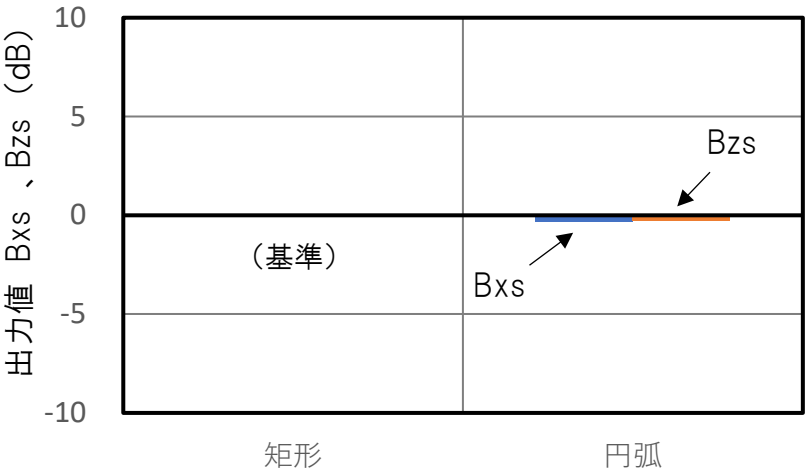
試験結果

きず(スリット)					断面積	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bx			Bz		
		長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx (V)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S50	矩形	4.0	1.5	0.30	6	4.040	0.0	22.6	8.040	0.0	28.6
S54	円弧	4.0	1.5	0.30	6	3.880	−0.4	22.2	7.770	−0.3	28.3
ノイズ N (V)						0.300	―	―	0.300	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S50(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、矩形スリットの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx (又はBz) / N)



きず形状の影響

材質の影響

試験条件

チーム名	B　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年12月2日、2026年３月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP1、2、３		材質	SM400A、SS400、SPV490Q	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

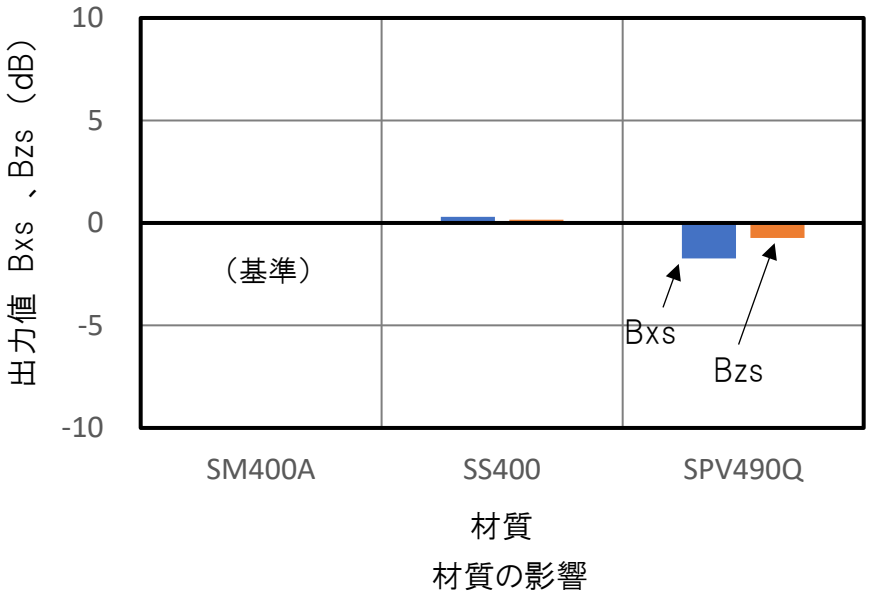
きず（スリット）					材質	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅		Bx（V）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S50	矩形	4.0	1.5	0.30	SM400A	4.040	0.0	22.6	8.040	0.0	28.6
S55	矩形	4.0	1.5	0.30	SS400	4.181	0.3	22.9	8.195	0.2	28.7
S59	矩形	4.0	1.5	0.30	SPV490Q	3.310	-1.7	24.4	7.390	-0.7	31.4
ノイズ N（SM400A）（V）						0.300	―	―	0.300	―	―
ノイズ N（SS400）（V）						0.300	―	―	0.300	―	―
ノイズ N（SPV490Q）（V）						0.200	―	―	0.200	―	―

ー：未実施/対象外、※：未実施のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S50（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、SM400Aの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)



材質の影響

角度感度特性

試験条件

チーム名	B　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年12月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP1		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

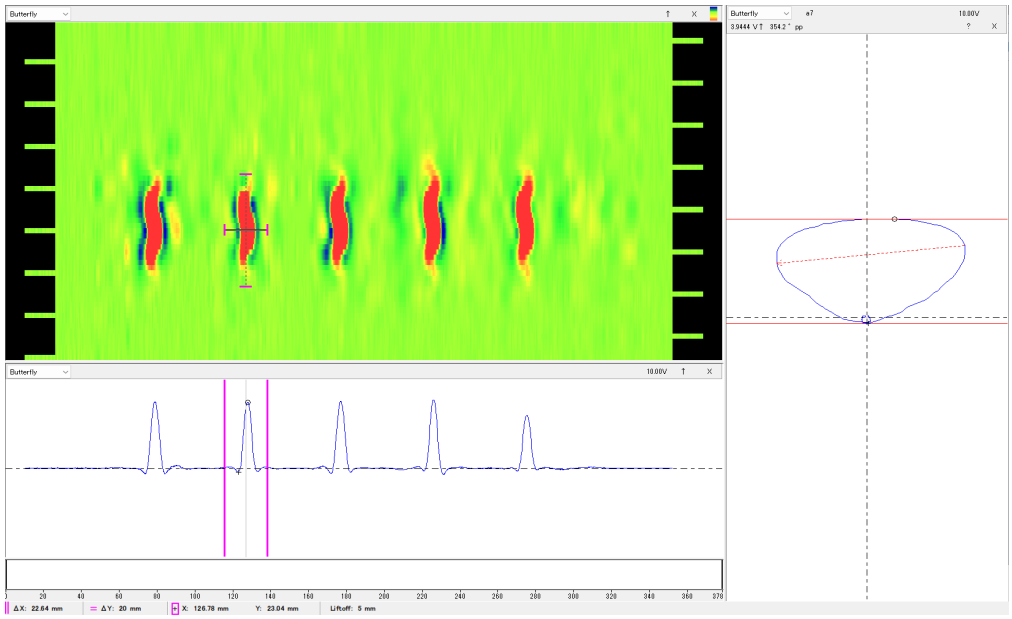
きず（スリット）					角度	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	（°）	Bx（V）	Bxs（dB）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	S/N（dB）
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	0	4.026	0.0	22.6	8.032	0.0	28.6
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	15	3.714	−0.7	21.9	7.300	−0.8	27.7
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	30	2.594	−3.8	18.7	5.262	−3.7	24.9
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	45	1.598	−8.0	14.5	3.414	−7.4	21.1
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	60	1.310	−9.8	12.8	2.545	−10.0	18.6
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	75	1.149	−10.9	11.7	2.137	−11.5	17.1
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	90	1.354	−9.5	13.1	2.711	−9.4	19.1
ノイズ　N（V）						0.300	―	―	0.300	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

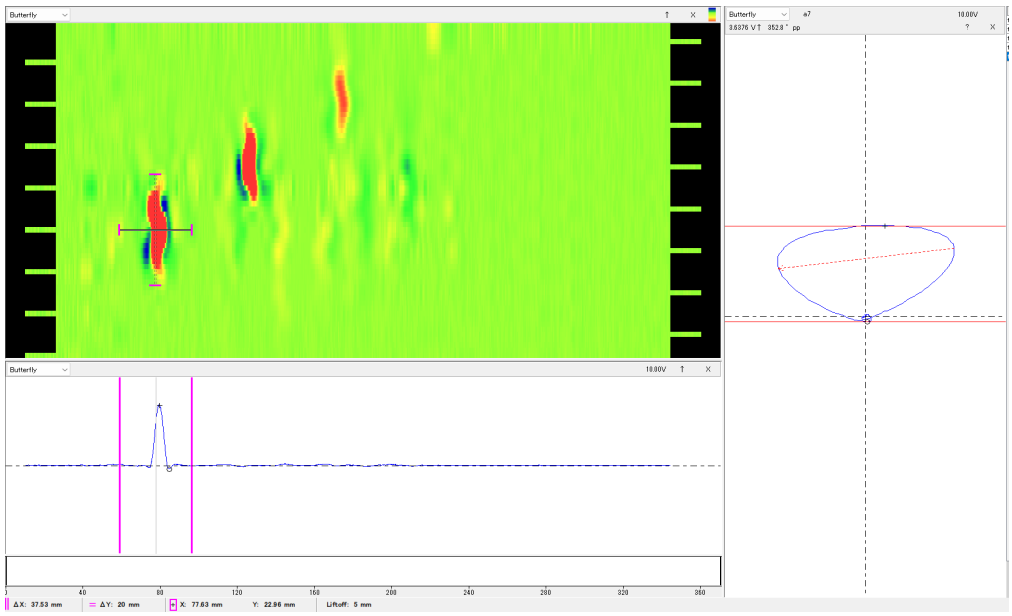
Bxs 、Bzs ： S50（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、角度0°の出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

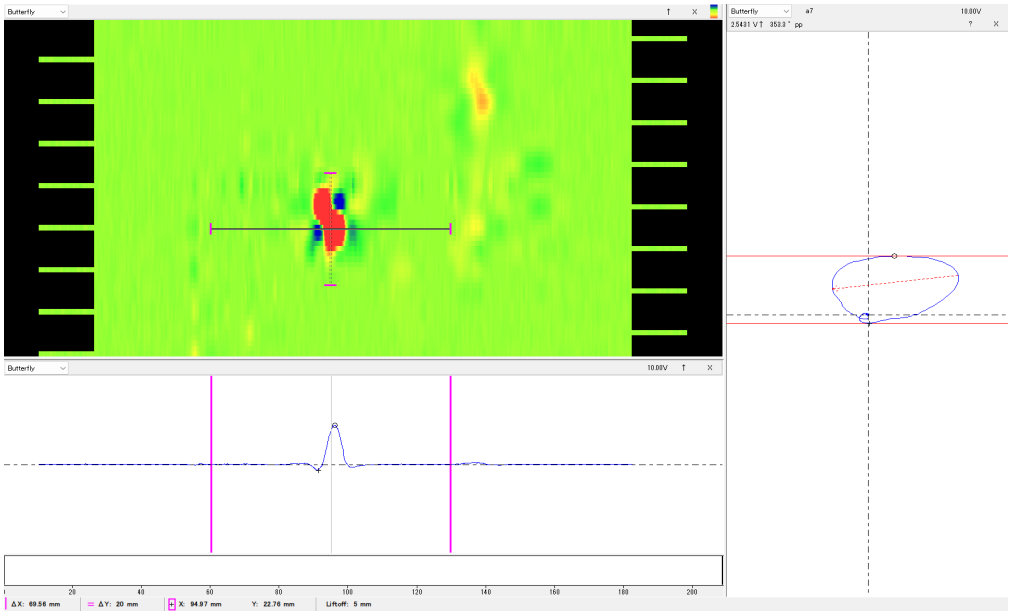
0°



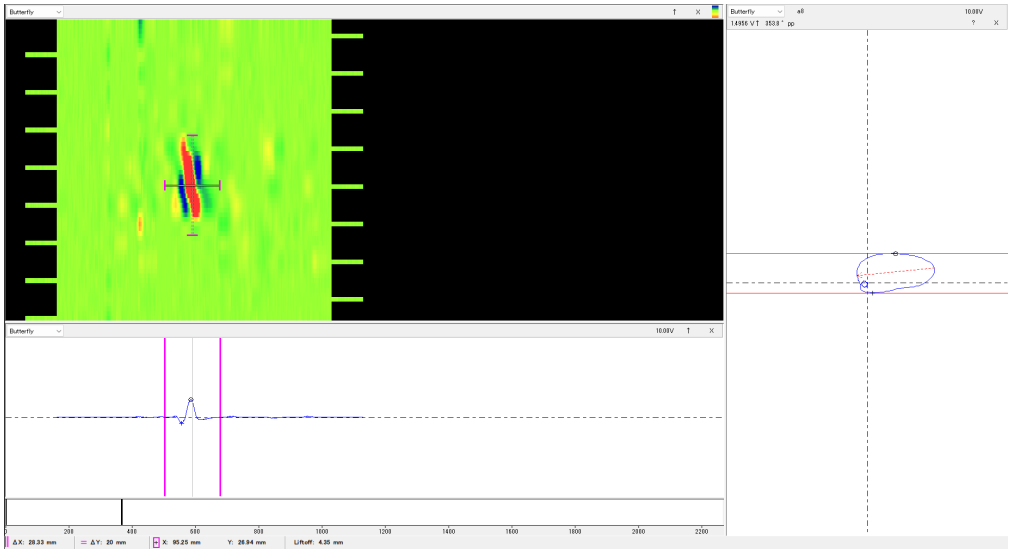
15°



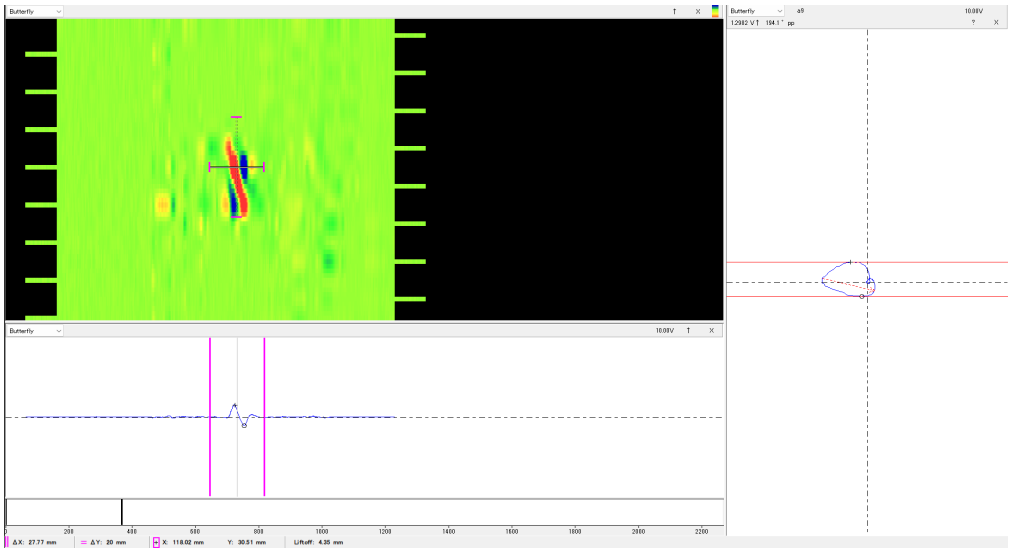
30°



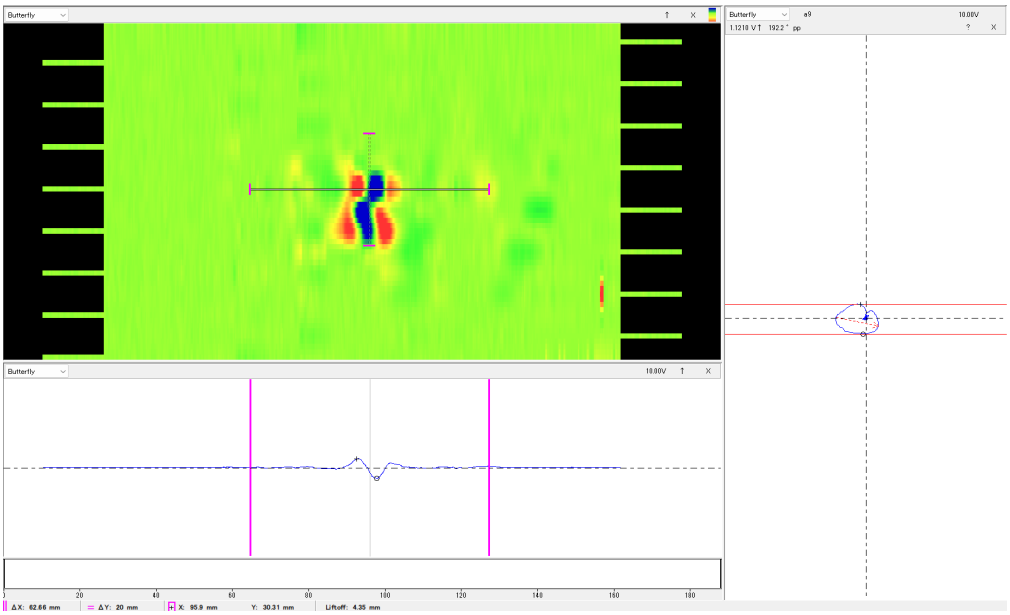
45°



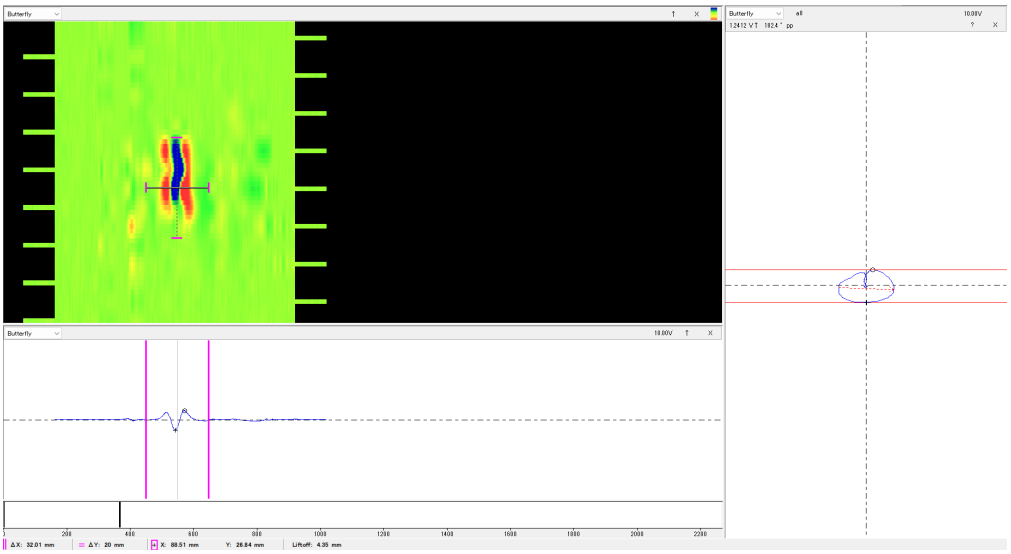
60°

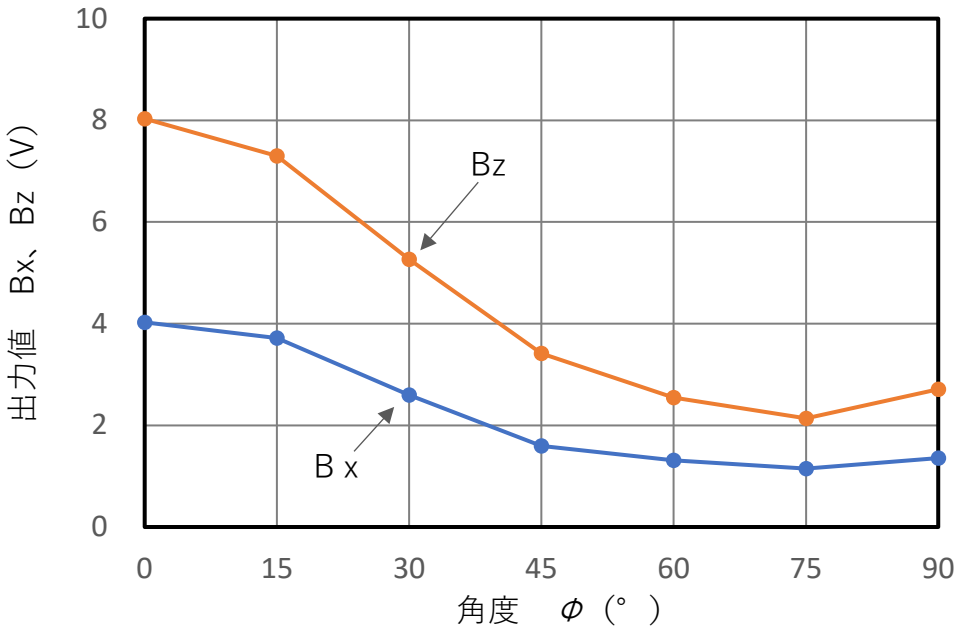


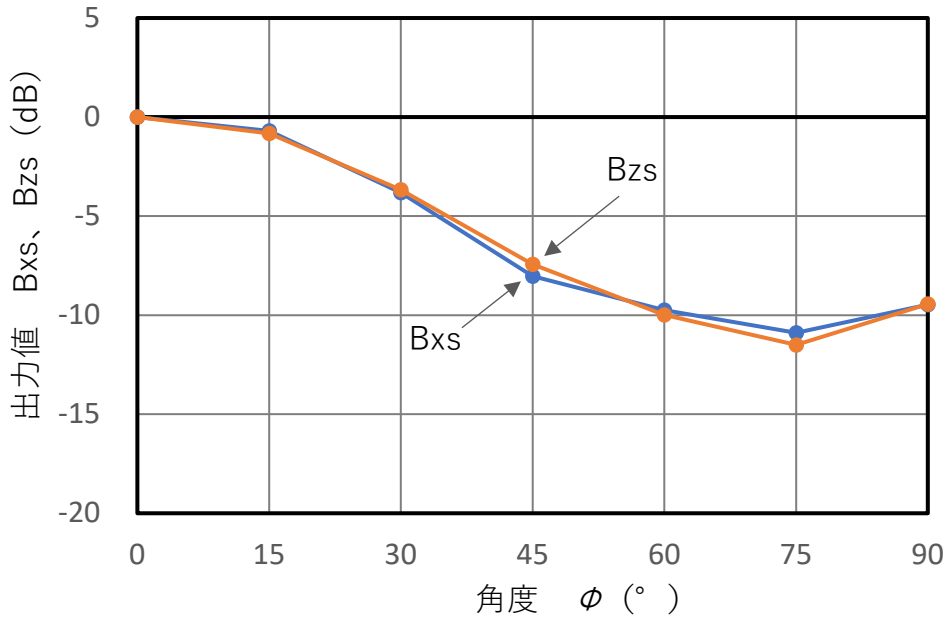
75°



90°


Butterfly
Butterfly
Butterfly
200
400
600
800
1000
1200
1400
1600
1800
2000
2200


10
8
6
4
2
0
出力値　Bx、Bz（V）
Bz
B x
0
15
30
45
60
75
90
角度　Φ（°）


5
0
-5
-10
-15
-20
出力値　Bxs、Bzs（dB）
Bzs
Bxs
0
15
30
45
60
75
90
角度　Φ（°）

オフセット特性

試験条件

チーム名	B　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年12月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP1		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50 k Hz				
	感度（dB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

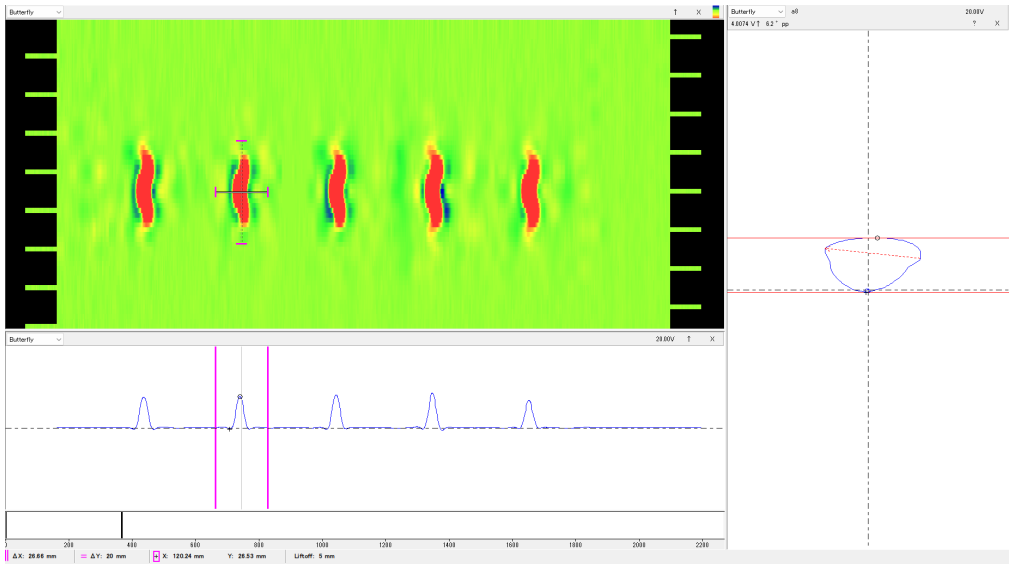
きず(スリット)					オフセット	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm)	Bx (V)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	0	4.079	0.0	22.7	8.052	0.0	28.6
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	1	3.188	−2.1	20.5	5.324	−3.6	25.0
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	2	2.082	−5.8	16.8	2.882	−8.9	19.7
S50	矩形	4.0	1.5	0.3	3	1.454	−9.0	13.7	1.600	−14.0	14.5
ノイズ N（V）						0.300	―	―	0.300	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

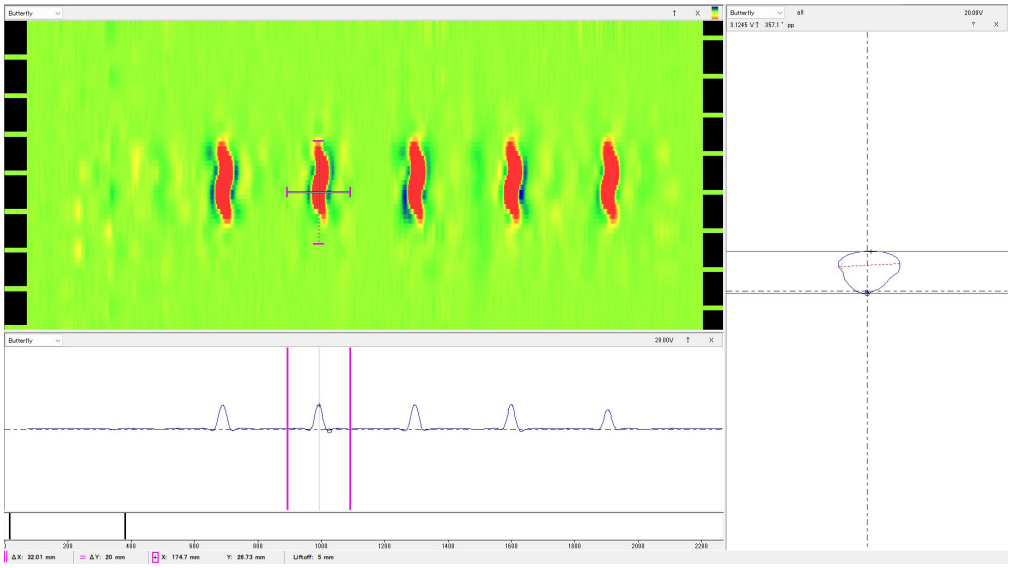
Bxs 、Bzs ： S50(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、オフセット0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

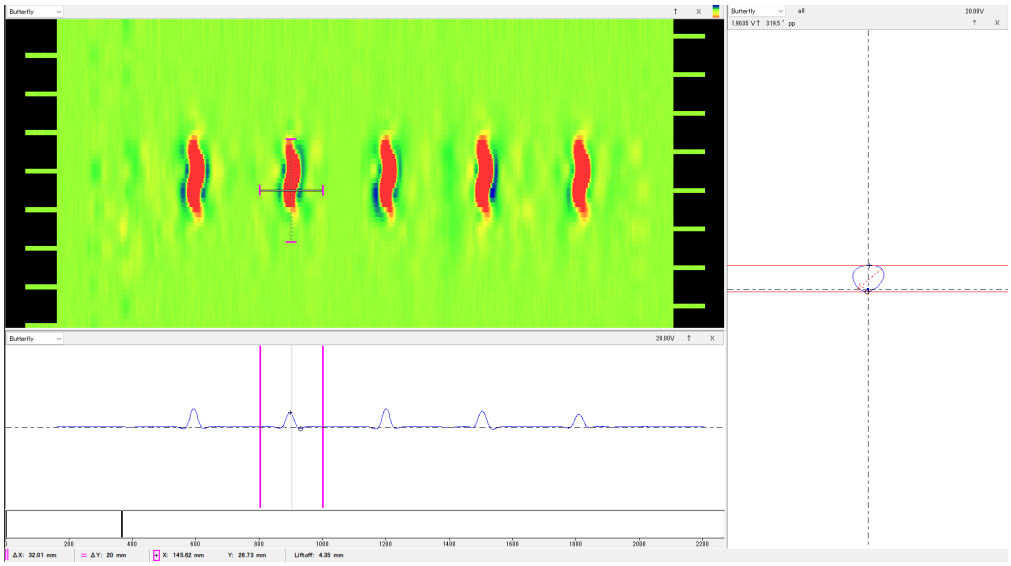
0mm



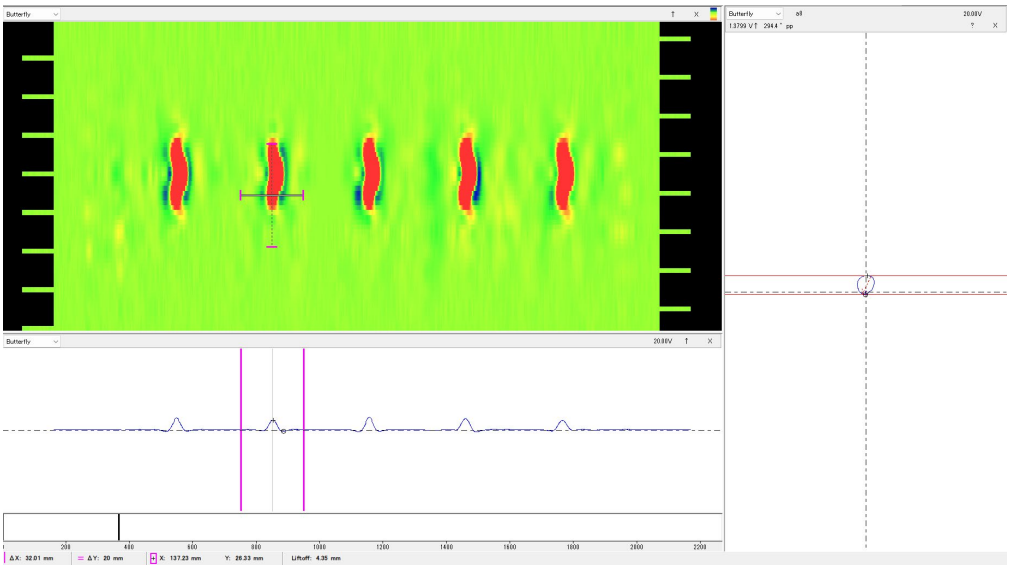
1mm

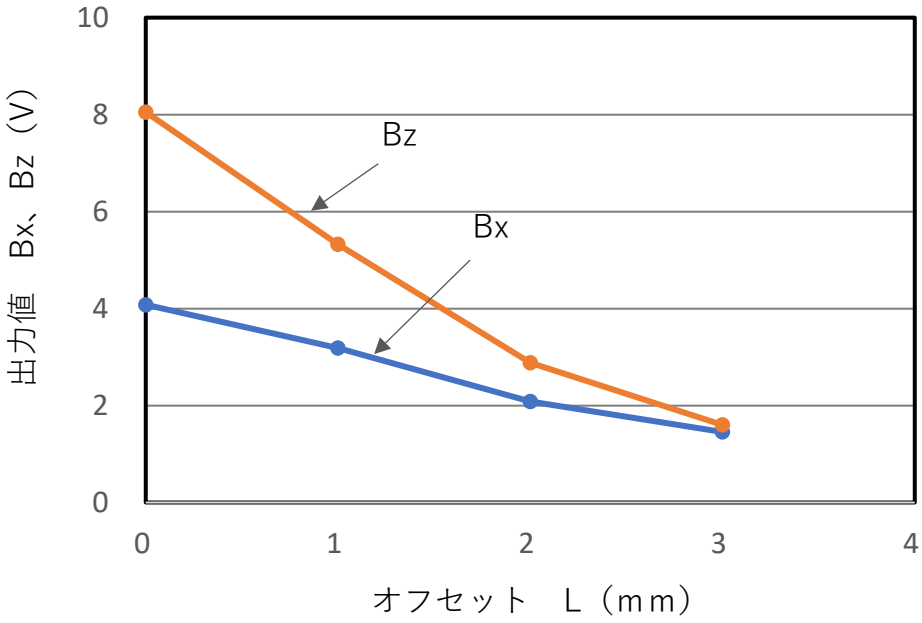


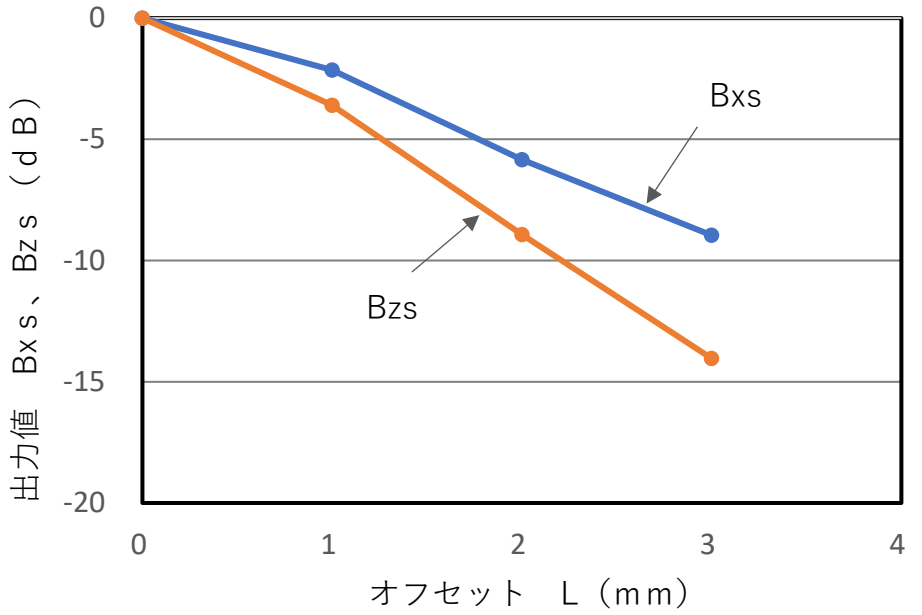
2mm



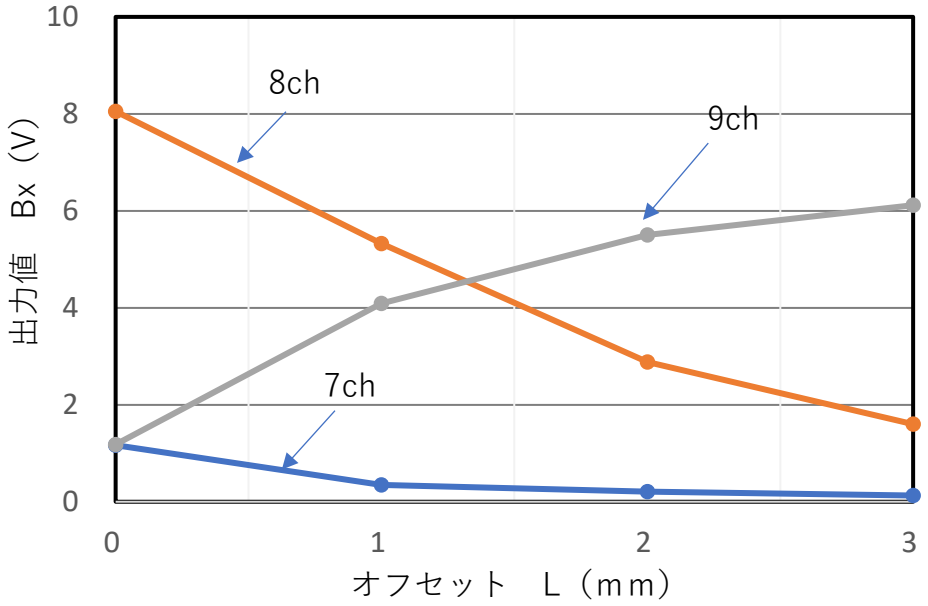
3mm

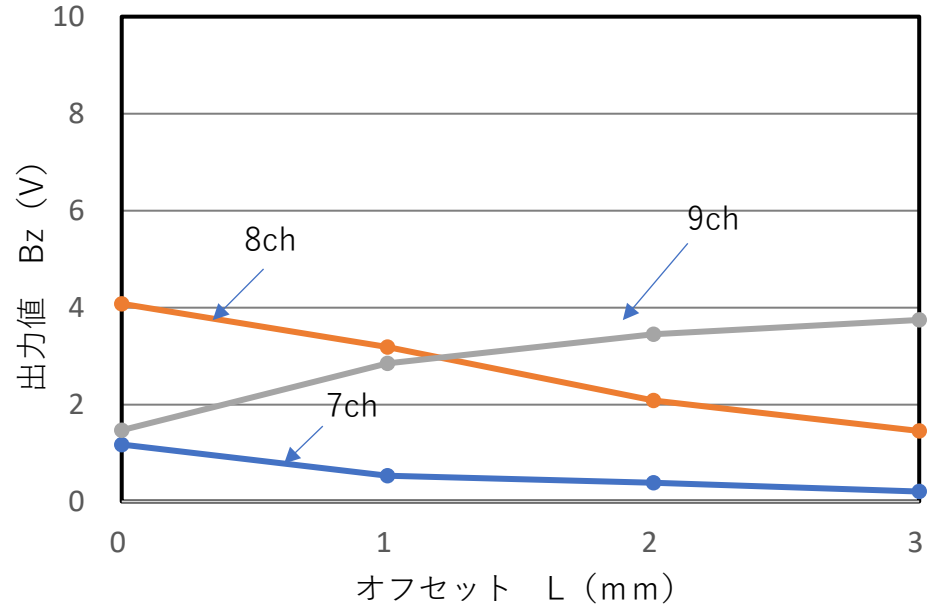

Butterfly
Butterfly
Butterfly
200
400
600
800
1000
1200
1400
1600
1800
2000
2200
ΔX: 32.01 mm
ΔY: 20 mm
X: 137.23 mm
Y: 26.33 mm
Liftoff: 4.35 mm


10
8
6
4
2
0
出力値　Bx、Bz（V）
Bz
Bx
0
1
2
3
4
オフセット　L（mm）


0
-5
-10
-15
-20
出力値　Bxs、Bzs（dB）
Bxs
Bzs
0
1
2
3
4
オフセット　L（mm）

オフセット（mm）	7ch		8ch		9ch	
	7-Bx	7-Bz	8-Bx	8-Bz	9-Bx	9-Bz
0	1.166	1.175	8.052	4.079	1.181	1.470
1	0.349	0.529	5.324	3.188	4.090	2.852
2	0.211	0.383	2.882	2.082	5.502	3.450
3	0.128	0.206	1.600	1.454	6.116	3.745





きずの大きさの影響（R7-TP４、リフトオフ0ｍｍ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年12月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

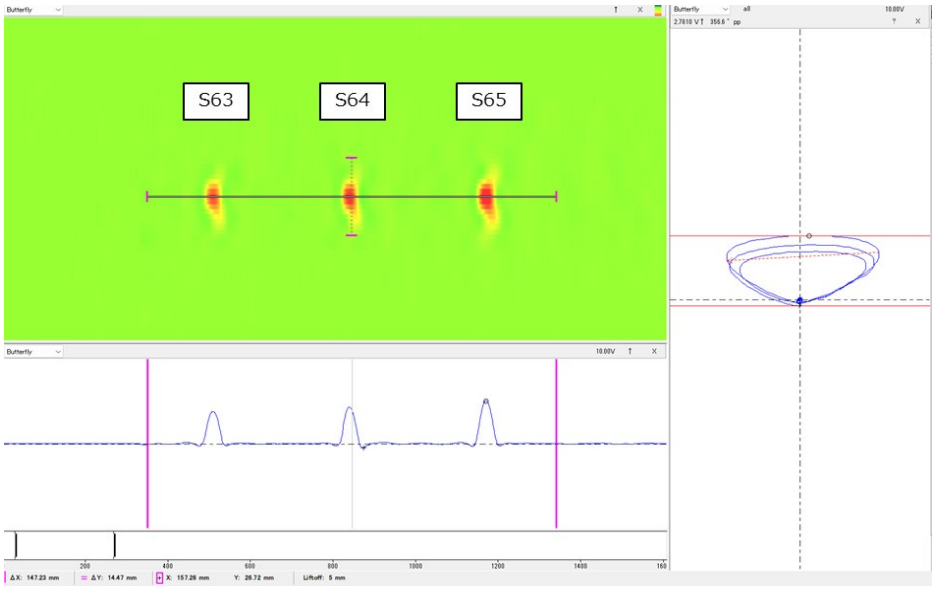
試験結果

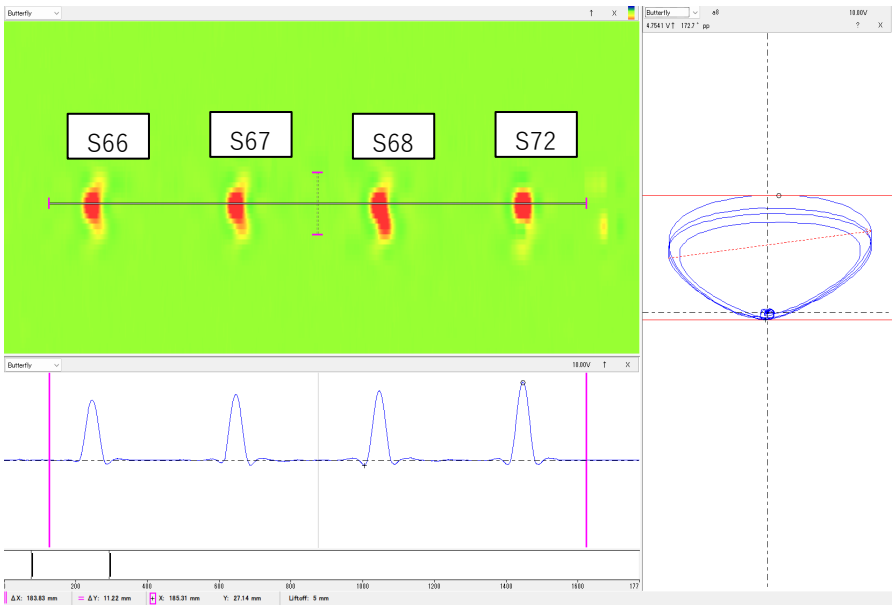
きず（スリット）					断面積	出力値					
No.	形状	寸法(mm)				Bx			Bz		
		長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx (V)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	2.15	−5.5	32.7	4.79	−4.6	41.6
S64		3.0	1.4		4.2	2.53	−4.1	34.1	5.49	−3.4	42.7
S65		3.0	1.8		5.4	2.82	−3.1	35.0	5.78	−3.0	43.2
S66		4.0	0.9		3.6	3.66	−0.9	37.3	7.25	−1.0	45.2
S67		4.0	1.4		5.6	4.06	0.0	38.2	8.15	0.0	46.2
S68		4.0	1.8		7.2	4.26	0.4	38.6	8.06	−0.1	46.1
S69		5.0	0.9		4.5	4.92	1.7	39.9	8.80	0.7	46.8
S70		5.0	1.4		7.0	5.73	3.0	41.2	10.80	2.5	48.6
S71		5.0	1.8		9.0	6.53	4.1	42.3	12.00	3.4	49.5
S72		4.5	1.6		7.2	4.73	1.3	39.5	8.12	0.0	46.2
S73		3.5	1.1		3.9	3.24	−2.0	36.2	7.19	−1.1	45.1
ノイズ　N　(V)						0.05	―	―	0.04	―	―

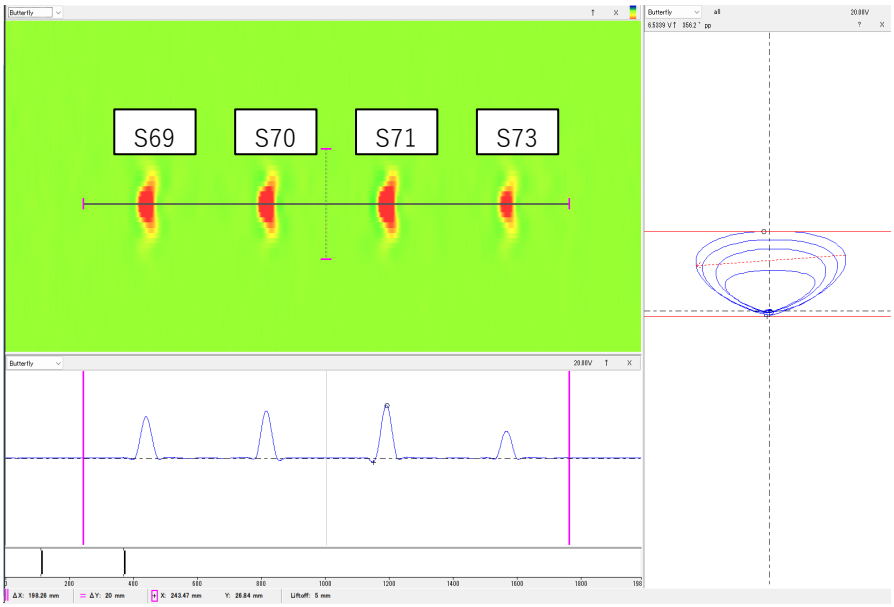
Bx、Bz　：　探傷器の出力値

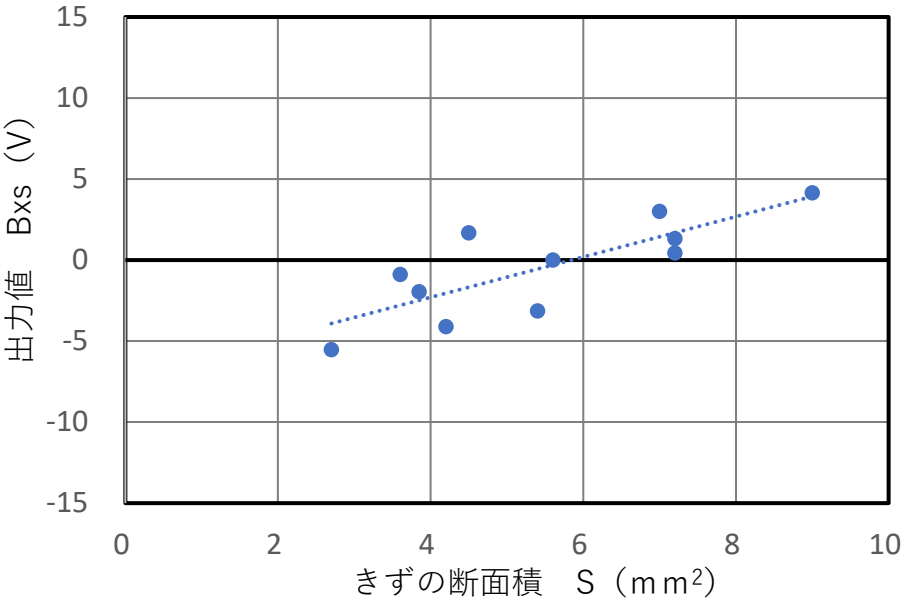
Bxs　、Bzs　：　S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

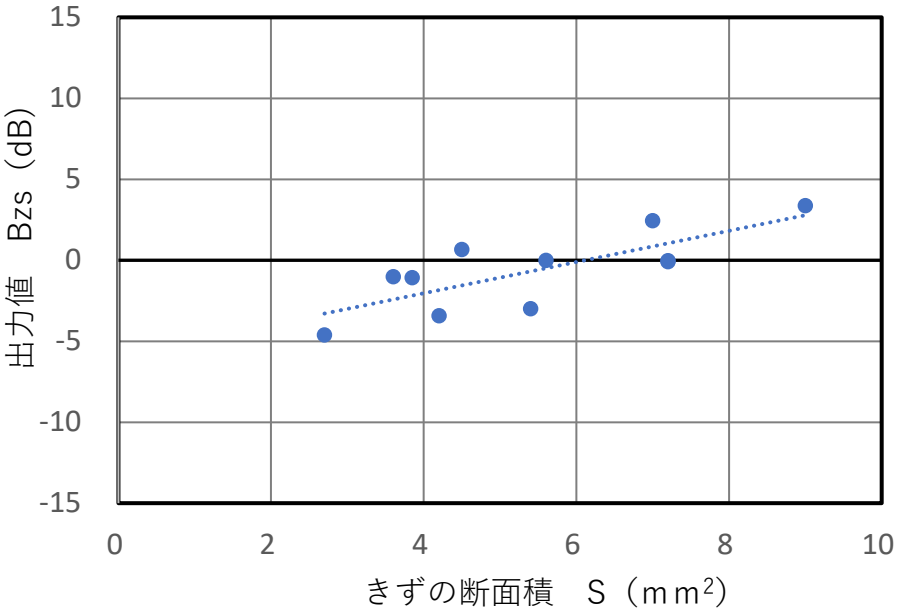
S/N　：　出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)


S63
S64
S65


S66
S67
S68
S72


S69
S70
S71
S73


15
10
5
0
-5
-10
-15
出力値　Bxs（V）
0
2
4
6
8
10
きずの断面積　S（mm²）


15
10
5
0
-5
-10
-15
出力値　Bzs（dB）
0
2
4
6
8
10
きずの断面積　S（mm²）

きずの大きさの影響（R7-TP４、リフトオフ1ｍｍ）

試験条件

チーム名	B　社	試験者	熟練者		
年月日	2025年12月2日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB)	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度	―			
リフトオフ	1　mm				

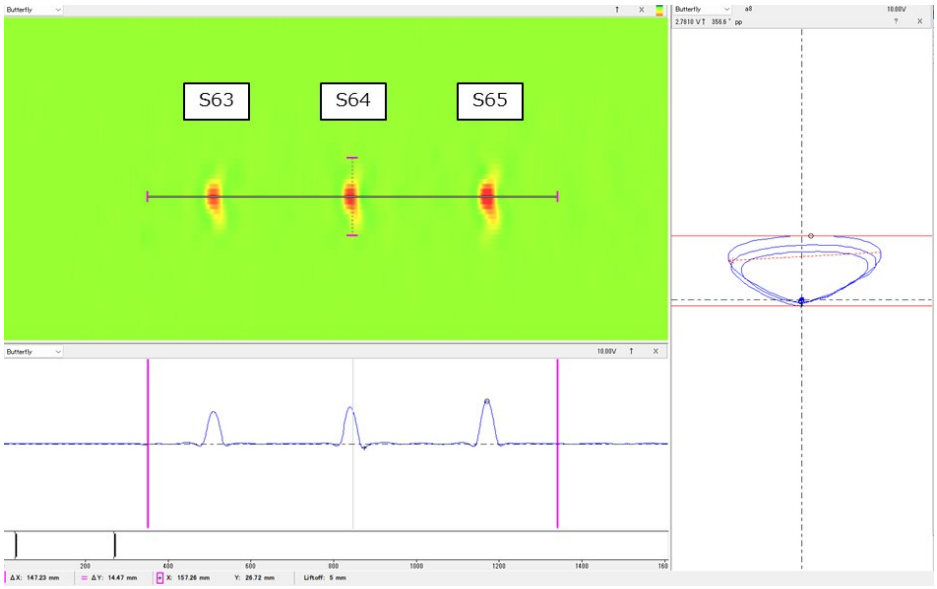
試験結果

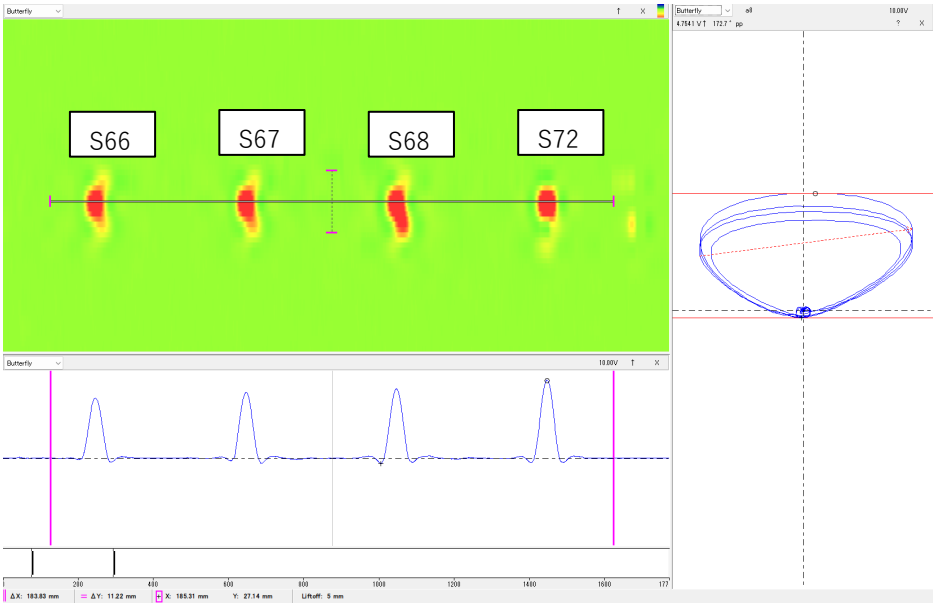
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx (V)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	0.65	−8.8	22.3	1.08	−7.6	31.1
S64		3.0	1.4		4.2	0.78	−7.3	23.8	1.15	−7.1	31.7
S65		3.0	1.8		5.4	0.87	−6.3	24.8	1.10	−7.5	31.3
S66		4.0	0.9		3.6	1.52	−1.5	29.7	2.04	−2.1	36.6
S67		4.0	1.4		5.6	1.80	0.0	31.1	2.60	0.0	38.8
S68		4.0	1.8		7.2	2.08	1.3	32.4	3.07	1.4	40.2
S69		5.0	0.9		4.5	1.97	0.8	31.9	3.03	1.3	40.1
S70		5.0	1.4		7.0	2.36	2.4	33.5	3.84	3.4	42.2
S71		5.0	1.8		9.0	2.64	3.4	34.5	4.12	4.0	42.8
S72		4.5	1.6		7.2	2.59	3.2	34.3	3.64	2.9	41.7
S73		3.5	1.1		3.9	1.30	−2.8	28.3	2.12	−1.8	37.0
ノイズ　N　(V)						0.05	―	―	0.03	―	―

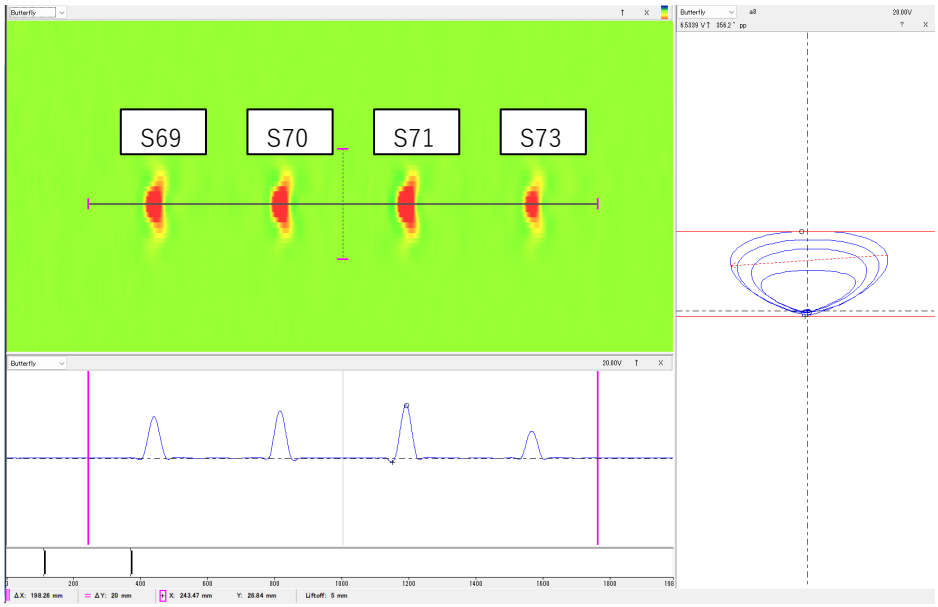
Bx、Bz　：　探傷器の出力値

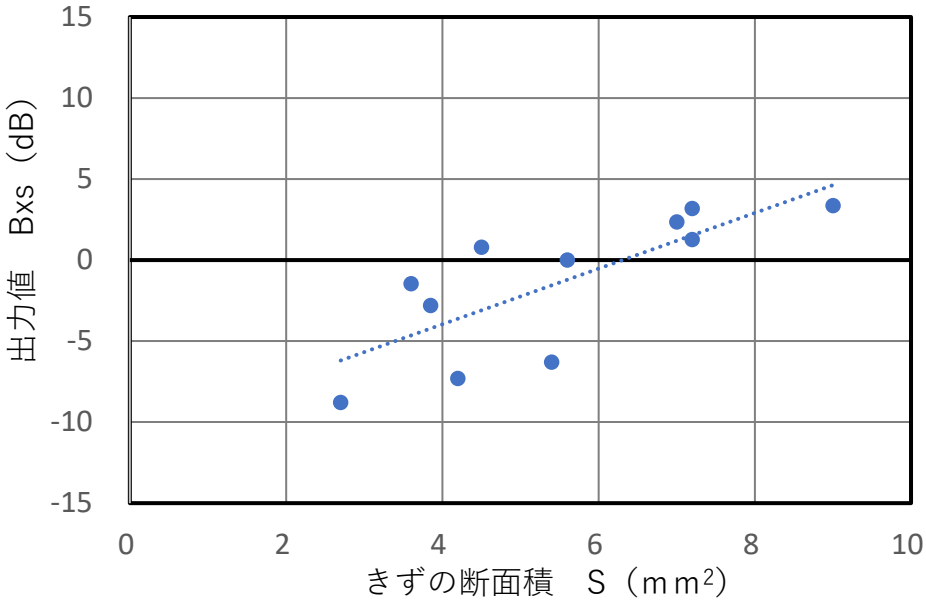
Bxs　、Bzs　：　S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB)にした時の出力

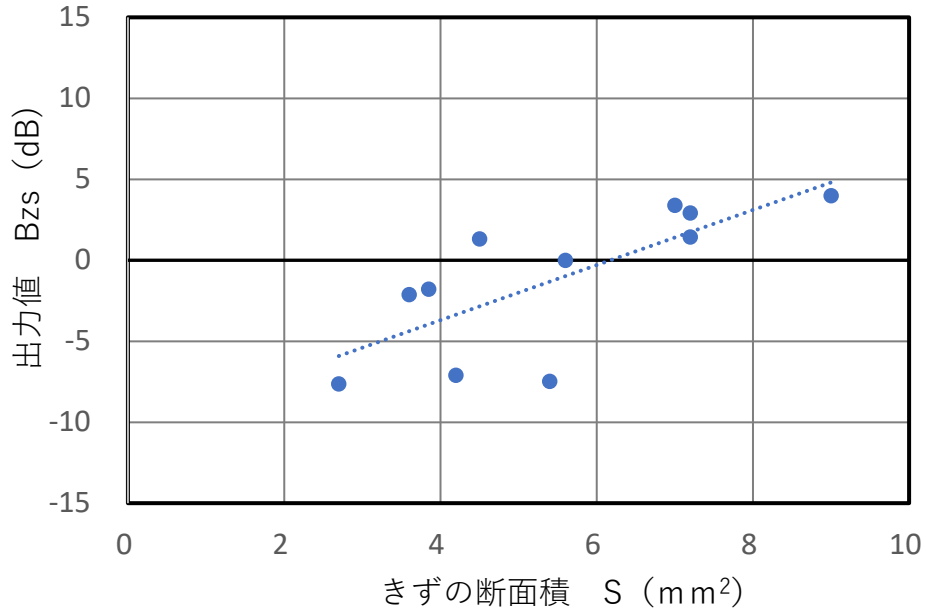
S/N　：　出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)


S63
S64
S65


S66
S67
S68
S72


S69
S70
S71
S73


15
10
5
0
-5
-10
-15
0
2
4
6
8
10
出力値　Bxs（dB）
きずの断面積　S（mm²）


15
10
5
0
-5
-10
-15
0
2
4
6
8
10
出力値　Bzs（dB）
きずの断面積　S（mm²）

きずの大きさの影響（R7-TP４、リフトオフ2ｍｍ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年12月2日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB)	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度	―			
リフトオフ	2　mm				

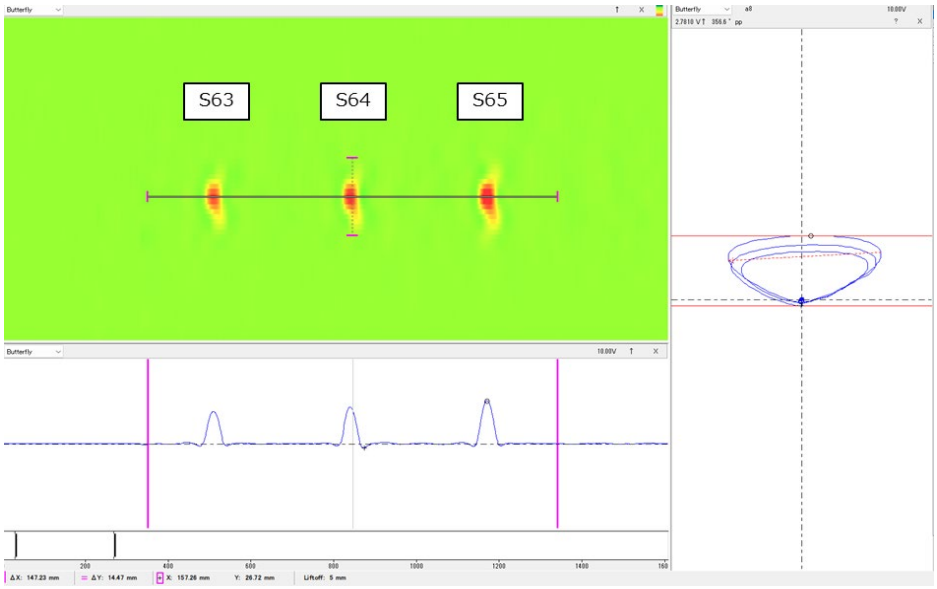
試験結果

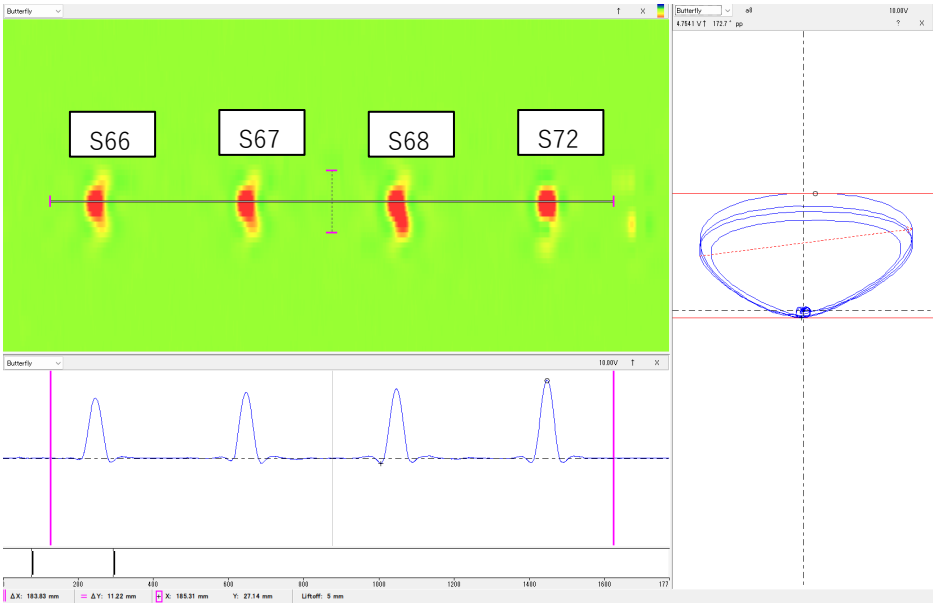
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx (V)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	0.35	−6.2	16.8	0.41	−5.1	22.7
S64		3.0	1.4		4.2	0.36	−6.0	17.0	0.47	−3.8	24.0
S65		3.0	1.8		5.4	0.48	−3.3	19.6	0.49	−3.4	24.3
S66		4.0	0.9		3.6	0.60	−1.4	21.6	0.55	−2.4	25.3
S67		4.0	1.4		5.6	0.70	0.0	23.0	0.73	0.0	27.7
S68		4.0	1.8		7.2	0.88	1.9	24.9	0.88	1.6	29.4
S69		5.0	0.9		4.5	0.94	2.5	25.5	1.23	4.5	32.2
S70		5.0	1.4		7.0	1.16	4.4	27.3	1.51	6.3	34.0
S71		5.0	1.8		9.0	1.24	4.9	27.9	1.58	6.7	34.4
S72		4.5	1.6		7.2	1.11	3.9	26.9	1.16	4.0	31.8
S73		3.5	1.1		3.9	0.60	−1.5	21.5	0.69	−0.6	27.2
ノイズ　N　(V)						0.05	―	―	0.03	―	―

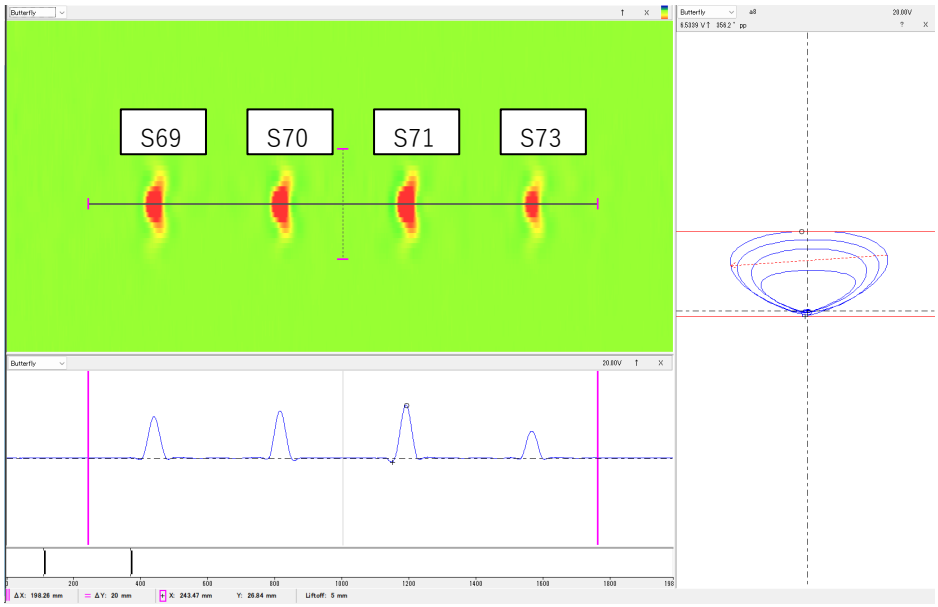
Bx、Bz　：　探傷器の出力値

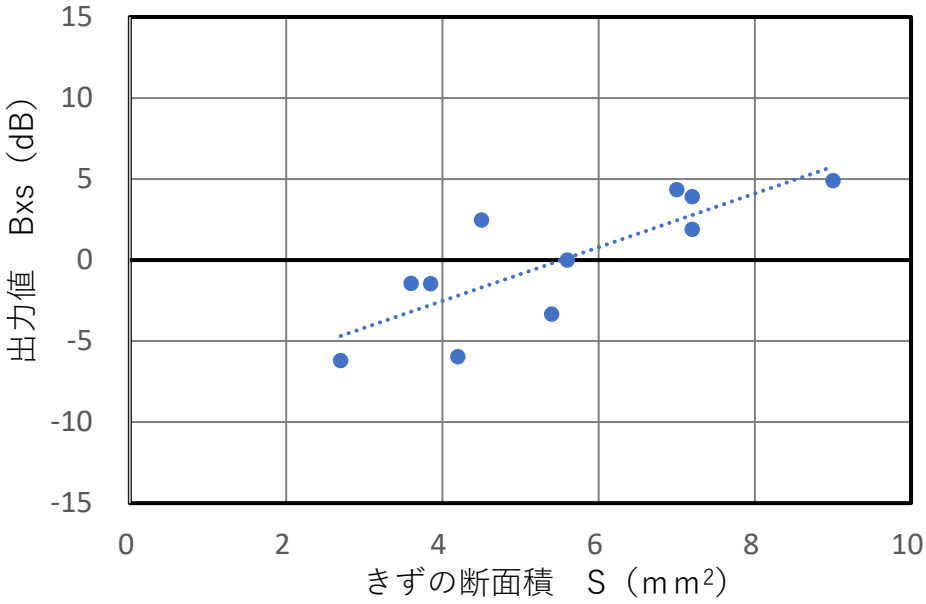
Bxs　、Bzs　：　S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB)にした時の出力

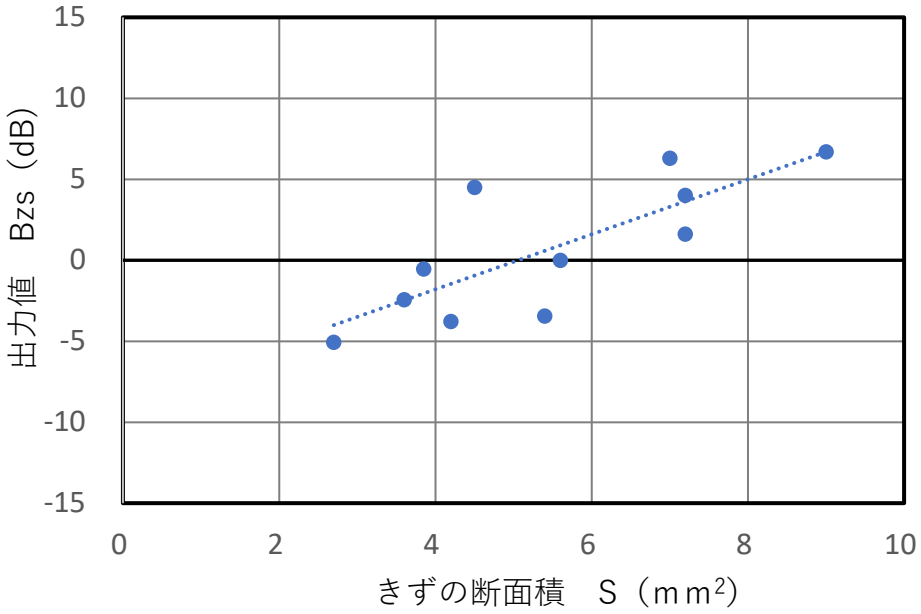
S/N　：　出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)


S63
S64
S65


S66
S67
S68
S72


S69
S70
S71
S73


15
10
5
0
-5
-10
-15
出力値　Bxs（dB）
0
2
4
6
8
10
きずの断面積　S（mm²）


15
10
5
0
-5
-10
-15
出力値　Bzs（dB）
0
2
4
6
8
10
きずの断面積　S（mm²）

きずの大きさの影響（R7-TP４）

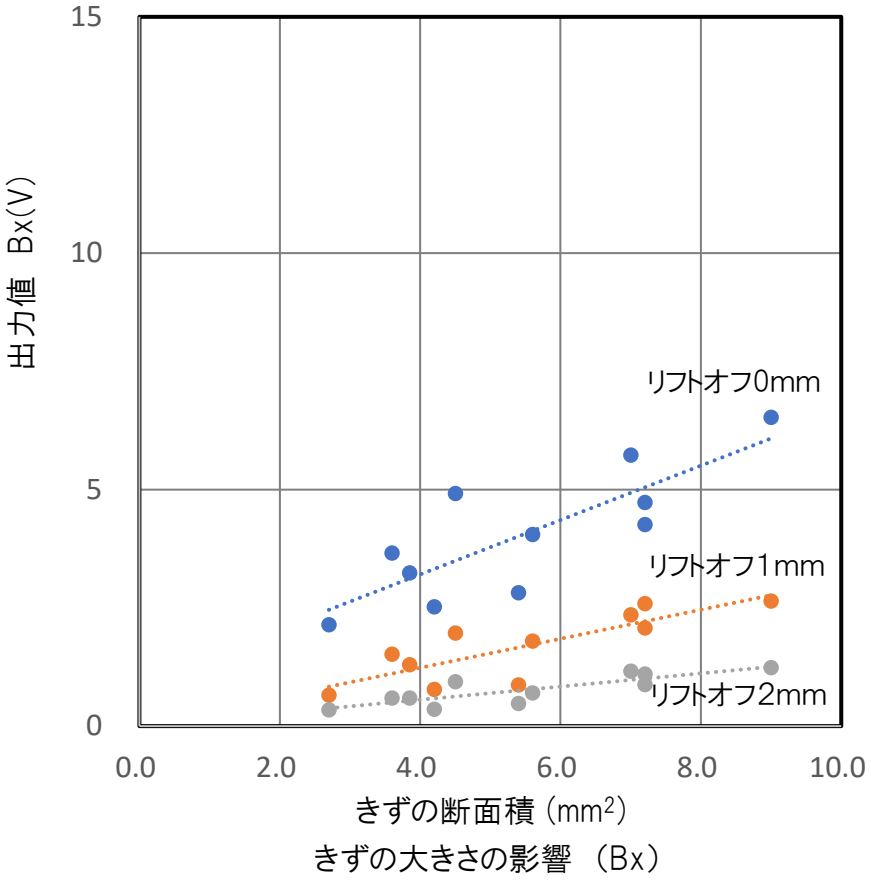
試験条件

チーム名	B　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年12月2日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB)	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度	―			
リフトオフ	０ｍｍ、１ｍｍ、２ｍｍ				

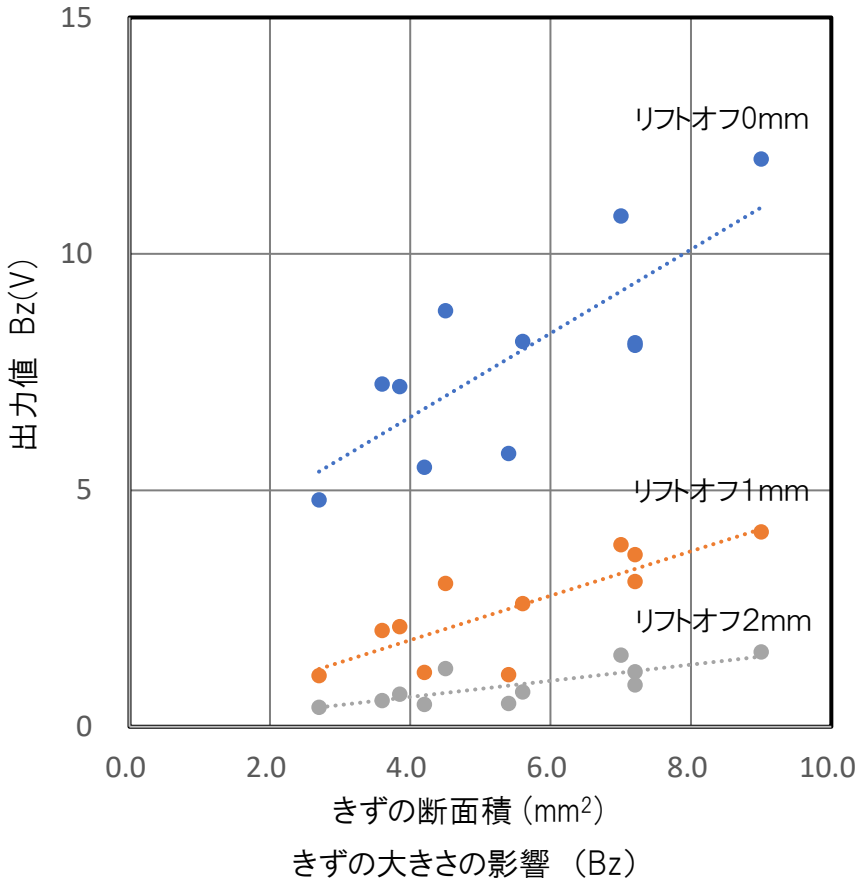
試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx（V）			Bz（V)）		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	2.15	0.65	0.35	4.79	1.08	0.41
S64		3.0	1.4		4.2	2.53	0.78	0.36	5.49	1.15	0.47
S65		3.0	1.8		5.4	2.82	0.87	0.48	5.78	1.10	0.49
S66		4.0	0.9		3.6	3.66	1.52	0.60	7.25	2.04	0.55
S67		4.0	1.4		5.6	4.06	1.80	0.70	8.15	2.60	0.73
S68		4.0	1.8		7.2	4.26	2.08	0.88	8.06	3.07	0.88
S69		5.0	0.9		4.5	4.92	1.97	0.94	8.80	3.03	1.23
S70		5.0	1.4		7.0	5.73	2.36	1.16	10.80	3.84	1.51
S71		5.0	1.8		9.0	6.53	2.64	1.24	12.00	4.12	1.58
S72		4.5	1.6		7.2	4.73	2.59	1.11	8.12	3.64	1.16
S73		3.5	1.1		3.9	3.24	1.30	0.60	7.19	2.12	0.69

Bx、Bz ： 探傷器の出力値



きずの大きさの影響 （Bx）



きずの大きさの影響 （Bz）

きずの大きさの影響（R7-TP４）

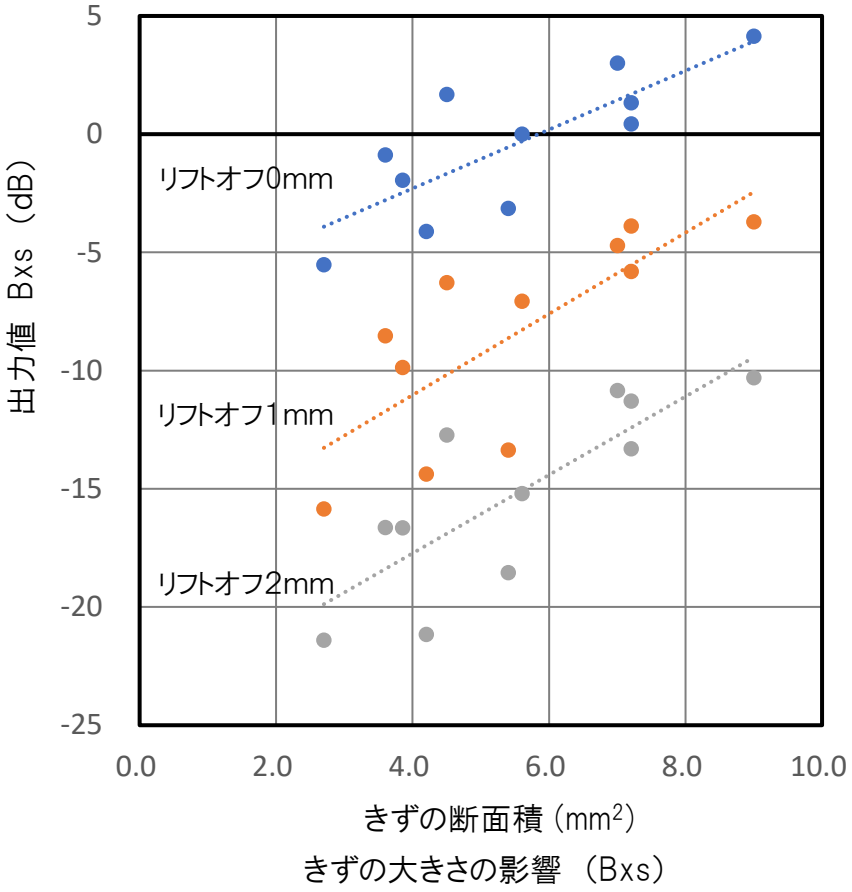
試験条件

チーム名	B　社		試験者	熟練者		
年月日	2025年12月2日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A	
	形状	平板				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB)	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０ｍｍ、１ｍｍ、２ｍｍ					

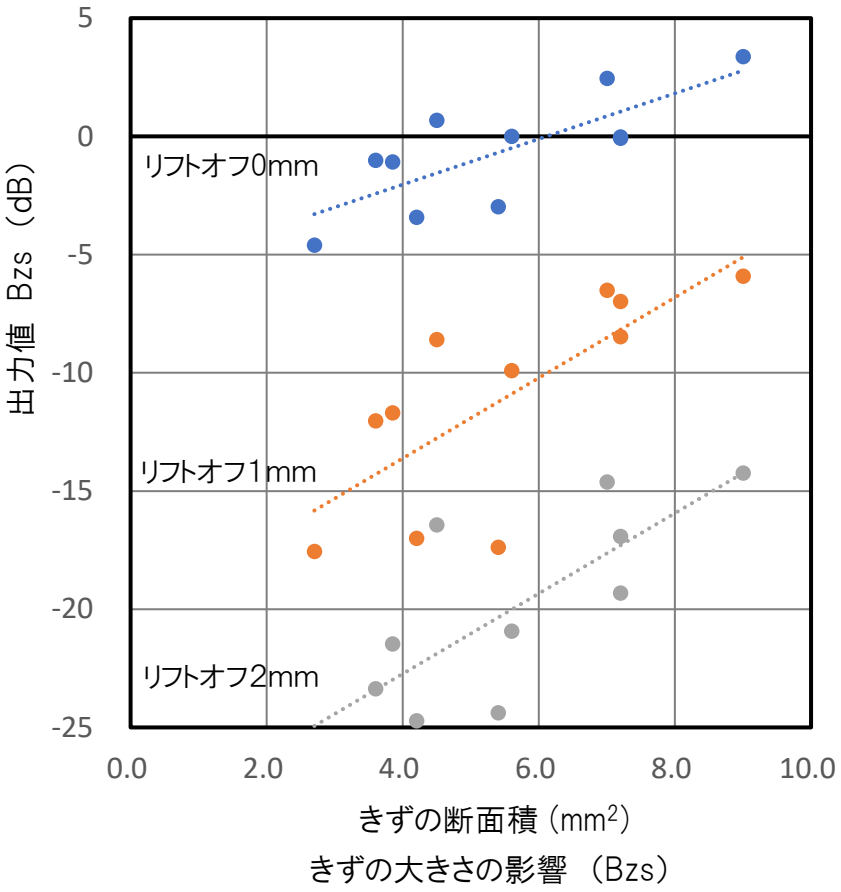
試験結果

No.	形状	2			断面積	出力値					
						Bxs (dB)			Bzs (dB)		
		長さ	mm	幅	(mm^2)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	-5.5	-15.9	-21.4	-4.6	-17.6	-26.0
S64		3.0	1.4		4.2	-4.1	-14.4	-21.2	-3.4	-17.0	-24.7
S65		3.0	1.8		5.4	-3.1	-13.4	-18.5	-3.0	-17.4	-24.4
S66		4.0	0.9		3.6	-0.9	-8.5	-16.6	-1.0	-12.0	-23.4
S67		4.0	1.4		5.6	0.0	-7.1	-15.2	0.0	-9.9	-20.9
S68		4.0	1.8		7.2	0.4	-5.8	-13.3	-0.1	-8.5	-19.3
S69		5.0	0.9		4.5	1.7	-6.3	-12.7	0.7	-8.6	-16.4
S70		5.0	1.4		7.0	3.0	-4.7	-10.8	2.5	-6.5	-14.6
S71		5.0	1.8		9.0	4.1	-3.7	-10.3	3.4	-5.9	-14.2
S72		4.5	1.6		7.2	1.3	-3.9	-11.3	0.0	-7.0	-16.9
S73		3.5	1.1		3.9	-2.0	-9.9	-16.7	-1.1	-11.7	-21.5

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



きずの大きさの影響 （Bxs）



きずの大きさの影響 （Bzs）

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、16chマルチ、0ｍｍ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月22日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度					
リフトオフ	0　mm					

試験結果

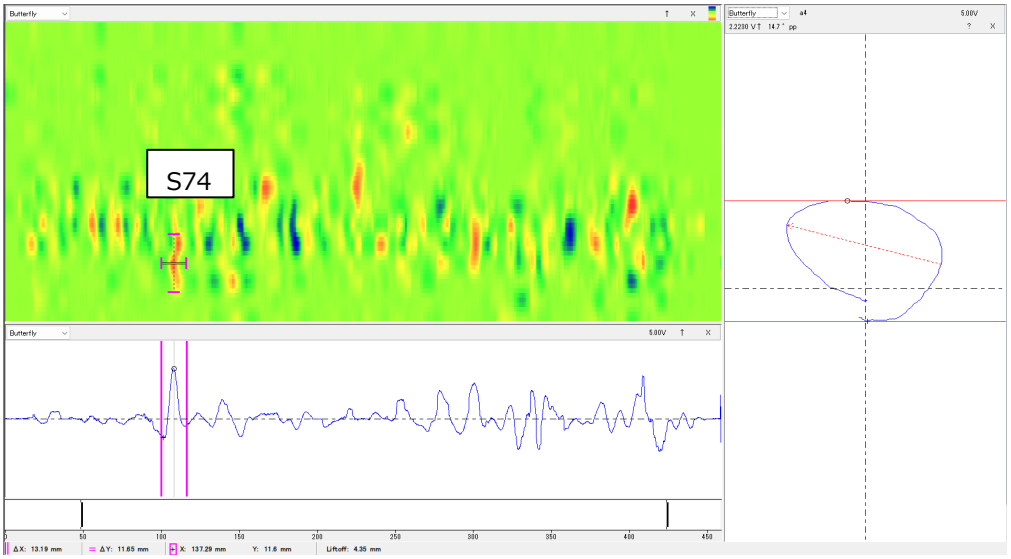
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	2.22	−5.2	0.30	17.4	2.76	−9.4	0.40	16.8
S75 余盛中央		2.72	−3.5	0.30	19.1	1.97	−12.3	0.40	13.8
S76 下止端		1.55	−8.3	0.30	14.3	1.28	−16.1	0.40	10.1
S77 余盛横		1.91	−6.5	0.30	16.1	1.94	−12.5	0.40	13.7
S78 余盛斜		3.12	−2.3	0.30	20.3	1.45	−15.0	0.40	11.2
S67 平板基準		4.06	—	—	—	8.15	—	—	—

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

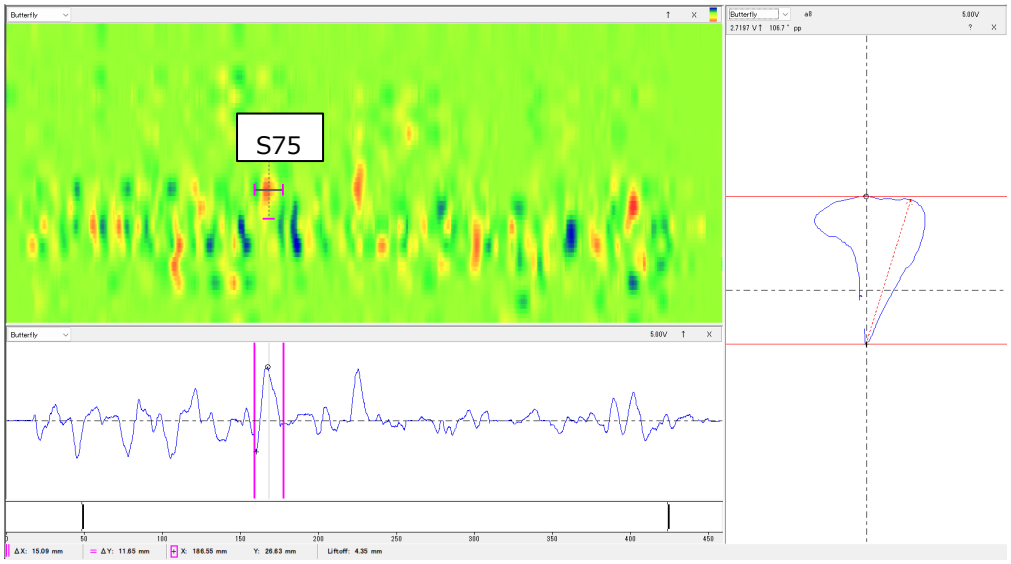
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

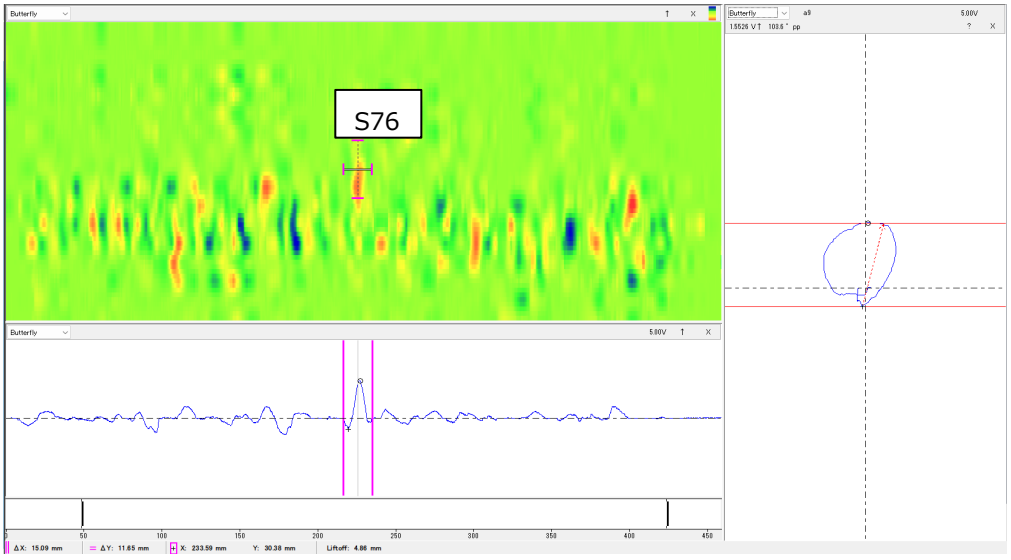
S74



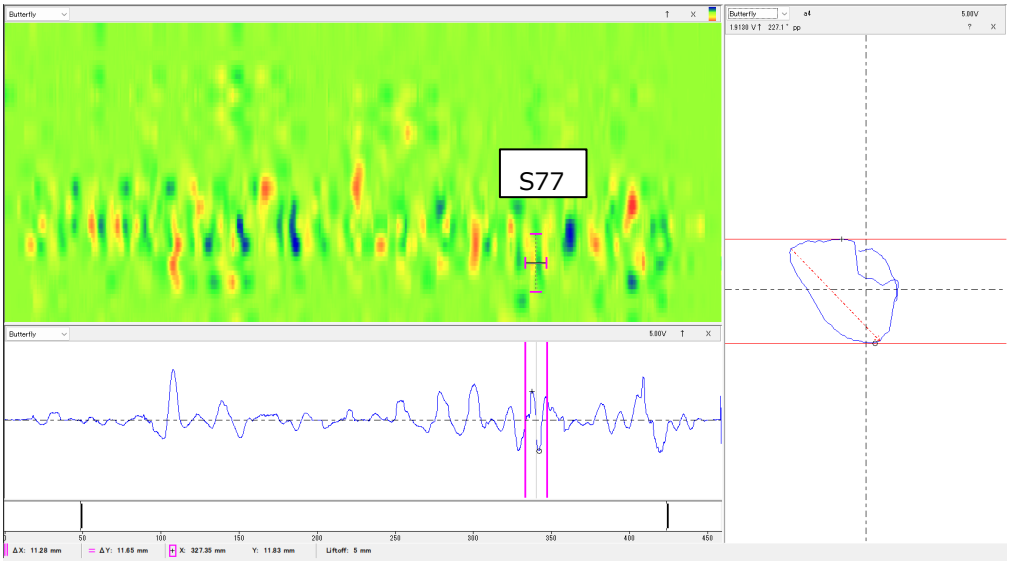
S75



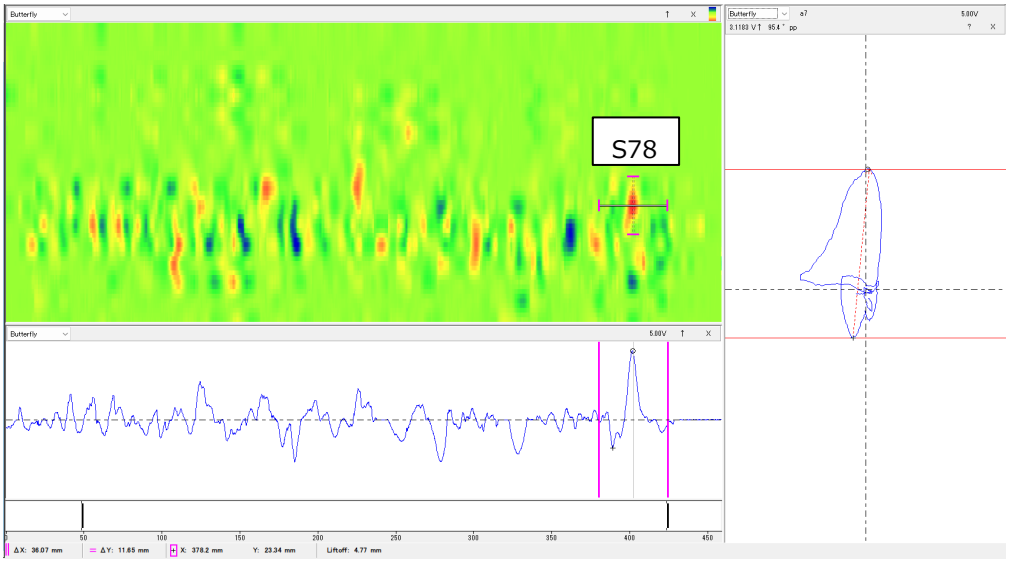
S76



S77



S78



溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、16chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月22日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度					
リフトオフ	1　mm					

試験結果

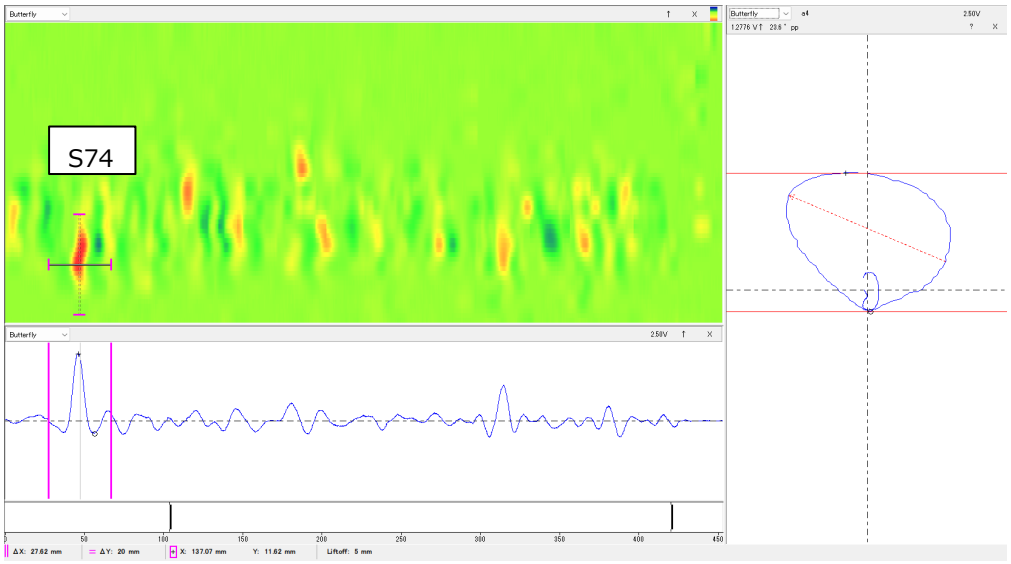
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	1.28	−3.0	0.25	14.2	1.46	−5.0	0.15	19.8
S75 余盛中央		0.98	−5.2	0.25	11.9	0.73	−11.0	0.15	13.7
S76 下止端		0.87	−6.3	0.25	10.9	0.43	−15.6	0.15	9.2
S77 余盛横		0.83	−6.7	0.25	10.4	0.87	−9.5	0.15	15.3
S78 余盛斜		0.73	−7.8	0.25	9.4	0.82	−10.0	0.15	14.8
S67 平板基準		1.80	—	—	—	2.60	—	—	—

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

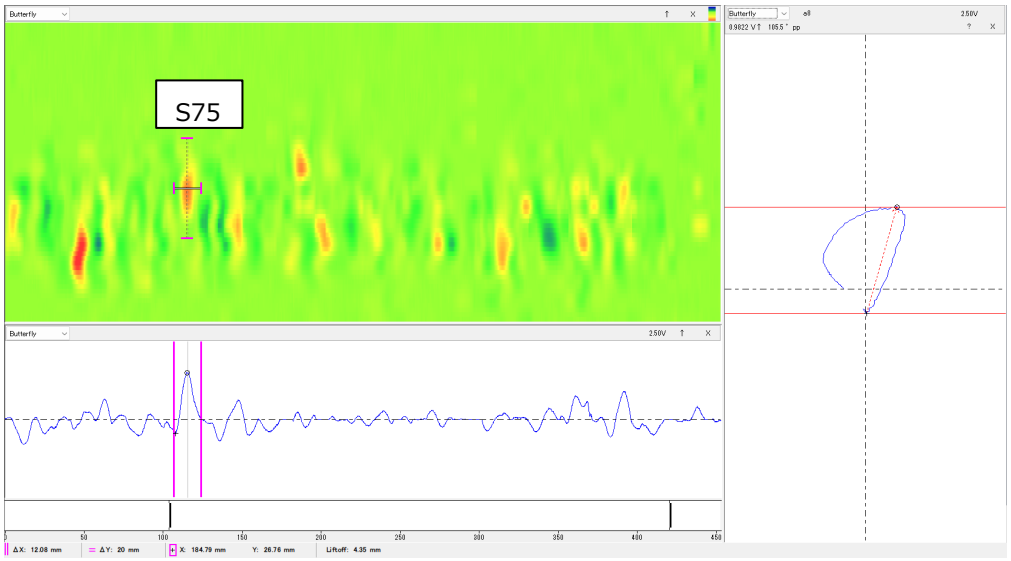
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

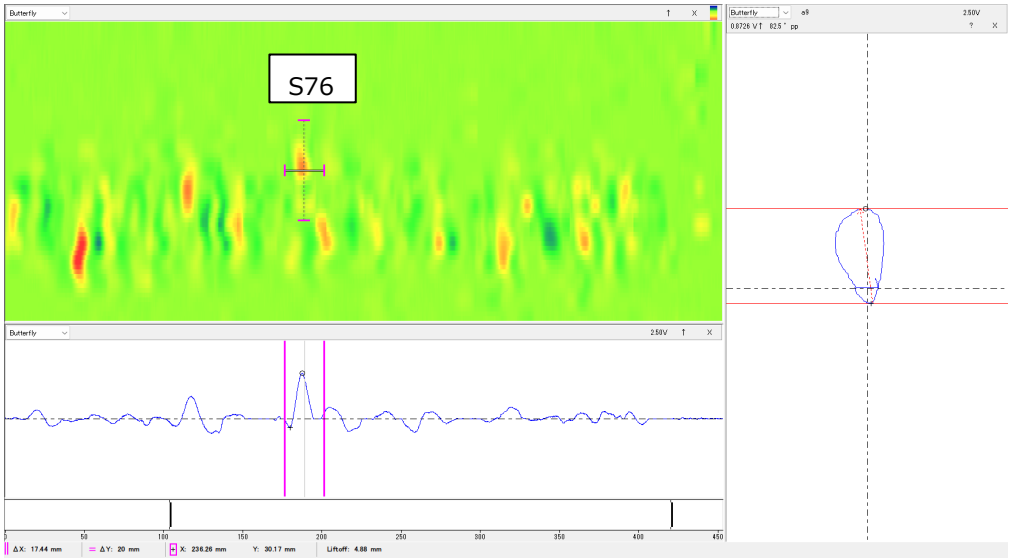
S74



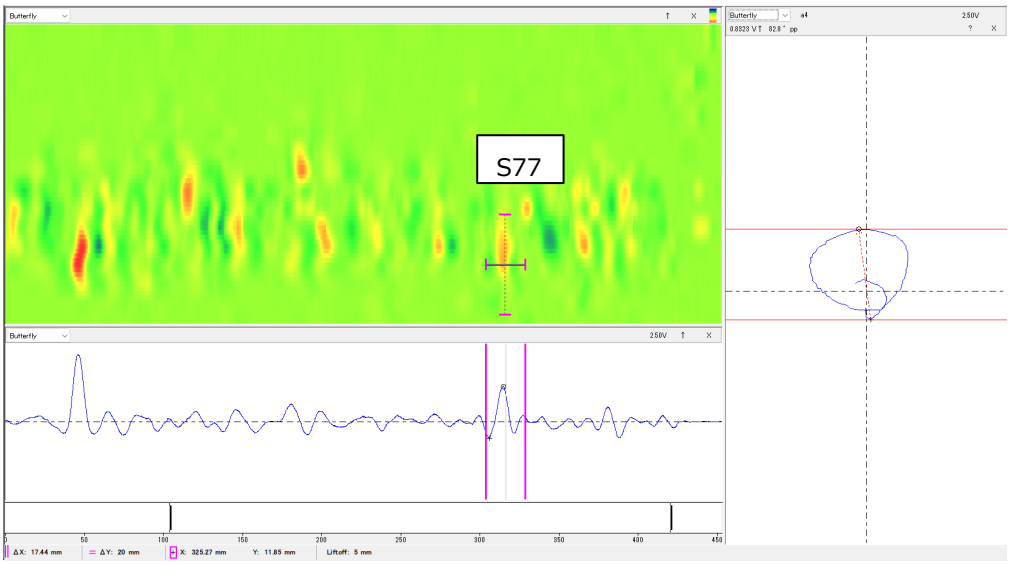
S75



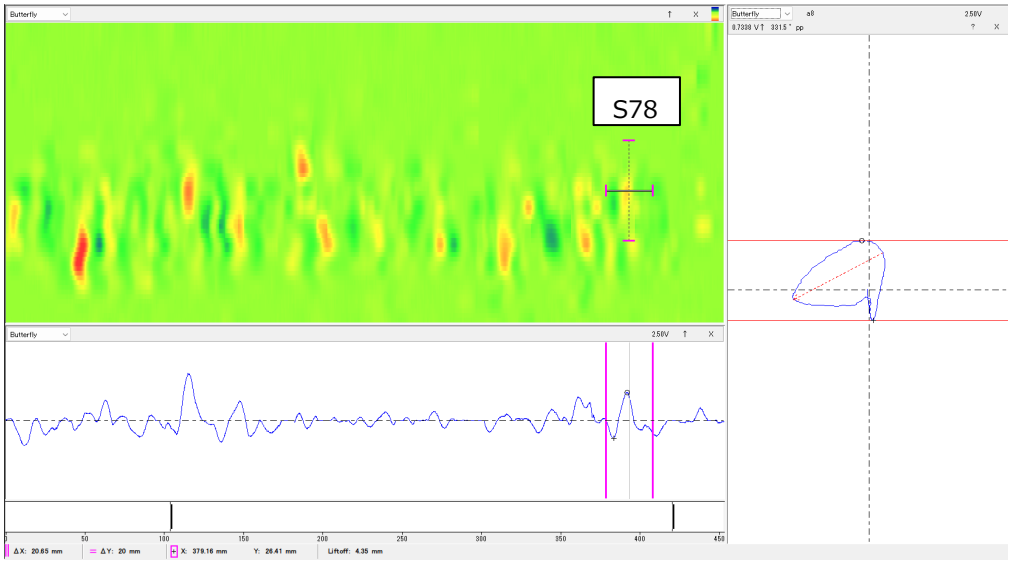
S76



S77



S78



溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、16chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月22日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度					
リフトオフ	2　mm					

試験結果

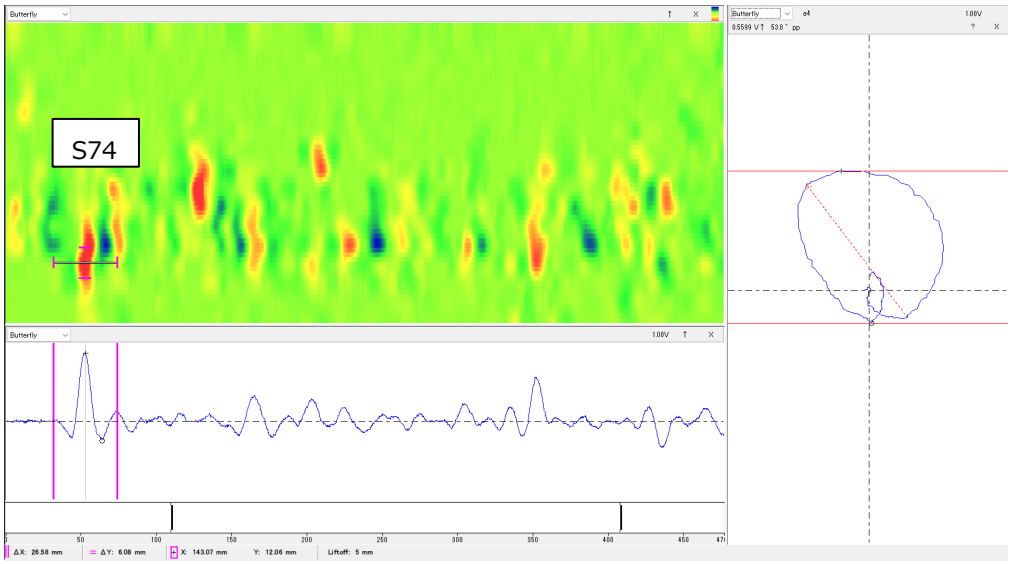
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	0.56	−2.0	0.10	15.0	0.52	−3.0	0.12	12.7
S75 余盛中央		0.56	−2.1	0.10	14.9	0.34	−6.7	0.12	9.0
S76 下止端		0.30	−7.4	0.10	9.5	0.23	−10.1	0.12	5.6
S77 余盛横		0.38	−5.4	0.10	11.5	0.35	−6.5	0.12	9.2
S78 余盛斜		0.38	−5.5	0.10	11.5	0.37	−5.9	0.12	9.8
S67 平板基準		0.70	—	—	—	0.73	—	—	—

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

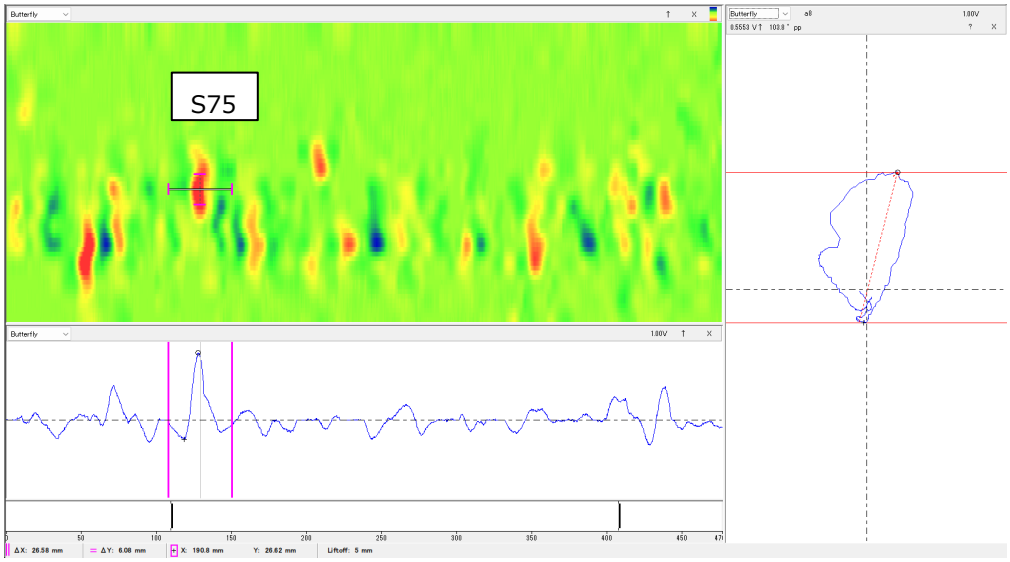
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

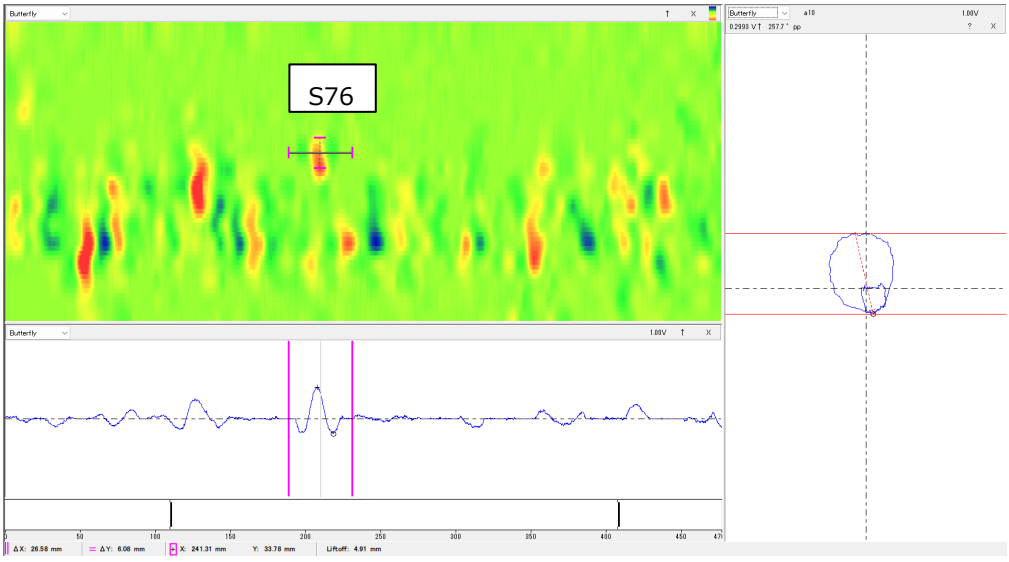
S74



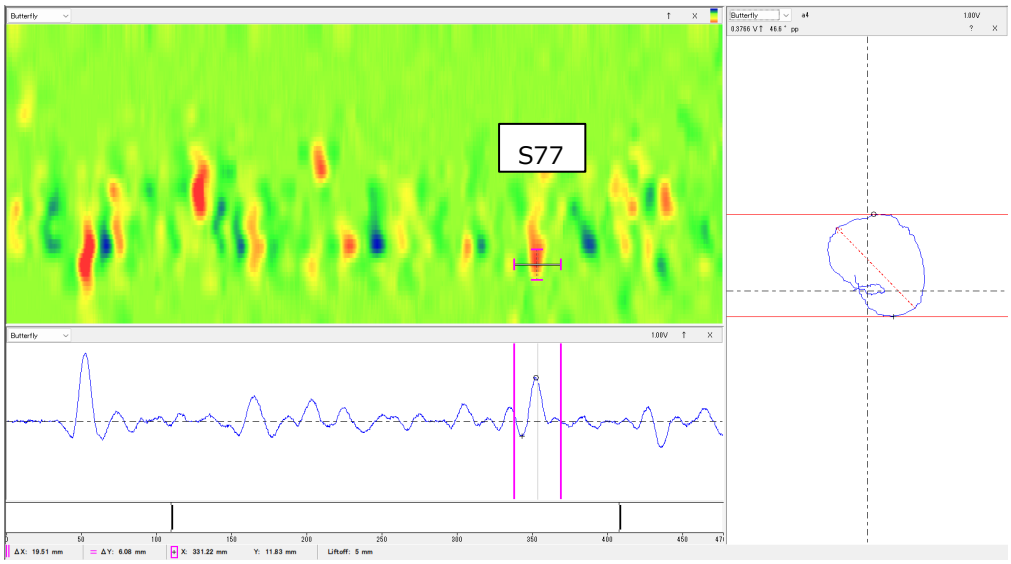
S75



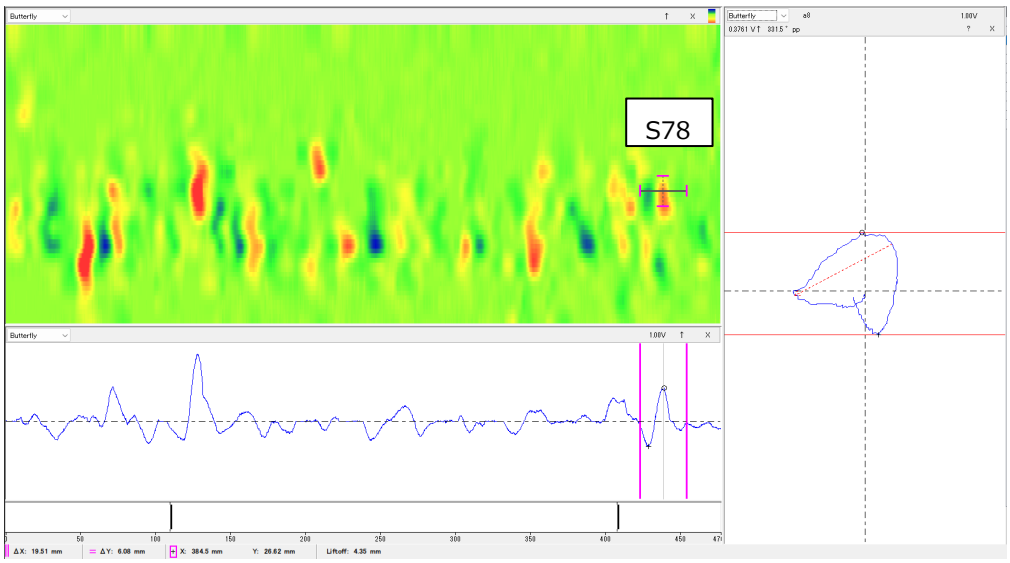
S76



S77



S78



溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、16chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月22日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度					
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（V）				Bz（V）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	2.22	1.28	0.56		2.76	1.46	0.52	
S75 余盛中央		2.72	0.98	0.56		1.97	0.73	0.34	
S76 下止端		1.55	0.87	0.30		1.28	0.43	0.23	
S77 余盛横		1.91	0.83	0.38		1.94	0.87	0.35	
S78 余盛斜		3.12	0.73	0.38		1.45	0.82	0.37	
S67 平板基準		4.06	—	—		8.15	—	—	

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、16chマルチ、基準化）

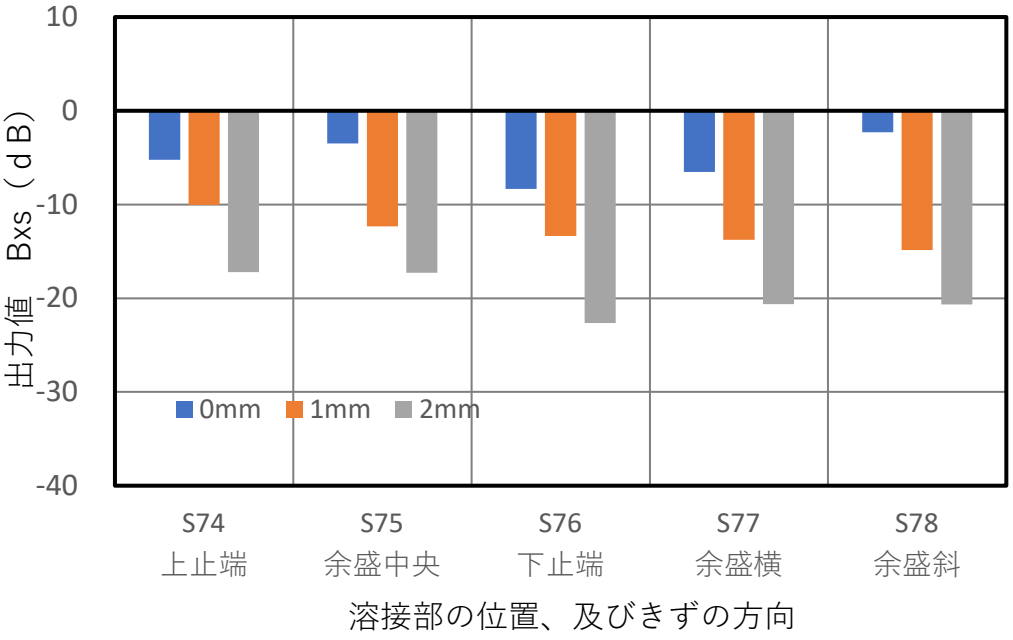
試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月22日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度				
リフトオフ	0、1、2　mm				

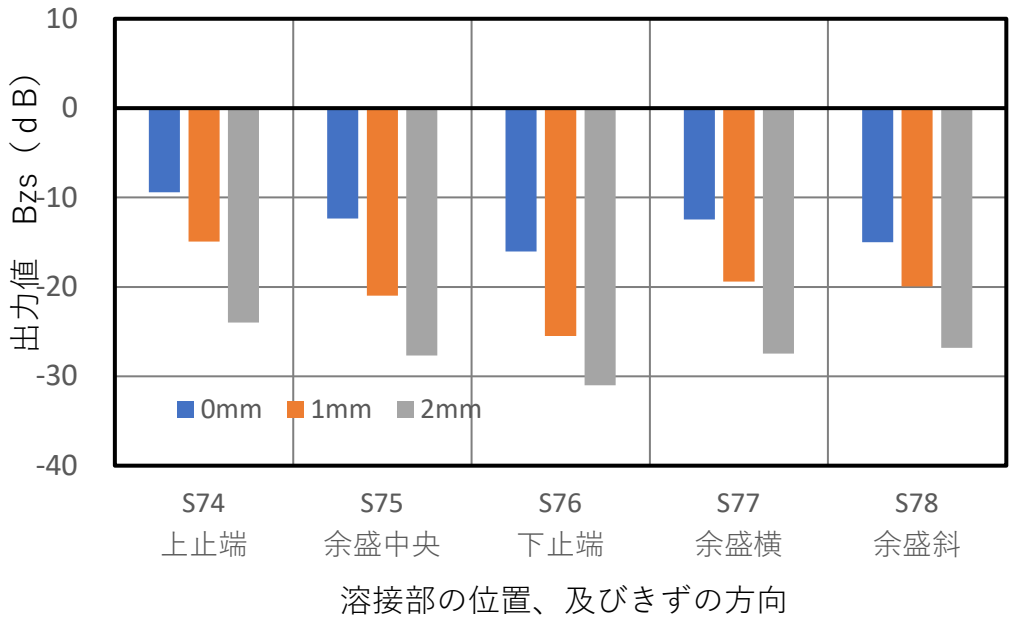
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	-5.2	-10.0	-17.2		-9.4	-14.9	-24.0	
S75 余盛中央		-3.5	-12.3	-17.3		-12.3	-21.0	-27.7	
S76 下止端		-8.3	-13.3	-22.6		-16.1	-25.5	-31.0	
S77 余盛横		-6.5	-13.8	-20.6		-12.5	-19.4	-27.5	
S78 余盛斜		-2.3	-14.8	-20.7		-15.0	-19.9	-26.8	

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部の形状による影響　TP-5、16chマルチ、Bxs



溶接部の形状による影響　TP-5、16chマルチ、Bzs

溶接部の表面形状による影響（R7-TP6、16chマルチ、0ｍｍ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月22日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP6		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度					
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (V)	Bxs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	3.07	−2.4	0.50	15.8	4.03	−6.1	0.30	22.6
S80 余盛中央		×	※	×	※	×	※	×	※
S81 下止端		×	※	×	※	×	※	×	※
S82 余盛横		×	※	×	※	×	※	×	※
S83 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		4.06	—	—	—	8.15	—	—	—

—：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

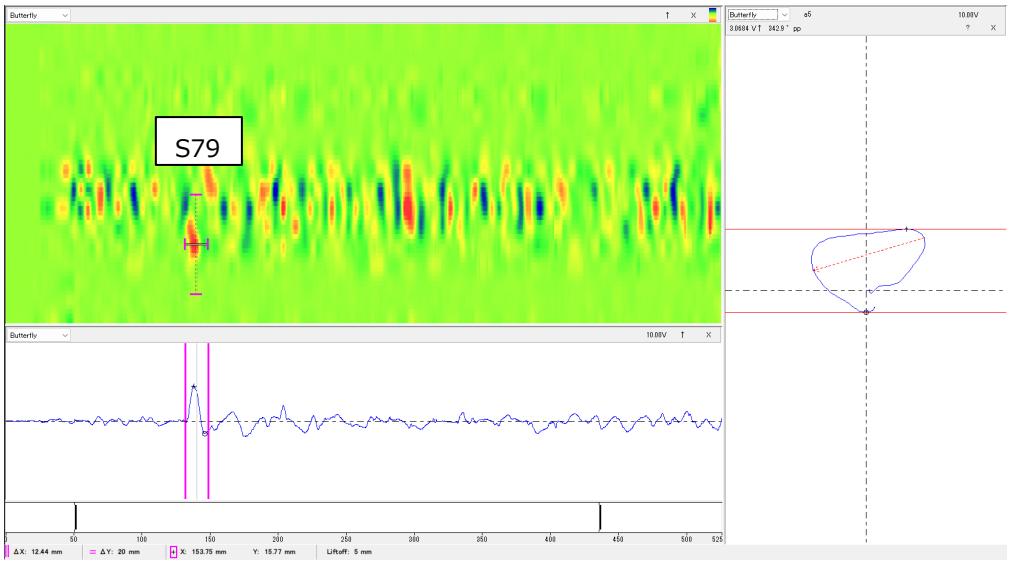
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S79

上止端



溶接部の表面形状による影響（R7-TP6、16chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月22日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP6		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度					
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (V)	Bxs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	1.85	0.2	0.60	9.8	1.64	−4.0	0.25	16.3
S80 余盛中央		×	※	×	※	×	※	×	※
S81 下止端		×	※	×	※	×	※	×	※
S82 余盛横		×	※	×	※	×	※	×	※
S83 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		1.80	—	—	—	2.60	—	—	—

—：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

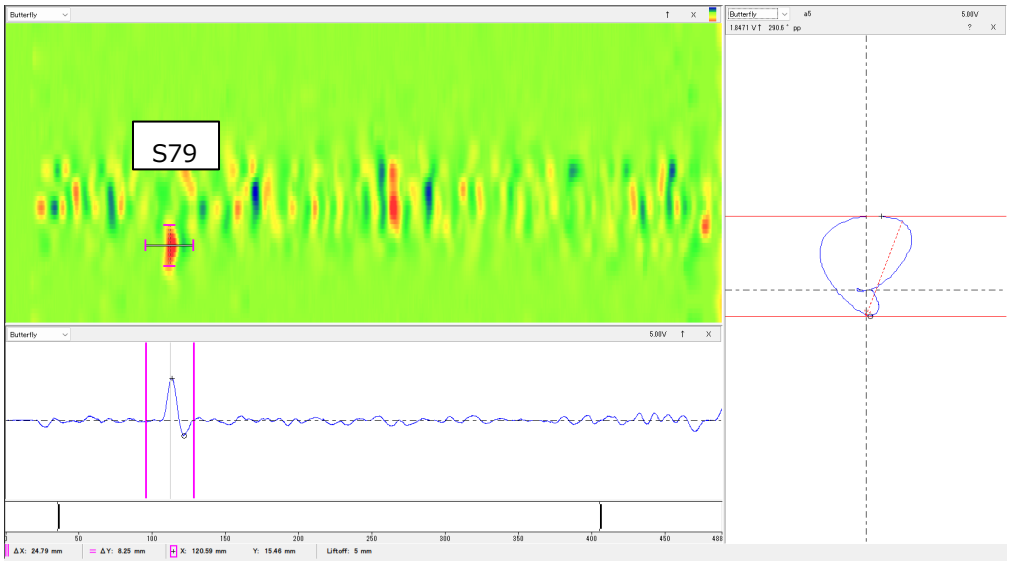
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ1mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S79

上止端



溶接部の表面形状による影響（R7-TP6、16chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月22日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP6		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度					
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (V)	Bxs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	0.68	−0.3	0.20	10.6	0.70	−0.4	0.20	10.8
S80 余盛中央		×	※	×	※	×	※	×	※
S81 下止端		×	※	×	※	×	※	×	※
S82 余盛横		×	※	×	※	×	※	×	※
S83 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		0.70	—	—	—	0.73	—	—	—

—：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

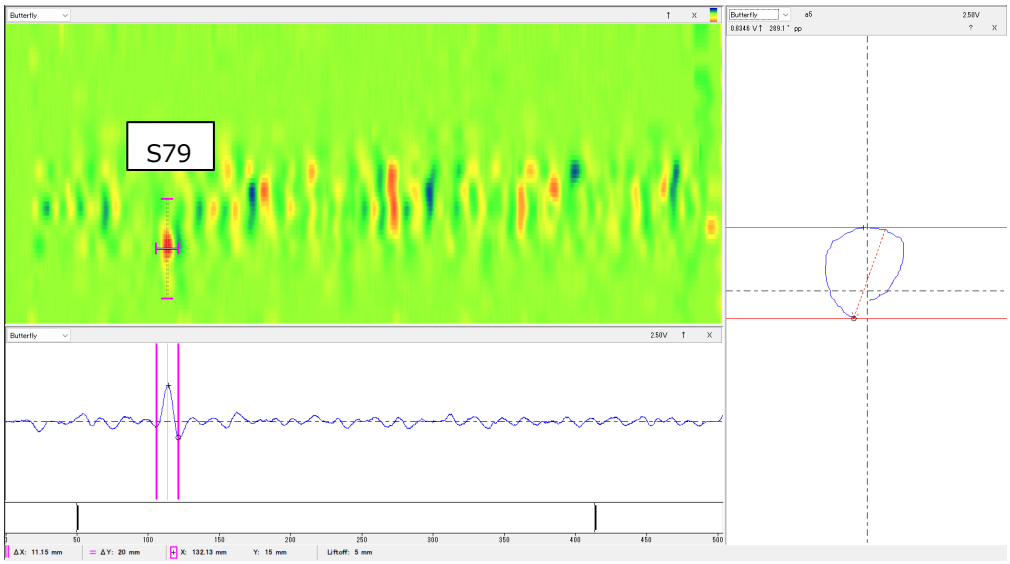
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S79

上止端



溶接部の表面形状による影響（R7-TP6、16chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月22日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP6		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	50 k Hz				
	感度（dB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度					
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（V）				Bz（V）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	3.07	1.85	0.68		4.03	1.64	0.70	
S80 余盛中央		×	×	×		×	×	×	
S81 下止端		×	×	×		×	×	×	
S82 余盛横		×	×	×		×	×	×	
S83 余盛斜		×	×	×		×	×	×	
S67 平板基準		4.06	—	—		8.15	—	—	

—：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP6、16chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月22日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP6		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度				
リフトオフ	0、1、2　mm				

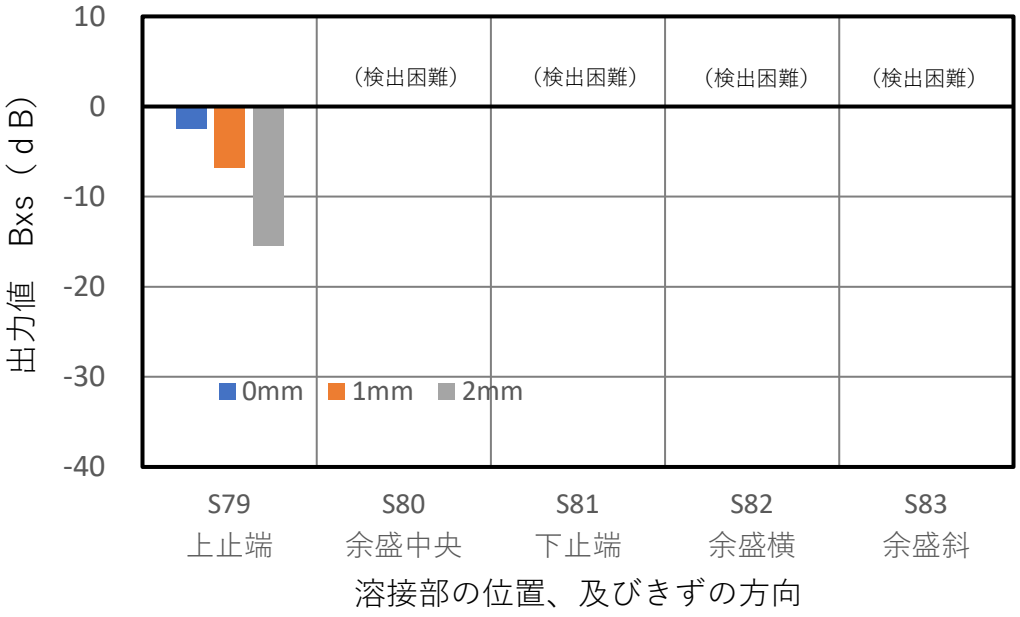
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	-2.4	-6.8	-15.5		-6.1	-13.9	-21.4	
S80 余盛中央		×	×	×		×	×	×	
S81 下止端		×	×	×		×	×	×	
S82 余盛横		×	×	×		×	×	×	
S83 余盛斜		×	×	×		×	×	×	

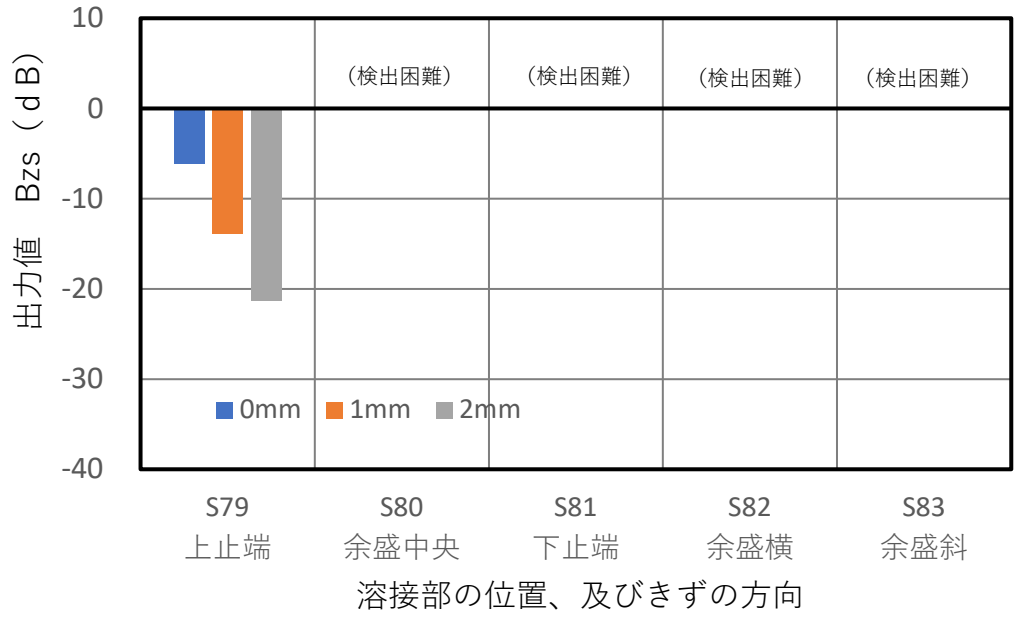
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



溶接部の形状による影響　TP-6、16chマルチ、Bxs



溶接部の形状による影響　TP-6、16chマルチ、Bzs

溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、16chマルチ、0ｍｍ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月22日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度					
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	1.84	−6.9	0.15	21.8	3.51	−7.3	0.10	30.9
S85 余盛中央		3.70	−0.8	0.15	27.8	6.41	−2.1	0.10	36.1
S86 下止端		1.00	−12.2	0.15	16.4	1.13	−17.1	0.10	21.1
S87 余盛横		1.89	−6.6	0.15	22.0	2.30	−11.0	0.10	27.3
S88 余盛斜		1.78	−7.1	0.15	21.5	3.20	−8.1	0.10	30.1
S67 平板基準		4.06	—	—	—	8.15	—	—	—

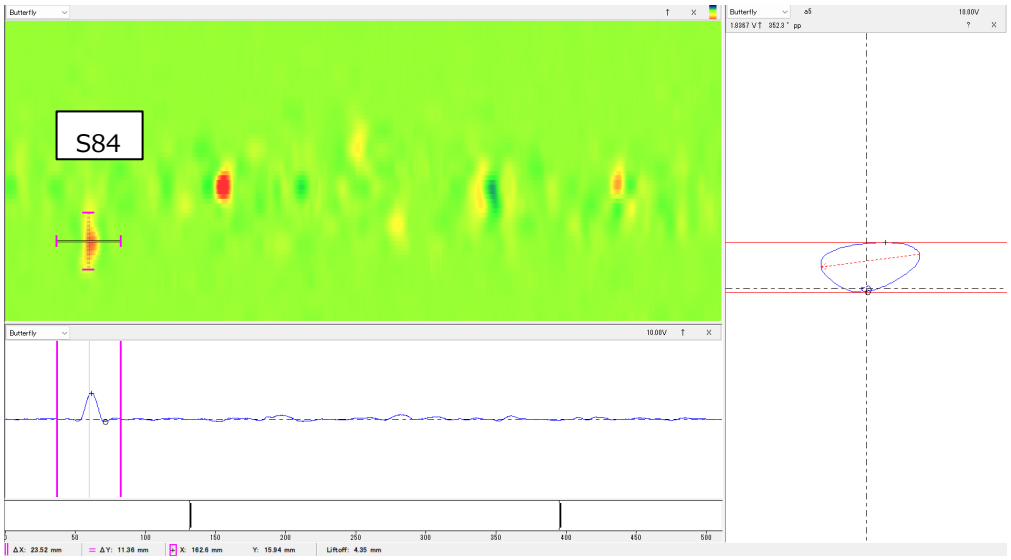
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

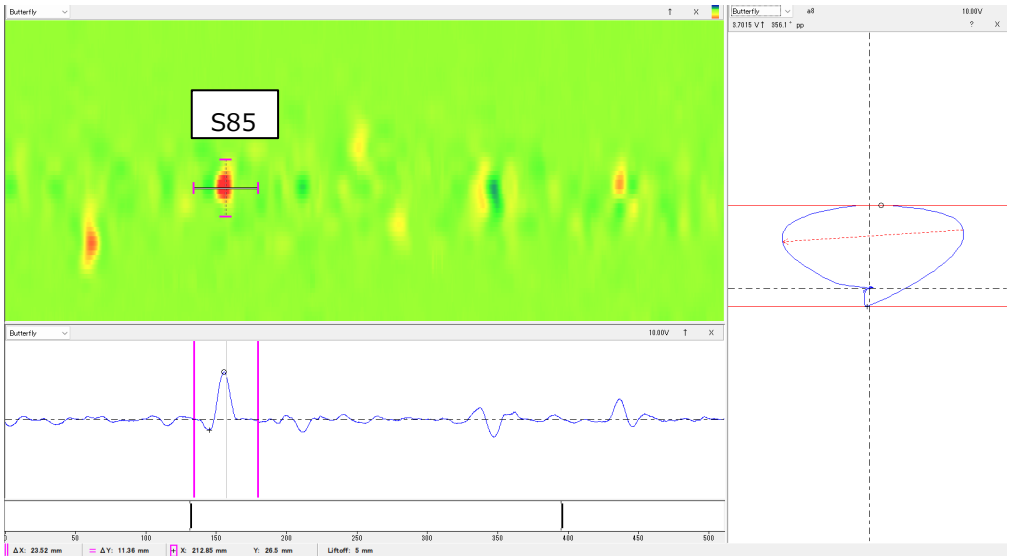
S84

上止端



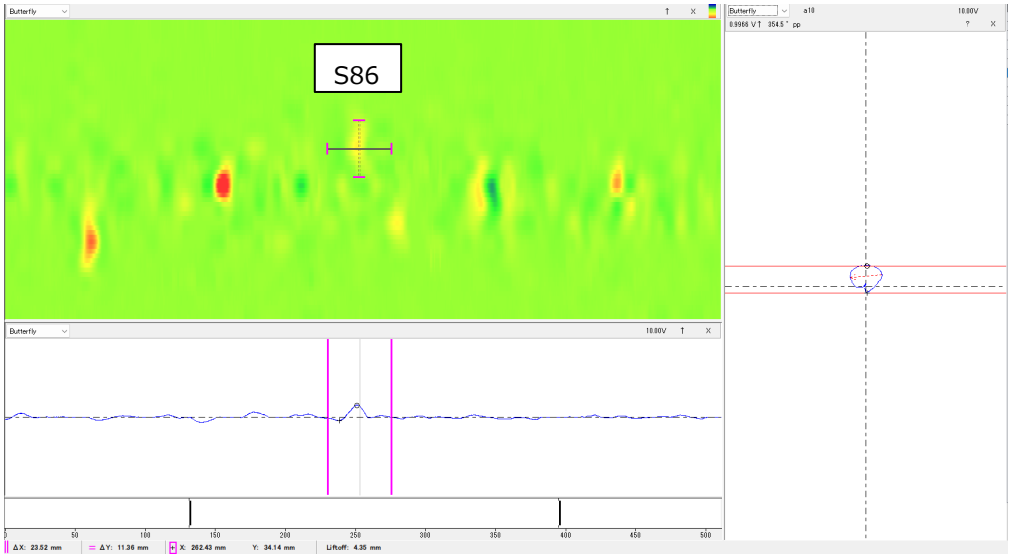
S85

余盛中央



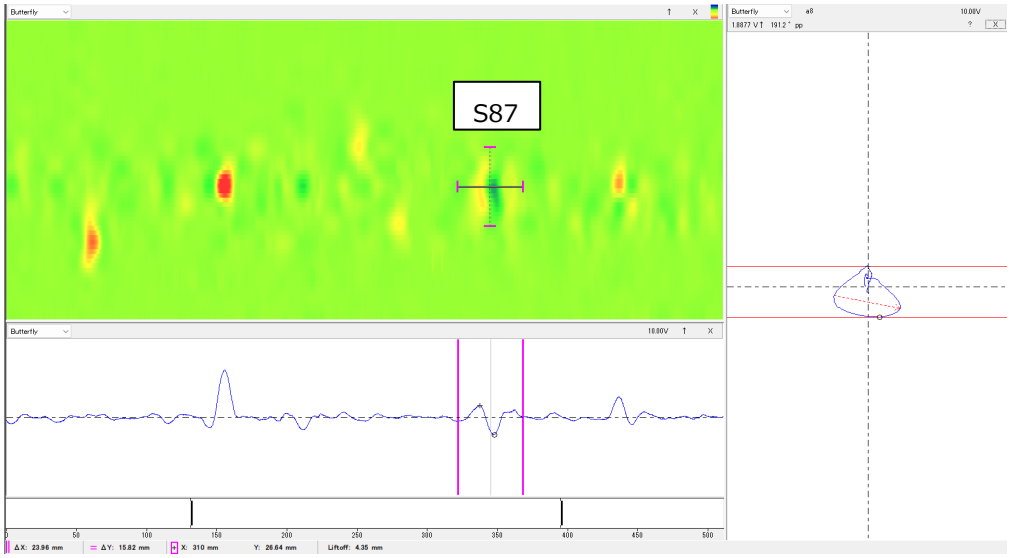
S86

下止端



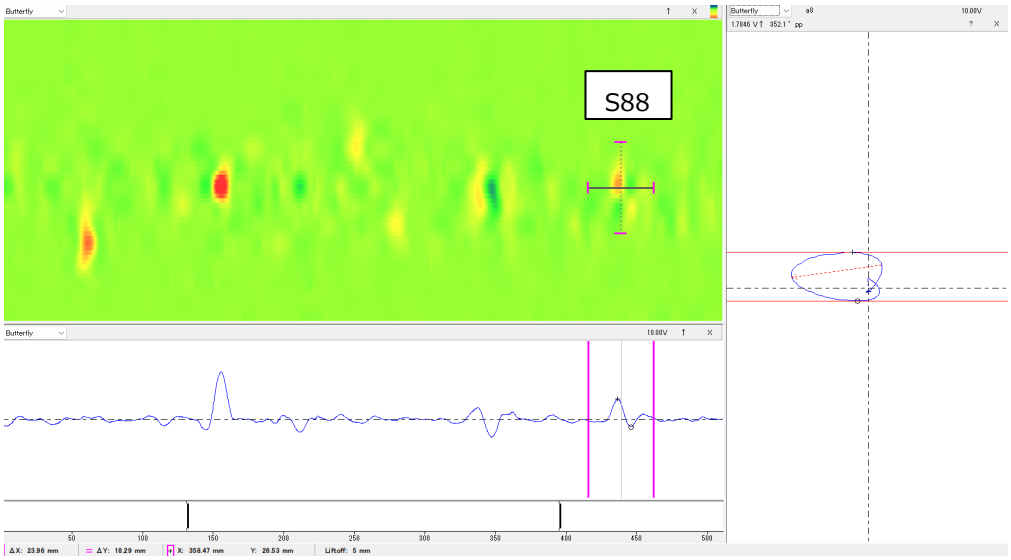
S87

余盛横



S88

余盛斜



溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、16chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年12月22日					
探傷器	型式	μS2G2				
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3	
	位相（°）	Bx	300	Bz	270	
	探傷感度					
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	0.81	−6.9	0.07	21.3	1.03	−8.0	0.10	20.3
S85 余盛中央		1.62	−0.9	0.07	27.3	1.83	−3.1	0.10	25.2
S86 下止端		0.57	−10.0	0.07	18.2	0.51	−14.1	0.10	14.2
S87 余盛横		0.68	−8.5	0.07	19.7	0.77	−10.5	0.10	17.8
S88 余盛斜		0.63	−9.0	0.07	19.1	0.91	−9.1	0.10	19.2
S67 平板基準		1.80	—	—	—	2.60	—	—	—

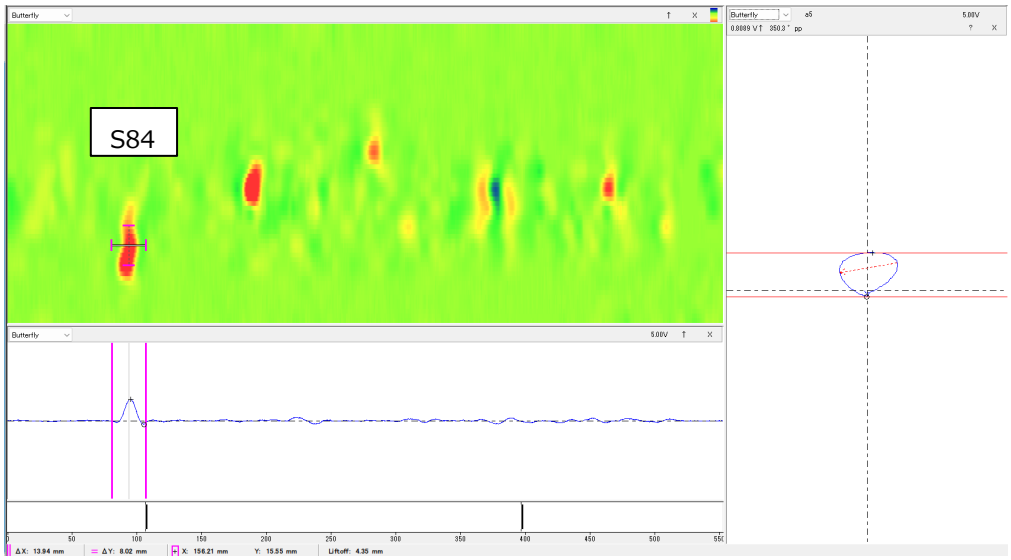
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

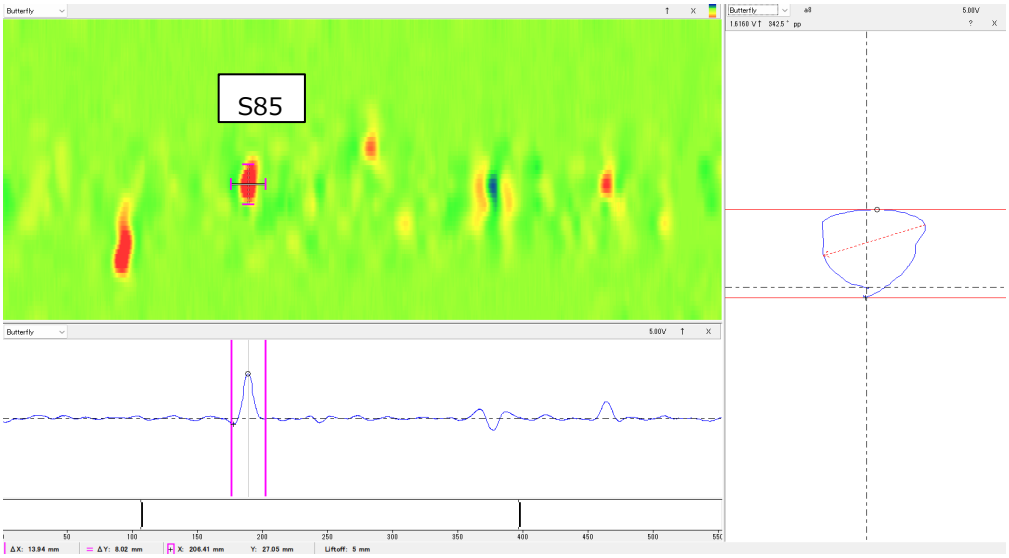
S84

上止端



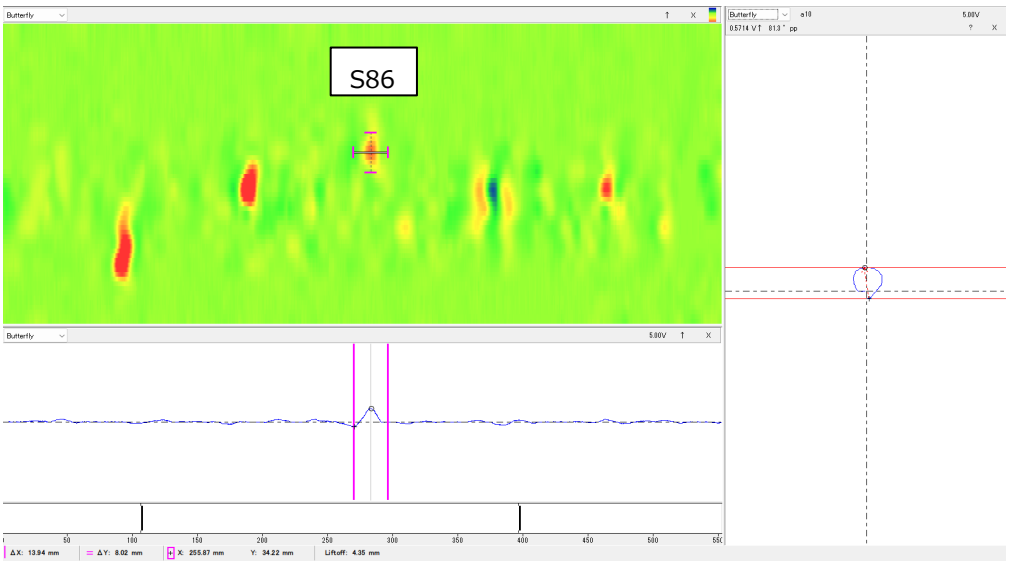
S85

余盛中央



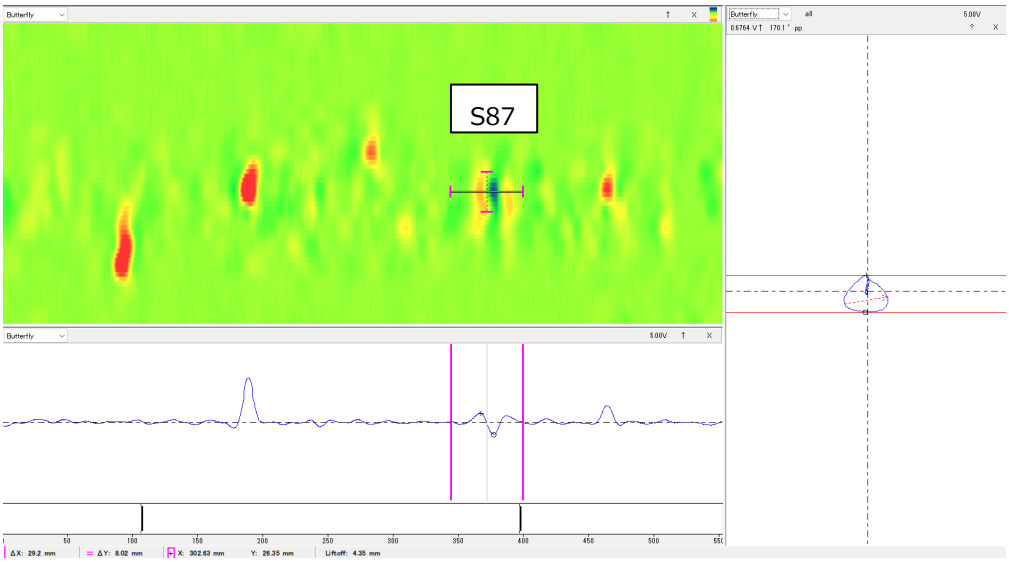
S86

下止端



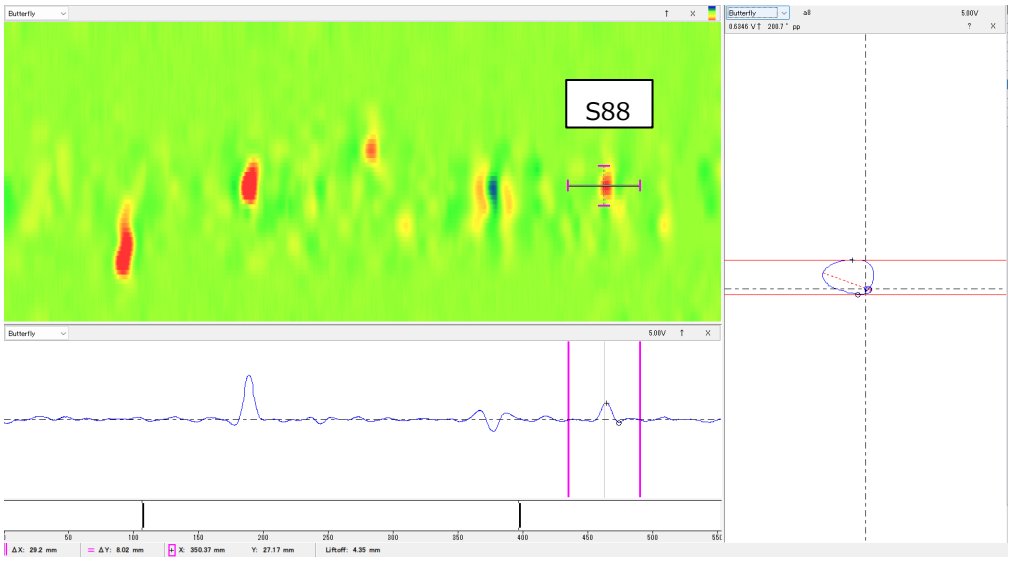
S87

余盛横



S88

余盛斜



溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、16chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月22日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度				
リフトオフ	2　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (V)	Bxs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	0.44	−4.0	0.05	19.0	0.40	−5.3	0.05	18.0
S85 余盛中央		0.56	−2.0	0.05	21.0	0.52	−3.0	0.05	20.3
S86 下止端		0.26	−8.7	0.05	14.3	0.16	−13.1	0.05	10.2
S87 余盛横		0.44	−4.0	0.05	19.0	0.35	−6.4	0.05	16.9
S88 余盛斜		0.23	−9.9	0.05	13.1	0.34	−6.8	0.05	16.6
S67 平板基準		0.70	—	—	—	0.73	—	—	—

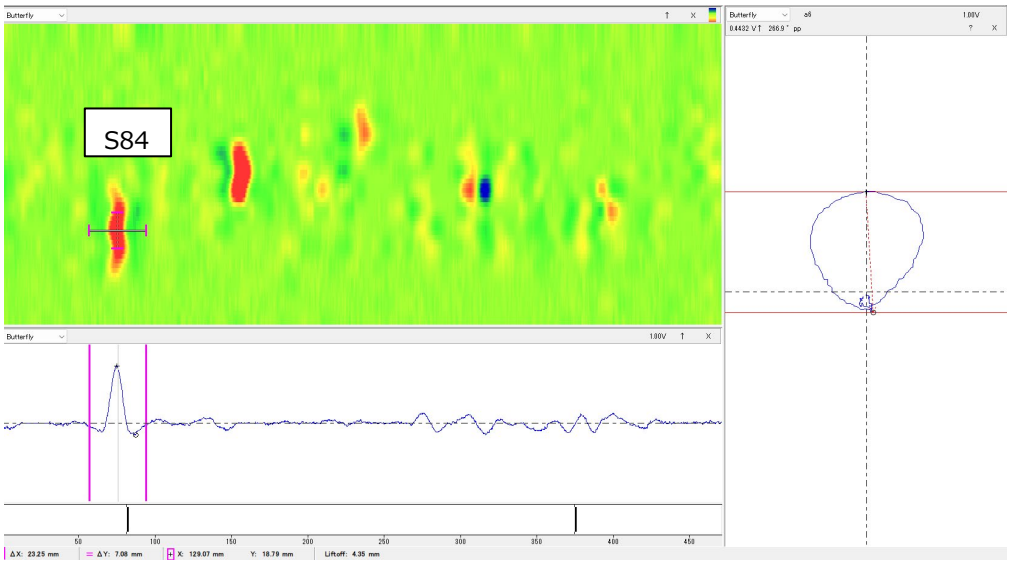
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

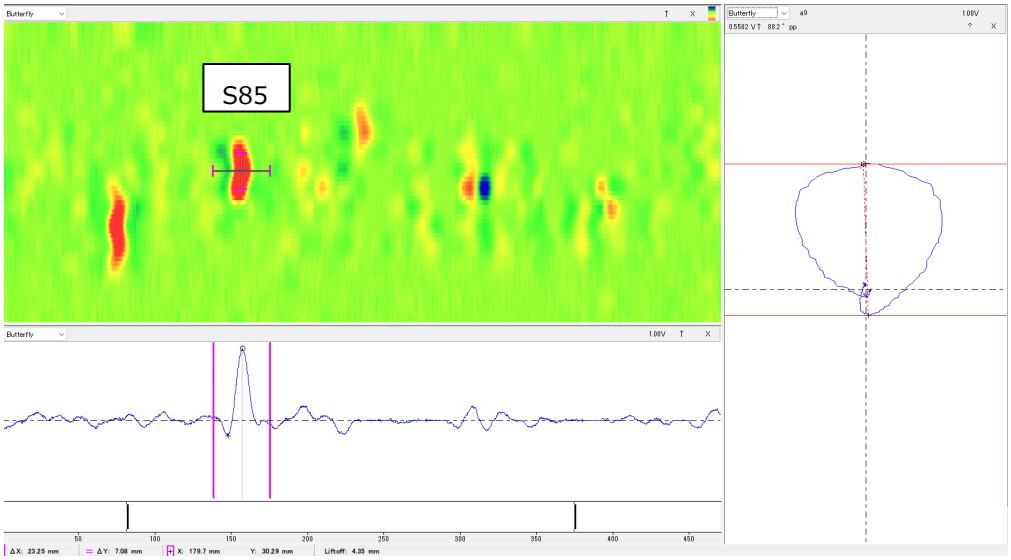
S84

上止端



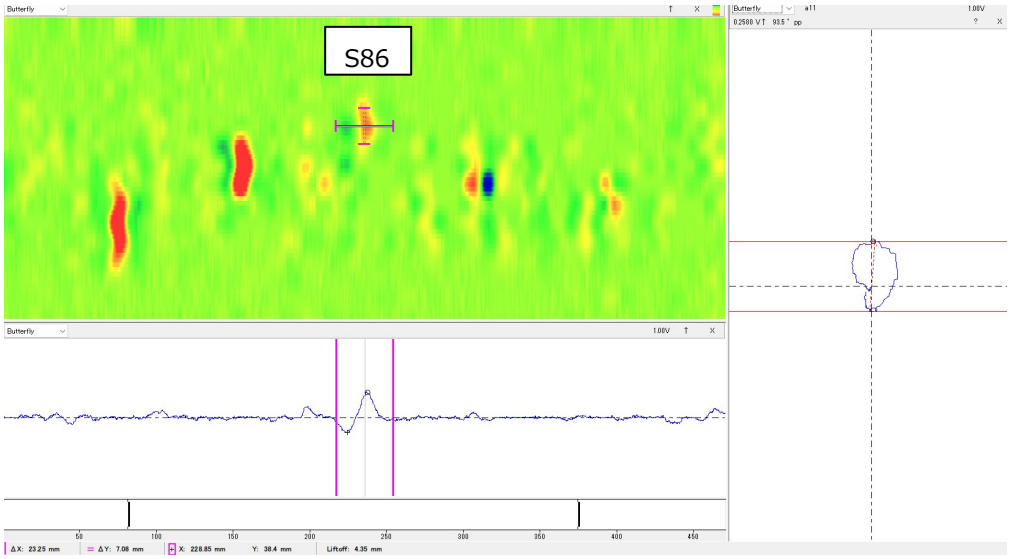
S85

余盛中央



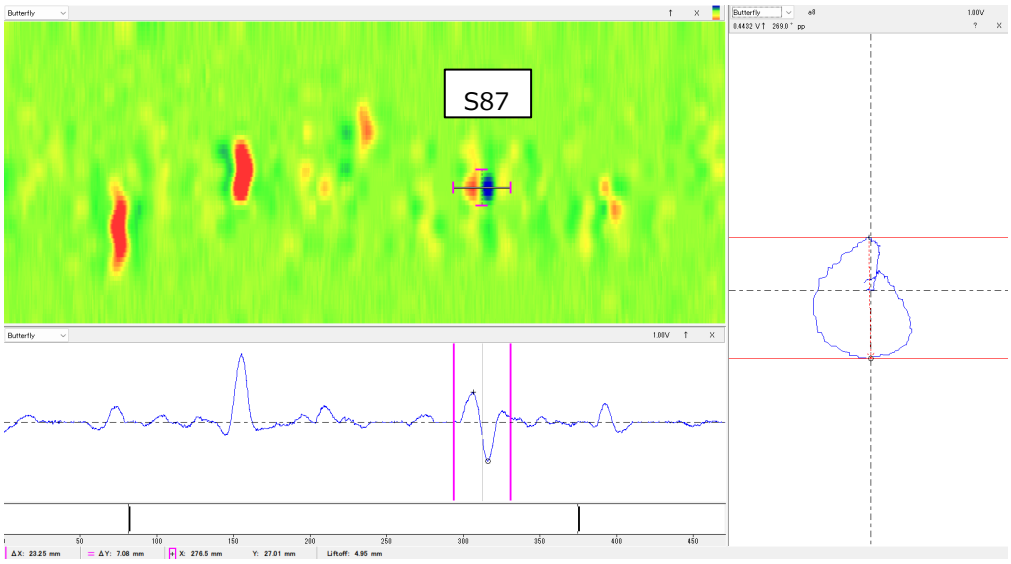
S86

下止端



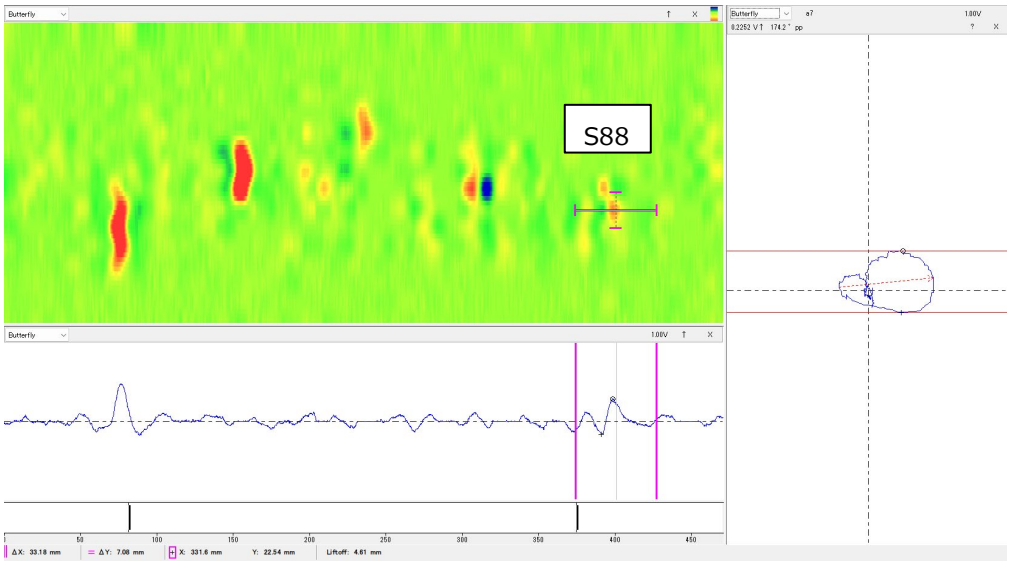
S87

余盛横



S88

余盛斜



溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、16chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月22日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度				
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx(V)				Bz(V)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	1.84	0.81	0.44		3.51	1.03	0.40	
S85 余盛中央		3.70	1.62	0.56		6.41	1.83	0.52	
S86 下止端		1.00	0.57	0.26		1.13	0.51	0.16	
S87 余盛横		1.89	0.68	0.44		2.30	0.77	0.35	
S88 余盛斜		1.78	0.63	0.23		3.20	0.91	0.34	
S67 平板基準		4.06	—	—		8.15	—	—	

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、16chマルチ、基準化）

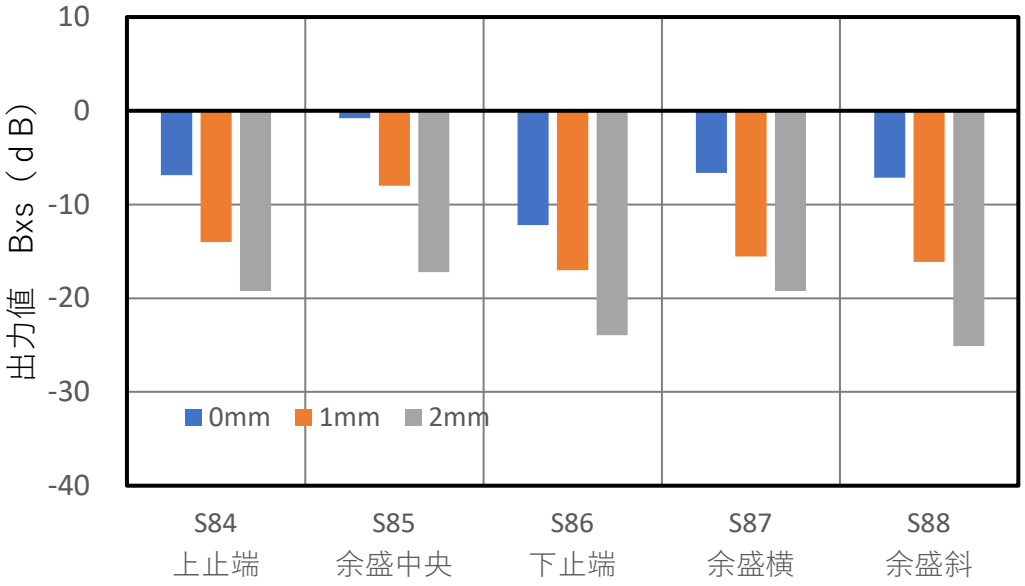
試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者
年月日	2025年12月22日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度				
リフトオフ	0、1、2　mm				

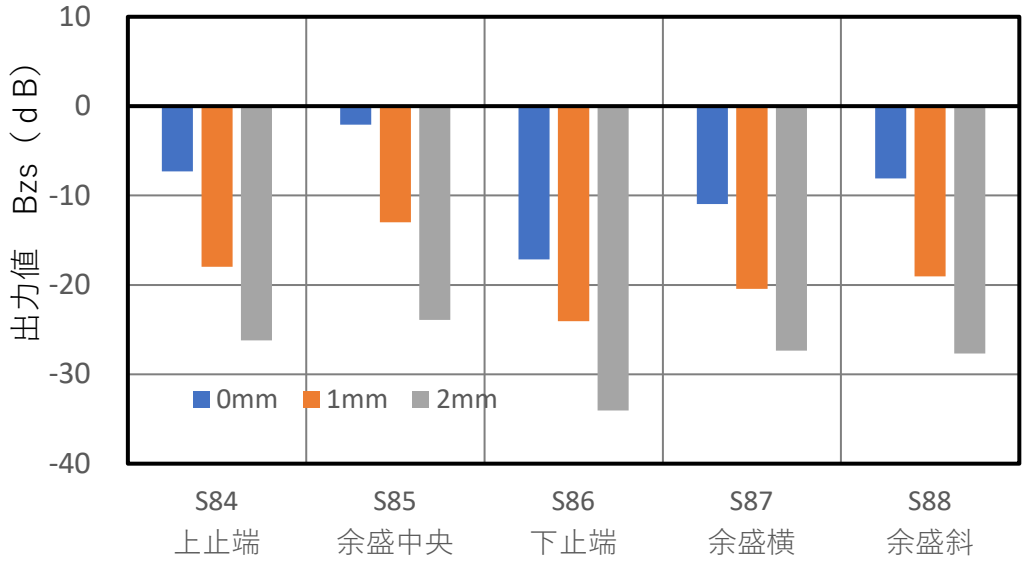
試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	-6.9	-14.0	-19.2		-7.3	-18.0	-26.2	
S85 余盛中央		-0.8	-8.0	-17.2		-2.1	-13.0	-23.9	
S86 下止端		-12.2	-17.0	-23.9		-17.1	-24.0	-34.0	
S87 余盛横		-6.6	-15.6	-19.2		-11.0	-20.4	-27.4	
S88 余盛斜		-7.1	-16.1	-25.1		-8.1	-19.1	-27.7	

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部の形状による影響　TP-７、16chマルチ、Bxs



溶接部の形状による影響　TP-７、16chマルチ、Bzs

自然きずの検出性（R7-TP８、0ｍｍ、16chマルチ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者
年月日	2026年3月2日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP8		材質	SM400A
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度	―			
リフトオフ	0　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (V)	Bxs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	4.40	0.7	0.10	32.9	5.13	-4.0	0.10	34.2
S67 平板基準	矩形	4.06	―	―	―	8.15	―	―	―

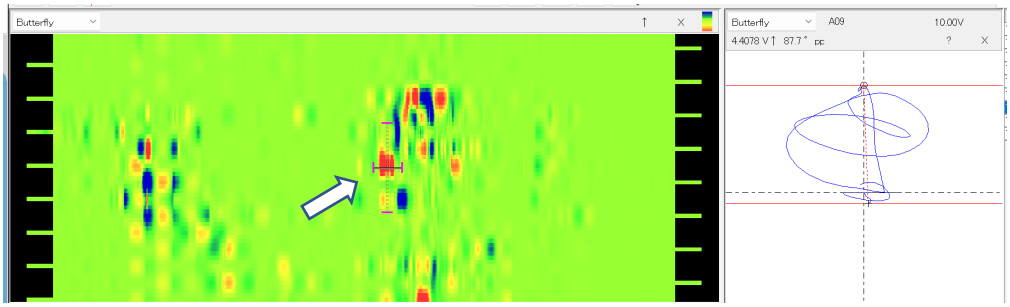
―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)



突合せ溶接用プローブでは無いためｃｈによってノイズが生じているが、自然きず部位に対応するｃｈ（バタフライプロットが視認できるｃｈ）のデータを評価した。





自然きずの検出性（R7-TP８、１ｍｍ、16chマルチ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者
年月日	2026年3月2日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP8		材質	SM400A
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度	―			
リフトオフ	1　mm				

..

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (V)	Bxs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	0.17	-20.5	0.01	24.6	0.22	-21.5	0.01	26.8
S67 平板基準	矩形	1.80	―	―	―	2.60	―	―	―

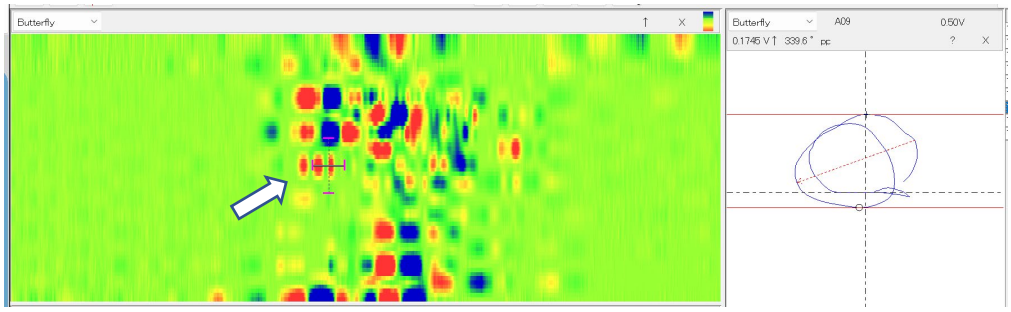
―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)



突合せ溶接用プローブでは無いためｃｈによってノイズが生じているが、自然きず部位に対応するｃｈ（バタフライプロットが視認できるｃｈ）のデータを評価した。





自然きずの検出性（R7-TP８、２ｍｍ、16chマルチ）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者
年月日	2026年3月2日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP8		材質	SM400A
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度	―			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	0.08	-18.8	0.01	18.1	0.11	-16.4	0.01	20.8
S67 平板基準	矩形	0.70	―	―	―	0.73	―	―	―

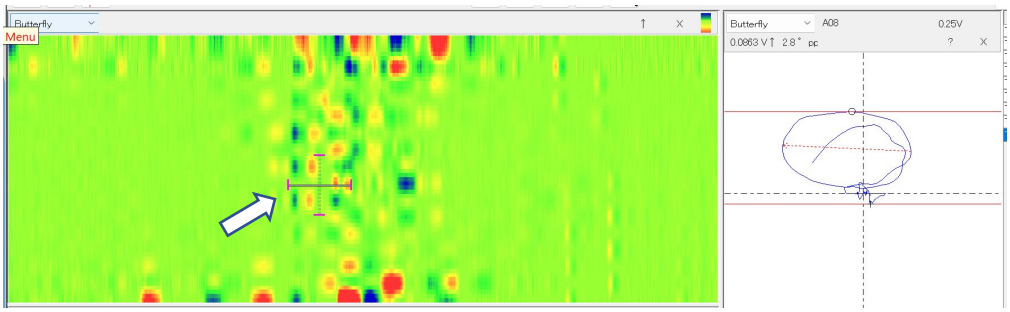
―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)



突合せ溶接用プローブでは無いためｃｈによってノイズが生じているが、自然きず部位に対応するｃｈ（バタフライプロットが視認できるｃｈ）のデータを評価した。





自然きずの検出性（R7-TP８、16chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者
年月日	2026年3月2日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP8		材質	SM400A
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50 k Hz			
	感度（ｄB)	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx(V)				Bz(V)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	4.40	0.17	0.08		5.13	0.22	0.11	
S67 平板基準 （0mm）	矩形	4.06	ー	ー		8.15	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

自然きずの検出性（R7-TP８、16chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	B　社		試験者		熟練者
年月日	2026年3月2日				
探傷器	型式	μS2G2			
プローブ	型式	16chマルチ方式、WAVE180			
試験片	番号	R7-TP8		材質	SM400A
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	9.2	Bz	4.3
	位相（°）	Bx	300	Bz	270
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

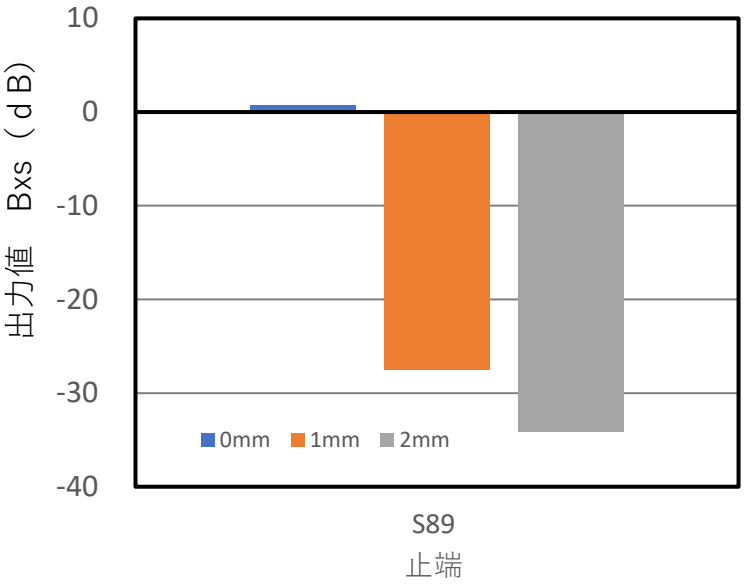
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	0.7	-27.6	-34.1		-4.0	-31.4	-37.4	

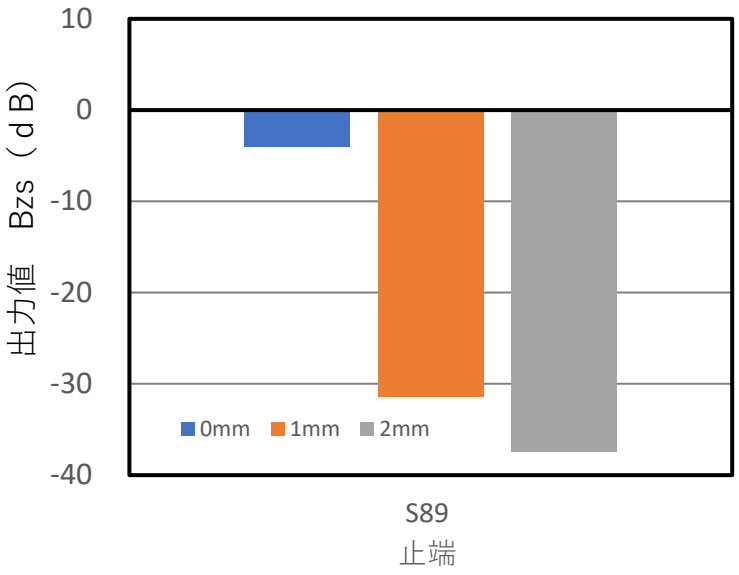
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



自然きずの検出性　TP-8、16chマルチ、Bxs



自然きずの検出性　TP-8、16chマルチ、Bzs

添付資料１２－３

C 社　試験記録

きずの大きさの影響（R7-TP４、リフトオフ0ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社	試験者	熟練者		
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB)	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0　mm				

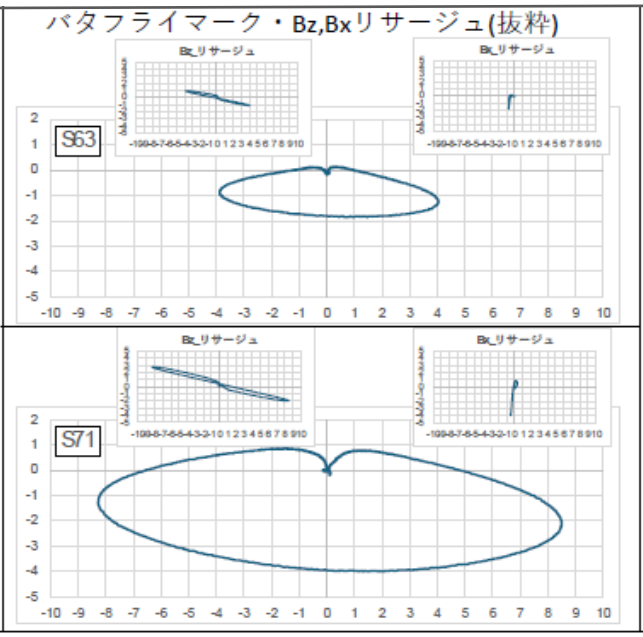
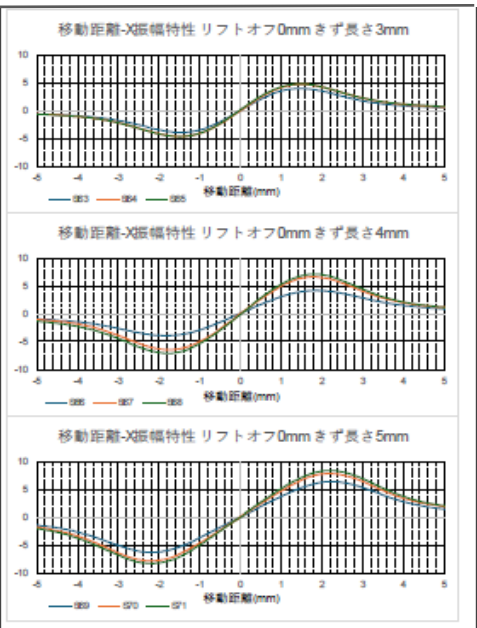
試験結果

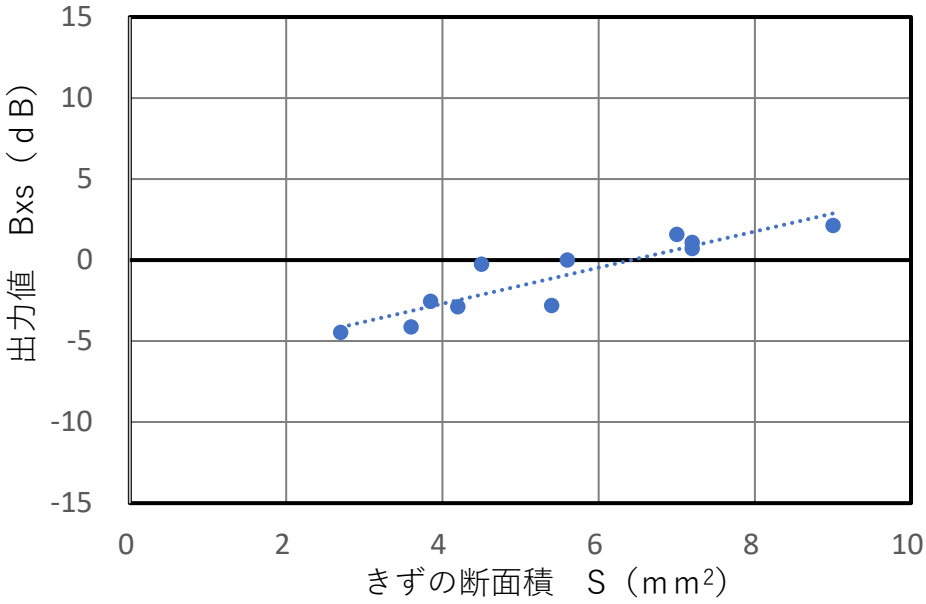
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx (V)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	7.87	−4.5	30.7	1.99	−4.8	18.0
S64		3.0	1.4		4.2	9.42	−2.9	32.2	2.43	−3.1	19.8
S65		3.0	1.8		5.4	9.51	−2.8	32.3	2.51	−2.8	20.0
S66		4.0	0.9		3.6	8.17	−4.1	31.0	2.77	−2.0	20.9
S67		4.0	1.4		5.6	13.14	0.0	35.1	3.47	0.0	22.8
S68		4.0	1.8		7.2	14.28	0.7	35.9	3.86	0.9	23.8
S69		5.0	0.9		4.5	12.77	−0.2	34.9	3.62	0.4	23.2
S70		5.0	1.4		7.0	15.77	1.6	36.7	4.49	2.2	25.1
S71		5.0	1.8		9.0	16.79	2.1	37.3	4.87	2.9	25.8
S72		4.5	1.6		7.2	14.89	1.1	36.2	4.23	1.7	24.6
S73		3.5	1.1		3.9	9.81	−2.5	32.6	2.67	−2.3	20.6
ノイズ N（V）						0.23	−35.1	0.0	0.25	−22.8	0.0

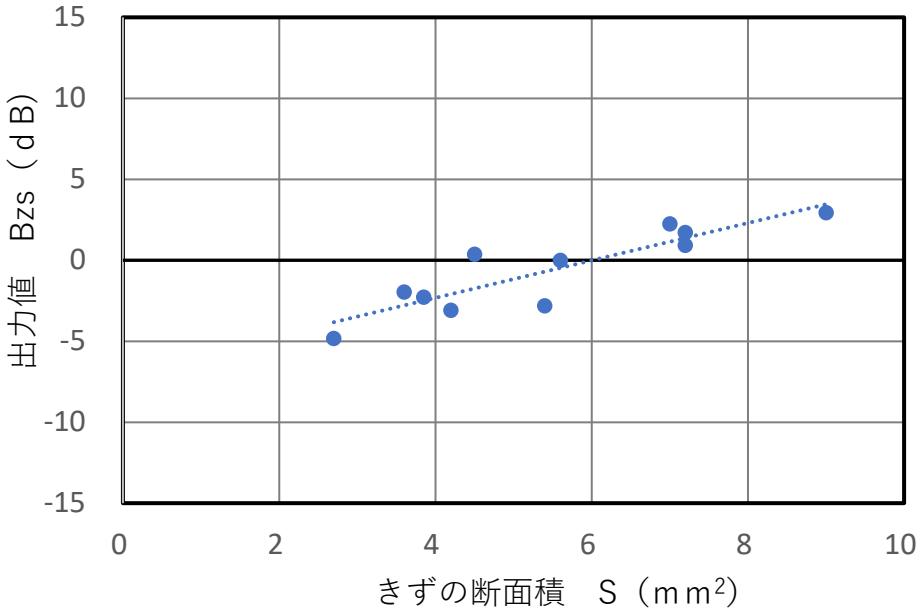
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

Cスコープ&バタフライマーク等	バタフライマーク・Bz,Bxリサージュ(抜粋) 	


15
10
5
0
-5
-10
-15
出力値　Bxs（ｄB）
0
2
4
6
8
10
きずの断面積　S（ｍｍ2）


15
10
5
0
-5
-10
-15
出力値　Bzs（ｄB）
0
2
4
6
8
10
きずの断面積　S（ｍｍ2）

きずの大きさの影響（R7-TP４、リフトオフ１ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社	試験者	熟練者		
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	ー			
リフトオフ	1　mm				

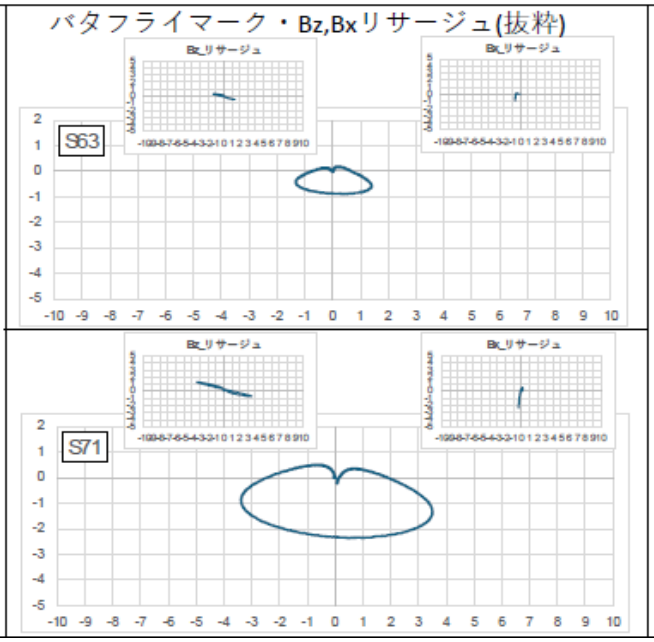
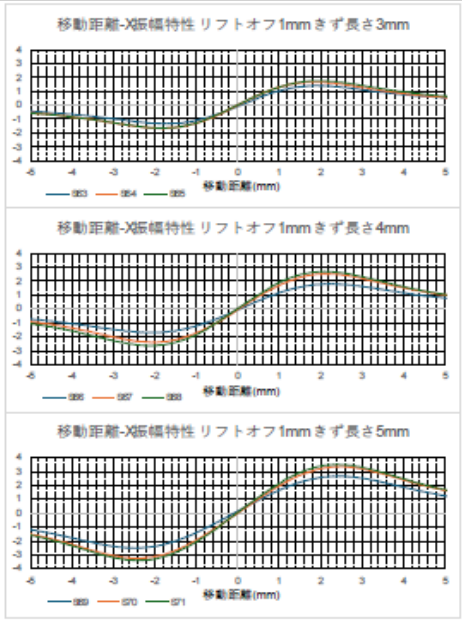
試験結果

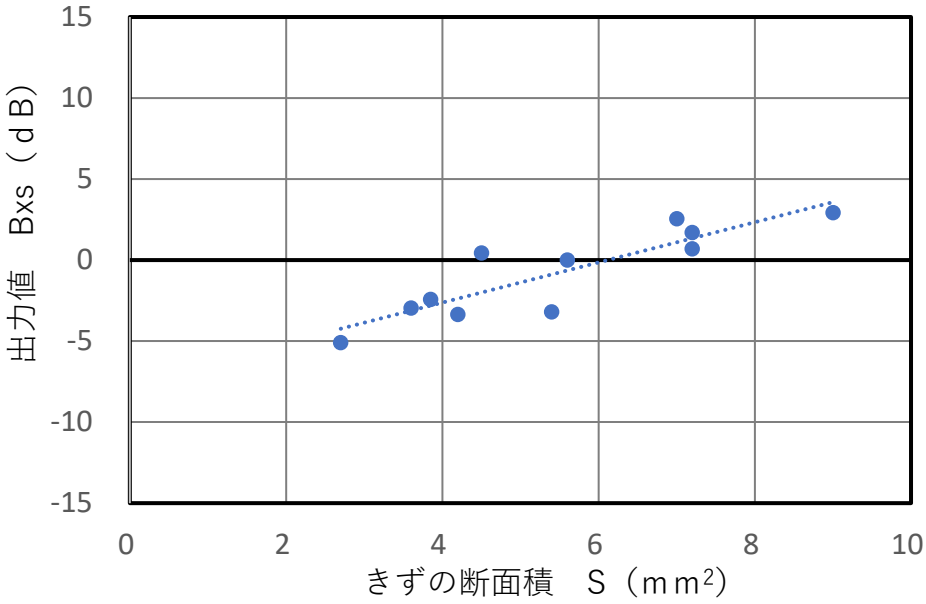
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx (V)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	2.74	−5.1	27.2	1.09	−5.0	17.2
S64		3.0	1.4		4.2	3.35	−3.4	28.9	1.33	−3.2	19.0
S65		3.0	1.8		5.4	3.41	−3.2	29.1	1.36	−3.0	19.1
S66		4.0	0.9		3.6	3.51	−3.0	29.3	1.58	−1.7	20.5
S67		4.0	1.4		5.6	4.93	0.0	32.3	1.93	0.0	22.2
S68		4.0	1.8		7.2	5.34	0.7	33.0	2.22	1.2	23.4
S69		5.0	0.9		4.5	5.19	0.4	32.7	2.14	0.9	23.1
S70		5.0	1.4		7.0	6.61	2.5	34.8	2.76	3.1	25.3
S71		5.0	1.8		9.0	6.91	2.9	35.2	2.89	3.5	25.7
S72		4.5	1.6		7.2	5.99	1.7	34.0	2.41	1.9	24.1
S73		3.5	1.1		3.9	3.73	−2.4	29.9	1.55	−1.9	20.3
ノイズ N（V）						0.12	−32.3	0.0	0.15	−22.2	0.0

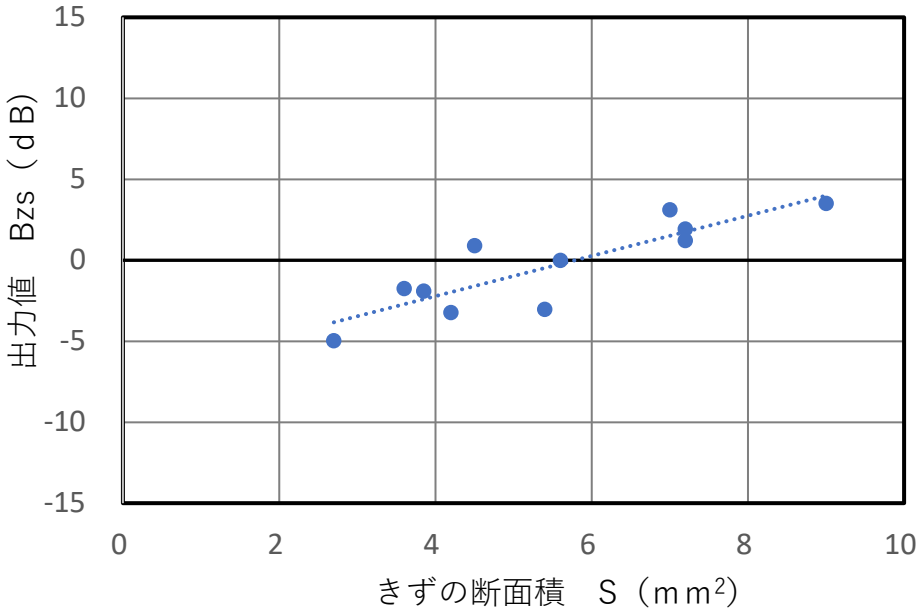
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

Cスコープ&バタフライマーク等	バタフライマーク・Bz,Bxリサージュ(抜粋) 	


15
10
5
0
-5
-10
-15
0
2
4
6
8
10
出力値　Bxs（ｄＢ）
きずの断面積　S（ｍｍ²）


15
10
5
0
-5
-10
-15
0
2
4
6
8
10
出力値　Bzs（ｄＢ）
きずの断面積　S（ｍｍ²）

きずの大きさの影響（R7-TP４、リフトオフ２ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社	試験者	熟練者		
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	2　mm				

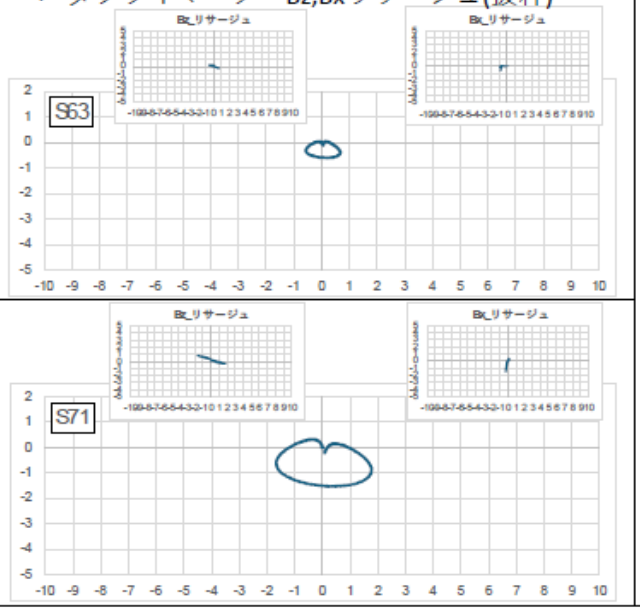
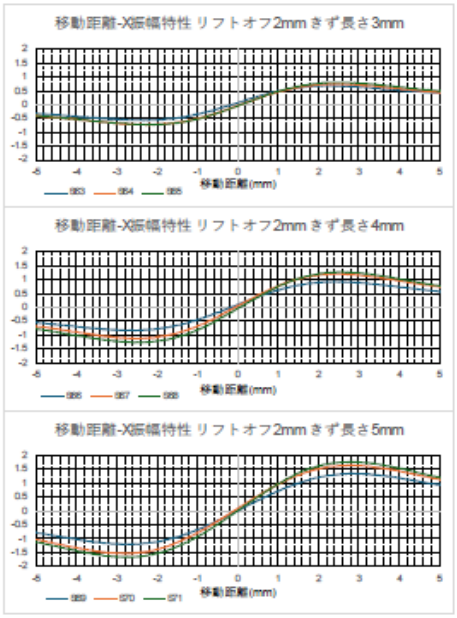
試験結果

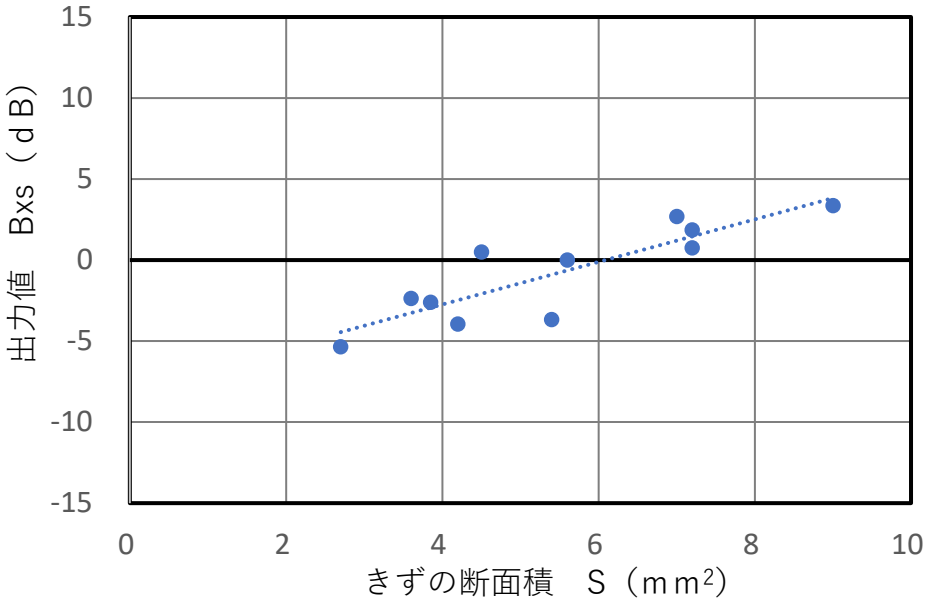
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx			Bz		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	Bx (V)	Bxs (dB)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	S/N (dB)
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	1.27	−5.3	24.0	0.69	−5.0	12.2
S64		3.0	1.4		4.2	1.49	−4.0	25.4	0.87	−2.9	14.2
S65		3.0	1.8		5.4	1.54	−3.7	25.7	0.80	−3.7	13.5
S66		4.0	0.9		3.6	1.79	−2.4	27.0	1.05	−1.3	15.8
S67		4.0	1.4		5.6	2.35	0.0	29.4	1.22	0.0	17.1
S68		4.0	1.8		7.2	2.56	0.7	30.1	1.38	1.1	18.2
S69		5.0	0.9		4.5	2.49	0.5	29.9	1.43	1.4	18.5
S70		5.0	1.4		7.0	3.20	2.7	32.0	1.81	3.4	20.5
S71		5.0	1.8		9.0	3.46	3.4	32.7	1.89	3.8	20.9
S72		4.5	1.6		7.2	2.91	1.9	31.2	1.52	1.9	19.0
S73		3.5	1.1		3.9	1.74	−2.6	26.7	0.96	−2.1	15.0
ノイズ　N　(V)						0.08	−29.4	0.0	0.17	−17.1	0.0

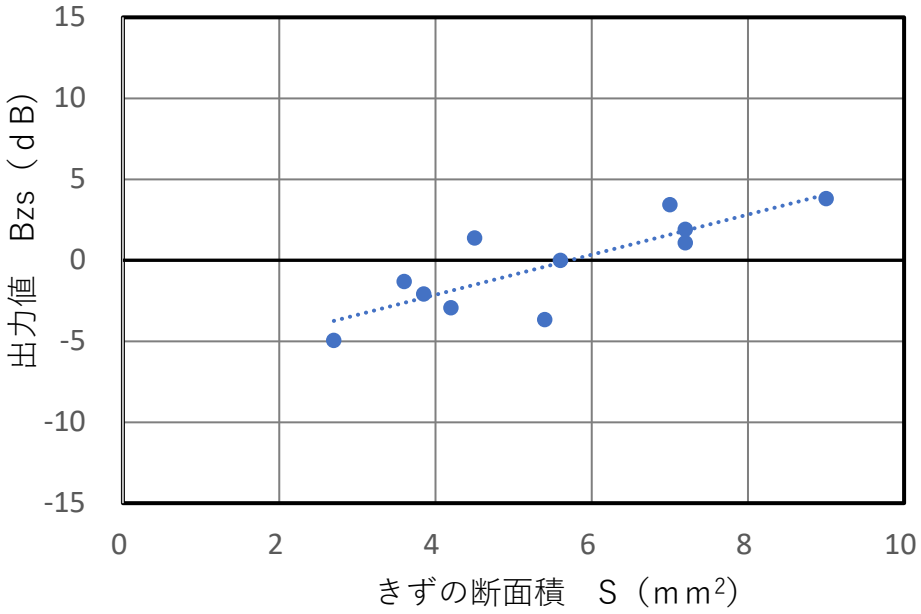
Bx、Bz　：　探傷器の出力値

Bxs　、Bzs　：　S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N　：　出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

Cスコープ&バタフライマーク等	バタフライマーク・Bz,Bxリサージュ(抜粋) 	


15
10
5
0
-5
-10
-15
0
2
4
6
8
10
出力値　Bxs（ｄＢ）
きずの断面積　S（ｍｍ²）


15
10
5
0
-5
-10
-15
0
2
4
6
8
10
出力値　Bzs（ｄＢ）
きずの断面積　S（ｍｍ²）

きずの大きさの影響（R7-TP４）

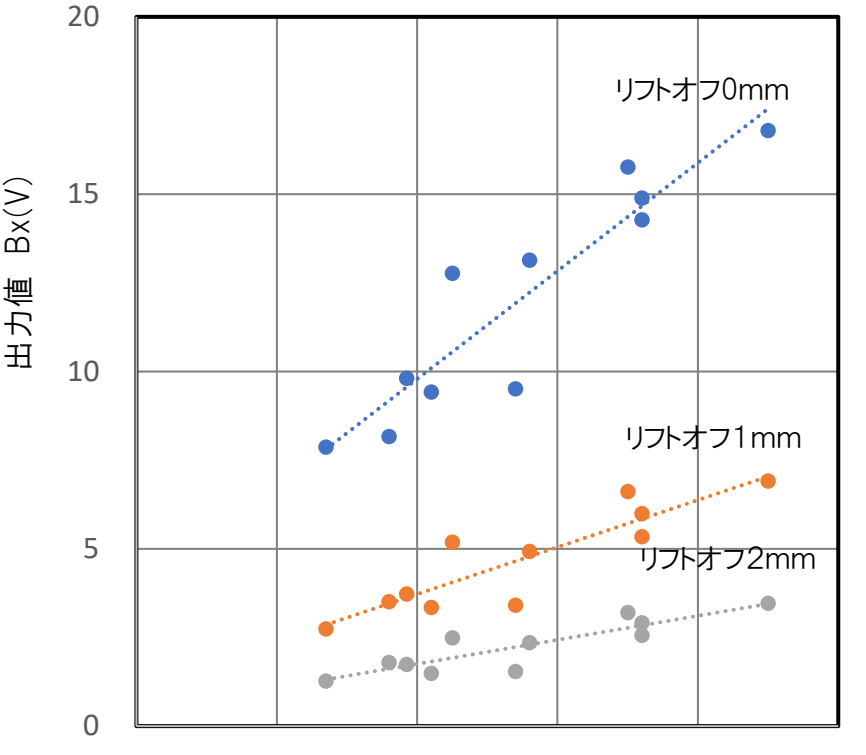
試験条件

チーム名	C　社		試験者	熟練者	
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	50 k Hz			
	感度（ｄB)	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	０、１、２　mm				

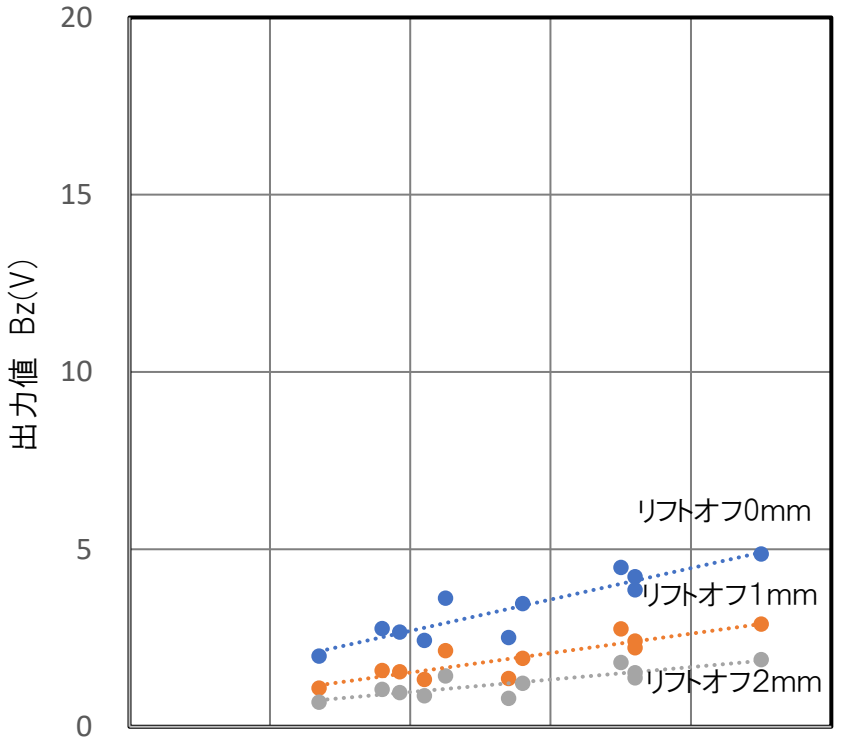
試験結果

きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bx (V)			Bz (V))		
No.	形状	長さ	深さ	幅	(mm^2)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)
S63	矩形	3.0	0.9	0.3	2.7	7.87	2.74	1.27	1.99	1.09	0.69
S64		3.0	1.4		4.2	9.42	3.35	1.49	2.43	1.33	0.87
S65		3.0	1.8		5.4	9.51	3.41	1.54	2.51	1.36	0.80
S66		4.0	0.9		3.6	8.17	3.51	1.79	2.77	1.58	1.05
S67		4.0	1.4		5.6	13.14	4.93	2.35	3.47	1.93	1.22
S68		4.0	1.8		7.2	14.28	5.34	2.56	3.86	2.22	1.38
S69		5.0	0.9		4.5	12.77	5.19	2.49	3.62	2.14	1.43
S70		5.0	1.4		7.0	15.77	6.61	3.20	4.49	2.76	1.81
S71		5.0	1.8		9.0	16.79	6.91	3.46	4.87	2.89	1.89
S72		4.5	1.6		7.2	14.89	5.99	2.91	4.23	2.41	1.52
S73		3.5	1.1		3.9	9.81	3.73	1.74	2.67	1.55	0.96

Bx、Bz ： 探傷器の出力値



きずの大きさの影響 （Bx）



きずの大きさの影響 （Bz）

きずの大きさの影響（R7-TP４）

試験条件

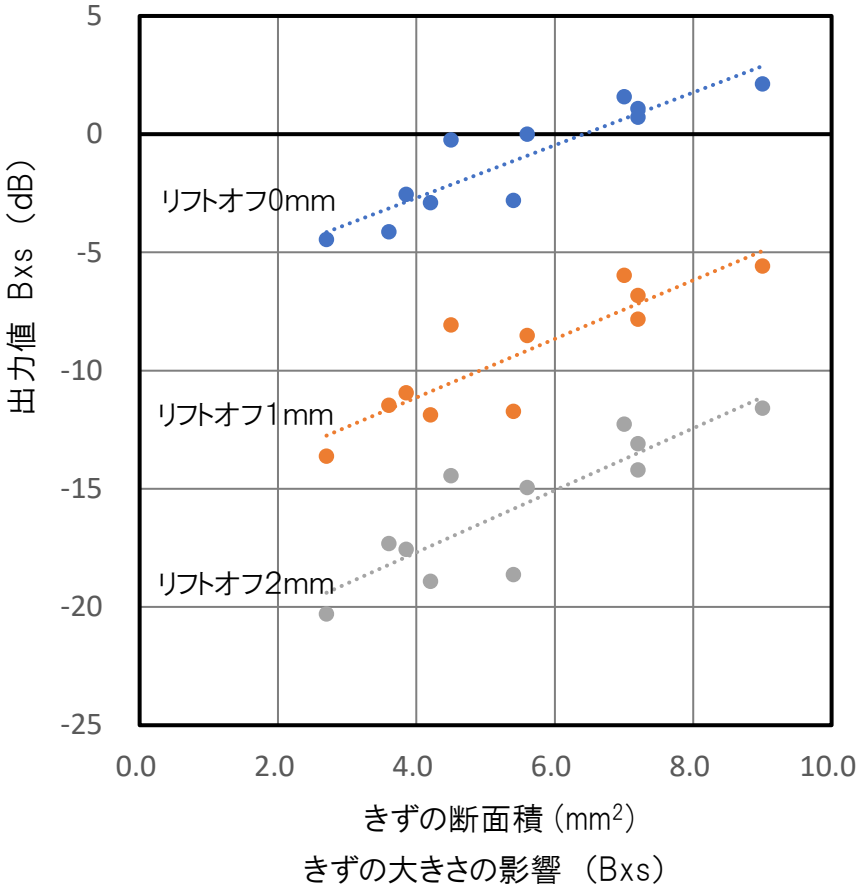
チーム名	C　社	試験者	熟練者		
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP４		材質	SM400A
	形状	平板			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

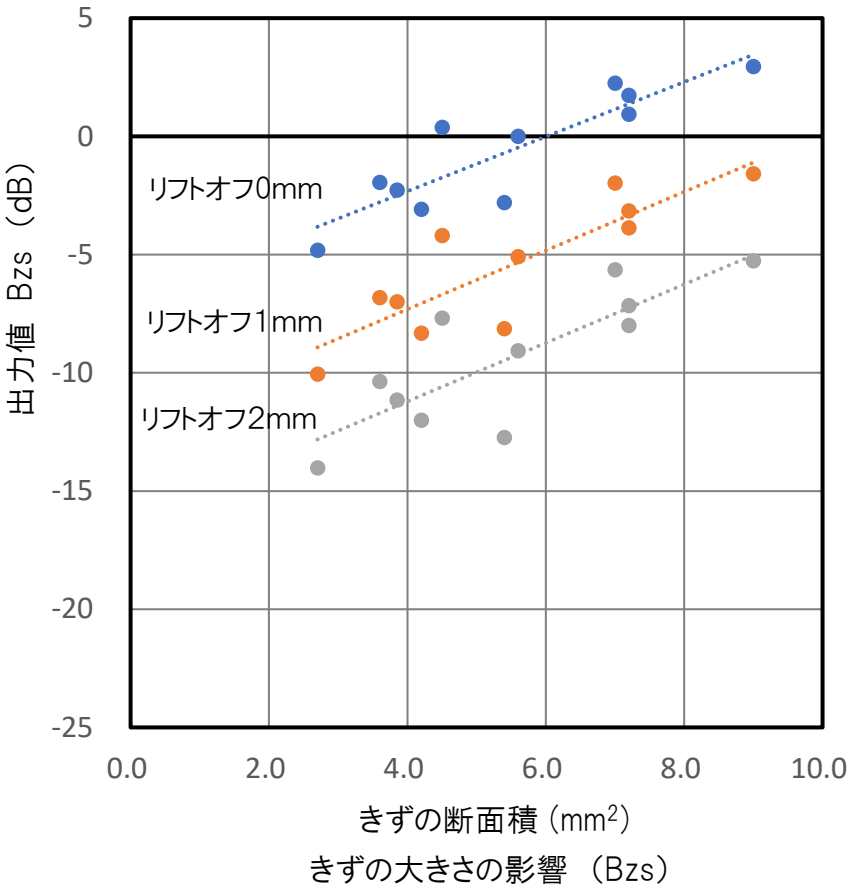
きず（スリット）					断面積	出力値					
		寸法(mm)				Bxs（dB）			Bzs（dB）		
No.	形状	長さ	mm	幅	(mm^2)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)	0 (mm)	1 (mm)	2 (mm)
S63	矩形	3.0	0.9	0.30	2.7	-4.5	-13.6	-20.3	-4.8	-10.1	-14.0
S64		3.0	1.4		4.2	-2.9	-11.9	-18.9	-3.1	-8.3	-12.0
S65		3.0	1.8		5.4	-2.8	-11.7	-18.6	-2.8	-8.1	-12.7
S66		4.0	0.9		3.6	-4.1	-11.5	-17.3	-2.0	-6.8	-10.4
S67		4.0	1.4		5.6	0.0	-8.5	-15.0	0.0	-5.1	-9.1
S68		4.0	1.8		7.2	0.7	-7.8	-14.2	0.9	-3.9	-8.0
S69		5.0	0.9		4.5	-0.2	-8.1	-14.4	0.4	-4.2	-7.7
S70		5.0	1.4		7.0	1.6	-6.0	-12.3	2.2	-2.0	-5.7
S71		5.0	1.8		9.0	2.1	-5.6	-11.6	2.9	-1.6	-5.3
S72		4.5	1.6		7.2	1.1	-6.8	-13.1	1.7	-3.2	-7.2
S73		3.5	1.1		3.9	-2.5	-10.9	-17.6	-2.3	-7.0	-11.2

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm×h場0.25mm）を基準（0dB）にした時の出力値

0、1、2（mm）： リフトオフの値



きずの大きさの影響 （Bxs）



きずの大きさの影響 （Bzs）

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、シングルC、0ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者	
年月日	2025年10月23日					
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）				
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	50ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0	
	位相（°）	Bx	330	Bz	235	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	4.262	−9.8	0.200	26.6	2.036	−4.6	0.205	19.9
S75 余盛中央		2.261	−15.3	0.200	21.1	1.441	−7.6	0.205	16.9
S76 下止端		0.347	−31.6	0.200	4.8	0.215	−24.2	0.205	0.4
S77 余盛横		0.962	−22.7	0.200	13.6	0.781	−13.0	0.205	11.6
S78 余盛斜		1.304	−20.1	0.200	16.3	1.270	−8.7	0.205	15.8
S67 平板基準		13.14	―	―	―	3.47	―	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、シングルC、1ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	1　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	1.910	−8.2	0.151	22.0	1.113	−4.8	0.229	13.7
S75 余盛中央		1.074	−13.2	0.151	17.0	0.766	−8.0	0.229	10.5
S76 下止端		0.273	−25.1	0.151	5.1	0.434	−13.0	0.229	5.6
S77 余盛横		0.517	−19.6	0.151	10.7	0.474	−12.2	0.229	6.3
S78 余盛斜		0.850	−15.3	0.151	15.0	0.845	−7.2	0.229	11.3
S67 平板基準		4.93	―	―	―	1.93	―	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、シングルC、2ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	1.050	−7.0	0.117	19.1	0.654	−5.4	0.176	11.4
S75 余盛中央		0.718	−10.3	0.200	11.1	0.591	−6.3	0.205	9.2
S76 下止端		0.278	−18.5	0.200	2.9	0.332	−11.3	0.205	4.2
S77 余盛横		0.366	−16.2	0.200	5.2	0.229	−14.5	0.205	1.0
S78 余盛斜		0.586	−12.1	0.200	9.3	0.586	−6.4	0.205	9.1
S67 平板基準		2.35	―	―	―	1.22	―	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、シングルC、出力値）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx(V)				Bz(V)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	4.262	1.910	1.050		2.036	1.113	0.654	
S75 余盛中央		2.261	1.074	0.718		1.441	0.766	0.591	
S76 下止端		0.347	0.273	0.278		0.215	0.434	0.332	
S77 余盛横		0.962	0.517	0.366		0.781	0.474	0.229	
S78 余盛斜		1.304	0.850	0.586		1.270	0.845	0.586	
S67 平板基準		13.140	―	―		3.470	―	―	

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP５、シングルC、基準化）

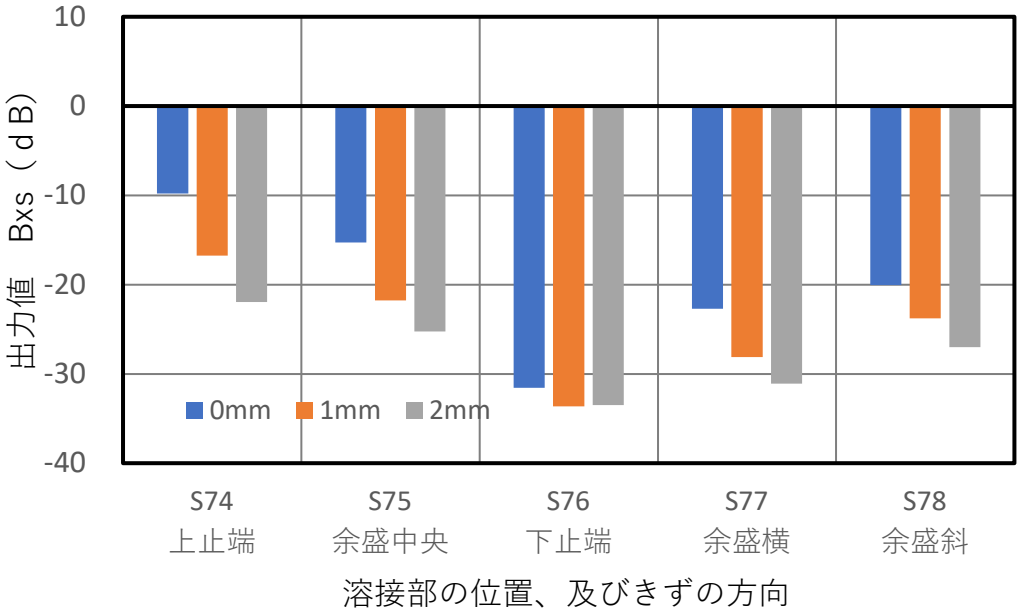
試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

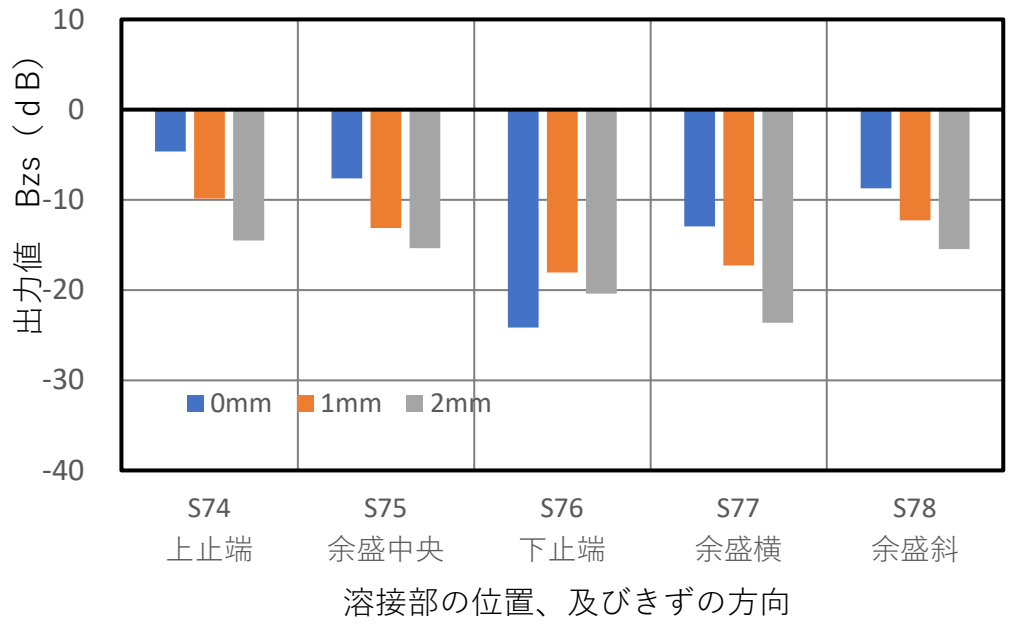
試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	-9.8	-16.8	-21.9		-4.6	-9.9	-14.5	
S75 余盛中央		-15.3	-21.8	-25.2		-7.6	-13.1	-15.4	
S76 下止端		-31.6	-33.6	-33.5		-24.2	-18.1	-20.4	
S77 余盛横		-22.7	-28.1	-31.1		-13.0	-17.3	-23.6	
S78 余盛斜		-20.1	-23.8	-27.0		-8.7	-12.3	-15.4	

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部の形状による影響　TP-5、シングルC、Bxs



溶接部の形状による影響　TP-5、シングルC、Bzs

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、シングルC、0ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	0　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	7.207	−5.2	0.118	35.7	2.549	−2.7	0.205	21.9
S80 余盛中央		4.161	−10.0	0.118	30.9	2.964	−1.4	0.205	23.2
S81 下止端		0.674	−25.8	0.118	15.1	0.748	−13.3	0.205	11.2
S82 余盛横		0.966	−22.7	0.118	18.3	1.700	−6.2	0.205	18.4
S83 余盛斜		1.216	−20.7	0.118	20.3	1.103	−10.0	0.205	14.6
S67 平板基準		13.14	―	―	―	3.47	―	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、シングルC、1ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	1　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	2.720	−5.2	0.079	30.7	1.445	−2.5	0.112	22.2
S80 余盛中央		1.626	−9.6	0.079	26.3	1.406	−2.8	0.112	22.0
S81 下止端		0.747	−16.4	0.079	19.5	0.659	−9.3	0.112	15.4
S82 余盛横		0.732	−16.6	0.079	19.3	0.830	−7.3	0.112	17.4
S83 余盛斜		1.020	−13.7	0.079	22.2	0.772	−8.0	0.112	16.8
S67 平板基準		4.93	―	―	―	1.93	―	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、シングルC、2ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (V)	Bxs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	1.558	−3.6	0.088	25.0	0.972	−2.0	0.146	16.5
S80 余盛中央		1.054	−7.0	0.088	21.6	1.001	−1.7	0.146	16.7
S81 下止端		0.395	−15.5	0.088	13.0	0.435	−9.0	0.146	9.5
S82 余盛横		0.274	−18.7	0.088	9.9	0.405	−9.6	0.146	8.9
S83 余盛斜		0.436	−14.6	0.088	13.9	0.459	−8.5	0.146	9.9
S67 平板基準		2.35	―	―	―	1.22	―	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ2mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、シングルC、出力値）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx(V)				Bz(V)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	7.207	2.720	1.558		2.549	1.445	0.972	
S80 余盛中央		4.161	1.626	1.054		2.964	1.406	1.001	
S81 下止端		0.674	0.747	0.395		0.748	0.659	0.435	
S82 余盛横		0.966	0.732	0.274		1.700	0.830	0.405	
S83 余盛斜		1.216	1.020	0.436		1.103	0.772	0.459	
S67 平板基準		13.140	―	―		3.470	―	―	

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP６、シングルC、基準化）

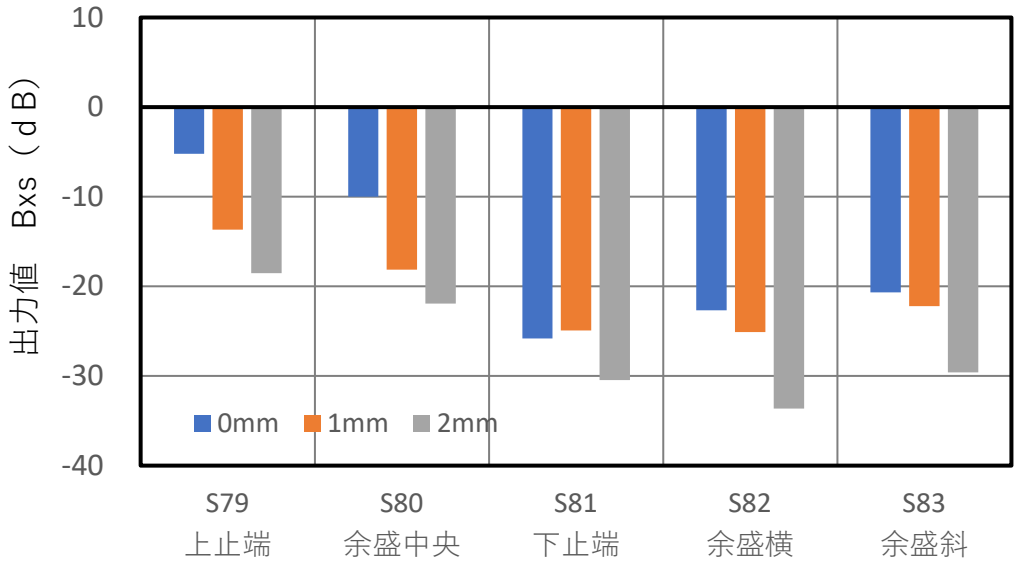
試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

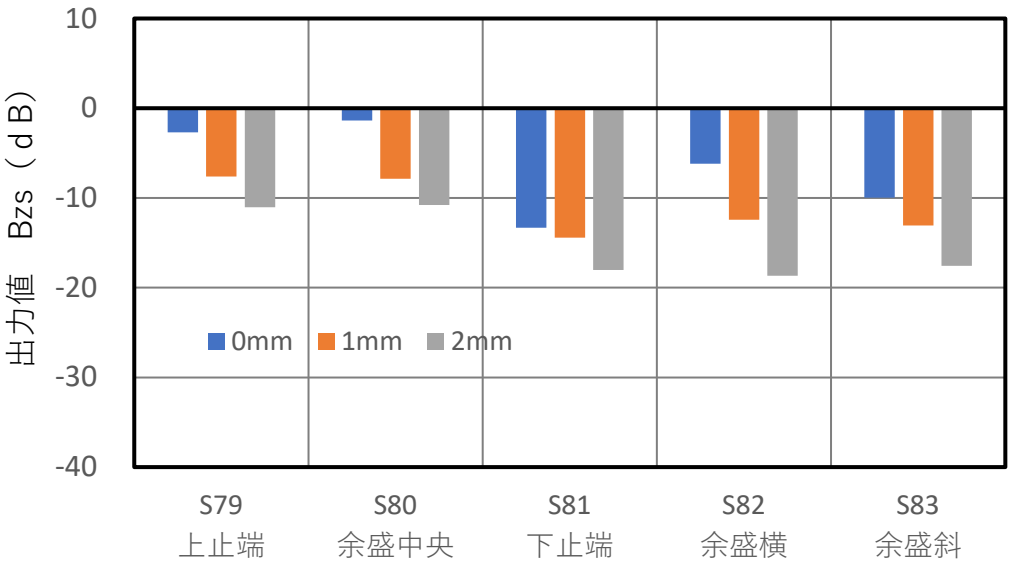
きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	-5.2	-13.7	-18.5		-2.7	-7.6	-11.1	
S80 余盛中央		-10.0	-18.1	-21.9		-1.4	-7.8	-10.8	
S81 下止端		-25.8	-24.9	-30.4		-13.3	-14.4	-18.0	
S82 余盛横		-22.7	-25.1	-33.6		-6.2	-12.4	-18.7	
S83 余盛斜		-20.7	-22.2	-29.6		-10.0	-13.1	-17.6	

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部の位置、及びきずの方向

溶接部の形状による影響　TP-６、シングルC、Bxs



溶接部の位置、及びきずの方向

溶接部の形状による影響　TP-６、シングルC、Bzs

溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、シングルC、0ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	0　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	6.889	−5.6	0.088	37.9	2.193	−4.0	0.083	28.4
S85 余盛中央		5.044	−8.3	0.088	35.2	2.754	−2.0	0.083	30.4
S86 下止端		1.133	−21.3	0.088	22.2	0.909	−11.6	0.083	20.8
S87 余盛横		6.982	−5.5	0.088	38.0	1.865	−5.4	0.083	27.0
S88 余盛斜		4.189	−9.9	0.088	33.6	1.260	−8.8	0.083	23.6
S67 平板基準		13.14	―	―	―	3.47	―	―	―

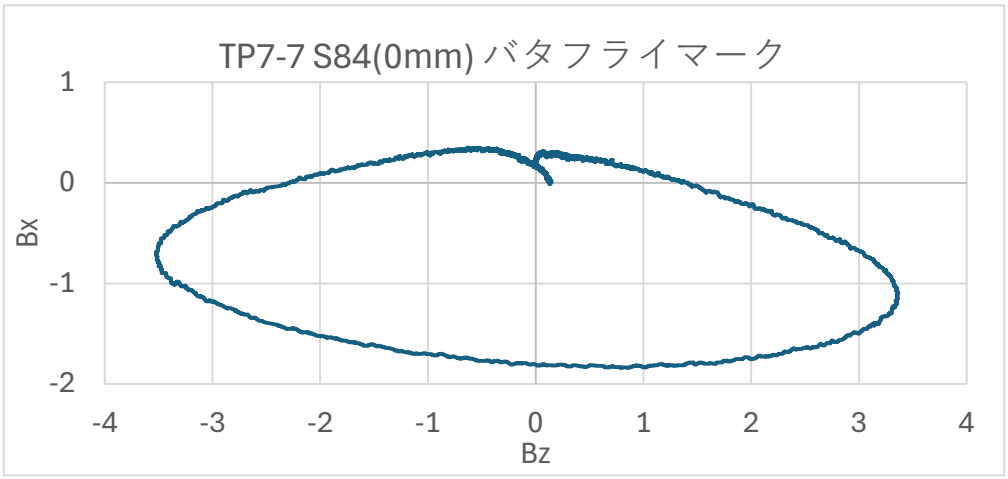
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

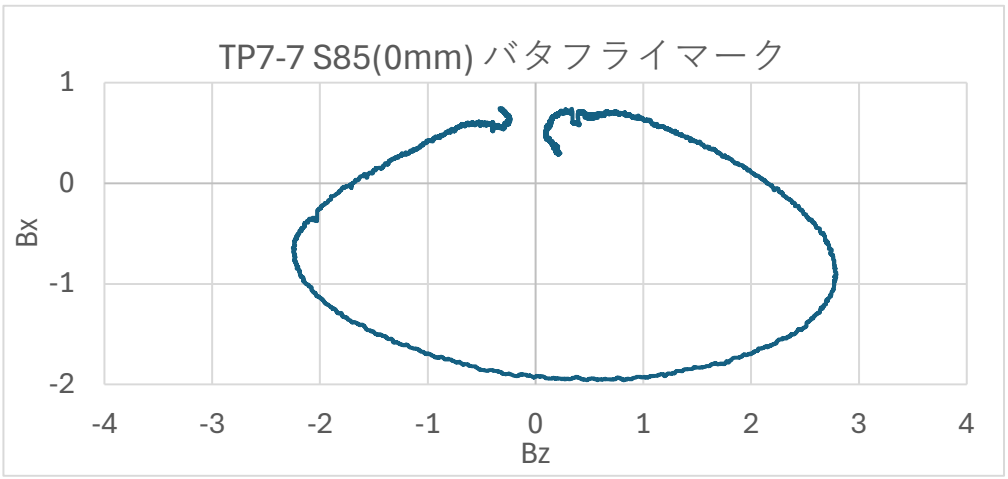
S84

上止端



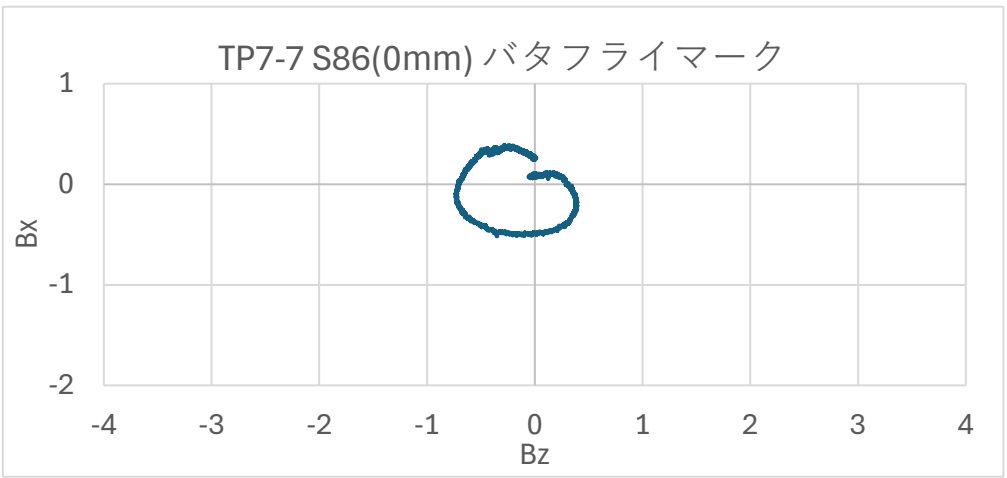
S85

余盛中央



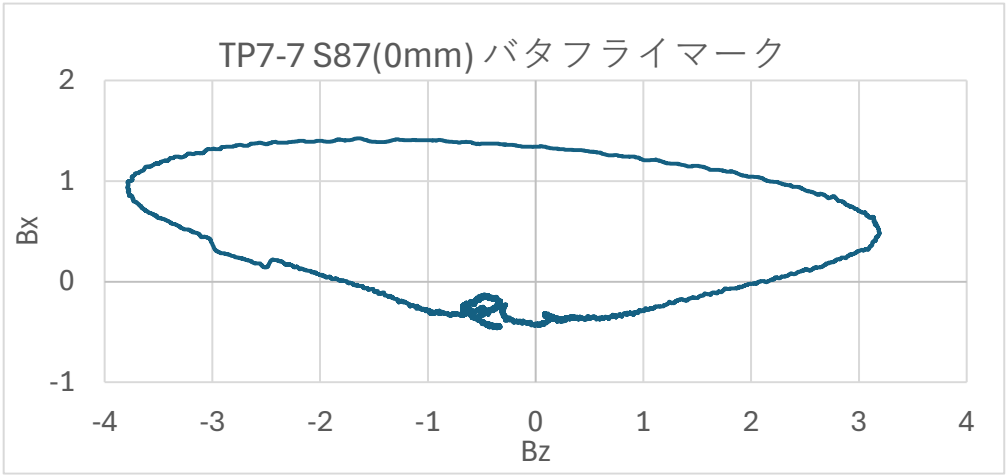
S86

下止端



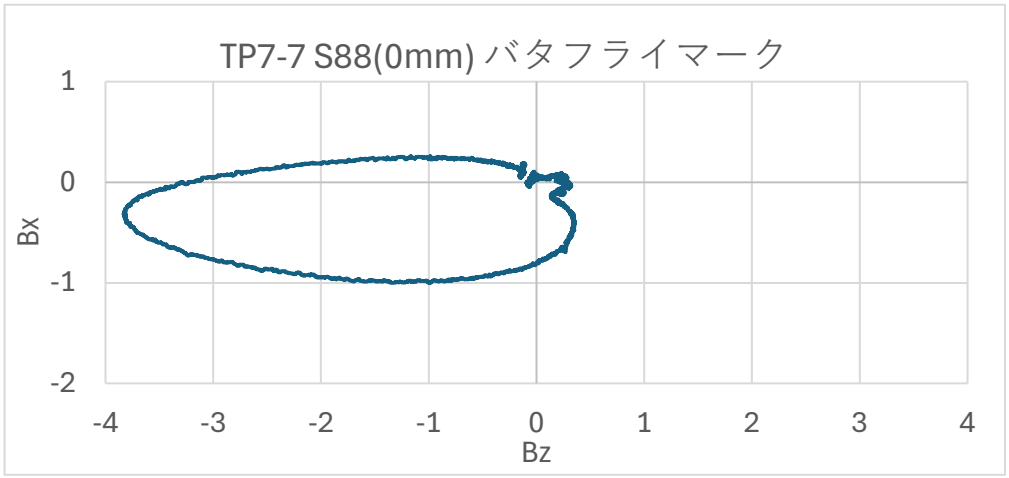
S87

余盛横



S88

余盛斜



溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、シングルC、1ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	1　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (V)	Bxs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	2.857	−4.7	0.152	25.5	1.269	−3.6	0.107	21.5
S85 余盛中央		2.949	−4.5	0.152	25.8	1.670	−1.3	0.107	23.9
S86 下止端		0.794	−15.9	0.152	14.4	0.571	−10.6	0.107	14.5
S87 余盛横		1.504	−10.3	0.152	19.9	0.791	−7.7	0.107	17.4
S88 余盛斜		1.929	−8.2	0.152	22.1	0.738	−8.4	0.107	16.8
S67 平板基準		4.93	―	―	―	1.93	―	―	―

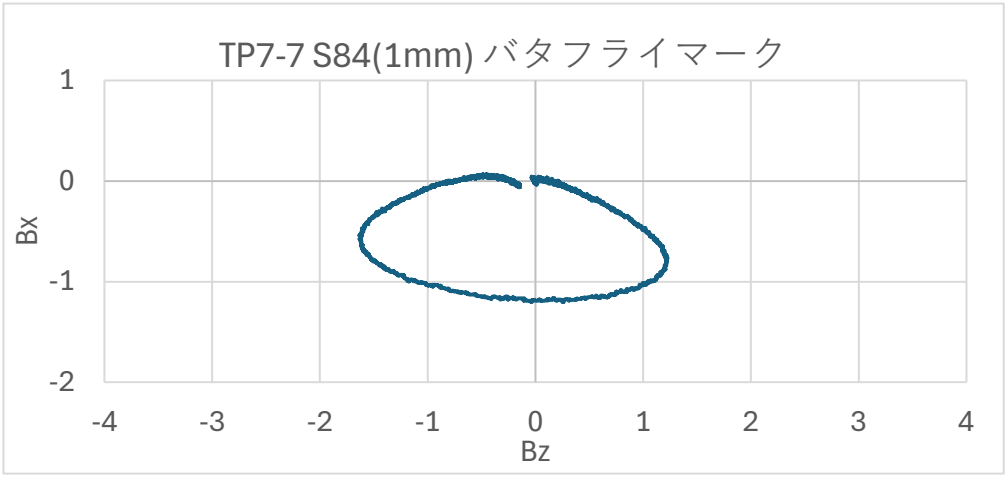
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ1mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

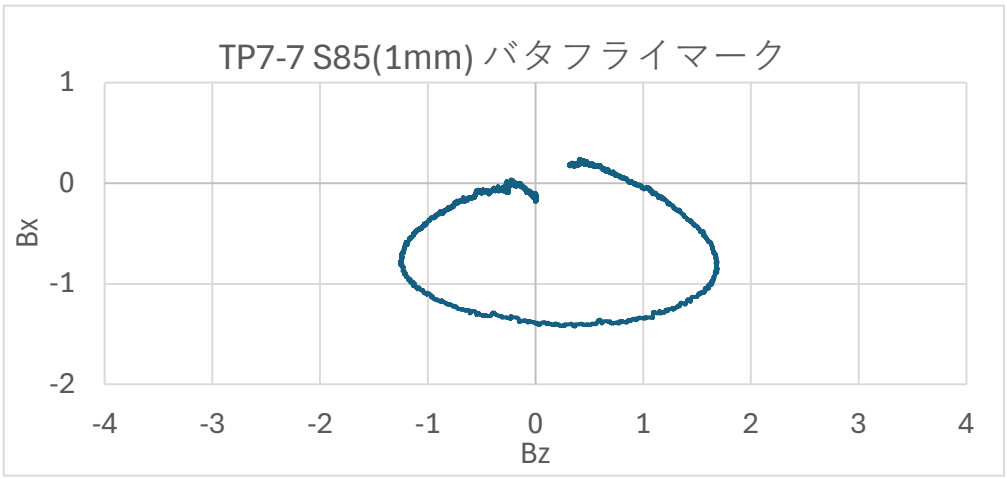
S84

上止端



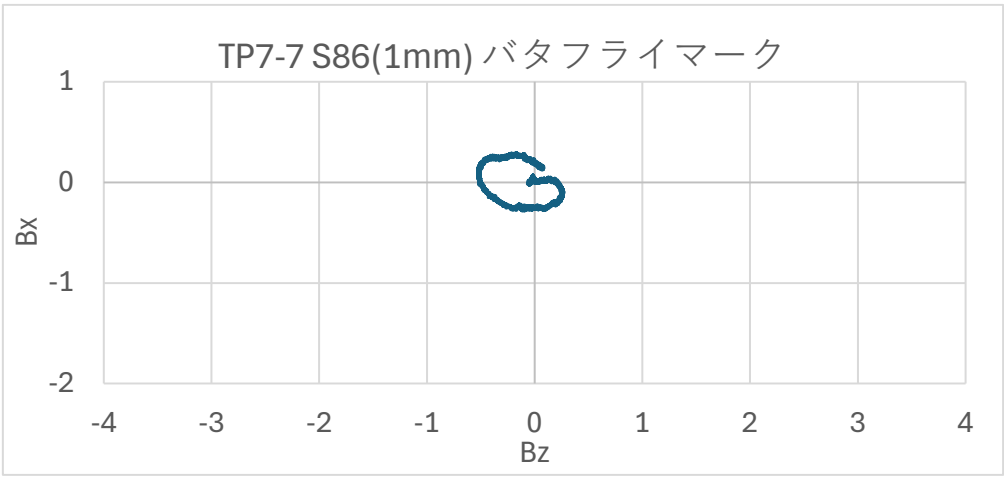
S85

余盛中央



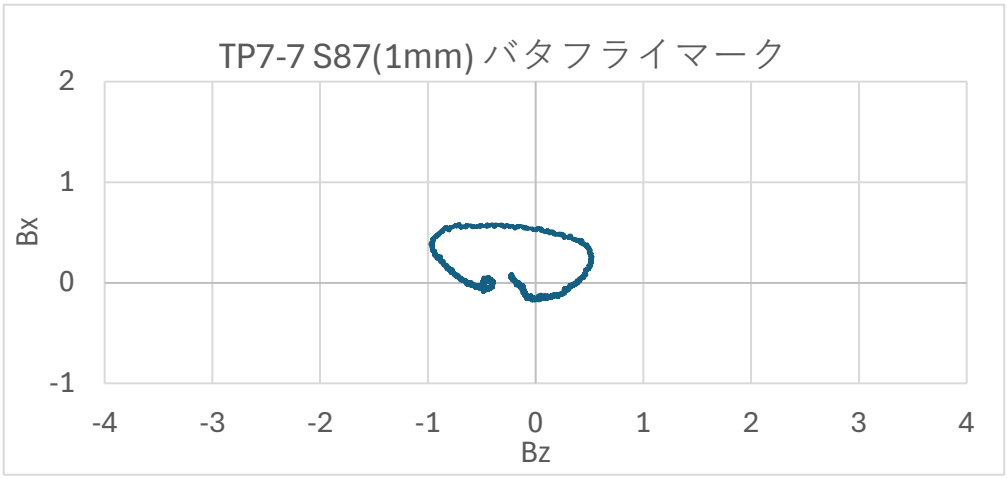
S86

下止端



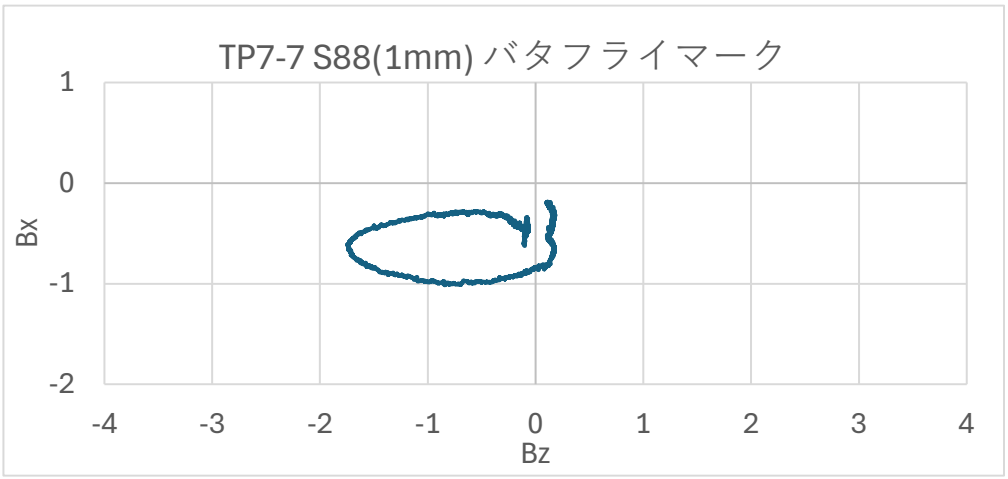
S87

余盛横



S88

余盛斜



溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、シングルC、2ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

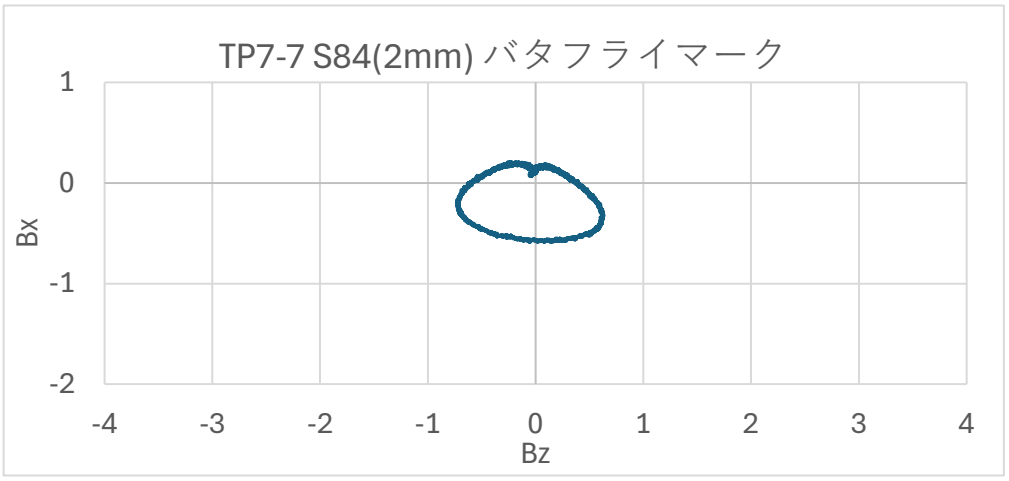
きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (V)	Bxs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)	Bz (V)	Bzs (dB)	ノイズ (V)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	1.362	−4.7	0.058	27.4	0.796	−3.7	0.059	22.6
S85 余盛中央		1.407	−4.5	0.058	27.7	1.040	−1.4	0.059	24.9
S86 下止端		0.581	−12.1	0.058	20.0	0.547	−7.0	0.059	19.3
S87 余盛横		0.967	−7.7	0.058	24.4	0.625	−5.8	0.059	20.5
S88 余盛斜		0.488	−13.7	0.058	18.5	0.361	−10.6	0.059	15.7
S67 平板基準		2.35	―	―	―	1.22	―	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

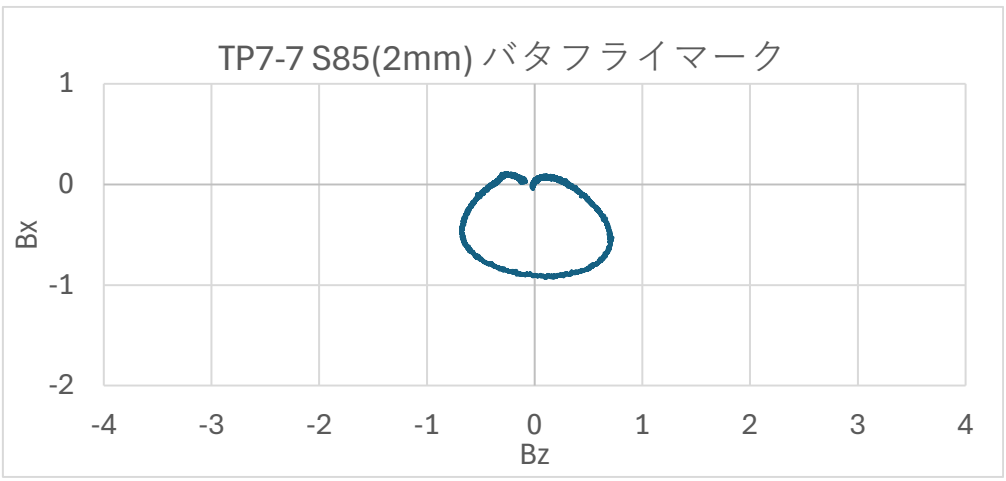
Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ2mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

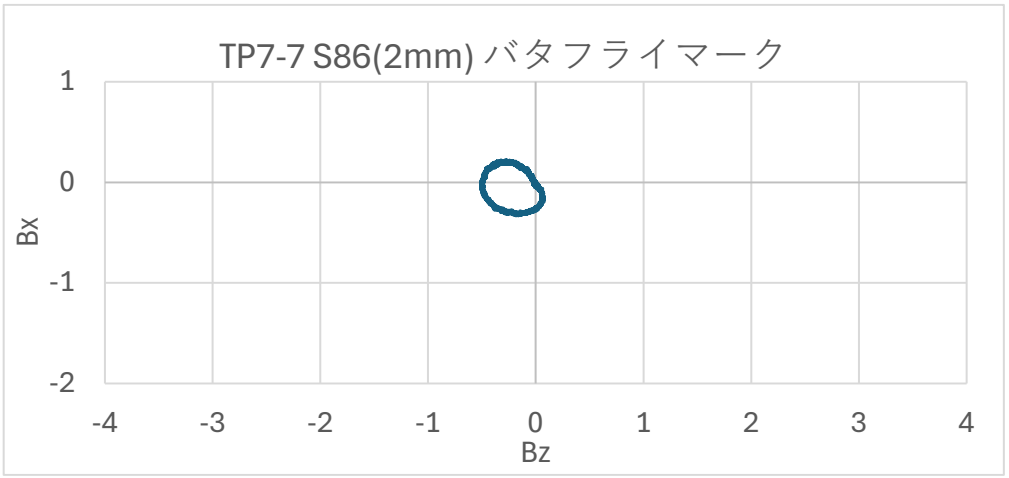
S84
上止端



S85
余盛中央

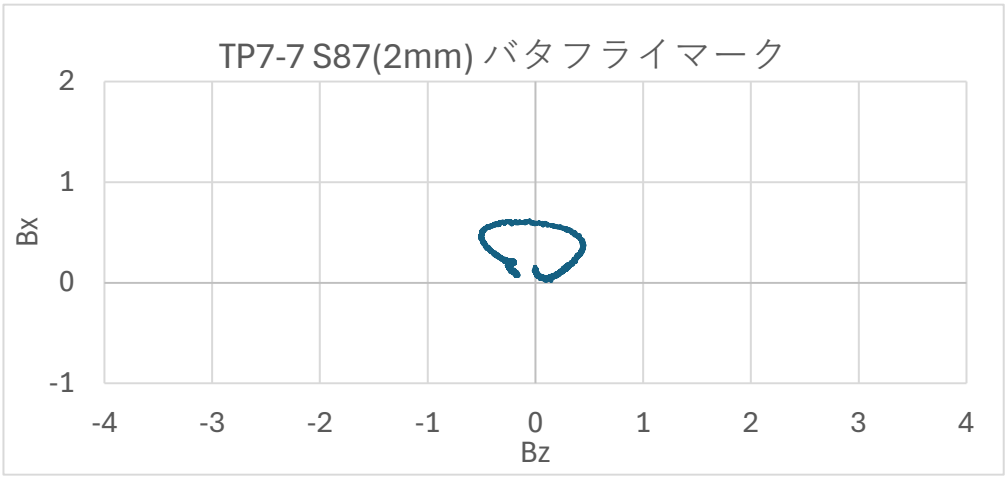


S86
下止端



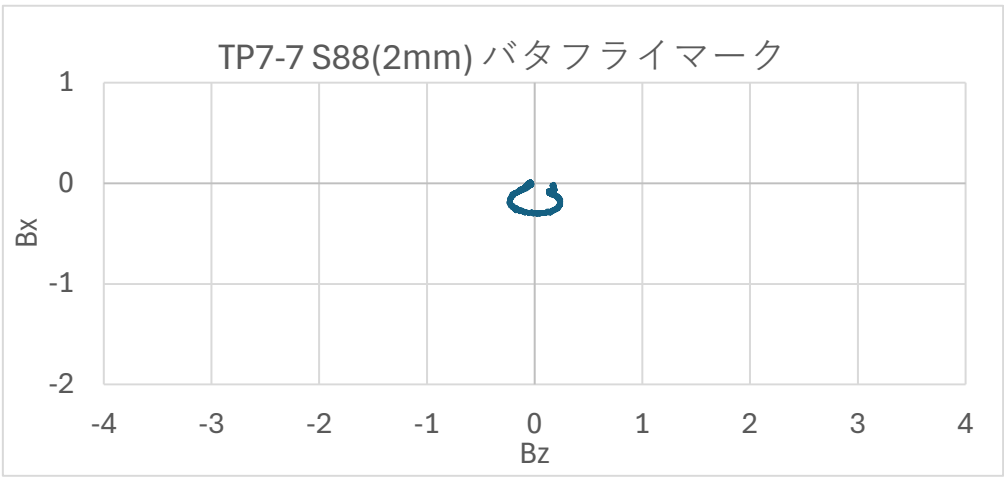
S87

余盛横



S88

余盛斜



溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、シングルC、出力値）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx(V)				Bz(V)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	6.889	2.857	1.362		2.193	1.269	0.796	
S85 余盛中央		5.044	2.949	1.407		2.754	1.670	1.040	
S86 下止端		1.133	0.794	0.581		0.909	0.571	0.547	
S87 余盛横		6.982	1.504	0.967		1.865	0.791	0.625	
S88 余盛斜		4.189	1.929	0.488		1.260	0.738	0.361	
S67 平板基準		13.140	―	―		3.470	―	―	

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

溶接部の表面形状による影響（R7-TP７、シングルC、基準化）

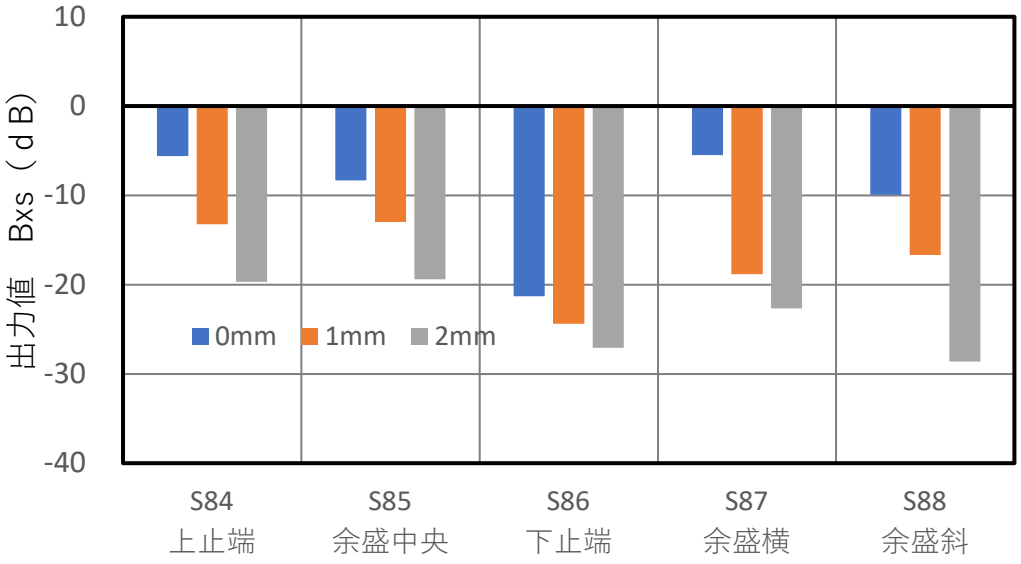
試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

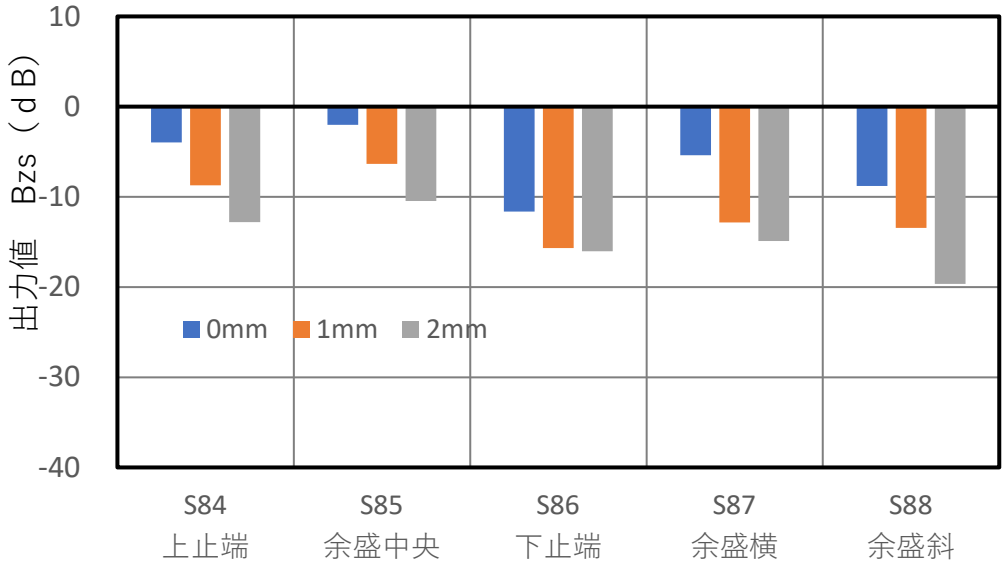
試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	-5.6	-13.3	-19.7		-4.0	-8.7	-12.8	
S85 余盛中央		-8.3	-13.0	-19.4		-2.0	-6.4	-10.5	
S86 下止端		-21.3	-24.4	-27.1		-11.6	-15.7	-16.0	
S87 余盛横		-5.5	-18.8	-22.7		-5.4	-12.8	-14.9	
S88 余盛斜		-9.9	-16.7	-28.6		-8.8	-13.4	-19.7	

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部の形状による影響　TP-７、シングルC、Bxs



溶接部の形状による影響　TP-７、シングルC、Bzs

自然きずの検出性（R7-TP８、シングルC、0ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP8		材質	SM400A
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	0　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	0.835	-23.9	0.103	18.2	0.493	-16.9	0.175	9.0
S67 平板基準	矩形	13.140	―	―	―	3.470	―	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

自然きずの検出性（R7-TP８、シングルC、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP8		材質	SM400A
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	1　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	0.605	-18.2	0.068	19.0	0.474	-12.2	0.171	8.9
S67 平板基準	矩形	4.930	―	―	―	1.930	―	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

自然きずの検出性（R7-TP８、シングルC、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP8		材質	SM400A
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	―			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（V）	Bxs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）	Bz（V）	Bzs（dB）	ノイズ（V）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	0.450	-14.4	0.039	21.2	0.796	-3.7	0.068	21.4
S67 平板基準	矩形	2.350	―	―	―	1.220	―	―	―

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

自然きずの検出性（R7-TP８、シングルC、出力値）

試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP8		材質	SM400A
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50 k Hz			
	感度（ｄB)	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx(V)				Bz(V)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	0.835	0.605	0.450		0.493	0.474	0.796	
S67 平板基準 （0mm）	矩形	13.140	ー	ー		3.470	ー	ー	

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

自然きずの検出性（R7-TP８、シングルC、基準化）

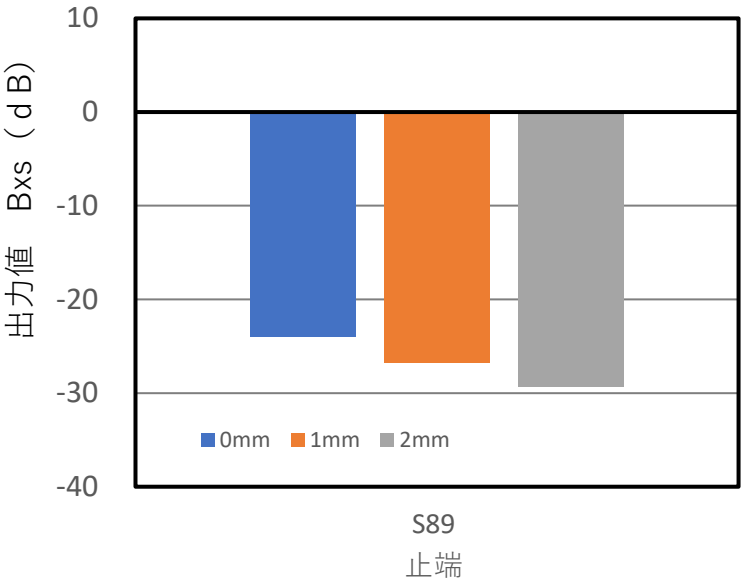
試験条件

チーム名	C　社		試験者		熟練者
年月日	2025年10月23日				
探傷器	型式	aect-LF01（アスワン電子）			
プローブ	型式	シングルC方式、MS-LF01-CH16（アスワン電子）			
試験片	番号	R7-TP8		材質	SM400A
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	50 k Hz			
	感度（ｄB）	Bx	50.3	Bz	54.0
	位相（°）	Bx	330	Bz	235
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0、1、2　mm				

試験結果

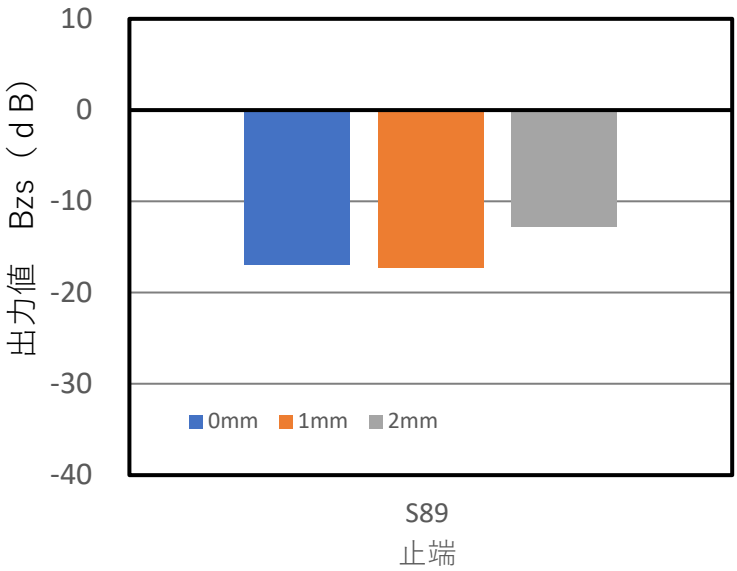
きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	-23.9	-26.7	-29.3		-16.9	-17.3	-12.8	

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



溶接部の位置

自然きずの検出性　TP-8、シングルC、Bxs



溶接部の位置

自然きずの検出性　TP-8、シングルC、Bzs

添付資料１２－４

D 社　試験記録

溶接部の表面形状による影響（R7-TP5）

試験条件

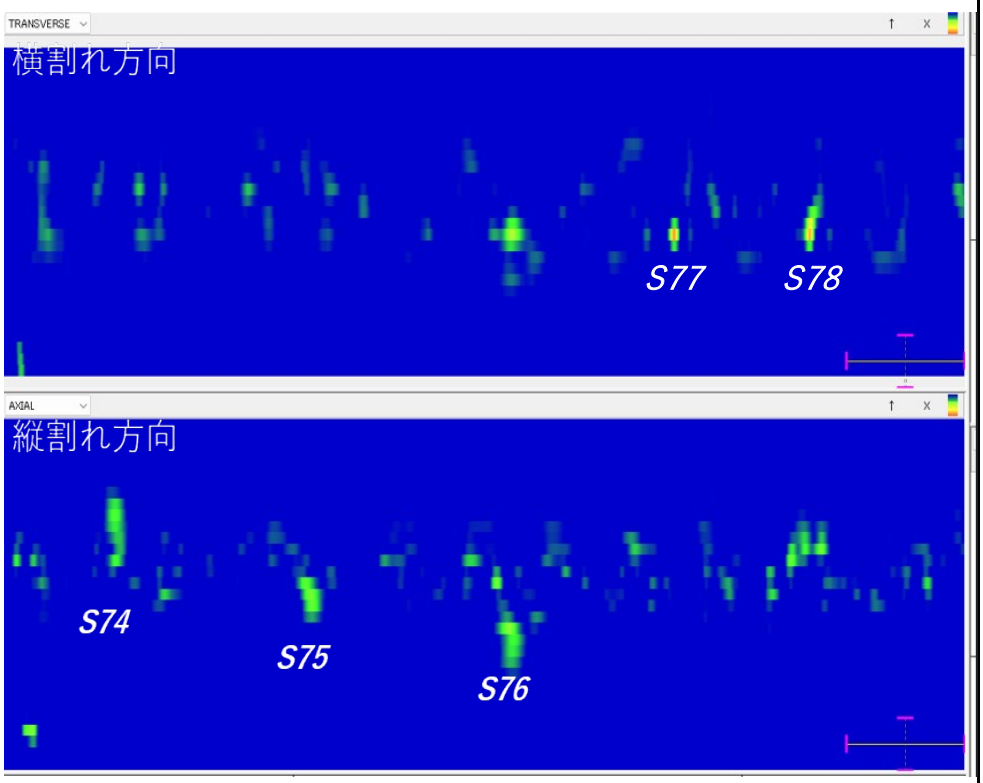
試験条件	チーム名	D　社		試験者	熟練者		
	年月日	2025年10月27日					
	使用機器	型式	S2G2-800				
	プローブ	型式	アレイ方式　SHAPE-LS050-TR-034-295-41P03				
	試験片	番号	R7-TP5-3		材質	SM400A	
		形状	重ね継手（綺麗な手動）				
	探傷器	周波数	300kHz	感度	18dB	位相	-174.8°
		基準スリットからの出力を5Vに設定					
リフトオフ		0　mm					

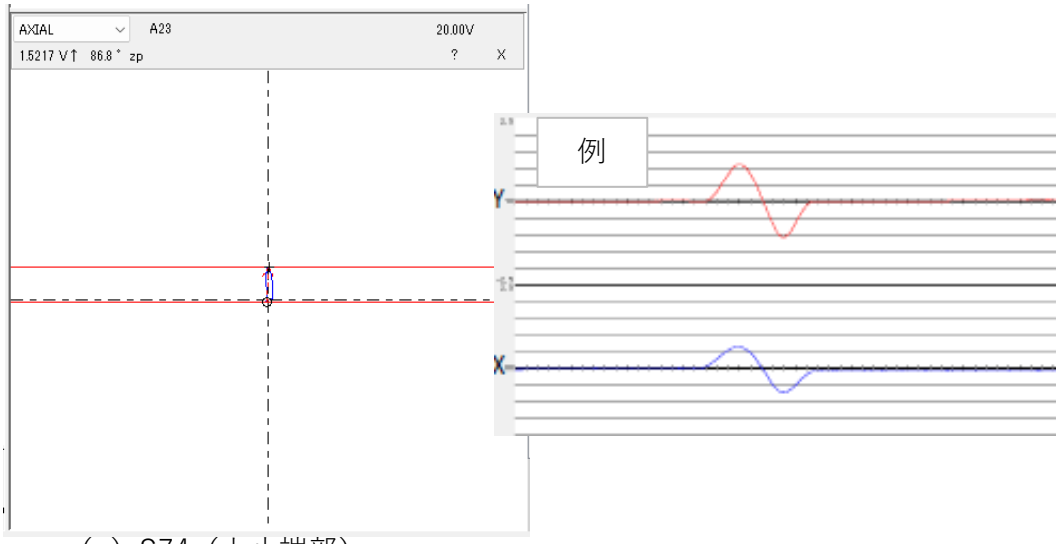
試験結果

きず				出力値（V）		S/N	基準化出力値
番号	形状	寸法	位置	SQRT(Vx²+Vy²)	ノイズ		
S74	矩形	長さ4.0×深さ1.5×幅0.25	上止端部	1.5	0.35	12.6	-10.5
S75			余盛部	2.0	1.2	4.4	-8.0
S76			下止端部	1.4	0.2	16.9	-11.1
S77			余盛(横)	2.6	1.6	4.2	-5.7
S78			余盛(斜め)	2.1	1.6	2.4	-7.5

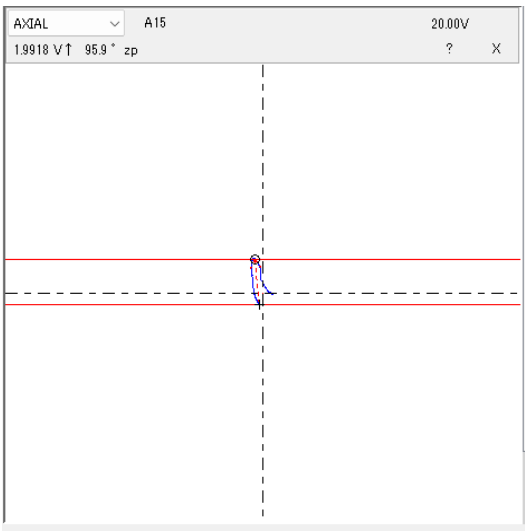
試験データ

Cスコープ

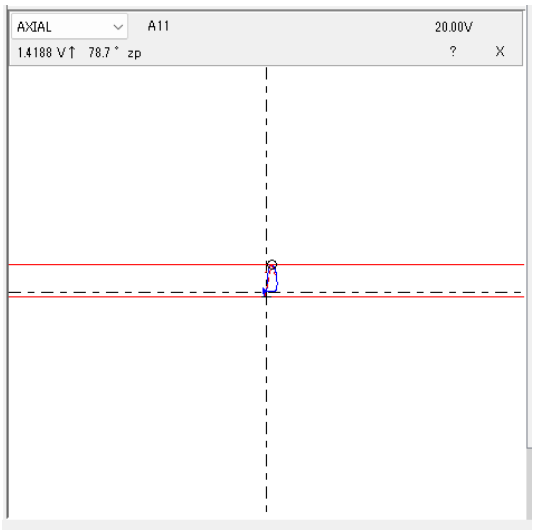




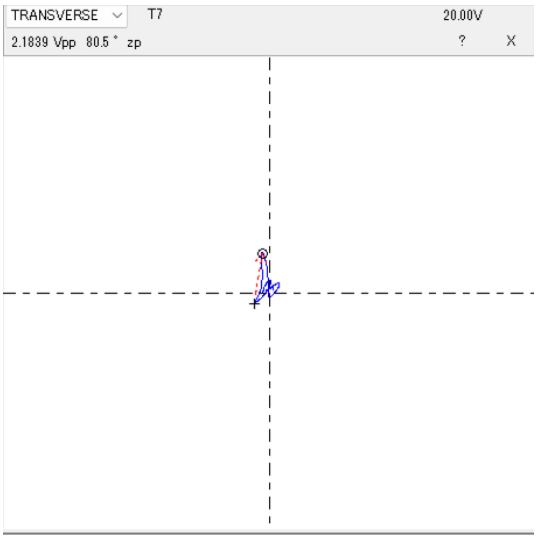
（a）S74（上止端部）



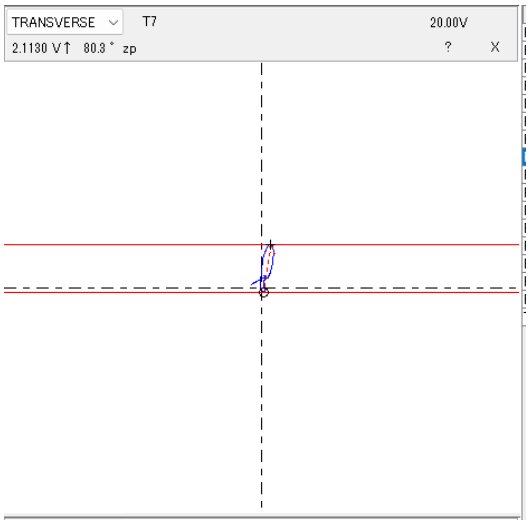
（b）S75（余盛部）



（c）S76（下止端部）



（d）S77（余盛横）



（e）S78（余盛斜め）

溶接部の表面形状による影響（R7-TP6）

試験条件

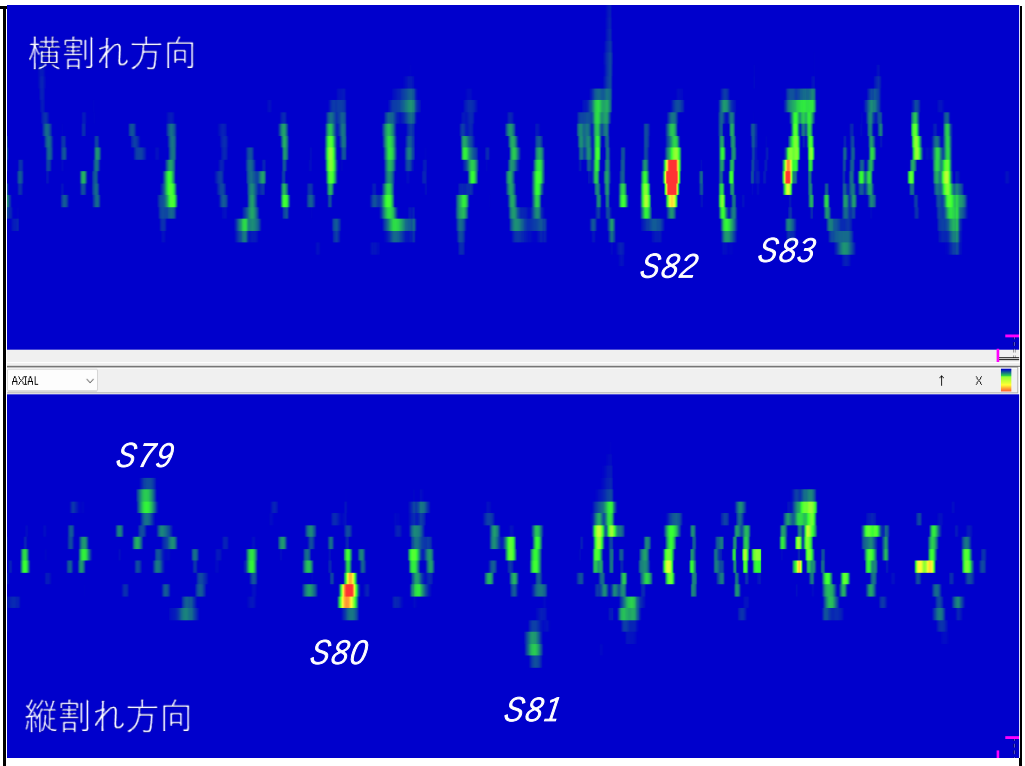
試験条件	チーム名	D　社		試験者	熟練者		
	年月日	2025年10月27日					
	使用機器	型式	S2G2-800				
	プローブ	型式	アレイ方式　SHAPE-LS050-TR-034-295-41P03				
	試験片	番号	R7-TP6-3		材質	SM400A	
		形状	重ね継手（荒れた手動）				
	探傷器	周波数	300kHz	感度	18dB	位相	-174.8°
		基準スリットからの出力を5Vに設定					
リフトオフ		0　mm					

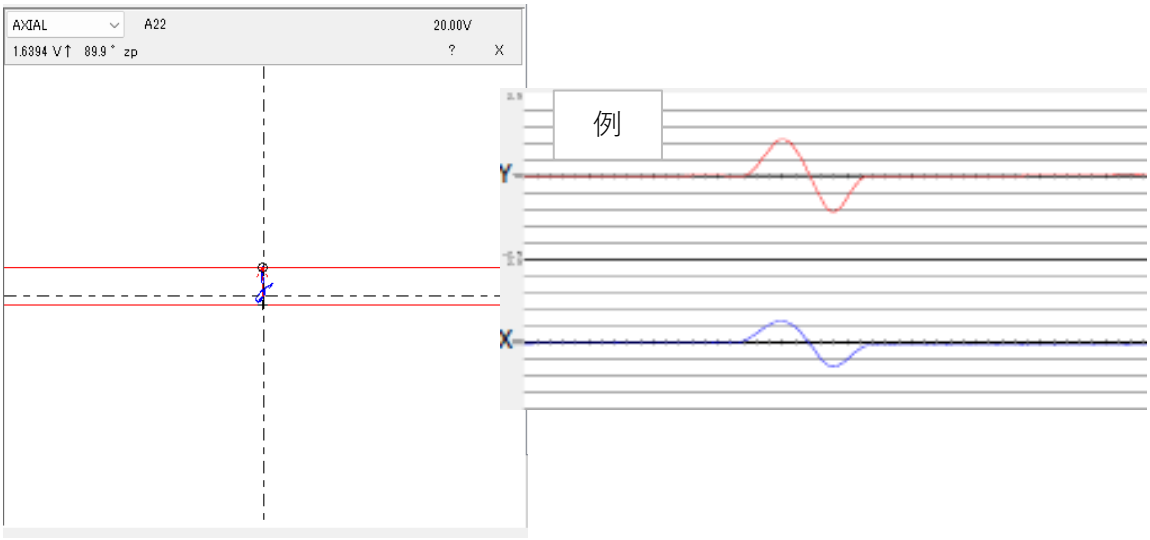
試験結果

きず				出力値（V）		S/N	基準化
番号	形状	寸法	位置	SQRT(Vx²+Vy²)	ノイズ		出力値
S79	矩形	長さ4.0×深さ1.5×幅0.25	上止端部	1.6	2.1	-2.4	-9.9
S80			余盛部	4.0	2.3	4.8	-1.9
S81			下止端部	1.3	0.38	10.7	-11.7
S82			余盛(横)	4.7	1.9	7.9	-0.5
S83			余盛(斜め)	3.4	1.9	5.1	-3.3

試験データ

Cスコープ

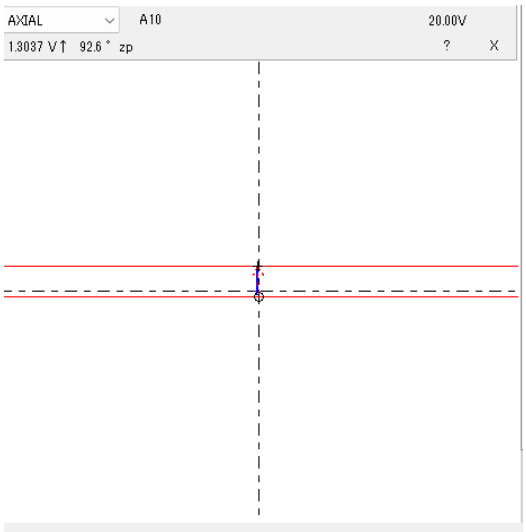




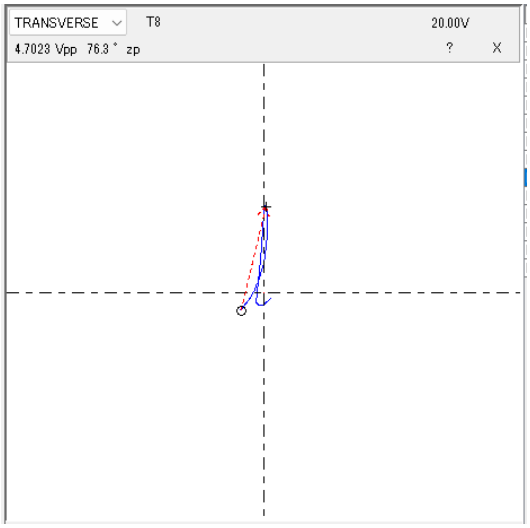
（a）S79（上止端部）



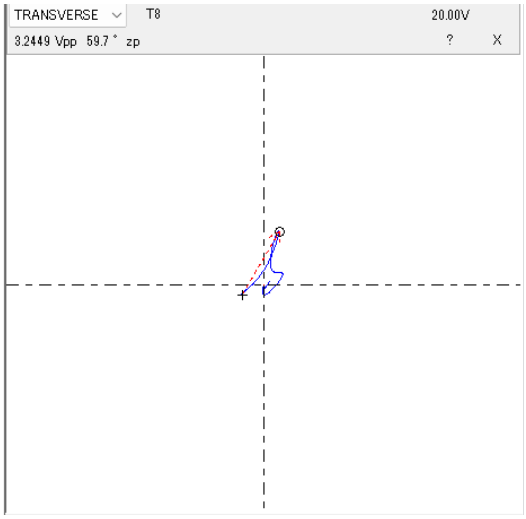
（b）S80（余盛部）



（c）S81（下止端部）



（d）S82（余盛横）



（e）S83（余盛斜め）

溶接部の表面形状による影響（R7-TP7）

試験条件

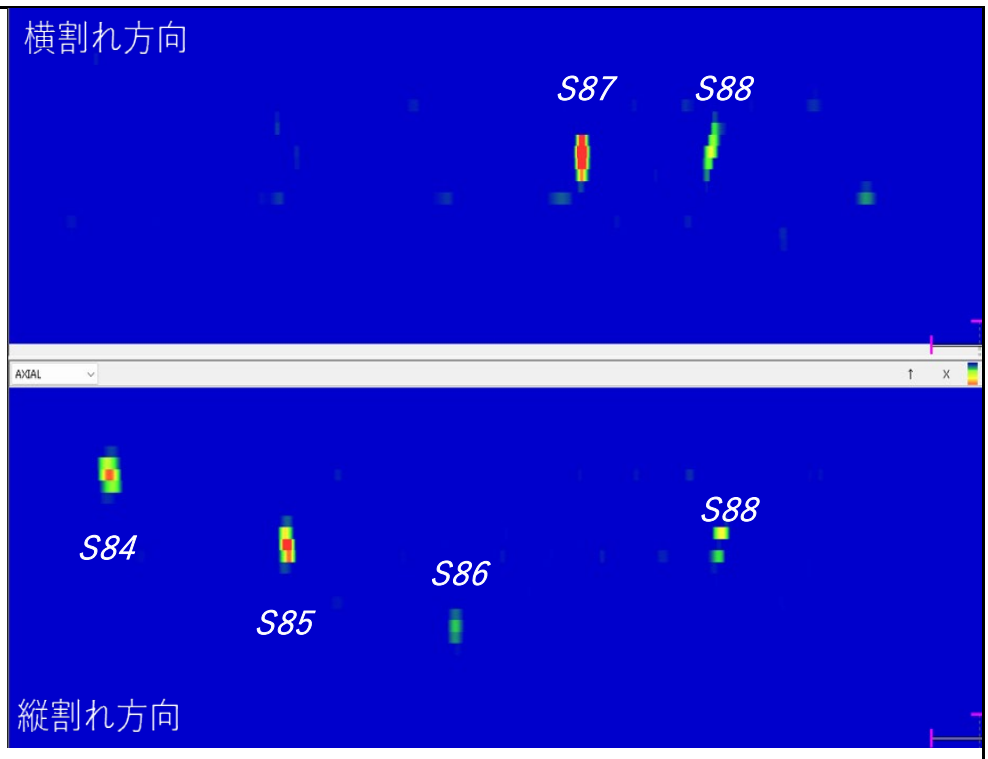
試験条件	チーム名	D　社		試験者	熟練者		
	年月日	2025年10月27日					
	使用機器	型式	S2G2-800				
	プローブ	型式	アレイ方式　SHAPE-LS050-TR-034-295-41P03				
	試験片	番号	R7-TP7-3		材質	SM400A	
		形状	重ね継手（サブマージ自動）				
	探傷器	周波数	300kHz	感度	18dB	位相	-174.8°
		基準スリットからの出力を5Vに設定					
リフトオフ		0　mm					

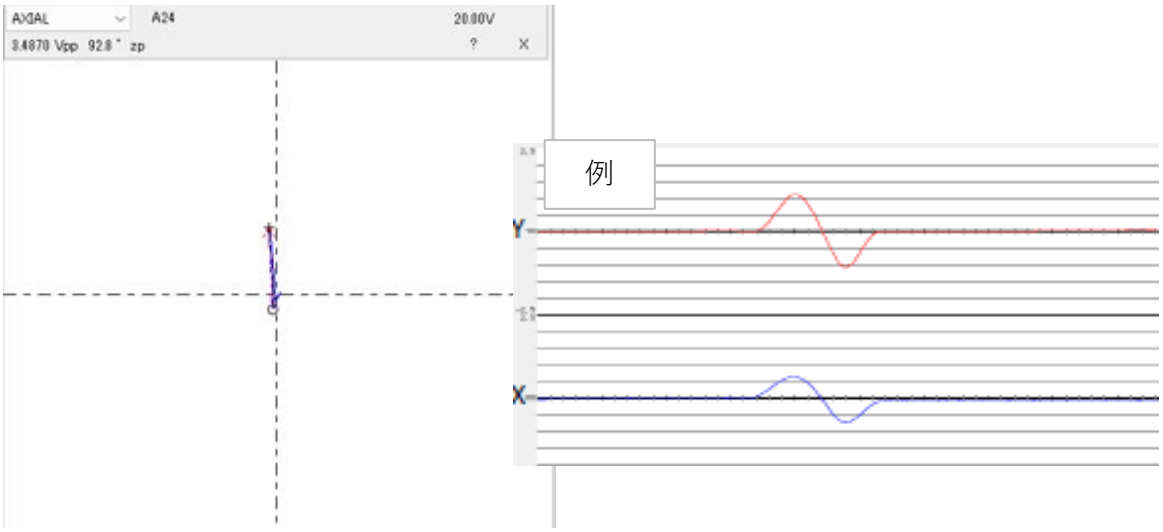
試験結果

きず				出力値（V）		S/N	基準化
番号	形状	寸法	位置	SQRT(Vx²+Vy²)	ノイズ		出力値
S84	矩形	長さ4.0×深さ1.5×幅0.25	上止端部	3.5	0.7	14.0	-3.1
S85			余盛部	4.8	0.5	19.6	-0.4
S86			下止端部	1.2	0.2	15.6	-12.4
S87			余盛(横)	5.7	0.4	23.1	1.1
S88			余盛(斜め)	2.9	0.5	15.3	-4.7

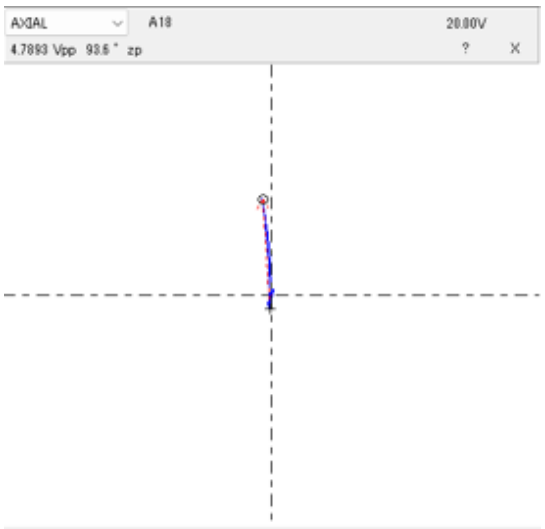
試験データ

Cスコープ

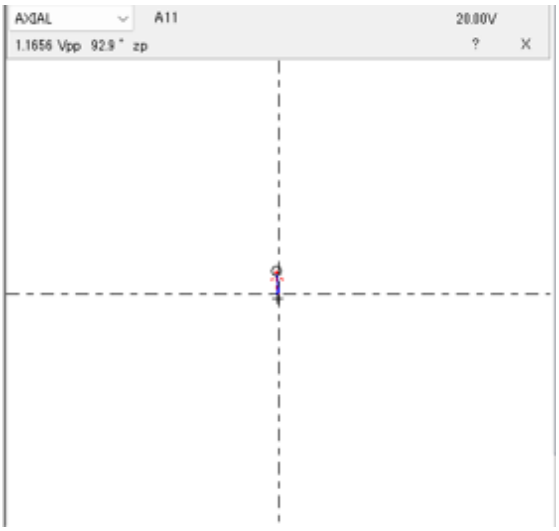




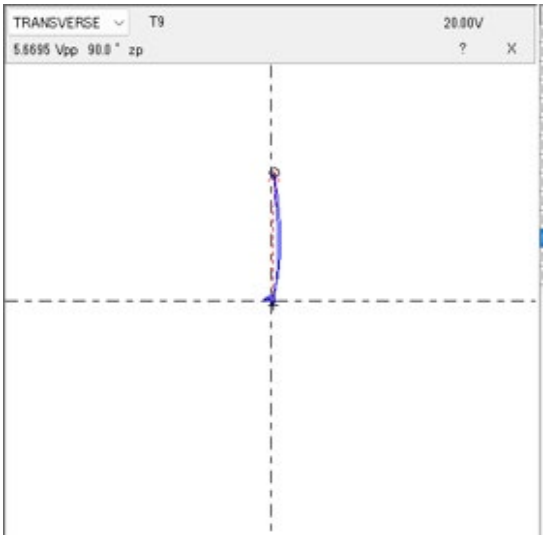
（a）S84（上止端部）



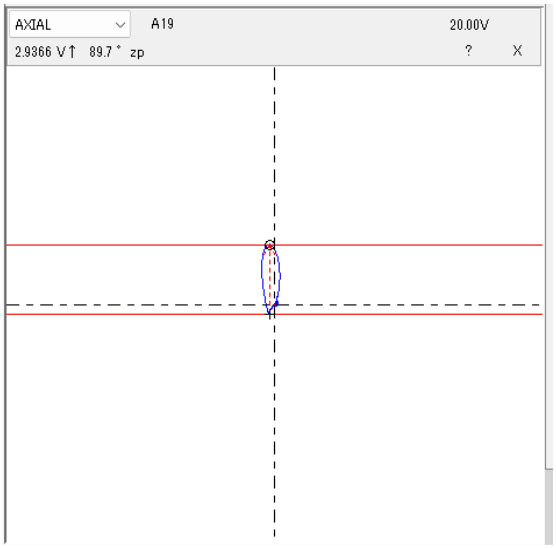
（b）S85（余盛部）



（c）S86（下止端部）



（d）S87（余盛横）



（e）S88（余盛斜め）

溶接部の表面形状による影響（R7-TP8）

試験条件

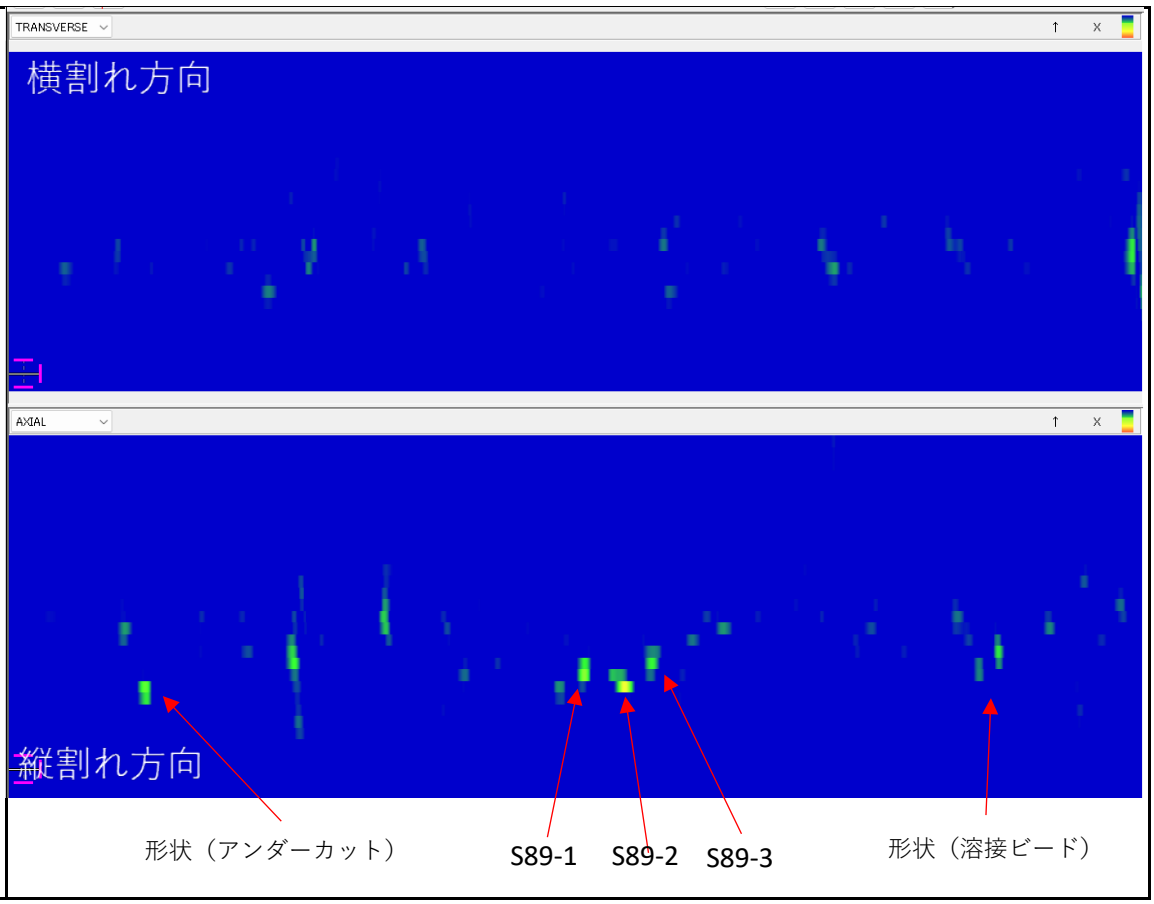
試験条件	チーム名	D　社		試験者	熟練者	
	年月日	2025年　　月　　日				
	使用機器	型式	S2G2-800			
	プローブ	型式	アレイ方式　SHAPE-LS050-TR-034-295-41P03			
	試験片	番号	R7-TP8	材質	SM400A	
		形状	突合せ継手			
	探傷器	周波数	300kHz	感度	18dB	位相	-174.8°
		基準スリットからの出力を5Vに設定				
リフトオフ		0　mm				

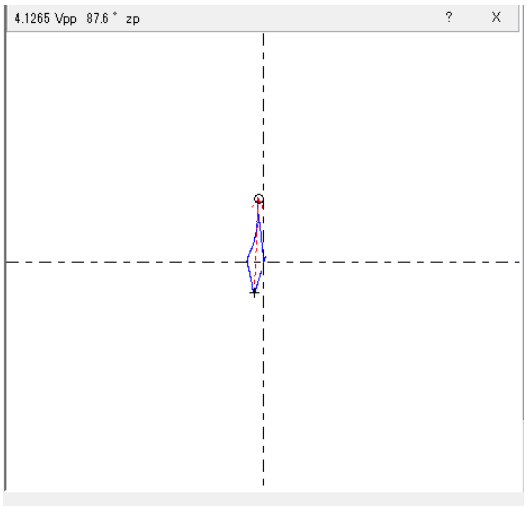
試験結果

きず				出力値（V）		S/N
番号	形状	寸法	位置	SQRT(Vx²+Vy²)	ノイズ	
S89	ー	長さ×深さ				
S89			〃	4.3	1.6	8.6
S89			〃	2.2	-	-
	アンダーカット		〃	2.4	-	-

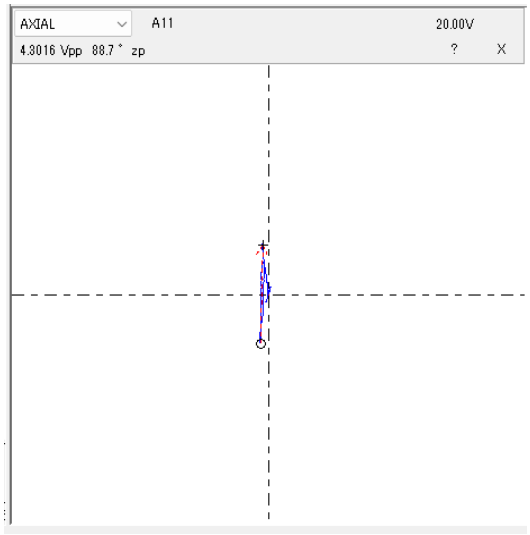
試験データ

Cスコープ

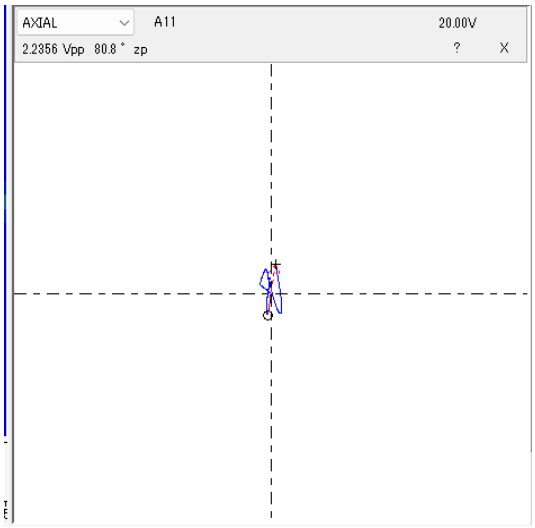




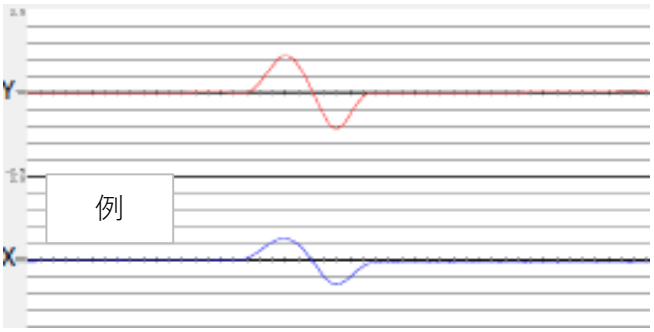
（a）S89-1（止端部）

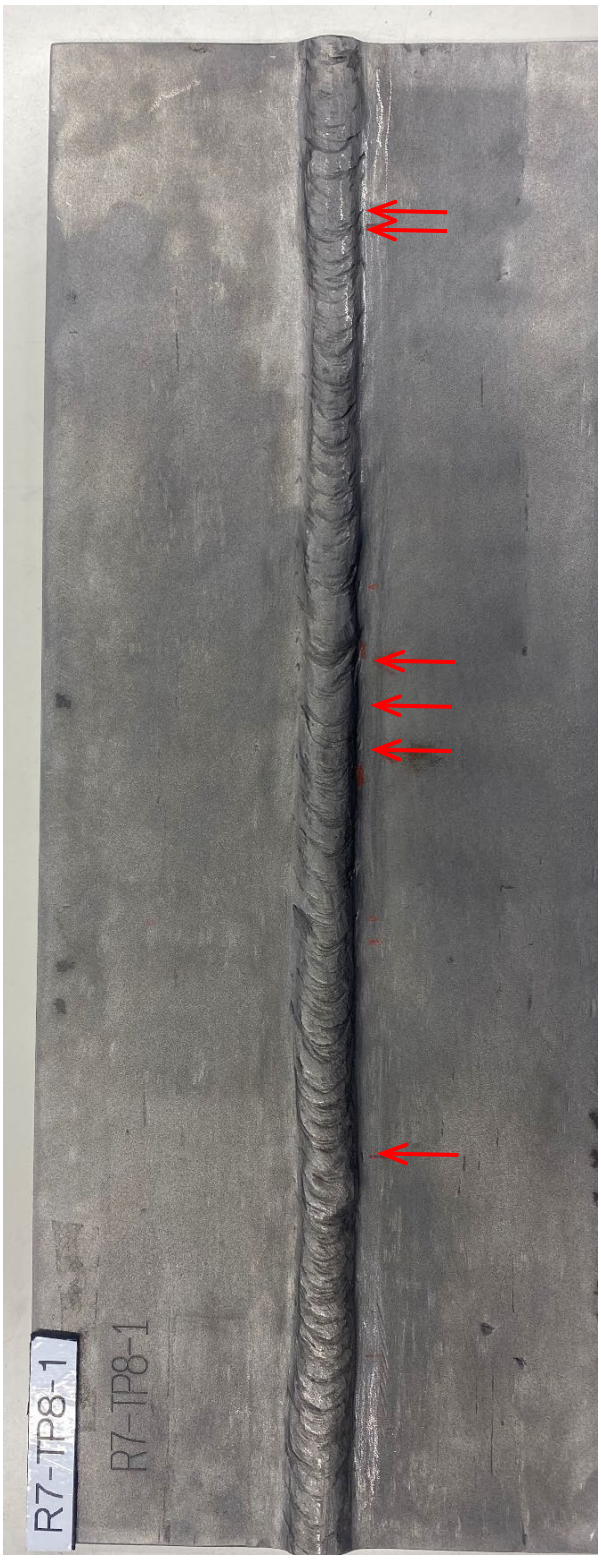


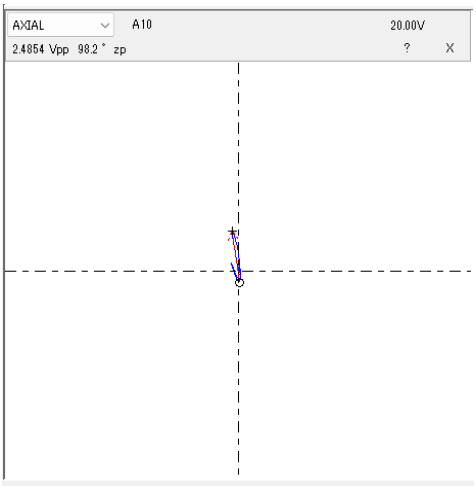
（a）S89-2（止端部）



（a）S89-3（止端部）

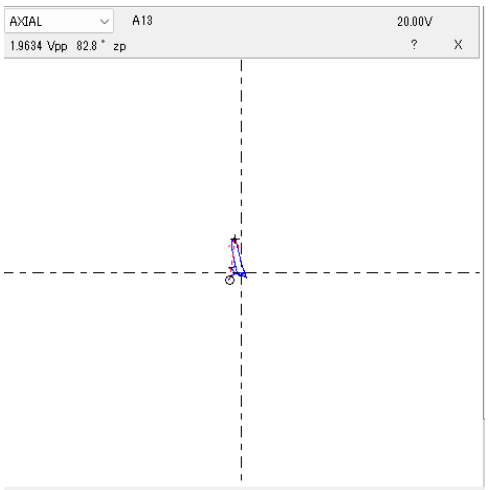


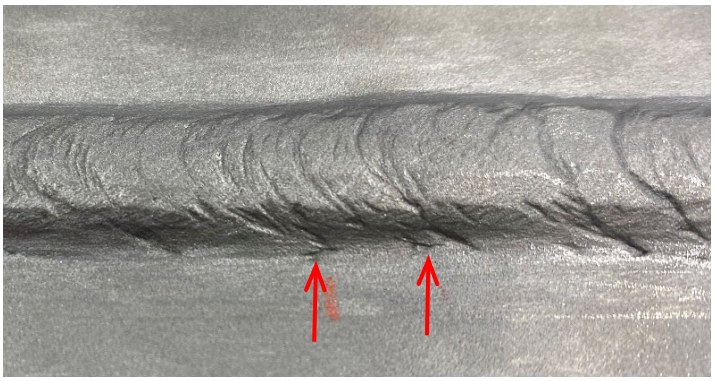






（b）形状（アンダーカット）





（c）形状（ビード、アンダーカット）

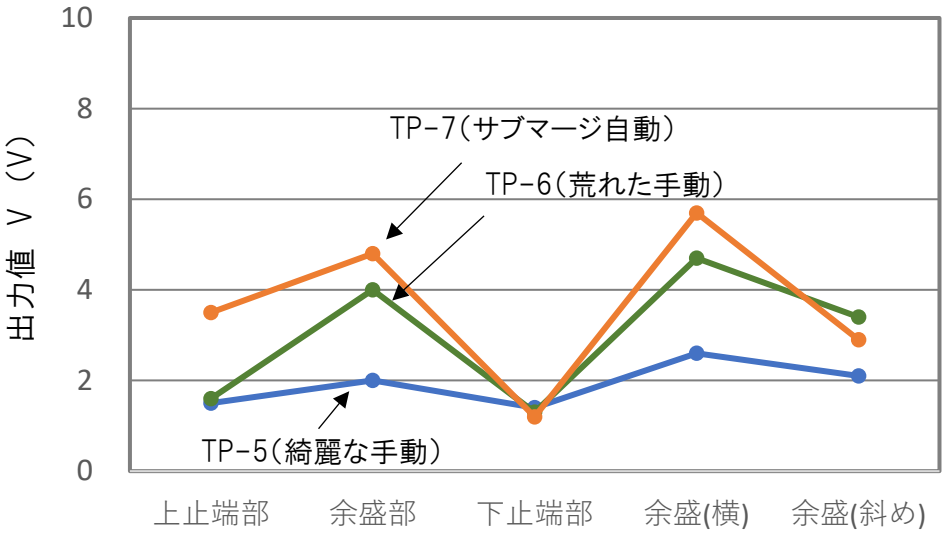
ETによる溶接部の表面形状による影響

試験条件

試験条件	チーム名	D　社		試験者	熟練者		
	年月日	2025年10月27日					
	使用機器	型式	S2G2-800				
	プローブ	型式	アレイ方式　SHAPE-LS050-TR-034-295-41P03				
	試験片	番号	TP5、TP-6、TP-7		材質	SM400A	
		形状					
	探傷器	周波数	300	感度	18dB	位相	-174.8°
		基準スリットからの出力を5Vに設定					
リフトオフ		0　mm					

試験結果

きず				出力値 (V)		
番号	形状	寸法	位置	TP-5	TP-6	TP-7
S74	矩形	長さ4.0×深さ1.5×幅0.25	上止端部	1.5	1.6	3.5
S75			余盛部	2	4.0	4.8
S76			下止端部	1.4	1.3	1.2
S77			余盛(横)	2.6	4.7	5.7
S78			余盛(斜め)	2.1	3.4	2.9



ETによる溶接部の表面形状の影響

ETによる溶接部の表面形状による影響（R7-TP5）

試験条件

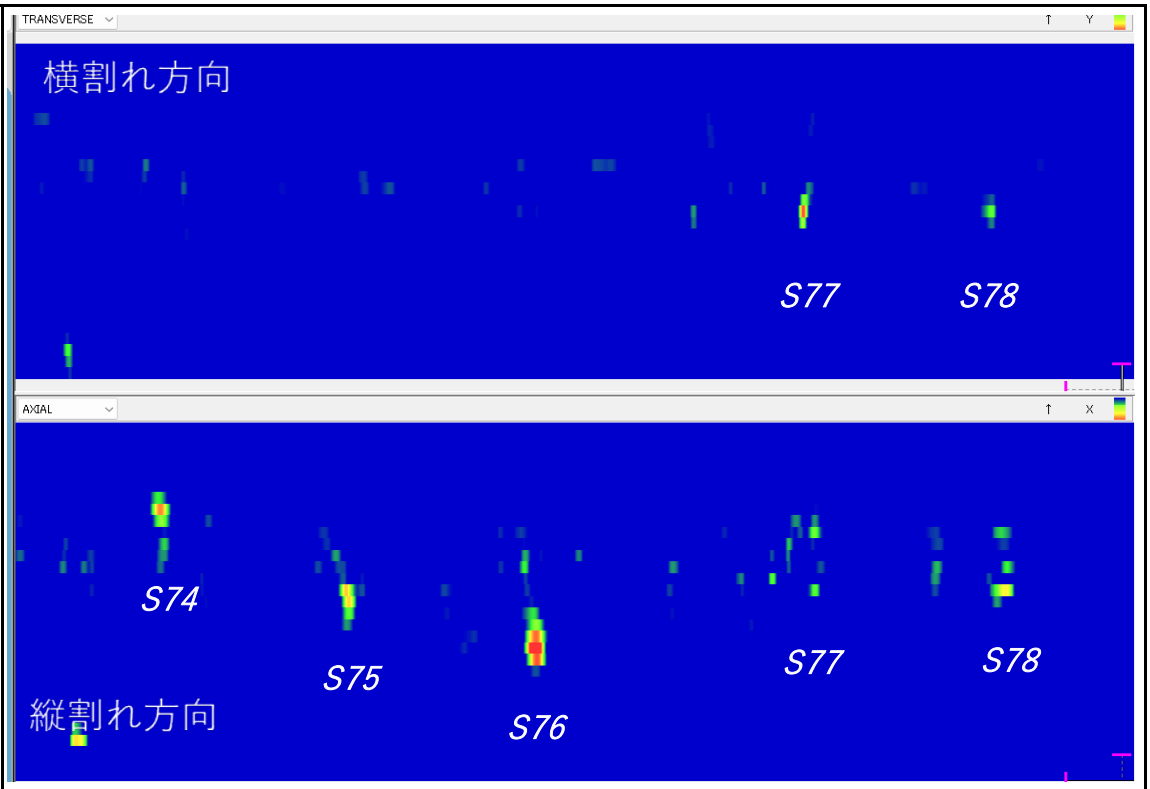
試験条件	チーム名	D　社		試験者	熟練者		
	年月日	2025年10月27日					
	使用機器	型式	S2G2-800				
	プローブ	型式	アレイ方式　SHAPE-LS050-TR-034-295-41P03				
	試験片	番号	R7-TP5-3		材質	SM400A	
		形状	重ね継手（綺麗な手動）				
	探傷器	周波数	300	感度	18dB	位相	-174.8°
		溶接部の基準スリット出力が5V程度になるようにｃｈ感度等を補正					
リフトオフ		0　mm					

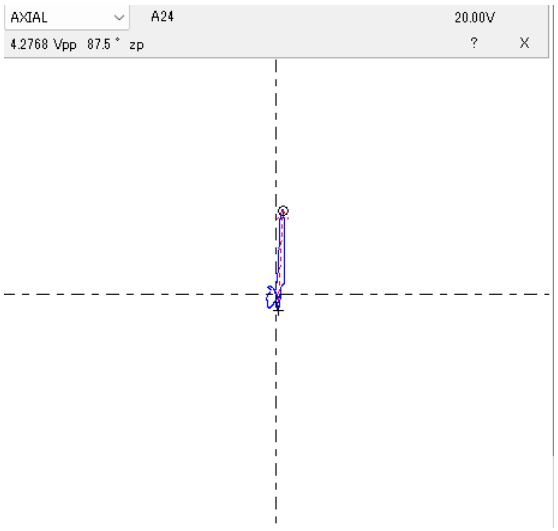
試験結果

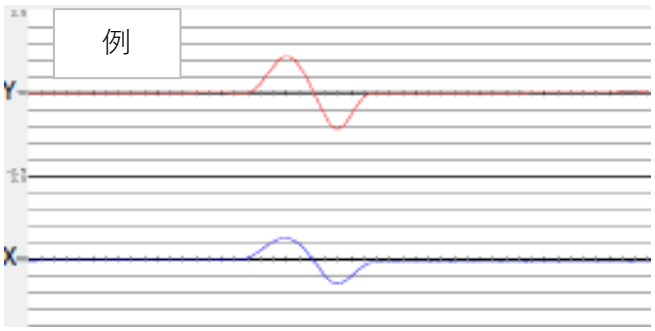
きず				出力値（V）		S/N
番号	形状	寸法	位置	SQRT(Vx²+Vy²)	ノイズ	
S74	矩形	長さ4.0×深さ1.5×幅0.25	上止端部	4.3	1.1	11.8
S75			余盛部	3.9	1.6	7.7
S76			下止端部	6.5	1.4	13.3
S77			余盛(横)	3.9	1.5	8.3
S78			余盛(斜め)	4.8	2.2	6.8

試験データ

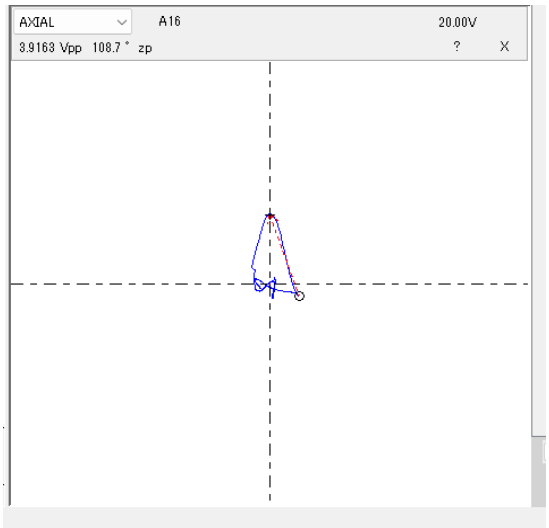
Cスコープ



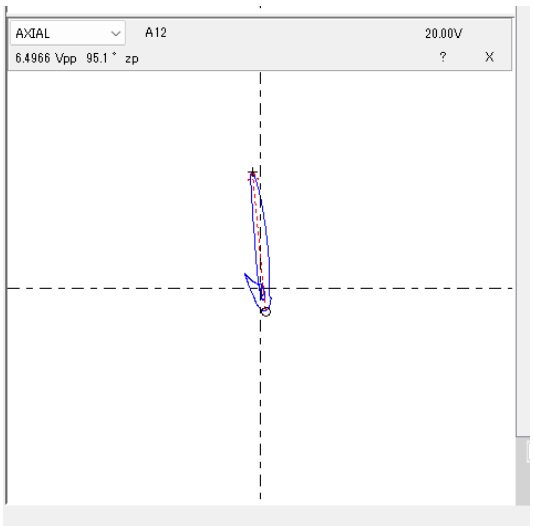




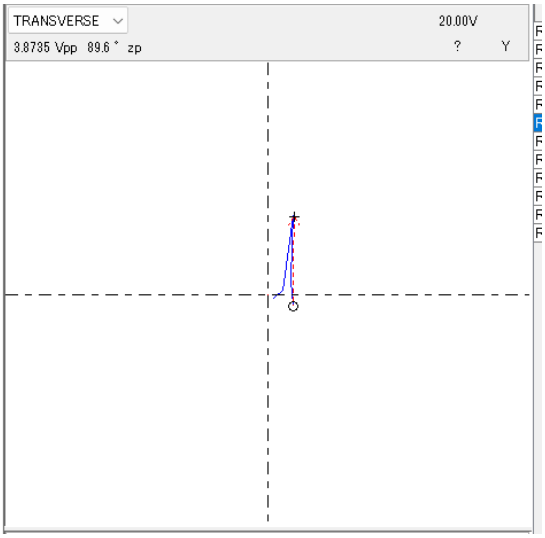
（a）S74（上止端部）



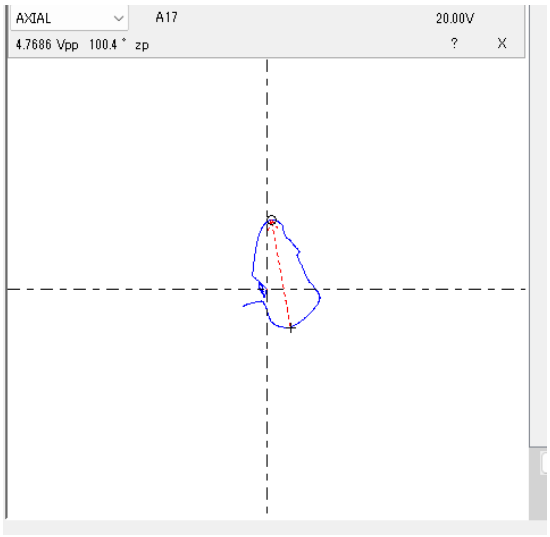
（b）S75（余盛部）



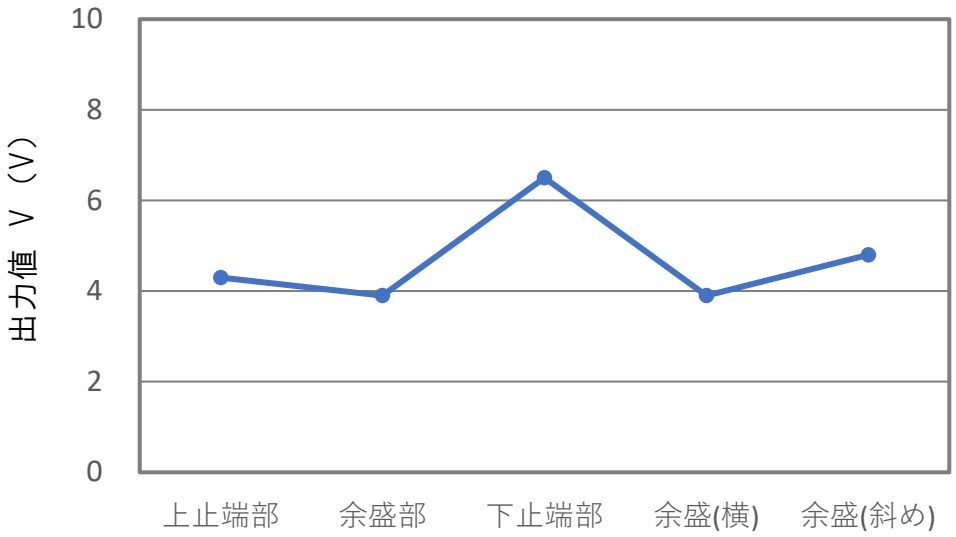
（c）S76（下止端部）



（d）S77（余盛横）



（e）S78（余盛斜め）



ETによる溶接部の表面形状の影響（TP-5）

ETによる溶接部の表面形状による影響（R7-TP6）

試験条件

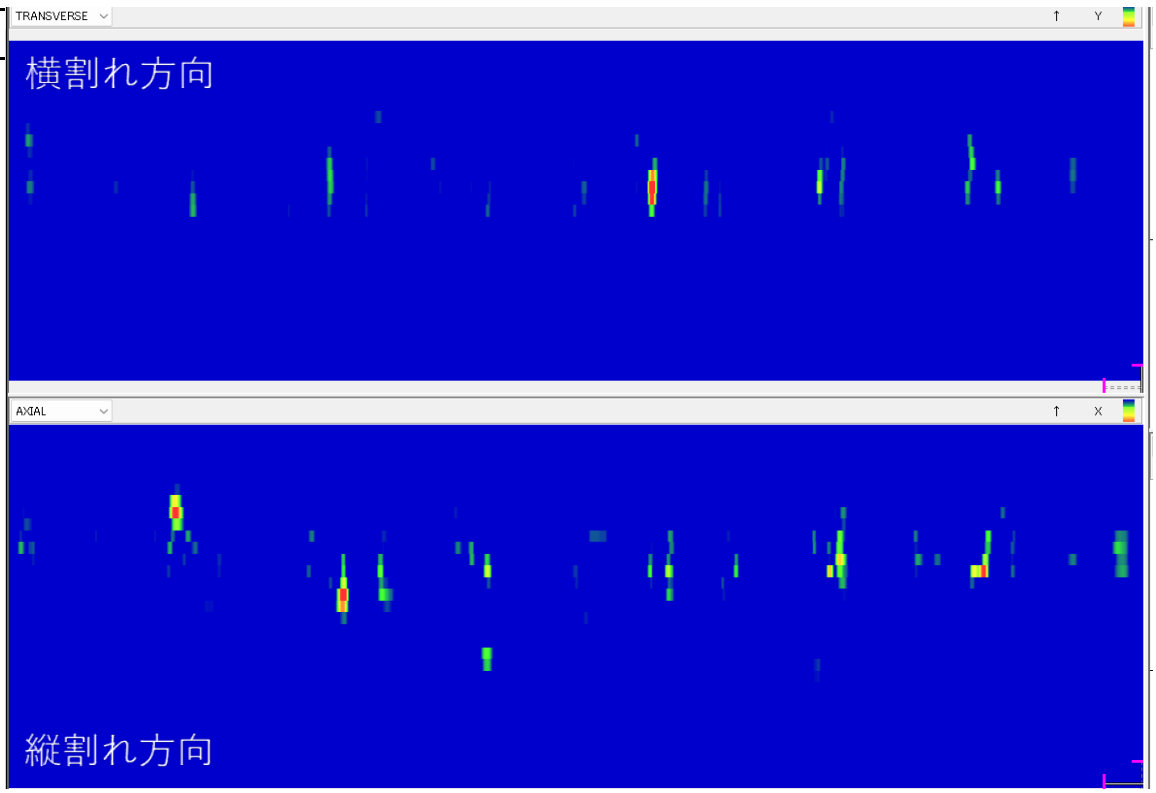
試験条件	チーム名	D　社		試験者	熟練者		
	年月日	2025年10月27日					
	使用機器	型式	S2G2-800				
	プローブ	型式	アレイ方式　SHAPE-LS050-TR-034-295-41P03				
	試験片	番号	R7-TP6-3		材質	SM400A	
		形状	重ね継手（荒れた手動）				
	探傷器	周波数	300	感度	18dB	位相	-174.8°
		溶接部の基準スリット出力が5V程度になるようにｃｈ感度等を補正					
リフトオフ		0　mm					

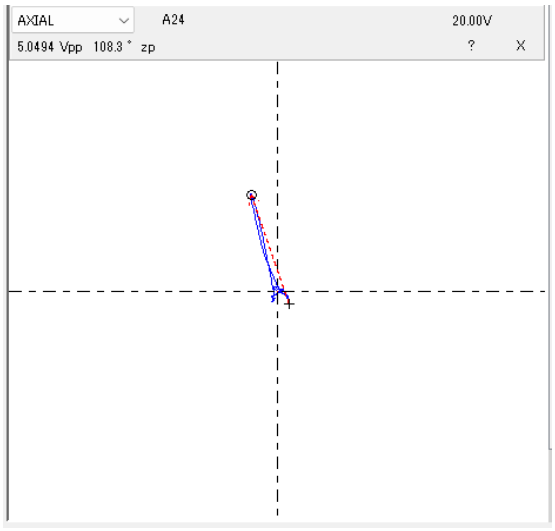
試験結果

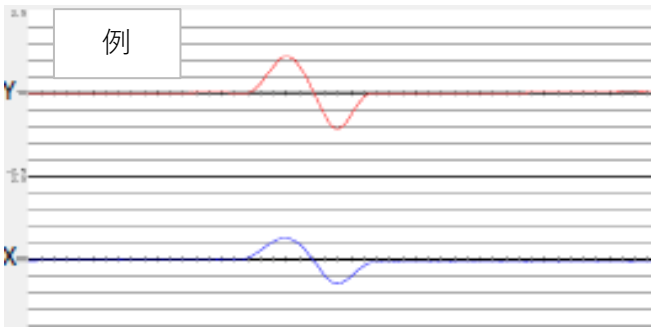
きず				出力値（V）		S/N
番号	形状	寸法	位置	SQRT(Vx²+Vy²)	ノイズ	
S79	矩形	長さ4.0×深さ1.5×幅0.25	上止端部	5.0	2.1	7.5
S80			余盛部	6.5	2.8	7.3
S81			下止端部	2.6	1.2	6.7
S82			余盛(横)	6.0	2.1	9.1
S83			余盛(斜め)	5.7	2.3	7.9

試験データ

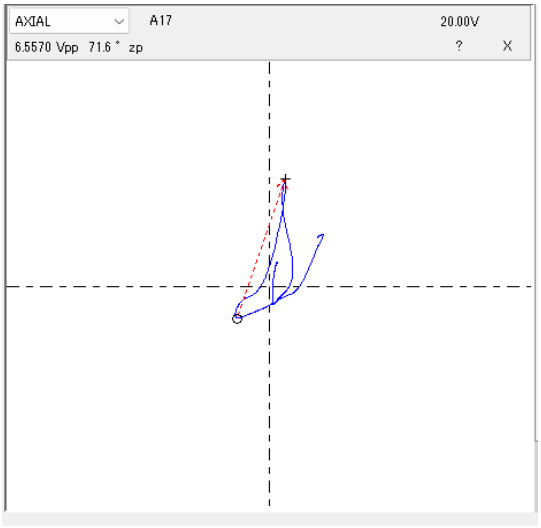
Cスコープ



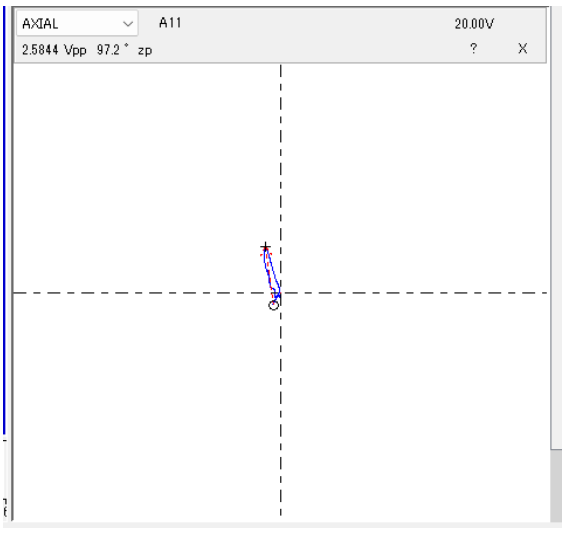




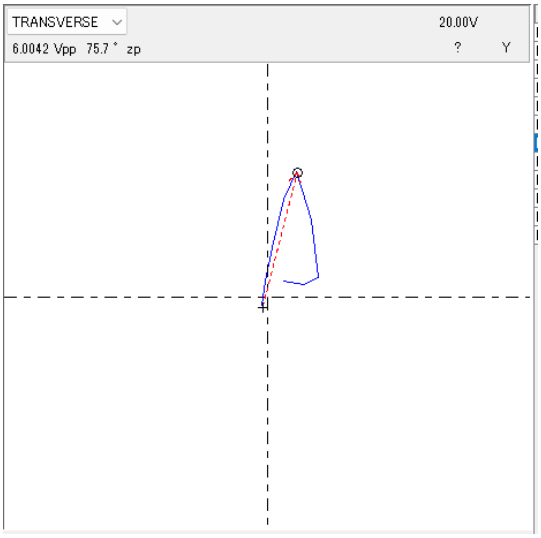
（a）S79（上止端部）



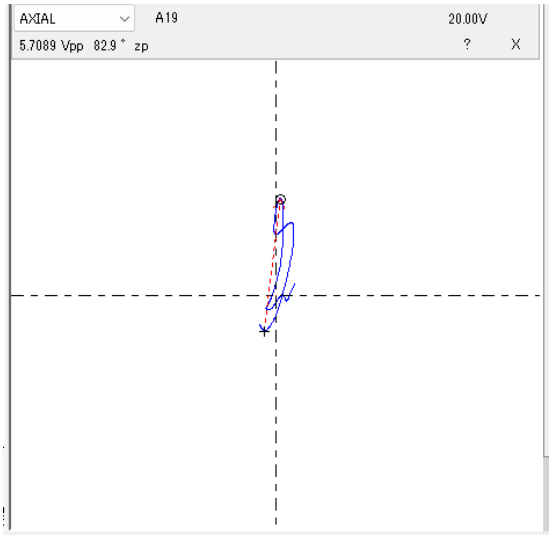
（b）S80（余盛部）



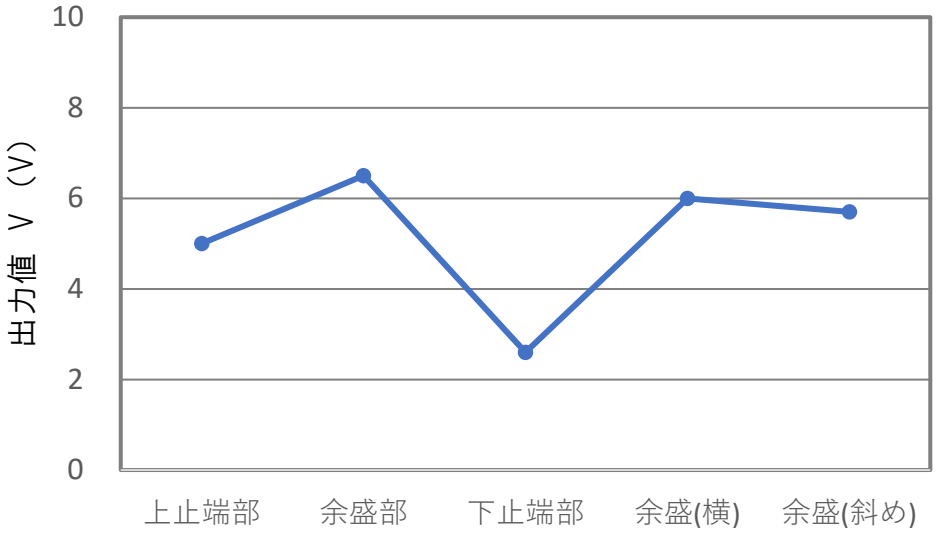
（c）S81（下止端部）



（d）S82（余盛横）



（e）S83（余盛斜め）



ETによる溶接部の表面形状の影響（TP-6）

ETによる溶接部の表面形状による影響（R7-TP7）

試験条件

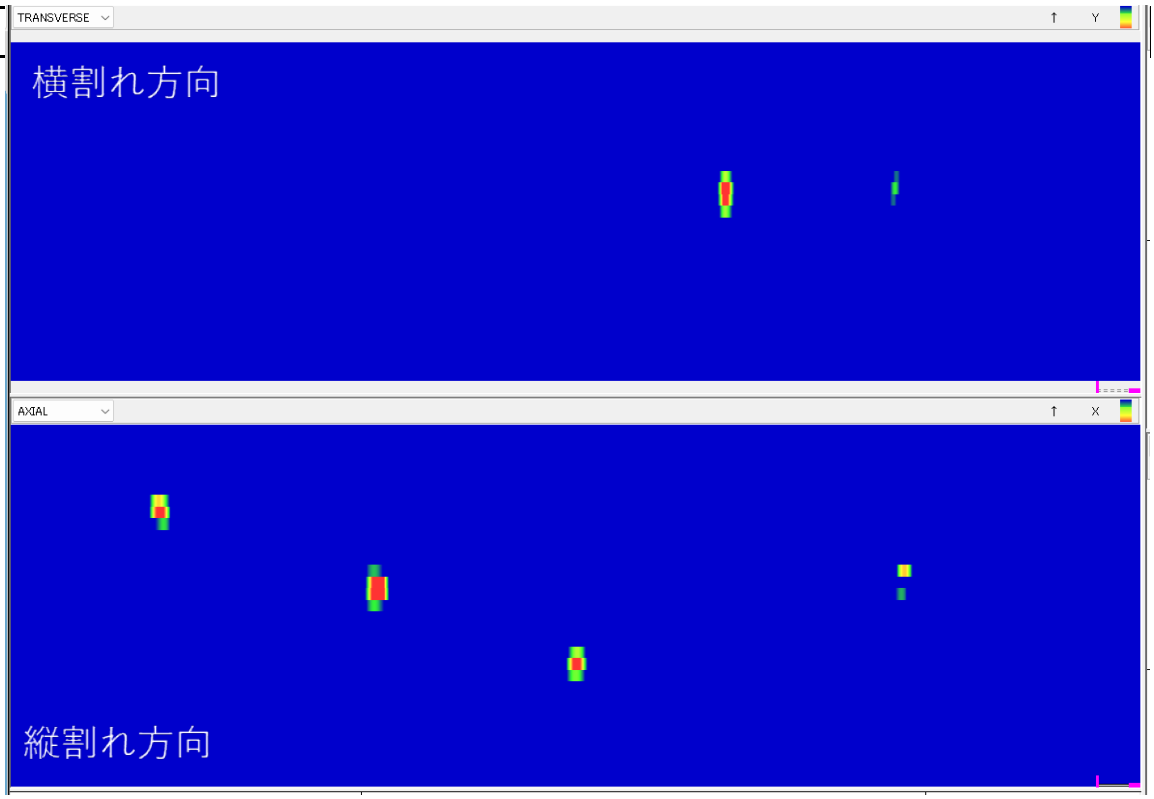
試験条件	チーム名	D　社		試験者	熟練者		
	年月日	2025年10月27日					
	使用機器	型式	S2G2-800				
	プローブ	型式	アレイ方式　SHAPE-LS050-TR-034-295-41P03				
	試験片	番号	R7-TP7-3		材質	SM400A	
		形状	重ね継手（サブマージ自動）				
	探傷器	周波数	300	感度	18dB	位相	-174.8°
		溶接部の基準スリット出力が5V程度になるようにｃｈ感度等を補正					
リフトオフ		0　mm					

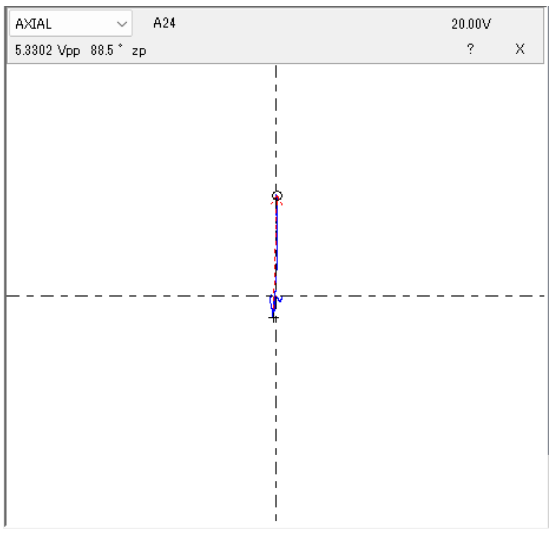
試験結果

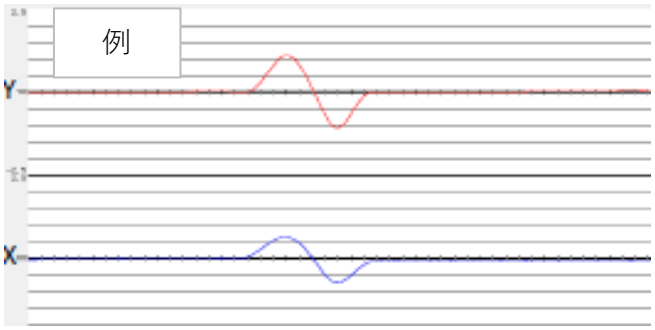
きず				出力値（V）		S/N
番号	形状	寸法	位置	SQRT(Vx²+Vy²)	ノイズ	
S84	矩形	長さ4.0×深さ1.5×幅0.25	上止端部	5.3	0.7	17.6
S85			余盛部	6.7	1.3	14.2
S86			下止端部	5.3	0.7	17.6
S87			余盛(横)	5.6	0.7	18.1
S88			余盛(斜め)	3.7	1.3	9.1

試験データ

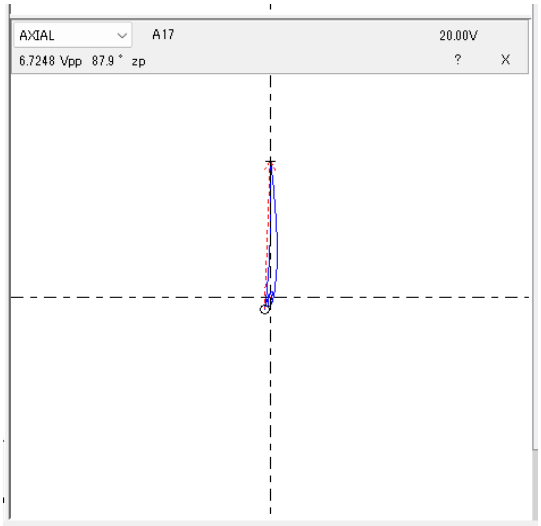
Cスコープ



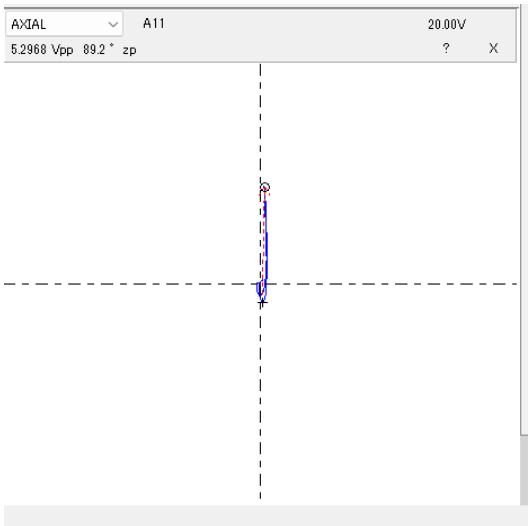




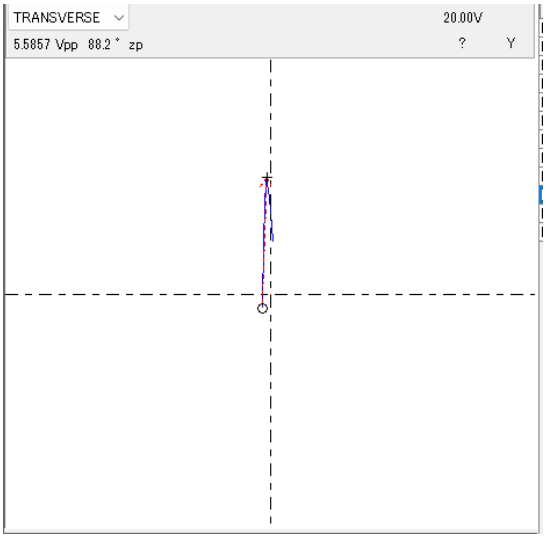
（a）S84（上止端部）



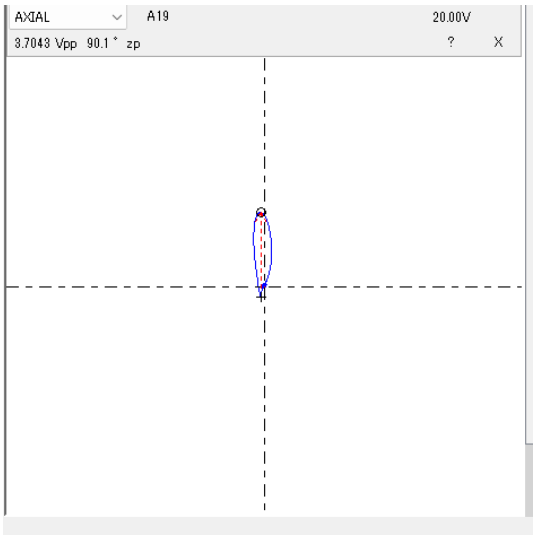
（b）S85（余盛部）



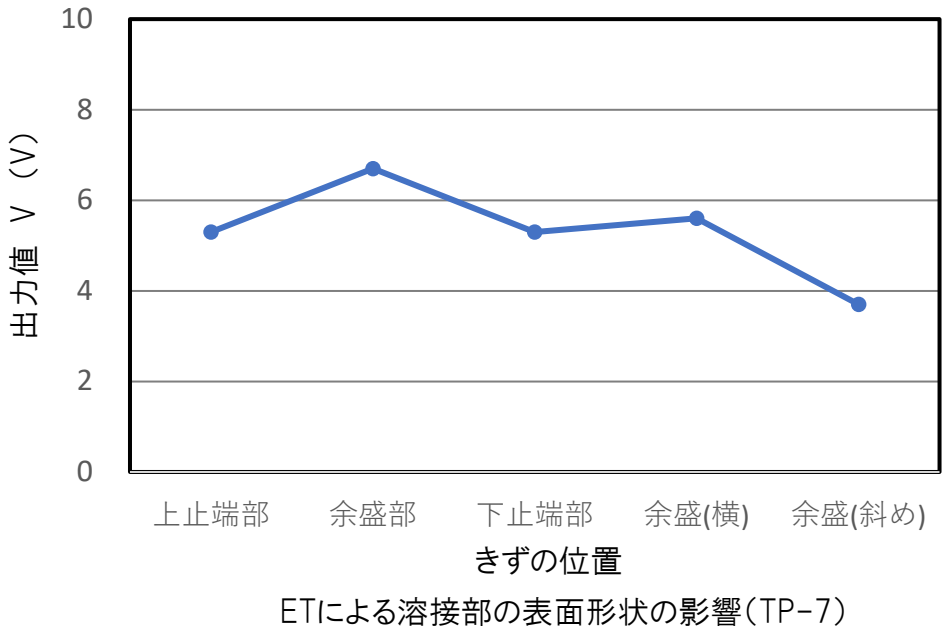
（c）S86（下止端部）



（d）S87（余盛横）



（e）S88（余盛斜め）



ETによる溶接部の表面形状の影響（TP-7）

溶接部の表面形状による影響（R7-TP8）

試験条件

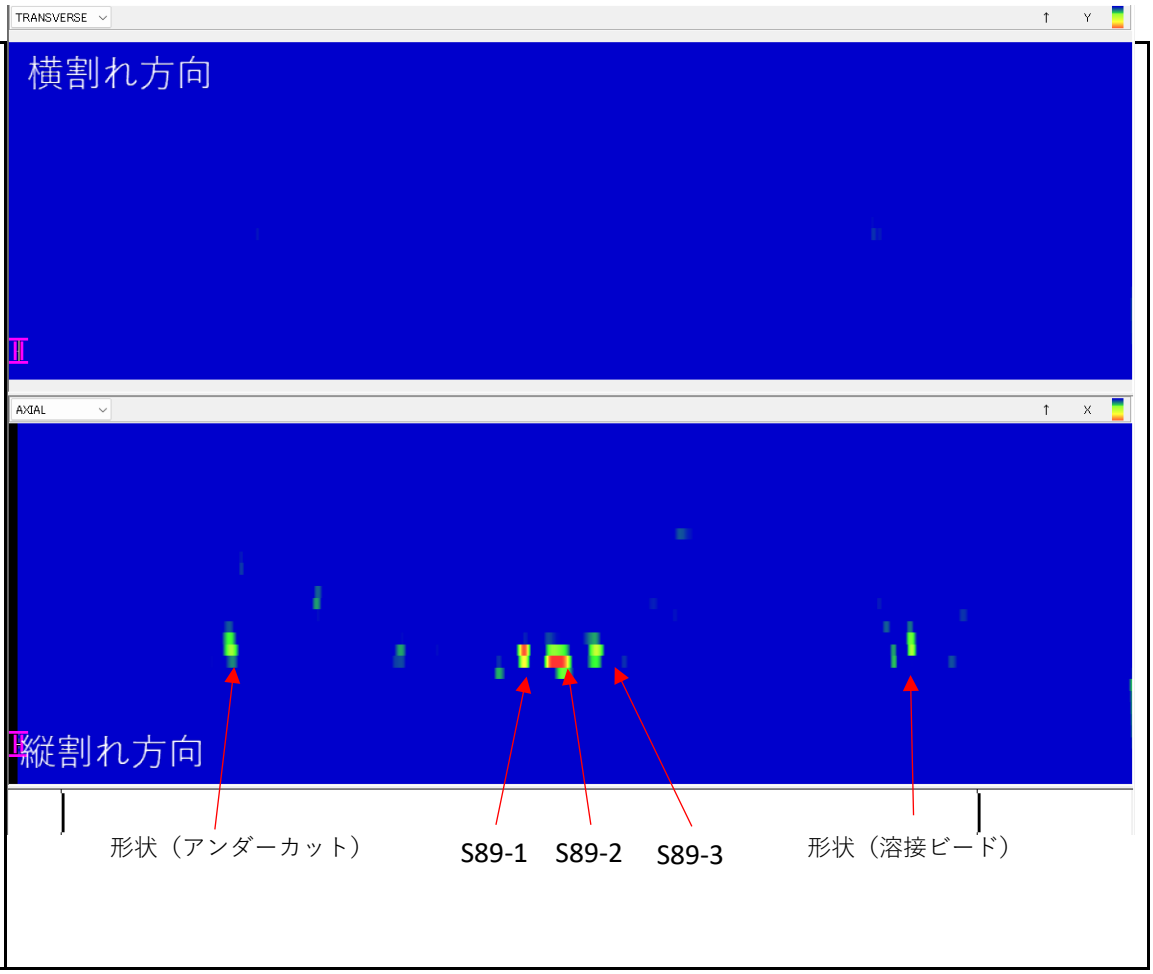
試験条件	チーム名	D　社		試験者	熟練者		
	年月日	2025年　　月　　日					
	使用機器	型式	S2G2-800				
	プローブ	型式	アレイ方式　SHAPE-LS050-TR-034-295-41P03				
	試験片	番号	R7-TP8		材質	SM400A	
		形状	突合せ継手				
	探傷器	周波数	300kHz	感度	18dB	位相	-174.8°
		溶接部の基準スリット出力が5V程度になるようにｃｈ感度等を補正					
リフトオフ		0　mm					

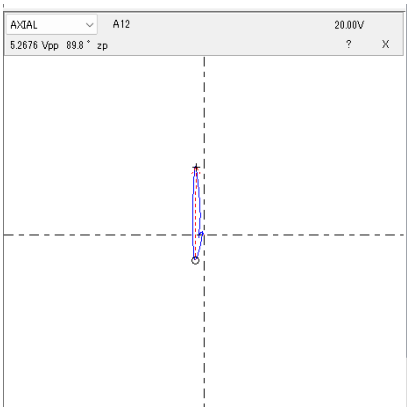
試験結果

きず				出力値（V）		S/N
番号	形状	寸法	位置	SQRT(Vx²+Vy²)	ノイズ	
S89	ー	長さ×深さ				
S89			〃	5.90	2.68	6.9
S89			〃	3.83	-	-
アンダーカット			〃	3.77	-	-

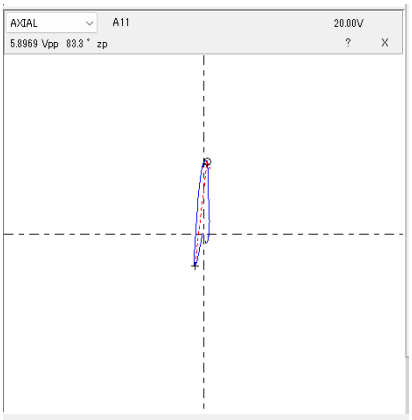
試験データ

Cスコープ

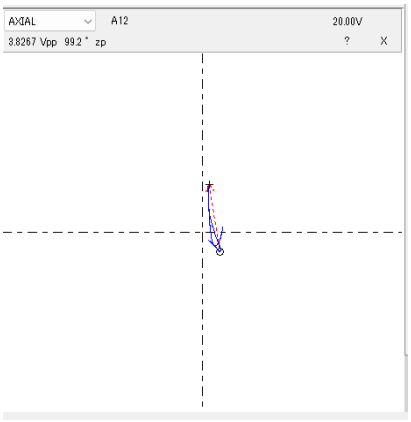




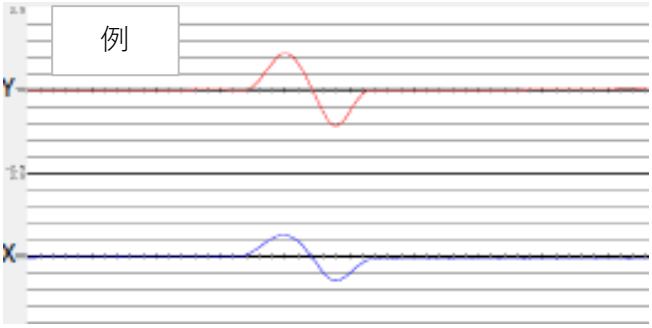
（a）S89-1（止端部）

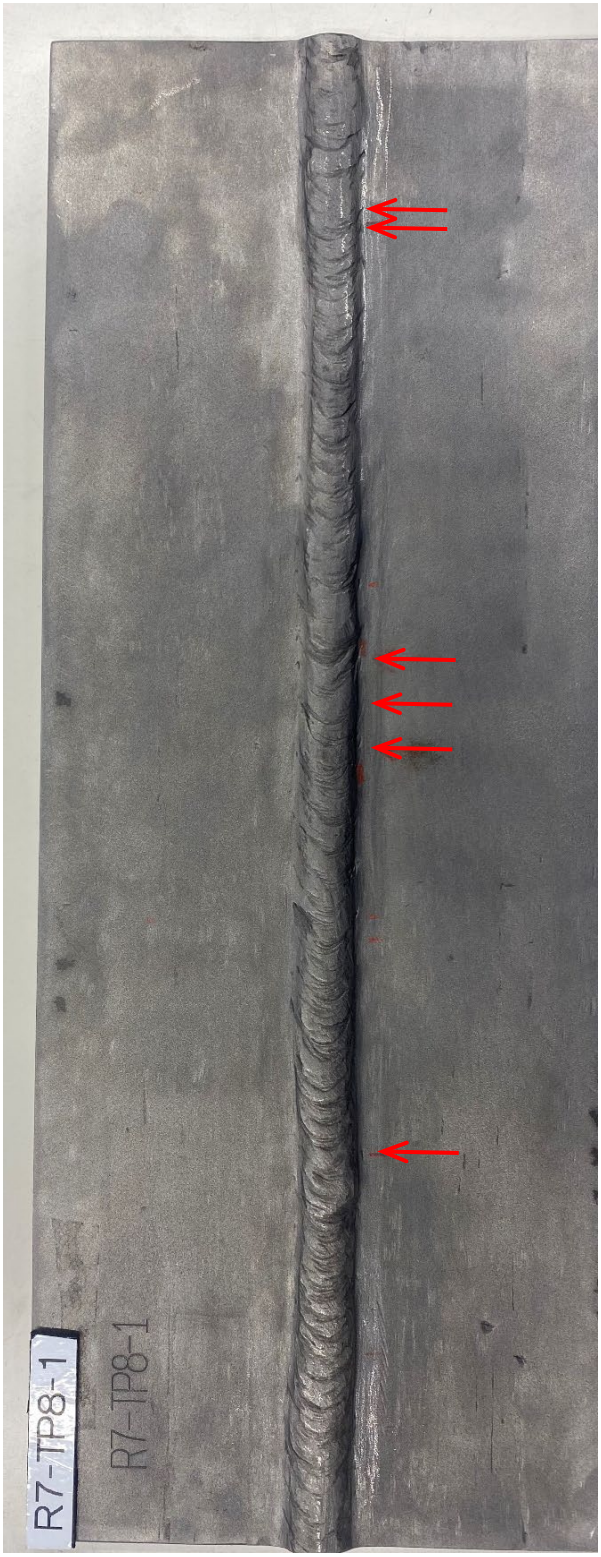


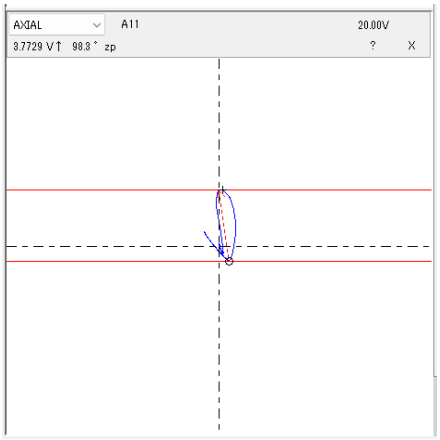
（a）S89-2（止端部）



（a）S89-3（止端部）

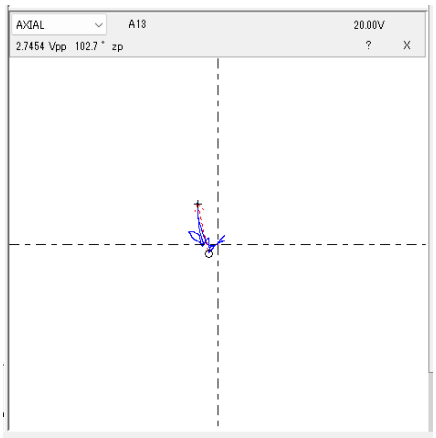


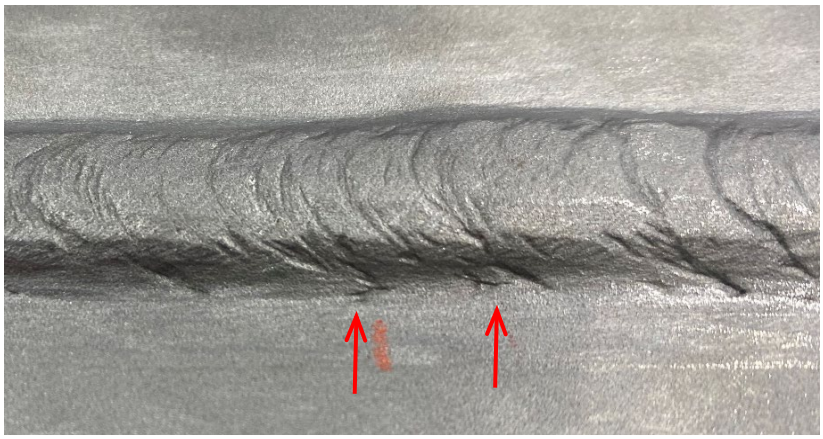






（b）形状（アンダーカット）





（c）形状（ビード、アンダーカット）

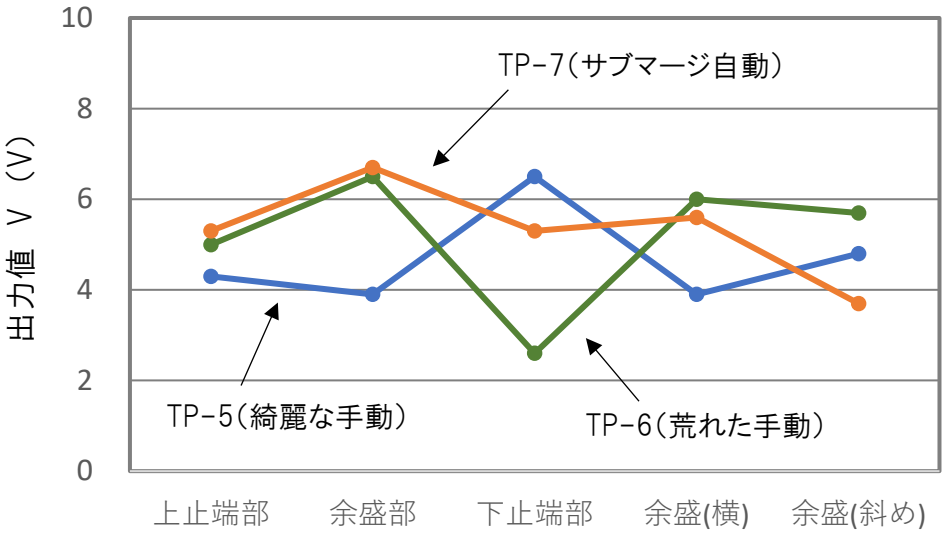
ETによる溶接部の表面形状による影響

試験条件

試験条件	チーム名	D　社		試験者	熟練者		
	年月日	2025年10月27日					
	使用機器	型式	S2G2-800				
	プローブ	型式	アレイ方式　SHAPE-LS050-TR-034-295-41P03				
	試験片	番号	TP5、TP-6、TP-7		材質	SM400A	
		形状					
	探傷器	周波数	300	感度	18dB	位相	-174.8°
		溶接部の基準スリット出力が5V程度になるようにｃｈ感度等を補正					
リフトオフ		0　mm					

試験結果

きず				出力値 (V)		
番号	形状	寸法	位置	TP-5	TP-6	TP-7
S74	矩形	長さ4.0×深さ1.5×幅0.25	上止端部	4.3	5.0	5.3
S75			余盛部	3.9	6.5	6.7
S76			下止端部	6.5	2.6	5.3
S77			余盛(横)	3.9	6.0	5.6
S78			余盛(斜め)	4.8	5.7	3.7



ETによる溶接部の表面形状の影響

添付資料１２－５

ET レベル２技術者　試験記録

技術者による影響　レベル２　第１回（TP５、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S75 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S76 下止端		182	0.9	94	5.7	121	-1.5	9	22.6
S77 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S78 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		164	―	―	―	144	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

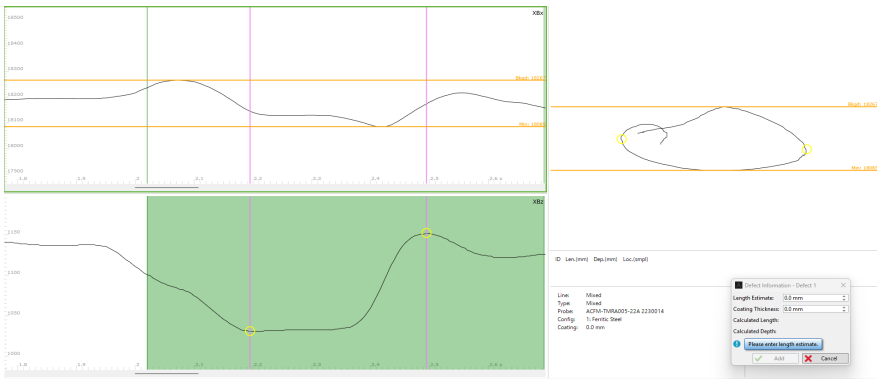
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

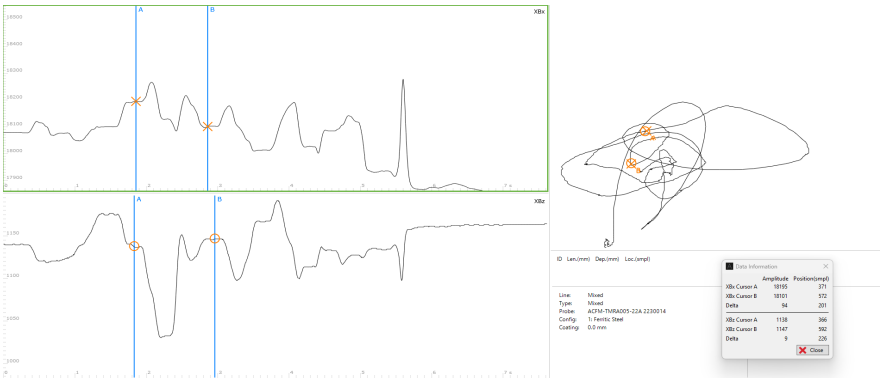
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S76

下止端





技術者による影響　レベル２　第１回（TP５、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	１　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		109	1.0	34	10.1	71	-1.0	1	37.0
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		97	ー	ー	ー	80	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

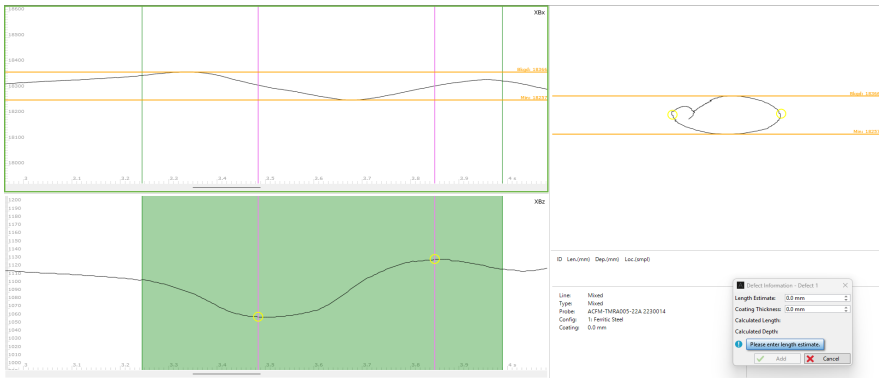
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

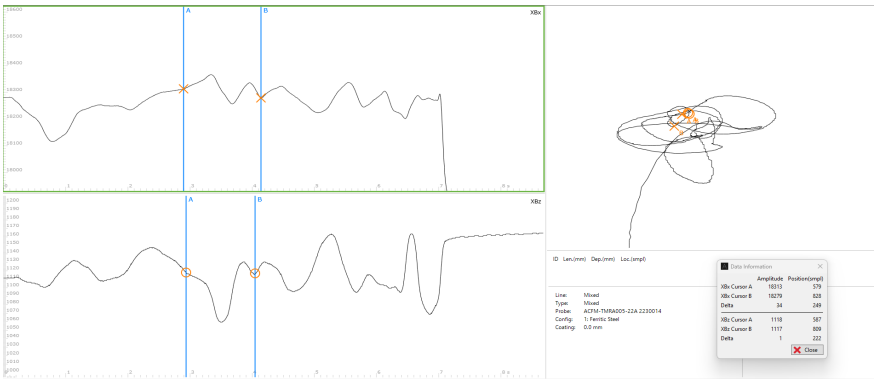
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

S76

下止端





技術者による影響　レベル２　第１回（TP５、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		52	-0.5	16	10.2	36	-3.4	10	11.1
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		55	ー	ー	ー	53	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

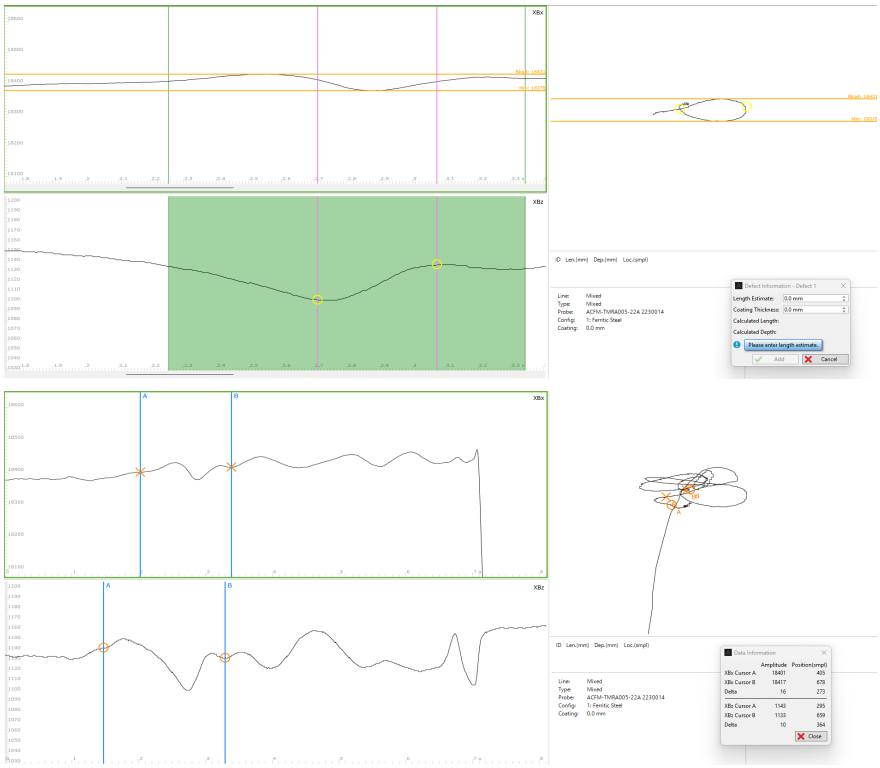
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S76

下止端



技術者による影響　レベル２　第１回（TP５、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者	ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	５ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	０、１、２　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S76 下止端		182	109	52		121	71	36	
S77 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S78 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		164	ー	ー	ー	144	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第１回（TP５、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （４×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S76 下止端		0.9	-3.5	-10.0		-1.5	-6.1	-12.0	
S77 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S78 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

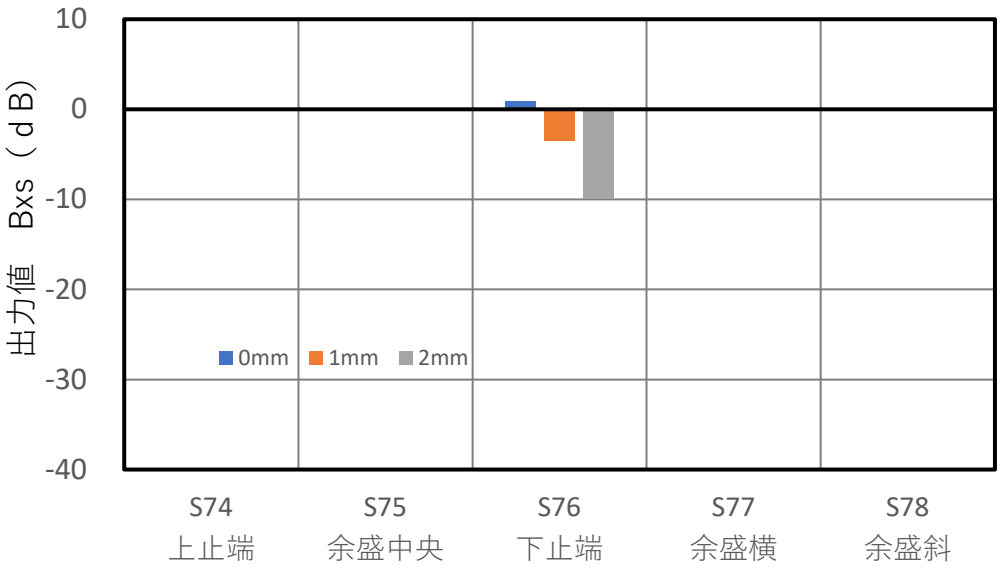
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

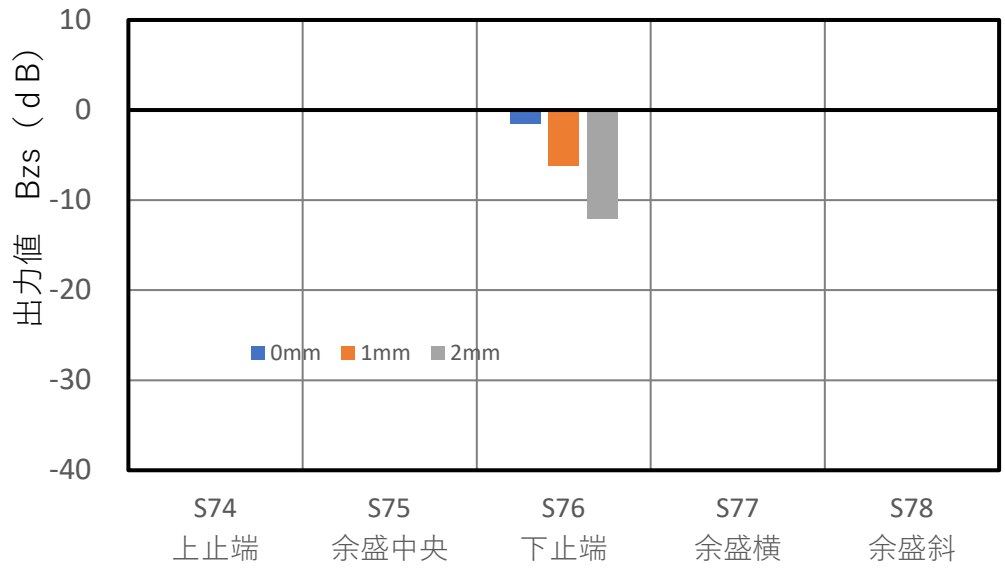
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-5、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-5、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第１回（TP５、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者	ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	５kHz			
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		302	1.4	73	12.3	188	-2.8	0	65.5
S76 下止端		221	-1.3	79	8.9	153	-4.6	58	8.4
S77 余盛横		305	1.5	55	14.9	99	-8.4	87	1.1
S78 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		258	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

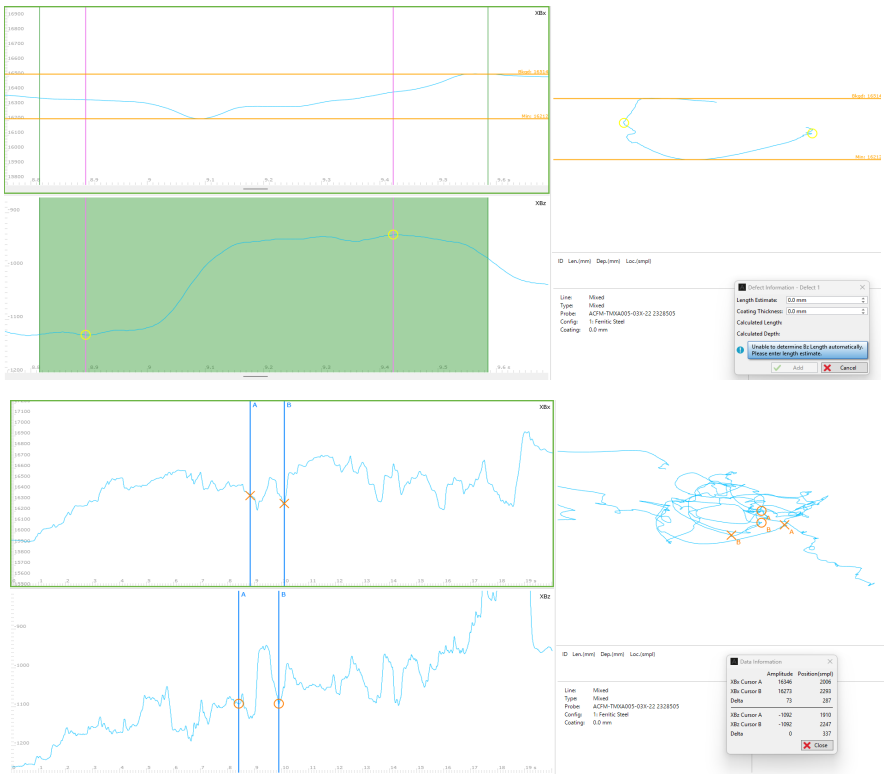
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

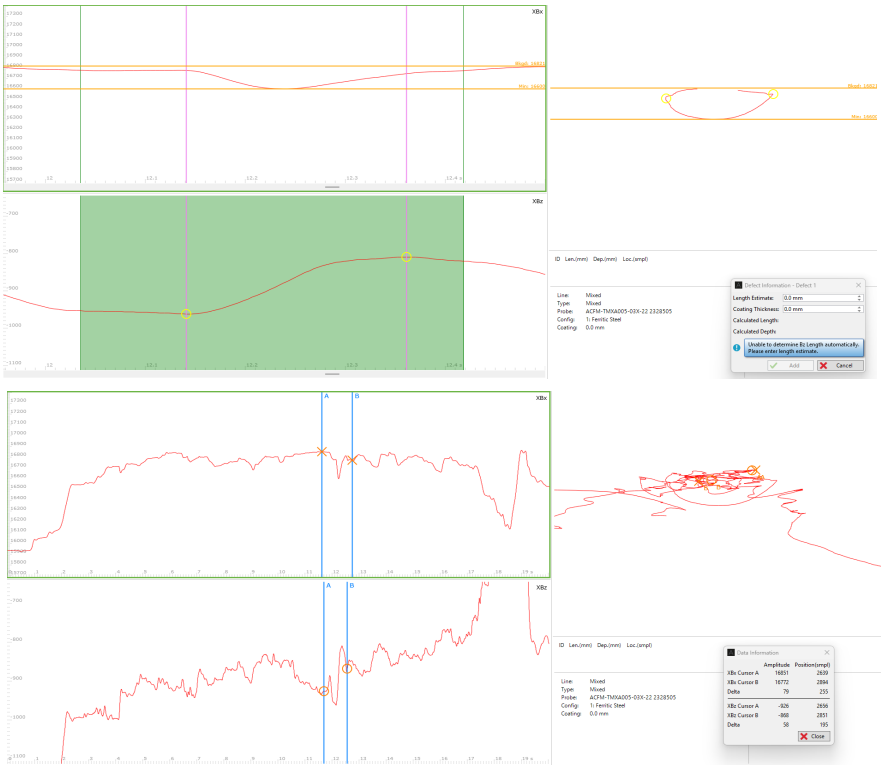
S75

余盛中央



S76

下止端



S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)

技術者による影響　レベル２　第１回（TP５、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	１　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		226	2.7	79	9.1	125	−1.0	15	18.4
S76 下止端		145	−1.1	25	15.3	98	−3.1	64	3.7
S77 余盛横		170	0.3	52	10.3	123	−1.1	11	21.0
S78 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		165	ー	ー	ー	140	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

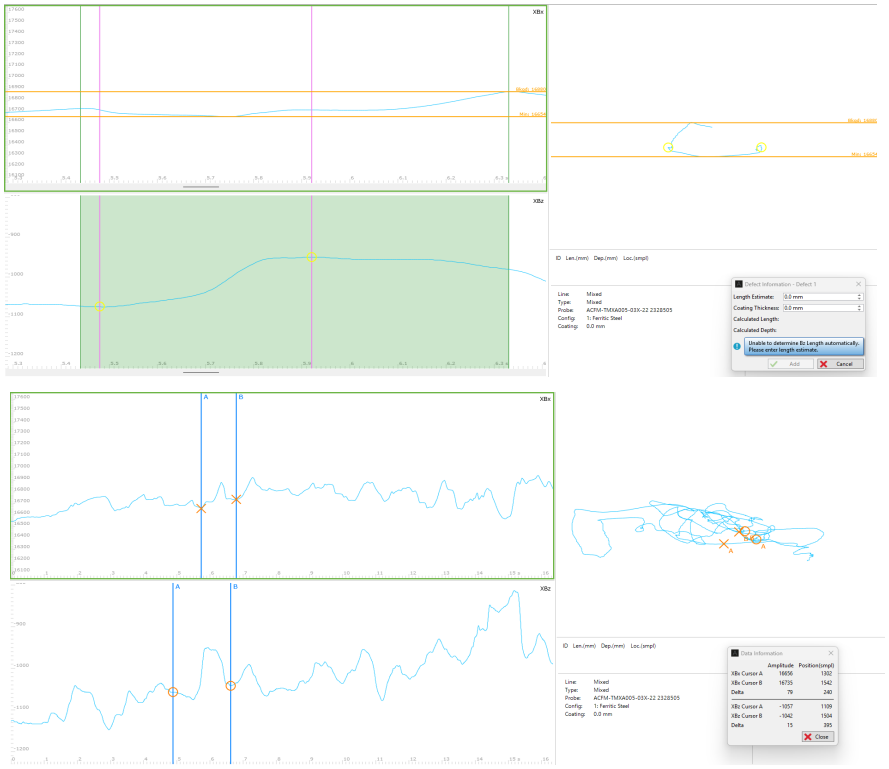
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

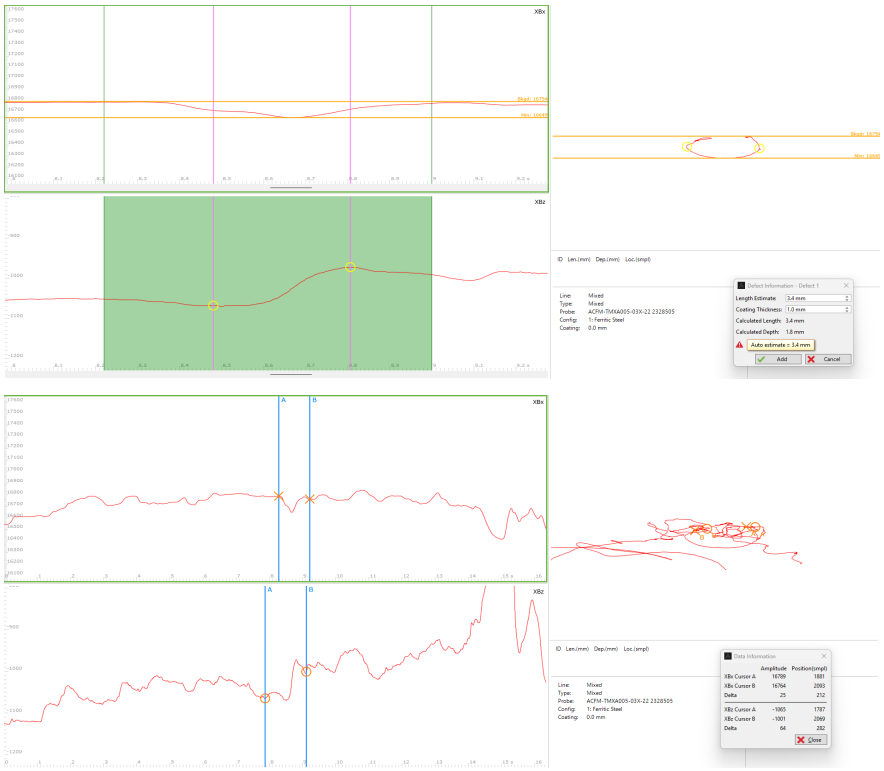
S75

余盛中央



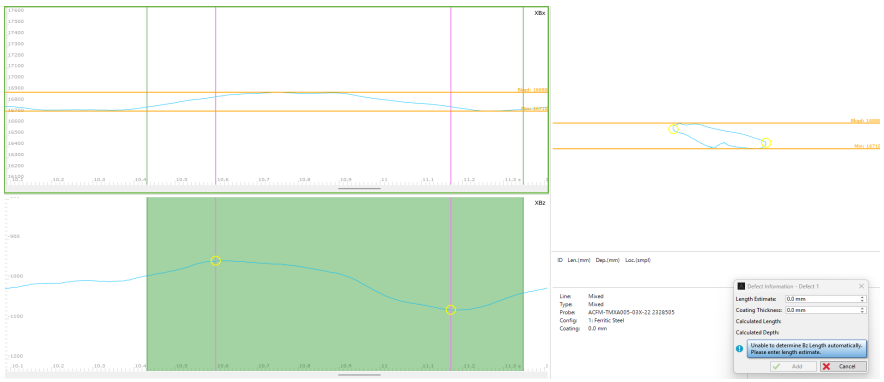
S76

下止端



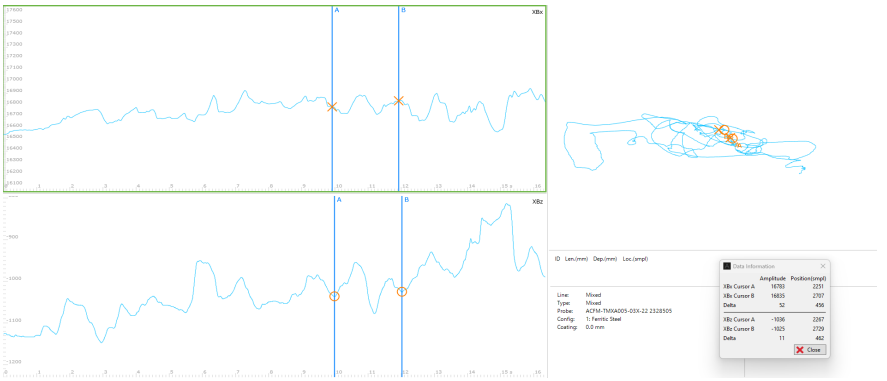
S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第１回（TP５、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者	ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	５kHz			
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		150	5.5	100	3.5	82	1.4	29	9.0
S76 下止端		81	0.1	37	6.8	55	−2.1	2	28.8
S77 余盛横		94	1.4	12	17.9	48	−3.3	14	10.7
S78 余盛斜		120	3.5	77	3.9	54	−2.3	17	10.0
S67 平板基準		80	ー	ー	ー	70	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

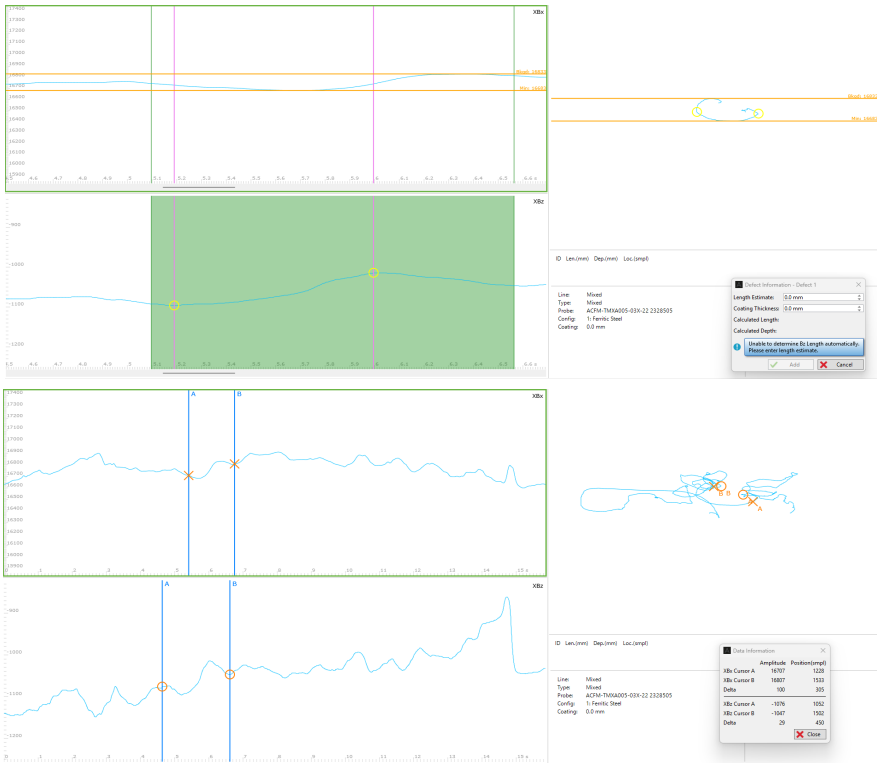
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

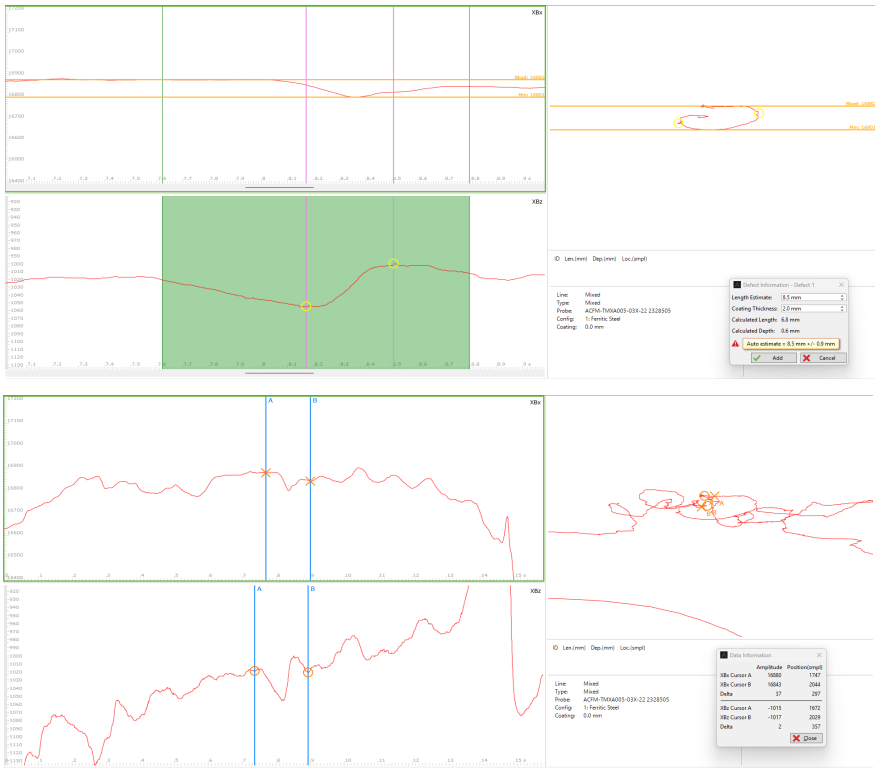
S75

余盛中央



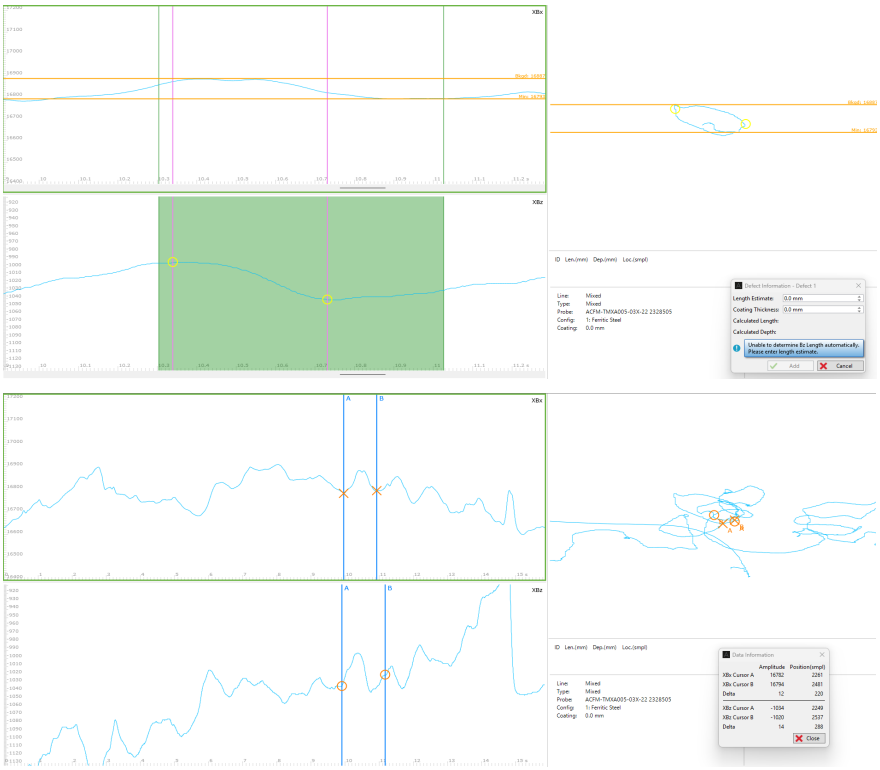
S76

下止端



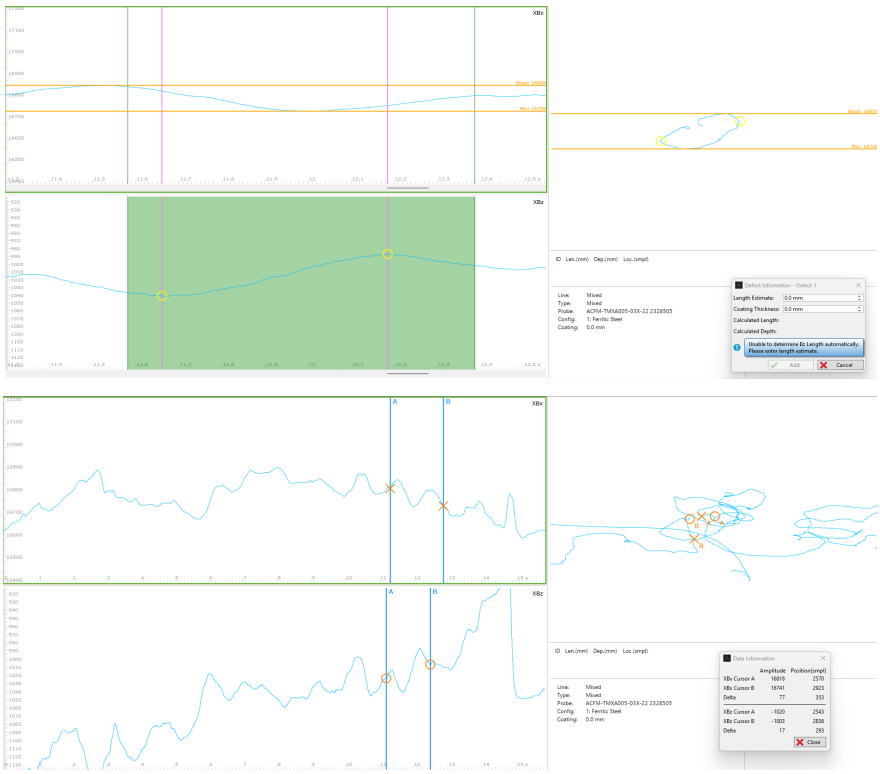
S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第１回（TP５、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		302	226	150		188	125	82	
S76 下止端		221	145	81		153	98	55	
S77 余盛横		305	170	94		99	123	48	
S78 余盛斜		×	×	120		×	×	54	
S67 平板基準		258	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第１回（TP５、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		1.4	-1.2	-4.7		-2.8	-6.4	-10.0	
S76 下止端		-1.3	-5.0	-10.1		-4.6	-8.5	-13.5	
S77 余盛横		1.5	-3.6	-8.8		-8.4	-6.5	-14.7	
S78 余盛斜		×	×	-6.6		×	×	-13.7	

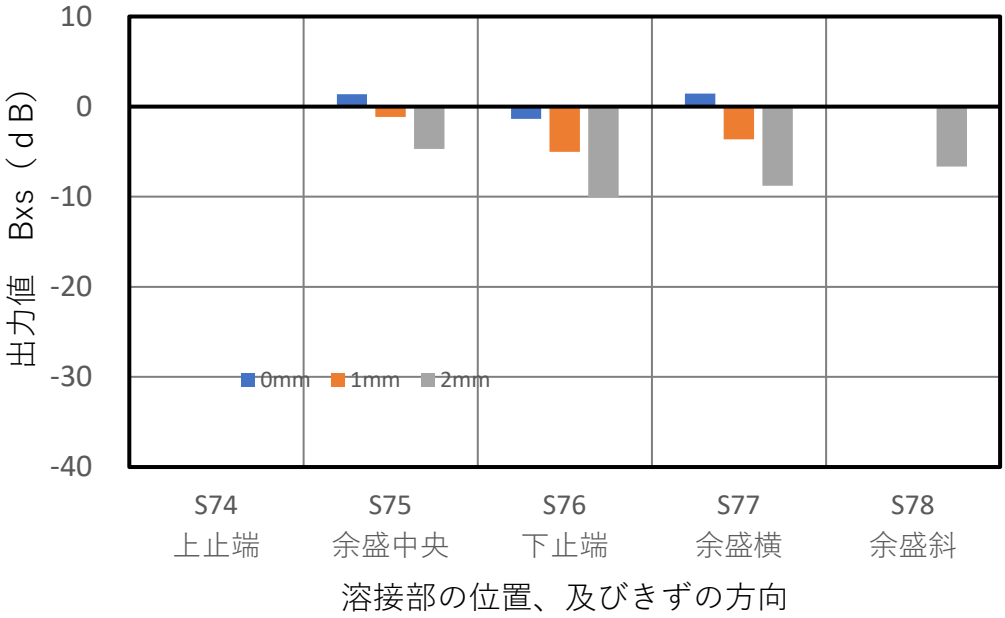
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

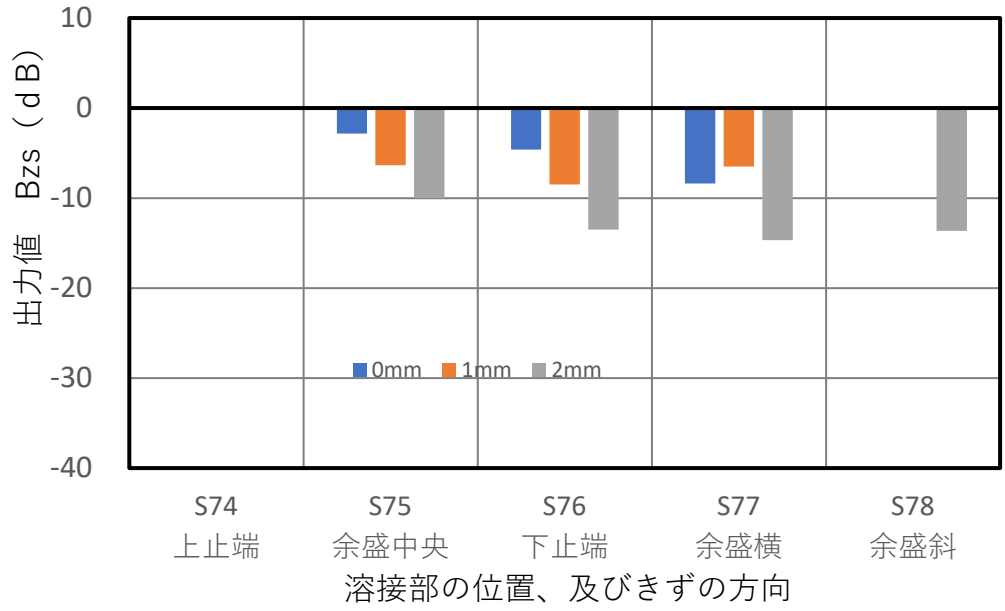
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-5、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-5、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第２回（TP５、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S75 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S76 下止端		183	1.0	10	25.2	116	-1.9	21	14.8
S77 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S78 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		164	―	―	―	144	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

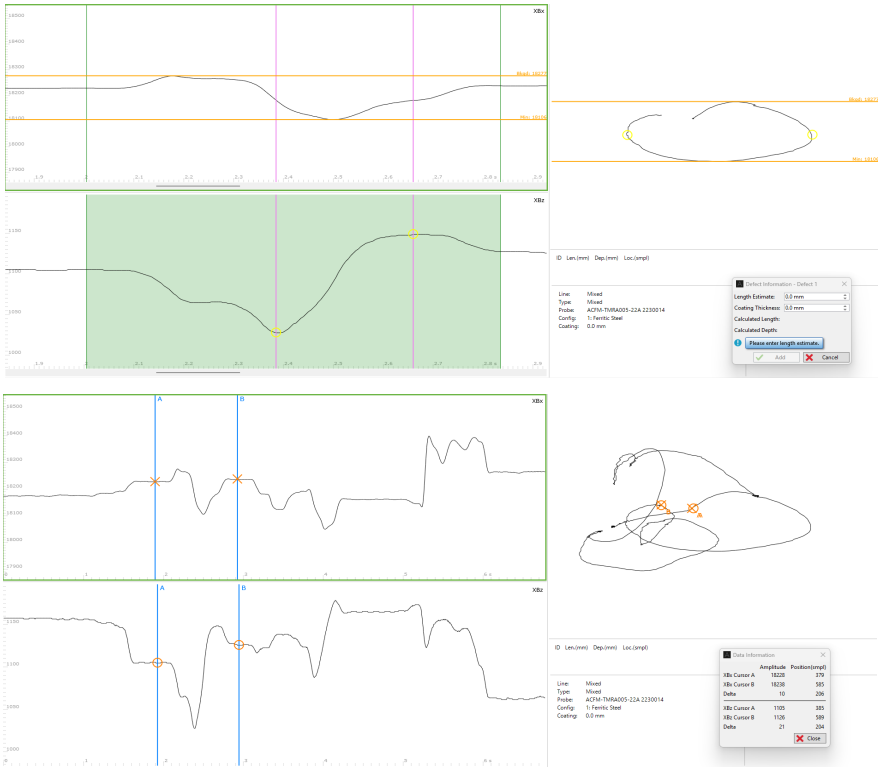
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S76

下止端



技術者による影響　レベル２　第２回（TP５、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	１　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		111	1.2	32	10.8	73	-0.8	2	31.2
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		97	ー	ー	ー	80	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

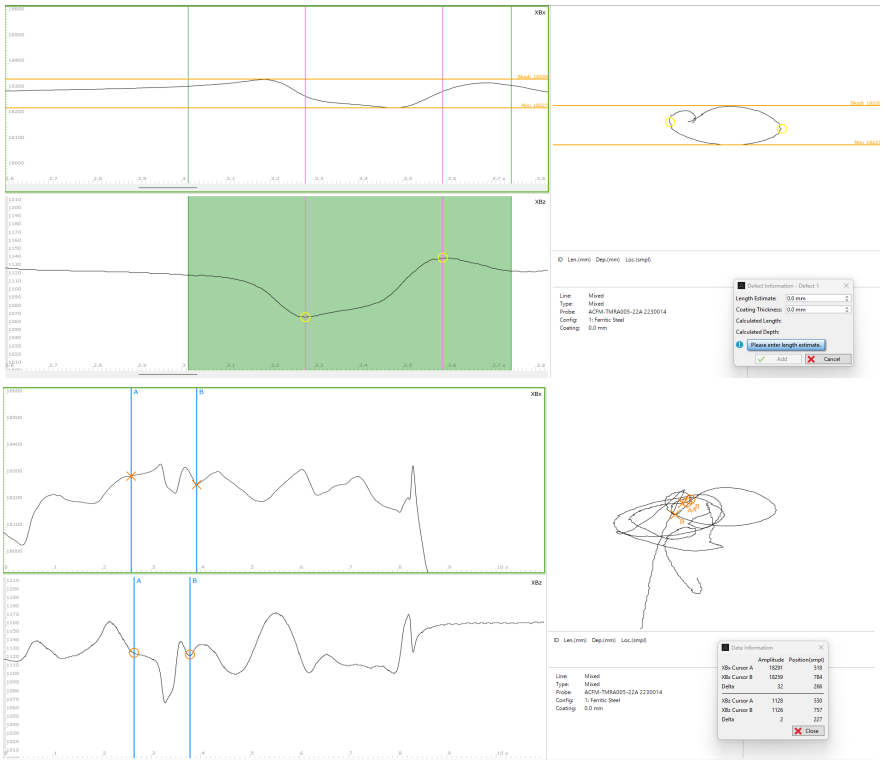
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

S76

下止端



技術者による影響　レベル２　第２回（TP５、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		55	0.0	6	19.2	36	-3.4	9	12.0
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		55	ー	ー	ー	53	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

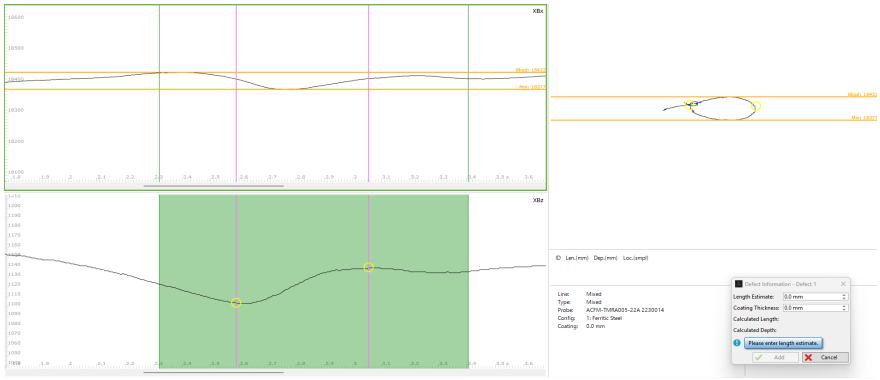
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

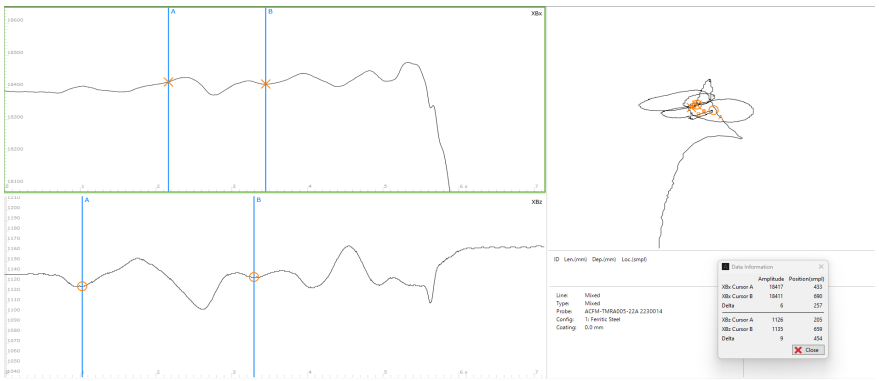
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S76

下止端





技術者による影響　レベル２　第２回（TP５、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S76 下止端		183	111	55		116	73	36	
S77 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S78 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		164	ー	ー	ー	144	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第２回（TP５、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S76 下止端		1.0	-3.4	-9.5		-1.9	-5.9	-12.0	
S77 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S78 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

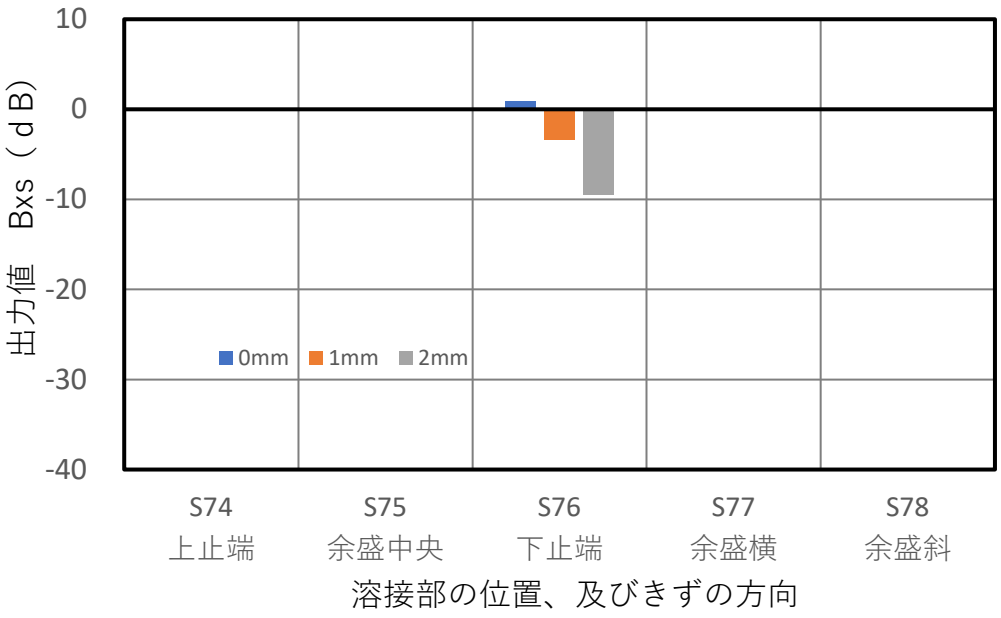
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

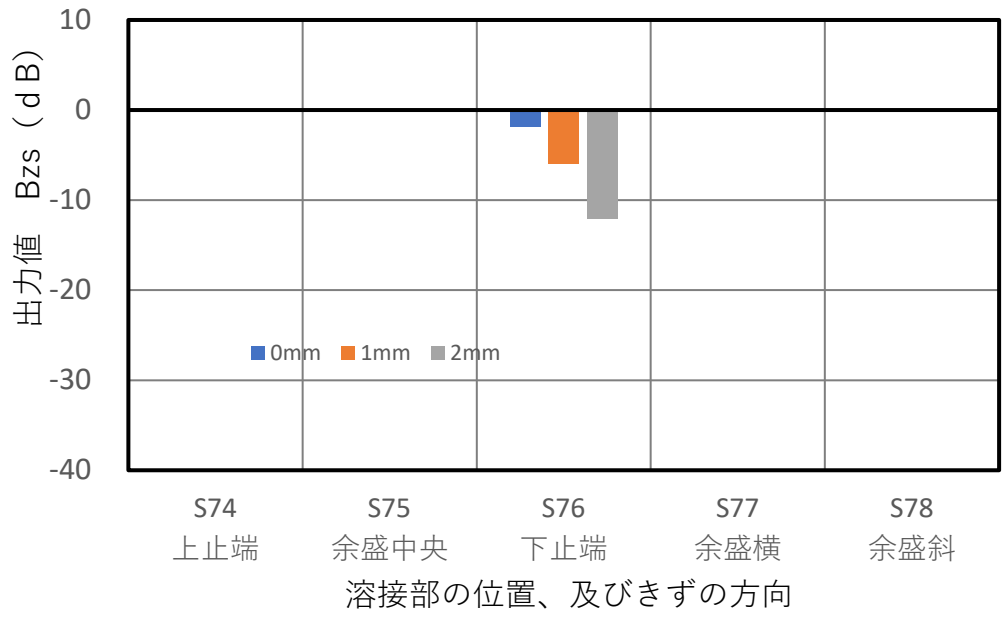
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-5、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-5、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第２回（TP５、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		×	※	×	※	×	※	×	※
S76 下止端		222	-1.3	55	12.1	159	-4.3	18	18.9
S77 余盛横		266	0.3	70	11.6	160	-4.2	77	6.4
S78 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		258	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

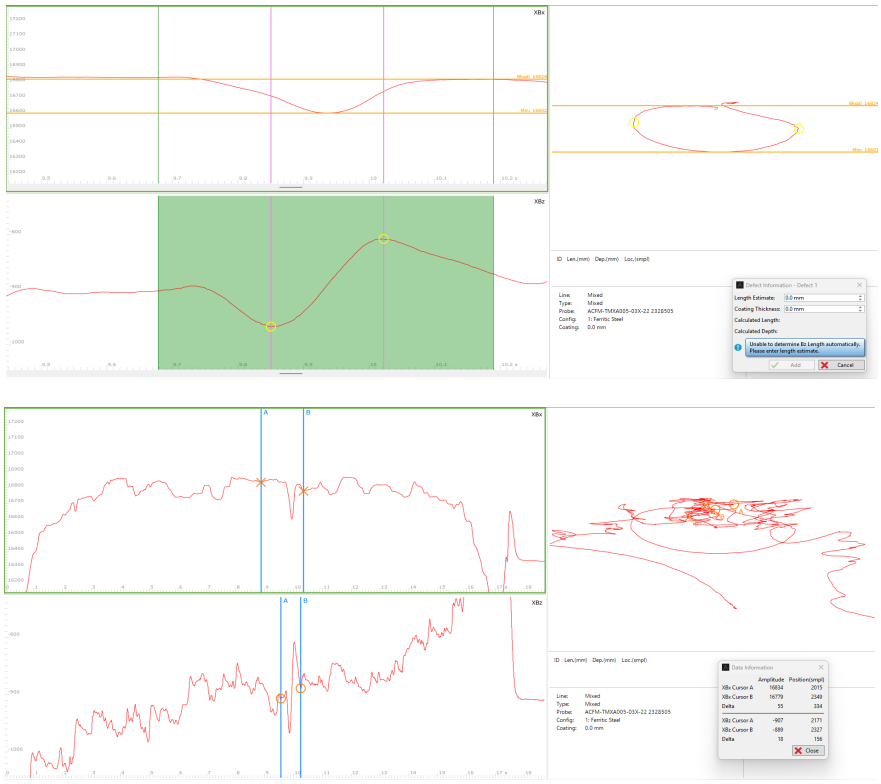
S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S75

余盛中央

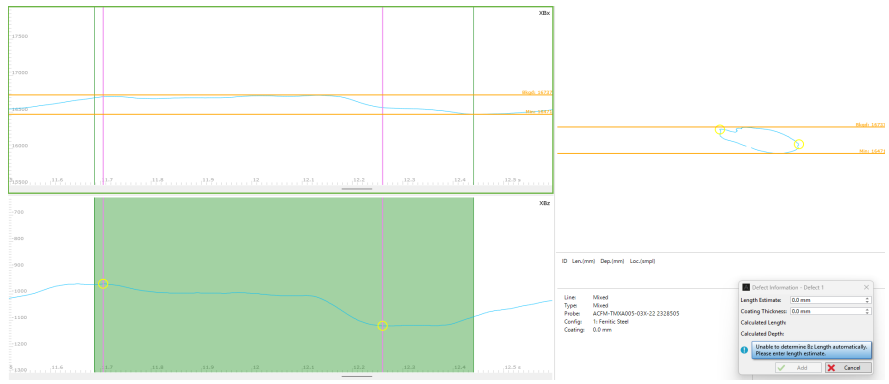
S76

下止端



S77

余盛(横)





S78

余盛(斜)

技術者による影響　レベル２　第２回（TP５、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S74 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		227	2.8	59	11.7	115	-1.7	14	18.3
S76 下止端		159	-0.3	30	14.5	103	-2.7	30	10.7
S77 余盛横		177	0.6	25	17.0	99	-3.0	24	12.3
S78 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		165	ー	ー	ー	140	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

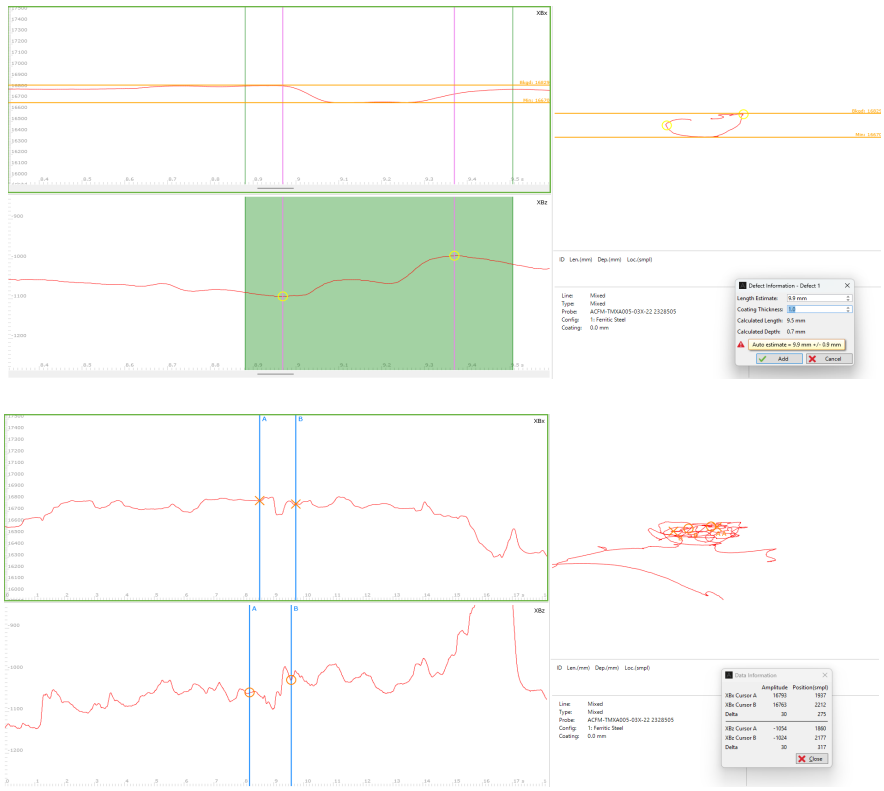
S75

余盛中央



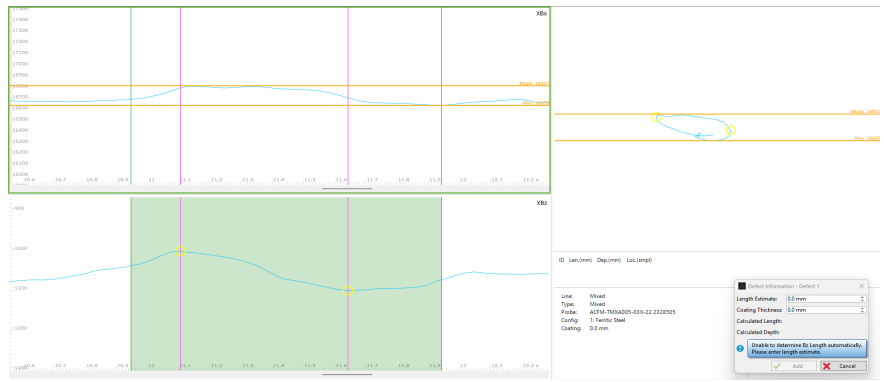
S76

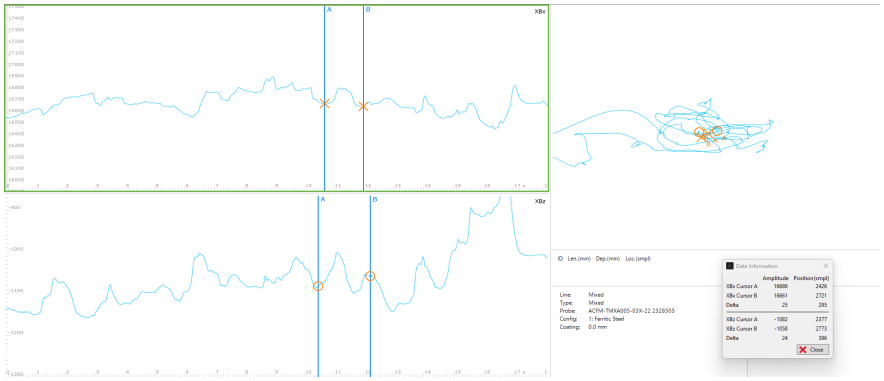
下止端



S77

余盛(横)





S78

余盛(斜)

技術者による影響　レベル２　第２回（TP５、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		149	5.4	42	11.0	80	1.2	19	12.5
S76 下止端		84	0.4	28	9.5	50	-2.9	4	21.9
S77 余盛横		82	0.2	18	13.2	41	-4.6	20	6.2
S78 余盛斜		111	2.8	39	9.1	55	-2.1	3	25.3
S67 平板基準		80	ー	ー	ー	70	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

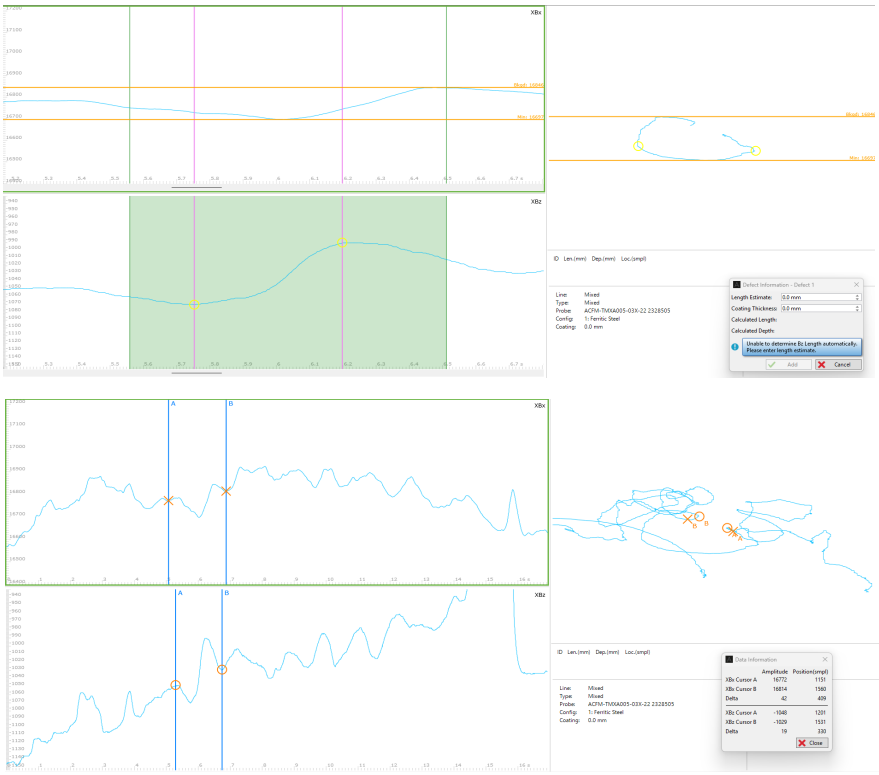
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

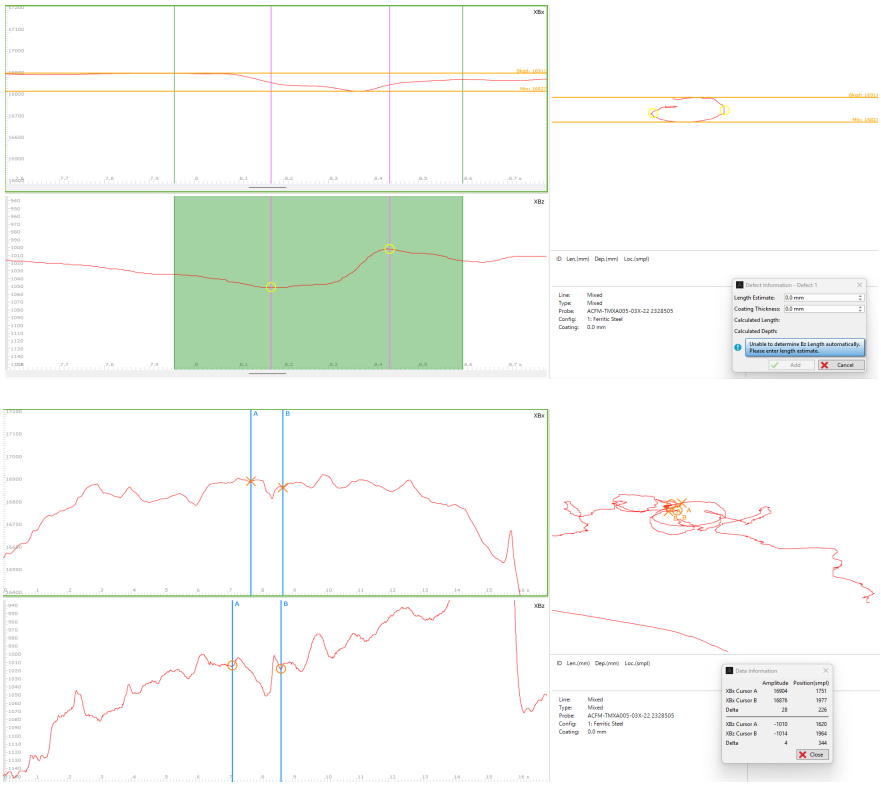
S75

余盛中央



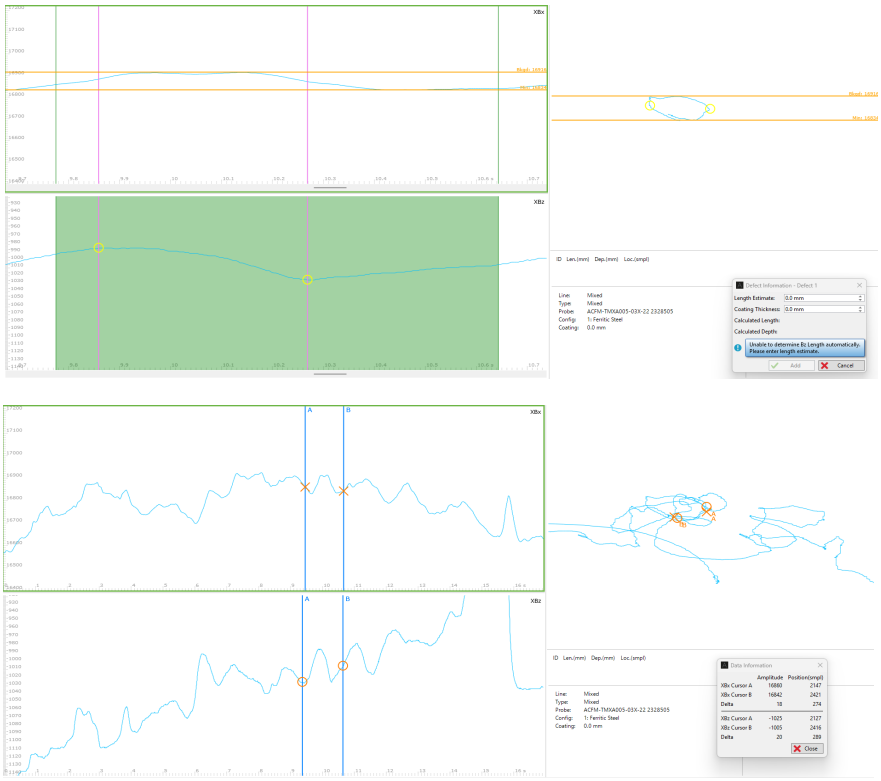
S76

下止端



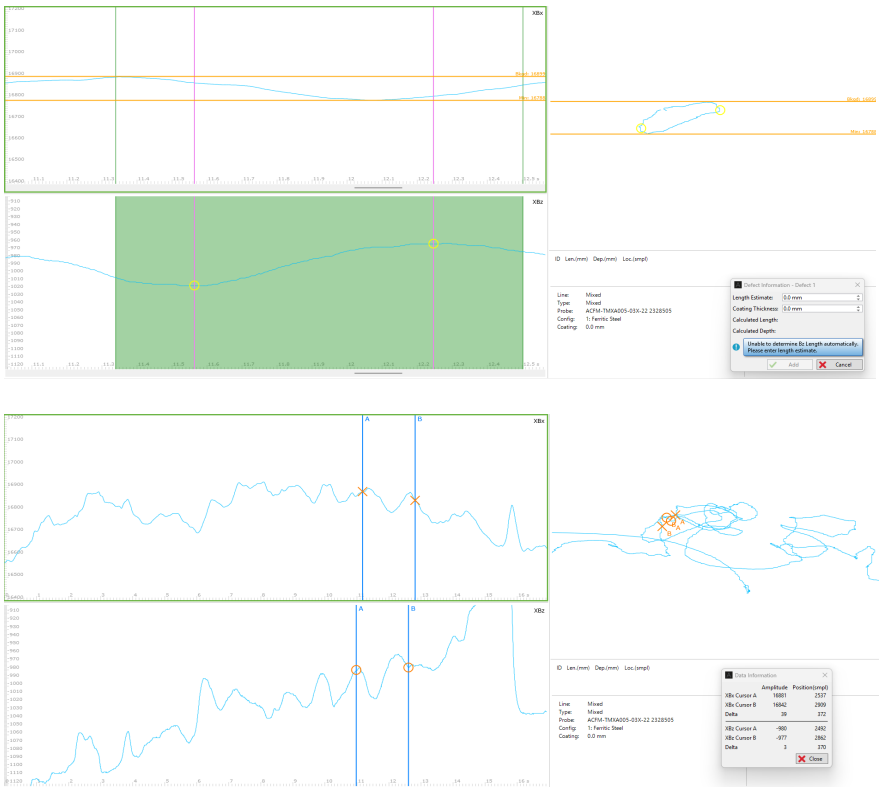
S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第２回（TP５、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５k Hz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		×	227	149		×	115	80	
S76 下止端		222	159	84		159	103	50	
S77 余盛横		266	177	82		160	99	41	
S78 余盛斜		×	×	111		×	×	55	
S67 平板基準		258	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第２回（TP５、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （４×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		×	-1.1	-4.8		×	-7.1	-10.2	
S76 下止端		-1.3	-4.2	-9.7		-4.3	-8.0	-14.3	
S77 余盛横		0.3	-3.3	-10.0		-4.2	-8.4	-16.0	
S78 余盛斜		×	×	-7.3		×	×	-13.5	

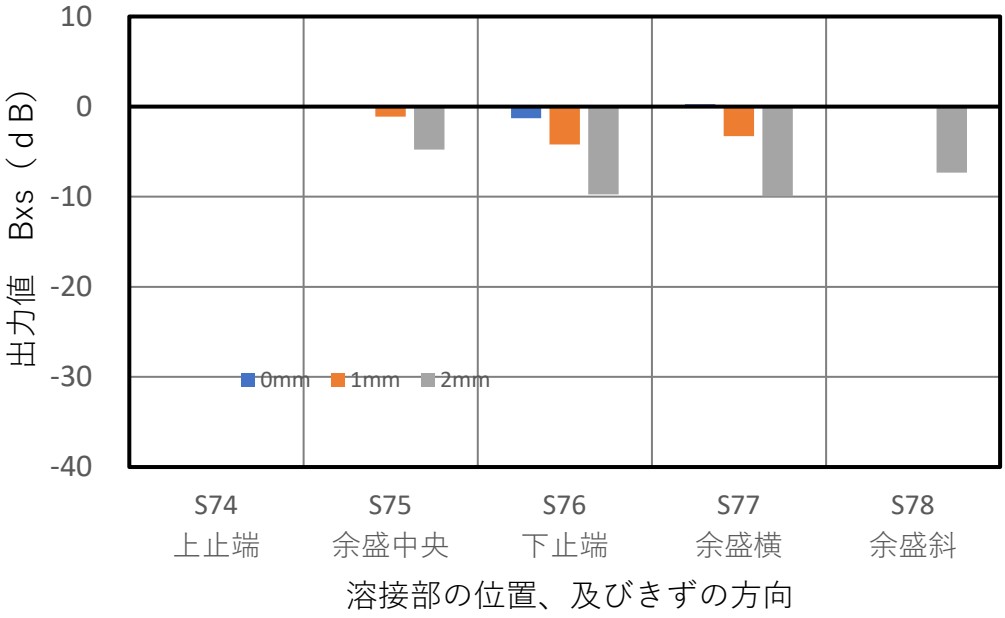
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

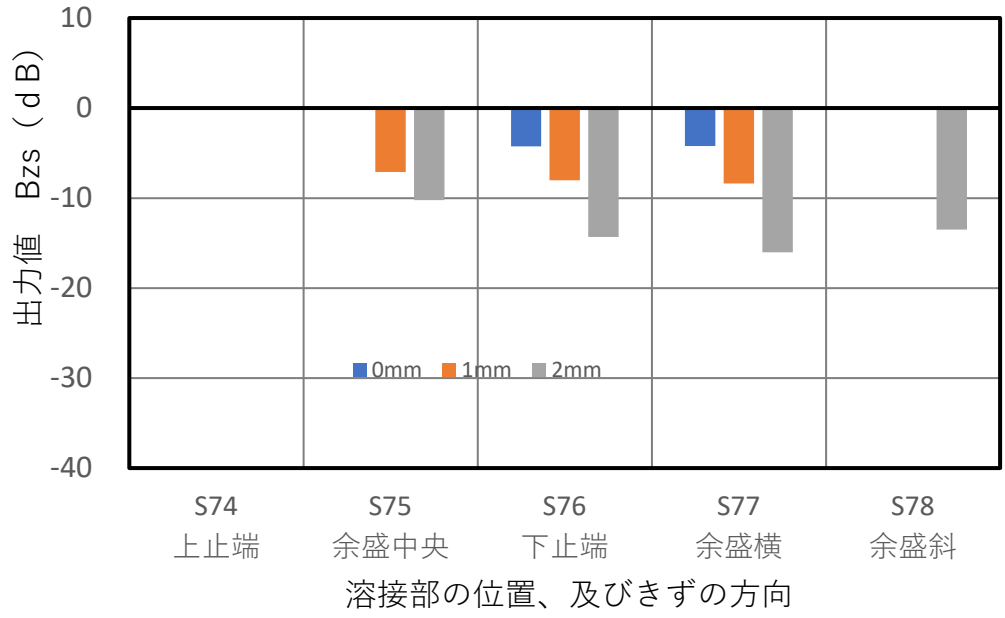
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-5、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-5、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第３回（TP５、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		167	0.2	14	21.5	121	-1.5	20	15.6
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		164	ー	ー	ー	144	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

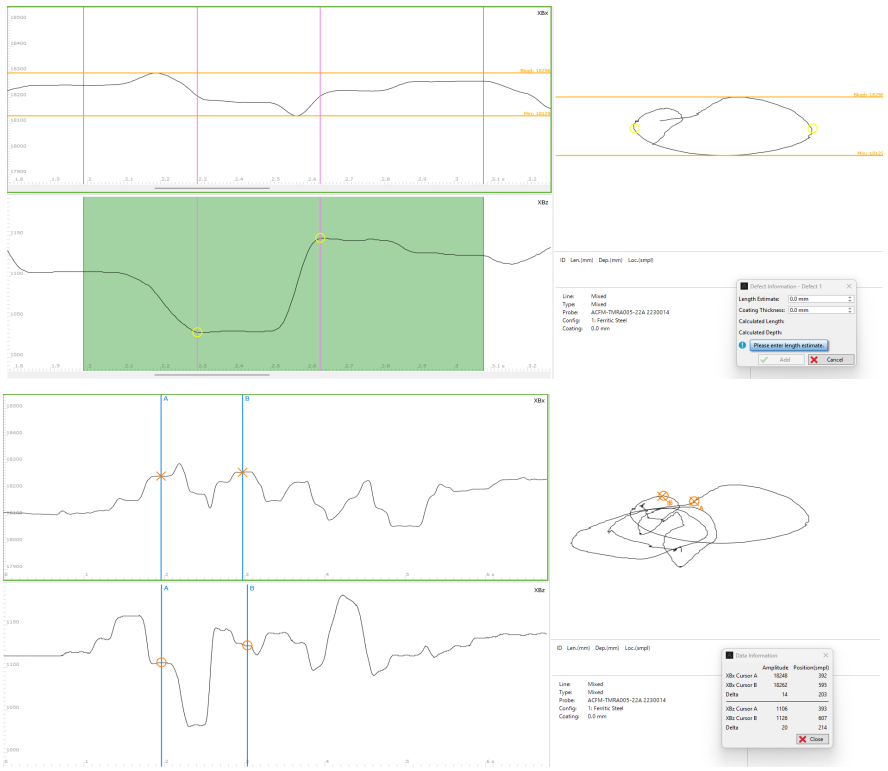
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S76

下止端



技術者による影響　レベル２　第３回（TP５、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	１　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（４×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		95	-0.2	25	11.6	66	-1.7	7	19.5
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		97	ー	ー	ー	80	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

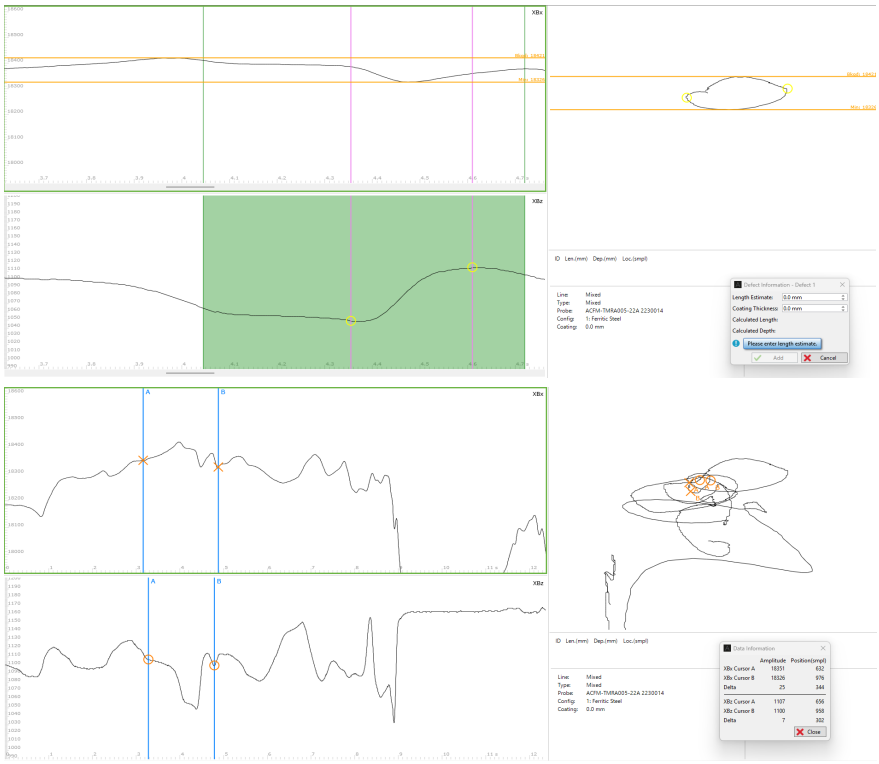
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

S76

下止端



技術者による影響　レベル２　第３回（TP５、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		57	0.3	27	6.5	36	-3.4	2	25.1
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		55	ー	ー	ー	53	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

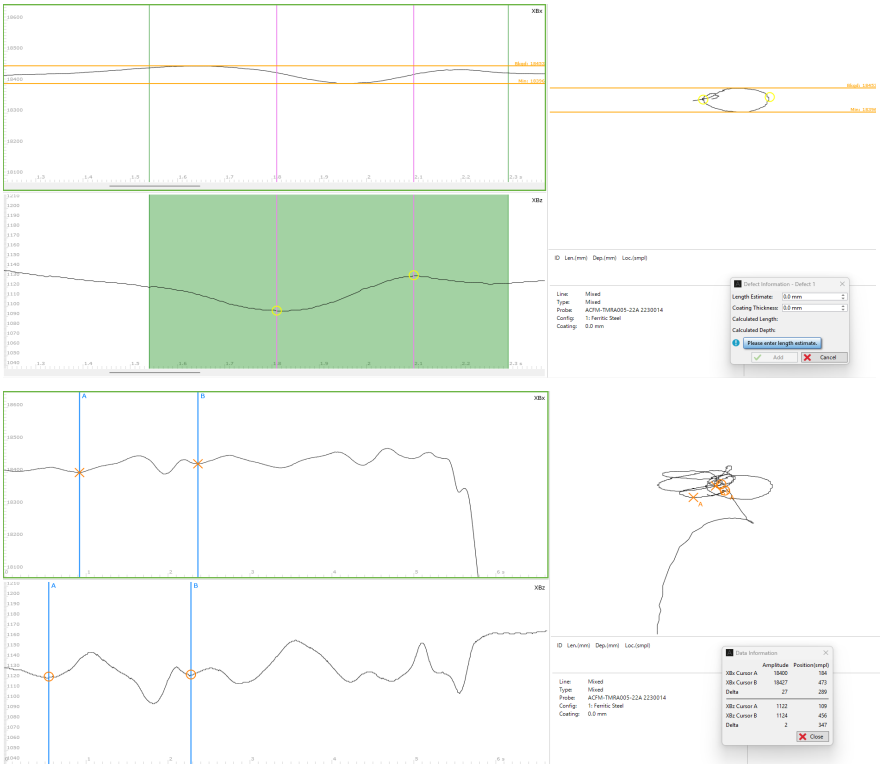
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S76

下止端



技術者による影響　レベル２　第３回（TP５、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S76 下止端		167	95	57		121	66	36	
S77 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S78 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		164	ー	ー		144	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第３回（TP５、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S76 下止端		0.2	-4.7	-9.2		-1.5	-6.8	-12.0	
S77 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S78 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

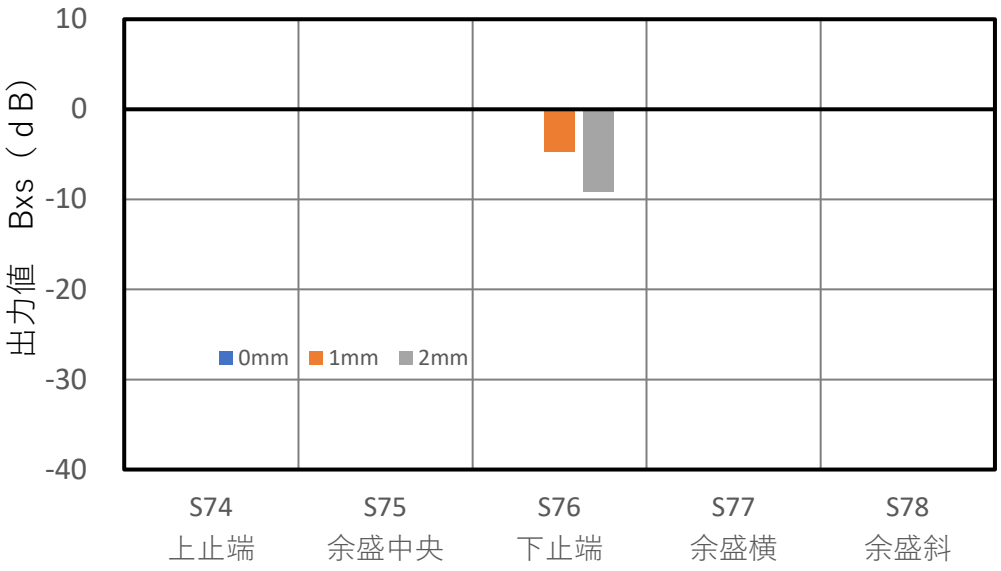
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

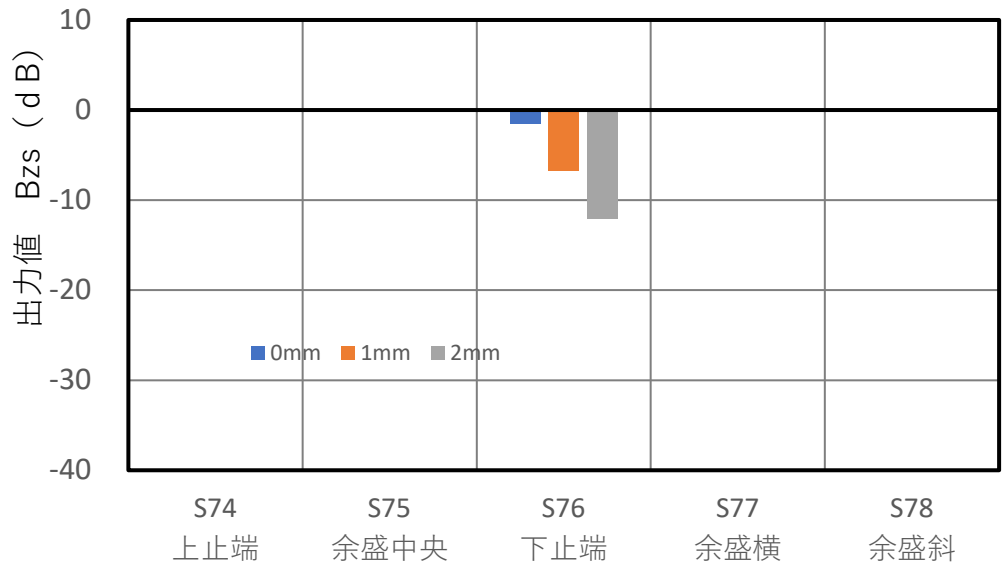
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-5、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-5、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第３回（TP５、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		×	※	×	※	×	※	×	※
S76 下止端		259	0.0	72	11.1	153	-4.6	6	28.1
S77 余盛横		272	0.5	26	20.4	152	-4.7	17	19.0
S78 余盛斜		230	-1.0	153	3.5	144	-5.1	62	7.3
S67 平板基準		258	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

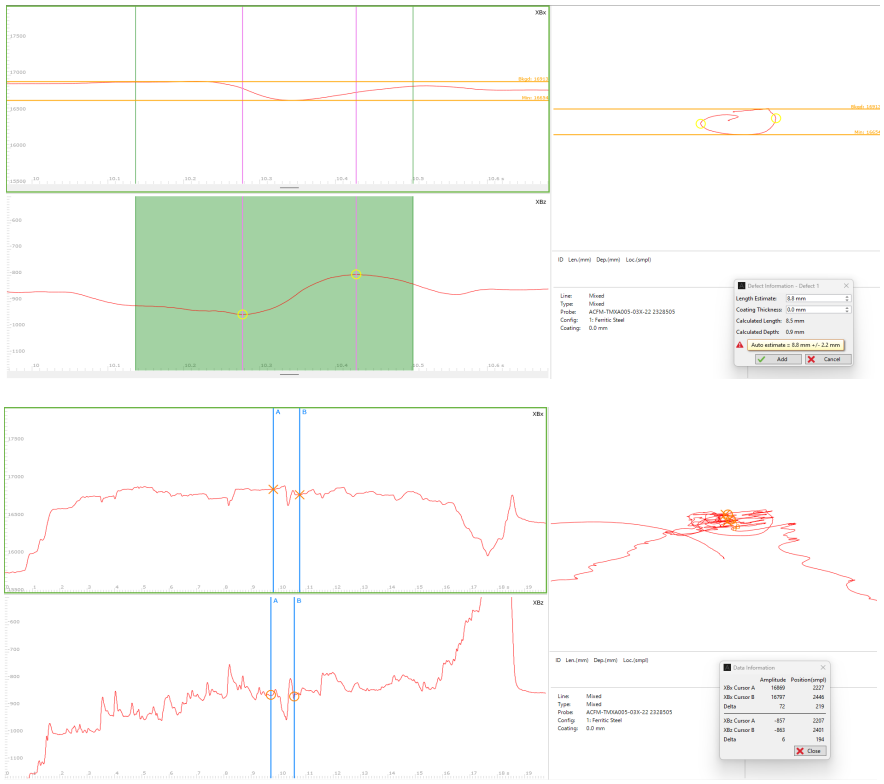
S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S75

余盛中央

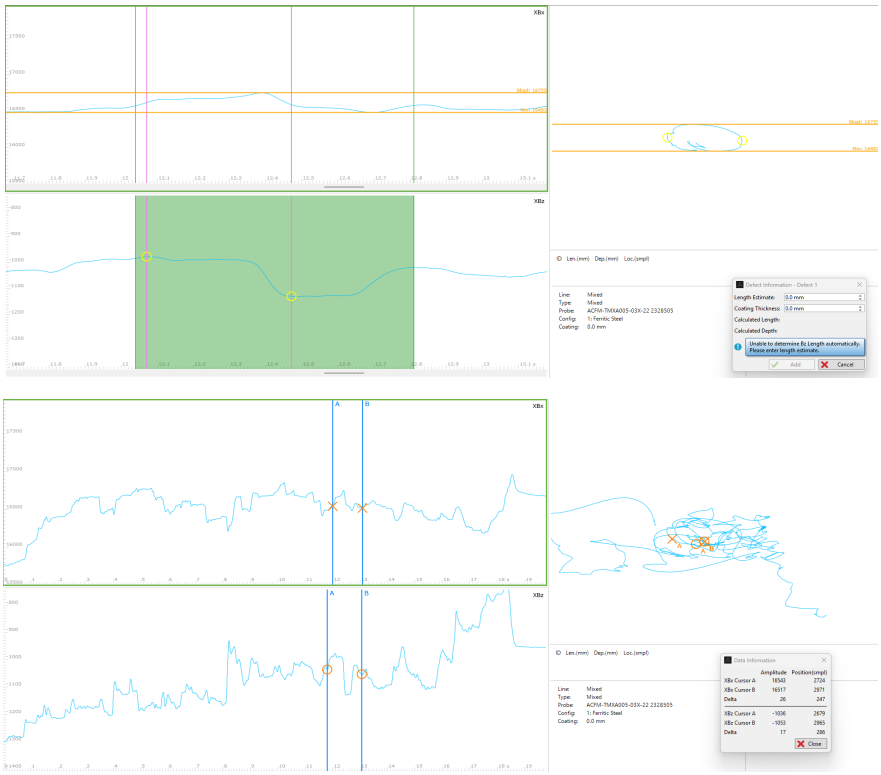
S76

下止端



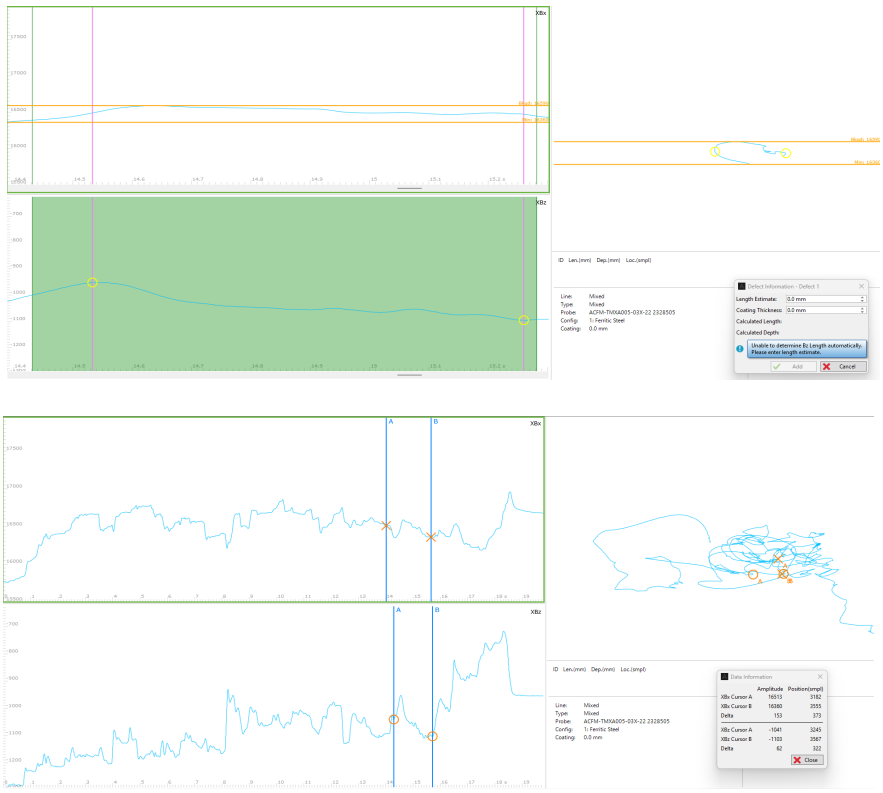
S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第３回（TP５、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者	ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	５ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	1　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		252	3.7	123	6.2	129	-0.7	20	16.2
S76 下止端		156	-0.5	22	17.0	87	-4.1	17	14.2
S77 余盛横		166	0.1	14	21.5	104	-2.6	70	3.4
S78 余盛斜		235	3.1	89	8.4	101	-2.8	25	12.1
S67 平板基準		165	ー	ー	ー	140	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

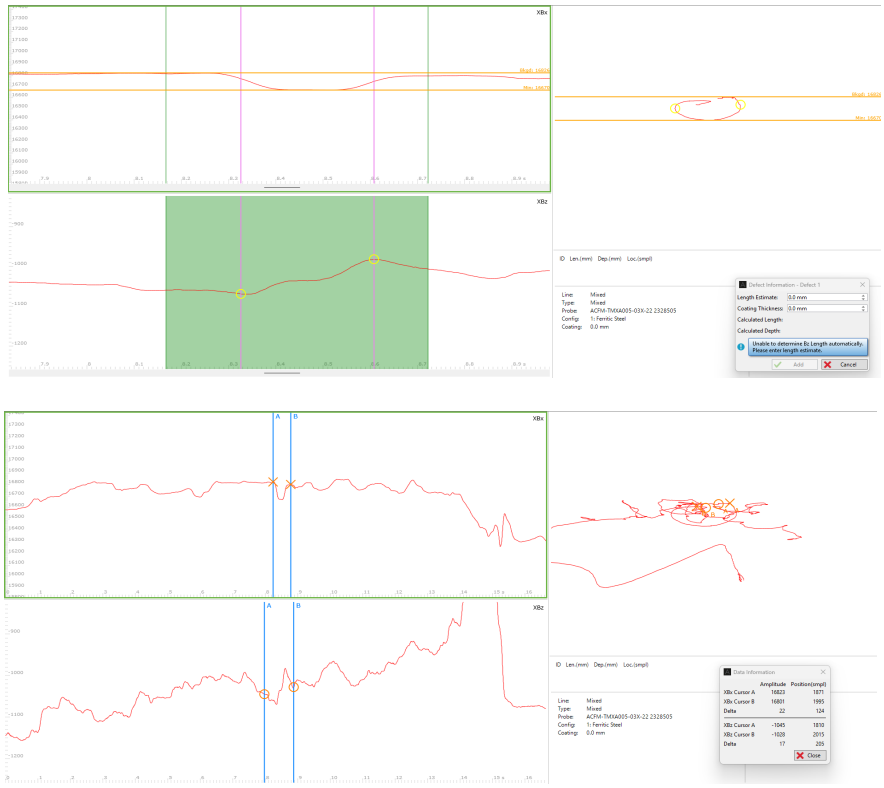
S75

余盛中央



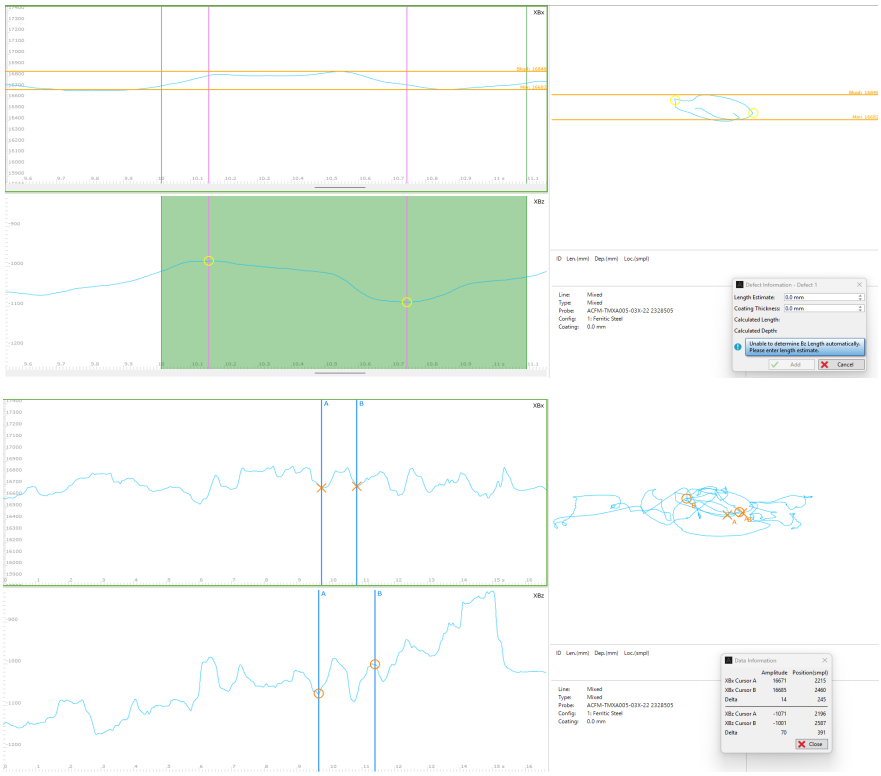
S76

下止端



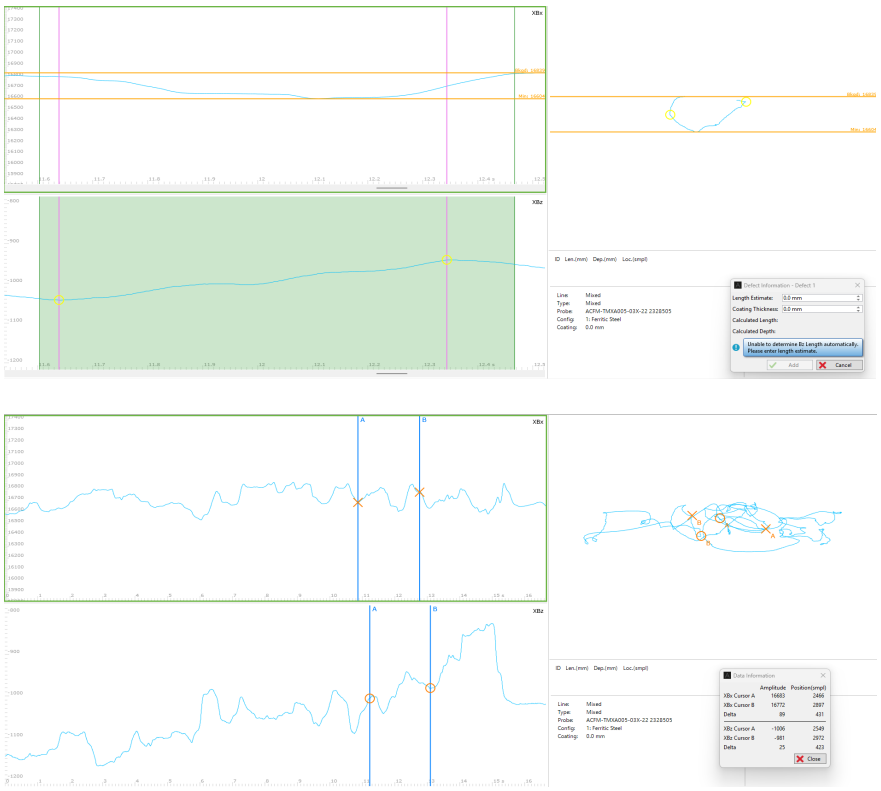
S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第３回（TP５、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		160	6.0	87	5.3	78	0.9	18	12.7
S76 下止端		94	1.4	30	9.9	62	-1.1	1	35.8
S77 余盛横		85	0.5	6	23.0	50	-2.9	31	4.2
S78 余盛斜		100	1.9	22	13.2	59	-1.5	11	14.6
S67 平板基準		80	ー	ー	ー	70	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

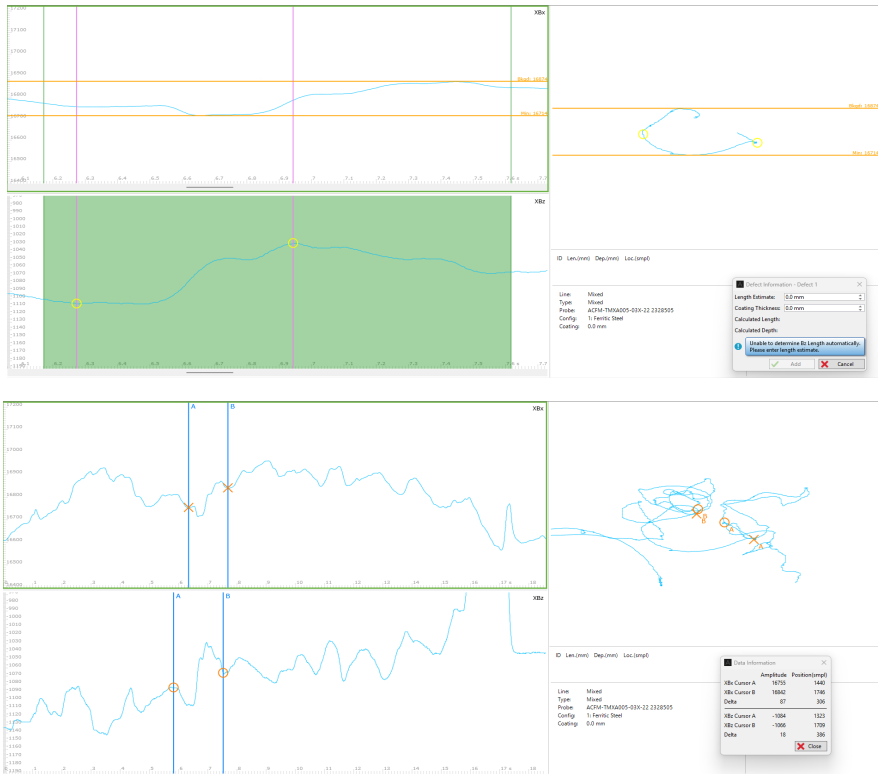
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

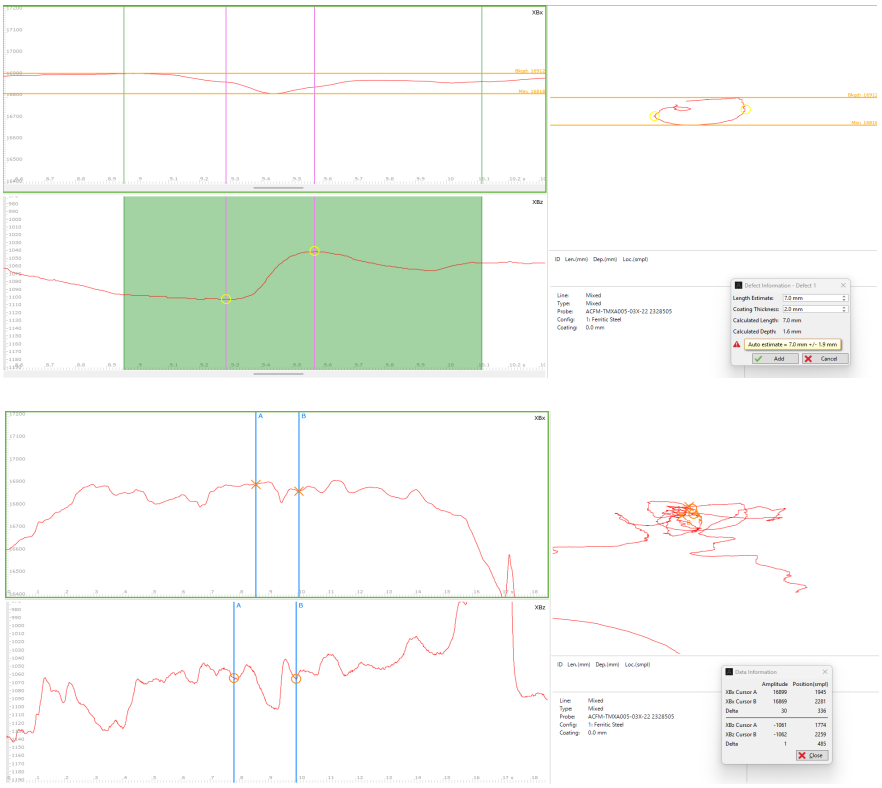
S75

余盛中央



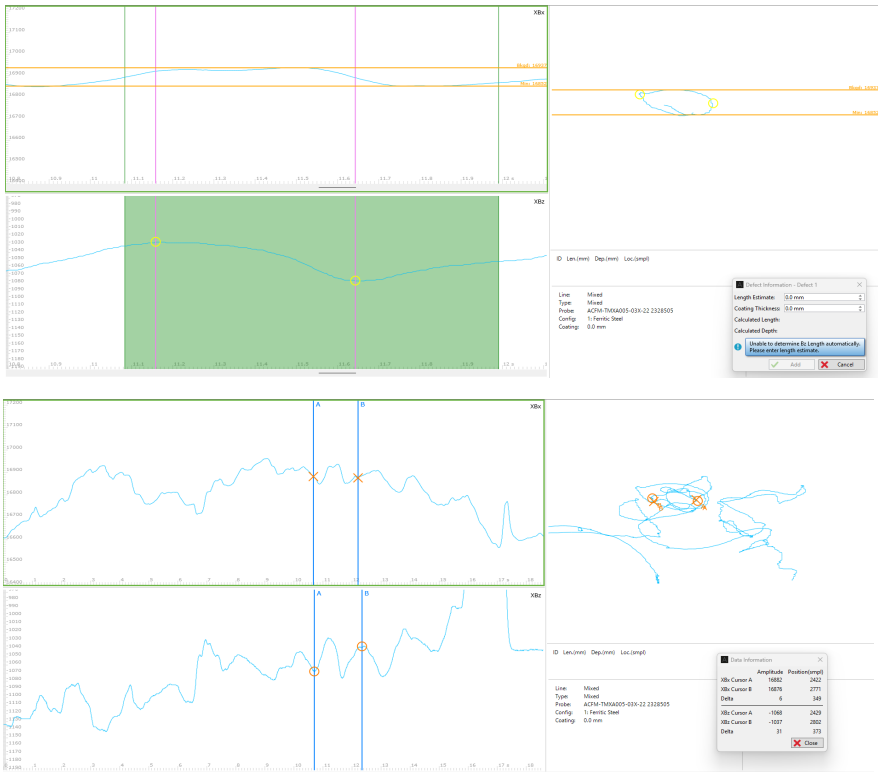
S76

下止端



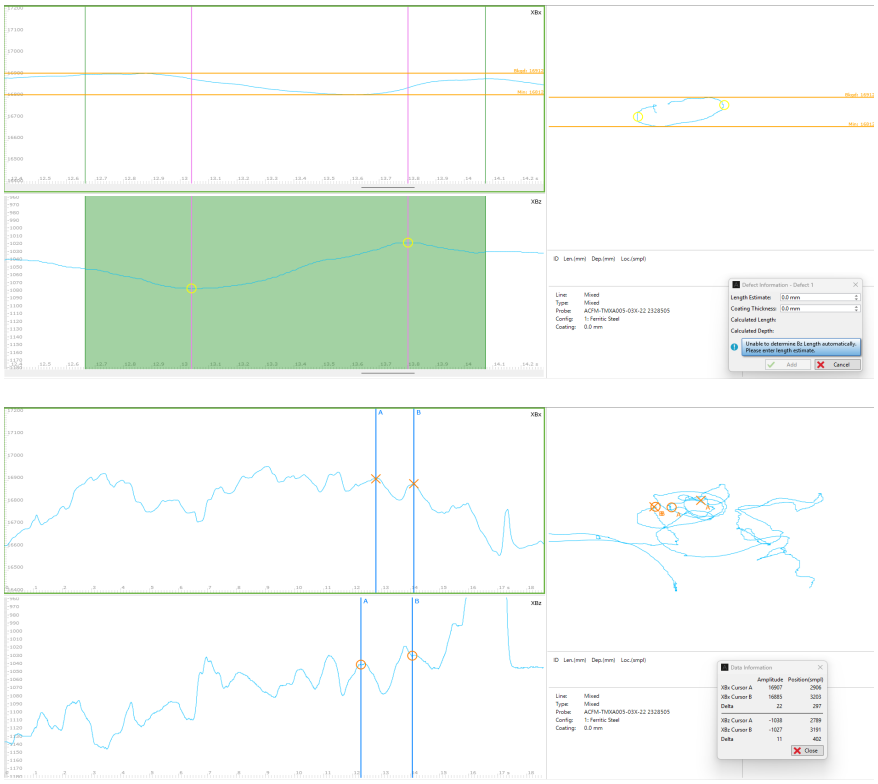
S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第３回（TP５、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５k Hz				
	感度（ｄB)	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（° ）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		×	252	160		×	129	78	
S76 下止端		259	156	94		153	87	62	
S77 余盛横		272	166	85		152	104	50	
S78 余盛斜		230	235	100		144	101	59	
S67 平板基準		258	ー	ー		260	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第3回（TP５、3chマルチ、基準化）

試験条件

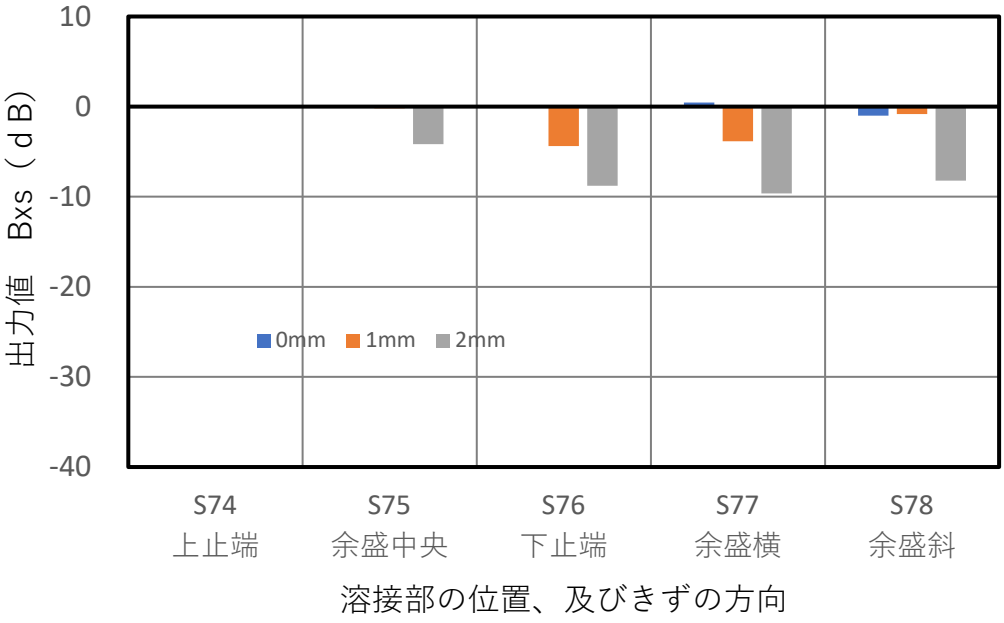
チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

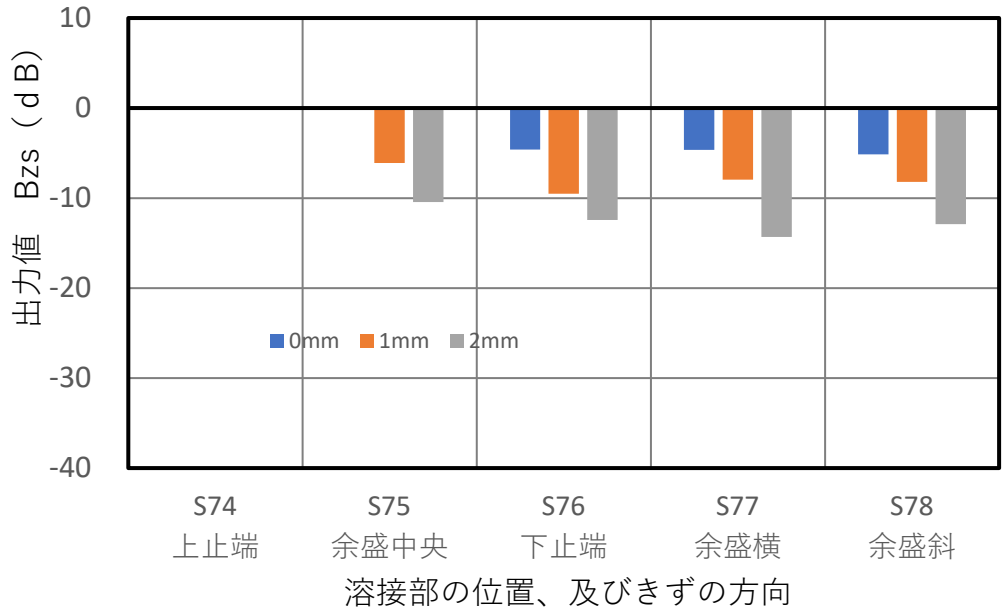
きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		×	-0.2	-4.1		×	-6.1	-10.5	
S76 下止端		0.0	-4.4	-8.8		-4.6	-9.5	-12.5	
S77 余盛横		0.5	-3.8	-9.6		-4.7	-8.0	-14.3	
S78 余盛斜		-1.0	-0.8	-8.2		-5.1	-8.2	-12.9	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、
※：検出困難のため算出不可
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、対象外（－）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-5、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-5、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第１回（TP６、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S80 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S81 下止端		232	3.0	14	24.4	148	0.2	4	31.4
S82 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S83 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		164	―	―	―	144	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

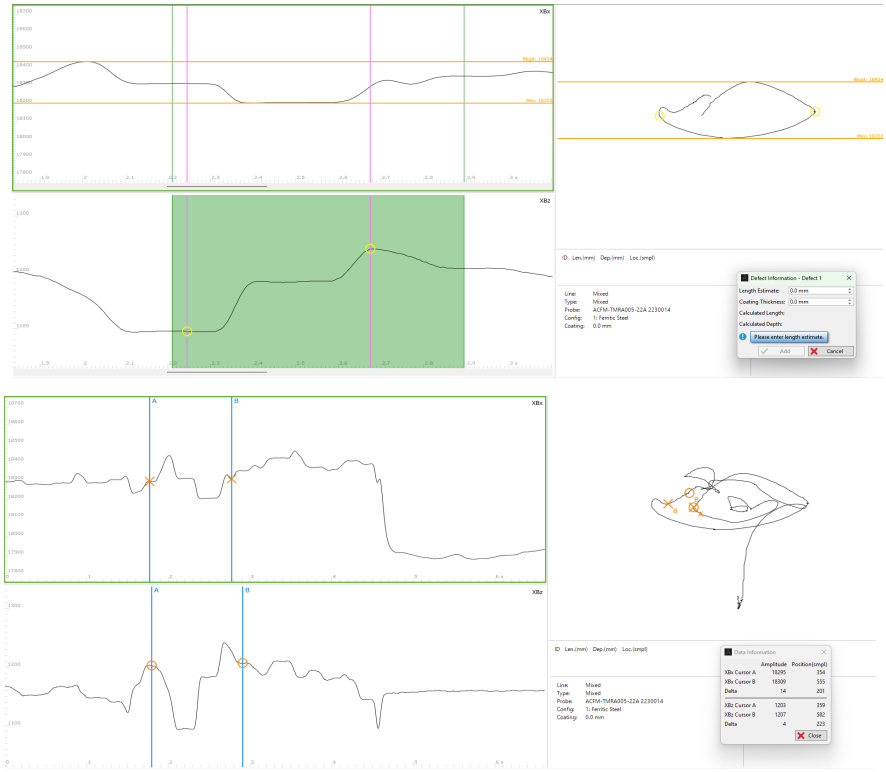
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端



技術者による影響　レベル２　第１回（TP６、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S81 下止端		108	0.9	46	7.4	100	1.9	6	24.4
S82 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S83 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		97	ー	ー	ー	80	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

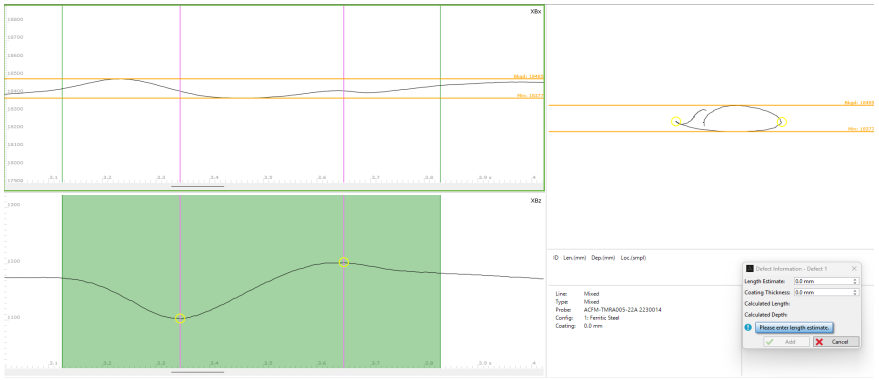
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

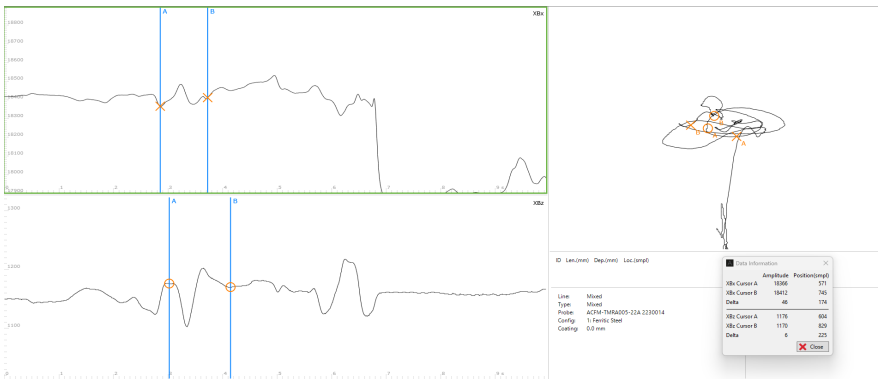
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端





技術者による影響　レベル２　第１回（TP６、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者	ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A			
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S81 下止端		53	-0.3	38	2.9	64	1.6	8	18.1
S82 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S83 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		55	ー	ー	ー	53	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

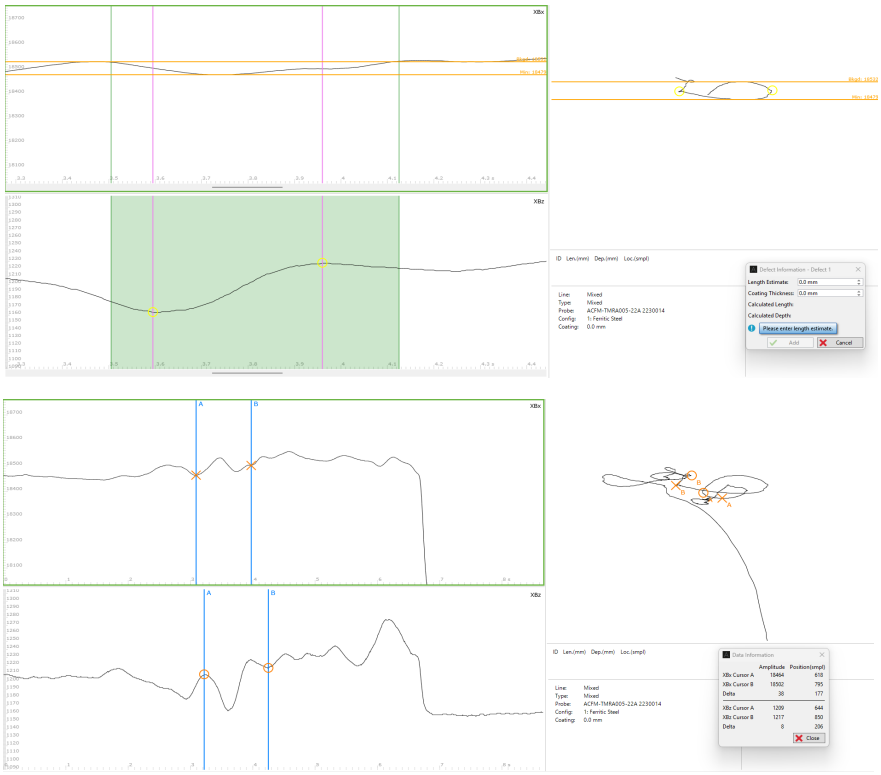
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端



技術者による影響　レベル２　第１回（TP６、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S81 下止端		232	108	53		148	100	64	
S82 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S83 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		164	ー	ー	ー	144	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第１回（TP6、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （４×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S81 下止端		3.0	-3.6	-9.8		0.2	-3.2	-7.0	
S82 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S83 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

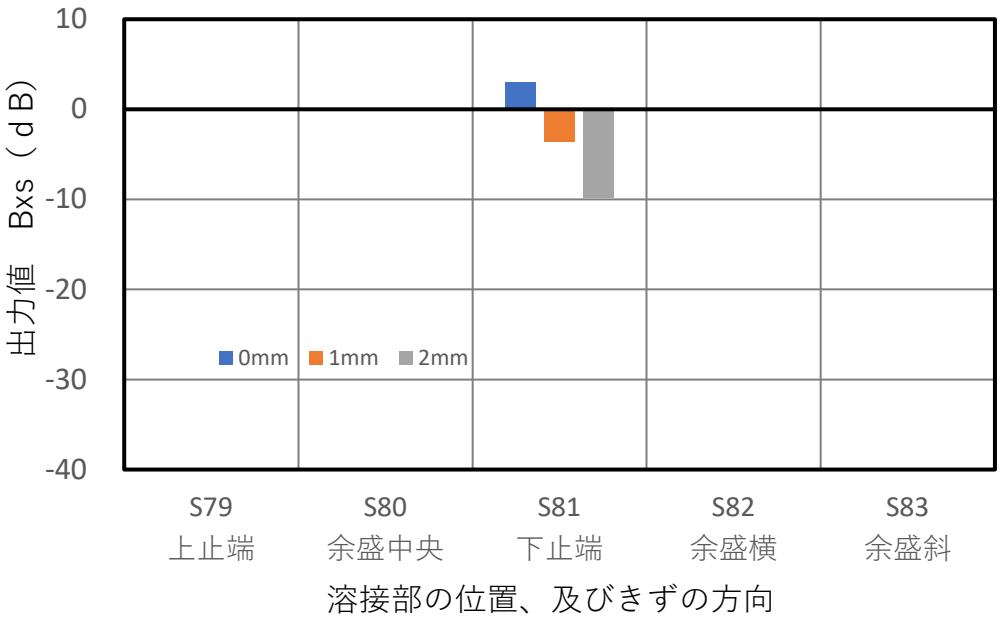
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

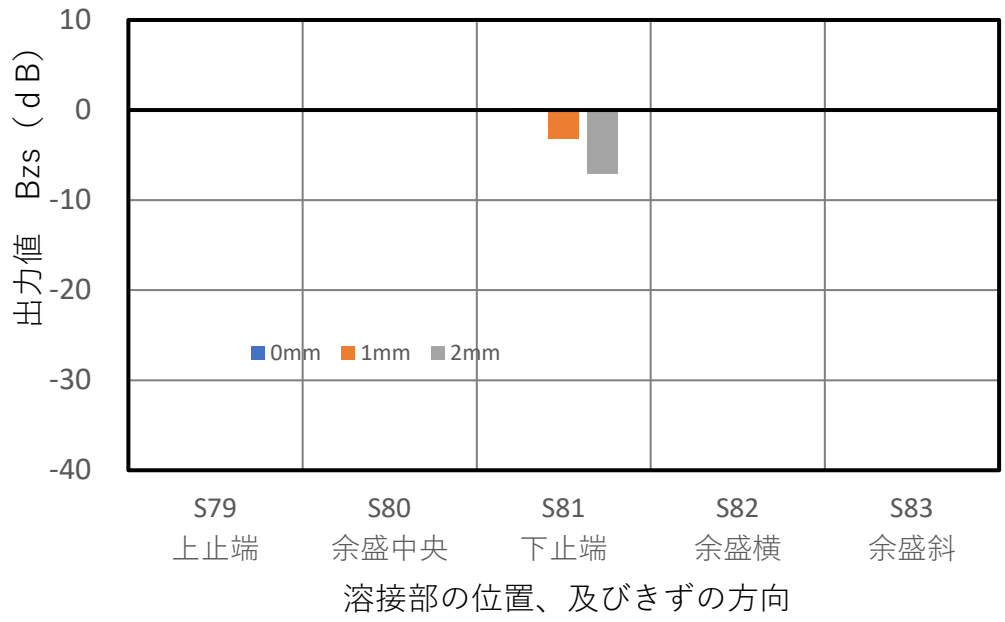
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-6、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-６、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第１回（TP６、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者	ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		316	1.8	2	44.0	210	-1.9	30	16.9
S81 下止端		198	-2.3	51	11.8	163	-4.1	68	7.6
S82 余盛横		106	-7.7	54	5.9	84	-9.8	42	6.0
S83 余盛斜		221	-1.3	29	17.6	103	-8.0	12	18.7
S67 平板基準		258	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

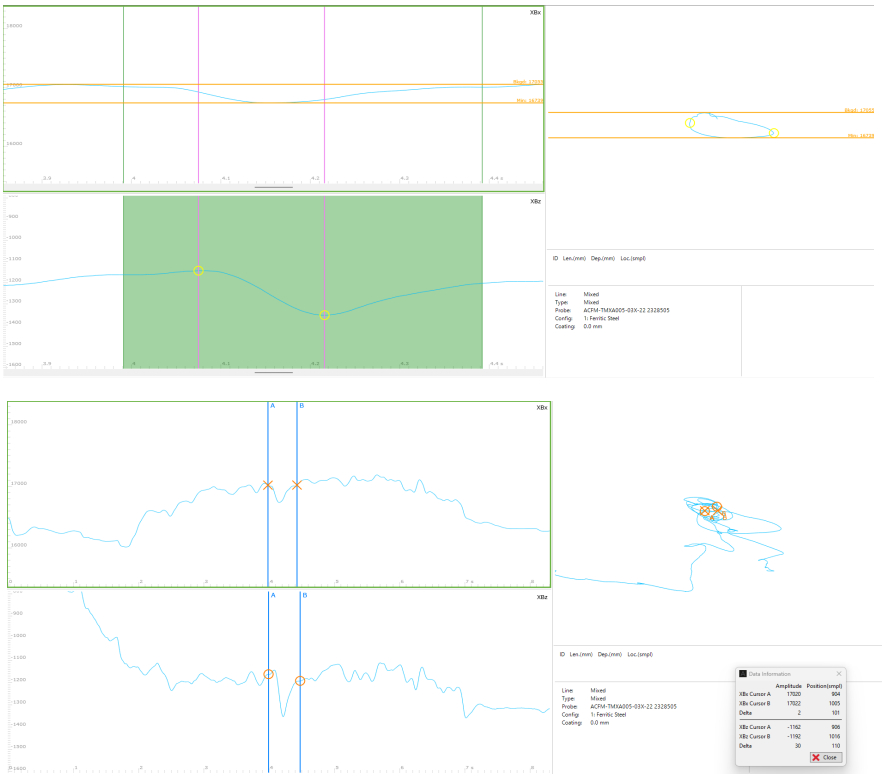
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S80

余盛中央



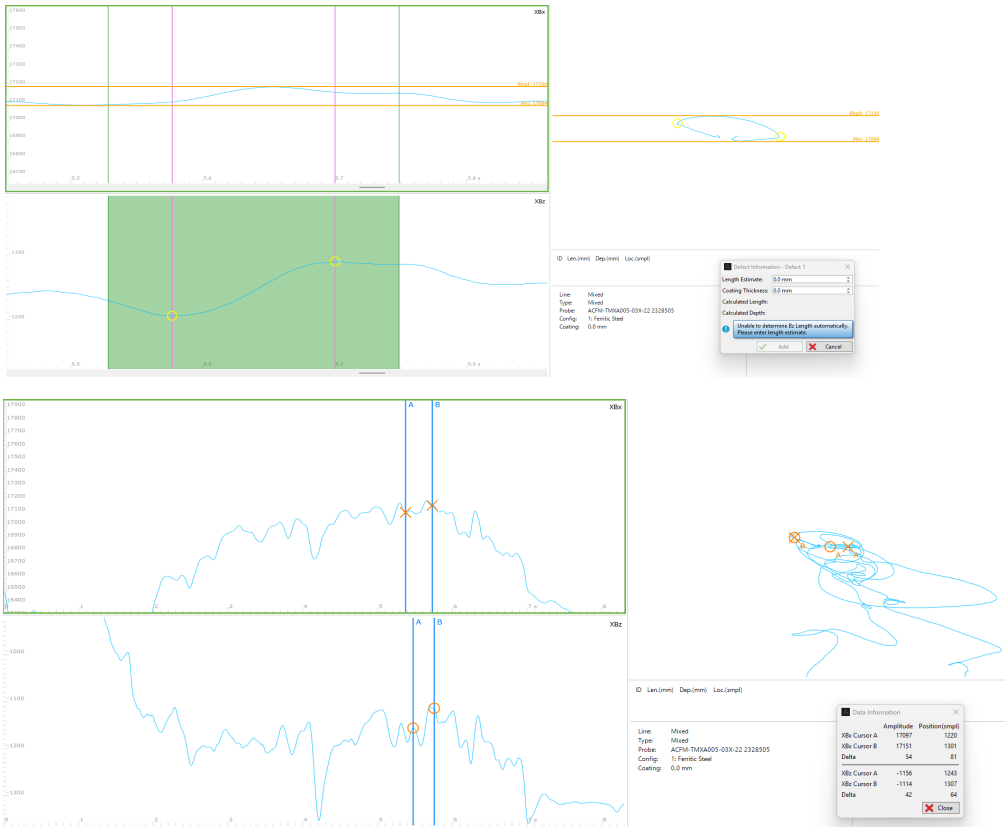
S81

下止端



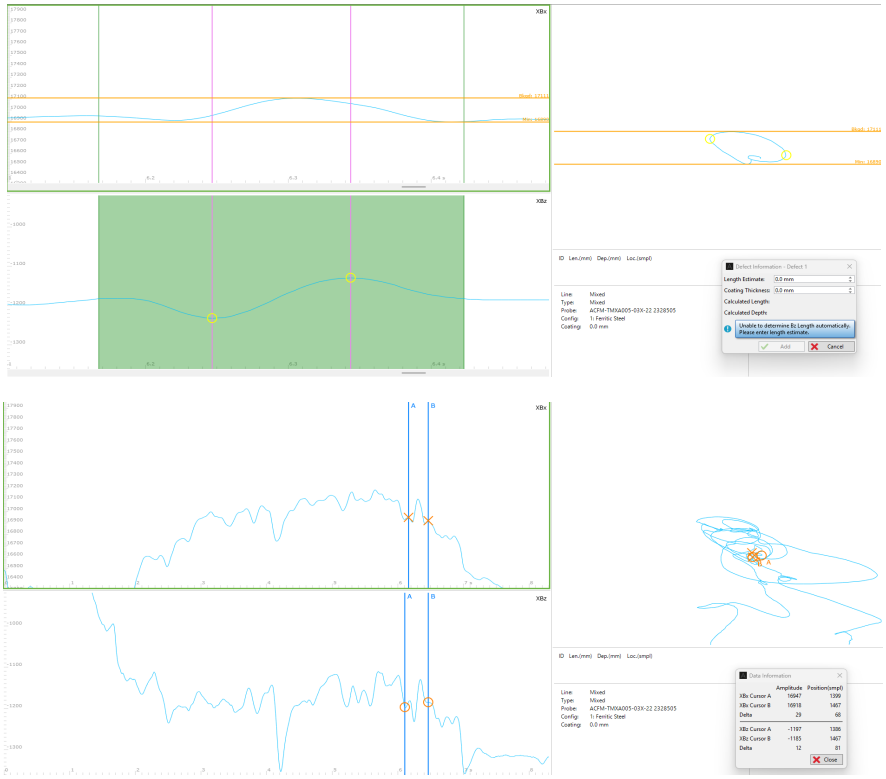
S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第１回（TP６、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		194	1.4	35	14.9	167	1.5	44	11.6
S81 下止端		142	-1.3	1	43.0	83	-4.5	30	8.8
S82 余盛横		141	-1.4	49	9.2	68	-6.3	5	22.7
S83 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		165	ー	ー	ー	140	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

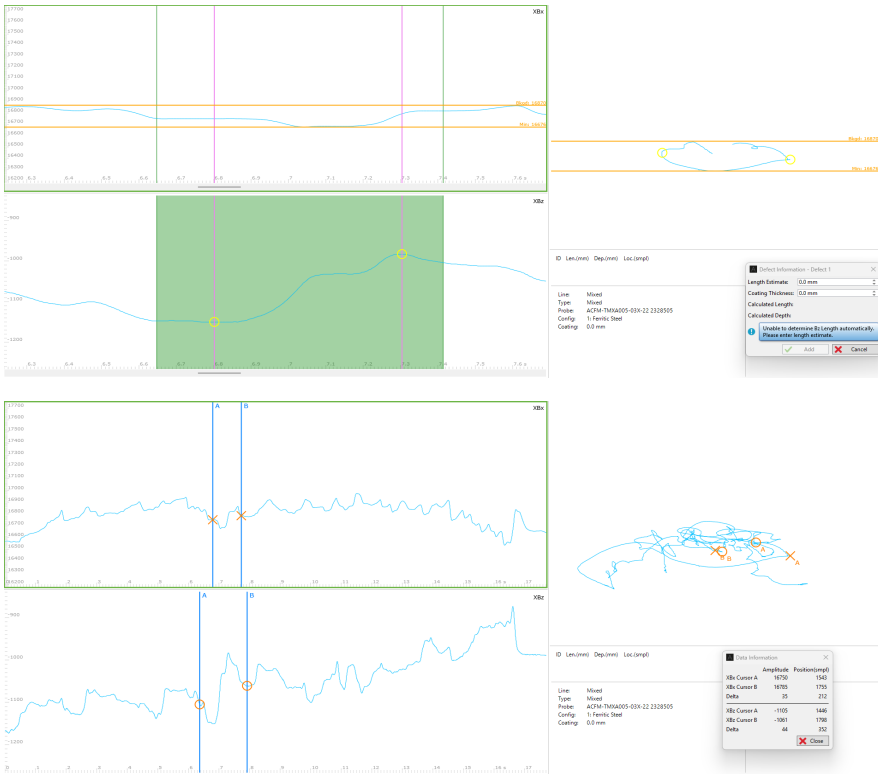
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S80

余盛中央



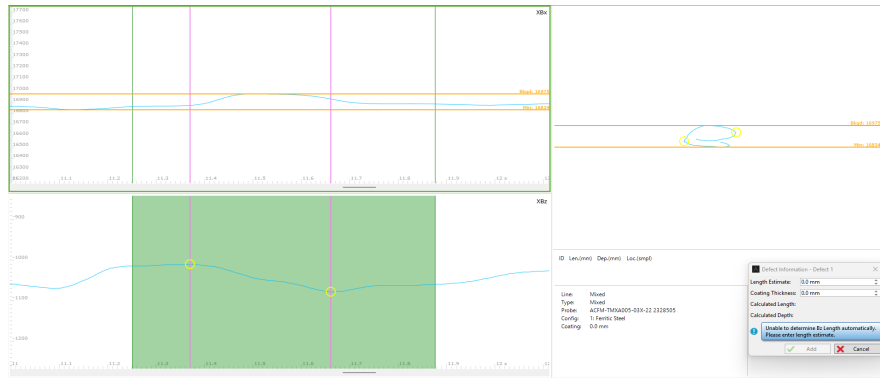
S81

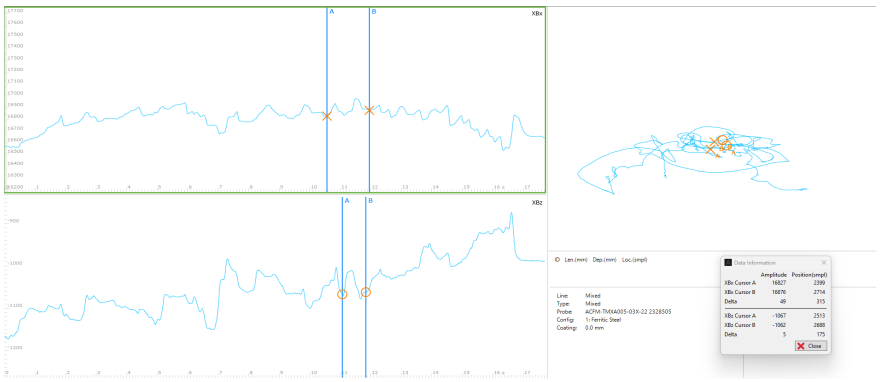
下止端



S82

余盛(横)





S83

余盛(斜)

技術者による影響　レベル２　第１回（TP６、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S80 余盛中央		138	4.7	79	4.8	68	-0.3	42	4.2
S81 下止端		85	0.5	40	6.5	62	-1.1	22	9.0
S82 余盛横		73	-0.8	22	10.4	44	-4.0	4	20.8
S83 余盛斜		54	-3.4	4	22.6	34	-6.3	10	10.6
S67 平板基準		80	―	―	―	70	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

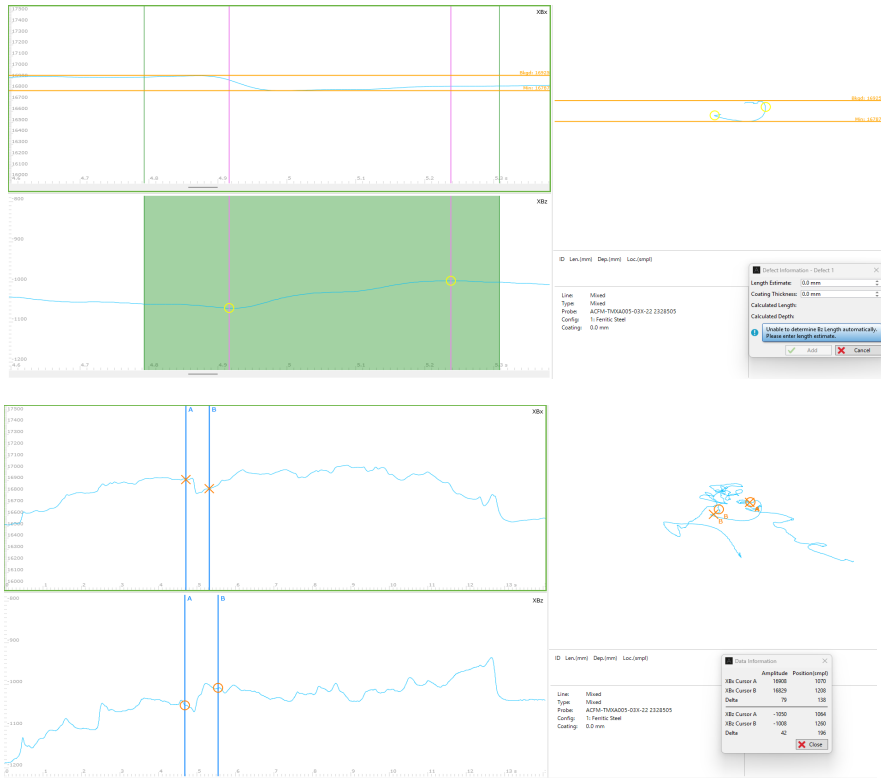
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

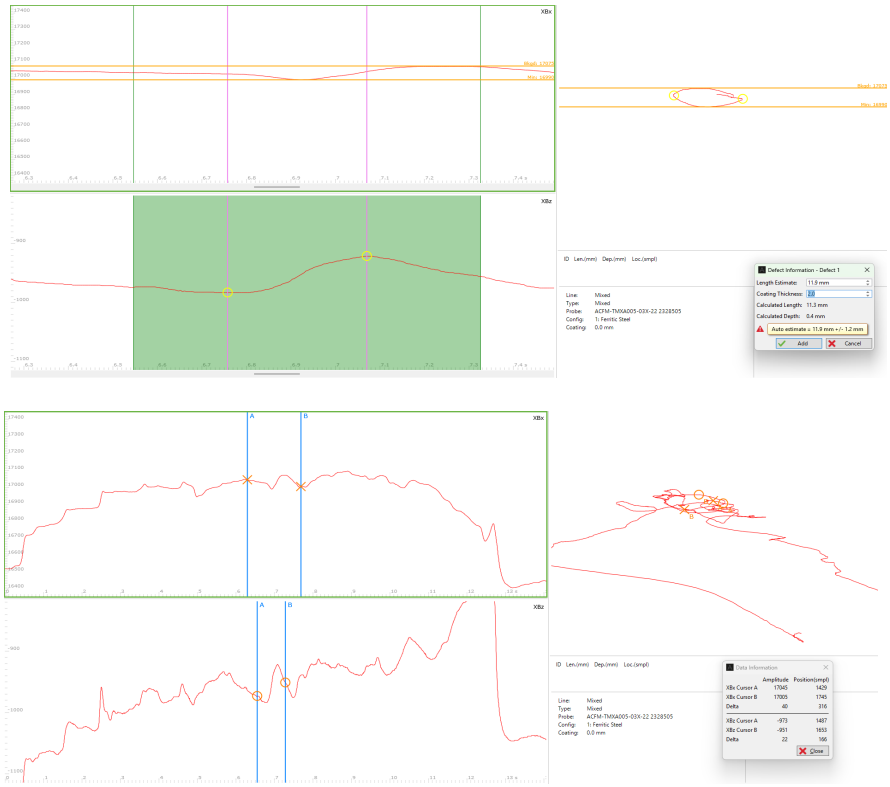
S80

余盛中央



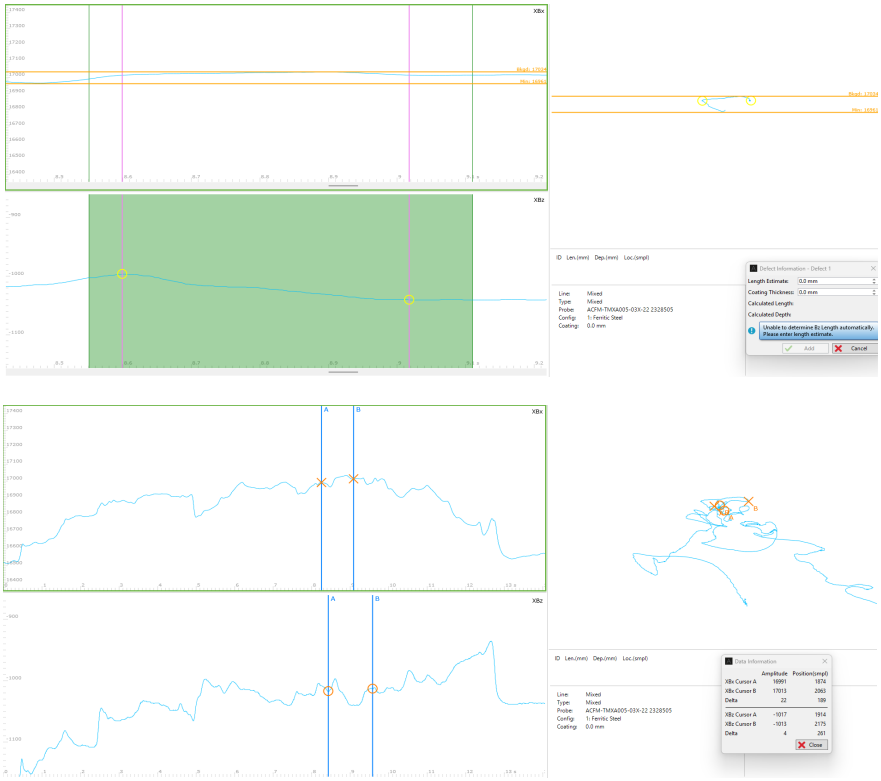
S81

下止端



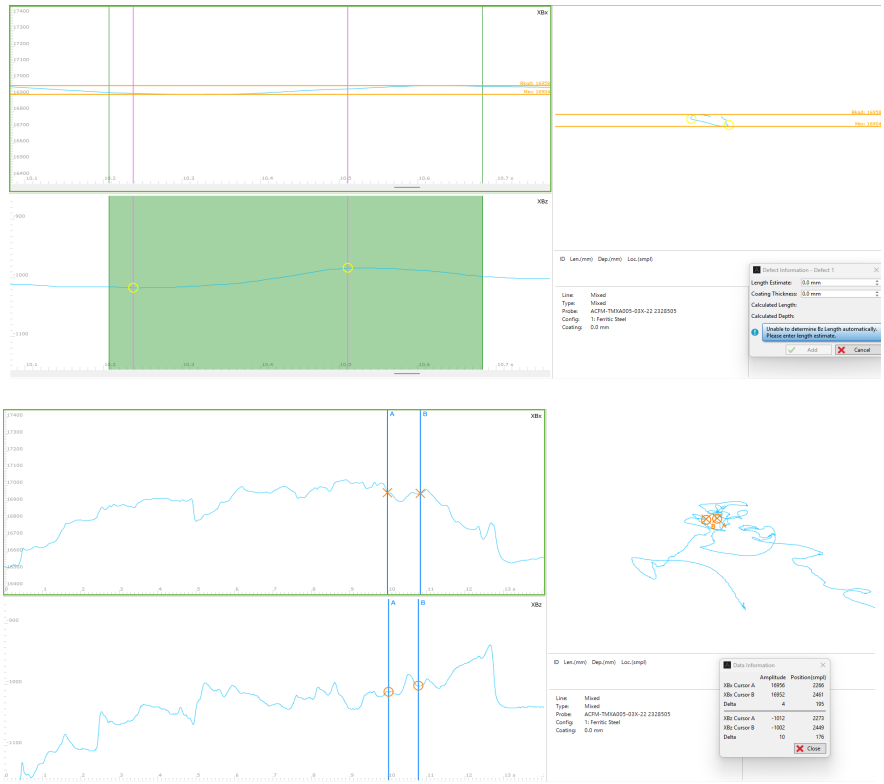
S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第１回（TP６、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		316	194	138		210	167	68	
S81 下止端		198	142	85		163	83	62	
S82 余盛横		106	141	73		84	68	44	
S83 余盛斜		221	×	54		103	×	34	
S67 平板基準		258	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第１回（TP６、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		1.8	-2.5	-5.4		-1.9	-3.8	-11.6	
S81 下止端		-2.3	-5.2	-9.6		-4.1	-9.9	-12.5	
S82 余盛横		-7.7	-5.2	-11.0		-9.8	-11.6	-15.4	
S83 余盛斜		-1.3	×	-13.6		-8.0	×	-17.7	

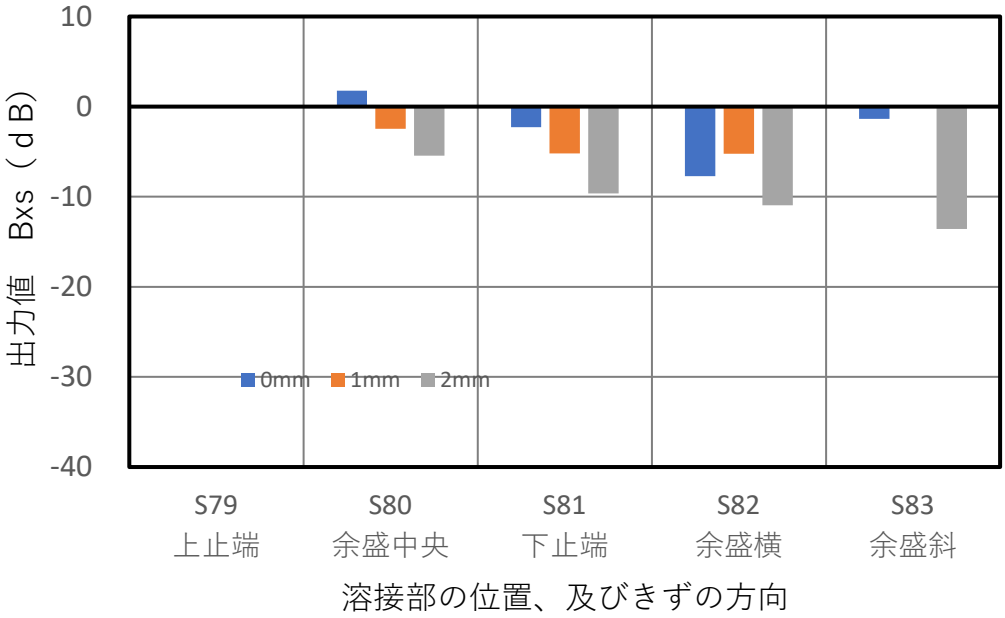
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

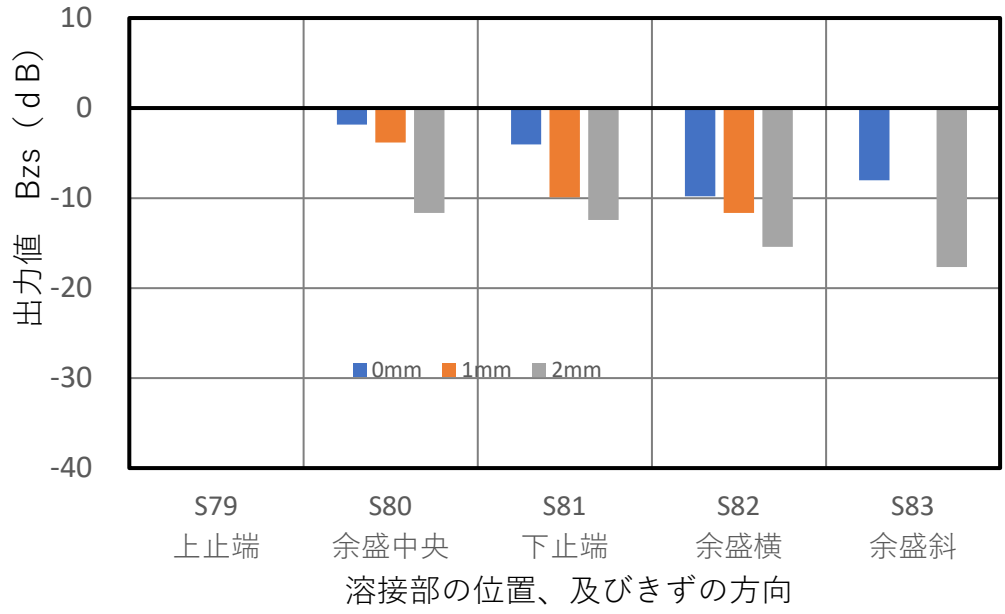
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-6、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-６、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第２回（TP６、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S80 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S81 下止端		253	3.8	35	17.2	158	0.8	32	13.9
S82 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S83 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		164	―	―	―	144	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

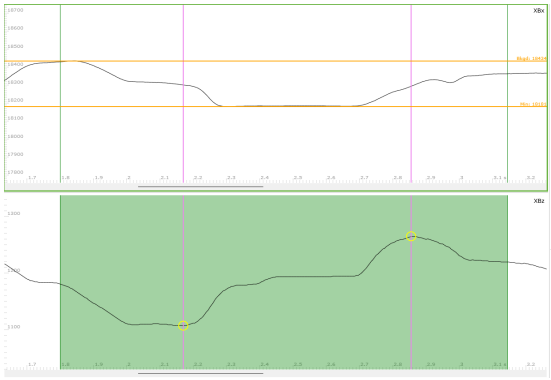
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

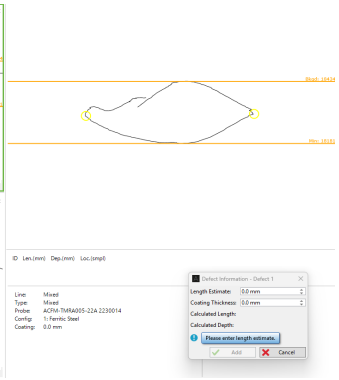
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

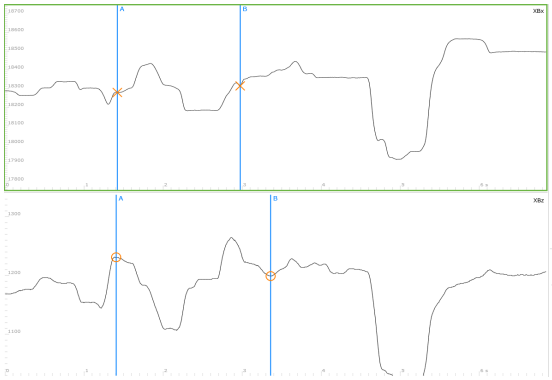
S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

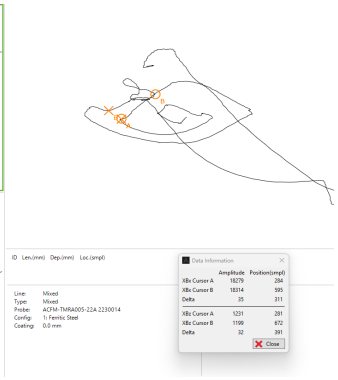
S81

下止端


XBx
XBz


Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel


A
B
XBx
XBz


Data Information
Amplitude
Position(mpl)
XBx Cursor A
XBx Cursor B
Delta
XBz Cursor A
XBz Cursor B
Delta
Close

技術者による影響　レベル２　第２回（TP６、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S81 下止端		119	1.8	22	14.7	105	2.4	6	24.9
S82 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S83 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		97	ー	ー	ー	80	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

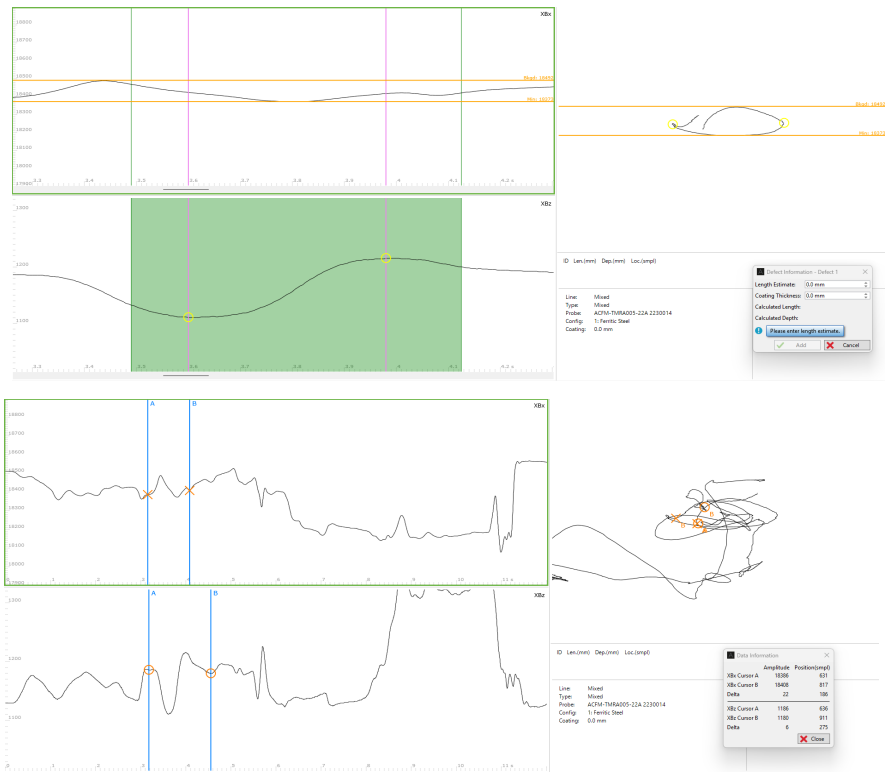
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端



技術者による影響　レベル２　第２回（TP６、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S81 下止端		59	0.6	34	4.8	68	2.2	14	13.7
S82 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S83 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		55	ー	ー	ー	53	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

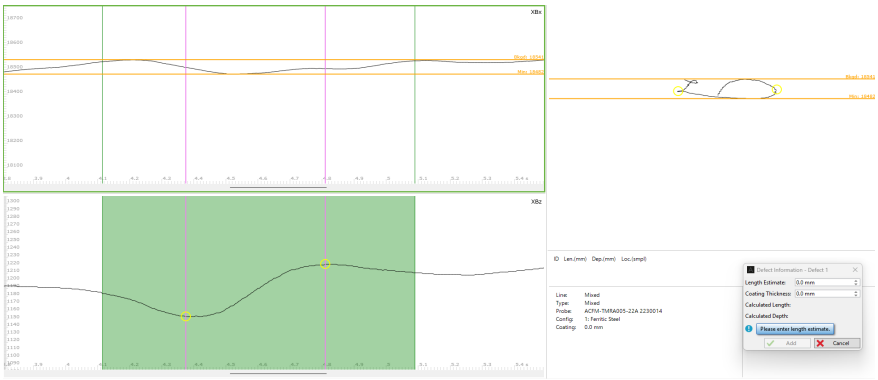
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

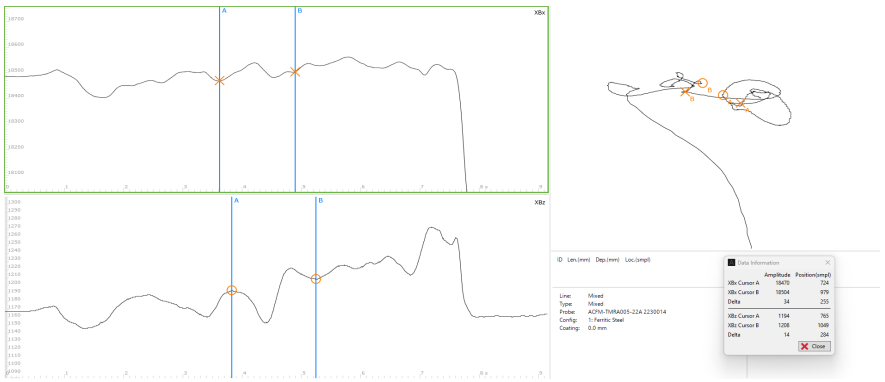
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端





技術者による影響　レベル２　第２回（TP６、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S81 下止端		253	119	59		158	105	68	
S82 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S83 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		164	ー	ー		144	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第2回（TP６、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S81 下止端		3.8	-2.8	-8.9		0.8	-2.7	-6.5	
S82 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S83 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

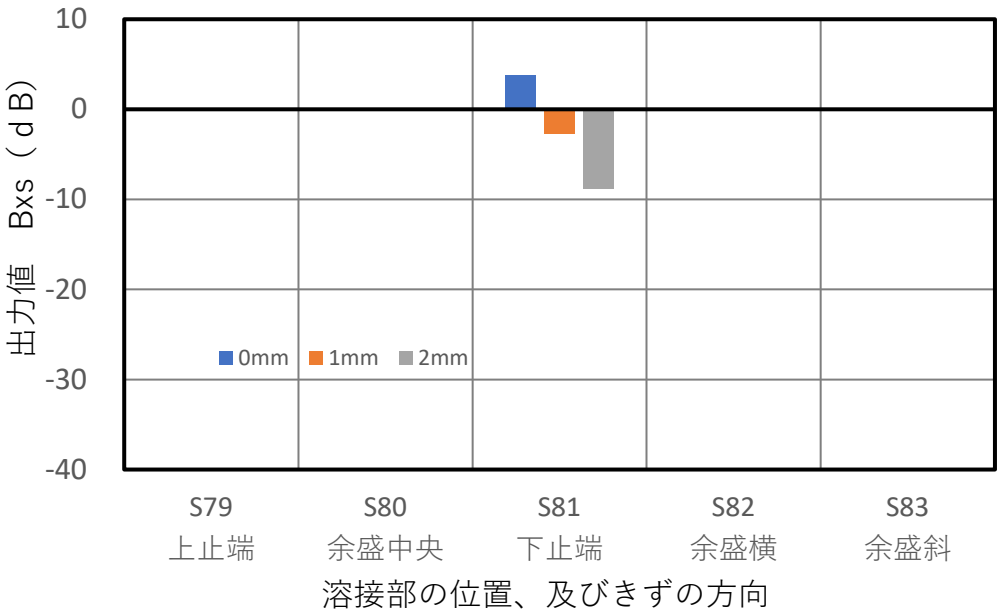
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

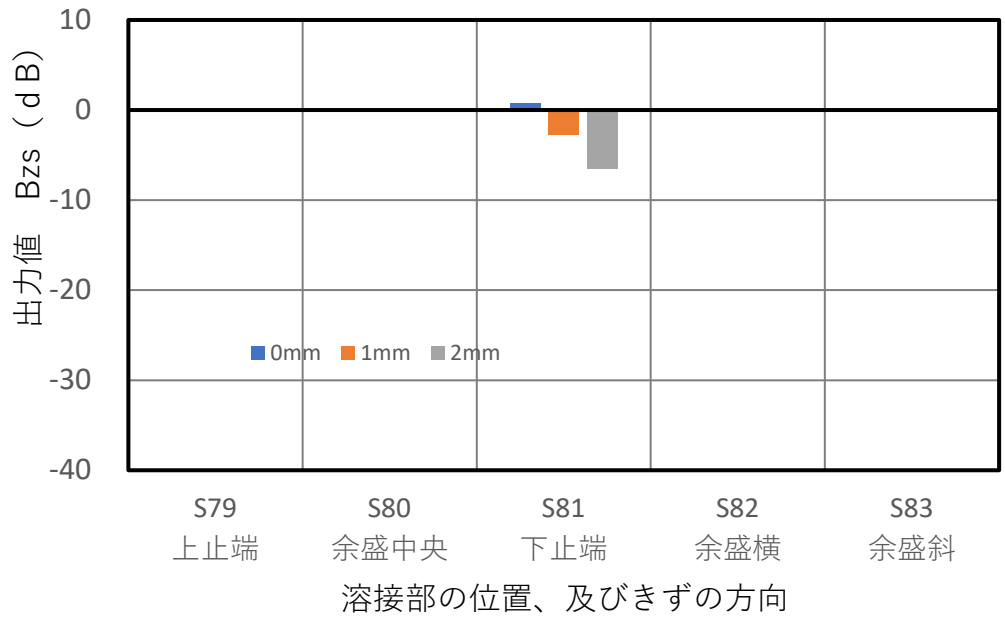
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-６、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-６、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第２回（TP６、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2026年1月23日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		324	2.0	19	24.6	217	-1.6	42	14.3
S81 下止端		195	-2.4	174	1.0	155	-4.5	96	4.2
S82 余盛横		133	-5.8	53	8.0	106	-7.8	51	6.4
S83 余盛斜		207	-1.9	23	19.1	129	-6.1	16	18.1
S67 平板基準		258	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

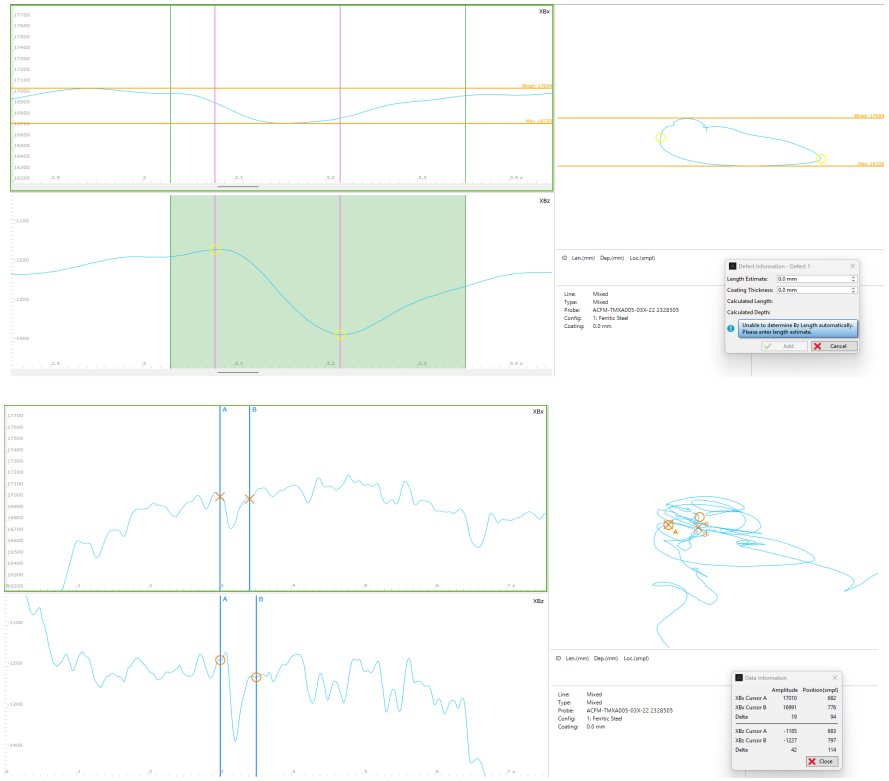
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

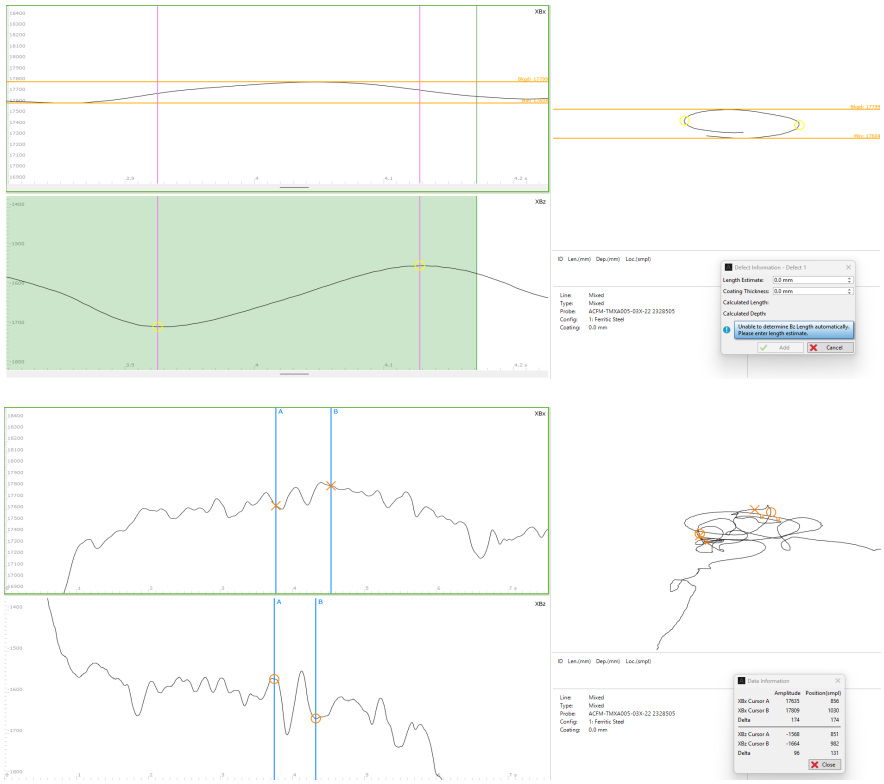
S80

余盛中央



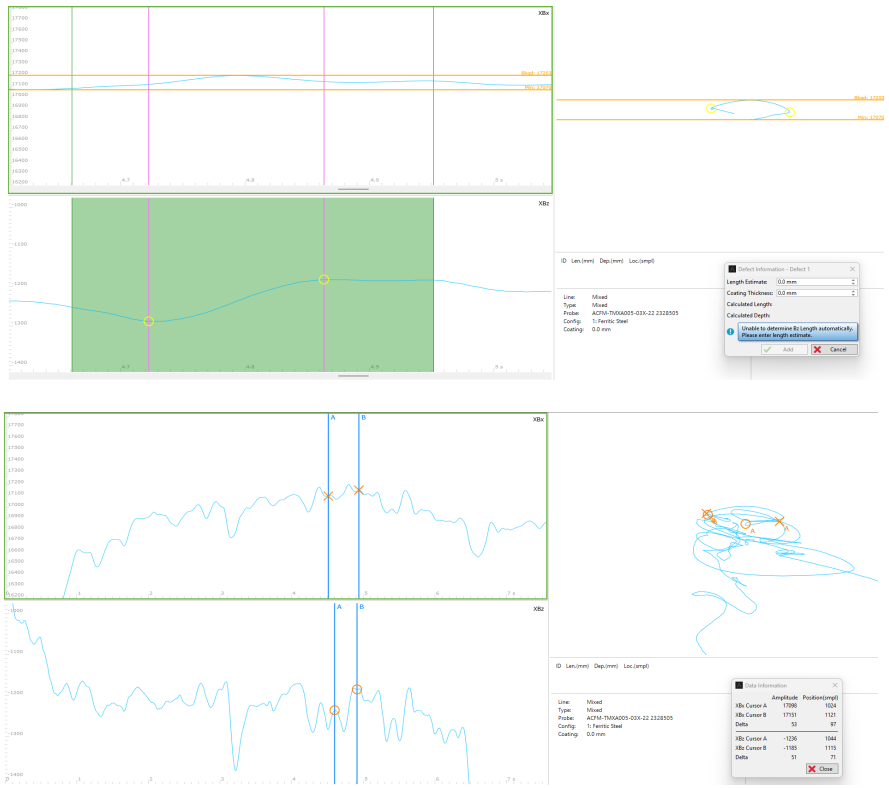
S81

下止端



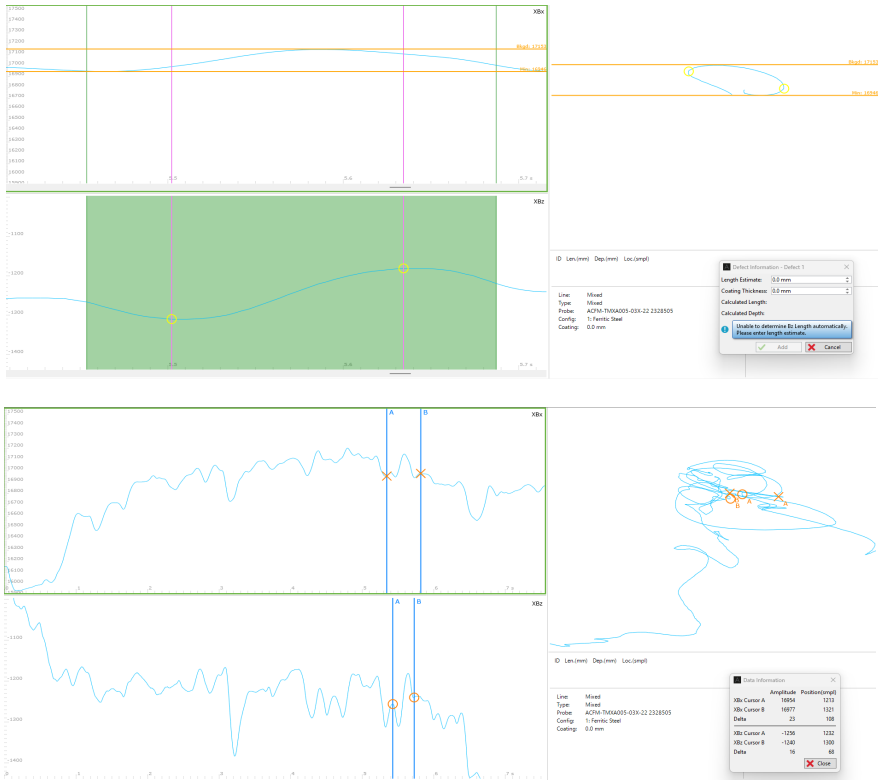
S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第２回（TP６、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		×	※	×	※	×	※	×	※
S81 下止端		130	-2.1	39	10.5	77	-5.2	37	6.4
S82 余盛横		123	-2.6	3	32.3	79	-5.0	43	5.3
S83 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		165	ー	ー	ー	140	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

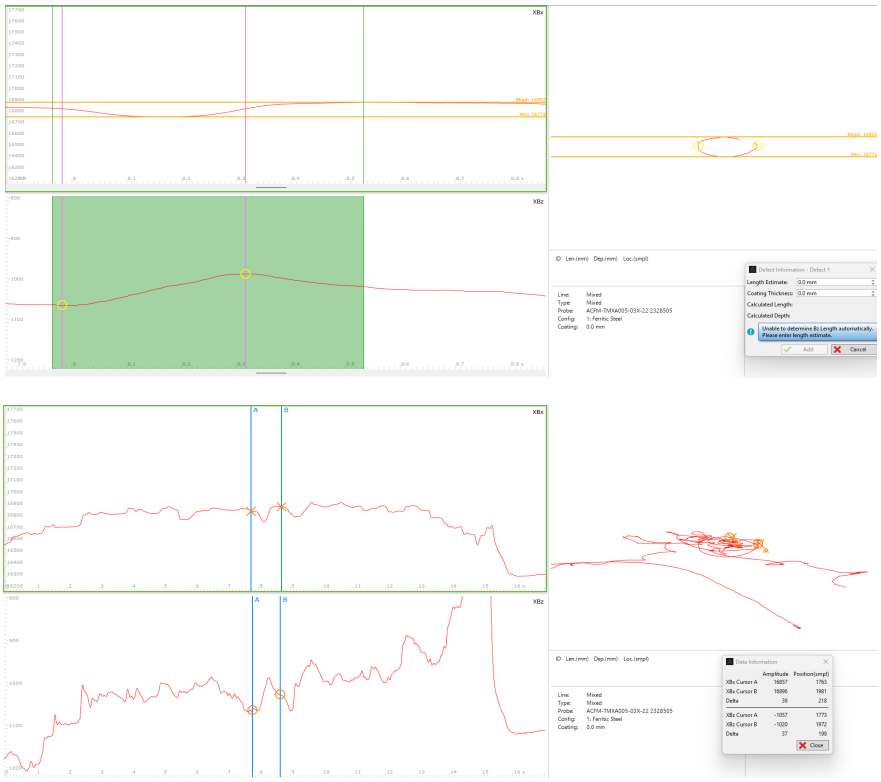
S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S80

余盛中央

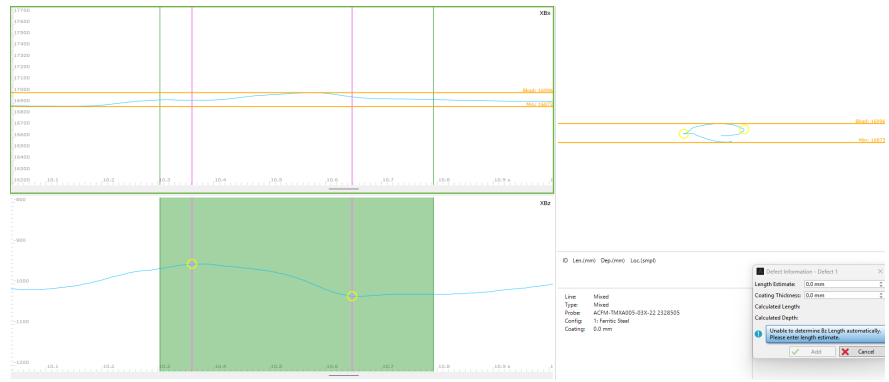
S81

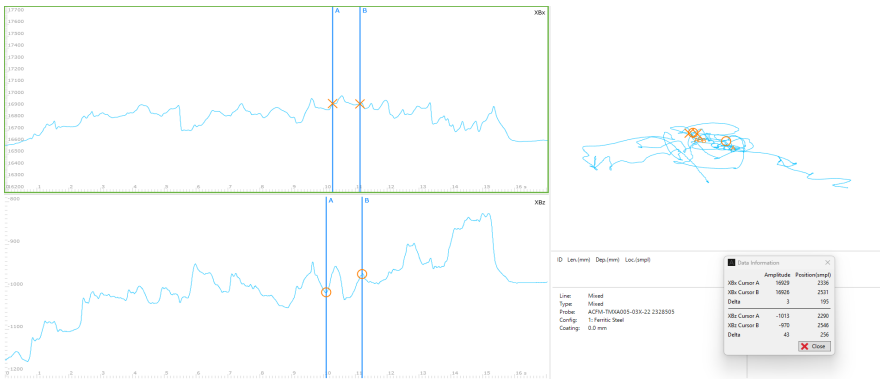
下止端



S82

余盛(横)





S83

余盛(斜)

技術者による影響　レベル２　第２回（TP６、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S80 余盛中央		149	5.4	69	6.7	71	0.1	46	3.8
S81 下止端		78	-0.2	29	8.6	59	-1.5	10	15.4
S82 余盛横		73	-0.8	22	10.4	49	-3.1	3	24.3
S83 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		80	―	―	―	70	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

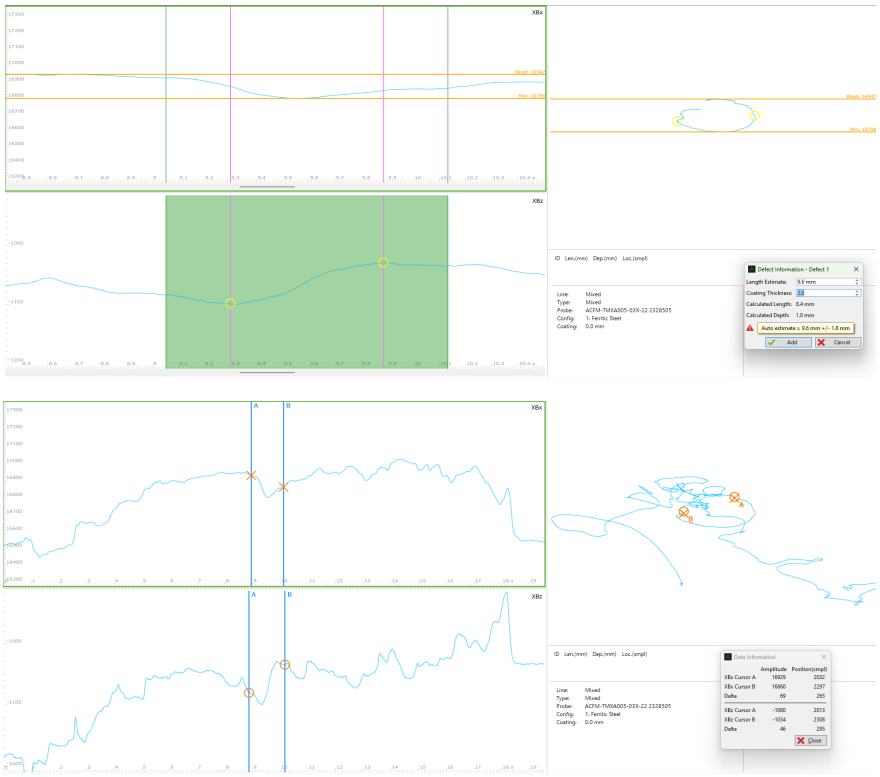
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

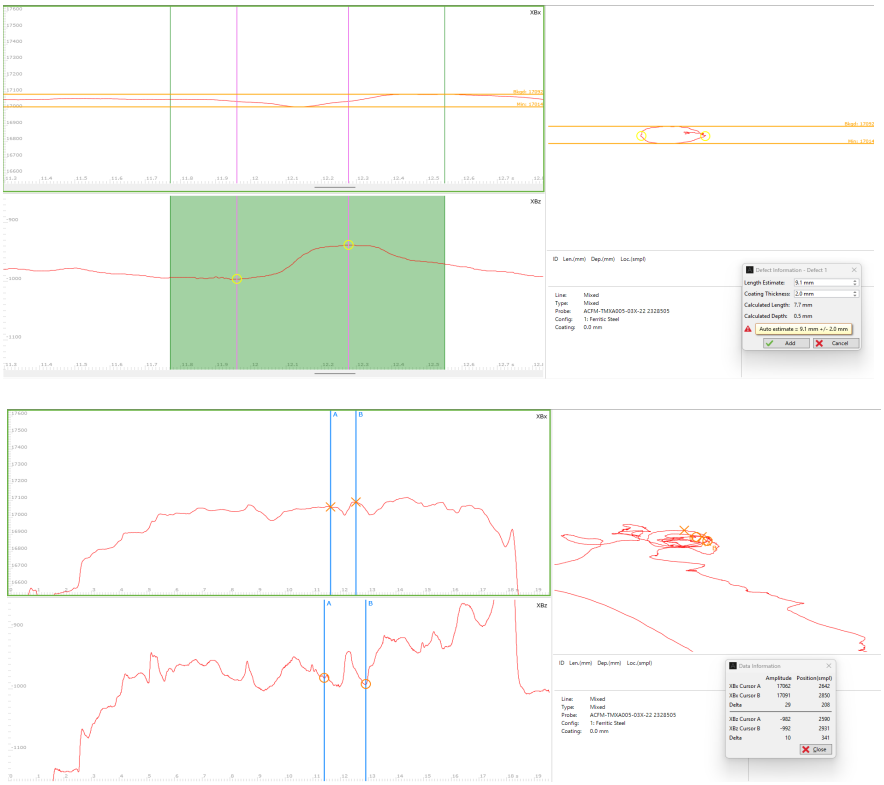
S80

余盛中央



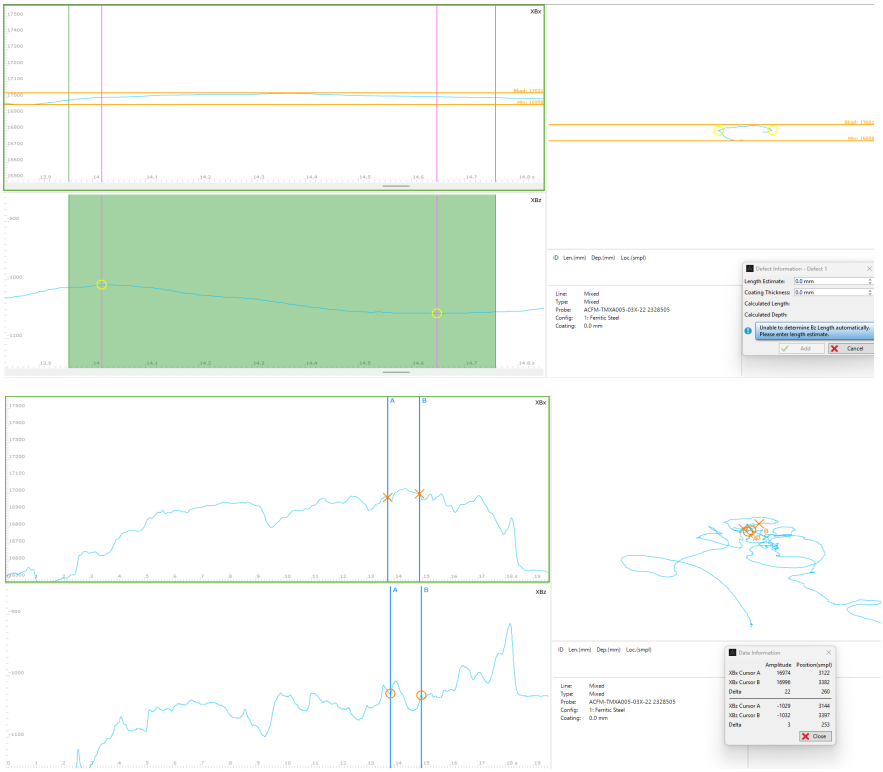
S81

下止端



S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)

技術者による影響　レベル２　第２回（TP６、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		324	×	149		217	×	71	
S81 下止端		195	130	78		155	77	59	
S82 余盛横		133	123	73		106	79	49	
S83 余盛斜		207	×	×		129	×	×	
S67 平板基準		258	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第２回（TP６、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （４×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		2.0	×	-4.8		-1.6	×	-11.3	
S81 下止端		-2.4	-6.0	-10.4		-4.5	-10.6	-12.9	
S82 余盛横		-5.8	-6.4	-11.0		-7.8	-10.3	-14.5	
S83 余盛斜		-1.9	×	×		-6.1	×	×	

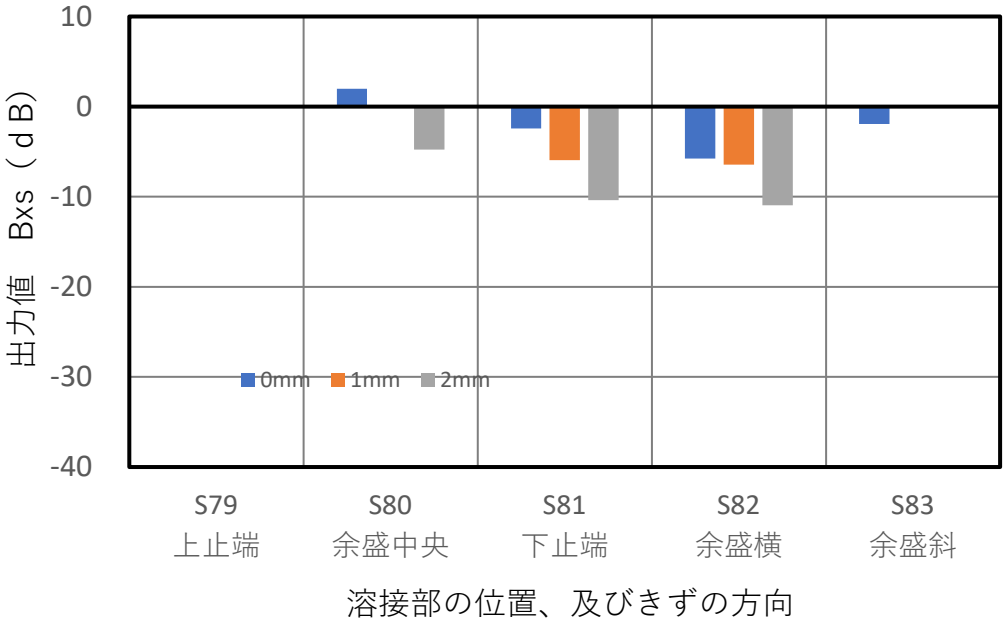
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

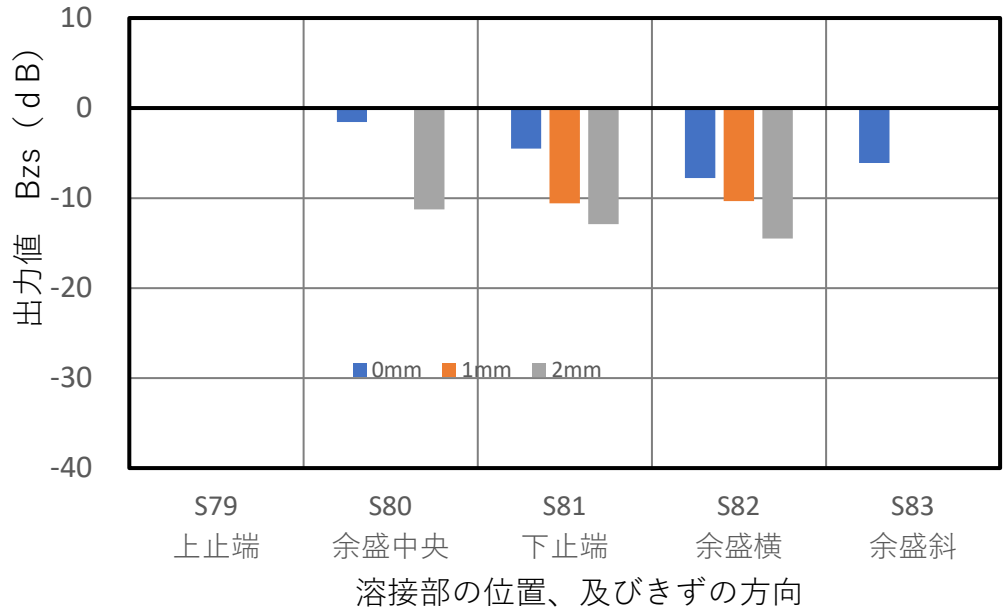
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-６、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-６、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第３回（TP６、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S80 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S81 下止端		251	3.7	87	9.2	157	0.8	17	19.3
S82 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S83 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		164	―	―	―	144	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

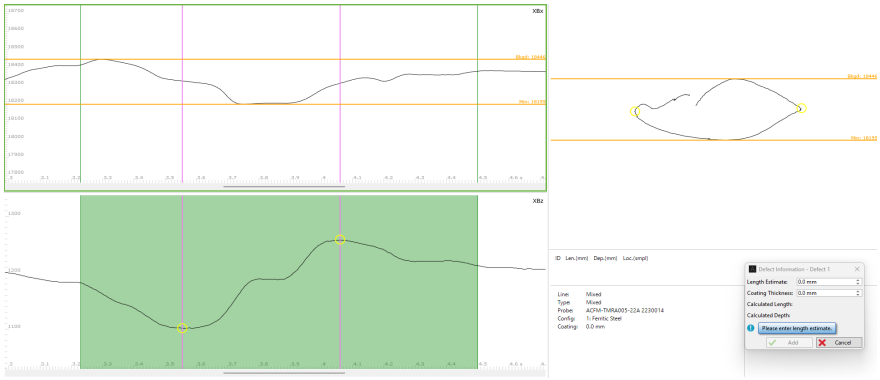
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

技術者による影響　レベル２　第３回（TP６、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S81 下止端		111	1.2	76	3.3	107	2.5	1	40.6
S82 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S83 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		97	ー	ー	ー	80	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

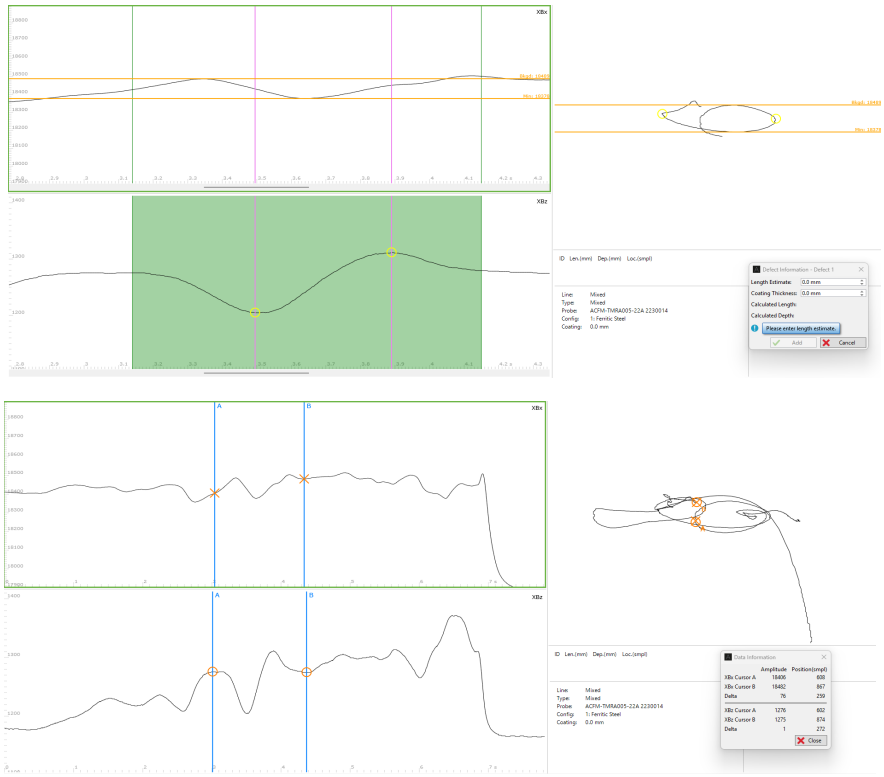
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端



技術者による影響　レベル２　第３回（TP６、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S81 下止端		54	-0.2	48	1.0	70	2.4	9	17.8
S82 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S83 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		55	ー	ー	ー	53	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

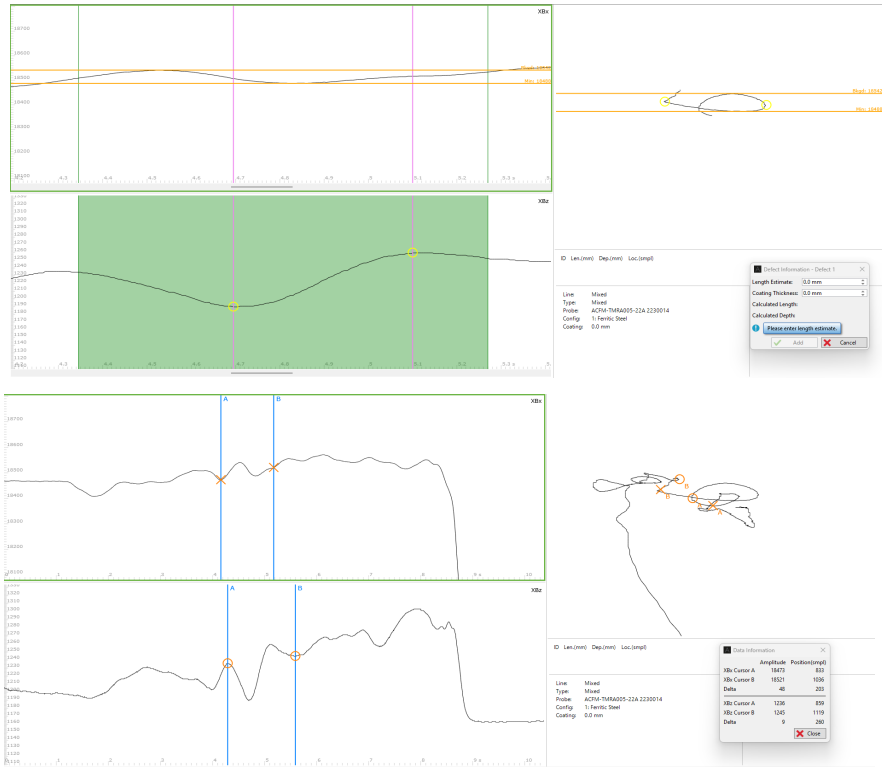
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端



技術者による影響　レベル２　第３回（TP６、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S81 下止端		251	111	54		157	107	70	
S82 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S83 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		164	ー	ー		144	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第３回（TP６、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （４×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S81 下止端		3.7	-3.4	-9.6		0.8	-2.6	-6.3	
S82 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S83 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

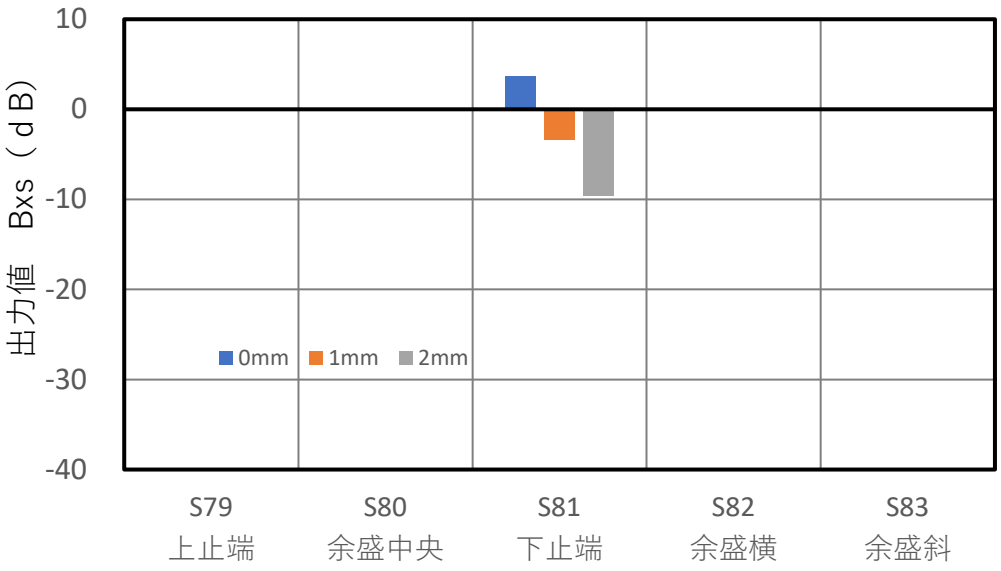
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

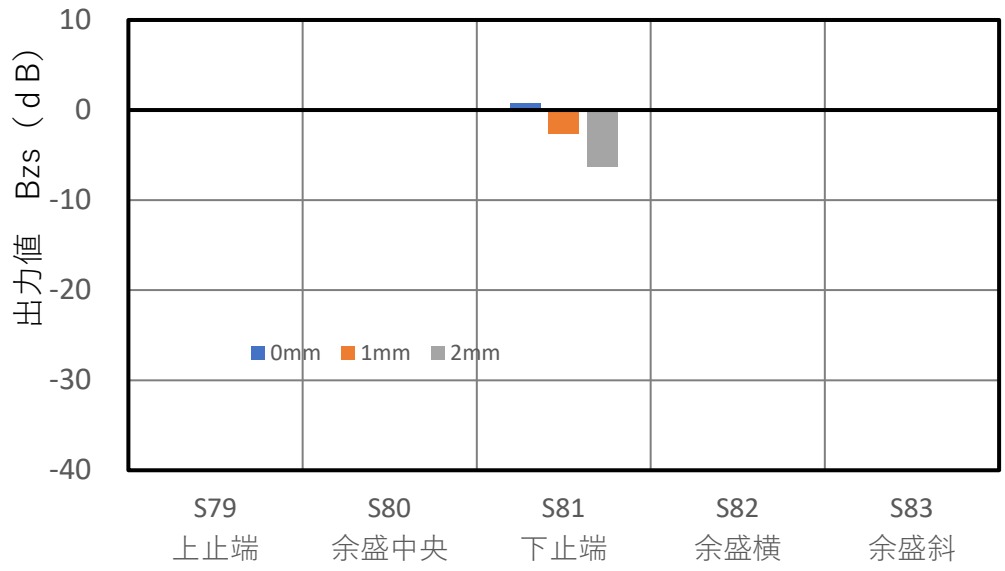
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-６、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-６、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第３回（TP６、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者	ET　レベル２	
年月日	2026年1月23日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	５kHz			
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	0　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		373	3.2	31	21.6	230	-1.1	47	13.8
S81 下止端		198	-2.3	183	0.7	155	-4.5	82	5.5
S82 余盛横		146	-4.9	53	8.8	103	-8.0	2	34.2
S83 余盛斜		223	-1.3	43	14.3	135	-5.7	6	27.0
S67 平板基準		258	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

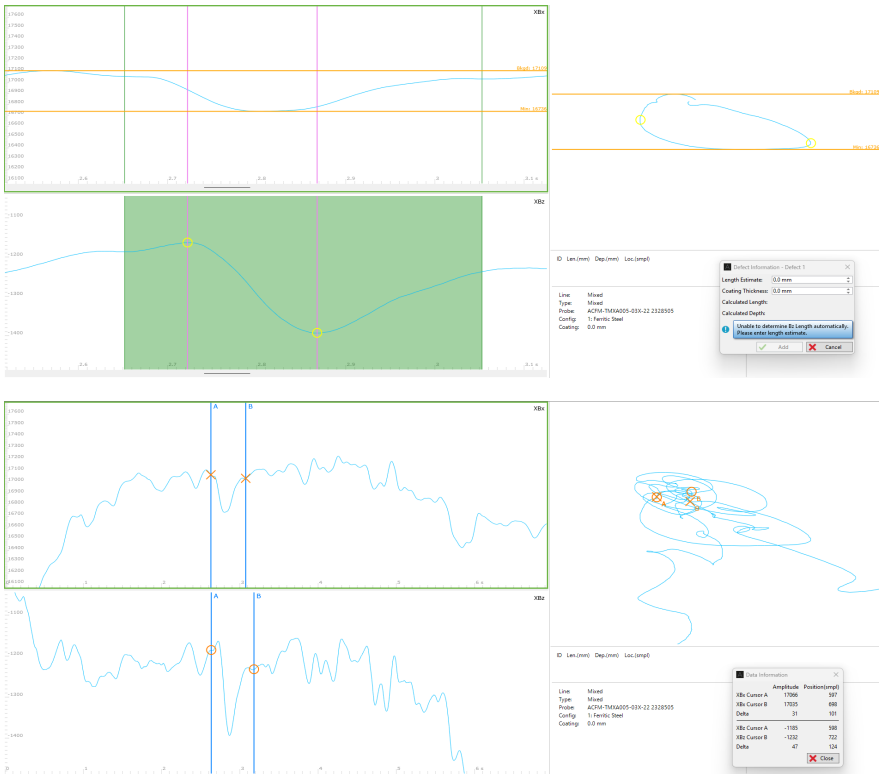
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

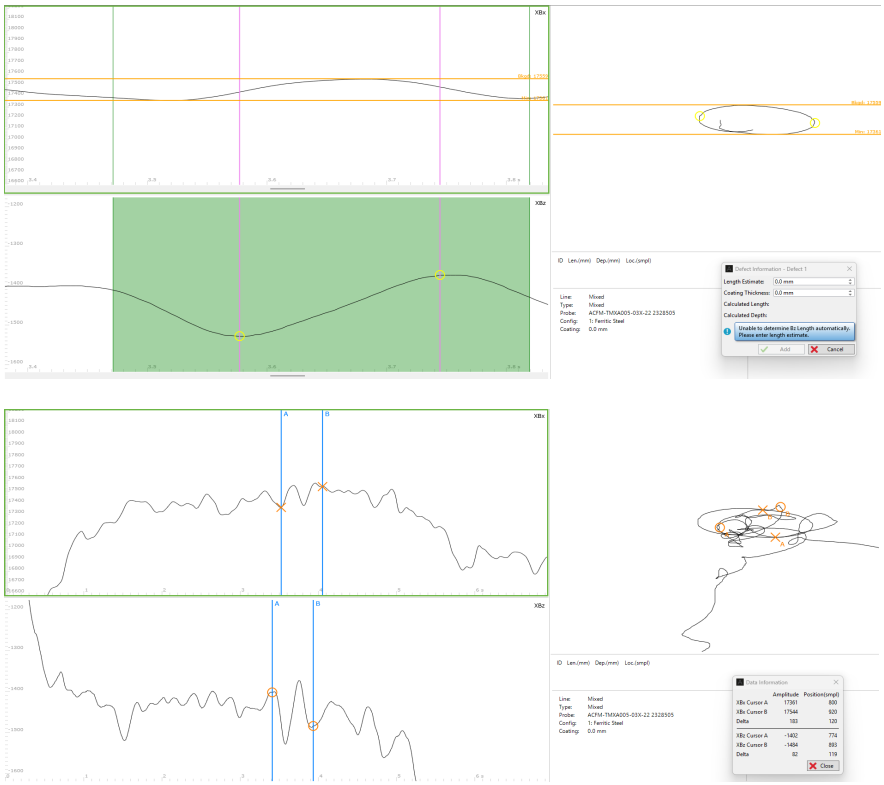
S80

余盛中央



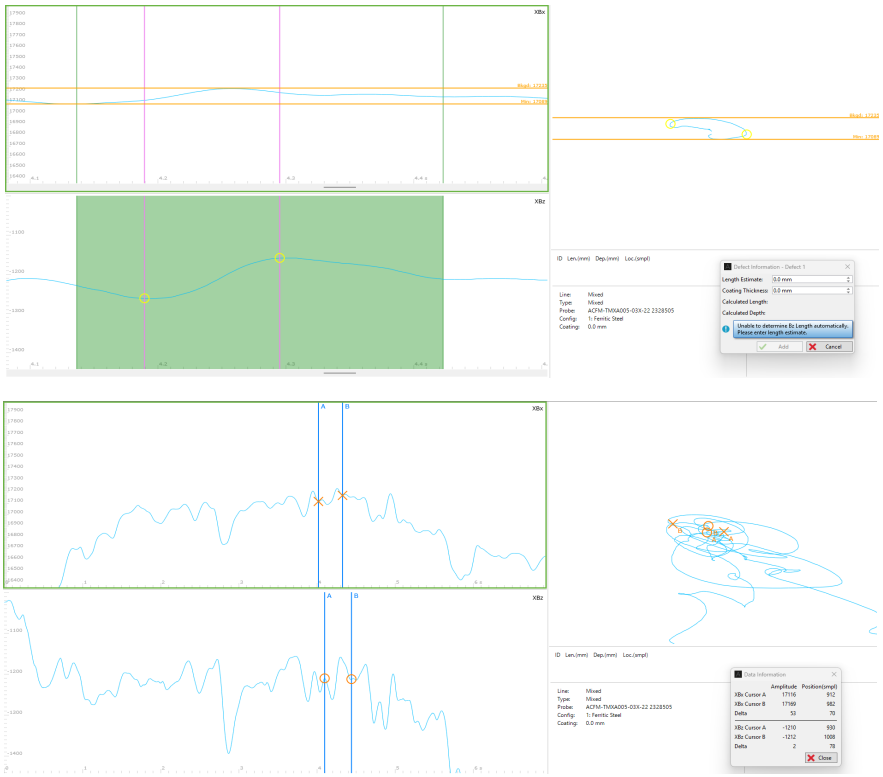
S81

下止端



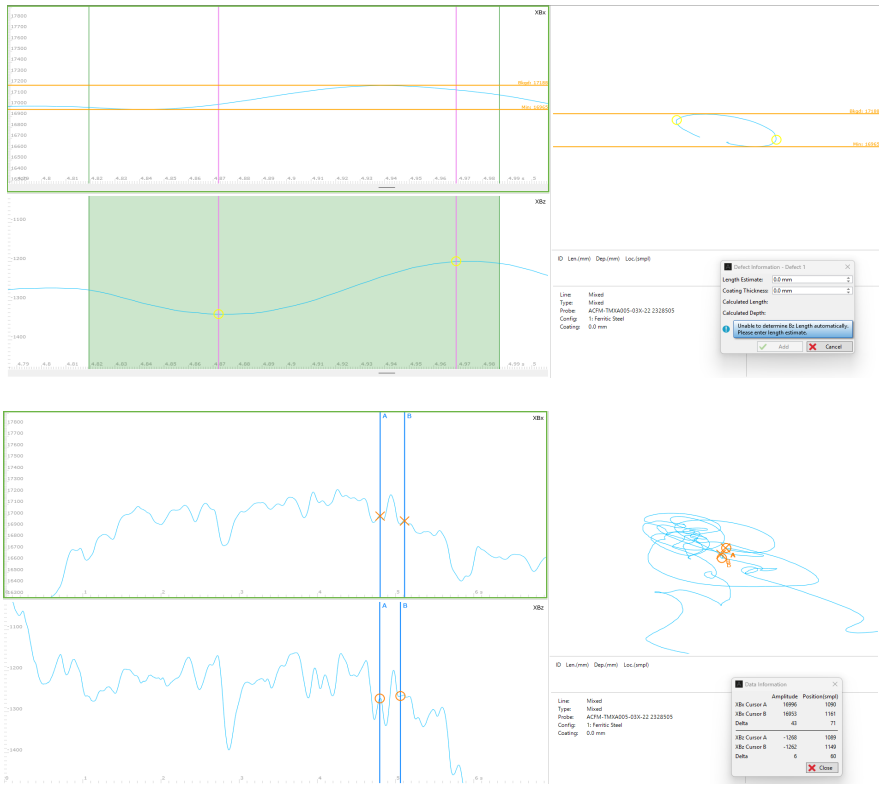
S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第３回（TP６、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者	ET　レベル２	
年月日	2026年1月23日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	５kHz			
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	1　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		78	-6.5	57	2.7	64	-6.8	20	10.1
S81 下止端		126	-2.3	17	17.4	87	-4.1	27	10.2
S82 余盛横		×	※	×	※	×	※	×	※
S83 余盛斜		79	-6.4	35	7.1	37	-11.6	20	5.3
S67 平板基準		165	ー	ー	ー	140	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

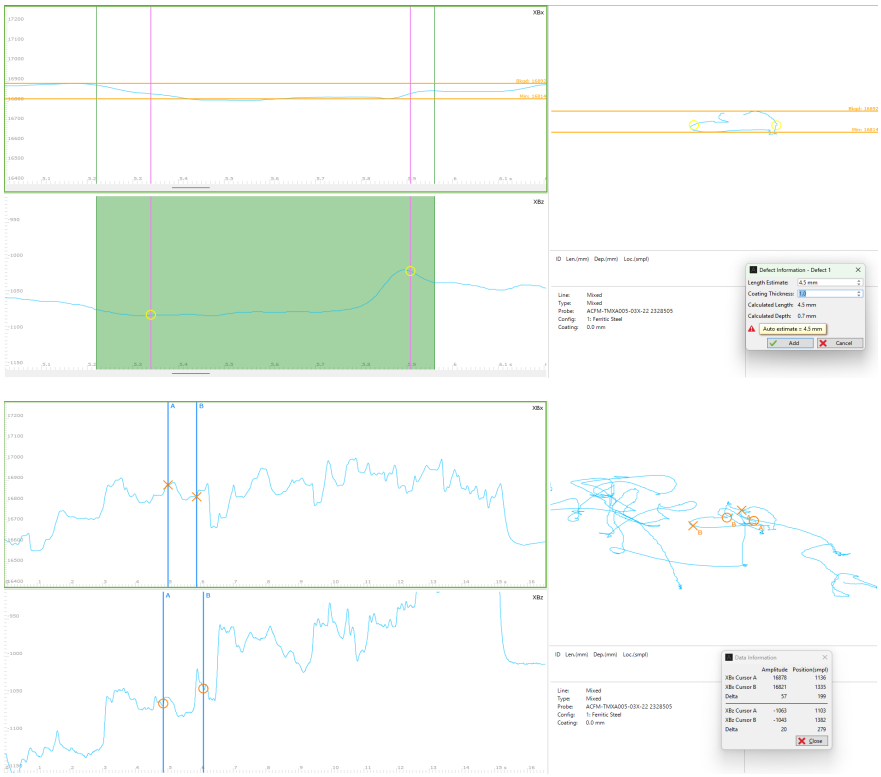
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

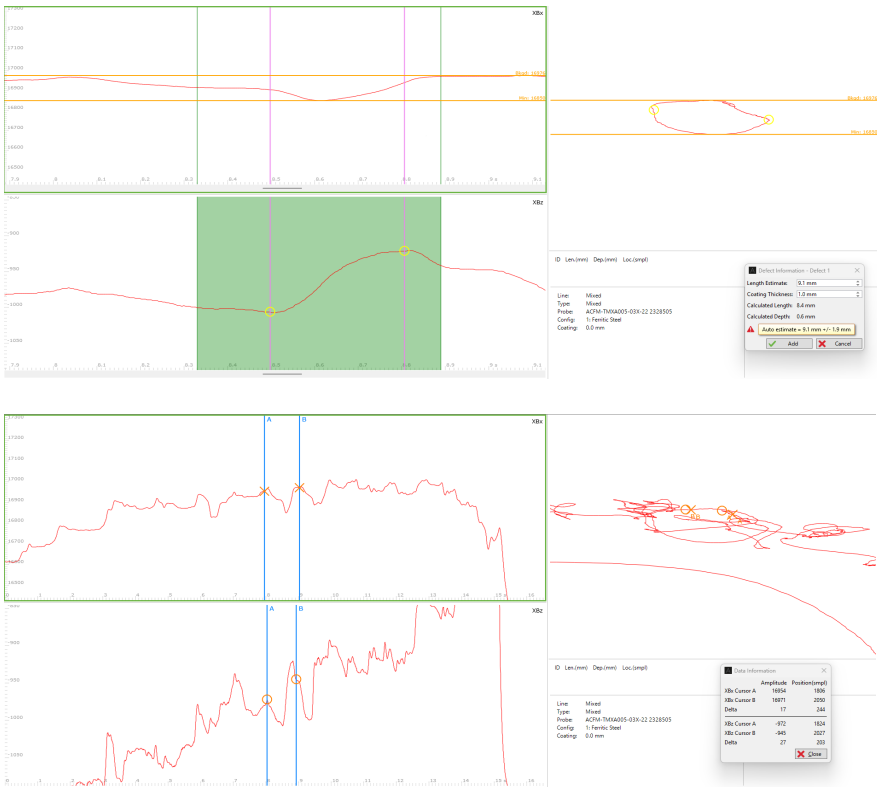
S80

余盛中央



S81

下止端

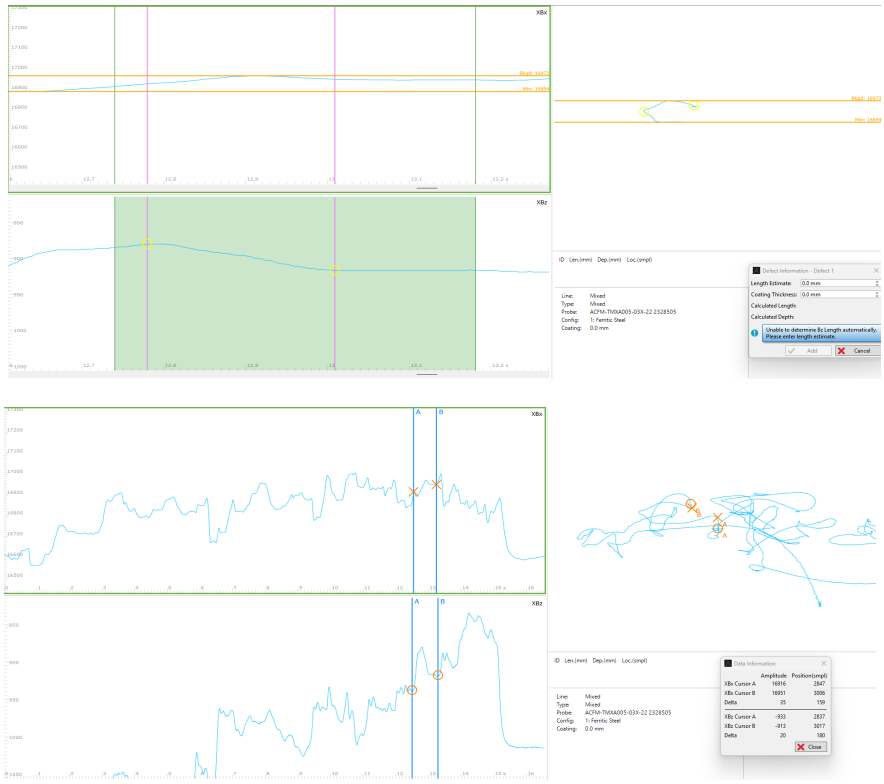


S82

余盛(横)

S83

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第３回（TP６、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者	ET　レベル２	
年月日	2026年1月23日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A
	形状	重ね継手（荒れた手動）			
探傷条件	周波数	５kHz			
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		138	4.7	29	13.5	78	0.9	50	3.9
S81 下止端		68	-1.4	75	-0.9	58	-1.6	1	35.3
S82 余盛横		59	-2.6	26	7.1	51	-2.8	8	16.1
S83 余盛斜		54	-3.4	40	2.6	44	-4.0	13	10.6
S67 平板基準		80	ー	ー	ー	70	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

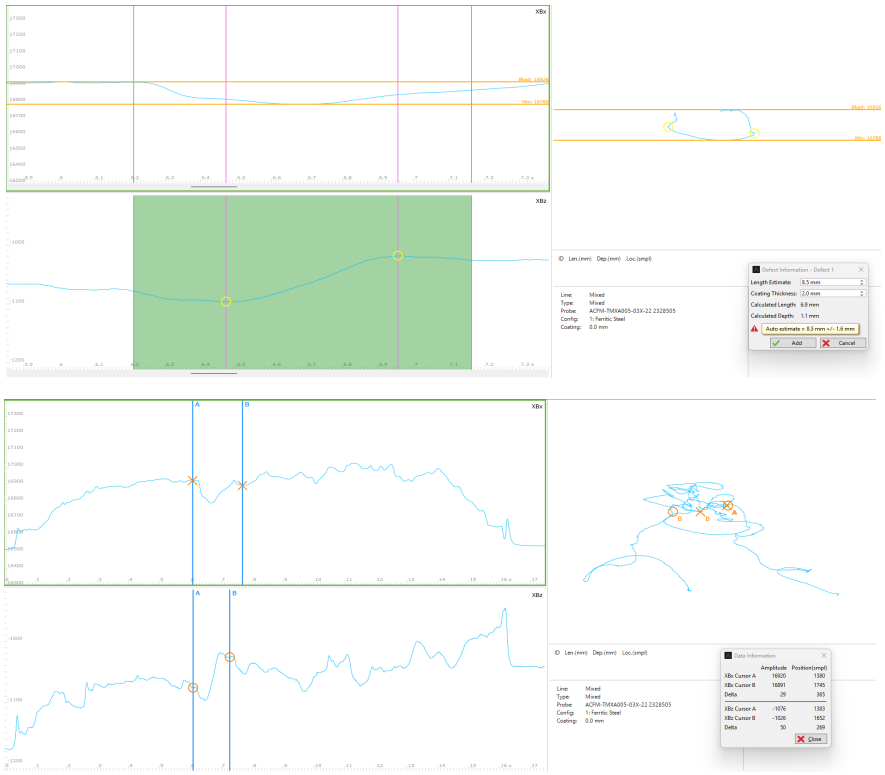
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

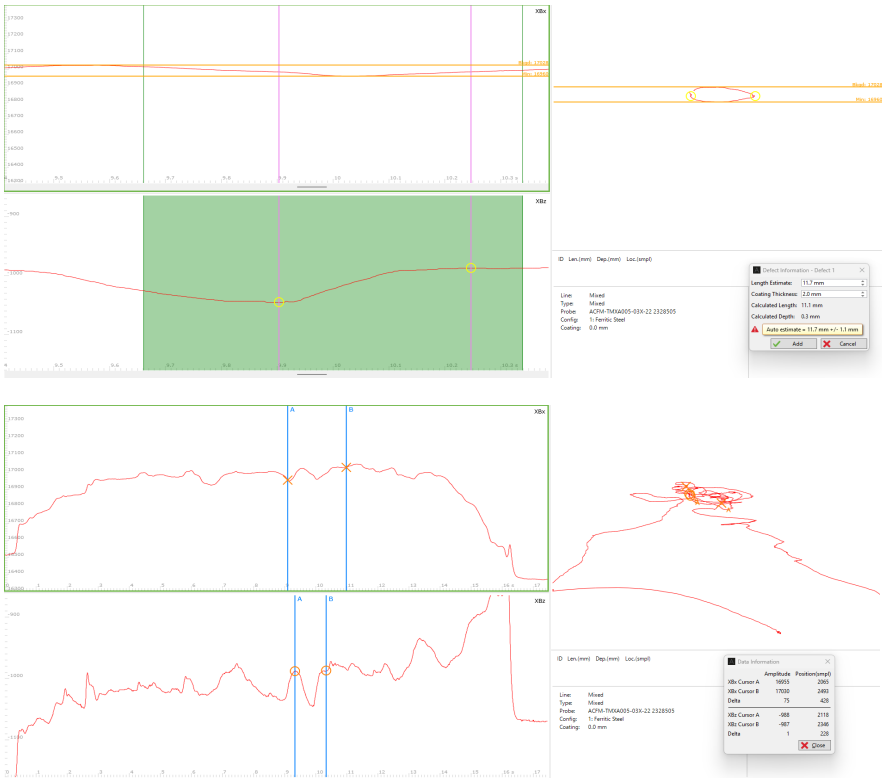
S80

余盛中央



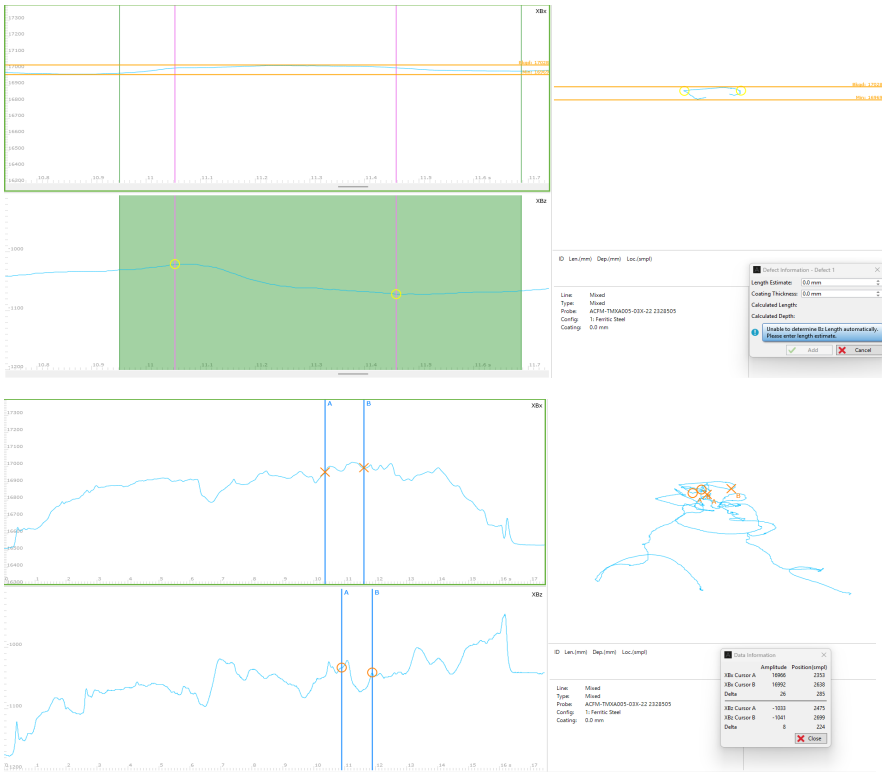
S81

下止端



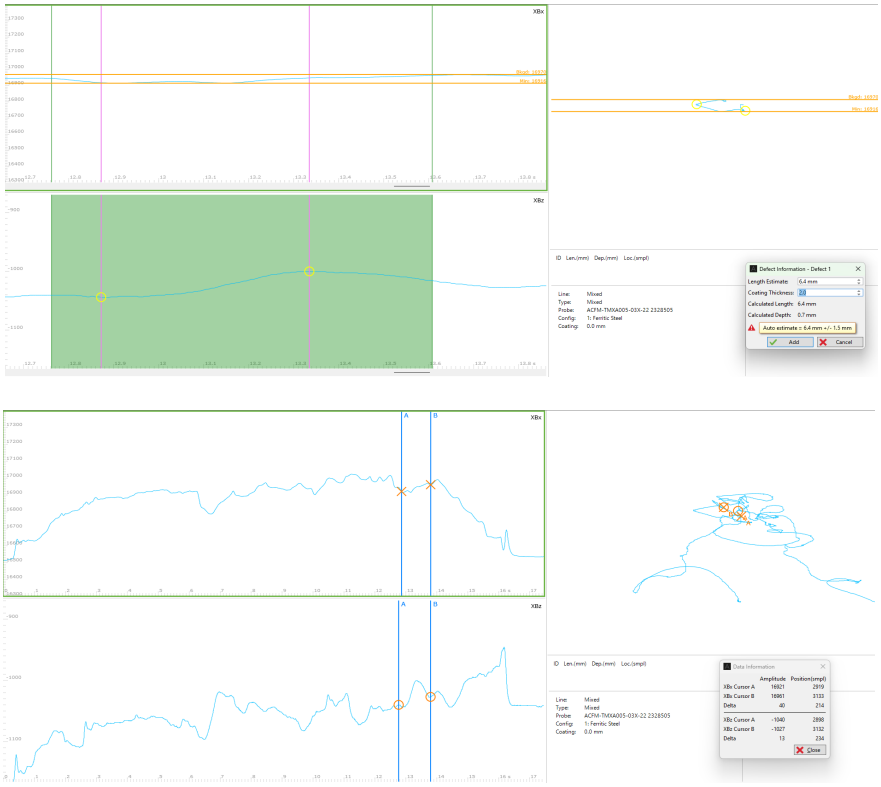
S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第３回（TP６、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2026年1月23日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB)	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		373	78	138		230	64	78	
S81 下止端		198	126	68		155	87	58	
S82 余盛横		146	×	59		103	×	51	
S83 余盛斜		223	79	54		135	37	44	
S67 平板基準		258	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第３回（TP６、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2026年1月23日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		3.2	-10.4	-5.4		-1.1	-12.2	-10.5	
S81 下止端		-2.3	-6.2	-11.6		-4.5	-9.5	-13.0	
S82 余盛横		-4.9	×	-12.8		-8.0	×	-14.1	
S83 余盛斜		-1.3	-10.3	-13.6		-5.7	-16.9	-15.4	

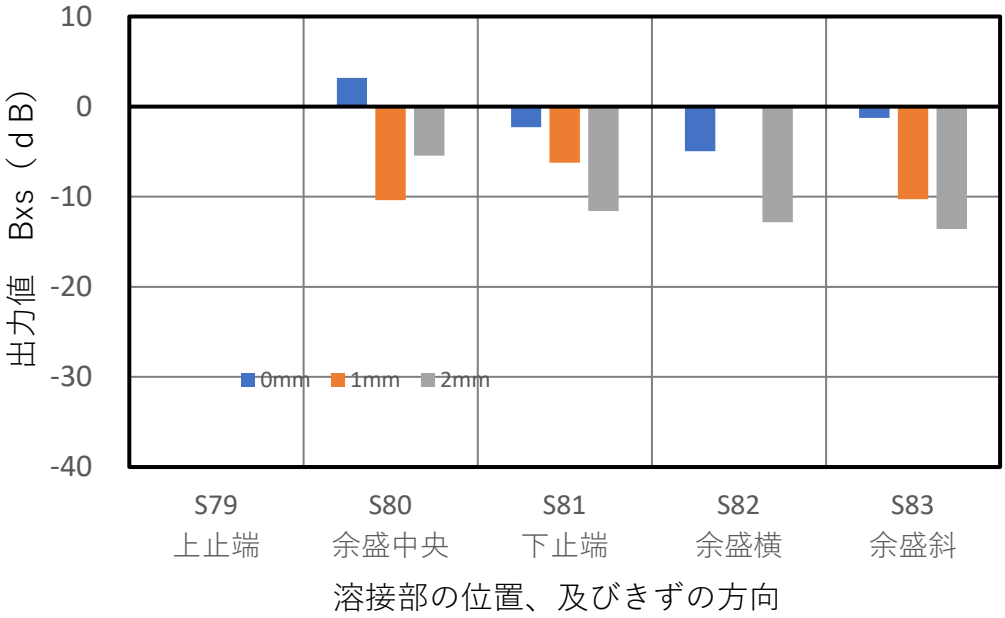
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

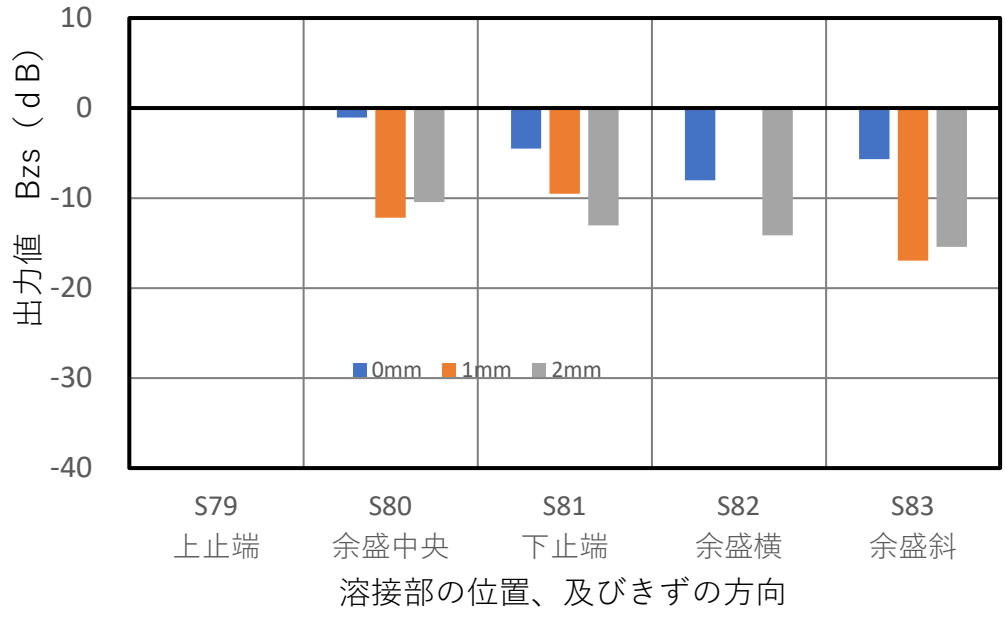
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-６、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-６、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S86 下止端		191	1.3	67	9.1	134	-0.6	10	22.5
S87 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S88 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		164	―	―	―	144	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

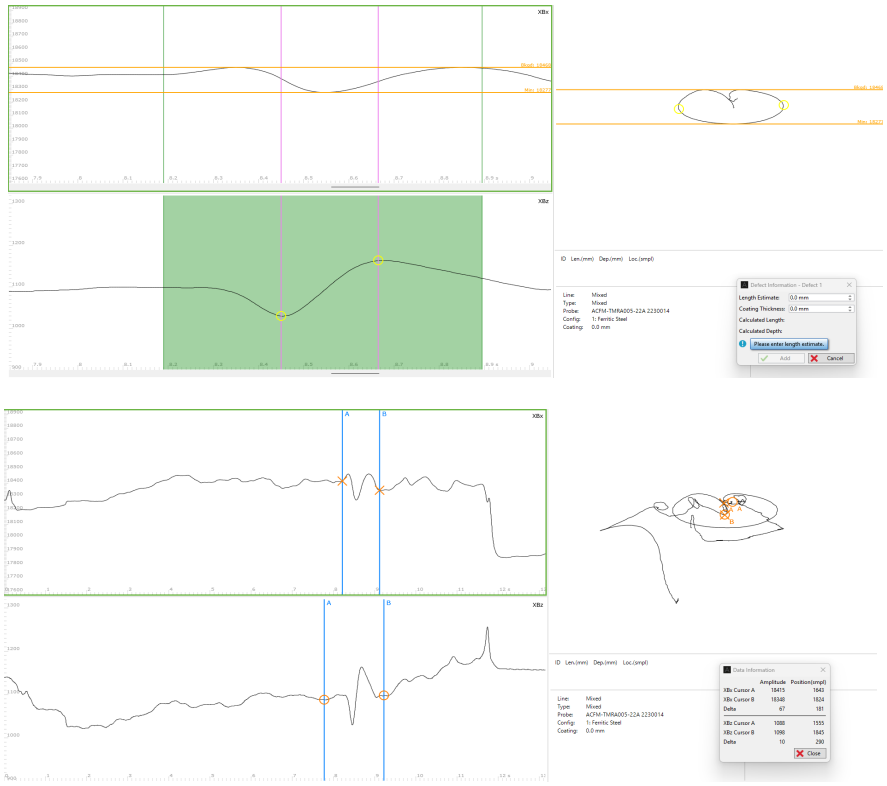
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端



技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S85 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S86 下止端		114	1.4	20	15.1	78	-0.2	6	22.3
S87 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S88 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		97	ー	ー	ー	80	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

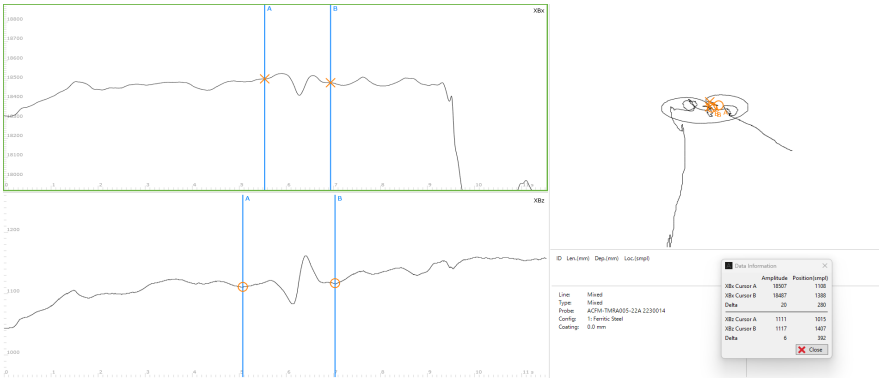
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端





技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S86 下止端		47	-1.4	1	33.4	33	-4.1	3	20.8
S87 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S88 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		55	―	―	―	53	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

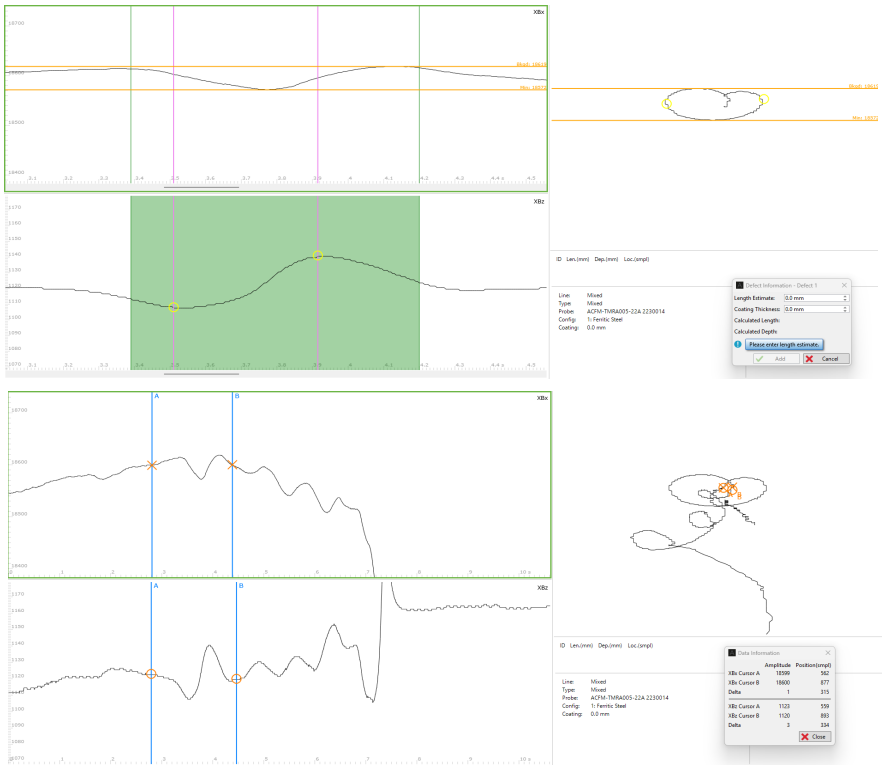
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ2mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端



技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S86 下止端		191	114	47		134	78	33	
S87 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S88 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		164	ー	ー		144	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S86 下止端		1.3	-3.2	-10.9		-0.6	-5.3	-12.8	
S87 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S88 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

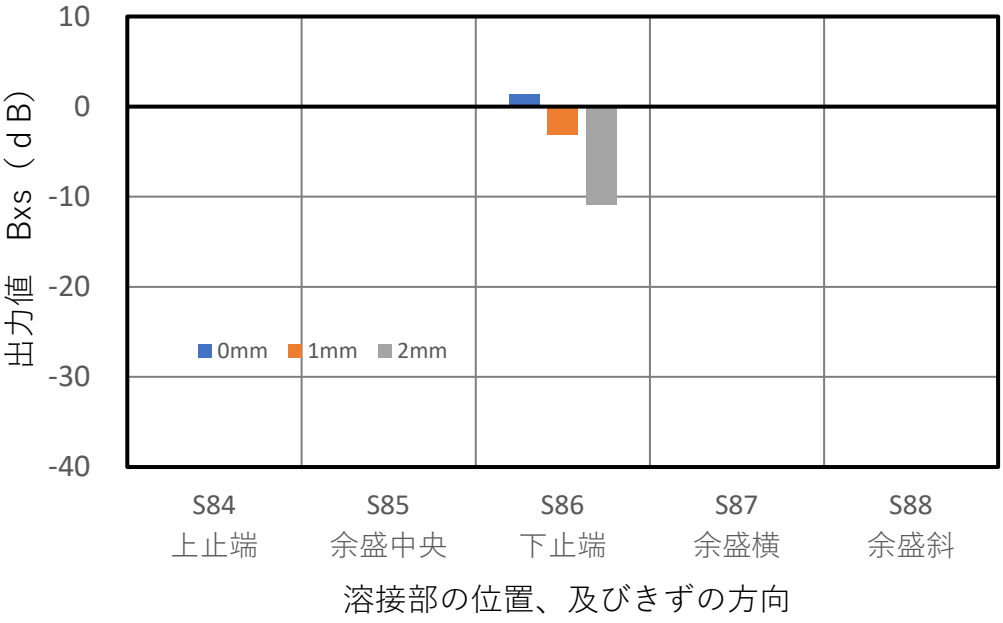
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

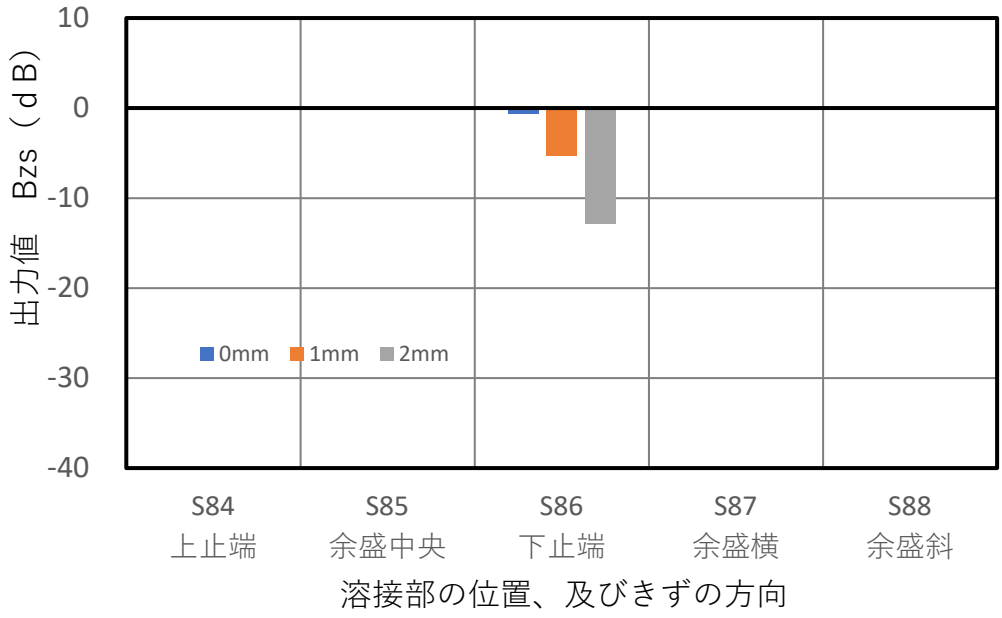
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-7、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-7、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S85 余盛中央		235	-0.8	2	41.4	142	-5.3	13	20.8
S86 下止端		216	-1.5	8	28.6	140	-5.4	20	16.9
S87 余盛横		144	-5.1	21	16.7	100	-8.3	47	6.6
S88 余盛斜		133	-5.8	26	14.2	117	-6.9	35	10.5
S67 平板基準		258	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

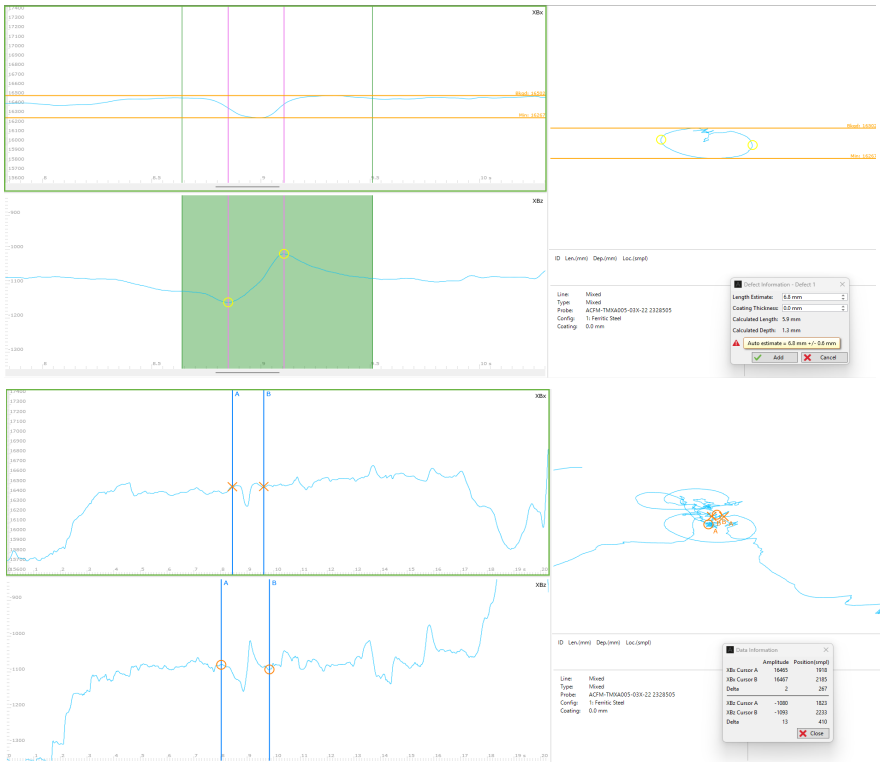
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

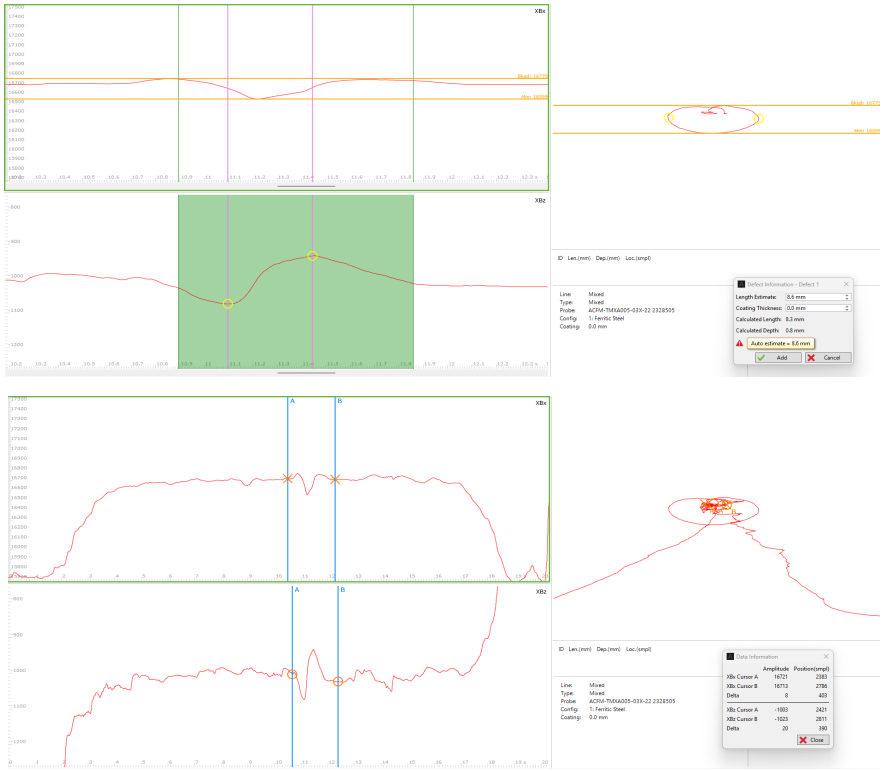
S85

余盛中央



S86

下止端



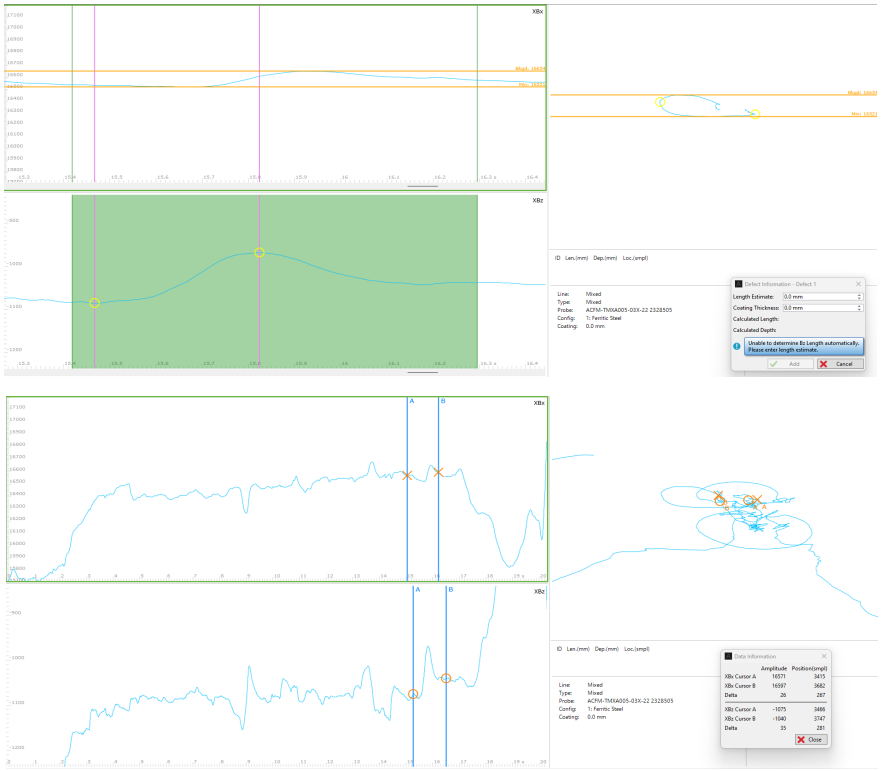
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		133	-1.9	50	8.5	82	-4.6	14	15.4
S86 下止端		102	-4.2	1	40.2	62	-7.1	1	35.8
S87 余盛横		137	-1.6	10	22.7	51	-8.8	8	16.1
S88 余盛斜		72	-7.2	60	1.6	39	-11.1	39	0.0
S67 平板基準		165	―	―	―	140	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（－）とした。

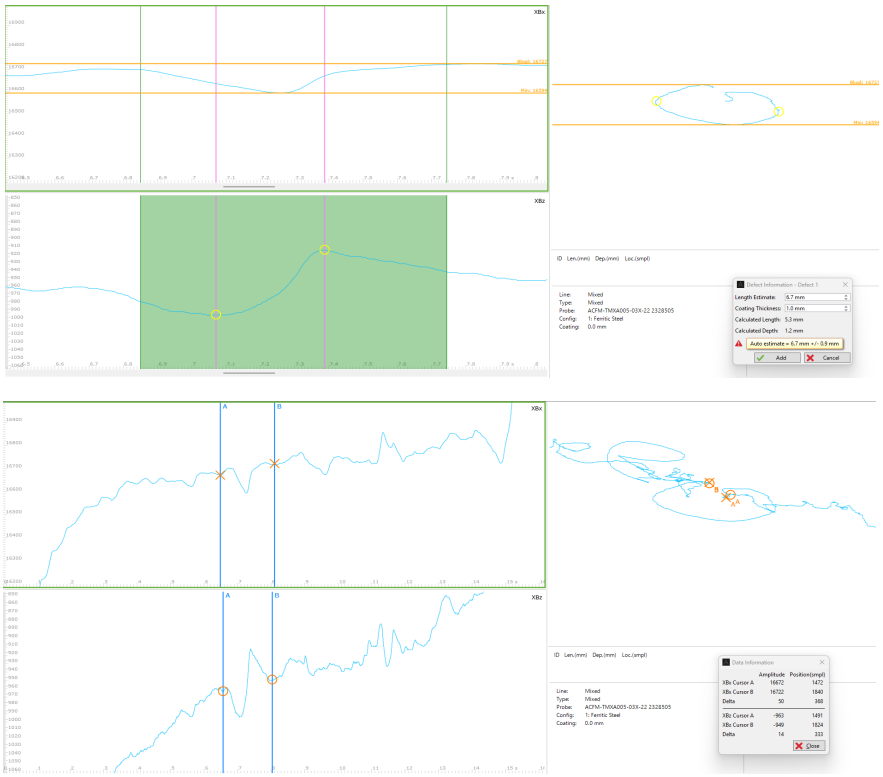
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

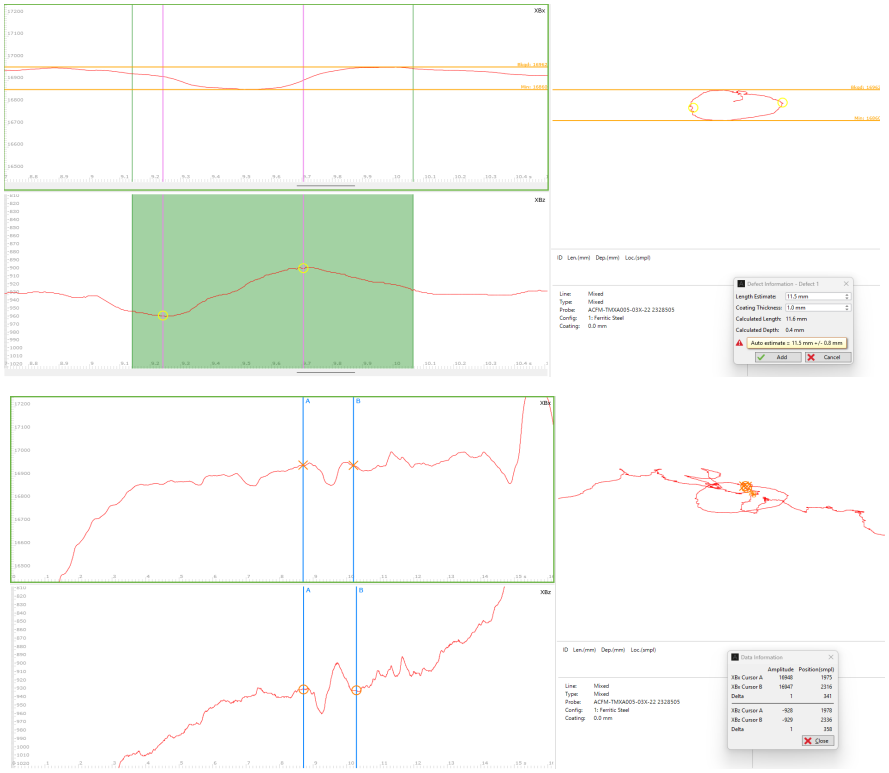
S85

余盛中央



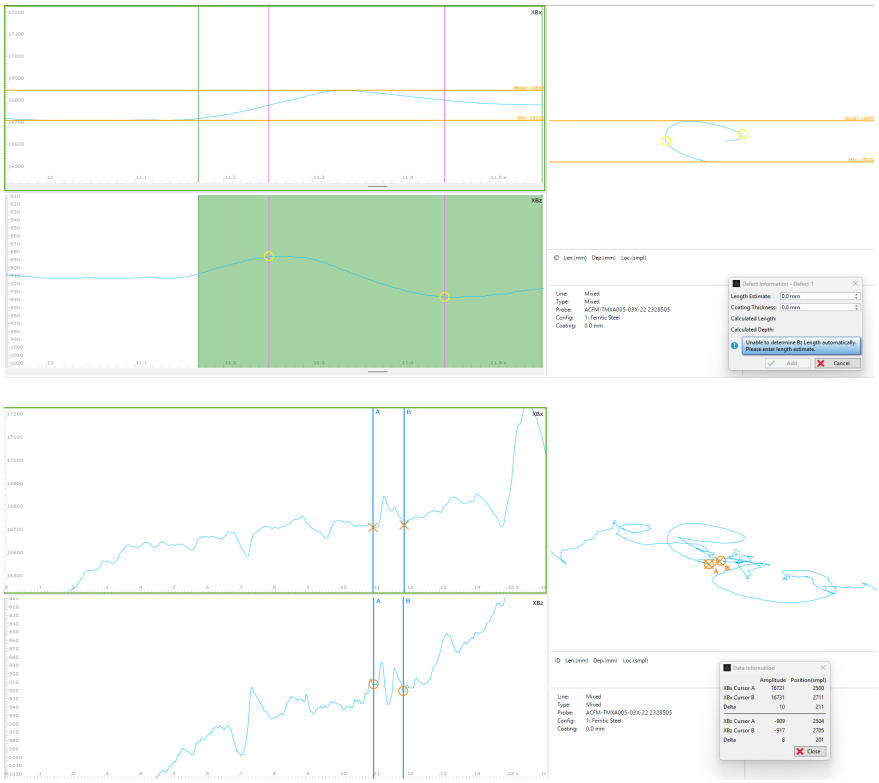
S86

下止端



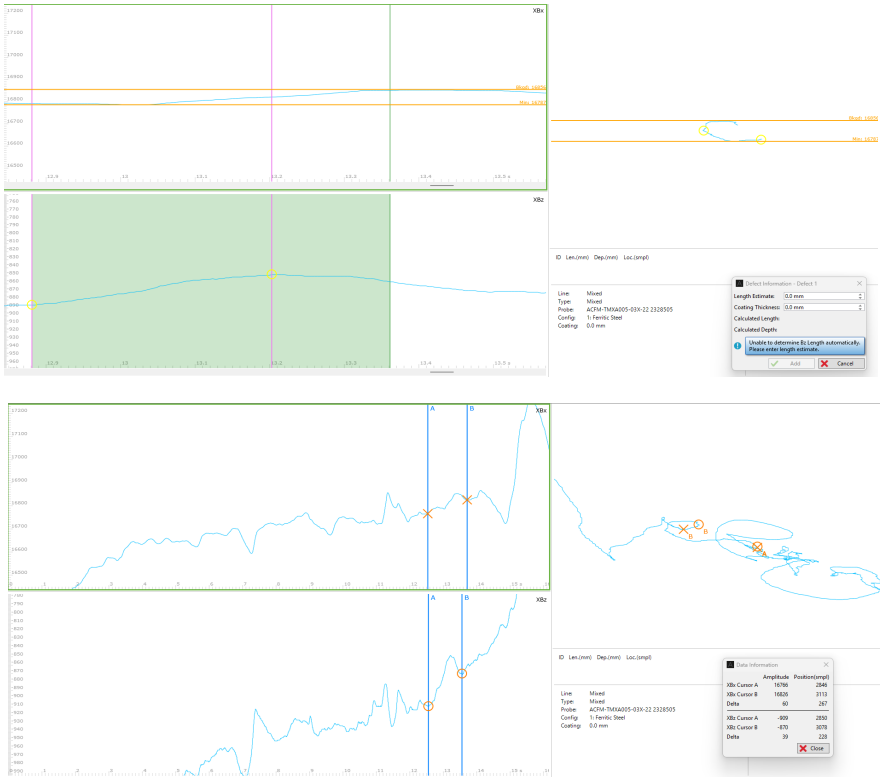
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		81	0.1	19	12.6	54	-2.3	12	13.1
S86 下止端		95	1.5	9	20.5	74	0.5	1	37.4
S87 余盛横		68	-1.4	15	13.1	33	-6.5	5	16.4
S88 余盛斜		32	-8.0	4	18.1	22	-10.1	21	0.4
S67 平板基準		80	―	―	―	70	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

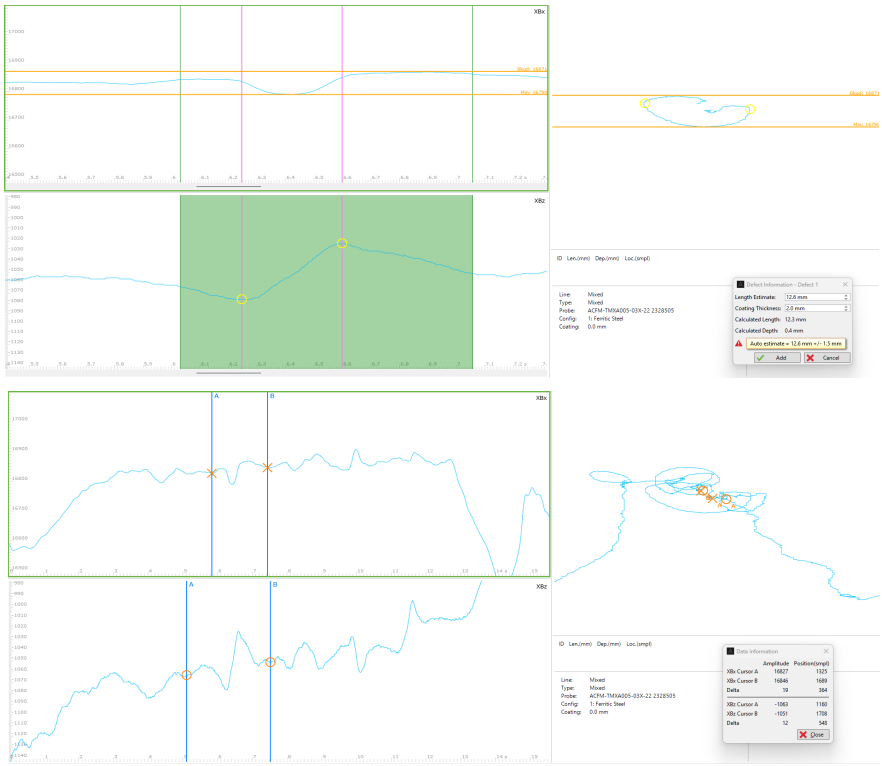
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

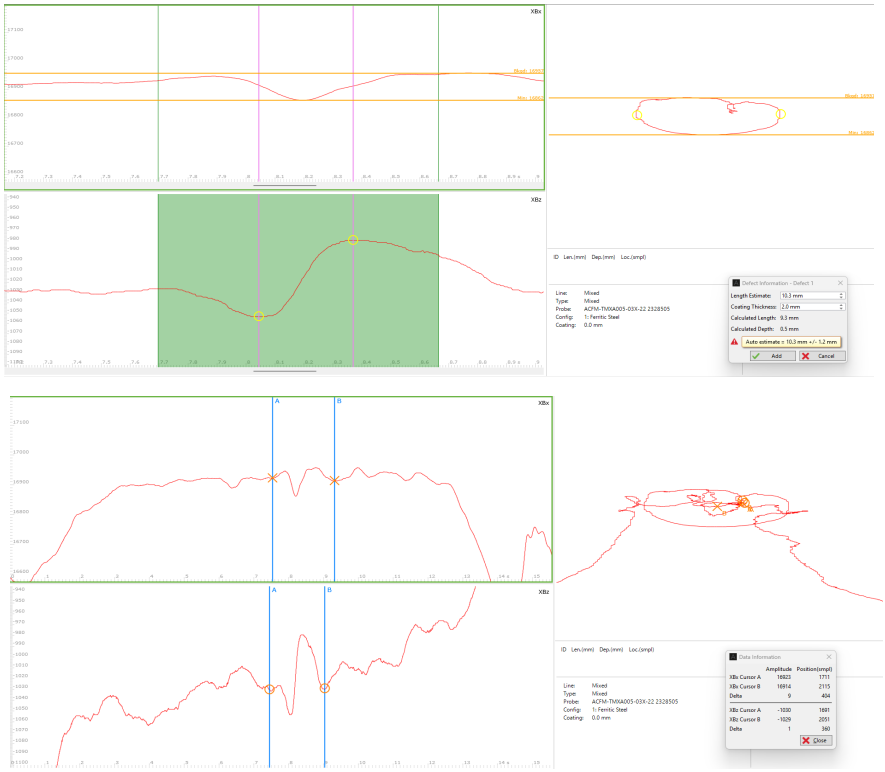
S85

余盛中央



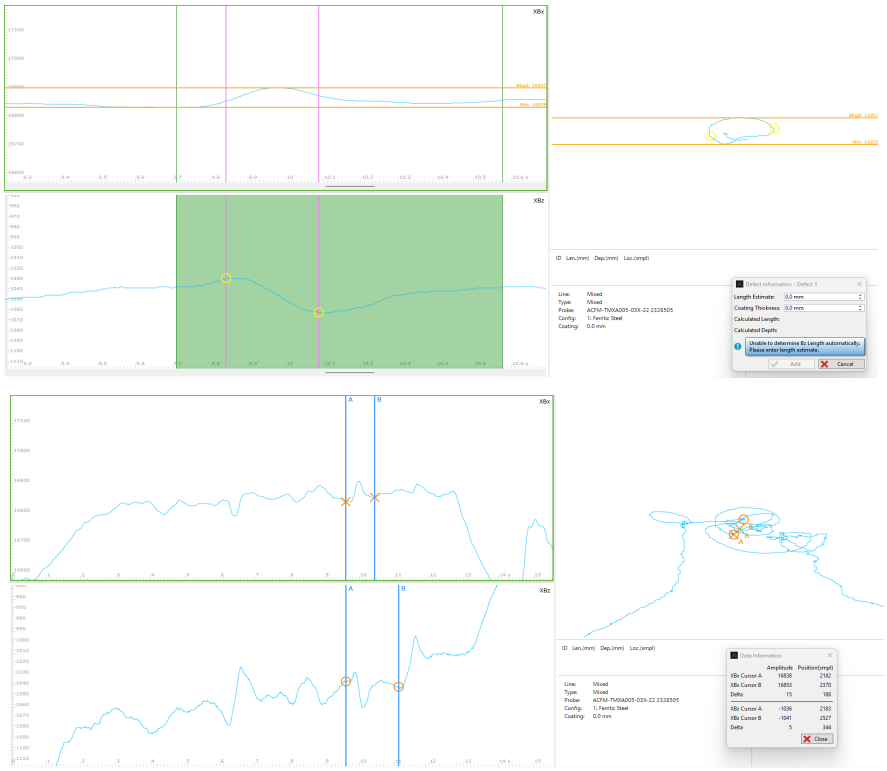
S86

下止端



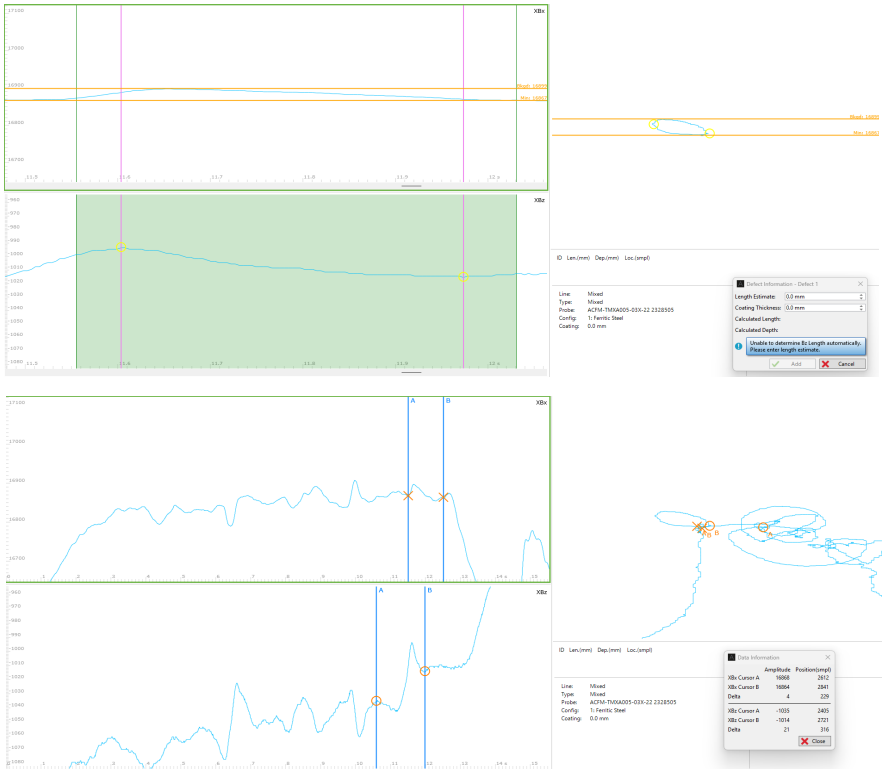
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		235	133	81		142	82	54	
S86 下止端		216	102	95		140	62	74	
S87 余盛横		144	137	68		100	51	33	
S88 余盛斜		133	72	32		117	39	22	
S67 平板基準		258	ー	ー		260	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		-0.8	-5.8	-10.1		-5.3	-10.0	-13.7	
S86 下止端		-1.5	-8.1	-8.7		-5.4	-12.5	-10.9	
S87 余盛横		-5.1	-5.5	-11.6		-8.3	-14.1	-17.9	
S88 余盛斜		-5.8	-11.1	-18.1		-6.9	-16.5	-21.5	

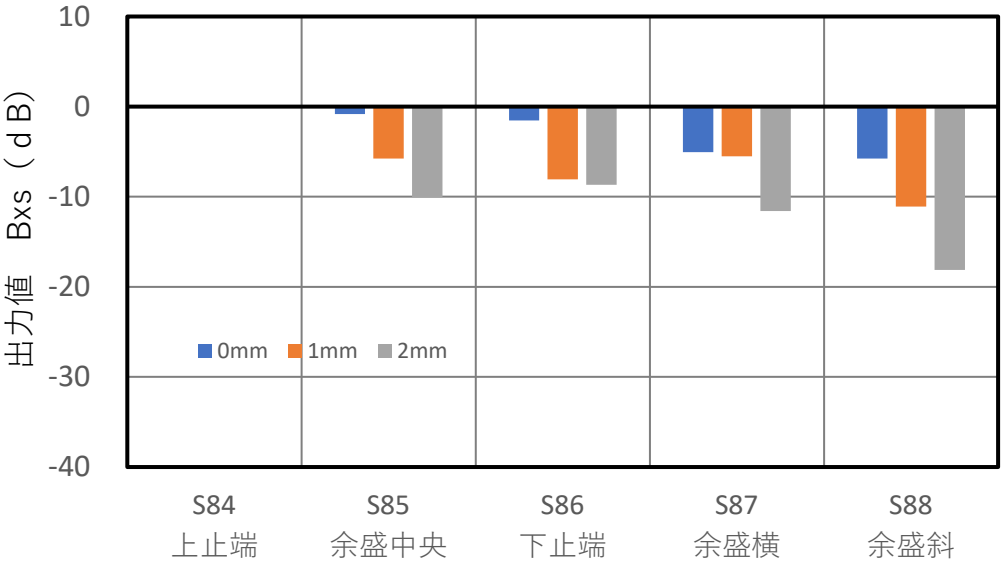
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

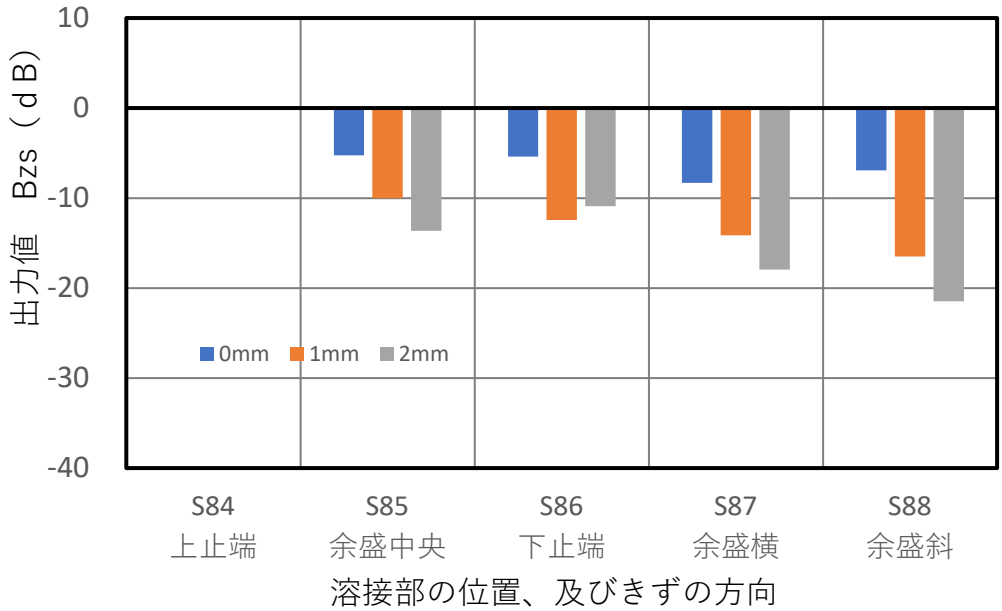
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-7、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-7、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、8chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	596	1.6	42	23.0	1039	1.4	161	16.2
S85 余盛中央		785	4.0	425	5.3	471	-5.5	167	9.0
S86 下止端		329	-3.5	21	23.9	504	-4.9	16	30.0
S87 余盛横		351	-3.0	167	6.5	339	-8.3	139	7.7
S88 余盛斜		128	-11.7	377	-9.4	285	-9.9	1	49.1
S67 平板基準		494	ー	ー	ー	886	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

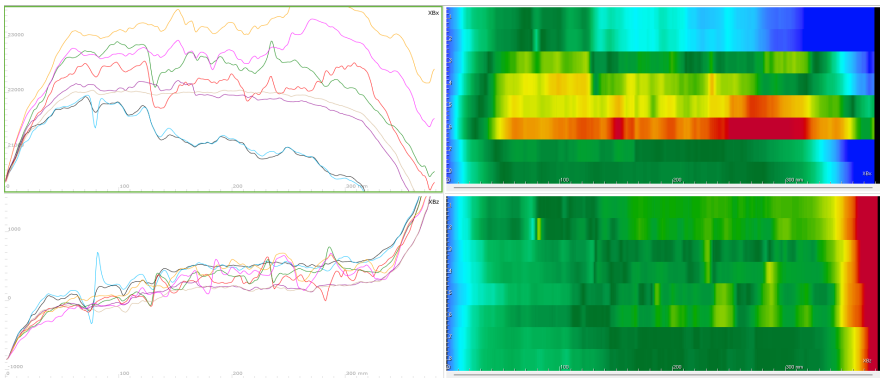
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

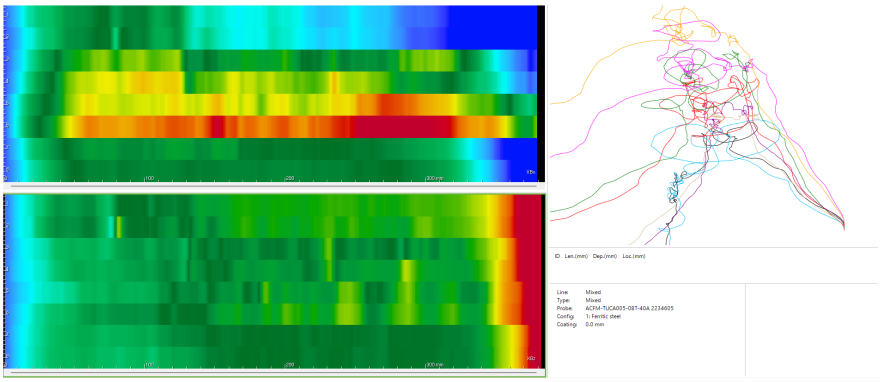
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

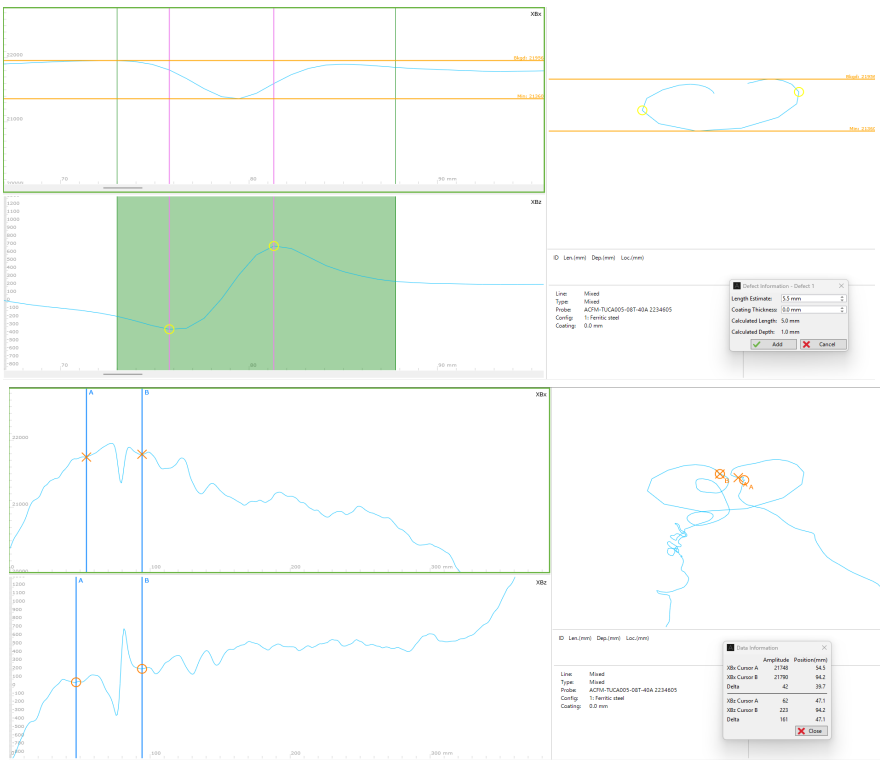
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

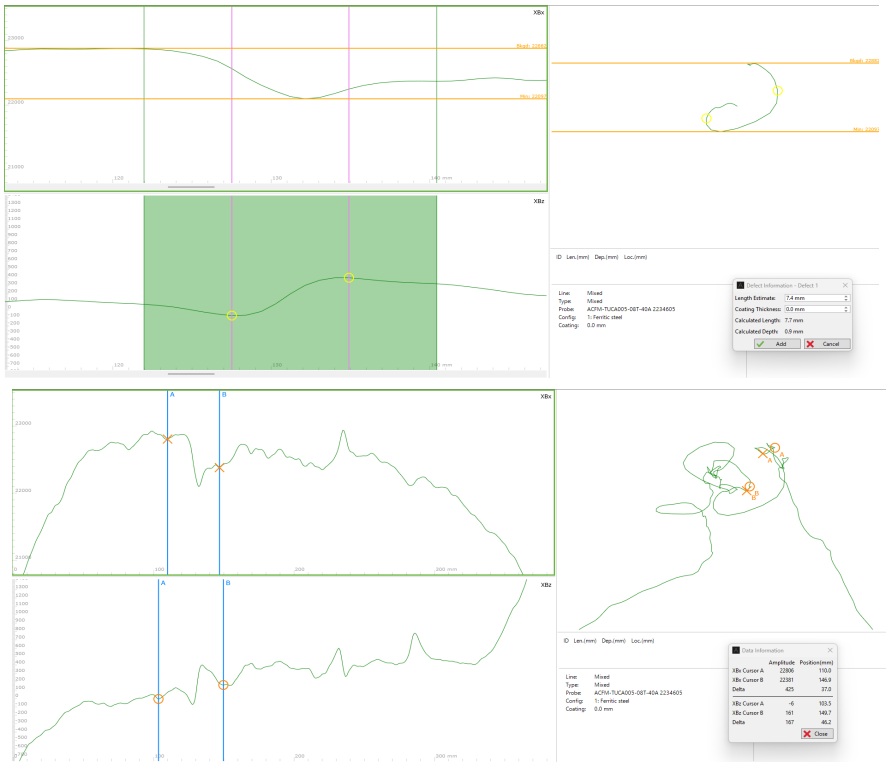


S84
上止端



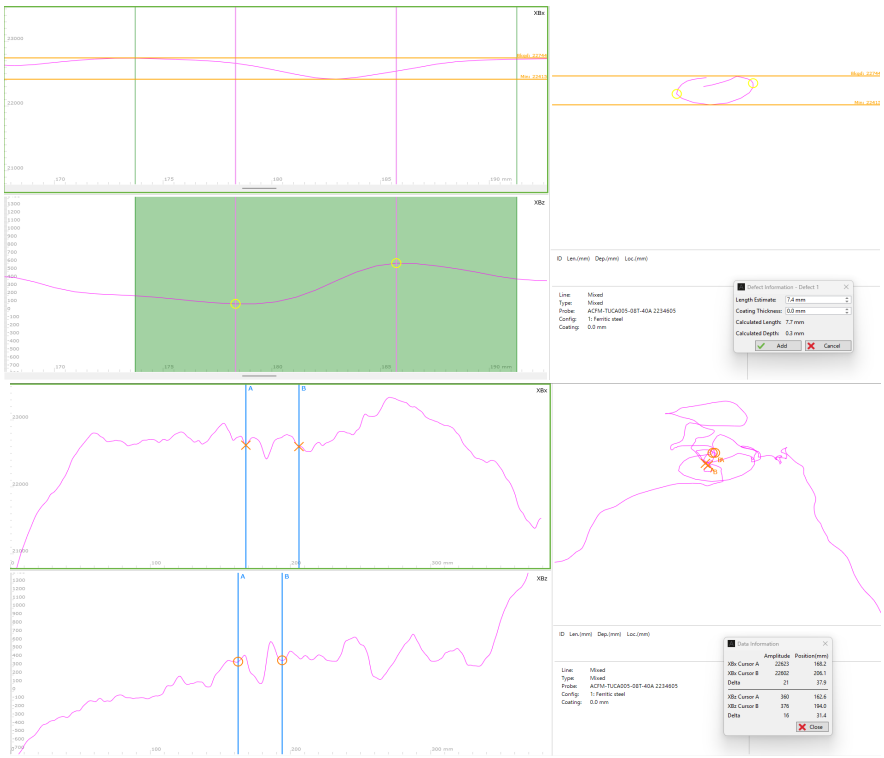
S85

余盛中央



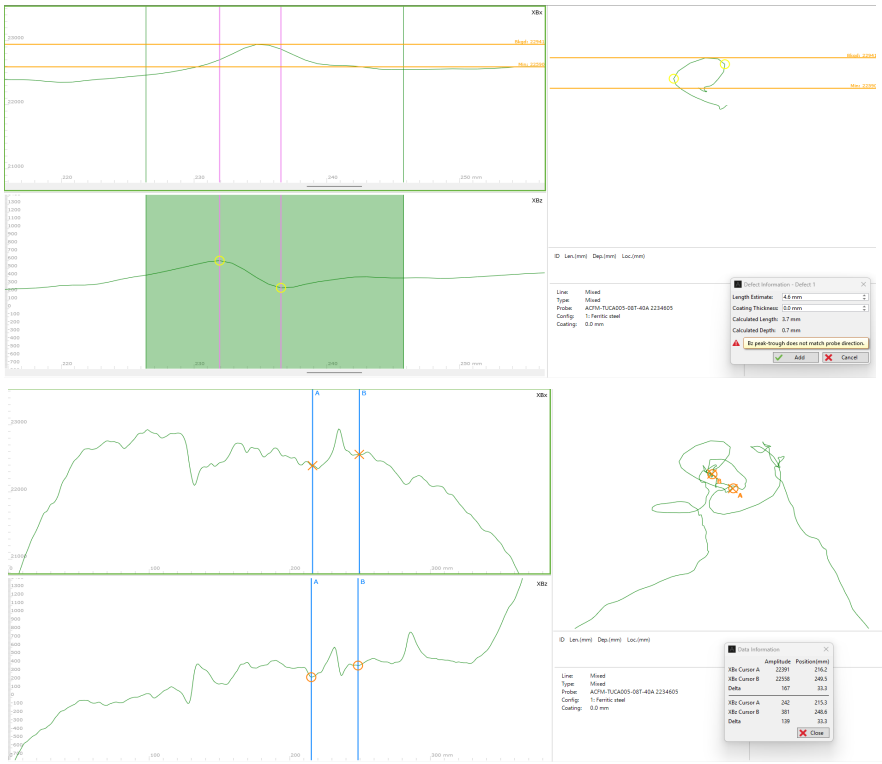
S86

下止端



S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、8chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	522	4.4	92	15.1	629	2.0	93	16.6
S85 余盛中央		455	3.2	269	4.6	348	-3.2	15	27.3
S86 下止端		222	-3.0	26	18.6	351	-3.1	131	8.6
S87 余盛横		295	-0.6	91	10.2	251	-6.0	77	10.3
S88 余盛斜		87	-11.2	82	0.5	127	-11.9	40	10.0
S67 平板基準		315	ー	ー	ー	502	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

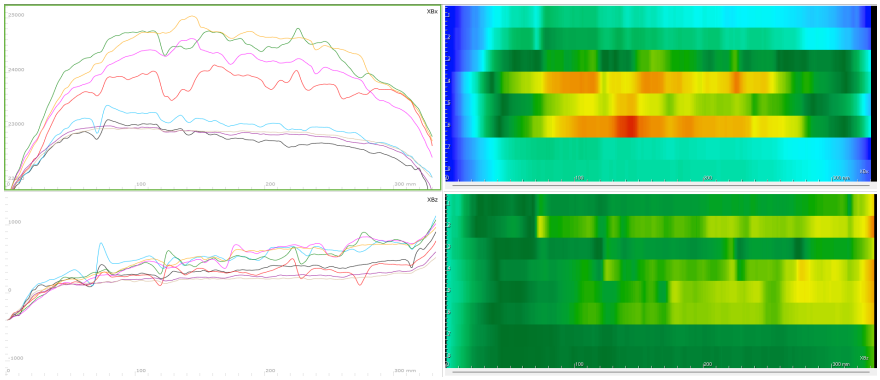
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

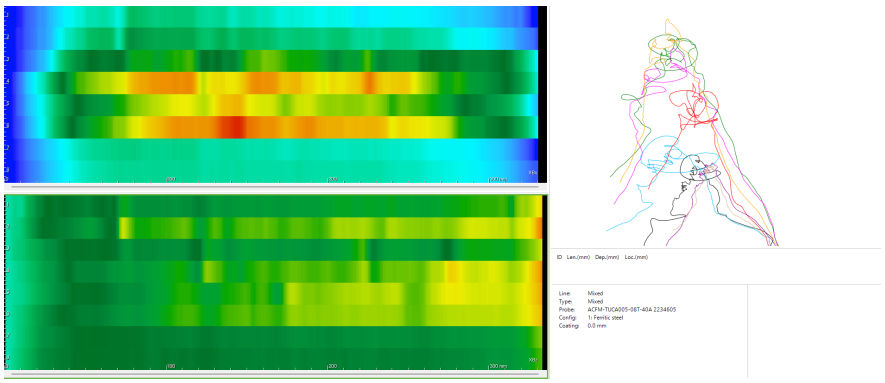
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

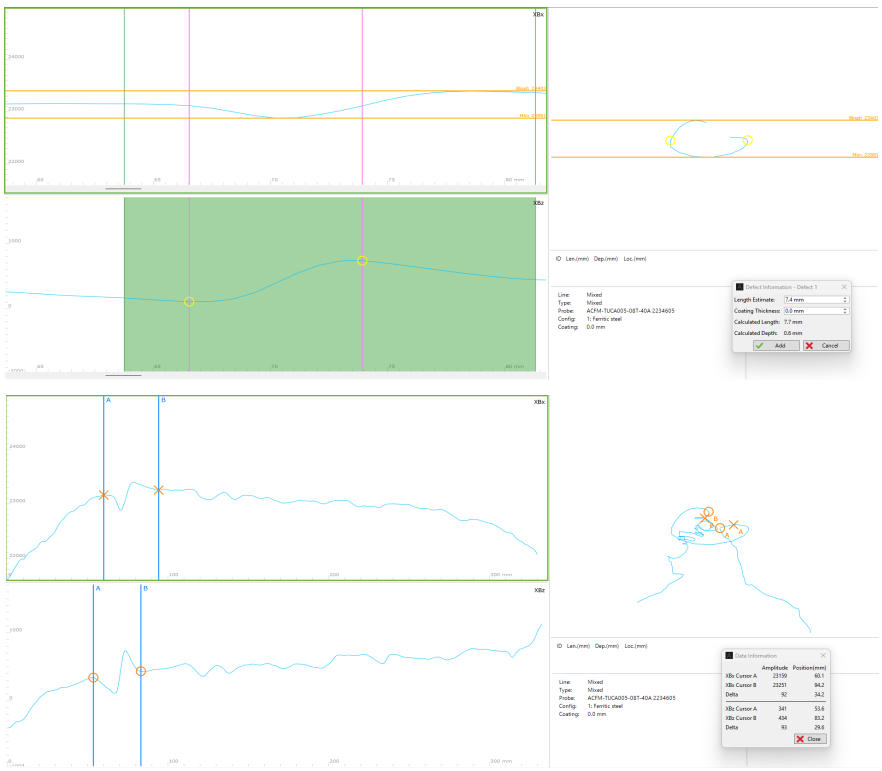
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

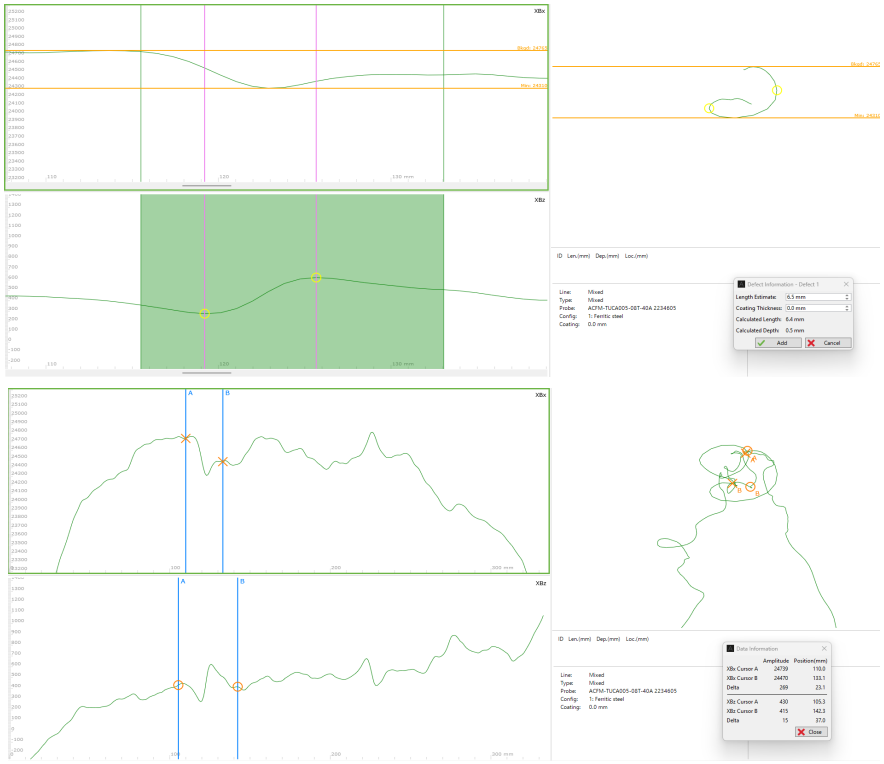


S84
上止端



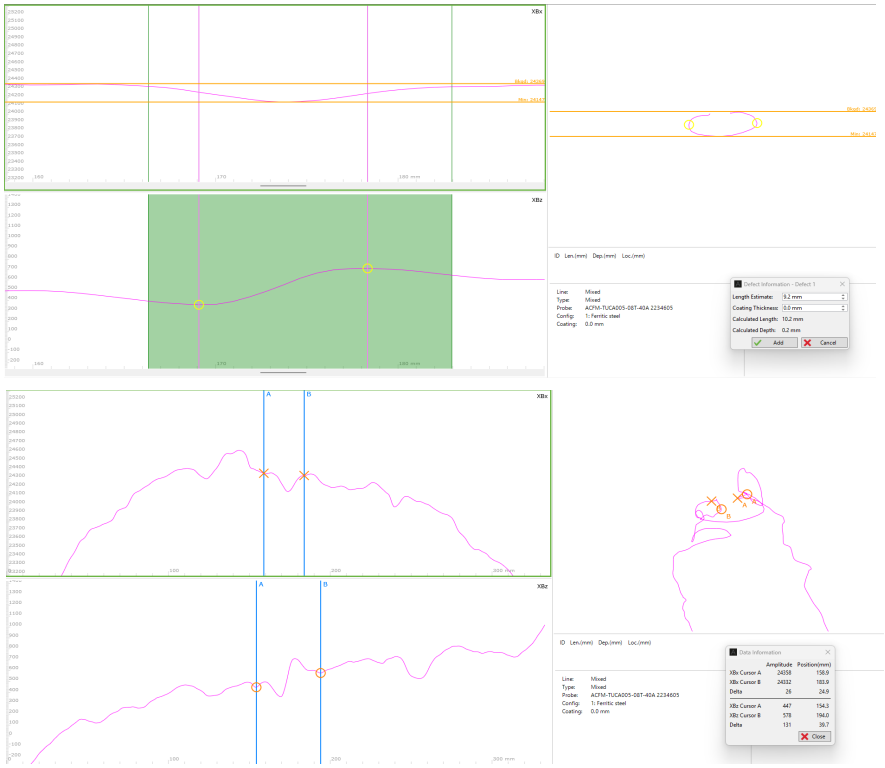
S85

余盛中央



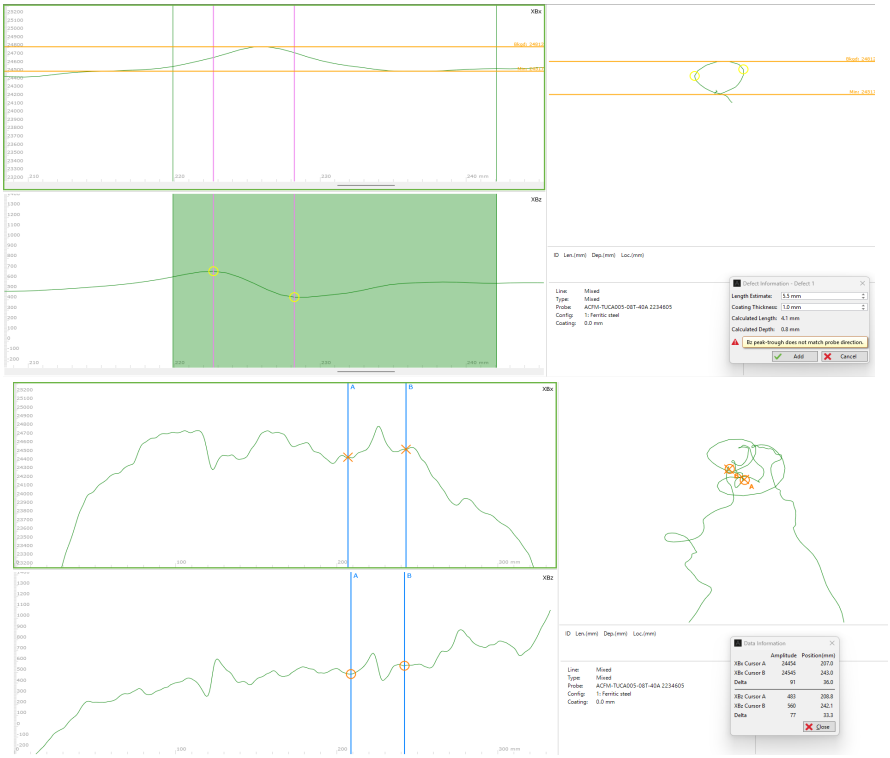
S86

下止端



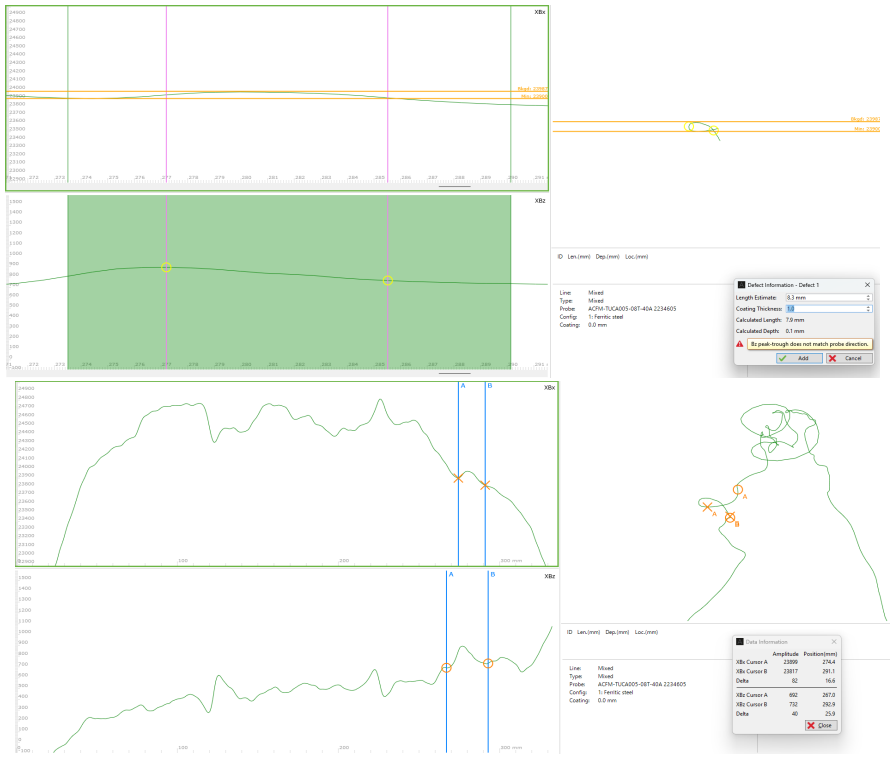
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、8chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	359	5.7	16	27.0	227	-2.9	86	8.4
S85 余盛中央		273	3.3	96	9.1	178	-5.0	76	7.4
S86 下止端		259	2.8	154	4.5	291	-0.7	99	9.4
S87 余盛横		295	4.0	40	17.4	247	-2.1	1	47.9
S88 余盛斜		155	-1.6	4	31.8	122	-8.3	76	4.1
S67 平板基準		187	―	―	―	316	―	―	―

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

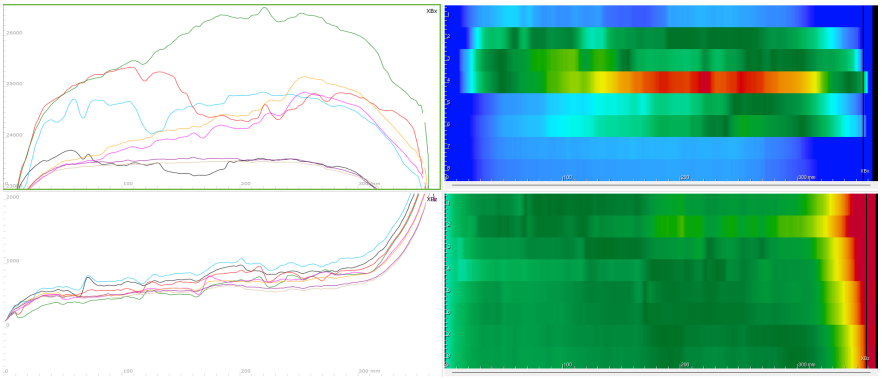
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

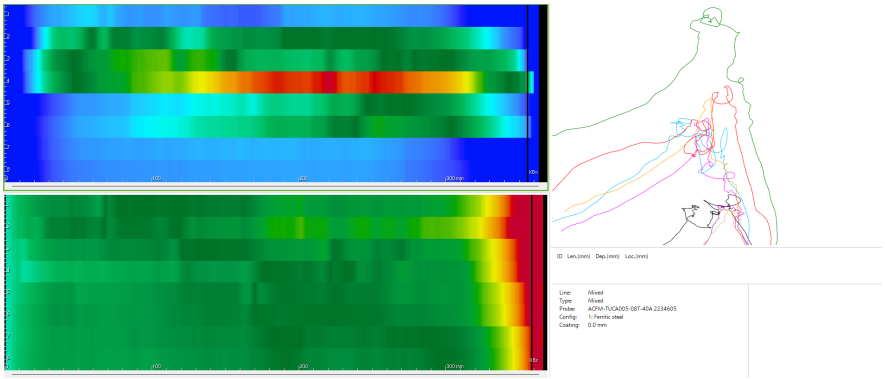
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

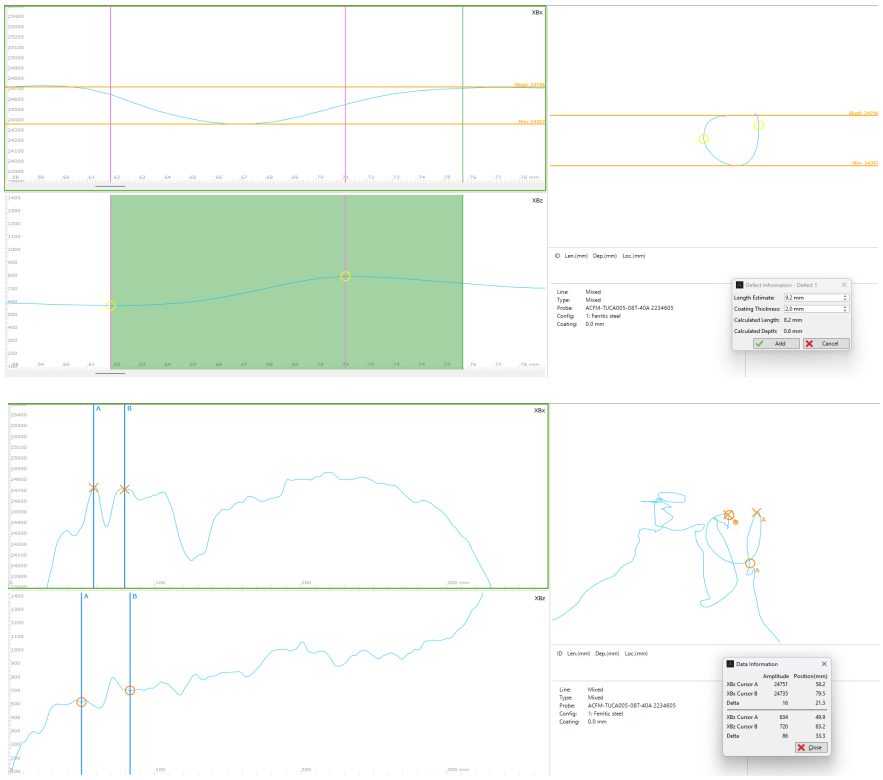
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

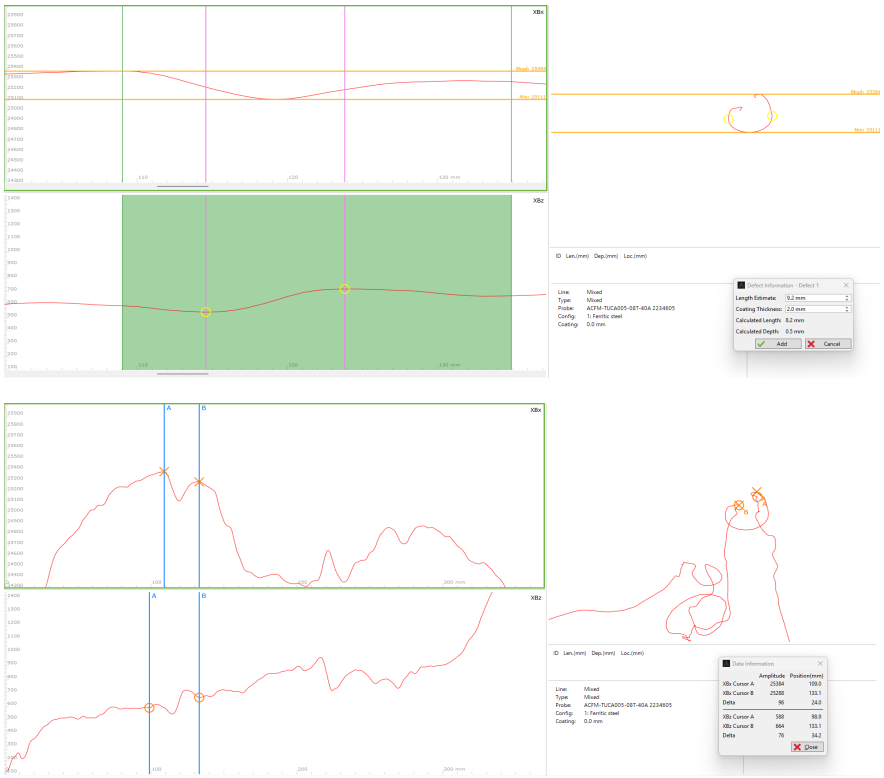


S84
上止端



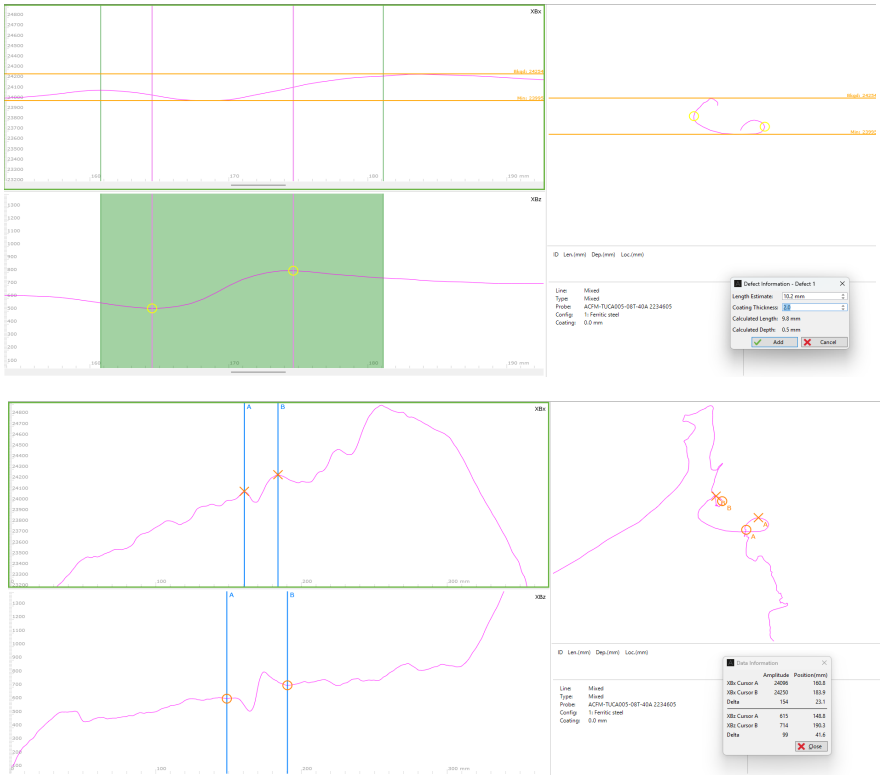
S85

余盛中央



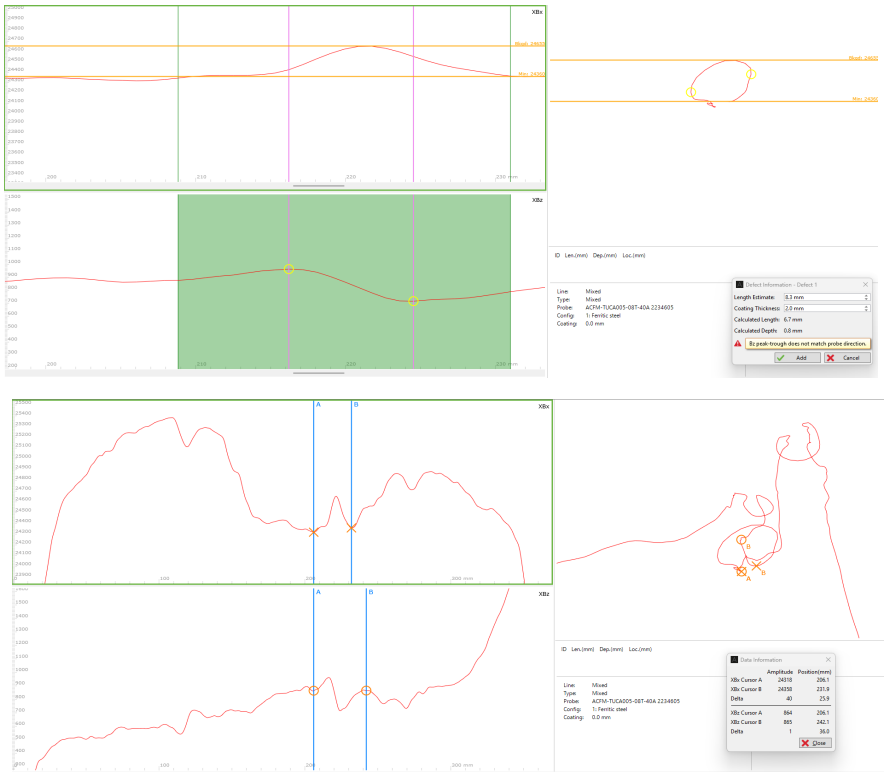
S86

下止端



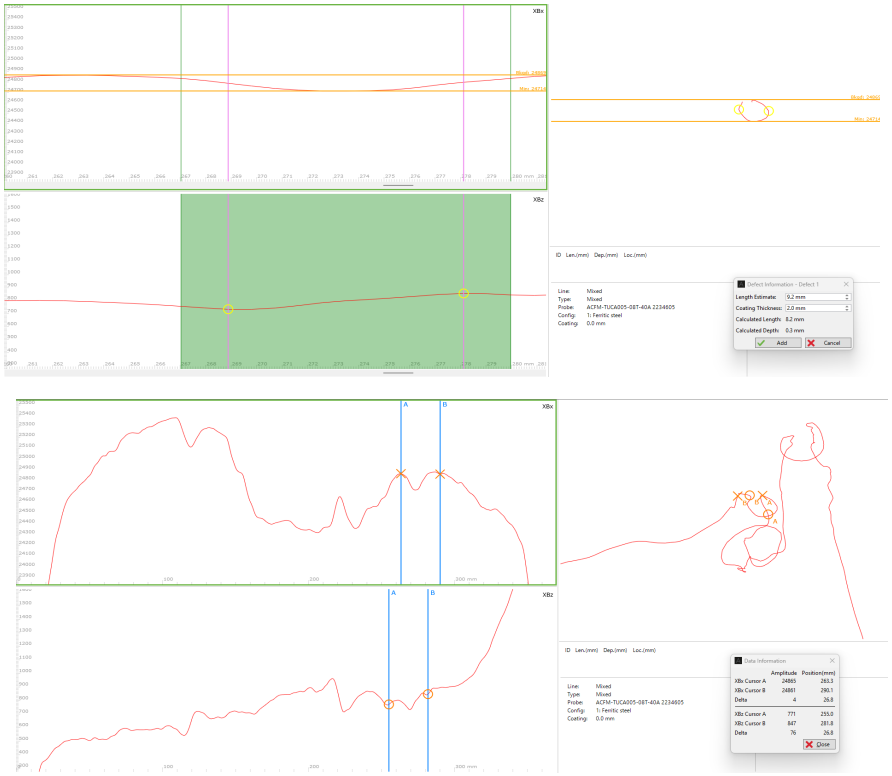
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、8chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	596	522	359		1039	629	227	
S85 余盛中央		785	455	273		471	348	178	
S86 下止端		329	222	259		504	351	291	
S87 余盛横		351	295	295		339	251	247	
S88 余盛斜		128	87	155		285	127	122	
S67 平板基準		494	ー	ー		886	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第１回（TP７、8chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

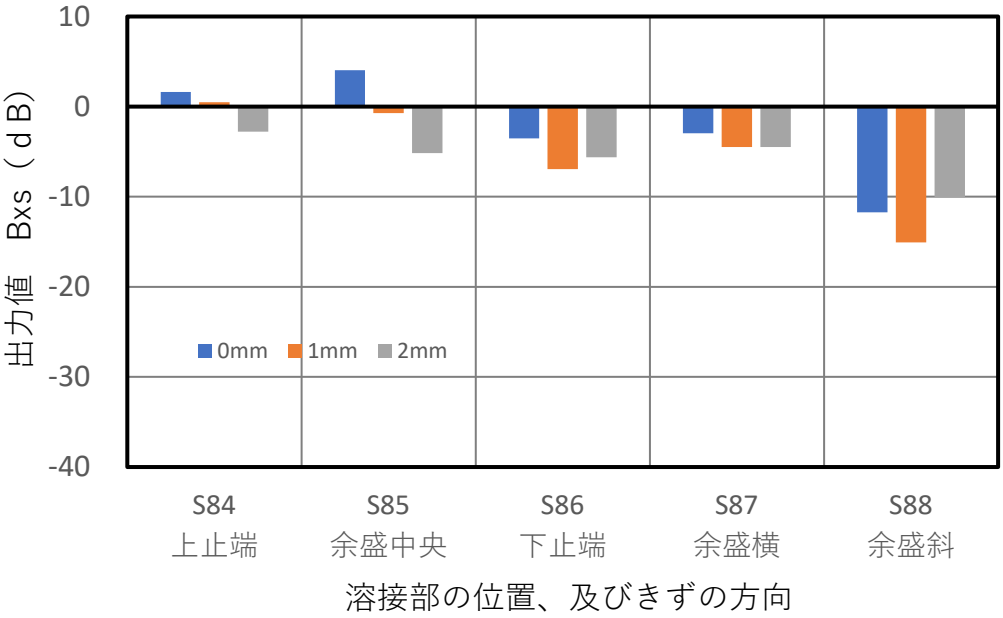
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	1.6	0.5	-2.8		1.4	-3.0	-11.8	
S85 余盛中央		4.0	-0.7	-5.2		-5.5	-8.1	-13.9	
S86 下止端		-3.5	-6.9	-5.6		-4.9	-8.0	-9.7	
S87 余盛横		-3.0	-4.5	-4.5		-8.3	-11.0	-11.1	
S88 余盛斜		-11.7	-15.1	-10.1		-9.9	-16.9	-17.2	

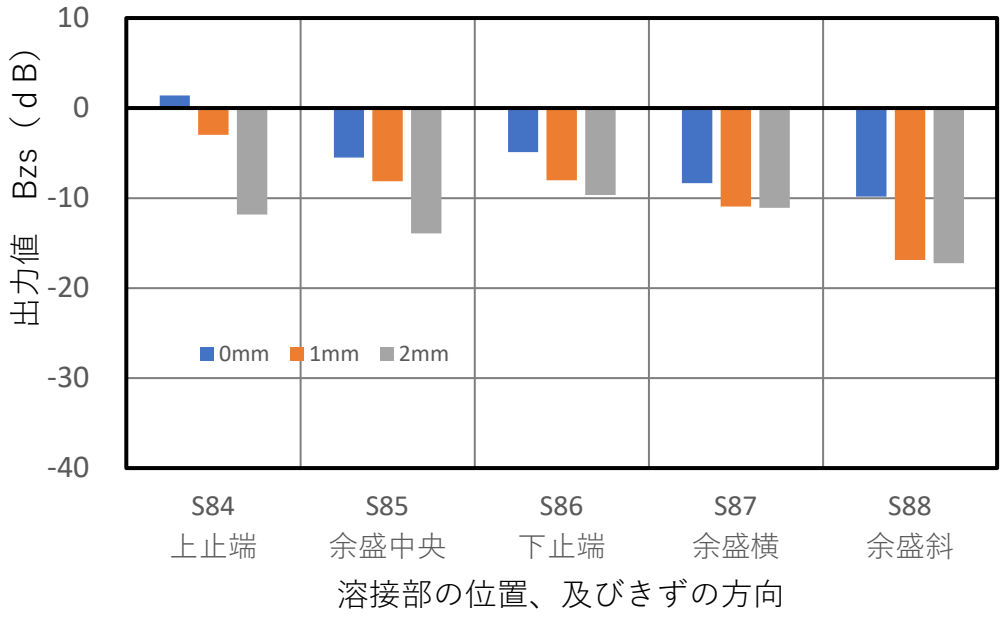
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-7、８chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-7、８chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S86 下止端		200	1.7	83	7.6	127	-1.1	2	36.1
S87 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S88 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		164	―	―	―	144	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

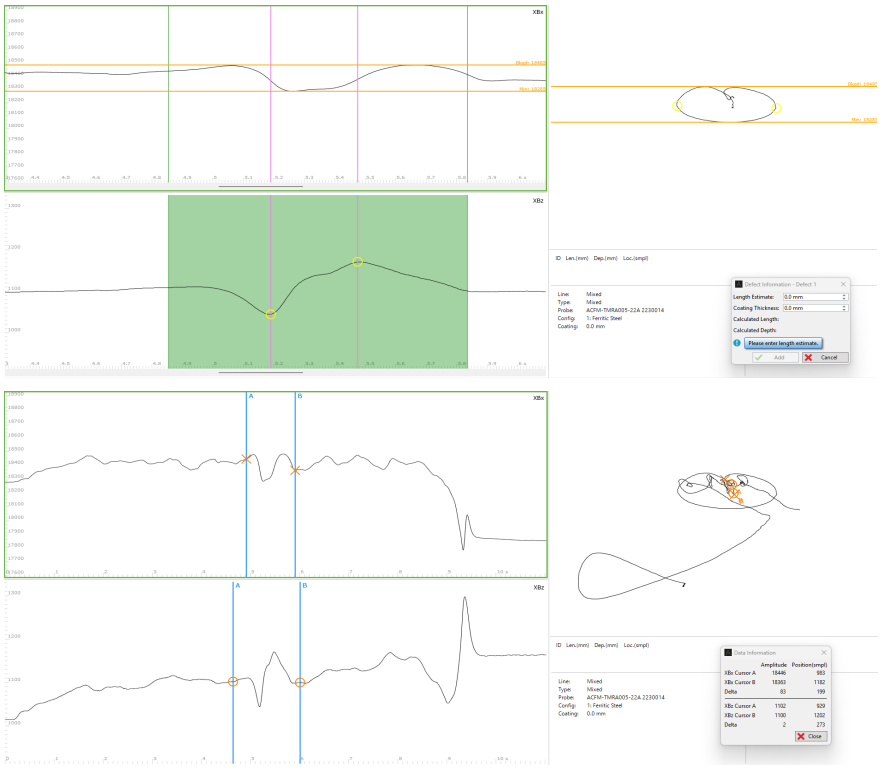
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel
A
B
Data Information
Amplitude
Position(mpl)
XBx Cursor A
XBx Cursor B
Delta
XBz Cursor A
XBz Cursor B
Delta
Close

技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S86 下止端		116	1.6	17	16.7	91	1.1	3	29.6
S87 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S88 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		97	―	―	―	80	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

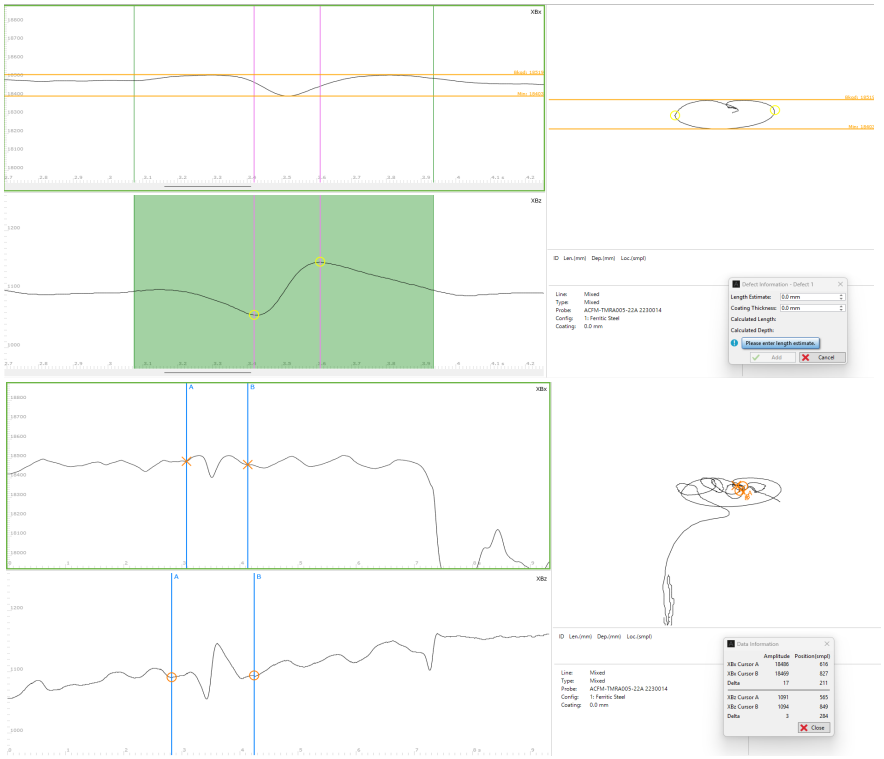
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel
A
B
Data Information
Close

技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S86 下止端		49	-1.0	9	14.7	36	-3.4	4	19.1
S87 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S88 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		55	―	―	―	53	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

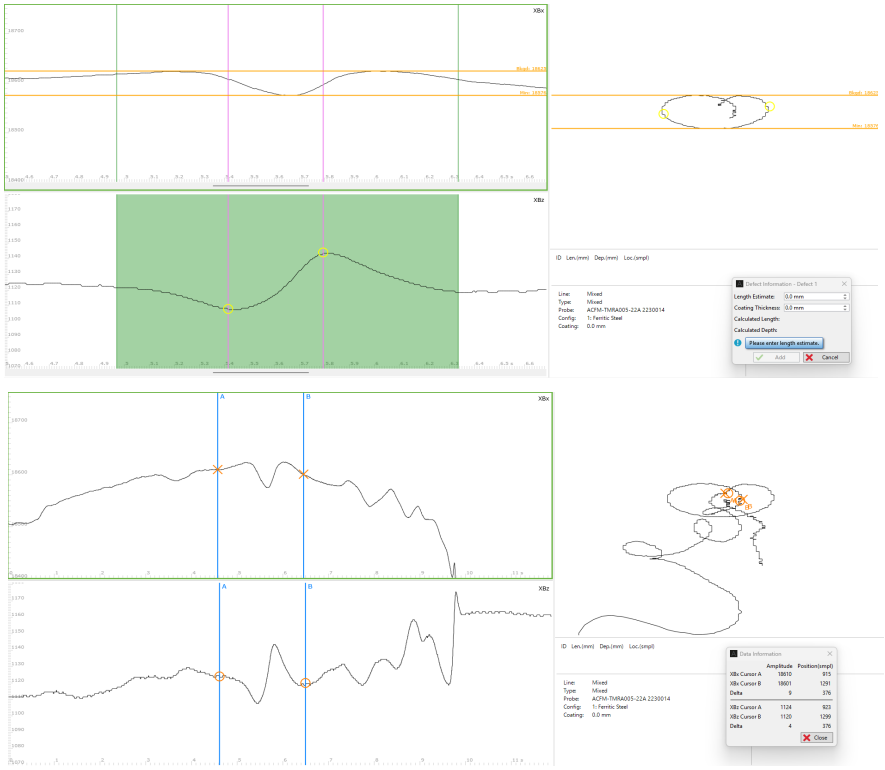
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

S86

下止端



技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S86 下止端		200	116	49		127	91	36	
S87 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S88 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		164	ー	ー		144	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S86 下止端		1.7	-3.0	-10.5		-1.1	-4.0	-12.0	
S87 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S88 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

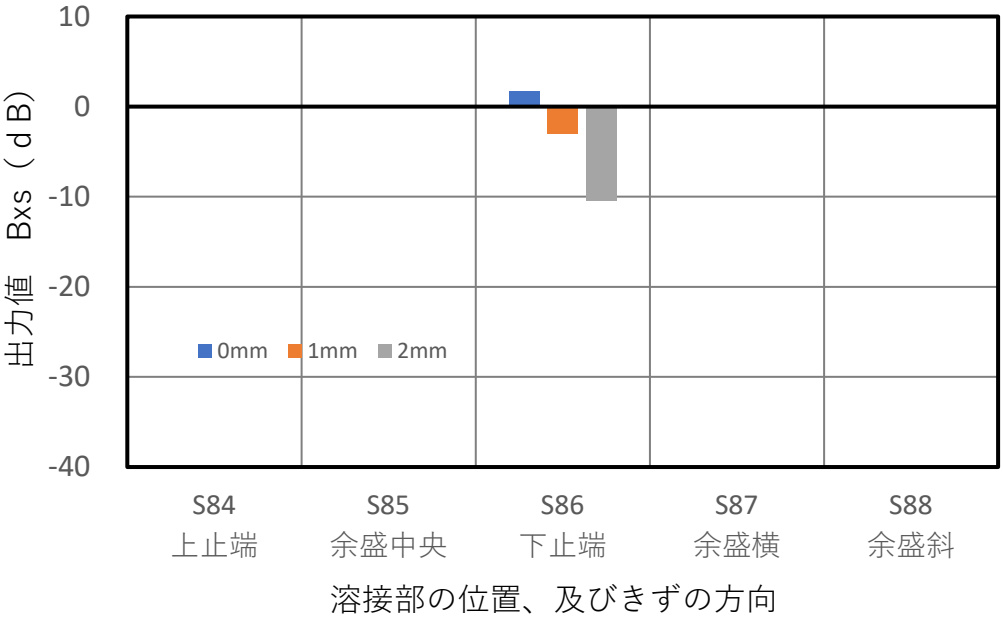
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

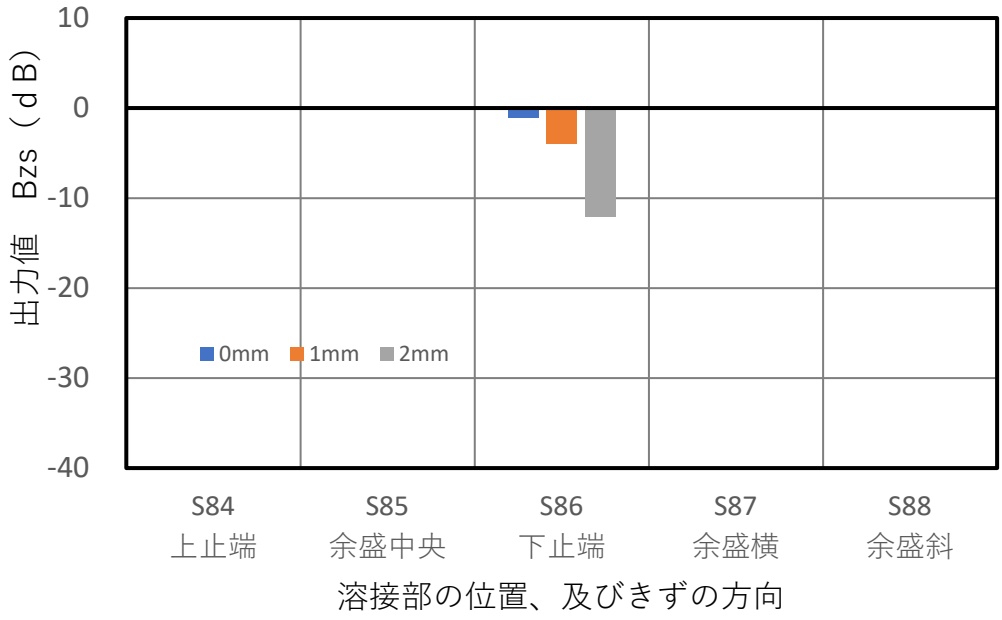
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-7、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-7、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S85 余盛中央		214	-1.6	2	40.6	134	-5.8	6	27.0
S86 下止端		226	-1.2	2	41.1	150	-4.8	40	11.5
S87 余盛横		123	-6.4	6	26.2	76	-10.7	17	13.0
S88 余盛斜		122	-6.5	64	5.6	94	-8.8	45	6.4
S67 平板基準		258	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

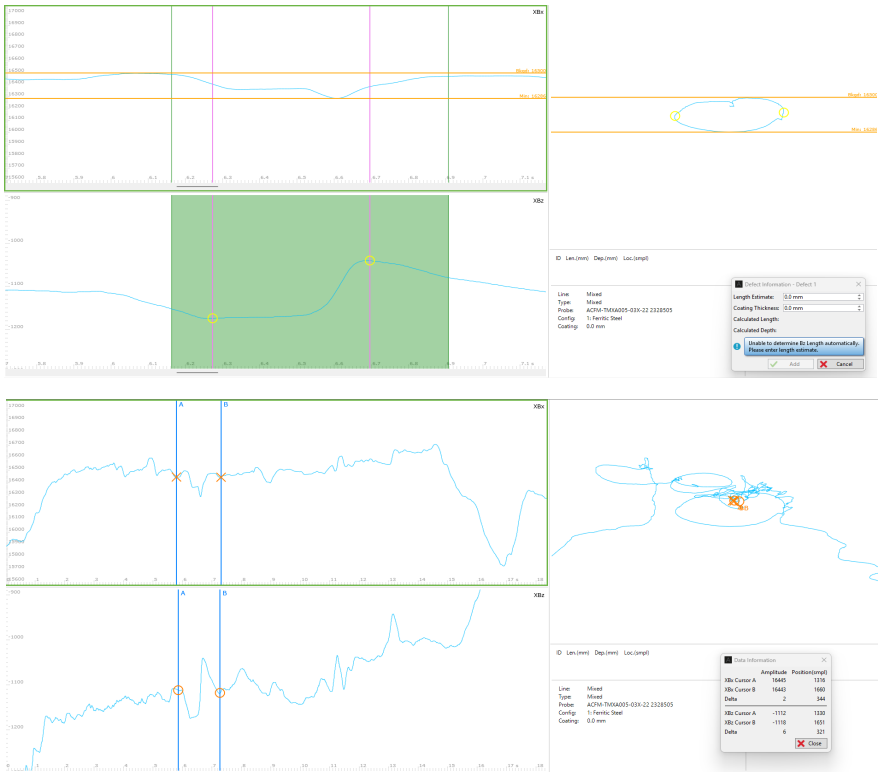
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

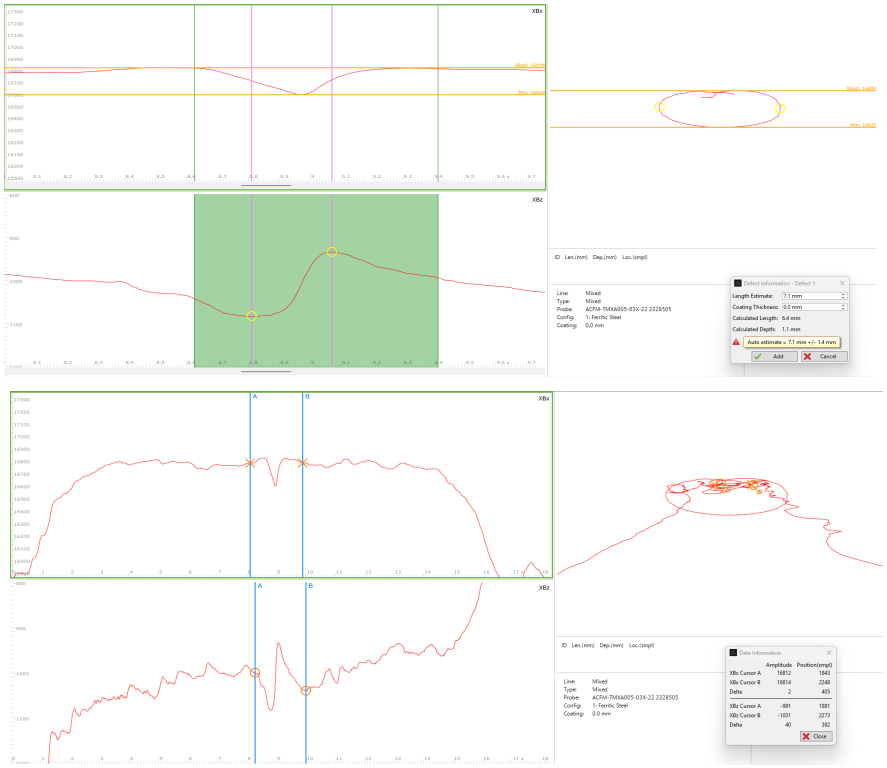
S85

余盛中央



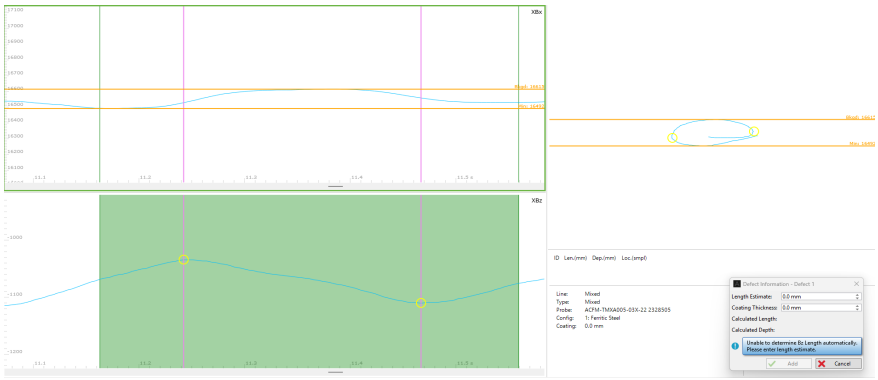
S86

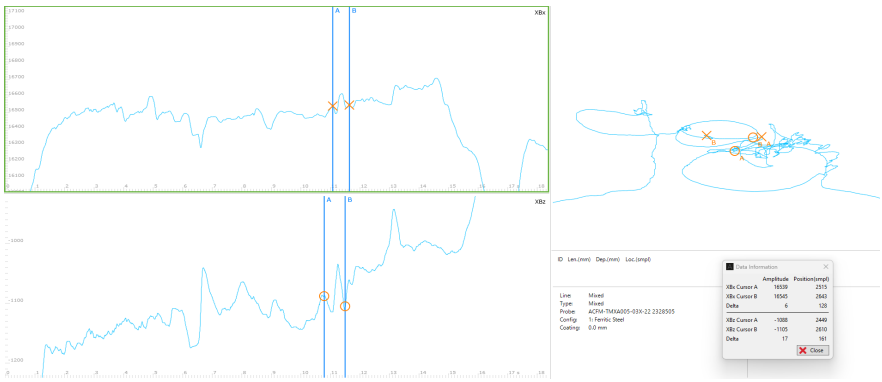
下止端



S87

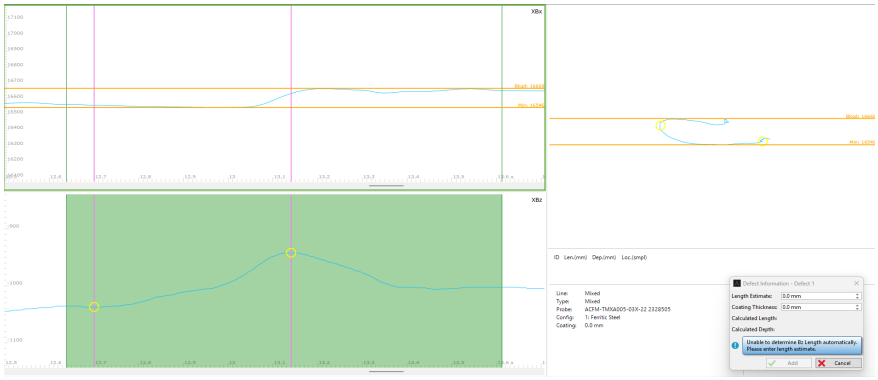
余盛(横)

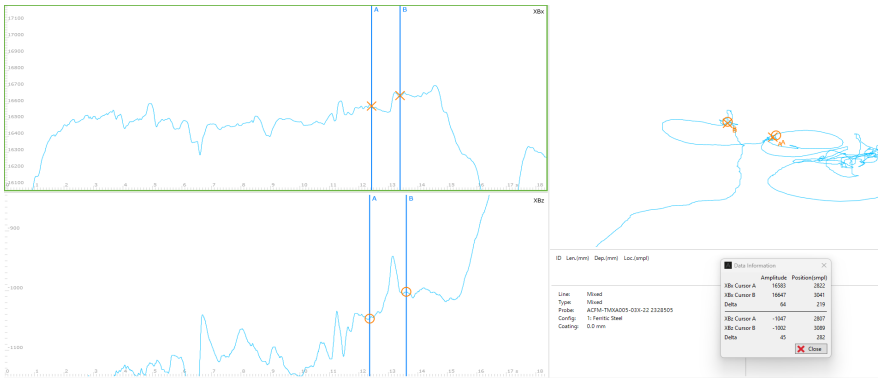




S88

余盛(斜)





技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		116	-3.1	61	5.6	65	-6.7	39	4.4
S86 下止端		140	-1.4	17	18.3	92	-3.6	43	6.6
S87 余盛横		65	-8.1	14	13.3	52	-8.6	27	5.7
S88 余盛斜		81	-6.2	45	5.1	65	-6.7	42	3.8
S67 平板基準		165	―	―	―	140	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

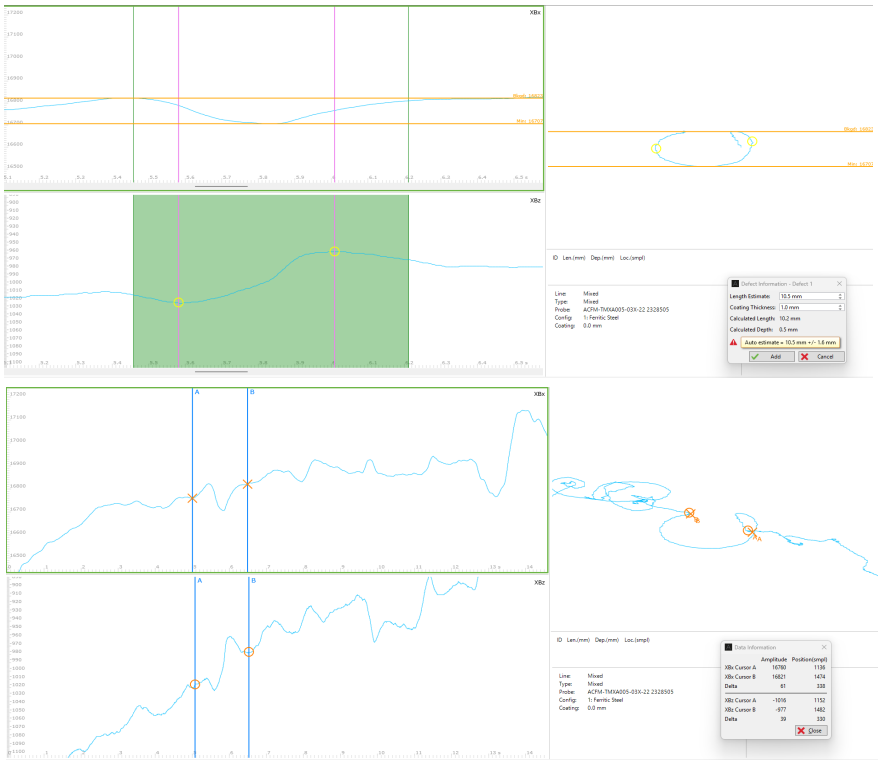
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

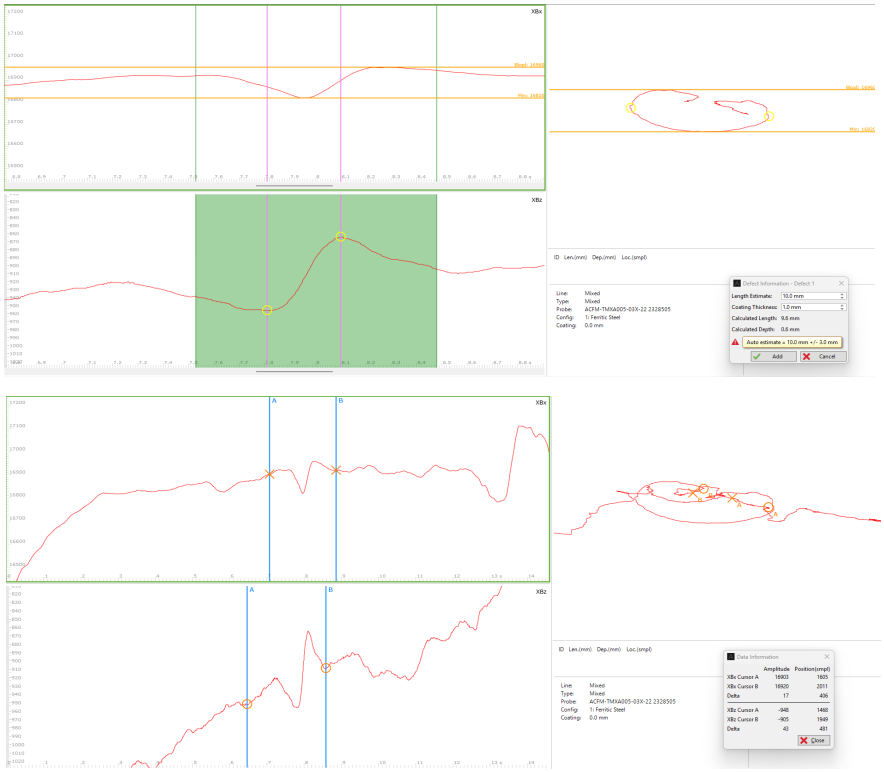
S85

余盛中央



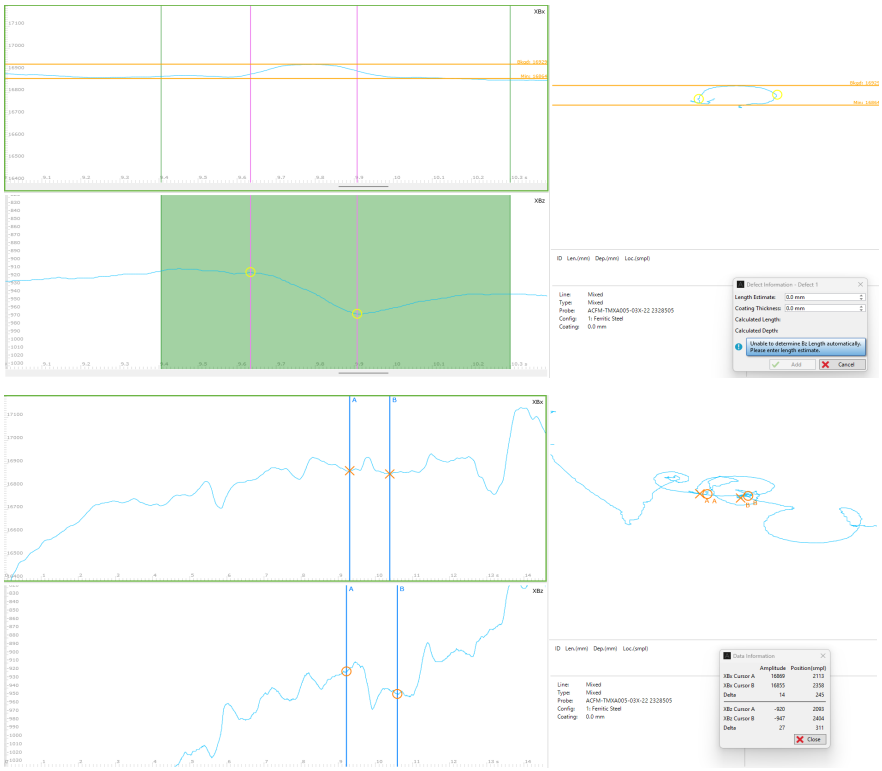
S86

下止端



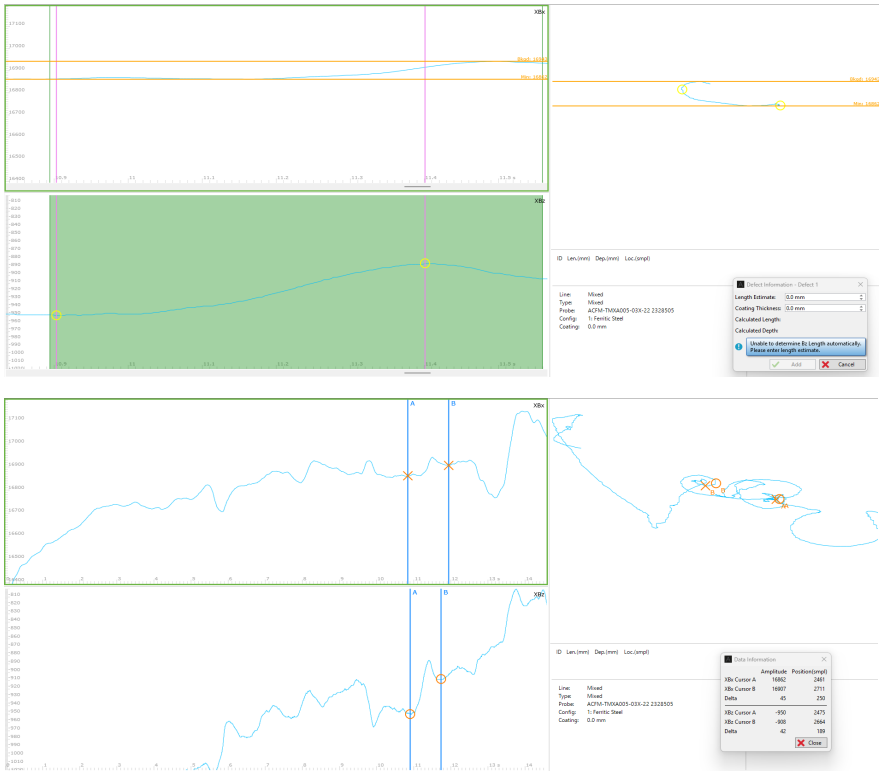
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		85	0.5	27	10.0	64	-0.8	3	26.6
S86 下止端		102	2.1	5	26.2	88	2.0	24	11.3
S87 余盛横		37	-6.7	20	5.3	23	-9.7	4	15.2
S88 余盛斜		36	-6.9	8	13.1	23	-9.7	34	-3.4
S67 平板基準		80	―	―	―	70	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

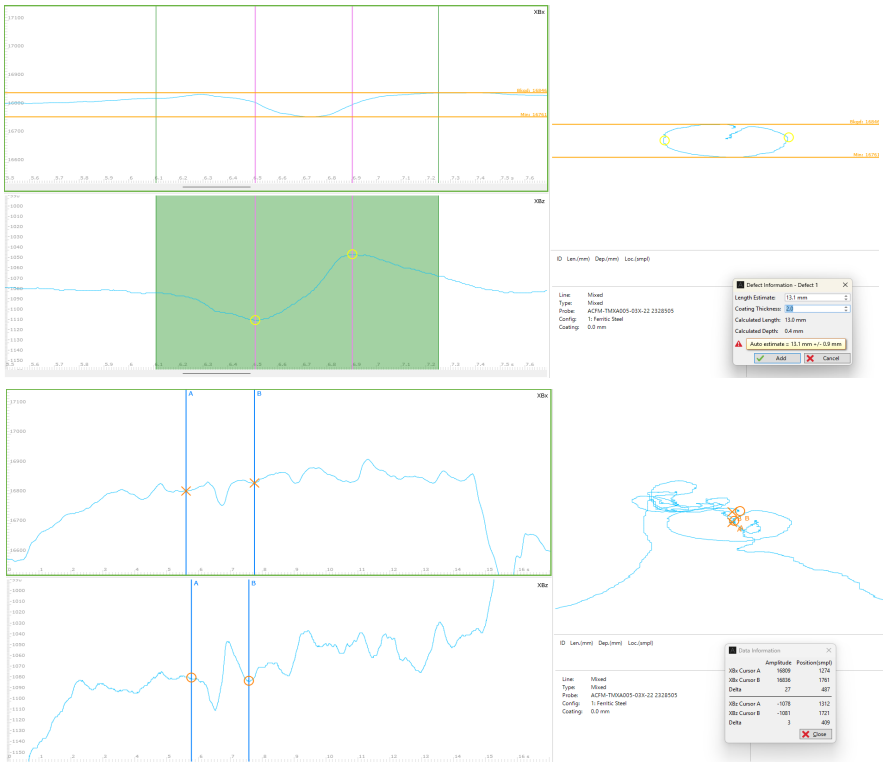
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

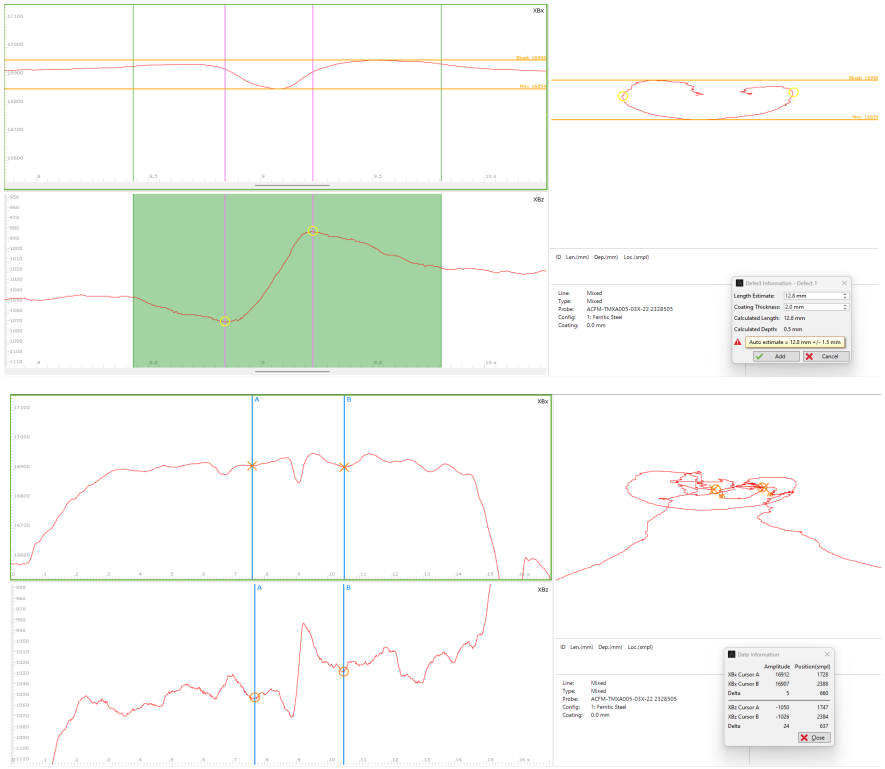
S85

余盛中央



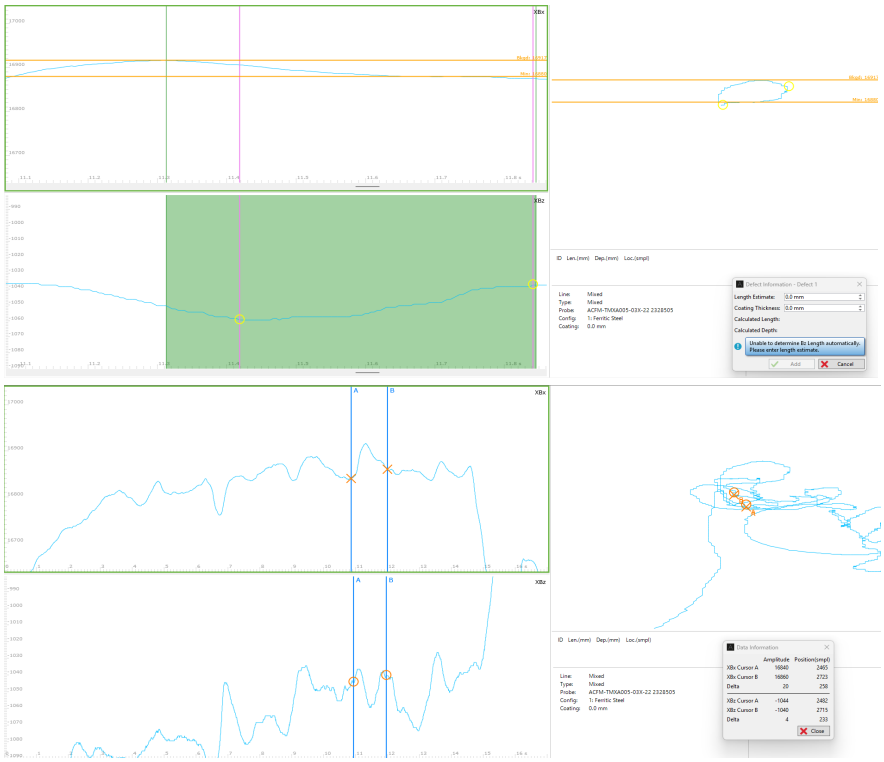
S86

下止端



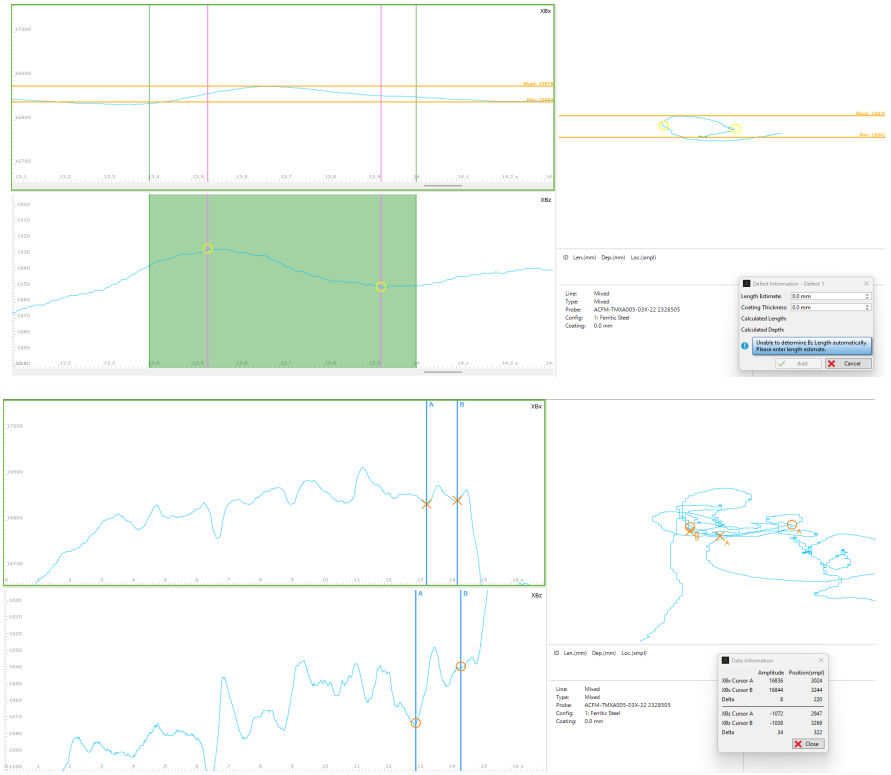
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		214	116	85		134	65	64	
S86 下止端		226	140	102		150	92	88	
S87 余盛横		123	65	37		76	52	23	
S88 余盛斜		122	81	36		94	65	23	
S67 平板基準		258	ー	ー		260	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		-1.6	-6.9	-9.6		-5.8	-12.0	-12.2	
S86 下止端		-1.2	-5.3	-8.1		-4.8	-9.0	-9.4	
S87 余盛横		-6.4	-12.0	-16.9		-10.7	-14.0	-21.1	
S88 余盛斜		-6.5	-10.1	-17.1		-8.8	-12.0	-21.1	

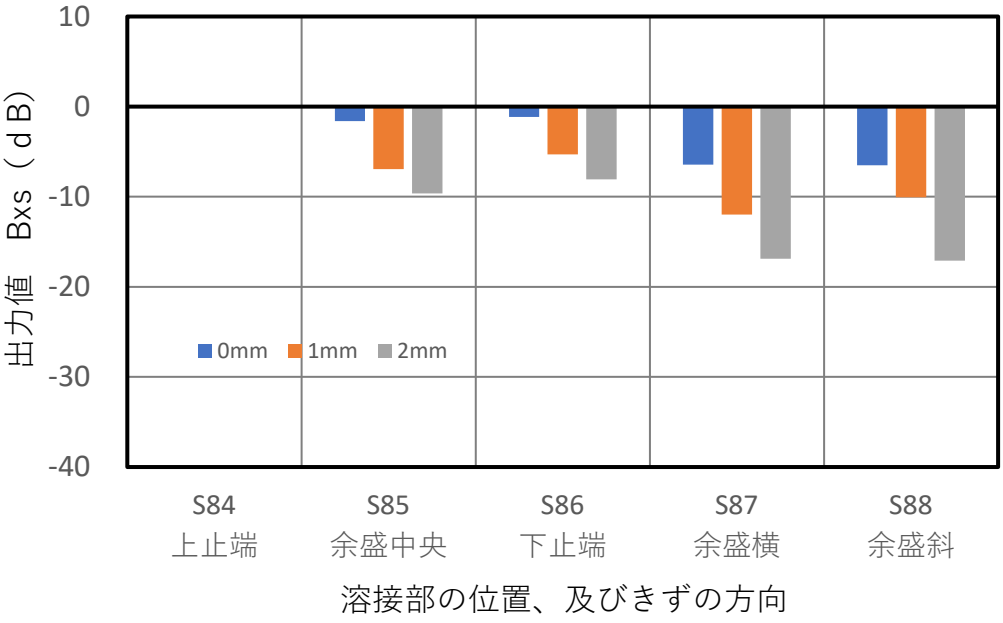
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

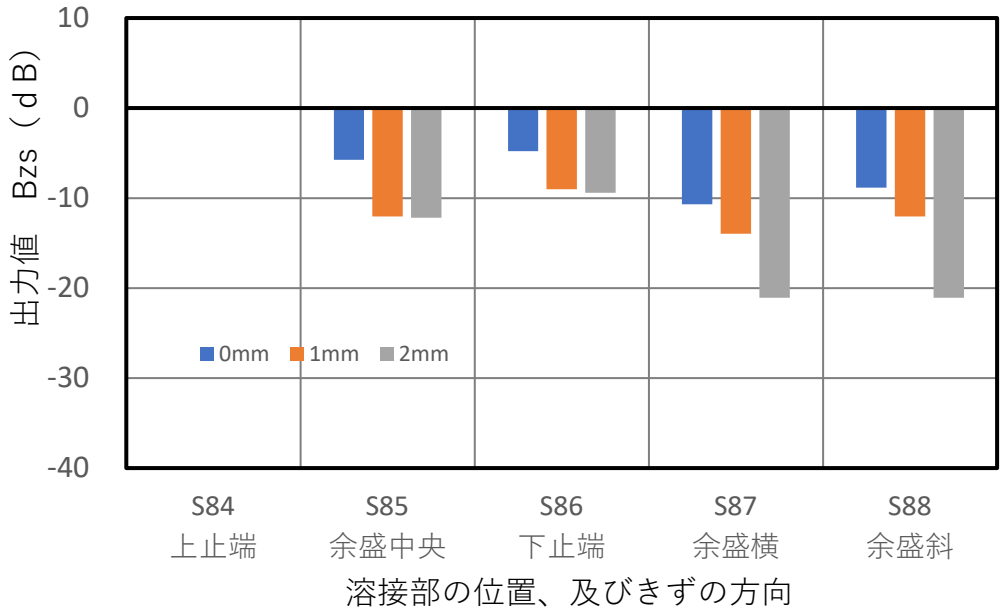
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-7、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-7、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、8chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5×0.3)	743	3.5	33	27.0	1141	2.2	63	25.2
S85 余盛中央		520	0.4	416	1.9	393	-7.1	55	17.1
S86 下止端		469	-0.5	243	5.7	571	-3.8	107	14.5
S87 余盛横		466	-0.5	87	14.6	346	-8.2	22	23.9
S88 余盛斜		271	-5.2	311	-1.2	345	-8.2	123	9.0
S67 平板基準		494	―	―	―	886	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

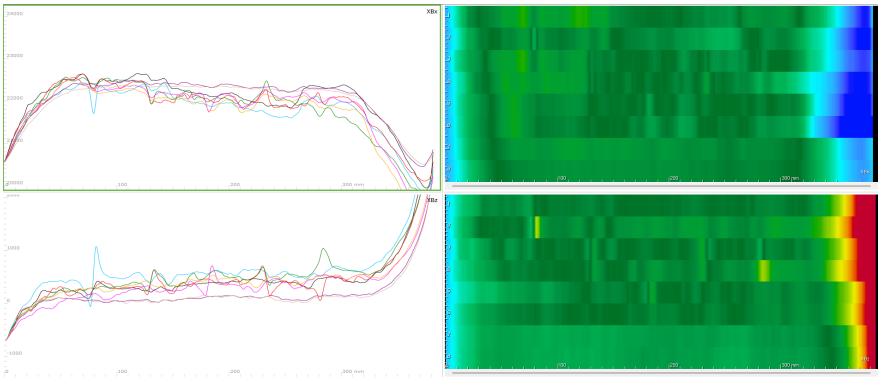
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

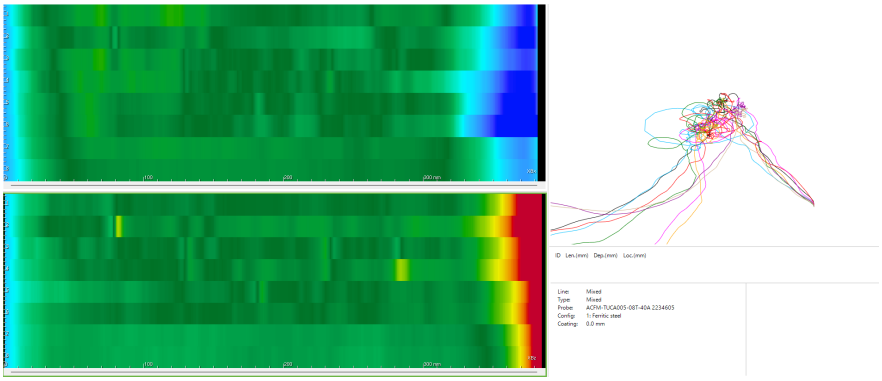
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

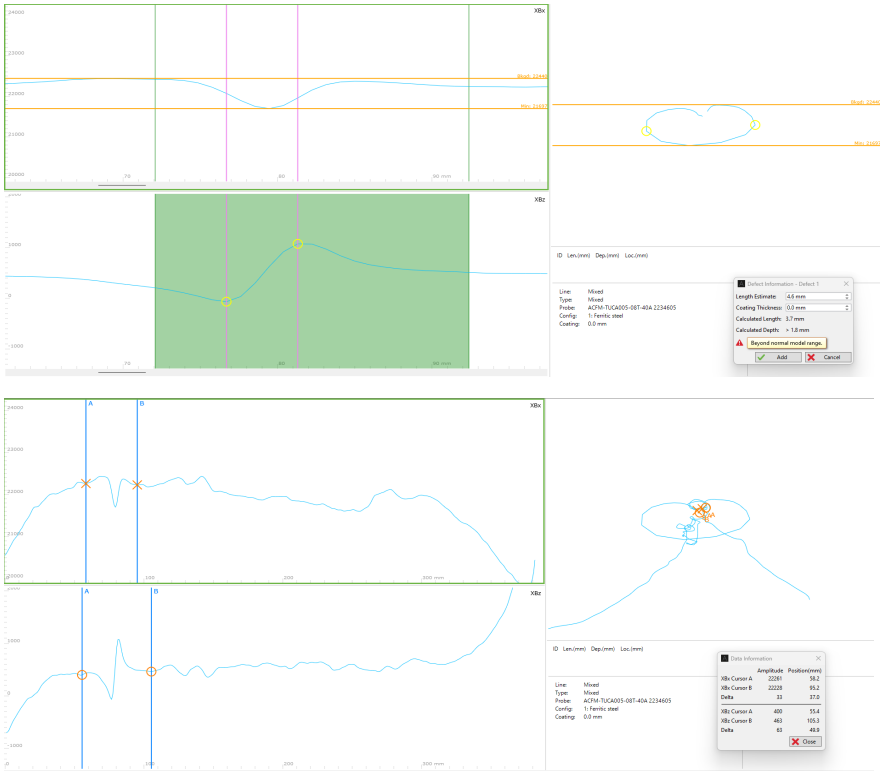
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

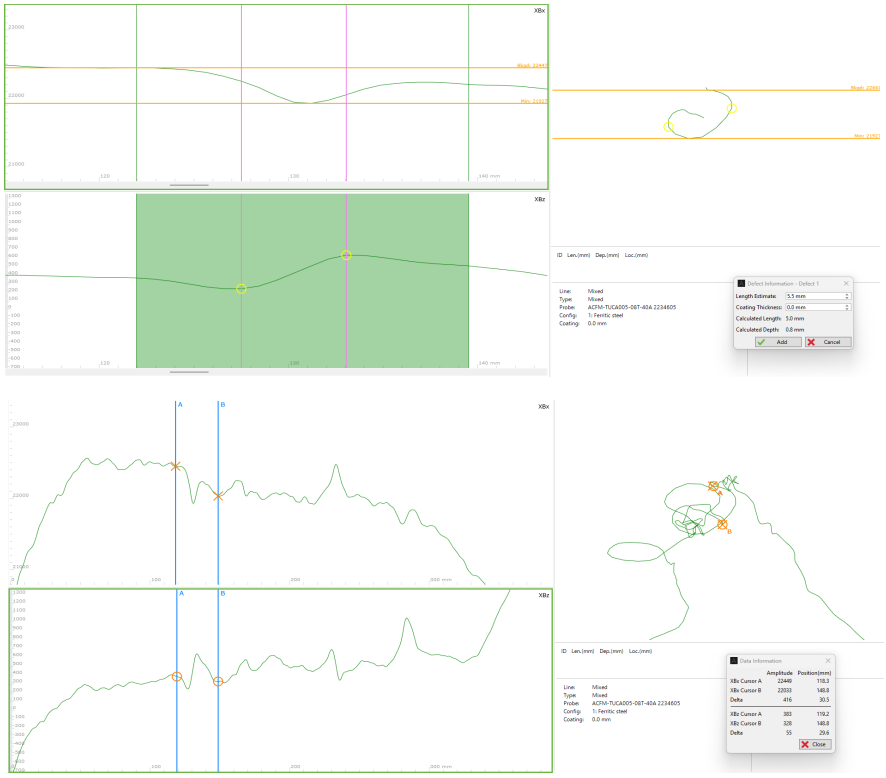


S84
上止端



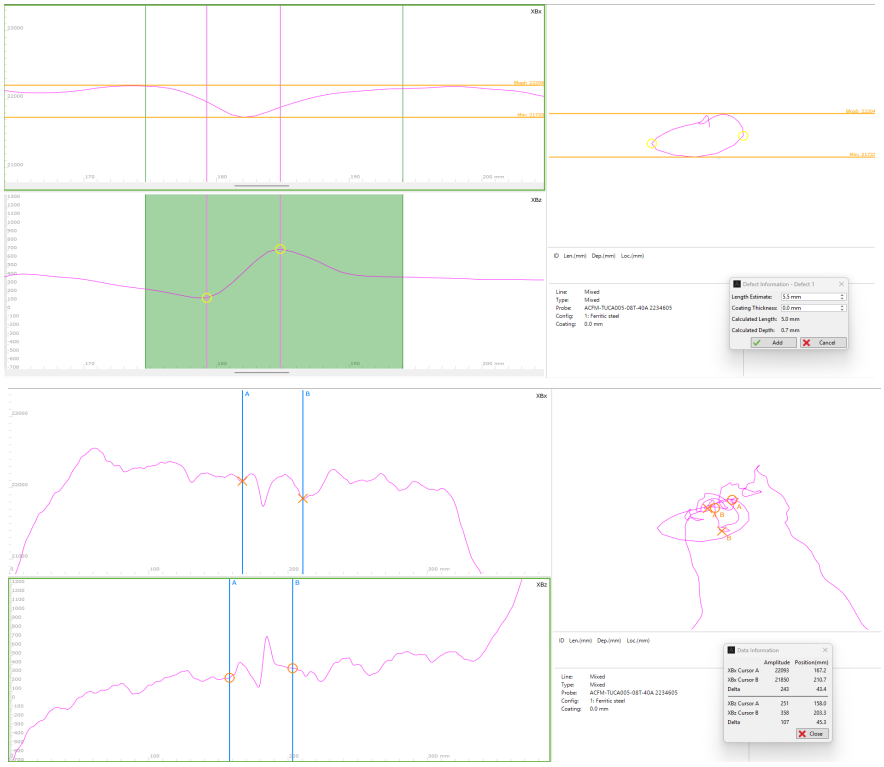
S85

余盛中央



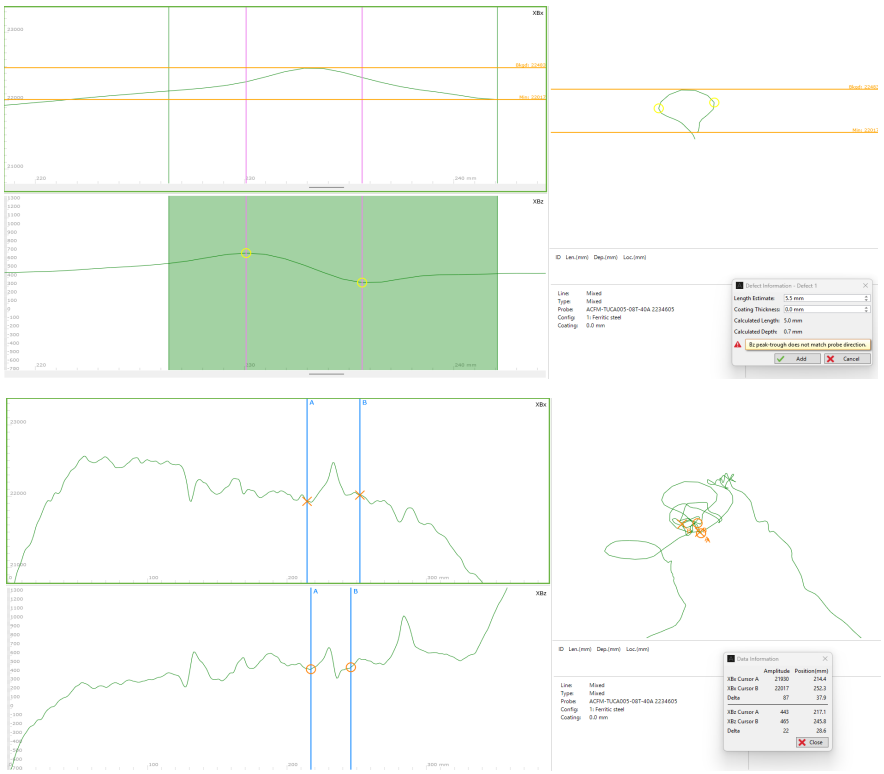
S86

下止端



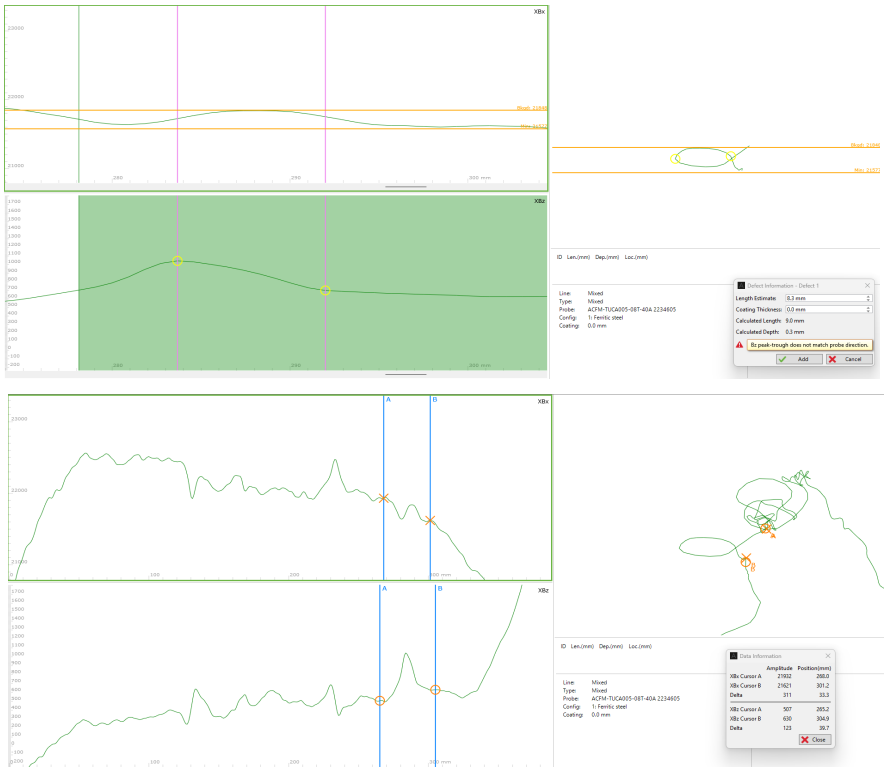
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、8chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	392	1.9	104	11.5	651	2.3	124	14.4
S85 余盛中央		401	2.1	239	4.5	361	-2.9	11	30.3
S86 下止端		235	-2.5	86	8.7	333	-3.6	137	7.7
S87 余盛横		374	1.5	79	13.5	290	-4.8	32	19.1
S88 余盛斜		75	-12.5	486	-16.2	215	-7.4	210	0.2
S67 平板基準		315	―	―	―	502	―	―	―

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

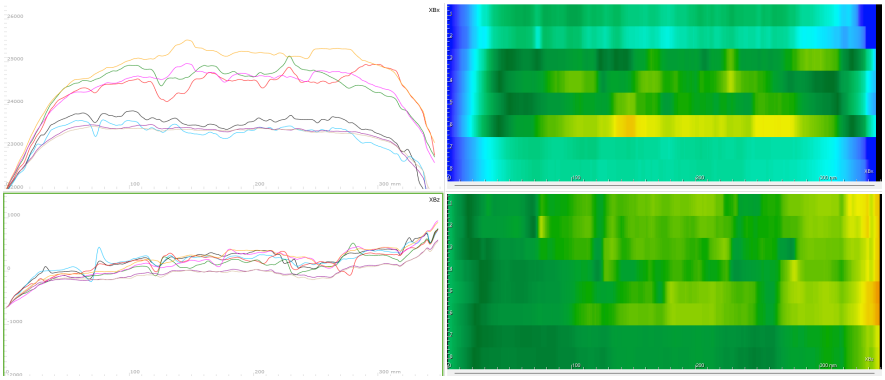
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

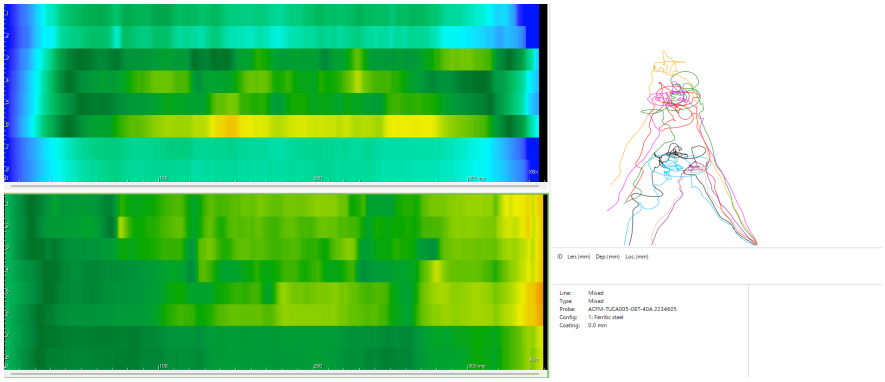
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

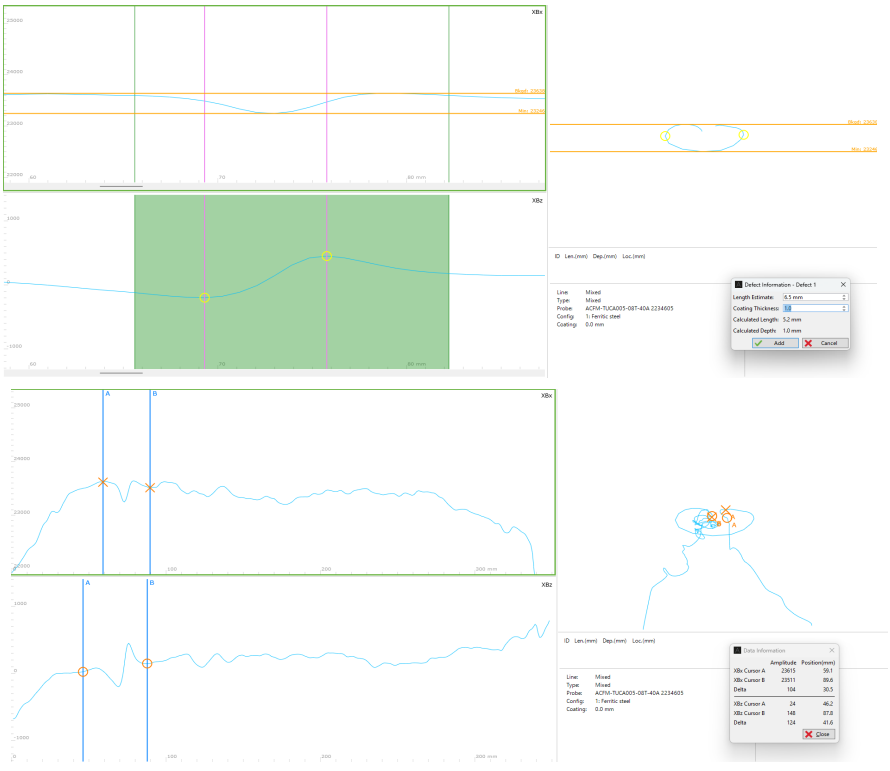
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

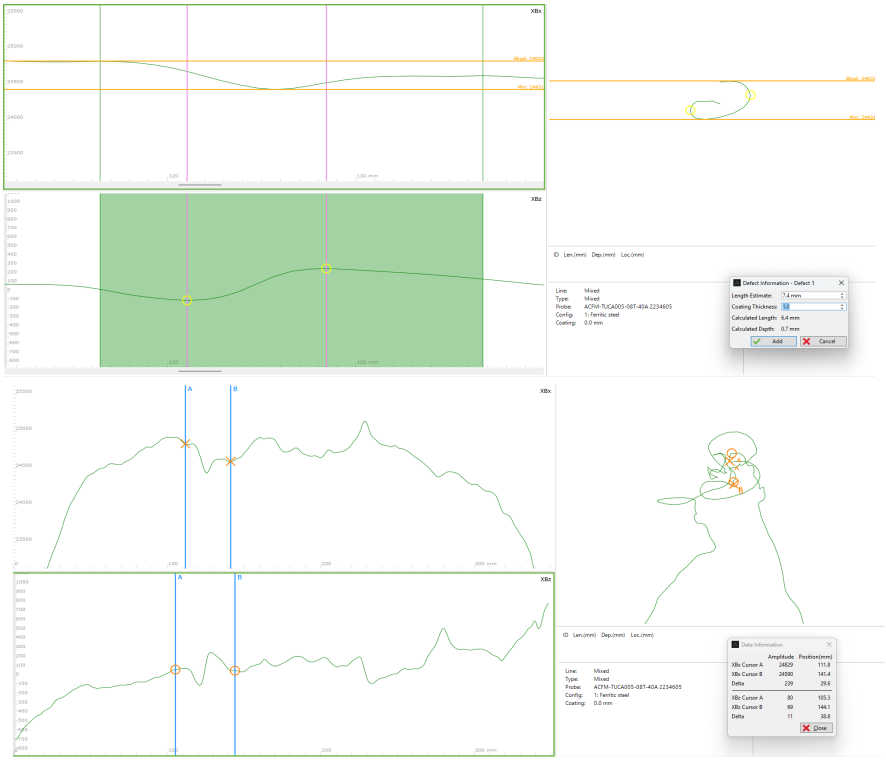


S84
上止端



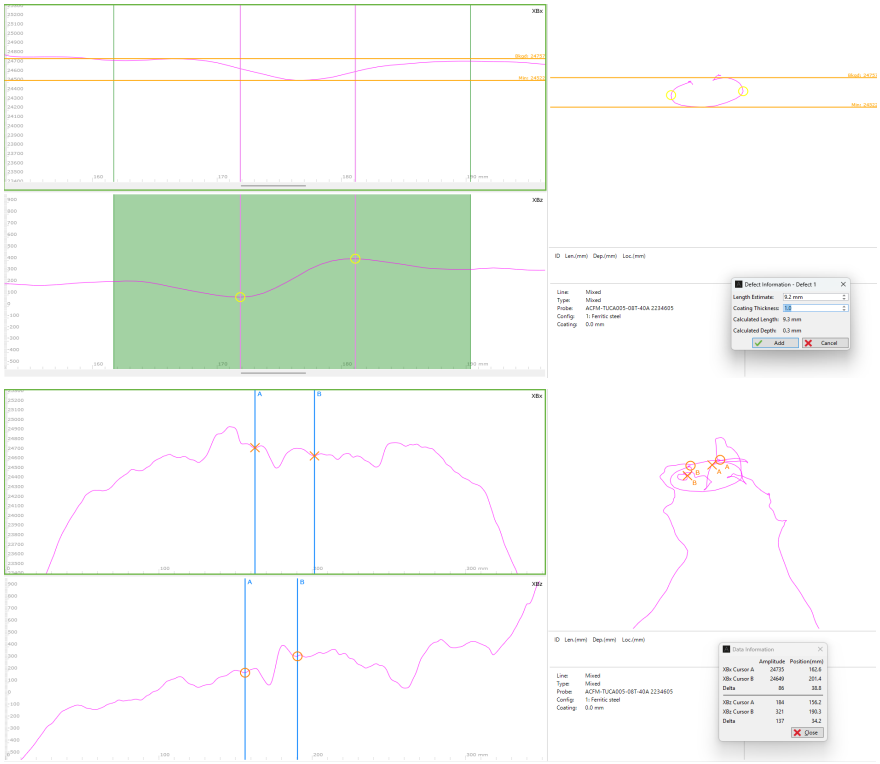
S85

余盛中央



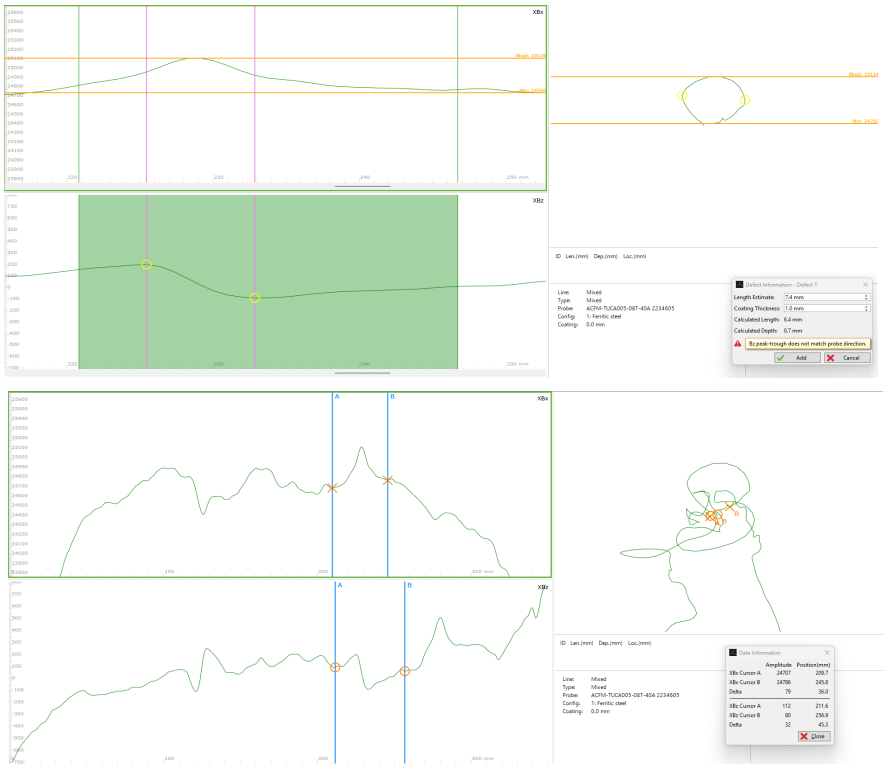
S86

下止端



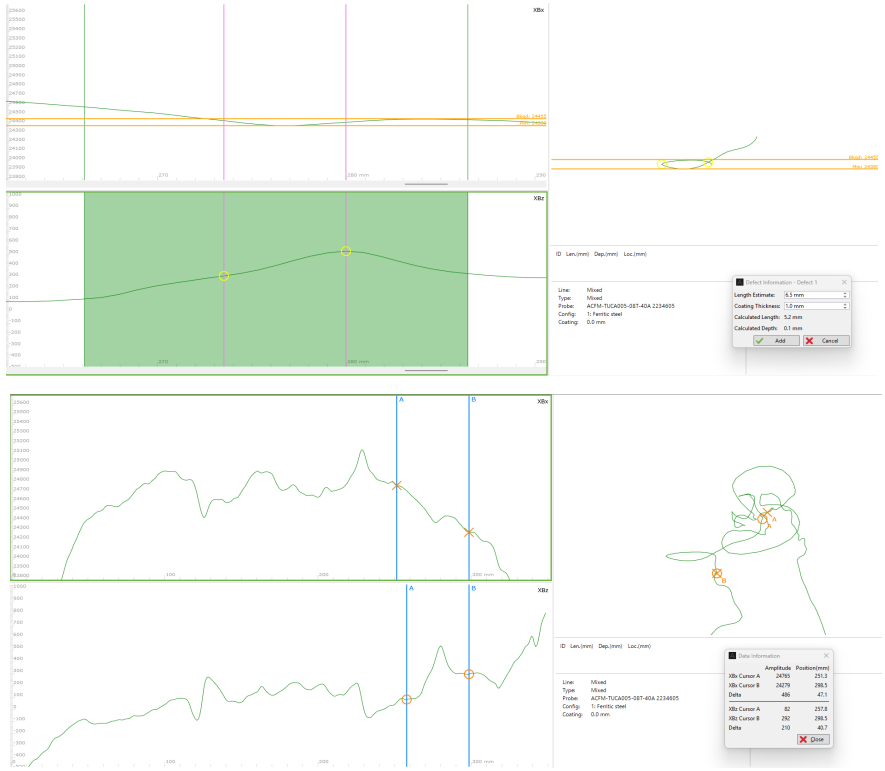
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、8chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者	ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A			
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A
	形状	重ね継手（サブマージ自動）			
探傷条件	周波数	5ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	147	-2.1	88	4.5	297	-0.5	43	16.8
S85 余盛中央		165	-1.1	64	8.2	199	-4.0	95	6.4
S86 下止端		241	2.2	84	9.2	280	-1.1	87	10.2
S87 余盛横		×	※	×	※	×	※	×	※
S88 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		187	ー	ー	ー	316	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

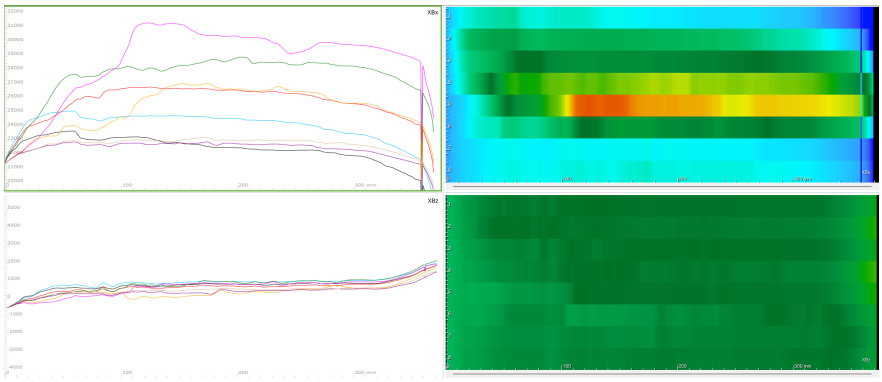
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

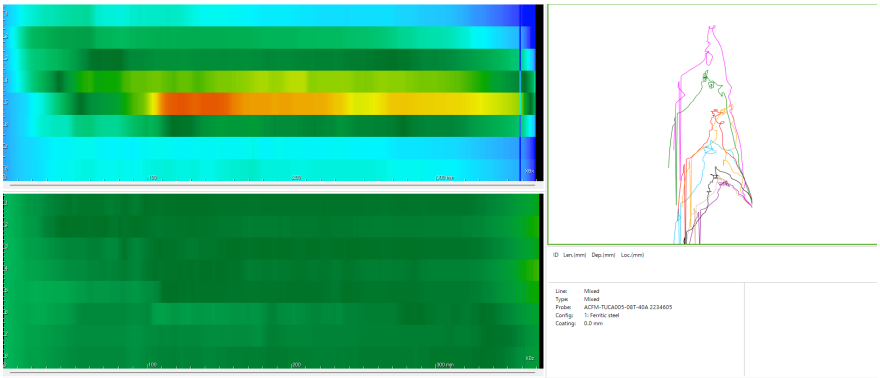
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

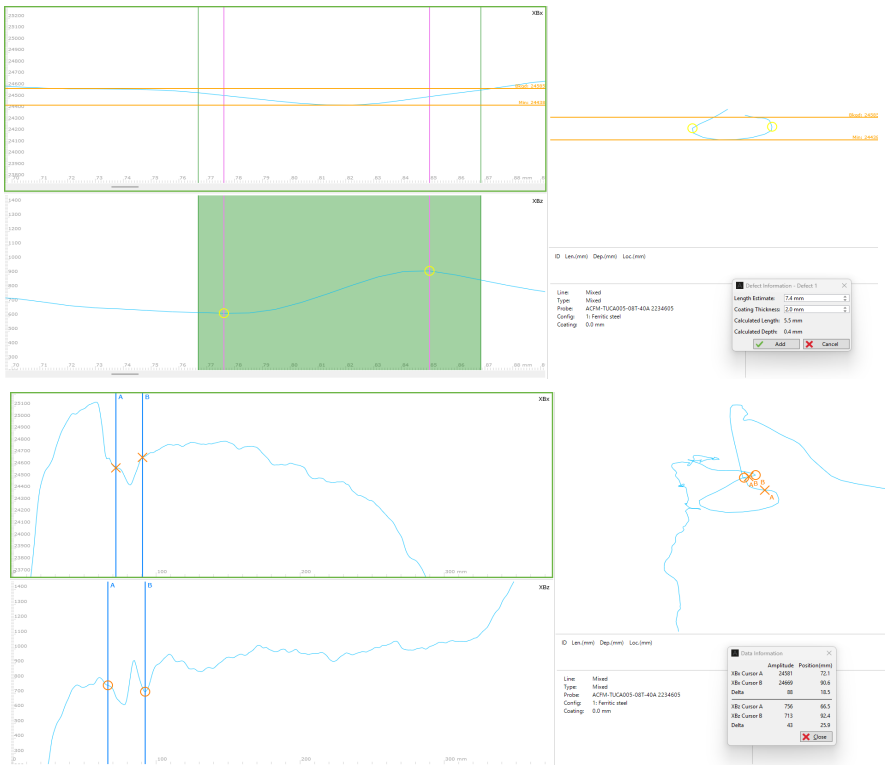
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

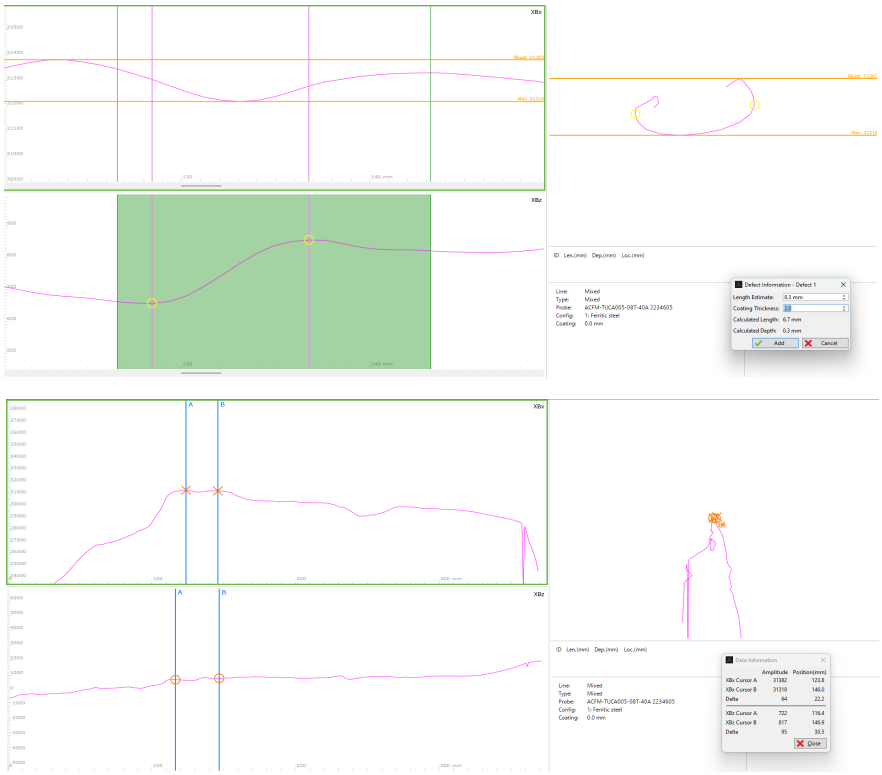


S84
上止端



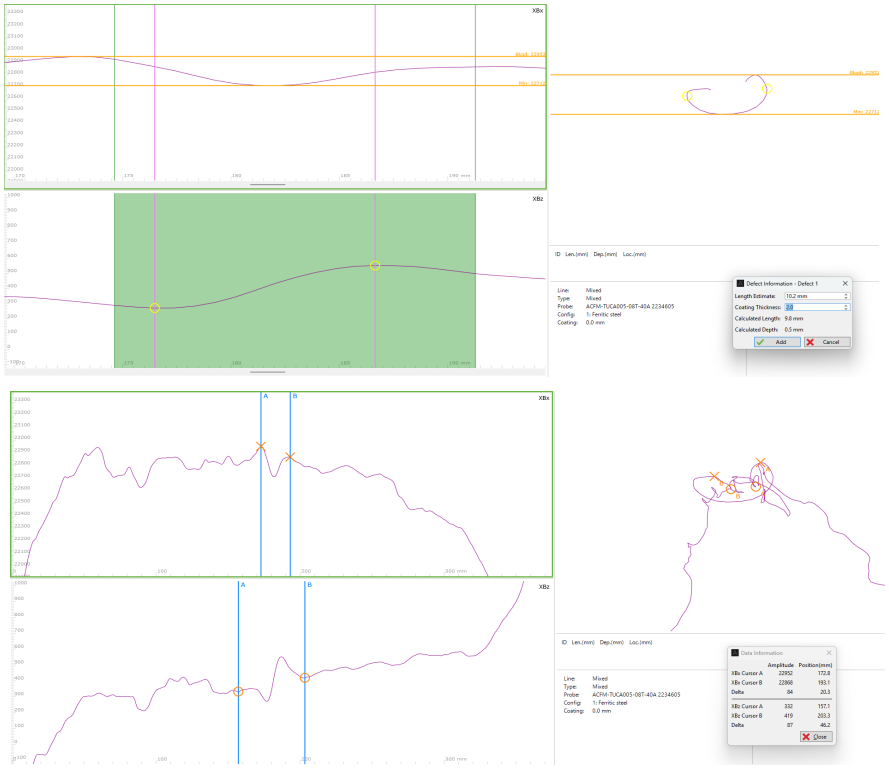
S85

余盛中央



S86

下止端



S87

余盛(横)

S88

余盛(斜)

技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、8chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	743	392	147		1141	651	297	
S85 余盛中央		520	401	165		393	361	199	
S86 下止端		469	235	241		571	333	280	
S87 余盛横		466	374	×		346	290	×	
S88 余盛斜		271	75	×		345	215	×	
S67 平板基準		494	ー	ー		886	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第２回（TP７、8chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

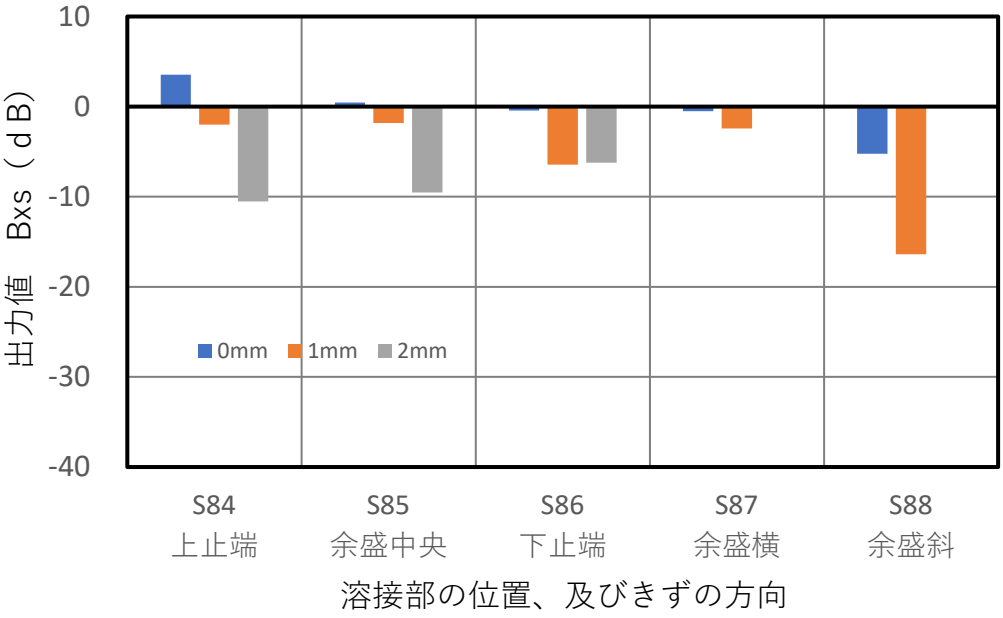
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	3.5	-2.0	-10.5		2.2	-2.7	-9.5	
S85 余盛中央		0.4	-1.8	-9.5		-7.1	-7.8	-13.0	
S86 下止端		-0.5	-6.5	-6.2		-3.8	-8.5	-10.0	
S87 余盛横		-0.5	-2.4	×		-8.2	-9.7	×	
S88 余盛斜		-5.2	-16.4	×		-8.2	-12.3	×	

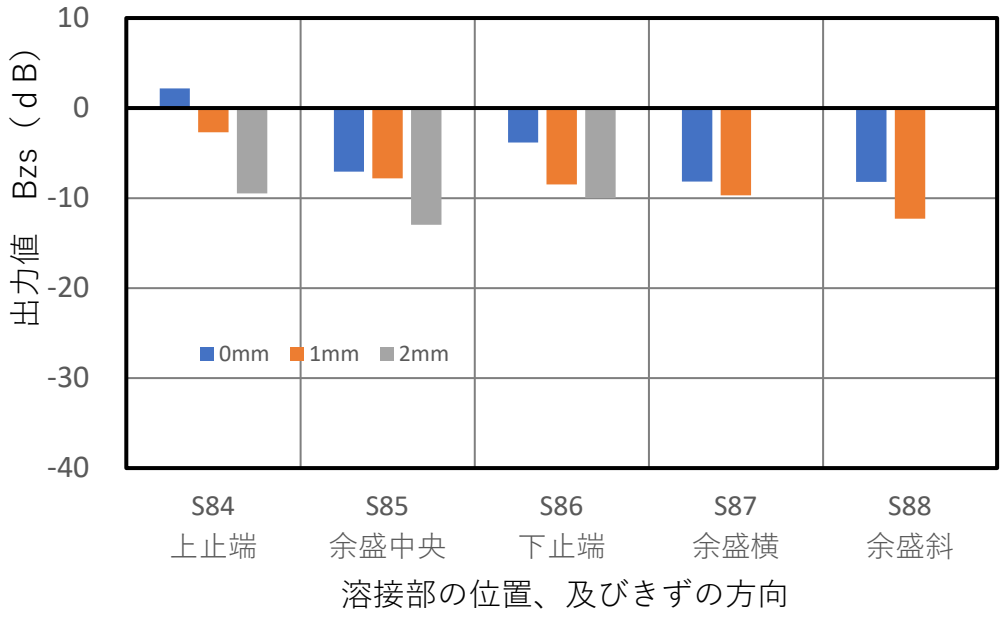
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-7、８chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-7、8chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S86 下止端		196	1.5	69	9.1	129	-1.0	1	42.2
S87 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S88 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		164	―	―	―	144	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

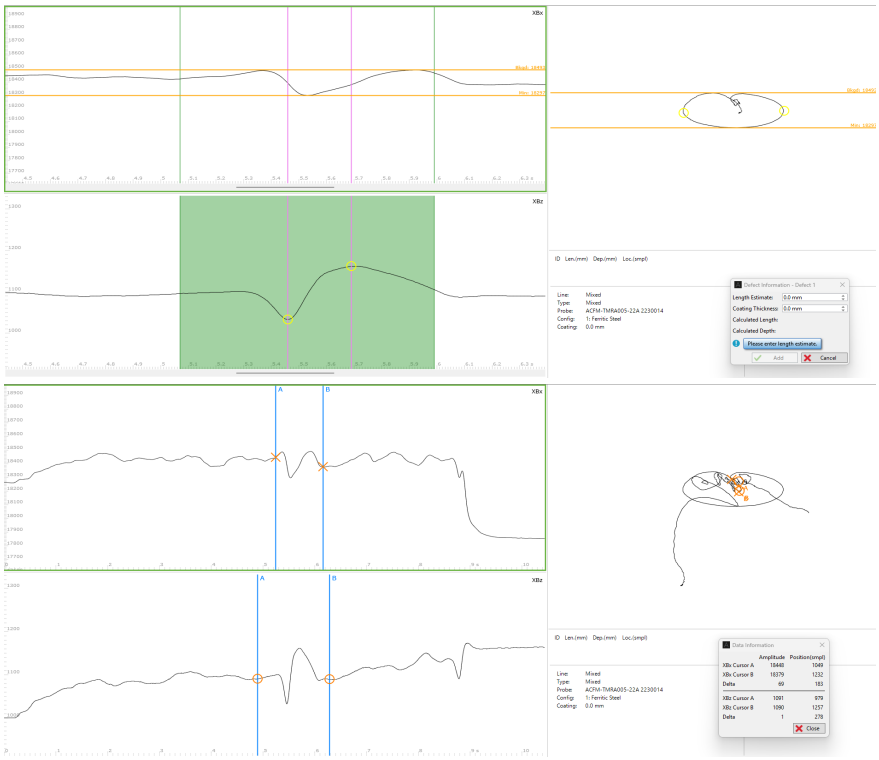
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端



技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S85 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S86 下止端		121	1.9	18	16.6	85	0.5	1	38.6
S87 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S88 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		97	ー	ー	ー	80	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

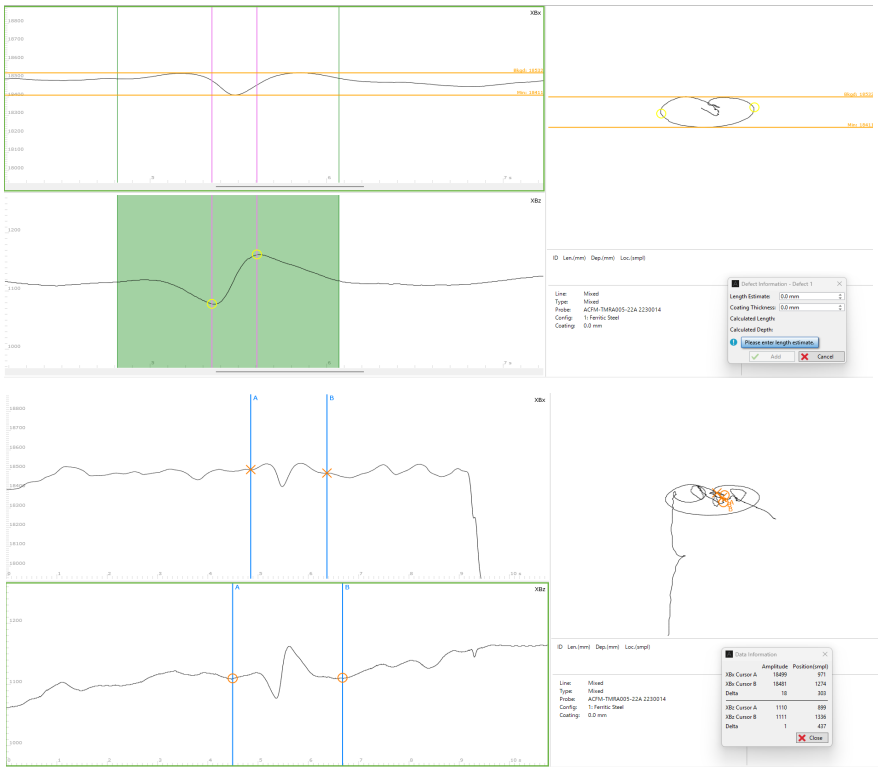
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

S86

下止端



技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S86 下止端		53	-0.3	9	15.4	34	-3.9	3	21.1
S87 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S88 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		55	―	―	―	53	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

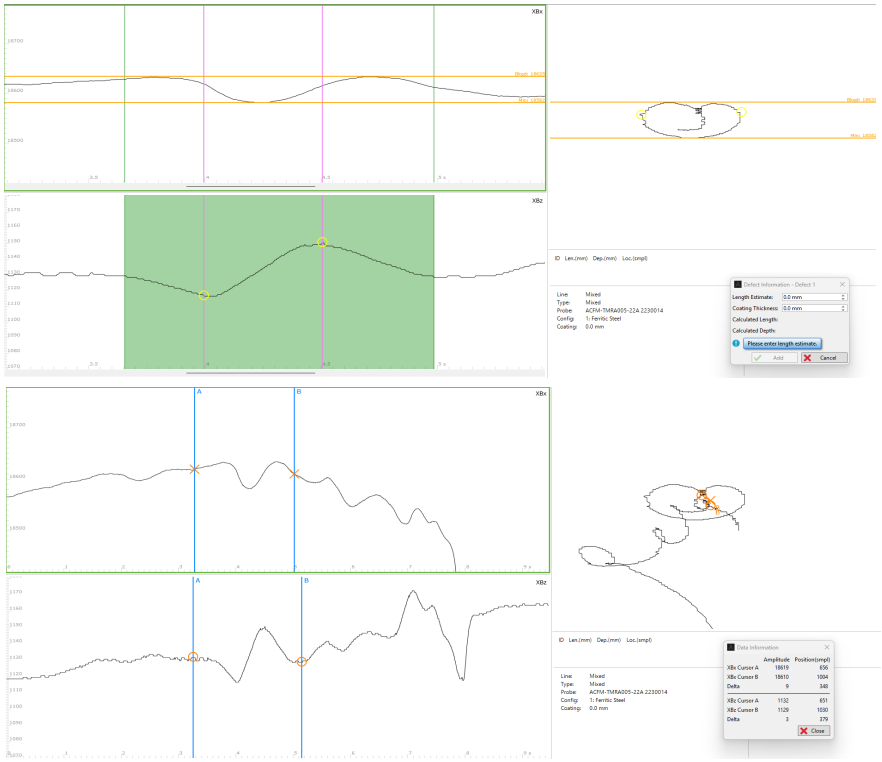
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端



技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S86 下止端		196	121	53		129	85	34	
S87 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S88 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		164	ー	ー		144	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S86 下止端		1.5	-2.6	-9.8		-1.0	-4.6	-12.5	
S87 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S88 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

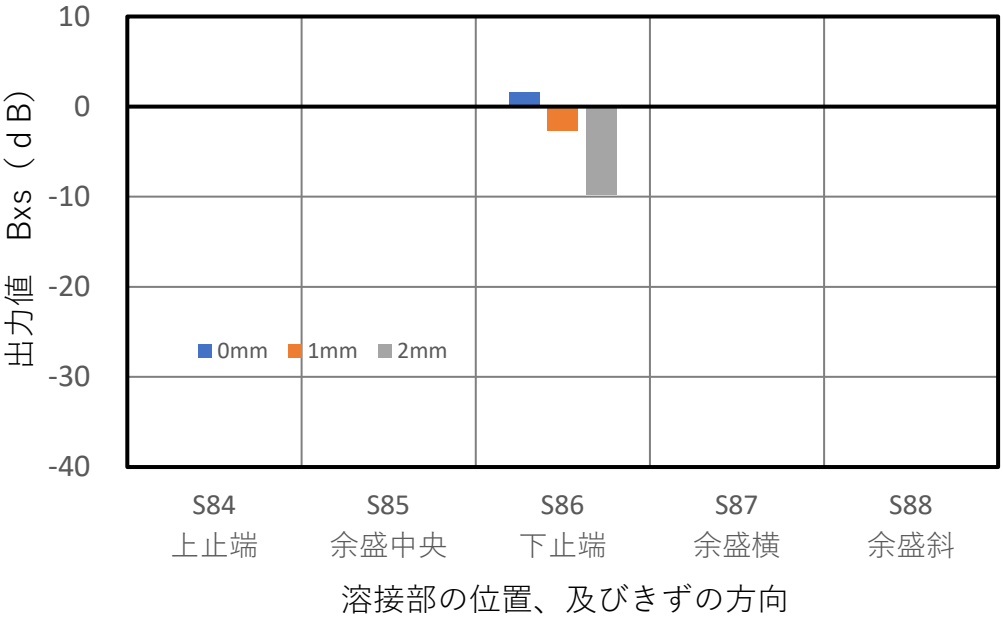
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

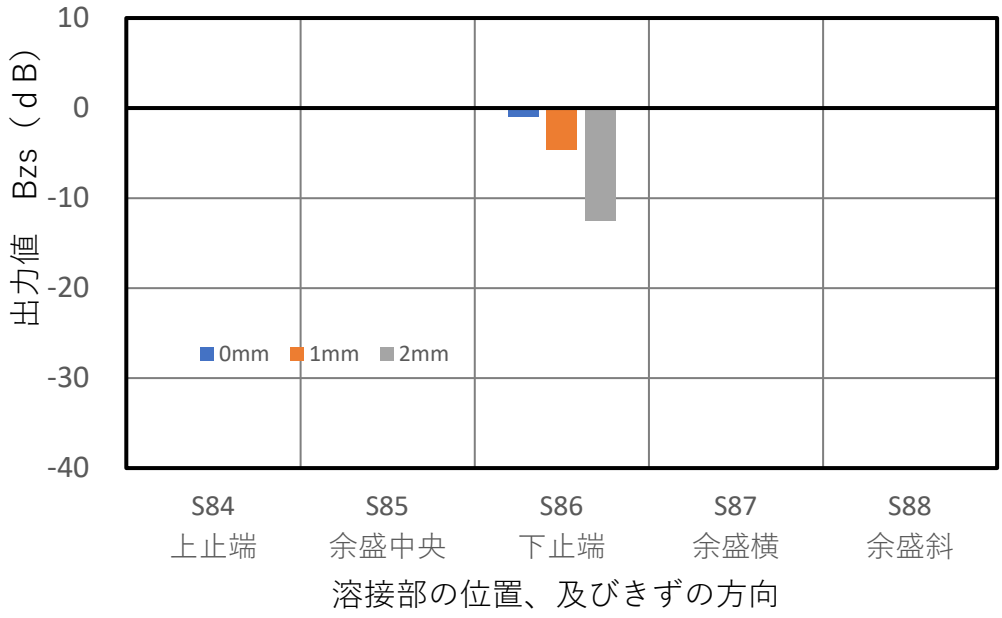
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-7、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-7、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		×	※	×	※	×	※	×	※
S86 下止端		257	0.0	4	36.2	180	-3.2	5	31.1
S87 余盛横		159	-4.2	66	7.6	59	-12.9	28	6.5
S88 余盛斜		119	-6.7	83	3.1	103	-8.0	45	7.2
S67 平板基準		258	―	―	―	260	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

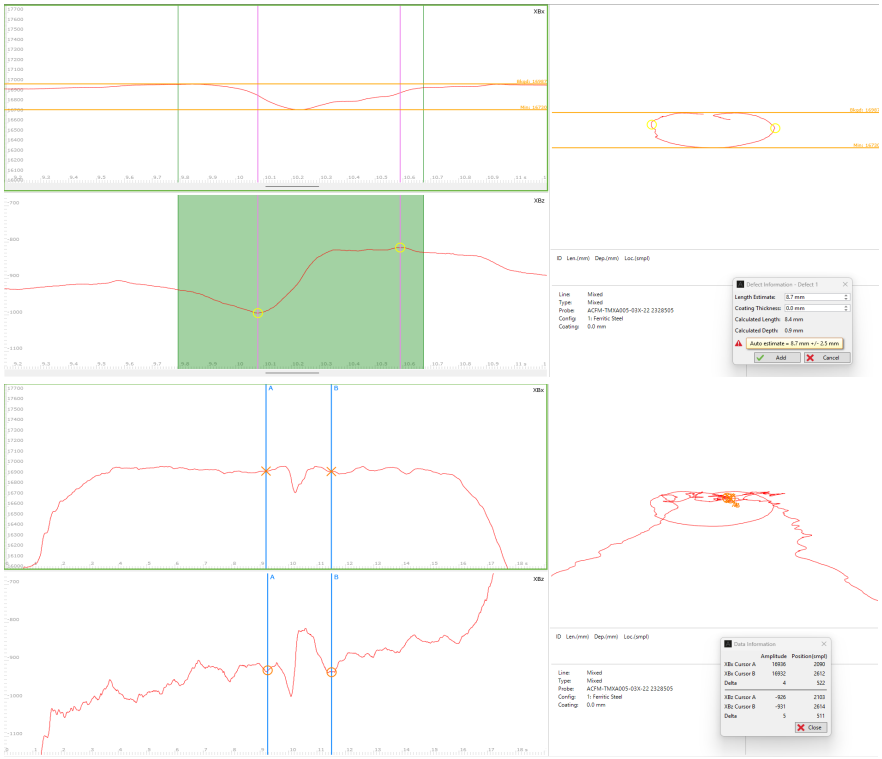
S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S85

余盛中央

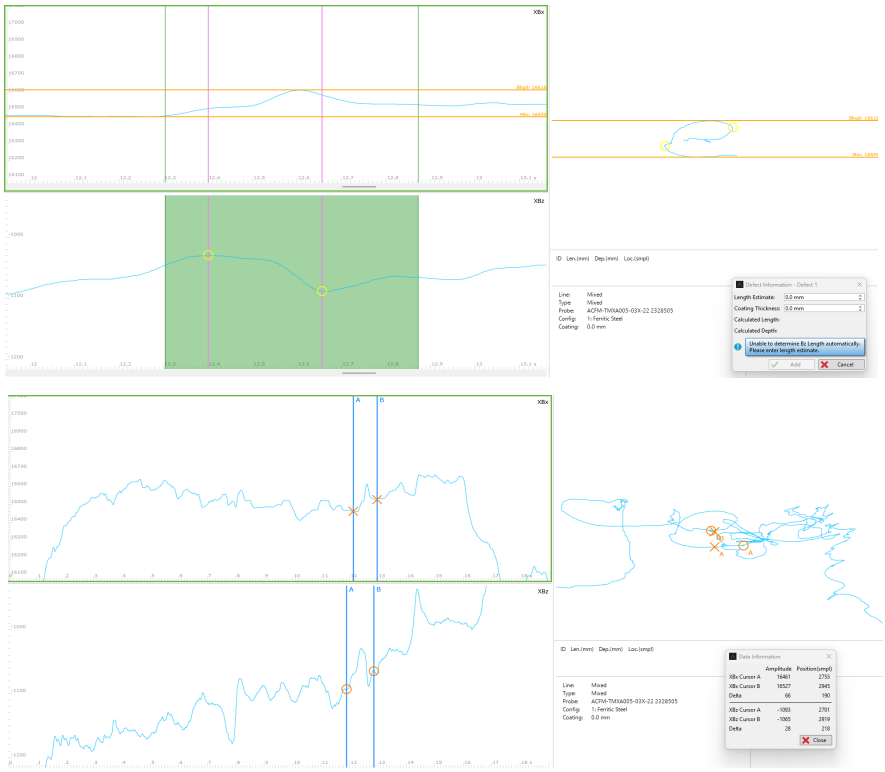
S86

下止端



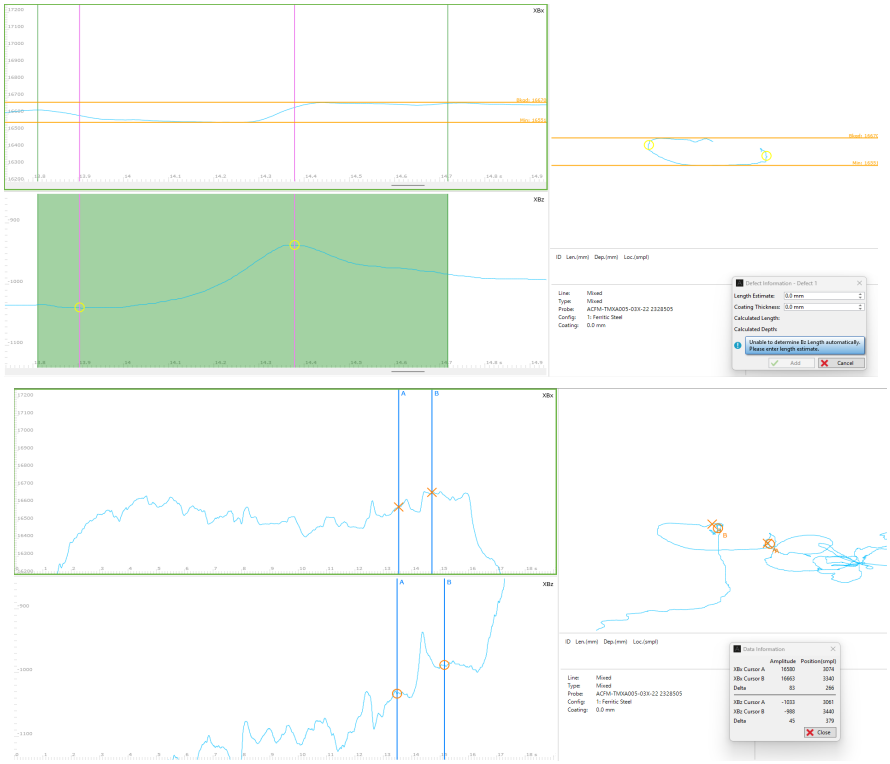
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		135	-1.7	58	7.3	79	-5.0	21	11.5
S86 下止端		117	-3.0	24	13.8	76	-5.3	23	10.4
S87 余盛横		96	-4.7	61	3.9	40	-10.9	20	6.0
S88 余盛斜		72	-7.2	48	3.5	46	-9.7	41	1.0
S67 平板基準		165	―	―	―	140	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

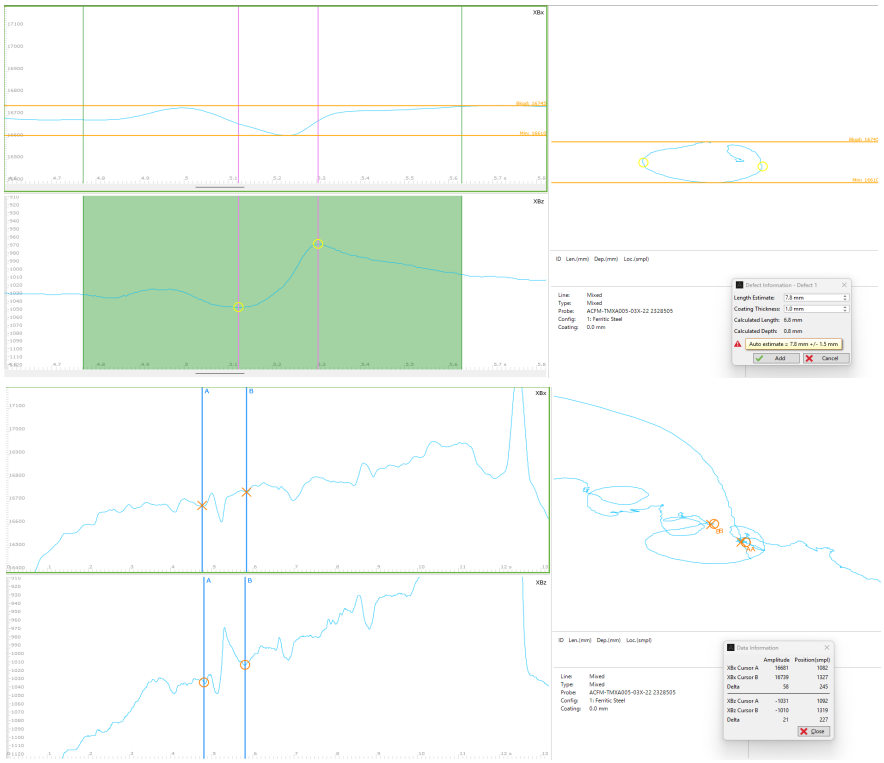
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

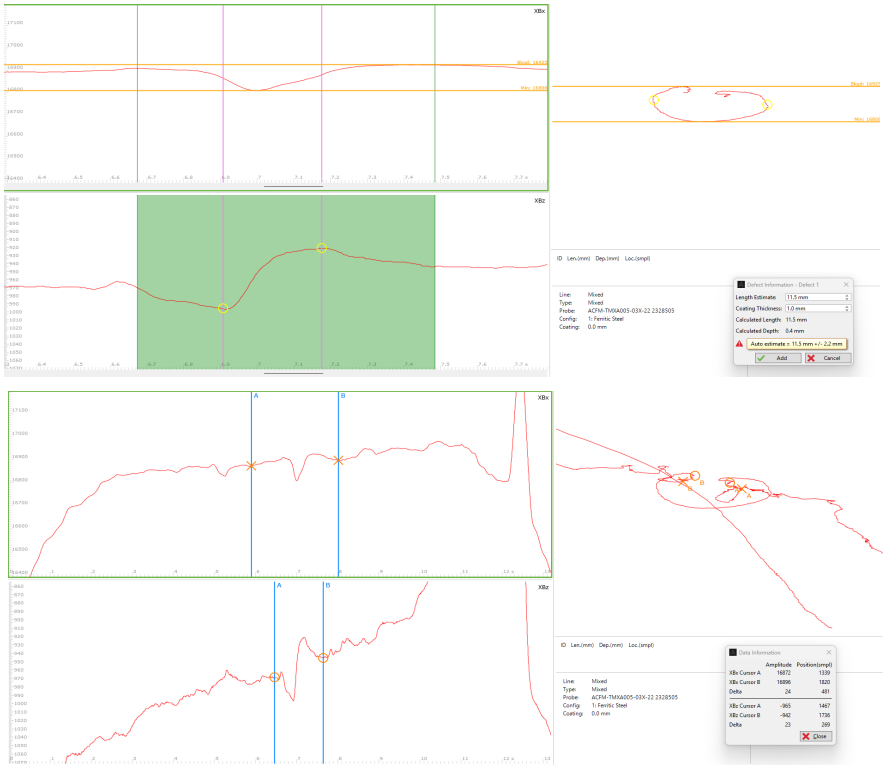
S85

余盛中央



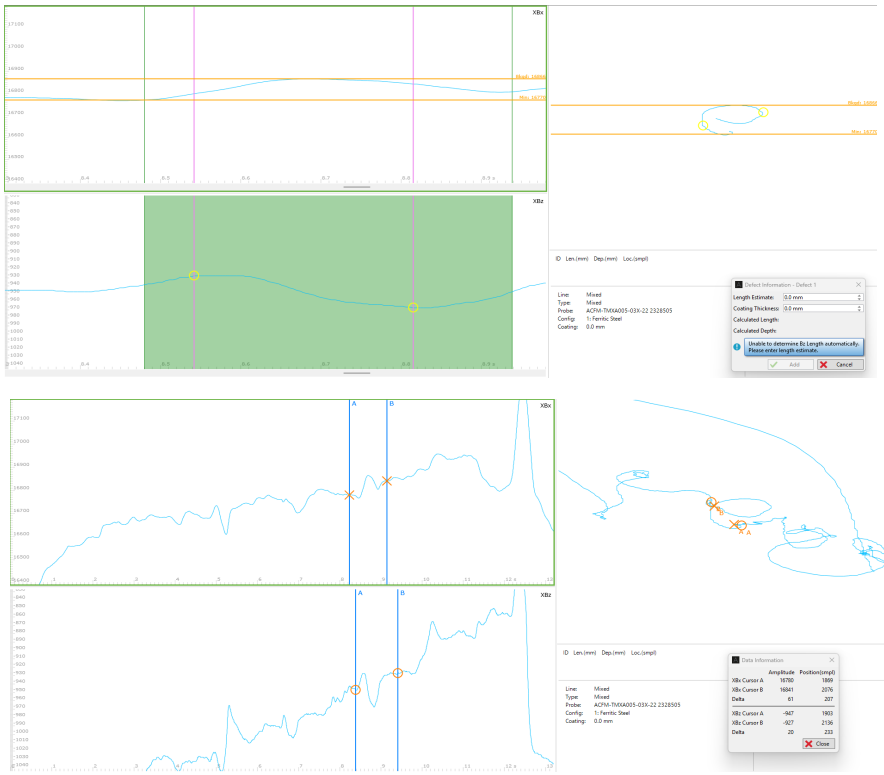
S86

下止端



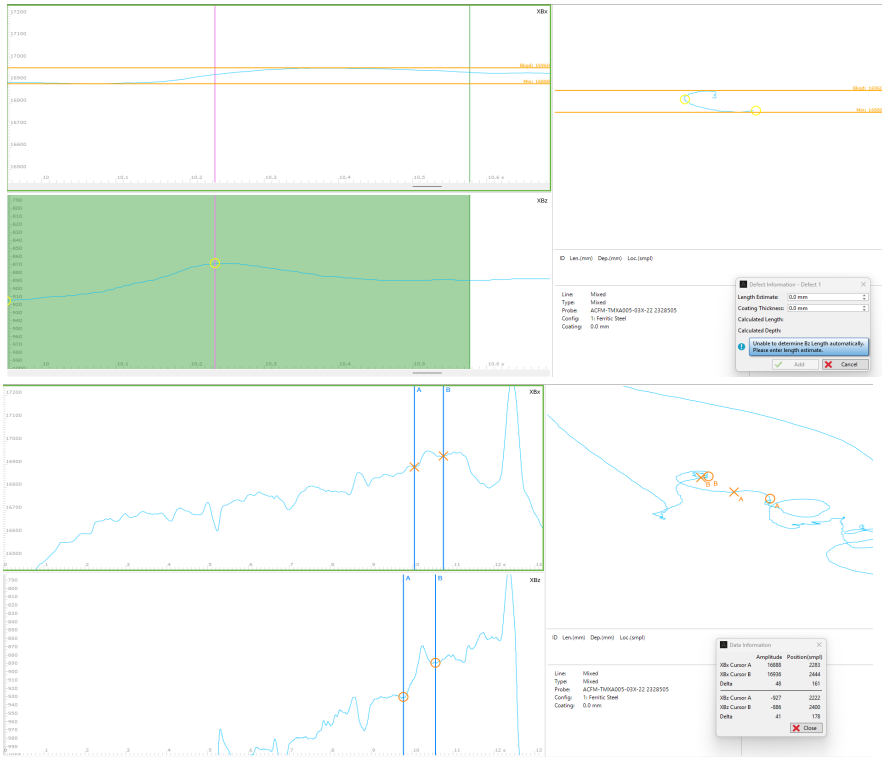
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		62	-2.2	5	21.9	56	-1.9	5	21.0
S86 下止端		102	2.1	1	40.2	82	1.4	24	10.7
S87 余盛横		74	-0.7	16	13.3	35	-6.0	5	16.9
S88 余盛斜		33	-7.7	11	9.5	17	-12.3	21	-1.8
S67 平板基準		80	―	―	―	70	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（－）とした。

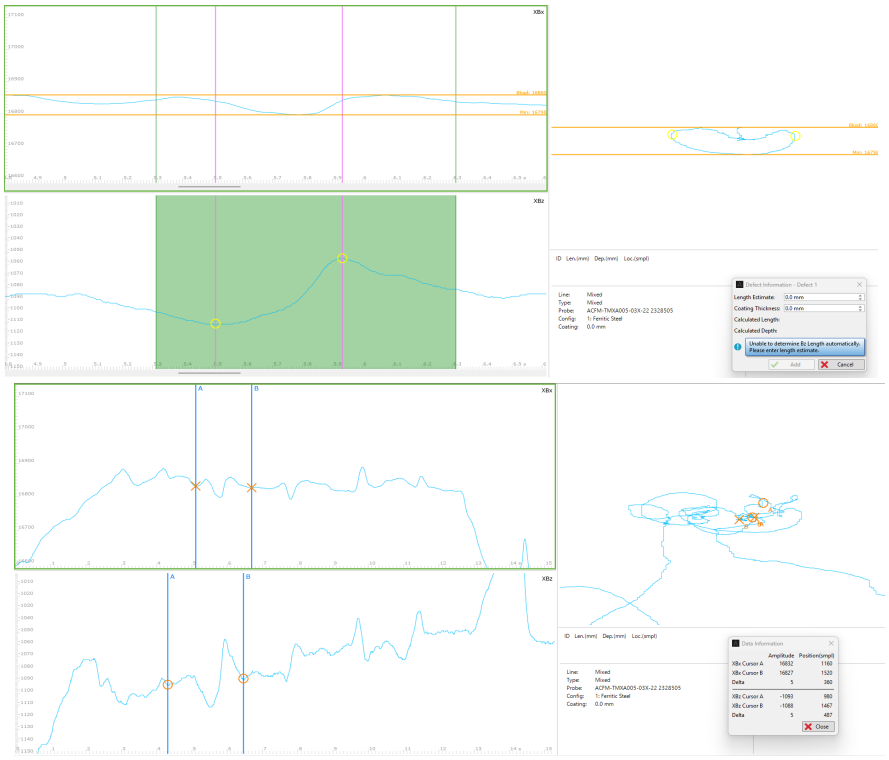
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

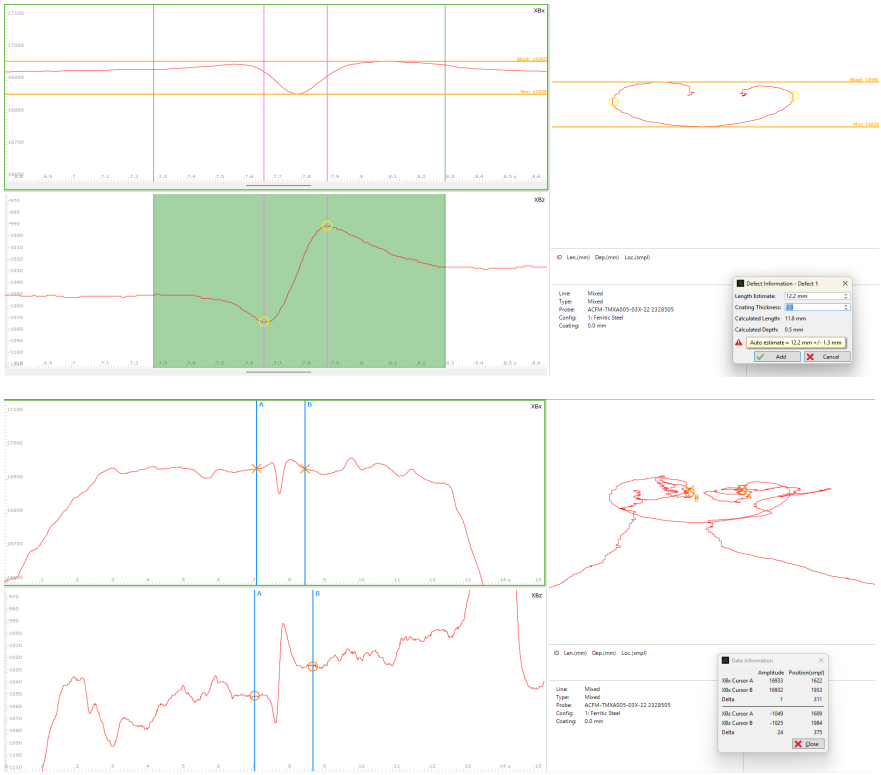
S85

余盛中央



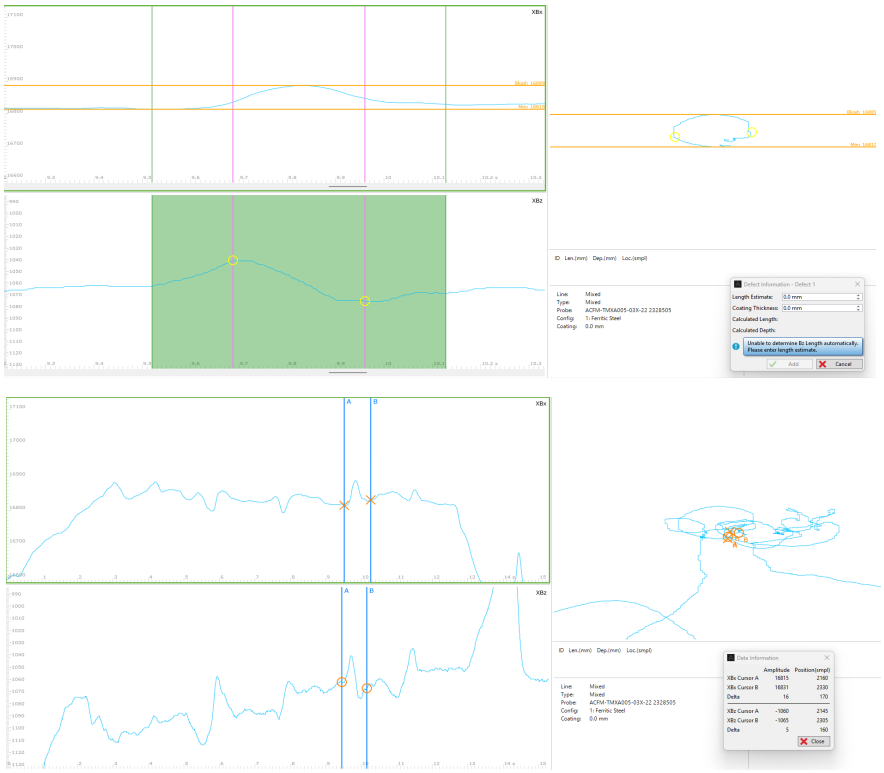
S86

下止端



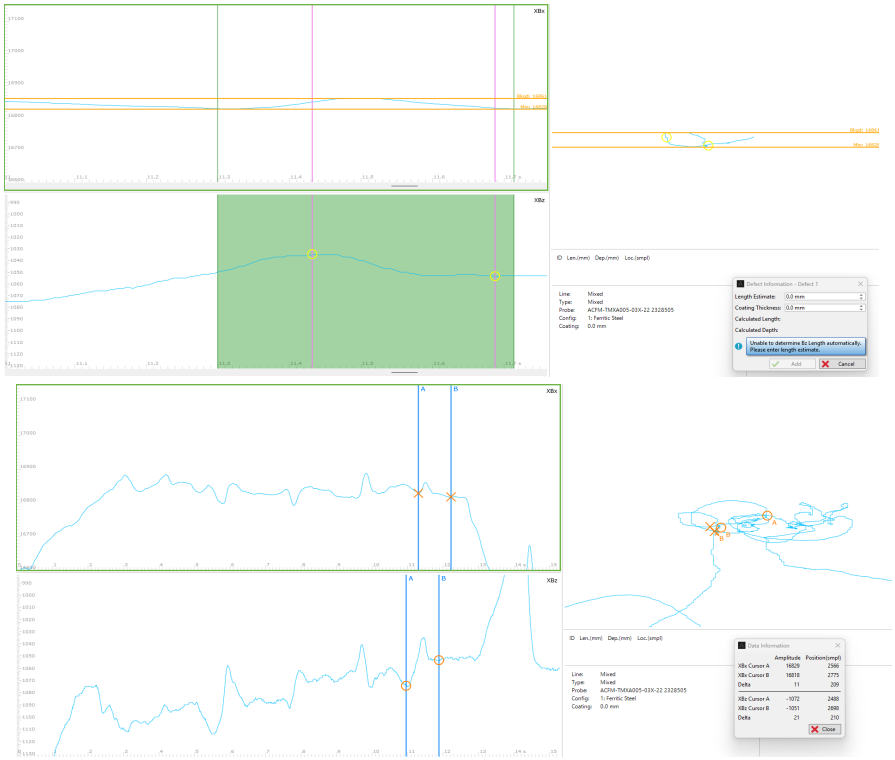
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		×	135	62		×	79	56	
S86 下止端		257	117	102		180	76	82	
S87 余盛横		159	96	74		59	40	35	
S88 余盛斜		119	72	33		103	46	17	
S67 平板基準		258	ー	ー		260	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		×	-5.6	-12.4		×	-10.3	-13.3	
S86 下止端		0.0	-6.9	-8.1		-3.2	-10.7	-10.0	
S87 余盛横		-4.2	-8.6	-10.8		-12.9	-16.3	-17.4	
S88 余盛斜		-6.7	-11.1	-17.9		-8.0	-15.0	-23.7	

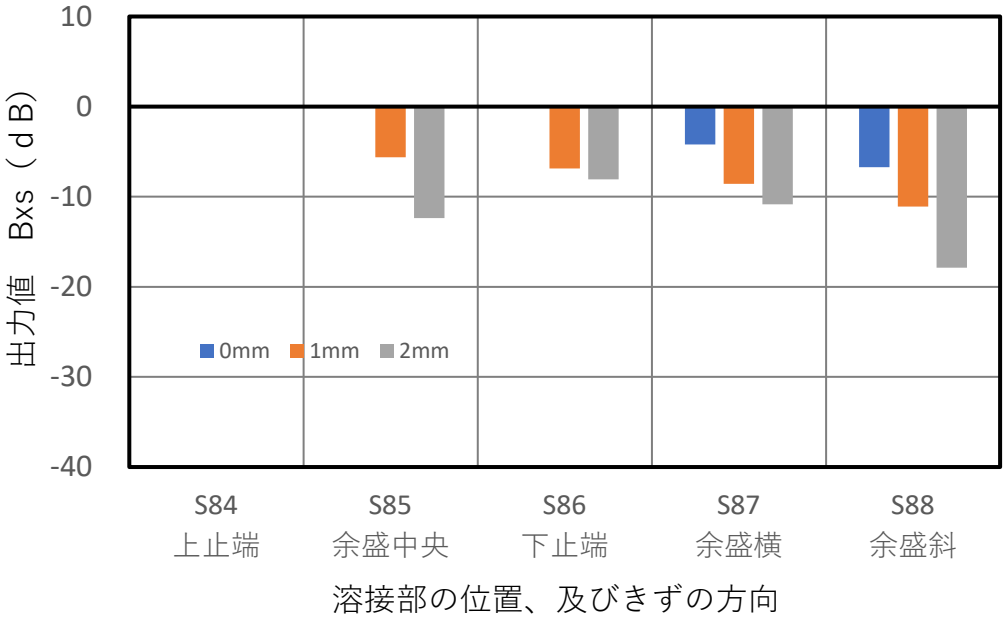
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

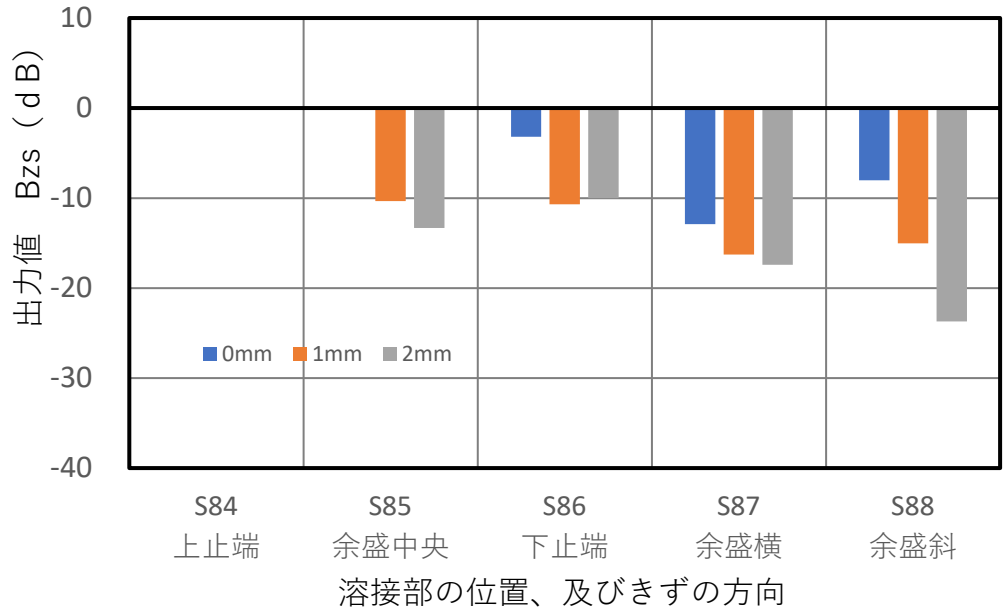
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-7、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-7、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、8chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	660	2.5	202	10.3	1037	1.4	238	12.8
S85 余盛中央		608	1.8	261	7.3	382	-7.3	171	7.0
S86 下止端		451	-0.8	1	53.1	545	-4.2	91	15.5
S87 余盛横		474	-0.4	110	12.7	311	-9.1	93	10.5
S88 余盛斜		228	-6.7	17	22.5	353	-8.0	113	9.9
S67 平板基準		494	―	―	―	886	―	―	―

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

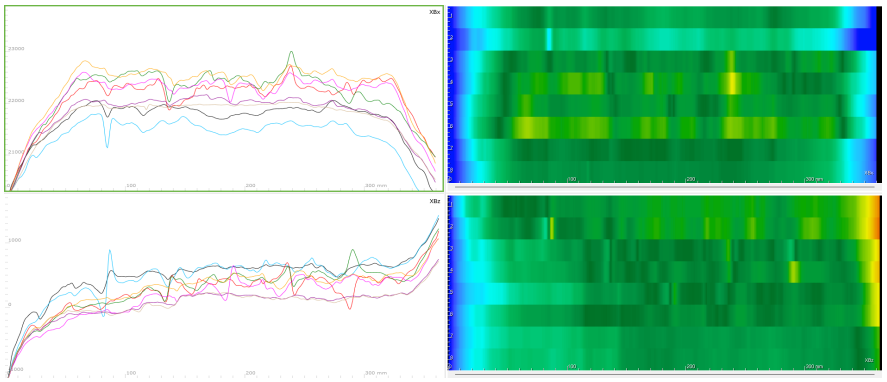
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

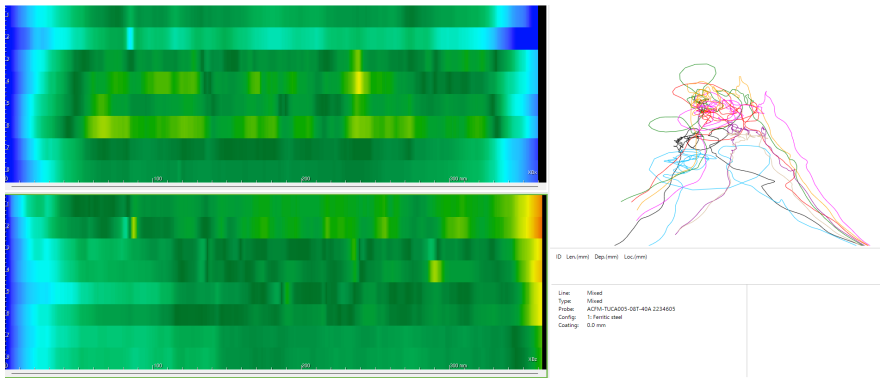
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

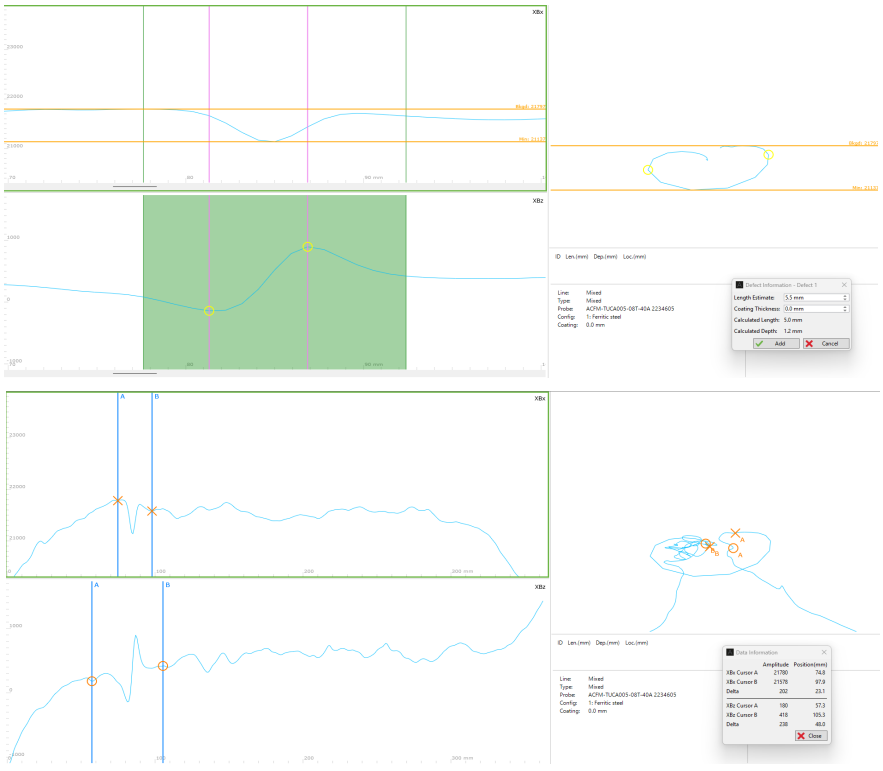
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

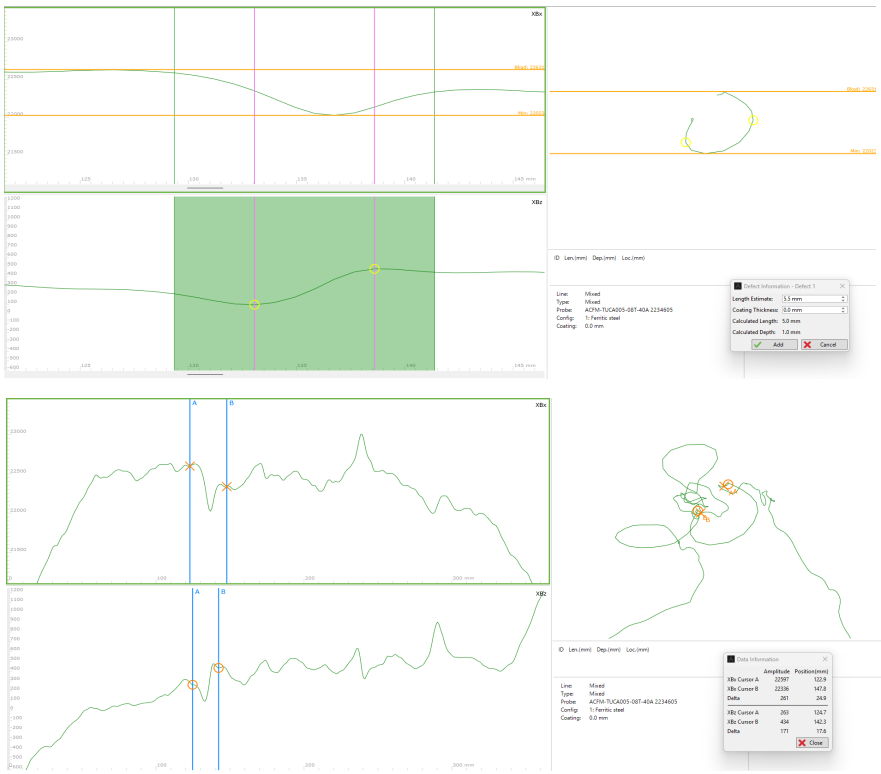


S84
上止端



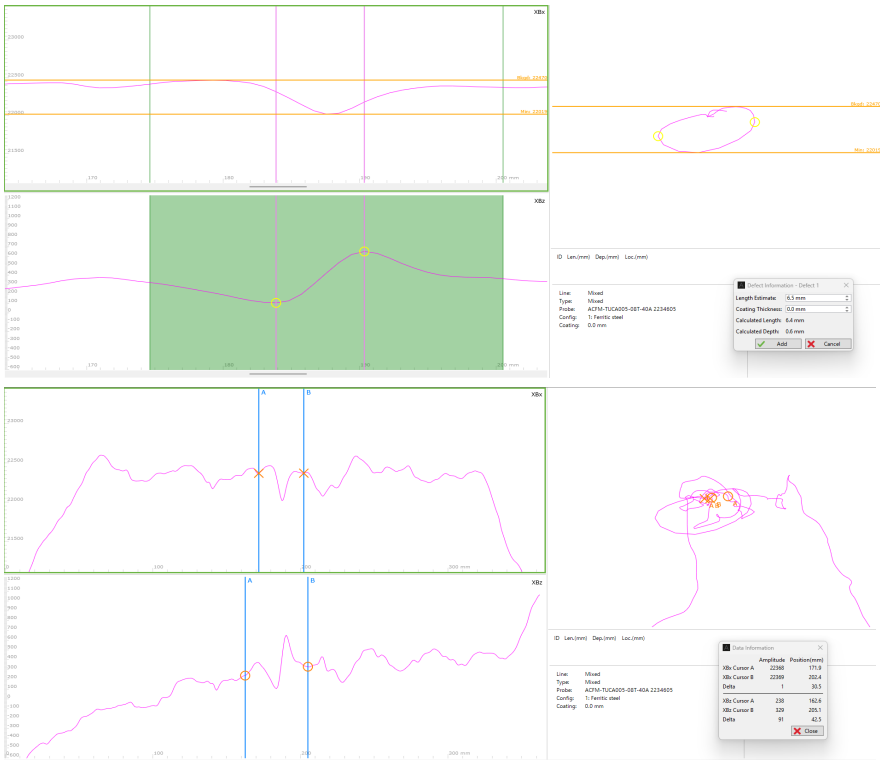
S85

余盛中央



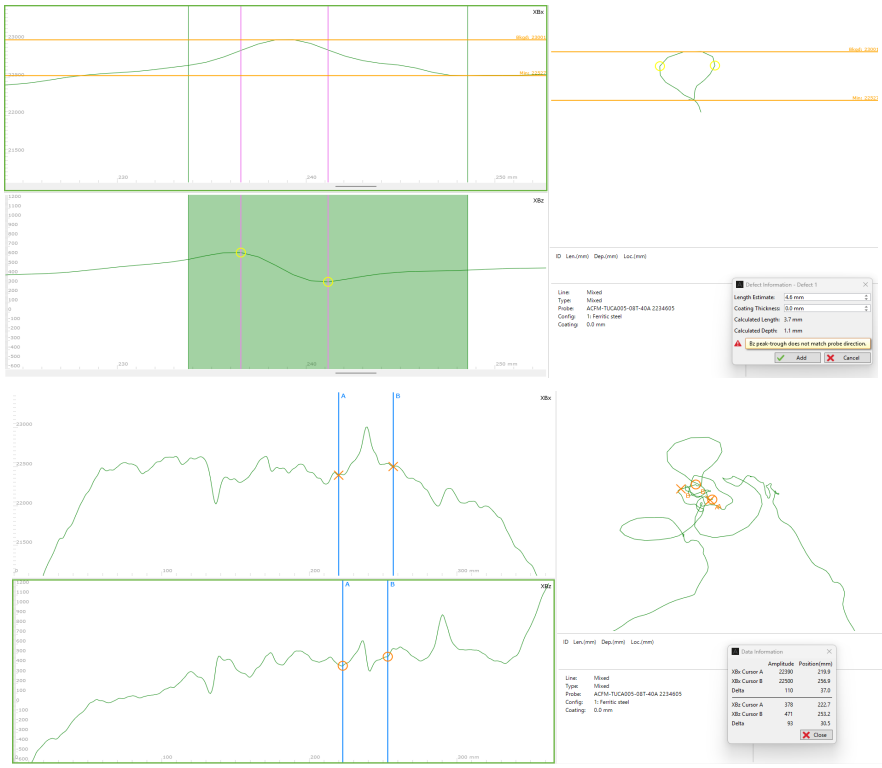
S86

下止端



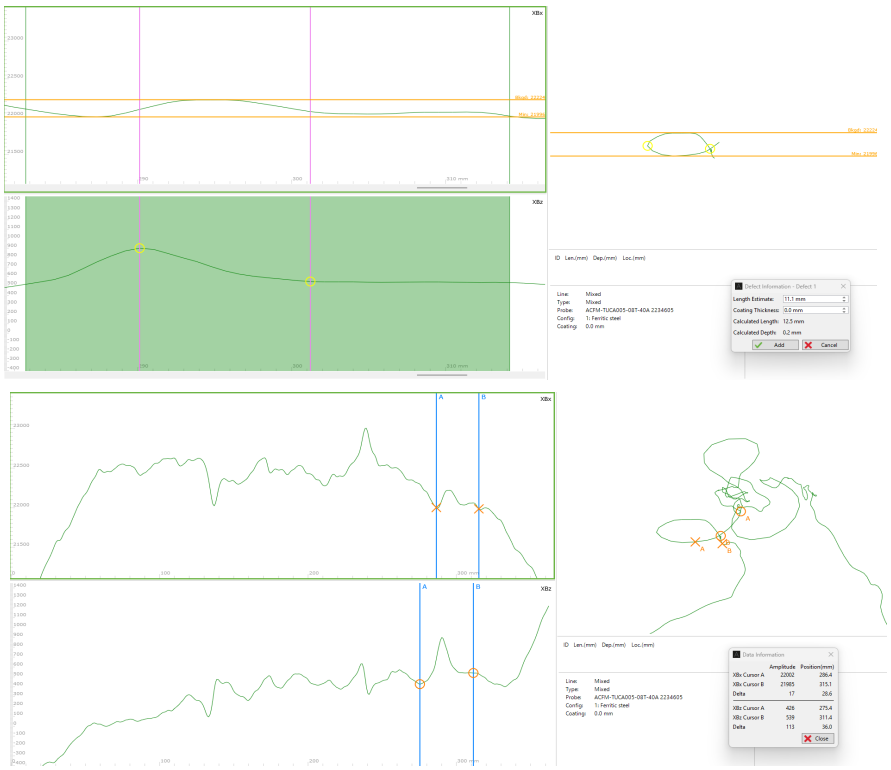
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、8chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	484	3.7	121	12.0	681	2.6	259	8.4
S85 余盛中央		375	1.5	235	4.1	278	-5.1	75	11.4
S86 下止端		254	-1.9	94	8.6	308	-4.2	23	22.5
S87 余盛横		321	0.2	52	15.8	261	-5.7	104	8.0
S88 余盛斜		194	-4.2	19	20.2	167	-9.6	62	8.6
S67 平板基準		315	―	―	―	502	―	―	―

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

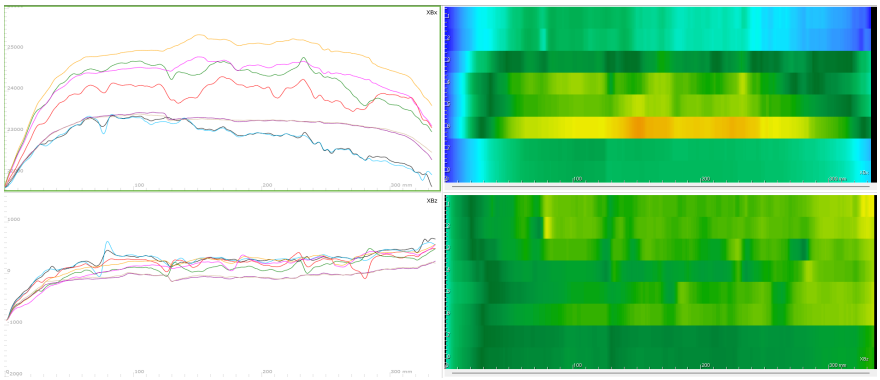
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

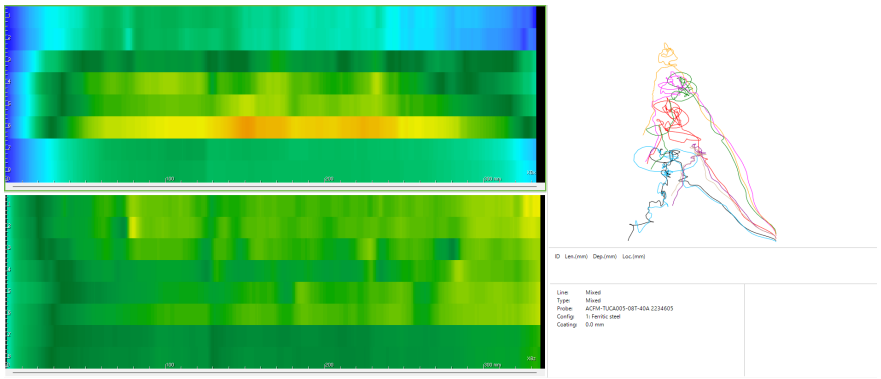
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

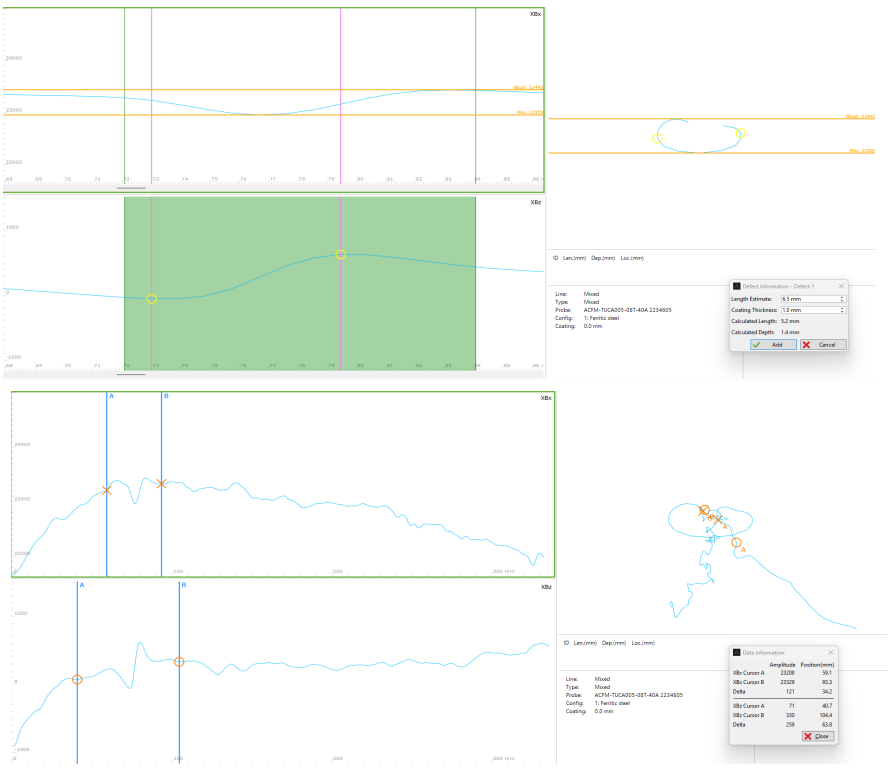
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

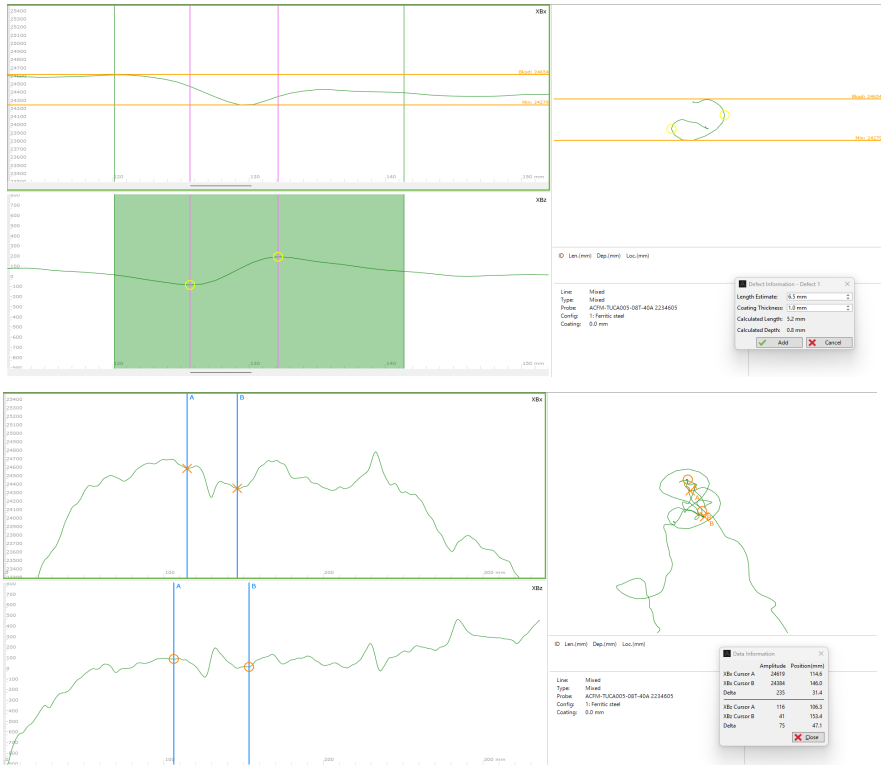


S84
上止端



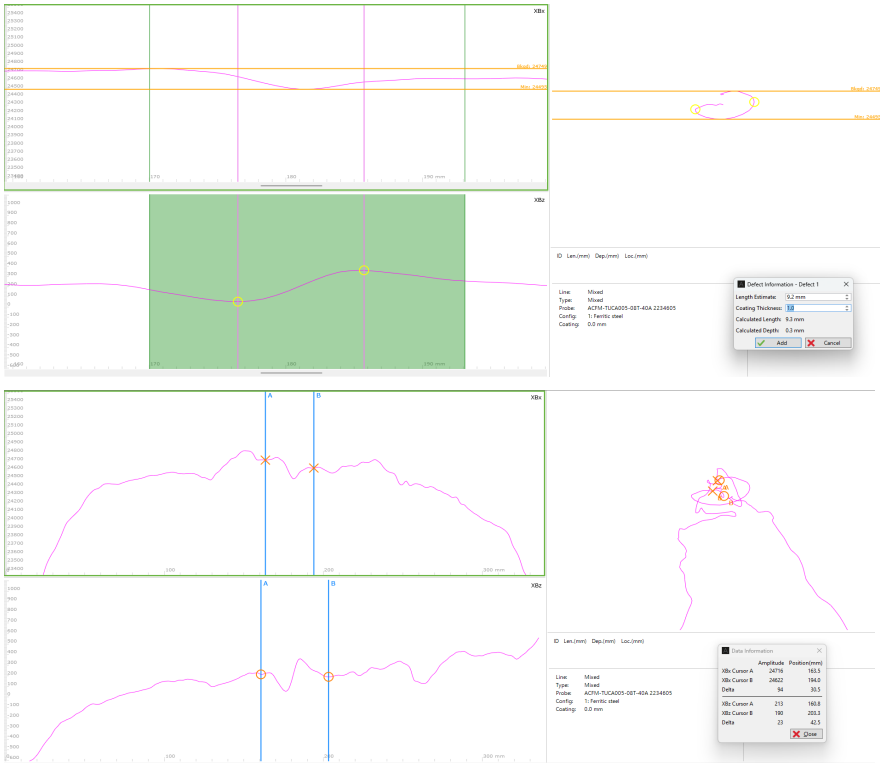
S85

余盛中央



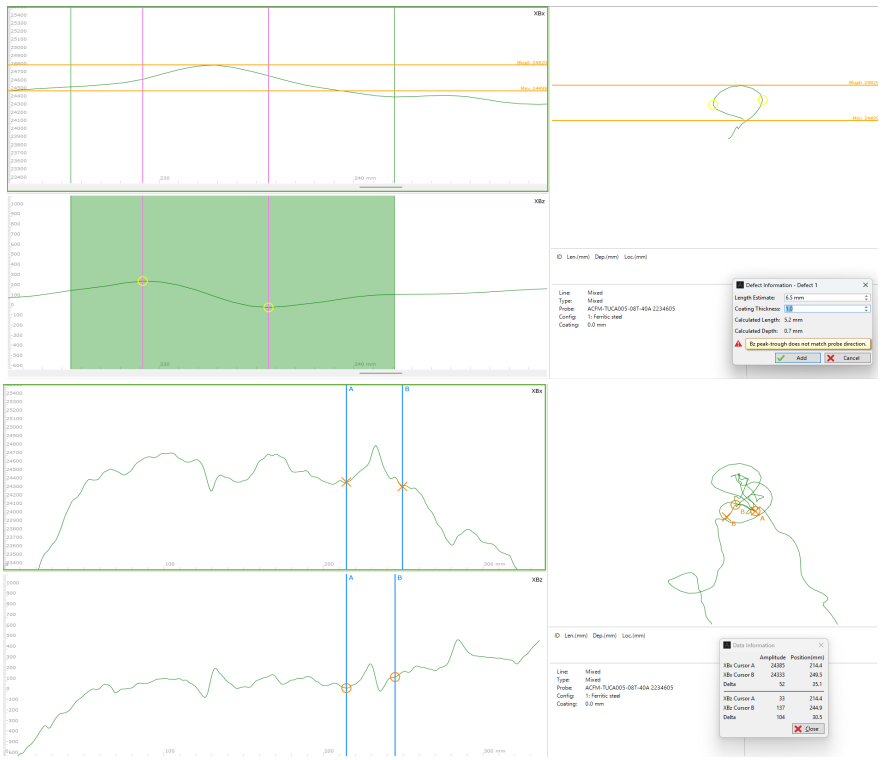
S86

下止端



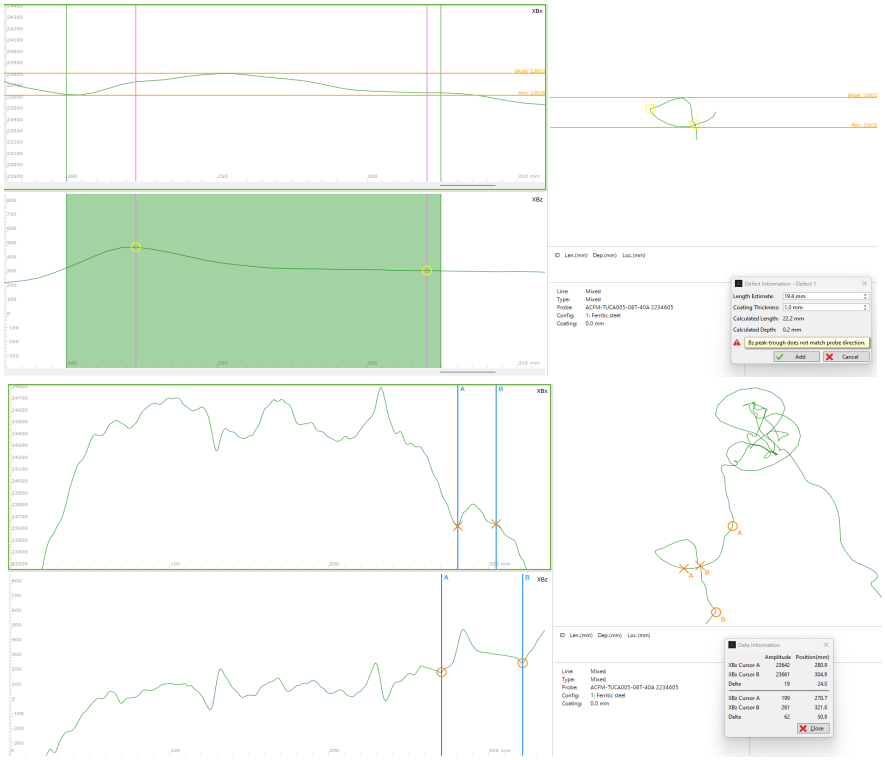
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、8chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	330	4.9	144	7.2	456	3.2	169	8.6
S85 余盛中央		277	3.4	195	3.0	192	-4.3	71	8.6
S86 下止端		258	2.8	171	3.6	301	-0.4	69	12.8
S87 余盛横		122	-3.7	45	8.7	116	-8.7	27	12.7
S88 余盛斜		120	-3.9	68	4.9	115	-8.8	62	5.4
S67 平板基準		187	―	―	―	316	―	―	―

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

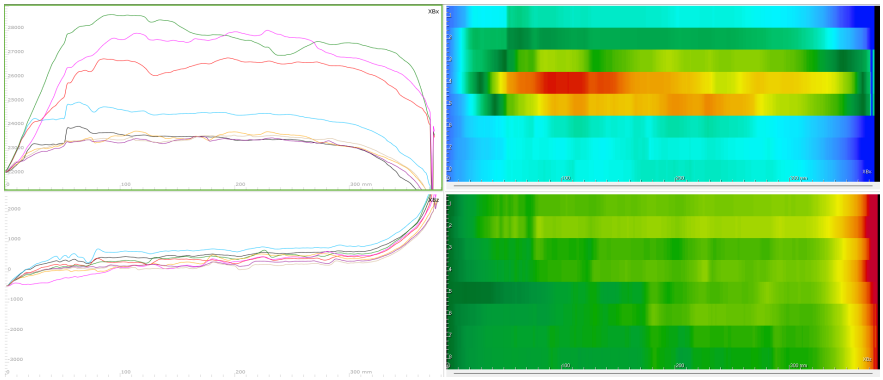
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

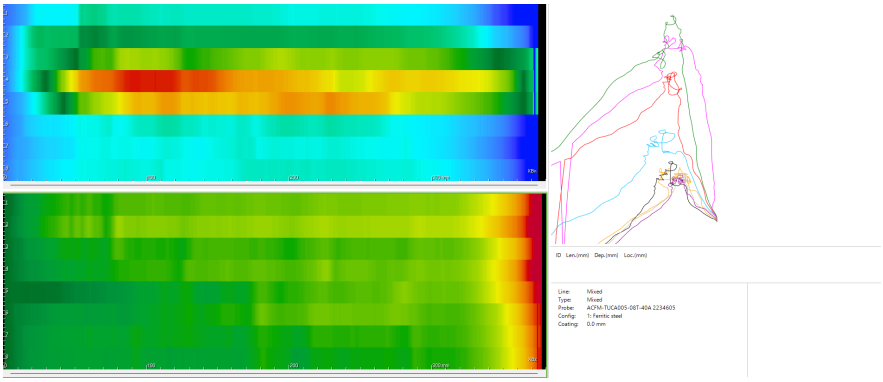
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

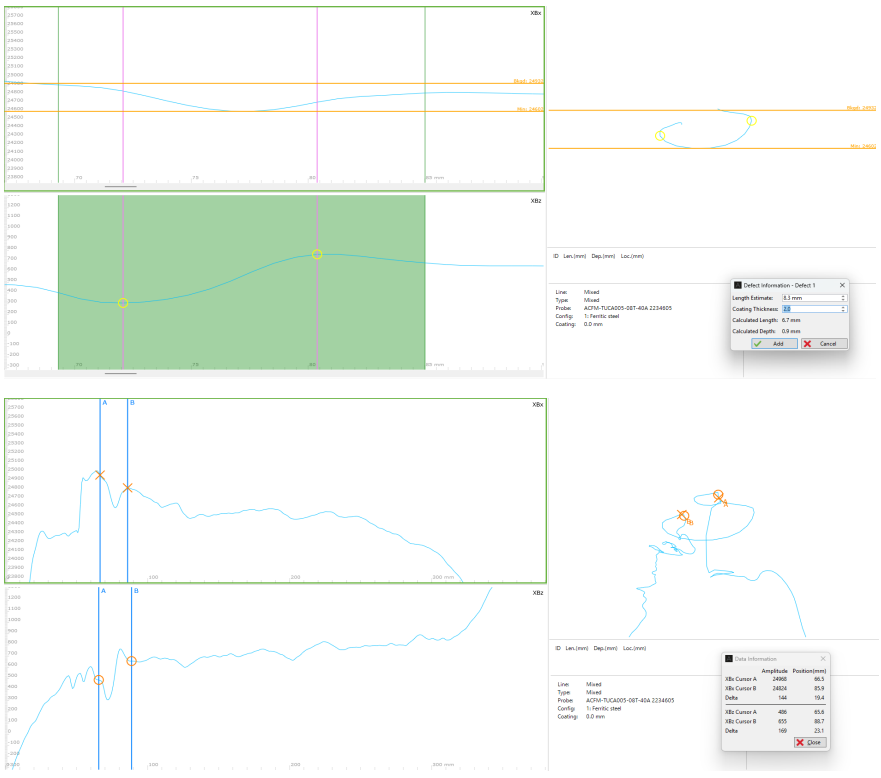
チャート
&C



C $
バタフライ
プロット

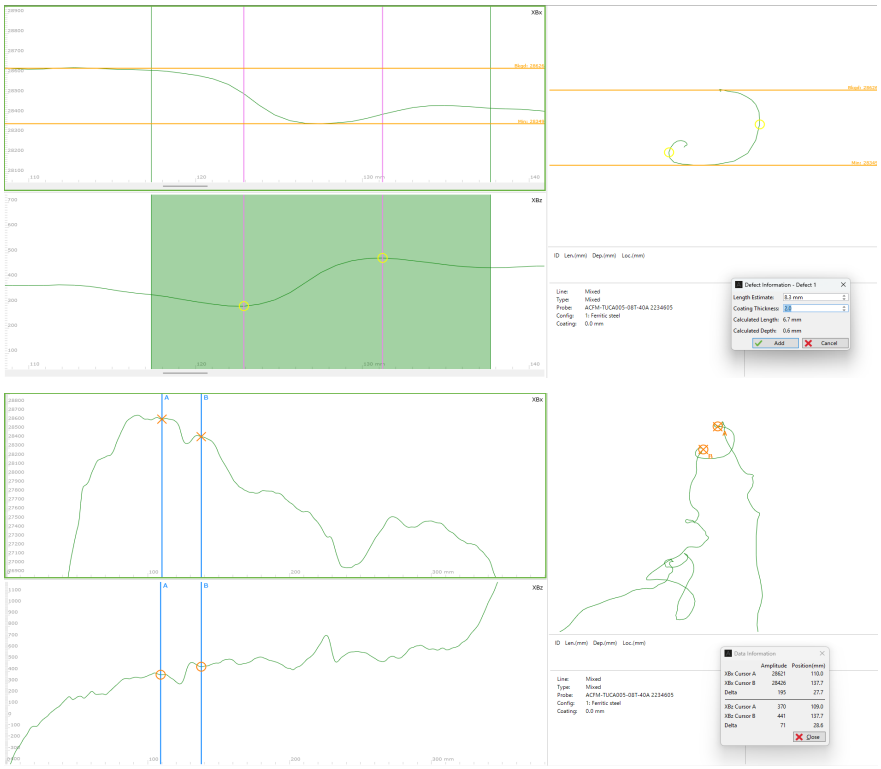


S84
上止端



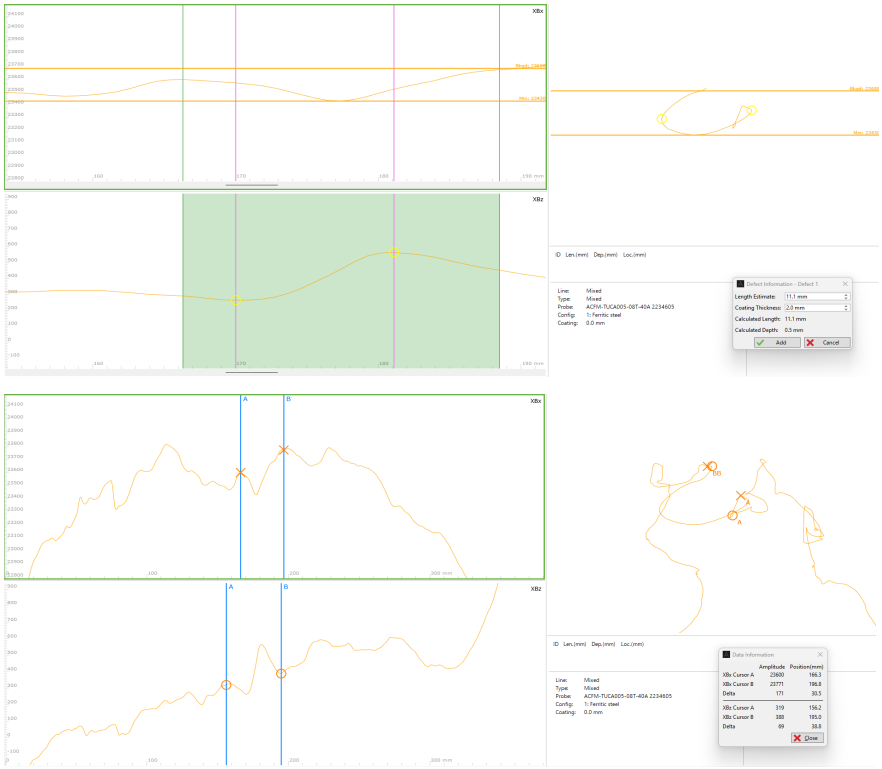
S85

余盛中央



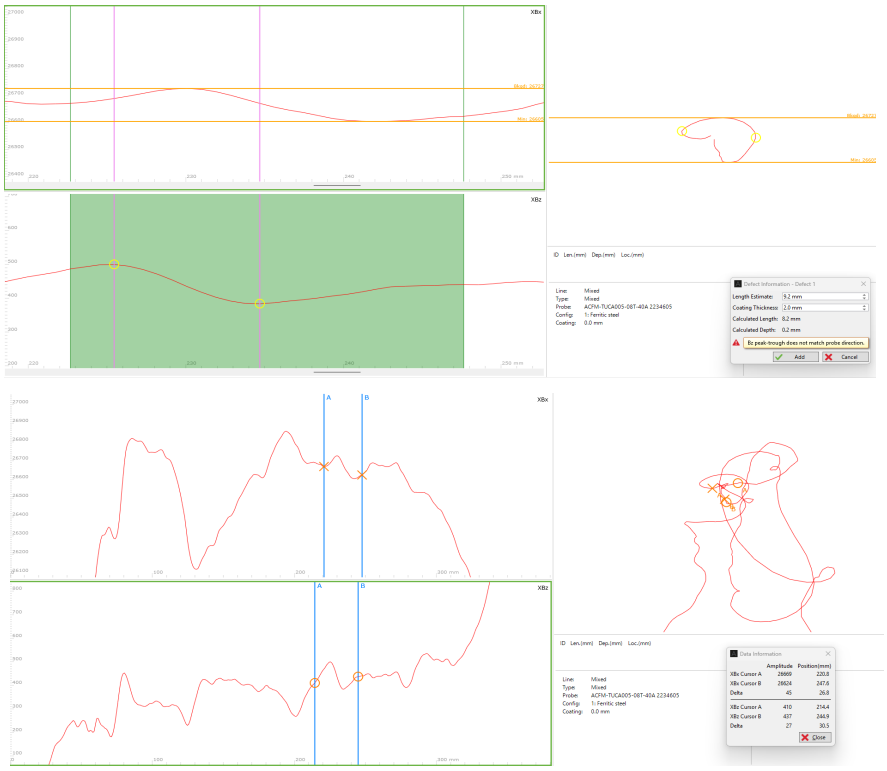
S86

下止端



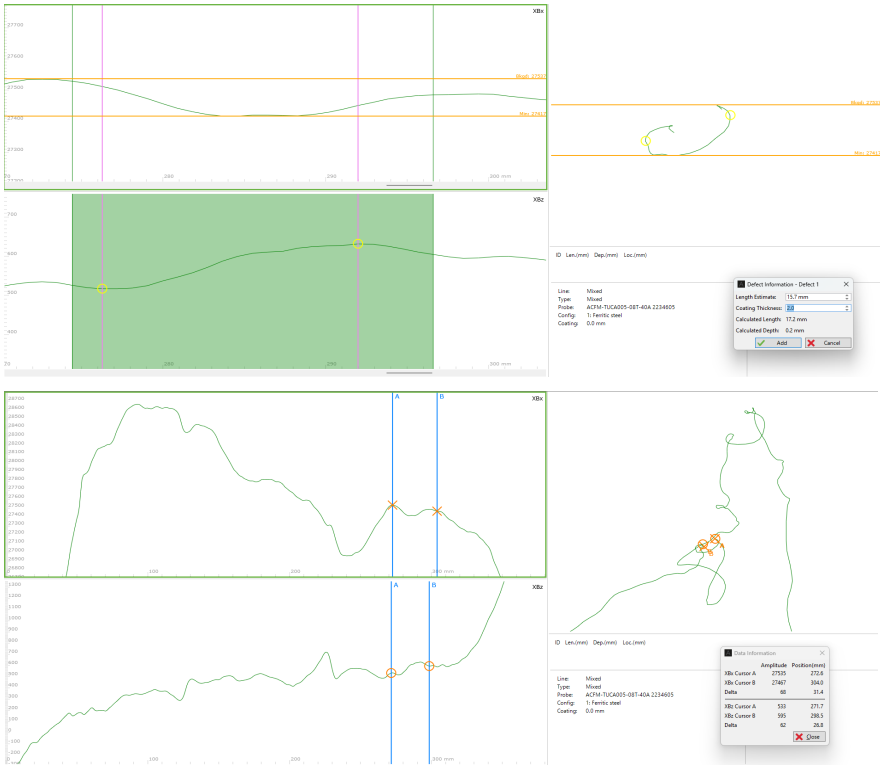
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、8chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	660	484	330		1037	681	456	
S85 余盛中央		608	375	277		382	278	192	
S86 下止端		451	254	258		545	308	301	
S87 余盛横		474	321	122		311	261	116	
S88 余盛斜		228	194	120		353	167	115	
S67 平板基準		494	ー	ー		886	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第３回（TP７、8chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

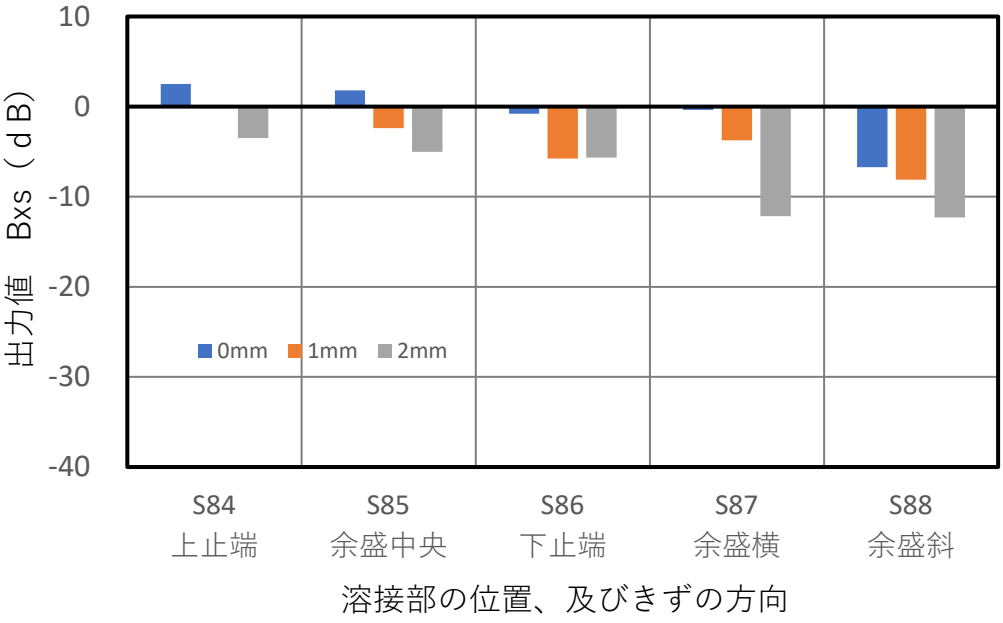
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	2.5	-0.2	-3.5		1.4	-2.3	-5.8	
S85 余盛中央		1.8	-2.4	-5.0		-7.3	-10.1	-13.3	
S86 下止端		-0.8	-5.8	-5.6		-4.2	-9.2	-9.4	
S87 余盛横		-0.4	-3.7	-12.1		-9.1	-10.6	-17.7	
S88 余盛斜		-6.7	-8.1	-12.3		-8.0	-14.5	-17.7	

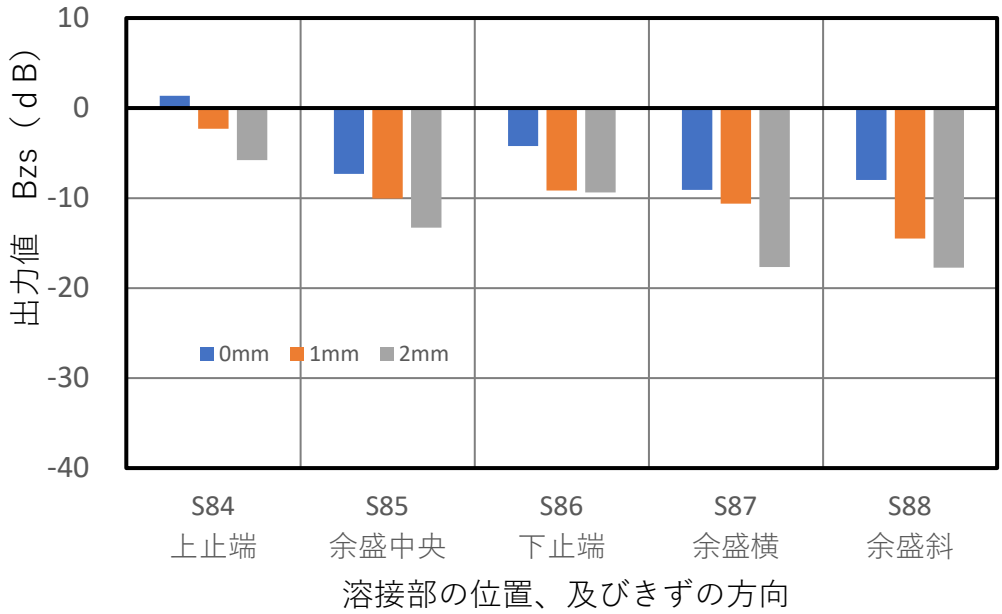
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-7、８chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-7、８chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第１回（TP８、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	287	4.9	71	12.1	168	1.3	40	12.5
S67 平板基準	矩形	164	ー	ー	ー	144	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

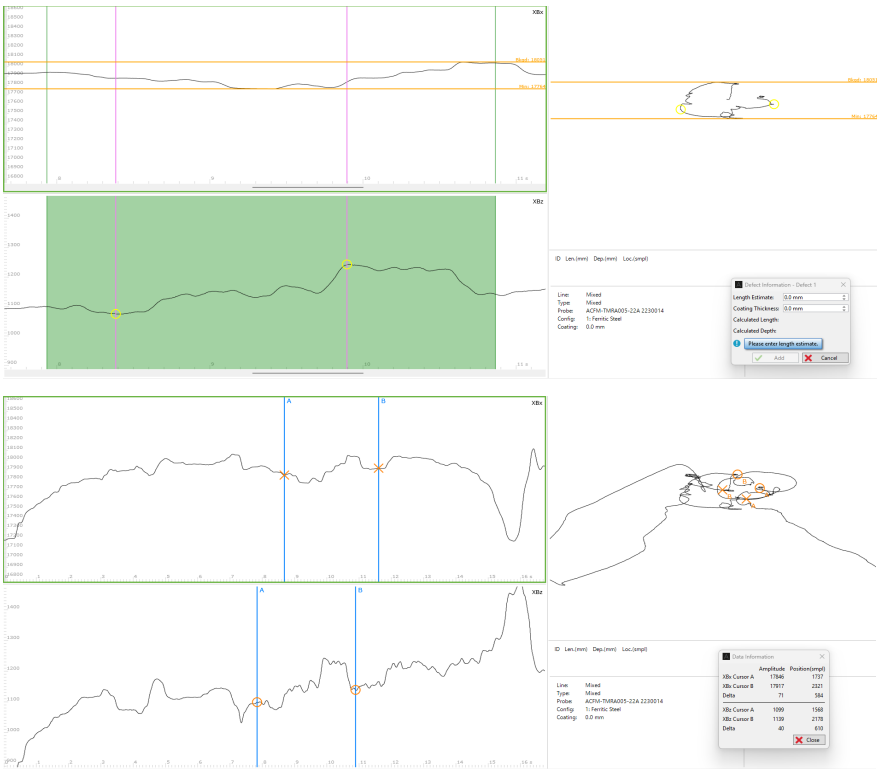
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

A
B
XBx
XBz
Data Information
Amplitude
Position(cmpl)
XBx Cursor A
XBx Cursor B
Delta
XBz Cursor A
XBz Cursor B
Delta
Close

技術者による影響　レベル２　第１回（TP８、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	246	8.1	50	13.8	104	2.3	22	13.5
S67 平板基準	矩形	97	ー	ー	ー	80	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

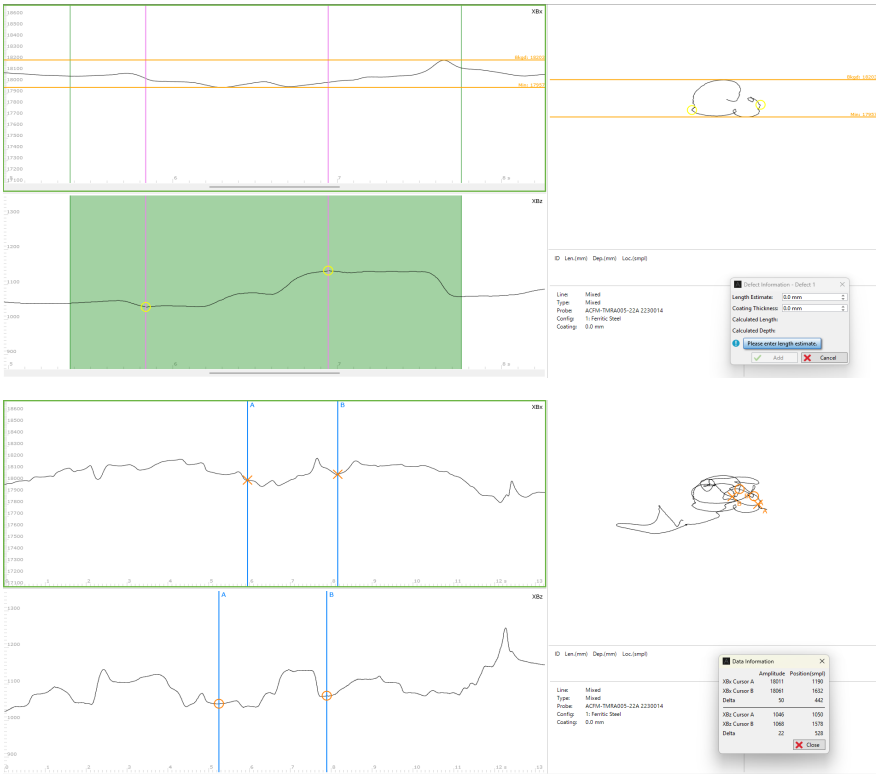
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel
XBx
XBz
Data Information
Amplitude
Position(smpl)
XBx Cursor A
XBx Cursor B
Delta
XBz Cursor A
XBz Cursor B
Delta
Close

技術者による影響　レベル２　第１回（TP８、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	124	7.1	75	4.4	55	0.3	11	14.0
S67 平板基準	矩形	55	ー	ー	ー	53	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

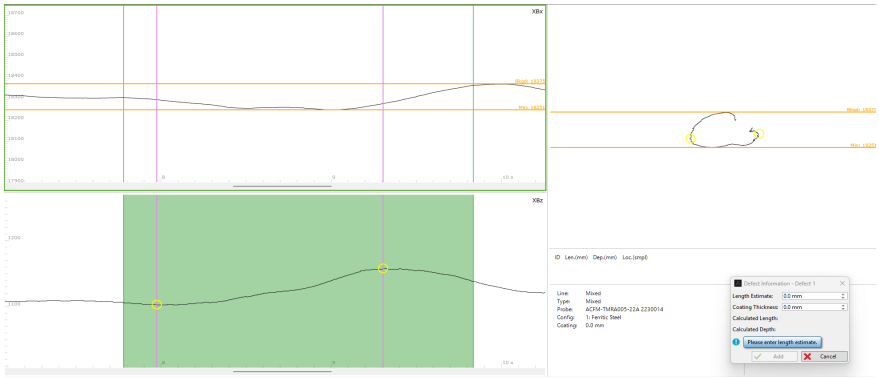
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

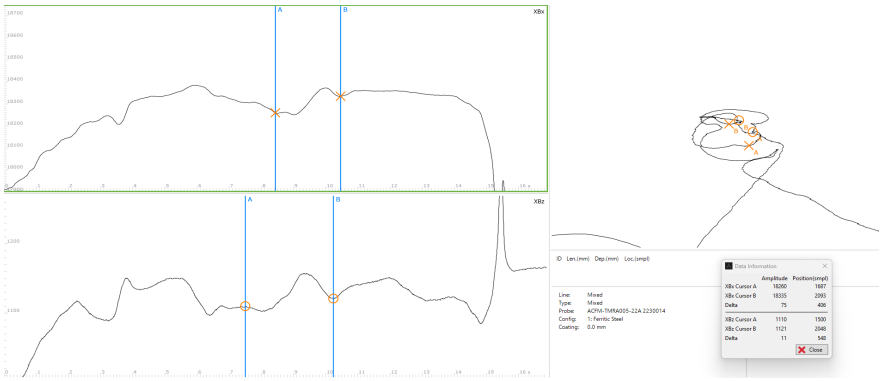
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端





技術者による影響　レベル２　第１回（TP８、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	287	246	124		168	104	55	
S67 平板基準 （0mm）	矩形	164	ー	ー		144	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第１回（TP８、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

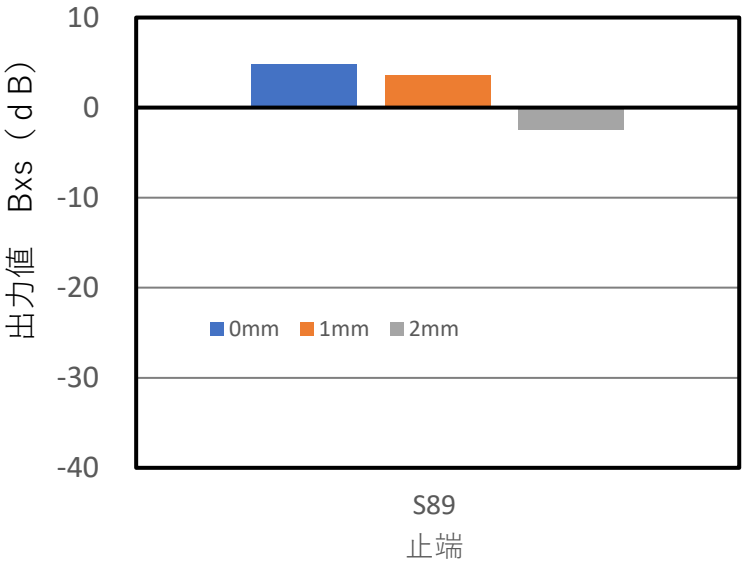
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	4.9	3.5	-2.4		1.3	-2.8	-8.4	

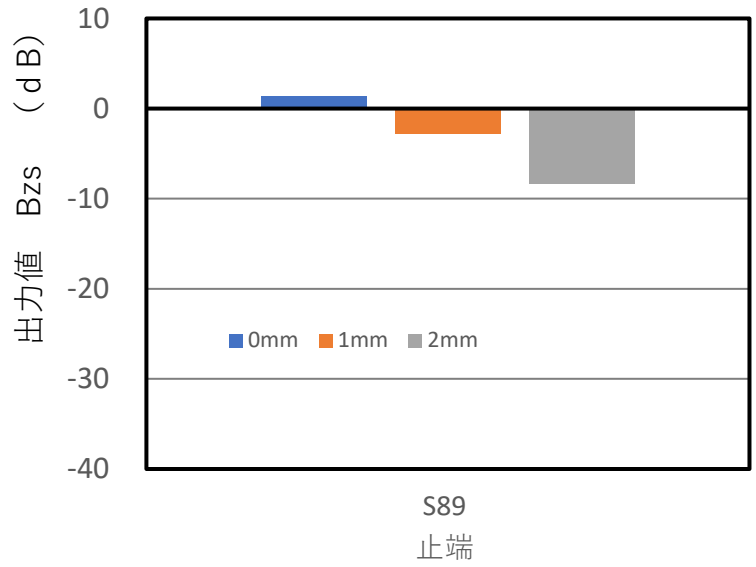
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-8、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第１回、TP-8、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第２回（TP８、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	307	5.4	83	11.4	143	-0.1	39	11.3
S67 平板基準	矩形	164	ー	ー	ー	144	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

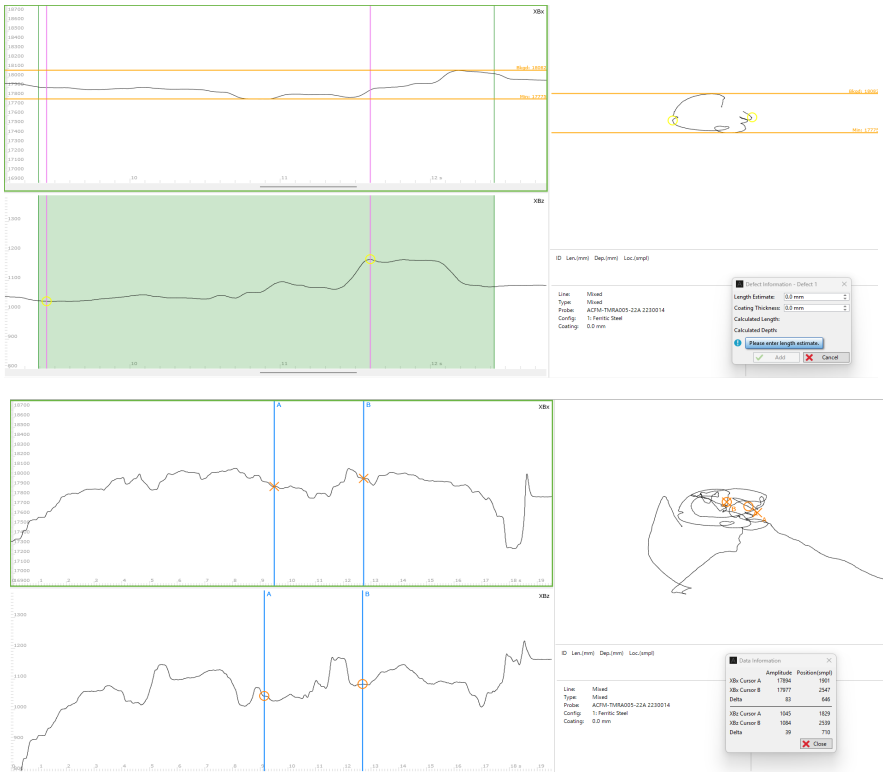
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端



技術者による影響　レベル２　第２回（TP８、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	235	3.1	68	10.8	109	-2.4	33	10.4
S67 平板基準	矩形	97	ー	ー	ー	80	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

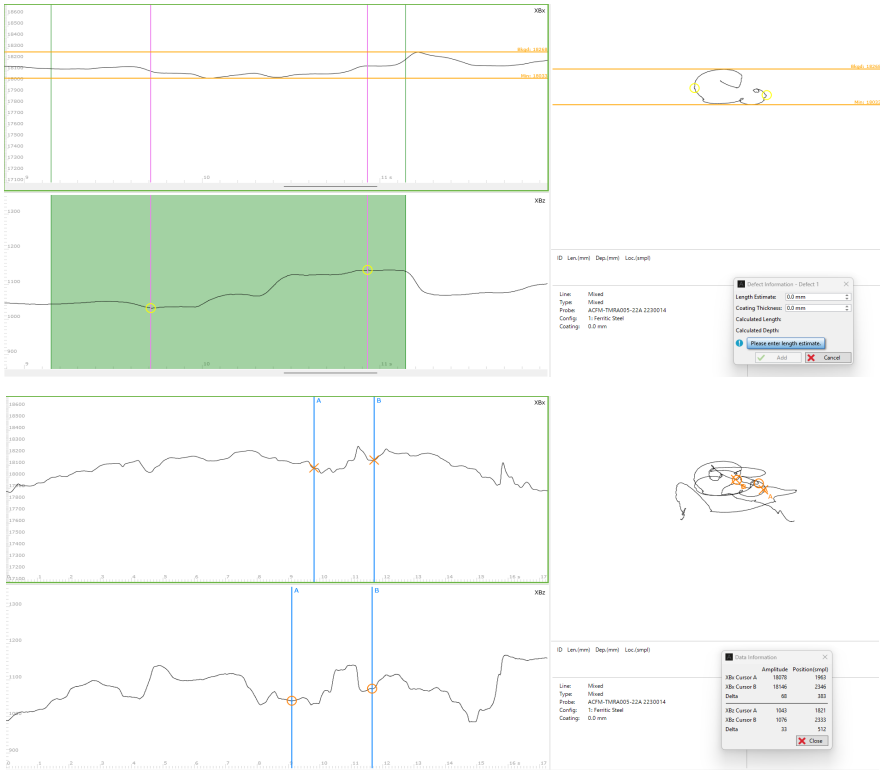
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel
Data Information
Amplitude
Position(cmpl)
XBx Cursor A
XBx Cursor B
Delta
XBz Cursor A
XBz Cursor B
Delta
Close

技術者による影響　レベル２　第２回（TP８、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	179	0.8	66	8.7	74	-5.8	25	9.4
S67 平板基準	矩形	55	ー	ー	ー	53	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

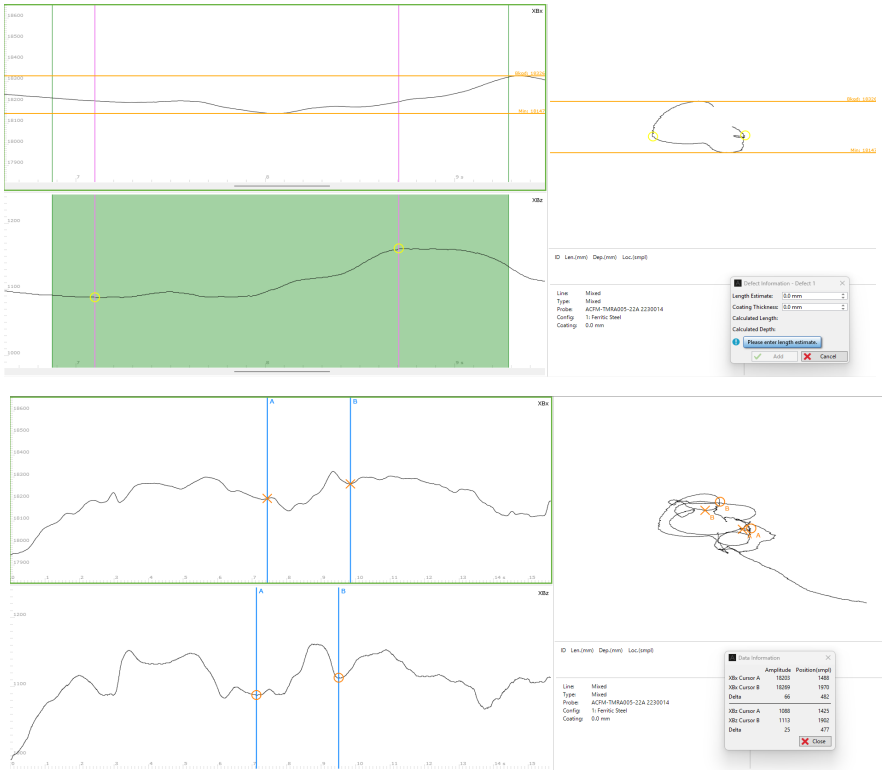
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端



技術者による影響　レベル２　第２回（TP８、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	307	235	179		143	109	74	
S67 平板基準 （0mm）	矩形	164	ー	ー		144	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第２回（TP８、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

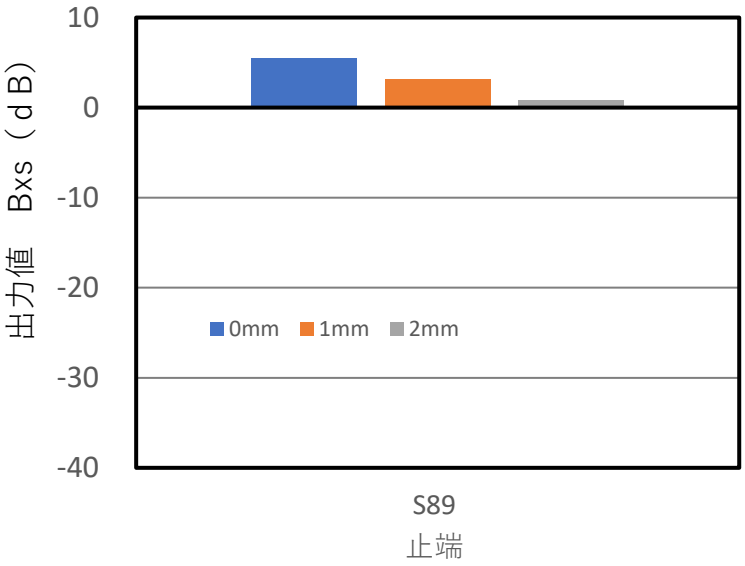
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	5.4	3.1	0.8		-0.1	-2.4	-5.8	

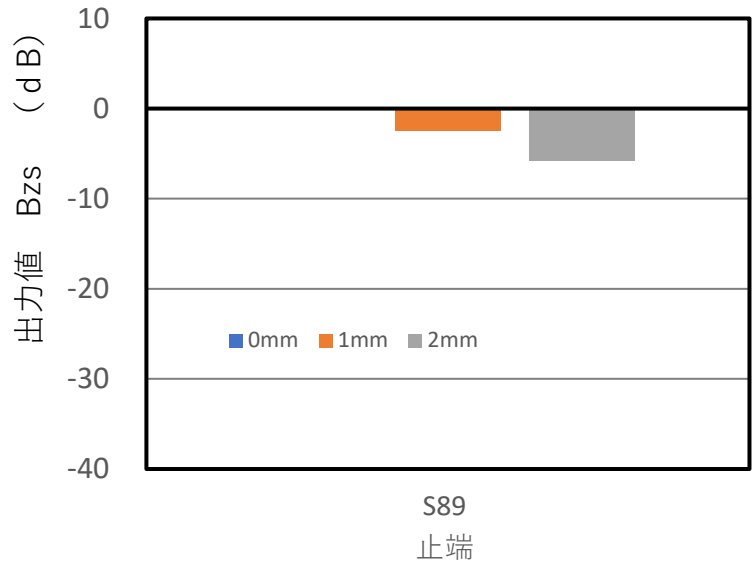
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-8、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第２回、TP-8、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル２　第３回（TP８、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	317	5.7	12	28.4	140	-0.2	41	10.7
S67 平板基準	矩形	164	ー	ー	ー	144	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

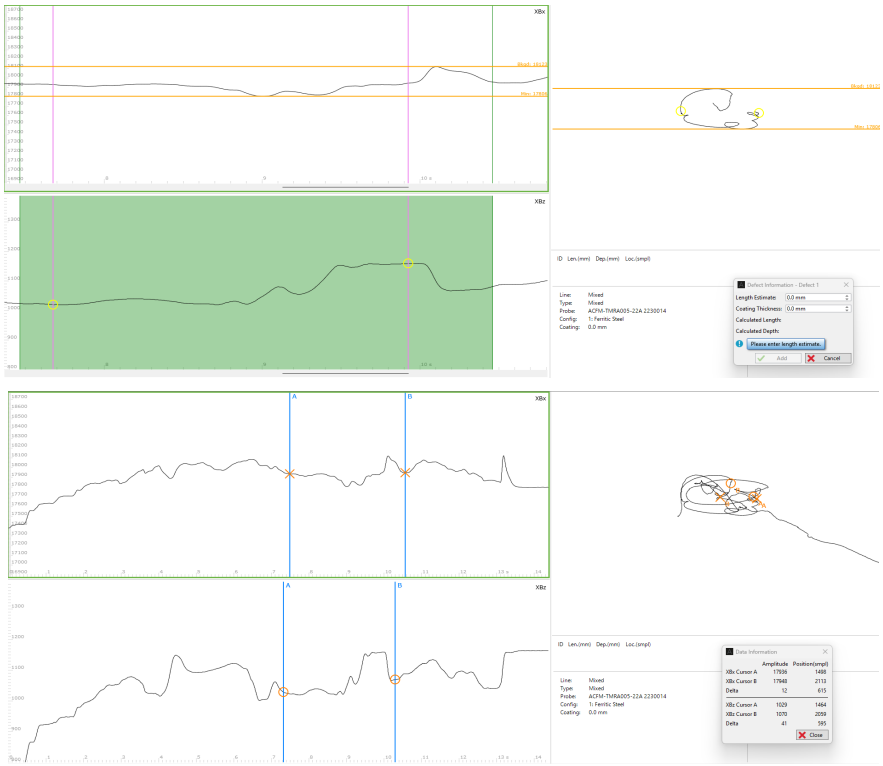
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

S89

止端


XBx
XBz
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TMRA005-22A 2230014
Config: 1: Ferritic Steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 0.0 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

A
B
XBx
XBz
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TMRA005-22A 2230014
Config: 1: Ferritic Steel
Coating: 0.0 mm
Data Information
Amplitude
Position(mm)
XBx Cursor A 17936 1488
XBx Cursor B 17948 2113
Delta 12 615
XBz Cursor A 1029 1464
XBz Cursor B 1070 2059
Delta 41 595
Close

技術者による影響　レベル２　第３回（TP８、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	244	8.0	69	11.0	103	2.2	33	9.9
S67 平板基準	矩形	97	ー	ー	ー	80	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

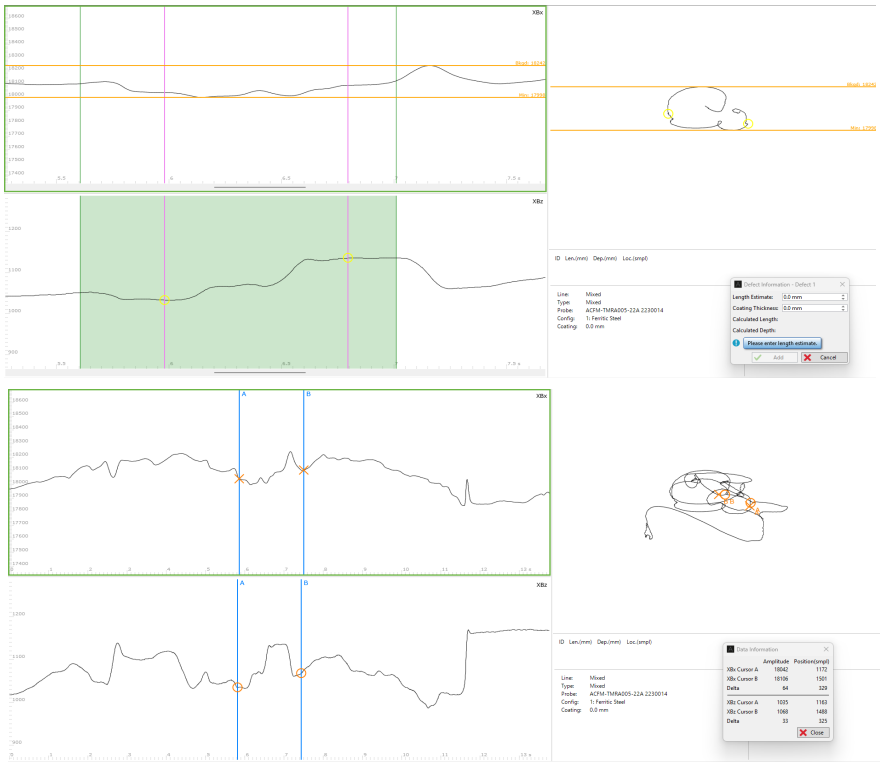
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端



技術者による影響　レベル２　第３回（TP８、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	193	10.9	46	12.5	72	2.7	16	13.1
S67 平板基準	矩形	55	ー	ー	ー	53	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

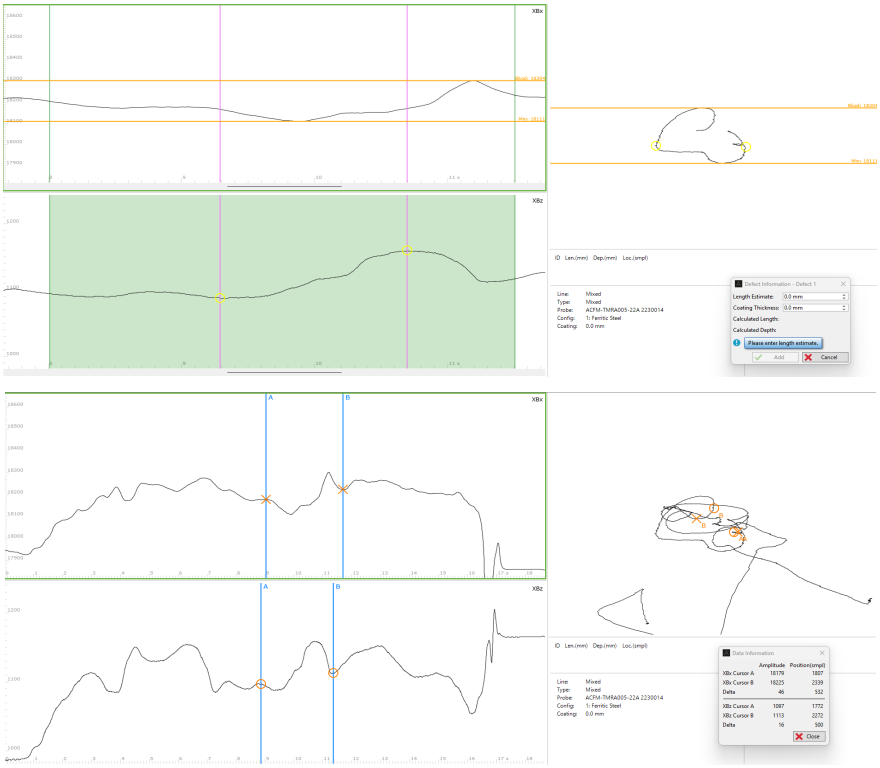
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端



技術者による影響　レベル２　第３回（TP８、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	317	244	193		140	103	72	
S67 平板基準 （0mm）	矩形	164	ー	ー		144	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル２　第３回（TP８、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル２	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

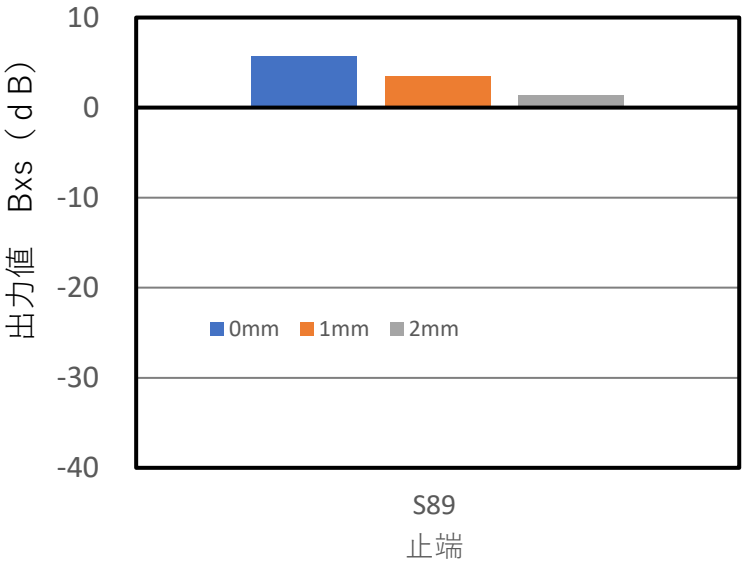
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	5.7	3.5	1.4		-0.2	-2.9	-6.0	

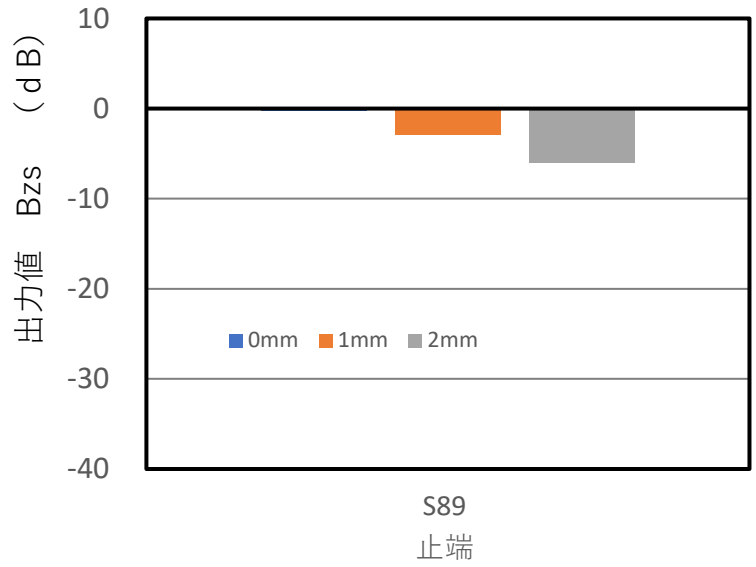
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-8、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル２　第３回、TP-8、シングルA　（Bzs）

添付資料１２－６

ET レベル３技術者　試験記録

技術者による影響　レベル３　第１回（TP５、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		209	2.5	108	5.7	133	0.1	4	30.4
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		156	ー	ー	ー	131	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

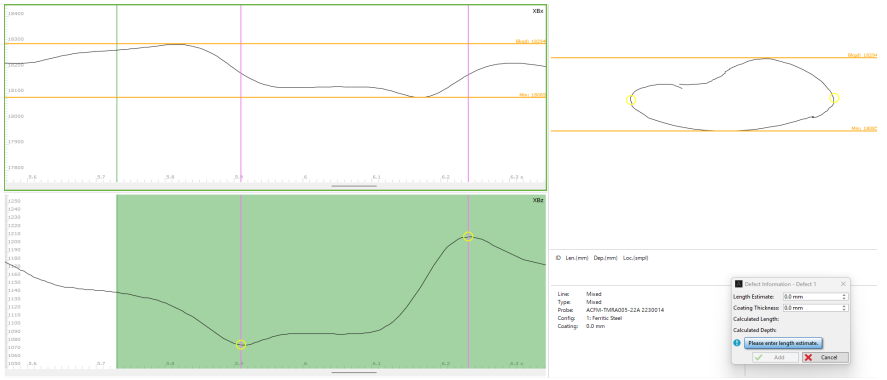
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

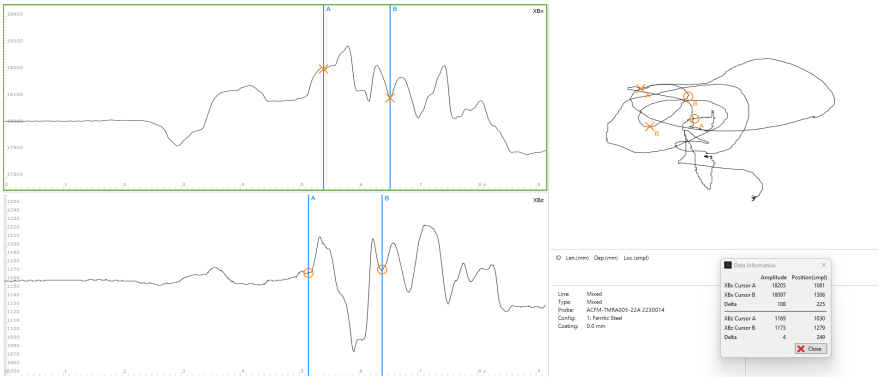
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

S76

下止端





技術者による影響　レベル３　第１回（TP５、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	１　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		138	2.1	70	5.9	72	-2.0	21	10.7
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		108	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

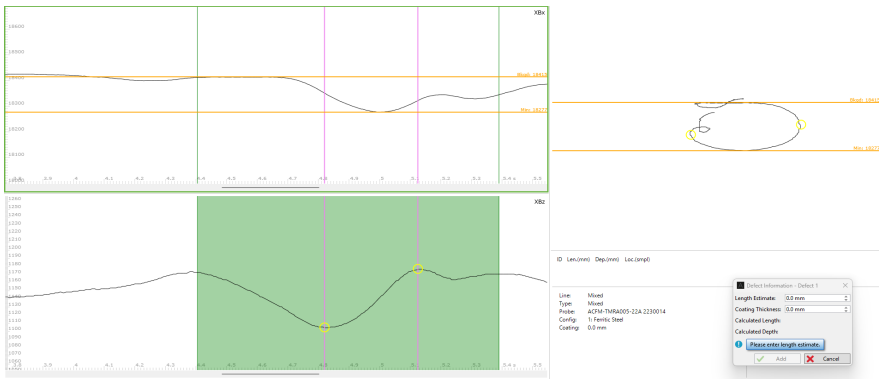
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

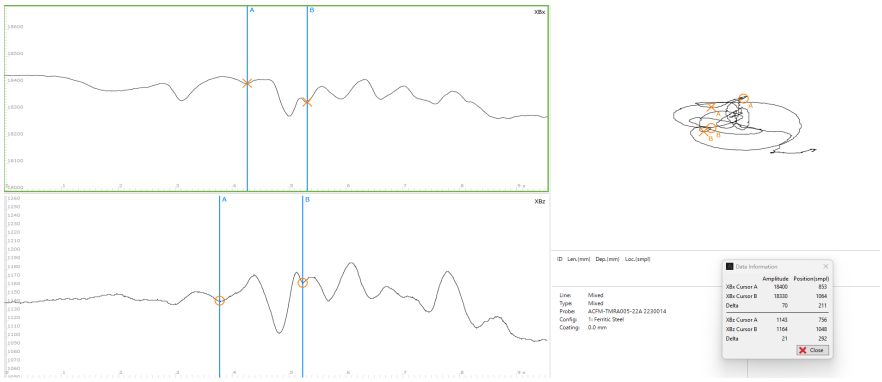
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S76

下止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel


A
B
XBx
XBz
Data Information
Amplitude
Position(mm)
XBx Cursor A
XBx Cursor B
Delta
XBz Cursor A
XBz Cursor B
Delta
Close

技術者による影響　レベル３　第１回（TP５、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		66	0.5	15	12.9	41	-2.9	15	8.7
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		62	ー	ー	ー	57	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

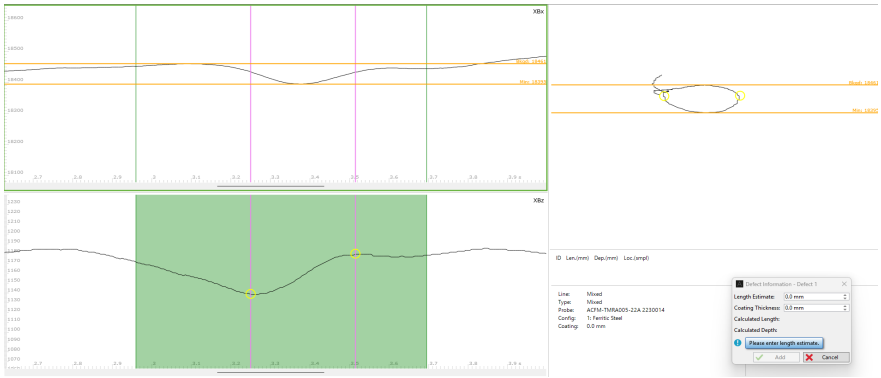
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

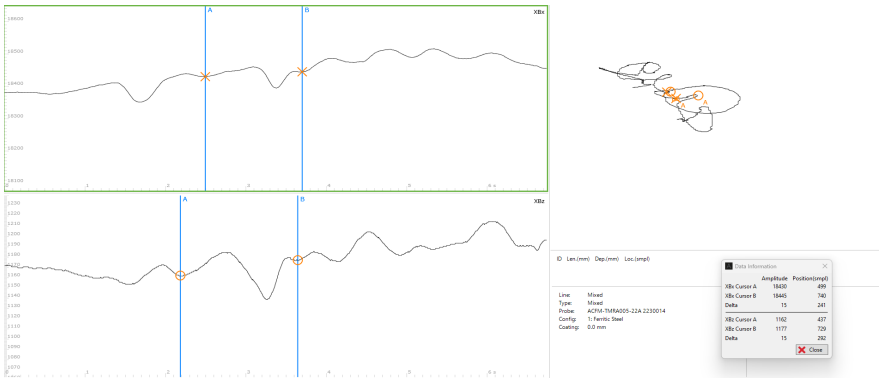
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

S76

下止端





技術者による影響　レベル３　第１回（TP５、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S76 下止端		209	138	66		133	72	41	
S77 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S78 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		156	ー	ー		131	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第１回（TP５、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （４×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S76 下止端		2.5	-1.1	-7.5		0.1	-5.2	-10.1	
S77 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S78 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

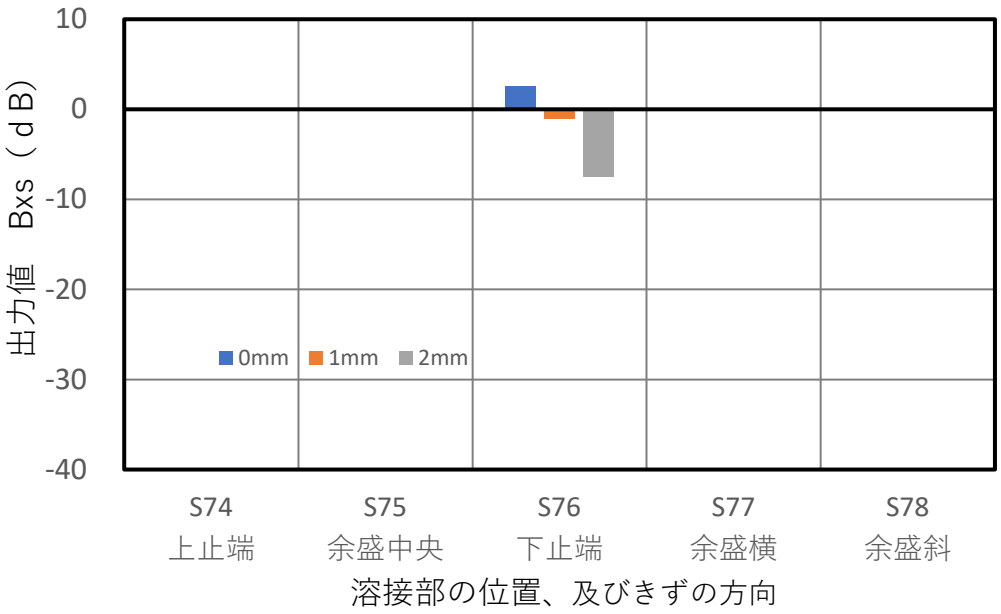
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

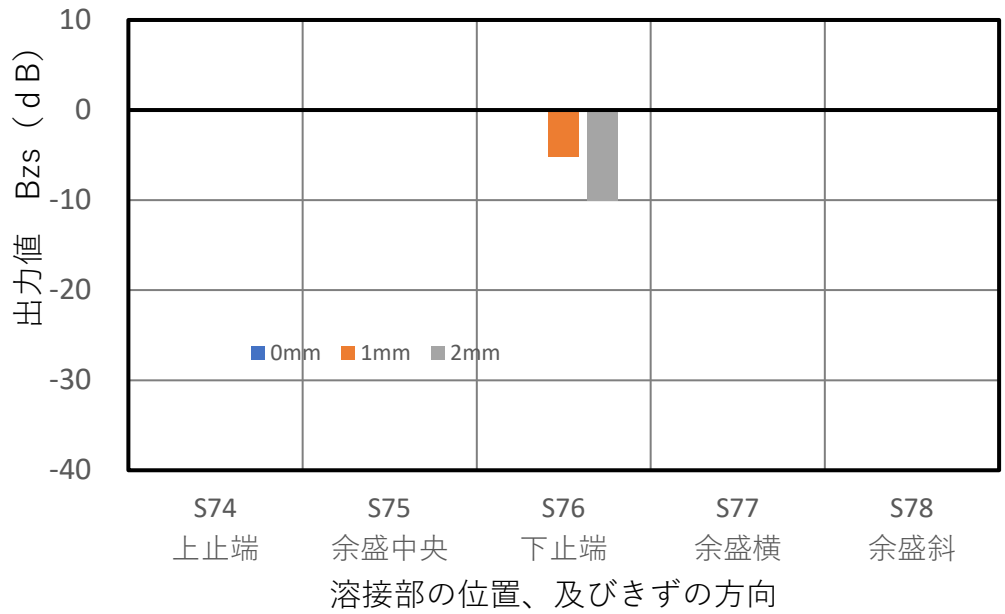
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-5、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-5、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第１回（TP５、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		312	1.9	9	30.8	170	-3.7	9	25.5
S76 下止端		237	-0.5	58	12.2	166	-3.9	16	20.3
S77 余盛横		296	1.4	80	11.4	155	-4.5	34	13.2
S78 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		252	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（－）とした。

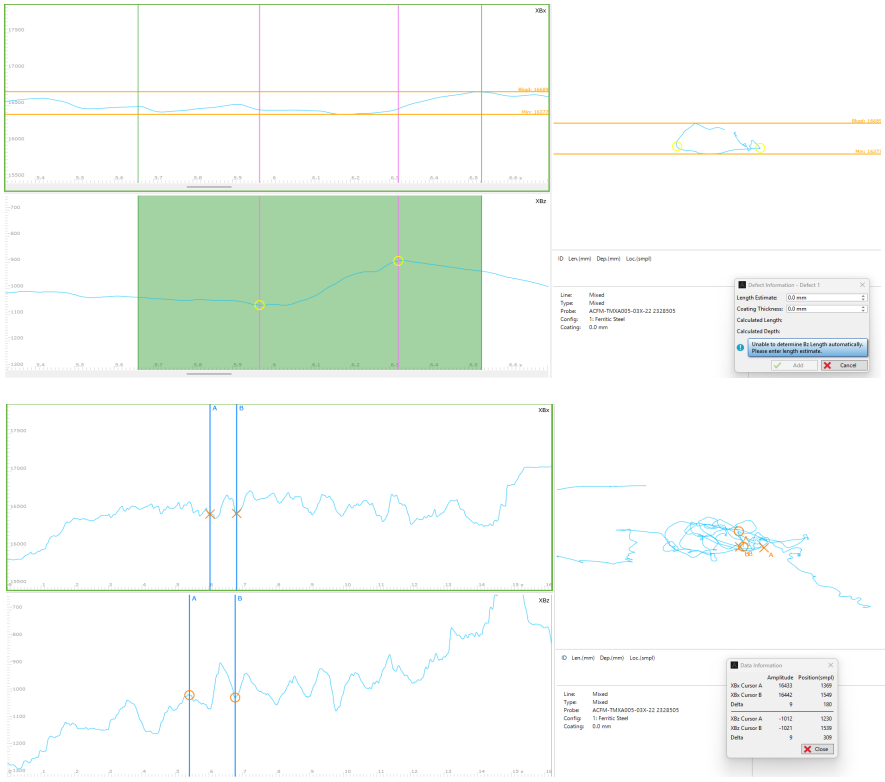
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

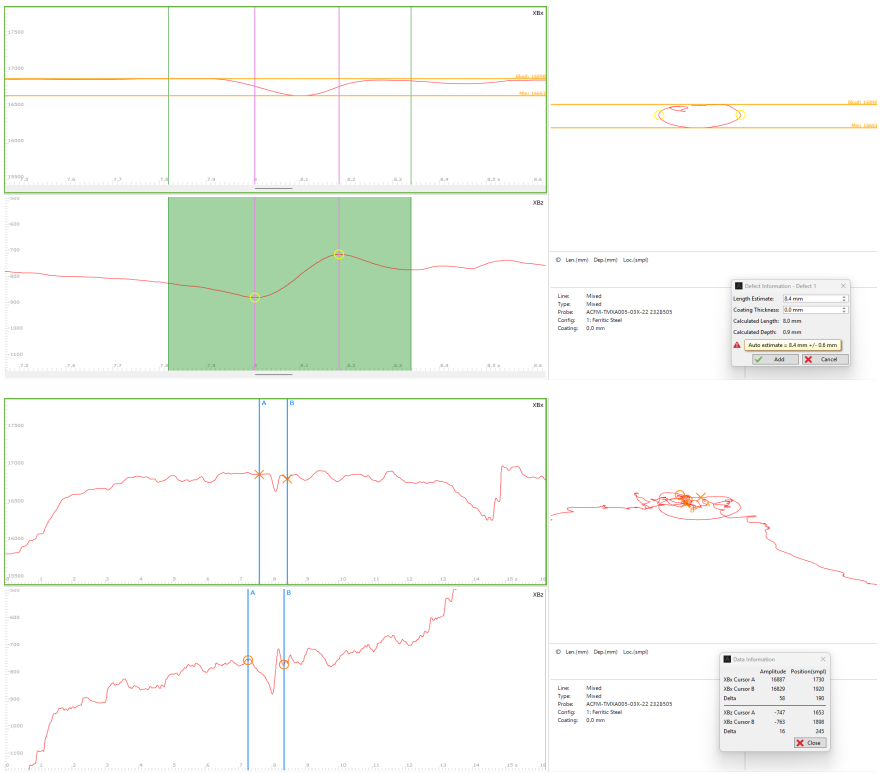
S75

余盛中央



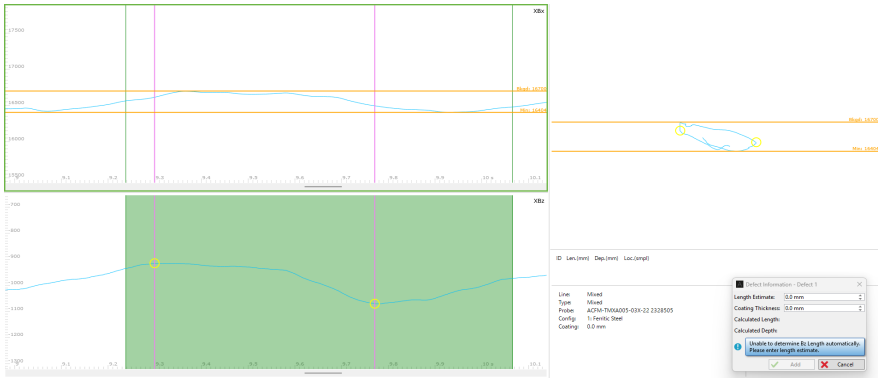
S76

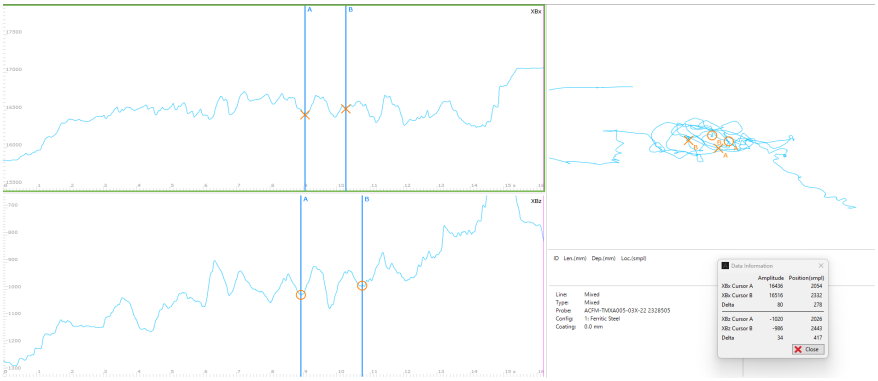
下止端



S77

余盛(横)





S78

余盛(斜)

技術者による影響　レベル３　第１回（TP５、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	１　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		238	4.1	80	9.5	138	0.4	27	14.2
S76 下止端		145	-0.2	6	27.7	103	-2.2	21	13.8
S77 余盛横		159	0.6	27	15.4	81	-4.2	3	28.6
S78 余盛斜		148	0.0	6	27.8	82	-4.1	43	5.6
S67 平板基準		148	ー	ー	ー	132	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（－）とした。

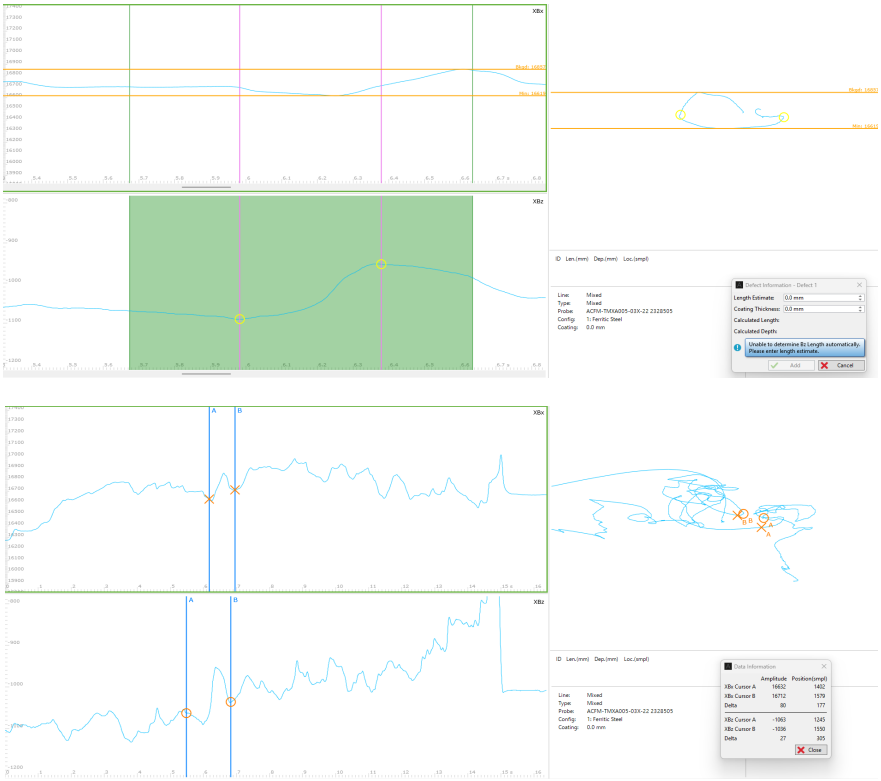
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

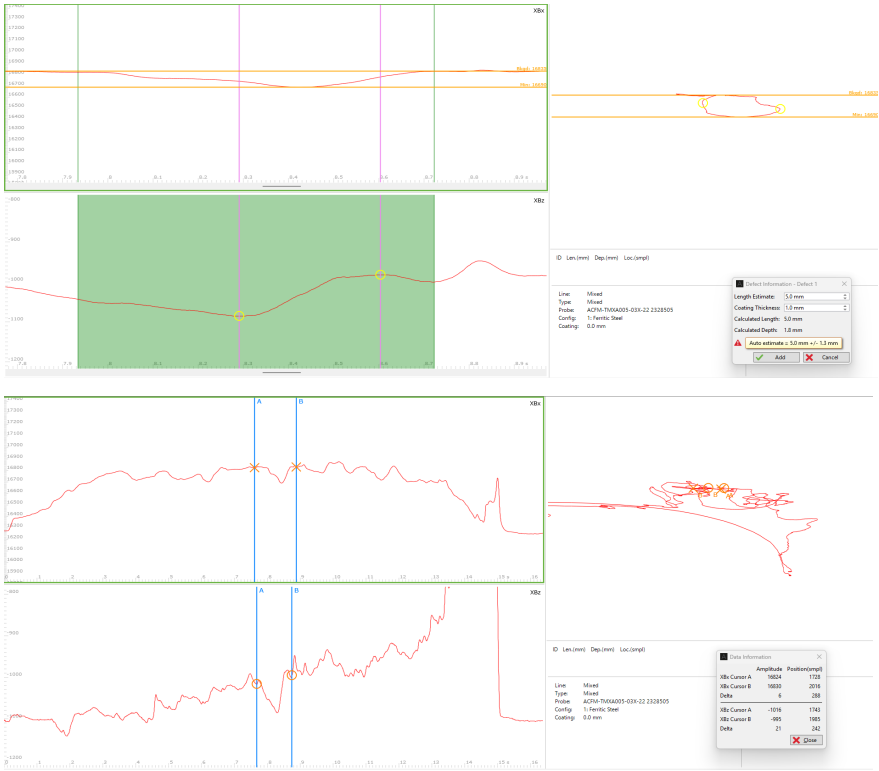
S75

余盛中央



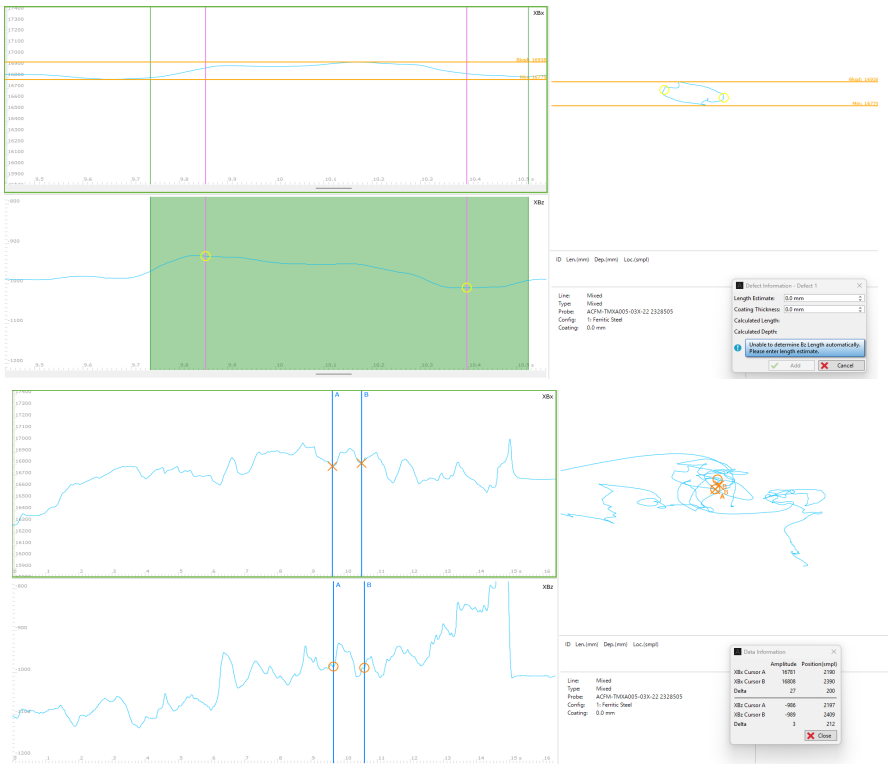
S76

下止端



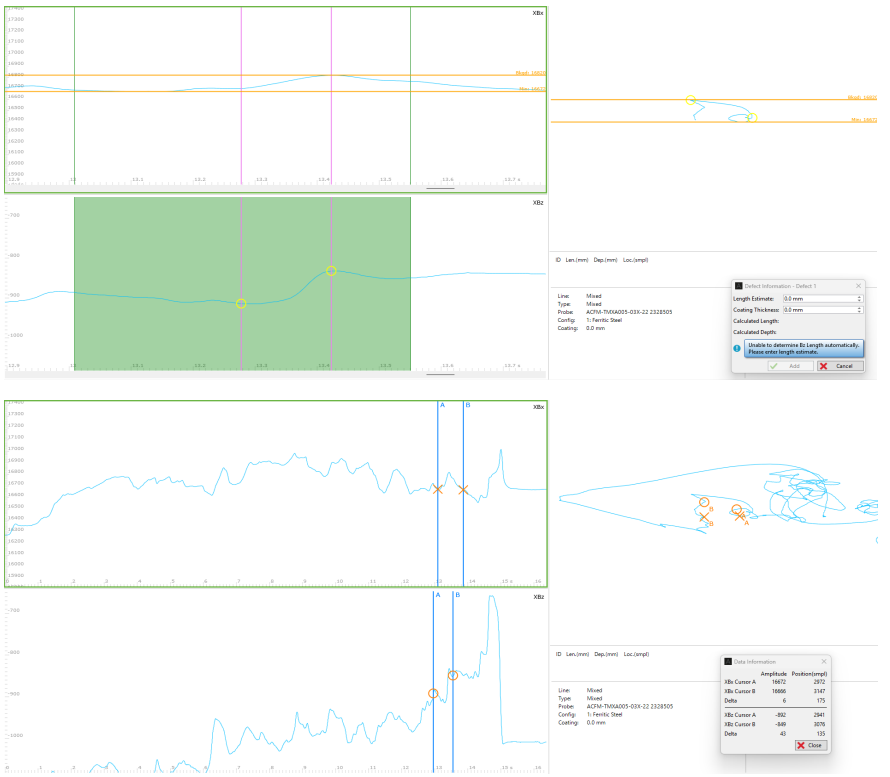
S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第１回（TP５、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者	ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	５kHz			
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	２　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		×	※	×	※	×	※	×	※
S76 下止端		80	-0.8	5	24.1	47	-3.8	23	6.2
S77 余盛横		83	-0.5	3	28.8	39	-5.4	12	10.2
S78 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		88	ー	ー	ー	73	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

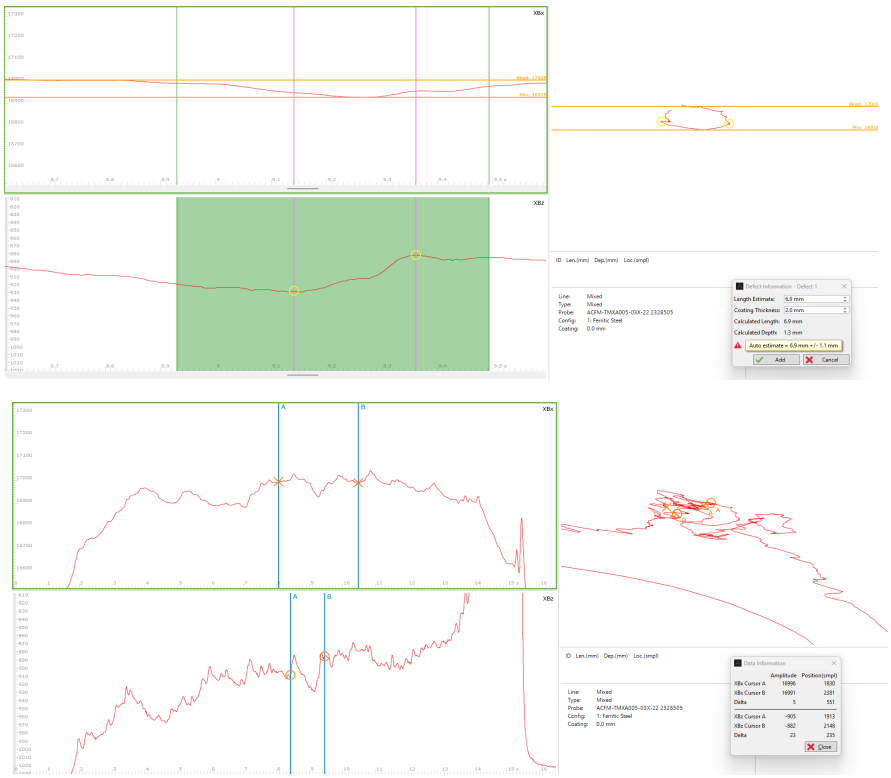
S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S75

余盛中央

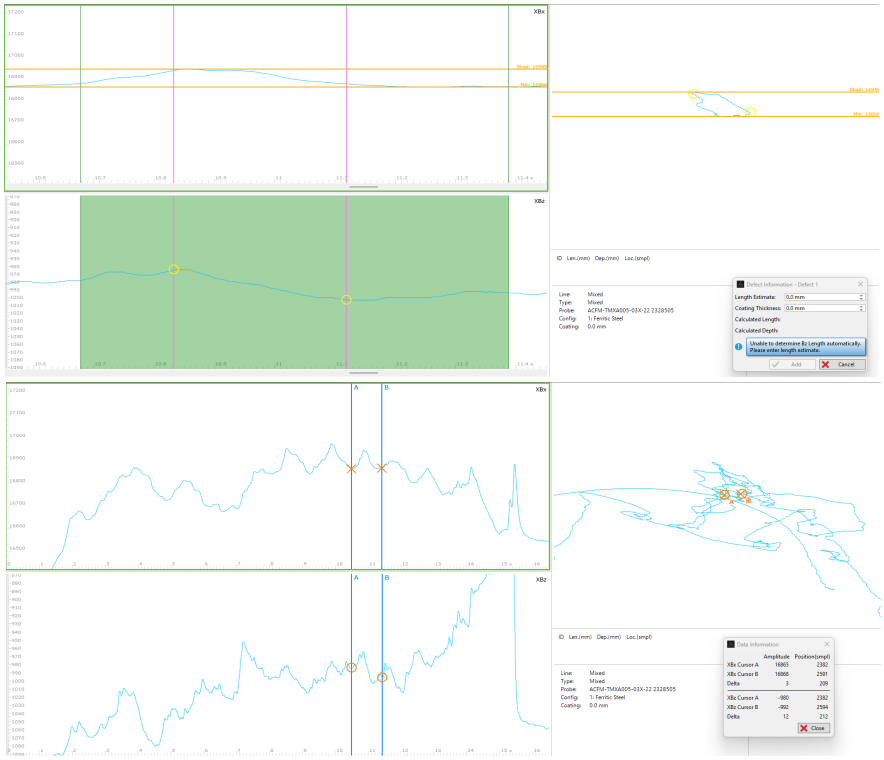
S76

下止端



S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)

技術者による影響　レベル３　第１回（TP５、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		312	238	×		170	138	×	
S76 下止端		237	145	80		166	103	47	
S77 余盛横		296	159	83		155	81	39	
S78 余盛斜		×	148	×		×	82	×	
S67 平板基準		252	ー	ー		260	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第１回（TP５、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		1.9	-0.5	×		-3.7	-5.5	×	
S76 下止端		-0.5	-4.8	-10.0		-3.9	-8.0	-14.9	
S77 余盛横		1.4	-4.0	-9.6		-4.5	-10.1	-16.5	
S78 余盛斜		×	-4.6	×		×	-10.0	×	

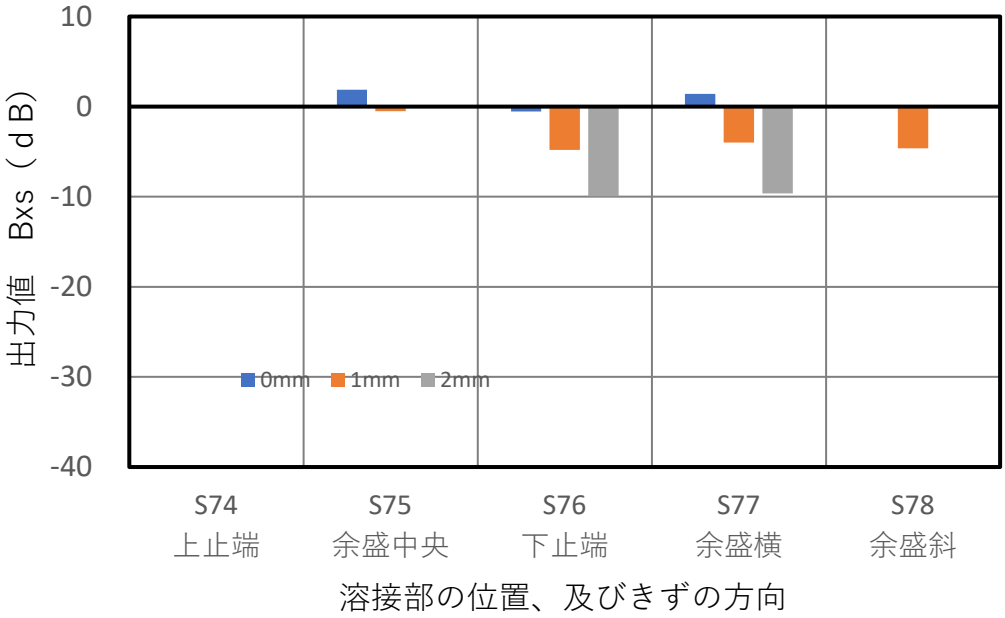
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

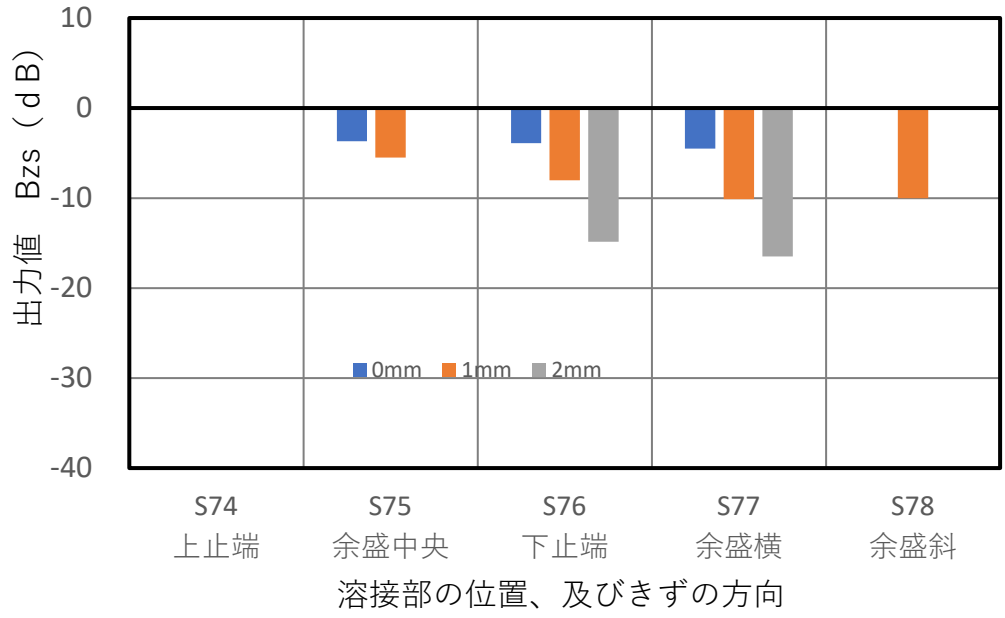
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-5、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-5、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第２回（TP５、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		209	2.5	108	5.7	133	0.1	4	30.4
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		156	ー	ー	ー	131	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

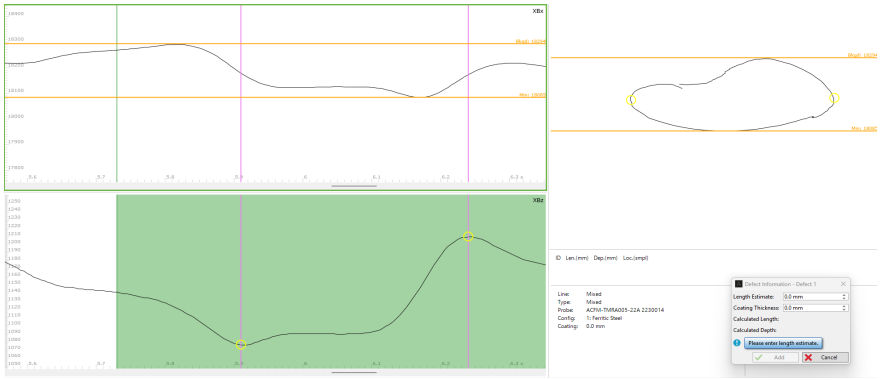
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

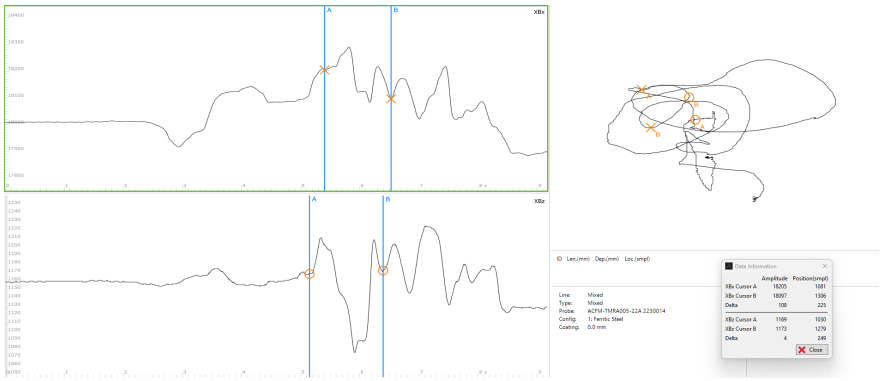
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S76

下止端





技術者による影響　レベル３　第２回（TP５、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	１　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		163	3.6	102	4.1	75	-1.7	31	7.7
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		108	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

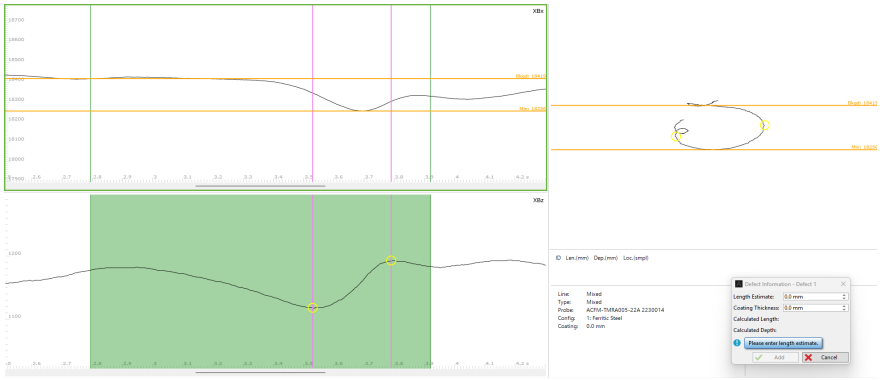
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

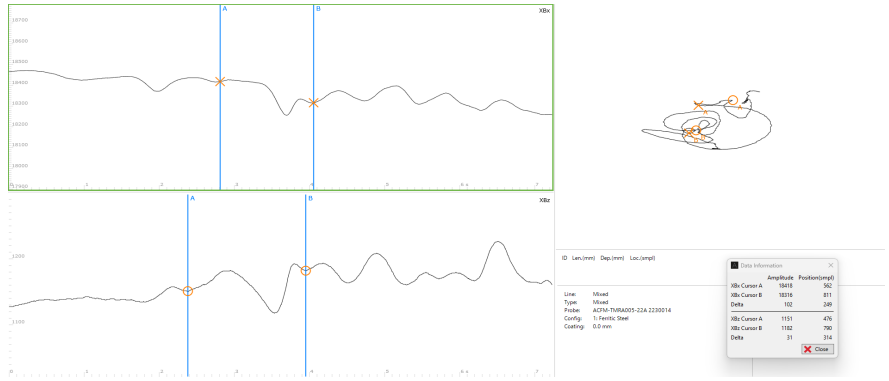
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

S76

下止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel


A
B
XBx
XBz
Data Information
Close

技術者による影響　レベル３　第２回（TP５、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		64	0.3	11	15.3	40	-3.1	14	9.1
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		62	ー	ー	ー	57	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

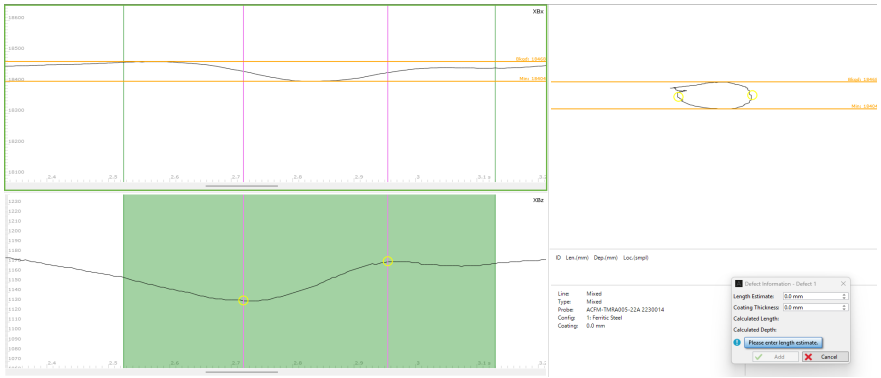
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

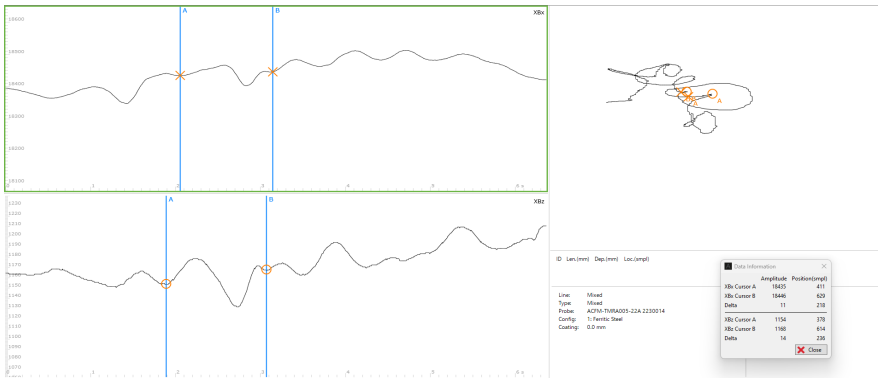
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S76

下止端





技術者による影響　レベル３　第２回（TP５、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S76 下止端		209	163	64		133	75	40	
S77 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S78 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		156	ー	ー	ー	131	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第２回（TP５、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （４×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S76 下止端		2.5	0.4	-7.7		0.1	-4.8	-10.3	
S77 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S78 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

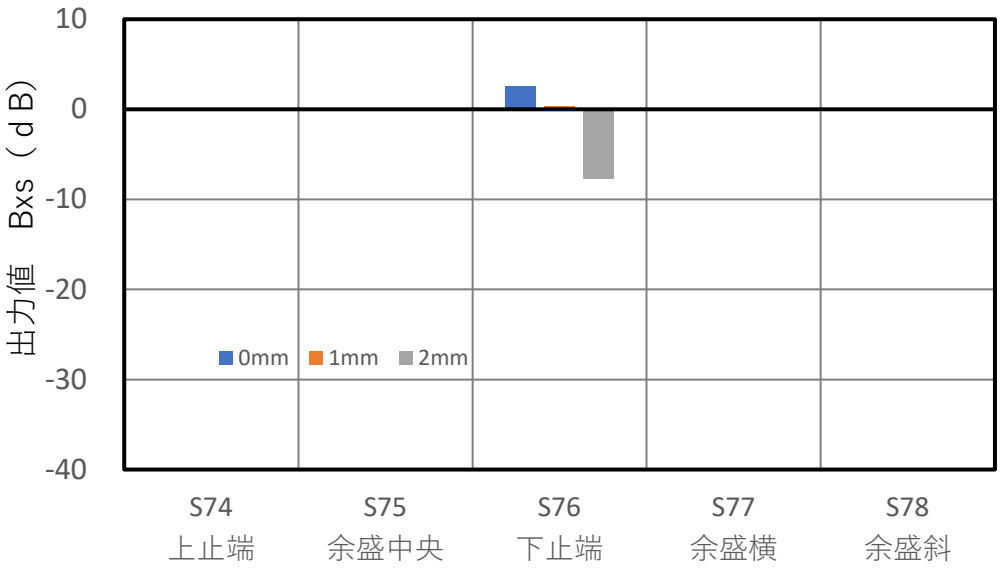
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

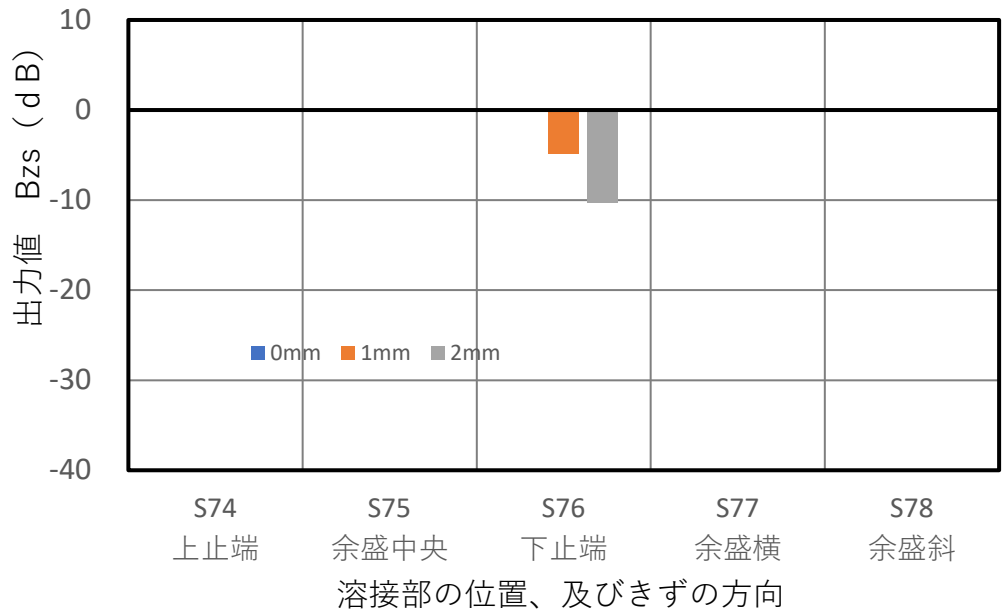
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-5、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-5、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第２回（TP５、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S75 余盛中央		326	2.2	33	19.9	141	-5.3	37	11.6
S76 下止端		228	-0.9	47	13.7	185	-3.0	34	14.7
S77 余盛横		267	0.5	110	7.7	155	-4.5	3	34.3
S78 余盛斜		×	―	―	―	×	―	―	―
S67 平板基準		252	―	―	―	260	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

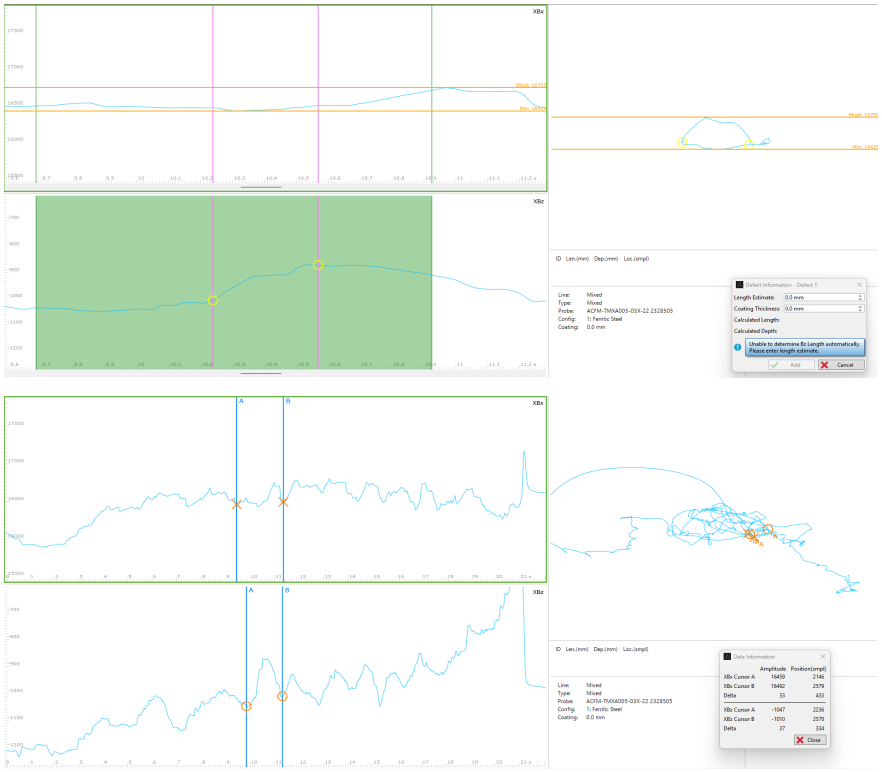
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

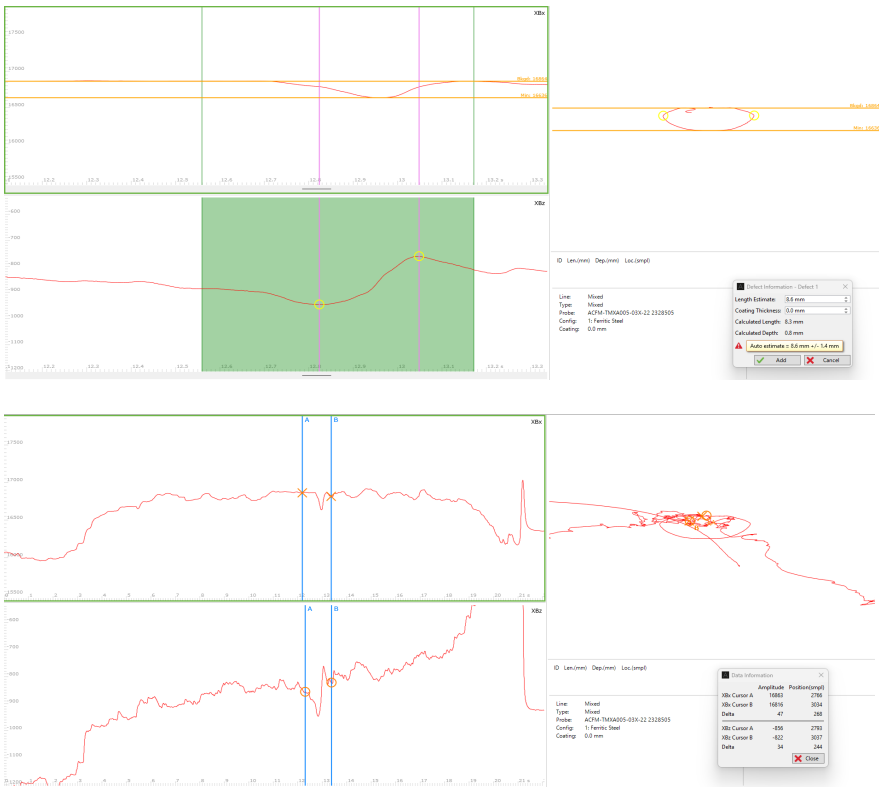
S75

余盛中央



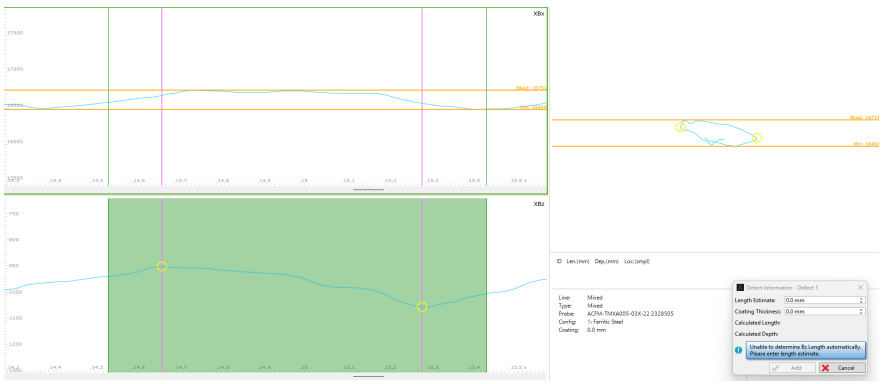
S76

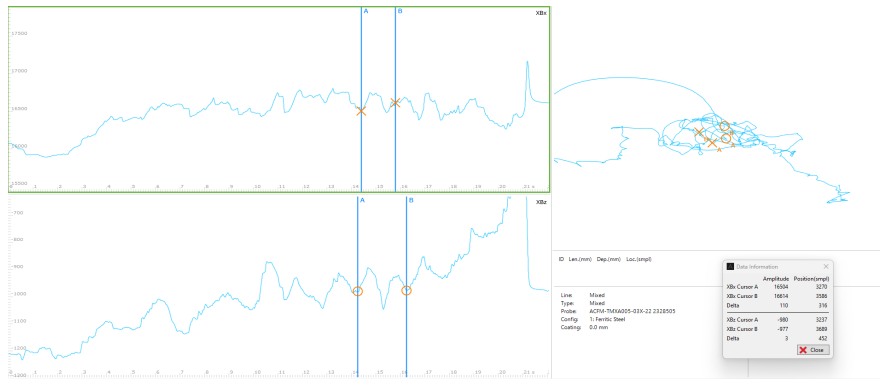
下止端



S77

余盛(横)





S78

余盛(斜)

技術者による影響　レベル３　第２回（TP５、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	１　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		208	3.0	99	6.4	118	-1.0	22	14.6
S76 下止端		137	-0.7	9	23.6	94	-2.9	59	4.0
S77 余盛横		184	1.9	31	15.5	85	-3.8	36	7.5
S78 余盛斜		×	ー	ー	ー	×	ー	ー	ー
S67 平板基準		148	ー	ー	ー	132	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

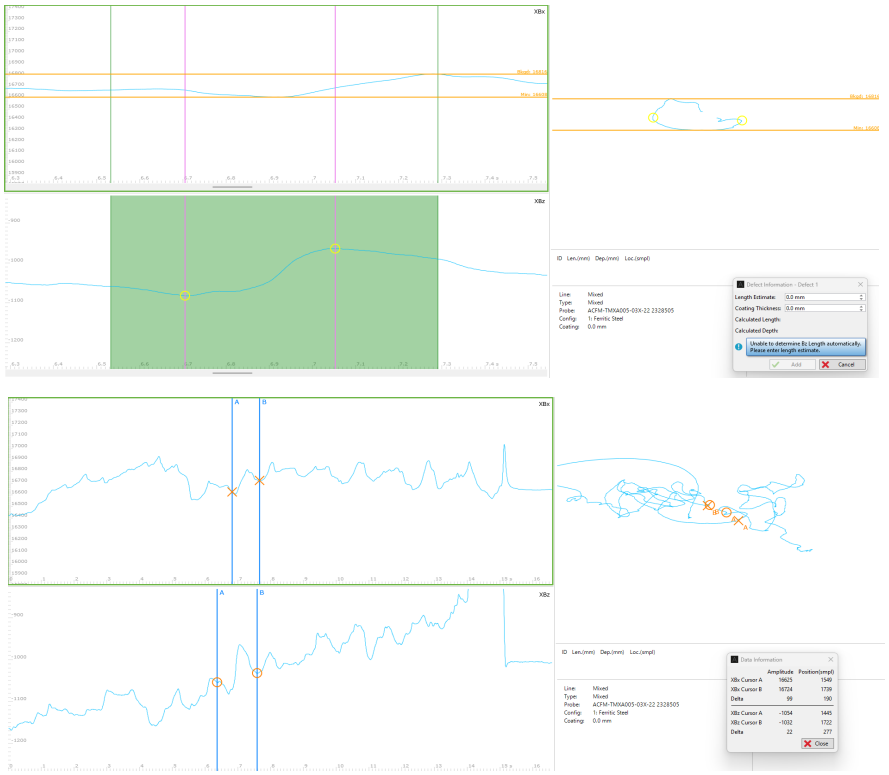
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

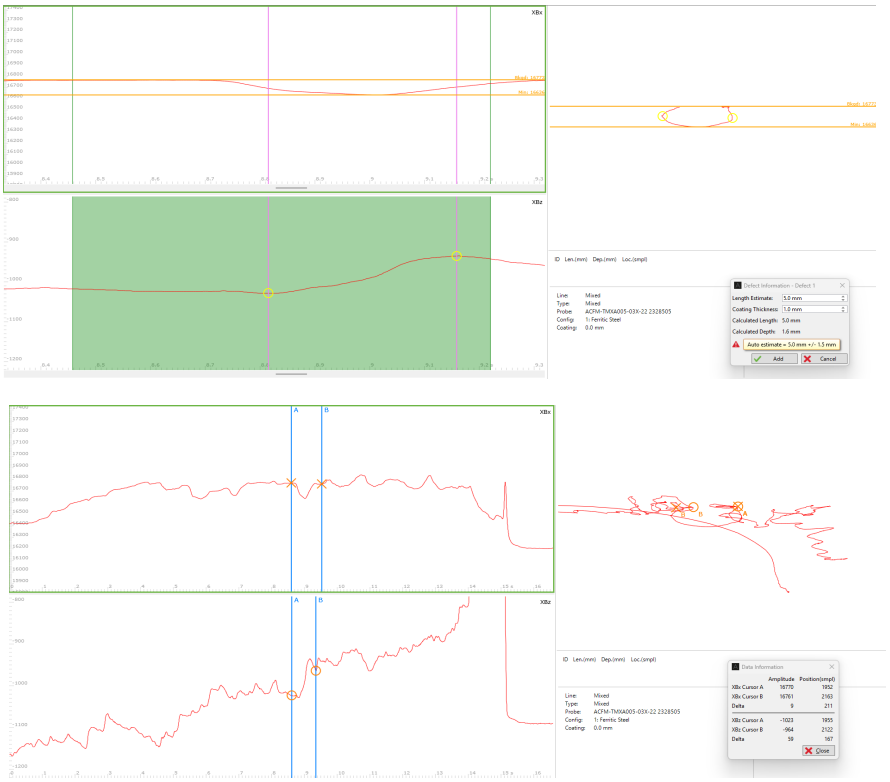
S75

余盛中央



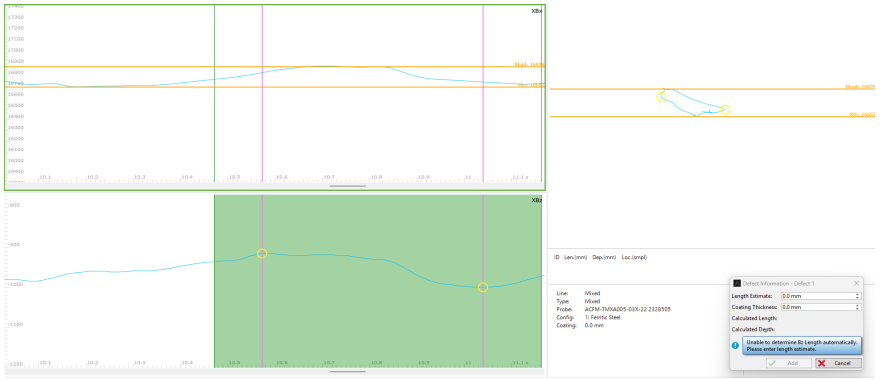
S76

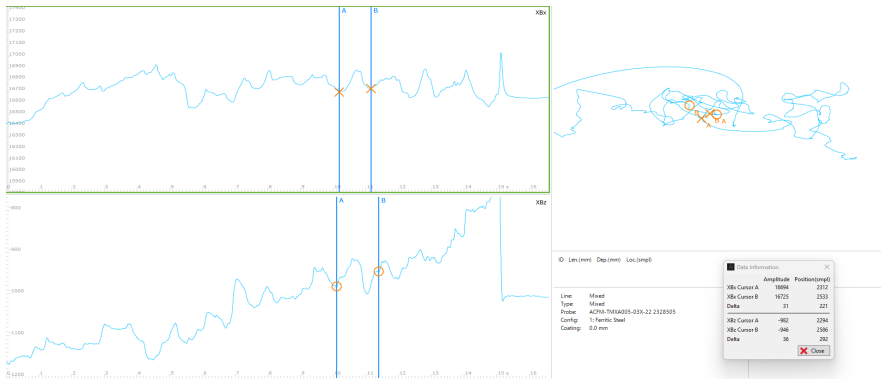
下止端



S77

余盛(横)





S78

余盛(斜)

技術者による影響　レベル３　第２回（TP５、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者	ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	５kHz			
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		154	4.9	37	12.4	71	-0.2	19	11.5
S76 下止端		71	-1.9	20	11.0	45	-4.2	21	6.6
S77 余盛横		126	3.1	21	15.6	44	-4.4	10	12.9
S78 余盛斜		75	-1.4	39	5.7	48	-3.6	20	7.6
S67 平板基準		88	ー	ー	ー	73	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

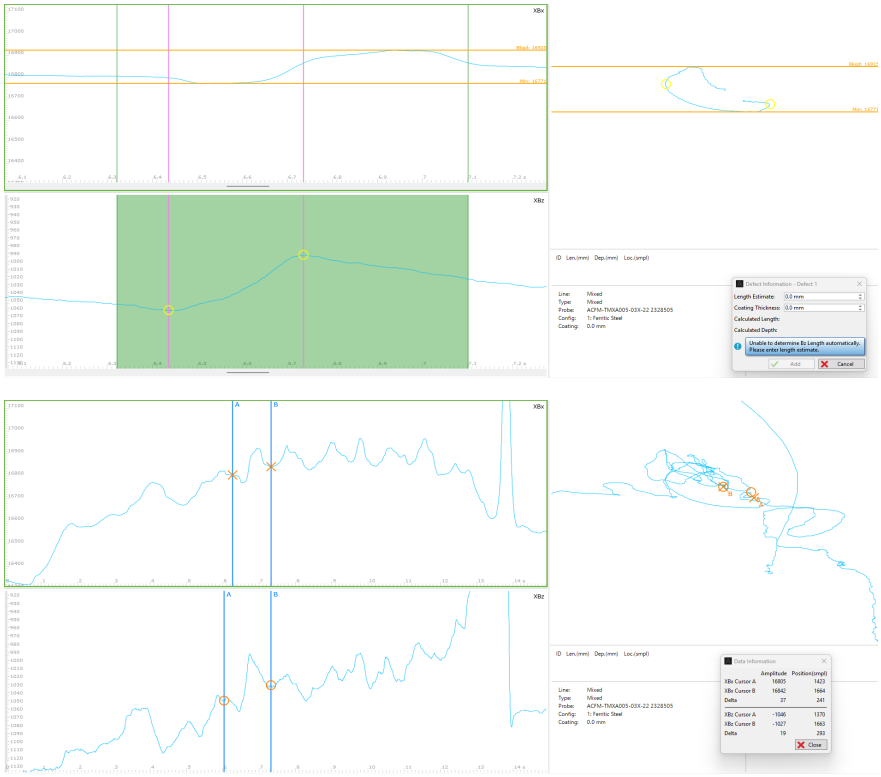
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

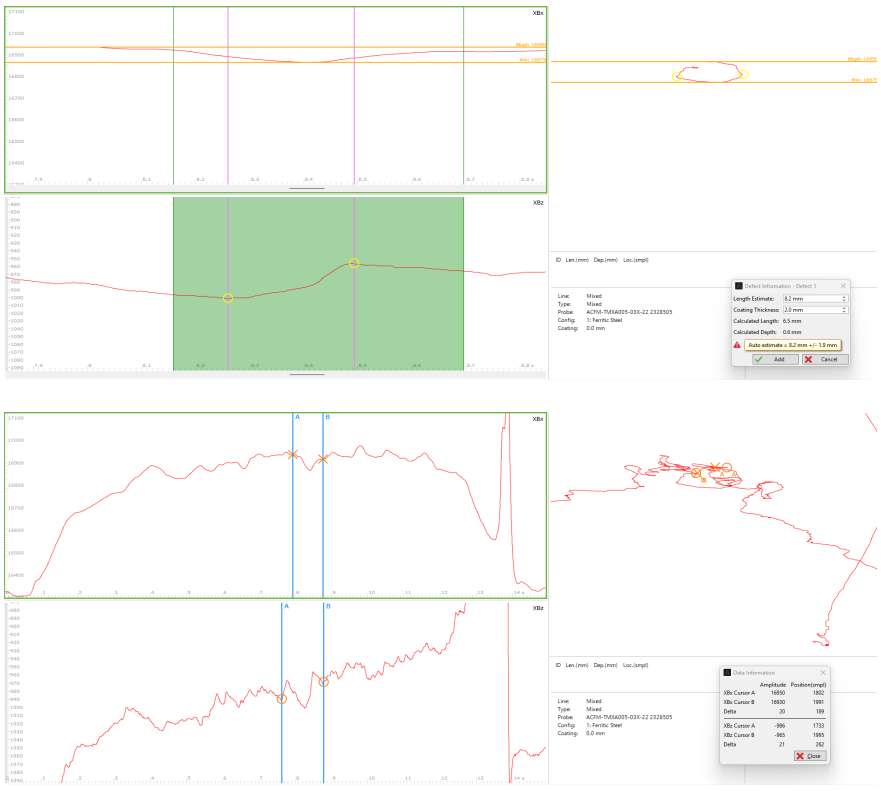
S75

余盛中央



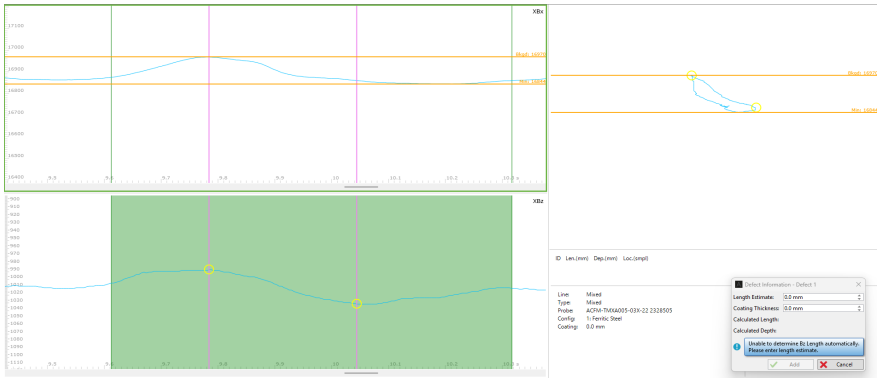
S76

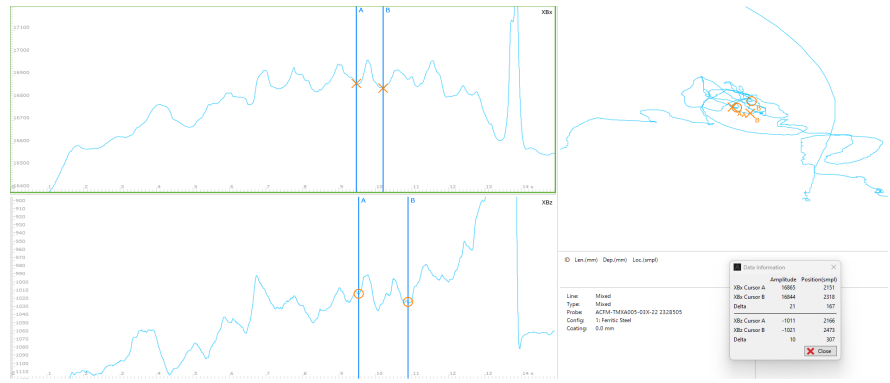
下止端



S77

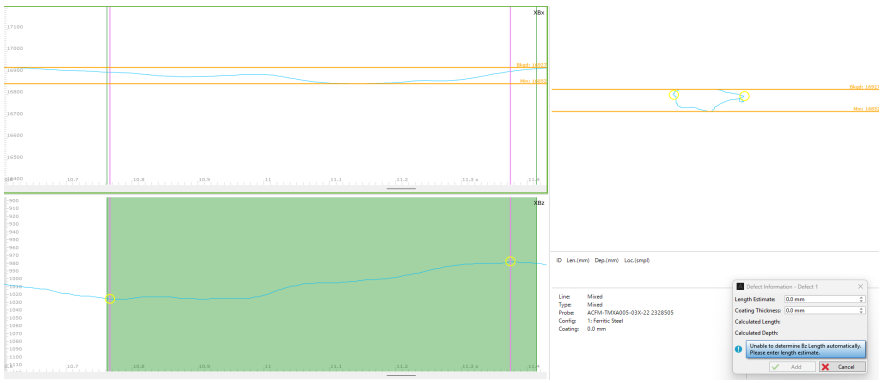
余盛(横)

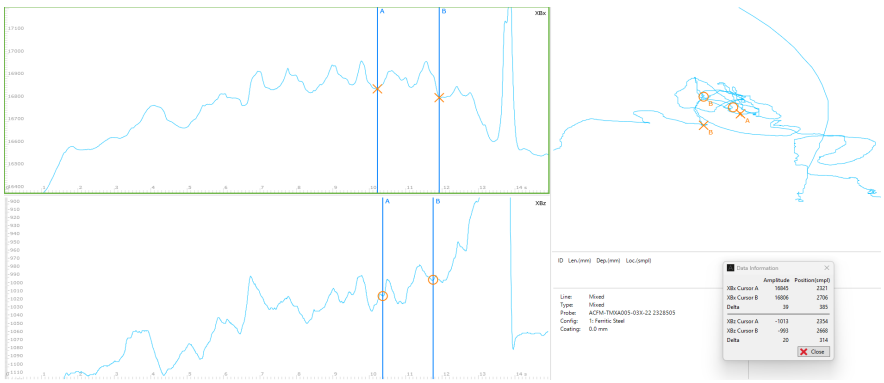




S78

余盛(斜)





技術者による影響　レベル３　第２回（TP５、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		326	208	154		141	118	71	
S76 下止端		228	137	71		185	94	45	
S77 余盛横		267	184	126		155	85	44	
S78 余盛斜		×	×	75		×	×	48	
S67 平板基準		252	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第２回（TP５、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		2.2	-1.7	-4.3		-5.3	-6.9	-11.3	
S76 下止端		-0.9	-5.3	-11.0		-3.0	-8.8	-15.2	
S77 余盛横		0.5	-2.7	-6.0		-4.5	-9.7	-15.4	
S78 余盛斜		×	×	-10.5		×	×	-14.7	

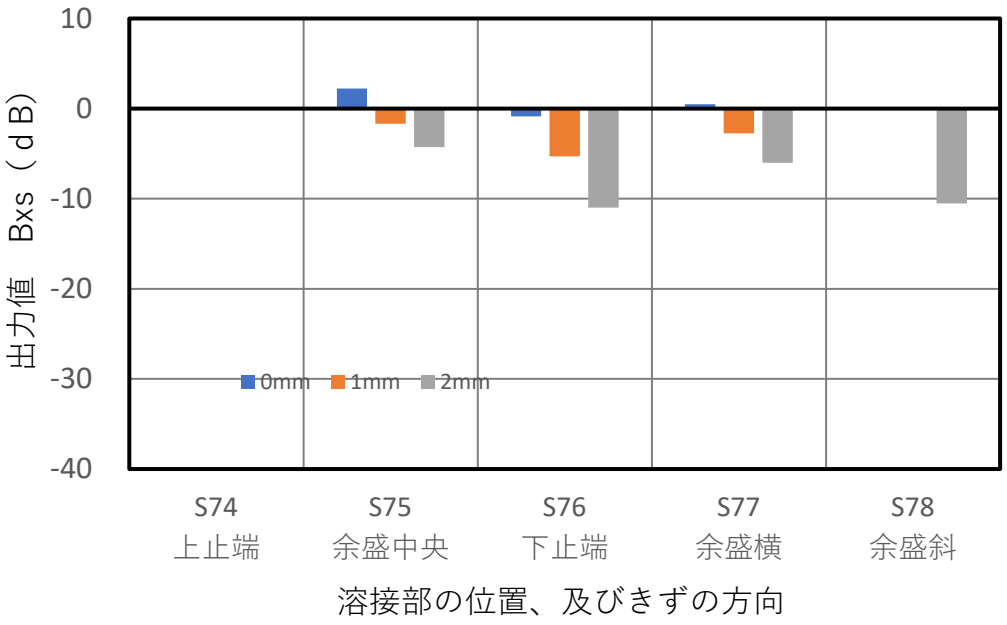
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

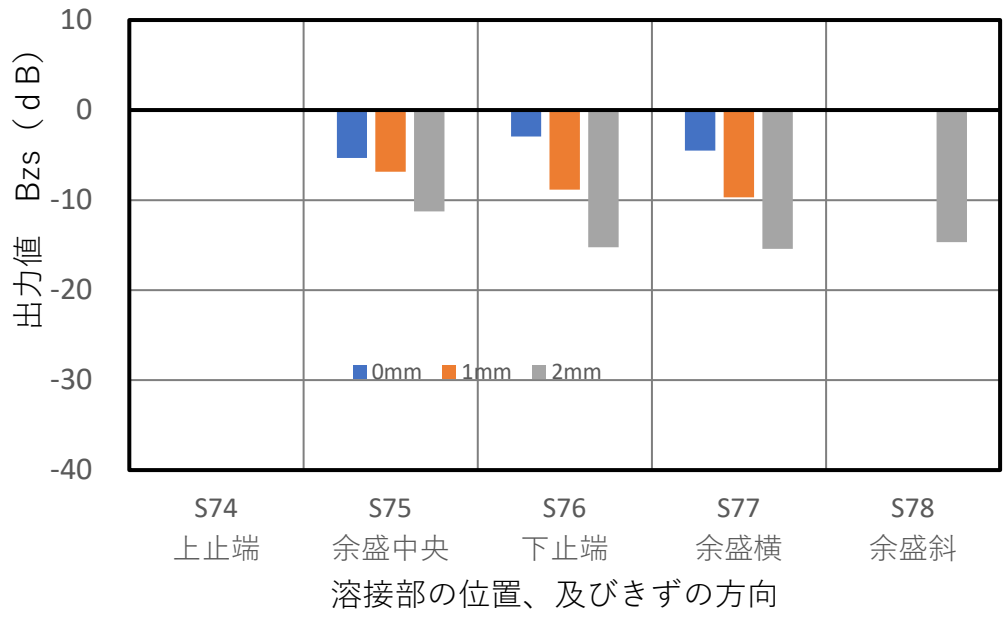
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-5、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-5、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第３回（TP５、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		211	2.6	66	10.1	135	0.3	12	21.0
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		156	ー	ー	ー	131	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

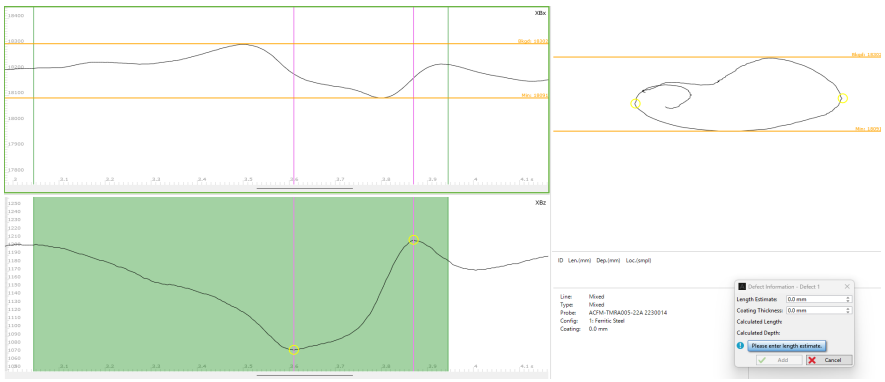
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

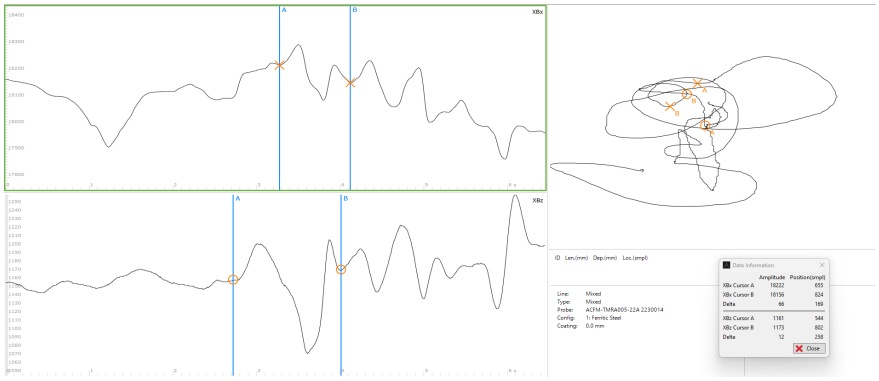
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S76

下止端





技術者による影響　レベル３　第３回（TP５、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	１　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		140	2.3	76	5.3	71	-2.2	6	21.5
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		108	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

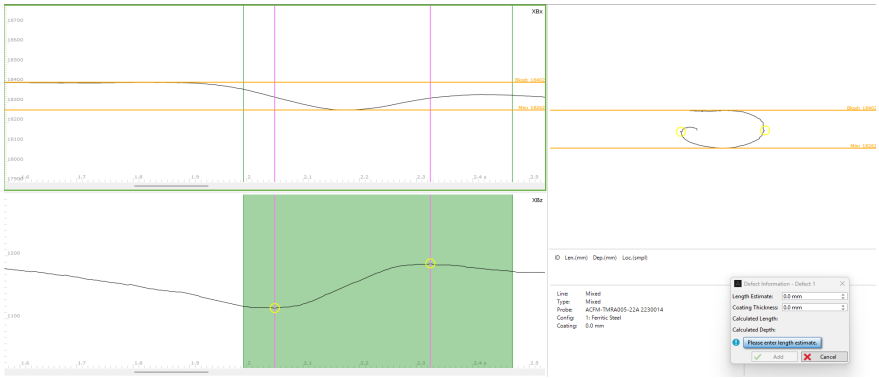
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

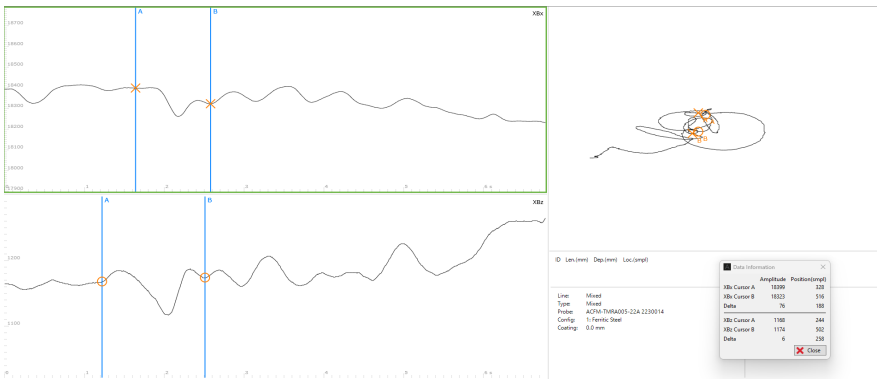
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

S76

下止端





技術者による影響　レベル３　第３回（TP５、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S76 下止端		72	1.3	3	27.6	37	-3.8	7	14.5
S77 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S78 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		62	ー	ー	ー	57	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

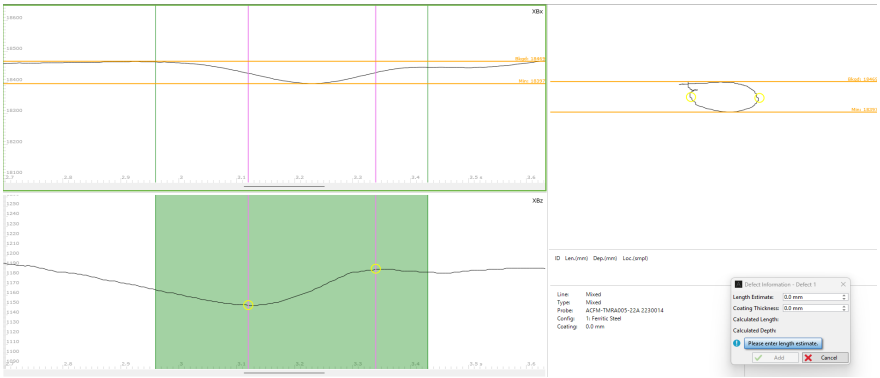
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

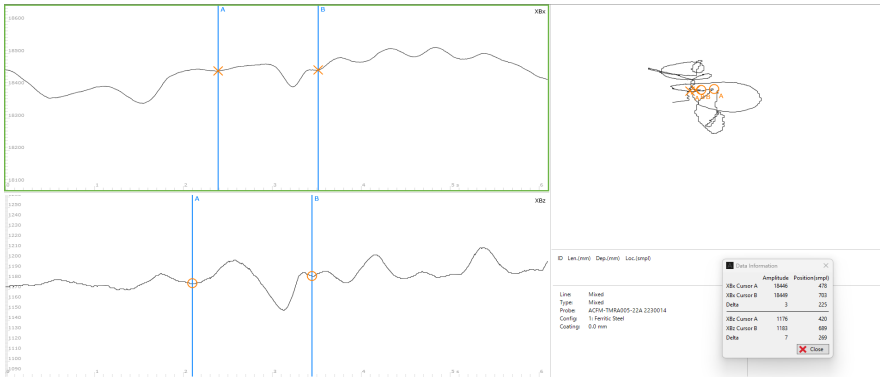
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S76

下止端


XBx
XBz
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACPM-TMRA005-22A 2230014
Config: 1: Ferritic Steel
Coating: 0.0 mm
Please enter length estimate.
Add
Cancel


A
B
XBx
XBz
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACPM-TMRA005-22A 2230014
Config: 1: Ferritic Steel
Coating: 0.0 mm
Close

技術者による影響　レベル３　第３回（TP５、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S76 下止端		211	140	72		135	71	37	
S77 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S78 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		156	ー	ー	ー	131	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第３回（TP５、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （４×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S76 下止端		2.6	-0.9	-6.7		0.3	-5.3	-11.0	
S77 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S78 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

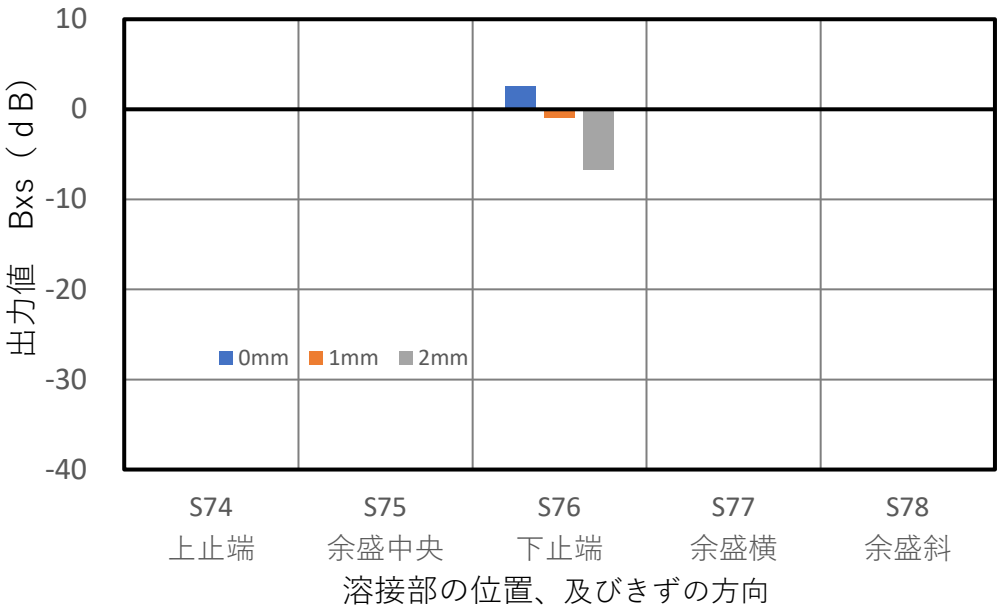
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

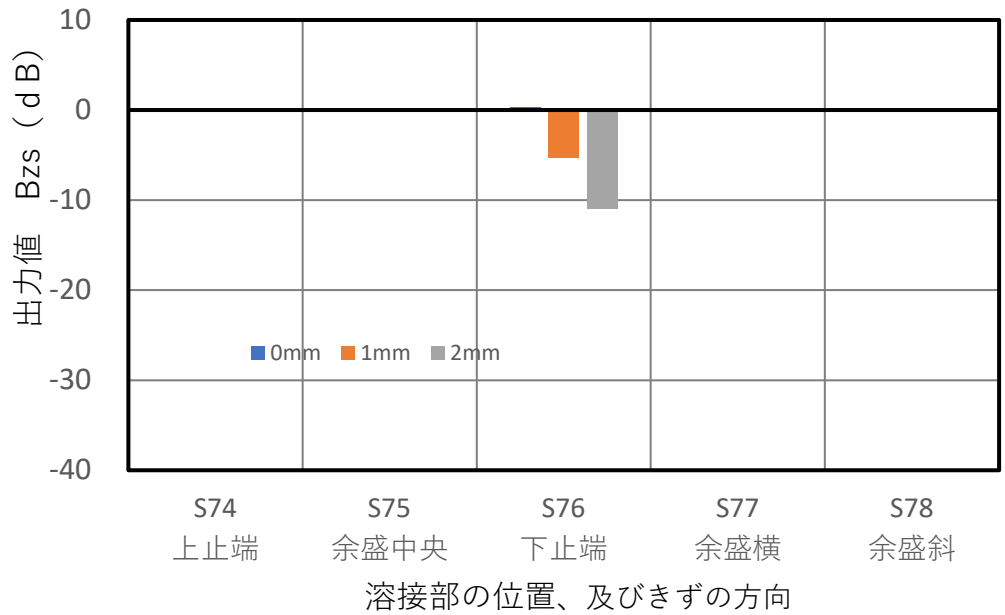
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-5、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-5、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第３回（TP５、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S75 余盛中央		349	2.8	8	32.8	156	-4.4	60	8.3
S76 下止端		229	-0.8	63	11.2	156	-4.4	13	21.6
S77 余盛横		299	1.5	108	8.8	137	-5.6	31	12.9
S78 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		252	―	―	―	260	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（－）とした。

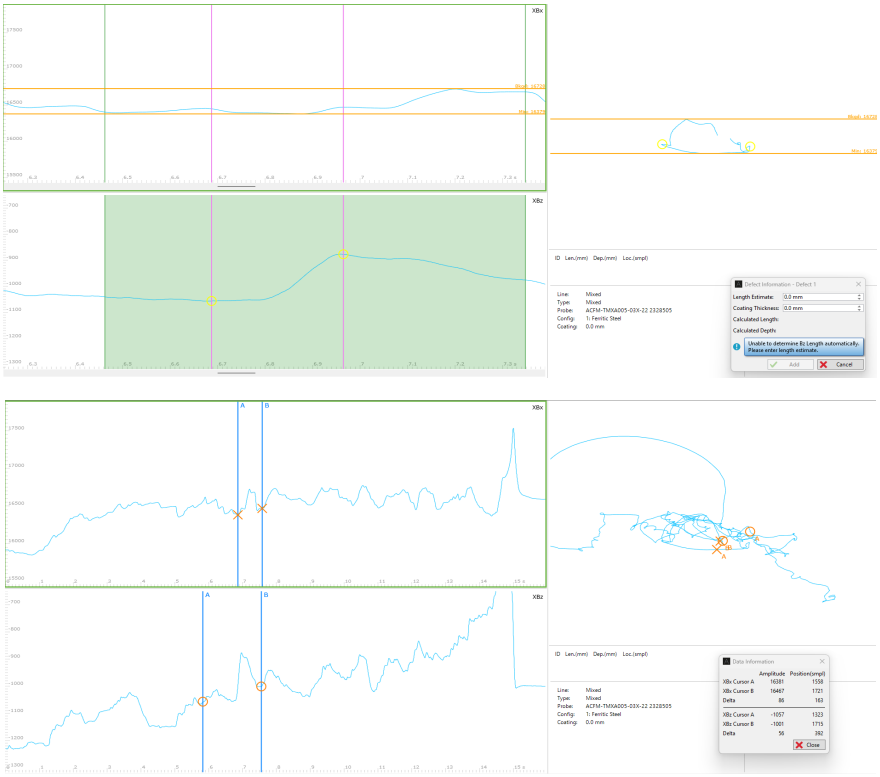
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

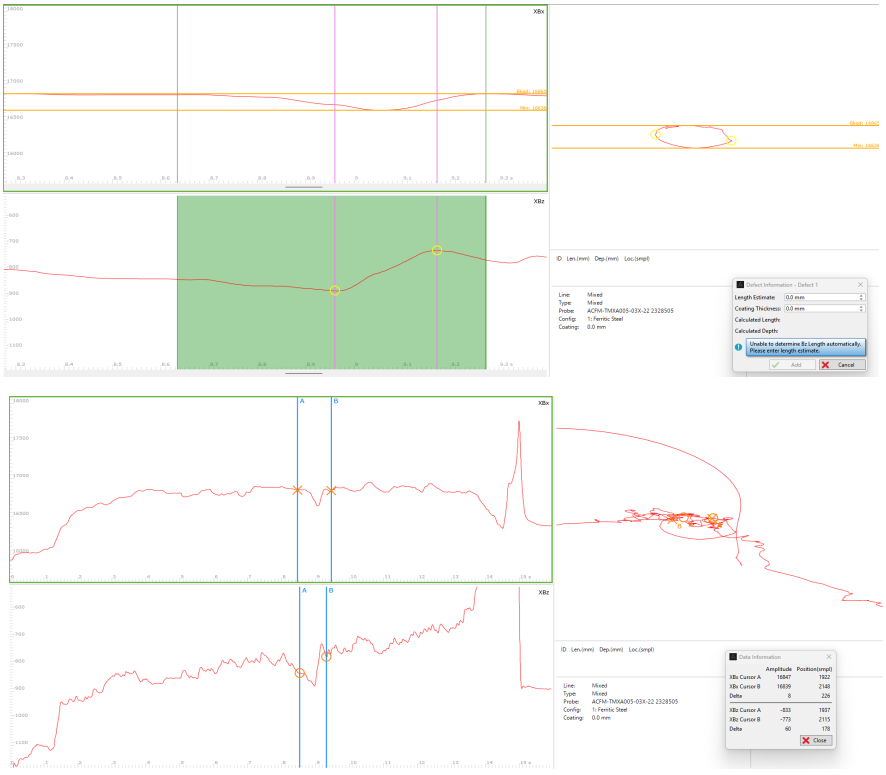
S75

余盛中央



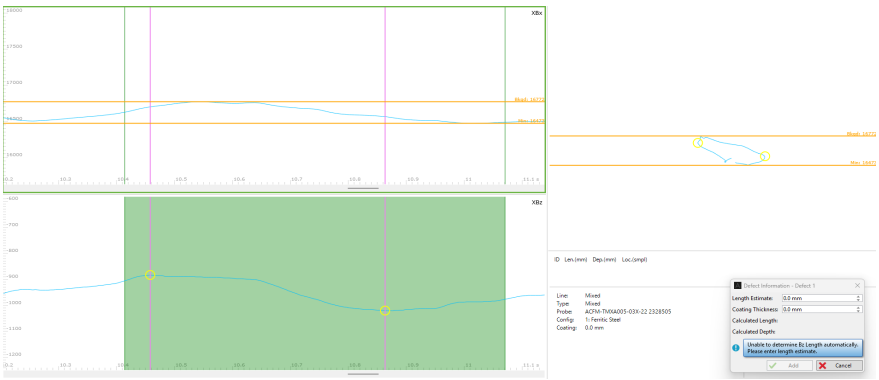
S76

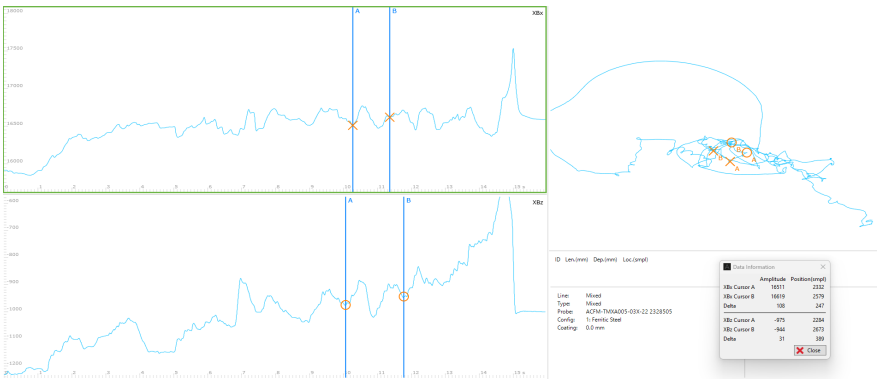
下止端



S77

余盛(横)





S78

余盛(斜)

技術者による影響　レベル３　第３回（TP５、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者	ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	５ｋHz			
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	1　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		249	4.5	96	8.3	132	0.0	26	14.1
S76 下止端		157	0.5	37	12.6	103	-2.2	35	9.4
S77 余盛横		175	1.5	17	20.3	100	-2.4	50	6.0
S78 余盛斜		205	2.8	137.0	3.5	128.0	-0.3	93.0	2.8
S67 平板基準		148	ー	ー	ー	132	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

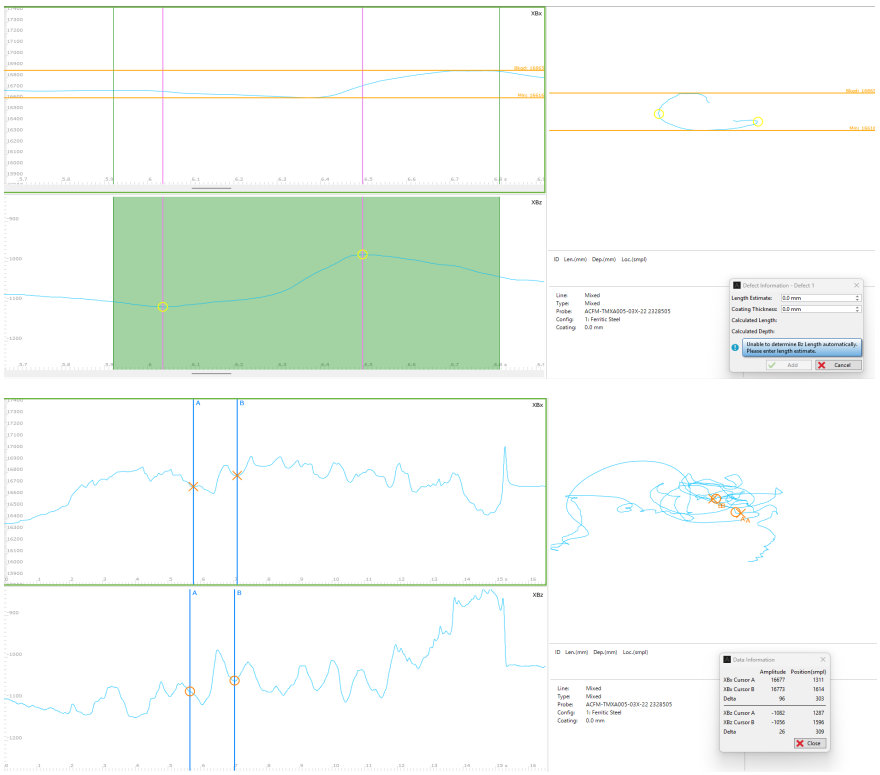
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

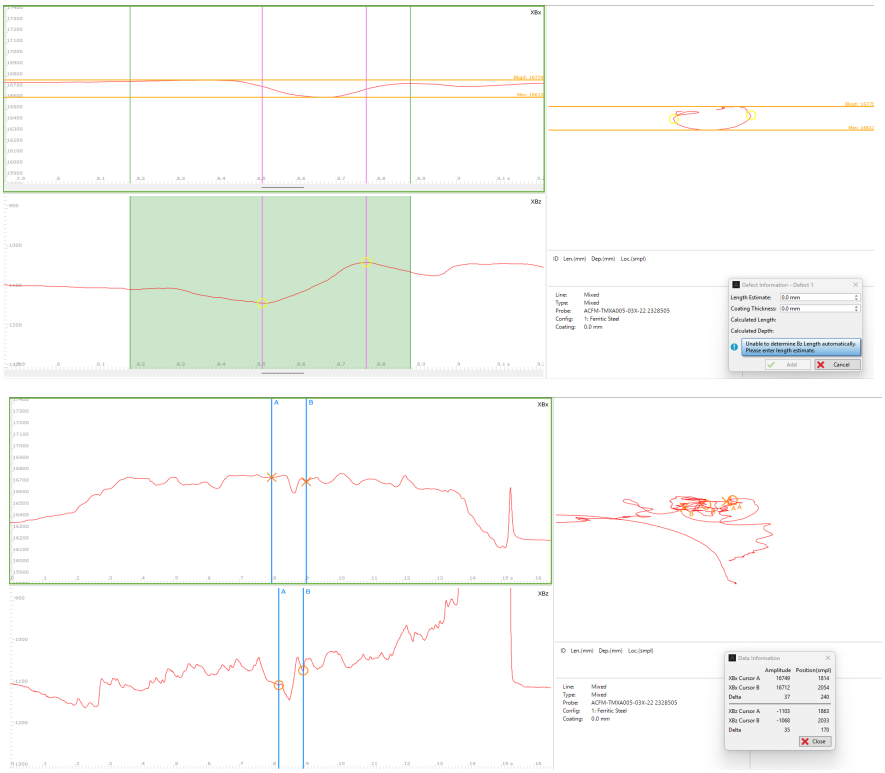
S75

余盛中央



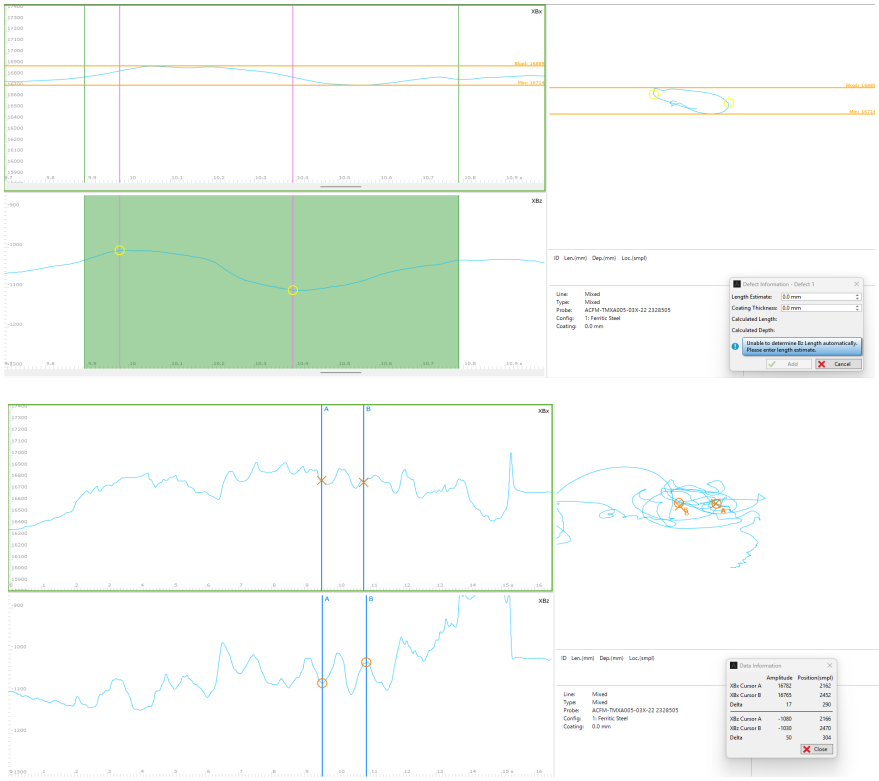
S76

下止端



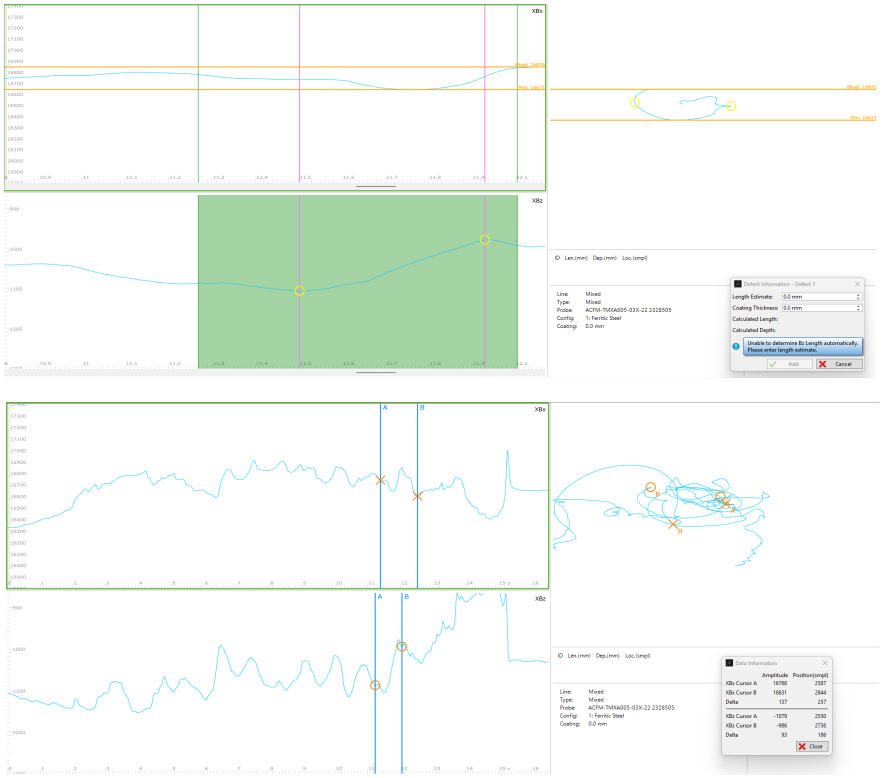
S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第３回（TP５、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者	ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日				
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）			
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A			
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A
	形状	重ね継手（綺麗な手動）			
探傷条件	周波数	５kHz			
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー
	探傷感度	ー			
リフトオフ	2　mm				

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S74 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S75 余盛中央		166	5.5	52	10.1	78	0.6	12	16.3
S76 下止端		74	-1.5	13	15.1	46	-4.0	16	9.2
S77 余盛横		109	1.9	20	14.7	43	-4.6	2	26.6
S78 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		88	ー	ー	ー	73	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（－）とした。

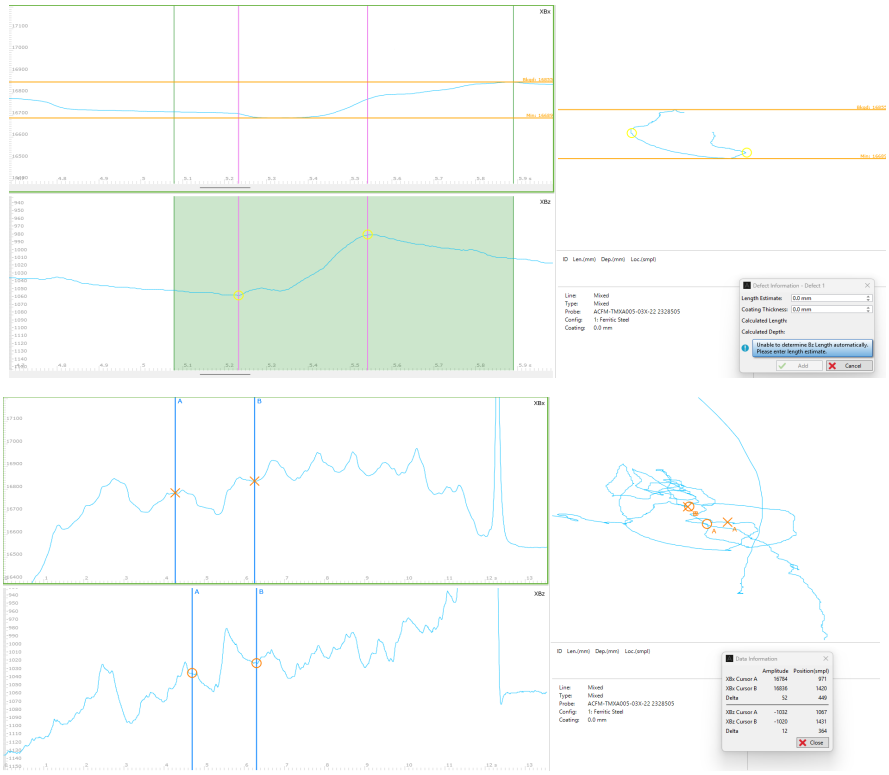
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

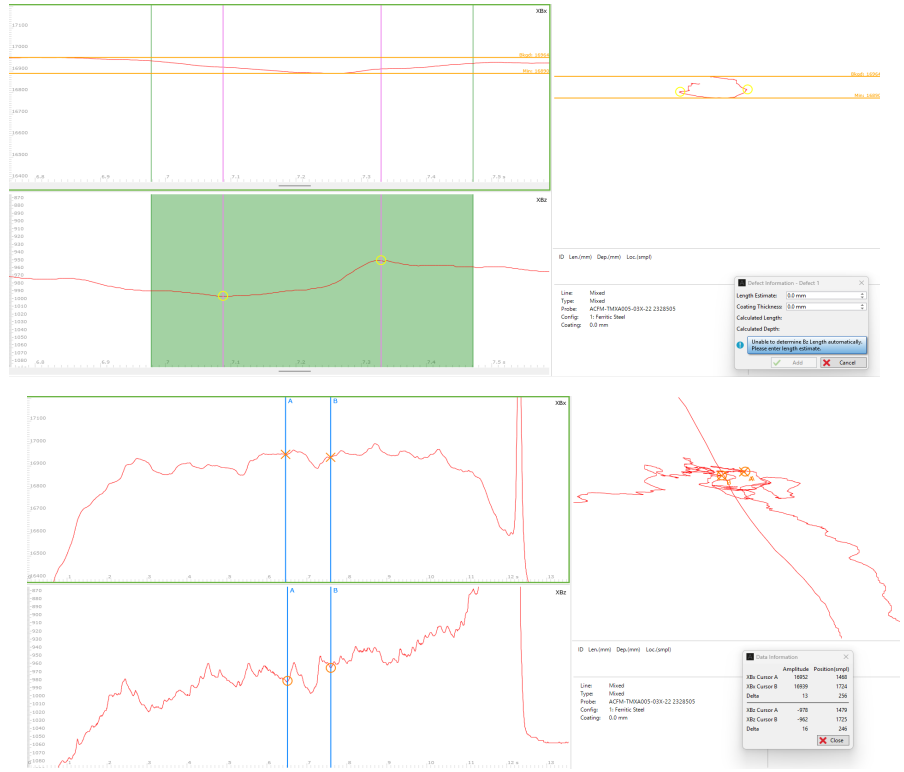
S75

余盛中央



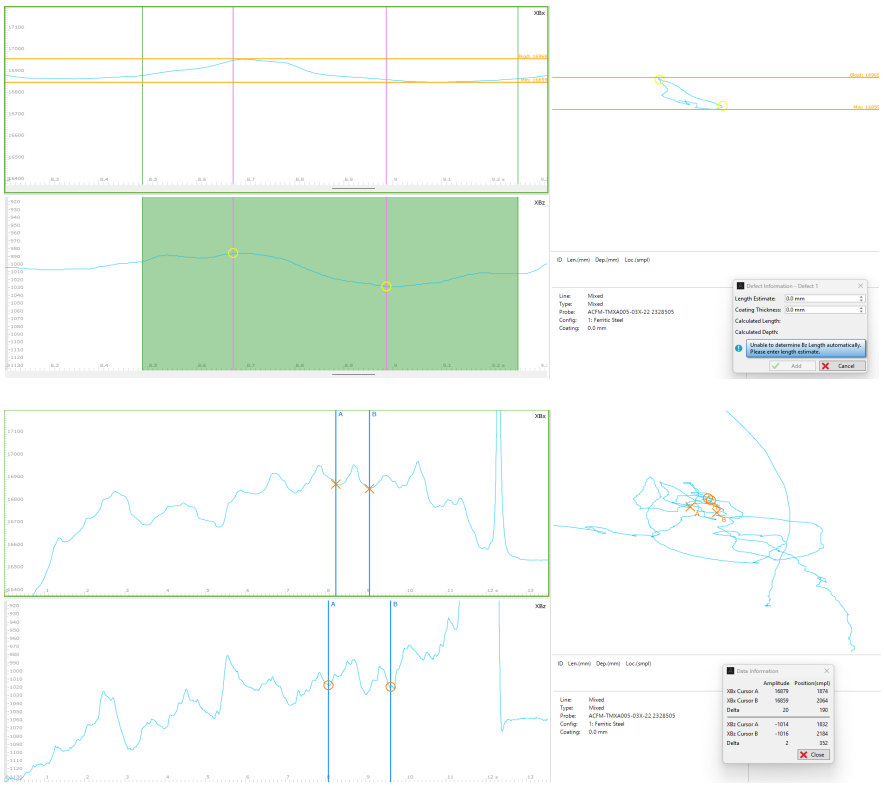
S76

下止端



S77

余盛(横)



S78

余盛(斜)

技術者による影響　レベル３　第３回（TP５、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		349	249	166		156	132	78	
S76 下止端		229	157	74		156	103	46	
S77 余盛横		299	175	109		137	100	43	
S78 余盛斜		×	205	×		×	128	×	
S67 平板基準		252	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第３回（TP５、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP５		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S74 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S75 余盛中央		2.8	-0.1	-3.6		-4.4	-5.9	-10.5	
S76 下止端		-0.8	-4.1	-10.6		-4.4	-8.0	-15.0	
S77 余盛横		1.5	-3.2	-7.3		-5.6	-8.3	-15.6	
S78 余盛斜		×	-1.8	×		×	-6.2	×	

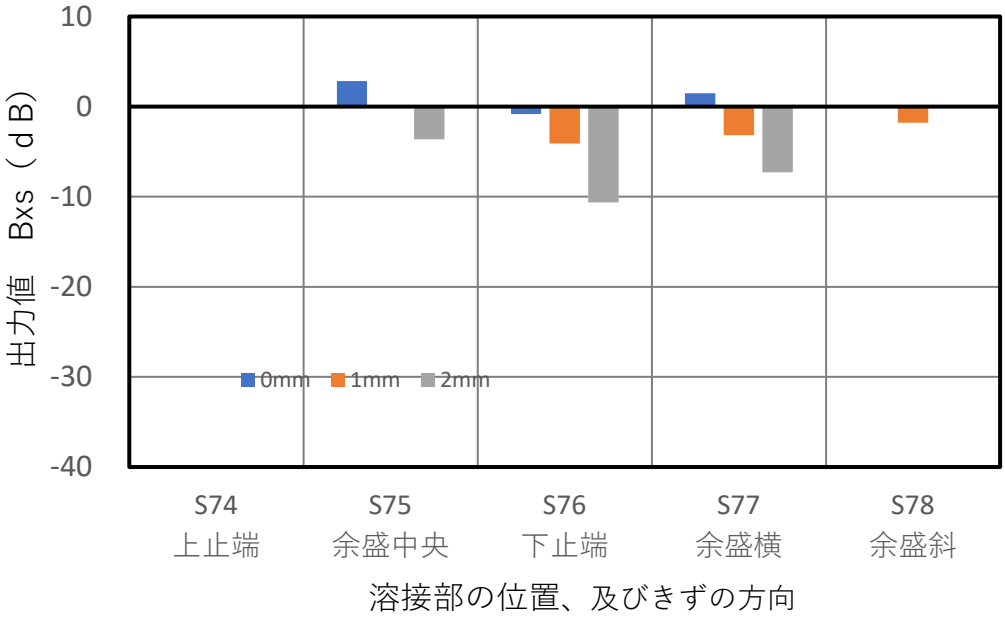
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

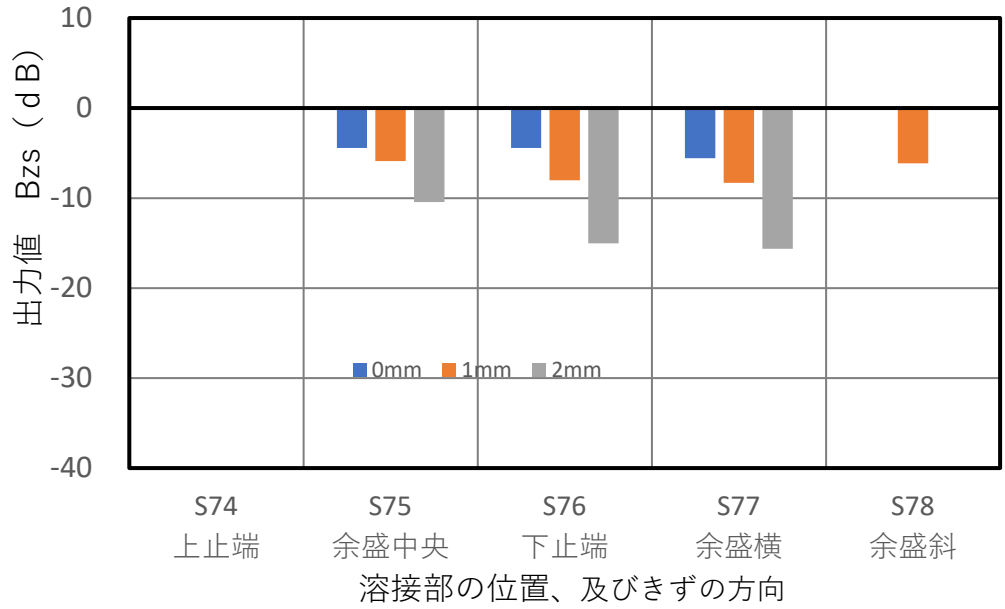
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-5、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-5、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第１回（TP６、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S80 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S81 下止端		181	1.3	52	10.8	165	2.0	8	26.3
S82 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S83 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		156	―	―	―	131	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

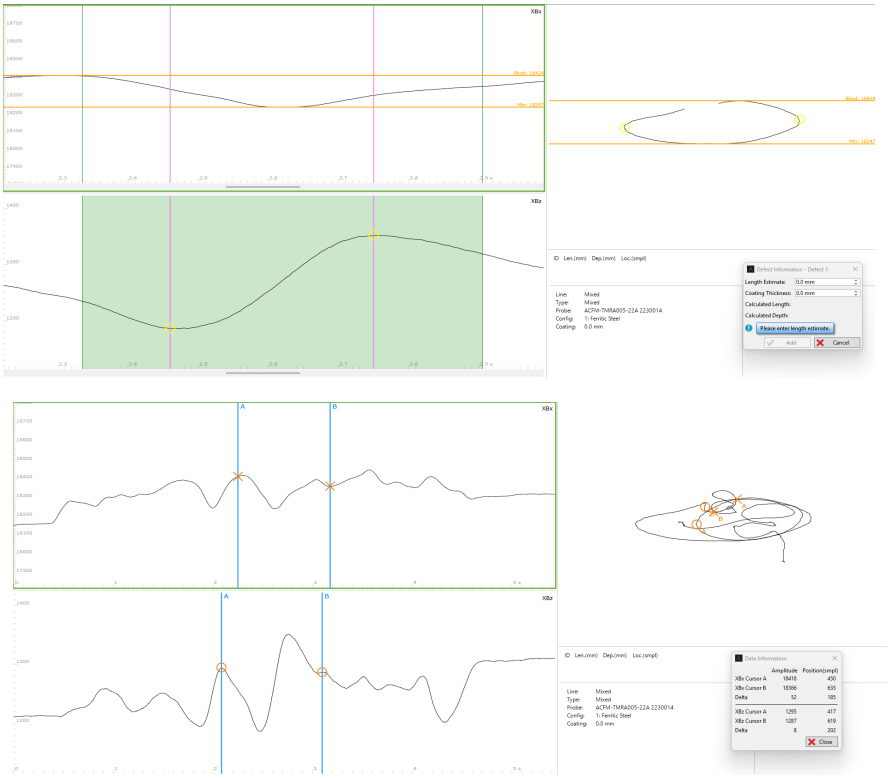
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端



技術者による影響　レベル３　第１回（TP６、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S81 下止端		125	1.3	77	4.2	102	1.0	19	14.6
S82 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S83 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		108	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

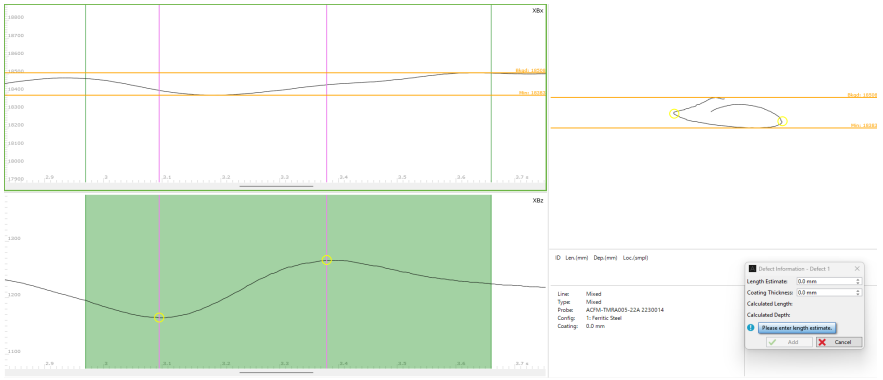
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

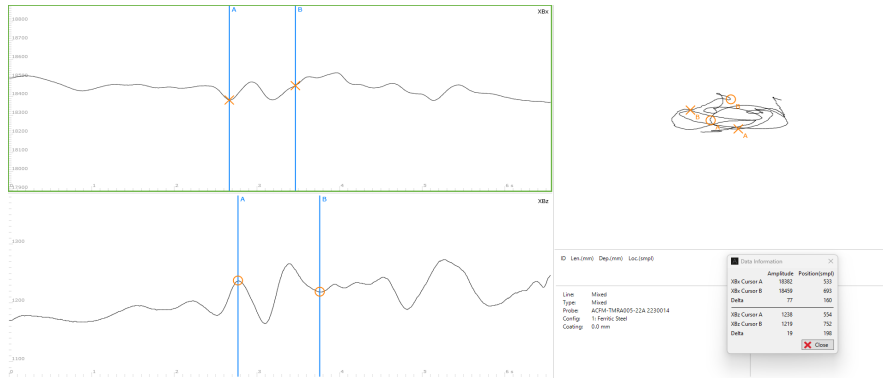
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel


A
B
XBx
XBz
Data Information
Close

技術者による影響　レベル３　第１回（TP６、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S81 下止端		66	0.5	41	4.1	59	0.3	4	23.4
S82 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S83 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		62	ー	ー	ー	57	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

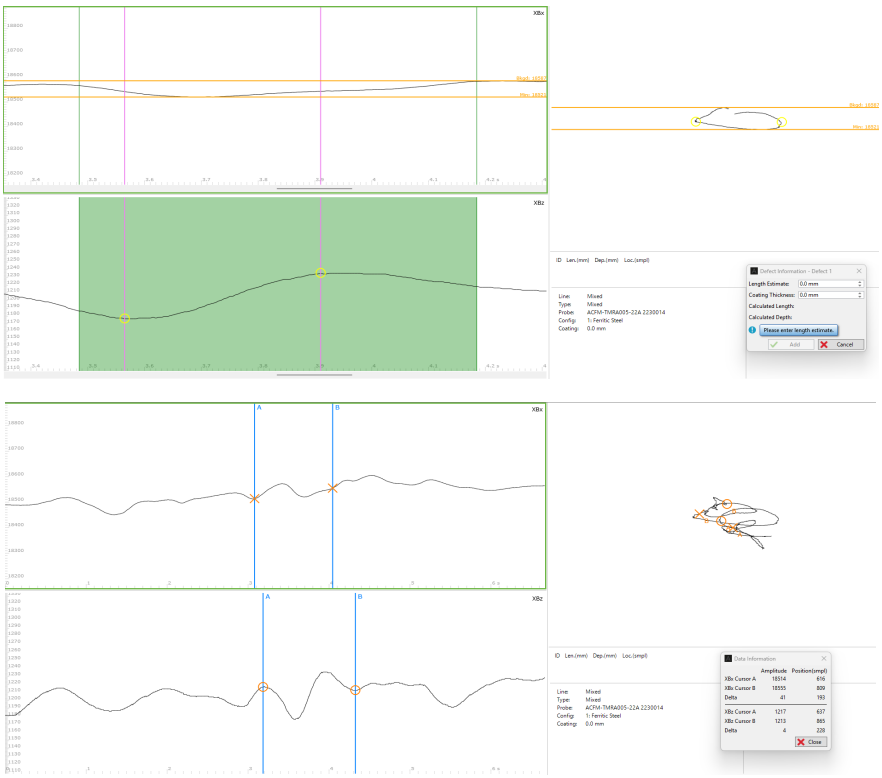
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端



技術者による影響　レベル３　第１回（TP６、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S81 下止端		181	125	66		165	102	59	
S82 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S83 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		156	ー	ー	ー	131	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第１回（TP6、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S81 下止端		1.3	-1.9	-7.5		2.0	-2.2	-6.9	
S82 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S83 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

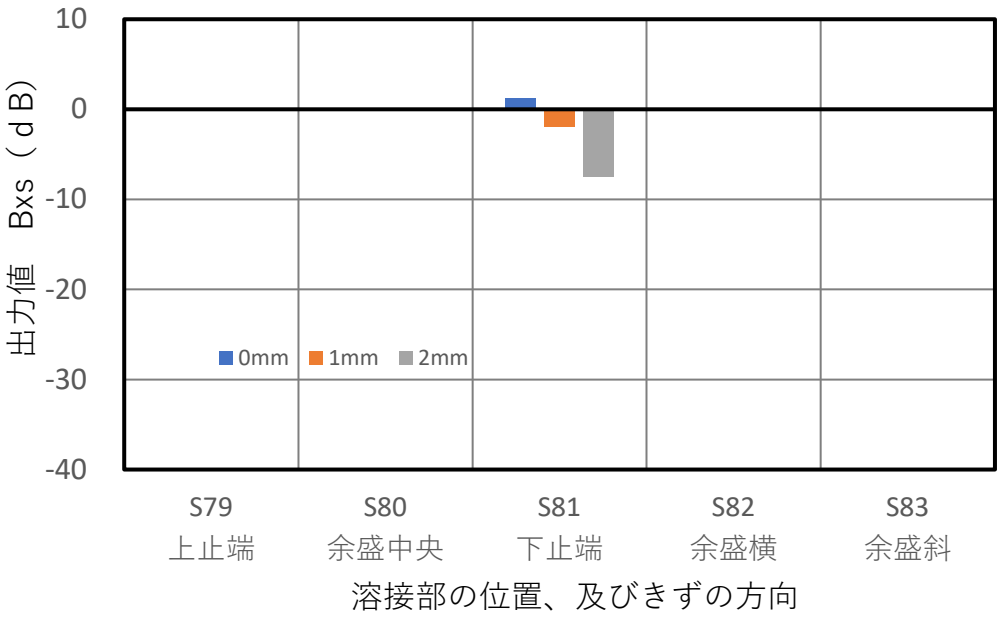
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

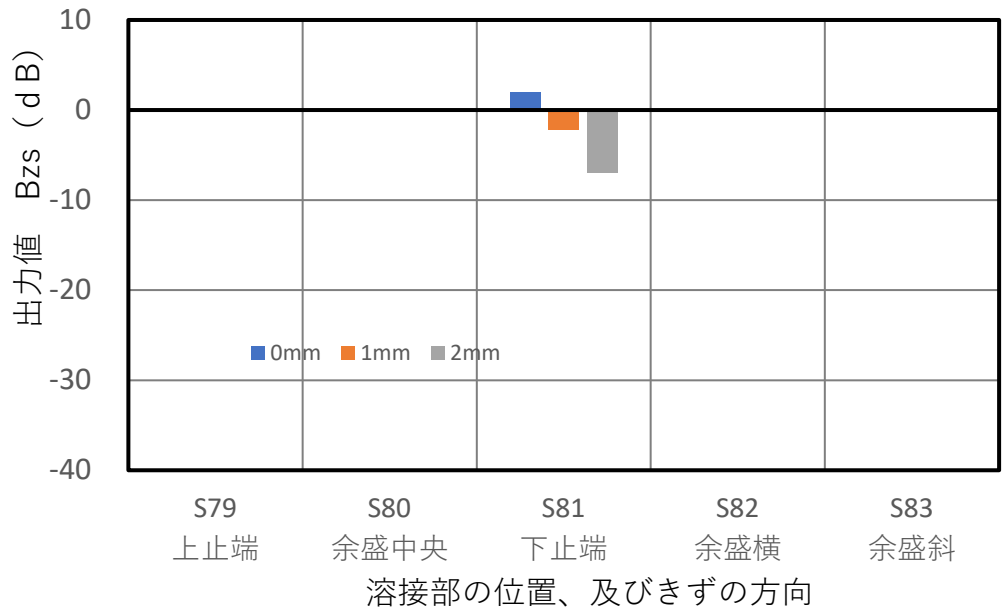
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-6、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-６、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第１回（TP６、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S80 余盛中央		304	1.6	13	27.4	234	-0.9	58	12.1
S81 下止端		208	-1.7	27	17.7	159	-4.3	60	8.5
S82 余盛横		275	0.8	70	11.9	136	-5.6	102	2.5
S83 余盛斜		228	-0.9	4	35.1	141	-5.3	17	18.4
S67 平板基準		252	―	―	―	260	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（－）とした。

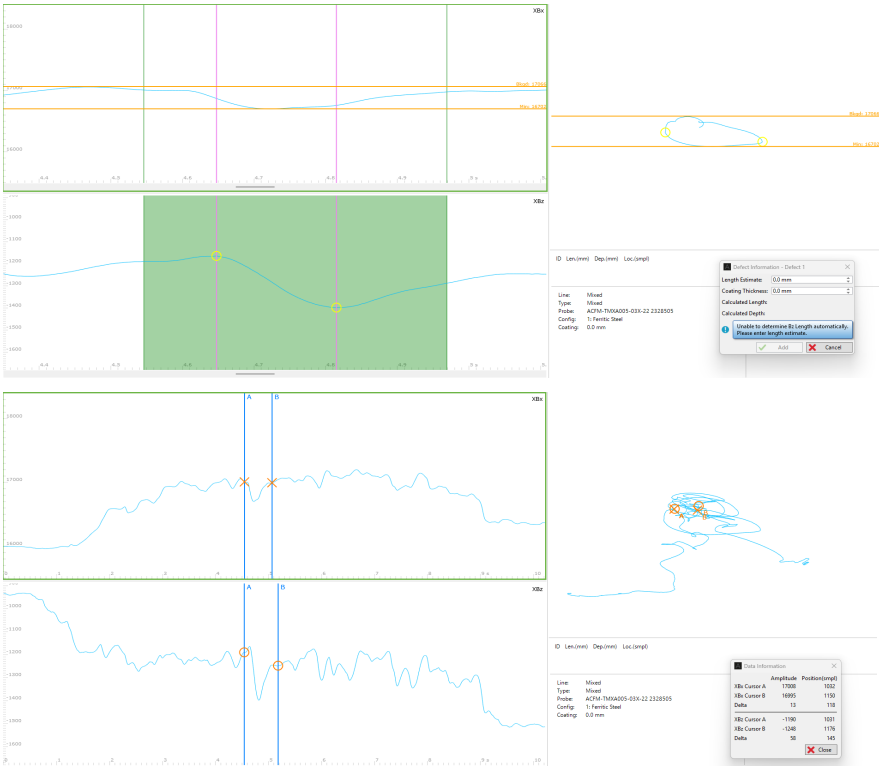
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

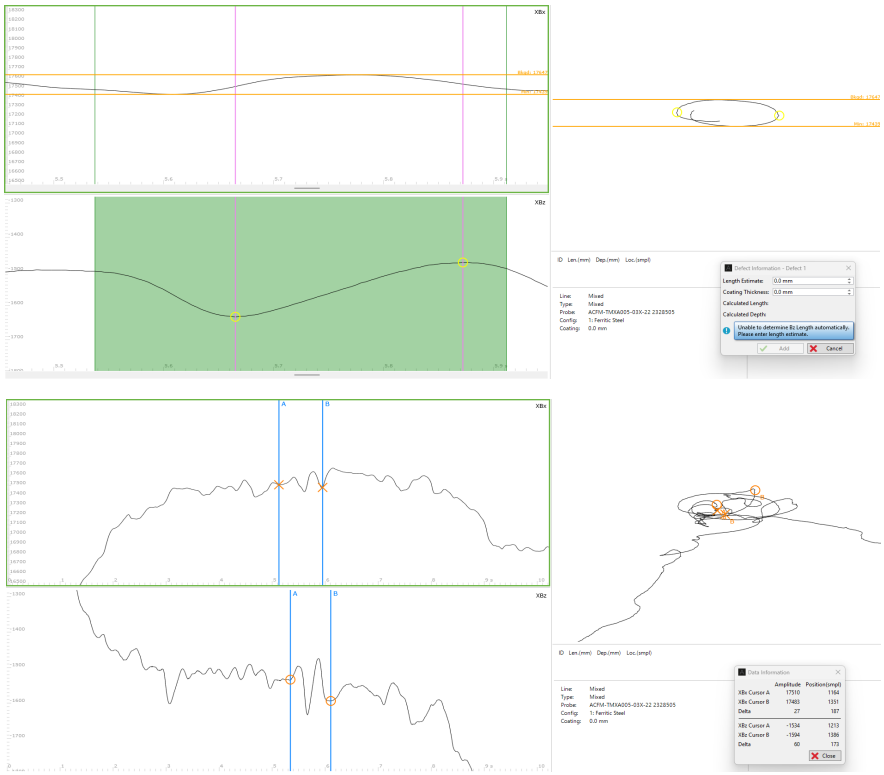
S80

余盛中央



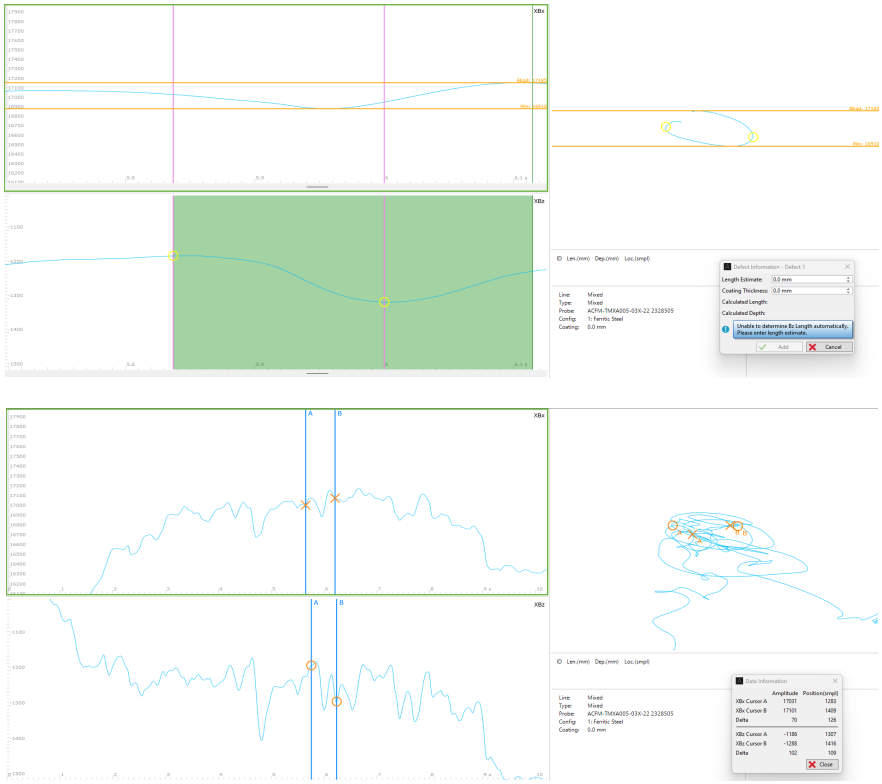
S81

下止端



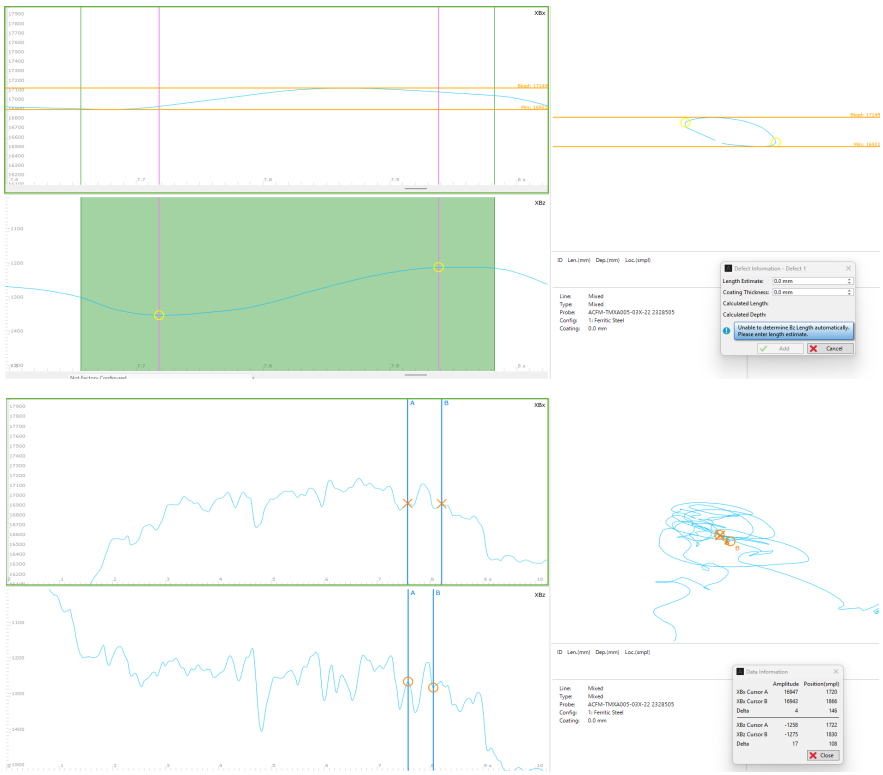
S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第１回（TP６、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		165	0.9	20	18.3	120	-0.8	48	8.0
S81 下止端		119	-1.9	44	8.6	86	-3.7	36	7.6
S82 余盛横		124	-1.5	74	4.5	87	-3.6	31	9.0
S83 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		148	ー	ー	ー	132	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

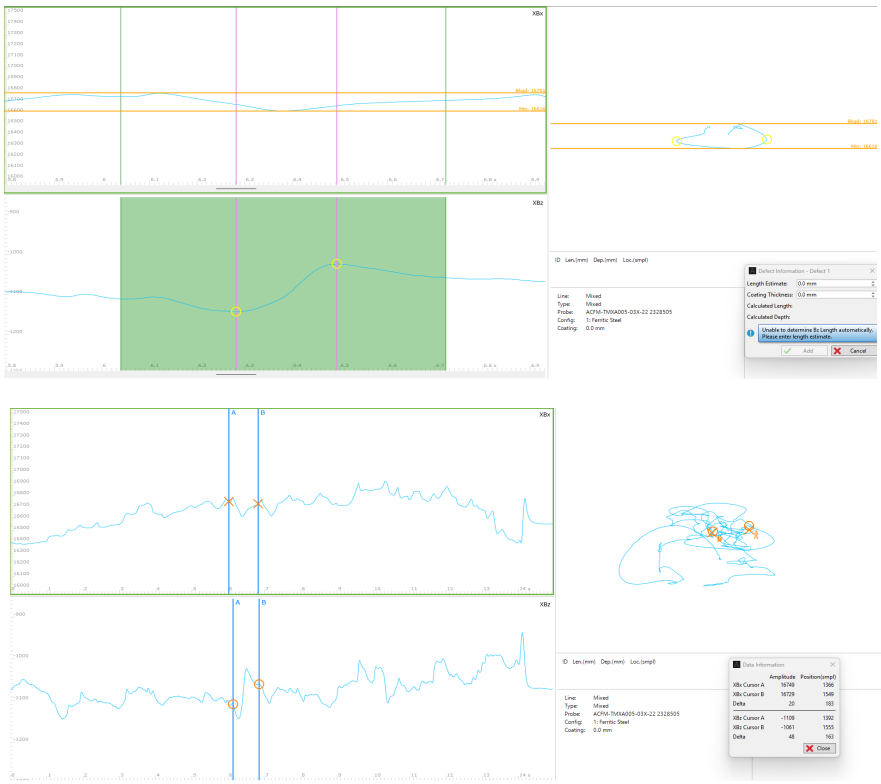
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

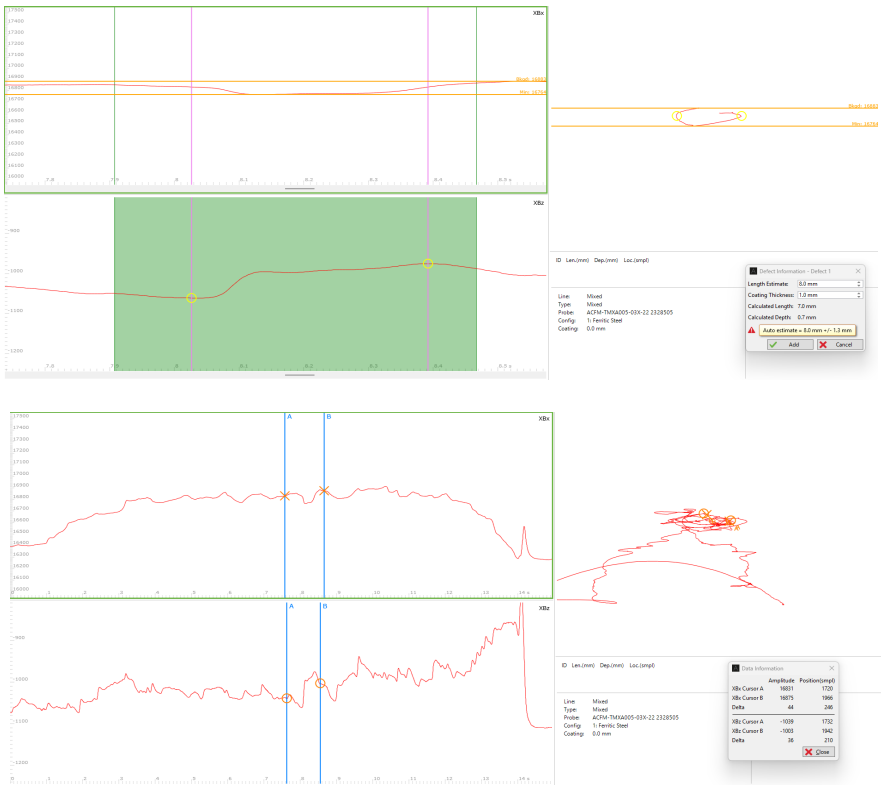
S80

余盛中央



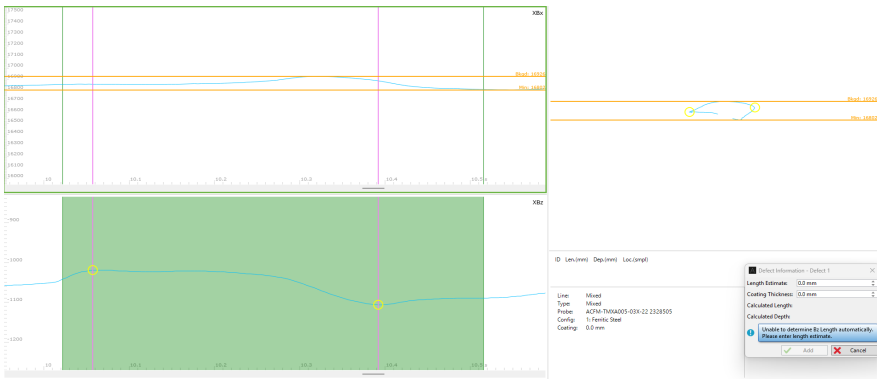
S81

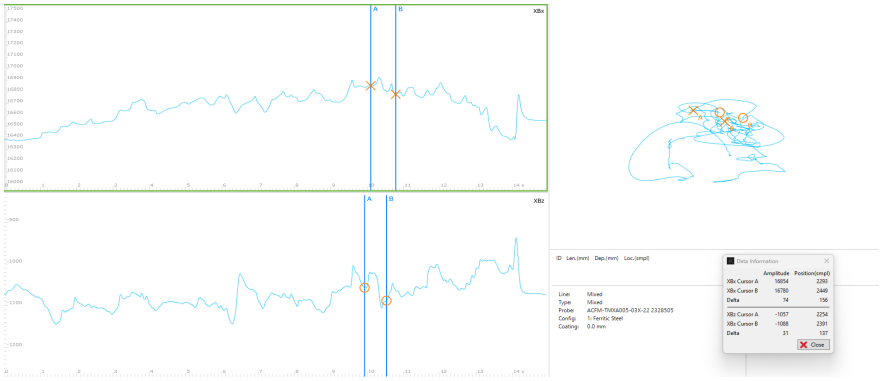
下止端



S82

余盛(横)





S83

余盛(斜)

技術者による影響　レベル３　第１回（TP６、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		124	3.0	57	6.8	64	-1.1	46	2.9
S81 下止端		71	-1.9	38	5.4	49	-3.5	16	9.7
S82 余盛横		51	-4.7	39	2.3	49	-3.5	1	33.8
S83 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		88	ー	ー	ー	73	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

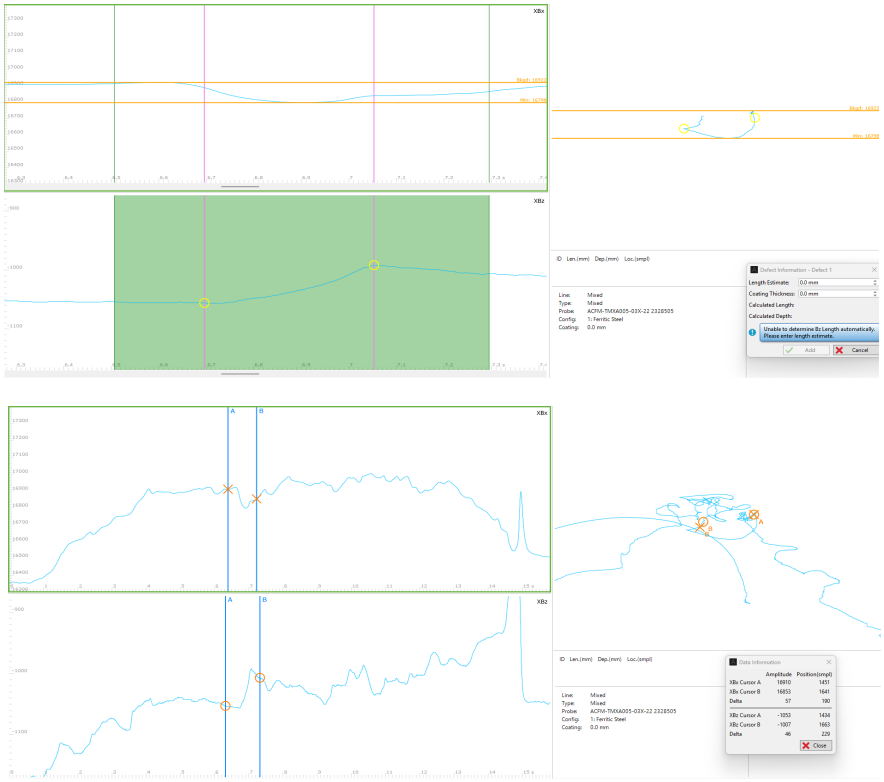
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

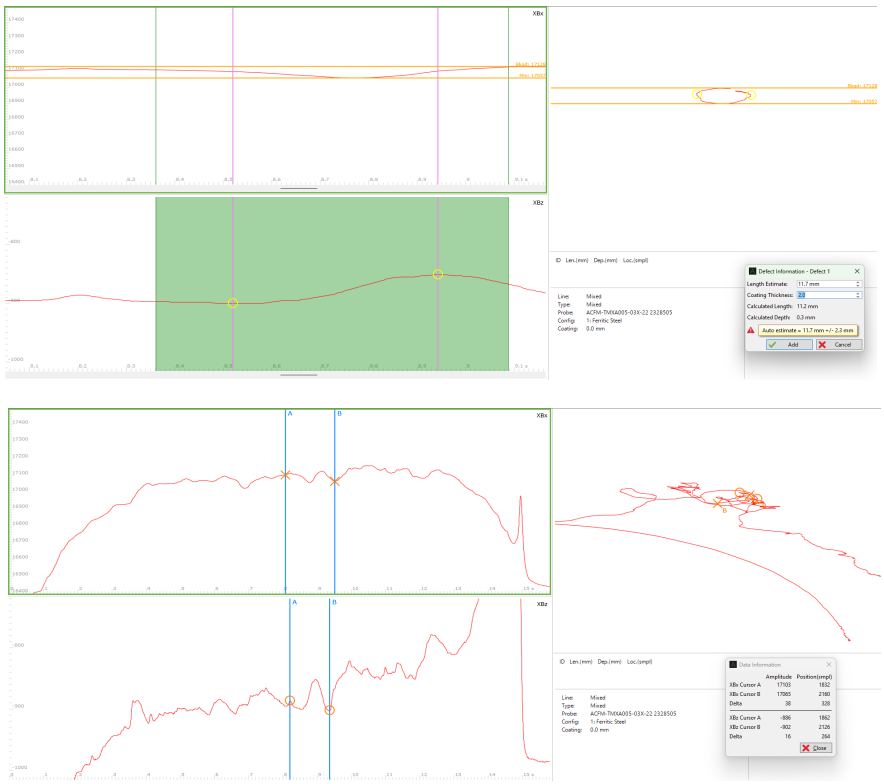
S80

余盛中央



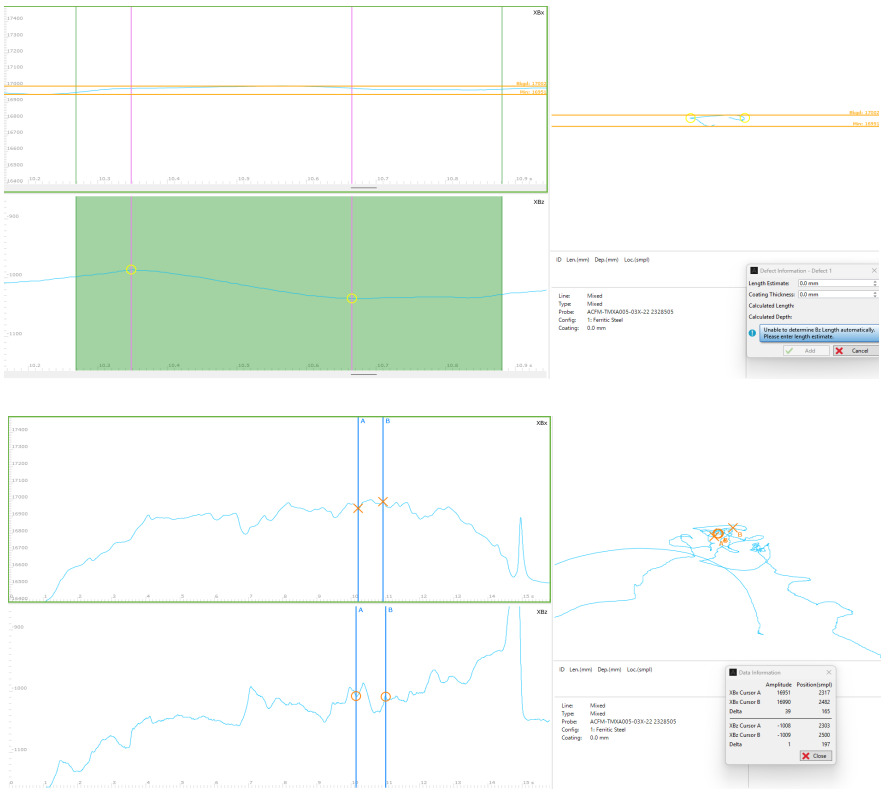
S81

下止端



S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)

技術者による影響　レベル３　第１回（TP６、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		304	165	124		234	120	64	
S81 下止端		208	119	71		159	86	49	
S82 余盛横		275	124	51		136	87	49	
S83 余盛斜		228	×	×		141	×	×	
S67 平板基準		252	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第１回（TP６、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		1.6	-3.7	-6.2		-0.9	-6.7	-12.2	
S81 下止端		-1.7	-6.5	-11.0		-4.3	-9.6	-14.5	
S82 余盛横		0.8	-6.2	-13.9		-5.6	-9.5	-14.5	
S83 余盛斜		-0.9	×	×		-5.3	×	×	

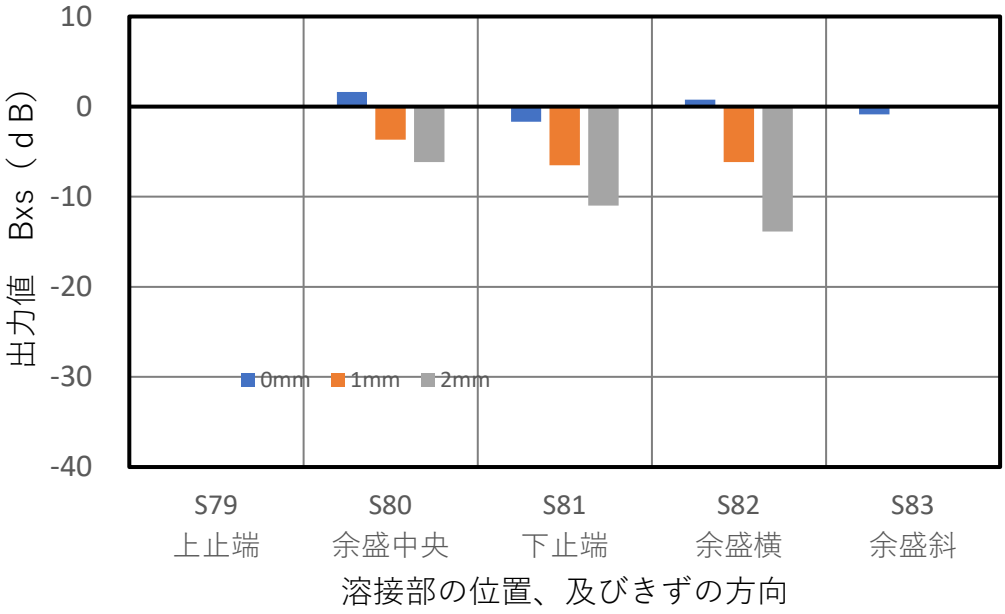
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

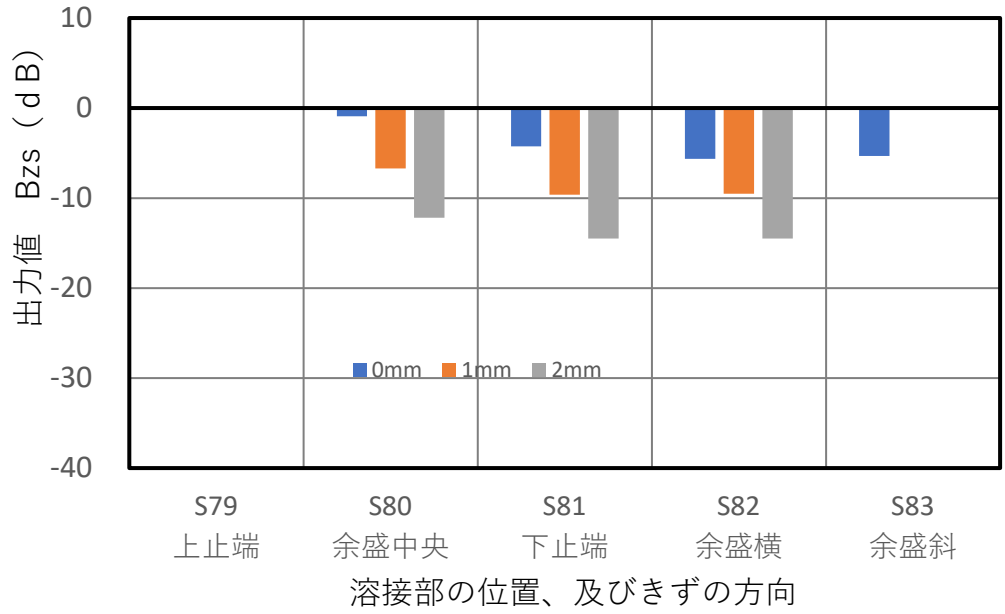
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-6、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-６、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第２回（TP６、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S80 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S81 下止端		194	1.9	129	3.5	176	2.6	43	12.2
S82 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S83 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		156	―	―	―	131	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

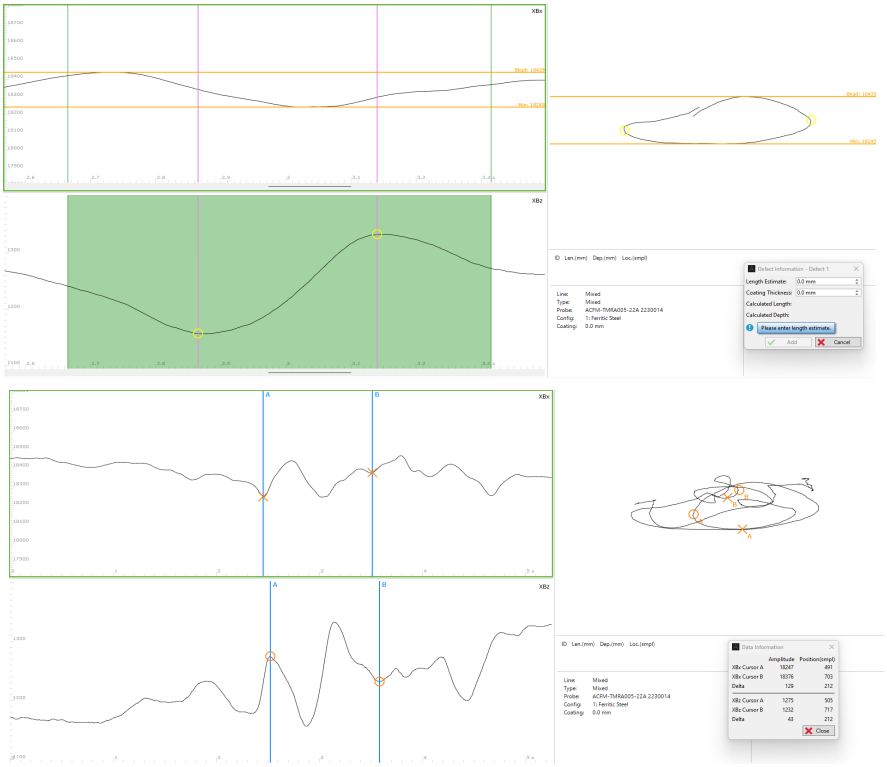
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端



技術者による影響　レベル３　第２回（TP６、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S81 下止端		119	0.8	81	3.3	100	0.8	15	16.5
S82 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S83 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		108	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

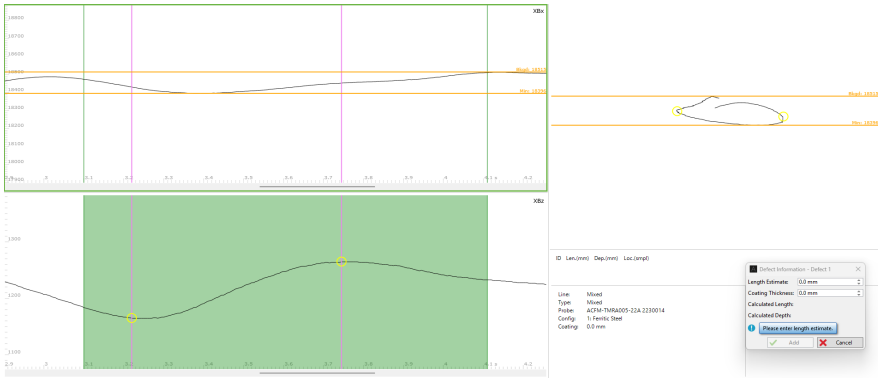
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

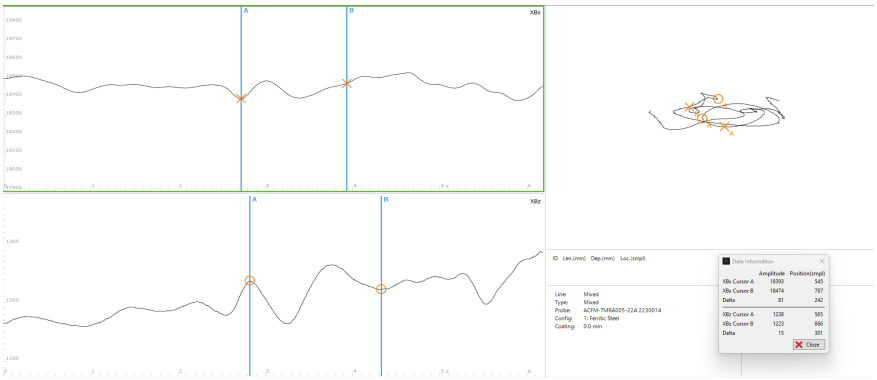
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端





技術者による影響　レベル３　第２回（TP６、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S80 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S81 下止端		60	-0.3	31	5.7	62	0.7	6	20.3
S82 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S83 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		62	―	―	―	57	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

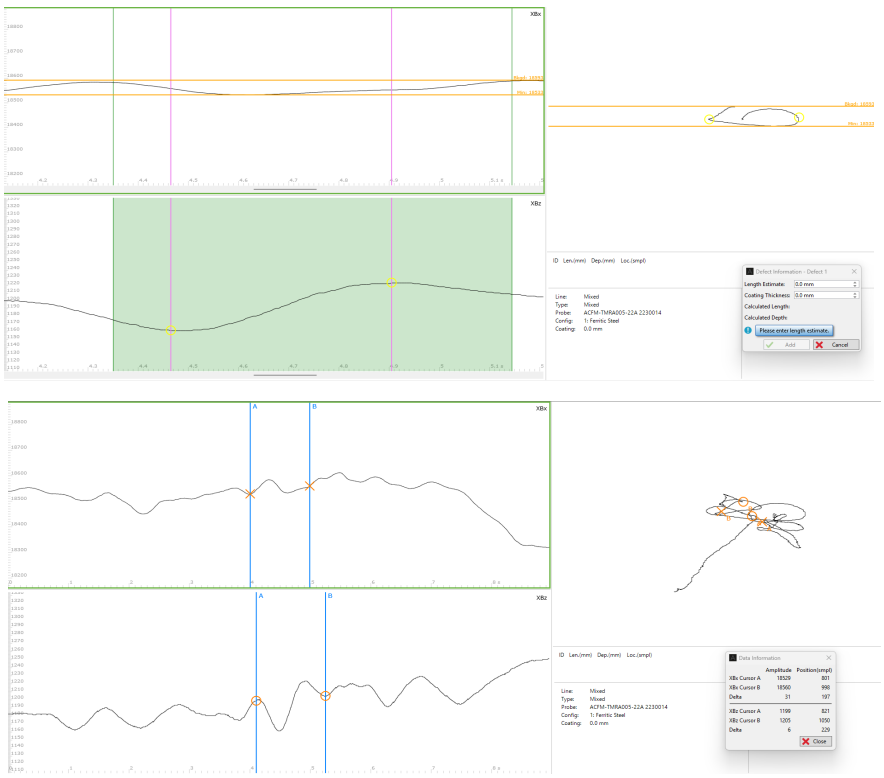
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端



技術者による影響　レベル３　第２回（TP６、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S81 下止端		194	119	60		176	100	62	
S82 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S83 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		156	ー	ー	ー	131	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第２回（TP6、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （４×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S81 下止端		1.9	-2.4	-8.3		2.6	-2.3	-6.5	
S82 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S83 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

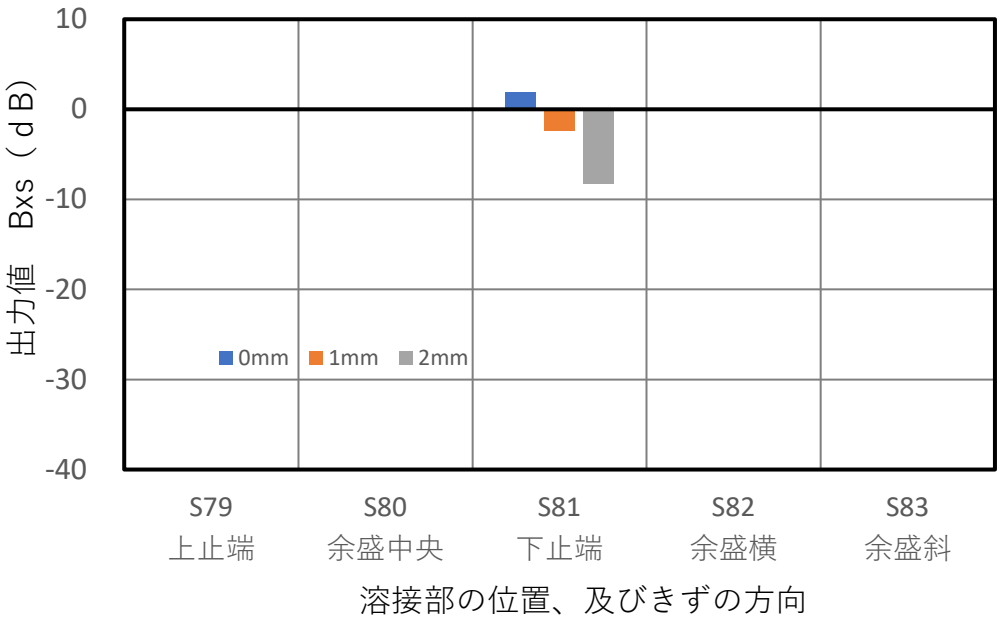
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

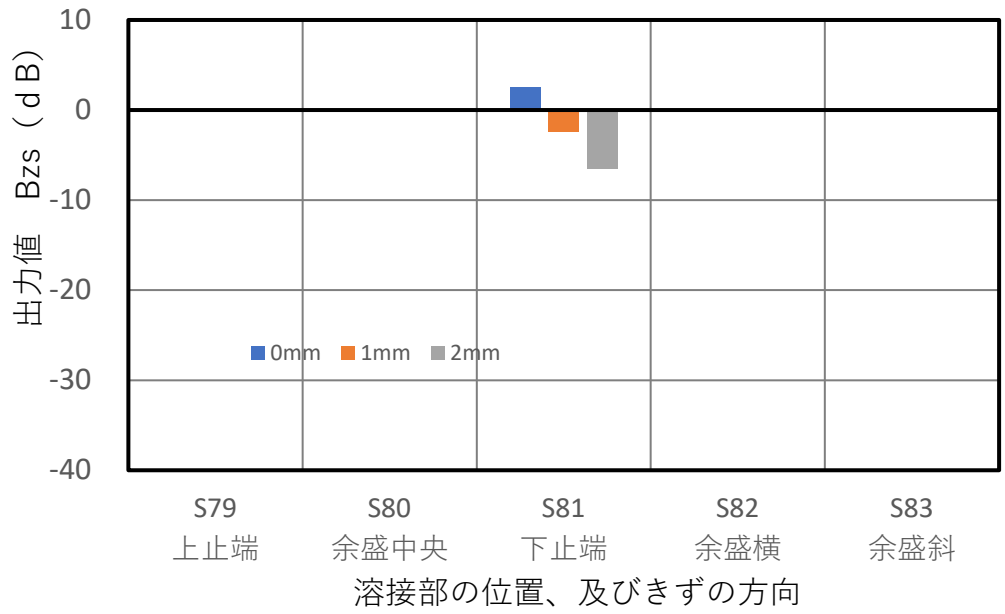
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-6、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-６、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第２回（TP６、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S80 余盛中央		376	3.5	5	37.5	240	-0.7	67	11.1
S81 下止端		209	-1.6	61	10.7	156	-4.4	60	8.3
S82 余盛横		171	-3.4	47	11.2	124	-6.4	37	10.5
S83 余盛斜		224	-1.0	59	11.6	154	-4.5	76	6.1
S67 平板基準		252	―	―	―	260	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

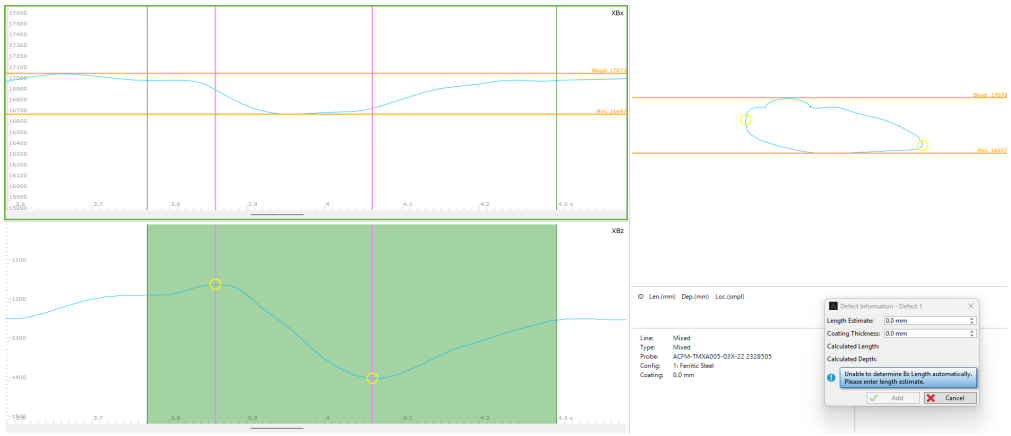
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

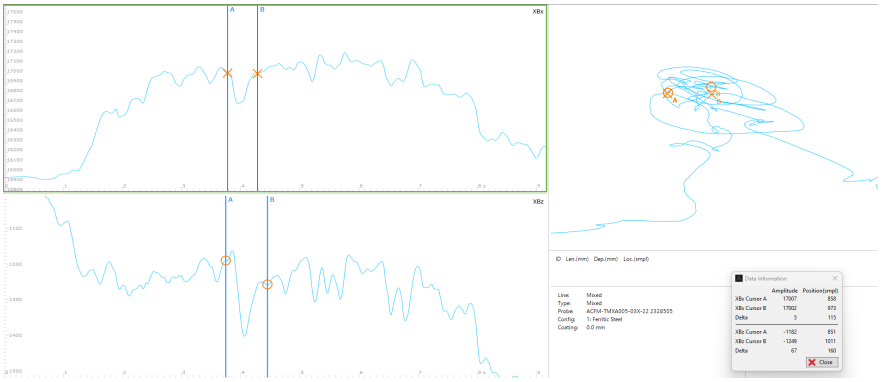
Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S80

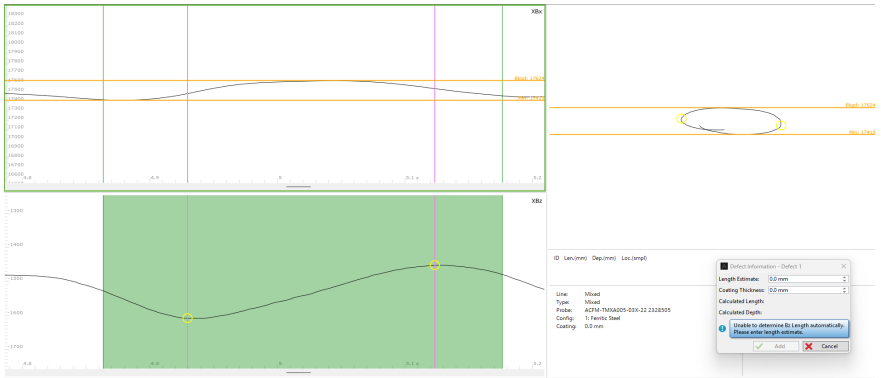
余盛中央

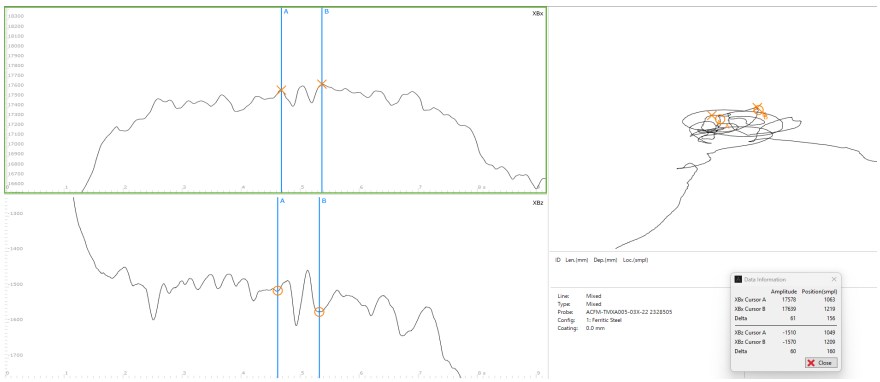




S81

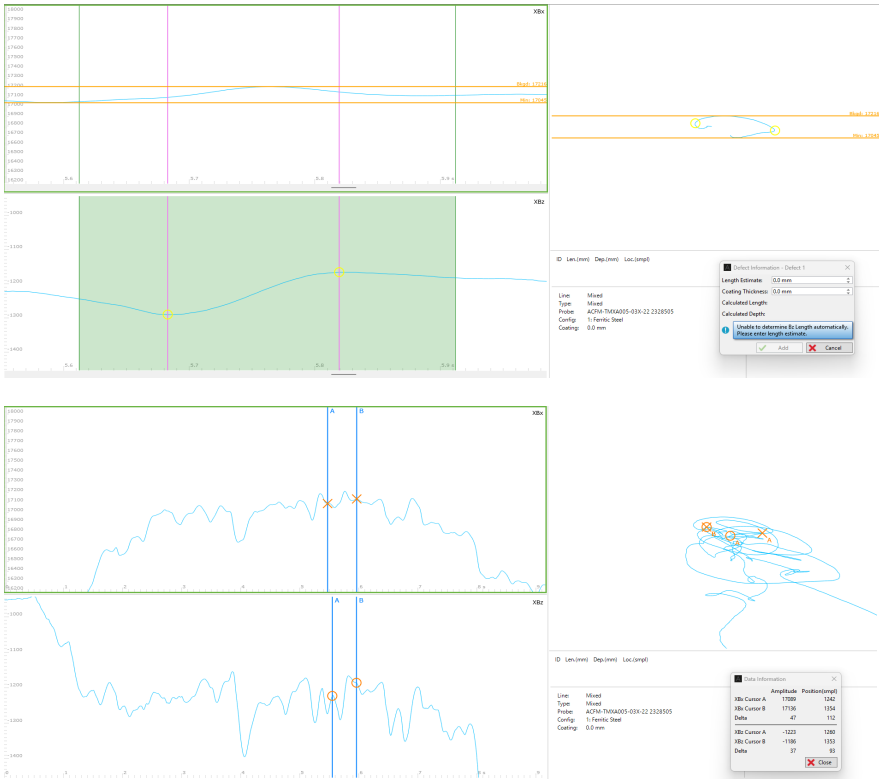
下止端





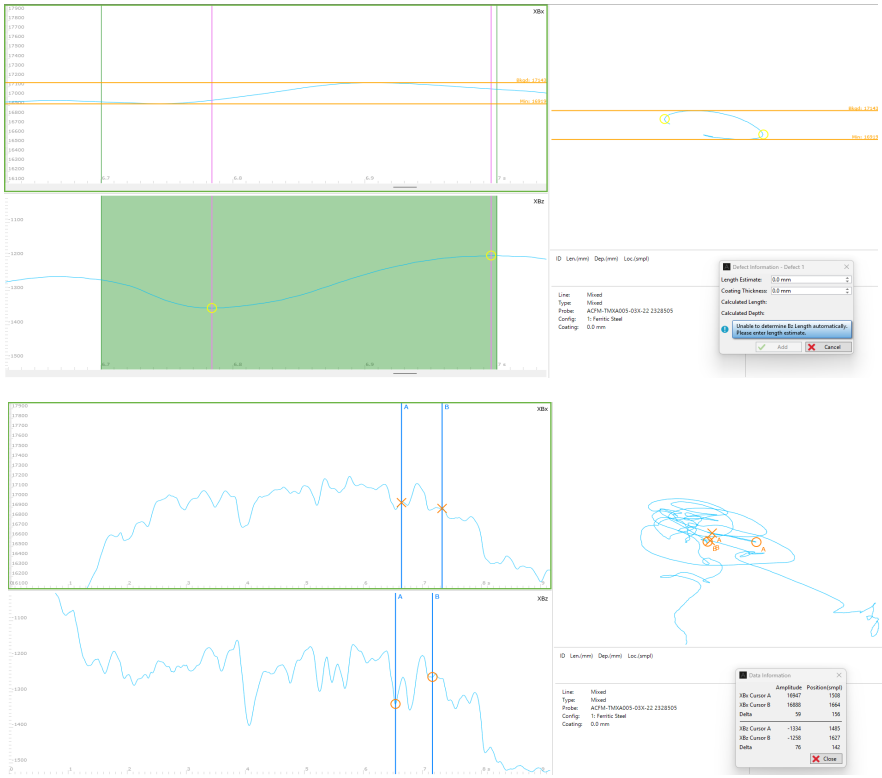
S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第２回（TP６、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		×	※	×	※	×	※	×	※
S81 下止端		127	-1.3	10	22.1	69	-5.6	41	4.5
S82 余盛横		138	-0.6	1	42.8	92	-3.1	26	11.0
S83 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		148	ー	ー	ー	132	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

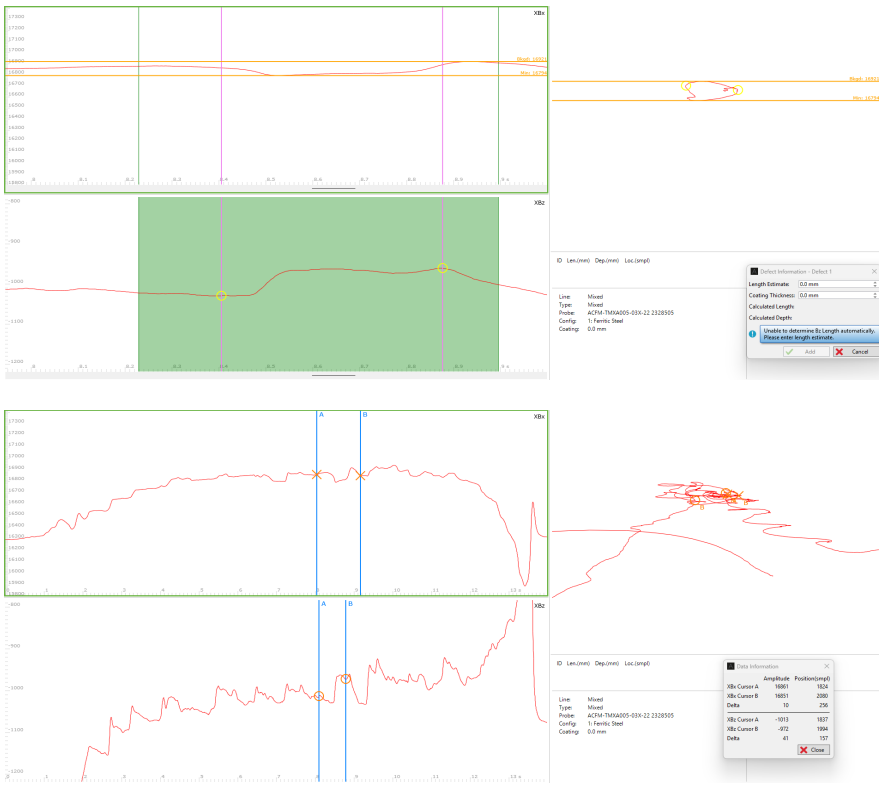
S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S80

余盛中央

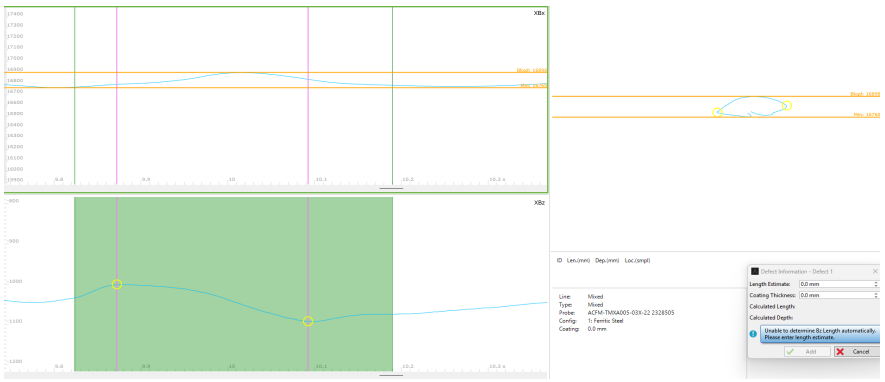
S81

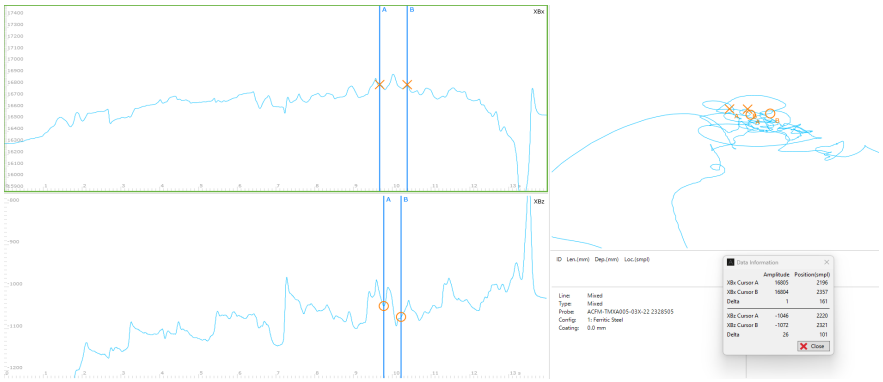
下止端



S82

余盛(横)





S83

余盛(斜)

技術者による影響　レベル３　第２回（TP６、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		×	※	×	※	×	※	×	※
S81 下止端		70	-2.0	34	6.3	49	-3.5	22	7.0
S82 余盛横		×	※	×	※	×	※	×	※
S83 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		88	ー	ー	ー	73	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

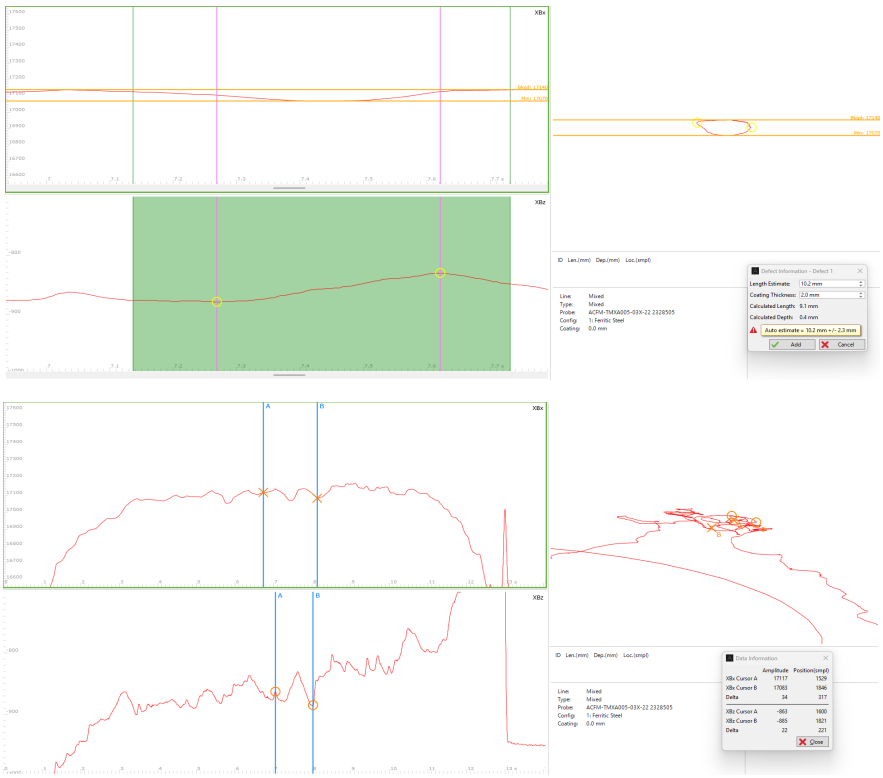
S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S80

余盛中央

S81

下止端



S82

余盛(横)

S83

余盛(斜)

技術者による影響　レベル３　第２回（TP６、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		376	×	×		240	×	×	
S81 下止端		209	127	70		156	69	49	
S82 余盛横		171	138	×		124	92	×	
S83 余盛斜		224	×	×		154	×	×	
S67 平板基準		252	ー	ー	ー	260	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第２回（TP６、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		3.5	×	×		-0.7	×	×	
S81 下止端		-1.6	-6.0	-11.1		-4.4	-11.5	-14.5	
S82 余盛横		-3.4	-5.2	×		-6.4	-9.0	×	
S83 余盛斜		-1.0	×	×		-4.5	×	×	

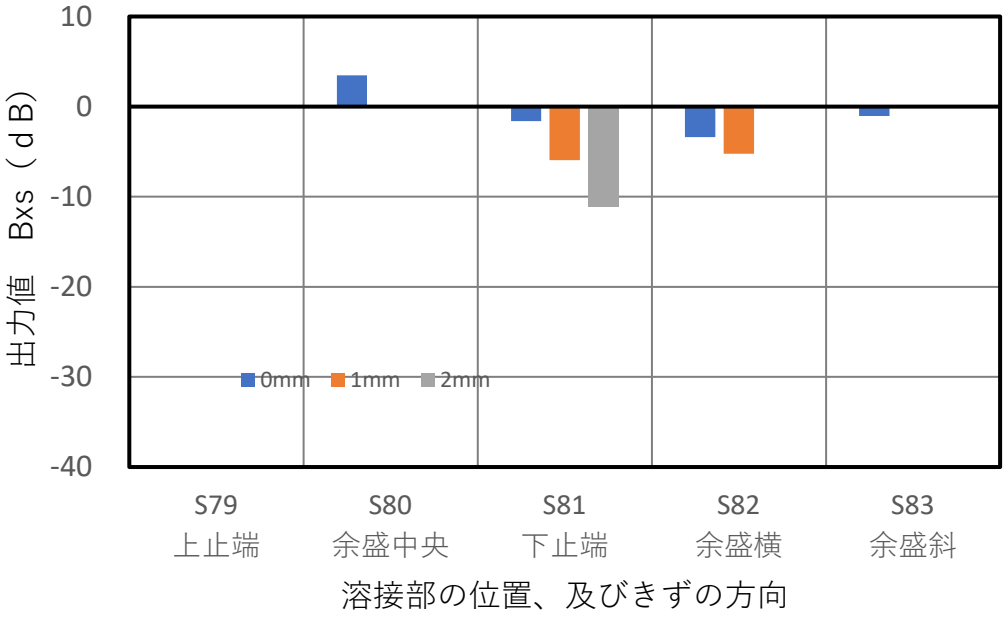
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

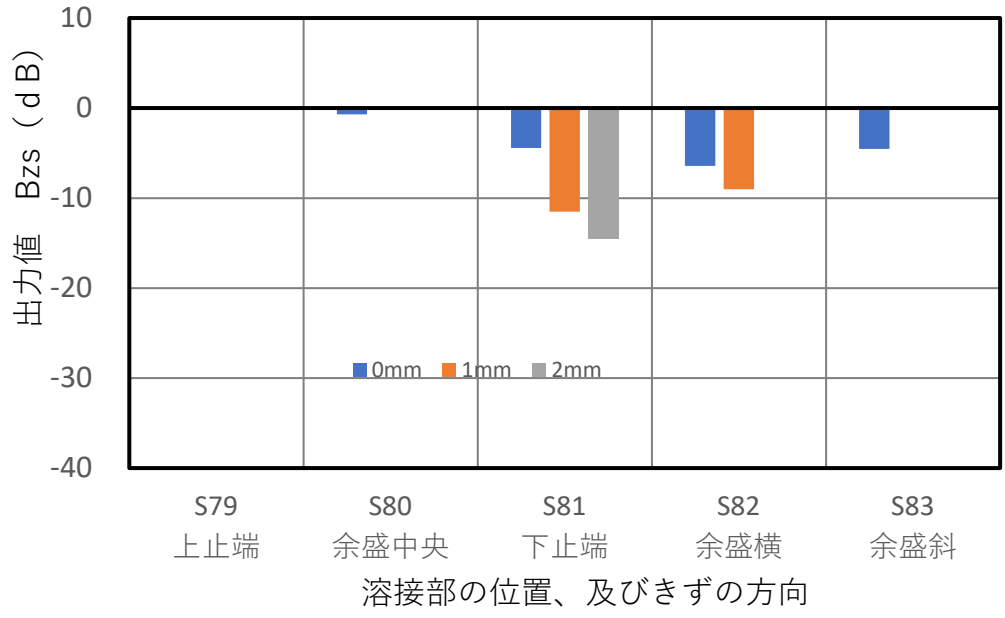
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-6、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-６、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第３回（TP６、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S80 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S81 下止端		176	1.0	130	2.6	165	2.0	39	12.5
S82 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S83 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		156	―	―	―	131	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

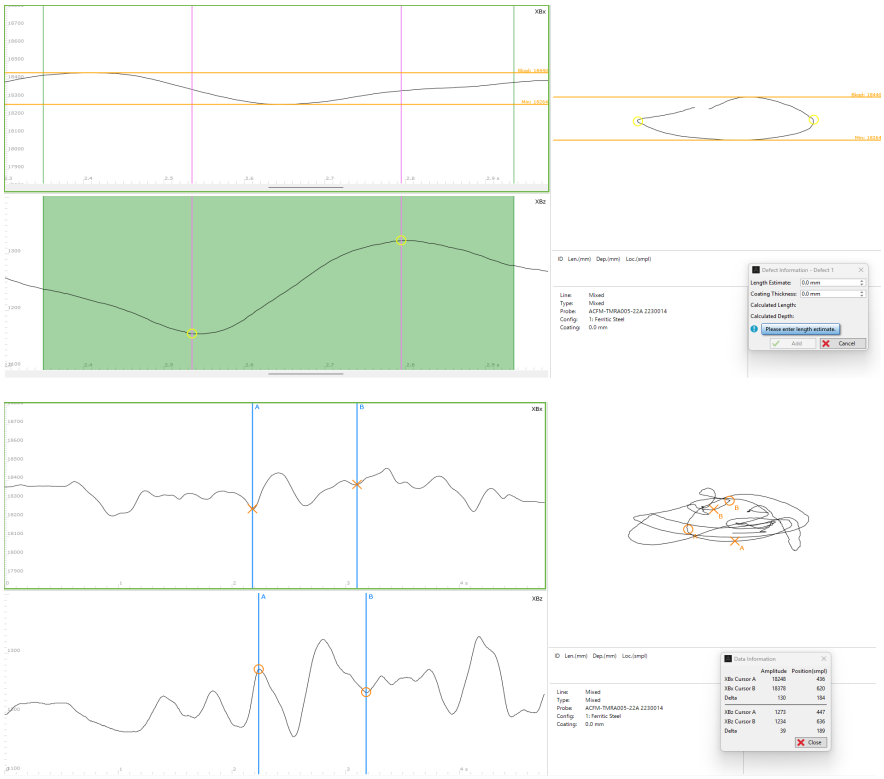
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel
A
B
Data Information
Close

技術者による影響　レベル３　第３回（TP６、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S81 下止端		111	0.2	84	2.4	102	1.0	14	17.2
S82 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S83 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		108	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

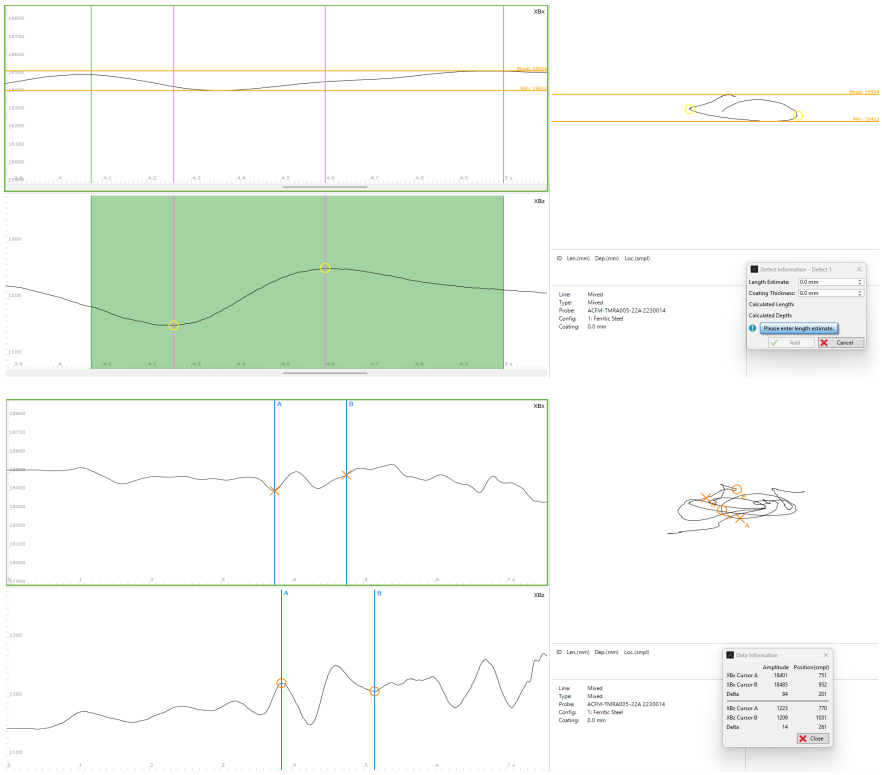
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端



技術者による影響　レベル３　第３回（TP６、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S80 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S81 下止端		60	-0.3	33	5.2	61	0.6	2	29.7
S82 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S83 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		62	―	―	―	57	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

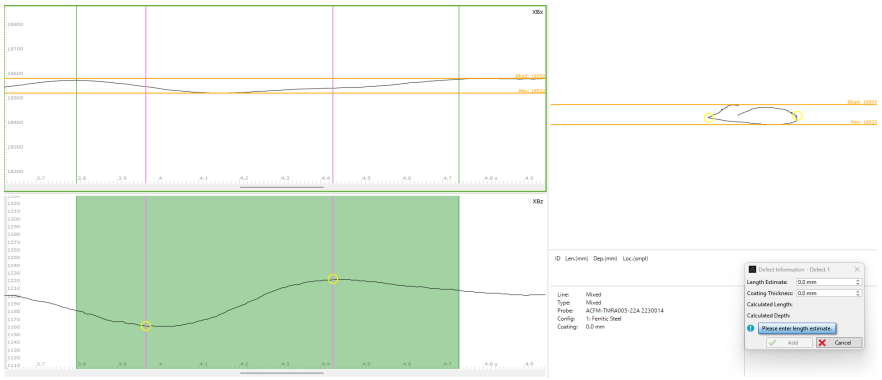
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

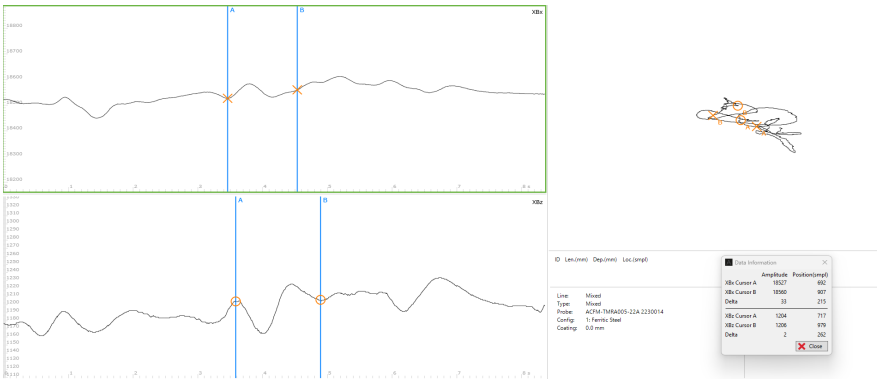
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S81

下止端





技術者による影響　レベル３　第３回（TP６、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	―	―	―		―	―	―	
S80 余盛中央		―	―	―		―	―	―	
S81 下止端		176	111	60		165	102	61	
S82 余盛横		―	―	―		―	―	―	
S83 余盛斜		―	―	―		―	―	―	
S67 平板基準		156	―	―	―	131	―	―	―

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第３回（TP6、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （４×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S81 下止端		1.0	-3.0	-8.3		2.0	-2.2	-6.6	
S82 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S83 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

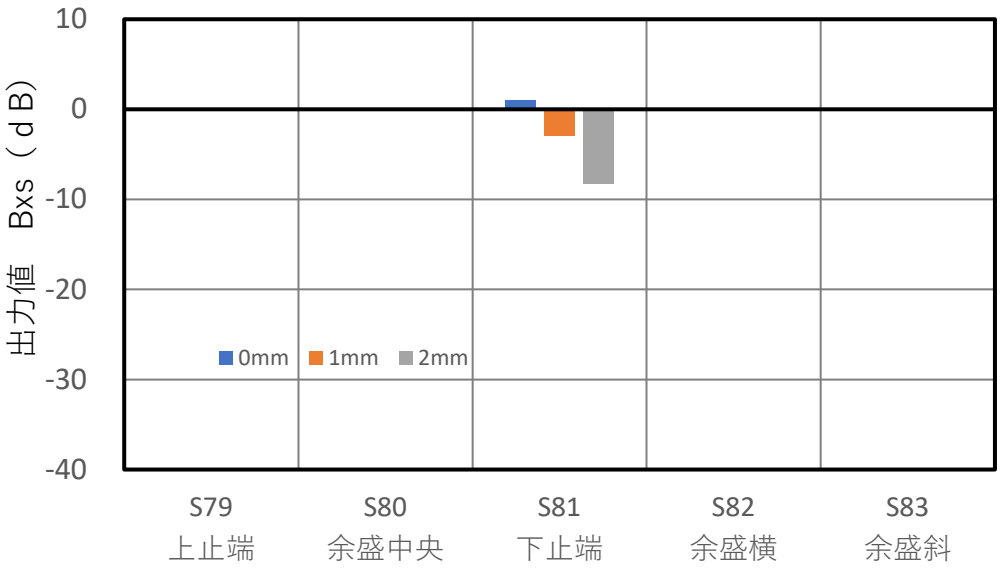
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

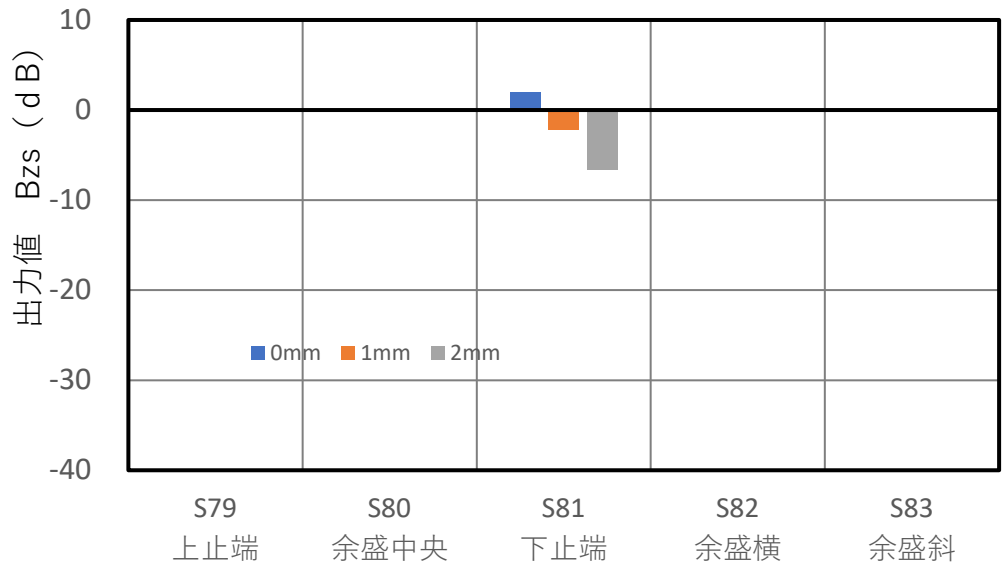
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-6、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-６、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第３回（TP６、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S80 余盛中央		371	3.4	25	23.4	249	-0.4	56	13.0
S81 下止端		213	-1.5	109	5.8	158	-4.3	45	10.9
S82 余盛横		178	-3.0	10	25.0	123	-6.5	50	7.8
S83 余盛斜		241	-0.4	68	11.0	149	-4.8	66	7.1
S67 平板基準		252	―	―	―	260	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（－）とした。

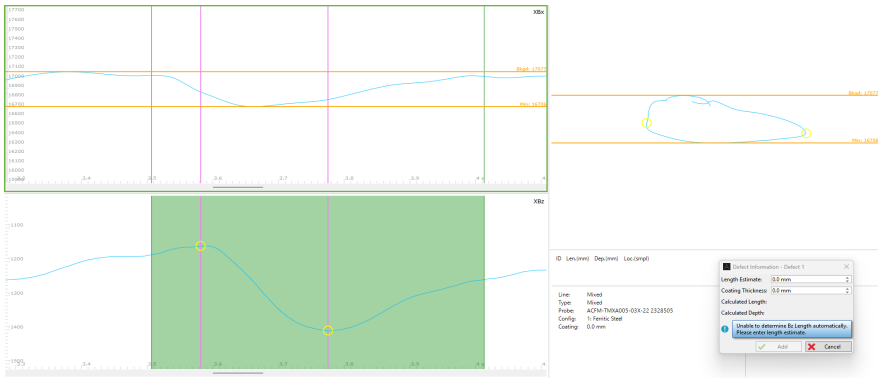
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

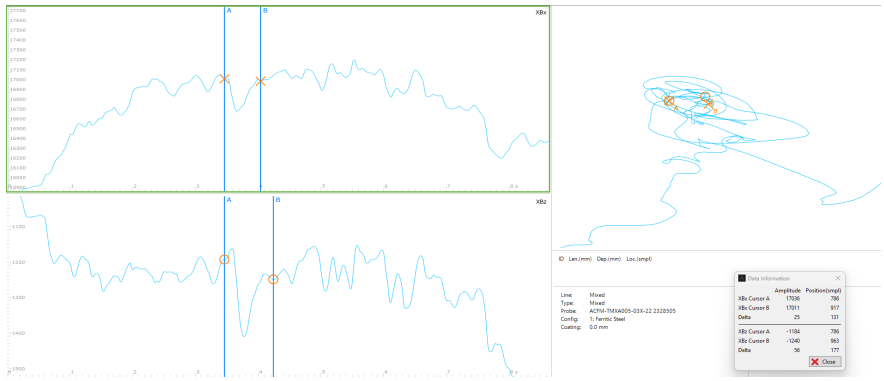
Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S80

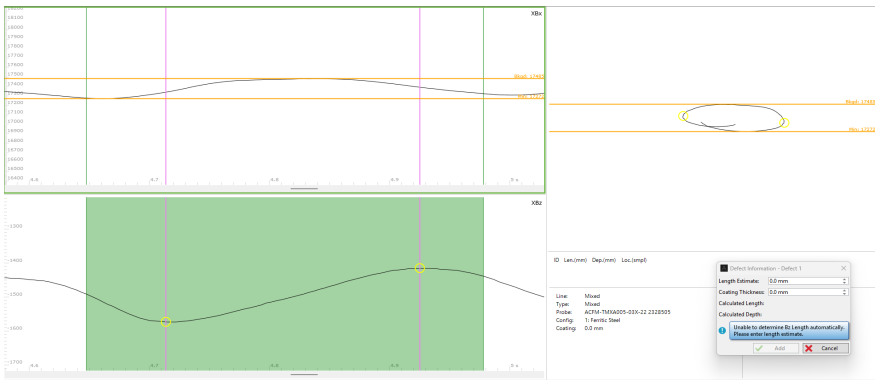
余盛中央

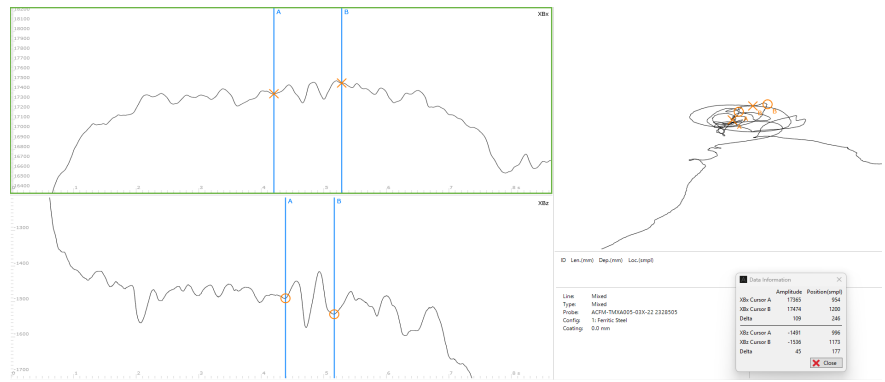




S81

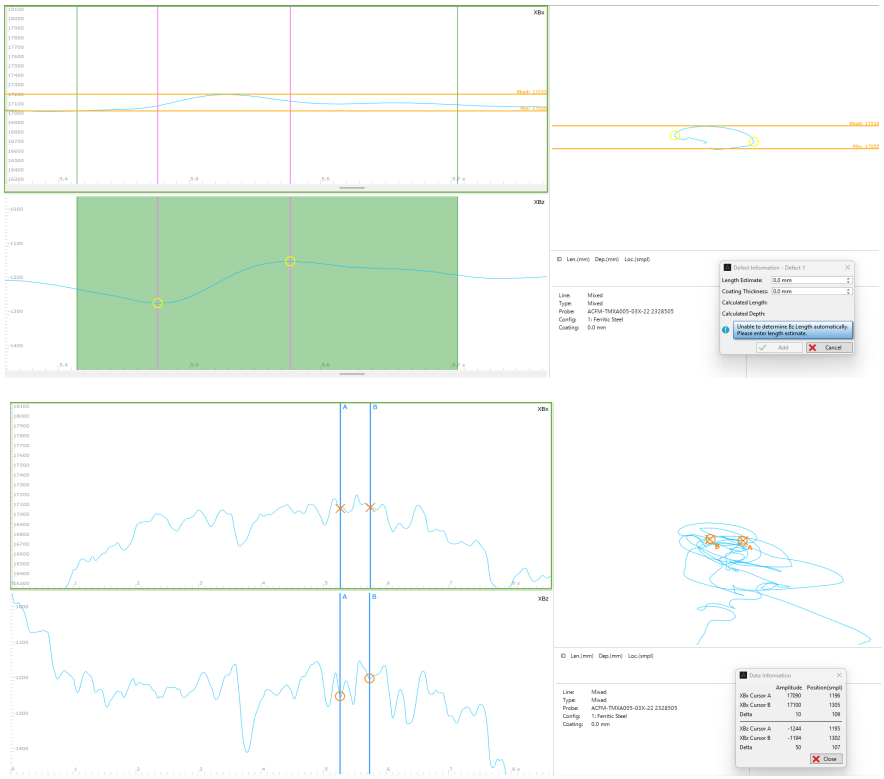
下止端





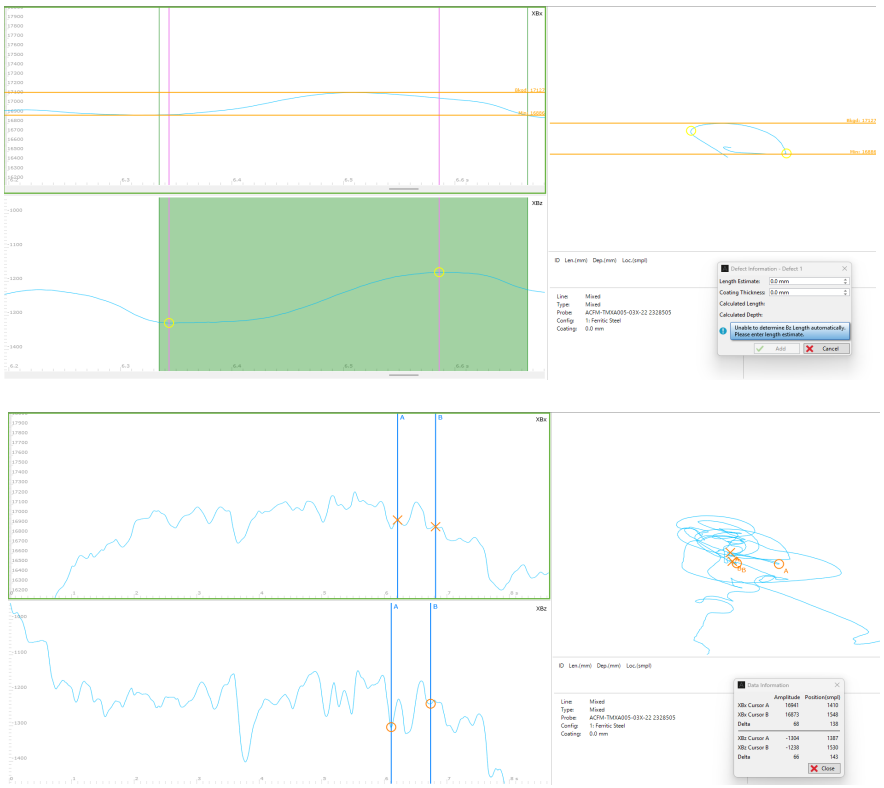
S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第３回（TP６、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S79 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		200	2.6	45	13.0	125	-0.5	48	8.3
S81 下止端		137	-0.7	27	14.1	72	-5.3	35	6.3
S82 余盛横		106	-2.9	14	17.6	67	-5.9	40	4.5
S83 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		148	ー	ー	ー	132	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

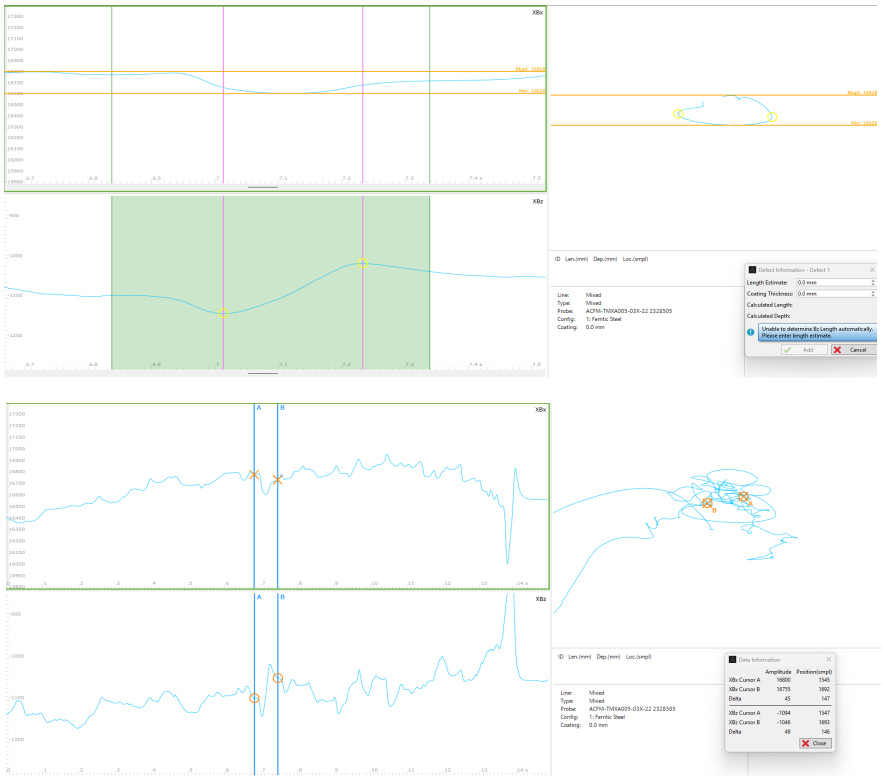
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

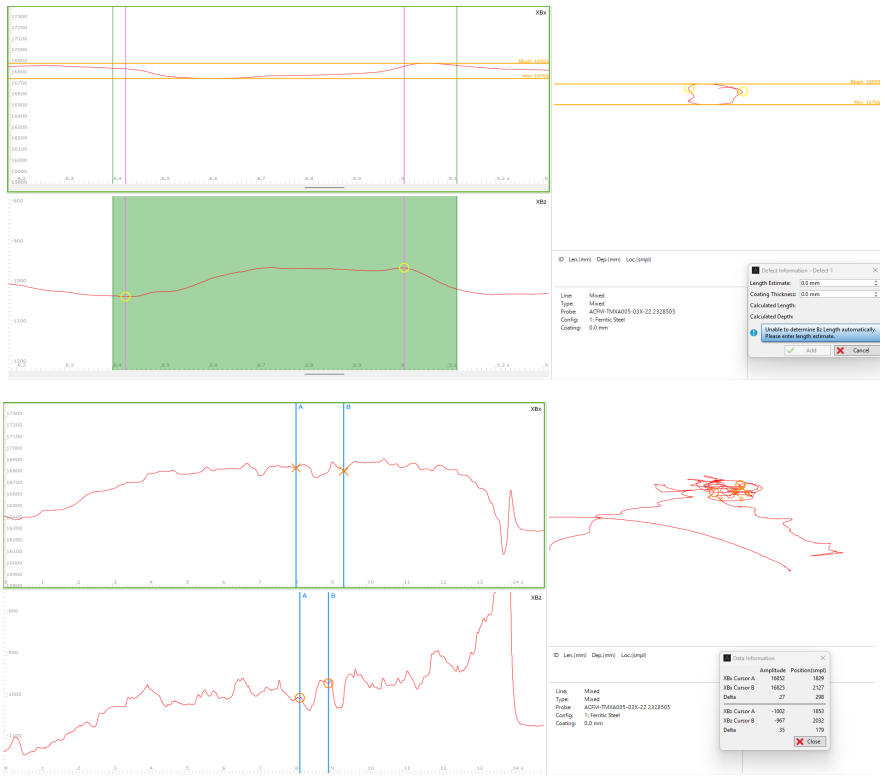
S80

余盛中央



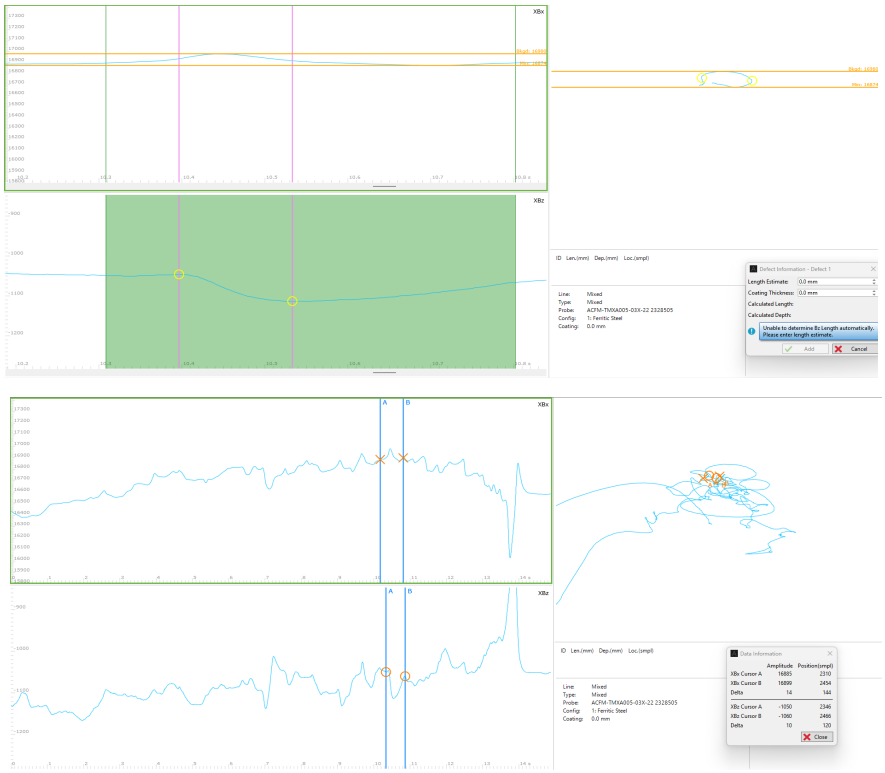
S81

下止端



S82

余盛(横)



S83

余盛(斜)

技術者による影響　レベル３　第３回（TP６、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S79 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S80 余盛中央		144	4.3	36	12.0	63	-1.3	38	4.4
S81 下止端		83	-0.5	36	7.3	55	-2.5	12	13.2
S82 余盛横		72	-1.7	28	8.2	49	-3.5	10	13.8
S83 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		88	ー	ー	ー	73	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

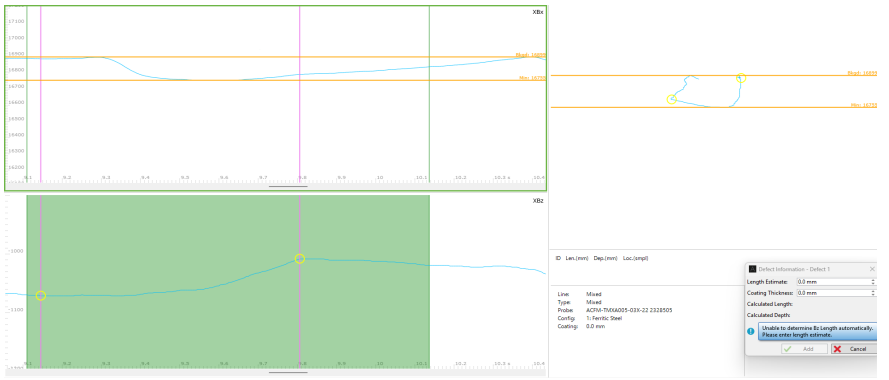
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S80

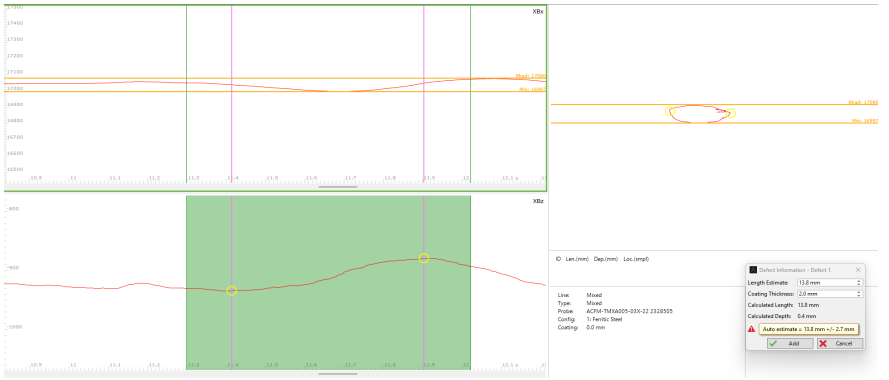
余盛中央

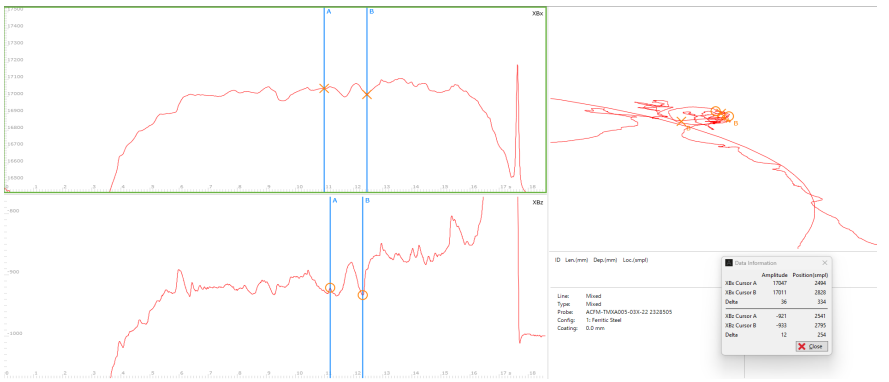




S81

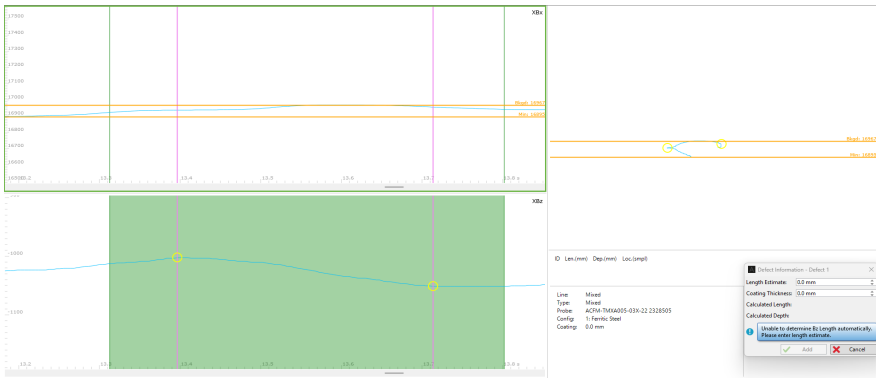
下止端

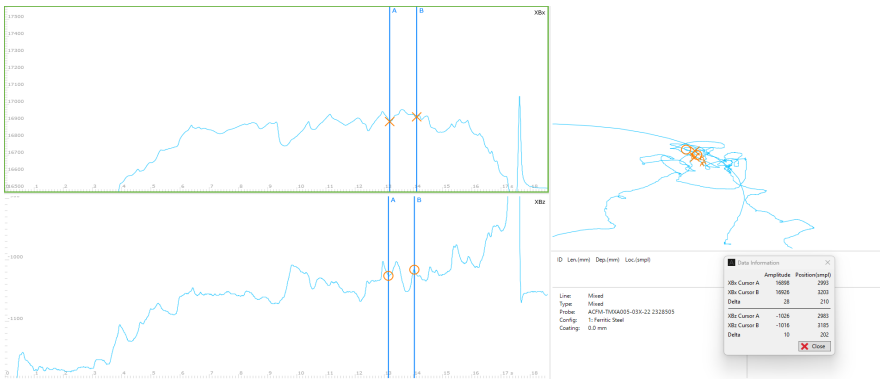




S82

余盛(横)





S83

余盛(斜)

技術者による影響　レベル３　第３回（TP６、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		371	200	144		249	125	63	
S81 下止端		213	137	83		158	72	55	
S82 余盛横		178	106	72		123	67	49	
S83 余盛斜		241	×	×		149	×	×	
S67 平板基準		252	ー	ー		260	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第３回（TP６、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	３chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP６		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（荒れた手動）				
探傷条件	周波数	５kHz				
	感度（dB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S79 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S80 余盛中央		3.4	-2.0	-4.9		-0.4	-6.4	-12.3	
S81 下止端		-1.5	-5.3	-9.6		-4.3	-11.2	-13.5	
S82 余盛横		-3.0	-7.5	-10.9		-6.5	-11.8	-14.5	
S83 余盛斜		-0.4	×	×		-4.8	×	×	

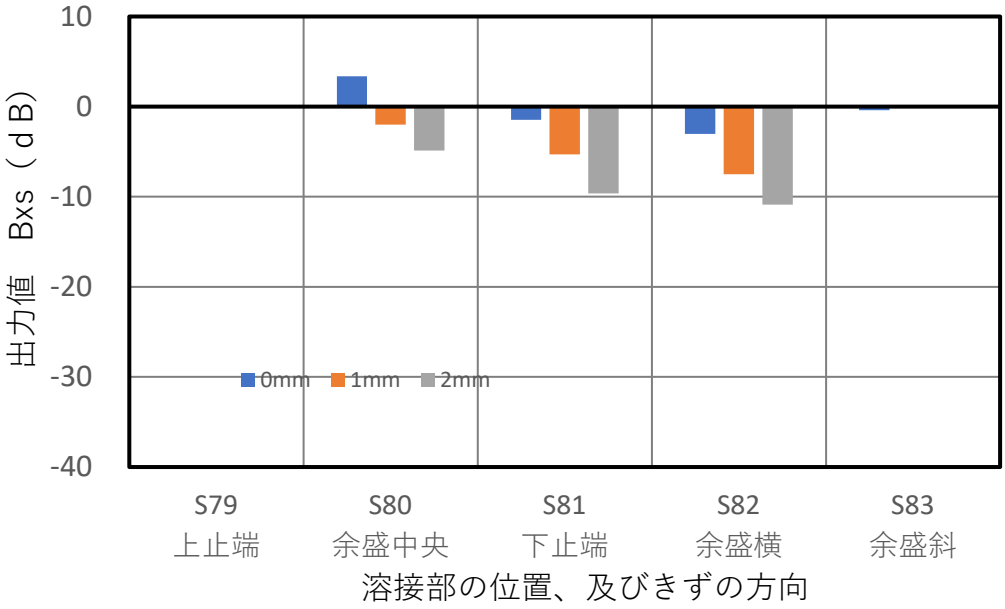
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

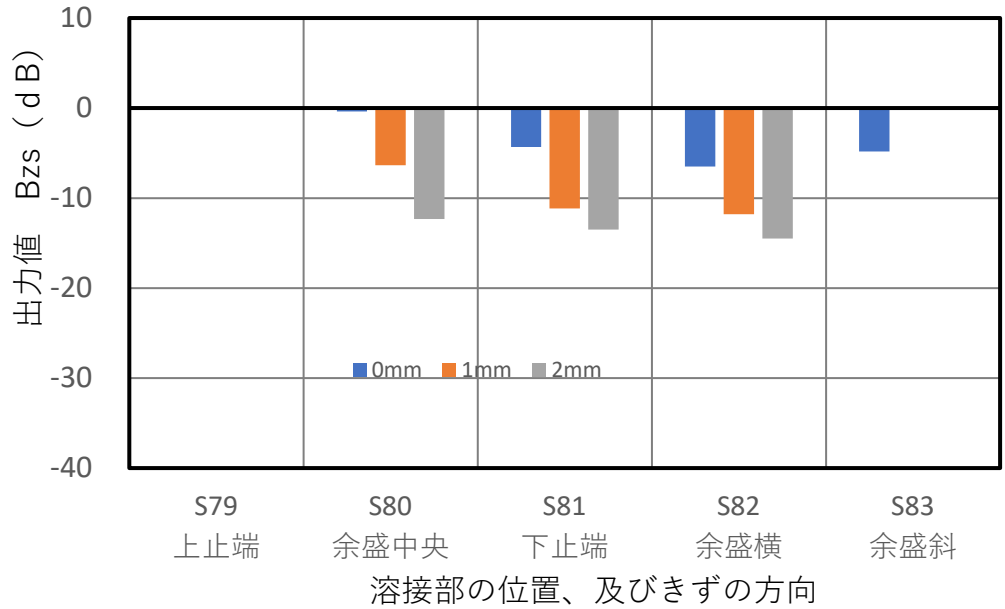
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-6、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-６、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S86 下止端		205	2.4	3	36.7	134	0.2	8	24.5
S87 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S88 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		156	―	―	―	131	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

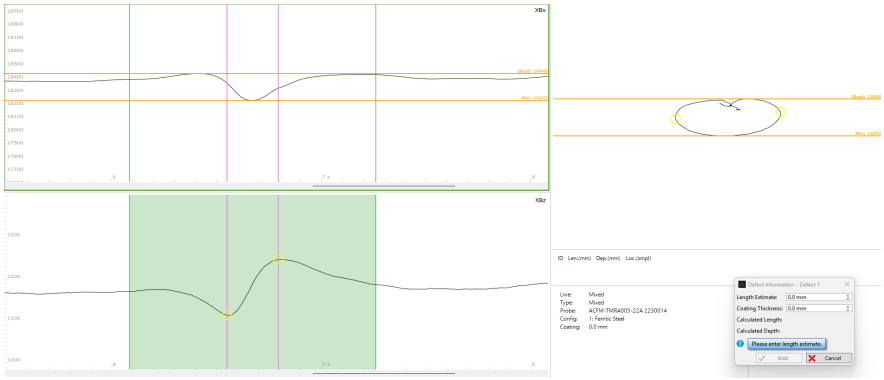
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

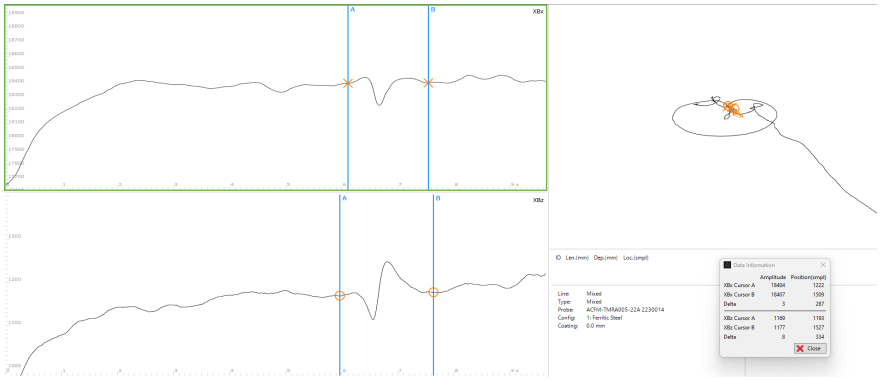
Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端





技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S85 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S86 下止端		87	-1.9	12	17.2	49	-5.4	1	33.8
S87 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S88 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		108	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

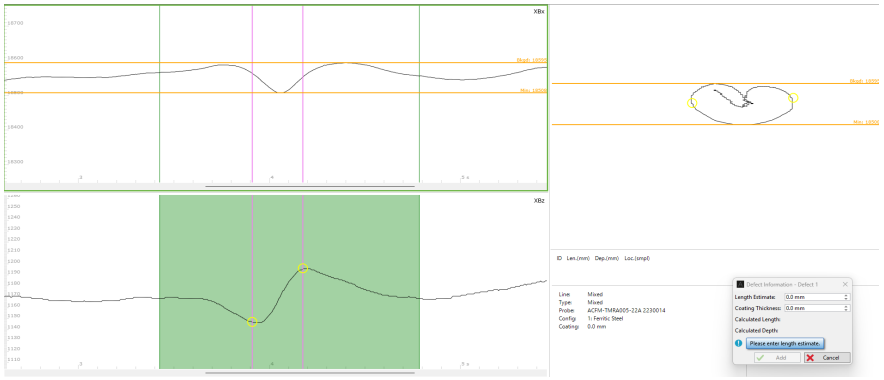
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

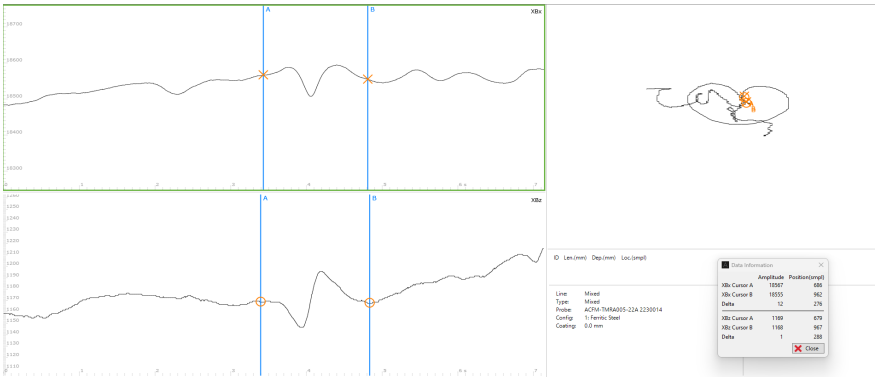
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端





技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S86 下止端		42	-3.4	15	8.9	22	-8.3	6	11.3
S87 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S88 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		62	―	―	―	57	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

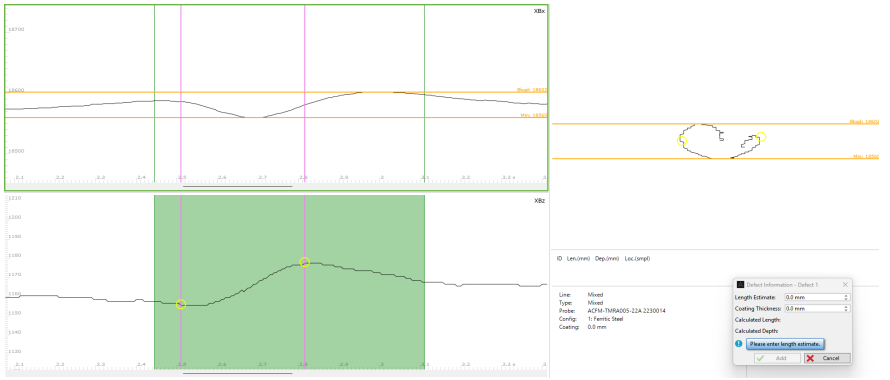
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

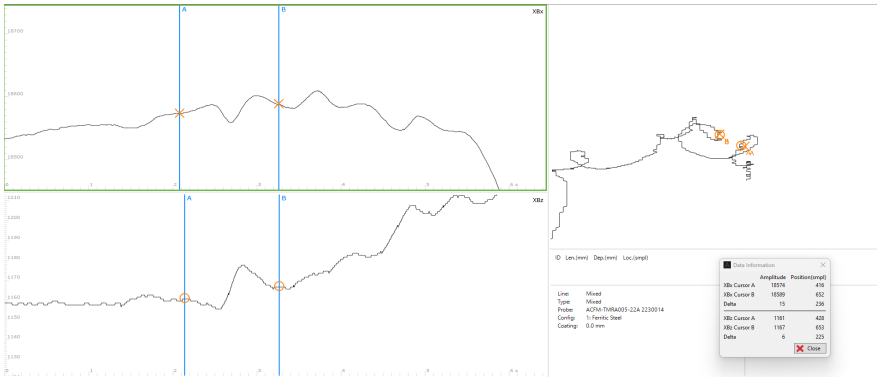
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端





技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S86 下止端		205	87	42		134	49	22	
S87 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S88 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		156	ー	ー		131	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S86 下止端		2.4	-5.1	-11.4		0.2	-8.5	-15.5	
S87 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S88 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

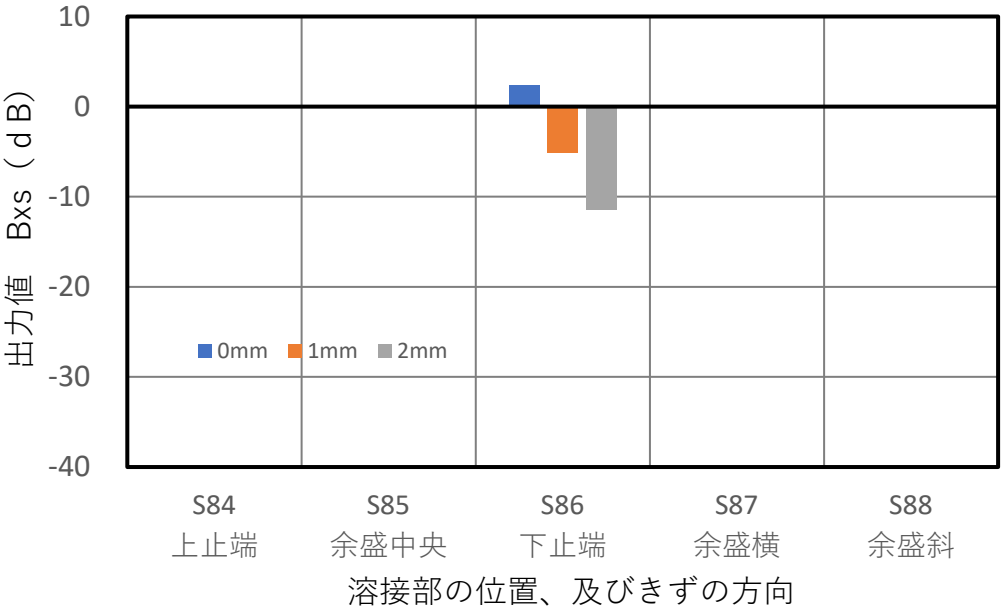
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

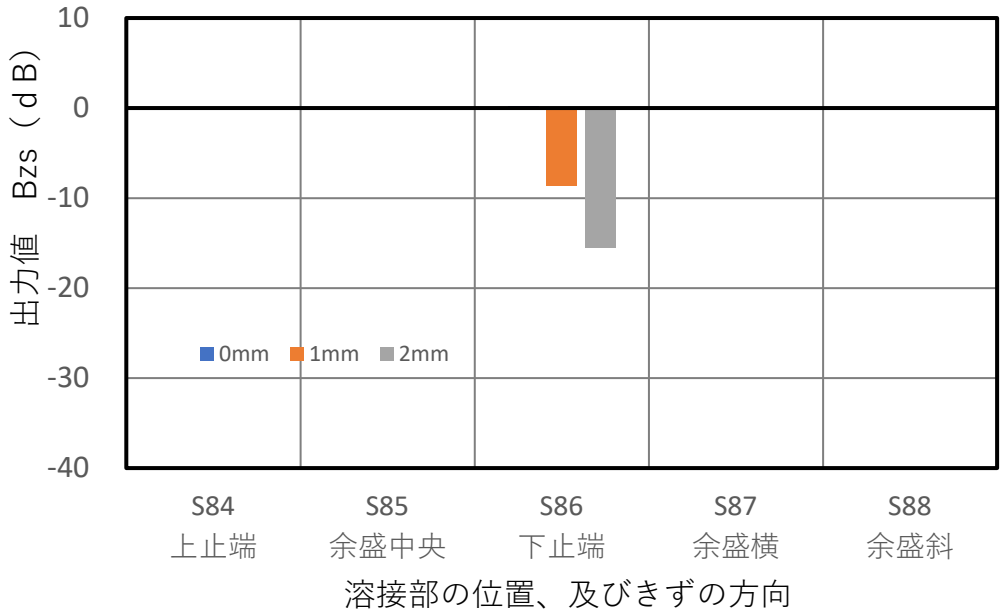
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-7、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-7、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		213	-1.5	2	40.5	122	-6.6	12	20.1
S86 下止端		182	-2.8	13	22.9	117	-6.9	1	41.4
S87 余盛横		187	-2.6	122	3.7	90	-9.2	9	20.0
S88 余盛斜		161	-3.9	104	3.8	96	-8.7	32	9.5
S67 平板基準		252	―	―	―	260	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（－）とした。

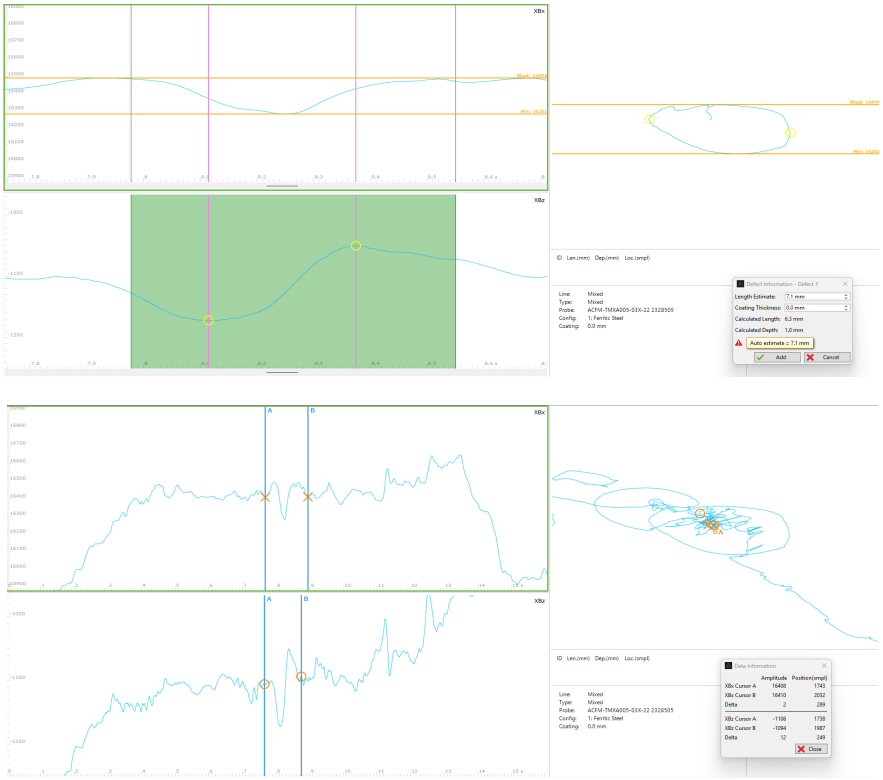
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

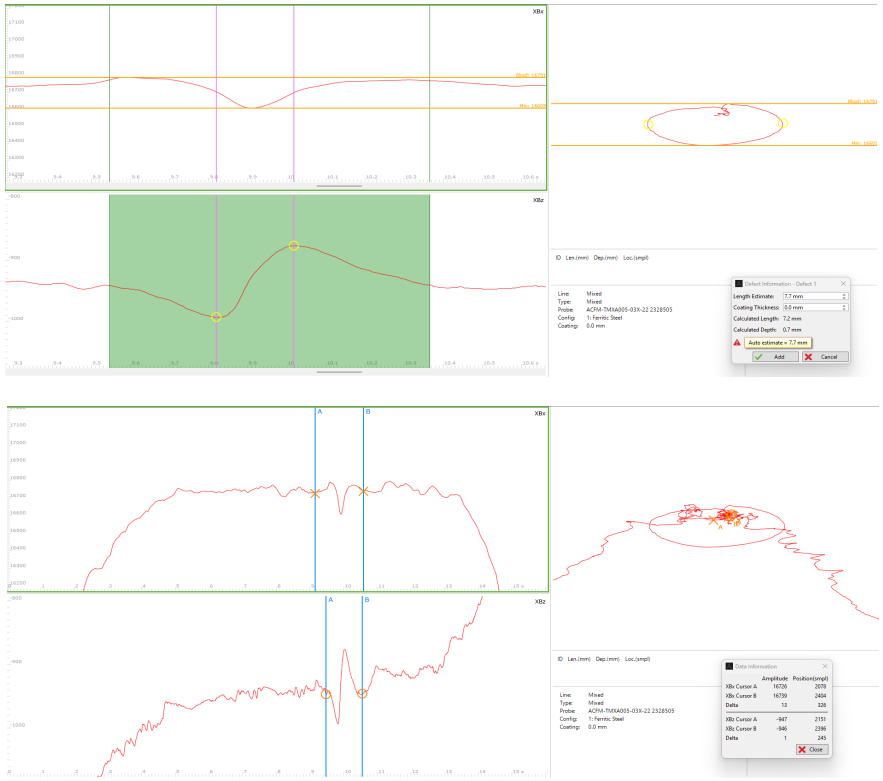
S85

余盛中央



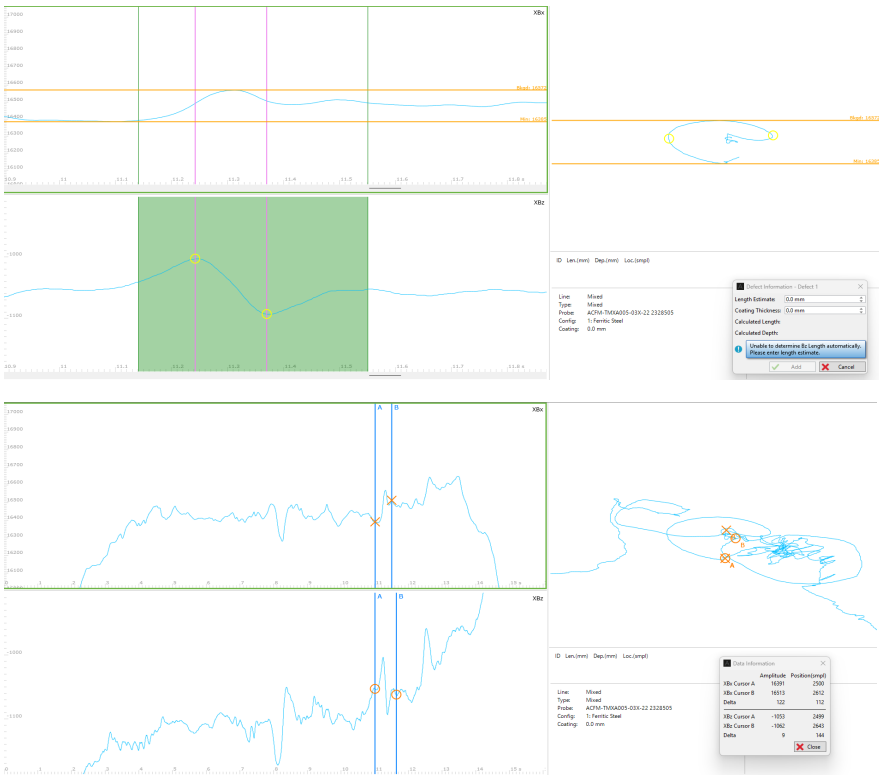
S86

下止端



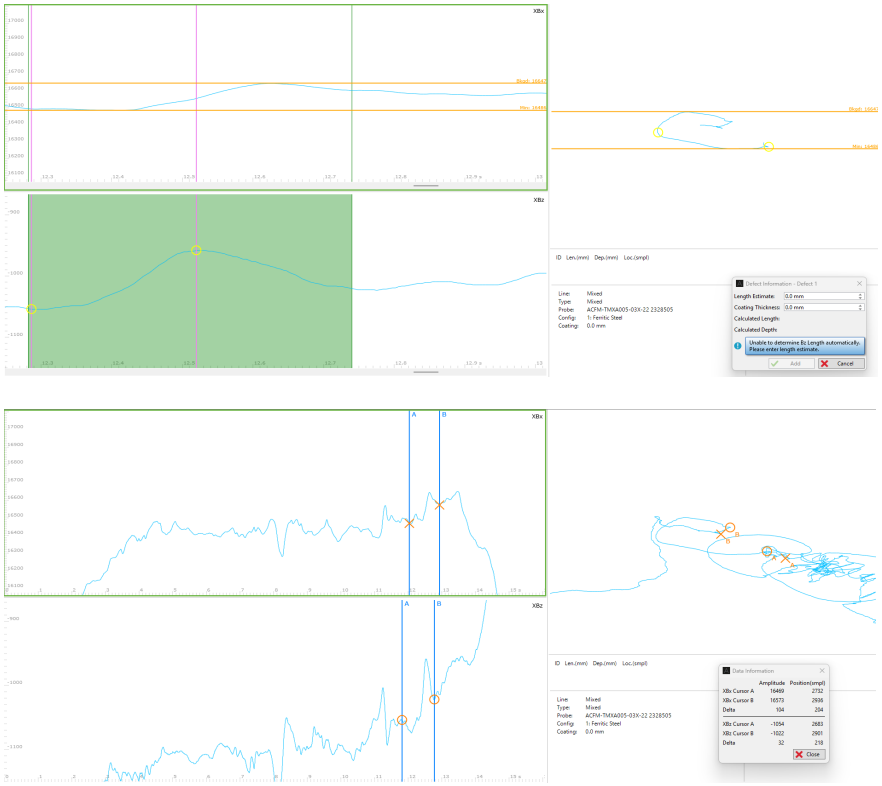
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		116	-2.1	21	14.8	56	-7.4	3	25.4
S86 下止端		135	-0.8	7	25.7	89	-3.4	16	14.9
S87 余盛横		109	-2.7	47	7.3	39	-10.6	23	4.6
S88 余盛斜		63	-7.4	15	12.5	30	-12.9	34	-1.1
S67 平板基準		148	―	―	―	132	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

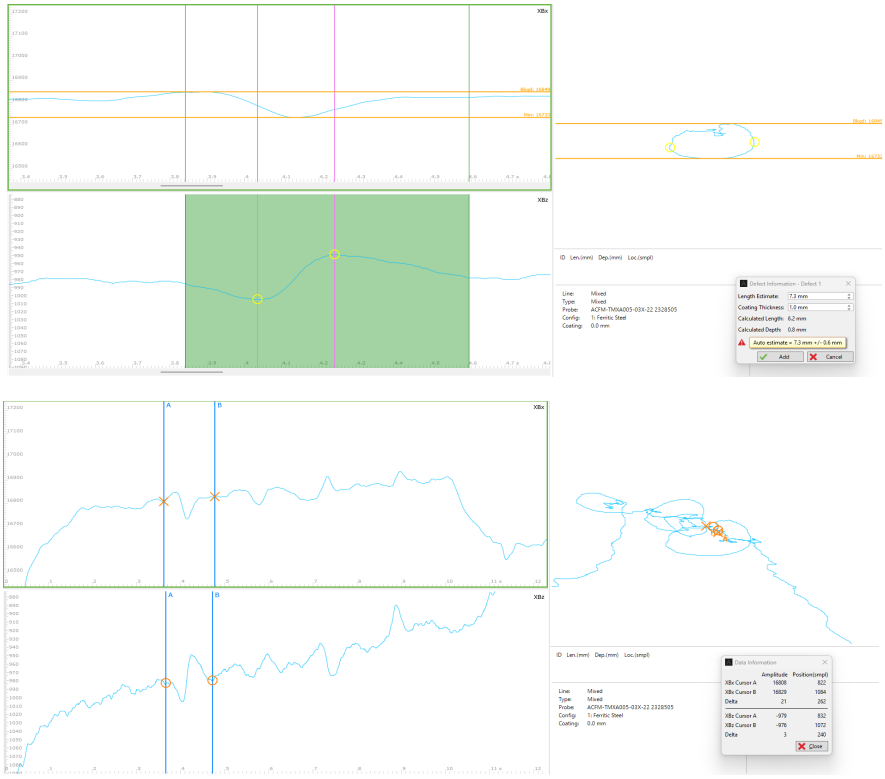
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

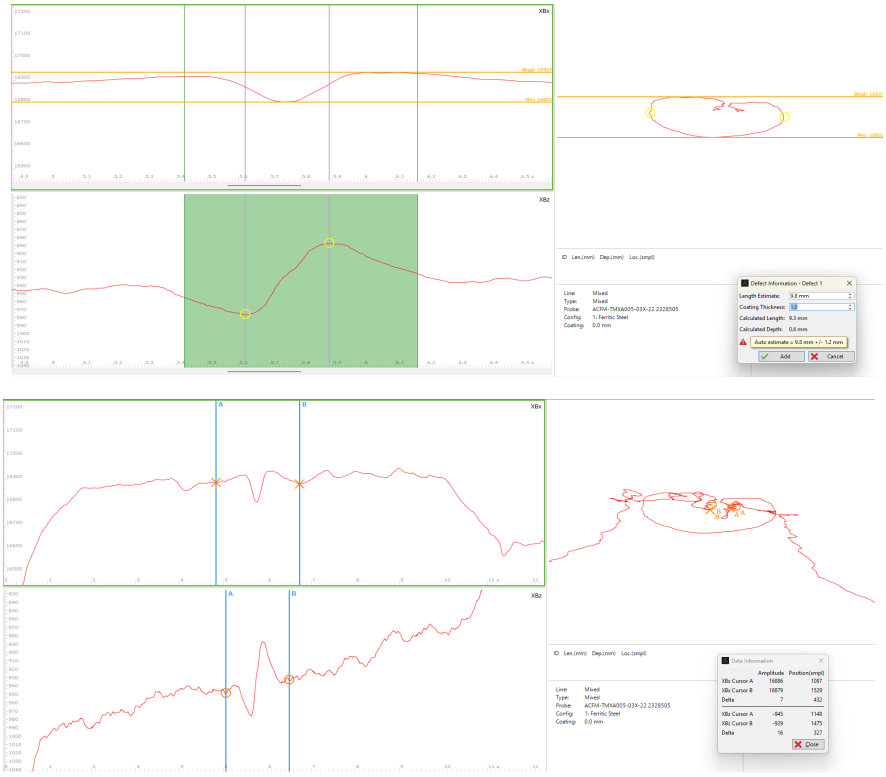
S85

余盛中央



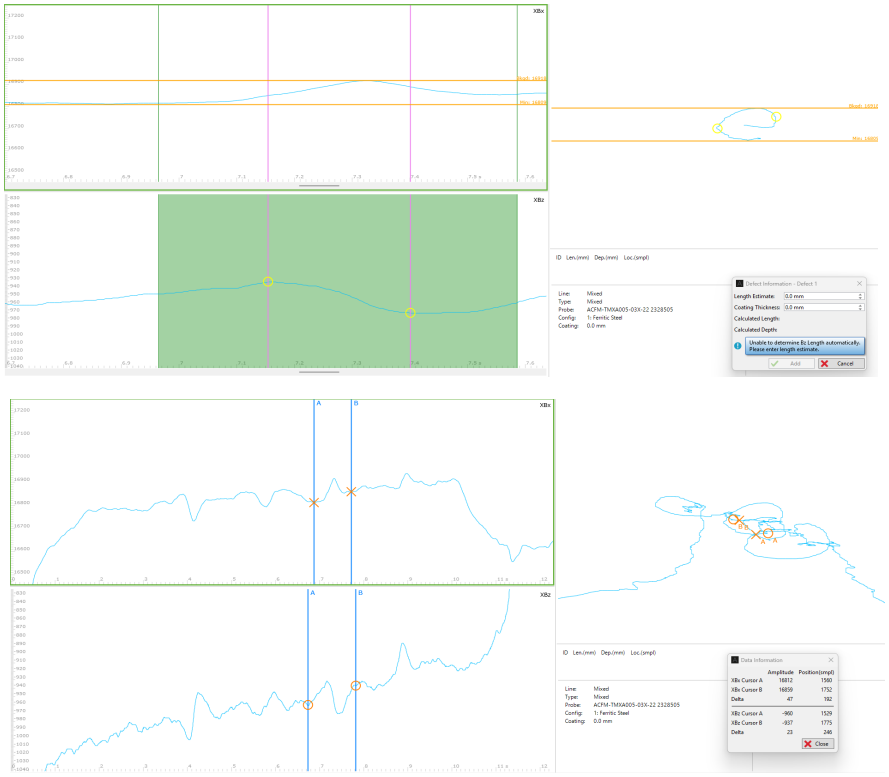
S86

下止端



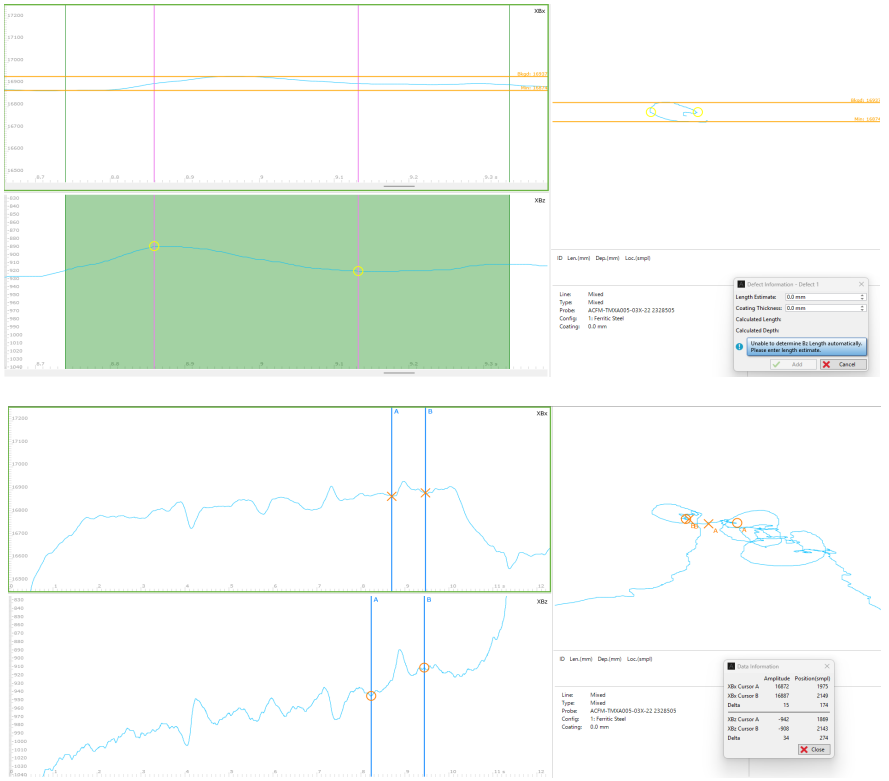
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		77	-1.2	37	6.4	46	-4.0	1	33.3
S86 下止端		85	-0.3	6	23.0	52	-2.9	15	10.8
S87 余盛横		59	-3.5	15	11.9	29	-8.0	1	29.2
S88 余盛斜		41	-6.6	4	20.2	18	-12.2	20	-0.9
S67 平板基準		88	―	―	―	73	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（－）とした。

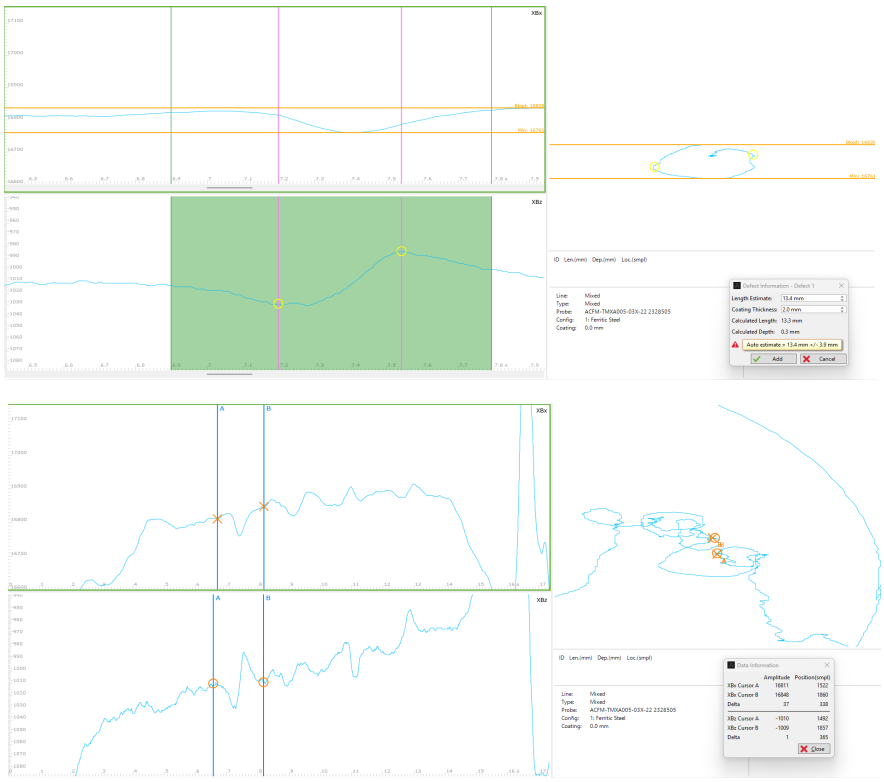
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

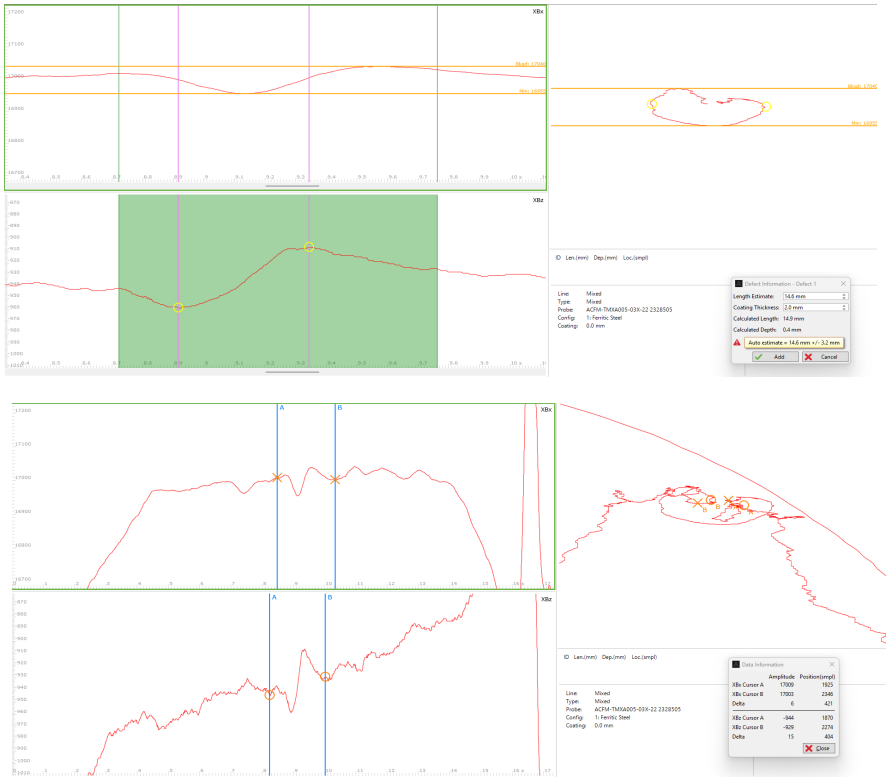
S85

余盛中央



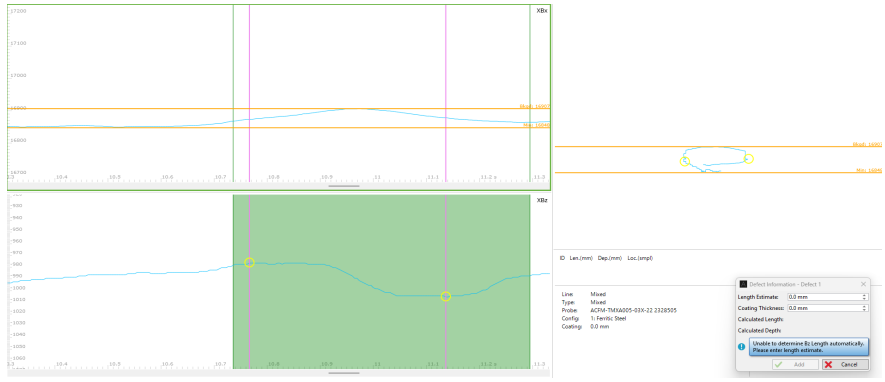
S86

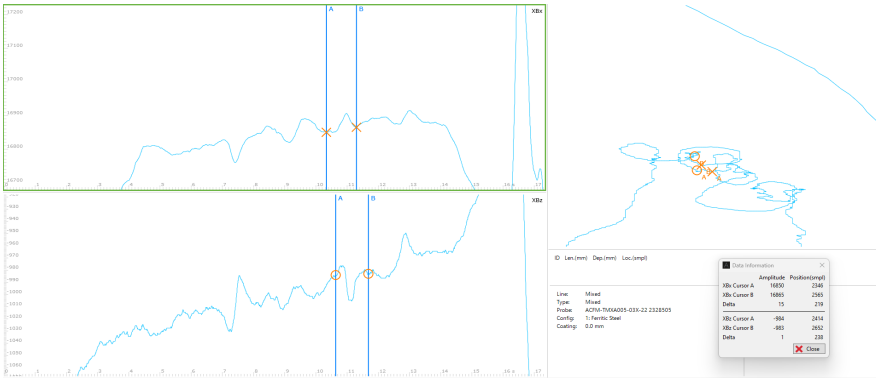
下止端



S87

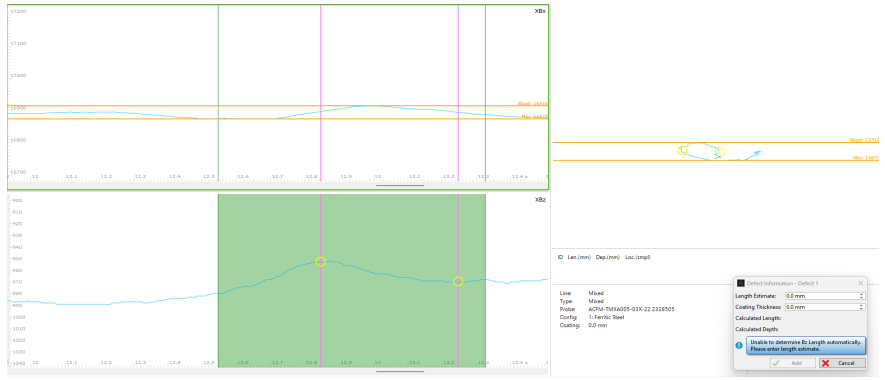
余盛(横)

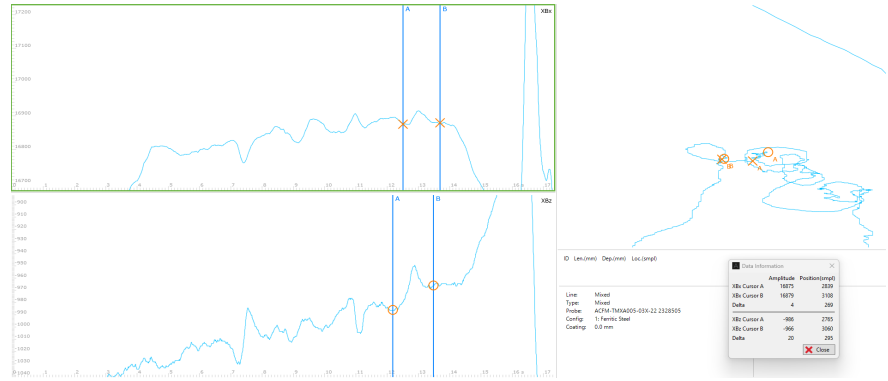




S88

余盛(斜)





技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		213	116	77		122	56	46	
S86 下止端		182	135	85		117	89	52	
S87 余盛横		187	109	59		90	39	29	
S88 余盛斜		161	63	41		96	30	18	
S67 平板基準		252	ー	ー		260	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		-1.5	-6.7	-10.3		-6.6	-13.3	-15.0	
S86 下止端		-2.8	-5.4	-9.4		-6.9	-9.3	-14.0	
S87 余盛横		-2.6	-7.3	-12.6		-9.2	-16.5	-19.1	
S88 余盛斜		-3.9	-12.0	-15.8		-8.7	-18.8	-23.2	

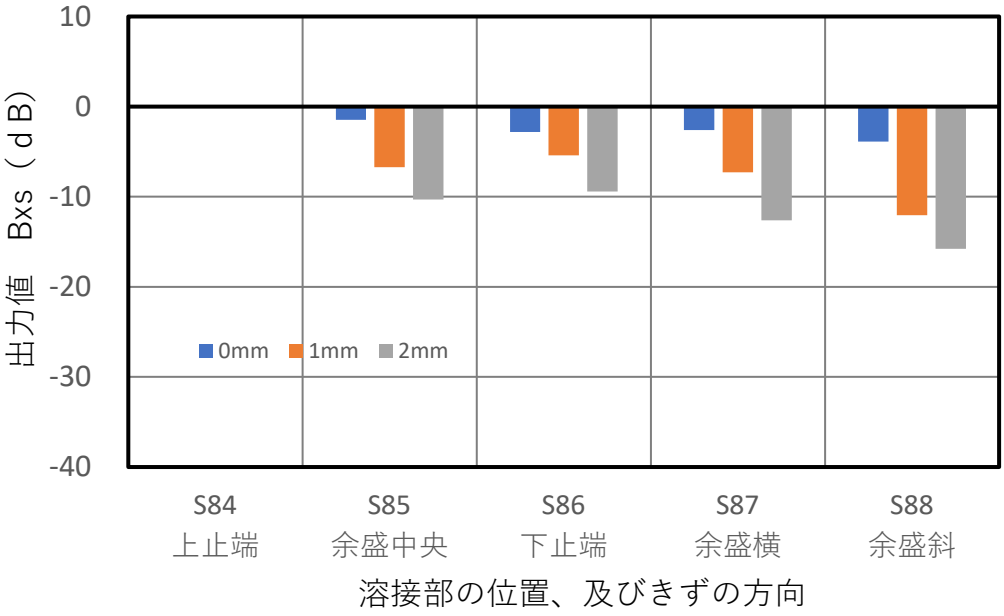
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

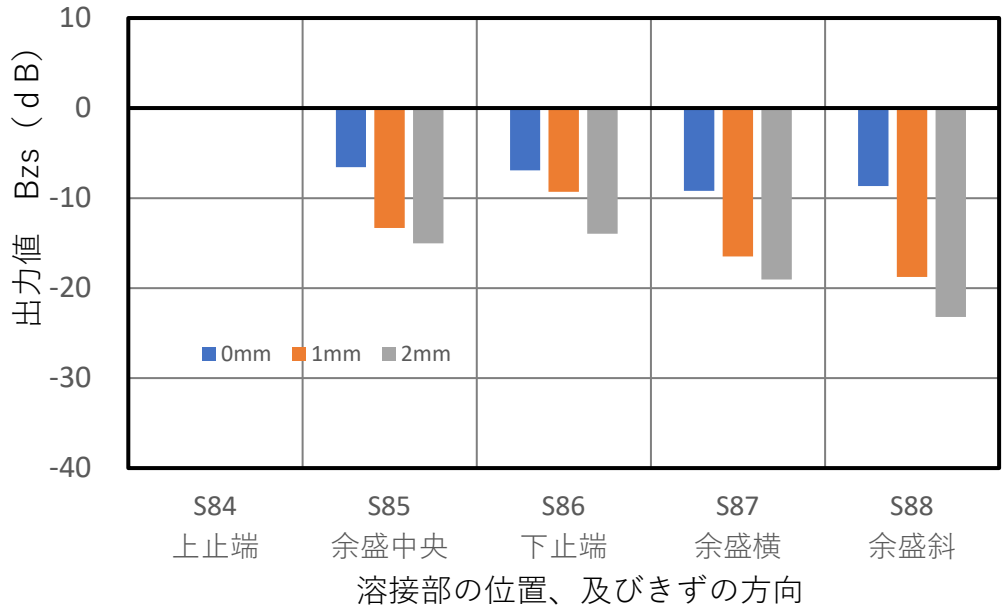
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-7、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-7、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、8chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	666	1.4	206	10.2	931	-0.1	24	31.8
S85 余盛中央		645	1.2	193	10.5	824	-1.2	32	28.2
S86 下止端		344	-4.3	347	-0.1	906	-0.4	101	19.1
S87 余盛横		333	-4.6	175	5.6	568	-4.4	46	21.8
S88 余盛斜		440	-2.2	154	9.1	330	-9.1	78	12.5
S67 平板基準		565	―	―	―	944	―	―	―

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

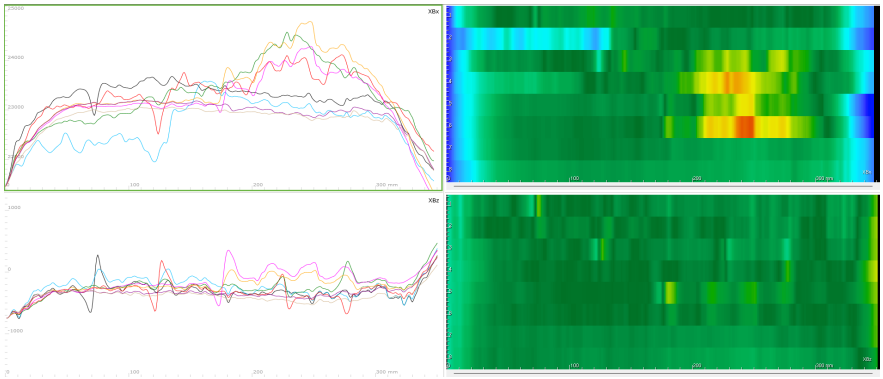
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

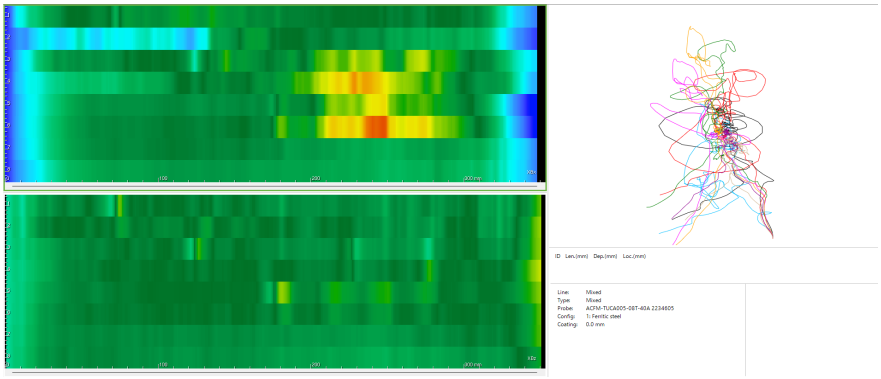
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

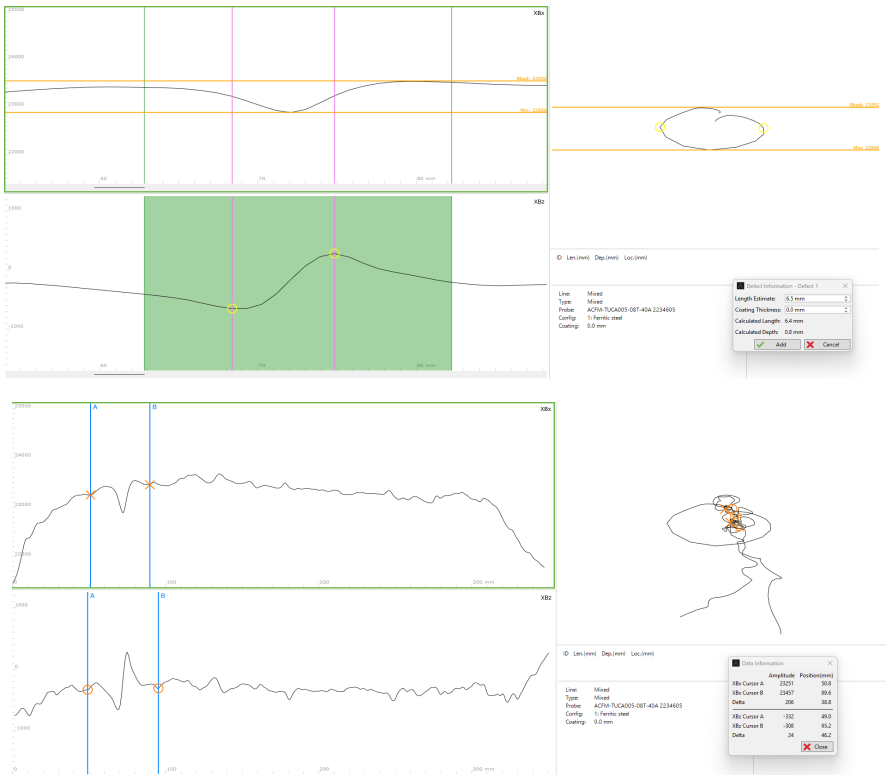
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

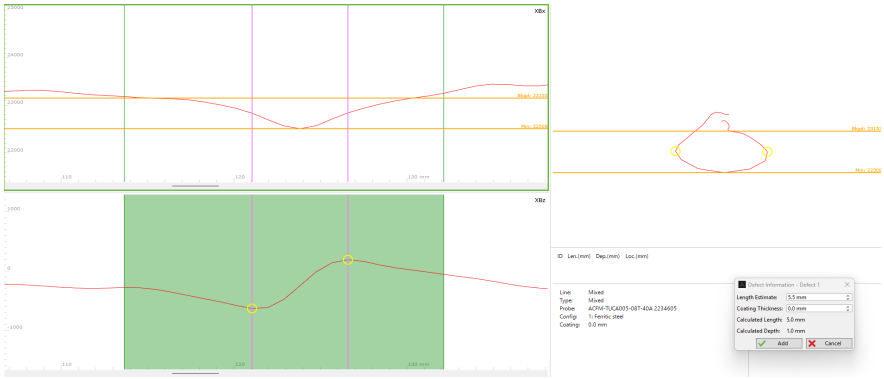


S84
上止端



S85

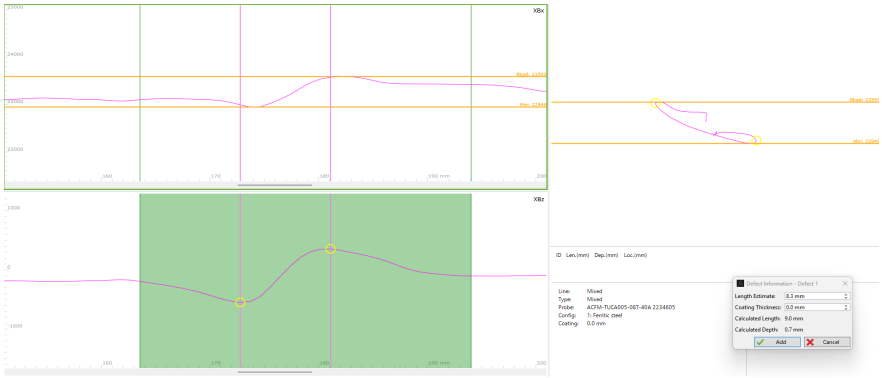
余盛中央

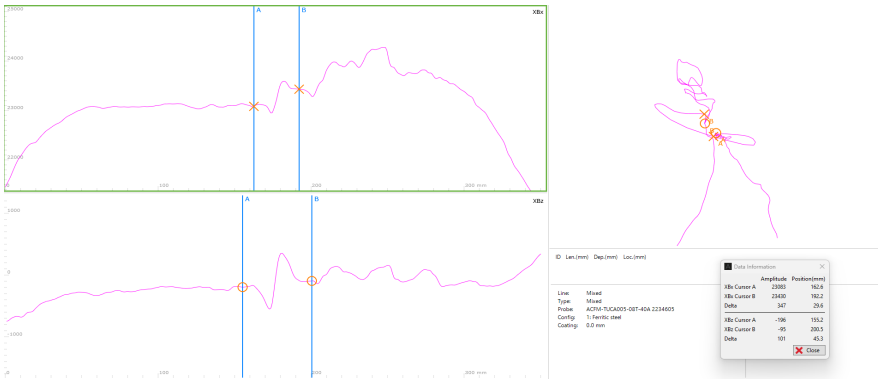




S86

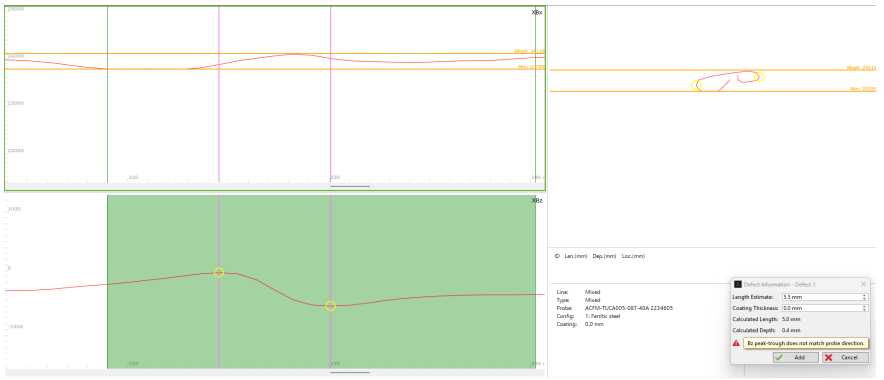
下止端

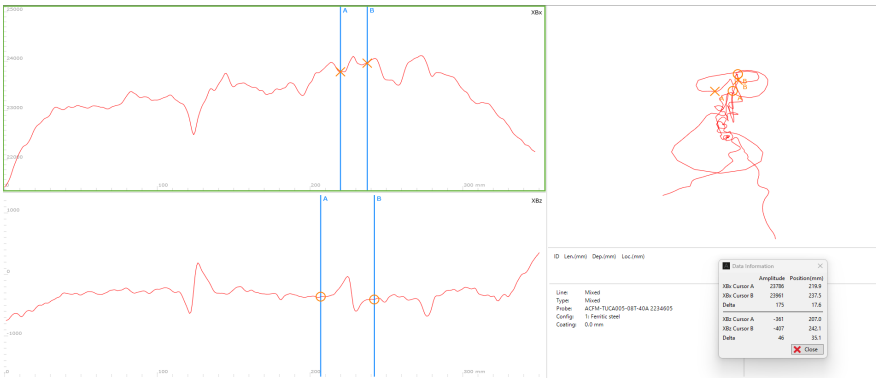




S87

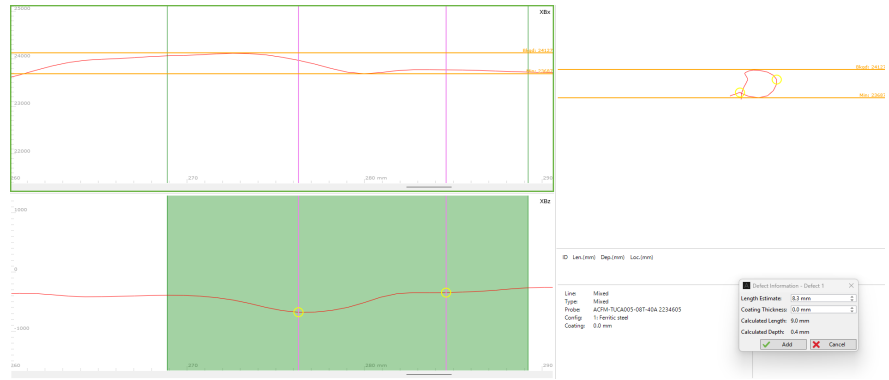
余盛(横)

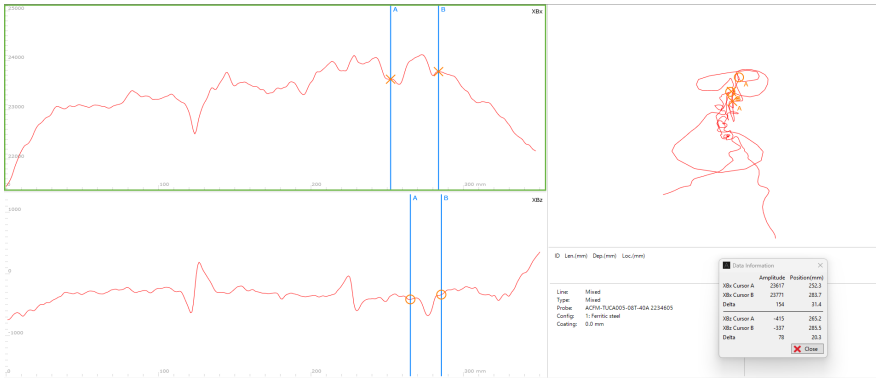




S88

余盛(斜)





技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、8chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	476	3.6	47	20.1	720	3.5	57	22.0
S85 余盛中央		391	1.9	308	2.1	550	1.2	139	11.9
S86 下止端		388	1.8	161	7.6	377	−2.1	4	39.5
S87 余盛横		349	0.9	97	11.1	426	−1.0	100	12.6
S88 余盛斜		201	−3.9	13	23.8	262	−5.2	32	18.3
S67 平板基準		314	―	―	―	479	―	―	―

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

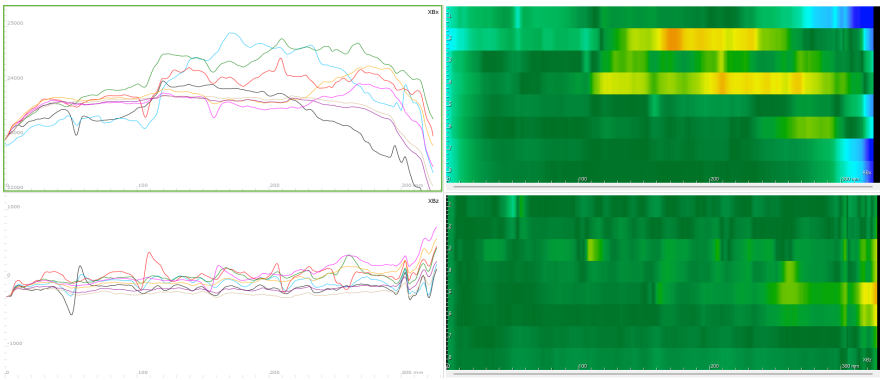
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

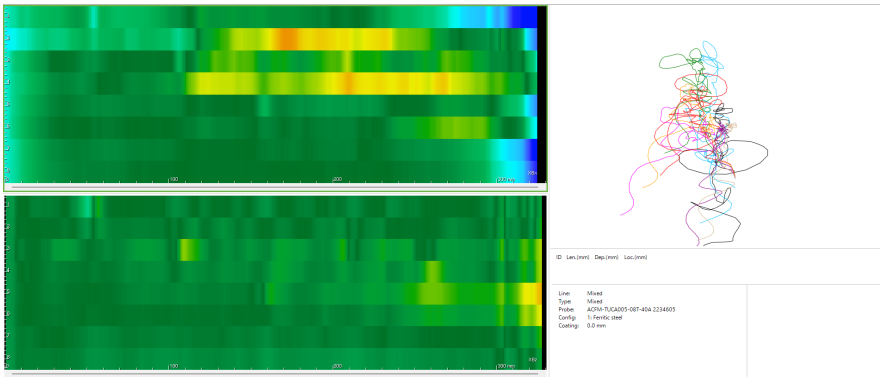
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

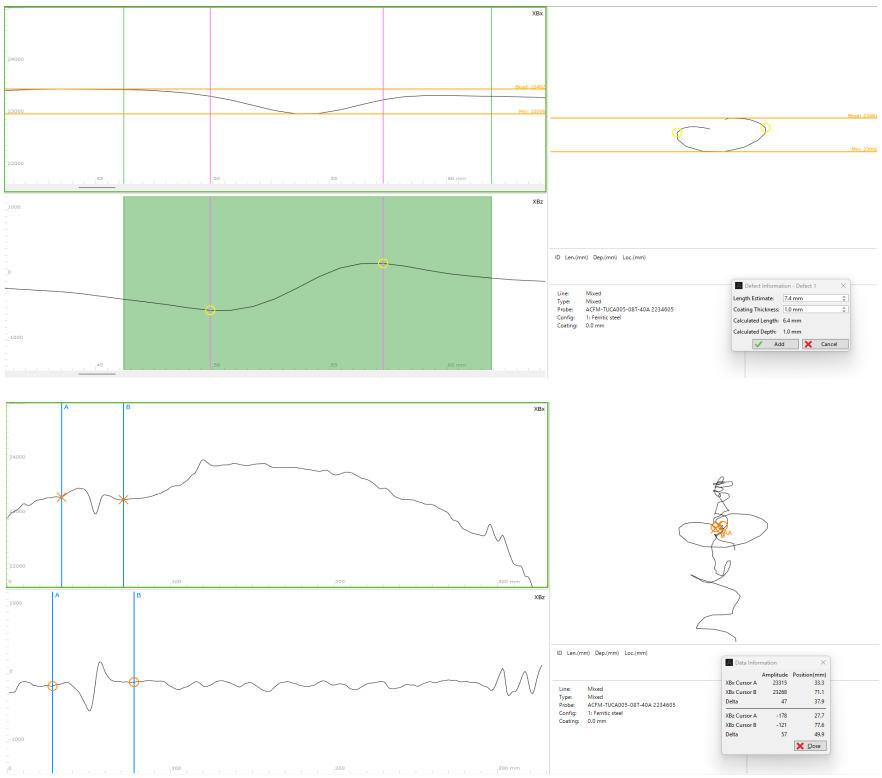
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

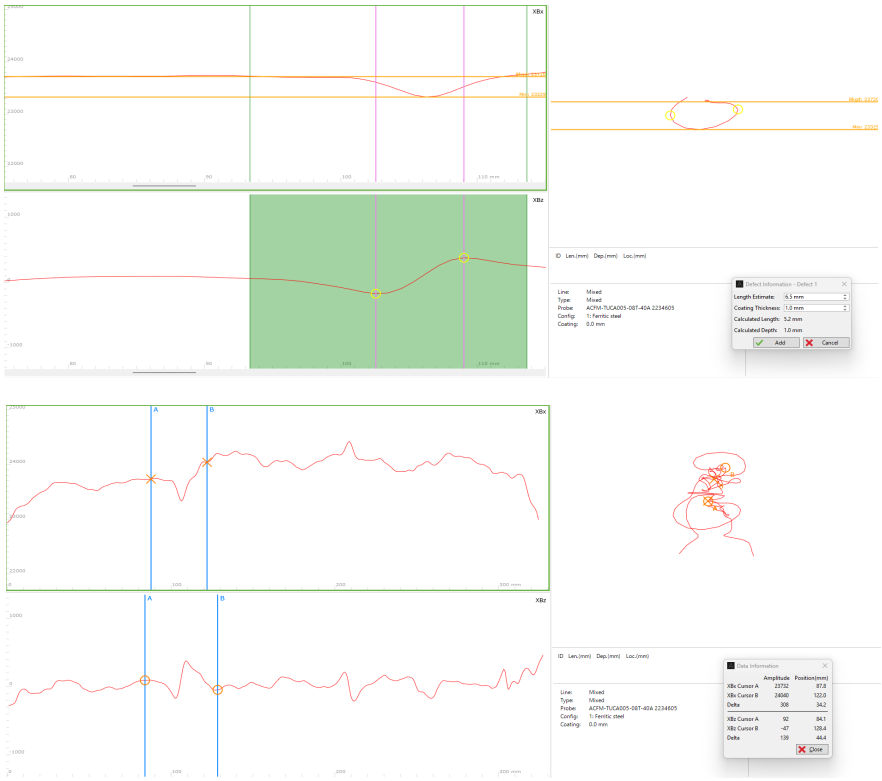


S84
上止端



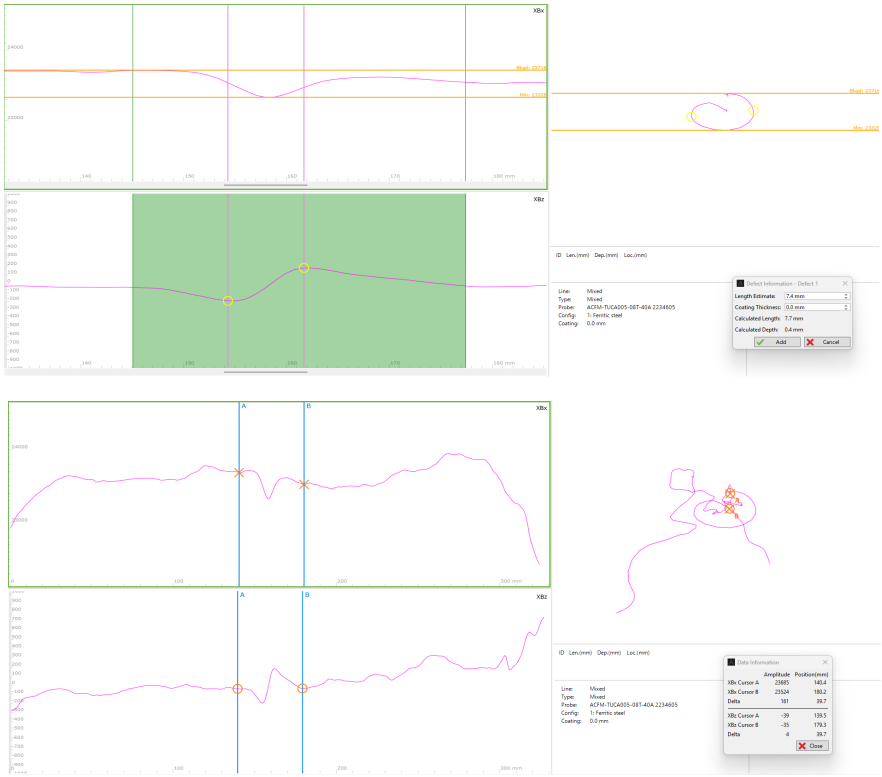
S85

余盛中央



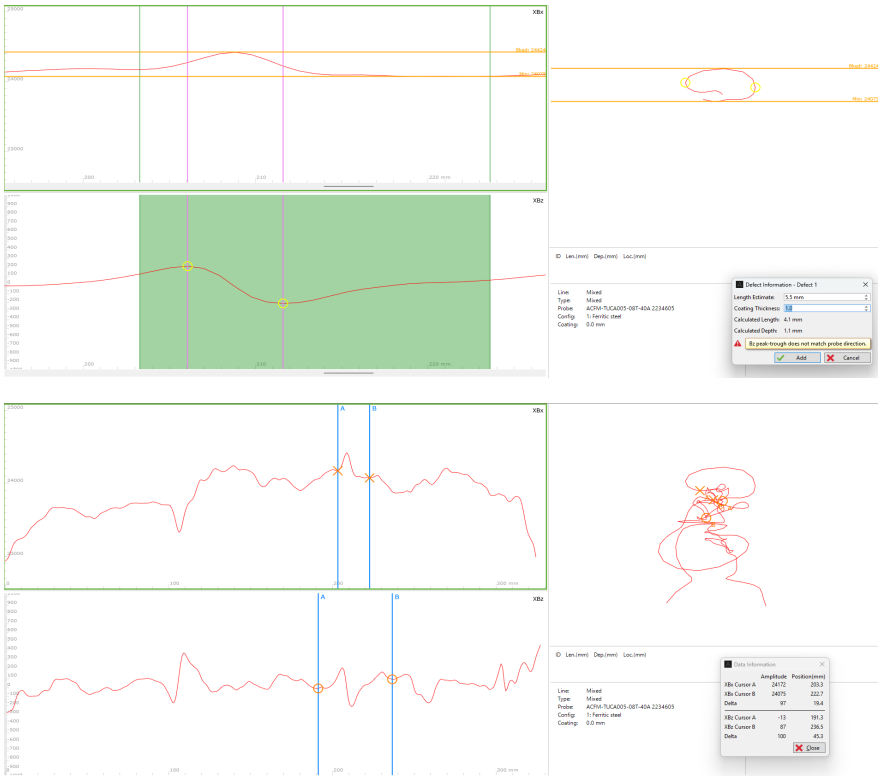
S86

下止端



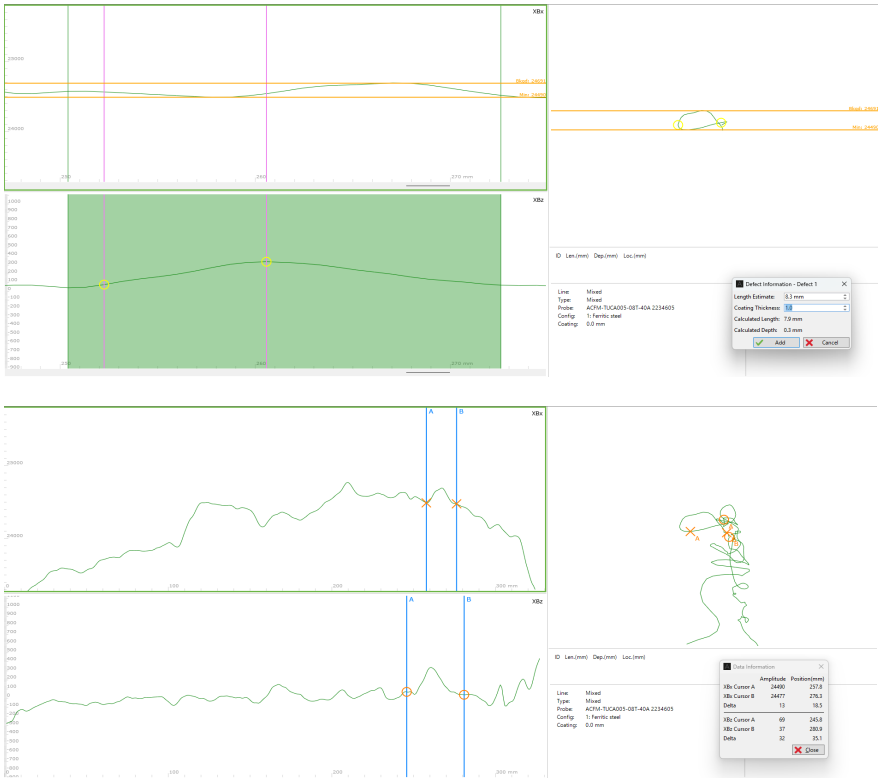
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、8chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	302	4.2	143	6.5	316	0.8	4	38.0
S85 余盛中央		211	1.1	123	4.7	258	−1.0	69	11.5
S86 下止端		217	1.3	68	10.1	261	−0.9	21	21.9
S87 余盛横		186	0.0	133	2.9	244	−1.5	148	4.3
S88 余盛斜		150	−1.9	22	16.7	139	−6.4	50	8.9
S67 平板基準		186	―	―	―	289	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

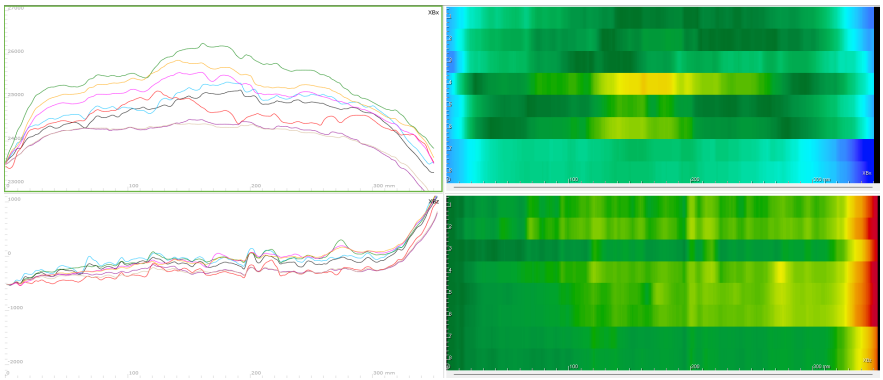
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

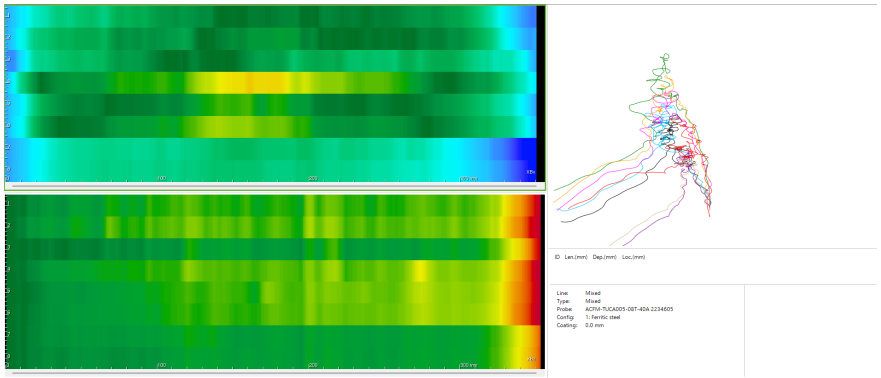
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

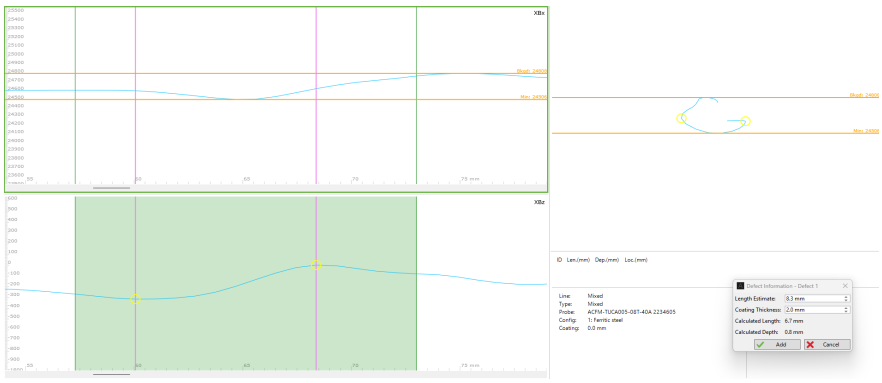
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット



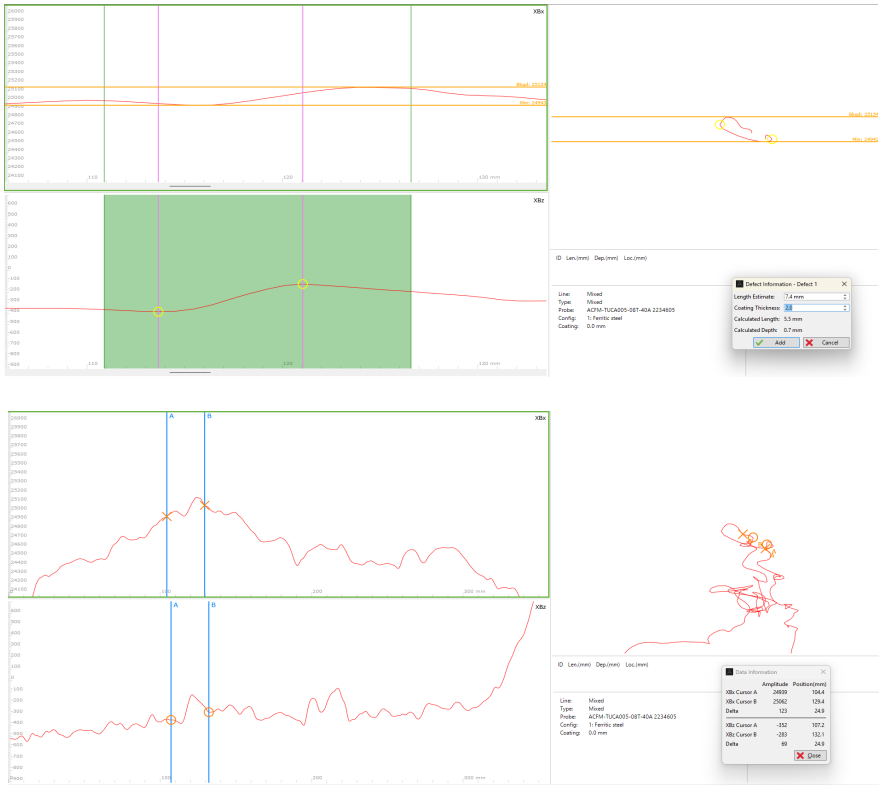
S84
上止端





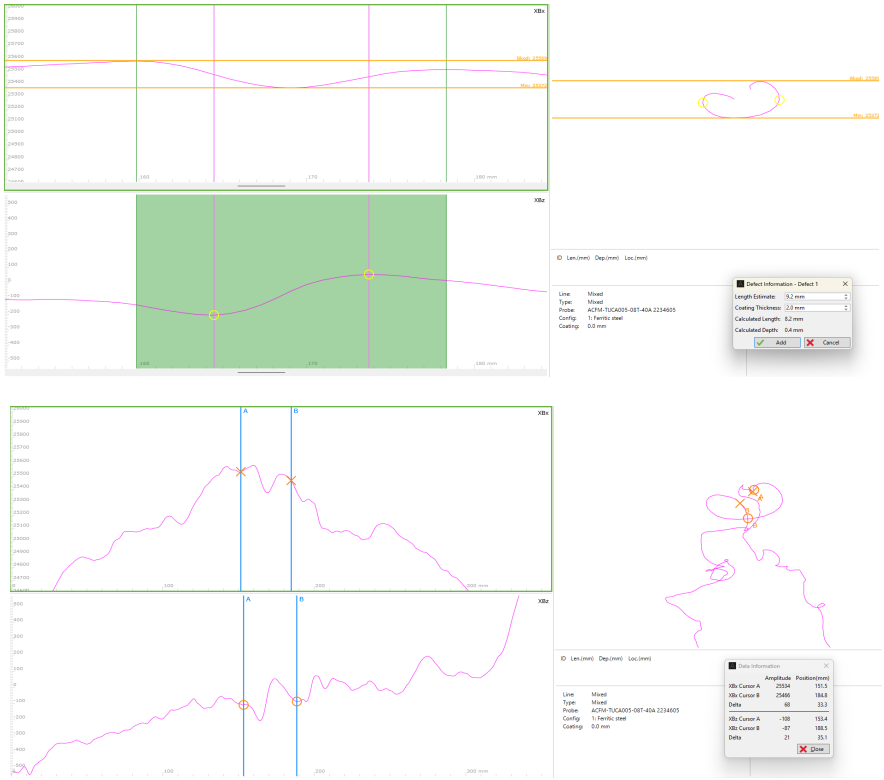
S85

余盛中央



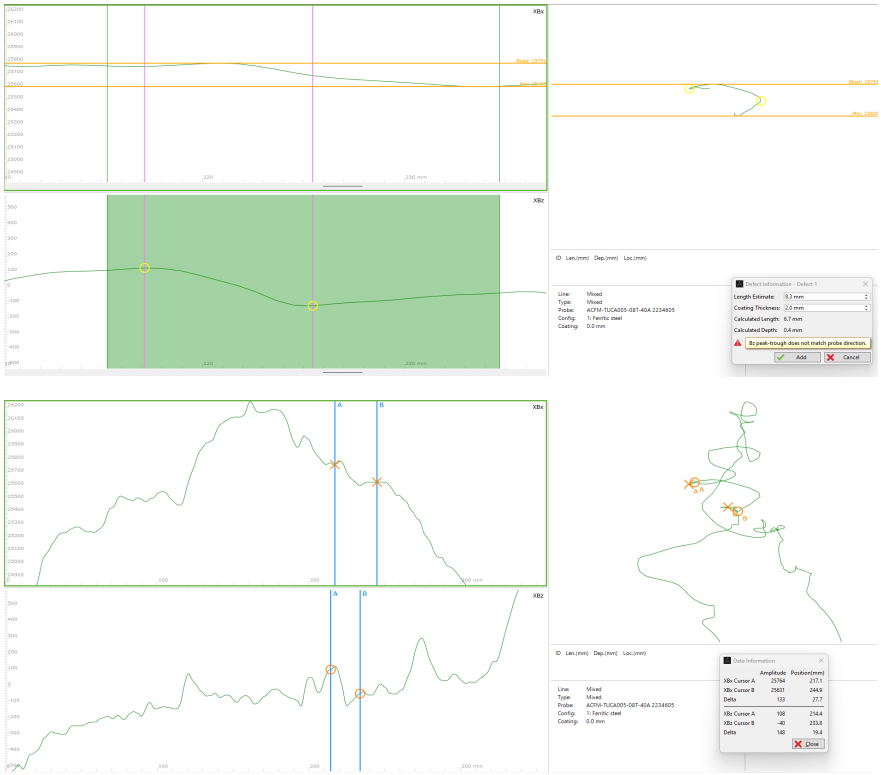
S86

下止端



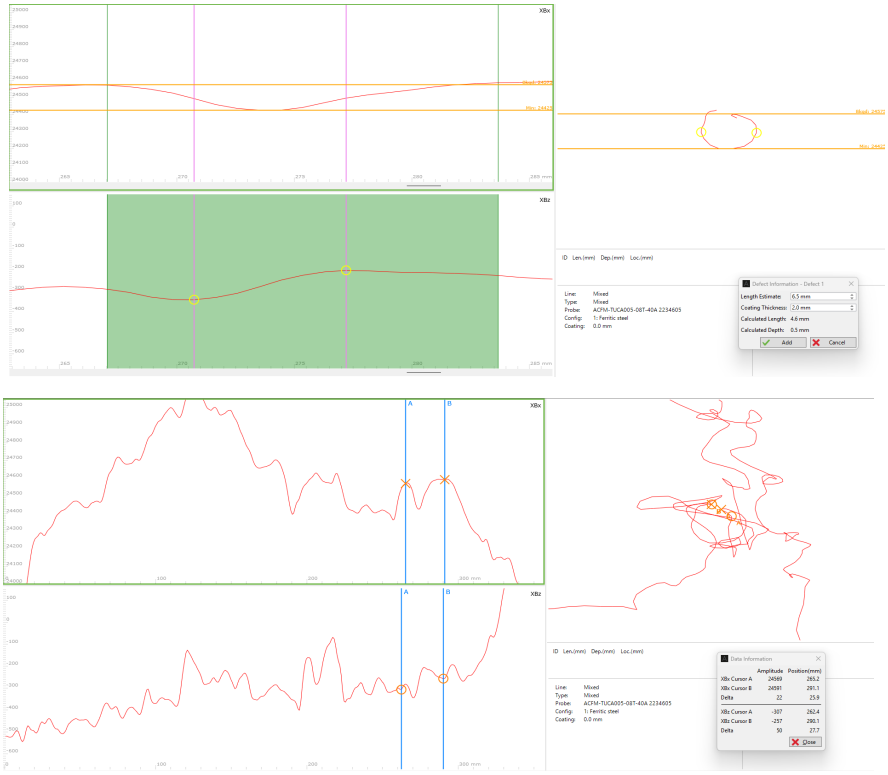
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、8chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	666	476	302		931	720	316	
S85 余盛中央		645	391	211		824	550	258	
S86 下止端		344	388	217		906	377	261	
S87 余盛横		333	349	186		568	426	244	
S88 余盛斜		440	201	150		330	262	139	
S67 平板基準		565	ー	ー		944	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、8chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

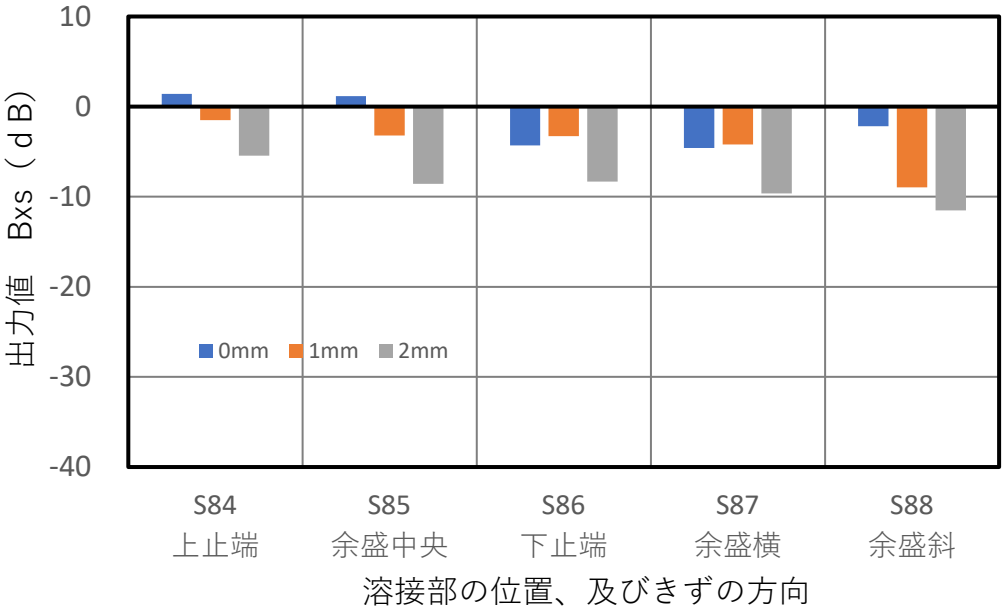
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	1.4	-1.5	-5.4		-0.1	-2.4	-9.5	
S85 余盛中央		1.2	-3.2	-8.6		-1.2	-4.7	-11.3	
S86 下止端		-4.3	-3.3	-8.3		-0.4	-8.0	-11.2	
S87 余盛横		-4.6	-4.2	-9.7		-4.4	-6.9	-11.8	
S88 余盛斜		-2.2	-9.0	-11.5		-9.1	-11.1	-16.6	

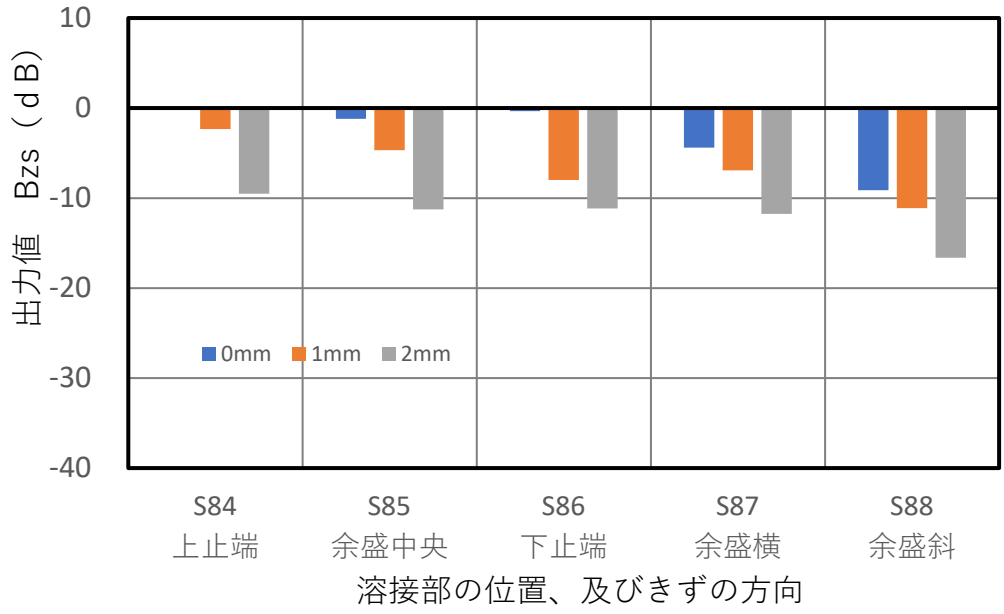
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-7、8chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-7、8chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第２回（TP７、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S86 下止端		169	0.7	23	17.3	114	-1.2	8	23.1
S87 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S88 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		156	―	―	―	131	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

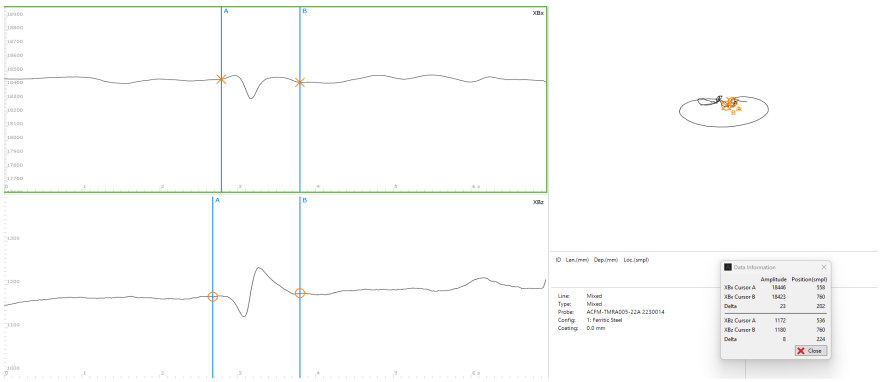
Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel


A
B
XBx
XBz
Data Information
Amplitude
Position(smpl)
XBx Cursor A
XBx Cursor B
Delta
XBz Cursor A
XBz Cursor B
Delta
Close

技術者による影響　レベル３　第２回（TP７、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S85 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S86 下止端		88	-1.8	10	18.9	53	-4.7	4	22.4
S87 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S88 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		108	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

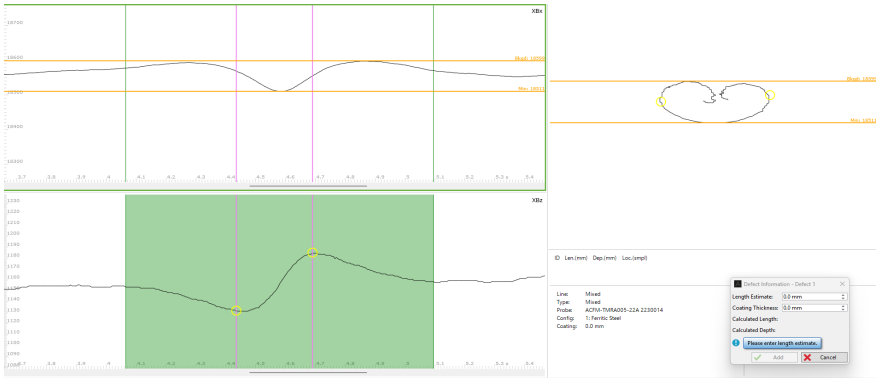
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

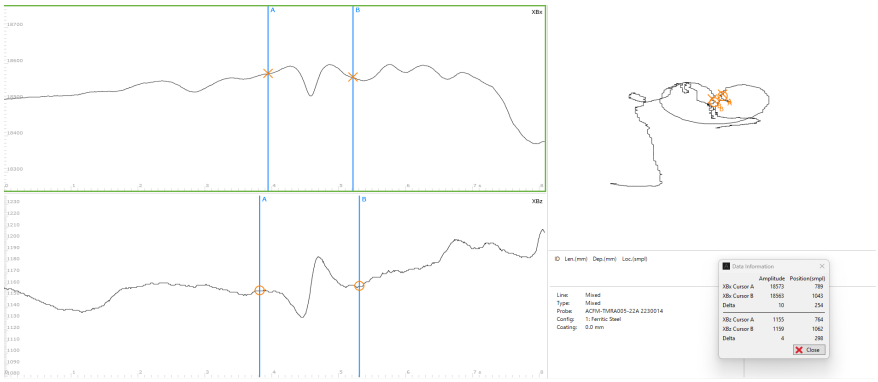
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端





技術者による影響　レベル３　第２回（TP７、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S85 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S86 下止端		42	-3.4	10	12.5	22	-8.3	6	11.3
S87 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S88 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		62	ー	ー	ー	57	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

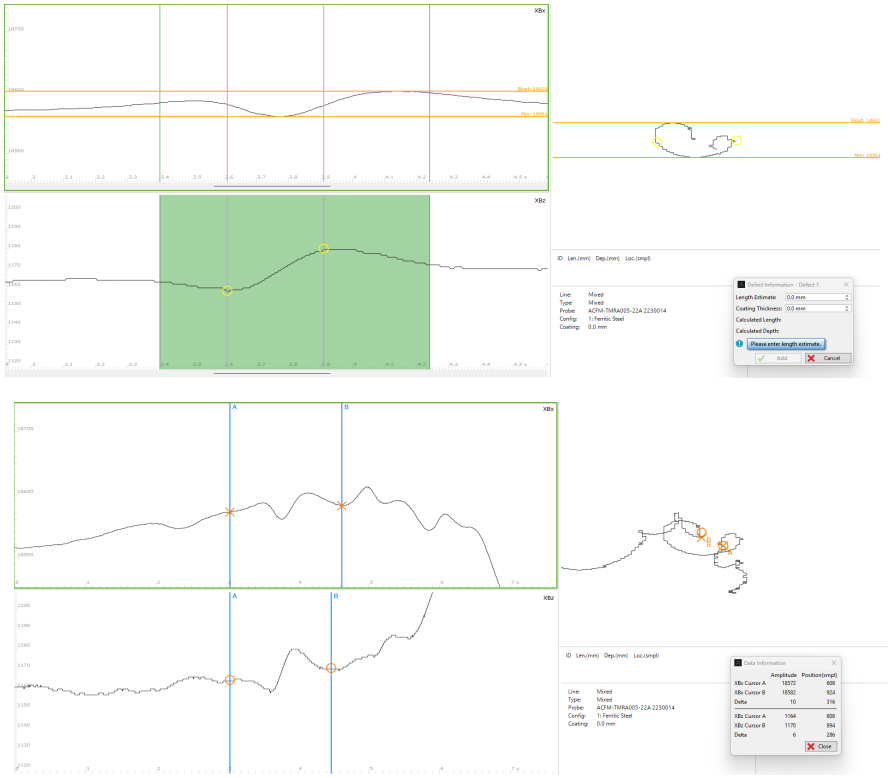
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

S86

下止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate
Coating Thickness
Calculated Length
Calculated Depth
Please enter length estimate.
Add
Cancel

A
B
XBx
XBz
Data Information
Amplitude
Position(smpl)
XBx Cursor A
XBx Cursor B
Delta
XBz Cursor A
XBz Cursor B
Delta
Close

技術者による影響　レベル３　第２回（TP７、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S86 下止端		169	88	42		114	53	22	
S87 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S88 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		156	ー	ー		131	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第２回（TP７、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S86 下止端		0.7	-5.0	-11.4		-1.2	-7.9	-15.5	
S87 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S88 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

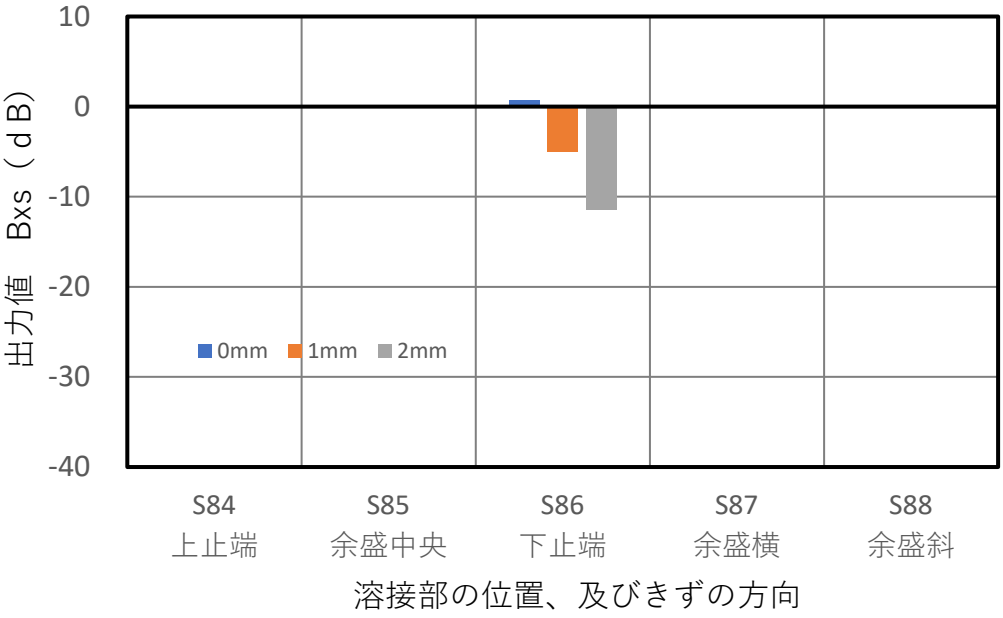
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

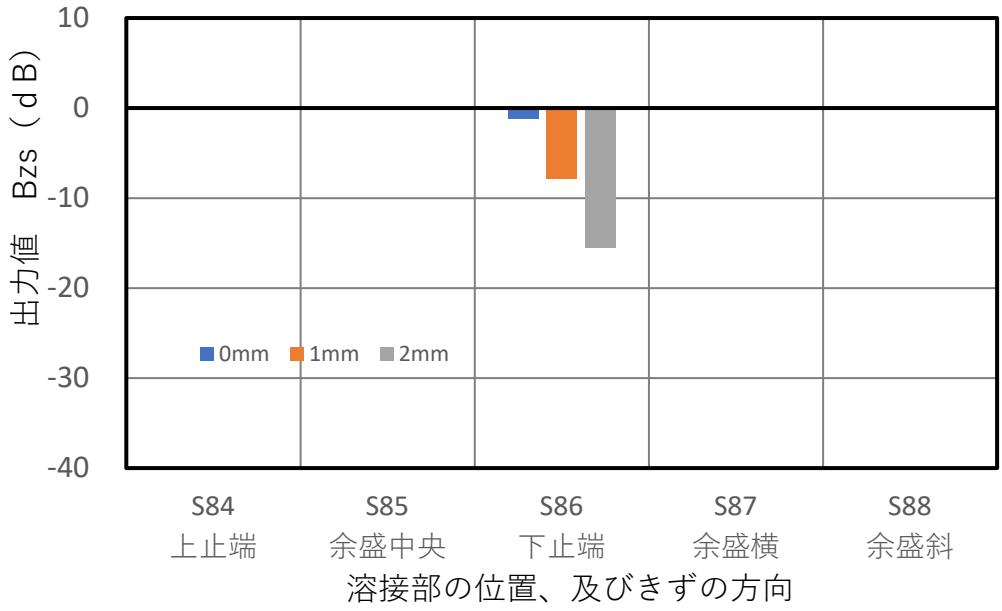
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-7、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-7、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第２回（TP７、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		206	-1.8	56	11.3	88	-9.4	3	29.3
S86 下止端		217	-1.3	3	37.2	153	-4.6	16	19.6
S87 余盛横		166	-3.6	27	15.8	58	-13.0	26	7.0
S88 余盛斜		141	-5.0	35	12.1	95	-8.7	42	7.1
S67 平板基準		252	―	―	―	260	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

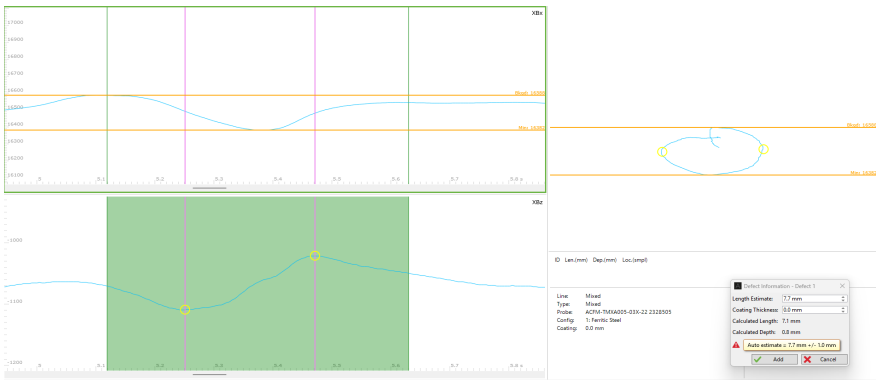
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

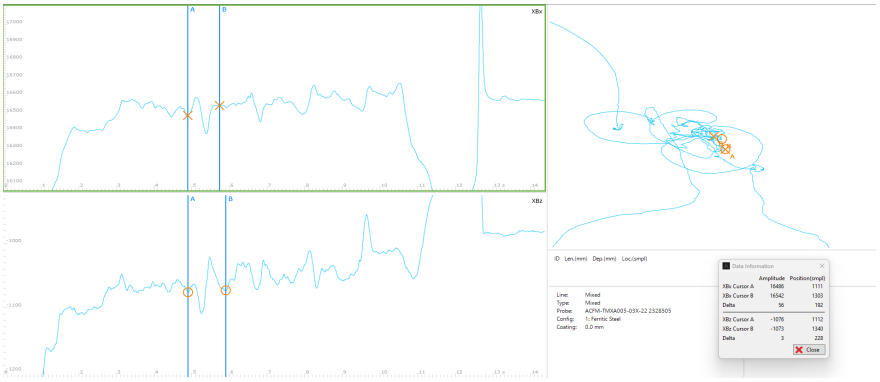
Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S85

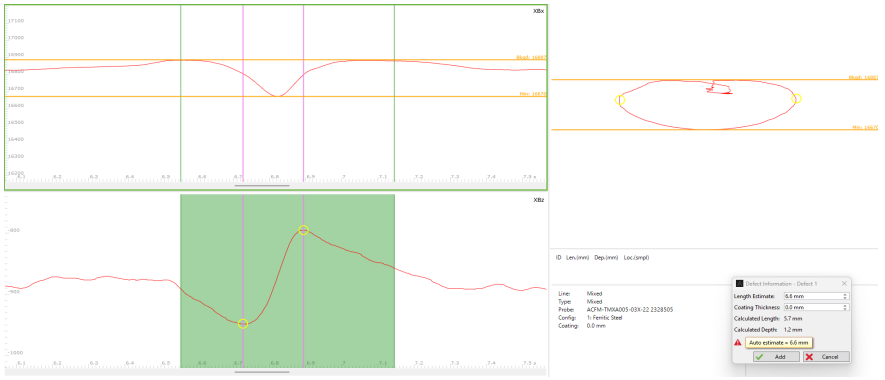
余盛中央

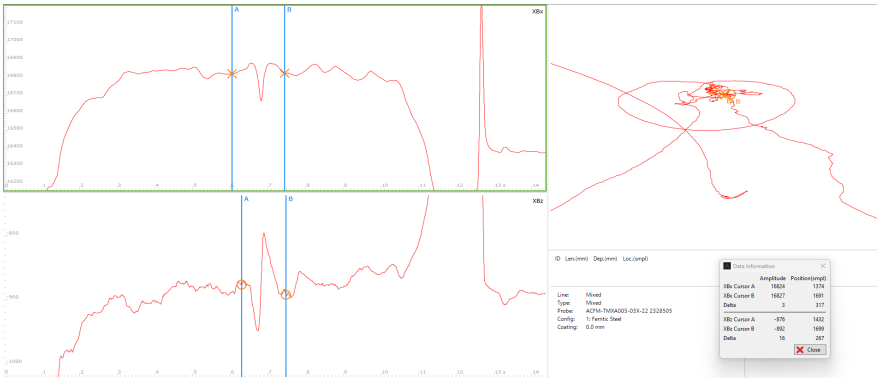




S86

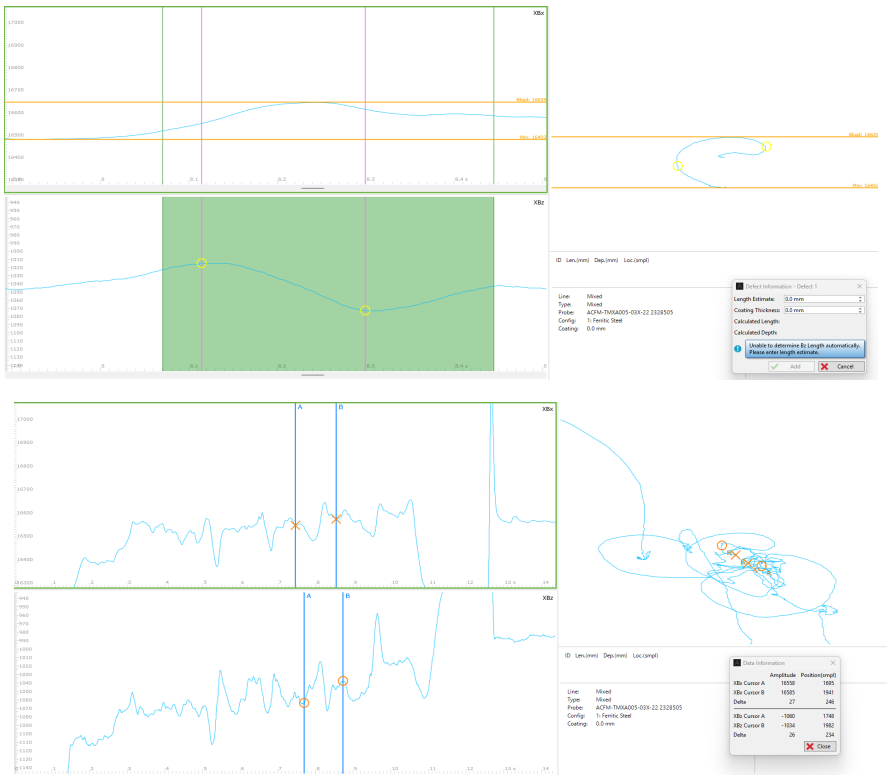
下止端





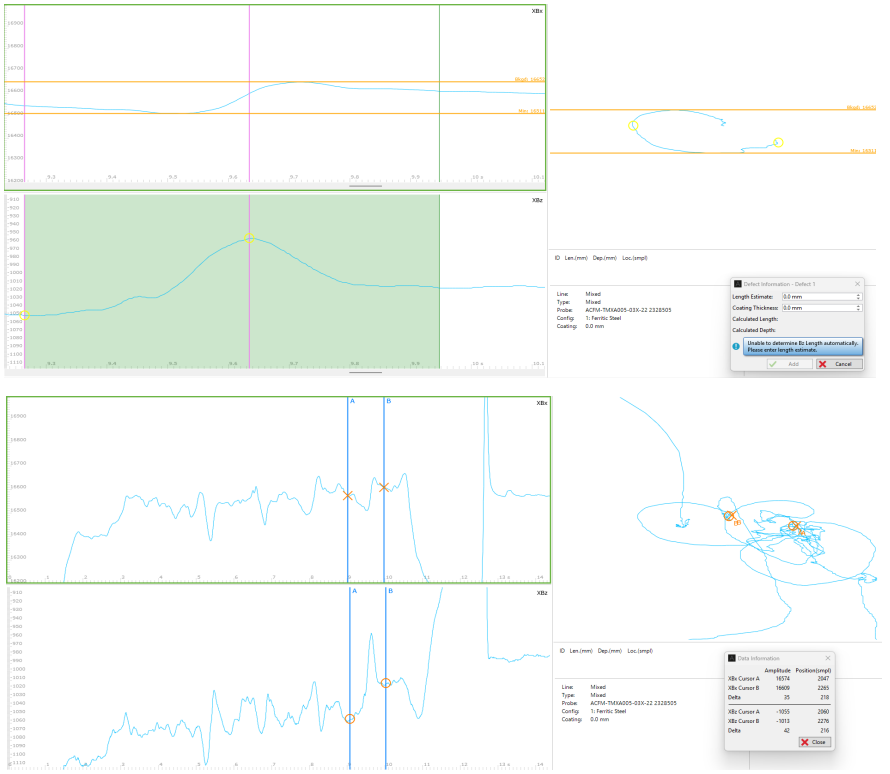
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第２回（TP７、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		129	-1.2	76	4.6	61	-6.7	20	9.7
S86 下止端		107	-2.8	19	15.0	68	-5.8	2	30.6
S87 余盛横		84	-4.9	40	6.4	51	-8.3	17	9.5
S88 余盛斜		66	-7.0	10	16.4	50	-8.4	25	6.0
S67 平板基準		148	―	―	―	132	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

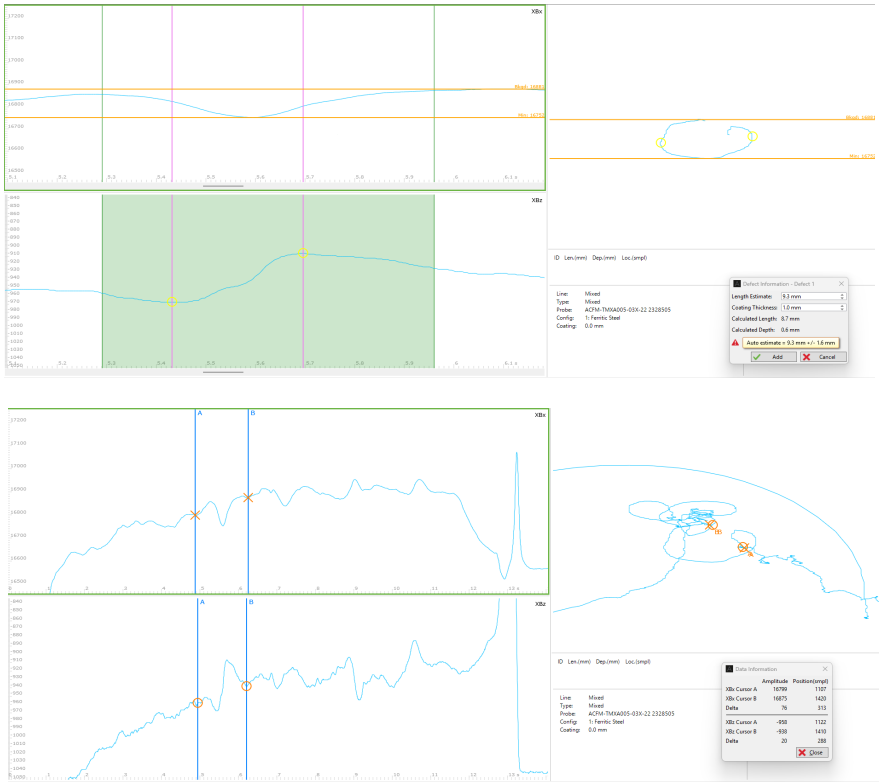
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG（Bx（又はBz）/ N）

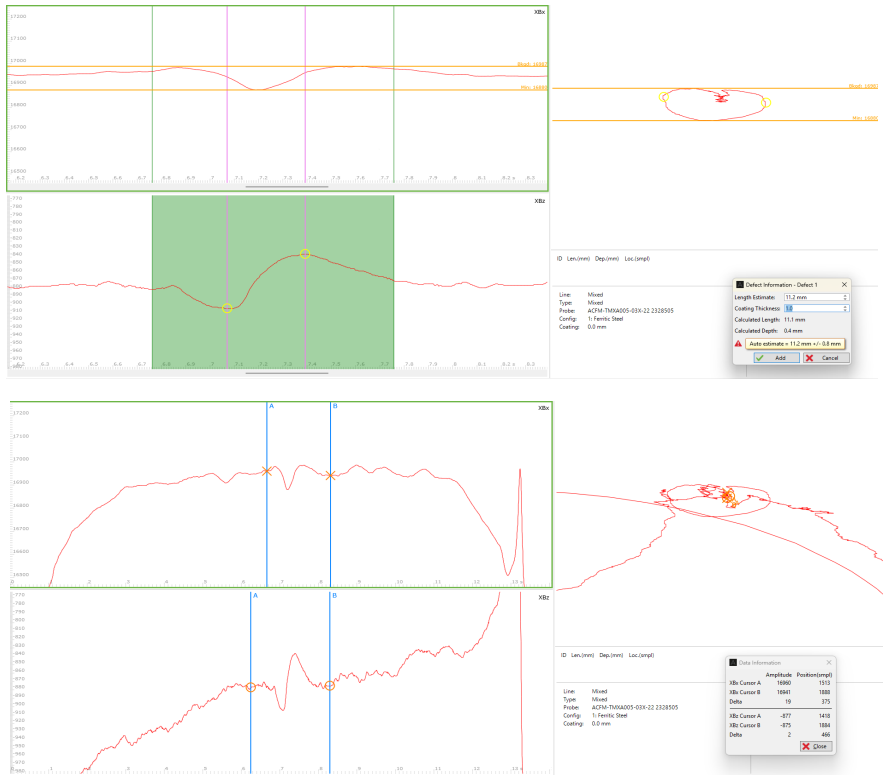
S85

余盛中央



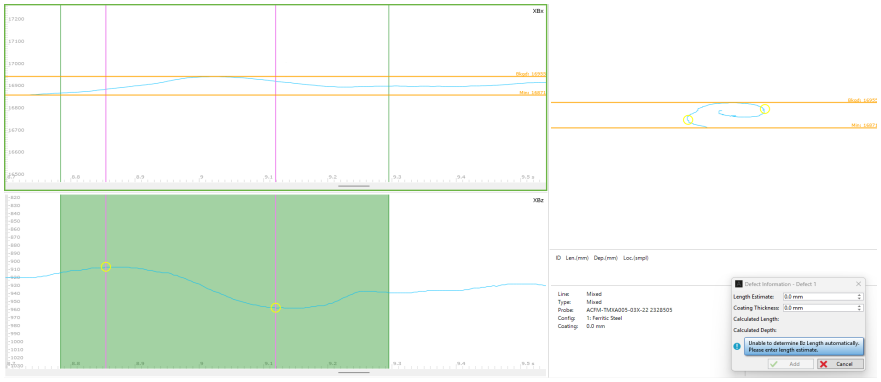
S86

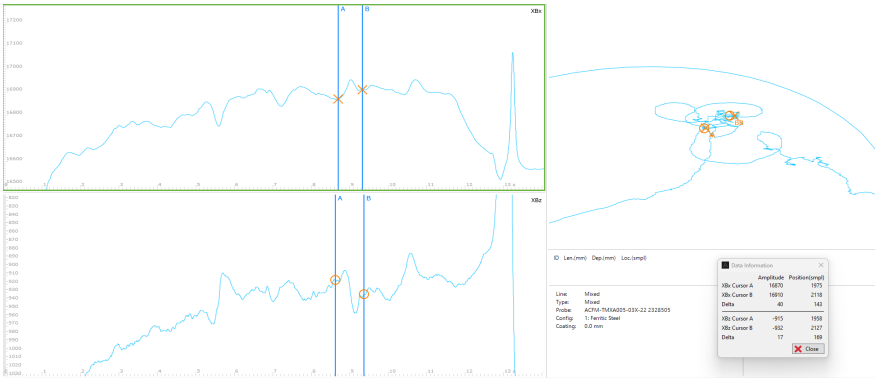
下止端



S87

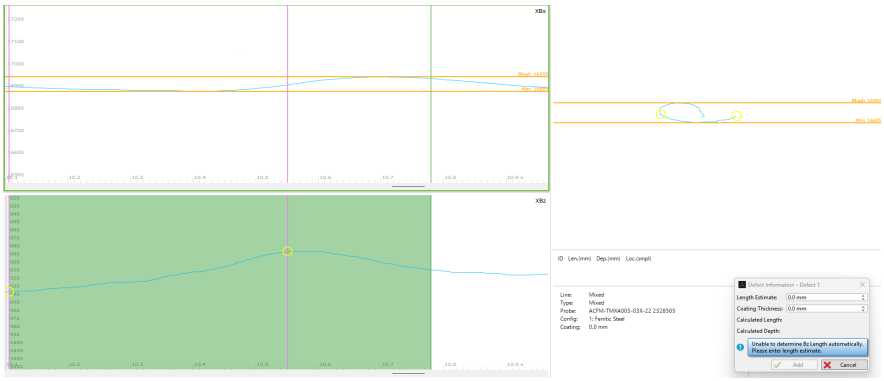
余盛(横)

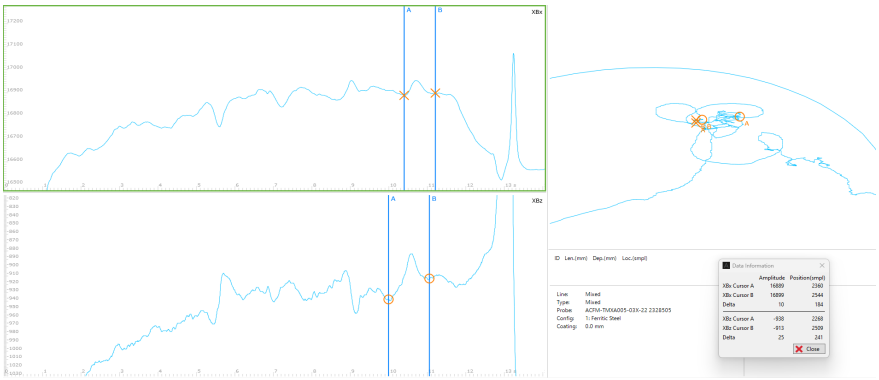




S88

余盛(斜)





技術者による影響　レベル３　第２回（TP７、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		89	0.1	36	7.9	43	-4.6	11	11.8
S86 下止端		73	-1.6	5	23.3	41	-5.0	11	11.4
S87 余盛横		43	-6.2	14	9.7	28	-8.3	13	6.7
S88 余盛斜		44	-6.0	3	23.3	17	-12.7	22	-2.2
S67 平板基準		88	―	―	―	73	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

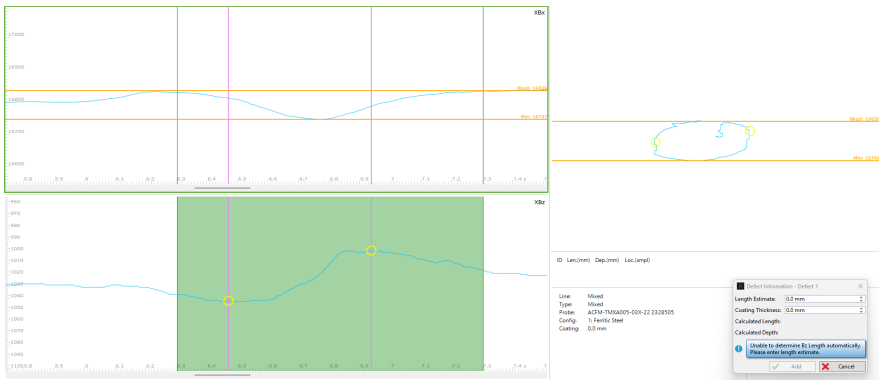
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

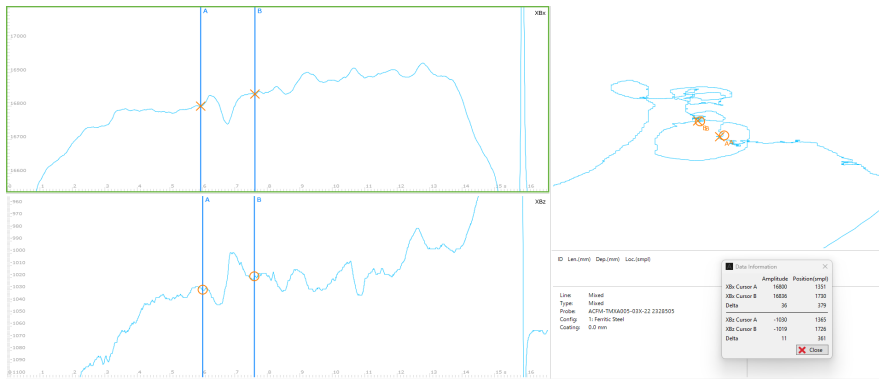
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S85

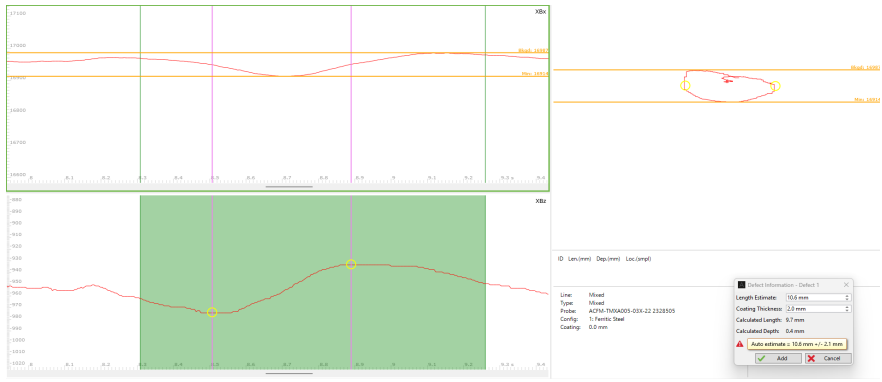
余盛中央

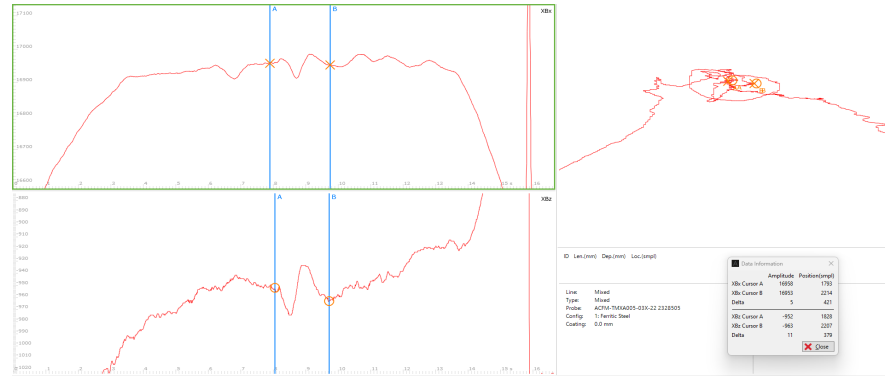




S86

下止端





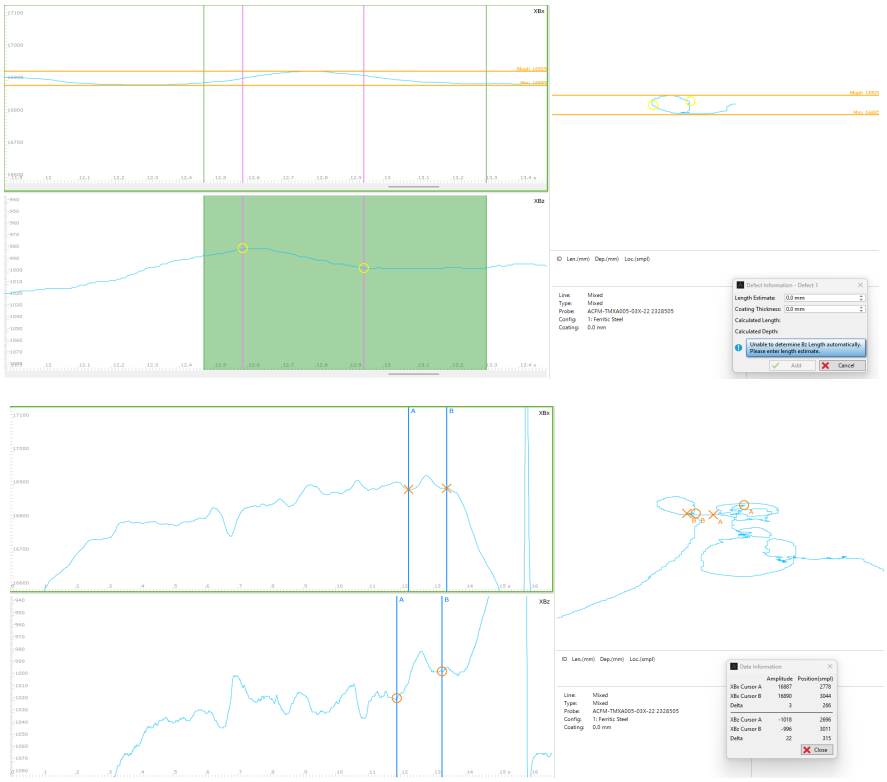
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第２回（TP７、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		206	129	89		88	61	43	
S86 下止端		217	107	73		153	68	41	
S87 余盛横		166	84	43		58	51	28	
S88 余盛斜		141	66	44		95	50	17	
S67 平板基準		252	ー	ー		260	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第２回（TP７、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		-1.8	-5.8	-9.0		-9.4	-12.6	-15.6	
S86 下止端		-1.3	-7.4	-10.8		-4.6	-11.6	-16.0	
S87 余盛横		-3.6	-9.5	-15.4		-13.0	-14.1	-19.4	
S88 余盛斜		-5.0	-11.6	-15.2		-8.7	-14.3	-23.7	

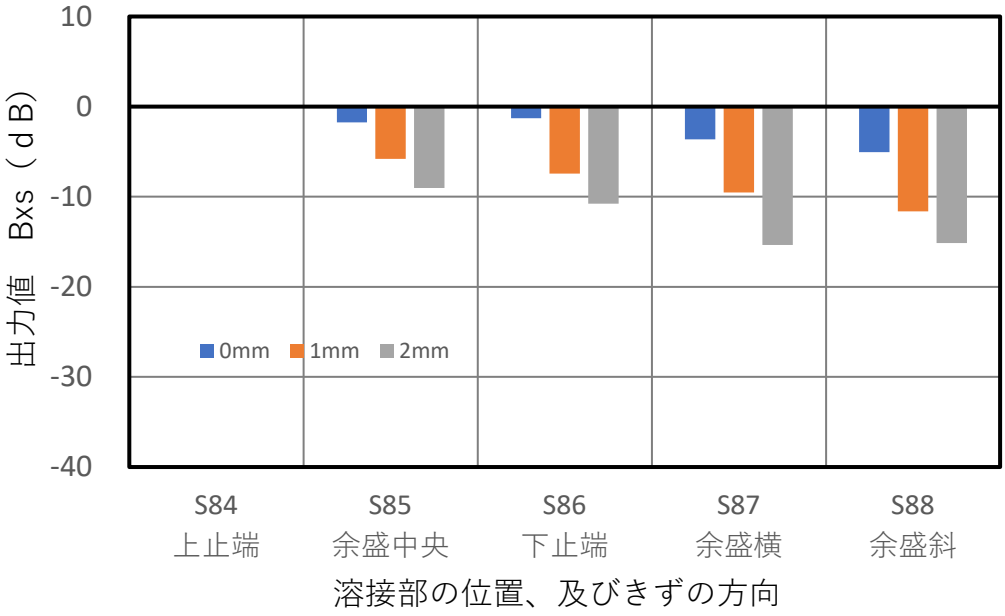
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

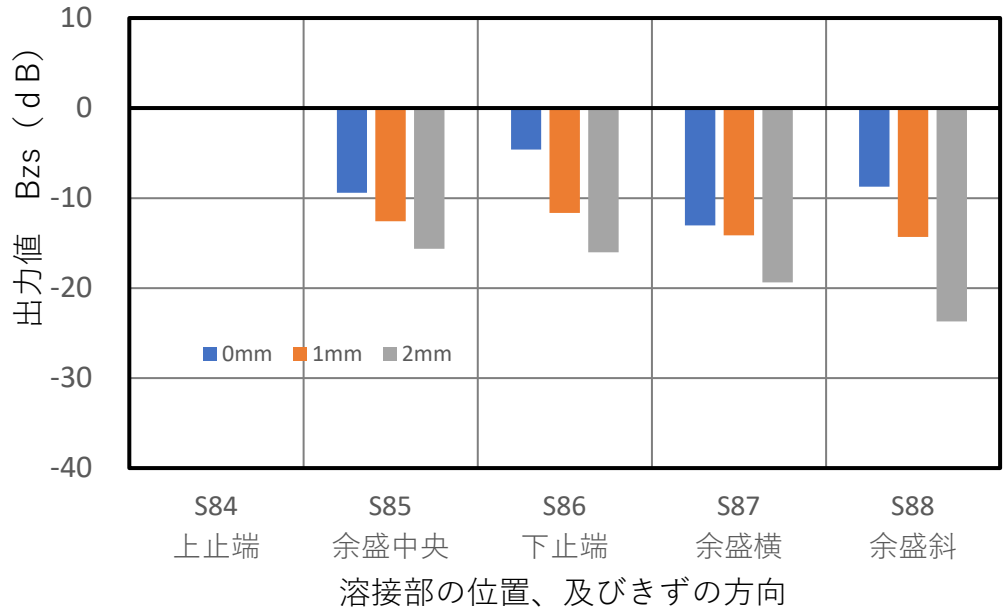
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-7、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-7、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第１回（TP７、8chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5×0.3)	528	-0.6	147	11.1	1021	0.7	176	15.3
S85 余盛中央		454	-1.9	38	21.5	555	-4.6	96	15.2
S86 下止端		483	-1.4	5	39.7	718	-2.4	263	8.7
S87 余盛横		331	-4.6	293	1.1	279	-10.6	56	13.9
S88 余盛斜		219	-8.2	506	-7.3	442	-6.6	96	13.3
S67 平板基準		565	―	―	―	944	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

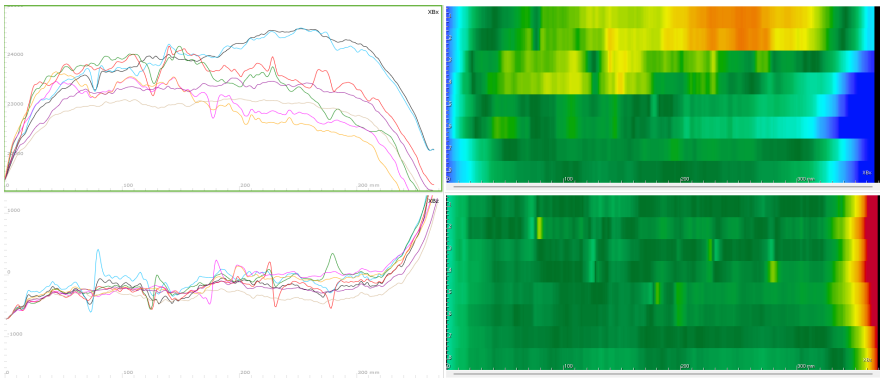
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

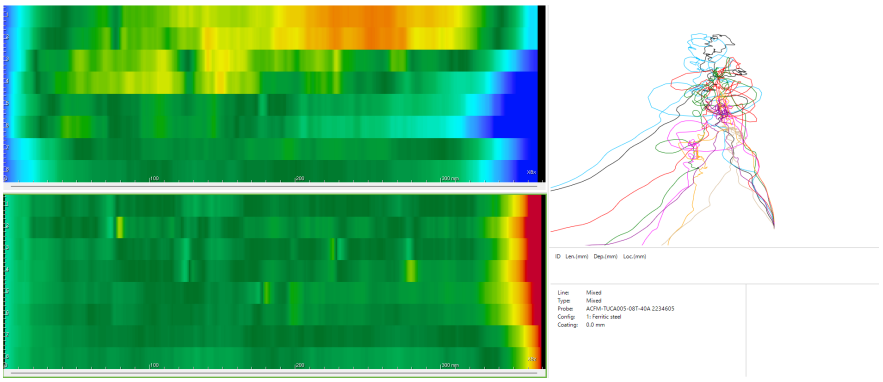
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

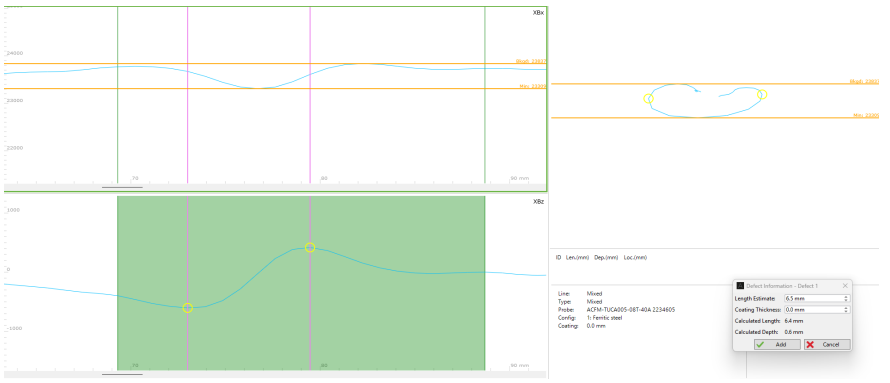
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット



S84
上止端





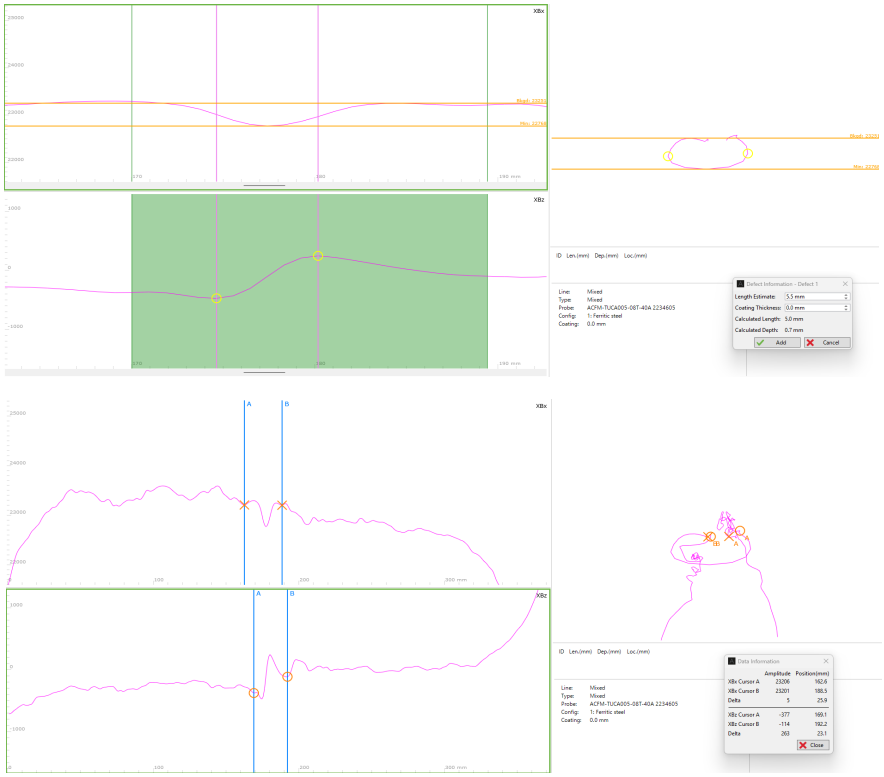
S85

余盛中央



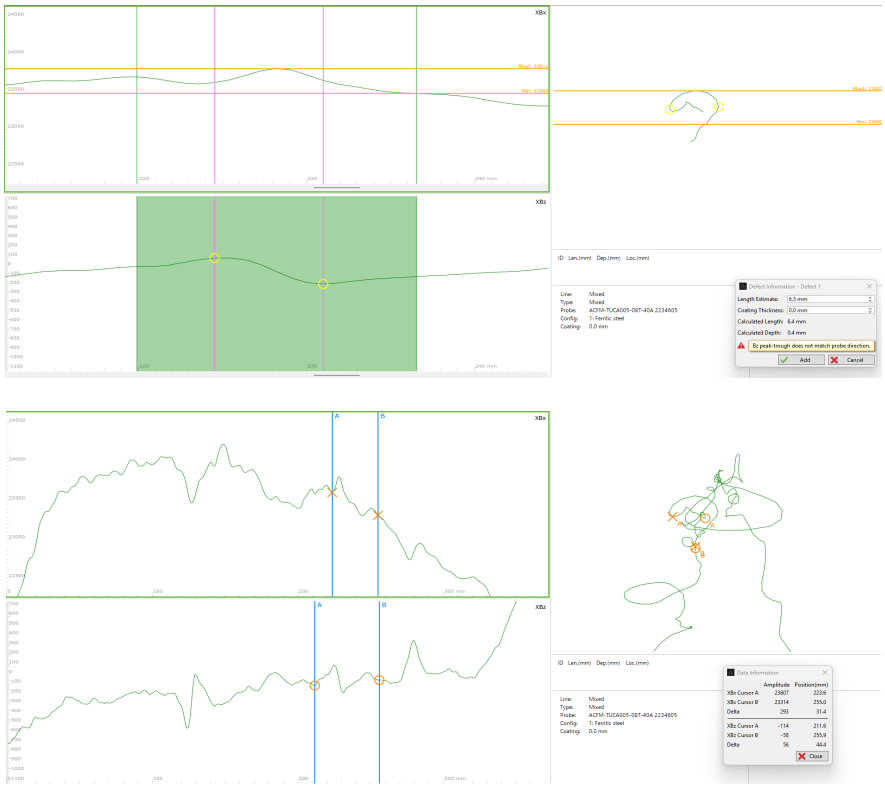
S86

下止端



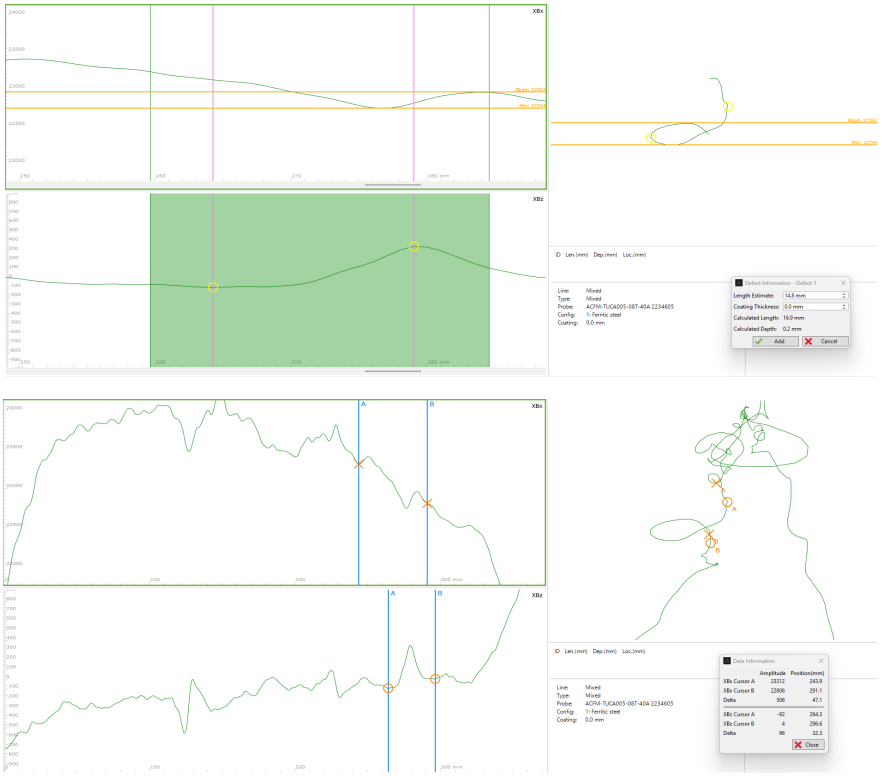
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第２回（TP７、8chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	302	-0.3	49	15.8	440	-0.7	173	8.1
S85 余盛中央		348	0.9	9	31.7	486	0.1	217	7.0
S86 下止端		348	0.9	119	9.3	395	-1.7	21	25.5
S87 余盛横		378	1.6	191	5.9	490	0.2	250	5.8
S88 余盛斜		153	-6.2	382	-7.9	189	-8.1	40	13.5
S67 平板基準		314	―	―	―	479	―	―	―

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

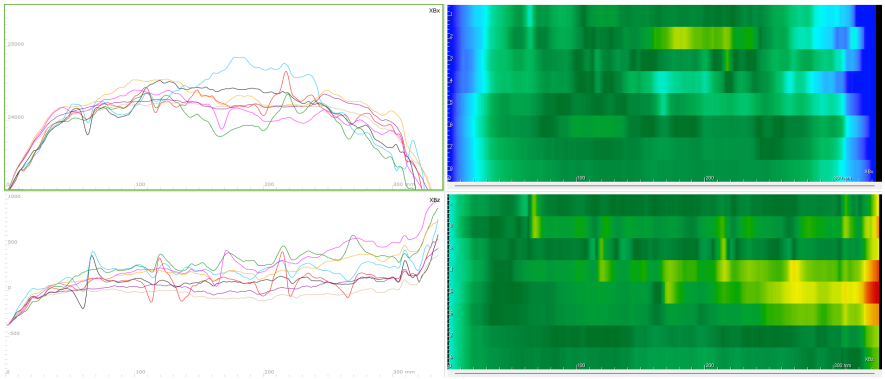
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

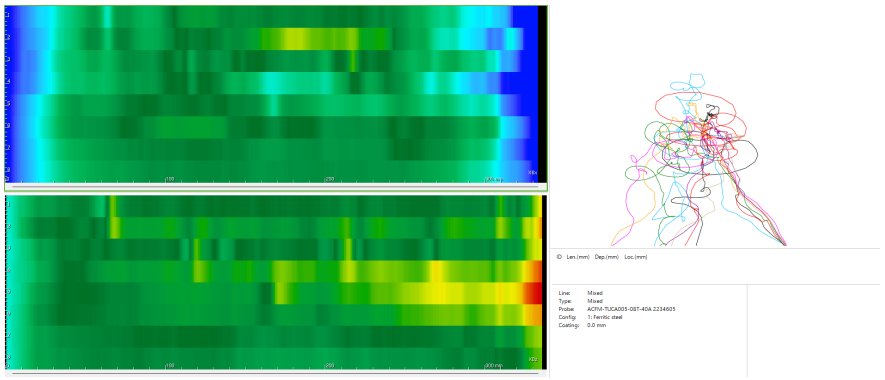
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

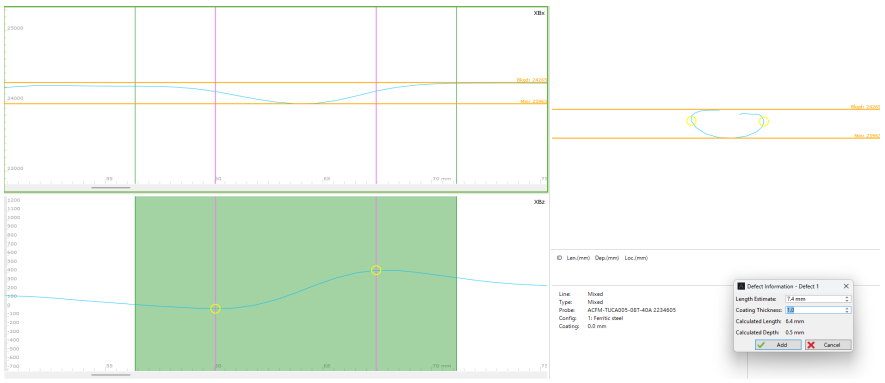
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット



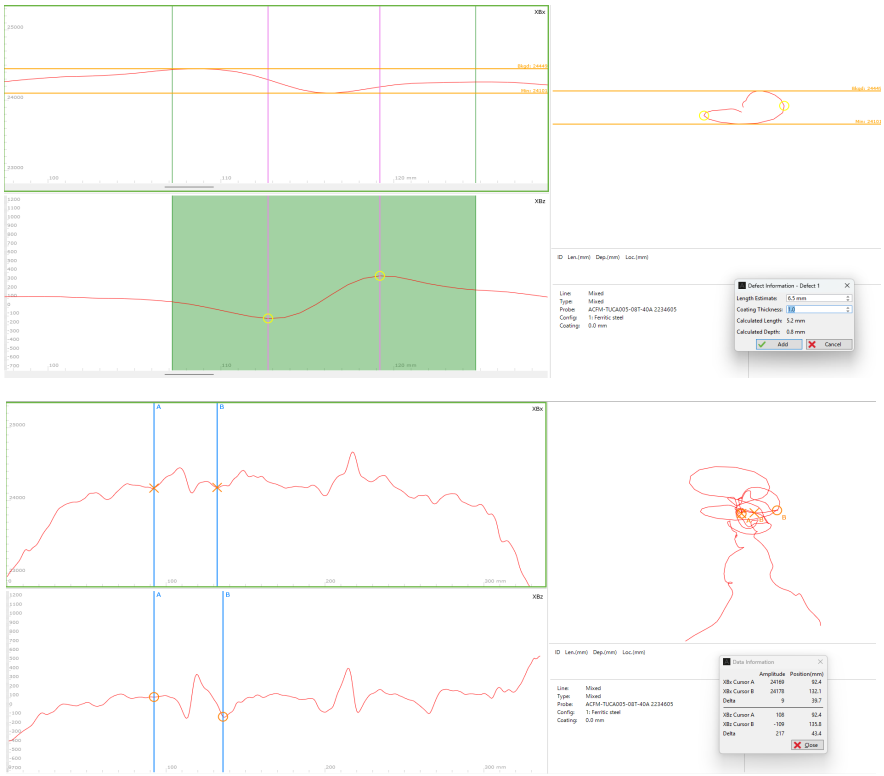
S84
上止端





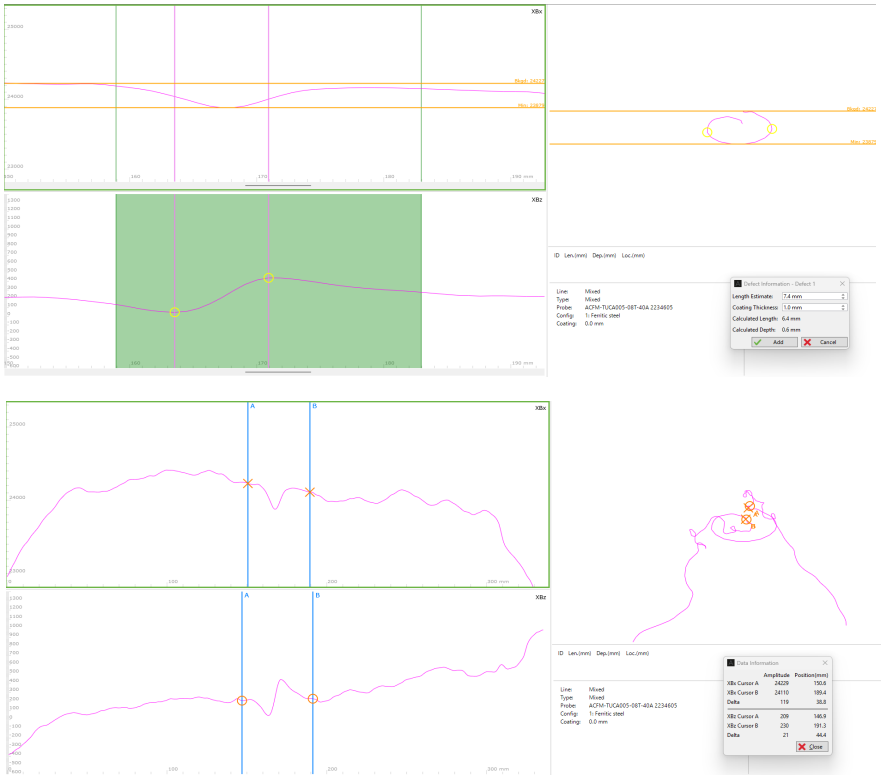
S85

余盛中央



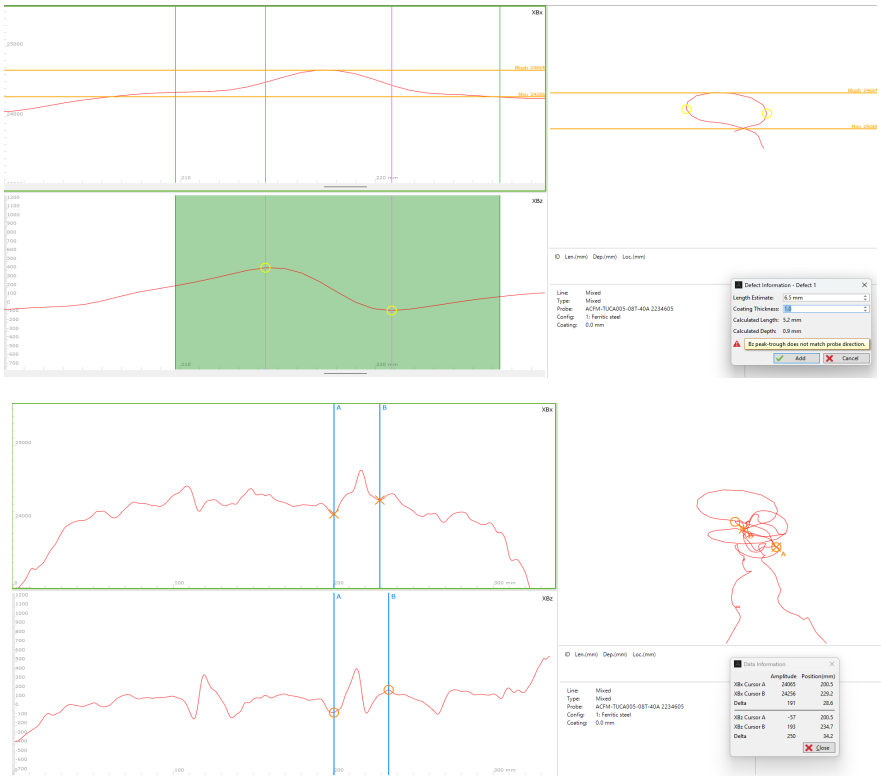
S86

下止端



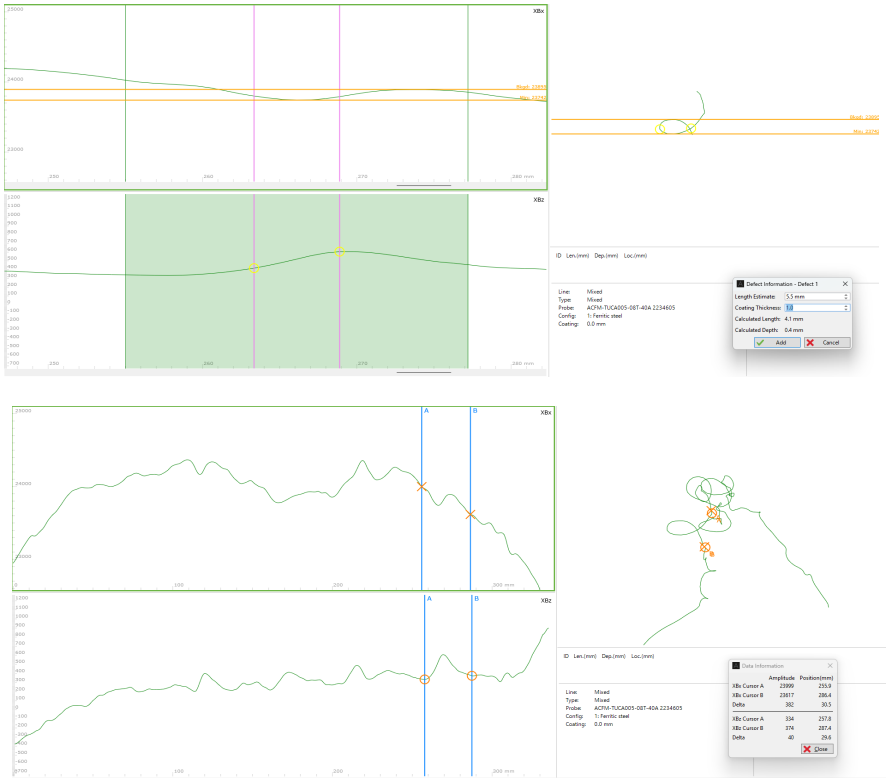
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第２回（TP７、8chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	311	4.5	27	21.2	434	3.5	106	12.2
S85 余盛中央		167	-0.9	2	38.4	147	-5.9	31	13.5
S86 下止端		203	0.8	66	9.8	284	-0.2	37	17.7
S87 余盛横		239	2.2	140	4.6	222	-2.3	24	19.3
S88 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		186	ー	ー	ー	289	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

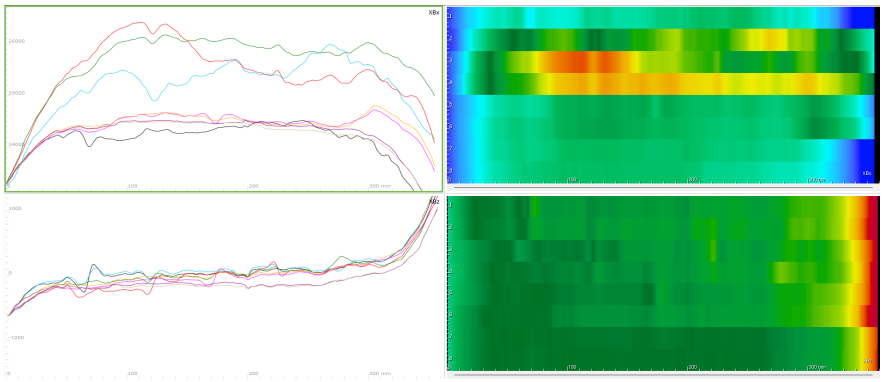
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

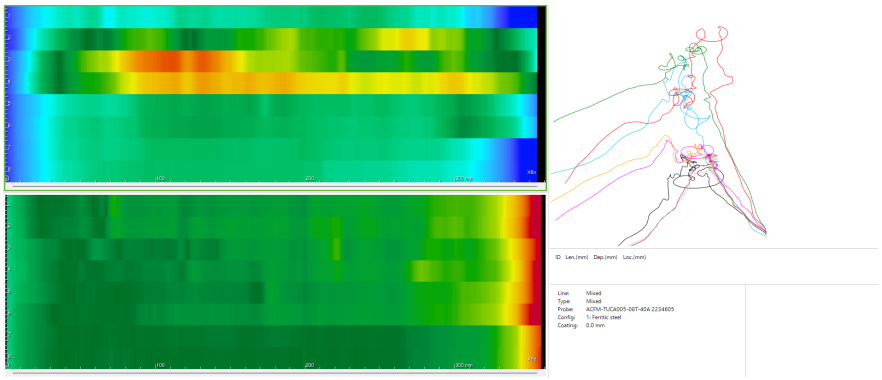
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

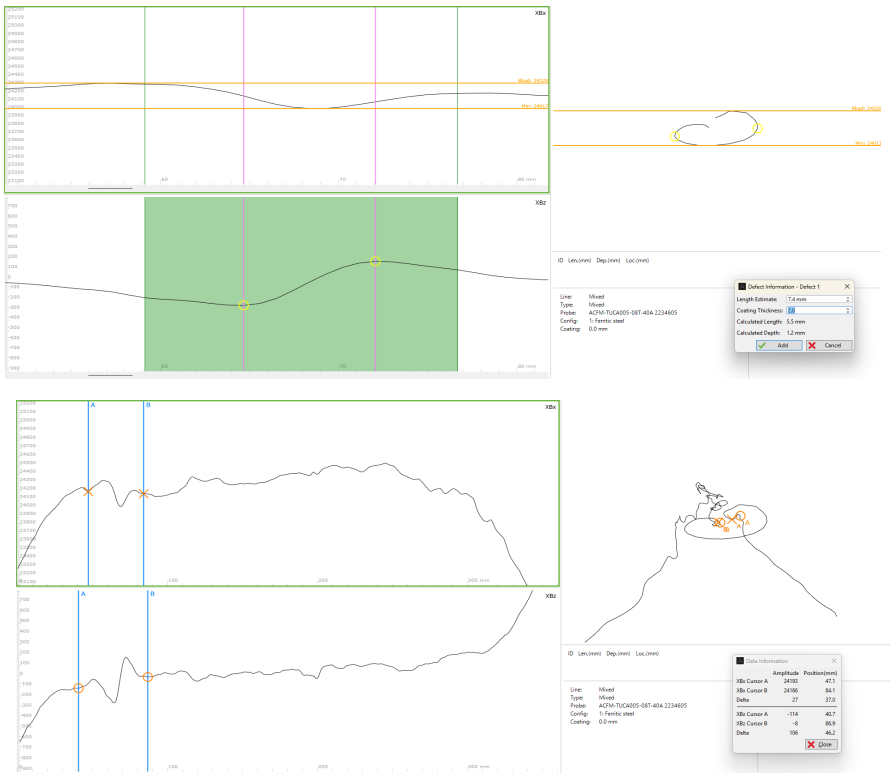
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

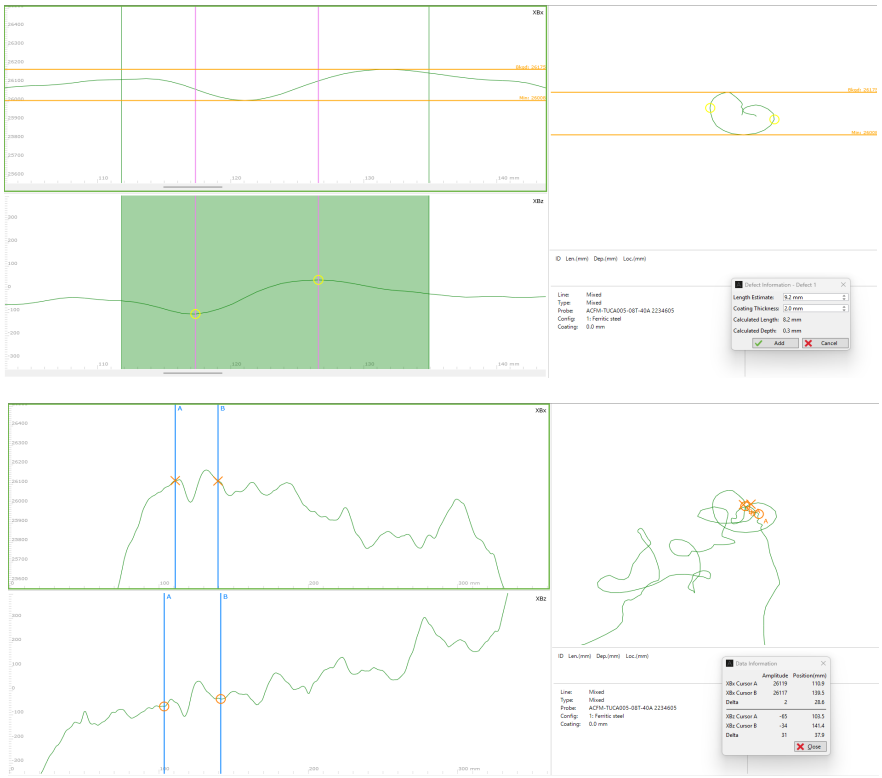


S84
上止端



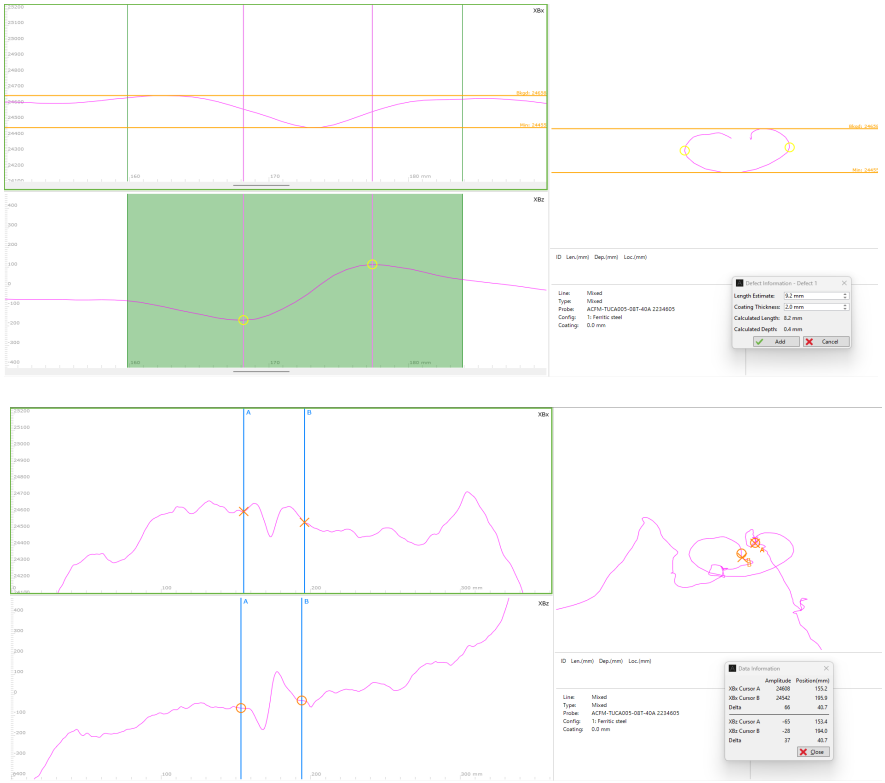
S85

余盛中央



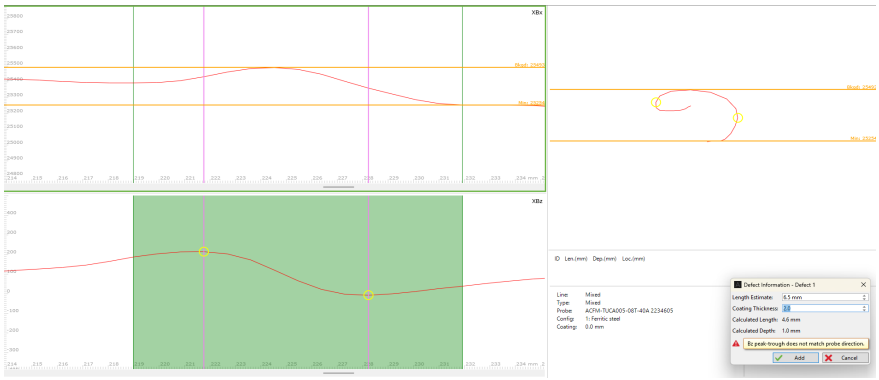
S86

下止端



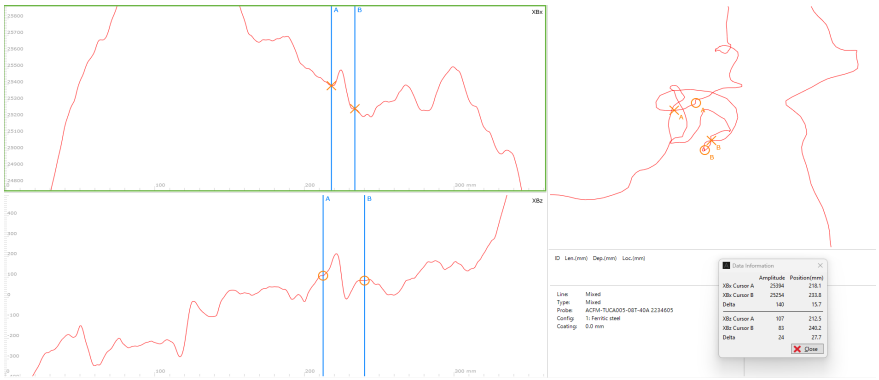
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第２回（TP７、8chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	528	302	311		1021	440	434	
S85 余盛中央		454	348	167		555	486	147	
S86 下止端		483	348	203		718	395	284	
S87 余盛横		331	378	239		279	490	222	
S88 余盛斜		219	153	×		442	189	×	
S67 平板基準		565	ー	ー		944	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第２回（TP７、8chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

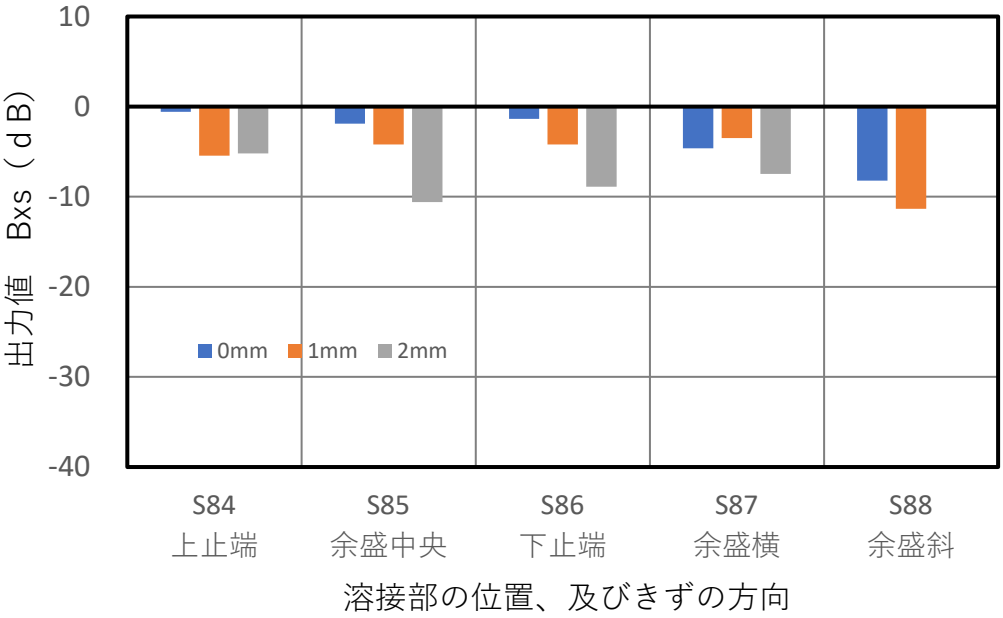
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	-0.6	-5.4	-5.2		0.7	-6.6	-6.7	
S85 余盛中央		-1.9	-4.2	-10.6		-4.6	-5.8	-16.2	
S86 下止端		-1.4	-4.2	-8.9		-2.4	-7.6	-10.4	
S87 余盛横		-4.6	-3.5	-7.5		-10.6	-5.7	-12.6	
S88 余盛斜		-8.2	-11.3	×		-6.6	-14.0	×	

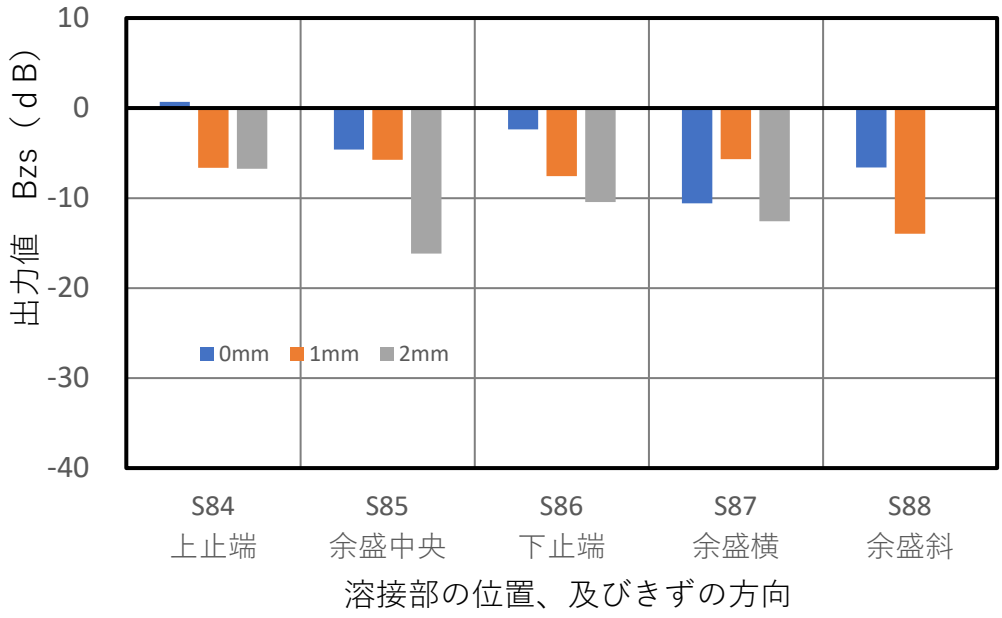
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-7、8chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-7、8chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		―	―	―	―	―	―	―	―
S86 下止端		170	0.7	20	18.6	105	-1.9	9	21.3
S87 余盛横		―	―	―	―	―	―	―	―
S88 余盛斜		―	―	―	―	―	―	―	―
S67 平板基準		156	―	―	―	131	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（―）とした。

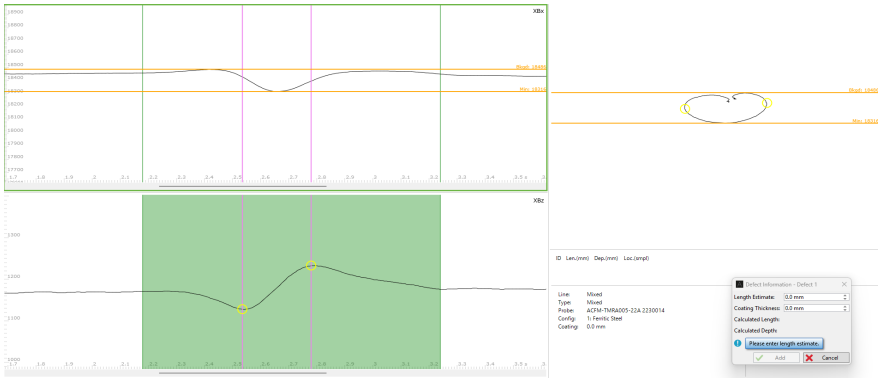
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S85 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S86 下止端		84	-2.2	7	21.6	54	-4.5	7	17.7
S87 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S88 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		108	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

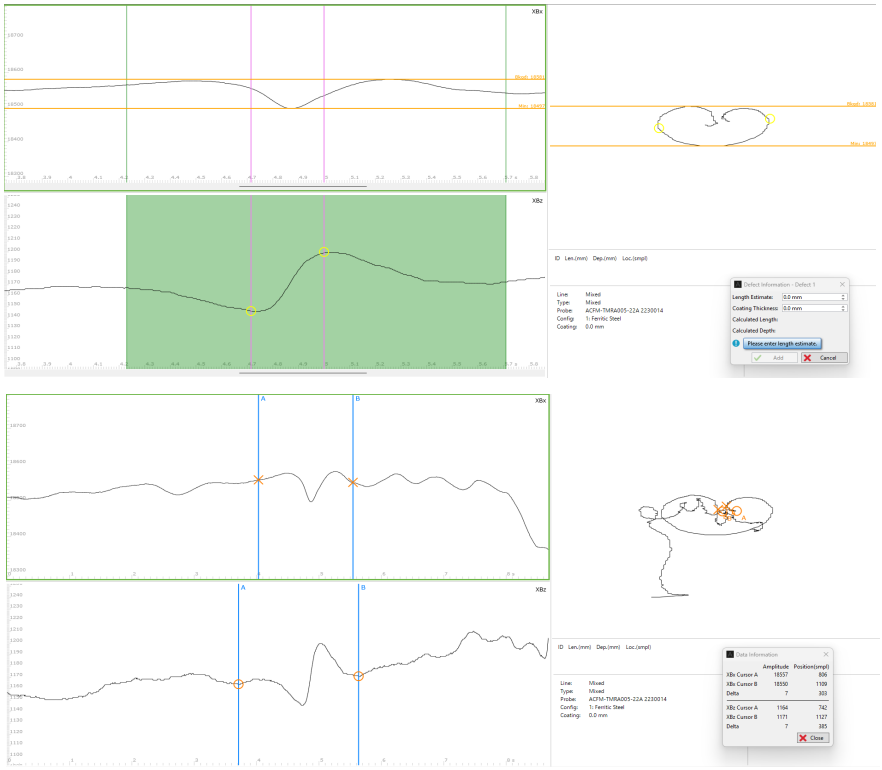
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端


XBx
XBz
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TMRA005-22A 2230014
Config: 1: Ferritic Steel
Coating: 0.0 mm
Length Estimate: 0.0 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

A
B
XBx
XBz
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TMRA005-22A 2230014
Config: 1: Ferritic Steel
Coating: 0.0 mm
Data Information
Amplitude
Position(mm)
XBx Cursor A 18557 806
XBx Cursor B 18530 1109
Delta 7 303
XBz Cursor A 1164 742
XBz Cursor B 1171 1127
Delta 7 385
Close

技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S85 余盛中央		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S86 下止端		42	-3.4	9	13.4	24	-7.5	6	12.0
S87 余盛横		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S88 余盛斜		ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S67 平板基準		62	ー	ー	ー	57	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

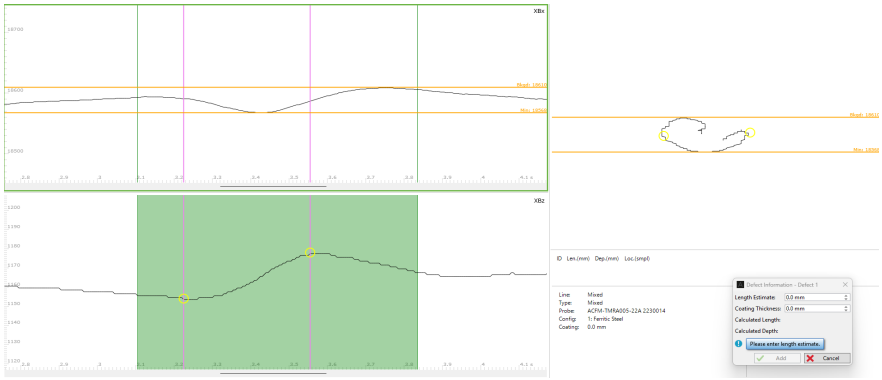
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S86

下止端


XBx
XBz
Mean: 18610
Max: 18968
ID Len.(mm) Dep.(mm) Loc.(smpl)
Line: Mixed
Type: Mixed
Probe: ACPM-TMRA005-22A 2230014
Config: 1: Ferritic Steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 0.0 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S86 下止端		170	84	42		105	54	24	
S87 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S88 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S67 平板基準		156	ー	ー		131	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングルA方式、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S86 下止端		0.7	-5.4	-11.4		-1.9	-7.7	-14.7	
S87 余盛横		ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S88 余盛斜		ー	ー	ー		ー	ー	ー	

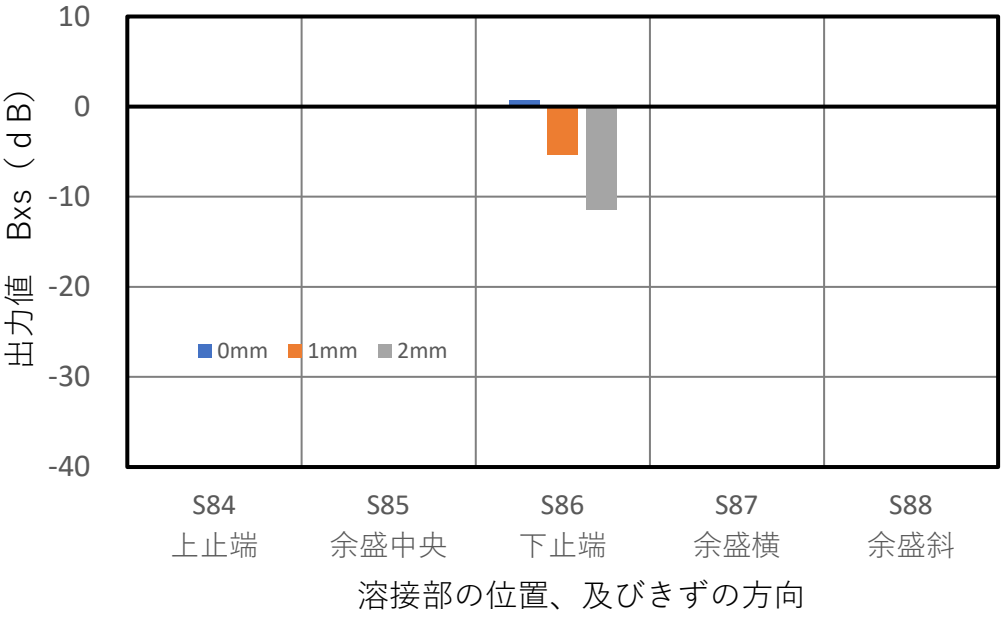
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

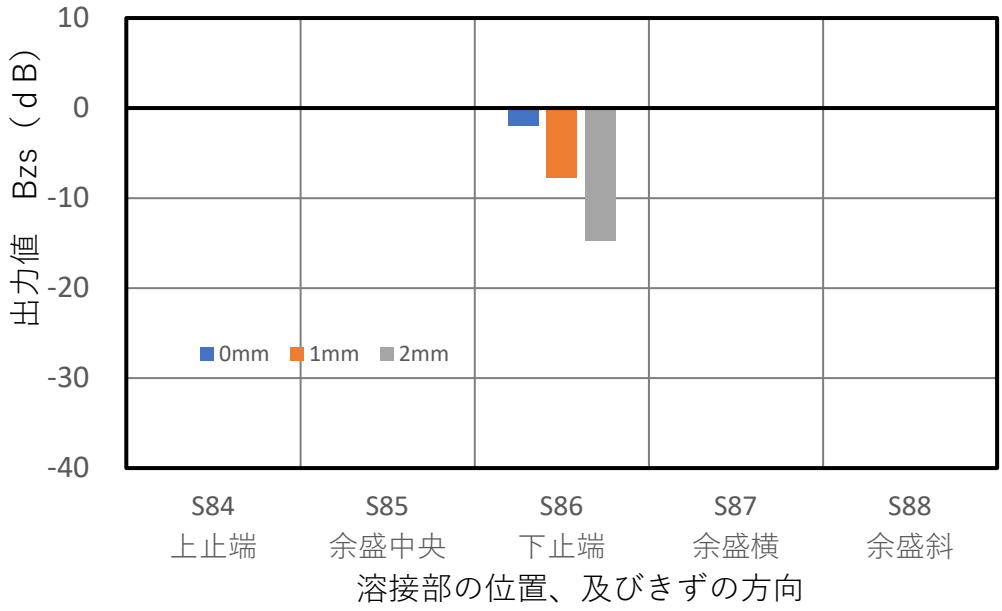
注１：シングルA方式は下止端部のきずを対象とし、それ以外の部位は

試験対象外（ー）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-7、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-7、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、3chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (―)	Bxs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)	Bz (―)	Bzs (dB)	ノイズ (―)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		213	-1.5	59	11.2	104	-8.0	5	26.4
S86 下止端		202	-1.9	3	36.6	143	-5.2	21	16.7
S87 余盛横		152	-4.4	69	6.9	58	-13.0	20	9.2
S88 余盛斜		139	-5.2	55	8.1	65	-12.0	38	4.7
S67 平板基準		252	―	―	―	260	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

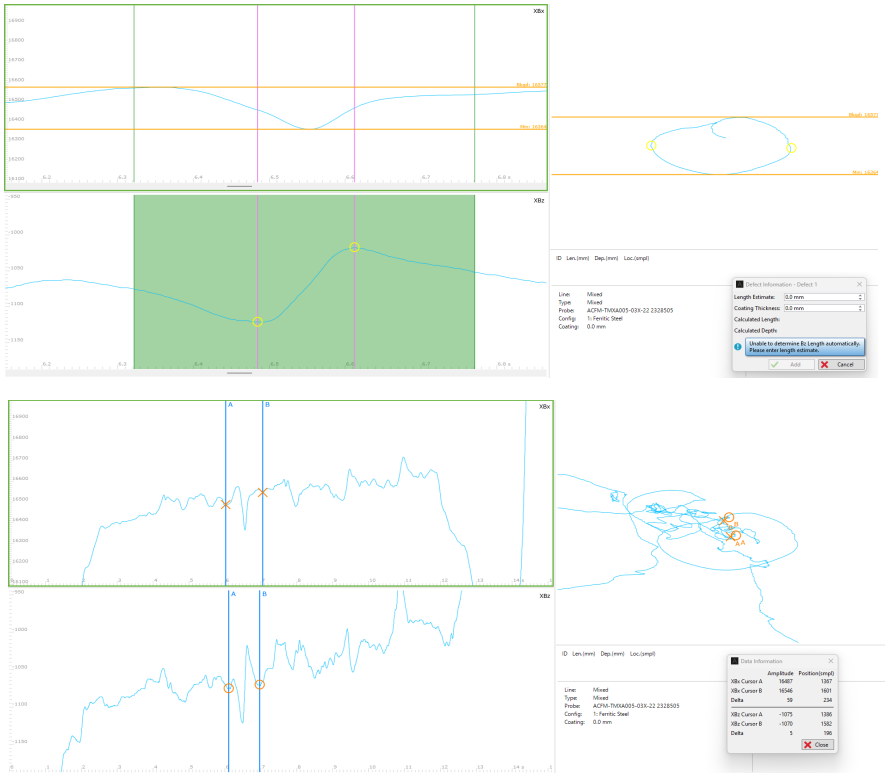
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

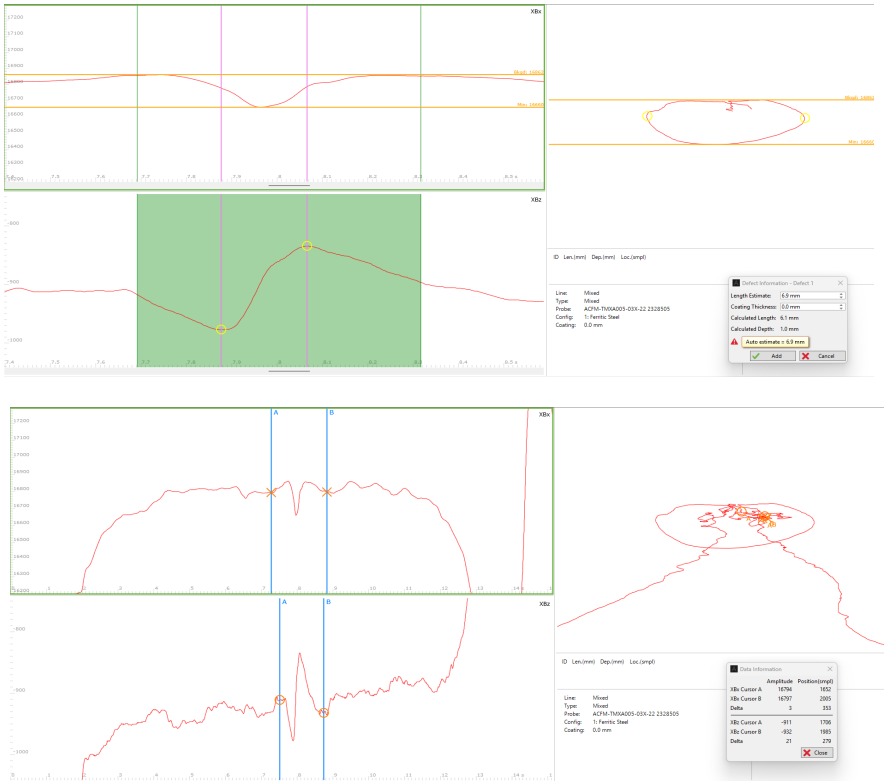
S85

余盛中央



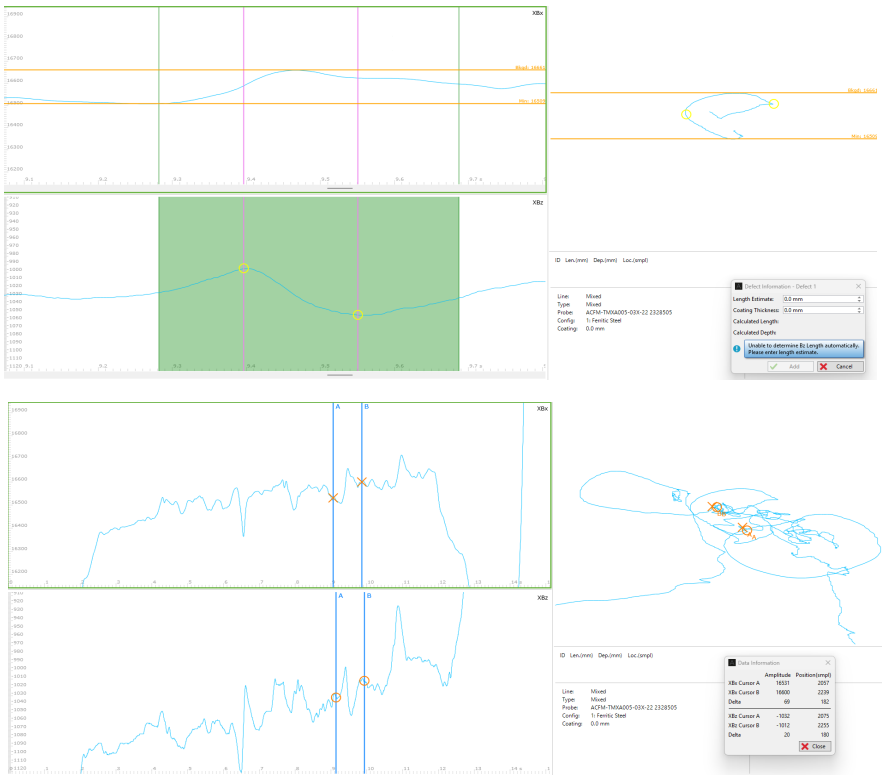
S86

下止端



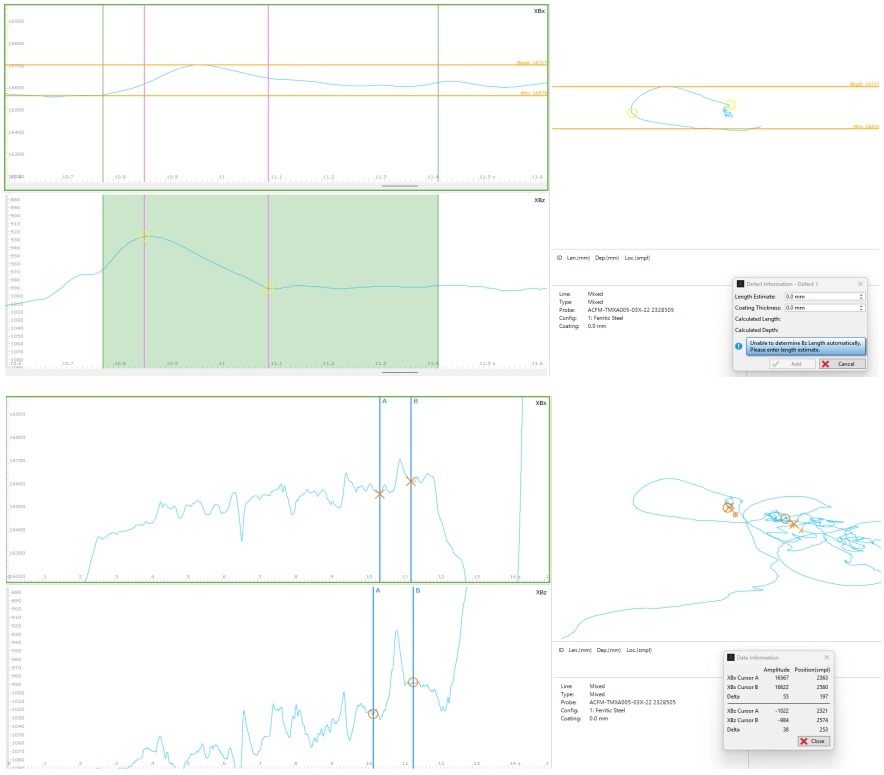
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、3chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（―）	Bxs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）	Bz（―）	Bzs（dB）	ノイズ（―）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	―	―	―	―	―	―	―	―
S85 余盛中央		128	-1.3	53	7.7	68	-5.8	16	12.6
S86 下止端		117	-2.0	2	35.3	80	-4.3	7	21.2
S87 余盛横		88	-4.5	36	7.8	41	-10.2	5	18.3
S88 余盛斜		85	-4.8	8	20.5	37	-11.0	17	6.8
S67 平板基準		148	―	―	―	132	―	―	―

―：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

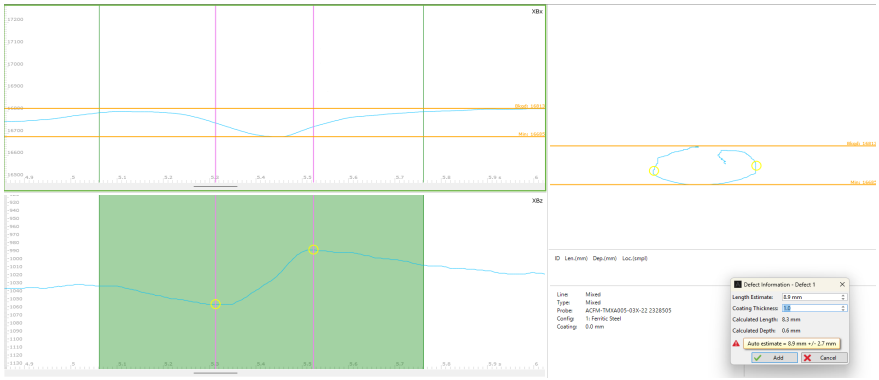
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

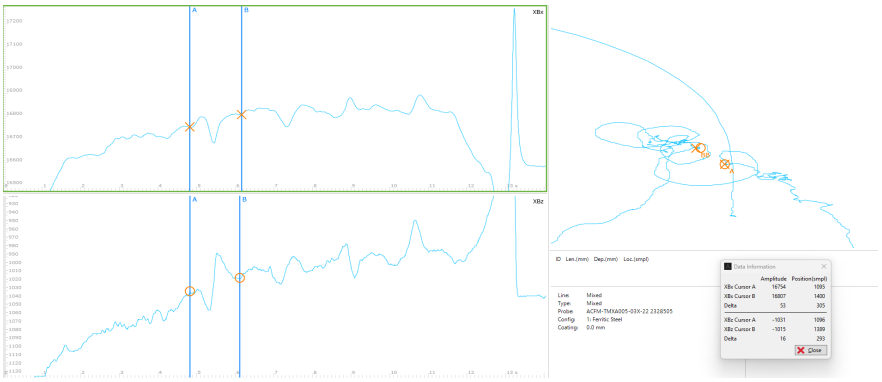
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S85

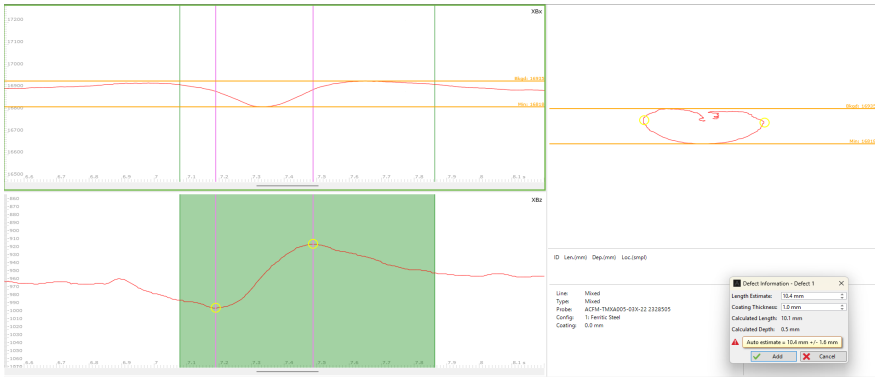
余盛中央

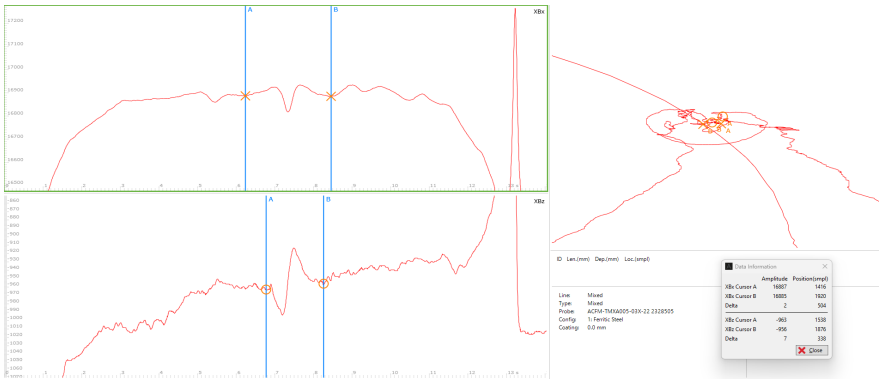




S86

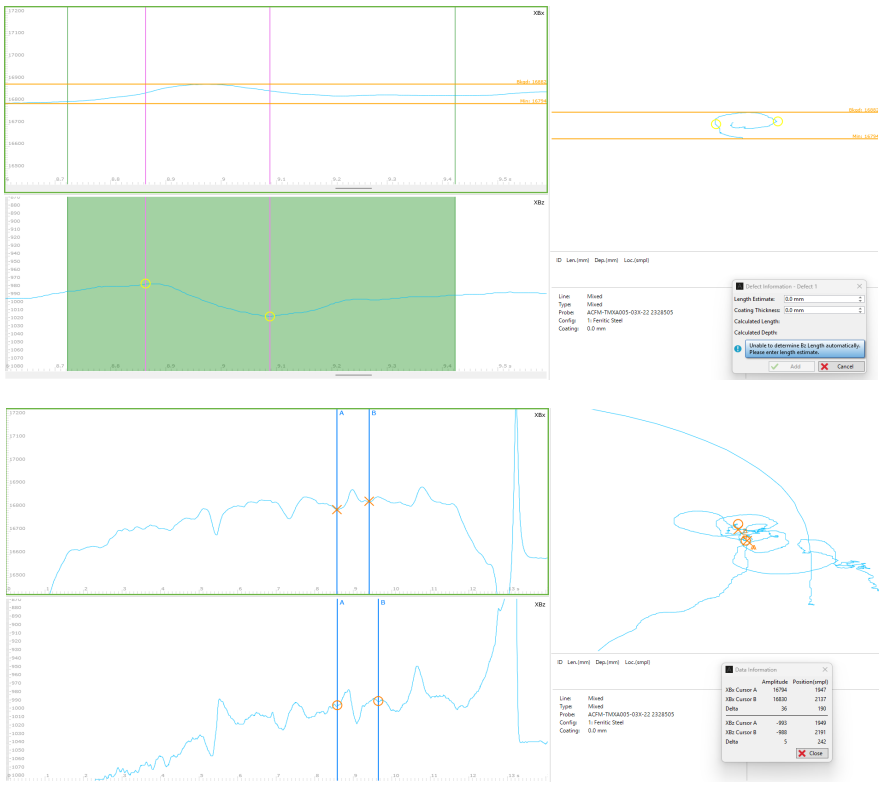
下止端





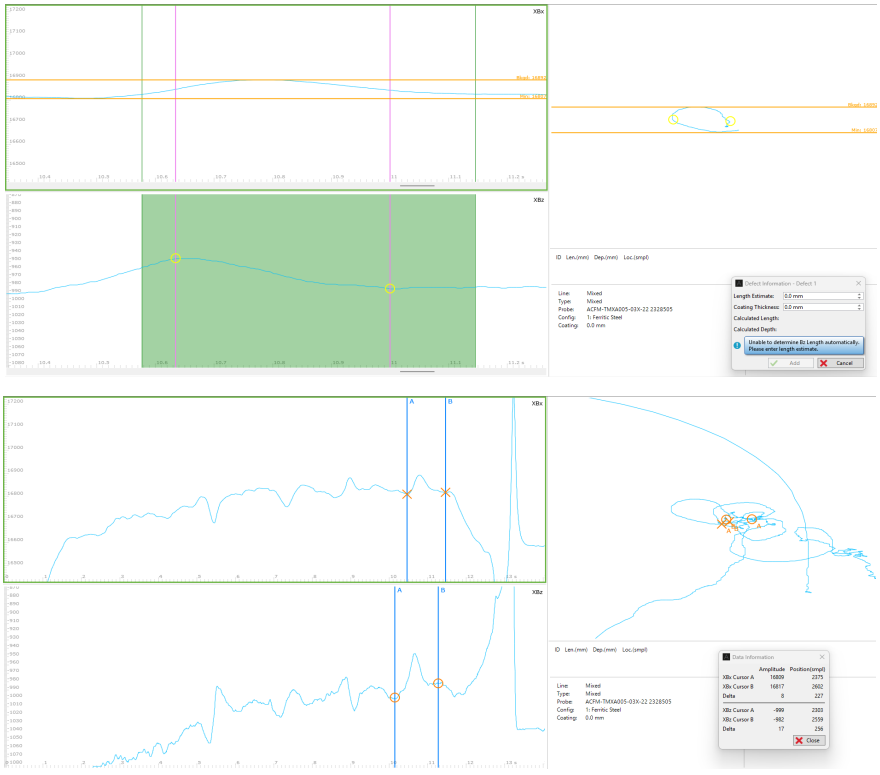
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、3chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S84 上止端	矩形（4×1.5×0.3）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
S85 余盛中央		101	1.2	43	7.4	53	-2.8	10	14.5
S86 下止端		80	-0.8	4	26.0	52	-2.9	6	18.8
S87 余盛横		42	-6.4	30	2.9	27	-8.6	16	4.5
S88 余盛斜		33	-8.5	4	18.3	15	-13.7	30	-6.0
S67 平板基準		88	ー	ー	ー	73	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

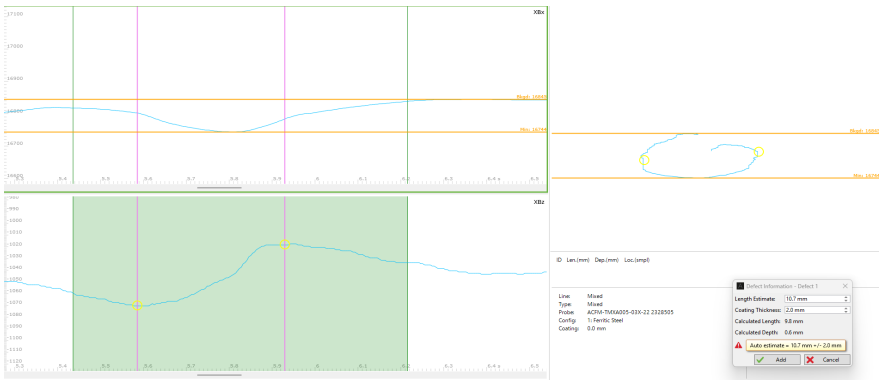
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

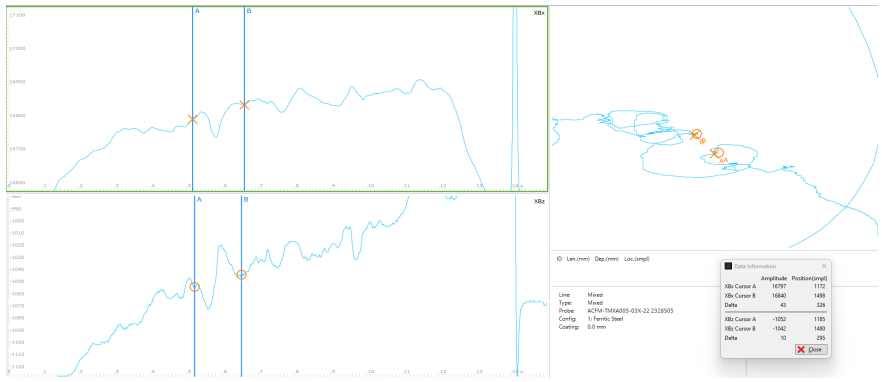
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S85

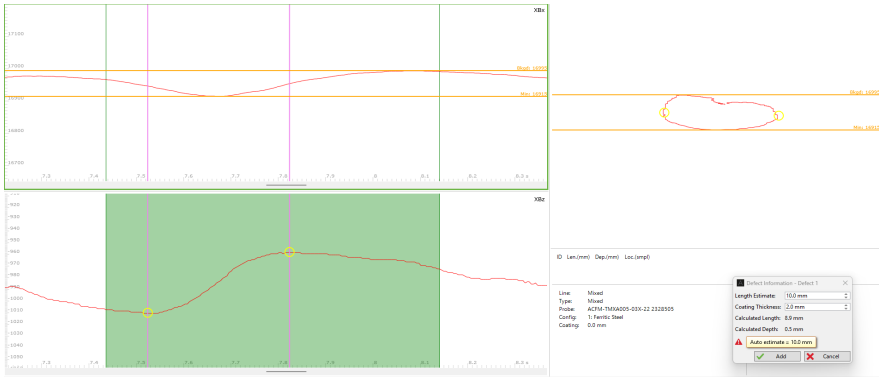
余盛中央

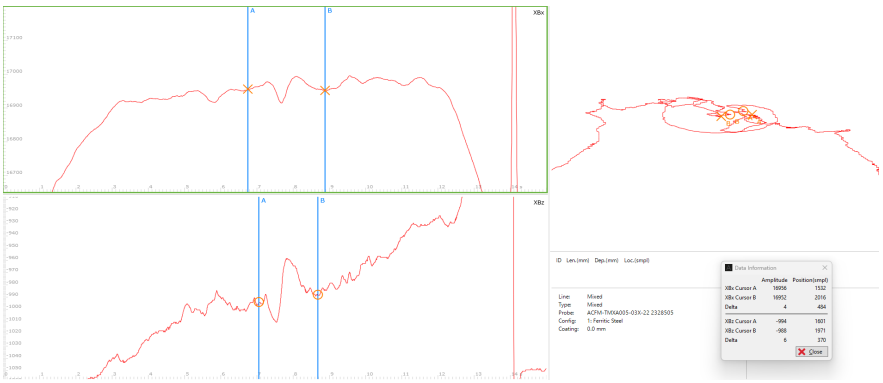




S86

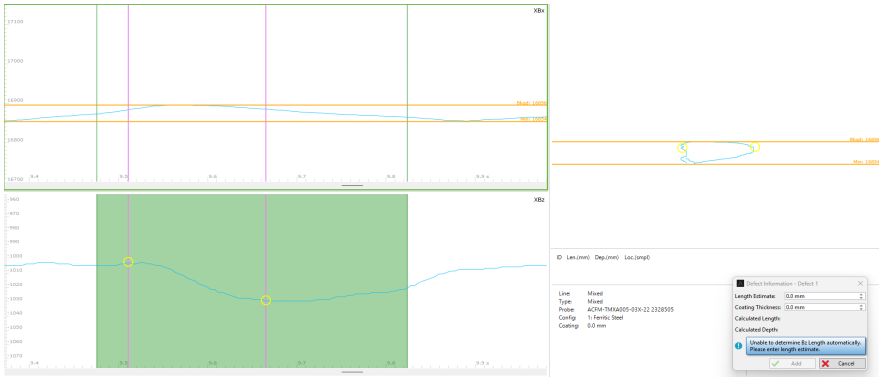
下止端

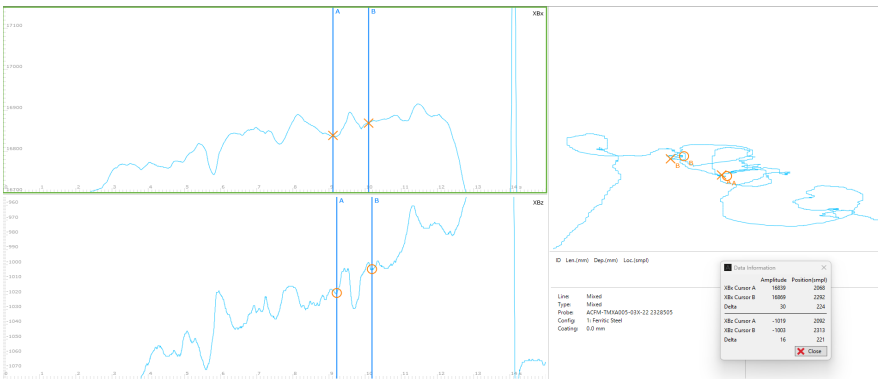




S87

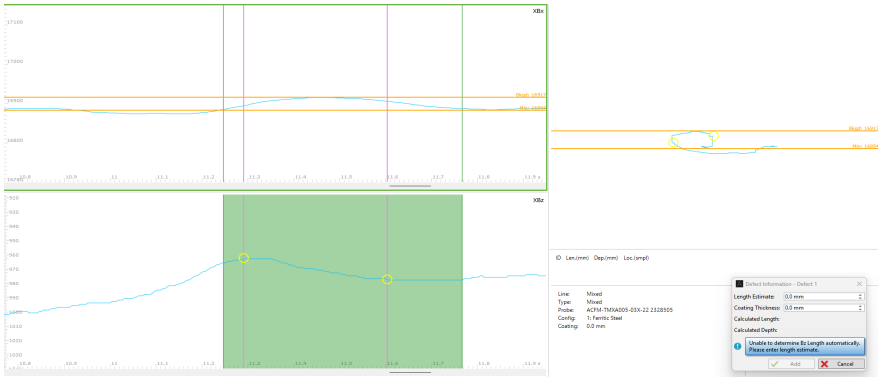
余盛(横)

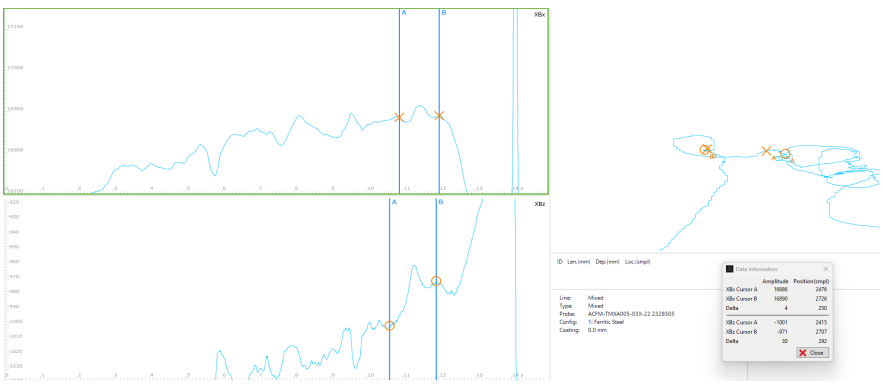




S88

余盛(斜)





技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、3chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		213	128	101		104	68	53	
S86 下止端		202	117	80		143	80	52	
S87 余盛横		152	88	42		58	41	27	
S88 余盛斜		139	85	33		65	37	15	
S67 平板基準		252	ー	ー		260	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、3chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	3chマルチ方式、TMXA005-03X-22A				
試験片	番号	R7-TP7		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	ー	ー	ー		ー	ー	ー	
S85 余盛中央		-1.5	-5.9	-7.9		-8.0	-11.6	-13.8	
S86 下止端		-1.9	-6.7	-10.0		-5.2	-10.2	-14.0	
S87 余盛横		-4.4	-9.1	-15.6		-13.0	-16.0	-19.7	
S88 余盛斜		-5.2	-9.4	-17.7		-12.0	-16.9	-24.8	

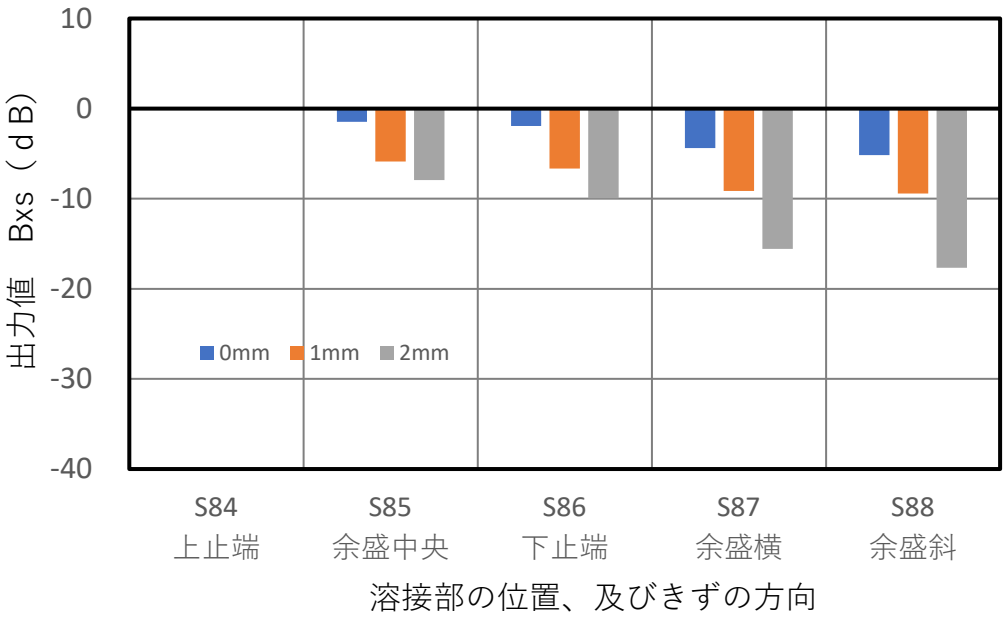
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

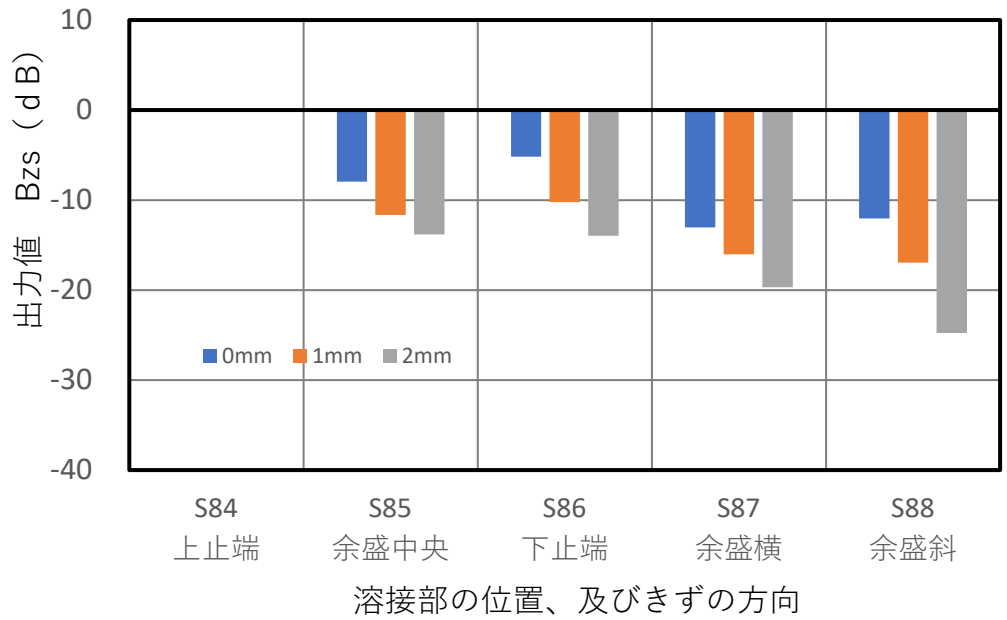
注１：3chマルチの上止端部は、一回の走査では探傷範囲に含まれないために、

対象外（−）とした。

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-7、3chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-7、3chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、8chマルチ、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	―	Bz	―	
	位相（°）	Bx	―	Bz	―	
	探傷感度	―				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	634	1.0	87	17.3	892	-0.5	242	11.3
S85 余盛中央		651	1.2	249	8.3	741	-2.1	149	13.9
S86 下止端		353	-4.1	6	35.4	439	-6.7	1	52.8
S87 余盛横		635	1.0	125	14.1	424	-7.0	97	12.8
S88 余盛斜		206	-8.8	739	-11.1	416	-7.1	26	24.1
S67 平板基準		565	―	―	―	944	―	―	―

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

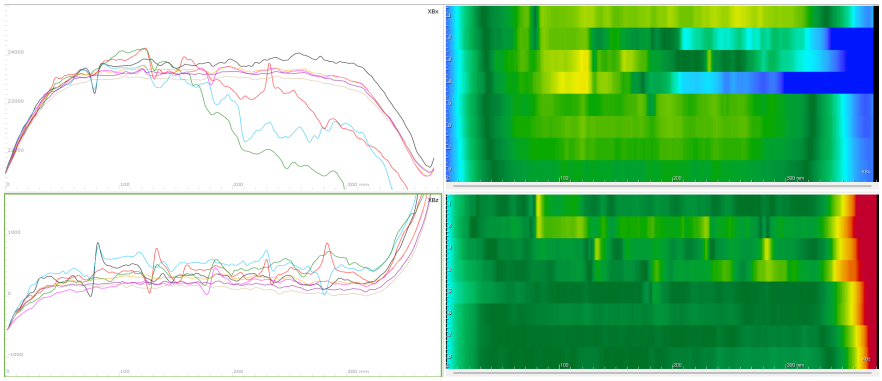
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

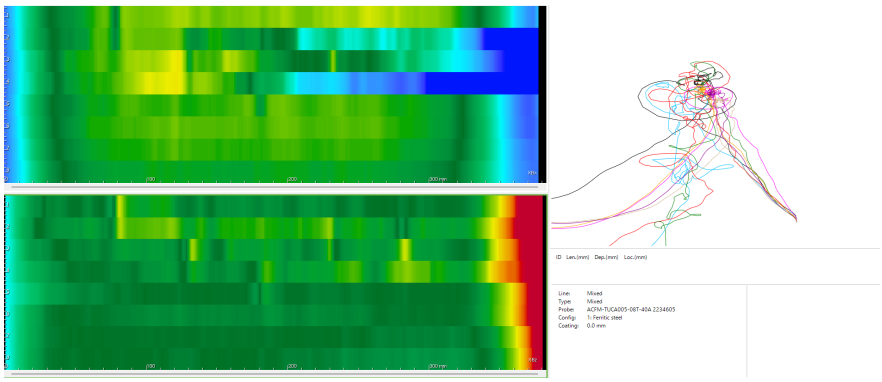
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

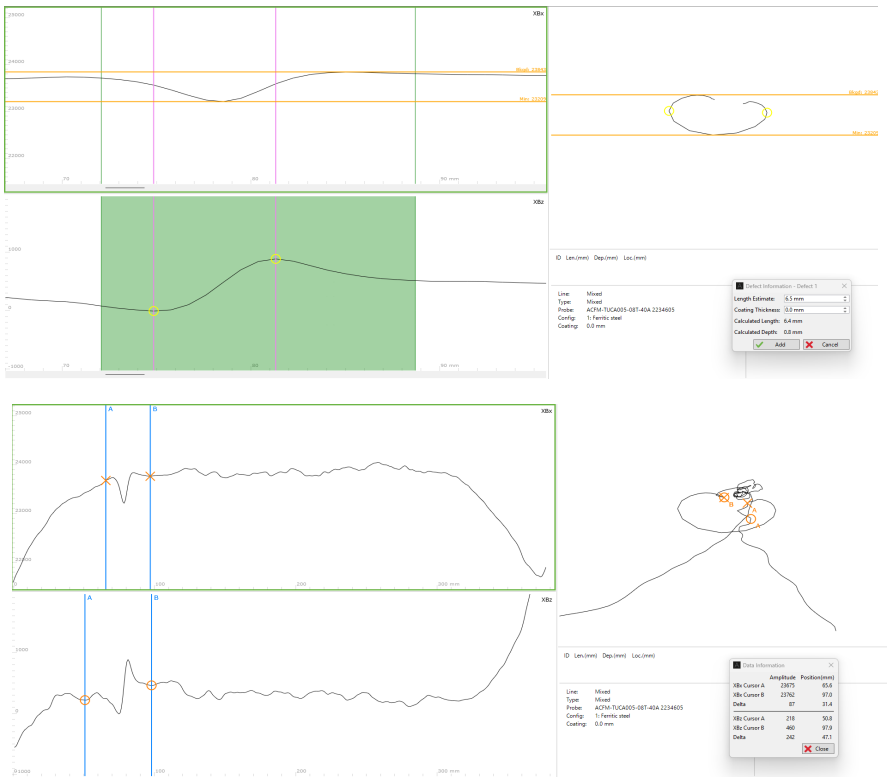
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット

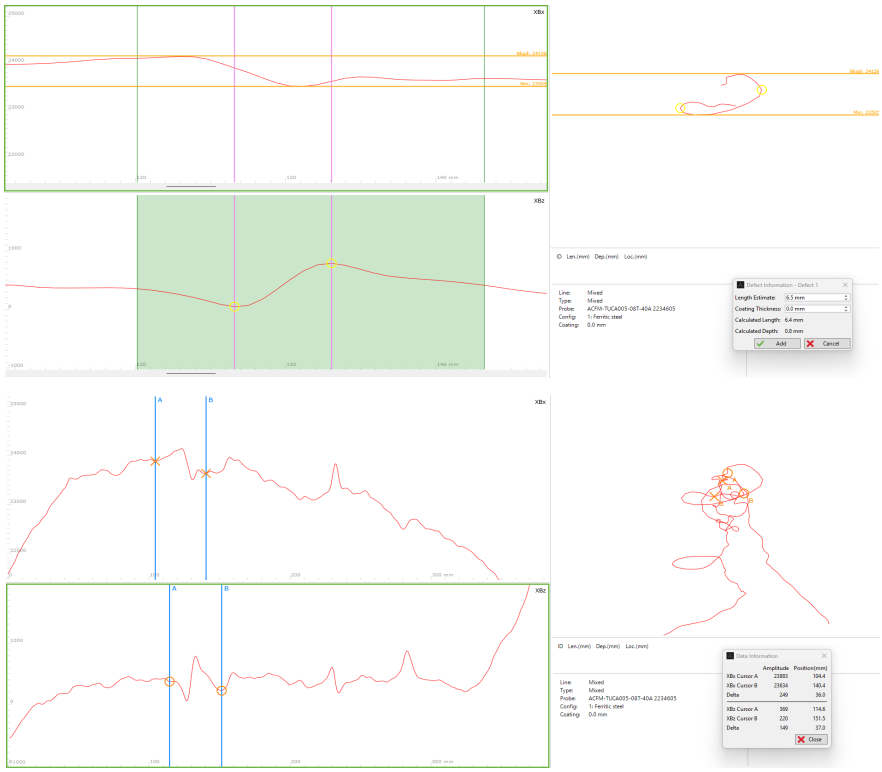


S84
上止端



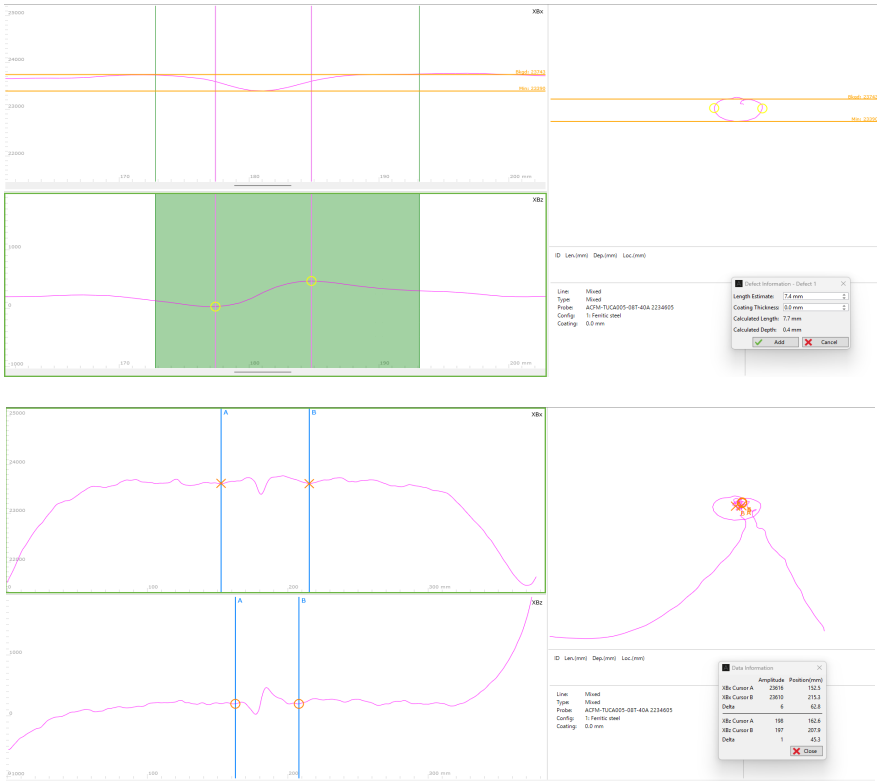
S85

余盛中央



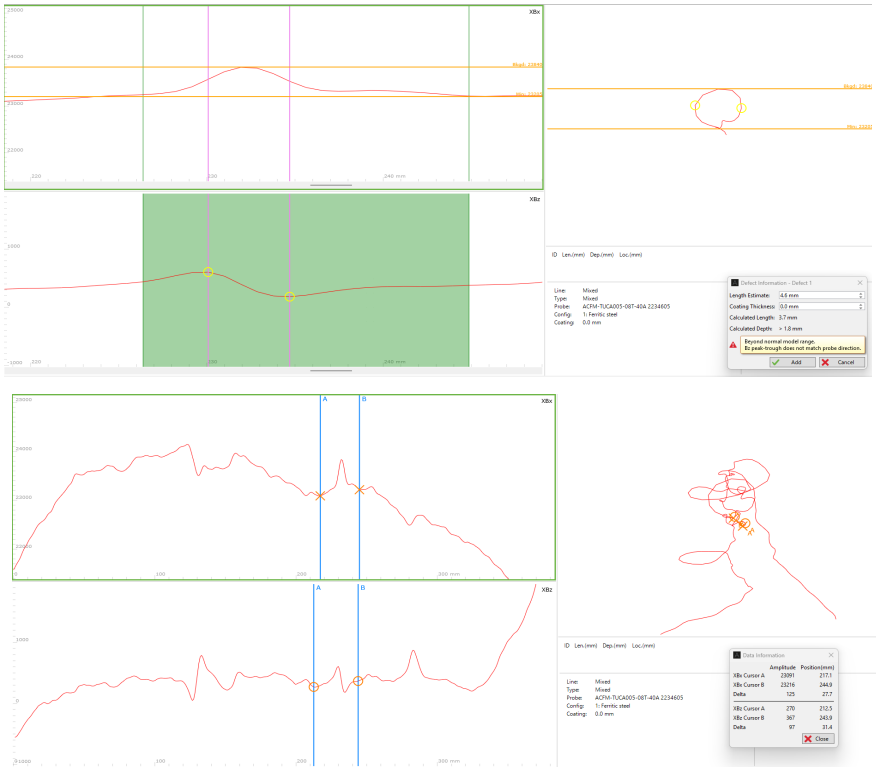
S86

下止端



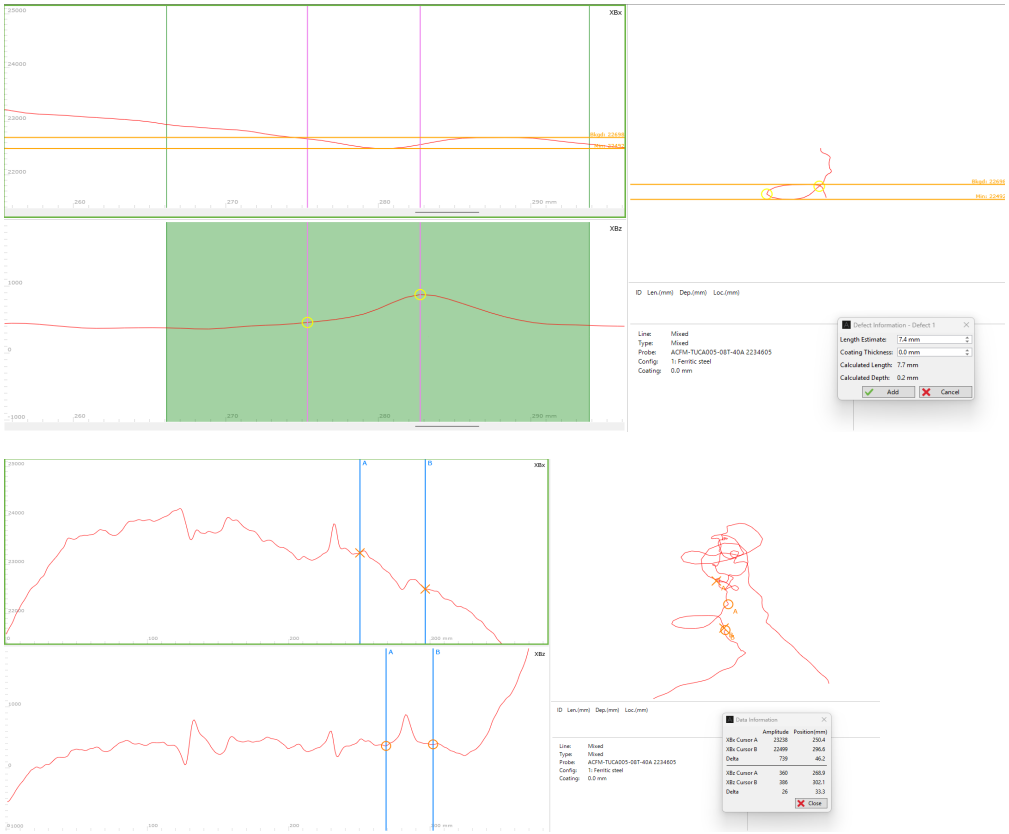
S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)



技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、8chマルチ、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	379	1.6	158	7.6	426	-1.0	139	9.7
S85 余盛中央		353	1.0	69	14.2	523	0.8	133	11.9
S86 下止端		262	-1.6	23	21.1	309	-3.8	8	31.7
S87 余盛横		306	-0.2	11	28.9	215	-7.0	80	8.6
S88 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		314	ー	ー	ー	479	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

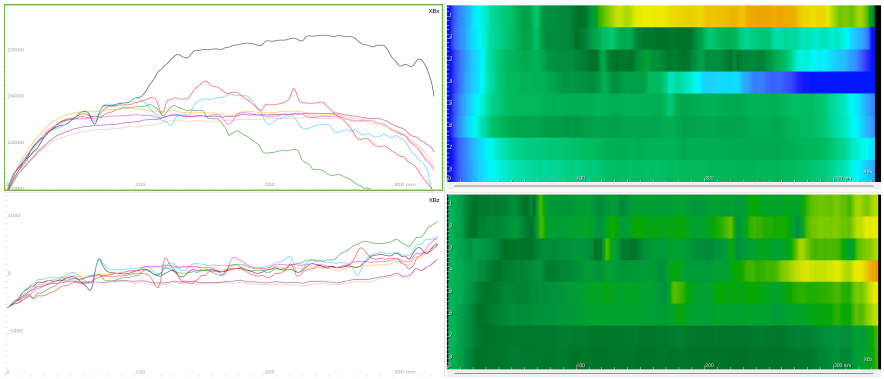
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

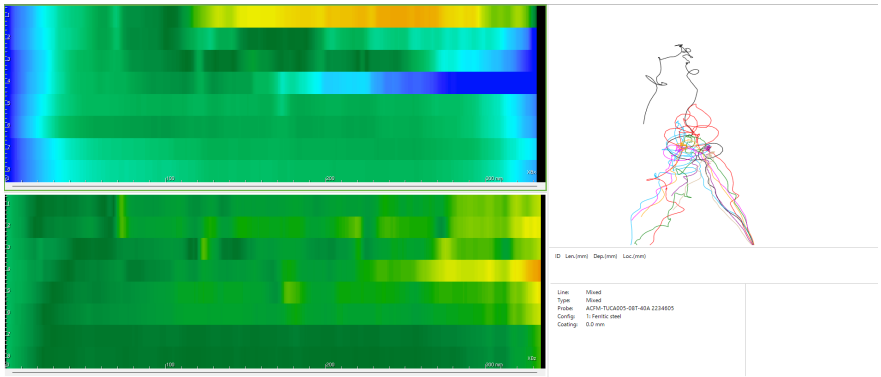
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

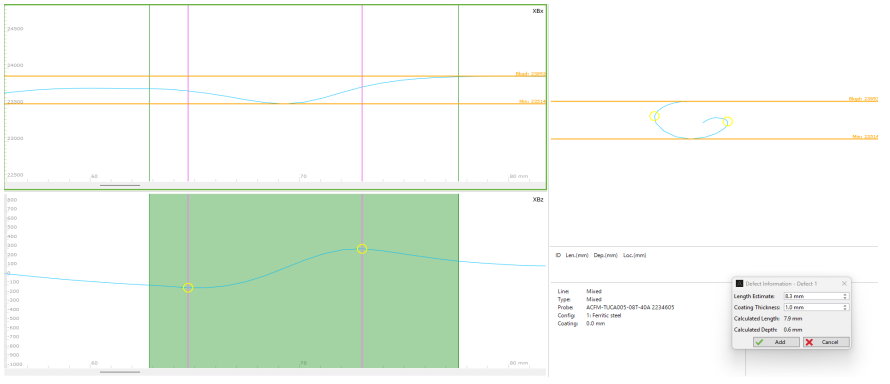
チャート
＆C



C＄
バタフライ
プロット



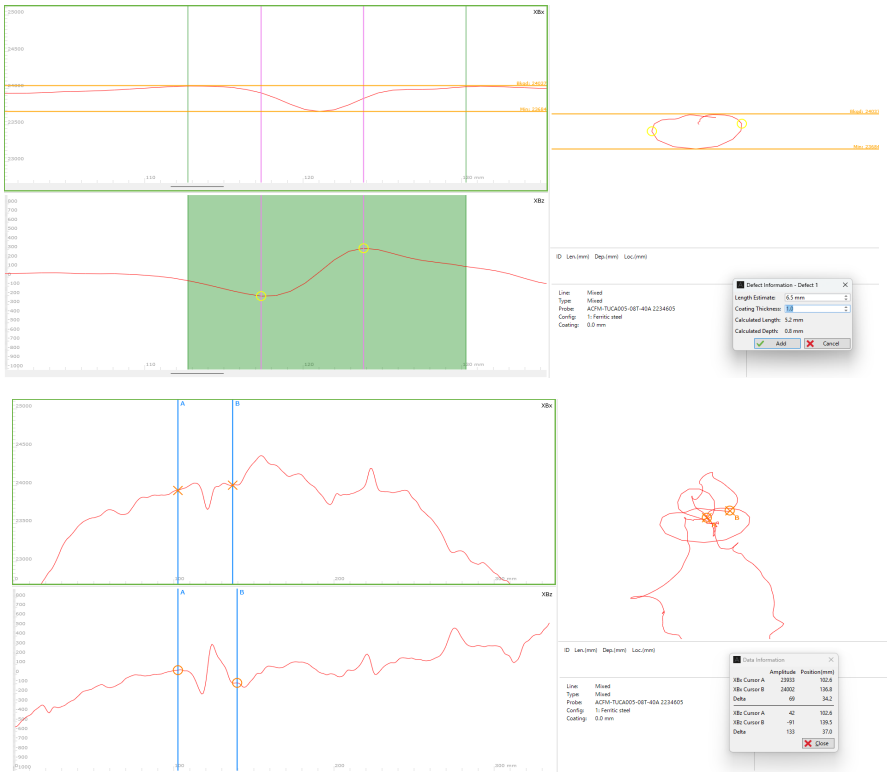
S84
上止端





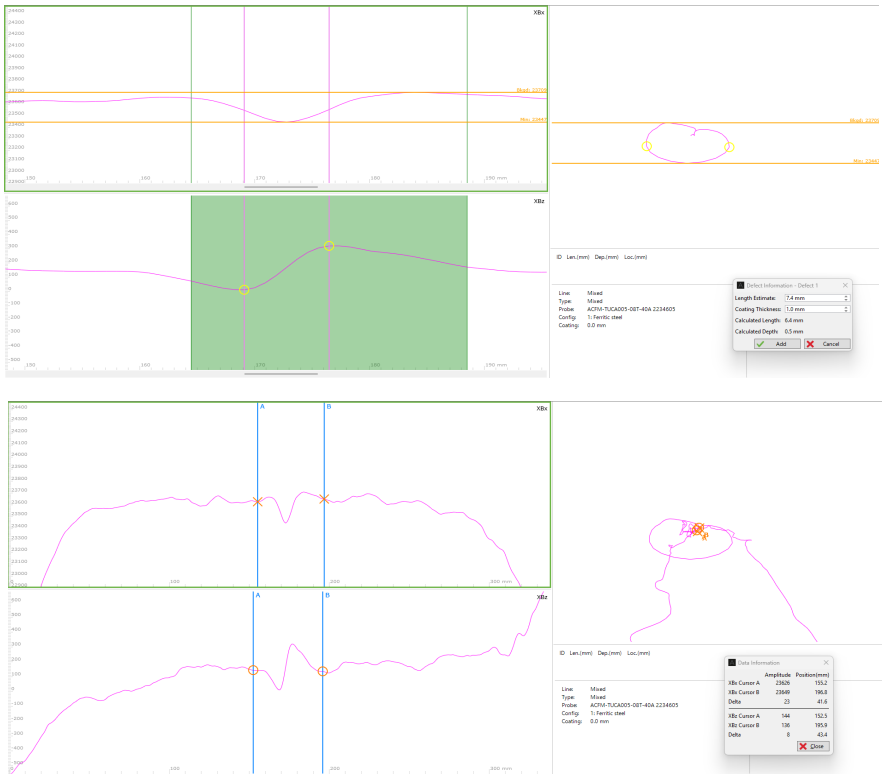
S85

余盛中央



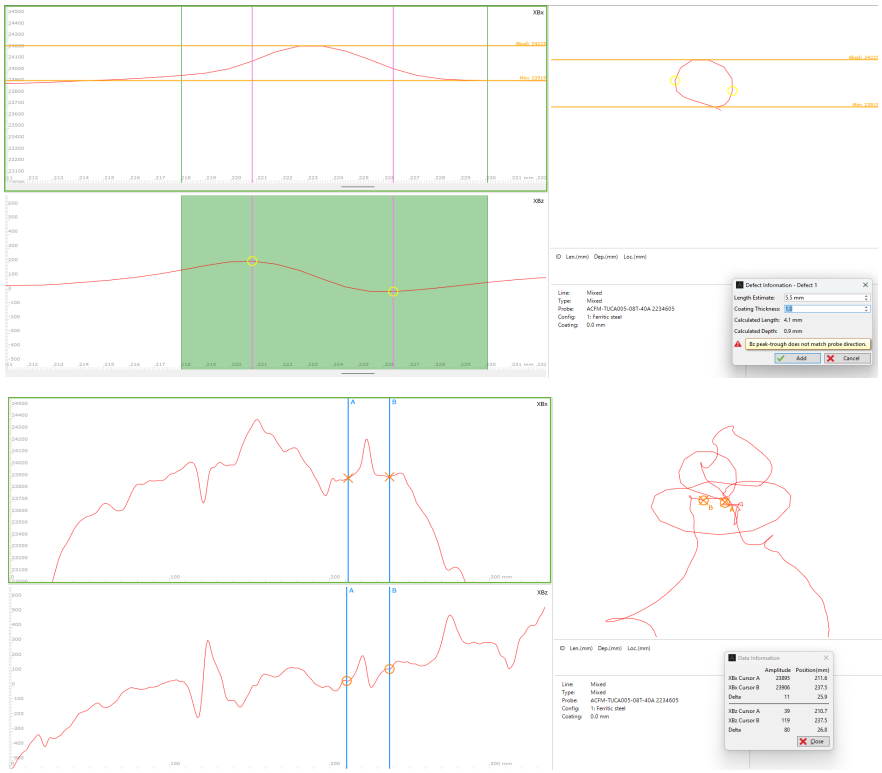
S86

下止端



S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)

技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、8chマルチ、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	199	0.6	129	3.8	427	3.4	157	8.7
S85 余盛中央		214	1.2	91	7.4	136	-6.5	26	14.4
S86 下止端		226	1.7	47	13.6	284	-0.2	14	26.1
S87 余盛横		290	3.9	182	4.0	235	-1.8	14	24.5
S88 余盛斜		×	※	×	※	×	※	×	※
S67 平板基準		186	ー	ー	ー	289	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

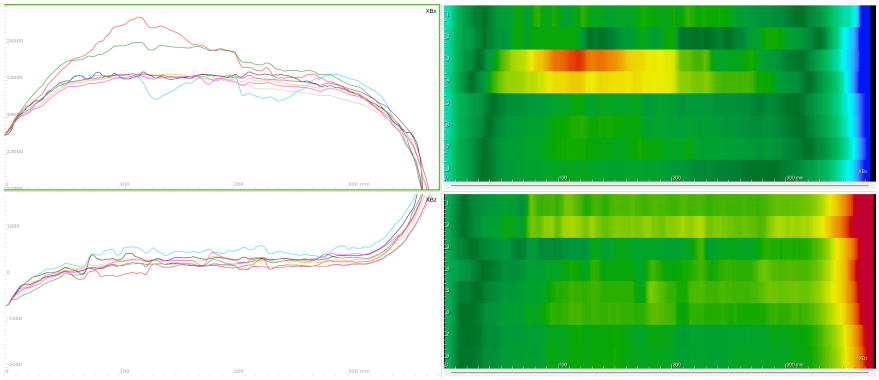
※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

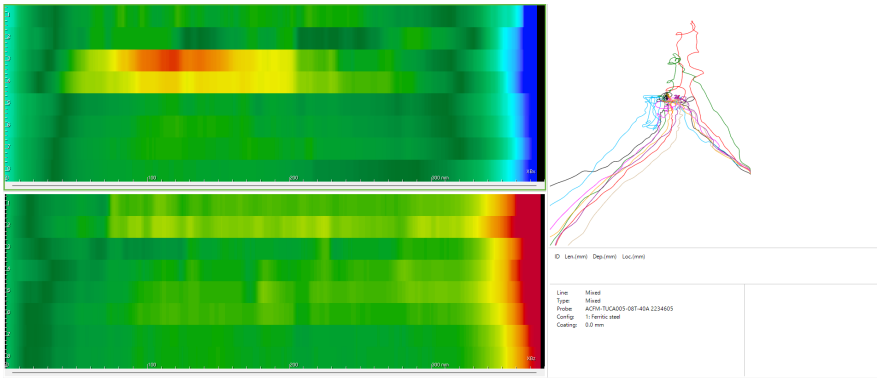
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

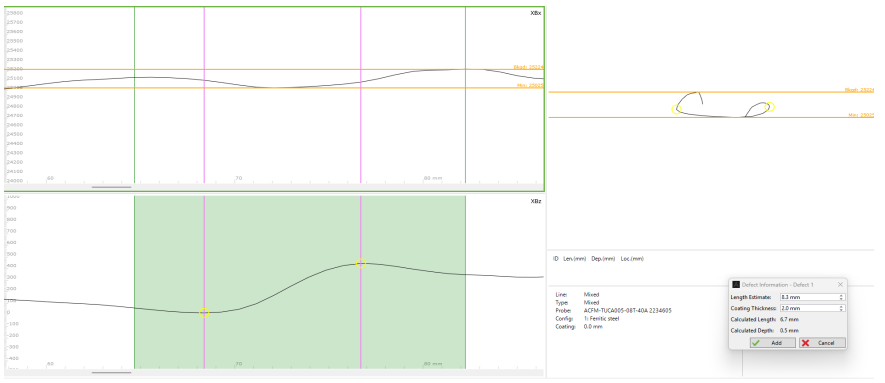
チャート
＆C

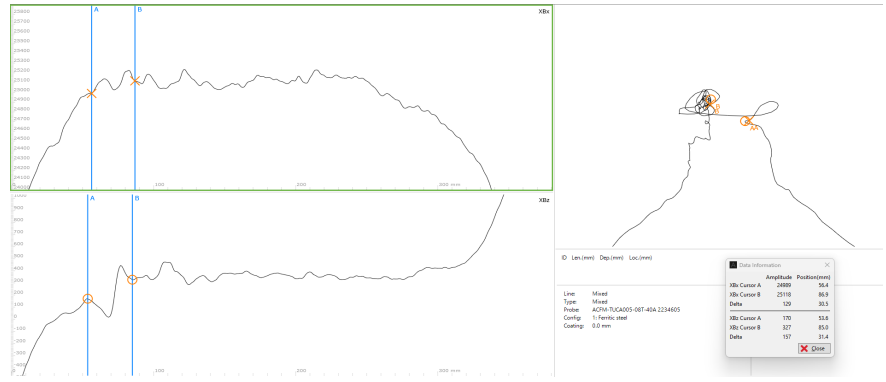


C＄
バタフライ
プロット



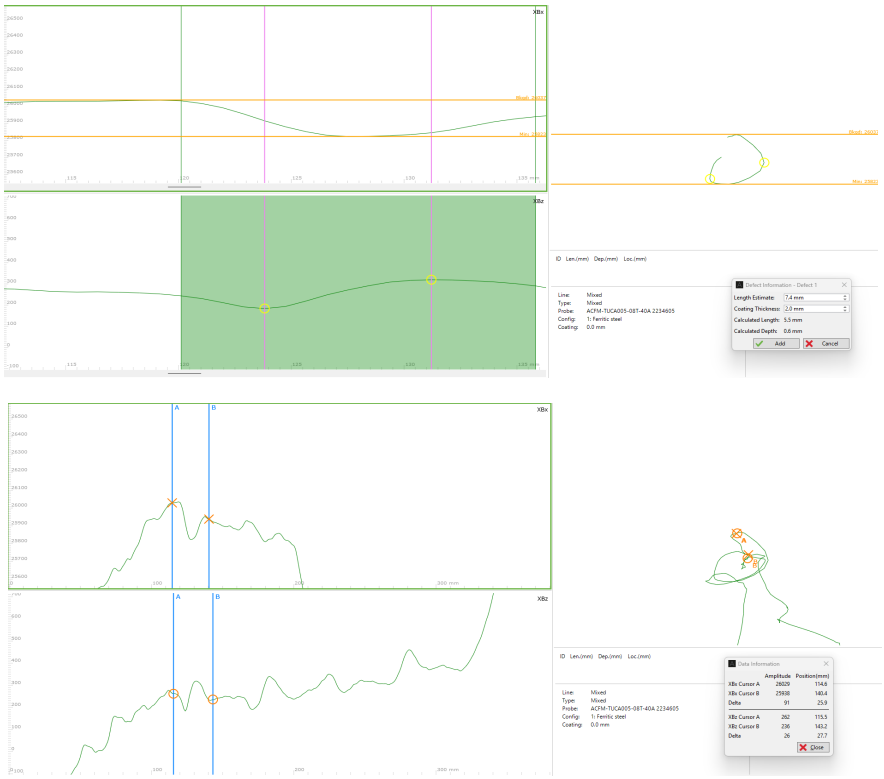
S84
上止端





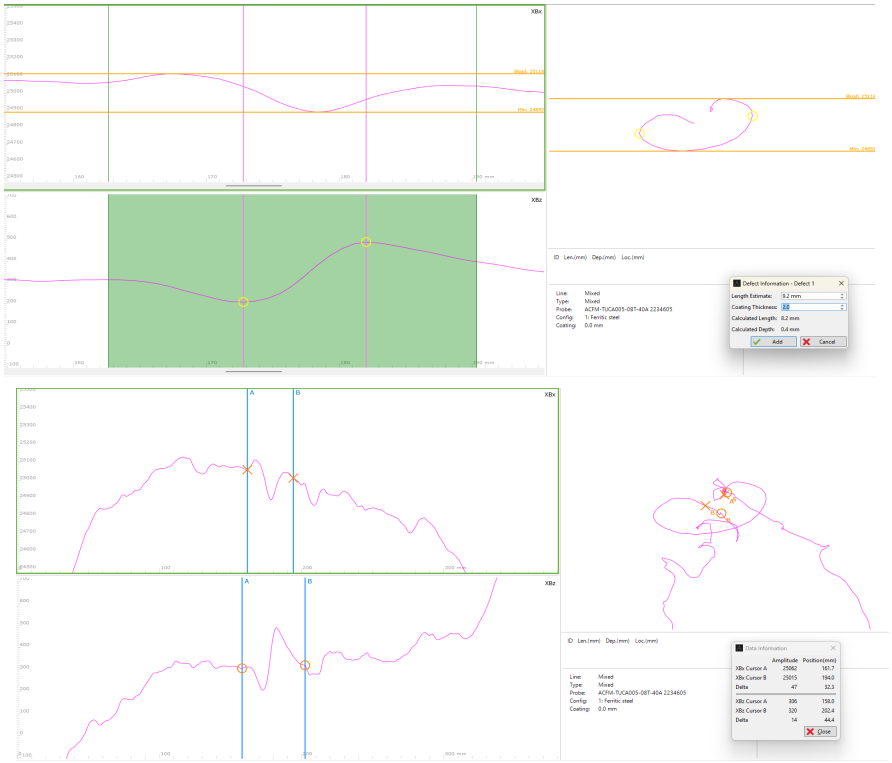
S85

余盛中央



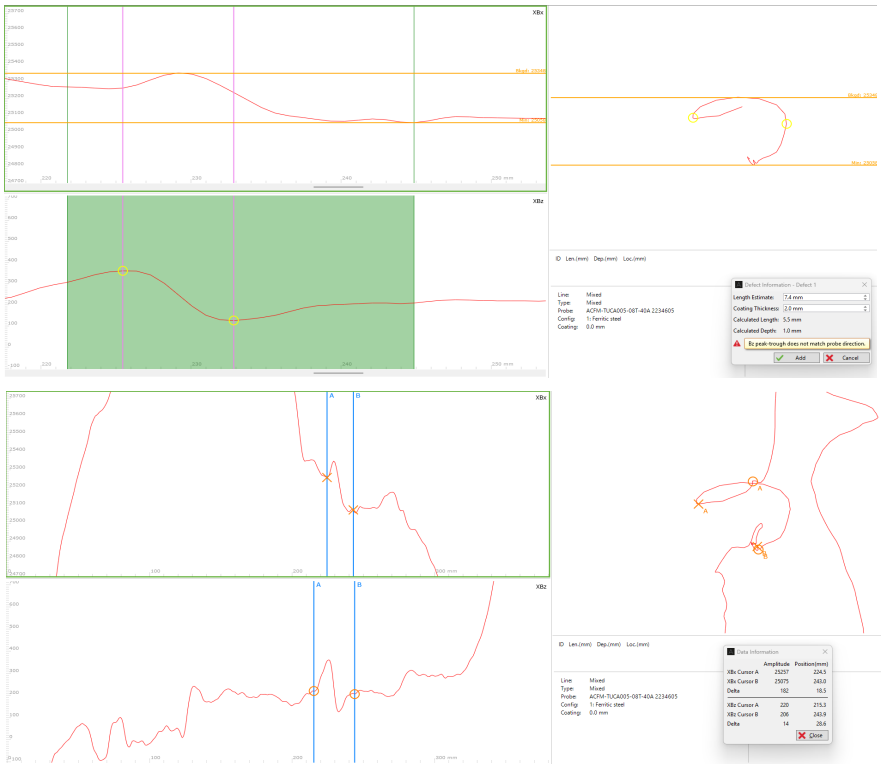
S86

下止端



S87

余盛(横)



S88

余盛(斜)

技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、8chマルチ、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 (4×1.5 ×0.3)	634	379	199		892	426	427	
S85 余盛中央		651	353	214		741	523	136	
S86 下止端		353	262	226		439	309	284	
S87 余盛横		635	306	290		424	215	235	
S88 余盛斜		206	×	×		416	×	×	
S67 平板基準		565	ー	ー		944	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第３回（TP７、8chマルチ、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	8chマルチ方式式、TUCA005-08T-40A				
試験片	番号	R7-TP７		材質	SM400A	
	形状	重ね継手（サブマージ自動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

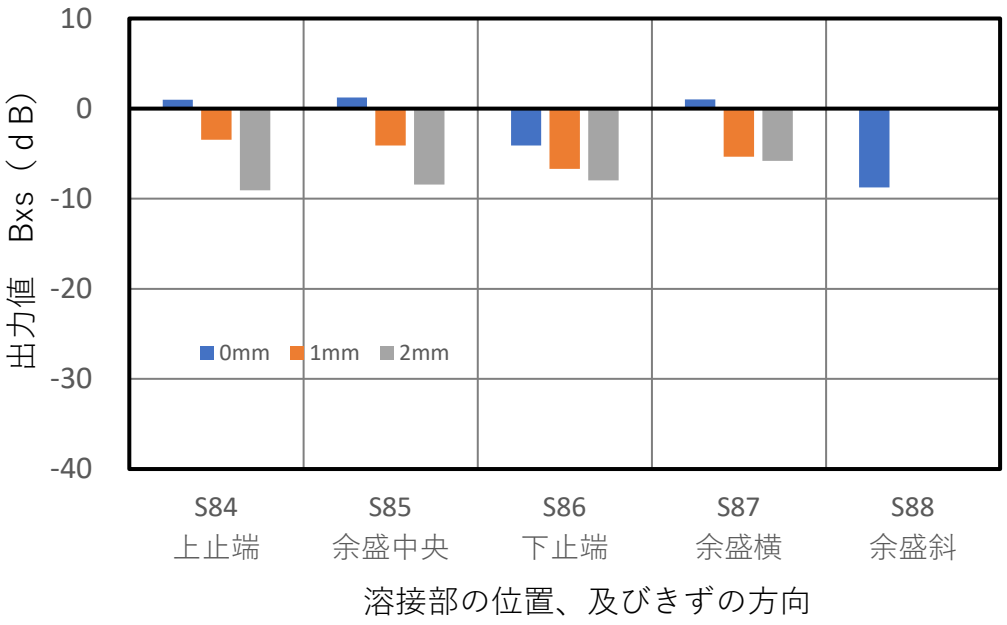
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S84 上止端	矩形 （4×1.5 ×0.3）	1.0	-3.5	-9.1		-0.5	-6.9	-6.9	
S85 余盛中央		1.2	-4.1	-8.4		-2.1	-5.1	-16.8	
S86 下止端		-4.1	-6.7	-8.0		-6.7	-9.7	-10.4	
S87 余盛横		1.0	-5.3	-5.8		-7.0	-12.9	-12.1	
S88 余盛斜		-8.8	×	×		-7.1	×	×	

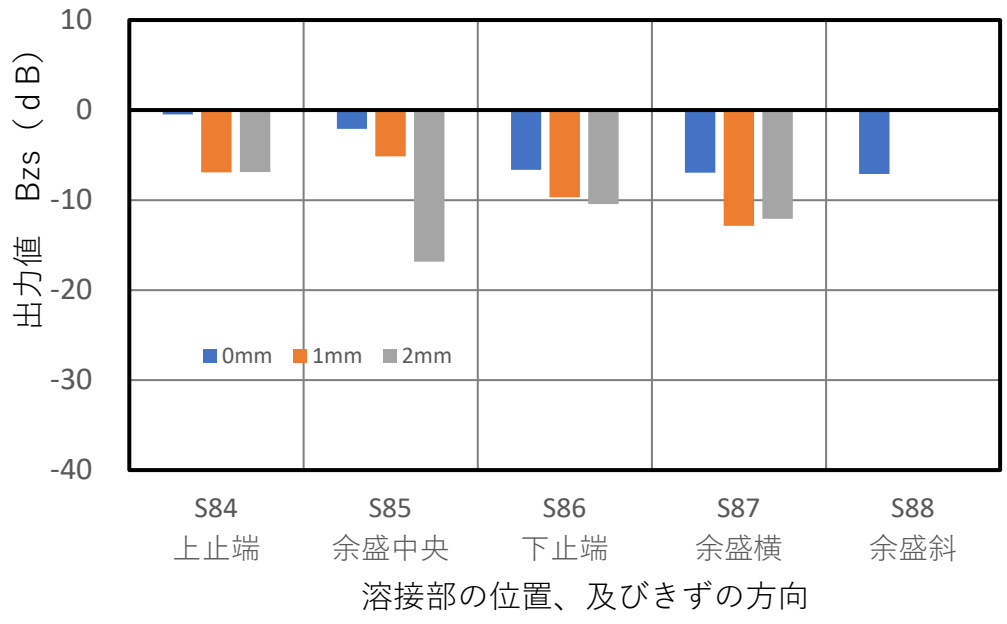
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-7、8chマルチ　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-7、8chマルチ　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第１回（TP８、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	239	3.7	61	11.9	116	-1.1	31	11.5
S67 平板基準	矩形	156	ー	ー	ー	131	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

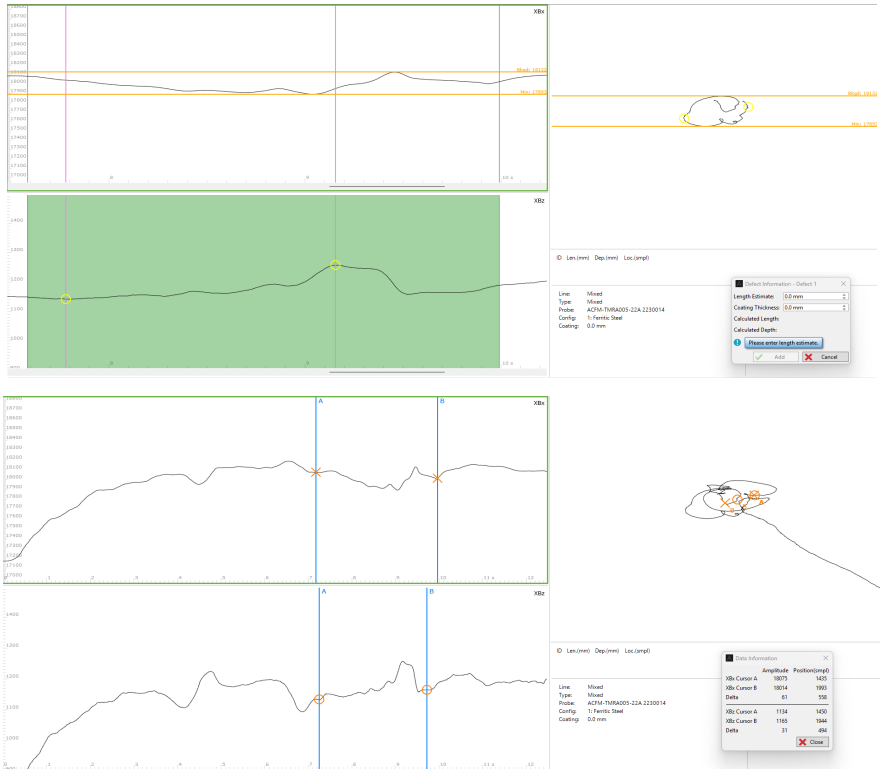
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端



技術者による影響　レベル３　第１回（TP８、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	236	6.8	33	17.1	111	1.7	20	14.9
S67 平板基準	矩形	108	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

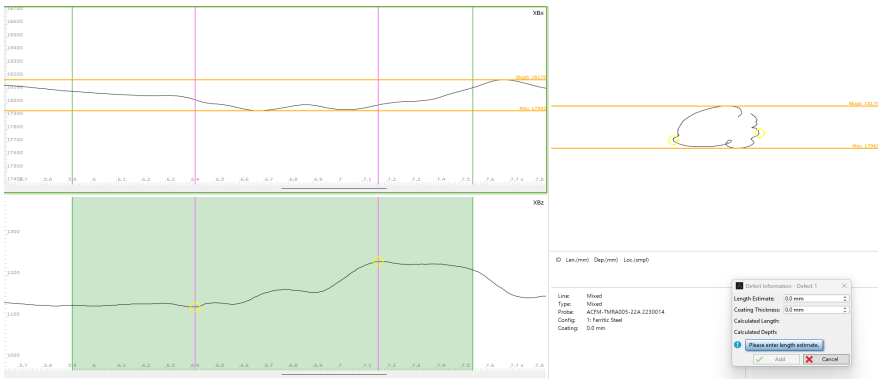
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

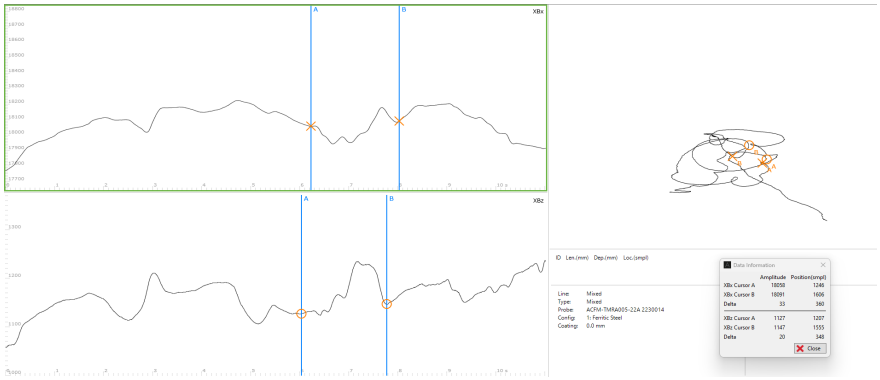
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel


A
B
XBx
XBz
Data Information
Amplitude
Position(smpl)
XBx Cursor A
XBx Cursor B
Delta
XBz Cursor A
XBz Cursor B
Delta
Close

技術者による影響　レベル３　第１回（TP８、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	104	4.5	39	8.5	59	0.3	21	9.0
S67 平板基準	矩形	62	ー	ー	ー	57	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

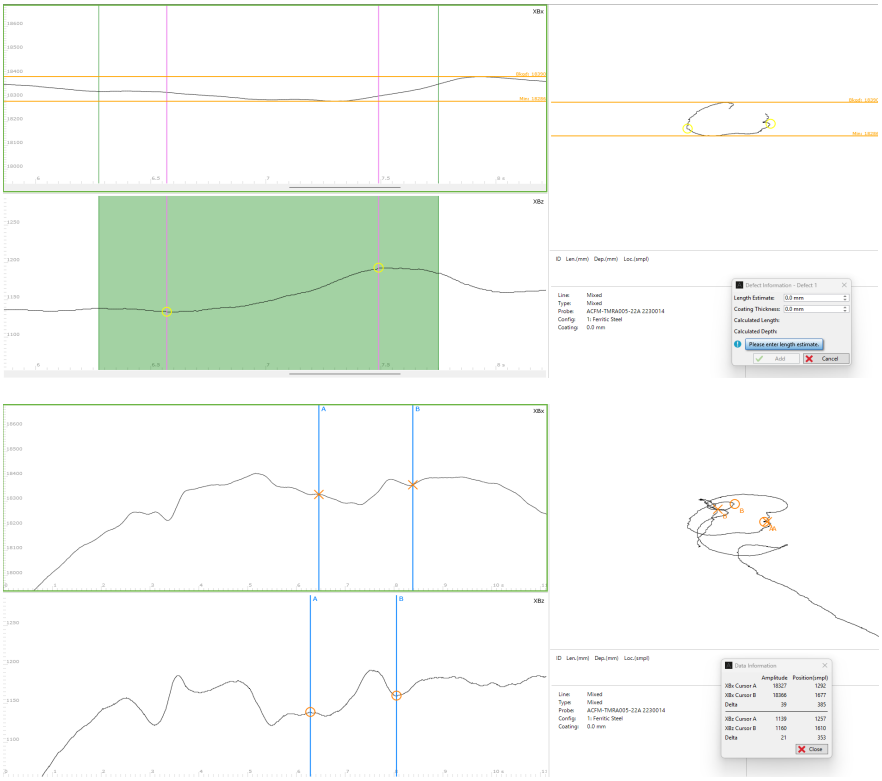
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 0.0 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

A
B
XBx
XBz
Data Information
Amplitude
Position(mpl)
XBx Cursor A 18327 1292
XBx Cursor B 18366 1677
Delta 39 385
XBz Cursor A 1139 1257
XBz Cursor B 1160 1610
Delta 21 353
Close

技術者による影響　レベル３　第１回（TP８、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	239	236	104		116	111	59	
S67 平板基準 （0mm）	矩形	156	ー	ー		131	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第１回（TP８、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

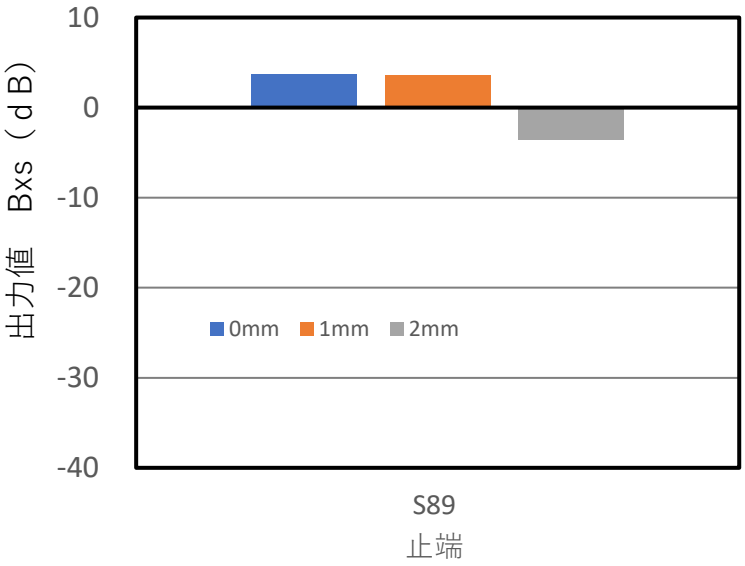
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	3.7	3.6	-3.5		-1.1	-1.4	-6.9	

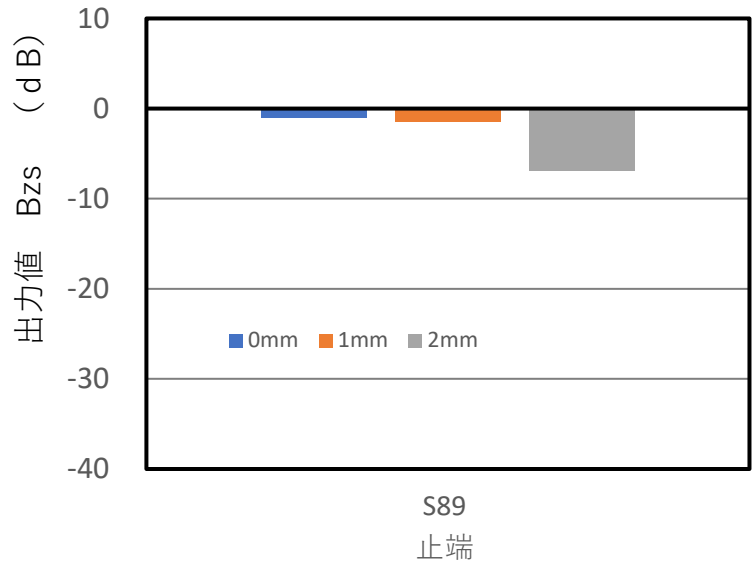
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-8、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第１回、TP-8、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第２回（TP８、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	324	6.3	39	18.4	125	-0.4	25	14.0
S67 平板基準	矩形	156	ー	ー	ー	131	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

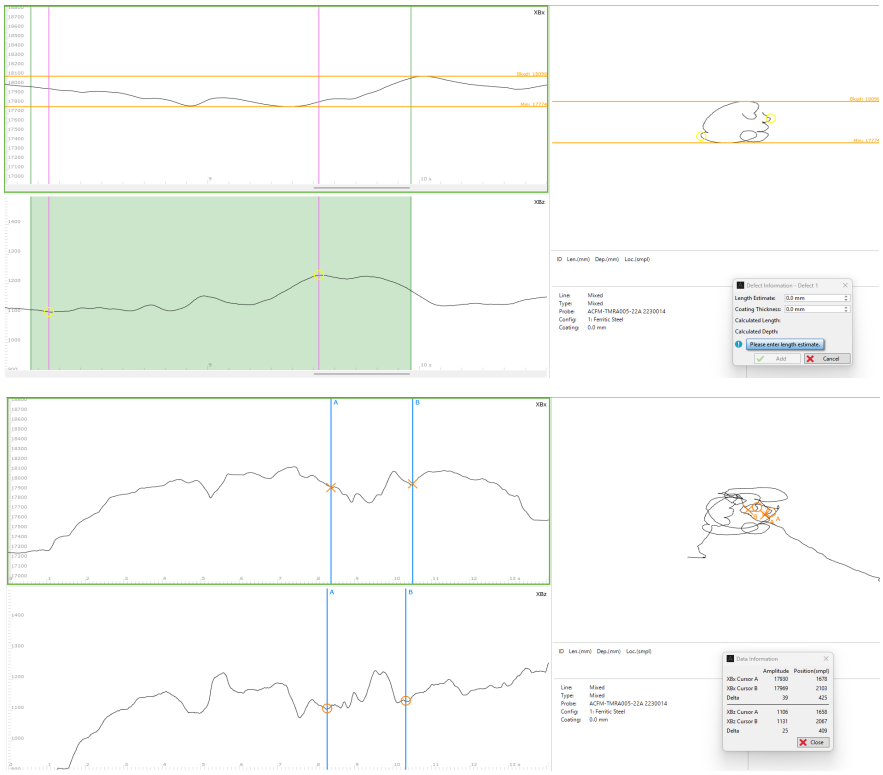
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 0.0 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

A
B
XBx
XBz
Data Information
Amplitude Position(mpl)
XBx Cursor A 17930 1678
XBx Cursor B 17989 2103
Delta 39 425
XBz Cursor A 1106 1658
XBz Cursor B 1131 2067
Delta 25 409
Close

技術者による影響　レベル３　第２回（TP８、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	240	6.9	94	8.1	110	1.6	17	16.2
S67 平板基準	矩形	108	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

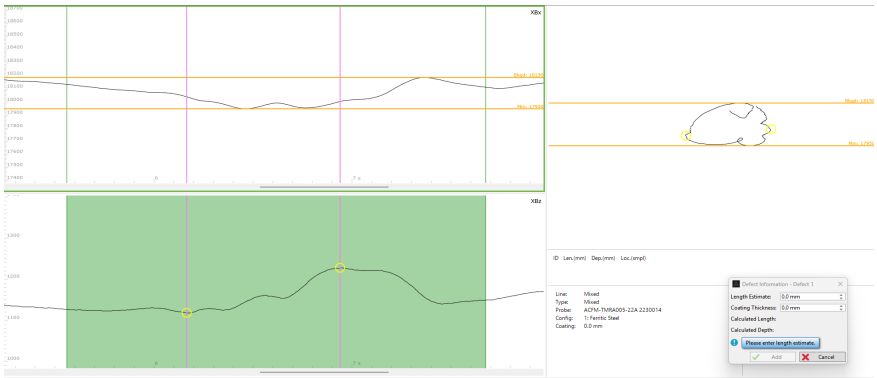
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

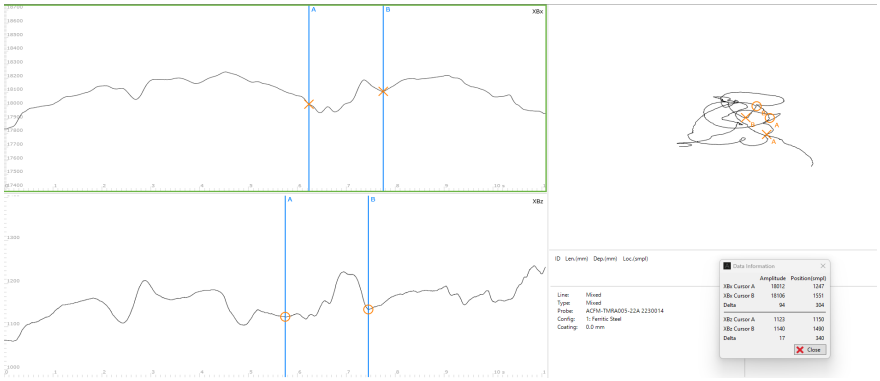
Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端





技術者による影響　レベル３　第２回（TP８、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	104	4.5	30	10.8	60	0.4	26	7.3
S67 平板基準	矩形	62	ー	ー	ー	57	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

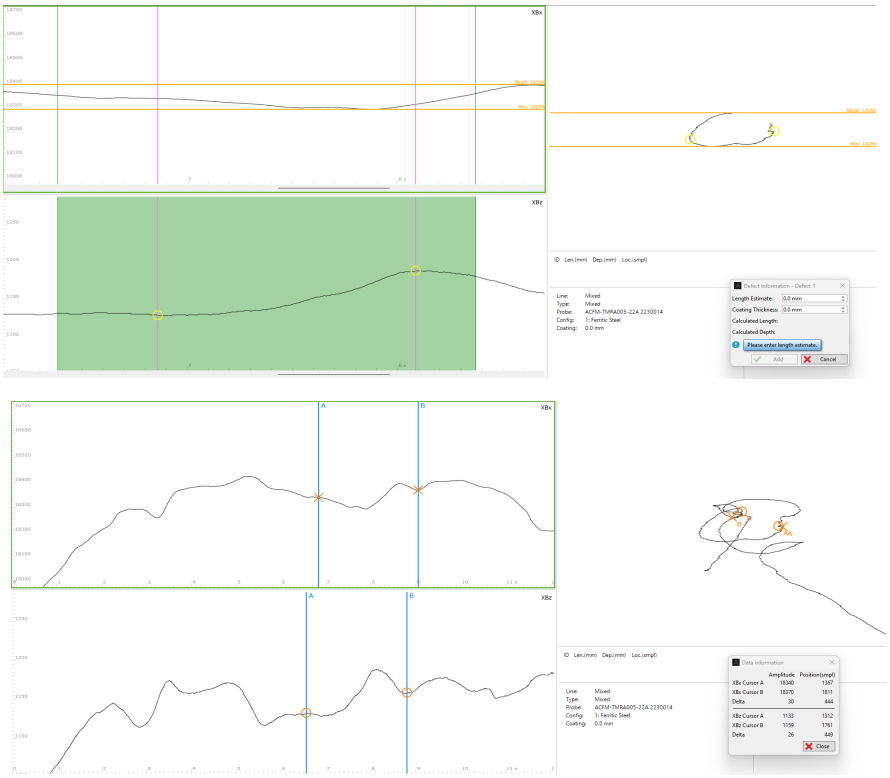
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端



技術者による影響　レベル３　第２回（TP８、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	324	240	104		125	110	60	
S67 平板基準 （0mm）	矩形	156	ー	ー		131	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第２回（TP８、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	０、１、２　mm					

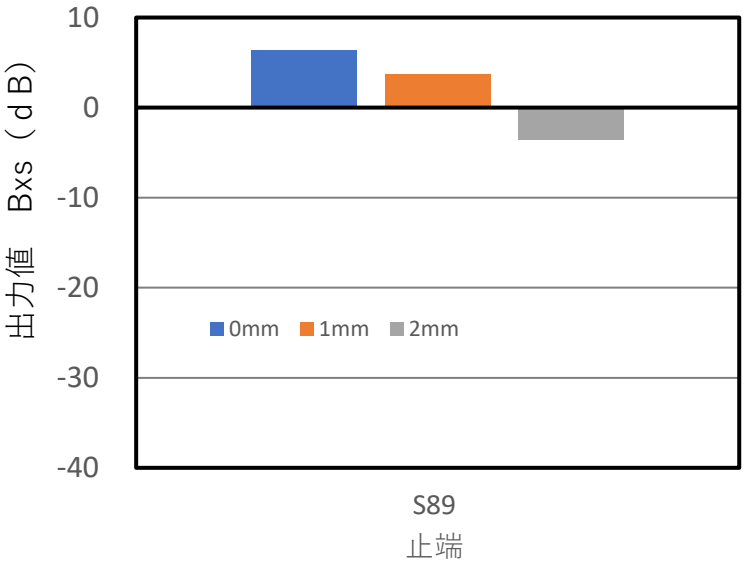
試験結果

きず（スリット）		出力値							
No.	形状	Bxs（dB）				Bzs（dB）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	6.3	3.7	-3.5		-0.4	-1.5	-6.8	

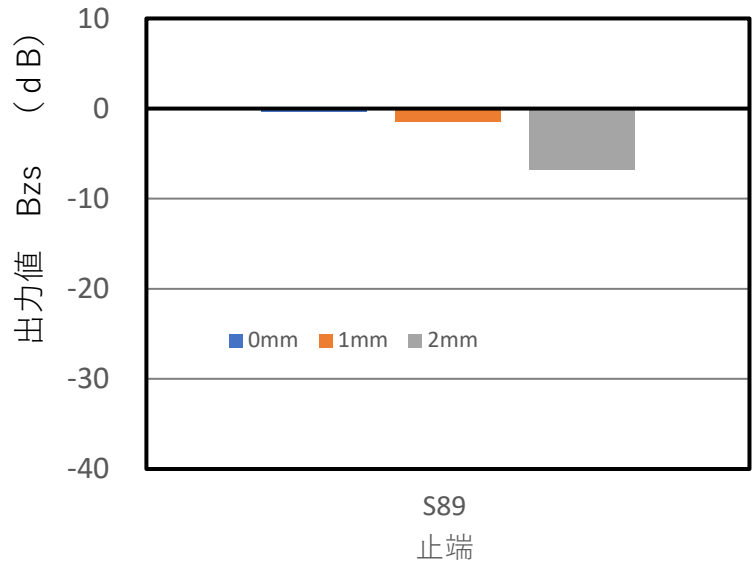
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-8、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第２回、TP-8、シングルA　（Bzs）

技術者による影響　レベル３　第３回（TP８、シングルA、０ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	５ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx（ー）	Bxs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）	Bz（ー）	Bzs（dB）	ノイズ（ー）	S/N（dB）
S89 止端	自然割れ	293	5.5	44	16.5	159	1.7	50	10.0
S67 平板基準	矩形	156	ー	ー	ー	131	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ0mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端



技術者による影響　レベル３　第３回（TP８、シングルA、１ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	1　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	246	7.2	82	9.5	110	1.6	19	15.3
S67 平板基準	矩形	108	ー	ー	ー	91	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

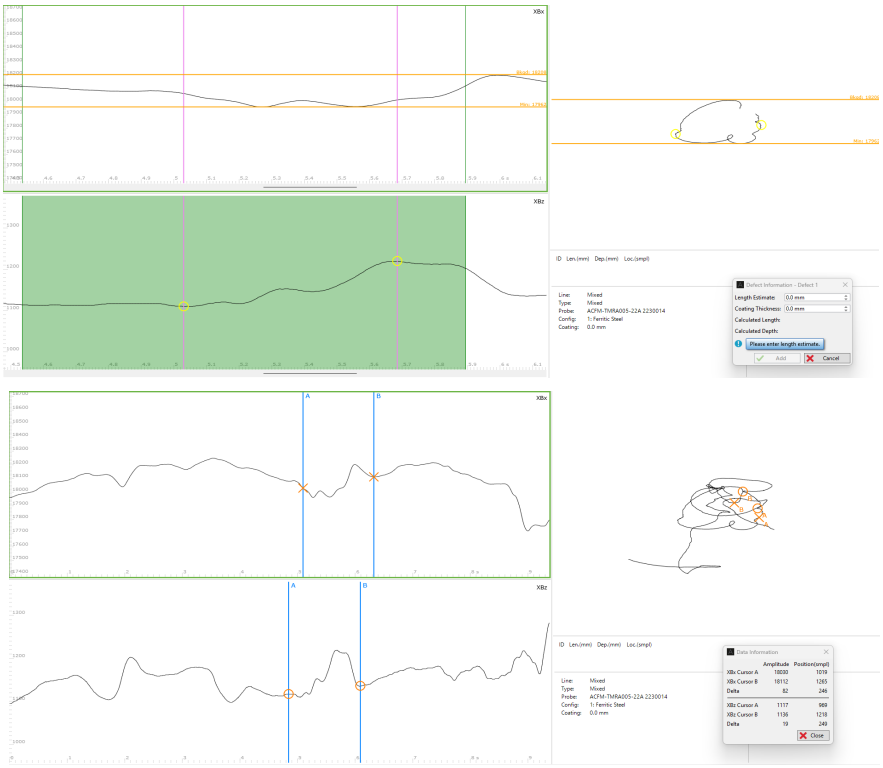
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ1mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端


XBx
XBz
Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TMRA005-22A 2230014
Config: 1: Ferritic Steel
Coating: 0.0 mm
Defect Information - Defect 1
Length Estimate: 0.0 mm
Coating Thickness: 0.0 mm
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel

A
B
XBx
XBz
Mixed
Type: Mixed
Probe: ACFM-TMRA005-22A 2230014
Config: 1: Ferritic Steel
Coating: 0.0 mm
Data Information
Amplitude
Position(cmpl)
XBx Cursor A 18020 1019
XBx Cursor B 18112 1265
Delta 82 246
XBz Cursor A 1117 989
XBz Cursor B 1136 1238
Delta 19 249
Close

技術者による影響　レベル３　第３回（TP８、シングルA、２ｍｍ）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx				Bz			
		Bx (ー)	Bxs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)	Bz (ー)	Bzs (dB)	ノイズ (ー)	S/N (dB)
S89 止端	自然割れ	103	4.4	20	14.2	57	0.0	21	8.7
S67 平板基準	矩形	62	ー	ー	ー	57	ー	ー	ー

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

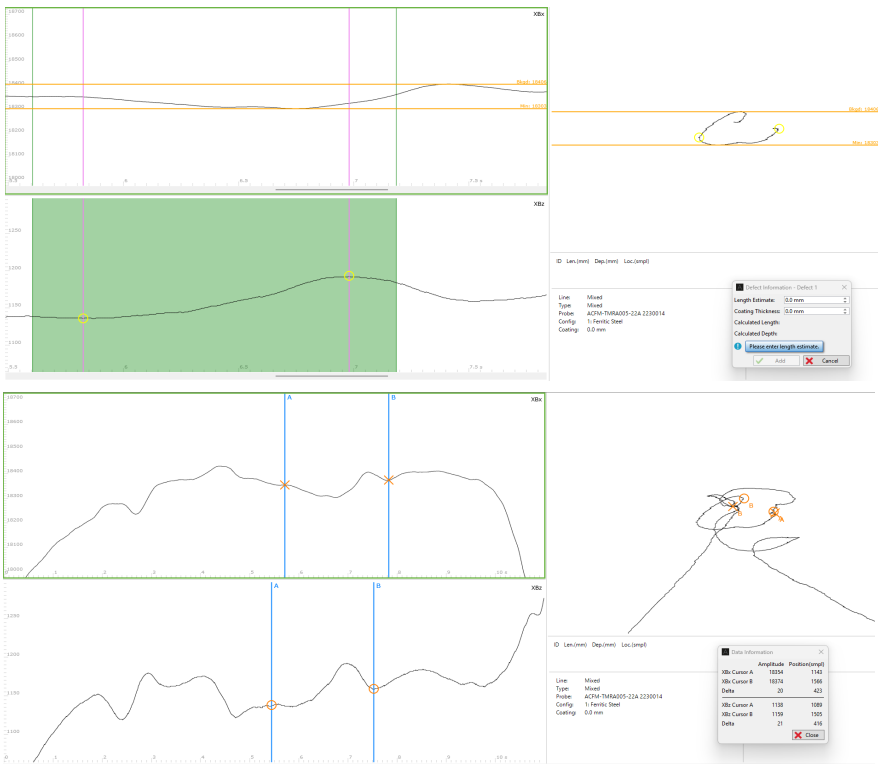
Bx、Bz ： 探傷器の出力値

Bxs 、Bzs ： S67（長さ4.0mm×深さ1.5mm）、リフトオフ2mmの出力値を基準（0dB）にした時の出力

S/N ： 出力値のSN比、20×LOG(Bx（又はBz）/ N)

S89

止端


XBx
XBz
Defect Information - Defect 1
Length Estimate:
Coating Thickness:
Calculated Length:
Calculated Depth:
Please enter length estimate.
Add
Cancel
Data Information
Amplitude
Position(cmpl)
XBx Cursor A
XBx Cursor B
Delta
XBz Cursor A
XBz Cursor B
Close

技術者による影響　レベル３　第３回（TP８、シングルA、出力値）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bx（ー）				Bz（ー）			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	293	246	103		159	110	57	
S67 平板基準 （0mm）	矩形	156	ー	ー		131	ー	ー	

ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bx、Bz ： 探傷器の出力値

技術者による影響　レベル３　第３回（TP８、シングルA、基準化）

試験条件

チーム名	ET技術者		試験者		ET　レベル３	
年月日	2025年12月19日					
探傷器	型式	AMIGO2（Eddyfi Technologies製）				
プローブ	型式	シングル方式A、TMRA005-22A				
試験片	番号	R7-TP８		材質	SM400A	
	形状	突合せ継手（綺麗な手動）				
探傷条件	周波数	5ｋHz				
	感度（ｄB）	Bx	ー	Bz	ー	
	位相（°）	Bx	ー	Bz	ー	
	探傷感度	ー				
リフトオフ	0、1、2　mm					

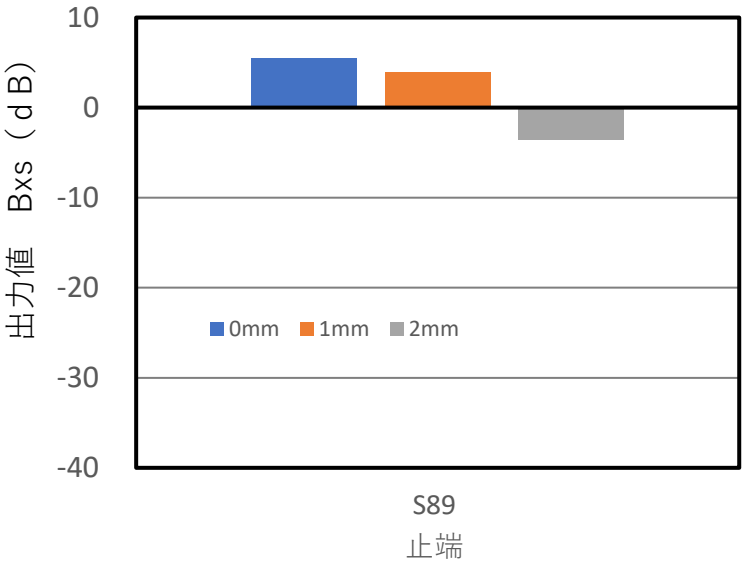
試験結果

きず(スリット)		出力値							
No.	形状	Bxs(dB)				Bzs(dB)			
		0mm	1mm	2mm		0mm	1mm	2mm	
S89 止端	自然割れ	5.5	4.0	-3.6		1.7	-1.5	-7.2	

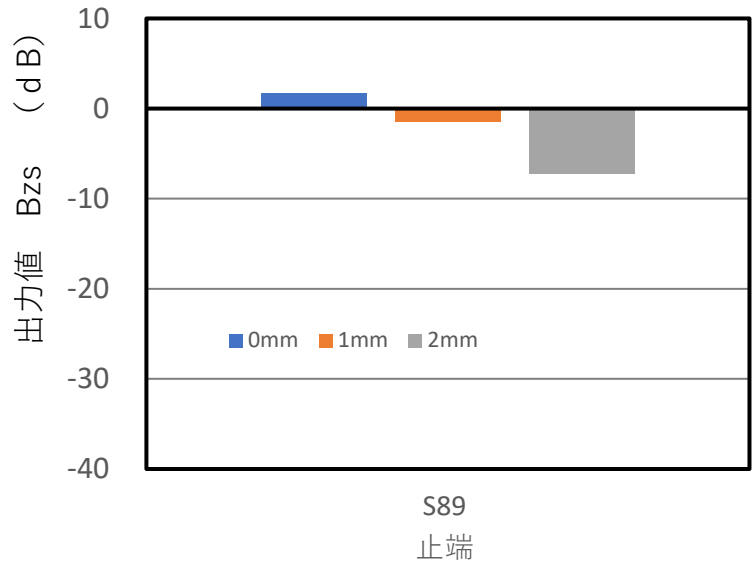
ー：対象外、×：バタフライプロットが視認されず、きずの検出が困難、

※：検出困難のため算出不可

Bxs 、Bzs ： S67(長さ4.0mm×深さ1.5mm)、リフトオフ0mmの出力値を基準(0dB)にした時の出力



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-8、シングルA　（Bxs）



技術者による影響　レベル３　第３回、TP-8、シングルA　（Bzs）

添付資料１３

検査機器カタログ

製品仕様

AMIGO2

進化するACFM技術



Eddyfi Technologies

進化するACFM
（交流場測定法）

ACFM®テクノロジーはその30年の歴史の中で、塗料やコーティングの上から精度よく表面開口キズを検出し深さを評価する技術として確かな評価を受けてきました。先駆けとなった Amigo® ACFM 装置は、頑丈さ、信頼性、使いやすさの面で高評価を得ています。現場で求められる速度、信号品質、可搬性を向上するために進化する時が来ています。Amigo2 をご紹介します。

より素早い検査と、データ品質の向上

Amigo2は、先代Amigoよりもデータ処理を大幅に高速化できる高度な信号取得および処理システムを中心に設計されており、データレンジは14倍向上しています。 これにより、より滑らかで高解像度の表示が提供され、小さな欠陥の検出性能と検査可能なコーティングの厚さが向上します。

ソフトウェア：ポータブル本体搭載、リモート制御

Amigo2 は、電子機器、マルチタッチディスプレイ、およびストレージを1つの頑丈な筐体に組み込んだ、完全一体型の装置です。これにより、遠隔接続のコンピュータとケーブルが不要になり、可搬性が向上します。もちろん、用途に応じて遠隔制御用コンピュータも利用可能です。

プローブの下位互換

Amigo2 には、適切なQPCファイルを読み込むだけで、すべての以前のAmigoプローブ（アレイおよび標準のマニュアルプローブ）の使用をサポートするコネクタを装備しています。Pace®ペンシルプローブは、専用のSensu®コネクタを使用することで利用可能です。さらに、複数のプローブを同時に Amigo2 へ接続し、ソフトウェアでそれらをすばやく切り替えることができます。

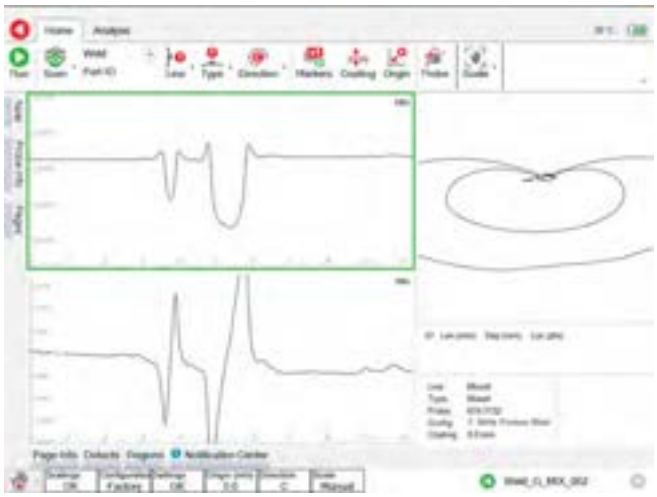
適用例

Amigo2 が主に注力するのは、塗料やコーティングの上から様々な金属部品の表面開口キズを検出し、その深さを評価することです。 例えば以下のような検査適用例が挙げられます。

- 溶接部検査：標準プローブ、幅広アレイプローブ
- １人、条件に応じて２人オペレーション（例：狭隘部の検査）
- 表面が高温な条件下
- 厚いコーティング下の検査
- ネジ山の検査
- 飛まつ帯（スプラシュゾーン）の検査

ACFM検査の本質：Assist

経験豊富なACFMオペレーターは、使い慣れた Bx/Bz 信号軌跡と、Amigo2 画面の中心に配されたバタフライ表示ですぐに難なく使い始めることができます。マルチタッチインターフェイスは、リボン表示からすべてのソフトウェア機能へ非常に直感的にアクセスできます。



世界中に展開する、
Eddyfi Technologies サービスセンター

メンテナンスは、貴重な資産を最高の動作コンディションに保つために重要です。世界中のサポートセンターにアクセスすることで迅速なターンアラウンドが実現し、Amigo2 を現場で長期間運用でき、輸送と運用機会損失によるコストを最小限に抑えます。

進化のためのプラットフォーム

Amigo2 は、新世代のACFMプローブ（マニュアルまたはアレイ）で使用されるSensu2コネクタを備えています。Sensu2コネクタは、高速な大開口アレイ検査を行うための、最大8つのデジタル入力をサポートします。Amigo2 と搭載の Assist ソフトウェアは、進化したACFMプローブを使用できるように完全に設計されています。

AMIGOモデル間比較表

AMIGO（生産終了モデル）	AMIGO2	AMIGO2 SE
限定的なデータ取得速度 （シングルアナログインプット）	高速データ採取 （2−8 デジタルインプット）	高速データ採取 （2−8 デジタルインプット）
従来コネクタのみ	従来AMIGO、SENSU1(PACE) SENSU2プローブコネクタ搭載	従来AMIGO、SENSU1(PACE) SENSU2プローブコネクタ搭載
アレイ検査はオプション	アレイ標準搭載	単一素子
プローブ設定ファイルは独立して PC上で保管	プローブ設定はプローブへ直接保存 （SENSU1およびSENSU2）	プローブ設定はプローブへ直接保存 （SENSU1およびSENSU2）
単一周波数ーデゥアルへはアップグレード	デゥアル/マルチ周波数	デゥアル/マルチ周波数
外部PCで操作、従来のAssistソフトウェア	一体型（タッチスクリーン）、RDAUモード （PC）新しい直感的なAssistソフトウェアは 継続的に進化	一体型（タッチスクリーン）、RDAUモード （PC）新しい直感的なAssistソフトウェアは 継続的に進化
エンコーダインプット：x１（プローブ経由）	エンコーダインプット：x２（プローブ経由、 外部I/Oコネクタ）	エンコーダインプット：x２（プローブ経由、 外部I/Oコネクタ）



*アレイプローブはAmigo2 SEではサポートされません

仕様

装置本体

寸法 (W × H × D)		355 × 288 × 127 mm
重量（バッテリ搭載時）		6.6 kg
体積		13 L
電源仕様		100–240 VAC, 50–60 Hz
電源		アダプタから直流VACまたは搭載バッテリ
バッテリ	タイプ	リチウムイオン、充電式、DOT準拠
	バッテリー持ち	6～8時間
ビデオ出力		HDMI
エンコーダ入力		2軸、90°位相
コネクション		Gigabit Ethernet, Wi-Fi, Dual Mode Bluetooth® 2.1, 2.1+EDR. 3.0, 3.0+HS, 4.0 (BLE), USB 2.0 (×3)
画面		26.4 cm（10.4インチ） 無反射（ARコーティング） 指紋防止（疎油性コーティング） 3 mm（1/8インチ）、化学的に強化したガラスカバー 光学的に結合されたLCDとタッチスクリーン パッシブバックライト
データストレージ		SSD, 100 GB
冷却		完全密閉、ファンレス
利用可能なプローブ		SENSU, Sensu2, AMIGO
利用可能なケーブル長さ		最大50m
周波数		5 kHz および 50 kHz
データ分解能		16ビット

利用環境

保護等級	IP65設計
動作温度	0 ~ 40℃
動作湿度	95%以下、結露なきこと
保管温度	-20 ~ 60°C
保管湿度	95%以下、結露なきこと
準拠規格	ASME, EN61010-1, CE, WE

2022-03

掲載される情報の正確性はこのドキュメントの発行時点までのものです。実際の製品仕様は、ここに記載されているものと異なる場合があります。
©2020 Eddyfi Canada, Inc. Eddyfi, Amigo, SENSU, TSC, ACFM、およびそれらに関連するロゴは、米国およびその他の国における Eddyfi NDT、Inc.の商標または登録商標です。Eddyfi Technologiesは、製品の提供および仕様を予告なしに変更する場合があります。

主な仕様 μS₂G₂-ARRAY

一般仕様

電源	110V-220V、50-60Hz リチウムイオンバッテリー 8時間駆動 自動選択
サイズ 重量	9 x 16.5 x 4.5cm 1.70 k g(バッテリーあり) 1.25 k g(バッテリーなし)
PC接続	ギガビットイーサネット WiFi
適合規格	Rohs
使用環境温度	0° ~50°C
入力/出力	» RJ45 イーサネット » 41-Pin コネクター



アレイ渦電流

周波数帯	20 Hz ~ 6 MHz
励磁モード	連続
プローブドライバ	1
ドライバー電圧	» 0~10 Vpp (シングルドライバ) » 0~20 Vpp (プッシュプル)
出力電流	最大0.4 A
リファレンス	1
プローブ入力	2
同時励磁周波数	最大5周波
外部MUXを含む チャンネル数	128
内部muxチャンネル	32
A/Dコンバータ	24 bits
データフォーマット	32 bits
サンプリングレート	40,000データポイント/秒

SG NDT Inc
425, 3e Avenue, suite 200, Lévis,
Québec, CANADA
Phone : +1418 830 8808
Website : www.sgndt.com

SG NDT Sarl
190, route de la Croix d'Evieu
38110 St Clair de la Tour, FRANCE
Tél : +33 (0)6 51 49 00 36

info@sgndt.com

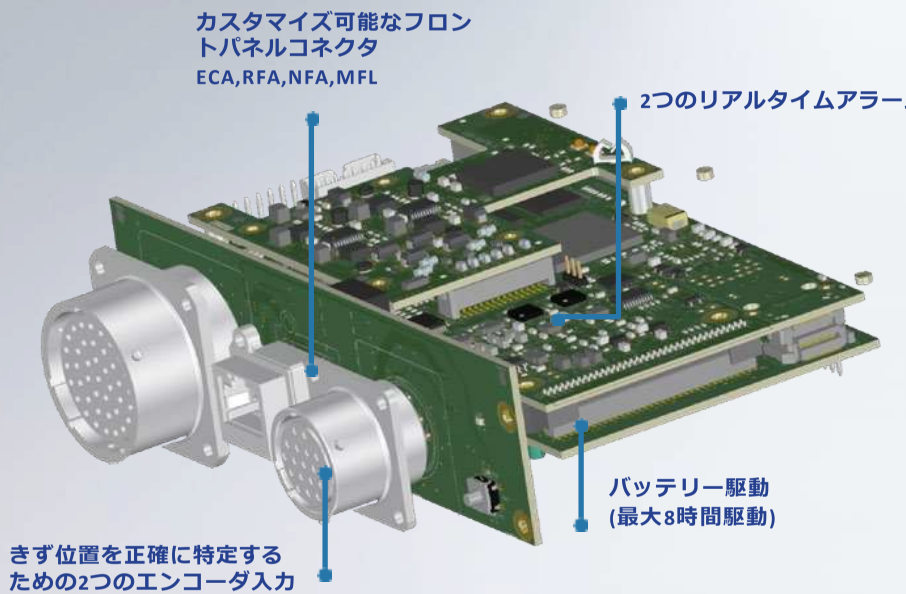
ディービー株式会社
〒530－0026
大阪市北区神山町2-1 若杉梅田ビル601
TEL06-6809-3762 info@db-kk.com
http//www.db-kk.com

μS₂G₂ - Array



様々なアプリケーションに適用できるように
設計されたコンパクトなアレイ渦電流探傷装置

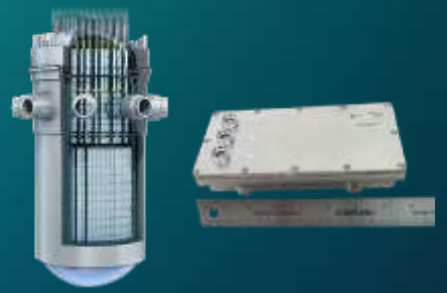
溶接検査や熱交換器検査アプリケーションを開発したいと考えている開発者にとって、このプリント回路ボードは最適なものです。
複数のアプリケーション向けに設計された複雑なソフトウェアが必要な高価な装置ではなく、特定のニーズに合わせたカスタマイズを行うことで、最適な機能を持つ費用対効果の高い装置を導入することが出来ます。
この新しい装置の可能性を示す2つの事例を紹介します。



完全防水密閉および圧力容器原子炉溶接検査:

SG-NDTは、原子力発電所の保守サービスにおいて、アレイ渦電流装置とアレイ渦電流プローブを一体化することを求められました。
アレイ渦電流装置には、耐放射線性と64チャンネルアレイプローブとの接続性に加え、完全防水の密閉性も必要でした。
このソリューションではロボットアームの先端にプローブを配置し、水中12メートルで最大64チャンネルを制御しながら、最大1m/秒の移動をしました。
これが実現できたのはSG-NDTの独自技術により、装置の熱放散量が少なく（10W未満）、重量が2ｋｇ以下であったためです。





溶接検査アプリケーション:石油・ガス

SG-NDTは、高所での溶接部検査で、応力腐食割れを検出するのに適したアレイ渦電流プローブを設計開発しました。
装置は小型ポータブルでベルトに取り付けることが出来る為、作業者は片手で溶接部を検査し、もう一方の手でPCタブレットを使用して取得した検査データの検証をすることが可能となりました。

OEMボードで制御可能なソフトウェア

EMMA:

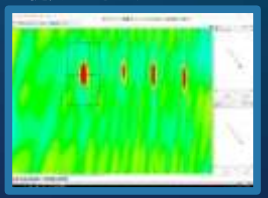
SG-NDTのEMMAデータ収集&分析ソフトウェアを使用することにより、μS2G2の機能を十分に理解することができます。

LabVIEW:

LabVIEWの為のソフト開発キットは、装置とのインターフェイスを短時間で作成するのに役立ちます。

API ドキュメンテーション:

SG-NDTはアレイ渦電流装置とインターフェイスの為の全ての情報をご提供致します。また、インターフェイスのプログラムとTCP/IPリンクによるデータ取得についてもご提供いたします。

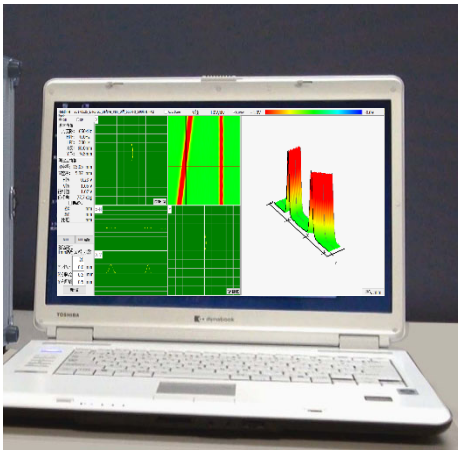


アレイ プローブ:

熱交換器または表面および溶接の検査に使用されるすべてのSG-NDTのプローブはこの装置で機能します。
カタログについてはSG-NDTのウェブサイトをご覧ください。



鋼鈑腐食減肉検査装置　LF01



表示画面



装置写真

原理

低周波の交流漏洩磁束法を用いて裏面減肉の検出を可能とした探傷装置です。

信号の検出に通常の渦電流探傷法と同等の同期検波回路を使用することで、デジタルデータの記録、解析による欠陥の判定が可能となっております。

特徴

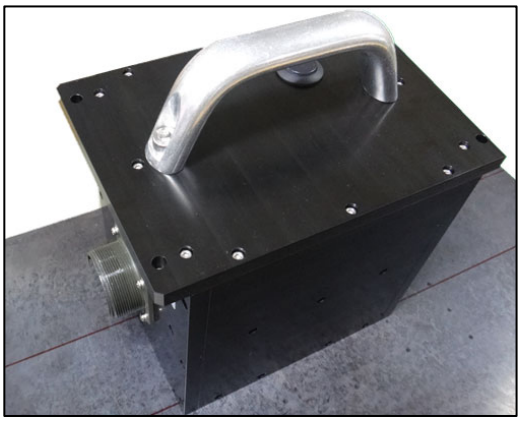
- 全面探傷が可能
- 鋼板、100A 以上の鋼管に適用可能
- 1~12mm の肉厚に適用可能
- 表裏面減肉、貫通孔(φ3 以上)の検査
- 全面探傷可能。
- 2D 及び 3D 描画
- デジタルでのデータ収集、評価が可能
- 被検体への残留磁化無.し
- 検査幅 100mm(オプションにより変更可)
- 塗膜上からの検査が可能

仕様

・検査周波数	500Hz～50ｋHz
・励磁ＣＨ	1CH
・検出ＣＨ	16CH(オプションにより変更可)
・感度	10~40dB　0.1dB ステップ
・位相	0~359.9°　　0.1°ステップ
・ＯＳ	Windows10/11
・通信	Ethernet

一般仕様

・電源	AC100V　±15%		
・使用環境	温度範囲　0℃～	40℃	結露無き事
	湿度　　70%		結露無き事
・重量	探傷器本体	6kg	
	センサー	4kg	



センサー写真(16ch 有効幅 100mm)

アスワン電子株式会社

〒556-0005　大阪市浪速区日本橋5丁目14番15号松竹ビル3階

TEL　06(6635)1881　FAX　06(6635)1880

S2G2-800

渦電流探傷装置



コントローラー：

チューブ検査のためのモーター回転デバイスを
駆動することができます



プローブインターフェースモジュール：

様々な種類のコネクターに対応、お客様の仕様に応じて
カスタマイズできます。

I/Oコネクター：

» エンコーダー信号.
» 4リアルタイムアラーム入力
» 自動シーケンスに対応する
I/O入出力



プローブコネクター：

41ピンのコネクターはすべてのあらゆる探傷方法
(アレイ, リモートフィールド渦電流, 漏えい磁束,
ニアフィールド) に対応します。高価なアレイプ
ローブコネクタを必要としません。

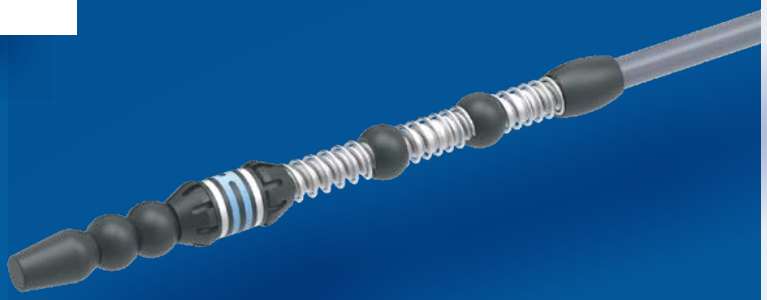
電源コネクター

3つの電源モードで動作:

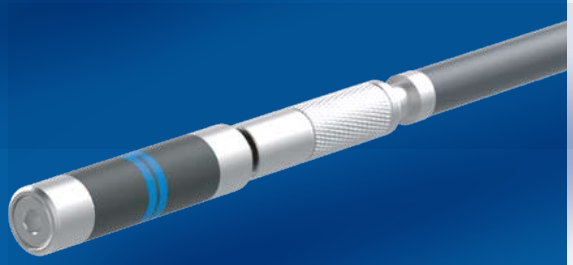
- 内部バッテリー
- 外部バッテリーパック
- 24 V-DC電源アダプター

OUR BEST SOLUTIONS
お客様のご要求に応じたカスタムメイド

ボビンプローブ
スチームジェネレータチューブ検査



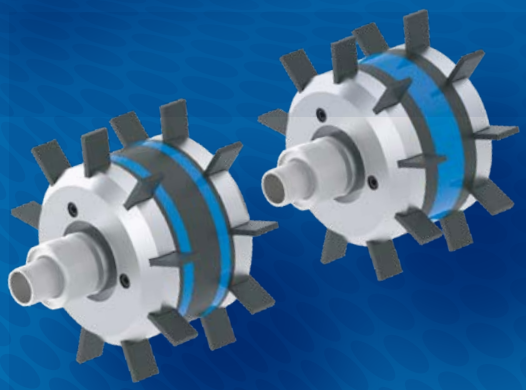
渦電流探傷 (ECT) プローブ
熱交換器チューブ検査



リモートフィールド渦電流 (RFEC) プローブ
ボイラーチューブ検査



アレイリモートフィールド渦電流 (RFEC) プローブ
配管検査

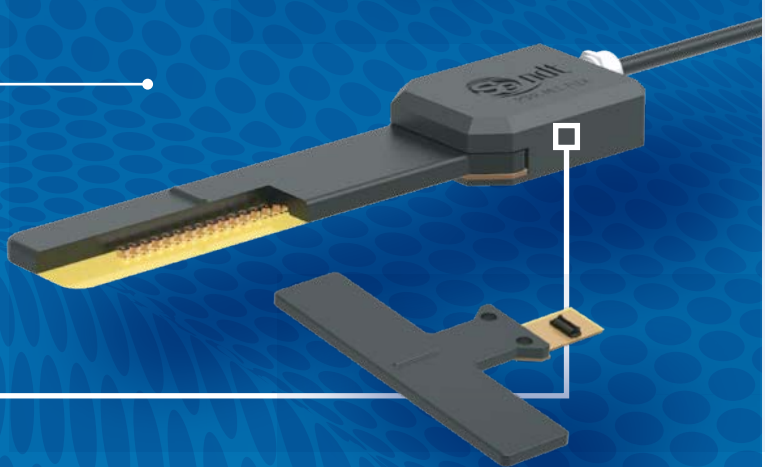


アレイShapeプローブ
表面検査

センサー部が交換可能です。 マルチプレクサーによって
様々なフレキシブルアレイを使用することができます。

組込みマルチプレクサー :

プローブ組込タイプのマルチプレクサーは、優れたコスト-
パフォーマンスを実現します。



主な仕様 S2G2-800

一般仕様

電源仕様 （自動選択）	AC110/220 V, 48 ～ 63 Hz
ハウジング	完全密閉構造
サイズ	33 x 26 x 14 cm 4.75 Kg
重量	4.75 kg バッテリーなし 5.75 Kg 内部バッテリー搭載
PC接続 インターフェース	ギガビットイーサネット 1000BASE-T
適合規格	CE, Rohs
バッテリータイプ	充電式リチウムイオン電池 Dot認定
バッテリー容量	5 時間 （外付けバッテリーパック 使用時は8時間）
使用環境温度	0 ～ 50℃
入力/出力	» RJ45 イーサネット » 41 Pin プローブコネクタ » 39 Pin 絶縁I/O » 24 VDC 入力

渦電流 (ECT)

周波数帯	20 Hz ～ 2 MHz
励磁モード	» 連続 » マルチプレクス » スーパーマルチプレクス
励磁/ コイルドライバー	完全独立2ドライバー
ドライバー電圧	» 0 ～20 Vpp (シングル) » 0 ～ 40 Vpp (プッシュプル)
出力電圧	1 A max
リファレンス 回路	バランス回路のための 2ドライバー
プローブ入力	» 8 » 128 : マルチプレクス
同時励磁周波数	最大5周波
渦電流 チャンネル数	» 40 : 同時励振モード » 128 : マルチプレクスモード » 640 : スーパーマルチ プレクスモード
A/D コンバーター	24 bits
データフォーマット	32 bits
アラーム	4独立リアルタイムアラーム
サンプリングレート	40,000 データポイント/秒

リモートフィールド渦電流 (RFEC)
& ニアフィールドテスティング (NFT)

周波数帯	20 Hz ～ 25 KHz
励磁モード	» 連続 » マルチプレクス » スーパーマルチプレクス
プローブドライバ	完全独立2ドライバー
ドライバー電圧	0 ～2 0 Vpp (シングル) 0 ～ 40 Vpp (プッシュプル)
出力電流	最大 1 A
プローブ入力数	8
同時励磁周波数	最大5周波
渦電流 チャンネル数	» 40 : 同時励振モード » 128 : マルチプレクスモード » 640 : スーパーマルチ プレクスモード
A/D コンバーター	24 bits
データフォーマット	32 bits
サンプリングレート	40,000 データポイント/秒

漏えい磁束 (FLT)

プローブタイプ	» 誘導コイル » ホール素子 » 磁気抵抗効果 (GMR)
プローブ入力	8
渦電流 チャンネル数	» 40 : 同時励振モード » 128 : マルチプレクスモード
A/D コンバーター	24 bits
データフォーマット	32 bits
サンプリングレート	40,000 データポイント/秒

渦電流アレイ (ECA)

チャンネル数	64,128, 256, 512
周波数帯	20 Hz to 2 MHz
マルチプレクサ	組込マルチプレクサ
コネクター	41 Pin プローブコネクター
ドライバー電圧	0-20 Vpp (シングル)

SG NDT Inc
425, 3rd Avenue Room 200
Lévis, Québec, G6W 5M6, CANADA
Phone : +1 418 830 8808
Website : www.sgndt.com

SG NDT Sarl
190, route de la Croix d'Evieu
38110 St Clair de la Tour, FRANCE
Tél : +33 (0)6 51 49 00 36

ディービー株式会社
〒530-0026
大阪市北区神山町2-1　若杉梅田ビル601
TEL06-6809-3762 info@db-kk.com
http://www.db-kk.com

Conception & impression : notrestudio.fr
1060